

アルファベットの連結表

語尾に きた時	語中に きた時	語頭に きた時	書き順	基本形	相当する ローマ字	アルファベットの名称	
ل	ل	ا	ا	ا	a,i,u	アリフ(alif)	1
ب	ب	ب	ب	ب	b	バー(bā')	2
ت	ت	ت	ت	ت	t	ター(tā')	3
ث	ث	ث	ث	ث	th	サー(thā')	4
ج	ج	ج	ج	ج	j	ジーム(jīm)	5
ح	ح	ح	ح	ح	h	ハー(hā')	6
خ	خ	خ	خ	خ	kh	ハー(khā')	7
د	د	د	د	د	d	ダール(dāl)	8
ذ	ذ	ذ	ذ	ذ	dh	ザール(dhāl)	9
ر	ر	ر	ر	ر	r	ラー(rā')	10
ز	ز	ز	ز	ز	z	ザーイ(zāy)	11
س	س	س	س	س	s	スイーン(sīn)	12
ش	ش	ش	ش	ش	sh	シイーン(shīn)	13
ص	ص	ص	ص	ص	ṣ	サードウ(ṣād)	14
ض	ض	ض	ض	ض	ḍ	ダードウ(ḍād)	15

語尾に きた時	語中に きた時	語頭に きた時	書き順	基本形	相当する ローマ字	アルファベットの名称	
ط ط ط		ط ¹	2↓ ¹	ط	t	ター(tā')	16
ظ ظ ظ		ظ ¹	2↓ ³	ظ	dh	ザー(dhā')	17
ع ع ع		ع ¹		ع	'	アイン('ayn)	18
غ غ غ		غ ¹	2↓ ²	غ	gh	ガイン(ghayn)	19
ف ف ف		ف ¹	2↓ ²	ف	f	ファー(fā')	20
ق ق ق		ق ¹	23↓ ¹	ق	q	カーフ(qāf)	21
ك ك ك		ك ¹	2↓ ²	ك	k	カーフ(kāf)	22
ل ل ل		ل ¹	↓	ل	l	ラーム(lām)	23
م م م		م ¹		م	m	ミーム(mīm)	24
ن ن ن		ن ¹	2↓ ¹	ن	n	ヌーン(nūn)	25
ه ه ه		ه ¹		ه	h	ハー(hā')	26
و و و		و ¹	↓ ²	و	w	ワーウ(wāw)	27
ي ي ي		ي ¹	23↓ ¹	ي	y	ヤー(yā')	28
			1↓ ²	ء	'	ハムザ(hamza)	
ة			23↓ ¹	ة	t	ター・マルブータ (tā' marbūta)	

パスポート
初級
アラビア語
辞典

編者

本田孝一・石黒忠昭

協力

ヌールッディーン・ナクシュベンディー

白水社

装丁 重原 隆

さし絵 高田英子

地図 五島工房

アラビア語
手書き文字 本田孝一

まえがき

アラビア語は中東 21 カ国の共通の国語であり、ユネスコなどの国連機関の公用語の一つとして定められている言語である。また、イスラム教の聖典『コーラン（クルアーン）』の書かれた言葉として、イスラム文明発展の最も重要な基礎であり、世界史のなかでも文化的、学問的に大きな役割を担ってきた。また世界中のイスラム教徒が使用する共通の言葉でもある。しかしこれまでは日本において、アラビア語に対する関心はあまり高くはなかった。そのうえ、たとえアラビア語を勉強しようと思っても、手頃な入門書を入手することすらできない状況であった。言わんや辞典に至っては、現在でも欧米の学者がまとめた研究者用のものがあるだけである。したがって学習者は不承不承その研究者用の辞典を使わざるを得なかった。

アラビア語は、「語根」というものを中心にそれぞれの単語が展開し、派生していく特徴をもった言語であり、その「語根」をベースに一般的な辞典は編纂されている。初学者にとってこの「語根」のシステムを完全に理解することは至難の業である。

その点この『パスポート初級アラビア語辞典』は、従来の語根中心の編纂方式をとらず、完全にアルファベット順に配列することによって、初学者でもアラビア語を学習しはじめたその日から使えるよう編まれている。また、見出し語に関しては、初学者がアラビア語を学びはじめて1年から2年の間に出くわすであろう基本単語だけを厳選し、それぞれ最も基本的な用例をつけるよう心がけた。発音に関しては、発音符号の他に、カタカナによる発音表記も並記した。

ところで、前述のごとくアラビア語を国語としている国は21カ国にも及ぶため、当然ながら国、地方によりさまざまな方言（これを「アーンミーヤ」と呼ぶ）が存在する。エジプト方言、シリア方言、サウジ方言、イラク方言、モロッコ方言、など。しかしこの辞典では、あくまでも標準語（これを「フスハー」と呼ぶ）に限り、「アーンミーヤ」は2、3の箇所を除き、原則的に載せていない。「フスハー」は『コーラン（クルアーン）』の書かれた言葉として、アラブ諸国すべてに共通して使われている現代アラビア語の書き言葉であり、同時に公の場などで使われる上品な話し言葉でもある。

さて、この辞典がこの度『パスポート初級アラビア語辞典』という形で陽の目を見るに至ったことは編者にとって望外の喜びである。実はそ

れを可能にしてくれたのは、最初の企画から編集・校正までのすべての段階で精力的に編者を引っ張っていった白水土社編集部の岩堀雅己さんのおかげである。改めて同氏に感謝する次第である。

またアラビア語の用例に関しては、外務省研修所講師のヌールッディーン・ナクシュベンディー氏に発音符号に至までひとつひとつチェックしていただいた。ここに彼の積極的な尽力に心から感謝すると同時に、アラビア語学者としての彼の熱情に改めて敬服する至りである。

最後に、この辞典は前述のごとく、アラビア語学習の第一段階のはじめから使用できるように作成しており、学習者が単語を引くばかりでなく、できたら全部暗記してもらいたい性質のものである。アラビア語に関心をもつひとりでも多くの人がこの辞典を踏み台としてさらに飛躍して、いつの日かアラブ世界に旅立たれんことを切に願って止まない。

1997年1月

編 者

使用の手引き

1 見出し語

見出し語は約4200語である。その選択は、『アラブ語辞典』（川崎寅雄編）、《Wörterbuch des arabischen Grundwortschatzes》などを中心に、入手可能なかぎりの辞典・参考書等を参照し、組織的かつ統計的に調査し、アラビア語の基本語彙を厳選した。また最も頻度の高い基本単語として約500語を選び出し、窓見出しとした。

2 配列

取り上げた単語の配列は、まえがきで述べたように「語根」順ではなく、完全にアルファベット順（**؛** は **ي** の後とした）に配列した。その際のアルファベット、符号付きのアルファベット、あるいは補助符号などの順序は以下のように統一した。

- 1) 定冠詞の付いた単語（例えば、固有名詞など）は、定冠詞をとった形で語順を決めた。
- 2) アルファベットに付けられる発音符号について、シャッダ符号（重子音符号）、マッダ符号（「ア」の長母音）は語順のうえでは考慮に入れなかった。
- 3) 同じ字母の単語の場合、発音符号の順番は、ファトハ（**َ**）、カスラ（**ِ**）、ダンマ（**ُ**）の順とした。
- 4) アリフの文字は、（**ا**）と（**آ**）の形があるが、（**ا**）を（**آ**）に先行させた。
- 5) ヤー（**ي**）の文字は、（**ي**）と、下に2点の付かない（**ى**）：「アリフ・マクスーラ」と呼ばれる）という形があるが、（**ي**）を（**ى**）に先行させた。
- 6) ハムザ（**ء**）は、単独で置かれる形（**أ**）、アリフとともに使われる形（**إ**）、ワーウとともに使われる形（**ؤ**）、ヤーとともに使われる形（**ئ**）の4種類ある。語順は（**أ** → **ء** → **ؤ** → **ئ** → **ب**）とした。

3 発音

見出し語には初学者の便に供するようにカタカナの発音表記も並記した。もちろん日本語の音とは異なる音をいくつももつアラビア語の単語をカタカナで表記することは限界があるが、できる限り原音に近づけるように心がけた。なお語尾の発音に関しては、次の規則で統一した。

- 1) 語尾のタンウィーン（nを加えて発音すること）については、日

常的な発音を重視し、いくつかの例外を除いて、タンウィーンをとった形で示してある。

- 2) ター・マルブータ (ٹ) も 1) と同様に省略した。
 3) 語尾にハムザ (ء) の u 音がくる場合、カナは、小さな「ウ」で示してある。また語尾の単独ハムザについては、その前に「ア」の長母音がある場合は原則的にカナは省略した。

4 見出し語内の項目

各見出し語内の項目の並べ方は以下の通り。

- 1) 見出し語、2) カタカナによる発音表記、3) 品詞、4) 文法説明または用法の解説、5) 語義（意味）、6) 必要な前置詞などの明示、
 <改行> 7) 用例または例文、8) 見出し語に関連する語。

*上はあくまでも原則的な配列で、文法説明や用法の解説が長くなる場合は、語義が品詞の次にくる。

5 記号の説明

1) 括弧類

(()): 見出し語の文法的説明や用法の解説などをこの中で示す。

(): ① 語義の補足的な説明を挙げる。

② 見出し語とともに使われる前置詞などを明示する。

③ 見出し語の語義からは類推しにくい例文の場合、その例文の逐語訳をこの括弧内に入れる。

[]: ひとつの文のなかで2つ以上の異なる例を挙げたり、同じ意味であるが異なる表現を挙げる場合にこれを用いている。

<<>>: 見出し語の用法を、該当する用例・例文の前で、この括弧内に示す。

< >: 各用例・例文の補足説明をこの括弧内に示す。

2) 記号類

←: 見出し語がその動詞の動名詞であることを表わす。

...の V: 見出し語が語根 (...) の派生形第 V 形であることを表わす。

/: ① 「または」を表わす。

② 例文中において、例文の区切りを表わす。

◆: 見出し語の動名詞を表わす。

㊦, ㊧, ㊨: 見出し語が人、物、事（行為）を表わす名詞の対格を目的語にとることを表わす。

未：動詞の未完了形。

同根：見出し語と同じ語根の単語。

同：同意語。

反：反意語。

類：類語。

複：複数形。

女：① 女性名詞、② 形容詞の女性形。

男：① 男性名詞、② 形容詞の男性形。

命：命令形。

(集)：集合名詞。

比：形容詞の比較級。

受：受身形。

能分：能動分詞。

受分：受動分詞。

関形：関係形容詞（ある名詞から一定の語尾を付けて作られた形容詞）。

<場所>←...：見出し語の名詞が (...) から「場所」を表わす一定のパターンに基づいて作られたものであることを示す。

<道具>←...：見出し語の名詞が (...) から「道具」を表わす一定のパターンに基づいて作られたものであることを示す。

<職業>←...：見出し語の名詞が (...) から「職業」を表わす一定のパターンに基づいて作られたものであることを示す。

6 コラム

本文中に罫線で四角く囲って、直前の見出し語に関連する文化的、語学的なテーマを扱った短い読み物。

7 主要参考文献

『現代アラビア語小辞典』（第三書館，1981）

『アラビヤ語小辞典』（大学書林，1980）

A Dictionary of Modern Written Arabic. Third Edition. Spoken Language Services, Inc.

The Oxford English-Arabic Dictionary of Current Usage.
Oxford, 1972

Larousse As-Sabil Arabe-Français. Larousse, 1983

Mounged Classique Arabe Français. Dar el-Machrec, 1990

◆ **إبحار** 圀 航海.

أَبَدُ [アバドゥ] 圀 (圀 أَبَدُ) 永遠, 永久.

إِلَى الْأَبَدِ 永遠に/ أَبَدًا 決して/

لَا أَكْذِبُ أَبَدًا. 私は決して嘘をつかない./

! 決してそうではない強い否定>.

圀形 **أَبَدِي** 永遠の.

أَبْدَى [アブダー] 動 (圀 يَبْدَى أَبَدًا の

IV) (考え・気持ちなどを)表わす.

أَبْدَى رَأْيَهُ [عَجَبَهُ]. 意見[驚き]を表わす.

◆ **إبداء** 圀 表現, 表明.

إِبْرَاهِيمُ [イブラーヒーム] 圀 イブラヒー

ム(=アブラハム, 男子名).

إِبْرِيقُ [イブリーク] 圀 (圀 أَبَارِيقُ) ポツ

ト, やかん, 水さし.

أَبْرِيلُ [アプリール] 圀 4月.

إِبْرَة [イブラ] 圀 (圀 إِبْرُ) 針, 指針.

إِبْرَة نَحْلَةٍ [عَقْرَبُ] 針と糸/ 蜂

[さそり]の針.

إِبِلُ [イビル] 圀 (集)ラクダ.

参考 **جَمَلُ** 圀 雄ラクダ, **نَاقَة** 圀 雌ラクダ.

أَبْلَغُ [アブラガ] 動 (圀 يَبْلَغُ أَبْلَغُ のIV)

伝える, 通知[通報]する(圀 に, ... ب ...

を).

أَبْلَغَهُ بِذَلِكَ. 彼にそれを伝える.

◆ **إبلاغ** 圀 通知, 通報.

إِبْنُ [イブン] 圀 息子[語根は بُنُو. 最初の

は省略され, بُنُ の形で名前に使われ

ることが多い. 圀 أَبْنَاءُ, 参考 **إِبنَة** 娘).

إِبْنُ عَمِي مُحَمَّدُ ムハンマドの息子/

私のいとこ(私のおじの息子)/

مُحَمَّدُ بْنُ عَلِيٍّ アリーの息子, ムハンマド.

أَبْيَضُ [アブヤドゥ] 圀 (圀 بَيْضَاءُ

圀 بَيْضُ) 白い.

وَرَقَةٌ بَيْضَاءُ 白い紙/

لَا تُحَنَّا (白金).

إِبْيَضُ [イブヤッド] 動 (圀 يَبْيِضُ

بَيْضُ のIX) 白くなる.

إِبْيَضَ شَعْرُ أَبِي. 父の髪は白くなった./

إِبْيَضَ الْجِبَالُ بِالثَّلْجِ. 山々は雪で白く

なった.

آتٍ [アーティン] 圀 (圀 آتِي - 次)の,

以下の(こと); 来つつある.

الْأَجْيَالُ آتِيَةٌ 次の質問/

جَاءَ فِي الْجَرِيدَةِ آتِي. (圀)次世代/ 新

聞には次のことが載っている.

أَتَاكَ [アターハ] 動 (圀 يَأْتِيكَ のIV)

与える(圀 機会などを), ... ل: 人に).

أَتَاكَ أَبِي لِي فُرْصَةٌ لِلسَّفَرِ إِلَى مِصْرَ. 父は

私にエジプトへ旅行する機会を与えてくれ

た./

أَتَيْتُهَا لِي فُرْصَةٌ لِلتَّحَدُّثِ مَعَهَا. 私

は彼女と話す機会が与えられた.

◆ **إِتَاخَة** 圀 (機会などを)与えること.

إِتْبَعُ [イッタバア] 動 (圀 يَتَّبِعُ

VIII) 従う, 順守する(圀 物, 人, を).

إِتْبَعُ الطَّرِيقَةَ [الْأَحْكَامَ]. その方法[その

規則]に従う/ 右側通行する.

◆ **إِتْبَاعُ** 圀 順守.

إِتْجَاهُ [イッティジャーフ] 圀 (←

(اتِّجَاهَات) 方向, 方面, 動向.

فِي كُلِّ الْإِتِّجَاهَاتِ 全ての方面で/
إِتِّجَاهٌ وَاحِدٌ 一方通行.

أَتَجَهَّ [イツタジャハ] 動 (困) يَتَجَهَّ 向かう, 向く (... إِلَى ...へ).
الْطَّائِرَةُ إِلَى بَارِيسَ. この飛行機はパリ行きです.

إِتِّحَادٌ [イツティハードウ] 団 (← اِتَّحَدَ) 統一, 連合.

إِتِّحَادُ الدُّوَلِ الْعَرَبِيَّةِ アラブ諸国の統一.
وَحَدٌ يَتَّحِدُ [イツタハダ] 動 (困) 一つになる, 連合する.
أَتَحَدَّتْ أَلْمَانِيَا الشَّرْقِيَّةُ وَالْمَانِيَا الْعَرَبِيَّةُ.

東西ドイツが統一した.

الْأَخَذُ يَتَّخِذُ [イツタハザ] 動 (困) 取る (物<抽象的なもの>を).
VIII 取る (物<抽象的なもの>を).

... إِتَّخَذَ إِجْرَاءَاتٍ لِ... 措置, 手段を取る/
... إِتَّخَذَ مَوْقِفًا إِيْجَابِيًّا [سَلْبِيًّا] مِنْ ... に対し肯定的[否定的]な立場を取る.

◆ إِتَّخَذَ 団 取ること.

إِتِّسَاعٌ [イツティサーウ] 団 (← اِتَّسَعَ) ①広がり ②収容能力.

إِتِّسَاعُ السُّوقِ 市場の拡大/
إِتِّسَاعُ الْقَاعَةِ 市場の拡大/
そのホールの収容能力.

وَسَعٌ يَتَّسِعُ [イツタサア] 動 (困) ①広がる, 拡張する ②収容能力がある (... لِ...の).
VIII ①広がる, 拡張する ②収容能力がある (... لِ...の).

إِتَّسَعَ الْحَرِيقُ [النَّطَاقُ] 火事[範圍]が広がった.
تَتَّسِعُ الْعُرْفَةُ لِمِائَةِ شَخْصٍ. /

の部屋は百人の収容能力がある.

إِتِّصَالٌ [イツティサル] 団 (← اِتَّصَلَ) ①連絡, コンタクト.

... أَجْرَى اتِّصَالَاتٍ بِ... ①に連絡をする/
... عَلَى اتِّصَالٍ بِ... と連絡を取っている/
إِتِّصَالٌ تَلِفُونِي 電話連絡.

إِتِّصَلَ [イツタサラ] 動 (困) ①連絡する (... بِ...に) ②結ばれる (... بِ...と).
VIII ①連絡する (... بِ...に) ②結ばれる (... بِ...と).

إِتَّصَلْتُ بِهَا تَلِفُونِيًّا [بِالتَّلِفُونِ]. 私は彼女に電話で連絡した./
إِتَّصَلَ بِي. 私に連絡して下さい./
إِتَّصَلَ طَرِيقٌ بِالْقَرْيَةِ. その村と道路が結ばれた.

نَعَبٌ يَتَّعِبُ [アトアバ] 動 (困) ①疲れさせる, 困らせる (人).
IV 疲れさせる, 困らせる (人).

هَذَا أَلْعَمَلُ أَتْعَبُنِي كَثِيرًا. この仕事で私はとても疲れた./
أَتْعَبْنَاكَ ! お疲れさま, ご苦労さま!(私たちはあなたを疲れさせた.)

◆ إِتَّعَابٌ 団 困らせること.

إِتِّفَاقٌ [イツティファーク] 団 (← اِتَّفَقَ) ①合意, 協定 ②一致.

عَقَدَ اتِّفَاقًا تِجَارِيًّا. 貿易協定を結ぶ/
بِالْإِتِّفَاقِ مَعَ ... 平和協定/
... وَاتِّفَاقِ آرَاءٍ 意見の一致.

参考 إِتِّفَاقِيَّةٌ 因 合意, 協定.

وَفَقٌ يَتَّفِقُ [イツタファカ] 動 (困) ①合致する (... مَعَ...と) ②合意する (... عَلَى...に関して).
VIII ①合致する (... مَعَ...と) ②合意する (... عَلَى...に関して).
إِتَّفَقْنَا مَعَهُ عَلَى ذَلِكَ. 私たちは彼とその点

で合意した。/ لَا تَتَّفِقُ الْفِكْرَةُ مَعَ الْوَاقِعِ .

そのアイデアは現実と合わない。

إِنْقَانٌ [イトウカーン] 圓 (← أَنْقَنَ) 巧み。

تَكَلَّمَ الْيَابَانِيُّ بِإِنْقَانٍ . 上手に日本語を話す。

تَقَنَ يَتَقَنُ (困) أَنْقَنَ [アトウカナ] 圓 習得する、熟達する(●を)。

IV) 習得する、熟達する(●を)。

أَتَقَنَ اللُّغَةَ الْعَرَبِيَّةَ [السَّباحة] . アラビア語を習得する[水泳に熟達する]。

تَمَّ يَتِمُّ (困) أَتَمَّ [アタンマ] 圓 終える、終らせる、完了させる(●を)。

IV) 終える、終らせる、完了させる(●を)。

أَتَمَّ دُرُوسًا [عَمَلًا] . 学業[仕事]を終える。

◆ إِنَّمَا 圓 終了、完了。

وَهُمْ يَتَهُمُ (困) إِتْهَمَ [イッタハマ] 圓 VIII) 告訴する(○を、... بَ: ...で)。

إِتْهَمَهُ بِالْقَتْلِ [بِالسَّرْقَةِ] . 彼を殺人[盗み]の容疑で訴える。

◆ إِتْهَامٌ 圓 嫌疑、告訴。

أَتَيْحَ [ウティエハ] (← أَتَا) 圓。

[アター] 圓 (困) يَأْتِي 来る(○<人

أَتَى ... إلى: ...に); もって来る (... بَ: ...を)。

أَتَانَا ضَيْفٌ أَمْسَ . きのう私たちの家に来客があった。/ أَتَتْ الشَّجَرَةَ بِفَمَارٍ كَثِيرَةٍ . その木は多くの実をもたらした。

أَتَانَتْ [アサース] 圓 (圓) أَتَانَتْ 家具。

أَتَارَ [アーサール] 圓 (圓) أَتَارَ 遺跡、遺物。

أَتَارَ دَارُ الْآثَارِ 考古学/ 博物館/

في هَذِهِ الْمِنْطَقَةِ كَثِيرٌ مِنَ الْآثَارِ . この地方にはたくさんの遺跡がある。

أَتَارَ [アサーラ] 圓 (困) يُثِيرُ (困) أَثَارَ IV) ①刺激する、高揚させる(●・人)を ②引き起こす。

أَتَارَ غَضَبَهُ . 彼の怒りをかき立てる。/ أَثَارَ الصُّوْضَاءَ . 騒音をたてる。

◆ إِيْثَارَةٌ 圓 刺激すること; 引き起こすこと。

أَتَبَّتْ [アスパタ] 圓 (困) يُثَبِّتُ (困) ثَبَّتَ IV) 証明する(●を)、確証する。

أَتَبَّتْ بَرَاءَتَهُ . 彼の無実を証明する。

◆ إِيْثَابٌ 圓 証明。

أَثَرٌ [アサル] 圓 (圓) أَثَارَ ①跡 ②影響。 لَهُ أَثَرٌ فِي ... أَثَرُ خُطُوَاتِهِ . 彼の足跡/ ... 彼[それ]は...に影響がある。

أَثَرِيَّ 圓形 考古学の; 考古学者。 أَثَرٌ [アッサラ] 圓 (困) يُؤَثِّرُ (困) أَثَرُ II) 影響を与える(... في / عَلَى ...)。 يُؤَثِّرُ التَّدْخِيْنُ عَلَى صِحَّتِكَ . 喫煙はあなたの健康に(悪い)影響を与える。

◆ تَأْثِيرٌ 圓 影響(を与えること)。

إِثْرٌ [イスラ] 圓 (圓) عَقِبَ ...の直後に。 وَقَعَتْ الْحَرْبُ إِثْرَ ذَلِكَ الْحَادِثِ . その事件の直後に戦争が起きた。

أَتْلَجَ [アスラジャ] 圓 (困) يُتْلَجُ (困) تَلَجَ IV) 同 圓 雪 ①(空が)雪を降らす ②(胸を)冷たくする、喜ばせる。

◆ تَلَجٌ 圓 雪 ①(空が)雪を降らす ②(胸を)冷たくする、喜ばせる。

أَتْلَجَ السَّمَاءُ أَمْسَ . きのうの雪が降った。/ أَتْلَجَ صَدْرِي هَذَا الْخَبْرَ . この知らせは私

を喜ばせた。

「胸を冷たくする」は、「悲しませる」という意味のように見えるが、熱帯乾燥地帯のアラブ世界ではその逆で「心を喜ばせる」の意。

أَثْمَرَ [アスマラ] 動 (困) يُثْمِرُ のIV

同(困) ثَمَرَ 実) 実を結ぶ。

أَثْمَرْتُ جُهْدِي 私の努力が実を結んだ。/

تُثْمِرُ هَذِهِ الشَّجَرَةُ فِي فَصْلِ الْخَرِيفِ.

この木は秋に実をつける。

أَثْنَاءَ [アスナーア] 副 (فِي أَثْنَاءِ ...)

という形もある。同 (خِلَالِ) ...の

間に。

فِي هَذِهِ الْأَثْنَاءِ 休みの間に/ أَثْنَاءَ الْإِجَارَةِ

この間に。

إِثْنَانِ [イスナーニ] (女性名詞と使われる

場合) إِثْنَانِ (数字の)2.

إِثْنَا عَشَرَ سَيَّارَةً / 12 اثْنَا عَشَرَ 12台の車。

الْأَثْنَيْنِ [アリスナイニ] 副 月曜日(=

يَوْمَ الْأَثْنَيْنِ).

أَجَابَ [アジャーパー] 動 (困) يُجِيبُ

جَابَ のIV) 答える (④に、

... عَلَى : 質問などに)。

أَجَابَهَا قَائِلًا. 彼は彼女に答えて、言った。/

أَجَبَ عَلَى الْأَسْئَلَةِ الثَّلَاثَةِ. 次の質問に答

えなさい。

إِجَابَةً [イジャーパー] 因 (أَجَابَ ← 園

إِجَابَاتٍ) 答え。

أَجَادَ [アジャータ] 動 (困) يُجِيدُ ④ の

IV) 上手に...する (④を)。

تَجِيدُ الْعَزْفَ عَلَى الْبَيَانُو. 彼女はピアノ

を弾くのがうまい。

◆ إِجَادَةٌ 因 巧み。

إِجَازَةٌ [イジャーズ] 因 (園) إِجَازَاتٍ

同 (عطلة) ①休暇 ②認可。

إِجَازَةٌ صَيْفِيَّةٌ 夏休み[冬休み]/

إِجَازَةُ الْمُرُورِ 通行許可。/ فِي إِجَازَةٍ 休暇中/

أَجَانِبَ [アジャーニブ] (園 ← أَجْنَبِي) 外国人。

إِجْبَارِيَّ [イジュバーリー] (園形 ←

إِجْبَارٍ) 強制的な。

التَّعْلِيمُ الإِجْبَارِيُّ 義務教育。

أَجْبَرَ [アジュバラ] 動 (困) يُجْبِرُ ④ の

IV) 強いる、強制する (④に、... عَلَى : ...)。

أَجْبَرْنَا عَلَى الْعَمَلِ طَوْلَ النَّهَارِ. 彼は私

たちに一日中仕事をするように強いた。

◆ إِجْبَارٌ 園 強制。

إِجْتَازَ [イジュターザ] 動 (困) يَجْتَازُ

جَازَ のVIII) ①越える、渡る (④を) ②乗り

切る、(試験に)合格する。

إِجْتَازَ النَّهْرَ عَلَى الْجَسْرِ 橋を渡り、その川

を越える。/ إِجْتَازَ أَمْتِحَانًا. 試験に受かる。

◆ إِجْتِيَازٌ 園 越えること; 合格。

اجْتَذَبَ [イジュタザバ] 動 (困) يَجْتَذِبُ

جَذَبَ のVIII) 引きつける (④・④を、

... إِلَى : ...に)。

اجْتَذَبَ أَنْظَارَ قُلُوبٍ ...の視線[心]を

引きつける。

1 [イジュティマウ] 團 (←
اجتماع اجتماعات) ①

集まり, 会議 ②社会。

عقد [انعقد] الاجتماع. その会議は開か
れた。/ عقد اجتماعًا / 会議を開く /

علم الاجتماع 社会学。

اجتماعي [イジュティマイー] (←
اجتماع اجتماع) 社会の。

مشاكل اجتماعية 社会科/دراسة اجتماعية
社会問題。

اجتمع [イジュタマア] 團 (←
اجتمع اجتماع) ①集まる ②会见

する (... ب: 人と)。

اجتمع الطلاب في الساحة. 学生たちは
校庭に集まった。/

اجتمع رئيس الوزراء بالرئيس المصري.
首相はエジプト大統領と会見した。

اجتهاد [イジュティハードウ] 團 (←
اجتهاد اجتهاد) 勤勉。

طريق الثروة اجتهاد. 富を得る道は勤勉に
ある。/ باجتهاد 勤勉に。

اجتهاد [イジュタハダ] 團 (←
اجتهاد اجتهاد) ①努力する, 励む (... في ...
に)。

اجتهاد في دراسة اللغة العربية. アラビア
語の勉強に励む。

◆اجتهاد 團 勤勉, 精励。

اجد [アジャッドウ] (←
اجد جديد). ①

أجر [アジュル] 團 (←
أجر أجر) ①賃金 ②
報酬 (... على ... に対する)。

أجر العامل 彼の労働者の賃金 /

أجر على عمله 彼の仕事に対する報酬。

أجر [アッジャラ] 團 (←
أجر يؤجر) ①賃借する ②賃借する (物
を)。

أجر غرفة لصديقه. 友人に部屋を貸す。

◆تأجير 團 賃貸。

إجراء [イジュラー] 團 (←
أجرى أجر) ①実施, 行うこと; (團で)措置。

اتخذ إجراءات. 措置をとる。

أجرى [アジュラー] 團 (←
أجرى أجر) ①実施する (物・事)を, 行う。

أجرى تجربة. 経験をする /

أجرى محادثات. 会談を行う。 /

أجرى عملية. 作業を行う。

أجرة [ウジュラ] 團 (←
أجر أجر) ①料金。

أجرة الدخول 入場料 /

ما هي أجرة البريد ؟ (←
تاكسي) /

أجرة البريدはいくらですか。

أجل [アジャル] 團 ①(定められた)期
間, 期限 ②死, 臨終 ③寿命。

في الأجل المعلن 一定期間に /

دئون طويلة الأجل 長期のローン /

جاء [دنا] أجله. 彼の臨終の時が来た [近
づいた]。 /انقضى أجله. 彼の寿命は尽き
た。

أجل [アジャル] (←
أجل نعم) ①(yes)よりも強い肯

定) もちろん!, その通り!, 確かに!

هَلْ قَرَأْتَ هَذِهِ الْجَرِيدَةَ ؟ - أَجَلْ ، أَنَا قَرَأْتُهَا .

この新聞を読みましたか。—もちろん! 私は読みました。

لِأَجْلِ ... / مِنْ أَجْلِ ... [アジュル] (困) という形で) ...のために。

مِنْ أَجْلِ تَحْقِيقِ السَّلَامِ 平和実現のために / مِنْ أَجْلِكَ [لِأَجْلِكَ] あなたののために。

أَجَلْ يُؤَجَّلُ [アッジャラ] 動 (困) のII) 延期する (●・●を, ... إلى ... まで)。

أَجَلْ الْإِجْتِمَاعِ إِلَى غَدٍ 会議をあすに延期する。 / لَا تُؤَجَّلْ عَمَلُ الْيَوْمِ إِلَى غَدٍ (諺) 今日できることをあすに延ばすな。

◆ تَأْجِيلُ 延期。

أَجْلَسَ [アジュラサ] 動 (困) 座らせる (●を) のIV) 座らせる (●を)。
أَجْلَسْتُهَا عَلَى الْكُرْسِيِّ 私は彼女をイスに座らせた。

إِجْمَاعٌ [イジュマウ] 団 (← أَجْمَعَ) 全会[満場]一致。

بِالْإِجْمَاعِ 全会[満場]一致で。

إِجْمَالٌ [イジュマール] 団 (← أَجْمَلَ) 要約, 概略。

يُوجِبُ الْإِجْمَالُ [إِجْمَالًا] 全体として, 総じて。

●●● 全体的な; 全部, トータル。

أُجْمِعُ [アジュマア] 動 (困) 意見が一致する (... على ... 全体として, 総じて)。

で)。

أُجْمِعُوا عَلَى تَأْيِيدِ الْمَشْرُوعِ 彼らはその計画を支持することで意見が一致した。

أُجْمِعُ [アジュマウ] 団 (困) 団 (困) ...の全部, ...全体 / (أُجْمِعُونَ) ...の全部, ...全体 /

أُجْمِعُ < 男性単数名詞の後ろに置く >

أُجْمِعُ الْعَالَمَ 世界全体 /

أُجْمِعُ < 女性単数名詞の後ろに置く >

أُجْمِعُ الْمَدِينَةَ その町全体 /

أُجْمِعُونَ الْمُسْلِمُونَ 全イスラム教徒 /

جَاءُوا بِأَجْمَعِهِمْ 彼らは全員で来た。

أُجْمِلُ [アジュマル] (困) 。

أُجَانِبُ [アジュナビー] (困) 。

أُجَانِبُ 外國の 外國人。 外國語 / أَلْبِلَادُ الْأُجَانِبِ 外國 / لُغَةُ أُجَانِبِ 外國語 / سِيَّاحُ أُجَانِبِ (困) 外國人観光客。

أُحَاطُ [アハタ] 動 (困) 囲む のIV) (أُحِيطُ (受未) 囲む) (... ب ... まで)。

أُحِيطُ بِأَلْيَابَانِ بِحَارَ 日本は海に囲まれている。 / أُحَاطُهُ عَلَمًا ب ... 彼に...を知らせる / أُحِيطَتِ الْجِبَالُ بِضَبَابٍ 山々は霧に包まれた。

◆ إِحَاطَةٌ 包圍。

أُحِبُّ [アハツバ] 動 (困) 愛する, 好む (●・●を) のIV) 愛する, 好む (●・●を)。

أُحِبُّ 私はあなたを愛している。 /

أُحِبُّ أَنْ ... 私は...をしたい。

◆ حُبُّ 愛, 恋愛, مَحَبَّةُ 愛情。

اِحْتِاجَ [イフタージャ] 動 (困) **يَحْتَاجُ**
 حَاجَ のVIII) 必要とする

(... إلى / لـ ...を).

هَذِهِ الآلَةُ تَحْتَاجُ إِلَى تَصْلِيحٍ. この機械
 は修理が必要だ。/
 اَحْتَاجُ إِلَى مُسَاعَدَتِكَ. 私はあなたの援助を必要としている。

◆ **اِحْتِاجَ** 圓 必要。

اِحْتَجَّ [イフタツジャ] 動 (困) **يَحْتَجُّ**
 حَجَّ のVIII) 抗議する (... على ...に)。

اِحْتَجَّ عَلَى الظُّلَامَةِ. 不正に抗議する。

◆ **اِحْتِجَاجَ** 圓 抗議。

اِحْتَجَزَ [イフタジャザ] 動 (困) **يَحْتَجِزُ**
 حَجَزَ のVIII) (人質などを)監禁する, 引き
 とめる, 留置する。

اِحْتَجَزَ ٢٠ رَهِينَةً. 20人の人質を取る。

◆ **اِحْتِجَازَ** 圓 監禁。

اِحْتِرَامَ [イフティラーム] 圓 (← **اِحْتَرَمَ**)
 尊敬。

عَامَلَهُ بِاِحْتِرَامٍ 彼を丁重にもてなす/

... قَدَّمَ اِحْتِرَامَهُ إِلَى ...に敬意を表する。

اِحْتَرَسَ [イフタラサ] 動 (困) **يَحْتَرِسُ**
 حَرَسَ のVIII) 用心する, 気をつける
 (... مِنْ ...に)。

اِحْتَرَسَ مِنَ الْبَرْدِ [الْمَرَضِ]. 寒さ[病
 氣]に用心する。

◆ **اِحْتِرَاسَ** 圓 用心。

اِحْتَرَقَ [イフタラカ] 動 (困) **يَحْتَرِقُ**
 حَرَقَ のVIII) 焼ける, 燃える。
 اِحْتَرَقَ اَلْبَيْتُ كُلُّهُ. その家は全焼した。

◆ **اِحْتِرَاقَ** 圓 燃燒。

اِحْتَرَمَ [イフタラマ] 動 (困) **يَحْتَرِمُ**
 حَرَمَ のVIII) 尊敬する (人・物を)。

اِحْتَرَمَ وَالِدَيْكَ. 両親を尊敬しなさい。

اِحْتِفَالَ [イフティファール] 圓 (← **اِحْتَفَلَ**
 اِحْتِفَالَاتُ) 祝うこと, 祝典。

... اَقَامَ اِحْتِفَالَاتٍ بِمُنَاسَبَةِ ...を記念して
 祝典を催す。

اِحْتَفَظَ [イフタファザ] 動 (困) **يَحْتَفِظُ**
 حَفِظَ のVIII) 保持する, 守る (... بِ ...
 を)。

اِحْتَفَظَ بِالسِّرِّ [الْحَقُوقِ] 秘密[権利]を守
 る / اِحْتَفَظَ بِمَكَانَتِهِ الْعَالِيَةِ. 彼の高い地位
 を保持する。

◆ **اِحْتِفَاطَ** 圓 保守, 保持。

اِحْتَفَلَ [イフタファラ] 動 (困) **يَحْتَفِلُ**
 حَفَلَ のVIII) 祝う (... بِ : 祭典などを)。
 اِحْتَفَلَ بِعِيدِ الْفِطْرِ. 断食明けの祭りを祝
 う / اِحْتَفَلَ بِذِكْرِ تَأْسِيسِ الشَّرْكَةِ. 会社
 の設立記念を祝う。

اِحْتَقَرَ [イフタカラ] 動 (困) **يَحْتَقِرُ**
 حَقَرَ のVIII) 輕蔑する, さげすむ (人・物を)。

اِحْتَقَرَتِ الرُّجُلَ الْجَبَانَ. 彼女は臆病
 な男を輕蔑した。

◆ **اِحْتِقَارَ** 圓 輕蔑。

اِحْتَكَرَ [イフタカラ] 動 (困) **يَحْتَكِرُ**
 حَكَرَ のVIII) 独占する (物を)。

اِحْتَكَرَ بَيْعَ التَّبَاقِ. タバコの販売を独占す
 る。

◆ **اِحتَكَارٌ** 團 独占.

اِحْتَلَّ [イフタツラ] 團 (困 **يَحْتَلُّ**) 占める, 占領する(物を).

اِحْتَلَّ الْمَقَامَ [الْمَرْكَزَ الْأَوَّلَ] 第一位を占める/
اِحْتَلَّ مَنْصِبًا هَامًا 要職を占める./
اِحْتَلَّ الْجَيْشُ الْمَدِينَةَ 軍隊がその町を占領する.

◆ **اِحْتِلَالٌ** 團 占領.

اِحْتِمَالٌ [イフティマル] 團 (← **اِحْتَمَلَ** 團 **اِحْتِمَالَاتٌ**) ①可能性, 予想 ②耐えること.

اِحْتِمَالٌ وَقُوعُ حَرْبٍ 戦争勃発の可能性/
صَعُبَ الْاِحْتِمَالُ 耐えがたい.

يَحْتَمِلُ [イフタマラ] 團 (困 **يَحْتَمِلُ**) ①(受身で) 予想される, 可能性がある ②耐える(物に).
يَحْتَمِلُ وَقُوعُ حَرْبٍ 戦争が起こる可能性がある./ ... **يَحْتَمِلُ أَنْ** ... が予想される/
اِحْتَمَلَ سُوءَ الْمَعَامَلَةِ ひどい扱いに耐える.

اِحْتَوَى [イフタワー] 團 (困 **يَحْتَوِي**) 含む(... على...を).
هَذَا الْفُنْدُقُ يَحْتَوِي عَلَى مِائَةِ غُرْفَةٍ このホテルには客室が100ある.

◆ **اِحْتِواءٌ** 團 含有.

أَحَدٌ [アハドゥ] 團 (因 **اِأْحَدِي**) ①だれか ②...の中の一人・一つ(限定複数を伴う) ③(الأَحدُ)の形で)日曜日.

هَلْ فِي الْغُرْفَةِ أَحَدٌ؟ 部屋に誰かいます

か./ **أَحَدُكُمْ** [أَحَدَنَا] あなたがた[私たち]の中の一人/
أَحَدُ النَّاسِ ある人.

أَحَدَ عَشَرَ [アハダ・アシャラ] (数字の) 11 (女性名詞とともに使われる場合 **إِأْحَدِي عَشْرَةَ**).

أُحْدِثُ [アフダサ] 團 (困 **يُحْدِثُ**) ④ **أُحْدِثُ** (困 **يُحْدِثُ**) 引き起こす, 生じさせる(物を).
أُحْدِثُ صَوْتًا 音[騒音]を出す/
أُحْدِثُ مُشْكِلَةً 問題を引き起こす.

[イフター] 因 ...の一人・一つ **إِأْحَدِي** (أَحَدُ)の女性形. 後ろに人称代名詞[属格]がつくと **إِأْحَدَا** にかわる).

أَلْيَابَانُ إِأْحَدِي الدُّوَلِ الْمُتَقَدِّمَةِ 日本は先進国の一つです./ **إِأْحَدَاهُنَّ** 彼女たちの中の一人.

أُحْرَزَ [アフラザ] 團 (困 **يُحْرَزُ**) ④ **أُحْرَزَ** (困 **يُحْرَزُ**) 得る, 獲得する(物を).
أُحْرَزَ نَصْرًا [نَجَاحًا] 勝利[成功]を得る/
أُحْرَزَ تَقْدِيمًا [شُعْبِيَّةً] 進歩[人気]を得る.

◆ **إِحْرَازٌ** 團 獲得.

أُحْرِقَ [アフラカ] 團 (困 **يُحْرِقُ**) ④ **أُحْرِقَ** (困 **يُحْرِقُ**) 焼く, 燃やす(物を).
أُحْرِقَ الْأُورَاقُ [الْغَفَايَاتِ] 紙[ごみ]を燃やす.

◆ **إِحْرَاقٌ** 團 燃焼.

أُحْزِنَ [アフザナ] 團 (困 **يُحْزِنُ**) ④ **أُحْزِنَ** (困 **يُحْزِنُ**) 悲しませる(人を).
أُحْزِنَنِي كَلَامُهُ 彼の言葉は私を悲しませた.

◆ إِحْزَانٌ 團 悲しませること。

حَسْرٌ يُحْسِرُ [アハッサ] 團 (困) ① 感じる (... ب ...を)。

أَحْسَ بَقَلَتِي [بِرَاحَةٍ] 不安[安らぎ]を感じる。

أَحْسَ بِأَلَمٍ فِي رَأْسِهِ 頭痛を感じる。

إِحْسَاسٌ [イフサース] 團 (← أَحْسَ ① 感覺, 感じ。

شَدِيدٌ [قَلِيلٌ] الإِحْسَاسِ 敏感な[鈍感な] / إِحْسَاسٌ خَاصٌّ نَجَاةً ... に対する特別な感覚(センス)。

إِحْسَانٌ [イフサーン] 團 (← أَحْسَنَ ① 善行, 慈善 ② 巧み。

أَحْسَنَ [アフサナ] 團 (困) يُحْسِنُ ① ④ うまい, 上手にする (⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ ㏀ ㏁ ㏂ ㏃ ㏄ ㏅ ㏆ ㏇ ㏈ ㏉ ㏊ ㏋ ㏌ ㏍ ㏎ ㏏ ㏐ ㏑ ㏒ ㏓ ㏔ ㏕ ㏖ ㏗ ㏘ ㏙ ㏚ ㏛ ㏜ ㏝ ㏞ ㏟ ㏠ ㏡ ㏢ ㏣ ㏤ ㏥ ㏦ ㏧ ㏨ ㏩ ㏪ ㏫ ㏬ ㏭ ㏮ ㏯ ㏰ ㏱ ㏲ ㏳ ㏴ ㏵ ㏶ ㏷ ㏸ ㏹ ㏺ ㏻ ㏼ ㏽ ㏾ ㏿ 㐀 㐁 㐂 㐃 㐄 㐅 㐆 㐇 㐈 㐉 㐊 㐋 㐌 㐍 㐎 㐏 㐐 㐑 㐒 㐓 㐔 㐕 㐖 㐗 㐘 㐙 㐚 㐛 㐜 㐝 㐞 㐟 㐠 㐡 㐢 㐣 㐤 㐥 㐦 㐧 㐨 㐩 㐪 㐫 㐬 㐭 㐮 㐯 㐰 㐱 㐲 㐳 㐴 㐵 㐶 㐷 㐸 㐹 㐺 㐻 㐼 㐽 㐾 㐿 㑀 㑁 㑂 㑃 㑄 㑅 㑆 㑇 㑈 㑉 㑊 㑋 㑌 㑍 㑎 㑏 㑐 㑑 㑒 㑓 㑔 㑕 㑖 㑗 㑘 㑙 㑚 㑛 㑜 㑝 㑞 㑟 㑠 㑡 㑢 㑣 㑤 㑥 㑦 㑧 㑨 㑩 㑪 㑫 㑬 㑭 㑮 㑯 㑰 㑱 㑲 㑳 㑴 㑵 㑶 㑷 㑸 㑹 㑺 㑻 㑼 㑽 㑾 㑿 㒀 㒁 㒂 㒃 㒄 㒅 㒆 㒇 㒈 㒉 㒊 㒋 㒌 㒍 㒎 㒏 㒐 㒑 㒒 㒓 㒔 㒕 㒖 㒗 㒘 㒙 㒚 㒛 㒜 㒝 㒞 㒟 㒠 㒡 㒢 㒣 㒤 㒥 㒦 㒧 㒨 㒩 㒪 㒫 㒬 㒭 㒮 㒯 㒰 㒱 㒲 㒳 㒴 㒵 㒶 㒷 㒸 㒹 㒺 㒻 㒼 㒽 㒾 㒿 㓀 㓁 㓂 㓃 㓄 㓅 㓆 㓇 㓈 㓉 㓊 㓋 㓌 㓍 㓎 㓏 㓐 㓑 㓒 㓓 㓔 㓕 㓖 㓗 㓘 㓙 㓚 㓛 㓜 㓝 㓞 㓟 㓠 㓡 㓢 㓣 㓤 㓥 㓦 㓧 㓨 㓩 㓪 㓫 㓬 㓭 㓮 㓯 㓰 㓱 㓲 㓳 㓴 㓵 㓶 㓷 㓸 㓹 㓺 㓻 㓼 㓽 㓾 㓿 㔀 㔁 㔂 㔃 㔄 㔅 㔆 㔇 㔈 㔉 㔊 㔋 㔌 㔍 㔎 㔏 㔐 㔑 㔒 㔓 㔔 㔕 㔖 㔗 㔘 㔙 㔚 㔛 㔜 㔝 㔞 㔟 㔠 㔡 㔢 㔣 㔤 㔥 㔦 㔧 㔨 㔩 㔪 㔫 㔬 㔭 㔮 㔯 㔰 㔱 㔲 㔳 㔴 㔵 㔶 㔷 㔸 㔹 㔺 㔻 㔼 㔽 㔾 㔿 㕀 㕁 㕂 㕃 㕄 㕅 㕆 㕇 㕈 㕉 㕊 㕋 㕌 㕍 㕎 㕏 㕐 㕑 㕒 㕓 㕔 㕕 㕖 㕗 㕘 㕙 㕚 㕛 㕜 㕝 㕞 㕟 㕠 㕡 㕢 㕣 㕤 㕥 㕦 㕧 㕨 㕩 㕪 㕫 㕬 㕭 㕮 㕯 㕰 㕱 㕲 㕳 㕴 㕵 㕶 㕷 㕸 㕹 㕺 㕻 㕼 㕽 㕾 㕿 㖀 㖁 㖂 㖃 㖄 㖅 㖆 㖇 㖈 㖉 㖊 㖋 㖌 㖍 㖎 㖏 㖐 㖑 㖒 㖓 㖔 㖕 㖖 㖗 㖘 㖙 㖚 㖛 㖜 㖝 㖞 㖟 㖠 㖡 㖢 㖣 㖤 㖥 㖦 㖧 㖨 㖩 㖪 㖫 㖬 㖭 㖮 㖯 㖰 㖱 㖲 㖳 㖴 㖵 㖶 㖷 㖸 㖹 㖺 㖻 㖼 㖽 㖾 㖿 㗀 㗁 㗂 㗃 㗄 㗅 㗆 㗇 㗈 㗉 㗊 㗋 㗌 㗍 㗎 㗏 㗐 㗑 㗒 㗓 㗔 㗕 㗖 㗗 㗘 㗙 㗚 㗛 㗜 㗝 㗞 㗟 㗠 㗡 㗢 㗣 㗤 㗥 㗦 㗧 㗨 㗩 㗪 㗫 㗬 㗭 㗮 㗯 㗰 㗱 㗲 㗳 㗴 㗵 㗶 㗷 㗸 㗹 㗺 㗻 㗼 㗽 㗾 㗿 㘀 㘁 㘂 㘃 㘄 㘅 㘆 㘇 㘈 㘉 㘊 㘋 㘌 㘍 㘎 㘏 㘐 㘑 㘒 㘓 㘔 㘕 㘖 㘗 㘘 㘙 㘚 㘛 㘜 㘝 㘞 㘟 㘠 㘡 㘢 㘣 㘤 㘥 㘦 㘧 㘨 㘩 㘪 㘫 㘬 㘭 㘮 㘯 㘰 㘱 㘲 㘳 㘴 㘵 㘶 㘷 㘸 㘹 㘺 㘻 㘼 㘽 㘾 㘿 㙀 㙁 㙂 㙃 㙄 㙅 㙆 㙇 㙈 㙉 㙊 㙋 㙌 㙍 㙎 㙏 㙐 㙑 㙒 㙓 㙔 㙕 㙖 㙗 㙘 㙙 㙚 㙛 㙜 㙝 㙞 㙟 㙠 㙡 㙢 㙣 㙤 㙥 㙦 㙧 㙨 㙩 㙪 㙫 㙬 㙭 㙮 㙯 㙰 㙱 㙲 㙳 㙴 㙵 㙶 㙷 㙸 㙹 㙺 㙻 㙼 㙽 㙾 㙿 㚀 㚁 㚂 㚃 㚄 㚅 㚆 㚇 㚈 㚉 㚊 㚋 㚌 㚍 㚎 㚏 㚐 㚑 㚒 㚓 㚔 㚕 㚖 㚗 㚘 㚙 㚚 㚛 㚜 㚝 㚞 㚟 㚠 㚡 㚢 㚣 㚤 㚥 㚦 㚧 㚨 㚩 㚪 㚫 㚬 㚭 㚮 㚯 㚰 㚱 㚲 㚳 㚴 㚵 㚶 㚷 㚸 㚹 㚺 㚻 㚼 㚽 㚾 㚿 㜀 㜁 㜂 㜃 㜄 㜅 㜆 㜇 㜈 㜉 㜊 㜋 㜌 㜍 㜎 㜏 㜐 㜑 㜒 㜓 㜔 㜕 㜖 㜗 㜘 㜙 㜚 㜛 㜜 㜝 㜞 㜟 㜠 㜡 㜢 㜣 㜤 㜥 㜦 㜧 㜨 㜩 㜪 㜫 㜬 㜭 㜮 㜯 㜰 㜱 㜲 㜳 㜴 㜵 㜶 㜷 㜸 㜹 㜺 㜻 㜼 㜽 㜾 㜿 㝀 㝁 㝂 㝃 㝄 㝅 㝆 㝇 㝈 㝉 㝊 㝋 㝌 㝍 㝎 㝏 㝐 㝑 㝒 㝓 㝔 㝕 㝖 㝗 㝘 㝙 㝚 㝛 㝜 㝝 㝞 㝟 㝠 㝡 㝢 㝣 㝤 㝥 㝦 㝧 㝨 㝩 㝪 㝫 㝬 㝭 㝮 㝯 㝰 㝱 㝲 㝳 㝴 㝵 㝶 㝷 㝸 㝹 㝺 㝻 㝼 㝽 㝾 㝿 㞀 㞁 㞂 㞃 㞄 㞅 㞆 㞇 㞈 㞉 㞊 㞋 㞌 㞍 㞎 㞏 㞐 㞑 㞒 㞓 㞔 㞕 㞖 㞗 㞘 㞙 㞚 㞛 㞜 㞝 㞞 㞟 㞠 㞡 㞢 㞣 㞤 㞥 㞦 㞧 㞨 㞩 㞪 㞫 㞬 㞭 㞮 㞯 㞰 㞱 㞲 㞳 㞴 㞵 㞶 㞷 㞸 㞹 㞺 㞻 㞼 㞽 㞾 㞿 㟀 㟁 㟂 㟃 㟄 㟅 㟆 㟇 㟈 㟉 㟊 㟋 㟌 㟍 㟎 㟏 㟐 㟑 㟒 㟓 㟔 㟕 㟖 㟗 㟘 㟙 㟚 㟛 㟜 㟝 㟞 㟟 㟠 㟡 㟢 㟣 㟤 㟥 㟦 㟧 㟨 㟩 㟪 㟫 㟬 㟭 㟮 㟯 㟰 㟱 㟲 㟳 㟴 㟵 㟶 㟷 㟸 㟹 㟺 㟻 㟼 㟽 㟾 㟿 㠀 㠁 㠂 㠃 㠄 㠅 㠆 㠇 㠈 㠉 㠊 㠋 㠌 㠍 㠎 㠏 㠐 㠑 㠒 㠓 㠔 㠕 㠖 㠗 㠘 㠙 㠚 㠛 㠜 㠝 㠞 㠟 㠠 㠡 㠢 㠣 㠤 㠥 㠦 㠧 㠨 㠩 㠪 㠫 㠬 㠭 㠮 㠯 㠰 㠱 㠲 㠳 㠴 㠵 㠶 㠷 㠸 㠹 㠺 㠻 㠼 㠽 㠾 㠿 㡀 㡁 㡂 㡃 㡄 㡅 㡆 㡇 㡈 㡉 㡊 㡋 㡌 㡍 㡎 㡏 㡐 㡑 㡒 㡓 㡔 㡕 㡖 㡗 㡘 㡙 㡚 㡛 㡜 㡝 㡞 㡟 㡠 㡡 㡢 㡣 㡤 㡥 㡦 㡧 㡨 㡩 㡪 㡫 㡬 㡭 㡮 㡯 㡰 㡱 㡲 㡳 㡴 㡵 㡶 㡷 㡸 㡹 㡺 㡻 㡼 㡽 㡾 㡿 㢀 㢁 㢂 㢃 㢄 㢅 㢆 㢇 㢈 㢉 㢊 㢋 㢌 㢍 㢎 㢏 㢐 㢑 㢒 㢓 㢔 㢕 㢖 㢗 㢘 㢙 㢚 㢛 㢜 㢝 㢞 㢟 㢠 㢡 㢢 㢣 㢤 㢥 㢦 㢧 㢨 㢩 㢪 㢫 㢬 㢭 㢮 㢯 㢰 㢱 㢲 㢳 㢴 㢵 㢶 㢷 㢸 㢹 㢺 㢻 㢼 㢽 㢾 㢿 㣀 㣁 㣂 㣃 㣄 㣅 㣆 㣇 㣈 㣉 㣊 㣋 㣌 㣍 㣎 㣏 㣐 㣑 㣒 㣓 㣔 㣕 㣖 㣗 㣘 㣙 㣚 㣛 㣜 㣝 㣞 㣟 㣠 㣡 㣢 㣣 㣤 㣥 㣦 㣧 㣨 㣩 㣪 㣫 㣬 㣭 㣮 㣯 㣰 㣱 㣲 㣳 㣴 㣵 㣶 㣷 㣸 㣹 㣺 㣻 㣼 㣽 㣾 㣿 㤀 㤁 㤂 㤃 㤄 㤅 㤆 㤇 㤈 㤉 㤊 㤋 㤌 㤍 㤎 㤏 㤐 㤑 㤒 㤓 㤔 㤕 㤖 㤗 㤘 㤙 㤚 㤛 㤜 㤝 㤞 㤟 㤠 㤡 㤢 㤣 㤤 㤥 㤦 㤧 㤨 㤩 㤪 㤫 㤬 㤭 㤮 㤯 㤰 㤱 㤲 㤳 㤴 㤵 㤶 㤷 㤸 㤹 㤺 㤻 㤼 㤽 㤾 㤿 㥀 㥁 㥂 㥃 㥄 㥅 㥆 㥇 㥈 㥉 㥊 㥋 㥌 㥍 㥎 㥏 㥐 㥑 㥒 㥓 㥔 㥕 㥖 㥗 㥘 㥙 㥚 㥛 㥜 㥝 㥞 㥟 㥠 㥡 㥢 㥣 㥤 㥥 㥦 㥧 㥨 㥩 㥪 㥫 㥬 㥭 㥮 㥯 㥰 㥱 㥲 㥳 㥴 㥵 㥶 㥷 㥸 㥹 㥺 㥻 㥼 㥽 㥾 㥿 㦀 㦁 㦂 㦃 㦄 㦅 㦆 㦇 㦈 㦉 㦊 㦋 㦌 㦍 㦎 㦏 㦐 㦑 㦒 㦓 㦔 㦕 㦖 㦗 㦘 㦙 㦚 㦛 㦜 㦝 㦞 㦟 㦠 㦡 㦢 㦣 㦤 㦥 㦦 㦧 㦨 㦩 㦪 㦫 㦬 㦭 㦮 㦯 㦰 㦱 㦲 㦳 㦴 㦵 㦶 㦷 㦸 㦹 㦺 㦻 㦼 㦽 㦾 㦿 㧀 㧁 㧂 㧃 㧄 㧅 㧆 㧇 㧈 㧉 㧊 㧋 㧌 㧍 㧎 㧏 㧐 㧑 㧒 㧓 㧔 㧕 㧖 㧗 㧘 㧙 㧚 㧛 㧜 㧝 㧞 㧟 㧠 㧡 㧢 㧣 㧤 㧥 㧦 㧧 㧨 㧩 㧪 㧫 㧬 㧭 㧮 㧯 㧰 㧱 㧲 㧳 㧴 㧵 㧶 㧷 㧸 㧹 㧺 㧻 㧼 㧽 㧾 㧿 㨀 㨁 㨂 㨃 㨄 㨅 㨆 㨇 㨈 㨉 㨊 㨋 㨌 㨍 㨎 㨏 㨐 㨑 㨒 㨓 㨔 㨕 㨖 㨗 㨘 㨙 㨚 㨛 㨜 㨝 㨞 㨟 㨠 㨡 㨢 㨣 㨤 㨥 㨦 㨧 㨨 㨩 㨪 㨫 㨬 㨭 㨮 㨯 㨰 㨱 㨲 㨳 㨴 㨵 㨶 㨷 㨸 㨹 㨺 㨻 㨼 㨽 㨾 㨿 㩀 㩁 㩂 㩃 㩄 㩅 㩆 㩇 㩈 㩉 㩊 㩋 㩌 㩍 㩎 㩏 㩐 㩑 㩒 㩓 㩔 㩕 㩖 㩗 㩘 㩙 㩚 㩛 㩜 㩝 㩞 㩟 㩠 㩡 㩢 㩣 㩤 㩥 㩦 㩧 㩨 㩩 㩪 㩫 㩬 㩭 㩮 㩯 㩰 㩱 㩲 㩳 㩴 㩵 㩶 㩷 㩸 㩹 㩺 㩻 㩼 㩽 㩾 㩿 㪀 㪁 㪂 㪃 㪄 㪅 㪆 㪇 㪈 㪉 㪊 㪋 㪌 㪍 㪎 㪏 㪐 㪑 㪒 㪓 㪔 㪕 㪖 㪗 㪘 㪙 㪚 㪛 㪜 㪝 㪞 㪟 㪠 㪡 㪢 㪣 㪤 㪥 㪦 㪧 㪨 㪩 㪪 㪫 㪬 㪭 㪮 㪯 㪰 㪱 㪲 㪳 㪴 㪵 㪶 㪷 㪸 㪹 㪺 㪻 㪼 㪽 㪾 㪿 㫀 㫁 㫂 㫃 㫄 㫅 㫆 㫇 㫈 㫉 㫊 㫋 㫌 㫍 㫎 㫏 㫐 㫑 㫒 㫓 㫔 㫕 㫖 㫗 㫘 㫙 㫚 㫛 㫜 㫝 㫞 㫟 㫠 㫡 㫢 㫣 㫤 㫥 㫦 㫧 㫨 㫩 㫪 㫫 㫬 㫭 㫮 㫯 㫰 㫱 㫲 㫳 㫴 㫵 㫶 㫷 㫸 㫹 㫺 㫻 㫼 㫽 㫾 㫿 㬀 㬁 㬂 㬃 㬄 㬅 㬆 㬇 㬈 㬉 㬊 㬋 㬌 㬍 㬎 㬏 㬐 㬑 㬒 㬓 㬔 㬕 㬖 㬗 㬘 㬙 㬚 㬛 㬜 㬝 㬞 㬟 㬠 㬡 㬢 㬣 㬤 㬥 㬦 㬧 㬨 㬩 㬪 㬫 㬬 㬭 㬮 㬯 㬰 㬱 㬲 㬳 㬴 㬵 㬶 㬷 㬸 㬹 㬺 㬻 㬼 㬽 㬾 㬿 㭀 㭁 㭂 㭃 㭄 㭅 㭆 㭇 㭈 㭉 㭊 㭋 㭌 㭍 㭎 㭏 㭐 㭑 㭒 㭓 㭔 㭕 㭖 㭗 㭘 㭙 㭚 㭛 㭜 㭝 㭞 㭟 㭠 㭡 㭢 㭣 㭤 㭥 㭦 㭧 㭨 㭩 㭪 㭫 㭬 㭭 㭮 㭯 㭰 㭱 㭲 㭳 㭴 㭵 㭶 㭷 㭸 㭹 㭺 㭻 㭼 㭽 㭾 㭿 㮀 㮁 㮂 㮃 㮄 㮅 㮆 㮇 㮈 㮉 㮊 㮋 㮌 㮍 㮎 㮏 㮐 㮑 㮒 㮓 㮔 㮕 㮖 㮗 㮘 㮙 㮚 㮛 㮜 㮝 㮞 㮟 㮠 㮡 㮢 㮣 㮤 㮥 㮦 㮧 㮨 㮩 㮪 㮫 㮬 㮭 㮮 㮯 㮰 㮱 㮲 㮳 㮴 㮵 㮶 㮷 㮸 㮹 㮺 㮻 㮼 㮽 㮾 㮿 㯀 㯁 㯂 㯃 㯄 㯅 㯆 㯇 㯈 㯉 㯊 㯋 㯌 㯍 㯎 㯏 㯐 㯑 㯒 㯓 㯔 㯕 㯖 㯗 㯘 㯙 㯚 㯛 㯜 㯝 㯞 㯟 㯠 㯡 㯢 㯣 㯤 㯥 㯦 㯧 㯨 㯩 㯪 㯫 㯬 㯭 㯮 㯯 㯰 㯱 㯲 㯳 㯴 㯵 㯶 㯷 㯸 㯹 㯺 㯻 㯼 㯽 㯾 㯿 㰀 㰁 㰂 㰃 㰄 㰅 㰆 㰇 㰈 㰉 㰊 㰋 㰌 㰍 㰎 㰏 㰐 㰑 㰒 㰓 㰔 㰕 㰖 㰗 㰘 㰙 㰚 㰛 㰜 㰝 㰞 㰟 㰠 㰡 㰢 㰣 㰤 㰥 㰦 㰧 㰨 㰩 㰪 㰫 㰬 㰭 㰮 㰯 㰰 㰱 㰲 㰳 㰴 㰵 㰶 㰷 㰸 㰹 㰺 㰻 㰼 㰽 㰾 㰿 㱀 㱁 㱂 㱃 㱄 㱅 㱆 㱇 㱈 㱉 㱊 㱋 㱌 㱍 㱎 㱏 㱐 㱑 㱒 㱓 㱔 㱕 㱖 㱗 㱘 㱙 㱚 㱛 㱜 㱝 㱞 㱟 㱠 㱡 㱢 㱣 㱤 㱥 㱦 㱧 㱨 㱩 㱪 㱫 㱬 㱭 㱮 㱯 㱰 㱱 㱲 㱳 㱴 㱵 㱶 㱷 㱸 㱹 㱺 㱻 㱼 㱽 㱾 㱿 㲀 㲁 㲂 㲃 㲄 㲅 㲆 㲇 㲈 㲉 㲊 㲋 㲌 㲍 㲎 㲏 㲐 㲑 㲒 㲓 㲔 㲕 㲖 㲗 㲘 㲙 㲚 㲛 㲜 㲝 㲞 㲟 㲠 㲡 㲢 㲣 㲤 㲥 㲦 㲧 㲨 㲩 㲪 㲫 㲬 㲭 㲮 㲯 㲰 㲱 㲲 㲳 㲴 㲵 㲶 㲷 㲸 㲹 㲺 㲻 㲼 㲽 㲾 㲿 㳀 㳁 㳂 㳃 㳄 㳅 㳆 㳇 㳈 㳉 㳊 㳋 㳌 㳍 㳎 㳏 㳐 㳑 㳒 㳓 㳔 㳕 㳖 㳗 㳘 㳙 㳚 㳛 㳜 㳝 㳞 㳟 㳠 㳡 㳢 㳣 㳤 㳥 㳦 㳧 㳨 㳩 㳪 㳫 㳬 㳭 㳮 㳯 㳰 㳱 㳲 㳳 㳴 㳵 㳶 㳷 㳸 㳹 㳺 㳻 㳼 㳽 㳾 㳿 㴀 㴁 㴂 㴃 㴄 㴅 㴆 㴇 㴈 㴉 㴊 㴋 㴌 㴍 㴎 㴏 㴐 㴑 㴒 㴓 㴔 㴕 㴖 㴗 㴘 㴙 㴚 㴛 㴜 㴝 㴞 㴟 㴠 㴡 㴢 㴣 㴤 㴥 㴦 㴧 㴨 㴩 㴪 㴫 㴬 㴭 㴮 㴯 㴰 㴱 㴲 㴳 㴴 㴵 㴶 㴷 㴸 㴹 㴺 㴻 㴼 㴽 㴾 㴿 㵀 㵁 㵂 㵃 㵄 㵅 㵆 㵇 㵈 㵉 㵊 㵋 㵌 㵍 㵎 㵏 㵐 㵑 㵒 㵓 㵔 㵕 㵖 㵗 㵘 㵙 㵚 㵛 㵜 㵝 㵞 㵟 㵠 㵡 㵢 㵣 㵤 㵥 㵦 㵧 㵨 㵩 㵪 㵫 㵬 㵭 㵮 㵯 㵰 㵱 㵲 㵳 㵴 㵵 㵶 㵷 㵸 㵹 㵺 㵻 㵼 㵽 㵾 㵿 㶀 㶁 㶂 㶃 㶄 㶅 㶆 㶇 㶈 㶉 㶊 㶋 㶌 㶍 㶎 㶏 㶐 㶑 㶒 㶓 㶔 㶕 㶖 㶗 㶘 㶙 㶚 㶛 㶜 㶝 㶞 㶟 㶠 㶡 㶢 㶣 㶤 㶥 㶦 㶧 㶨 㶩 㶪 㶫 㶬 㶭 㶮 㶯 㶰 㶱 㶲 㶳 㶴 㶵 㶶 㶷 㶸 㶹 㶺 㶻 㶼 㶽 㶾 㶿 㷀 㷁 㷂 㷃 㷄 㷅 㷆 㷇 㷈 㷉 㷊 㷋 㷌 㷍 㷎 㷏 㷐 㷑 㷒 㷓 㷔 㷕 㷖 㷗 㷘 㷙 㷚 㷛 㷜 㷝 㷞 㷟 㷠 㷡 㷢 㷣 㷤 㷥 㷦 㷧 㷨 㷩 㷪 㷫 㷬 㷭 㷮 㷯 㷰 㷱 㷲 㷳 㷴 㷵 㷶 㷷 㷸 㷹 㷺 㷻 㷼 㷽 㷾 㷿 㸀 㸁 㸂 㸃 㸄 㸅 㸆 㸇 㸈 㸉 㸊 㸋 㸌 㸍 㸎 㸏 㸐 㸑 㸒 㸓 㸔 㸕 㸖 㸗 㸘 㸙 㸚 㸛 㸜 㸝 㸞 㸟 㸠 㸡 㸢 㸣 㸤 㸥 㸦 㸧 㸨 㸩 㸪 㸫 㸬 㸭 㸮 㸯 㸰 㸱 㸲 㸳 㸴 㸵 㸶 㸷 㸸 㸹 㸺 㸻 㸼 㸽 㸾 㸿 㹀 㹁 㹂 㹃 㹄 㹅 㹆 㹇 㹈 㹉 㹊 㹋 㹌 㹍 㹎 㹏 㹐 㹑 㹒 㹓 㹔 㹕 㹖 㹗 㹘 㹙 㹚 㹛 㹜 㹝 㹞 㹟 㹠 㹡 㹢 㹣 㹤 㹥 㹦 㹧 㹨 㹩 㹪 㹫 㹬 㹭 㹮 㹯 㹰 㹱 㹲 㹳 㹴 㹵 㹶 㹷 㹸 㹹 㹺 㹻 㹼 㹽 㹾 㹿 㺀 㺁 㺂 㺃 㺄 㺅 㺆 㺇 㺈 㺉 㺊 㺋 㺌 㺍 㺎 㺏 㺐 㺑 㺒 㺓 㺔 㺕 㺖 㺗 㺘 㺙 㺚 㺛 㺜 㺝 㺞 㺟 㺠 㺡 㺢 㺣 㺤 㺥 㺦 㺧 㺨 㺩 㺪 㺫 㺬 㺭 㺮 㺯 㺰 㺱 㺲 㺳 㺴 㺵 㺶 㺷 㺸 㺹 㺺 㺻 㺼 㺽 㺾 㺿 㻀 㻁 㻂 㻃 㻄 㻅 㻆 㻇 㻈 㻉 㻊 㻋 㻌 㻍 㻎 㻏 㻐 㻑 㻒 㻓 㻔 㻕 㻖 㻗 㻘 㻙 㻚 㻛 㻜 㻝 㻞 㻟 㻠 㻡 㻢 㻣 㻤 㻥 㻦 㻧 㻨 㻩 㻪 㻫 㻬 㻭 㻮 㻯 㻰 㻱 㻲 㻳 㻴 㻵 㻶 㻷 㻸 㻹 㻺 㻻 㻼 㻽 㻾 㻿 㼀 㼁 㼂 㼃 㼄 㼅 㼆 㼇 㼈 㼉 㼊 㼋 㼌 㼍 㼎 㼏 㼐 㼑 㼒 㼓 㼔 㼕 㼖 㼗 㼘 㼙 㼚 㼛 㼜 㼝 㼞 㼟 㼠 㼡 㼢 㼣 㼤 㼥 㼦 㼧 㼨 㼩 㼪 㼫 㼬 㼭 㼮 㼯 㼰 㼱 㼲 㼳 㼴 㼵 㼶 㼷 㼸 㼹 㼺 㼻 㼼 㼽 㼾 㼿 㽀 㽁 㽂 㽃 㽄 㽅 㽆 㽇 㽈 㽉 㽊 㽋 㽌 㽍 㽎 㽏 㽐 㽑 㽒 㽓 㽔 㽕 㽖 㽗 㽘 㽙 㽚 㽛 㽜 㽝 㽞

أَخٌ [アフ] 男 兄弟(後ろに名詞(人称代名詞)の属格がつく場合, أَخُو<主>, أَخِي<属>, أَخَا<対>となる。但し,「私の」の場合は変化なし。 圖 إِخْوَةٌ 同胞)。
[أَخَاكَ, أَخِيكَ, أَخُوكَ] あなたの兄弟は[の, を]/ يَا أَخِي わが兄弟よく兄弟以外にも使える親しみをこめた表現/ أَخٌ كَبِيرٌ [صَغِيرٌ] 兄[弟]。

أَخَافُ [アハーファ] 動 (困) يُخِيفُ 怖がらせる(Ⅳ) 怖がらせる(Ⅴ)を。
هَذِهِ الْقِصَّةُ تُخِيفُ الْأَطْفَالَ. この物語は子供を怖がらせる。

◆ إِخَافَةٌ 因 怖がらせること。

【語分】 مُخِيفٌ 怖い。

أَخْبَارٌ [アフバル] 因 (困 ← خَبَرٌ) ニュース, 知らせ。

أَخْبَرَ [アフバラ] 動 (困) يُخْبِرُ 知らせる, 通知する(Ⅳに, ... بَ ...を)。
أَخْبَرَنِي بِنَتِيجَتِهِ. その結果を私に知らせて下さい。/ ... أَخْبَرَهُ بِأَنْ ... ということを彼に知らせる。

◆ إِخْبَارٌ 男 知らせること。

أُخْتُ [ウフトウ] 因 (困) أَخَوَاتٌ 姉妹。

أُخْتِي الْكَبِيرَةُ [الصَّغِيرَةُ] 私の姉[妹]/ لَايْلَى أُخْتُ صَدِيقِي مُحَمَّدٍ. ライラは友人のムハンマドの妹です。

اخْتَارَ [イフターラ] 動 (困) يَخْتَارُ 選ぶ(Ⅳ・Ⅴ)を。

إِخْتَرْتُ تَفَاحَةً مِنْ بَيْنِ هَذِهِ أَلْفَوَاكِهِ. 私はこれらの果物の中からリンゴを選んだ。/
إِخْتَرُوا وَاحِدًا مِنْهُمْ. 彼らの中から一人選びなさい。/ ... اخْتِيرَ رَيْسَالٌ ... の長に選ばれる。

◆ إِخْتِيَارٌ 男 選択。

اخْتَبَأَ [イフタバア] 動 (困) يَخْتَبِئُ 隠れる(Ⅷ) 隠れる。

اخْتَبَأَ فِي الْأَرْضِ [وَرَاءَ السَّتَارِ]. 地中に[カーテンの陰に]隠れる。

◆ إِخْتِبَاءٌ 男 隠れること。

اخْتَبَارٌ [イフティバル] 男 (← اخْتَبَرَ) 試験, 実験, テスト。

أَجْرَى اخْتِبَارَاتٍ. 核実験/ اخْتَبَارَاتُ اخْتَبَارٍ 試験を行う/ مَرَحَلَةُ الاخْتِبَارِ 試験期間。

اخْتَبَرَ [イフタバラ] 動 (困) يَخْتَبِرُ 試験する, 実験する(Ⅷ・Ⅸ)を。

إِخْتَبَرَ قُوَّاهُ [شَجَاعَتَهُ]. 彼の力[勇気]を試す/ إِخْتَبَرَ الآلَةَ. その機械をテストする。

اخْتَتَمَ [イフタタマ] 動 (困) يَخْتَتِمُ 終らせる(Ⅷ) 終らせる(Ⅸ)を, 閉幕させる。

أَخْتَتَمَ الْإِجْتِمَاعَ بِكَلِمَةِ الْوَزِيرِ. その会議は大臣のスピーチで閉幕した。

◆ إِخْتِتَامٌ 男 閉幕。

اخْتَرَعَ [イフティラーウ] 男 (← اخْتَرَعَ) 発明。

أَلْحَاجَةُ أُمِّ الْإِخْتِرَاعِ. 必要は発明の母。

اخترع

اخْتَرَعَ [イフタラア] 動 (困) **يَخْتَرِعُ**
VIII 発明する(物を)。

اخْتَرَعَ إِدِسُونُ الْكَهْرَبَائِيَّ. エ
ジソンは電球を発明した。

اخْتَرَقَ [イフタラカ] 動 (困) **يَخْتَرِقُ**
VIII 貫く, 通る, 貫通する(物を)。
يَخْتَرِقُ الْمَدِينَةَ نَهْرٌ. 川が町を横切っている。

◆ **اخْتِرَاقٌ** 貫くこと。

اِخْتَصَصَ [イフタッサ] 動 (困) **يَخْتَصُّ**
VIII ①専門とする, 管轄する
(... ب ...を) ②関わる (... ب ...に)。
أَخْتَصُّ بِالْأَدَبِ الْعَرَبِيِّ. 私はアラブ文学
を専門としている。/ ... **فِيمَا يَخْتَصُّ بِهِ**
...に関しては。

اِخْتِصَارٌ [イフティサル] 名 (←
اِخْتَصَرَ) 要約, 短縮。
[بِالْإِخْتِصَارِ] 要約すると。

اِخْتِصَاصٌ [イフティサース] 名 (←
اِخْتَصَّصَ 名 **اِخْتِصَاصَاتٌ**) 専門, 管轄, 権
限。

مَا هُوَ اِخْتِصَاصُكَ فِي اَلْجَامِعَةِ؟ 大学で
の専門は何ですか。/ **اَخْتَصَّصُ بِالْقَانُونِ.** 法律
を専門にしています。/ **دُوَ اِلَاِخْتِصَاصُ** 専門
門(分野)をもつ **اِخْتِصَاصَاتُهُ** 彼の権限。

名形 **اِخْتِصَاصِيٌّ** 専門の, 専門家。

اِخْتَطَفَ [イフタタファ] 動 (困)
VIII **اُخْتِطِفَ** 受 **خَطَفَ** の VIII **يَخْتَطِفُ**,
(**يُخْتَطَفُ**) 誘拐する, 盗み取る(人・物を)。

اُخْتِطِفَتِ ابْنَتُ [الطَّائِرَةِ]. その娘は誘拐
された[その飛行機はハイジャックされた]。

◆ **اِخْتِطَافٌ** 誘拐, 乗っ取り。

اِخْتَفَى [イフタファア] 動 (困) **يَخْتَفِي**
VIII 姿を隠す, 消える。
اِخْتَفَتِ الشَّمْسُ وَرَاءَ الْغُيُومِ. 太陽が雲
に隠れた。/ **اِخْتَفَى عَنِ الْأَنْظَارِ.** 視界から
消える。

◆ **اِخْتِفَاءٌ** 姿を隠すこと。

اِخْتِلَافٌ [イフティラーフ] 名 (←
اِخْتَلَفَ 名 **اِخْتِلَافَاتٌ**) 違い, 相違。
اِخْتِلَافُ الْأَرَآءِ [الذُّوَابِ] 意見[好み]の違
い/ **اَلْقَوَائِدُ عَلَى اِخْتِلَافِهَا** 色々な果物。

اِخْتَلَفَ [イフタラファ] 動 (困) **يَخْتَلِفُ**
VIII ①異なる, 違う (... عَنْ ...
と) ②反目する (... مَعَ ... と)。
يَخْتَلِفُ رَأْيِي عَنْ رَأْيِكَ. 私の意見はあな
たの意見とは異なる。/ **اِخْتَلَفْتُ مَعَ وَالِدَيَّ.**
私は両親と反目した。

能分 **مُخْتَلِفٌ** 異なった。

اِخْتِيَارٌ [イフティヤール] 名 (← **اِخْتَارَ**)
選択, 選ぶこと。

قَامَ بِاِخْتِيَارِ الْأَعْيُنِ. 選手を選ぶ。

أَخَذَ [أَرْهَازَ] 動 (困) **يُؤَاخِذُ**
III 非難する, 責める(人を, ... عَلَى ...で)。
أَخَذَنِي عَلَى ذَنْبِي 彼は私の罪を責めた。/
لَا تُؤَاخِذْنِي. 私を責めないで下さい。

◆ **مُواخَاذَةٌ** 名 叱責。

أَدْخَلَ كُتُبًا فِي الصُّنْدُوقِ. 本を箱に入れる。
أَدْخَلَ تَحْسِينَاتٍ عَلَى النِّظَامِ. / そのシステムに改良を加える。

◆ إِدْخَالَ 圓 入れること, 導入。

أَذْرَكَ [アドラカ] 圓 (困) يُذْرِكُ の IV) ①追いつく(人・物に) ②悟る, 理解する(●を)。

لَمْ أَذْرِكْ الْقِطَارَ. 私は列車に間に合わなかった。
قَدْ أَذْرَكَ الْمَوْتُ. / 彼は死んだ(死が彼に追いついた)。
أَذْرَكَ الْحَقِيقَةَ. / 真実を悟る。

◆ إِذْرَاكَ 圓 追いつくこと; 理解すること。

أَذْمَنَ [アドマナ] 圓 (困) يُذْمِنُ の IV) 耽る, のめり込む(●に)。

أَذْمَنَ الشَّرَابَ 飲酒に耽る。

أَدْنَى [アドナー] より低い, 近い(● ← دُنْيَا 因 遠い)。

أَلْحَدُ الْأَدْنَى 最小限/ مَذْكُورُ أَذْنَاهُ 下に述べられている。

أَذْهَشَ [アドハシャ] 圓 (困) يُذْهِشُ の IV) 驚かす(●を)。

أَذْهَشَنِي الْخَبْرُ. その知らせは私を驚かせた。

أَدِيبٌ [アディーブ] 圓 (圓) أَدْبَاءُ 文学者, 小説家。

أَدَى [アッダー] 圓 (困) يُؤْدِي の II) ①行使する, 実施する(●を) ②至る(... إلى; ...に)。

أَدَى الصَّلَاةَ. 義務を果たす/ أَدَى وَاجِبَهُ.

礼拝を行う/

أَدَّتِ الْأُزْمَةُ إِلَى رُكُودٍ اقْتِصَادِيٍّ. その危機は不景気をもたらした。

◆ تَأْدِيَةً 因 実施すること; 至ること。

إِذَا [イズ] 圓 ①というのは, すなわち ②...した時 圓 その時, 突然。

ضَرَبْتُ أَبْنِي إِذْ سَرَقَ مَالًا. 私は息子を殴った, というのも彼がお金を盗んだからです。
رَحَّبُوهُ إِذْ جَاءَهُمْ. / 彼があなたがたの所へ来た時, 彼を歓迎しなさい。

بَيْنَمَا أَنَا نَائِمٌ إِذْ جَاءَ صَدِيقِي مُحَمَّدٌ. 私が眠っていると, 突然友人のムハンマドが来た。

إِذَا [イザー] 圓 ①もし...ならば ②...か どうか(これは非現実の仮定ではなく, 起こることがある程度予想される条件文に使われる。 圓 إِنْ, لَوْ)。

〈条件文に完了形を用い, 主文に完了形, または未完了形などを用いる〉

إِذَا اجْتَهَدْتَ, نَجَحْتَ. もし努力するならば, あなたは成功する。

إِذَا كَانَ الْجُوعُ جَمِيلًا غَدًا, سَنَذْهَبُ إِلَى الْحَدِيقَةِ.

もしあす天気によければ, 私たちは公園に行くでしょう。
أَعْطِنِي شَايًا إِذَا سَمَحْتَ. / すみませんが(もし許していただければ), お茶を下さい。
سَأَلْتُهُ إِذَا كَانَ عَرَبِيًّا. / 私は彼にアラブ人かどうか尋ねた。
إِذَا ب... / 突然, オマルが来た。
إِذَا بَعِمَرٍ, قَدْ أَتَى. / ...が/

إِذَا [イザン] ㊦ それでは。

إِذَا، مَا جِئْتِكَ ؟ それでは、あなたの国籍はどちらですか。

أَذَارُ [アーザール] ㊦ 3月(シリア暦)。

أَذَاعُ [アザーア] ㊦ (困) يُذِيعُ (IV) 広める; (ニュースなどを)放送する。

سَيَذَاعُ [أَذِيعُ] الْخَبَرُ هَذَا الْمَسَاءَ. そのニュースは今晚放送されるでしょう[放送された]。

إِذَاعَةٌ [イザーア] ㊦ (← أَذَاعُ ㊦)

(إِذَاعَاتُ) 放送, 広めること。

الإذاعة السورية 放送局/ مَحَطَّةُ الإذاعة シリア放送。

أَذَانُ [アザーン] ㊦ アザーン(礼拝への呼びかけ)。



イスラム教で定められている1日5回の礼拝の前に、モスクの塔から行われる礼拝への呼びかけのこと。このアザーンを行う人をムアズイン(مُؤَذِّن)といい、その塔を(مِنَازِلَة)という。

أَذِنَ [アズイナ] ㊦ (困) يُأَذِّنُ (I) 許可する

(... すること(を)。... في ب/... 人に... ل: ...)。

أَذِنَ أَبِي لِي بِالْخُرُوجِ. 父は私が外出する

ことを許可した。

أَذِنَ [イズン] ㊦ (← أَذِنَ ㊦) 許可。

أَذِنَ بِدُونِ إِذْنٍ 滞在許可/ 許可なく/

عَنْ إِذْنِكَ すみませんが、失礼します。/

يَأْذِنُ اللَّهُ 神のお許しがあるならば(神のお許しをもって)、もしできたら。

أَذُنُ [ウズン] ㊦ (أَذَانُ ㊦) 耳。

آذَى [アーザー] ㊦ (困) يُؤْذِي (IV) 害する, 損害を与える。

آذَى صِحَّتَهُ [مَصَالِحَهُ]. 健康[利益]を害する。

◆ إِيْذَاءُ ㊦ 害すること。

أَذَى [アザン] ㊦ 損害, 害。

تَعْرِضُ عَنْ الْأَذَى その損害に対する補償/ لَحِقَ بِهِ أَذَى. 被害が彼に及ぶ。

أَرَاخُ [アラールハ] ㊦ (困) يُرِيخُ (IV) ㊦ رَاحَةٌ 休息) 休ませる, リラックスさせる(... مِنْ ... ①・②を, ... から)。

أَلْتَنَزَّهُ بِرِيحِ الْأَعْصَابِ. 散歩は神経をリラックスさせる。

①・②を, ... から)。

③参考 ㊦ مُرِيحٌ 心地よい, 快適な。

أَرَادَ [アラールダ] ㊦ (困) يُرِيدُ (IV) 欲する(... أَنْ ... ①を), 望む(... ②を)。

أَرِيدُ أَنْ أَسَافِرَ إِلَى مِصْرَ. 私はエジプトへ旅行したい。/ أَرِيدُكَ أَنْ تَفْهَمَنِي. あなたに私を理解してもらいたい。/ إِذَا أَرَدْتُ. もしよかったら/ أَفْعَلُ كَمَا تُرِيدُ. あなたの好きなようにしなさい。

إِرَادَةٌ [イラーダ] 因 (← **أَرَادَ** 因) 意志, 欲求。
(**إِرَادَاتٌ**)

إِرَادَةٌ [ضَعِيفٌ] 強い[弱い]意志の/
حَسَبَ 随意に, 思いどおりに。

الْأَرْبَعَاءُ [アル・アルビアー] 因 水曜日
(=**يَوْمُ الْأَرْبَعَاءِ**)。

أَرْبَعُونَ [アルバウーナ] (主) **أَرْبَعُونَ** (主)
〈属・対〉 (数字の) 40。

أَرْبَعَةٌ [アルバア] (女性名詞と使われる
場合) (数字の) 4。

أَرْبَعَةَ عَشَرَ 14人/ **عَشْرَةَ طَالِبَةٍ** 14人の
女学生。

إِرْتِاحٌ [イルターハ] 動 (困) **يَرْتَاحُ** (困)
のVIII) ① 気楽になる (... **مِنْ** ... から) ②
満足する (... **إِلَى** ...)。

私はその仕事
のわずらわしさから解放された。/

彼らはそ
のよいもてなしに満足した。

◆ **إِرْتِيَاحٌ** 因 安楽, 満足。

إِرْتَبَاطٌ [イルタバタ] 動 (困) **يَرْتَبِطُ** (困)
のVIII) 結ばれる, 関連する (... **بِ** ... :
...と)。

この
問題は環境問題と関連している。

◆ **إِرْتِبَاطٌ** 因 結ばれること。

إِرْتَجَفَ [イルタジャファ] 動 (困)
のVIII) 震える。
私は寒さに震えた。

◆ **إِرْتَجَافٌ** 因 震えること。

إِرْتَدَى [イルタダー] 動 (困) **يَرْتَدِي** (困)
のVIII) 着る。

新しい服を着る。

◆ **إِرْتِدَاءٌ** 因 着ること。

إِرْتِفَاعٌ [イルティファアウ] 因 (← **إِرْتَفَعَ** 因)
のVIII) 上昇, 高さ, 標高。

その
山の標高は約1000mです。/
物価の上昇。

إِرْتَفَعَ [イルタファア] 動 (困) **يَرْتَفِعُ** (困)
のVIII) 上がる, 上昇する。

物価が上がった。/
暖かい
空気は上に昇る。

إِرْتَكَبَ [イルタカバ] 動 (困) **يَرْتَكِبُ** (困)
のVIII) (罪などを) 犯す。

男は殺人
を犯した。/
間違いを犯す。

◆ **إِرْتِكَابٌ** 因 (罪などを) 犯すこと。

إِرْتِيَاحٌ [イルティヤーフ] 因 (← **إِرْتَاحٌ** 因)
安らぎ, 気楽さ, 満足。

(...に) 安らぎ[満
足]を感じる。/
気楽
に, 安心して。

أَرْجَعَ [アルジャア] 動 (困) **يُرْجِعُ** (困)
のIV) 返す, 戻す(物)を。

本を図書館に
返す。

◆ إِرْجَاعٌ 團 返すこと, 戻すこと.

أَرْجَوَانِيَّ [ウルジュワーニー] 團 紫色の.

أَرْزٌ [アルズ] 團 (團 [ルズ]) 米.

الْأَرْزُ مِنْ أَمَمِ الْحُبُوبِ فِي أَلْيَابَانِ. 米は

日本の主要な穀物です。/ زِرَاعَةُ الْأَرْزِ 稲作.

أَرْسَلَ [アルサラ] 團 (困 يُرْسِلُ) 送る (團・を).

... أَرْسَلَ رِسَالَةً [طَرْدًا] إِلَى ... に手紙[小包]を送る.

◆ إِرْسَالٌ 團 送付.

إِرْشَادٌ [イルシャードウ] 團 (← أَرْشَدَ

團 إِرْشَادَاتٌ) 指導, 指示.

اتَّبَعَ إِرْشَادَاتِ. 職業指導/ إِرْشَادٌ مِنْهُيَّ 指示に従う.

رَشَدٌ [アルシャダ] 團 (困 يُرْشِدُ) 導く (困

のIV) 指導する, 案内する, 正しく導く (困を, ... إِلَى ...へ).

أَرْشَدَ الْوَلَدَ فِي دُرُوسِهِ. その子の勉強を指導する。/ أَرْشَدَهُ إِلَى الْقَصْرِ. 彼を城へ案内する。/ أَرْشَدَهُ إِلَى الصِّرَاطِ الْمُسْتَقِيمِ. 彼を正しい道に導く。

أَرْضٌ [アルドゥ] 因 (團 أَزَاضٍ) 大地, 土地; 地球(冠詞を伴って).

قِطْعَةُ الْأَرْضِ 聖地/ الْأَرْضُ الْمُقَدَّسَةُ

一區画の土地/ أَزَاضٍ زِرَاعِيَّةٌ 農地/

الْأَرْضُ تَدُورُ حَوْلَ الشَّمْسِ. 地球は太陽のまわりを回っている.

أَرْضِيَّ [アルディー] (團形 ← أَرْضٌ) 取り除く (物を).

大地の, 地球の.

أَلْكَرَةُ الْأَرْضِيَّةُ 地球.

أَرْضِيَّةٌ [アルディーヤ] 因 (團

أَرْضِيَّاتٌ) 床, 底.

أَرْمَلَةٌ [アルマラ] 因 (團 أَرَامِلٌ) 未亡人.

أَرْنَبٌ [アルナブ] 團 (團 أَرَابِبٌ) うさぎ.

إِرْهَابٌ [イルハーブ] 團 (← أَرْهَبَ) テロ.

مَنَعَ الْإِرْهَابَ. テロを防止する/

لَجَأَ إِلَى الْإِرْهَابِ. テロに訴える.

إِرْهَابِيٌّ [イルハービー] 團 テロの 團テロリスト.

نِظَامُ إِرْهَابِيٍّ テロ組織.

أَرْهَقَ [アルハカ] 團 (困 يُرْهِقُ) 圧迫する (困を), 苦しめる.

أَرْهَقَهُ الْعَمَلُ الشَّاقُّ. 彼はそのきつい仕事でまいってしまった(そのきつい仕事が彼を圧迫した。/ يُرْهِقُ الشَّعْبَ بِالضَّرَائِبِ الثَّقِيلَةِ. 国民は重税にあえいでいる.

◆ إِرْهَاقٌ 團 圧迫すること.

أَرِيكَةٌ [アリーカ] 因 (團 أَرَايِكٌ) ソファ, 長イス.

أَرَى [アラー] 團 (困 يُرِيّ) のIV) 見せる (困に, 物を).

أَرَيْتُهُ سَيَّارَتِي. 私は彼に私の車を見せた。/

أَرِنِي هَذَا الْكِتَابَ. 私にこの本を見せて下さい.

أَزَالَ [アザーラ] 團 (困 يُزِيلُ) のIV) 取り除く (物を).

أَزَالَ الْخَطَرَ [ألْعَبَات] 危険[障害]を取り除く / أَزَالَ أَلْغَامًا 地雷を取り除く。

◆ إَزَالَةٌ 因 除去。

إِرْدَادٌ [イズダーダ] 動 (困 يَزْدَادُ Ⅷ) 増える, 増加する。

إِرْدَادَ سُكَّانِ الْمَدِينَةِ 町の住民は増えた。 /

سَتَرْدَادُ حَوَادِثِ الْمُرُورِ 交通事故は増加するだろう。 / إِرْدَادَ قَلْقُهُ 彼の不安は増した。

إِرْدَحَمٌ [イズダハマ] 動 (困 يَزْدَحِمُ Ⅷ) 混雑する (...で)。

تَزْدَحِمُ شَوَارِعَ الْمَدِينَةِ بِالسَّيَّارَاتِ 町の通りは自動車で混雑している。

◆ إِرْدِحَامٌ 因 混雑。

إِرْدَهْرٌ [イズダハラ] 動 (困 يَزْدَهْرُ Ⅷ) 繁栄する。

إِرْدَهْرَتِ الْحَضَارَةُ الْإِسْلَامِيَّةُ هُنَا islam文明がここで栄えた。

◆ إِرْدِهَارٌ 因 繁栄, 隆盛。

إِرْدِيَادٌ [イズディヤード] 因 (← إِرْدَادٌ) 増加。

أَزْرَقٌ [アズラク] 因 (困 زُرْقَاءُ) 青い, 青色の。

السَّمَاءُ الزَّرْقَاءُ 青い空。

زَرَقٌ [イズラッカ] 動 (困 يَزُرُقُ Ⅸ) 青くなる, 青色になる。

إِزْرَقَ وَجْهُهُ خَوْفًا 彼の顔は恐怖で青くなった。 / إِرْزَقَتِ السَّمَاءُ 空が晴れた。

إِرْزَاعٌ [イズアージュ] 因 (← أَرْعَجَ) 迷惑をかけること, 困らせること。

سَبَّبَ إِرْزَاعًا لِرَجُلٍ 人に迷惑をかける / يَرْجَى عَدَمَ الْإِرْزَاعِ 邪魔しないで下さい (迷惑のないことが望まれる)。

رَعَجٌ [アズアジャ] 動 (困 يَرْعَجُ Ⅳ) 迷惑をかける (④に), 困らせる (...で)。

أَلَا يَرْعَجُكُمُ الدُّخَانُ ؟ タバコを吸ってもよろしいですか (喫煙はあなたを困らせませんか)。 / لَا تَرْعَجْنِي بِهَذِهِ الْمُسْكِلَةِ こんな問題で私を困らせないでください。

أَرْمَةٌ [アズマ] 因 (困 أَرَمَاتٌ) 危機。

أَرْمَةٌ اِقْتِصَادِيَّةٌ [سِيَاسِيَّةٌ] 経済[政治]危機 / مَرَّ بِأَرْمَةِ النِّفْطِ 石油危機を経験する。

أَزْهَرٌ [アズハル] (困 زَهْرَاءُ 同 因) 花) 輝いている, 咲きほこっている。

الْجَامِعُ الْأَزْهَرُ 輝いた顔 / وَجْهُ أَزْهَرُ 花) 輝いている, 咲きほこっている。

أَسَاءٌ [アサーア] 動 (困 يُسِيئُ Ⅳ) ①正しく行わない(④を) ②悪さをする (...に: 人に), 侮辱する。

أَسَاءَ مُعَامَلَتُهُ 彼を虐待する (彼の取扱いを正しく行わない) / أَسَاءَ اسْتِعْمَالَ آلَاتِهِ 彼の機械を悪用する (その機械の使用を正しく行わない) / أَسَاءَ إِلَيْهِ 彼をいじめる。

◆ إِسَاءَةٌ 因 いじめること。

أَسَاسٌ [アサース] 因 (困 أُسْسٌ) 基礎, 基本, 土台, 根拠。

أَسَاسُ الْبِنَاءِ 基礎 基礎 / شَائِعَةٌ لَا أَسَاسَ لَهَا مِنَ الصَّحِيحَةِ 確かな根

يَسْتَشِيرُهُ مِنْ أَعْضَاءِ اللِّجَةِ. 彼を委員会のメンバーから外す。

اِسْتَجَابَ [イスタジャバ] 動(困) 答える, 応じる(物)
<要請など>に, ... لِ: (...に).

اِسْتَجَابَ اَلطَّلَبَ [اَلطَّلَب] 依頼に応じる/
اِسْتَجَابَ لَهُمْ 彼らに応じる。

◆ اِسْتَجَابَةُ 因 応答。

اِسْتَحْسَنَ [イスタフサナ] 動(困) 好む, 認める(物・事)。
اِسْتَحْسَنَ رَأْيَهُ 彼の意見を是認する。/
... يُسْتَحْسَنُ أَنْ ... することはよいと思わ

れる。

◆ اِسْتِحْسَانٌ 因 是認。

اِسْتَحَقَّ [イスタハッカ] 動(困) 値する(事)に ① ②(借金などが)支払期日になる ③(税などが)課される (... عَلَى: 人物に)。

هَذَا اَلْعَمَلُ يَسْتَحِقُّ اَلتَّقْدِيرَ. この行為は評価に値する。/
هَذَا اَلْكِتَابُ يَسْتَحِقُّ اَلْقَرَاءَةَ. この本は読む価値がある。/
اِسْتَحَقَّ دَفْعُ اَلْاِيجَارِ. 賃貸料の支払い期日がきた。/
لَا تَسْتَحِقُّ عَلَيْهِ اَلضَّرِيَّةُ. それには税が課せられない。

◆ اِسْتِحْقَاقٌ 因 受けるに値すること; 満期。

اِسْتَحَمَ [イスタハンマ] 動(困) 風呂に入る。
اِسْتَحَمَ اَلْحَمَّامَ 風呂に入る。
بَعْدَ اَلْعِشَاءِ اِسْتَحَمْتُ. 夕食後, 私は風呂

に入った。

◆ اِسْتِحْمَامٌ 因 入浴。

اِسْتَحْدَمَ [イスタフダマ] 動(困) 使用する, 雇う(物・人)。
اِسْتَحْدَمَ اَلْاَلَةَ その機械を使用する/
اِسْتَحْدَمَ اَلْوَسِيلَةَ その手段をとる/
اِسْتَحْدَمَ اَلرَّجُلَ اَلْعَرَبِيَّ مُتَرَجِّمًا 通訳としてそのアラブ人の男を雇う。

◆ اِسْتِحْدَامٌ 因 使用, 雇用。

اِسْتَخْرَجَ [イスタフラジャ] 動(困) 取り出す(物)を;
(鉱物などを)採掘する。
اِسْتَخْرَجَ اَلزَّيْتُ مِنْ اَلزَّيْتُونِ. オリーブから油をとる/
اِسْتَخْرَجَ اَلنَّفْطَ. 石油を採掘する。

◆ اِسْتِخْرَاجٌ 因 取り出し; 採掘。

اِسْتَرَحَ [イスタラーハ] 動(困) 休息する, 休憩する。
اِسْتَرَحَ اَلرَّاحَ (X) 休息する, 休憩する。
[اِسْتَرِحوْا] どうぞ楽にして下さい(カッコ内は複数の人に向って)。

اِسْتَرَحَ مِنْ اَلْعَمَلِ 仕事をはなれ休息する。

◆ اِسْتِرَاحَةٌ 因 休息, 休憩。

اِسْتِرَاحَةٌ [イステイラーハ] 因(ー) 休息, 休憩。
اِسْتِرَاحَةٌ 休息時間。

اِسْتَرَجَعَ [イスタルジャ] 動(困) 取り戻す(物)を。
اِسْتَرَجَعَ اَلْحَقُوقَ [اَلسُّلْطَةَ] 権利/支配

に入った。

◆ اِسْتِرَاحَةٌ 因 休息, 休憩。

اِسْتِرَاحَةٌ 休息時間。

◆ اِسْتِرَاجَةٌ 因 取り戻す(物)を。

権]を取り戻す。

◆ **اِسْتَرْجَاعٌ** ㊦ 取り戻し, 回復。

اِسْتَسْلَمَ [イスタスラマ] ㊦ (困 **يَسْتَسْلِمُ** X) 降伏する, 屈服する (... لِ... に)。

اِسْتَسْلَمَ الْجَيْشُ その軍隊は降伏した。/

اِسْتَسْلَمْتُ لِلنُّوْمِ 私は睡魔に負けた。

◆ **اِسْتِسْلَامٌ** ㊦ 降伏, 屈服。

اِسْتِشَارَ [イスタシャーラ] ㊦ (困 **يَسْتَشِيرُ** X) 相談する, アドバイスを求める (㊦ に, ... فِي... について)。

اِسْتِشَارَ الطَّيِّبُ [الْمُحَامِي] 医者[弁護士]に相談する。

◆ **اِسْتِشَارَةٌ** ㊦ 相談すること。

اِسْتَطَاعَ [イスタターア] ㊦ (困 **يَسْتَطِيعُ** X) できる (... أَنْ / <動名詞>... することが)。

اَسْتَطِيعُ أَنْ أَتَكَلَّمَ اللُّغَةَ الْعَرَبِيَّةَ。

[اَسْتَطِيعُ تَكَلَّمَ اللُّغَةَ الْعَرَبِيَّةَ]。

私はアラビア語を話すことができる。

◆ **اِسْتَطَاعَةٌ** ㊦ 能力, 可能性。

اِسْتَعَادَ [イスタアーダ] ㊦ (困 **يَسْتَعِيدُ** X) 取り戻す, 回復する (㊦ を)。
اِسْتَعَادَ صِحَّتَهُ 健康を回復する。

◆ **اِسْتِعَادَةٌ** ㊦ 取り戻し, 回復。

اِسْتَعَارَ [イスタアーラ] ㊦ (困 **يَسْتَعِيرُ** X) ㊦ **اِعَارَ** 貸す) 借りる (㊦ を, ... مِنْ: 人などから)。

اِسْتَعَرْتُ كُتُبًا مِنْ مَكْتَبَةِ الْجَامِعَةِ 私は大

学の図書館から本を借りた。

◆ **اِسْتِعَارَةٌ** ㊦ 借りること。

اِسْتَعَانَ [イスタアーナ] ㊦ (困 **يَسْتَعِينُ** X) 助けを借りる (... بِ... の), 使用する。

اِسْتَعَانَ بِالْقَامُوسِ لِمَعْرِفَةِ مَعْنَى الْكَلِمَةِ。

単語の意味を調べるために辞書をひく。

◆ **اِسْتِعَانَةٌ** ㊦ 補助を得ること, 使用。

اِسْتَعْجَلَ [イスタアジャラ] ㊦ (困 **عَجَلَ** X) ①急いでいる, 急ぐ ②急がせる, せき立てる (㊦・㊦ を)。

اَلْوَقْتُ يَسْتَعْجِلُنَا! 時間は私たちをせき立てる。

◆ **اِسْتِعْجَالٌ** ㊦ 急ぎ。

اِسْتَعَدَّ [イスタアッダ] ㊦ (困 **يَسْتَعِدُّ** X) 準備をする (... لِ... のために)。
اِسْتَعَدَّتِ الدَّوْلَةُ لِلْحَرْبِ ضِدَّ فَرَنْسَا。その国はフランスと戦争をする準備をした。

اِسْتِعْدَادٌ [イスティアダードウ] ㊦ (ー **اِسْتِعْدَادَاتٌ** ㊦) ①準備 ②準備ができていないこと (... لِ... のための)。

اِسْتِعْدَادٌ لِلتَّصْوِيرِ 撮影の準備ができていないこと。/ **اَنَا عَلَى اِسْتِعْدَادٍ لِقَبُولِ الشَّرْطِ**。私はその条件を受け入れる用意ができていない。

اِسْتِعْلَامٌ [イスティアラーム] ㊦ (ー **اِسْتِعْلَامَاتٌ** ㊦) 情報収集。
مَكْتَبُ اِلِاِسْتِعْلَامَاتِ 案内所。
اِسْتِعْمَارٌ [イスティアマール] ㊦ (ー **اِسْتِعْمَارَاتٌ** ㊦) 植民地化。

سياسة الإستعمار 植民地化政策.

【参考】الإستعمارية 因 植民地主義.

إِسْتِعْمَالٌ [イスティアマル] 團 (←

إِسْتَعْمَلَ 團) 使用, 利用.

سَهْلٌ [صَعْبٌ] 使い方がやさ

しい[難しい]/ ... طَرِيقَةُ اسْتِعْمَالٍ ... の使用

方法.

إِسْتَعْمَرَ [イスタアマラ] 團 (困) يَسْتَعْمِرُ

(困) 國などを植民地にする.

إِسْتَعْمَرَتْ فَرَنْسَا هَذَا الْبَلَدَ. フランスは

この国を植民地とした.

إِسْتَعْمَلَ [イスタアマラ] 團 (困)

عَمِلَ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ ㏀ ㏁ ㏂ ㏃ ㏄ ㏅ ㏆ ㏇ ㏈ ㏉ ㏊ ㏋ ㏌ ㏍ ㏎ ㏏ ㏐ ㏑ ㏒ ㏓ ㏔ ㏕ ㏖ ㏗ ㏘ ㏙ ㏚ ㏛ ㏜ ㏝ ㏞ ㏟ ㏠ ㏡ ㏢ ㏣ ㏤ ㏥ ㏦ ㏧ ㏨ ㏩ ㏪ ㏫ ㏬ ㏭ ㏮ ㏯ ㏰ ㏱ ㏲ ㏳ ㏴ ㏵ ㏶ ㏷ ㏸ ㏹ ㏺ ㏻ ㏼ ㏽ ㏾ ㏿ 㐀 㐁 㐂 㐃 㐄 㐅 㐆 㐇 㐈 㐉 㐊 㐋 㐌 㐍 㐎 㐏 㐐 㐑 㐒 㐓 㐔 㐕 㐖 㐗 㐘 㐙 㐚 㐛 㐜 㐝 㐞 㐟 㐠 㐡 㐢 㐣 㐤 㐥 㐦 㐧 㐨 㐩 㐪 㐫 㐬 㐭 㐮 㐯 㐰 㐱 㐲 㐳 㐴 㐵 㐶 㐷 㐸 㐹 㐺 㐻 㐼 㐽 㐾 㐿 㑀 㑁 㑂 㑃 㑄 㑅 㑆 㑇 㑈 㑉 㑊 㑋 㑌 㑍 㑎 㑏 㑐 㑑 㑒 㑓 㑔 㑕 㑖 㑗 㑘 㑙 㑚 㑛 㑜 㑝 㑞 㑟 㑠 㑡 㑢 㑣 㑤 㑥 㑦 㑧 㑨 㑩 㑪 㑫 㑬 㑭 㑮 㑯 㑰 㑱 㑲 㑳 㑴 㑵 㑶 㑷 㑸 㑹 㑺 㑻 㑼 㑽 㑾 㑿 㒀 㒁 㒂 㒃 㒄 㒅 㒆 㒇 㒈 㒉 㒊 㒋 㒌 㒍 㒎 㒏 㒐 㒑 㒒 㒓 㒔 㒕 㒖 㒗 㒘 㒙 㒚 㒛 㒜 㒝 㒞 㒟 㒠 㒡 㒢 㒣 㒤 㒥 㒦 㒧 㒨 㒩 㒪 㒫 㒬 㒭 㒮 㒯 㒰 㒱 㒲 㒳 㒴 㒵 㒶 㒷 㒸 㒹 㒺 㒻 㒼 㒽 㒾 㒿 㓀 㓁 㓂 㓃 㓄 㓅 㓆 㓇 㓈 㓉 㓊 㓋 㓌 㓍 㓎 㓏 㓐 㓑 㓒 㓓 㓔 㓕 㓖 㓗 㓘 㓙 㓚 㓛 㓜 㓝 㓞 㓟 㓠 㓡 㓢 㓣 㓤 㓥 㓦 㓧 㓨 㓩 㓪 㓫 㓬 㓭 㓮 㓯 㓰 㓱 㓲 㓳 㓴 㓵 㓶 㓷 㓸 㓹 㓺 㓻 㓼 㓽 㓾 㓿 㔀 㔁 㔂 㔃 㔄 㔅 㔆 㔇 㔈 㔉 㔊 㔋 㔌 㔍 㔎 㔏 㔐 㔑 㔒 㔓 㔔 㔕 㔖 㔗 㔘 㔙 㔚 㔛 㔜 㔝 㔞 㔟 㔠 㔡 㔢 㔣 㔤 㔥 㔦 㔧 㔨 㔩 㔪 㔫 㔬 㔭 㔮 㔯 㔰 㔱 㔲 㔳 㔴 㔵 㔶 㔷 㔸 㔹 㔺 㔻 㔼 㔽 㔾 㔿 㕀 㕁 㕂 㕃 㕄 㕅 㕆 㕇 㕈 㕉 㕊 㕋 㕌 㕍 㕎 㕏 㕐 㕑 㕒 㕓 㕔 㕕 㕖 㕗 㕘 㕙 㕚 㕛 㕜 㕝 㕞 㕟 㕠 㕡 㕢 㕣 㕤 㕥 㕦 㕧 㕨 㕩 㕪 㕫 㕬 㕭 㕮 㕯 㕰 㕱 㕲 㕳 㕴 㕵 㕶 㕷 㕸 㕹 㕺 㕻 㕼 㕽 㕾 㕿 㖀 㖁 㖂 㖃 㖄 㖅 㖆 㖇 㖈 㖉 㖊 㖋 㖌 㖍 㖎 㖏 㖐 㖑 㖒 㖓 㖔 㖕 㖖 㖗 㖘 㖙 㖚 㖛 㖜 㖝 㖞 㖟 㖠 㖡 㖢 㖣 㖤 㖥 㖦 㖧 㖨 㖩 㖪 㖫 㖬 㖭 㖮 㖯 㖰 㖱 㖲 㖳 㖴 㖵 㖶 㖷 㖸 㖹 㖺 㖻 㖼 㖽 㖾 㖿 㗀 㗁 㗂 㗃 㗄 㗅 㗆 㗇 㗈 㗉 㗊 㗋 㗌 㗍 㗎 㗏 㗐 㗑 㗒 㗓 㗔 㗕 㗖 㗗 㗘 㗙 㗚 㗛 㗜 㗝 㗞 㗟 㗠 㗡 㗢 㗣 㗤 㗥 㗦 㗧 㗨 㗩 㗪 㗫 㗬 㗭 㗮 㗯 㗰 㗱 㗲 㗳 㗴 㗵 㗶 㗷 㗸 㗹 㗺 㗻 㗼 㗽 㗾 㗿 㘀 㘁 㘂 㘃 㘄 㘅 㘆 㘇 㘈 㘉 㘊 㘋 㘌 㘍 㘎 㘏 㘐 㘑 㘒 㘓 㘔 㘕 㘖 㘗 㘘 㘙 㘚 㘛 㘜 㘝 㘞 㘟 㘠 㘡 㘢 㘣 㘤 㘥 㘦 㘧 㘨 㘩 㘪 㘫 㘬 㘭 㘮 㘯 㘰 㘱 㘲 㘳 㘴 㘵 㘶 㘷 㘸 㘹 㘺 㘻 㘼 㘽 㘾 㘿 㙀 㙁 㙂 㙃 㙄 㙅 㙆 㙇 㙈 㙉 㙊 㙋 㙌 㙍 㙎 㙏 㙐 㙑 㙒 㙓 㙔 㙕 㙖 㙗 㙘 㙙 㙚 㙛 㙜 㙝 㙞 㙟 㙠 㙡 㙢 㙣 㙤 㙥 㙦 㙧 㙨 㙩 㙪 㙫 㙬 㙭 㙮 㙯 㙰 㙱 㙲 㙳 㙴 㙵 㙶 㙷 㙸 㙹 㙺 㙻 㙼 㙽 㙾 㙿 㚀 㚁 㚂 㚃 㚄 㚅 㚆 㚇 㚈 㚉 㚊 㚋 㚌 㚍 㚎 㚏 㚐 㚑 㚒 㚓 㚔 㚕 㚖 㚗 㚘 㚙 㚚 㚛 㚜 㚝 㚞 㚟 㚠 㚡 㚢 㚣 㚤 㚥 㚦 㚧 㚨 㚩 㚪 㚫 㚬 㚭 㚮 㚯 㚰 㚱 㚲 㚳 㚴 㚵 㚶 㚷 㚸 㚹 㚺 㚻 㚼 㚽 㚾 㚿 㞀 㞁 㞂 㞃 㞄 㞅 㞆 㞇 㞈 㞉 㞊 㞋 㞌 㞍 㞎 㞏 㞐 㞑 㞒 㞓 㞔 㞕 㞖 㞗 㞘 㞙 㞚 㞛 㞜 㞝 㞞 㞟 㞠 㞡 㞢 㞣 㞤 㞥 㞦 㞧 㞨 㞩 㞪 㞫 㞬 㞭 㞮 㞯 㞰 㞱 㞲 㞳 㞴 㞵 㞶 㞷 㞸 㞹 㞺 㞻 㞼 㞽 㞾 㞿 㟀 㟁 㟂 㟃 㟄 㟅 㟆 㟇 㟈 㟉 㟊 㟋 㟌 㟍 㟎 㟏 㟐 㟑 㟒 㟓 㟔 㟕 㟖 㟗 㟘 㟙 㟚 㟛 㟜 㟝 㟞 㟟 㟠 㟡 㟢 㟣 㟤 㟥 㟦 㟧 㟨 㟩 㟪 㟫 㟬 㟭 㟮 㟯 㟰 㟱 㟲 㟳 㟴 㟵 㟶 㟷 㟸 㟹 㟺 㟻 㟼 㟽 㟾 㟿 㠀 㠁 㠂 㠃 㠄 㠅 㠆 㠇 㠈 㠉 㠊 㠋 㠌 㠍 㠎 㠏 㠐 㠑 㠒 㠓 㠔 㠕 㠖 㠗 㠘 㠙 㠚 㠛 㠜 㠝 㠞 㠟 㠠 㠡 㠢 㠣 㠤 㠥 㠦 㠧 㠨 㠩 㠪 㠫 㠬 㠭 㠮 㠯 㠰 㠱 㠲 㠳 㠴 㠵 㠶 㠷 㠸 㠹 㠺 㠻 㠼 㠽 㠾 㠿 㡀 㡁 㡂 㡃 㡄 㡅 㡆 㡇 㡈 㡉 㡊 㡋 㡌 㡍 㡎 㡏 㡐 㡑 㡒 㡓 㡔 㡕 㡖 㡗 㡘 㡙 㡚 㡛 㡜 㡝 㡞 㡟 㡠 㡡 㡢 㡣 㡤 㡥 㡦 㡧 㡨 㡩 㡪 㡫 㡬 㡭 㡮 㡯 㡰 㡱 㡲 㡳 㡴 㡵 㡶 㡷 㡸 㡹 㡺 㡻 㡼 㡽 㡾 㡿 㢀 㢁 㢂 㢃 㢄 㢅 㢆 㢇 㢈 㢉 㢊 㢋 㢌 㢍 㢎 㢏 㢐 㢑 㢒 㢓 㢔 㢕 㢖 㢗 㢘 㢙 㢚 㢛 㢜 㢝 㢞 㢟 㢠 㢡 㢢 㢣 㢤 㢥 㢦 㢧 㢨 㢩 㢪 㢫 㢬 㢭 㢮 㢯 㢰 㢱 㢲 㢳 㢴 㢵 㢶 㢷 㢸 㢹 㢺 㢻 㢼 㢽 㢾 㢿 㣀 㣁 㣂 㣃 㣄 㣅 㣆 㣇 㣈 㣉 㣊 㣋 㣌 㣍 㣎 㣏 㣐 㣑 㣒 㣓 㣔 㣕 㣖 㣗 㣘 㣙 㣚 㣛 㣜 㣝 㣞 㣟 㣠 㣡 㣢 㣣 㣤 㣥 㣦 㣧 㣨 㣩 㣪 㣫 㣬 㣭 㣮 㣯 㣰 㣱 㣲 㣳 㣴 㣵 㣶 㣷 㣸 㣹 㣺 㣻 㣼 㣽 㣾 㣿 㤀 㤁 㤂 㤃 㤄 㤅 㤆 㤇 㤈 㤉 㤊 㤋 㤌 㤍 㤎 㤏 㤐 㤑 㤒 㤓 㤔 㤕 㤖 㤗 㤘 㤙 㤚 㤛 㤜 㤝 㤞 㤟 㤠 㤡 㤢 㤣 㤤 㤥 㤦 㤧 㤨 㤩 㤪 㤫 㤬 㤭 㤮 㤯 㤰 㤱 㤲 㤳 㤴 㤵 㤶 㤷 㤸 㤹 㤺 㤻 㤼 㤽 㤾 㤿 㥀 㥁 㥂 㥃 㥄 㥅 㥆 㥇 㥈 㥉 㥊 㥋 㥌 㥍 㥎 㥏 㥐 㥑 㥒 㥓 㥔 㥕 㥖 㥗 㥘 㥙 㥚 㥛 㥜 㥝 㥞 㥟 㥠 㥡 㥢 㥣 㥤 㥥 㥦 㥧 㥨 㥩 㥪 㥫 㥬 㥭 㥮 㥯 㥰 㥱 㥲 㥳 㥴 㥵 㥶 㥷 㥸 㥹 㥺 㥻 㥼 㥽 㥾 㥿 㦀 㦁 㦂 㦃 㦄 㦅 㦆 㦇 㦈 㦉 㦊 㦋 㦌 㦍 㦎 㦏 㦐 㦑 㦒 㦓 㦔 㦕 㦖 㦗 㦘 㦙 㦚 㦛 㦜 㦝 㦞 㦟 㦠 㦡 㦢 㦣 㦤 㦥 㦦 㦧 㦨 㦩 㦪 㦫 㦬 㦭 㦮 㦯 㦰 㦱 㦲 㦳 㦴 㦵 㦶 㦷 㦸 㦹 㦺 㦻 㦼 㦽 㦾 㦿 㧀 㧁 㧂 㧃 㧄 㧅 㧆 㧇 㧈 㧉 㧊 㧋 㧌 㧍 㧎 㧏 㧐 㧑 㧒 㧓 㧔 㧕 㧖 㧗 㧘 㧙 㧚 㧛 㧜 㧝 㧞 㧟 㧠 㧡 㧢 㧣 㧤 㧥 㧦 㧧 㧨 㧩 㧪 㧫 㧬 㧭 㧮 㧯 㧰 㧱 㧲 㧳 㧴 㧵 㧶 㧷 㧸 㧹 㧺 㧻 㧼 㧽 㧾 㧿 㨀 㨁 㨂 㨃 㨄 㨅 㨆 㨇 㨈 㨉 㨊 㨋 㨌 㨍 㨎 㨏 㨐 㨑 㨒 㨓 㨔 㨕 㨖 㨗 㨘 㨙 㨚 㨛 㨜 㨝 㨞 㨟 㨠 㨡 㨢 㨣 㨤 㨥 㨦 㨧 㨨 㨩 㨪 㨫 㨬 㨭 㨮 㨯 㨰 㨱 㨲 㨳 㨴 㨵 㨶 㨷 㨸 㨹 㨺 㨻 㨼 㨽 㨾 㨿 㩀 㩁 㩂 㩃 㩄 㩅 㩆 㩇 㩈 㩉 㩊 㩋 㩌 㩍 㩎 㩏 㩐 㩑 㩒 㩓 㩔 㩕 㩖 㩗 㩘 㩙 㩚 㩛 㩜 㩝 㩞 㩟 㩠 㩡 㩢 㩣 㩤 㩥 㩦 㩧 㩨 㩩 㩪 㩫 㩬 㩭 㩮 㩯 㩰 㩱 㩲 㩳 㩴 㩵 㩶 㩷 㩸 㩹 㩺 㩻 㩼 㩽 㩾 㩿 㪀 㪁 㪂 㪃 㪄 㪅 㪆 㪇 㪈 㪉 㪊 㪋 㪌 㪍 㪎 㪏 㪐 㪑 㪒 㪓 㪔 㪕 㪖 㪗 㪘 㪙 㪚 㪛 㪜 㪝 㪞 㪟 㪠 㪡 㪢 㪣 㪤 㪥 㪦 㪧 㪨 㪩 㪪 㪫 㪬 㪭 㪮 㪯 㪰 㪱 㪲 㪳 㪴 㪵 㪶 㪷 㪸 㪹 㪺 㪻 㪼 㪽 㪾 㪿 㫀 㫁 㫂 㫃 㫄 㫅 㫆 㫇 㫈 㫉 㫊 㫋 㫌 㫍 㫎 㫏 㫐 㫑 㫒 㫓 㫔 㫕 㫖 㫗 㫘 㫙 㫚 㫛 㫜 㫝 㫞 㫟 㫠 㫡 㫢 㫣 㫤 㫥 㫦 㫧 㫨 㫩 㫪 㫫 㫬 㫭 㫮 㫯 㫰 㫱 㫲 㫳 㫴 㫵 㫶 㫷 㫸 㫹 㫺 㫻 㫼 㫽 㫾 㫿 㬀 㬁 㬂 㬃 㬄 㬅 㬆 㬇 㬈 㬉 㬊 㬋 㬌 㬍 㬎 㬏 㬐 㬑 㬒 㬓 㬔 㬕 㬖 㬗 㬘 㬙 㬚 㬛 㬜 㬝 㬞 㬟 㬠 㬡 㬢 㬣 㬤 㬥 㬦 㬧 㬨 㬩 㬪 㬫 㬬 㬭 㬮 㬯 㬰 㬱 㬲 㬳 㬴 㬵 㬶 㬷 㬸 㬹 㬺 㬻 㬼 㬽 㬾 㬿 㭀 㭁 㭂 㭃 㭄 㭅 㭆 㭇 㭈 㭉 㭊 㭋 㭌 㭍 㭎 㭏 㭐 㭑 㭒 㭓 㭔 㭕 㭖 㭗 㭘 㭙 㭚 㭛 㭜 㭝 㭞 㭟 㭠 㭡 㭢 㭣 㭤 㭥 㭦 㭧 㭨 㭩 㭪 㭫 㭬 㭭 㭮 㭯 㭰 㭱 㭲 㭳 㭴 㭵 㭶 㭷 㭸 㭹 㭺 㭻 㭼 㭽 㭾 㭿 㮀 㮁 㮂 㮃 㮄 㮅 㮆 㮇 㮈 㮉 㮊 㮋 㮌 㮍 㮎 㮏 㮐 㮑 㮒 㮓 㮔 㮕 㮖 㮗 㮘 㮙 㮚 㮛 㮜 㮝 㮞 㮟 㮠 㮡 㮢 㮣 㮤 㮥 㮦 㮧 㮨 㮩 㮪 㮫 㮬 㮭 㮮 㮯 㮰 㮱 㮲 㮳 㮴 㮵 㮶 㮷 㮸 㮹 㮺 㮻 㮼 㮽 㮾 㮿 㯀 㯁 㯂 㯃 㯄 㯅 㯆 㯇 㯈 㯉 㯊 㯋 㯌 㯍 㯎 㯏 㯐 㯑 㯒 㯓 㯔 㯕 㯖 㯗 㯘 㯙 㯚 㯛 㯜 㯝 㯞 㯟 㯠 㯡 㯢 㯣 㯤 㯥 㯦 㯧 㯨 㯩 㯪 㯫 㯬 㯭 㯮 㯯 㯰 㯱 㯲 㯳 㯴 㯵 㯶 㯷 㯸 㯹 㯺 㯻 㯼 㯽 㯾 㯿 㰀 㰁 㰂 㰃 㰄 㰅 㰆 㰇 㰈 㰉 㰊 㰋 㰌 㰍 㰎 㰏 㰐 㰑 㰒 㰓 㰔 㰕 㰖 㰗 㰘 㰙 㰚 㰛 㰜 㰝 㰞 㰟 㰠 㰡 㰢 㰣 㰤 㰥 㰦 㰧 㰨 㰩 㰪 㰫 㰬 㰭 㰮 㰯 㰰 㰱 㰲 㰳 㰴 㰵 㰶 㰷 㰸 㰹 㰺 㰻 㰼 㰽 㰾 㰿 㱀 㱁 㱂 㱃 㱄 㱅 㱆 㱇 㱈 㱉 㱊 㱋 㱌 㱍 㱎 㱏 㱐 㱑 㱒 㱓 㱔 㱕 㱖 㱗 㱘 㱙 㱚 㱛 㱜 㱝 㱞 㱟 㱠 㱡 㱢 㱣 㱤 㱥 㱦 㱧 㱨 㱩 㱪 㱫 㱬 㱭 㱮 㱯 㱰 㱱 㱲 㱳 㱴 㱵 㱶 㱷 㱸 㱹 㱺 㱻 㱼 㱽 㱾 㱿 㲀 㲁 㲂 㲃 㲄 㲅 㲆 㲇 㲈 㲉 㲊 㲋 㲌 㲍 㲎 㲏 㲐 㲑 㲒 㲓 㲔 㲕 㲖 㲗 㲘 㲙 㲚 㲛 㲜 㲝 㲞 㲟 㲠 㲡 㲢 㲣 㲤 㲥 㲦 㲧 㲨 㲩 㲪 㲫 㲬 㲭 㲮 㲯 㲰 㲱 㲲 㲳 㲴 㲵 㲶 㲷 㲸 㲹 㲺 㲻 㲼 㲽 㲾 㲿 㳀 㳁 㳂 㳃 㳄 㳅 㳆 㳇 㳈 㳉 㳊 㳋 㳌 㳍 㳎 㳏 㳐 㳑 㳒 㳓 㳔 㳕 㳖 㳗 㳘 㳙 㳚 㳛 㳜 㳝 㳞 㳟 㳠 㳡 㳢 㳣 㳤 㳥 㳦 㳧 㳨 㳩 㳪 㳫 㳬 㳭 㳮 㳯 㳰 㳱 㳲 㳳 㳴 㳵 㳶 㳷 㳸 㳹 㳺 㳻 㳼 㳽 㳾 㳿 㴀 㴁 㴂 㴃 㴄 㴅 㴆 㴇 㴈 㴉 㴊 㴋 㴌 㴍 㴎 㴏 㴐 㴑 㴒 㴓 㴔 㴕 㴖 㴗 㴘 㴙 㴚 㴛 㴜 㴝 㴞 㴟 㴠 㴡 㴢 㴣 㴤 㴥 㴦 㴧 㴨 㴩 㴪 㴫 㴬 㴭 㴮 㴯 㴰 㴱 㴲 㴳 㴴 㴵 㴶 㴷 㴸 㴹 㴺 㴻 㴼 㴽 㴾 㴿 㵀 㵁 㵂 㵃 㵄 㵅 㵆 㵇 㵈 㵉 㵊 㵋 㵌 㵍 㵎 㵏 㵐 㵑 㵒 㵓 㵔 㵕 㵖 㵗 㵘 㵙 㵚 㵛 㵜 㵝 㵞 㵟 㵠 㵡 㵢 㵣 㵤 㵥 㵦 㵧 㵨 㵩 㵪 㵫 㵬 㵭 㵮 㵯 㵰 㵱 㵲 㵳 㵴 㵵 㵶 㵷 㵸 㵹 㵺 㵻 㵼 㵽 㵾 㵿 㶀 㶁 㶂 㶃 㶄 㶅 㶆 㶇 㶈 㶉 㶊 㶋 㶌 㶍 㶎 㶏 㶐 㶑 㶒 㶓 㶔 㶕 㶖 㶗 㶘 㶙 㶚 㶛 㶜 㶝 㶞 㶟 㶠 㶡 㶢 㶣 㶤 㶥 㶦 㶧 㶨 㶩 㶪 㶫 㶬 㶭 㶮 㶯 㶰 㶱 㶲 㶳 㶴 㶵 㶶 㶷 㶸 㶹 㶺 㶻 㶼 㶽 㶾 㶿 㷀 㷁 㷂 㷃 㷄 㷅 㷆 㷇 㷈 㷉 㷊 㷋 㷌 㷍 㷎 㷏 㷐 㷑 㷒 㷓 㷔 㷕 㷖 㷗 㷘 㷙 㷚 㷛 㷜 㷝 㷞 㷟 㷠 㷡 㷢 㷣 㷤 㷥 㷦 㷧 㷨 㷩 㷪 㷫 㷬 㷭 㷮 㷯 㷰 㷱 㷲 㷳 㷴 㷵 㷶 㷷 㷸 㷹 㷺 㷻 㷼 㷽 㷾 㷿 㸀 㸁 㸂 㸃 㸄 㸅 㸆 㸇 㸈 㸉 㸊 㸋 㸌 㸍 㸎 㸏 㸐 㸑 㸒 㸓 㸔 㸕 㸖 㸗 㸘 㸙 㸚 㸛 㸜 㸝 㸞 㸟 㸠 㸡 㸢 㸣 㸤 㸥 㸦 㸧 㸨 㸩 㸪 㸫 㸬 㸭 㸮 㸯 㸰 㸱 㸲 㸳 㸴 㸵 㸶 㸷 㸸 㸹 㸺 㸻 㸼 㸽 㸾 㸿 㹀 㹁 㹂 㹃 㹄 㹅 㹆 㹇 㹈 㹉 㹊 㹋 㹌 㹍 㹎 㹏 㹐 㹑 㹒 㹓 㹔 㹕 㹖 㹗 㹘 㹙 㹚 㹛 㹜 㹝 㹞 㹟 㹠 㹡 㹢 㹣 㹤 㹥 㹦 㹧 㹨 㹩 㹪 㹫 㹬 㹭 㹮 㹯 㹰 㹱 㹲 㹳 㹴 㹵 㹶 㹷 㹸 㹹 㹺 㹻 㹼 㹽 㹾 㹿 㺀 㺁 㺂 㺃 㺄 㺅 㺆 㺇 㺈 㺉 㺊 㺋 㺌 㺍 㺎 㺏 㺐 㺑 㺒 㺓 㺔 㺕 㺖 㺗 㺘 㺙 㺚 㺛 㺜 㺝 㺞 㺟 㺠 㺡 㺢 㺣 㺤 㺥 㺦 㺧 㺨 㺩 㺪 㺫 㺬 㺭 㺮 㺯 㺰 㺱 㺲 㺳 㺴 㺵 㺶 㺷 㺸 㺹 㺺 㺻 㺼 㺽 㺾 㺿 㻀 㻁 㻂 㻃 㻄 㻅 㻆 㻇 㻈 㻉 㻊 㻋 㻌 㻍 㻎 㻏 㻐 㻑 㻒 㻓 㻔 㻕 㻖 㻗 㻘 㻙 㻚 㻛 㻜 㻝 㻞 㻟 㻠 㻡 㻢 㻣 㻤 㻥 㻦 㻧 㻨 㻩 㻪 㻫 㻬 㻭 㻮 㻯 㻰 㻱 㻲 㻳 㻴 㻵 㻶 㻷 㻸 㻹 㻺 㻻 㻼 㻽 㻾 㻿 㼀 㼁 㼂 㼃 㼄 㼅 㼆 㼇 㼈 㼉 㼊 㼋 㼌 㼍 㼎 㼏 㼐 㼑 㼒 㼓 㼔 㼕 㼖 㼗 㼘 㼙 㼚 㼛 㼜 㼝 㼞 㼟 㼠 㼡 㼢 㼣 㼤 㼥 㼦 㼧 㼨 㼩 㼪 㼫 㼬 㼭 㼮 㼯 㼰 㼱 㼲 㼳 㼴 㼵 㼶 㼷 㼸 㼹 㼺 㼻 㼼 㼽 㼾 㼿 㽀 㽁 㽂 㽃 㽄 㽅 㽆 㽇 㽈 㽉 㽊 㽋 㽌 㽍 㽎 㽏 㽐 㽑 㽒 㽓 㽔 㽕 㽖 㽗 㽘 㽙 㽚 㽛 㽜 㽝 㽞 㽟 㽠 㽡 㽢 㽣 㽤 㽥 㽦 㽧 㽨 㽩 㽪 㽫 㽬 㽭 㽮 㽯 㽰 㽱 㽲 㽳 㽴 㽵 㽶 㽷 㽸 㽹 㽺 㽻 㽼 㽽 㽾 㽿 㿀 㿁 㿂 㿃 㿄 㿅 㿆 㿇 㿈 㿉 㿊 㿋 㿌 㿍 㿎 㿏 㿐 㿑 㿒 㿓 㿔 㿕 㿖 㿗 㿘 㿙 㿚 㿛 㿜 㿝 㿞 㿟 㿠 㿡 㿢 㿣 㿤 㿥 㿦 㿧 㿨 㿩 㿪 㿫 㿬 㿭 㿮 㿯 㿰 㿱 㿲 㿳 㿴 㿵 㿶 㿷 㿸 㿹 㿺 㿻 㿼

اِسْتَقَرَّ [イスタカッラ] 動 (困) يَسْتَقِرُّ
قر (X) ①安定する ②定住する。

中東 **اِسْتَقَرَّ الْوَضْعُ فِي الشَّرْقِ الْأَوْسَطِ** .
情勢は安定した。/
私はその町に定住した。

◆ **اِسْتَقَرَّ** 圓 安定, 定住。

اِسْتَقْلَلَّ [イスティقلال] 圓 (←
اِسْتَقْلَلَّ) 独立。

彼ら **جَاهَدُوا فِي سَبِيلِ اِسْتِقْلَالِ الْوَطَنِ** .
は祖国の独立のために闘った。

اِسْتَلَمَ [イスタラマ] 動 (困) يَسْتَلِمُ
のVIII) 受け取る, 受領する(物)。

私はあなたの手紙を受
け取りました。/
私はまだその金額を受け取っていない。

◆ **اِسْتَلَمَ** 圓 受領。

اِسْتَمْتَعَ [イスタムタア] 動 (困) يَسْتَمْتَعُ
متع (X) 楽しむ(...を)。

私たちは
美しい音楽を楽しんだ。/
おい

اِسْتَمْتَعُوا بِالْأَطْبَاقِ الْعَرَبِيَّةِ الشَّهِِيَّةِ .
しいアラブ料理をお楽しみ下さい。

◆ **اِسْتَمْتَعَ** 圓 楽しむこと。

اِسْتَمَرَّ [イスタマツラ] 動 (困) يَسْتَمِرُّ
مر (X) ①続く ②し続ける(未完了形)/
... في)。

パ **اِسْتَمَرَّتِ الْحَفْلَةُ سَاعَتَيْنِ** .
ーティーは2時間続くだろう[続いた]。/

اَسْتَمِرُّ فِي تَعَلُّمِ اللُّغَةِ الْعَرَبِيَّةِ .
[اَسْتَمِرُّ اَتَعَلَّمُ اللُّغَةَ الْعَرَبِيَّةِ] .

私はアラビア語を勉強し続ける。

اِسْتَمَرَّارَ [イスティムラール] 圓 (←
اِسْتَمَرَّ) 続くこと, 続けること。

続けて, コンスタントに。

اِسْتَمَعَ [イスタマア] 動 (困) يَسْتَمِعُ
VIII) 聴く(...に)。

私たちはその音楽[講義]を聴いた。

◆ **اِسْتَمَعَ** 圓 傾聴。

اِسْتَهْلَكَ [イスタフラカ] 動 (困)
هلك (X) 消費する(物)。

私たちは毎日, 大量の水を消費する。

◆ **اِسْتَهْلَكَ** 圓 消費。

اِسْتَوْرَدَ [イスタウラダ] 動 (困) يَسْتَوْرِدُ
ورَد (X) 輸出する) 輸入する
(物)。

アメリカから
小麦を輸入する。

◆ **اِسْتَوْرَدَ** 圓 輸入。

اِسْتَيْقَظَ [イスタイカザ] 動 (困) يَسْتَيْقِظُ
يقَظ (X) 目覚める(مِنَ النَّوْمِ : 眠り)か
ら)。

朝早く目覚め
る。

◆ **اِسْتَيْقَظَ** 圓 目覚め。

اَسَدٌ [アサドウ] 圓 (圓) اَسْوَدٌ ①ライオ

ン ②(人名)アサド.

إِسْرَائِيل [イスラーイール] 因 イスラエル.

أَسْرَعَ [アスラア] 動 (困) يُسْرِعُ (困) ①急にいく (... إلى : ...へ) ②急い (... في ...を).

أَسْرَعَ إِلَى الْغُرْفَةِ. 部屋へ急いでいく./

أَسْرَعَ فِي كِتَابَةِ رِسَالَتِهِ. 手紙を急いで書く.

أَسْرَعَ [アスラウ] (困 ← سَرِيعُ) より速い.

فِي أَسْرَعَ وَقْتُ مُمْكِنٍ. できるだけ早く.

أَهْلٌ، أُسْرَةٌ [ウスラ] 因 (困) أُسْرٌ 同 أَهْلٌ، أُسْرَةٌ 家族.

كَيْفَ حَالُ أُسْرَتِكَ؟ ご家族はお元気ですか？

أَسَّسَ [アッササ] 動 (困) يُؤَسِّسُ (困) ①設立する, 建てる (物を).

أَسَّسَ شَرَكَةً. 会社を設立する/

أَسَّسَتْ هَذِهِ الْمَدْرَسَةُ مُنْذُ خَمْسِينَ سَنَةً.

この学校は50年前に建てられた.

◆ تَأْسِيسٌ 因 設立.

أَسْطُوَانَةٌ [ウストウワナ] 因 (困) ①レコード盤 ②シリンダー, 円筒.

أَسِيفٌ [アースィフ] 動 (困) ①أسِيفُ ← أسِيفُ ②أسِيفٌ ③أسِيفٌ ④أسِيفٌ ⑤أسِيفٌ ⑥أسِيفٌ ⑦أسِيفٌ ⑧أسِيفٌ ⑨أسِيفٌ ⑩أسِيفٌ ⑪أسِيفٌ ⑫أسِيفٌ ⑬أسِيفٌ ⑭أسِيفٌ ⑮أسِيفٌ ⑯أسِيفٌ ⑰أسِيفٌ ⑱أسِيفٌ ⑲أسِيفٌ ⑳أسِيفٌ ㉑أسِيفٌ ㉒أسِيفٌ ㉓أسِيفٌ ㉔أسِيفٌ ㉕أسِيفٌ ㉖أسِيفٌ ㉗أسِيفٌ ㉘أسِيفٌ ㉙أسِيفٌ ㉚أسِيفٌ ㉛أسِيفٌ ㉜أسِيفٌ ㉝أسِيفٌ ㉞أسِيفٌ ㉟أسِيفٌ ㊱أسِيفٌ ㊲أسِيفٌ ㊳أسِيفٌ ㊴أسِيفٌ ㊵أسِيفٌ ㊶أسِيفٌ ㊷أسِيفٌ ㊸أسِيفٌ ㊹أسِيفٌ ㊺أسِيفٌ ㊻أسِيفٌ ㊼أسِيفٌ ㊽أسِيفٌ ㊾أسِيفٌ ㊿أسِيفٌ

أَسِيفٌ [アースィフ] 動 (困) ①أسِيفُ ← أسِيفُ ②أسِيفٌ ③أسِيفٌ ④أسِيفٌ ⑤أسِيفٌ ⑥أسِيفٌ ⑦أسِيفٌ ⑧أسِيفٌ ⑨أسِيفٌ ⑩أسِيفٌ ⑪أسِيفٌ ⑫أسِيفٌ ⑬أسِيفٌ ⑭أسِيفٌ ⑮أسِيفٌ ⑯أسِيفٌ ⑰أسِيفٌ ⑱أسِيفٌ ⑲أسِيفٌ ⑳أسِيفٌ ㉑أسِيفٌ ㉒أسِيفٌ ㉓أسِيفٌ ㉔أسِيفٌ ㉕أسِيفٌ ㉖أسِيفٌ ㉗أسِيفٌ ㉘أسِيفٌ ㉙أسِيفٌ ㉚أسِيفٌ ㉛أسِيفٌ ㉜أسِيفٌ ㉝أسِيفٌ ㉞أسِيفٌ ㉟أسِيفٌ ㊱أسِيفٌ ㊲أسِيفٌ ㊳أسِيفٌ ㊴أسِيفٌ ㊵أسِيفٌ ㊶أسِيفٌ ㊷أسِيفٌ ㊸أسِيفٌ ㊹أسِيفٌ ㊺أسِيفٌ ㊻أسِيفٌ ㊼أسِيفٌ ㊽أسِيفٌ ㊾أسِيفٌ ㊿أسِيفٌ

أَنَا أَسِيفٌ [أَسِيفَةٌ] すみません, ごめんなさ

نَحْنُ أَسِيفُونَ عَلَى هَذَا الْحَادِثِ. / (困)

私たちはこの事件を残念に思う.

أَسِيفٌ [アスィファ] 動 (困) يُأْسِفُ 遺憾

に思う, 残念に思う (... عَلَى / لِ ...を).

نَأْسِفُ لِمَا حَصَلَ أَمْسَ فِي الْمَدِينَةِ. 私たちは昨日町で起こったことを残念に思う.

أَسِفٌ [アサフ] 因 (أسِفُ ←) 残念, 遺憾.

عَبَّرَ عَنْ أَسِفِهِ الشَّدِيدِ لِلْحَادِثِ. その事件に対し強い遺憾の意を表わす./

مَعَ الْأَسَفِ [بِكُلِّ أَسَفٍ, لِلْأَسَفِ] 残念ながら / مَعَ الْأَسَفِ فَتِيلٌ فِي الْإِمْتِحَانِ. 残念ながら, 彼は試験に失敗した.

أَسْفَلٌ [アスファル] (困 ← سَافِلٌ 因

سُفْلَى 因 ①أَسْفَلٌ ②أَسْفَلٌ ③أَسْفَلٌ ④أَسْفَلٌ ⑤أَسْفَلٌ ⑥أَسْفَلٌ ⑦أَسْفَلٌ ⑧أَسْفَلٌ ⑨أَسْفَلٌ ⑩أَسْفَلٌ ⑪أَسْفَلٌ ⑫أَسْفَلٌ ⑬أَسْفَلٌ ⑭أَسْفَلٌ ⑮أَسْفَلٌ ⑯أَسْفَلٌ ⑰أَسْفَلٌ ⑱أَسْفَلٌ ⑲أَسْفَلٌ ⑳أَسْفَلٌ ㉑أَسْفَلٌ ㉒أَسْفَلٌ ㉓أَسْفَلٌ ㉔أَسْفَلٌ ㉕أَسْفَلٌ ㉖أَسْفَلٌ ㉗أَسْفَلٌ ㉘أَسْفَلٌ ㉙أَسْفَلٌ ㉚أَسْفَلٌ ㉛أَسْفَلٌ ㉜أَسْفَلٌ ㉝أَسْفَلٌ ㉞أَسْفَلٌ ㉟أَسْفَلٌ ㊱أَسْفَلٌ ㊲أَسْفَلٌ ㊳أَسْفَلٌ ㊴أَسْفَلٌ ㊵أَسْفَلٌ ㊶أَسْفَلٌ ㊷أَسْفَلٌ ㊸أَسْفَلٌ ㊹أَسْفَلٌ ㊺أَسْفَلٌ ㊻أَسْفَلٌ ㊼أَسْفَلٌ ㊽أَسْفَلٌ ㊾أَسْفَلٌ ㊿أَسْفَلٌ

低い(部分).

الْجُزْءُ الْأَسْفَلُ مِنَ النَّهْرِ 川の下流/

أَسْفَلُ الشَّجَرَةِ 木の下の部分.

الْإِسْكَندَرِيَّةُ [アル・イスカンダリーヤ]

因 アレキサンドリア(エジプトの港町).

الْإِسْلَامُ [イスラーム] 因 (أسْلَمَ ←) イスラム(教).

إِسْلَامِيٌّ [イスラミー] (困) ①إِسْلَامِيٌّ ②إِسْلَامِيٌّ ③إِسْلَامِيٌّ ④إِسْلَامِيٌّ ⑤إِسْلَامِيٌّ ⑥إِسْلَامِيٌّ ⑦إِسْلَامِيٌّ ⑧إِسْلَامِيٌّ ⑨إِسْلَامِيٌّ ⑩إِسْلَامِيٌّ ⑪إِسْلَامِيٌّ ⑫إِسْلَامِيٌّ ⑬إِسْلَامِيٌّ ⑭إِسْلَامِيٌّ ⑮إِسْلَامِيٌّ ⑯إِسْلَامِيٌّ ⑰إِسْلَامِيٌّ ⑱إِسْلَامِيٌّ ⑲إِسْلَامِيٌّ ⑳إِسْلَامِيٌّ ㉑إِسْلَامِيٌّ ㉒إِسْلَامِيٌّ ㉓إِسْلَامِيٌّ ㉔إِسْلَامِيٌّ ㉕إِسْلَامِيٌّ ㉖إِسْلَامِيٌّ ㉗إِسْلَامِيٌّ ㉘إِسْلَامِيٌّ ㉙إِسْلَامِيٌّ ㉚إِسْلَامِيٌّ ㉛إِسْلَامِيٌّ ㉜إِسْلَامِيٌّ ㉝إِسْلَامِيٌّ ㉞إِسْلَامِيٌّ ㉟إِسْلَامِيٌّ ㊱إِسْلَامِيٌّ ㊲إِسْلَامِيٌّ ㊳إِسْلَامِيٌّ ㊴إِسْلَامِيٌّ ㊵إِسْلَامِيٌّ ㊶إِسْلَامِيٌّ ㊷إِسْلَامِيٌّ ㊸إِسْلَامِيٌّ ㊹إِسْلَامِيٌّ ㊺إِسْلَامِيٌّ ㊻إِسْلَامِيٌّ ㊼إِسْلَامِيٌّ ㊽إِسْلَامِيٌّ ㊾إِسْلَامِيٌّ ㊿إِسْلَامِيٌّ

إِسْلَامِيَّةُ ①إِسْلَامِيَّةُ ②إِسْلَامِيَّةُ ③إِسْلَامِيَّةُ ④إِسْلَامِيَّةُ ⑤إِسْلَامِيَّةُ ⑥إِسْلَامِيَّةُ ⑦إِسْلَامِيَّةُ ⑧إِسْلَامِيَّةُ ⑨إِسْلَامِيَّةُ ⑩إِسْلَامِيَّةُ ⑪إِسْلَامِيَّةُ ⑫إِسْلَامِيَّةُ ⑬إِسْلَامِيَّةُ ⑭إِسْلَامِيَّةُ ⑮إِسْلَامِيَّةُ ⑯إِسْلَامِيَّةُ ⑰إِسْلَامِيَّةُ ⑱إِسْلَامِيَّةُ ⑲إِسْلَامِيَّةُ ⑳إِسْلَامِيَّةُ ㉑إِسْلَامِيَّةُ ㉒إِسْلَامِيَّةُ ㉓إِسْلَامِيَّةُ ㉔إِسْلَامِيَّةُ ㉕إِسْلَامِيَّةُ ㉖إِسْلَامِيَّةُ ㉗إِسْلَامِيَّةُ ㉘إِسْلَامِيَّةُ ㉙إِسْلَامِيَّةُ ㉚إِسْلَامِيَّةُ ㉛إِسْلَامِيَّةُ ㉜إِسْلَامِيَّةُ ㉝إِسْلَامِيَّةُ ㉞إِسْلَامِيَّةُ ㉟إِسْلَامِيَّةُ ㊱إِسْلَامِيَّةُ ㊲إِسْلَامِيَّةُ ㊳إِسْلَامِيَّةُ ㊴إِسْلَامِيَّةُ ㊵إِسْلَامِيَّةُ ㊶إِسْلَامِيَّةُ ㊷إِسْلَامِيَّةُ ㊸إِسْلَامِيَّةُ ㊹إِسْلَامِيَّةُ ㊺إِسْلَامِيَّةُ ㊻إِسْلَامِيَّةُ ㊼إِسْلَامِيَّةُ ㊽إِسْلَامِيَّةُ ㊾إِسْلَامِيَّةُ ㊿إِسْلَامِيَّةُ

السَّلَامُ [アスラマ] 動 (困) يُسَلِّمُ ①السَّلَامُ ②السَّلَامُ ③السَّلَامُ ④السَّلَامُ ⑤السَّلَامُ ⑥السَّلَامُ ⑦السَّلَامُ ⑧السَّلَامُ ⑨السَّلَامُ ⑩السَّلَامُ ⑪السَّلَامُ ⑫السَّلَامُ ⑬السَّلَامُ ⑭السَّلَامُ ⑮السَّلَامُ ⑯السَّلَامُ ⑰السَّلَامُ ⑱السَّلَامُ ⑲السَّلَامُ ⑳السَّلَامُ ㉑السَّلَامُ ㉒السَّلَامُ ㉓السَّلَامُ ㉔السَّلَامُ ㉕السَّلَامُ ㉖السَّلَامُ ㉗السَّلَامُ ㉘السَّلَامُ ㉙السَّلَامُ ㉚السَّلَامُ ㉛السَّلَامُ ㉜السَّلَامُ ㉝السَّلَامُ ㉞السَّلَامُ ㉟السَّلَامُ ㊱السَّلَامُ ㊲السَّلَامُ ㊳السَّلَامُ ㊴السَّلَامُ ㊵السَّلَامُ ㊶السَّلَامُ ㊷السَّلَامُ ㊸السَّلَامُ ㊹السَّلَامُ ㊺السَّلَامُ ㊻السَّلَامُ ㊼السَّلَامُ ㊽السَّلَامُ ㊾السَّلَامُ ㊿السَّلَامُ

IV ①السَّلَامُ ②السَّلَامُ ③السَّلَامُ ④السَّلَامُ ⑤السَّلَامُ ⑥السَّلَامُ ⑦السَّلَامُ ⑧السَّلَامُ ⑨السَّلَامُ ⑩السَّلَامُ ⑪السَّلَامُ ⑫السَّلَامُ ⑬السَّلَامُ ⑭السَّلَامُ ⑮السَّلَامُ ⑯السَّلَامُ ⑰السَّلَامُ ⑱السَّلَامُ ⑲السَّلَامُ ⑳السَّلَامُ ㉑السَّلَامُ ㉒السَّلَامُ ㉓السَّلَامُ ㉔السَّلَامُ ㉕السَّلَامُ ㉖السَّلَامُ ㉗السَّلَامُ ㉘السَّلَامُ ㉙السَّلَامُ ㉚السَّلَامُ ㉛السَّلَامُ ㉜السَّلَامُ ㉝السَّلَامُ ㉞السَّلَامُ ㉟السَّلَامُ ㊱السَّلَامُ ㊲السَّلَامُ ㊳السَّلَامُ ㊴السَّلَامُ ㊵السَّلَامُ ㊶السَّلَامُ ㊷السَّلَامُ ㊸السَّلَامُ ㊹السَّلَامُ ㊺السَّلَامُ ㊻السَّلَامُ ㊼السَّلَامُ ㊽السَّلَامُ ㊾السَّلَامُ ㊿السَّلَامُ

لَقَدْ أَسْلَمْتُ مِنْذُ سَنَتَيْنِ. 私は2年前にイスラム教に入信した. / أَسْلَمَ نَفْسَهُ إِلَى اللَّهِ.

自分自身をすべて神にゆだねる。

【参考】 مُسْلِم 男 ムスリム, イスラム教徒。

أَسْلُوبٌ [ウスループ] 男 (نَسَائِلُ)

④ طَرِيقَةٌ 方法。

[التَّعْلِيم] أَسْلُوبُ التَّعْلِيمِ 表現[教育]方法/
إِتِّبَعَ الْأَسْلُوبُ. その方法に従う。

إِسْمٌ [イスム] 男 ①名前 ②(文法)名詞
إِسْمٌ (نَسَائِلُ, أَسْمَاءُ) ①は

前に音がある場合とばされ発音されない。と
ばされることを表わすため、1の上に~(ワ
スラ記号)をつける: 1̣)。

مَا أَسْمُكَ? あなたのお名前は何か。/

إِسْمِي عَلِيٌّ. 私の名前はアリーです。/

رَجُلٌ أَسْمُهُ عُمَرُ. オマルという名の男/

إِسْمُ الْعَلَمِ. 固有名詞。

【関形】 إِسْمِي 名目的な, 名目上の; 名詞の。

أَسْمَعُ [アスマア] 動 (كُنْ يَسْمَعُ) ④
IV 聞かせる(人, 物)。

سَأَسْمِعُكُمْ قِصَّةً أَغْنِيَهُ لَطِيفَةٌ. あなたが

たにすてきな話し[歌]を聞かせしましょう。

◆ إِسْمَاعُ 男 聞かせること。

أَسْوَدُ [アスワドゥ] 男 (نَسَائِلُ, سَوْدَاءُ) ④
(سَوْدُ) 黒い。

سَوْدُ سَوْدَاءُ 黒板/ سَوْدُ بِلَاقِةٍ 黒板・
マーケット。

【参考】 سَوَادُ 男 黒, 黒色。

إِسْوَدُ [イスワッダ] 男 (كُنْ يَسْوَدُ) ④
IX 黒くなる。

إِسْوَدَتْ السَّمَاءُ فَجْأَةً. 突然, 空が暗くなっ

た。/ إِسْوَدَ وَجْهُهُ. 彼は名誉を傷つけられ
た, 名声を失った(彼の顔は黒くなった)。

آسِيَا [アースィヤー] 女 アジア。

【関形】 آسِيَوِيَّ ④ アジアの; アジア人。

أَسِيرٌ [アスィール] 男 (نَسَائِلُ, أُسْرَى) 捕虜。

أُسْرَى الْحَرْبِ. 戦争捕虜。

أَشَارَ [アシャーラ] 動 (كُنْ يُشِيرُ) ④
IV ①合図する(… إلى…に)

②言及する, 指摘する(… إلى…を) ③ア
ドバイスする(… عَلَى: 人に, … أَنْ: 人
…するように)。

أَشَرْتُ إِلَيْهِ بِيَدِي. 私は彼に手で合図し
た。/ كَمَا أَشَرْتُ إِلَيْهِ سَابِقًا. 前に指摘したよ
うに/… أَشَارَ عَلَيْهِ أَنْ… 彼に…するようにア
ドバイスする。

إِشَارَةٌ [イシャーラ] 女 (كُنْ أَشَارَ) ④
(إِشَارَاتٌ) ①合図, 信号 ②指示, 言及。

إِشَارَاتُ الْمُرُورِ [الْخَطَرِ] 交通[危険]信
号/ الإِشَارَةُ بِالْيَدِ 手による合図/

إِشَارَةٌ إِلَى الْحَقِيقَةِ ④ その事実への言及。

أَشَاعَ [アシャーア] 動 (كُنْ يُشِيعُ) ④
IV (噂などを)広める。

أَشَاعَ الْخَبَرَ بَيْنَهُمْ. そのニュースを彼らの
間に広める。

إِشَاعَةٌ [イシャーア] 女 (كُنْ أَشَاعَ) ④
(إِشَاعَاتٌ) ①噂 ①広めること。

هَذَا الْخَبَرُ مُجَرَّدُ إِشَاعَةٍ. このニュースは
単なる噂にすぎない。

أَشْبَهُ [アシュバハ] 動 (كُنْ يُشْبِهُ) ④ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

この辞書の語い数は4000語です。

◆ اِسْتَمَالَ 圓 含有。

اِسْتَهَرَ [イシュタハラ] 動 (困) يَسْتَهَرُ

شَهْرُ のVIII) 有名である (... ب ...で)。

. كَالِو تَسْتَهَرُ الْقَاهِرَةُ بِمَسَاجِدِهَا الْكَثِيرَةِ.

はたくさんのモスクがあることで有名だ。/

. يَسْتَهَرُ الرَّجُلُ بِأَنَّهُ بِخِلْ.

ことで有名だ。

أَشَدُّ [アシャッドウ] (困 ← شَدِيدٌ) より

激しい。

أَشَدُّ سَوَادًا より黒い(黒さにおいてより激

しい)/ أَشَدُّ تَأْثِيرًا より大きな影響力をも

つ/ أَشَدُّ أَلْهَمِيَّةً 最も大きな驚き。

أَشْرَفَ [アシュラファ] 動 (困) يُشْرِفُ

شَرَفَ のIV) ①監督する (... عَلَى ...を)

②面している, 直前である (... عَلَى ...に)。

. أَشْرَفَ عَلَى الْعَمَلِ. その仕事を監督す

る./ تَشْرِفُ الْغُرْفَةُ عَلَى الْبَحْرِ. その部屋は

海に面している。/

. أَشْرَفَتْ جَدَّتِي عَلَى الْمَوْتِ.

瀕していた。

◆ إِشْرَافٌ 圓 監督。

أَشْرَقَ [アシュラカ] 動 (困) يُشْرِقُ

شَرَقَ のIV 同 圓 東 圓 西 沈む)

①(太陽が)昇る ②輝く。

. أَشْرَقَ الشَّمْسُ. 太陽が昇った。/

. أَشْرَقَ وَجْهُهُ سَعَادَةً.

た。

◆ إِشْرَاقٌ 圓 日の出; 輝くこと。

أَشْعَلَ [アシュアラ] 動 (困) يُشْعِلُ

شَعَلَ のIV) (火を)つける, 点火する(●に)。

. أَشْعَلَ الشَّمْعَةَ [الْقَبْلَةَ]. ローソク[爆弾]

に点火する/ أَشْعَلَ نَارًا. 火を起す。

◆ إِشْعَالٌ 圓 点火。

أَشْفَقَ [アシュファカ] 動 (困) يُشْفِقُ

شَفَقَ のIV) 同情する, 哀れむ (... عَلَى :

人)。

. أَشْفَقَ عَلَى الرَّجُلِ الْمُسْكِينِ.

その哀れ

な男に同情する。

◆ إِشْفَاقٌ 圓 同情。

أَصَابَ [アサーバ] 動 ①(的などに)当

てる ②(悪いことなどが)襲う

(●・●を) (困) يُصِيبُ أَصَابَ のIV こ

の動詞は受身でもよく使われる。 أَصِيبُ

参照)。

. أَصَابَ الْهَدَفَ. その的に当てる/

. أَصَابَ عُصْفُورَيْنِ بِحَجَرٍ وَاحِدٍ. 一石二

鳥。/ أَصَابَنِي مَرَضٌ خَطِيرٌ. 私は重い病氣

にかかった。/ أَصَابَتِ الرِّصَاصَةُ قَدَمَهُ. 銃

弾が彼の足に当たる。

إِصَابَةٌ [イサーバ] 圓 (← أَصَابَ 圓

إِصَابَاتٌ) ①被ること (... ب : 病氣, 災

害)を, 被害 ②災害, 死傷者 ③(競技の)得

点。

. إِصَابَةٌ بِمَرَضٍ [بِجَرَحٍ]. 病氣に罹ること

[إِصَابَةٌ عَمَلٍ]. 労働災害/

. وَفَاةٌ بِإِصَابَةٍ. 事故死/

. أَحْرَزَ فَرِيقُنَا إِصَابَتَيْنِ فِي الْمُبَارَاةِ. 私たち

のチームは試合で2点を入れた。

أَصْبَحَ [アスバハ] 動 (困) يُصْبِحُ
 (Ⅳ) ①...になる(形容詞・名詞<対格>を伴う) ②...し始める(未完形を伴う) ③(朝が)来る。

أَصْبَحَ أَحِبِّي طَبِيبًا. 兄は医者になった。
 أَصْبَحَ عِنْدِي سَيَّارَةٌ. 私は自動車を持てるようになった。
 أَصْبَحْتُ أَشْعُرُ بِالْحُزْنِ. 私は悲しみを感じ始めた。
 أَصْبَحَ الصَّبَاحُ. 朝が来た。

إِصْبَغَ [イスバウ] 動 (困) (Ⅳ) أَصْبَغُ 指。
أَصْدَرَ [アスダラ] 動 (困) يُضِدِّرُ (Ⅳ) 発行する, 発布する(物を)。

أَصْدَرَتِ الْحُكُومَةُ عُمْلَةً جَدِيدَةً. 政府は新通貨を発行した。
 أَصْدَرَ كِتَابًا. 本を出版する/
 أَصْدَرَ الْقَانُونَ. その法律が発布された。

◆ **إِصْدَارَ** 動 発行, 出版。
أَصْرَ [アサッラ] 動 (困) يُصِرُّ (Ⅳ) 固執する (... عَلَى...に)。

أَصْرَ عَلَى رَأْيِهِ [مَوْفِقِهِ]. 自分の意見[立場]に固執する。
 لَا تُصِرُّ عَلَى فِكْرَتِكَ. 自分の考えに固執してはいけない。

◆ **إِصْرَارَ** 動 固執。
إِصْطَادَ [イスターダ] 動 (困) يَصْطَادُ (Ⅳ) 狩猟する, 捕獲する(物を)。

إِصْطَادَ الصَّيَّادِ سَمَكًا كَثِيرًا. 漁師はたくさん魚を捕った。

◆ **إِصْطِيَادَ** 動 狩猟, 捕獲。

إِصْطَدَمَ [イスタダマ] 動 (困) يَصْطَدِمُ (Ⅳ) 衝突する (... بِ...と)。
 إِصْطَدَمَتْ سَيَّارَتَانِ فِي الشَّارِعِ. 2台の車が衝突した。
 إِصْطَدَمْتُ بِالنَّابِ. 私はその扉にぶつかった。

◆ **إِصْطِدَامَ** 動 衝突。
أَصْفَرَ [アスガル] 動 (困) صَغِيرٌ 因 より小さい, 最も小さい。
 أَصْفَرَ أَحْيِي 弟の一番下の弟。

أَصْفَى [アスガー] 動 (困) يُصْفِي (Ⅳ) 耳を傾ける (... إِلَى...に)。
 أَصْفَى إِلَى الْحَدِيثِ [النَّصَائِحِ]. 会話[アドバイス]に耳を傾ける。

◆ **إِصْغَاءَ** 動 傾聴。
أَصْفَرُ [アスファル] 動 (困) صَفَرَاءُ 黄色の。

إِصْفَرُ [イスファッラ] 動 (困) يَصْفُرُ (Ⅳ) 黄色くなる。
 إِصْفَرُ وَجْهُهُ. 顔が青ざめる(黄色くなる)。

أَصْلَ [アスル] 動 (困) أَصُولُ 原理, 原則) 源, 起源, 由来, 出身。

أَصْلُ الْإِنْسَانِ 人類[生物]の起源/
 أَصْلُ شَرِيفِ الْأَصْلِ 高貴な出の, 高貴な生まれの/
 أَصْلُ عَرَبِيٍّ アラビア語起源の単語/
 أَصْلُهُ إِلَى ... 起源は...に遡る。

أَصْلَحَ [アスラハ] 動 (困) يُصْلِحُ (Ⅳ) ①改正する, 改革する(物を) ②補修する。

أَصْلَحَ الْقَوَانِينَ. 法律を改正する/
أَصْلَحَ الْمَجْتَمَعُ. 社会を改革する/
أَصْلَحَ السَّاعَةُ. 時計を修理する.

◆ إِصْلَاحٌ 圀 改正, 改革; 補修, 修理.

أَصْلَعُ [アスラウ] 圀 (圀 صَلَعُ) はげた.
أَصْلِيَّ [アスリー] (圀 形 ← أَصْلُ) 元の,
オリジナルの.

لَوْحَةُ أَصْلِيَّةٍ 原画/ عَدَدُ أَصْلِيٍّ 基数.

أُصِيبَ [ウスイーバ] (圀 形 ← أَصَابَ) 襲
われる(... ب ...で).

أُصِبتُ بِمَرَضٍ. 私は病気に罹った./
أُصِيبَ بِجِرَاحٍ. 負傷する.

أَصِيلٌ [アスィール] 圀 (圀 أَصْلَاءُ) ①純
粋な, 血統のよい ②独創的な.

جَوَادُ أَصِيلٌ サラブレッド/ فِكْرَةٌ أَصِيلَةٌ 独
創的な考え.

أَضَاءُ [アダーア] 圀 (困 يُضِيءُ の
IV 同根 ضَوْءٌ 光) ①明るくする, 点灯す
る(物) ②光る, 輝く.

أَضَاءَ الْغُرْفَةَ. 部屋の電気をつける./

أَضَاءَ الْقَمَرَ. 月が輝く.

◆ إِضَاءَةٌ 圀 照明.

أَضَاعَ [アダーア] 圀 (困 يُضِيعُ の
IV) 失う, なくす(物).

أَضَاعَ مَنَدِيلَهُ نَظَّارَتُهُ. ハンカチ[メガネ]
をなくす/
أَضَاعَ وَقْتَهُ [فُرَصَةً]. 時間を浪
費する[機会を失う]/
أَضَاعَ صَوَابَهُ. 理性を
失う.

◆ إِضَاعَةٌ 圀 消失, 浪費.

أَضَافَ [アダーファ] 圀 (困 يُضِيفُ
ضَافَ のIV) 付け加える(物) を, ... إلى :
...に).

أَضَافَ أَسْمَاءُ أُخْرَى إِلَى قَائِمَةِ الْأَسْمَاءِ.
その名簿に名前を加える./

... أَضَافَ قَائِلًا إِنَّ ... 加えて...と...言った/

... أَضِيفَ إِلَى ذَلِكَ. それに加えて.

إِضَافَةٌ [イダーファ] 圀 (← أَضَافَ) 追
加.

... بِالْإِضَافَةِ إِلَى ذَلِكَ. それに加えて.

圀 形 إِضَافِيٌّ 追加の, 補足の.

أَضَرَّ [アダツラ] 圀 (困 يُضِرُّ のIV
同根 ضَرَرٌ 害) 害する(... ب ...を, 物
を).

أَضَرَ بِصِحَّتِهِ. 健康を害する.

◆ إِضْرَارٌ 圀 害すること.

إِضْرَابٌ [イドウラーブ] 圀 (← أَضْرَبَ
圀 同根 إِضْرَابَاتٌ) ストライキ.

قَامَ بِإِضْرَابٍ سِتَامٌ 健康を害する/
إِضْرَابٌ عَامٌ スト
ライキをする.

أَضْرَبَ [アドラバ] 圀 (困 يُضْرِبُ
ضَرَبَ のIV) ストライキをする, 拒否する
(... عَنْ : <仕事など>を).

أَضْرَبَ عَنِ الْعَمَلِ [الطَّعَامِ] 罷業する
[ハンガー・ストをする].

إِضْطَرٌّ [イドウタツラ] 圀 (困 يَضْطَرُّ
ضَرَّ のVIII) 強制する, 余儀なくさせる(人
に, ... إلى : ...するように).

إِضْطَرَّهُ إِلَى مُغَادَرَةِ الْمَدِينَةِ. 彼に町から

離れるように強制する。

〈この動詞は受身で使われることも多い。〈完了形〉 أَضْطَرَّ 〈未完了形〉 يُضْطَرُّ〉

أَضْطَرَّ [سَيُضْطَرُّ] إِلَى قُبُولِهِ. 彼はそれを受け入れざるを得なかった[得ないだろう]。

◆ اضْطَرَّ 男 強制。

اضْطَرَبَ [イドウタラバ] 動 (困) Ⅷ 混亂する, 荒れる, 乱れる。

اضْطَرَبَتِ الْأَحْوَالُ. 情勢が混亂する/

اضْطَرَبَ الْبَحْرُ. 海が荒れる。

◆ اضْطَرَبَ 男 混亂, 騒動。

إِطَارَ [イタル] 男 (圍) ① 輪 ② 枠 ③ タイヤ。

إِطَارُ النَّظَّارَةِ 絵の額縁/ 車のタイヤ。
إِطَارُ السَّيَّارَةِ 車のタイヤ。

أَطَاعَ [アターア] 動 (困) ① 従う (人・物)。

أَطَاعَ نَصِيحَتَهُ [أَوْامِرَهُ]. 彼の忠告[命令]に従う。/ ② 兩親に従いなさい。

◆ إِطَاعَةٌ 男 服従。

أَطْعَمَ [アトアマ] 動 (困) ① 食物を与える (人・動物)。

أَطْعَمَ قِطْعَةً صَغِيرَةً. 子猫に餌をやる。

أُطْفِئَ [アトファア] 動 (困) ① 消す。

أُطْفِئَ النَّارَ [الْمِصْبَاحَ]. 火[ランプ]を消す。

إِطْفَائِي [イトウファーイー] 男 (圓形 ←

إِطْفَاءُ (圓) 消防士。

أُطْلِقَ [アトラカ] 動 (困) ① 解き放つ, 自由にする (物・人) ②

IV) ① 解き放つ, 自由にする (物・人) ② 発射する, 発する (物)。

أُطْلِقَ الْمَوَاسِي [الْفَرَسَةَ]. 家畜[獲物]を

解き放つ/ أُطْلِقَ الْأَسْرَى 捕虜を解放する/

أُطْلِقَ صَارُوخًا [مِدْفَعًا] ロケット[大砲]を発射する/

أُطْلِقَ عَلَى ... إِسْمٍ ... という名前を~につける。

◆ إِطْلَاقٌ 男 発射。

إِطْلَاقًا, عَلَى الْإِطْلَاقِ 全く, 決して。

إِطْمَأَنَّ [イトウマアンナ] 動 (困) ① 安心する ② 頼

③ 確信する (… عَلَى : … إِلَى : … に) ③ 確信する (… عَلَى : … に)。

إِطْمَأَنَّ! 安心しなさい!/

إِطْمَأَنَّ إِلَى مُسَاعَدَتِهِ. 彼の援助に頼る/

إِطْمَأَنَّ عَلَى سَلَامَتِهِ. 彼の無事を確信する。

◆ إِطْمِئْنَانٌ 男 安心; 信賴; 確信。

أُظْهِرَ [アズハラ] 動 (困) ① 表わす, 發揮する (物)

IV) (気持ちなどを) 表わす, 發揮する (物)。

أُظْهِرَ شَجَاعَتَهُ [سُرُورَهُ]. 勇気を示す[喜びを表わす]/

أُظْهِرَ مَوَاجِبَهُ. 才能を發揮する。

◆ إِظْهَارٌ 男 表現, 發揮。

أَعَادَ [アアーダ] 動 (困) ① 戻す (物) ② 再びする (人)。

① 戻す (物) ② 再びする (人)。

أَعَادَ الْكِتَابَ إِلَى مَكَانِهِ. 本を元の場所に
戻す/
أَعَادَ بِنَاءَ الْمَسْجِدِ. モスクを再建す
る/
أَعَادَ الْأَنْظَرَ فِي الْقَضِيَّةِ. その問題を再
考する。

إِعَادَةٌ [イアーダ] 因 (← أَعَادَ) 戻すこと、
再びすること(動名詞を伴う)。

إِعَادَةُ التَّنْظِيمِ [النَّشْر] 再編成[再版]。

أَعَارَ [アアーラ] 動 貸す(因に、物を)
(困 يُعِيرُ عَارَ IV この動詞は物に使わ
れ、金銭の貸し借りは أَقْرَضَ, اقْتَرَضَ が使
われる。因 اسْتَعَارَ 借りる)。

أَعْرَنِي الْكِتَابَ. その本を私に貸して下さい。

◆ إِعَارَةٌ 因 貸与。

أَعَانَ [アアーナ] 動 (困 يُعِينُ عَانَ IV)
援助する、救援する(因を)。

يُعِينُ صَدِيقَهُ مَالِيًا. 友を財政面で援助する。

◆ إِعَانَةٌ 因 援助, 救援。

أَعْتَادَ [イウターダ] 動 (困 يَعْتَادُ عَادَ VIII)
慣れる (... عَلَى ...)。

إِعْتَدْتُ عَلَى الْمَعِيشَةِ الْجَدِيدَةِ. 私は新しい
生活に慣れた。

◆ إِعْتِيَادٌ 因 慣れること。

أَعْتَبَرَ [イウティバル] 因 (← اِعْتَبَرَ)
見なすこと, 考慮。

أَخَذَ... بِعَيْنِ الْأَعْتِبَارِ ... を考慮に入れる/
... بِأَعْتِبَارِ أَنْ... ということを考慮して。

أَعْتَبَرَ [イウタバラ] 動 (困 يَعْتَبِرُ عَبَرَ VIII)
見なす(因・物を, <対格>:....と)。

يَعْتَبِرُكَ صَدِيقًا حَمِيمًا لَهُ. 彼はあなたを親
友と見なしている。

◀この動詞は受身で使われることも多い▶

يُعْتَبَرُ مِنْ أَشْهُرِ الْكُتَّابِ. 彼は最も有名な
作家の一人と見なされている。

أَعْتَدَلْ [イウタダラ] 動 (困 يَعْتَدِلُ عَدَلَ VIII)
中庸である, 穏やかである。

يَعْتَدِلُ الْحَوَافِي الْأَيَّانِ. 日本の気候は温
暖である。

◆ اِعْتِدَالٌ 因 中庸, 穏和, 均衡。

أِعْتَدَى [イウタダー] 動 (困 يَعْتَدِي عَدَى VIII)
侵略する, 侵攻する (... عَلَى : ...へ)。

أِعْتَدَى الْجَيْشُ عَلَى بَلَدٍ مُجَاوِرٍ. その軍
隊は隣国に侵攻した。

◆ اِعْتِدَاءٌ 因 侵略, 侵攻。

عَذَرَ [イウタザラ] 動 (困 يَعْتَذِرُ عَذَرَ VIII)
詫げる (... مِنْ / عَنْ ... に対して, ... إلى : 人に)。

أَعْتَذَرُ إِلَيْكَ عَنْ تَأْخِيرِي. 私が遅れたこと
をあなたにお詫びします。

◆ اِعْتِذَارٌ 因 謝罪。

أِعْتَرَضَ [イウタラダ] 動 (困 يَعْتَرِضُ عَرَضَ VIII)
①妨害する(物・因を) ②反
対する (... عَلَى : ...に)。

أِعْتَرَضَ طَرِيقَهُ. 彼の行く手を妨げる。/

أِعْتَرَضَ عَلَى الرَّأْيِ. その意見に反対す
る。

◆ اِعْتِرَاضٌ 因 妨害, 反対。

إِعْتَرَفَ [イウタラファ] 動 (困 **يَعْتَرِفُ**)
عَرَفَ のVIII) 認める, 承認する (... ب : ...を).

إِعْتَرَفَ بِجَرِيمَتِهِ [بِخَطِيئِهِ]. 自分の罪[誤り]を認める。/
إِعْتَرَفْتُ مِصْرَ إِسْرَائِيلَ. エジプトはイスラエルを承認した。

◆ **إِعْتَرَفَ** 圓 承認。

عَقَدَ يَتَعَقَّدُ [イウタカダ] 動 (困 **يَتَعَقَّدُ**)
عَقَدَ のVIII) ①信じる (... ب : ...の正しさを)
②考える, 思う (... أَنْ : ...ということ)。

عَقَدَ بِخُلُودِ النَّفْسِ. 魂の永遠性を信じる。
إِعْتَقَدَ أَنْ الْأَمْرَ مُمَكِّنٌ. そのことが可能だと考える。

◆ **إِعْتَقَدَ** 圓 信念。

اعْتَمَدَ [イウタマダ] 動 (困 **يَعْتَمِدُ**)
عَمَدَ のVIII) ①依存する, 頼る (... عَلَى : 人に, ... فِي : ...において) ②信任する (○を)。

اعْتَمَدَ عَلَى أَبِيهِ [نَفْسِهِ] 父親[自分自身]に頼る/

إِعْتَمَدَ فِي الْبِلَادِ الْعَرَبِيَّةِ. 石油をアラブ諸国に頼る/
اعْتَمَدَ السَّفِيرَ 大使を信任する。

◆ **إِعْتَمَدَ** 圓 依存; 信任, 信用。

اعْتَنَى [イウタナー] 動 (困 **يَعْتَنِي**)
عَنَى のVIII) 世話をする, 留意する (... ب : ...を, ...に)。

اعْتَنَى بِجَدِّهِ. 祖父の世話をする/

اعْتَنَى بِصِحَّتِهِ. 健康に留意する。

◆ **اعْتَنَاءَ** 圓 世話。

أَعْجَبَ [アアジャバ] 動 (困 **يُعْجِبُ**)
عَجَبَ のIV) この動詞は物が主語になる)

感嘆させる, 感動させる (○を)。

مَاذَا أَعْجَبَكَ فِي مِصْرَ? エジプトで何が気に入りましたか。/
أَعْجَبَتْنِي الْأَهْرَامُ. ピラミッドがよかったです。/

〈これは受身でも使われる: **أُعْجِبَ**, **يُعْجَبُ**〉

أُعْجِبْتُ بِجَمَالِهِ. 私はその美しさに感動した。/
سَتُعْجَبُ بِالطَّعَامِ الْعَرَبِيِّ. あなたはアラブ料理が気に入るでしょう。

◆ **إِعْجَابَ** 圓 感嘆, 感動, 気に入る。

أَعَدَّ [アアッダ] 動 (困 **يُعِدُّ**) のIV) 用意する, 準備する (○を)。

أَعَدَّ طَعَامًا [غُرْفَةً]. 食事[部屋]を用意する/
أَعَدَّ الْأَعْدَاءَ لِ... のために準備をする。

◆ **إِعْدَادَ** 圓 用意, 準備。

إِعْدَادِيَّ [イウダーディー] (圓形 ←
إِعْدَادَ) 準備の, 予備の; 中学の。
مَدْرَسَةُ إِعْدَادِيَّةٍ 中学校。

أَعْرَبَ [アアラバ] 動 (困 **يُعْرِبُ**)
عَرَبَ のIV) 表わす, 表明する (... عَنْ : ...を)。

أَعْرَبَ عَنْ رَأْيِهِ. 自分の意見を表明する。

◆ **إِعْرَابَ** 圓 表明。

أَعَزَّ [アアズ] (圓 ← **عَزِيزٌ**)。

أَعَزَبُ [アアザブ] (圓 ← **عَزَبٌ**)

圓 独身の, 未婚の 圓 独身者。

إِعْصَارٌ [イウサル] 男 (團) أَعَاصِيرُ 嵐。

أَعْطَى [アアター] 動 (困) يُعْطَى 与える (因) 与える (物)。

أَعْطَيْتُكَ هَذِهِ السَّاعَةَ. あなたにこの時計を

あげた。/ أَعْطِنِي قَلَمًا [هَذِهِ الْجَرِيدَةُ]. [店などで]ペン[この新聞]を下さい。

◆ إَعْطَاءٌ 團 付与。

أَعْظَمُ [アアザム] (因 ← عَظِيمٌ)。

إِعْلَامٌ [イウラム] 團 (← أَعْلَمَ) 知らせること; 情報。

الإِعْلَامُ بِنَتِيْجَةِ الْمَسَابَقَةِ コンテスト結果

の通知/ وَزَارَةُ الْإِعْلَامِ 情報省/

مَسَائِلُ الْإِعْلَامِ マスコミ。

إِعْلَانٌ [イウラーン] 團 (← أَعْلَنَ) 発表, 広告。

إِعْلَانُ حَرْبٍ عَلَى ... への宣戦布告/

إِعْلَانَاتُ تِجَارِيَّةٍ 商業広告/

وَكَالَةُ الْإِعْلَانَاتِ 広告代理店。

أَعْلَنَ [アアラナ] 動 (困) يُعْلَنُ 発表する, 広告する, 宣言する (因) 発表する, 広告する, 宣言する (物)を, ... عَنْ ... (について)。

أَعْلَنَ حَرْبًا عَلَى ... に対し宣戦布告する/

أَعْلَنَ النَّتِيْجَةَ [الْحَقِيْقَةُ]. その結果[事実]を発表する/

أَعْلَنَ عَنْ وُصُولِ الطَّائِفَةِ. その飛行機の到着を知らせる。

أَعْلَى [アアラ] (因 ← عَالٍ) 高い, 最も高い。

أَعْلَى 高い, 最も高い。

أَعْلَى مُسْتَوًى 理想とする人/ 最高の水準/ أَعْلَى التَّعْلِيمِ 高等教育。

أَعْمَى [アアマー] 形 (因) عَمِيَاءُ 盲目の。

أَعْمَى شَاعِرٌ 盲目の詩人/ حُبُّ أَعْمَى 盲目的愛。

أَغْتَالَ [イグターラ] 動 (困) يَغْتَالُ の VIII (因) أَغْتِيلُ 暗殺する (因) (を)。

أَغْتِيلَ الرَّئِيسُ. 大統領が暗殺された。

◆ أَغْتِيَالٌ 團 暗殺。

أَغْلَبُ [アグラブ] (因 ← غَالِبٌ) ほとんどの..., 大ていの... (限定複数<属格>を伴う)。

أَغْلَبُ الطُّلَّابِ ほとんどの学生/

أَغْلَبُ فِي الْأَخْيَانِ 大ていの場合/ أَغْلَبُهُمْ 彼らのほとんど。

أَغْلَبِيَّةٌ [アグラビーヤ] 因 (因 ← أَغْلَبٌ) から作られた名詞) 多数, 大部分。

أَغْلَبِيَّةُ الدُّوَلِ الْعَرَبِيَّةِ アラブ諸国の大部分/

أَغْلَبِيَّةٌ مُطْلَقَةٌ 圧倒的多数。

أَغْلَقَ [アグラカ] 動 (困) يُغْلِقُ の IV (因) أَغْلَقَ (扉などを)閉じる。

أَغْلَقَ الْبَابَ [الدُّكَّانَ]. 扉[店]を開める。

◆ إِغْلَاقٌ 團 閉じること, 閉鎖。

إِغْلَاقٌ 閉じた, 閉まった。

أُغْنِيَّةٌ [ウグニーヤ] 歌。

أُغْنِيَّةٌ (因) (因) أَعْيَانِي 歌。

أُغْنِيَّةٌ حَزْبَةٌ. 歌手は悲しい歌を歌った。

أَفَادَ [アフアダー] 動 (困 يُفِيدُ のIV)
役立つ(①に)。

هَذَا الْكِتَابُ يُفِيدُنِي. この本は私に役立つ。

◆ إِفَادَةٌ 因 有用, 能分 مُفِيدٌ 有用な。

أَفَاقَ [アフアカー] 動 (困 يُفِيقُ のIV)
目覚める (... مِنْ ... から), 回復する。

أَفَاقَ مِنْ النَّوْمِ. 眠りから目覚める。

◆ إِفَاقَةٌ 因 目覚め。

إِفْتِاحَ [イフティターフ] 動 (← اِفْتَحَ)
(会などの)オープニング, 開会。

فَتَحَ يَفْتَحُ (困) إِفْتِاحَ [イフタタハ] 動
のVIII (会などを)開く, 開会する。

أَفْتَحَ أَلْوَزَاءُ اجْتِمَاعًا خَاصًا. 大臣たちは
特別会議を開いた。 / أَفْتَحَتِ الْحَفْلَةُ. その
パーティーは開かれた。

فَخَّرَ يَفْخِرُ (困) إِفْتَخَارَ [イフタハラ] 動
のVIII 誇る (... بِ ... を)。

أَفْتَخِرُ بِوَالِدِي غَايَةَ الْإِفْتَخَارِ. 私は自分の
父親を大変誇りに思う。

◆ إِفْتَخَارٌ 因 誇り。

فَرَّقَ يَفْرِقُ (困) إِفْتِرَاقَ [イフタラカ] 動
のVIII 同 (فَرَّقَ) ①(2人・2つが)分れる

②離れる (... عَنْ ... と)。

إِفْتَرَقَ الصَّدِيقَانِ بَعْدَ خِلَافٍ. 2人の友人
が仲たがいで別れた。

◆ إِفْتِرَاقٌ 因 分離。

إِفْرِيقِيَا [イフリーキヤー] 因 アフリカ。

因形 إِفْرِيقِيَّ アフリカの; アフリカ人。

أَفْضَلَ [アフダル] (因 ← فَاضِلٌ 同
أَحْسَنُ) より良い。

... مِنْ أَلْفَضَلِ أَنْ ... することはより良
い / ... مِنْ أَلْفَضَلِ لَكَ أَنْ تَشْتَرِيَ شِقَّةً. あ
なたはアパートを購入した方がよい。

أَفْطَرَ [アフタラ] 動 (困 يُفِطِرُ のIV)
①朝食をとる ②断食後最初の食事をす
る。

مَلَّ أَفْطَرْتُ ؟ - لَمْ أَفْطِرْ بَعْدُ. もう朝食を
食べましたか。—いいえ, まだ食べてません。

◆ إِنْطَارٌ 因 (日没後の)断食終了後最初の食
事。

أَفْقًى [ウフク] 因 (因 آفَاقُ) 地平線, 視界。
因形 أَفْقِيٌّ 水平の。

إِفْلَاسٌ [イフラス] 因 (← أَفْلَسَ) 倒
産。

إِفْلَاسُ الْمَصْرِبِ 銀行の倒産。

أَفْهَمَ [アフハマ] 動 (困 يُفْهِمُ のIV)
理解させる (①に, ②・③を)。

مِنْ الصَّعْبِ أَنْ أَفْهَمَهُمْ هَذَا الْأَمْرَ. 私が
彼らにこのことを理解させることは難しい。

◆ إِفْهَامٌ 因 理解させること。

أَقَامَ [アカーマ] 動 (困 يُقِيمُ のIV)
①立てる (②を) ②(会などを)開催

する ③滞在する, 住む (... فِي ... に)。

أَقَامَ مِمْنَالًا [مَصْنَعًا] 像[工場]を建てる /

أَقَامَ حَفْلَةً [مُبَارَاةً] パーティー[試合]を催

す / أَقَامَ فِي فُنْدُقٍ ホテルに滞在する。

إِقَامَةٌ [イカーマ] 因 (← أَقَامَ) ①立てる

こと ②開催 ③滞在, 居住.

تَمَّتْ إِقَامَةُ مَعْرَاضٍ لِلسيَّاراتِ. 自動車ショーが行われた./ تَأْشِيرَةُ الإقَامَةِ 滞在ビザ/

أثناء إقامتي فيها. そこでの私の滞在中.

أَقْبَلَ [アクバラ] 動 (困) يُقْبَلُ の IV) ①近づく ②乗り出す, 専心する,

関心を抱く (... عَلَى: ...に).

. أَقْبَلَ أَعْبُدُ. 祭り(イード)が近づく./

. أَقْبَلَ عَلَى الْعَمَلِ [الدَّرَاسَةِ]. 事業[学業]に専念する/

بَدَأَ الْيَابَانِيُّونَ يُقْبِلُونَ عَلَى الثَّقَافَةِ الْعَرَبِيَّةِ.

日本人はアラブ文化に関心を抱き始めた.

◆ إِقْبَالَ 圓 近づくこと; 進出; 専心, 関心.

إِقْتِرَاحَ [イクティラーフ] 圓 (← اقترح

圓) 提案.

... قَدَّمَ اقْتِرَاحًا ... という提案を出す.

اقْتَرَبَ [イクトラバ] 動 (困) يَقْتَرِبُ

の VIII) 近づく (... مِنْ: ...に).

لَا تَقْتَرِبُ مِنَ الْمَكَانِ الْخَطِرِ. その危険な場所に近づくな.

◆ اقْتِرَابَ 圓 接近.

قَرَحَ يَقْتَرِحُ [イクトラハ] 動 (困) اقترح

の VIII) 提案する (⊕を, ... عَلَى: ...に).

اقترحَ عَلَيْهِ رَأْيًا. 彼に意見を提案する.

اِقْتِصَادَ [イクティサードゥ] 圓 (←

اِقْتَصَدَ) 経済.

اِقْتِصَادَ وَطَنِي. 国家経済.

اِقْتِصَادِيَّ [イクティサーディー]

(圓形 ← اِقْتِصَادَ) 経済の, 経済的な.

اَلنَّشَاطَاتُ [السِّيَاسَةُ] اَلْاِقْتِصَادِيَّةُ 経済活

動[政策].

اِقْتَصَدَ [イクタサダ] 動 (困) يَقْتَصِدُ

の VIII) 経済的にする, 節約する (... فِي: ...を).

اِقْتَصَدَ فِي مَعِيشَتِهِ [وَقْتِهِ] 生活 [時間] を切り詰める.

اِقتنعَ [イクタナア] 動 (困) يَقْتَنِعُ の

VIII) 満足する (... بِ: ...に).

. يَقْتَنِعُ بِعَمَلِهِ الْجَدِيدِ. 彼は自分の新しい仕事に満足している.

◆ اِقتناعَ 圓 満足.

اَقْرَبَ [アクラバ] (圓 ← قَرِبَ 圓

圓) 親類) より近い.

اَقْرَبُ طَرِيقٍ إِلَى الْمَطَارِ 空港への最も近道/ فِي اقْرَبِ وَقْتٍ مُمَكِنٍ できるだけ早く.

اَقْسَمَ [アクサマ] 動 (困) يُقْسِمُ の

IV) 誓う (⊕を, ... أَنْ: ...することを).

. اَقْسَمَ أَنْ أَكُونَ مُخْلِصًا لِلْوَطَنِ. 私は祖国に忠誠を尽くすことを誓います./

. اَقْسَمَ بِاللَّهِ. 神にかけて誓う.

◆ اِفْتِسَامَ 圓 誓い.

اَقْصَى [アクサー] (圓 ← قَاصَ 圓

圓) より離れた, 遠い.

اَلسَّرْعَةُ اَلْاَقْصَى 極東/ اَلسَّرْعَةُ اَلْاَقْصَى

最高速度/ اَلْحَدُّ اَلْاَقْصَى [اَقْصَى حَدَّ] 最大

限.

اَقْفَلَ [アクファラ] 動 (困) يُقْفِلُ の

IV (أَغْلَقَ) (扉を)閉める, 鍵をかける.

أَقْلَلَ نافذة العُرْفَةِ. 部屋の窓を閉める.

◆ إِقْفَالَ 閉じること.

أَقْلَ [アカル] (أَقْلِلَ) より少ない.

... أَقْلَ مِنْ ... より少ない, ...未満/

أَقْلَ أَهْمِيَّةٍ مِنْ ... 100未満/

...よりも重要性が低い/ أَقْلَ عَلَى الْأَقْلَ 少なく

とも.

أَقْلَعَ [アクラア] 動 (يُقْلِعُ) のIV

① (飛行機などが) 離陸する ② やめる

(... عَنْ: 悪癖などを).

أَقْلَعَتِ الطَّائِرَةُ. 飛行機が離陸した./

أَقْلَعَ عَنِ الْعَادَةِ. その習慣をやめる.

◆ إِفْلَاحَ 離陸.

أَقْنَعَ [アクナア] 動 (يُقْنِعُ) のIV 説

得する(△)を, ... ب ... するように).

أَقْنَعْتُهَا بِأَنْ تَسْكُنَ مَعِيَ. 私は彼女と一緒に

に住むように説得した.

◆ إِفْنَاعَ 説得.

أَكْبَرُ [アクバル] (أَكْبَرُ 因 كَبُرَ)

(أكابر) より大きい.

... أَكْبَرُ سِنًا مِنْ ... よりも高齢の/

أَكْبَرُ اللَّهُ 神は偉大なり.

اِكْتَشَفَ [イクタシャファ] 動 (كُتِفَ)

VIII) 発見する(△)を.

اِكْتَشَفَ كَنْزًا [نَفْطًا] 宝[石油]を発見する.

◆ اِكْتِشَافَ 発見.

اِكْتَفَى [イクタファー] 動 (يَكْتَفِي)

VIII) 満足する, 十分と思う(... ب: ...

...で).

اِكْتَفَى بِالْقَلِيلِ مِنَ الطَّعَامِ. 少しの食料

で満足する/ اِكْتَفَى بِوِطِيقَتِي. 私は自分の

仕事に満足している.

◆ اِكْتِفَاءَ 満足.

اُكْتُوبِرُ [ウクトゥーバル] 團 10月.

اُكْتُبِرُ [アクサル] (كَثِيرٌ 因 أَكْثَرُ)

より少ない) より多い.

... اُكْتُبِرُ مِنْ ... より多い/

اُكْتُبِرُ مِنْ أَلْفِ طَالِبٍ 千人以上の学生/

... اُكْتُبِرُ خَطَرًا [إِرَاحَةً] مِنْ ... より危険[快

適]な/ اُكْتُبِرُ عَلَى الْأَكْثَرِ 多くとも/

اُكْتُبِرُ مِنْ ذَلِكَ 其上.

اُكْتُبِرُ [アクサラ] 動 (يُكْثِرُ) のIV

多用する, 増やす(△)を, ... مِنْ ... を).

اُكْتُبِرُ مِنْ اسْتِعْمَالِ الْجِهَازِ. その道具を多

用する.

اُكْدَ [アッカダ] 動 (يُوكِّدُ) のII

① 確かめる(△・事)を ② 強調する

(... عَلَى ...).

اُكْدَ الْخَبَرِ [الْحَجَرَ] そのニュース[予約]

を確かめる/ اُكْدَ حَقِيقَةَ الْأَمْرِ بِنَفْسِهِ. 彼は

その事実を自分自身で確かめた./

اُكْدَ عَلَى ضَرُورَةِ عَقْدِ الْمَحَادَثَاتِ. 会談

実施の必要性を強調する.

◆ تَأَكِيدَ 確認, 強調.

اُكْرِمَ [アクラマ] 動 (يُكْرِمُ) の

IV) 尊敬する, 丁重にもてなす(△)を).

اُكْرِمَ الضُّيُوفَ その客を丁重にもてなす/

اِحْرِمِ وَالذِّكْ. 両親を敬いなさい./

مَا اَحْرَمَهُ! 彼は何と寛大なことか!(彼を寛大にしたものは何か).

◆ اِحْرَامٌ 尊敬, 款待.

اَكَلَ [アカラ] ④ (يَأْكُلُ ④ كُلُّ) 食べる.

اَكَلْتُ طَعَامَ الْغَدَاءِ فِي الْمَطْعَمِ. 私は昼食をそのレストランで食べた.

اَكْلٌ [アクル] ④ (أَكْلٌ) 食物, 食事.

غُرْفَةُ الْأَكْلِ 飲食/ 食堂.

أَكِيدُ [アキードゥ] ④ 確実な, 確かな.

وَأَقِئَةُ أَكِيدَةٍ 確かな現実/ أَكِيدًا 確かに/

... مِنْ الْأَكِيدِ أَنْ ... は確かである.

أَلٌّ [アール] ④ (広い意味での「血のつながり」を表わす言葉) 一族, ...家.

مُحَمَّدٌ وَأَلُّهُ Saud 家/ أَلُّ سَعُودٍ ドと彼の一族.

أَلَّا [アッラー] ④ (= لَا + أَنْ) ...しないこと.

يَجِبُ عَلَيْكَ أَلَّا تَتَأَخَّرَ عَنِ الْمَوْعِدِ. あなたは約束に遅れないようにしなければならぬ./ أُرِيدُكَ أَلَّا تَفْتَحَ هَذَا الصَّنْدُوقَ. この箱を開けないようにお願いします.

إِلَّا [イッラー] ④ ...を除いて, ...以外に(用法は以下参照).

① 意味が完結した肯定文・否定文につける場合: إِلَّا の後ろの名詞は対格にする(否定文の場合は, 文中の格に従うこともある).

② 意味が完結していない否定文につける場合: إِلَّا の後ろの名詞はその文の格に従う.

③ 否定文で, 副詞(句), 前置詞句などを除外する場合, その前に إِلَّا を置く.

زُرْتُ جَمِيعَ الدُّوَلِ الْعَرَبِيَّةِ إِلَّا الْكُوَيْتَ.

私はクウェート以外のすべてのアラブ諸国を訪問した./ 私はこの本だけしか読まなかった./

لَا يَسْقُطُ الْمَطَرُ فِي مِصْرَ إِلَّا فِي الشِّتَاءِ.

エジプトでは雨は冬にしか降らない.

لَيْسَ يُبَسِّسُ (困) أَلْبَسَ [アルバサ] ④

IV 着せる(人に, 物に衣服を).

الْأُمُّ أَلْبَسَتْ بَنَاتَهَا مَلَائِسَ جَدِيدَةً.

母は娘たちに新しい服を着せた.

يَلْتَحِقُ [イルタハカ] ④ (困) يَلْتَحِقُ

VIII 加入する, 入る(... : ب. ... 学校・会社などに).

يَلْتَحِقُ بِشَرِكَةٍ [بِجَامِعَةٍ] 会社に就職する [大学に入学する].

◆ اِلْتِحَاقٌ 加入, 就学, 就職.

يَلْتَفِتُ [イルタファタ] ④ (困) اَلْتَفَتُ

VIII 顔を向ける, 注意を向ける (... : إِلَى ...の方へ).

اَلْتَفَتُ إِلَى مَصْدَرِ الصَّوْتِ 音のする方に注意を向ける./ لَمْ تَلْتَفِتْ إِلَيْهِ. 彼女は彼の方に顔を向けなかった.

◆ اِلْتِفَاتٌ 注意, 注目.

لَقَطَ يَلْتَقِطُ [イルタカタ] ④ (困) يَلْتَقِطُ

のVIII) ①(写真を)撮影する ②拾う(物)を).

الْتَقَطَ صُورَةَ لَهَا 彼女の写真を撮る/
الْتَقَطَ الطَّيْرُ الْحَبَّ 鳥が豆をついばむ/
الْتَقَطَ إِذَاعَةً 放送を受信する.

◆الْتِقَاطُ ①撮ること;受信.

لَقِيَ [イルタカー] ①(困) ②(困) يلتقي يلتقي (人・物) (先行詞に男性単数を受け
るVIII) ①(2人・2つが)会う ②会う, 合う
(...と).

الْتَقَى النُّهْرَانِ 2つの川は合流する./
سَلْتَقِي مَرَّةً ثَانِيَةً もう一度お会いしまし
よう./ الْتَقَتْ عَيْنَاهُ بِعَيْنِي 彼の目と私の目
が合った.

◆الْتِقَاءُ ①会うこと, 合うこと.

الْتَمَسَ [イルタマサ] ①(困) ②(困) يَلْتَمِسُ يَلْتَمِسُ (人・物) (先行詞に女性単数, 物の複
数を受ける(男性名詞の場合は...
人)に) ②探す, 探る(物を).

...إِلْتَمَسَ الْمُسَاعَدَةَ [الرَّحْمَةُ مِنْ] 援助[慈悲]を請う/
الْتَمَسَ عُذْرًا 言い訳を
探す/ الْتَمَسَ طَرِيقًا 道を探る.

◆الْتِمَاسُ ①懇願, 探求.

الَّتِي [アッラティー] ①(困) ②(困) الَّتِي (人・物) (先行詞に女性単数, 物の複
数を受ける(男性名詞の場合は...
人)に) ②探す, 探る(物を).

هَذِهِ الَّتِي رَأَيْتُهَا أَمْسَ 此の
人は私がきのう会った女学生です./
تَهَبُ الْأَزْهَارَ الَّتِي عَلَى الْمَائِدَةِ جَمِيلَةً.

ルの上にある花々は美しい.

【参考】الَّتِي, الَّتِي 先行詞が女性(人
間)複数の関係代名詞.

الَّذِي [アッラズィー] ①(困) ②(困) الَّذِي (人・物) (先行詞に男性単数を受け
るVIII) ①(2人・2つが)会う ②会う, 合う
(...と).

الرَّجُلُ الَّذِي ضَرَبَ عَلَيَّ アリーを殴った
男/ هَذَا هُوَ الْكِتَابُ الَّذِي قَرَأْتُهُ أَمْسَ 此
れは私がきのう読んだ本です.

【参考】الَّذِي 先行詞が男性(人間)複数の関
係代名詞.

الْصَقَّ [アルサカ] ①(困) ②(困) يُلْصِقُ يُلْصِقُ (人・物) (先行詞に女性単数, 物の複
数を受ける(男性名詞の場合は...
人)に) ②探す, 探る(物を).

◆الْصَاقُ ①貼ること.

إِلْغَاءُ [イルガー] ①(困) ②(困) يُلْغِي يُلْغِي (人・物) (先行詞に女性単数, 物の複
数を受ける(男性名詞の場合は...
人)に) ②探す, 探る(物を).

إِلْغَاءُ الْعَقْدِ 契約[予約]の取消し.

الْغَى [アルガー] ①(困) ②(困) يُلْغِي يُلْغِي (人・物) (先行詞に女性単数, 物の複
数を受ける(男性名詞の場合は...
人)に) ②探す, 探る(物を).

أُلْفٌ [アルフ] ①(困) ②(困) أُلْفٌ (人・物) (先行詞に女性単数, 物の複
数を受ける(男性名詞の場合は...
人)に) ②探す, 探る(物を).

عَشْرَةُ آلَافٍ 3千/ ثَلَاثَةُ آلَافٍ 2千/ أَلْفَانِ
أَلْفٌ مَبْرُوكٌ [شُكْرًا] ! 1万/ 本当におめで

とう[ありがとう]!

أَلَفَ [アッラファ] 動 (困) يُؤْلَفُ のII) ①著す ②編成する, 組織する(物を).
أَلَفَ حُكُومَةً [لَجَنَةً] 本を著す/
政府[委員会]を組織する.

◆ **تَأَلَّفَ** 團 著作, 編成.

أَلْقَى [アルカー] 動 (困) يُلْقَى のIV) 投げる(物などを).

. أَلْقَى حَجَرًا [مُتْبَلَةً]. 石[爆弾]を投げる/
. أَلْقَى خِطَابًا [مُحَاضَرَةً]. 演説[講義]をす
る/
... أَلْقَى دَرْسًا عَلَى ... に授業をする/
... أَلْقَى نَظْرَةً عَلَى ... に視線を投げかけ
る.

◆ **إِلْقَاءٌ** 團 投げること.

اللَّهُ [アッラーフ] 團 アッラー, (イスラ
ム教の)唯一神(この綴りは **إِلَهُ** (一般
的な「神」の意)に定冠詞 **الْ** がついた形;
إِلَهِ が変化したものといわれている).

. لَا إِلَهَ إِلَّا اللَّهُ. アッラー以外に神はなし./
. بِسْمِ اللَّهِ [الرَّحْمَنِ الرَّحِيمِ]. (慈悲深
く, 慈愛あまねき)アッラーの御名におい
て./ **إِنْ شَاءَ اللَّهُ** 神かけて/
وَاللَّهُ [بِاللَّهِ] 神が望ま
れば/
مَا شَاءَ اللَّهُ 神が望ま
れたことく良いことが起きた時にいう言葉).

أَلَمَ [アラム] 團 (困) **أَلَامَ** 痛み, 苦しみ.
عِنْدِي أَلَمٌ خَفِيفٌ فِي بَطْنِي. 私はおなか
が少し痛い./ **خَفَّفَ أَلَمًا**. 痛みを和らげる.

أَلْمَاسٌ [アルマース] **مَاسٌ** [マース]
團 (個) **أَلْمَاسَةٌ** (集)ダイヤモンド.

أَلْمَانِيَا [アルマーニヤー] 団 ドイツ.

團形 **أَلْمَانِي** ドイツの; ドイツ人.

إِلَهَ [イラーフ] 團 (困) **إِلَهِةٌ** (一般的な意
味での)神.

إِلَهُ غَيْرَ اللَّهِ. アッラー以外の神/
إِلَهِي يَا إِلَهِي 我が神よ!, 何ということを!

團形 **إِلَهِي** 神的な.

إِلَى [イラー] 團 ...へ, ...まで, ...に向か
って(人称代名詞・属格)がつく場合

は, **إِلَيْكَ** あなたへ, **إِلَيْهِ** 彼へ, **إِلَيْهَا** 彼女へ,
إِلَيَّ 私へ, などに变化する).

إِلَى الْأَبَدِ 永久に / **إِلَى الْأَمَامِ** 前方へ/
إِلَى ذَلِكَ さら / **إِلَى الْإِقْدَامِ** さよう
なら(またお会いしましょう) / **إِلَى آخِرِهِ** など.

آلِيٌّ [アーリー] (困形 ← **آلٌ** 同
أَوْتُمَاتِيكِي) 機械的な, 自動の.

حَرَكَةٌ آِلِيَّةٌ 機械的な動き / **إِنْسَانٌ آِلِيٌّ** ロボ
ット.

آَلَةٌ [アーラ] 困 (困) **آَلَاتٌ** 機械, 道具.

شَعَلَ [أَوْقَفَ] الآَلَةُ. 機械を作動[停止]さ
せる./ **آَلَةُ تَصْوِيرٍ** カメラ / **آَلَةُ كَاتِبَةٍ** タイ
プライター / **آَلَةُ مُوسِيقِيَّةٍ** 楽器.

أَمٌ [アム] 困 (困) **أَوْ** あるいは, それと
も, または.

هَلْ أَنْتَ أَسْتَاذٌ أَمْ طَالِبٌ ? あなたは先生
ですか, それとも学生ですか.

أُمٌّ [ウンム] 困 (困) **أُمّهَاتٌ** 同 **وَالِدَةٌ**
母.

اللُّغَةُ الْأُمُّ / ライラのお母さん/ 母
 国語/ بِأَمِّ الْعَيْنِ 母国/ 肉眼
 で.

أَمَّا...فَ... [アンマー...ファ〜] ...
 については、〜です(これ

は成句の一つで、話題を転じて、他のことを
 言及する時に使用される。...の部分に語
 句、〜の部分に文がくる)。

شَرِبَ أَخِي قَهْوَةً. أَمَّا أَنَا فَشَرِبْتُ شَايًا.
 はコーヒーを飲み、私はお茶を飲んだ。

إِمَّا...أَوْ... [インマー...アウ〜] ...か、あ
 るいは〜かのどちらか。

أُرِيدُ إِمَّا هَذَا أَوْ ذَلِكَ.
 これかあれかどち
 らか欲しい。/

إِمَّا فِي الرِّيَاضِ أَوْ فِي الْقَاهِرَةِ
 あるいはカイロのどちらか。

إِمَارَةٌ [イマーラ] 因 (〈場所〉← 國
 首長國。

الإِمَارَاتُ الْعَرَبِيَّةُ الْمُتَّحِدَةُ アラブ首長国
 連邦。

أَمَامَ [アマーマ] 前 (因 وراء, ...
 の後ろに) ...の前に。

وَقَفَتِ السَّيَّارَةُ أَمَامَ الْمَدْرَسَةِ.
 自動車は学
 校の前に止まった。/ مِنْ الْأَمَامِ 前方から
 〈これは أَمَامَ を名詞として使用〉。

【参考】 أَمَامِي 前の、前面の。

إِمَامٌ [イマーム] 男 (因 أئمة) イマーム(イ
 スラム教の礼拝における導師)。

أَمَانٌ [アマーン] 男 安全、平穩、保護。

نَامَ [سَافَرًا] فِي أَمَانٍ.
 旅する/ جِزَامُ الْأَمَانِ 安全ベルト/
 فِي أَمَانٍ اللَّهُ! (神の加護の中
 に)。

أَمَانَةٌ [アマーナ] 因 (← أَمِنَ 國
 ① 忠実, 誠実 ② 委託物, 預け物。

مُخَزَّنُ الْأَمَانَاتِ بِأَمَانَةٍ 荷物預り
 所。

إِمْبِرَاطُورٌ [イムピラートウール] 男 (國
 皇帝, 天皇。
 【参考】 إِمْبِرَاطُورِيَّةٌ 因 帝国; 帝国主義。

إِمْتَارٌ [イムターザ] 動 (困 يَمْتَارُ 國
 VIII 同 تَمَيَّرَ) 際立っている, 優れてい
 る, 特徴をもっている (... ب : ... の点で)。

تَمْتَارُ الْمَدِينَةُ بِطَبِيعَتِهَا الْجَمِيلَةِ.
 その町は
 美しい自然のあることが特徴だ。/

يَمْتَارُ هَذَا الْقَامُوسُ عَنْ غَيْرِهِ.
 この辞書は
 他のものに比べて優れている。

◆ إِمْتِيَاذٌ 國 優越, 特権。

إِمْتِحَانٌ [イムティハーン] 男 (← اِمْتَحَنَ
 國 اِمْتِحَانَاتٌ) 試験, 試験。

أَجْرَى الْإِمْتِحَانَ (عَلَى ~ فِي مَادَّةٍ ...)。

(人に対して...の課目の)試験をする/

إِمْتِحَانُ الْقُبُولِ لِلْجَامِعَةِ 大学の入学試験/
 إِمْتِحَانُ [نَجَحَ فِي] 試験に合格

رَسَبَ [فَسَلَ] فِي الْإِمْتِحَانِ. 試験に
 落ちる。

إِمْتَحَنٌ [イムタハナ] 動 (困 يَمْتَحِنُ
 國 VIII) 試験をする (因 ①), 試す (物

つくと **أَلْمَرَأَةُ** (نِسْوَةٌ، نِسَاءٌ 囹)。

[نِسَاءٌ عَرَبِيَّاتٌ] **إِمْرَأَةٌ عَرَبِيَّةٌ** アラブ人女性

[囹]/ **مَرْأَتِي** 私の妻。

أَمْرِيكَ [アムリーカー] 囹 (困) アメリカ。

囹形 **أَمْرِيكِي** アメリカの; アメリカ人。

أَمْسِ [アムスイ] 囹 きのう (そのま
ま副詞としても使われる。その

他, **بِالْأَمْسِ** という形もある)。

مَسَاءُ [صَبَاحُ] أَمْسٍ / **أَوَّلُ أَمْسٍ**

きのうの夕方[朝]。

أَمْسَكَ [アムサカ] 囹 (困 **يُمْسِكُ**

مَسَكَ のIV) ①つかむ, 握る (... **بِ...**

を, ②控える (... **عَنْ...** を)。

私はその子の手を

握った。/ **أَمْسَكَ السَّيْفَ [بِالسَّيْفِ]** 刀を

握る/ **أَمْسَكَ عَنِ الطَّعَامِ** 食事を控える。

◆ **إِمْسَاكَ** 囹 握ること; 便秘。

أَمْضَى [アムダー] 囹 (困 **يُمْضِي**

のIV) ①(時間)を過す ②署名する(物)。

時[一週間]を過す/ **أَمْضَى وَقْتًا [أُسْبُوعًا]**。

أَمْضَى الْعَقْدَ 契約書にサインする。

◆ **إِمْضَاءُ** 囹 (時間)を過すこと; 署名。

أَمْطَرَ [アムタラ] 囹 (困 **يُمْطِرُ** のIV

囹形 **مَطَرٌ** 雨) 雨が降る(主語は「空」)。

أَمْطَرَتِ السَّمَاءُ 雨が降る。

إِمْكَانٌ [イムカーン] 囹 (← **أَمْكَنَ** 囹

(**إِمْكَانَاتٌ**) 可能, 能力。

~ **فِي إِمْكَانٍ... أَنْ...** /

بِقُدْرٍ عَلَى قُدْرٍ الْإِمْكَانِ できる限り。

إِمْكَانِيَّةٌ [イムカーニーヤ] 囹 (囹

إِمْكَانِيَّتٌ 囹 **إِمْكَانٌ** 可能) 可能性。

إِمْكَانِيَّةٌ وَقُوعِ حَرْبٍ 戦争勃発の可能性。

أَمْكَنَ [アムカナ] 囹 (困 **يُمْكِنُ**

のIV) 可能である (... **أَنْ...** す

ることが, <人称代名詞・対格>にとって)。

أَمْكَنَكَ [يُمْكِنُنِي] أَنْ... あなたにとって

[私にとって]...は可能である/

لَا يُمْكِنُهُ أَنْ يَأْتِيَ غَدًا 彼は明日来られな

い。/ **هَذَا لَا يُمْكِنُ** これは不可能である。/

إِذَا أَمْكَنَ もし可能ならば。

أَمْلٌ [アマラ] 囹 (困 **يَأْمُلُ**) 希望する

(... **فِي / أَنْ...** することを)。

私は近いうちにあなた

に会えることを望みます。/

أَمْلٌ فِي الْمَحْصُولِ عَلَى الْجَائِزَةِ 私はそ

の賞の獲得を望む。

أَمْلٌ [アマラ] 囹 (← **أَمَلٌ** 囹) 希望。

私の希

望はいつかエジプトへ行くことです。/

... **عَلَى أَمَلٍ أَنْ...** という希望をもって。

أَمَنَ [アーマナ] 囹 (困 **يُؤْمِنُ** のIV)

信仰する, 信じる (... **بِ...** を)。

... **أَمَنَ بِأَنْ...** / **أَمَنَ بِاللَّهِ** 神を信じる。/

... **أَمَنَ بِأَنْ...** という

ことを信じる。

أَمْنٌ [アムン] 囹 治安, 保護, 安全。

حَافِظٌ عَلَى الْأَمْنِ 公安/ **الْأَمْنُ الْعَامُّ** 治

安を守る/ **مَنْعِلِسُ الْأَمْنِ** 安全保障理事会/

مُعَاهَدَةُ الْأَمْنِ 安全保障条約。

أَمِنْ [アンマナ] 動 (困 ユムُن のII)

①保証する(④・物を) ②保険をかける(④に, ... عَلَى...に対して).

أَمِنْ قُوتَ يَوْمِهِ 日々の糧を保証する/

أَمِنْ عَلَى السَّيَّارَةِ [الْحَيَاةِ] 自動車に保険をかける[生命保険に入る].

◆ تَأْمِينُ 圓 保証, 保険.

أُمْنِيَّةُ [ウムニーヤ] 因 (أَمَانٍ) 希望, 望み, 願ひ.

هَذِهِ هِيَ أُمْنِيَّتِي الْوَحِيدَةُ これが私の唯一の望みだ./ ... أُمْنِيَّتِي 私の望みは...

أُمَهَاتُ [ウンマハートウ] (أُمٌ ← 圓).

أُمِّي [ウンミー] (أُمٌ ← 圓形) 文盲の 圓 文盲の人.

参考 الأُمِّيَّةُ 因 文盲.

أَمِيرٌ [アミール] 圓 (أَمْرَاءُ) 因 أميرٌ أميرَةٌ 王女) 王子, 首長.

أَمِينٌ [アミーン] (أَمِنْ ← 圓) (أَمْنَاءُ) 圓

忠実な, 誠実な 圓 書記, 幹事.

صَدِيقٌ أَمِينٌ 誠実な友人/ 忠実な翻訳/ أَمِينُ السَّفَارَةِ 大使館の書記官/ أَمِينُ عَامٌ 事務総長.

أُمَّةٌ [ウンマ] 因 (أُمَّمٌ) 圓 共同体, 国家.

الْأُمَّةُ الْإِسْلَامِيَّةُ イスラム共同体/

هَيْئَةُ الْأُمَمِ الْمُتَّحِدَةِ 国連.

أَنْ [アーン] 圓 時 副 今(定冠詞を伴い, الْآنَ という形で副詞として).

فِي آنٍ وَاحِدٍ 同時に, 一度に/

مِنْ آنٍ إِلَى آخَرٍ 時々/

أَنَا ذَاهِبٌ إِلَى الْمَدْرَسَةِ الْآنَ 私は今, 学校へ行くところです./ حَتَّى الْآنَ 今まで/ مُنْذُ [بَعْدَ] الْآنَ 今後, これから.

أَنْ [アン] 圓 ...すること(この接続詞は, 願望, 可能, 義務, 許可, 意志, 予想などを表わす文の中で使用される. أَنْ 以下に未完了接続形を置く. 例外あり).

أُرِيدُ أَنْ أَشْرَبَ مَاءً 私私は水を飲みたい./

يَجِبُ عَلَيْكَ أَنْ تَذْهَبَ حَالًا あなたはすぐ行かなければならない./

سَمَحَ لِي بِأَنْ أَدْخُلَ الْعُرْفَةَ 彼は私にその部屋に入ることを許可した./

مِنْ الْمُحْتَمَلِ أَنْ تَرْتَفِعَ الْأَسْعَارُ 物価が上がるが予想される./ ... بِعْدَ أَنْ ... し た後で/ ... مُنْذُ أَنْ ... して以来.

أَنَّ [アンナ] 圓 ...ということ(英語の that に相当し, أَنْ 以下には一つの情報がくる. 使い方: أَنْ 以下は名詞文をもってくる, すなわち主語を文頭に置く. かつその主語の名詞は対格にする).

سَمِعْتُ أَنَّ مُحَمَّدًا مَرِيضٌ 私私はムハンマドが病気であるということを知った./

لَا شَكَّ (فِي) أَنَّهُ مِصْرِيٌّ 彼はエジプト人に違いない./ ... [إِلَّا أَنْ] ... しかし ... だ.

إِنْ [イン] 圓 もし...ならば(条件文に使われる3つの接続詞(إِذَا, إِنْ, لَوْ)の中で, この إِنْ は, 条件の実現可能な度合いをあまり意識しない条件文に使われる. إِنْ

あなた(男性)は、

؟ أَنْتَ طَالِبٌ [أَنْتَ طَالِبَةٌ] あなたは学生ですか/カッコ内は女性に尋ねた場合。

إِنْتَاژ [インタージュ] 團 (← أَنْتَجَ) 生産、製作。

إِنْتَاژ الْقَمْحِ [الْأَرْزُ] 小麦[米]の生産/

شِرْكَةُ إِنْتَاژ الْأَفْلَامِ 映画製作会社。

إِنْتَبَاهُ [インティバフ] 團 (← إِنْتَبَهَ 團 (إِنْتَبَاهَاتُ) 注意, 用心, 注目。

نَرْجُو الْإِنْتَبَاهُ ! / بِإِنْتَبَاهٍ 注意して! / ご注意ください。 / لَقَتَ هَذَا الْكِتَابَ إِنْتَبَاهًا كَبِيرًا。 /

この本は大変注目された。

نَبَهَ [インタバハ] 團 (困 يَنْتَبِهُ 困 の VIII) 注意する, 用心する (... إلى ...に)。

إِنْتَبَهَ إِلَى إِشَارَاتِ الْمُرُورِ 交通信号に注意する / إِنْتَبَهَ إِلَى لَفْظِ الْكَلِمَةِ 単語の発音に注意する。 / ! إِنْتَبَهَ 注意して! 危ない!

نَتَجَ [アンタジャ] 團 (困 يَنْتِجُ 困 の IV) 生産する, 製作する(物を)。

نَتِجَ السُّعُودِيَّةُ كَمِيَّةً كَبِيرَةً مِنَ النَّفْطِ. サウジアラビアは大量の石油を生産している。 / أَنْتَجَ 映画を製作する。

إِنْتِخَابُ [インティハブ] 團 (← إِنْخَبَ 團 (إِنْخَبَاتُ 複 数で使われることが多い) 選挙。

إِنْتِخَابَاتُ عَامَّةٍ لِمَنْتَلَى الشَّعْبِ. 衆議院議員選挙 / إِنْتِخَابَاتُ لِرِئَاسَةِ الدَّوْلَةِ 大統領選挙 / جَرَتْ [تَجَرِي] إِنْتِخَابَاتُ. 選挙が行われた[行われる]。

إِنْتَخَبَ [インタハバ] 團 (困 يَنْتَخِبُ 困 の VIII) 選出する, 選ぶ(人・物を)。

إِنْتَخَبَ لَأَعْيِنَ لِلْمُبَارَاةِ. その試合の選手を選ぶ。 /

إِنْتَخَبُوا مُمَثِّلِيهِمْ فِي مَجْلِسِ التَّوَابِ. 衆議院議員を選出する。

إِنْتَشَرُ [インティシャル] 團 (← إِنْتَشَرَ) 広まること, 普及。

إِنْتِشَارُ الْأَخْبَارِ [التَّعْلِيمِ] そのニュースが広がること[教育の普及]。

إِنْتَشَرَ [インタシャラ] 團 (困 يَنْتَشِرُ 困 の VIII) 広がる, 普及する。

إِنْتَشَرَ الدُّخَانُ [الْحَرِيقُ]. 煙[火事]が広がる。 / إِنْتَشَرَ الْمَرَضُ [الْخَبَرُ]. その病氣[そのニュース]が広がる。

إِنْتَصَارُ [インティサル] 團 (← إِنْتَصَرَ 團 (نَصْرٌ 同) 勝利。

أَحْرَزَ [حَقَّقَ] إِنْتِصَارًا. 勝利を得る。

إِنْتَصَرَ [インタサラ] 團 (困 يَنْتَصِرُ 困 の VIII) 勝つ(... على ...に)。

إِنْتَصَرَ الشَّعْبُ عَلَى الْجَيْشِ الْفَرَنْسِيِّ. その人民はフランス軍に勝った。 /

سَيَنْتَصِرُ الْفَرِيقُ فِي الْمُبَارَاةِ الْخِتَامِيَّةِ. そのチームは決勝戦で勝つだろう。

إِنْتَظَرُ [インティザール] 團 (← إِنْتَظَرَ) 待つこと, 期待。

عُرْفَةُ (حُجْرَةُ) الْإِنْتَظَارِ 待合室 /

... فِي أَنْتِظَارِ ... 待っている / <属格を伴う> أَنَا فِي أَنْتِظَارِكَ. 私はあなたを待っています。

إِنْتِظَامٌ [インティザーム] 團 (← إِنْتَظَمَ)

規則正しいこと, 規律, 秩序.

شَوْشٌ أَنْتِظَامًا عَامًا. / 規則正しく.
公共の秩序を乱す.

إِنْتَظَرَ [インタザラ] 動 (困) يَنْتَظِرُ (困)
انتظر VIII 待つ(人・物を).

إِنْتَظَرَ بِفَارِغِ الصَّبْرِ 首を長くして待つ/
سَأَنْتَظِرُ مَجِيئَكَ [زِيَارَتِكَ]. 私はあるの
おいでをお待ちしています. / ... يَنْتَظِرُ أَنْ ...
...が期待される.

إِنْتِقَالَ [インティカール] 團 (← اِنْتَقَلَ)

移動, 移転.

وَسَائِلُ الْإِنْتِقَالِ 過渡期 /
فَتْرَةُ الْإِنْتِقَالِ 移動手段 /
مَكَانٍ إِلَى آخَرَ ある場所から他の場所へ移動すること.

اِنْتَقَدَ [インタカダ] 動 (困) يَنْتَقِدُ (困)
VIII 批判する, 批評する(物・人)を.

اِنْتَقَدَ الْكِتَابَ [السِّيَاسَةَ]. その本を批評する
[その政策を批判する].

◆ اِنْتَقَادَ 團 批判, 批評.

نَقَلَ [インタカラ] 動 (困) يَنْتَقِلُ (困)
VIII 移動する, 移転する(... إلى ...へ).

اِنْتَقَلَ مَكْتَبُ الشَّرْكَةِ إِلَى مَبْنَى جَدِيدٍ. 会
社の事務所は新しいビルに移った. /
سَتَنْتَقِلُ أُسْرَتِي إِلَى طُوكْيُو. 私の家族は東京に
引越すだろう.

اِنْتَقَمَ [インタカマ] 動 (困) يَنْتَقِمُ (困)
VIII 復讐する, 報復する(... مِنْ: 人).

اِنْتَقَمَ مِنْ الرَّجُلِ. 彼はその男に復讐した.

◆ اِنْتِقَامَ 團 復讐, 報復.

أَنْتُمْ [アントウム] 団 (男性複数, 男女混合複数)
あなたたちは.

أَنْتُمَا [アントウマ] 団 (男性/女性双数, 男女混合双数)
あなたたち(2人)は.

اِنْتَمَى [インタマー] 動 (困) يَنْتَمِي (困)
VIII 属する, 帰属する(... إِلَى: ...に).

اِنْتَمَى إِلَى الْجَمَاعَةِ [الْحِزْبِ]. そのグループ
[その政党]に属する.

◆ اِنْتِمَاءَ 團 所属, 帰属.

أَنْتُنَّ [アントウンナ] 団 (女性のみ)は.

اِنْتَهَاءَ [インティハー] 團 (← اِنْتَهَى) 終
了, 終結.

اِنْتَهَاءُ الْحَرْبِ その戦争の終結.

نَهَزَ يَنْتَهِزُ [インタハザ] 動 (困) يَنْتَهِزُ (困)
VIII (機会などを)とらえる.

أَنْتَهَزَ هَذِهِ الْفُرْصَةَ لِأَعْبَرَهُ عَنْ شُكْرِي. 私
はこの機会に彼に感謝の意を表明する. /

... اِنْتَهَزَ فُرْصَةً سَائِحَةً لـ ... するための良
い機会をとらえる.

◆ اِنْتِهَازَ 團 (機会を)とらえること.

اِنْتَهَى [インタハー] 動 (困) يَنْتَهِي (困)
VIII ① 終わる ②

終わる(... مِنْ: 動名詞)を).

سَيَنْتَهِي الْعَمَلُ [العقد] بَعْدَ قَلِيلٍ. もう少
しでその仕事[その契約]は終わるだろう. /

اِنْتَهَتْ الْحَرْبُ [حَيَاتِهِ]. その戦争[彼の人生]
は終わった. / اِنْتَهَيْتَ مِنْ كِتَابَةِ التَّقْرِيرِ.

私はレポートを書き終えた。

أُنْتَى [ウンサー] 因 (因 **أُنَاتَى** , **أُنَات**)

【参考】 **ذَكَرَ** 雄 (動物の) 雌。

إِنْجَارُ [インジャーズ] 因 (因 **أَنْجَزَ**) 実施, 遂行。

إِنْجَارُ الْمَشْرُوعِ 計画の実施。

أُنَجِبَ [アンジャバ] 動 (困 **يُنَجِبُ**)

نَجَبَ のIV) 産む, (子供を) もうける。

أُنَجِبَتْ زَوْجَتُهُ ثَلَاثَةَ أَوْلَادٍ . 彼の妻は3人の

男の子を産んだ。 / **أُنَجِبَ مِنْهَا بِنْتًا وَاحِدَةً** .

彼は彼女との間に1人の女の子をもうけた。

◆ **إِنْجَابَ** 因 (子供を) もうけること。

أُنَجَزَ [アンジャザ] 動 (困 **يُنَجِزُ**)

IV) 実施する, 遂行する (●) を。

أُنَجَزَ الْمَشْرُوعَ プロジェクトを遂行する。

إِنْجِيلَ [インジール] 因 (聖書の) 福音書。

يُنَحْدِرُ [インハダラ] 動 (困 **يُنَحْدِرُ**)

حَدَرَ のVII) (道などが) 下る, 下り坂になる, 下に傾く, 下落する。

يُنَحْدِرُ الطَّرِيقُ مِنْ عِنْدِ الْمَفْرَقِ . 道はその分岐点から下り坂になる。 /

إِنْحَدَرَتِ الدُّمُوعُ عَلَى خَدَّيْهِ 頬に涙が落ちる / **إِنْحَدَرَتِ الشَّمْسُ** 陽が傾く。

◆ **إِنْحِدَارَ** 因 下り, 下り勾配。

يُنَحْنِي [インハナー] 動 (困 **يُنَحْنِي**)

حَنًا のVII) 曲がる, 傾く, 頭を下げる, かがむ。

إِنْحَنَى أَمَامَهُ . / **إِنْحَنَى إِلَى الْأَبَامِ**

彼に頭を下げる (会釈する) / **إِنْحَنَى ظَهْرُهُ** .

彼の背は曲がっている。

◆ **إِنْحِنَاءَ** 因 湾曲, 前傾。

إِنْخِفَاضُ [インヒファードウ] 因 (因 **يُنْخَفِضُ**)

低下。

إِنْخِفَاضُ الْأَسْعَارِ [دَرَجَةِ الْحَرَارَةِ] 物価の下落 [温度の低下] / **إِنْخِفَاضُ قِيَمَةِ الْيَنِّ** . 円の下落。

يُنْخَفِضُ [インハファダ] 動 (困 **يُنْخَفِضُ**)

خَفَضَ のVII) 低下する。

إِنْخَفِضَتِ الْأَسْعَارُ . 物価が下がる。 /

إِنْخَفِضَ وَزْنُهُ إِلَى خَمْسِينَ كِيلُوغَرَامًا . 彼の体重は50kgまで落ちた。

يُنْدَفِعُ [インダファア] 動 (困 **يُنْدَفِعُ**)

دَفَعَ のVII) 突進する, 殺到する, 乗り出す (....: في / نحو...)。

يُنْدَفِعُوا بِسُرْعَةٍ نَحْوَ الْمَخْرَجِ . 彼らは出口に殺到した。 / **يُنْدَفِعُ فِي الْحَدِيثِ** . 話し出す。

◆ **إِنْدِفَاعَ** 因 突進, 乗り出し。

يُنْدَلِعُ [インダラア] 動 (困 **يُنْدَلِعُ**)

دَلَعَ のVII) (戦争が) 勃発する。

إِنْدَلَعَتْ حَرْبٌ . 戦争が勃発した。

◆ **إِنْدِلَاعَ** 因 勃発。

يُنْدَمِجُ [インダマジャ] 動 (困 **يُنْدَمِجُ**)

دَمَجَ のVII) 合併される, 融合される (....: في ...)。

إِنْدَمَجَتِ الشَّرِكَتَانِ . その2つの会社は合併された。 / **إِنْدَمَجَتْ قَرْيَتُنَا فِي الْمَدِينَةِ** . 私たちの村はその町に吸収された。

◆ **إِنْدِمَاجَ** 因 合併, 融合。

يَنْدَهَشُ [インダハシャ] 動 (困) **يَنْدَهَشُ**
 驚かされる (...に),
 驚く.

يَنْدَهَشُ مِنْ مَا رَأَى. その光景に驚く.

إِنْذَارٌ [インザール] 名 (← **أَنْذَرَ**) 警告,
 警報, 通告.

دَقَّ جَرَسُ إِنْذَارِ الْحَرِيقِ. 火災警報のベル
 が鳴る. / **إِنْذَارٌ نَهَائِيٌّ** 最後通告.

أَنْذَرَ [アンザラ] 動 (困) **يُنْذِرُ** (困)
 警告する (△に, ...を).

أَنْذَرْتُهُ الشَّرْكَةَ بِدَفْعِ الْمَبْلَغِ. 会社は彼に
 その金額を支払うよう警告した.

إِنْزِعَاجٌ [インズイアージュ] 名 (←
إِنْزَعَجَ) 迷惑, 不快.

سَبَّبَ إِنْزِعَاجًا لَهُ. 彼に迷惑を及ぼす.

إِنْزَعَجَ [インザアジャ] 動 (困) **يَنْزَعِجُ**
 悩まされる (...に).
إِنْزَعَجَ [インザアジャ] 動 (困) **يَنْزَعِجُ**
 悩まされる (...に).
 إِنْزَعَجَ مِنْ الضُّوضَاءِ. 騒音に悩まされる.

أَنْزَلَ [アンザラ] 動 (困) **يُنْزِلُ** (困)
 ① 下ろす (△・△を, ...に) / **أَنْزَلَ** [アンザラ] 動 (困) **يُنْزِلُ** (困)
 ② 泊める (△を).

أَنْزَلَ رُكْبَانًا مِنَ السَّفِينَةِ 乗客を船から下ろす /
 أَنْزَلَهُ ضَيْفًا عِنْدَهُ. 彼を客として泊める.

◆ **إِنْزَالٌ** 名 下ろすこと.

إِنْزِلَاقٌ [インズイラーク] 名 (← **إِنْزَلَقَ**)
 滑ること.

السَّكِيُّ (=Mr.), السَّيِّدَةُ (=Mrs.).
 إِنْزِلَاقٌ الْأَرْضِ 地滑り.

إِنْزَلَقَ [インザラカ] 動 (困) **يَنْزِلِقُ**
 のVII) 滑る.

إِنْزَلَقَ عَلَى الثَّلْجِ [السَّكِيُّ] スキー[ア
 イススケート]をする.

إِنْسَانٌ [インサーン] 名 (名) **نَاسٌ**,
 (أَنَاسٌ) 人間, 人類.

إِنْسَانِيٌّ [インサーニー] (名) (←
إِنْسَانٌ) 人間の, 人間的な, 人道的な.

عَمَلٌ إِنْسَانِيٌّ 人道的行為.

【参考】 **الْإِنْسَانِيَّةُ** (名) 人間性, 人道主義.

إِنْسِجَامٌ [インスイジャーム] 名 (←
إِنْسَجَمَ) 調和.

... بِالْإِنْسِجَامِ مَعَ ... と調和して.

إِنْسَجَمَ [インサジャマ] 動 (困) **يَنْسَجِمُ**
 調和する (...と).

لَا يَنْسَجِمُ هَذَا اللَّوْنُ مَعَ لَوْنِ الْجِدَارِ. こ
 の色は壁の色と調和しない.

إِنْسَحَبَ [インサハバ] 動 (困) **يَنْسَحِبُ**
 撤退する (...から).

إِنْسَحَبَتِ الْقَوَاتُ الْأَمْرِيكِيَّةُ مِنَ الْكُوَيْتِ.
 アメリカ軍はクウェートから撤退した.

◆ **إِنْسِحَابٌ** 名 撤退.

أَنْسَاءٌ [アーニサ] (名) (← **أَنْسَأَ**)
 お嬢さん(未婚女性に対して. = Miss).

أَنْسَاءُ فَاطِمَةَ. ファーティマさん.

【参考】 **السَّيِّدُ** (=Mr.), **السَّيِّدَةُ** (=Mrs.).

أَنْشَأَ [アンシャア] 動 (困) **يُنْشِئُ** (困)

① 建設する (物) ② (文や詩)を作る.

أَنْشَأَ مَصْنَعًا 工場[建物]を建設す

る/ 詩を作る。 詩を作る。

إنشاء [インシャー] 團 (← أنشأ 團)

(إنشاءات) ①建設, 設立, 設備 ②作文。

[إنشاء مؤسسية] 会社設立[関係樹立]/ 作文を書く。

أنشد [アンシャダ] 動 (困 يُنشدُ 團)

IV) (歌, 詩を)歌う, 吟誦する。

أنشدوا بعض الأناشيد المذرسية. 彼らは学校の唱歌をいくつか歌った。

◆ إنشاد 團 吟誦。

إنشغل [インシャガラ] 動 (困 يُنشغلُ 團)

VII) ①忙しく...する(... ب: 動名詞>を), 没頭する ②(心が)占領される(... على: ...で)。

إنشغل بترية أولاده. 彼は子供たちの養育で忙しかった。/ 彼は自分の健康のことで頭が一杯だった。

◆ إنشغال 團 忙殺, 没頭。

انشق [インシャッカ] 動 (困 ينشقُ 團)

のVII) 裂ける, 分裂する, 破れる; 派生する。

انشق الثوب [الصخر]. 衣服が裂ける[岩が割れる]。

◆ إنشقاق 團 分裂, 分派; 派生。

انصرف [インサラファ] 動 (困 ينصرفُ 團)

VII) ①立ち去る ②離れる, 退く(... عن: ...から), 怠る ③没頭する, のめり込む(... إلى: ...に)。

انصرف من هنا! ここから立ち去りなさい。/ انصرف عن واجبه. 義務を怠る/

انصرف إلى الملهيات 享楽に耽る。

◆ انصراف 團 退去。

انضم [インダンマ] 動 (困 ينضمُ 團)

のVII) ①加わる(... إلى: 組織などに) ②併合される(... إلى: ...に)。

انضم إلى الحزب [النادي] その党[そのクラブ]に加わる, 一員になる/

انضمت هذه الجزيرة إلى البلاد. この島はその国に併合された。

◆ انضمام 團 加入; 併合。

انطباع [インティバウ] 團 (← انطبَعَ 團)

(انطباعات) 印象。

ما هو انطباعك عن اليابان? 日本についてのあなたの印象はどうか。/

ترك انطباعاً حسناً في ذهني. 彼は私(の心)に好印象を与えた。

طبع انطبع [インタバア] 動 (困 ينطبعُ 團)

のVII) ①(心の中に)印象づけられる ②印刷される。

انطبعت الصورة الجميلة في ذهني. その美しい絵は私の心の中に焼き付けられた。/ انطبعت هذه الكتب في مصر. これらの本はエジプトで印刷された。

انطفأ [インタファア] 動 (困 ينطفئُ 團)

のVII) (火や灯りが)消える。

انطفأ النور. 光が消えた。

◆ انطفاء 團 消えること。

انطلاق [インティラーク] 團 (← انطلقَ 團)

出發, 發射。

の養育のためにたくさんのお金を使った。/
أَنْفَقَ مُعْظَمَ أَوْقَاتِهِ عَلَى دِرَاسَتِهِ. 彼は自分
のほとんどの時間を研究に費やした。

◆ إنفاق ① 費やすこと。

إنقاذ [インカーズ] ① (أَنْقَذَ) 救助。

أَنْقَذَ زَوْرَقُ [مِرْقَةُ] 救命ボート[救助隊]。

أَنْقَذَ [アンカザ] ② (يُنْقِذُ) ④ (نَقَذَ) 救助する(△)を、... مِنْ ...から)。

أَنْقَذَ رُكَّابَ السَّفِينَةِ. 船の乗客を救助す

る。/ أَنْقَذَ الْجُرْحَى مِنْ بَيْنِ الْأَنْفَاضِ. 瓦

礫の中から負傷者を救出する。/ أَنْقِذُونِي! 私を助けて下さい!

أنقسم [インカサマ] ① (يَنْقَسِمُ) ② (نَقَسَمَ) ③ (نَقَسَمَ) ④ (نَقَسَمَ) ⑤ (نَقَسَمَ) ⑥ (نَقَسَمَ) ⑦ (نَقَسَمَ) ⑧ (نَقَسَمَ) ⑨ (نَقَسَمَ) ⑩ (نَقَسَمَ) ⑪ (نَقَسَمَ) ⑫ (نَقَسَمَ) ⑬ (نَقَسَمَ) ⑭ (نَقَسَمَ) ⑮ (نَقَسَمَ) ⑯ (نَقَسَمَ) ⑰ (نَقَسَمَ) ⑱ (نَقَسَمَ) ⑲ (نَقَسَمَ) ⑳ (نَقَسَمَ) ㉑ (نَقَسَمَ) ㉒ (نَقَسَمَ) ㉓ (نَقَسَمَ) ㉔ (نَقَسَمَ) ㉕ (نَقَسَمَ) ㉖ (نَقَسَمَ) ㉗ (نَقَسَمَ) ㉘ (نَقَسَمَ) ㉙ (نَقَسَمَ) ㉚ (نَقَسَمَ) ㉛ (نَقَسَمَ) ㉜ (نَقَسَمَ) ㉝ (نَقَسَمَ) ㉞ (نَقَسَمَ) ㉟ (نَقَسَمَ) ㊱ (نَقَسَمَ) ㊲ (نَقَسَمَ) ㊳ (نَقَسَمَ) ㊴ (نَقَسَمَ) ㊵ (نَقَسَمَ) ㊶ (نَقَسَمَ) ㊷ (نَقَسَمَ) ㊸ (نَقَسَمَ) ㊹ (نَقَسَمَ) ㊺ (نَقَسَمَ) ㊻ (نَقَسَمَ) ㊼ (نَقَسَمَ) ㊽ (نَقَسَمَ) ㊾ (نَقَسَمَ) ㊿ (نَقَسَمَ)

私を助けて下さい!

أنقسم [インカサマ] ① (يَنْقَسِمُ) ② (نَقَسَمَ) ③ (نَقَسَمَ) ④ (نَقَسَمَ) ⑤ (نَقَسَمَ) ⑥ (نَقَسَمَ) ⑦ (نَقَسَمَ) ⑧ (نَقَسَمَ) ⑨ (نَقَسَمَ) ⑩ (نَقَسَمَ) ⑪ (نَقَسَمَ) ⑫ (نَقَسَمَ) ⑬ (نَقَسَمَ) ⑭ (نَقَسَمَ) ⑮ (نَقَسَمَ) ⑯ (نَقَسَمَ) ⑰ (نَقَسَمَ) ⑱ (نَقَسَمَ) ⑲ (نَقَسَمَ) ⑳ (نَقَسَمَ) ㉑ (نَقَسَمَ) ㉒ (نَقَسَمَ) ㉓ (نَقَسَمَ) ㉔ (نَقَسَمَ) ㉕ (نَقَسَمَ) ㉖ (نَقَسَمَ) ㉗ (نَقَسَمَ) ㉘ (نَقَسَمَ) ㉙ (نَقَسَمَ) ㉚ (نَقَسَمَ) ㉛ (نَقَسَمَ) ㉜ (نَقَسَمَ) ㉝ (نَقَسَمَ) ㉞ (نَقَسَمَ) ㉟ (نَقَسَمَ) ㊱ (نَقَسَمَ) ㊲ (نَقَسَمَ) ㊳ (نَقَسَمَ) ㊴ (نَقَسَمَ) ㊵ (نَقَسَمَ) ㊶ (نَقَسَمَ) ㊷ (نَقَسَمَ) ㊸ (نَقَسَمَ) ㊹ (نَقَسَمَ) ㊺ (نَقَسَمَ) ㊻ (نَقَسَمَ) ㊼ (نَقَسَمَ) ㊽ (نَقَسَمَ) ㊾ (نَقَسَمَ) ㊿ (نَقَسَمَ)

قسم VII 分割される。

أنقسم العرقة إلى ثلاثة أقسام. その部

屋は3つの部分に分けられた。/

أنقسم القوم على أنفسهم. 人々は(意見

の違いから)分裂した。

◆ إنقسام ① 分割。

انقطاع [インキターウ] ① (انقطع) ② (انقطع) ③ (انقطع) ④ (انقطع) ⑤ (انقطع) ⑥ (انقطع) ⑦ (انقطع) ⑧ (انقطع) ⑨ (انقطع) ⑩ (انقطع) ⑪ (انقطع) ⑫ (انقطع) ⑬ (انقطع) ⑭ (انقطع) ⑮ (انقطع) ⑯ (انقطع) ⑰ (انقطع) ⑱ (انقطع) ⑲ (انقطع) ⑳ (انقطع) ㉑ (انقطع) ㉒ (انقطع) ㉓ (انقطع) ㉔ (انقطع) ㉕ (انقطع) ㉖ (انقطع) ㉗ (انقطع) ㉘ (انقطع) ㉙ (انقطع) ㉚ (انقطع) ㉛ (انقطع) ㉜ (انقطع) ㉝ (انقطع) ㉞ (انقطع) ㉟ (انقطع) ㊱ (انقطع) ㊲ (انقطع) ㊳ (انقطع) ㊴ (انقطع) ㊵ (انقطع) ㊶ (انقطع) ㊷ (انقطع) ㊸ (انقطع) ㊹ (انقطع) ㊺ (انقطع) ㊻ (انقطع) ㊼ (انقطع) ㊽ (انقطع) ㊾ (انقطع) ㊿ (انقطع)

切られること、分断、中断。

بلا انقطاع. 中断されることなく、続いて。

انقطاع [インカタア] ① (ينقطع) ② (ينقطع) ③ (ينقطع) ④ (ينقطع) ⑤ (ينقطع) ⑥ (ينقطع) ⑦ (ينقطع) ⑧ (ينقطع) ⑨ (ينقطع) ⑩ (ينقطع) ⑪ (ينقطع) ⑫ (ينقطع) ⑬ (ينقطع) ⑭ (ينقطع) ⑮ (ينقطع) ⑯ (ينقطع) ⑰ (ينقطع) ⑱ (ينقطع) ⑲ (ينقطع) ⑳ (ينقطع) ㉑ (ينقطع) ㉒ (ينقطع) ㉓ (ينقطع) ㉔ (ينقطع) ㉕ (ينقطع) ㉖ (ينقطع) ㉗ (ينقطع) ㉘ (ينقطع) ㉙ (ينقطع) ㉚ (ينقطع) ㉛ (ينقطع) ㉜ (ينقطع) ㉝ (ينقطع) ㉞ (ينقطع) ㉟ (ينقطع) ㊱ (ينقطع) ㊲ (ينقطع) ㊳ (ينقطع) ㊴ (ينقطع) ㊵ (ينقطع) ㊶ (ينقطع) ㊷ (ينقطع) ㊸ (ينقطع) ㊹ (ينقطع) ㊺ (ينقطع) ㊻ (ينقطع) ㊼ (ينقطع) ㊽ (ينقطع) ㊾ (ينقطع) ㊿ (ينقطع)

のVII ①切られる、離れる(... عَنْ ...か

ら) ②中断される ③やめる(... عَنْ ...を)。

انقطع الحبل. 綱は切られた。/

انقطع المطر. 雨がやんだ。/

انقطع كلامه. 彼の言葉は遮られた。/

انقطعت عن التدخين. 私はタバコをやめ

た。

انقلاب [インキラブ] ① (انقلب) ② (انقلب) ③ (انقلب) ④ (انقلب) ⑤ (انقلب) ⑥ (انقلب) ⑦ (انقلب) ⑧ (انقلب) ⑨ (انقلب) ⑩ (انقلب) ⑪ (انقلب) ⑫ (انقلب) ⑬ (انقلب) ⑭ (انقلب) ⑮ (انقلب) ⑯ (انقلب) ⑰ (انقلب) ⑱ (انقلب) ⑲ (انقلب) ⑳ (انقلب) ㉑ (انقلب) ㉒ (انقلب) ㉓ (انقلب) ㉔ (انقلب) ㉕ (انقلب) ㉖ (انقلب) ㉗ (انقلب) ㉘ (انقلب) ㉙ (انقلب) ㉚ (انقلب) ㉛ (انقلب) ㉜ (انقلب) ㉝ (انقلب) ㉞ (انقلب) ㉟ (انقلب) ㊱ (انقلب) ㊲ (انقلب) ㊳ (انقلب) ㊴ (انقلب) ㊵ (انقلب) ㊶ (انقلب) ㊷ (انقلب) ㊸ (انقلب) ㊹ (انقلب) ㊺ (انقلب) ㊻ (انقلب) ㊼ (انقلب) ㊽ (انقلب) ㊾ (انقلب) ㊿ (انقلب)

①クーデター ②転覆、転倒。

أحدث الجيش انقلاباً ضد الحكومة. 軍

は政府に対しクーデターを起こした。

انقلاب [インカラバ] ① (ينقلب) ② (ينقلب) ③ (ينقلب) ④ (ينقلب) ⑤ (ينقلب) ⑥ (ينقلب) ⑦ (ينقلب) ⑧ (ينقلب) ⑨ (ينقلب) ⑩ (ينقلب) ⑪ (ينقلب) ⑫ (ينقلب) ⑬ (ينقلب) ⑭ (ينقلب) ⑮ (ينقلب) ⑯ (ينقلب) ⑰ (ينقلب) ⑱ (ينقلب) ⑲ (ينقلب) ⑳ (ينقلب) ㉑ (ينقلب) ㉒ (ينقلب) ㉓ (ينقلب) ㉔ (ينقلب) ㉕ (ينقلب) ㉖ (ينقلب) ㉗ (ينقلب) ㉘ (ينقلب) ㉙ (ينقلب) ㉚ (ينقلب) ㉛ (ينقلب) ㉜ (ينقلب) ㉝ (ينقلب) ㉞ (ينقلب) ㉟ (ينقلب) ㊱ (ينقلب) ㊲ (ينقلب) ㊳ (ينقلب) ㊴ (ينقلب) ㊵ (ينقلب) ㊶ (ينقلب) ㊷ (ينقلب) ㊸ (ينقلب) ㊹ (ينقلب) ㊺ (ينقلب) ㊻ (ينقلب) ㊼ (ينقلب) ㊽ (ينقلب) ㊾ (ينقلب) ㊿ (ينقلب)

قلب VII ひっくり返る。

انقلبت الكأس. コップが倒れた。/

انقلب على ظهره. あお向けになる。/

انقلب الحظ. 運勢が変わる。

أنكر [アンカラ] ① (ينكر) ② (ينكر) ③ (ينكر) ④ (ينكر) ⑤ (ينكر) ⑥ (ينكر) ⑦ (ينكر) ⑧ (ينكر) ⑨ (ينكر) ⑩ (ينكر) ⑪ (ينكر) ⑫ (ينكر) ⑬ (ينكر) ⑭ (ينكر) ⑮ (ينكر) ⑯ (ينكر) ⑰ (ينكر) ⑱ (ينكر) ⑲ (ينكر) ⑳ (ينكر) ㉑ (ينكر) ㉒ (ينكر) ㉓ (ينكر) ㉔ (ينكر) ㉕ (ينكر) ㉖ (ينكر) ㉗ (ينكر) ㉘ (ينكر) ㉙ (ينكر) ㉚ (ينكر) ㉛ (ينكر) ㉜ (ينكر) ㉝ (ينكر) ㉞ (ينكر) ㉟ (ينكر) ㊱ (ينكر) ㊲ (ينكر) ㊳ (ينكر) ㊴ (ينكر) ㊵ (ينكر) ㊶ (ينكر) ㊷ (ينكر) ㊸ (ينكر) ㊹ (ينكر) ㊺ (ينكر) ㊻ (ينكر) ㊼ (ينكر) ㊽ (ينكر) ㊾ (ينكر) ㊿ (ينكر)

①否認する(物・人)を ②拒否する、否定す

る(物・事)。

أنكر ابنه [توبيعه]. 彼の息子[彼のサイ

ン]であることを否認する。/

أنكر دينه [إيمانه]. 彼の信仰を否定する。/

أنكر دفع المبلغ. その金額の支払いを拒

否する。

◆ إنكار ① 否認、拒否、否定。

انكسر [インカサラ] ① (ينكسر) ② (ينكسر) ③ (ينكسر) ④ (ينكسر) ⑤ (ينكسر) ⑥ (ينكسر) ⑦ (ينكسر) ⑧ (ينكسر) ⑨ (ينكسر) ⑩ (ينكسر) ⑪ (ينكسر) ⑫ (ينكسر) ⑬ (ينكسر) ⑭ (ينكسر) ⑮ (ينكسر) ⑯ (ينكسر) ⑰ (ينكسر) ⑱ (ينكسر) ⑲ (ينكسر) ⑳ (ينكسر) ㉑ (ينكسر) ㉒ (ينكسر) ㉓ (ينكسر) ㉔ (ينكسر) ㉕ (ينكسر) ㉖ (ينكسر) ㉗ (ينكسر) ㉘ (ينكسر) ㉙ (ينكسر) ㉚ (ينكسر) ㉛ (ينكسر) ㉜ (ينكسر) ㉝ (ينكسر) ㉞ (ينكسر) ㉟ (ينكسر) ㊱ (ينكسر) ㊲ (ينكسر) ㊳ (ينكسر) ㊴ (ينكسر) ㊵ (ينكسر) ㊶ (ينكسر) ㊷ (ينكسر) ㊸ (ينكسر) ㊹ (ينكسر) ㊺ (ينكسر) ㊻ (ينكسر) ㊼ (ينكسر) ㊽ (ينكسر) ㊾ (ينكسر) ㊿ (ينكسر)

كسر VII 壊れる、折れる。

انكسر الزجاج [الفضن]. ガラスが割れ

る[枝が折れる]。

◆ إنكسار ① 壊されること、折られること。

إنكليز [インキリーズ] ① 英国人(総称)。

إنكليزي، إنكليزي 英国の、英語の；

英国人。

إنكليز، إنكليز 英国、英語。

語。

أُولَئِكَ [ウーラーイカ] ㊦ あ
れらの(人々).

أُولَئِكَ الرَّجَالُ あの男たち.

أُولَى [ウーラー] ㊦ (أُولُ の女性形) 第一
の.

أُولَى لِلْمَرَّةِ الْأُولَى 一等/ 初め
て/ **أُولَى بَنَاتِهِ [بَنَتُهُ الْأُولَى]** 長女.

أَيُّ [アイ] ㊦ すなわち、つまり.
مُنْذُ يَوْمَيْنِ، أَيُّ فِي الْأَسْبَتِ الْمَاضِي 2日
前、すなわち先週の土曜日に.

أَيُّ [アイユ] ㊦ ①どの..., いずれの... ②
どんな...でも(文中での格によって,
「**أَيُّ** <主格>, **أَيُّ** <対格>, **أَيُّ** <属格>」, と語尾変
化する).

<非限定単数名詞・属格とともに: どんな...>

أَيُّ كِتَابٍ قَرَأْتَ؟ あなたはどんな本を読
みましたか。/ **أَيُّ سَيَّارَةٍ عِنْدَكَ؟** どんな車
をお持ちですか。/ **أَيُّ سَاعَةٍ؟** 何時に/

<限定複数名詞・属格とともに: ...のうちのどの
~> **أَيُّ هَؤُلَاءِ الْمُتَدَرِّسِينَ هُوَ الْأَكْبَرُ سِنًا؟**

この先生たちの中で誰が一番年上ですか。/
رُزْنِي فِي أَيِّ وَقْتٍ. いつでもよいですか

ら来て下さい。/ **بِأَيِّ نَمَنٍ كَانَ؟** どんな値段
でも/ **عَلَى أَيِّ حَالٍ.**

<単独で使われる場合もまれにある>

أَيَّا كَانَ نَوْعُهَا. その種類が何であろうとも。

إِيَّا [イーヤー] (動詞などの目的語として使わ
れる人称代名詞(対格)が、その動詞と直結で
きず分離される場合に、この **إِيَّا** を人称代名

詞の前につけて使う。例えば、**إِيَّاهُ** (彼/それ
を), **إِيَّاهَا** (彼女/それを), **إِيَّاكَ** (あなたを)と
なる。二重目的をとる場合や強調する場合に
用いられることが多い。

أَعْطَيْتَنِي إِيَّاهَا. 私にそれ(女性名詞)を下さ
い。/ **إِيَّاكَ نَعْبُدُ.** 私たちはあなたにこそ仕え
ます。(「コーラン」)/ **حُبِّي إِيَّاكَ** 私のあなた
への愛/ ... **إِيَّاكَ أَنْ** ... しないようにしな
さい/ **إِيَّاكَ أَنْ تُدَخِّنَ هُنَا.** ここでは喫煙しな
いようにしなさい。

أَيَّارُ [アイヤール] ㊦ 5月(シリア暦).

أَيَّامٌ [アイヤーム] (㊦ ← **يَوْمٌ**) 日々.

إِيجَابٌ [イージャープ] ㊦ (← **أَوْجَبَ**)
肯定.

رَدَّ بِالْإِيجَابِ. 肯定的に答える.

إِيجَابِيٌّ [イージャービー] (㊦ ㊦ ←
إِيجَابٌ ㊦ **سَلْبِيٌّ** ㊦ 否定的な, 消極的な) 肯
定的な, 積極的な.

تَفَكُّيرٌ إِيجَابِيٌّ 積極的な考え方.

㊦ **إِيجَابِيًّا** 積極的に.

إِيجَادٌ [イージャードウ] ㊦ (← **أَوْجَدَ**)
見出すこと.

إِيجَادُ حَلٍّ لِلْمُشْكَلَةِ その問題の解決策を
見出すこと.

إِيجَارٌ [イージャール] ㊦ (← **أَجَرَ**) 賃貸.
عَقْدُ الْإِيجَارِ 賃貸住宅/ **بَيْتٌ لِلْإِيجَارِ** 賃
貸契約.

أَيَّدَ [アイヤダ] ㊦ (困 **يُؤَيِّدُ** ㊦ のII) 支
持する(㊦・㊦)を).

أَيْدِ الرَّأْيِ. その考えを支持する。

◆ تَأْيِيدُ ④ 支持。

إِيرَانُ [イーラーン] ④ イラン。

④ 関形 إِيرَانِي イランの; イラン人。

أَيْسَرُ [アイサル] (يَسَارُ) ④ の形容詞。

يُسْرَى ④ أَيْمُنُ 右の) 左の。

يُسْرَى ④ أَيْسَرُ 左側/ يَدُ يُسْرَى 左手。

أَيْضًا [アイダン] ④ ...もまた(通常文
尾や語の後ろに置かれる)。

أَنَا مَسْرُورٌ بِلِقَائِكَ. - أَنَا مَسْرُورٌ أَيْضًا. 私
はあなたにお会いできてうれしい。—私もう
れしいです。

إِيقَافُ [イーカーフ] ④ (أَوْقَفَ) 止め
ること、停止、中止。

إِيقَافُ آلَاتِهِ [السَّيَّارَةِ] 機械[自動車]を止
めること/ إِيقَافُ أَلْعَمَلِ 作業の停止。

أَيْقَظُ [アイカザ] ④ (يُوقِظُ) ④ の
IV) 目覚めさせる、起こす(⊙)。

أَيْقَظَنِي فِي السَّاعَةِ السَّادِسَةِ غَدًا صَبَاحًا.
明日の朝6時に私を起こして下さい。

◆ إِيْقَاطُ ④ 目覚めさせること。

أَيْقَنَ [アイカナ] ④ (يُوقِنُ) ④ のIV)
確信する(... بَ ...を)。

أَيْقَنْتُ بِنَجَاحِي فِي أَلْعَمَلِ. 私はその仕
事における成功を確信した。

أَيْلُولُ [アイルール] ④ 9月(シリア暦)。

إِيمَانُ [イーマーン] ④ (أَمَنَ) 信仰。

إِيمَانُ بِاللَّهِ アッラー(神)への信仰。

أَيْمَنُ [アイマーン] (يَمِينُ) ④ の形容詞。

يُمْنَى ④ أَيْسَرُ 左の) 右の。

يَدُ يُمْنَى ④ أَيْمَنُ 右側/ يَدُ يُمْنَى 右手。

أَيْنَ [アイナ] ④ どこ。

أَيْنَ بَيْتُكَ? あなたの家はどこですか。/

أَيْنَمَا مِنْ [إِلَى] أَيْنَ? どこから[どこへ]/
أَيْنَمَا كُنْتَ [سِرْتُ]、あなた
がどこにしようと[どこへ行く]と。

أَيْهَاءُ [アイユハー] ④ やあ...(相手(男)
に呼びかける時に用いる。後ろにかな

らず定冠詞つきの名詞がくる。女性に呼びか
ける時は、أَيْتَهَاを使う。同義語の يَا と比べ
ると、أَيْهَاの方が少し硬い感じがある)。

أَيْهَا الرَّجُلُ الشَّجَاعُ! その勇敢な男よ!

أَيْهَا النَّاسُ! 人々よ。

أَيَّةُ [アーヤ] ④ (آيَاتُ) ① 奇蹟、しるし
② コーランの一節。

إِنَّهُ آيَةٌ حَقًّا. それはまさに一つの奇蹟だ。/

آيَاتُ قُرْآنِيَّةُ (④) コーランの節。

أَيُّ (أَيُّ) [アイヤ] ④ どの..., いずれの... (④
の女性形。أَيُّ は男性名詞・女性名詞の
両方に使えるが、女性名詞にはこの形も使え
る)。

إِلَى أَيَّةِ مَدِينَةٍ سَافَرْتَ? どの都市へ
旅行されましたか。/ فِي أَيَّةِ حَالَةٍ? どんな状
況でも。

ب

ب [バー]

ب [ビ] 動 ①<道具>...によって ②<手段>...することによって ③<場所・時>...に(=... في) ④...をもって ⑤<程度>...だけ (ب は常に次の語と続けて書かれる).
 . أَكْتُبُ بِهَذَا الْقَلَمِ このペンで書きなさい.
 . سَافَرَ بِالْفِطَارِ [بِالطَّائِرَةِ] 汽車[飛行機]で旅行する/ يَفْتَحُ الْبَابَ その扉を開くことによって/ [فِي الْقَاهِرَةِ] カイロにて/ بِاللَّيْلِ 夜に/ بِجِدٍّ 一所懸命に/ بِتَفْهِيمٍ 容易に/ بِنَفْسِهِ 彼自身で/
 قَبْلَ الْمَوْعِدِ بِسَاعَتَيْنِ 200円で/ بِمِائَةِ يَنْ 予定の2時間前に/ [بِقَلِيلٍ] たいへん[少しだけ]背が高い/ ... بِلاَ [بَعِيرٍ] ...
 ...なしに/ بِكَمْ هَذَا؟ これはいくらですか.

بَائِعٌ [バーイウ] 男 (能分 ← بَاعَ 國) 売手, 販売者.

[بَائِعُ سَمَكٍ] 魚売り[野菜売り]
 [بَائِعٌ وَمُشْتَرٍ] 売手と買い手.

بَابٌ [バーブ] 男 (國 أَبْوَابٌ) ①門, 扉 ②(本などの)章.

. أَقْفَلَ الْبَابَ 扉を開く[閉じる]/
 ... فَتَحَ بَابًا جَدِيدًا ... に新しい扉を開く/
 < الْبَابُ الْأَوَّلُ مِنَ الْكِتَابِ 本の第一章.

بَاتَ [バーク] 動 (困 يَبِيتُ 國) 夜を過ごす, 泊まる.

. بَاتَ عِنْدَهُمْ 彼らのところで夜を過ごす.

◆ **مَبِيتٌ** 男 夜を過ごすこと; 泊まる場所.

بَاحِثٌ [バーヒス] 男 (能分 ← بَحَثَ 國) 研究者 (... فِي ... 分野の).

. بَاحِثٌ فِي عِلْمِ الْحَيَوَانَاتِ 動物学者.

بَحَثَ [バーハサ] 動 (困 يَبْحَثُ 國) 議論する, 討論する (④と, ... فِي ... に関して).

. بَحَثْتُ فِي الْمَسْأَلَةِ 私は彼とその問題に関して議論した.

◆ **مُبَاحَثَةٌ** 因 議論.

بَاخِرَةٌ [バーヒラ] 因 (國 بَوَاحِرٌ 國) 汽船.

بَادِيٌ [バーディウ] 男 (能分 ← بَدَأَ 國) 始まり.

. يَبْدُؤُا بَادِي الْأَمْرِ まず始めに.

بَادِرٌ [バーダラ] 動 (困 يُبَادِرُ 國) ①不意に来る (④のところに) ②乗り出す,

急いで向かう (... إِلَى ... に).

. بَادَرْتُهُ فِكْرَةً جَمِيلَةً 彼によい考えが浮かんだ.
 . بَادَرَ إِلَى إِنْجَازِ الْخُطَّةِ その計画の実施に乗り出す.

◆ **مُبَادَرَةٌ** 因 イニシアチブ.

بَادَلْ [バーダラ] 動 (困) **يُبَادِلُ** の
III) 物々交換する(物を, ... ب.と), 交
換する, 交わす(①と, ②を).

.. **بَادَلْ خُبْزَهُ بِلَحْمٍ**. 彼のパンを肉と交換す
る./ **بَادَلَهُ النَّحْيَةُ [الْأَحَادِيثُ]**. 彼と挨拶
[会話]を交わす.

◆ **مُبَادَلَةٌ** 因 交換.

بَادِيَةٌ [バーディヤ] 因 (園) **بَوَادٍ** 砂漠, 荒
地.

أَهْلُ أَبَادِيَةٍ 砂漠での生活/
ベドウィン(砂漠の民).

بَاذَنْجَانٌ [バーズインジャン] 園
(一個のなす) (集)なす.

الْبَارِحَةُ [アル・バーリハ] 園 きのう.
أَوَّلُ الْبَارِحَةِ 一昨日.

بَارِدٌ [バーリドゥ] 形 寒い, 冷たい.
الْحُجُومُ [الطَّقْسُ] فِي الشِّتَاءِ بَارِدٌ. 冬は寒
い./ **الْحَرْبُ الْبَارِدَةُ** 冷戦/ **مَاءٌ بَارِدٌ** 冷水.

بَارِزٌ [バーリズ] 形 (能分) **بَرَزَ** 突出し
た, 顕著な, 傑出した.

شَخْصِيَّةٌ بَارِزَةٌ / **نَفْسٌ بَارِزٌ** 傑出
した人物/ **بِصُورَةٍ بَارِزَةٍ** 顕著に.

بَارِعٌ [バーリウ] 形 熟練した, 巧みな
(... 在: ...が).

كَانَتْ جَدَّتِي بَارِعَةً فِي رِوَايَةِ الْقِصَصِ.
祖母は物語を話すのがうまかった./

عَامِلٌ بَارِعٌ 熟練した職人.

【参考】 **بَرَاعَةٌ** 因 巧みさ, 器用さ.

بَارَكَ [バーラカ] 動 (困) **يُبَارِكُ** の

III) 祝福する (... 在: ...を, ②を).

اللَّهُ يُبَارِكُ فِيكَ [بَارَكَ اللَّهُ فِيكَ]. 神があ
なたを祝福しますように「おめでと
う」の返事.

◆ **مُبَارَكَةٌ** 因 祝福.

بَأْسٌ [バース] 園 ①支障, 害, 不都合(... 在: ...を)
に伴い, 否定で慣用的に使われる) ②力, 勇気.

لَا بَأْسَ 大したことはない, 構わない, 悪く
ない, <モロッコ方言で>元気である/
... **لَا بَأْسَ مِنْ [فِي]** ... しても構わない/

لَا بَأْسَ (مِنْ) أَنْ تَزُورَنِي فِي أَيِّ وَقْتٍ.
いつ私の所に来て構わない./

لَا بَأْسَ عَلَيْكَ ! (病人などを慰める言葉)
大したことありませんよ./ **كَمِيَّةٌ لَا بَأْسَ بِهَا**.
かなりの量/ **شَدِيدُ الْبَأْسِ** 勇敢な.

بَاصٌ [バース] 園 (園) **أَوْتُويسٌ** バス.

بَاطِلٌ [バーティル] 形 (園) **أَبَاطِيلٌ** ①偽
りの, 根拠のない ②無効の.

الْحَقُّ وَالْبَاطِلُ 真の言葉/ **كَلَامٌ بَاطِلٌ** 偽りの言葉/
بَاطِلٌ 偽って, 不正
に/ **أَعْمَالٌ بَاطِلَةٌ** 無駄な仕事.

بَاطِنٌ [バーティン] 園 内部, 奥, くぼみ
隠れた, 内在する.

بَاطِنُ الْأَرْضِ 地中/

بَاطِنُ الْكَفِّ [الْقَدَمِ] 手のひら[足の裏]/

عَوَاطِفُ بَاطِنَةٍ 秘めた感情.

بَاعَ [バーア] 動 (物を) 売る (困) **يَبِيعُ**
بِعْتُ 私はいった **يَبِعُ** **بِعَ**

【参考】 **اِشْتَرَى** 買う).

بَعْتُ سَيَّارَتِي لِصَدِيقِي بِمِئَةِ أَلْفٍ يَنْ 私
は私の自動車を手で友達に10万円で売った。
تُبَاعُ هَذِهِ الْكُتُبُ فِي الْبَازَارِ أَيْضًا。これら
の本は日本でも売られている。

◆ بَيْعٌ 圓 販売。

بَاقٍ [バーキン] (能分 ← بَقِيَ 定冠詞がつ
くと الْبَاقِي 圓 残り(の), 残っ
ている 圓 おつり。

مَا زَالَتْ أَلْأَثَارُ بَاقِيَةً。その遺跡がまだ残っ
ている。/ هَذَا هُوَ الْبَاقِي はい, おつりです。

بَاقَةٌ [バーカ] (圓 花束) 花束。

بَاقَةٌ وَرْدٍ バラの花束。

بَاقِرٌ [バーキル] 圓 早い, 朝早い。

فِي الصَّبَاحِ الْبَاقِرِ 早死/ مَوْتُ بَاقِرٍ 早朝
に/ فِي أَسَاعَاتِ الْبَاقِرَةِ 早い時間に。

圓 早く, 朝早く。

بَالٌ [バル] 圓 心, 関心。

مَشْغُولٌ [هَادِي] 不安の, 気がかりな
[落ち着いた]/ أَشْغَلَ بَالَهُ (...が)彼の心を
不安にする/ خَبَرٌ يُشْغِلُ الْبَالَ 気がかりなニ
ュース/ خَطَرْتُ بِبَالِي فِكْرَةً ある考えが私
の心に浮かんだ。

بَالِغٌ [バーリグ] 圓 (能分 ← بَلَغَ 圓
بَالِغُونَ) ①達した ②成人した(人) ③重大
な, 深大な。

الطَّالِبُ الْبَالِغُ عُمُرُهُ 20 سَنَةً その20歳の
学生/ الشَّخْصُ الْبَالِغُ [عَمِيرُ الْبَالِغِ] 大人
[未成年]/ ... شُكْرِي الْبَالِغُ لـ ... への私の
深い感謝/ خَسَارَةٌ بَالِغَةٌ 多大な損失。

بَالِغٌ [バーラガ] 圓 (困 يُبَالِغُ のIII)
誇張する, 大げさに行く (... في ...を)。

... بَالِغٌ فِي الْقَوْلِ إِنَّ ... を誇張して言う/
... بَالِغٌ فِي الْمَزَاحِ 冗談がすぎる。

◆ مِبَالِغَةٌ 圓 誇張。

بَامِيَا [バーミヤー] 圓 オクラ。

بِثْرٌ [ビウル] 圓 (圓 井戸) 井戸。

بِثْرٌ نَفْطٍ 油井/ حَفَرَ بِثْرًا 井戸を掘る。

بَبِغَاءٌ [ババガー] 圓 (圓 繰り返す)
BIBGAWAT おうむ。

رَدَّدَ مِثْلَ الْبَبِغَاءِ おうむのように繰り返し
て言う。

بِثْرُولٌ [ビトゥール] 圓 (圓 石油) 石油。

بَثٌّ [バツサ] 圓 (困 يُبَثُّ) 広める。

بَثَّ الْأَنْبَاءَ 其のニュースを広める。

بَحَثٌ [バハサ] 圓 (困 يُبَحِّثُ) ①探す
(... عَنْ ...を) ②論議する(圓

を) ③研究する, 取り扱う (... فِي ...を)。

بَحَثَ عَنْ فُنْدُقٍ [عَنِ الْمَجْرِمِ] ホテルを
探す[犯人を探す]/ بَحَثُوا الْمُسْجَلَةَ 彼らは
その問題を論議した。/ فِي الْفَلَسَفَةِ 哲学を研究する/

يَبْحَثُ الْكِتَابُ فِي تَارِيخِ الْأَدَبِ 其の本
は文学史を扱っている。

بَحْثٌ [バフス] 圓 (← بَحَثٌ 圓
أَبْحَثُ, بُحُوثٌ) ①探すこと

(... عَنْ ...を) ②論議 ③調査, 研究
(... فِي ...についての)。

أَلْبَحَثُ عَنِ الْمَعْلُومَاتِ 其の情報を探すこ

と/ بَحْتُ الْقَضِيَّةَ الْفِلَسْطِينِيَّةَ パレスチナ
問題についての論議。

بَحْرُ [バフル] 男 (بحار) 海。

الْبَحْرُ الْأَحْمَرُ 海路を旅する。/ سَافَرَ بَحْرًا。

紅海/ الْبَحْرُ الْأَبْيَضُ الْمُتَوَسِّطُ 地中海。

بَحْرِيَّ [バフリー] (بحر ← بحر) 男 海
の、海軍の 男 船乗り。

قَوَاتُ بَحْرِيَّة 海軍/ نَبَاتَاتُ بَحْرِيَّة 海草/

السَّيْدِيَادُ الْبَحْرِيَّ 船乗りシンドバッド。

الْبَحْرَيْنِ [アル・バフライニ] 男 巴ハレン。

بُحَيْرَةٌ [ブハイラ] 男 (بحيرات) 湖。

بُخَارٌ [ブハール] 男 (بخرة) 蒸気。

بَخُورٌ [バフル] 男 (بخورات) お香。

أَحْرَقَ بَخُورًا 香をたく。

بَخِيلٌ [バヒール] 男 (بخلاء) けちな
(人), 貪欲な(人)。

تَاجِرٌ بَخِيلٌ けちな商人。

بُذٌّ [ブドゥ] 男 逃れる道(以下の لَا を伴
った慣用表現で使われる)。

①...し
なければならぬ(…から逃れる道はない)

②...は...にちがいない/

لَا بُدَّ لَنَا مِنْ أَنْ تُغَادِرَ هَذِهِ الْمَدِينَةَ
بِسُرْعَةٍ。

私達は急いで町を去らねばならない。/

لَا بُدَّ أَنْكَ غَرِيبٌ عَنْ هَذِهِ الْمَدِينَةِ。

あなたはこの町は不案内にちがいない。

بَدَأَ [バダア] 男 (يبدأ) ①始める, 始
まる ②...し始める(未完了形/ ... في

を伴う)。

بَدَأَ حَرْبًا [حَدِيثًا]。戦争[会話]を始める。/

بَدَأْتُ أَنْتَعَلِمَ اللُّغَةَ الْعَرَبِيَّةَ

بَدَأْتُ فِي تَعَلُّمِ اللُّغَةِ الْعَرَبِيَّةِ。

私はアラビア語を勉強し始めた。

بَدَا [バダー] 男 (يبدو) ①現れる ②...

のように見える(名詞・形容詞<対格>を伴う)。

بَدَا عَلَى وَجْهِهِ الْحُزْنُ。彼の顔に悲しみが

現れた。/ يَبْدُو هَذَا أَلْعَمَلُ سَهْلًا لِي。この

仕事は私には易しそうだ。/ ... يَبْدُو أَنْ ...の

ように見える/ يَبْدُو أَنَّكَ عَرَبِيٌّ。あなたは

まるでアラブ人のように見える。

بِدَائِي [ビダーイー] (بداية ← بداية) 最

初の, 原始的な。

بِدَائِي حَيَاةٌ بَدَائِيَّةٌ 原始人/ إِنْسَانٌ بَدَائِيٌّ
原始的な生活。

بِدَايَةٌ [ビダーヤ] 男 始め。

بَدَأْتُ فِي بَدَايَةِ الْأَمْرِ ます始めに。

بَدْءٌ [バドゥ] 男 (بدا ← بداية) 始め。

بَدْءُ السَّنَةِ 年の始め/ مُنْذُ الْبَدْءِ 始めから。

بَدْرٌ [バドゥル] 男 (بُدر) 満月。

【参考】هَلَالٌ 男 三日月。

بَدَّلَ [バダラ] 男 (يبدل) 替える, 交換
する(物を, ... ب. ...と)。

بَدَّلَ السِّلْعَةَ بِسِلْعَةٍ أُخْرَى。その商品を他
の商品と取り替える。

بَدَلٌ [バダル] 男 (أبدال) 代わり, 代金。

... بَدَلًا مِنْ [بَدَل] ...の代わりに/

دَهَبْتُ لِزِيَارَةِ عَمِّي بَدَلًا مِنَ الْوَلَدِيِّ。私は

父の代わりにおじさんのところへ行った。

بَدَّلَ [バツダラ] 動 (**يُبَدِّلُ** **بَدَلْ** のII)

替える, 変える (物を)。

بَدَّلَ أَلْعَمَلَةَ [السَّرعَة]。お金を両替する

[速度を変える]/ **بَدَّلَ ثِيَابَهُ** 衣服を替える。

◆ **تَبَدَّلَ** 圓 変換。

بَدَلَةٌ [バドウラ] 因 (**بَدَلَاتٌ**) スーツ, 服。

بَدَلَةٌ رَسْمِيَّةٌ [عَسْكَرِيَّة] ユニフォーム[軍服]/ **بَدَلَةٌ عَمَلٌ** 作業服。

بَدَنٌ [バダン] 圓 (**أَبْدَانٌ**) 身体, 肉体。

بَدَنٌ سَلِيمٌ 健康な肉体。

بَدَنِيٌّ [バダニー] (**بَدَنٌ** ← **بَدَنٌ**) 身体の, 肉体の。

تَمَرِينٌ بَدَنِيٌّ 身体訓練/ **رِيَاضَةٌ بَدَنِيَّةٌ** 体操。

圓 **بَدَنِيًّا** 肉体的に。

بَدَوٌ [バドウ] 圓 (**بَدَوِيٌّ** (一人の)ベドウイン) (集)ベドウイン。

بَدِيعٌ [バディエウ] 形 素晴らしい, 驚くべき。

الرَّبِيعُ فَصْلٌ بَدِيعٌ。春は素晴らしい季節です。

بَدِيلٌ [バディール] 圓 代わり, スペアー。

بَدِيلُ الْنَّفْطِ / **إِطَارٌ بَدِيلٌ** スペアータイヤ/ 石油の代替品。

بَذْرٌ [バズル] 圓 (**بَذْرَةٌ** 一粒の種 圓 (**بُذُورٌ**) (集)種子。

أَلْقَى بُذُورًا فِي الْأَرْضِ。地面に種を播く/ **بَذْرُ الْحُبُوبِ** 穀物の種。

بَذَلَ [バザラ] 動 (**يُبَذِّلُ**) 努力をする。

بَذَلَ جُهْدَهُ لـのために努力をする/

بَذَلَ كُلُّ مَا فِي وَشْعِهِ لـのために全力を尽くす/ **بَذَلَ نَفْسَهُ** 自分を犠牲にする。

◆ **بَذَلَ** 圓 努力をすること。

بَرٌّ [バッル] 圓 陸, 地上。

بَرًّا وَبَحْرًا 陸路と海路で。

圓形 **بَرِّيٌّ** 陸上の, 野生の。

بَرَاءَةٌ [バラア] 因 ①無罪, 罪のないこと

②無邪気 ③特許。

حُكْمٌ لِلْمُتَّهِمِ بِبَرَاءَتِهِ。被告に無罪の判決

を下す/ **بَرَاءَةُ الْوَلَدِ** 子供の無邪気さ/

بَرَاءَةُ اخْتِرَاعٍ 特許。

بُرْتُقَالٌ [ブルトゥカール] 圓 (**بُرْتُقَالَةٌ** 一

個のオレンジ 圓 **بُرْتُقَالَاتٌ**) (集)オレンジ。

عَصِيرٌ بُرْتُقَالٍ オレンジジュース。

圓形 **بُرْتُقَالِيٌّ** オレンジ色の。

بُرْجٌ [ブルジュ] 圓 (**أَبْرَاجٌ**) 塔。

بُرْجٌ بَابِلَ [إِنْفِل]。バベルの塔[エッフェル塔]。

بَرِحَ [バリハ] 動 終わる(否定詞 **مَا** とともに使われることが多い。 圓 **مَا زَالَ**)。

《未完了/形容詞(対格)+ **مَا بَرِحَ** :...しつづける, ...のままである》

مَا بَرِحَتِ الصَّنَاعَاتُ تَتَطَوَّرُ。その産業は発展しつづけている。

مَا بَرِحَ غَيًّا。彼は依然として金持ちだ。

بَرْدٌ [バルドウ] 圓 ①寒さ ②風邪。

أَلْبَرَدٌ شَدِيدٌ الْيَوْمَ。今日は寒さが厳しい。

أَصِيبُ بَرْدٍ。風邪をひく。

بَرَد [バラダ] 動 (困 يُبْرَد) 寒くなる, 冷える。

بَرَد الطَّقْسُ お茶が冷める。/
気候が寒くなった。

بَرَد [بارراد] 動 (困 يُبْرَد) ② 冷たくする, 冷却する(物を)。

بَرَد الْمَاءِ 水を冷やす。

◆ تَبْرِدٌ 圓 冷却。

بَرَزَ [باراز] 動 (困 يُبْرَز) ① 突出する ② 現れる。

تَبْرَزَ الصُّخُورُ عَنْ سَطْحِ الْأَرْضِ. その
岩は地面から突き出ている。/
بَرَزَتِ السَّفِينَةُ فِي الْأَفْقِ. 水平線に船が現れた。

◆ بُرُوزٌ 圓 突出, レリーフ。

بَرْقٌ [バルク] 圓 (بُرُوقٌ) 稲妻, 稲光。

وَمِیْضُ بَرْقٍ 稲妻の閃光。

مُبرِّقٌ [ブルク] 圓 (مُبرِّقٌ) ベール(イスラム教徒の女性が顔を覆うために使う)。



بَرَقُوقٌ [バルクーク] 圓 (بَرَقُوقَةٌ 一個のア
プリコット) (集) アプリコット, ブルーン。

بَرْقِيَّةٌ [バルキーヤ] 圓 (بَرْقِيَّاتٌ) 電報。
أَرْسَلَ تَلَقَّى بَرْقِيَّةً. 電報を送る[受け取

る]。

بُرْكَانٌ [ブルカーン] 圓 (بُرَاكِينُ) 火山。

圓形 بُرْكَانِي 火山の, 火山性の。

بَرَكَةٌ [バラカ] 圓 (بَرَكَاتٌ) 祝福。

الْحَيَاةُ مَلِيَّةٌ بِالْبَرَكَاتِ 人生は祝福で満ち

あふれている。/ بَرَكَاتُ اللَّهِ 神の祝福。

بِرْكَةٌ [ビルカ] 圓 (بِرْكٌ) 池, プール。

بِرْكَةُ السَّبَاحَةِ プール。

بِرْلَمَانٌ [バルラマーン] 圓 議会, 国会。

أَعْضَاءُ الْبِرْلَمَانِ (圓) 議員。

圓形 بُرْلَمَانِي 議会の, 議員。

参考 الْبِرْلَمَانِيَّةُ 圓 議会政治。

بَرْمِيلٌ [バルミール] 圓 (بَرَامِيلُ) 樽,

バーレル(石油の単位, 約160リットル)。

بَرْنَامِجٌ [バルナーマジユ] 圓 (بَرَامِجٌ)

番組, プログラム, 計画。

... أَعَدَّ بَرْنَامِجًا لِ... のための計画を立て

る。/ بَرَامِجٌ تِلْفِيزِيَّةٌ テレビ番組。

بُرْهَانٌ [ブルハーン] 圓 (بُرْهَنٌ) 証拠。

بُرْهَانِي 証拠。

بُرْهَانٌ عَلَى بَرَاءَتِهِ 彼の無実の証拠。

بَرْهَنٌ [バルハナ] 動 (困 يُبَرْهَنُ <4語根動

詞>) 立証する(... عَلَى ...)。

بَرْهَنٌ عَلَى بَرَاءَتِهِ 彼の無実を立証する。

◆ بَرْهَنَةٌ 圓 立証。

بُرُودَةٌ [ブルード] 圓 寒さ, 冷たさ。

شَعَرَ بِالْبُرُودَةِ الْقَاسِيَةِ 厳しい寒さを感じ

る。/ بُرُودَةُ الدَّمِ [الطَّبْعِ] 冷血さ。

أَبْرِيَاءُ [بارー] 圓 (أَبْرِيَاءُ) ① 無実の,

ب

無罪の②無邪気な。

لَا بُدَّ أَنْ يَكُونَ بَرِيئًا. 彼は無罪にちがいない。

أَطْفَالٌ أَبْرِيَاءُ / 無邪気な子供たち。

بَرِيدٌ [バリードウ] ㊦ 郵便。

صُنْدُوقُ الْبَرِيدِ 郵便ポスト; 郵便私書箱/

مَكْتَبُ الْبَرِيدِ 郵便局/ بِالْبَرِيدِ الْجَوِيِّ 航空便で。

بَرِيدِي [バリーディー] (㊦形 ← بَرِيدُ)

郵便の。

طَوَائِعُ بَرِيدِيَّةٍ (㊦) 郵便切手。

بَرِيْطَانِيَا [バリーターニヤー] ㊦ 英国。

(㊦形) بَرِيْطَانِي 英国の; 英国人。

بَسَاطٌ [ビスアートウ] ㊦ (㊦形) ㊦

سَجَادَةٌ じゅうたん, 敷き物。

بَسَطَ بَسَاطًا じゅうたんを広げる, 敷く/

بَسَطَ الرِّيحَ 空飛ぶじゅうたん。

بَسَاطَةٌ [バサター] ㊦ (㊦形) 単純

さ, 率直さ, 純真さ。

بِكُلِّ بَسَاطَةٍ 最も単純に言うと/

بَسَاطَةُ قَلْبِهِ 彼の心の純真さ。

بُسْتَانٌ [ブスターン] ㊦ (㊦形) 庭園, 果樹園。

(㊦形) بُسْتَانِي 庭園の; 庭師。

بَسَطَ [バサタ] ㊦ (㊦形) 広げる(物を)。

بَسَطَ سَجَادَةً [خَرِيْطَةً] じゅうたん[地図]

を広げる。/ بَسَطَ يَدَيْهِ [ذِرَاعَيْهِ] 手[腕]を広

げる。/ بَسَطَ نَفْرَدًا 勢力を広げる。

◆ بَسَطَ ㊦ 広げること。

بَسَمَ [バサマ] ㊦ (㊦形) ほぼえむ。

بَسَمَتِ الْفَتَاةُ لَهُ. その少女は彼にはほえんだ。

◆ بَسَمَةٌ ㊦ 微笑。

بَسِيطٌ [バスイートウ] ㊦ (㊦形) 単

純な, 容易な, 手軽な, 純真な, とるに足らぬ。

رَجُلٌ بَسِيطٌ 単純な男/ بَسِيطُ الْقَلْبِ 純真

な/ طَعَامٌ بَسِيطٌ 軽食/

بَسِيطَةٌ, إِنْ شَاءَ اللَّهُ <病人などを慰める表

現>大したことありませんよ。

بَشَرٌ [バシャル] ㊦ (㊦形) 単・複両方のニュアンス

をもつ) 人間, (㊦形) 人類。

حُدُودُ طَاقَاتِ الْبَشَرِ 人間の力の及ぶ範囲。

بَشَرِيٌّ [バシャリー] (㊦形 ← بَشَرٌ) 人間

の, 人類の。

جِسْمُ الْبَشَرِي 人体/ الْجِنْسُ الْبَشَرِي 人類。

بَشَرٌ [バッシャラ] ㊦ (㊦形) ㊦

II) 吉報をもたらす(㊦に, ... ب ...で)。

بَشَرَهُ بِأَنَّ زَوْجَتَهُ قَدْ أَنْجَبَتْ طِفْلًا.

彼に妻が子供を産んだという吉報を告げる。

◆ تَبَشِيرٌ ㊦ 吉報を告げること。

بُشْرَى [ブシュラー] ㊦ (㊦形) 吉兆, よい知らせ。

جَاءَتْهُ الْبُشْرَى. 彼に吉報が届いた。/

يَا لَهَا مِنْ بُشْرَى! なんとよい知らせか!

بَصَرٌ [バサル] ㊦ (㊦形) 視覚, 視力。

حُطَّ الْبَصَرُ عَلَى مَدَى الْبَصَرِ 見渡す限り/

فِي لَمَحِ الْبَصَرِ 一瞬のうちに/

قَصِيرٌ [بَعِيدٌ] 近視の[遠視の]。

بَصْرِيّ [バサリー] (圓形 ← بَصْر) 視覚の。

أَجْهَزةٌ سَمْعِيَّةٌ وَبَصَرِيَّةٌ 視聴覚器材。

بَصْلٌ [バサル] 男 (集) 玉ねぎ。

بَصِيرٌ [バスイール] 形 (圓 ْبَصْرَاءُ) 洞察
力のある、鑑識眼のある (... ب ... に対し
て)。

إِنَّ اللَّهَ هُوَ السَّمِيعُ الْبَصِيرُ 神は何でも聞
き、見られるお方である。(「コーラン」) /

رَجُلٌ بَصِيرٌ بِالْعَوَاقِبِ 先見の明がある男。

بَضَاعَةٌ [ビダーア] 因 (圓 ْبَضَائِعُ) 商品。

بَضَائِعُ رَدِيئَةٌ 商品の代金 / **ثَمَنُ الْبَضَاعَةِ**
粗悪品。

بِضْعَةٌ [ビドゥア] 因 **بِضْعٌ** [ビドゥウ]

男 いくらかの、いくつかの (大体3以上、9以
下の漠然とした数をいう時に使う。 **بِضْعَةٌ**
は男性名詞 (非限定・複数・属格) を、 **بِضْعٌ** は
女性名詞を伴う)。

بِضْعَةُ أَيَّامٍ 数日 / **بِضْعُ سِنِينَ** 数年 /

بِضْعَةُ كُتُبٍ 数冊の本。

بُطٌّ [バトゥ] 男 (集) あひる。

بَطَّارِيَّةٌ [バッテリー] 因 (圓 ْبَطَّارِيَّاتُ) 乾電池、バッテリー。

بَطَّاطَا [バタター] **بَطَّاطِسُّ** [バタター
イス] 男 じゃがいも。

بِطَاقَةٌ [ビターカ] 因 (圓 ْبِطَاقَاتُ) カード。

بِطَاقَةُ دَعْوَةٍ 郵便はがき / **بِطَاقَةُ بَرِيدِيَّةٍ**
招待状 / **بِطَاقَةُ شَخْصِيَّةٍ** 名刺。

بَطَّالَةٌ [バタラ] 因 失業。

إِعَانَةٌ [نِسْبَةُ] أَلْبَطَالَةِ 失業手当 [失業率]。

بَطَّانِيَّةٌ [バッテリー] 因 (圓 ْبَطَّانِيَّاتُ) 毛布。

بُطْءٌ [ブトゥ] 男 遅いこと、緩慢。

مَشَى [تَكَلَّمَ] بِبُطْءٍ ゆっくりと / **بِطْءٍ** ゆっ
くりと歩く [話す]。

بَطْلٌ [バタラ] 動 (困 ْيُطْلُ) 無効になる。
بَطْلُ الْعَقْدِ [الزَّوْجِ] 契約 [結婚] が無効に
なる。

بَطْلٌ [バタラ] 動 (困 ْيُطْلُ の II) 無効にする、取り消す (物) 。

بَطْلُ الْقَانُونِ الْقَدِيمِ 古い法律を廃止す
る。

◆ **تَطِيلُ** 男 無効にすること。

بَطْلٌ [バタル] 男 (圓 ْأَبْطَالٌ 因 ْبَطْلَةٌ とロ
イン) 英雄、チャンピオン、ヒーロー。

صَلَّاحُ الدِّينِ بَطْلٌ عَرَبِيٌّ مَشْهُورٌ サラデ
インはアラブの有名な英雄です /

بَطْلُ الْعَالَمِ 世界チャンピオン /

بَطْلُ الْقِصَّةِ その物語のヒーロー。

بَطْنٌ [バトゥン] 男 (圓 ْأَبْطُنٌ) 腹。

عِنْدِي أَلَمٌ فِي بَطْنِي 私はおなかが痛い /

بَطْنُ الْكَفِّ 手のひら。

بُطُولَةٌ [ブトゥーラ] 因 選手権。

بُطُولَةُ كَأْسِ الْعَالَمِ لِكُرَةِ الْقَدَمِ サッカー
のワールドカップ。

بَطِيءٌ [バティー] 男 ゆっくりした、遅い。

بَطِيءُ الْحَرَكََةِ 理解の遅い / **بَطِيءُ الْفَهْمِ**
動きのゆっくりした。

بطيخ

بَطِيخُ [バツティーフ] 團 すいか, メロン.

بَطِيخُ أَصْفَرُ / بَطِيخُ أَحْمَرُ. メロン.

[バアサ] 動 (困 يَعْتُ) ① 送る

بَعَثَ

(物を, ... إِلَى ..., ... بَ: ... を, ... へ), 派遣する(人) ② 呼び起こす(物を).

بَعَثَ رِسَالَةً [بِرِسَالَةٍ] إِلَى الْأُسْتَاذِ. 教授に
手紙を送る / بَعَثَهُ إِلَى الصَّيْنِ. 彼を中国へ

派遣する / بَعَثَ شَوْقَهُ. 彼の憧れを呼び起こす.

◆ **بَعَثَ** 團 送ること, 派遣, 喚起.

بَعَثَرُ [バアサラ] 動 (困 يَبْعَثِرُ <4語根動詞>) 散らかす(物を), 分散させる.

بَعَثَرَ الْأَلْعَابَ [الْمَلَابِسَ]. おもちゃ[衣服]を散らかす / بَعَثَرَ قُوَاهُ 力を分散させる.

◆ **بَعَثَرَهُ** 因 散らかすこと, 分散.

بَعَثَةٌ [バアサ] 因 (團 بَعَثَاتُ) 代表团, 使節, ミッション.

أَوْفَدَ بَعَثَةً عِلْمِيَّةً. 學術使節団を送る.

بَعْدَ [バアド] 副 (因 قَبْلُ ... の前で) ... の後で.

بَعْدَ أَنْ [بَعْدَ مَا] ... その後で / ... の後で <主文が過去の場合は أَنْ 以下は完了形> /

ذَهَبْتُ إِلَيْهِ بَعْدَ أَنْ زُرْتُ الْمَتْحَفَ. 博物館を訪問した後, 私は彼のところへ行った.

بَعْدُ [バアドウ] 副 ① まだ(...でない) (否定文の文末に置かれることが多い).

لَمْ يَأْتِ الْمُدْرُسُ بَعْدُ. 先生はまだ来ていない. / لَمْ يَنْتَهِ الْبَرْنَامُجُ بَعْدُ. その番組はまだ

だ終わっていない. / هُوَ بَعْدُ صَغِيرٌ. 彼はまだ小さい. / فِيمَا بَعْدُ 後で /

سَأَفْعَلُ ذَلِكَ فِيمَا بَعْدُ. 私はそれを後でします.

بَعْدُ [バウダ] 動 (困 يَتَبَعْدُ) 離れている (...から).

تَبَعْدُ الْمَدِينَةُ عَنْ هُنَا مِائَةَ كِيلُومِتر. 町はここから100km離れている. / ! أَبْعُدْ عَنِّي 私のそばから離れて下さい.

بَعْدُ [ブアドウ] 團 (← بَعْدُ 團 أَبْعَادُ 次元, 寸法) 遠さ, 遠く離れていること; 距離.

عَلَى بَعْدِ كِيلُومِترَيْنِ عَنِ الْمَدِينَةِ 町から2kmのところに / بَعْدُ النَّظَرِ 遠目のきくこと, 先見の明のあること, 遠視 /

أَبْعَادُ الصُّنْدُوقِ مِنْ [عَنْ] بَعْدٍ 遠くから / أَبْعَادُ ثَلَاثَةِ أَبْعَادٍ 三次元の.

بَعْضُ [バアドウ] 團 若干(のもの), 一部(のもの) (複数人称代名詞<属格>や限定複数名詞<稀に単数名詞>を後ろにつけて使う).

بَعْضُنَا [بَعْضُكُمْ] 私たち[あなたがた]のいく人か / بَعْضُ النَّاسِ いく人かの人, ある人々 / بَعْضُ هَذِهِ الْكُتُبِ これらの本の何冊か / قَاتَلَ النَّاسُ بَعْضَهُمْ بَعْضًا. 人々は互いに戦った. / فِي بَعْضِ الْأَحْيَانِ 時々.

بَعْضُ الشَّيْءِ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ ㏀ ㏁ ㏂ ㏃ ㏄ ㏅ ㏆ ㏇ ㏈ ㏉ ㏊ ㏋ ㏌ ㏍ ㏎ ㏏ ㏐ ㏑ ㏒ ㏓ ㏔ ㏕ ㏖ ㏗ ㏘ ㏙ ㏚ ㏛ ㏜ ㏝ ㏞ ㏟ ㏠ ㏡ ㏢ ㏣ ㏤ ㏥ ㏦ ㏧ ㏨ ㏩ ㏪ ㏫ ㏬ ㏭ ㏮ ㏯ ㏰ ㏱ ㏲ ㏳ ㏴ ㏵ ㏶ ㏷ ㏸ ㏹ ㏺ ㏻ ㏼ ㏽ ㏾ ㏿ 㐀 㐁 㐂 㐃 㐄 㐅 㐆 㐇 㐈 㐉 㐊 㐋 㐌 㐍 㐎 㐏 㐐 㐑 㐒 㐓 㐔 㐕 㐖 㐗 㐘 㐙 㐚 㐛 㐜 㐝 㐞 㐟 㐠 㐡 㐢 㐣 㐤 㐥 㐦 㐧 㐨 㐩 㐪 㐫 㐬 㐭 㐮 㐯 㐰 㐱 㐲 㐳 㐴 㐵 㐶 㐷 㐸 㐹 㐺 㐻 㐼 㐽 㐾 㐿 㑀 㑁 㑂 㑃 㑄 㑅 㑆 㑇 㑈 㑉 㑊 㑋 㑌 㑍 㑎 㑏 㑐 㑑 㑒 㑓 㑔 㑕 㑖 㑗 㑘 㑙 㑚 㑛 㑜 㑝 㑞 㑟 㑠 㑡 㑢 㑣 㑤 㑥 㑦 㑧 㑨 㑩 㑪 㑫 㑬 㑭 㑮 㑯 㑰 㑱 㑲 㑳 㑴 㑵 㑶 㑷 㑸 㑹 㑺 㑻 㑼 㑽 㑾 㑿 㒀 㒁 㒂 㒃 㒄 㒅 㒆 㒇 㒈 㒉 㒊 㒋 㒌 㒍 㒎 㒏 㒐 㒑 㒒 㒓 㒔 㒕 㒖 㒗 㒘 㒙 㒚 㒛 㒜 㒝 㒞 㒟 㒠 㒡 㒢 㒣 㒤 㒥 㒦 㒧 㒨 㒩 㒪 㒫 㒬 㒭 㒮 㒯 㒰 㒱 㒲 㒳 㒴 㒵 㒶 㒷 㒸 㒹 㒺 㒻 㒼 㒽 㒾 㒿 㓀 㓁 㓂 㓃 㓄 㓅 㓆 㓇 㓈 㓉 㓊 㓋 㓌 㓍 㓎 㓏 㓐 㓑 㓒 㓓 㓔 㓕 㓖 㓗 㓘 㓙 㓚 㓛 㓜 㓝 㓞 㓟 㓠 㓡 㓢 㓣 㓤 㓥 㓦 㓧 㓨 㓩 㓪 㓫 㓬 㓭 㓮 㓯 㓰 㓱 㓲 㓳 㓴 㓵 㓶 㓷 㓸 㓹 㓺 㓻 㓼 㓽 㓾 㓿 㔀 㔁 㔂 㔃 㔄 㔅 㔆 㔇 㔈 㔉 㔊 㔋 㔌 㔍 㔎 㔏 㔐 㔑 㔒 㔓 㔔 㔕 㔖 㔗 㔘 㔙 㔚 㔛 㔜 㔝 㔞 㔟 㔠 㔡 㔢 㔣 㔤 㔥 㔦 㔧 㔨 㔩 㔪 㔫 㔬 㔭 㔮 㔯 㔰 㔱 㔲 㔳 㔴 㔵 㔶 㔷 㔸 㔹 㔺 㔻 㔼 㔽 㔾 㔿 㕀 㕁 㕂 㕃 㕄 㕅 㕆 㕇 㕈 㕉 㕊 㕋 㕌 㕍 㕎 㕏 㕐 㕑 㕒 㕓 㕔 㕕 㕖 㕗 㕘 㕙 㕚 㕛 㕜 㕝 㕞 㕟 㕠 㕡 㕢 㕣 㕤 㕥 㕦 㕧 㕨 㕩 㕪 㕫 㕬 㕭 㕮 㕯 㕰 㕱 㕲 㕳 㕴 㕵 㕶 㕷 㕸 㕹 㕺 㕻 㕼 㕽 㕾 㕿 㖀 㖁 㖂 㖃 㖄 㖅 㖆 㖇 㖈 㖉 㖊 㖋 㖌 㖍 㖎 㖏 㖐 㖑 㖒 㖓 㖔 㖕 㖖 㖗 㖘 㖙 㖚 㖛 㖜 㖝 㖞 㖟 㖠 㖡 㖢 㖣 㖤 㖥 㖦 㖧 㖨 㖩 㖪 㖫 㖬 㖭 㖮 㖯 㖰 㖱 㖲 㖳 㖴 㖵 㖶 㖷 㖸 㖹 㖺 㖻 㖼 㖽 㖾 㖿 㗀 㗁 㗂 㗃 㗄 㗅 㗆 㗇 㗈 㗉 㗊 㗋 㗌 㗍 㗎 㗏 㗐 㗑 㗒 㗓 㗔 㗕 㗖 㗗 㗘 㗙 㗚 㗛 㗜 㗝 㗞 㗟 㗠 㗡 㗢 㗣 㗤 㗥 㗦 㗧 㗨 㗩 㗪 㗫 㗬 㗭 㗮 㗯 㗰 㗱 㗲 㗳 㗴 㗵 㗶 㗷 㗸 㗹 㗺 㗻 㗼 㗽 㗾 㗿 㘀 㘁 㘂 㘃 㘄 㘅 㘆 㘇 㘈 㘉 㘊 㘋 㘌 㘍 㘎 㘏 㘐 㘑 㘒 㘓 㘔 㘕 㘖 㘗 㘘 㘙 㘚 㘛 㘜 㘝 㘞 㘟 㘠 㘡 㘢 㘣 㘤 㘥 㘦 㘧 㘨 㘩 㘪 㘫 㘬 㘭 㘮 㘯 㘰 㘱 㘲 㘳 㘴 㘵 㘶 㘷 㘸 㘹 㘺 㘻 㘼 㘽 㘾 㘿 㙀 㙁 㙂 㙃 㙄 㙅 㙆 㙇 㙈 㙉 㙊 㙋 㙌 㙍 㙎 㙏 㙐 㙑 㙒 㙓 㙔 㙕 㙖 㙗 㙘 㙙 㙚 㙛 㙜 㙝 㙞 㙟 㙠 㙡 㙢 㙣 㙤 㙥 㙦 㙧 㙨 㙩 㙪 㙫 㙬 㙭 㙮 㙯 㙰 㙱 㙲 㙳 㙴 㙵 㙶 㙷 㙸 㙹 㙺 㙻 㙼 㙽 㙾 㙿 㚀 㚁 㚂 㚃 㚄 㚅 㚆 㚇 㚈 㚉 㚊 㚋 㚌 㚍 㚎 㚏 㚐 㚑 㚒 㚓 㚔 㚕 㚖 㚗 㚘 㚙 㚚 㚛 㚜 㚝 㚞 㚟 㚠 㚡 㚢 㚣 㚤 㚥 㚦 㚧 㚨 㚩 㚪 㚫 㚬 㚭 㚮 㚯 㚰 㚱 㚲 㚳 㚴 㚵 㚶 㚷 㚸 㚹 㚺 㚻 㚼 㚽 㚾 㚿 㜀 㜁 㜂 㜃 㜄 㜅 㜆 㜇 㜈 㜉 㜊 㜋 㜌 㜍 㜎 㜏 㜐 㜑 㜒 㜓 㜔 㜕 㜖 㜗 㜘 㜙 㜚 㜛 㜜 㜝 㜞 㜟 㜠 㜡 㜢 㜣 㜤 㜥 㜦 㜧 㜨 㜩 㜪 㜫 㜬 㜭 㜮 㜯 㜰 㜱 㜲 㜳 㜴 㜵 㜶 㜷 㜸 㜹 㜺 㜻 㜼 㜽 㜾 㜿 㝀 㝁 㝂 㝃 㝄 㝅 㝆 㝇 㝈 㝉 㝊 㝋 㝌 㝍 㝎 㝏 㝐 㝑 㝒 㝓 㝔 㝕 㝖 㝗 㝘 㝙 㝚 㝛 㝜 㝝 㝞 㝟 㝠 㝡 㝢 㝣 㝤 㝥 㝦 㝧 㝨 㝩 㝪 㝫 㝬 㝭 㝮 㝯 㝰 㝱 㝲 㝳 㝴 㝵 㝶 㝷 㝸 㝹 㝺 㝻 㝼 㝽 㝾 㝿 㞀 㞁 㞂 㞃 㞄 㞅 㞆 㞇 㞈 㞉 㞊 㞋 㞌 㞍 㞎 㞏 㞐 㞑 㞒 㞓 㞔 㞕 㞖 㞗 㞘 㞙 㞚 㞛 㞜 㞝 㞞 㞟 㞠 㞡 㞢 㞣 㞤 㞥 㞦 㞧 㞨 㞩 㞪 㞫 㞬 㞭 㞮 㞯 㞰 㞱 㞲 㞳 㞴 㞵 㞶 㞷 㞸 㞹 㞺 㞻 㞼 㞽 㞾 㞿 㟀 㟁 㟂 㟃 㟄 㟅 㟆 㟇 㟈 㟉 㟊 㟋 㟌 㟍 㟎 㟏 㟐 㟑 㟒 㟓 㟔 㟕 㟖 㟗 㟘 㟙 㟚 㟛 㟜 㟝 㟞 㟟 㟠 㟡 㟢 㟣 㟤 㟥 㟦 㟧 㟨 㟩 㟪 㟫 㟬 㟭 㟮 㟯 㟰 㟱 㟲 㟳 㟴 㟵 㟶 㟷 㟸 㟹 㟺 㟻 㟼 㟽 㟾 㟿 㠀 㠁 㠂 㠃 㠄 㠅 㠆 㠇 㠈 㠉 㠊 㠋 㠌 㠍 㠎 㠏 㠐 㠑 㠒 㠓 㠔 㠕 㠖 㠗 㠘 㠙 㠚 㠛 㠜 㠝 㠞 㠟 㠠 㠡 㠢 㠣 㠤 㠥 㠦 㠧 㠨 㠩 㠪 㠫 㠬 㠭 㠮 㠯 㠰 㠱 㠲 㠳 㠴 㠵 㠶 㠷 㠸 㠹 㠺 㠻 㠼 㠽 㠾 㠿 㡀 㡁 㡂 㡃 㡄 㡅 㡆 㡇 㡈 㡉 㡊 㡋 㡌 㡍 㡎 㡏 㡐 㡑 㡒 㡓 㡔 㡕 㡖 㡗 㡘 㡙 㡚 㡛 㡜 㡝 㡞 㡟 㡠 㡡 㡢 㡣 㡤 㡥 㡦 㡧 㡨 㡩 㡪 㡫 㡬 㡭 㡮 㡯 㡰 㡱 㡲 㡳 㡴 㡵 㡶 㡷 㡸 㡹 㡺 㡻 㡼 㡽 㡾 㡿 㢀 㢁 㢂 㢃 㢄 㢅 㢆 㢇 㢈 㢉 㢊 㢋 㢌 㢍 㢎 㢏 㢐 㢑 㢒 㢓 㢔 㢕 㢖 㢗 㢘 㢙 㢚 㢛 㢜 㢝 㢞 㢟 㢠 㢡 㢢 㢣 㢤 㢥 㢦 㢧 㢨 㢩 㢪 㢫 㢬 㢭 㢮 㢯 㢰 㢱 㢲 㢳 㢴 㢵 㢶 㢷 㢸 㢹 㢺 㢻 㢼 㢽 㢾 㢿 㣀 㣁 㣂 㣃 㣄 㣅 㣆 㣇 㣈 㣉 㣊 㣋 㣌 㣍 㣎 㣏 㣐 㣑 㣒 㣓 㣔 㣕 㣖 㣗 㣘 㣙 㣚 㣛 㣜 㣝 㣞 㣟 㣠 㣡 㣢 㣣 㣤 㣥 㣦 㣧 㣨 㣩 㣪 㣫 㣬 㣭 㣮 㣯 㣰 㣱 㣲 㣳 㣴 㣵 㣶 㣷 㣸 㣹 㣺 㣻 㣼 㣽 㣾 㣿 㤀 㤁 㤂 㤃 㤄 㤅 㤆 㤇 㤈 㤉 㤊 㤋 㤌 㤍 㤎 㤏 㤐 㤑 㤒 㤓 㤔 㤕 㤖 㤗 㤘 㤙 㤚 㤛 㤜 㤝 㤞 㤟 㤠 㤡 㤢 㤣 㤤 㤥 㤦 㤧 㤨 㤩 㤪 㤫 㤬 㤭 㤮 㤯 㤰 㤱 㤲 㤳 㤴 㤵 㤶 㤷 㤸 㤹 㤺 㤻 㤼 㤽 㤾 㤿 㥀 㥁 㥂 㥃 㥄 㥅 㥆 㥇 㥈 㥉 㥊 㥋 㥌 㥍 㥎 㥏 㥐 㥑 㥒 㥓 㥔 㥕 㥖 㥗 㥘 㥙 㥚 㥛 㥜 㥝 㥞 㥟 㥠 㥡 㥢 㥣 㥤 㥥 㥦 㥧 㥨 㥩 㥪 㥫 㥬 㥭 㥮 㥯 㥰 㥱 㥲 㥳 㥴 㥵 㥶 㥷 㥸 㥹 㥺 㥻 㥼 㥽 㥾 㥿 㦀 㦁 㦂 㦃 㦄 㦅 㦆 㦇 㦈 㦉 㦊 㦋 㦌 㦍 㦎 㦏 㦐 㦑 㦒 㦓 㦔 㦕 㦖 㦗 㦘 㦙 㦚 㦛 㦜 㦝 㦞 㦟 㦠 㦡 㦢 㦣 㦤 㦥 㦦 㦧 㦨 㦩 㦪 㦫 㦬 㦭 㦮 㦯 㦰 㦱 㦲 㦳 㦴 㦵 㦶 㦷 㦸 㦹 㦺 㦻 㦼 㦽 㦾 㦿 㧀 㧁 㧂 㧃 㧄 㧅 㧆 㧇 㧈 㧉 㧊 㧋 㧌 㧍 㧎 㧏 㧐 㧑 㧒 㧓 㧔 㧕 㧖 㧗 㧘 㧙 㧚 㧛 㧜 㧝 㧞 㧟 㧠 㧡 㧢 㧣 㧤 㧥 㧦 㧧 㧨 㧩 㧪 㧫 㧬 㧭 㧮 㧯 㧰 㧱 㧲 㧳 㧴 㧵 㧶 㧷 㧸 㧹 㧺 㧻 㧼 㧽 㧾 㧿 㨀 㨁 㨂 㨃 㨄 㨅 㨆 㨇 㨈 㨉 㨊 㨋 㨌 㨍 㨎 㨏 㨐 㨑 㨒 㨓 㨔 㨕 㨖 㨗 㨘 㨙 㨚 㨛 㨜 㨝 㨞 㨟 㨠 㨡 㨢 㨣 㨤 㨥 㨦 㨧 㨨 㨩 㨪 㨫 㨬 㨭 㨮 㨯 㨰 㨱 㨲 㨳 㨴 㨵 㨶 㨷 㨸 㨹 㨺 㨻 㨼 㨽 㨾 㨿 㩀 㩁 㩂 㩃 㩄 㩅 㩆 㩇 㩈 㩉 㩊 㩋 㩌 㩍 㩎 㩏 㩐 㩑 㩒 㩓 㩔 㩕 㩖 㩗 㩘 㩙 㩚 㩛 㩜 㩝 㩞 㩟 㩠 㩡 㩢 㩣 㩤 㩥 㩦 㩧 㩨 㩩 㩪 㩫 㩬 㩭 㩮 㩯 㩰 㩱 㩲 㩳 㩴 㩵 㩶 㩷 㩸 㩹 㩺 㩻 㩼 㩽 㩾 㩿 㪀 㪁 㪂 㪃 㪄 㪅 㪆 㪇 㪈 㪉 㪊 㪋 㪌 㪍 㪎 㪏 㪐 㪑 㪒 㪓 㪔 㪕 㪖 㪗 㪘 㪙 㪚 㪛 㪜 㪝 㪞 㪟 㪠 㪡 㪢 㪣 㪤 㪥 㪦 㪧 㪨 㪩 㪪 㪫 㪬 㪭 㪮 㪯 㪰 㪱 㪲 㪳 㪴 㪵 㪶 㪷 㪸 㪹 㪺 㪻 㪼 㪽 㪾 㪿 㫀 㫁 㫂 㫃 㫄 㫅 㫆 㫇 㫈 㫉 㫊 㫋 㫌 㫍 㫎 㫏 㫐 㫑 㫒 㫓 㫔 㫕 㫖 㫗 㫘 㫙 㫚 㫛 㫜 㫝 㫞 㫟 㫠 㫡 㫢 㫣 㫤 㫥 㫦 㫧 㫨 㫩 㫪 㫫 㫬 㫭 㫮 㫯 㫰 㫱 㫲 㫳 㫴 㫵 㫶 㫷 㫸 㫹 㫺 㫻 㫼 㫽 㫾 㫿 㬀 㬁 㬂 㬃 㬄 㬅 㬆 㬇 㬈 㬉 㬊 㬋 㬌 㬍 㬎 㬏 㬐 㬑 㬒 㬓 㬔 㬕 㬖 㬗 㬘 㬙 㬚 㬛 㬜 㬝 㬞 㬟 㬠 㬡 㬢 㬣 㬤 㬥 㬦 㬧 㬨 㬩 㬪 㬫 㬬 㬭 㬮 㬯 㬰 㬱 㬲 㬳 㬴 㬵 㬶 㬷 㬸 㬹 㬺 㬻 㬼 㬽 㬾 㬿 㭀 㭁 㭂 㭃 㭄 㭅 㭆 㭇 㭈 㭉 㭊 㭋 㭌 㭍 㭎 㭏 㭐 㭑 㭒 㭓 㭔 㭕 㭖 㭗 㭘 㭙 㭚 㭛 㭜 㭝 㭞 㭟 㭠 㭡 㭢 㭣 㭤 㭥 㭦 㭧 㭨 㭩 㭪 㭫 㭬 㭭 㭮 㭯 㭰 㭱 㭲 㭳 㭴 㭵 㭶 㭷 㭸 㭹 㭺 㭻 㭼 㭽 㭾 㭿 㮀 㮁 㮂 㮃 㮄 㮅 㮆 㮇 㮈 㮉 㮊 㮋 㮌 㮍 㮎 㮏 㮐 㮑 㮒 㮓 㮔 㮕 㮖 㮗 㮘 㮙 㮚 㮛 㮜 㮝 㮞 㮟 㮠 㮡 㮢 㮣 㮤 㮥 㮦 㮧 㮨 㮩 㮪 㮫 㮬 㮭 㮮 㮯 㮰 㮱 㮲 㮳 㮴 㮵 㮶 㮷 㮸 㮹 㮺 㮻 㮼 㮽 㮾 㮿 㯀 㯁 㯂 㯃 㯄 㯅 㯆 㯇 㯈 㯉 㯊 㯋 㯌 㯍 㯎 㯏 㯐 㯑 㯒 㯓 㯔 㯕 㯖 㯗 㯘 㯙 㯚 㯛 㯜 㯝 㯞 㯟 㯠 㯡 㯢 㯣 㯤 㯥 㯦 㯧 㯨 㯩 㯪 㯫 㯬 㯭 㯮 㯯 㯰 㯱 㯲 㯳 㯴 㯵 㯶 㯷 㯸 㯹 㯺 㯻 㯼 㯽 㯾 㯿 㰀 㰁 㰂 㰃 㰄 㰅 㰆 㰇 㰈 㰉 㰊 㰋 㰌 㰍 㰎 㰏 㰐 㰑 㰒 㰓 㰔 㰕 㰖 㰗 㰘 㰙 㰚 㰛 㰜 㰝 㰞 㰟 㰠 㰡 㰢 㰣 㰤 㰥 㰦 㰧 㰨 㰩 㰪 㰫 㰬 㰭 㰮 㰯 㰰 㰱 㰲 㰳 㰴 㰵 㰶 㰷 㰸 㰹 㰺 㰻 㰼 㰽 㰾 㰿 㱀 㱁 㱂 㱃 㱄 㱅 㱆 㱇 㱈 㱉 㱊 㱋 㱌 㱍 㱎 㱏 㱐 㱑 㱒 㱓 㱔 㱕 㱖 㱗 㱘 㱙 㱚 㱛 㱜 㱝 㱞 㱟 㱠 㱡 㱢 㱣 㱤 㱥 㱦 㱧 㱨 㱩 㱪 㱫 㱬 㱭 㱮 㱯 㱰 㱱 㱲 㱳 㱴 㱵 㱶 㱷 㱸 㱹 㱺 㱻 㱼 㱽 㱾 㱿 㲀 㲁 㲂 㲃 㲄 㲅 㲆 㲇 㲈 㲉 㲊 㲋 㲌 㲍 㲎 㲏 㲐 㲑 㲒 㲓 㲔 㲕 㲖 㲗 㲘 㲙 㲚 㲛 㲜 㲝 㲞 㲟 㲠 㲡 㲢 㲣 㲤 㲥 㲦 㲧 㲨 㲩 㲪 㲫 㲬 㲭 㲮 㲯 㲰 㲱 㲲 㲳 㲴 㲵 㲶 㲷 㲸 㲹 㲺 㲻 㲼 㲽 㲾 㲿 㳀 㳁 㳂 㳃 㳄 㳅 㳆 㳇 㳈 㳉 㳊 㳋 㳌 㳍 㳎 㳏 㳐 㳑 㳒 㳓 㳔 㳕 㳖 㳗 㳘 㳙 㳚 㳛 㳜 㳝 㳞 㳟 㳠 㳡 㳢 㳣 㳤 㳥 㳦 㳧 㳨 㳩 㳪 㳫 㳬 㳭 㳮 㳯 㳰 㳱 㳲 㳳 㳴 㳵 㳶 㳷 㳸 㳹 㳺 㳻 㳼 㳽 㳾 㳿 㴀 㴁 㴂 㴃 㴄 㴅 㴆 㴇 㴈 㴉 㴊 㴋 㴌 㴍 㴎 㴏 㴐 㴑 㴒 㴓 㴔 㴕 㴖 㴗 㴘 㴙 㴚 㴛 㴜 㴝 㴞 㴟 㴠 㴡 㴢 㴣 㴤 㴥 㴦 㴧 㴨 㴩 㴪 㴫 㴬 㴭 㴮 㴯 㴰 㴱 㴲 㴳 㴴 㴵 㴶 㴷 㴸 㴹 㴺 㴻 㴼 㴽 㴾 㴿 㵀 㵁 㵂 㵃 㵄 㵅 㵆 㵇 㵈 㵉 㵊 㵋 㵌 㵍 㵎 㵏 㵐 㵑 㵒 㵓 㵔 㵕 㵖 㵗 㵘 㵙 㵚 㵛 㵜 㵝 㵞 㵟 㵠 㵡 㵢 㵣 㵤 㵥 㵦 㵧 㵨 㵩 㵪 㵫 㵬 㵭 㵮 㵯 㵰 㵱 㵲 㵳 㵴 㵵 㵶 㵷 㵸 㵹 㵺 㵻 㵼 㵽 㵾 㵿 㶀 㶁 㶂 㶃 㶄 㶅 㶆 㶇 㶈 㶉 㶊 㶋 㶌 㶍 㶎 㶏 㶐 㶑 㶒 㶓 㶔 㶕 㶖 㶗 㶘 㶙 㶚 㶛 㶜 㶝 㶞 㶟 㶠 㶡 㶢 㶣 㶤 㶥 㶦 㶧 㶨 㶩 㶪 㶫 㶬 㶭 㶮 㶯 㶰 㶱 㶲 㶳 㶴 㶵 㶶 㶷 㶸 㶹 㶺 㶻 㶼 㶽 㶾 㶿 㷀 㷁 㷂 㷃 㷄 㷅 㷆 㷇 㷈 㷉 㷊 㷋 㷌 㷍 㷎 㷏 㷐 㷑 㷒 㷓 㷔 㷕 㷖 㷗 㷘 㷙 㷚 㷛 㷜 㷝 㷞 㷟 㷠 㷡 㷢 㷣 㷤 㷥

بَيْتِي بَعِيدٌ عَنْ هُنَا. 私の家はここから遠い。
 بَعِيدًا / 遠くへ / 遠くから / مِنْ بَعِيدٍ /
 遠い昔から / [عَهْدٍ] بَعِيدٍ / 大変、かなり
 形容詞の後ろに置く / بَعِيدُ النَّظَرِ 遠目のきく、先見の明がある。

بَعِيرٌ [バイール] 圓 (أَبْعَرَةٌ، بُعْرَانُ) ラクダ (雄、雌を含めて種類としての「ラクダ」を指す言葉)。

【参考】جَمَلٌ 圓

بَغْدَادٌ [バグダードウ] 因 バグダッド。
 بَقَاءٌ [バカー] 圓 (بَقِيَ) ①残ること、生存 ②魂の不滅。
 بَقَاءُ الْأَصْلَحِ 生存競争 / تَنَارُعُ الْبَقَاءِ 適者生存 /
 بَقَاءُ النَّفْسِ あの世 / دَارُ الْبَقَاءِ 魂の不滅。

بَقَالٌ [バックール] 圓 (بَقَالُونَ) 食料品屋、乾物屋 (= صَاحِبُ دُكَّانِ بَقَالَةٍ)。

بَقَرَةٌ [バカラ] 因 ((集) بَقَرٌ) 雌牛。
 بَقْشِيشٌ [バクシーシュ] 圓 (口語) バクシーシュ、チップ。

بَقِيَ [バキヤ] 動 (بَقِيَ) ①残る、留まる ②...のままである (形容詞・名詞 <対格>を伴う)。

بَقِيَ هُنَا. ここにいなさい。

بَقِيَ سَعِيدًا طَوْلَ حَيَاتِهِ. 彼は一生幸せだった。
 بَقِيَ عَلَى حَالِهِ. その状態を保つ。

◆ بَقَاءٌ 圓 存続。

بَقِيَّةٌ [バキヤー] 因 (بَقَايَا) 残り、残り

の... (限定複数<属格>を伴う)。

بَقِيَّةُ أَيَّامِ حَيَاتِي 残りの日々 / بَقِيَّةُ الدُّوَلِ 残りの人生の残りの日々。

بُكَاءٌ [ブカー] 圓 (بَكَى) 泣くこと。

اسْتَفْرَقَ فِي الْبُكَاءِ. わっと泣き出す / انْقَطَعَ عَنِ الْبُكَاءِ. 泣き止む。

بِكْرٌ [ビクル] 圓 因 (أَبْكَارٌ) ①長男、長女 ②処女。

فَتَاةٌ بِكْرٌ 処女 / ابْنٌ ابْنَةٌ 長男 [長女] / ابْنٌ ابْنَةٌ 長男 [長女]。

بُكْرَةٌ [ブクラ] 圓 明日 (日常会話だけで使われる。書き言葉では غَدًا を使う)。

بَكَيتُ يَبْكِي 私は泣いた (... عَلَى ... に対して)。

لَا تَبْكِ! 泣く / 彼のために泣く / بَكَى عَلَيْهِ. 号泣する。

بَلْ [バル] 圓 (～ではなくて) ... である (前の語(あるいは文)を打ち消して、改めて語を置くときに、その語の前につける接続詞。前に否定文がくるケースが多い)。

لَسْتُ أَمْرِيكِيًّا، بَلْ أَنَا يَابَانِيٌّ. 私はアメリカ人ではなくて、日本人です。

أَعْطِنِي دِينَارًا بَلْ عَشْرَةَ دَنَانِيرٍ. 私に1ディナール、いや10ディナール下さい。

لَا فَقَطْ، بَلْ ... كَذَلِكَ [أَيْضًا]. ~ だけでなく、また...でもある /

لَيْسَ كَاتِبًا فَقَطْ، بَلْ هُوَ شَاعِرٌ أَيْضًا. 彼は作家のみならず、詩人でもある。

५.

بَلَا [ビラー] 前(同 بُدُون) ...なしで.

切符なしで / لَا تَذْكِرَةٌ / 疑いなく / لَا شَكَّ

〔ビラードウ〕 〔女〕 ① ㊦ ② ㊦々

〔ヒラートウ〕 女 ①国 ②国々
(複) بُلْدَانُ これは本来 بُلد の複数で

あるが、現代では「国」を表わす単数としてもよく使用され、その複数もある）。

الْيَابَانُ بِلَادٌ جَمِيلَةٌ. 日本は美しい国だ。/

アラブ諸国で. فِي الْبِلَادِ الْعَرَبِيَّةِ

発表, 声
 明, コミュニケ, 通知, 通告.

بَلَاغٌ آخِرٌ [نَهَائِيٌّ] 最後通告。

بَلَاغَةٌ [バラーガ] 〔女〕 雄弁, 修辞法.

علمُ الْبَلَاغَةِ 雄弁術.

بَلَح [バラフ] 圓 なつめやしの実(特に、熟していないもの)。

【参考】 ㊦ 男 (乾燥させた) なつめやしの実。

[巴拉ドゥ] 男 (覆 ^バラド) 国, 田舎,
 地方.

أَيُّ بِلَدِكَ؟ お国はどちらですか。

〔関・形〕 بَلَدِي 地方の(人), 〔参考〕 بَلَدِيَّة 〔女〕

(市・町・村)当局、地方自治体、

① 物に).
 [バラガ] 動 (未 ① 達する (人・

بَلَغَ قِمَّةَ الْجَبَلِ . その山の頂上に達する /

بَلَّغْتَنِي رِسَالَةً . 目的に到達する / بَلَّغَ غَايَتَهُ .

一通の手紙が私に届いた。/ ... بَلَّغَهُ أَنَّ ... と

ということが彼に伝わった。

◆ بُدُ (男) 到達すること; 成年.

〔バツラガ〕 動 (未 〔 Ⅱ 〕 傳 〔 未 〕 〔 Ⅱ 〕 傳

える(物を, 人に, ... إلى :...に).

家 ۛ بَلِّغْ تَحِيَّاتِي [سَلَامِي] إِلَى عَائِلَتِكَ .

بَلِّغُهُ النَّتِيجَةَ. / 族によろしくお伝え下さい。

その結果を彼に伝える。

◆ **تَبْلِيغٌ** 男 伝えること。

水Ⅱの^① **بَلَّ** (宋) **بَلَّلَ** 勳 [バツララ] **بَلَّلَ** に浸す, しめらせる, 濡らす(物を),

بَلَّلَ رَأْسَهُ بِالْمَاءِ. 頭を水で濡らす.

بَلِيغ [バリーク] 形 (複 ْبَلْغَاءُ) 雄弁な。

雄弁な演説家. خَطِيبٌ بَلِیغٌ

10 (بَلَّيْنُ 腹) 男 (襦) [バルユーン] بَلْيُونُ
億

بَلَى [バラー] 副 いいえ(否定疑問に対しそれを否定する時に使う).

あな ٱلَا تَشْرَبُ قَهْوَةً؟ - بَلَى، سَأَشْرَبُ.
 たはコーヒ-を飲まないのですか、—いい
 え、飲みます。(لَنْ أَشْرَبَ قَهْوَةً. は
 い、飲みません。)/

أَلَمْ يَأْتِ الضَّيْفُ ؟ - بَلَى ، قَدْ أَتَى
مُنْذُ سَاعَةٍ .

お客さんは来ませんでしたか。—いいえ、一時間前にすでにいらっしゃいました。
(نَعَمْ، لَمْ يَأْتِ بَعْدُ。 はい、まだいらっしゃってません。)

・ [ブンヌ] 男 コーヒー豆.

شَجَرَةُ الْبُنِّ コーヒーの木.

【関・形】 コーヒー色の、褐色の。

〔ビナー〕 男 (← بَنَى 複) 建
بناء 築, 建物, ビルディング.

بِنَاءُ مَدَارِسَ 建築業/ 学校の

建設/ إِعَادَةُ بِنَاءِ الدَّوْلَةِ 国家の再建/

... بِنَاءٌ عَلَى ... 基づいて.

بَنَاءٌ [バンナー] (職業) ← بَنَى 園 (圖) (建)

形 建設的な 男 建築家.

بِنَاءٌ رَأْيٍ 建設的な意見/ بَشْكَلٍ بِنَاءٍ 建設的に.

بِنَايَةٌ [ピナーヤ] 因 (園) (بَنَاتٌ 同) (مُبْنَى)

建物, ビルディング.

بِنْتُ [ピントウ] 因 (園) (بَنَاتٌ 同) ①少女

بِنْتُ ②娘.

بِنْتُ جَمِيلَةٍ 美少女/ بِنْتُ عَمِّي (女の)いとこ/ لِي بِنْتَانِ 私には2人の娘がいる.

بِنْدُقِيَّةٌ [ブンドウキヤ] 男 (園) (بَنَادِقُ)

銃, ライフル.

بَنْزِين [ベンズイーン] 男 (園) ガソリン.

مَحْطَةُ بَنْزِين ガソリンスタンド.

بَنْطَلُون [バンタローン] 男 (園)

بَنْطَلُونَاتُ)ズボン, パンタロン.

بَنْفَسْجِي [バナフサジー] (園形 ←

بَنْفَسْجُ)紫色の, すみれ色の.

بَنْكٌ [バンク] 男 (園) (بُنُوكٌ 同) (مَصْرِفٌ)

銀行.

الْبَنْكُ الْمَرْكَزِيّ [الْوَطَنِي] 中央[国立]銀行/ أَوْدَعَ مَالًا فِي الْبَنْكِ 銀行に預金する.

بُنْيٍ [ブナイヤ] 男 (園) 私の小さな息子(次の呼びかけ表現で使われる).

! يَا بُنْيَّ 私の息子よ!

بُنْيَةٌ [ビンヤ] ① (園) (بُنَى 同) ② (園) (بُنَى 同)

بُنَى 骨格, 骨組み, 構造, 体格.

ضَعِيفٌ [قَوِيٌّ] أَلْبَنِيَّةُ 骨組みの弱い[強い] / سَلِيمٌ أَلْبَنِيَّةُ 体格のよい, 健康な.

بَنَيْتُ [バナー] 動 (困) بَنَيْتُ بَنِيَّ 私(は)建てた/ بَنَيْتُ بَنِيَّ 家[城]を建てる.

بَهَارٌ [バハール] 男 (園) (بَهَارَاتُ) スパイス.

وَضَعَ فَوْقَهَا بَهَارَاتٍ. スパイスをかける.

بَهْجَةٌ [バフジャ] 因 (園) (بَهْجَاتُ 同)

بَهْجَةٌ 喜び, 歓喜, 輝き.

وَجَدَ بَهْجَةً فِي ... 喜びを見出す/

مَلَأَتْ أَلْبَهْجَةً نَفْسَهُ. 彼の心は喜びで一杯

になった./ شَعَرَ بِبَهْجَةٍ 喜びを感じる.

بَهِيٌّ [バヒー] 形 華麗な, すばらしい.

مَنْظَرٌ بَهِيٌّ 素晴らしい景色.

بَوَابٌ [パウワブ] 男 (園) (بَابٌ ← (職業))

بَوَابٌ 門番.

بَوَابَةٌ [パウワバ] 因 (園) (بَوَابَاتُ) (比較

的大きな)門, (空港などの)ゲート.

بَوَابَةُ الْمَدْرَسَةِ 校門.

بُوذِيٌّ [ブーズイー] (園形 ← (بُودَا)) 形 仏

教の 男 (園) (بُوذِيُونَ) 仏教徒.

بُوذِيَّةٌ 因 仏教.

بُوصَةٌ [ブーサ] 因 (園) (بُوصَاتُ) インチ.

[ブーリース] 男 (園) (بُورِيسُ)

بُولِيسٌ 警察.

بُوقٌ [ブーク] 男 (園) (بُوقَاتُ) ラッパ, トラ

ンペット.

بومَة [ブーマ] 圓 (圓) ふうろう.

بَيَاض [バイアッド] 圓 (← أبيض) 白, 白さ.

[بَيَاضُ] 卵白[白目]/

بَيَاضُ إِلَى أَلْبَاضِ 白みがかっている.

بِيرَة [ピーラ] بِيرَا [ピーラー] 因 ピーラル.

بَيَان [バイアン] 圓 (← بَانَ 圓) ①明らかになること ②声明, 発表.

بَيَانٍ عَنْ أَلْبَانٍ 自明の/

أَصْدَرَ نَشْرًا بَيَانًا 声明を発表する/

بَيَانٌ مُشْتَرَكٌ 共同声明.

بَيَانُو [ビヤノー] 圓 (圓) ピアノ.

بِيئَة [ピーア] 因 (圓) 環境.

مُشْكِلَة أَلْبِيئَة 環境保護/ 環境問題/ تَلَوُث أَلْبِيئَة 環境汚染.

بَيْت [バイトゥ] 圓 ①家 ②(詩の)一節 (圓) أَيْبَاتُ 一節 圓 دَارُ, (مَنْزِل).

أَلْبَيْتُ الْأَبْيَضُ 家を建てる/ 家 圓 بَنَى بَيْتًا. イトハウス/ رَبَّةُ بَيْتٍ 主婦.

بَيْرُوت [バイルーツ] 因 ベイルート(レバノンの首都).

بَيَض [バイヤダ] 圓 (困) بَيِضُ 白くする(物を).

بَيَضُ السَّلْجُ قِمَمَ الْجِبَالِ. 雪は山々の頂きを白くした./ بَيَضَ وَجْهَهُ. 彼をひき立てる, 名譽を与える(彼の顔を白くする).

بَيْض [バイドゥ] 圓 (بَيْضَة 一個の卵 圓) بَيْضَات (集)卵.

بَيْضَة مُسْلُوقَة [مَقْلِيَة] ゆで玉子[目玉焼き]/ بَيْضُ الدَّجَاجِ ニワトリの卵.

圓形 بَيِضِي 卵形の, 楕円形の.

بَيْضَاء [バイダー] 圓 (أبيض) の女性形) 白い.

بَيْطَرِي [バイタリー] 圓 獣医学の 圓 獣医 (= طَبِيبُ بَيْطَرِي).

بَيْع [バイウ] 圓 (← بَاعَ) 売ること, 販売. بَيْعُ الْكُتُبِ 本の販売/ لِلْبَيْعِ 売り物の/ بَيْعُ الْجُمْلَةِ [بَيْعٌ بِالْجُمْلَةِ] 卸売り.

[バイナ] 圓 ...の間に, ...の間で(用法は以下参照).

① B و A: بَيْنَ A و B の間に.

② بَيْنَ に双数・複数名詞(人称代名詞): ...の間に.

③ B و بَيْنَ A: A(人称代名詞)と B(人称代名詞)の間で.

① بَيْنَ مِصْرَ وَتُونِسَ エジプトとチュニジアの間に/ ② بَيْنَ الْبَلَدَيْنِ その2国間で/ بَيْنَهُمْ 彼らの間で/ ③ بَيْنِي وَبَيْنَكَ 私とあなたの間で/ أَخْتَرْتُ رَئِيسَ لِلشَّرْكََةِ مِنْ بَيْنِهِمْ. 彼らの中から社長が選ばれた./ ... بَيْنَ يَدَيَّ ... の前で/ بَيْنَ يَدَيَّ الْمَلِكِ 王様の御前で.

بَيْن [バイヤナ] 圓 (困) بَيْنَ 明らかにする, 説明する(物).

بَيْنَ السَّبَبِ その理由を明らかにする.

◆ تبيين 團 明らかにすること.

بينما [バイナマー] 團 ①...している間に

(...部は、全体が過去の文の場合、過去進行形
あるいは未完了形で書く) ②また一方では.

بينما كنت أمشي [أنا أمشي] في الشارع ،
قابلت صديقي .

私は通りを歩いている時友人に会った./

كَانَ مَشْغُولًا بِأَبْحَاثِهِ بَيْنَمَا تَقُومُ زَوْجَتُهُ
بِالْأَعْمَالِ .

妻が仕事をしている一方で、彼は自分の研究
で忙しかった.

ب



「神は何でも聞き、見られるお方
である」(『コーラン』, ベルシャ書
体)

ت [ター]

ت

تَابَ [ターバ] 動 (困) **تُتِبْتُ** 私は後悔した) 後悔する (... عَنْ ...を).

◆ **تَابَ** 圓 自分罪を悔いる.

◆ **تَوْبَةٌ** 圓 後悔, ざんげ.

تَابَعَ [ターバア] 動 (困) **تُبَاعٍ** のIII) 続ける (事)を, ついて行く (物)に).

◆ **تَابَعَ** 圓 話[旅]を続ける. /

◆ **تَابَعَ** 圓 彼の話について行く.

◆ **تَابَعَهُ** 圓 続行, 追求.

تَابِعَ [タービウ] (圓) **تَبِعَ** (圓) 従者. 属している (... لـ ...に) 圓 従者.

◆ **تَابِعَ** 圓 日本に帰属している島/ **مُسْتَشْفَى تَابِعَ لِلْجَامِعَةِ** 大学の付属病院/ **أَتْبَاعُ الْمَلِكِ** 王の従者たち.

تَاكْسِي [タークスイー] 圓 (同) **سَيَّارَةٌ** (同) **أُجْرَةٌ** タクシー.

تَأَثَّرَ [タアツサラ] 動 (困) **يَتَأَثَّرُ** のV) 影響される (... مِنْ / بِ ...).

◆ **تَأَثَّرَ** 圓 ...に大きな影響を受ける. / **تَأَثَّرَ بِرَأْيِهِ** 彼の意見に影響される.

◆ **تَأَثَّرَ** 圓 影響(を受けること).

تَأَثَّرَ [タアスイール] 圓 (← **أَثَّرَ**) 影響 (を与えること), 波紋, センセーション (... فِي / عَلَى ...).

... أَحَدَتْ تَأْثِيرًا حَسَنًا [سَيِّئًا] عَلَى ... 良 (悪い) 影響を与える.

تَاجٌ [タージュ] 圓 (圓) **بَيْعَانٌ** 王冠.

تَاجِرٌ [タージル] 圓 (圓) **تَجَرَّ** (圓) **تُجَّارٌ** 商人.

◆ **تَاجِرٌ** 圓 布[靴]を商う商人.

تَأْجِيلٌ [タアジュール] 圓 (← **أَجَلَ**) 延期.

◆ **تَأْجِيلٌ** 圓 訪問は来年に延期された.

تَأَخَّرَ [タアツハラ] 動 (困) **يَتَأَخَّرُ** のV) 遅れる (... عَنْ ...に, ... فِي ...を).

◆ **تَأَخَّرَ** 圓 遅れ, 遅刻. **أَنَا آسِفٌ لِأَنِّي تَأَخَّرْتُ فِي الْكُتَابَةِ إِلَيْكَ.** お手紙が遅れてしまい申しわけありません. / **تَأَخَّرَ عَنِ الْمَوْعِدِ [الْمَدْرَسَةِ].** 待ち合わせ[学校]に遅れる.

تَارِيخٌ [タアリーフ] 圓 (圓) **تَوَارِيخٌ** (圓) **أَرْخَ** (圓) ①日付 ②歴史, 起源.

◆ **تَارِيخٌ** 圓 生年月日/ **تَارِيخُ الْحَيَاةِ** 伝記/ **تَارِيخُ الْوُطْنِ الْعَرَبِيِّ** アラブ諸国の歴史/ **يَرْجِعُ تَارِيخُهُ إِلَى الْعَصْرِ الْعَبَّاسِيِّ.** その起源はアッバース朝時代に遡る.

تَارِيخِيٌّ [ターリーヒー] (圓) 圓 (←

تَارِيخُ (歴史の, 歴史的な.

حَدَّثَ تَارِيخِي 歴史的事件.

تَارَةً [タ-ラタン] 圖 (~ وَتَارَةً... تَارَةً の形で) ある時は..., またある時は~.

الصَّوْتُ يَكُونُ تَارَةً خَفِيفًا وَتَارَةً شَدِيدًا.

その音は時にかすかで, 時に激しい.

تَسَاعٍ [タ-スィウ] 圖 第9番目の.

تَأْسَفُ [タ-アッサファ] 動 (困) يَتَأْسَفُ

أسِفَ (V) 遺憾に思う (... عَنْ ... に対し て).

أَتَأْسَفُ لِأَنِّي حَضَرْتُ مُتَأَخِّرًا. 遅れて申し訳ありません.

◆ تَأْسَفُ 圖 遺憾.

تَسَافُ 圖 申し訳なく思っている.

تَأْسِيسُ [タ-アスィース] 圖 (← أَسَسَ)

設立, 創立.

تَأْسِيسُ الشَّرِكَةِ その会社の設立.

تَأْشِيرَةٌ [タ-アシーラ] 圖 (圖) تَأْشِيرَاتُ

査証, ビザ.

[إِقامَة] تَأْشِيرَةُ دُخُولٍ 入国[滞在]ビザ.

تَأْكُدُ [タ-アッカダ] 動 (困) يَتَأْكُدُ

أكد (V) ①確認する ②確信する (... مِنْ ...).

تَأْكُدُ مِنْ أَنَّ الْأَبْوَابَ مُقْفَلَةً. 扉が閉まっていることを確認しなさい./

تَأْكُدُ مِنْ فَوْزِي فِي الْمُبَارَاةِ. 私はその試合での私の勝利を確信した.

تَأْكِيدُ [タ-アキドゥ] 圖 (← أَكَّدَ) 確認.

تَأْكِيدُ حَجَزِ الرِّحْلَةِ 飛行機の予約確認/

! بِالتَّأْكِيدِ 確かに!, もちろん!

تَالٍ [ターリン] 圖 (圖分) تَلَا 定冠詞が つくと التَّالِي 圖 (تَالِيَةً) 次の, 以下の.

التَّالِيُومُ 次の日/ الصَّفْحَةُ التَّالِيَةُ 次の頁/ بِالتَّالِي 其の結果として.

يَتَأَلَّفُ [タ-アッラファ] 動 (困) يَتَأَلَّفُ (V) 構成されている (... مِنْ ... で).

يَتَأَلَّفُ الْيَابَانُ مِنْ أَرْبَعِ جُزُرٍ رَئِيسِيَّةٍ. 日本は4つの主要な島で成り立っている./

يَتَأَلَّفُ الْمَبْنَى مِنْ ثَلَاثَةِ طَوَائِفٍ. 其の建物 は3階建てです.

تَأْلِيفُ [タ-アリーフ] 圖 (← أَلَفَ 圖) تَأْلِيفُ 著作, 編さん, 構成.

تَأْلِيفُ الْمَوْسُوعَةِ 百科事典の編さん.

تَامٌ [ターンム] 圖 完全な.

بِصُورَةٍ تَامَةٍ 完全な静寂/ هَذُو تَامٌ 完全に.

تَأْمَلُ [タ-アンマラ] 動 (困) يَتَأْمَلُ

أَمَلَ (V) ①凝視する (物・人)を, 見つめる ②熟考する, 瞑想する (... فِي ... を).

تَأْمَلُ الرَّجُلَ 其の男を凝視する/

تَأْمَلُ فِي الْمَسْأَلَةِ [الْمَشْرُوعِ]. 其の問題 [計画]を熟考する.

◆ تَأْمَلُ 圖 凝視, 熟考, 瞑想.

تَأْمِيمُ [タ-アミーム] 圖 (← أَمَّمَ 圖)

تَأْمِيمَاتُ 国有化.

تَأْمِيمُ شَرِكَةِ الْفَطْرِ 其の石油会社の国有化.

تَأْمِينُ [タ-アミーン] 圖 (← أَمَّنَ) ①保険

②保障.

تَأْمِينٌ عَلَى الْحَيَاةِ [الصَّحَةِ] 生命[健康]

تَأْمِينٌ ضِدَّ الْحَرِيقِ [الْحَوَادِثِ] 火災 保険/

引]]/ غُرْفَةُ التَّجَارَةِ 商工会議所。

تَجَاهَ [タイジャーハ] [トゥジャーハ] ① 面して、...に面して、...に直面して。
② 問題に対する反応/ ③ 彼らの対応。
④ 困る/ ⑤ 知らないふりをする。

تَجَاهَلُ [タジャーハラ] ① 無視する(人・物) ② 知らないふりをする。

تَجَاهَلُ الْوَقْعَةَ [الْإِنْذَارَ] 現実[警告]を無視する/
تَجَاهَلَتْ فِي الْحَفْلَةِ. パーティーで彼女は彼を知らないふりをした。

◆ تَجَاهَلُ ① 無視。

تَجَاوَزَ [タジャーワザ] ① 越す、越える(物)。

تَجَاوَزَ الْحُدُودَ [الْعُقَبَاتِ] 境界を越える
[困難を乗り越える] / تَجَاوَزَ سَيَّارَةً. 車を追い越す/
تَجَاوَزَ السَّبْعِينَ مِنْ عُمرِهِ. 彼は年齢が70歳を越えた。

◆ تَجَاوَزَ ① 越えること。

تَجَدَّدَ [タジャッダダ] ① 新しくなる、更新される。

تَجَدَّدَ أَوْرَاقُ الْأَشْجَارِ فِي الرَّبِيعِ. 春に木々の葉は芽ぶく(新しくなる)。

◆ تَجَدَّدَ ① 新しくなること。

تَجْدِيدُ [タジュディードウ] ① 更新、新しくすること。

تَجْدِيدُ الْعَقْدِ [الرَّخْصَةِ] 契約[免許]更新。

تَجْرِبَةٌ [タジュリバ] ① 経験、体験。

① 試み、実験 ② 経験、体験。

قَامَ بِتَجَارِبٍ [أَجْرَى تَجَارِبَ]. 実験をする/
عَلَى سَبِيلِ التَّجْرِيبَةِ 試みに、実験的に/
تَجَارِبَ حَيَاتِهِ 彼の人生経験/
مَرَّ بِتَجَارِبٍ مُرَّةٍ. つらい経験をする。

تَجْرِبِيٌّ [タジュリービー] (圓形 ←) 試みの、試しの、実験の。

أُسْلُوبُ تَجْرِبِيٍّ 実験的方法。

تَجَمُّعٌ [タジャンマア] ① 集まる、集合する。

تَجَمُّعُ النَّاسِ فِي الْمَيْدَانِ. 人々は広場に集まった。

◆ تَجَمُّعٌ ① 集合。

تَجْمِيلٌ [タジュミール] (圓 ←) 美しくすること、美化、美容。

مُسْتَحْضَرَاتُ التَّجْمِيلِ 化粧品。

تَحَنَّبٌ [タジャンナバ] ① 避ける、回避する(人・物)。

تَحَنَّبَ حَرْبًا. 戦争を回避する。

◆ تَحَنَّبٌ ① 回避。

تَجْنِيدٌ [タジュニードウ] (圓 ←) 徴兵、動員。

التَّجْنِيدُ الْإِجْبَارِيُّ 徴兵制(義務的徴兵)。

تَجْهَؤُ [タジャッハザ] ① 装備されている(... で)。

تَجْهَؤُ بِمُعَدَّاتٍ حَدِيثَةٍ. 最新の設備が備わっている。

تَجْهِيْزٌ [タジュヒーズ] (圓 ←) ① 装備すること(...)

で) ②(圖) 裝置, 器具.

تَجْهِيْزُ الْمَكْتَبِ بِكُمْبِيُوْتَرٍ オフィスへのコンピュータの導入/ تَجْهِيْزَاتُ كَهْرَبَائِيَّةٍ 電気器具.

تَجَوُّلٌ [タジャウワラ] 動 (困) يَتَجَوَّلُ

جَالٍ のV) 歩き回る, 周遊する.

تَجَوَّلُ فِي أَحْيَاءِ الْمَدِيْنَةِ. 都市を周遊する.

◆ تَجَوَّلُ 周遊.

تَحْتَ [タフタ] 圖 (圖) عَلَى, فَوْقِ ... の下に.

وَضَعَ مِخْدَةَ تَحْتَ رَأْسِهِ 頭の下に枕を置く/ تَحْتَ إِشْرَافِ الْحُكُوْمَةِ 政府の監督の下で/ تَحْتَ الْمَائِدَةِ テーブルの下から.

تَحَدُّثٌ [タハッタサ] 動 (困) يَتَحَدَّثُ

حَدَثٍ のV) 語る, 話す (... إلى: 人に, ... عَنْ: ... について).

أُرِيدُ أَنْ أَتَحَدَّثَ إِلَيْكَ عَنْ حَيَاتِي. 私はあなたに私の人生についてお話ししたい.

◆ تَحَدَّثُ 話すこと.

تَحَدُّدٌ [タハッタダ] 動 (困) يَتَحَدَّدُ

V) (日程などが)定められる.

لَمْ يَتَحَدَّدْ مُوْعِدُ زِيَارَتِهِ لِلْيَابَانِ بَعْدَ. 彼の日本訪問の日程はまだ決まっていない.

تَحْدِيدٌ [タフディードゥ] 圖 (圖) حَدَّدَ

①(日程などの)決定 ②制限.

تَحْدِيدُ مُوْعِدٍ مَعَهُ 彼に会う約束の日時を決めること/ تَحْدِيدُ السَّعْرِ [الضَّرِيَّةِ] 価格

[税金]の決定/ تَحْدِيدُ الْوَلَادَاتِ 産児制限.

تَحَرُّرٌ [タハッララ] 動 (困) يَتَحَرَّرُ

V) 解放される, 自由になる (... مِنْ: ... から).

قَدْ تَحَرَّرَ الْعِبَادُ بَعْدَ الْحَرْبِ. その戦争後, 奴隷は解放された.

◆ تَحَرَّرَ 解放.

تَحَرُّكٌ [タハッラカ] 動 (困) يَتَحَرَّكُ

حَرَكَ のV) 動く, 動かされる.

تَحَرَّكَ الْقِطَارُ مِنَ الْمَحْطَةِ. 汽車は駅を出発した./ لَا تَتَحَرَّكُ! 動かないで!

تَخْرِيرٌ [タフリール] 圖 (← حَرَّرَ) ①解放 ②編集.

تَخْرِيرُ الْمَجَلَّةِ 奴隷解放/ تَخْرِيرُ التَّخْرِيرِ 雑誌編集/ رَئِيسُ التَّخْرِيرِ 編集長.

تَحْرِيمٌ [タフリーム] 圖 (← حَرَّمَ) 禁止.

تَحْرِيمُ الْخَمْرِ 飲酒の禁止.

تَحْسُنٌ [タハッسانا] 動 (困) يَتَحَسَّنُ

حَسَنٍ のV) 良くなる, 改善される.

كَيْفَ صِحَّتُكَ الْيَوْمَ ؟ - تَحَسَّنْتَ كَثِيرًا. 今日

の具合はどうですか. — とても良くなりました./ تَحَسَّنَتِ الظُّرُوفُ. 状況が改善された.

◆ تَحَسَّنَ 改善.

تَحْسِينٌ [タフスィーン] 圖 (← حَسَّنَ 圖)

(تَحْسِينَاتٌ) 良くすること, 改良, 改善.

تَحْسِينُ مَعِيْشَةِ الْمَوَاطِنِ 国民生活の改善/ ... أَذْخَلَ تَحْسِينَاتٍ عَلَى ... に改良[改善]を加える.

تَحْضِيرٌ [タフディール] 圖 (← حَضَّرَ)

準備, 用意.

تَحْضِيرُ الْأَمْتِحَانِ 試験の準備。

تَحْضِيرِي [タフディーリー] (團形 ←

تَحْضِيرُ) 準備の, 予備の。

مُؤْتَمَرُ تَحْضِيرِي 予備会議。

تُحْفَةٌ [トッフファ] (因) (تُحَفُ) ①骨董

品 ②美術品。

مَتَجَرُّ التُّحَفِ الْقَدِيمَةِ 骨董品屋/

تُحَفٌ فَنِيَّةٌ [تُذْكَارِيَّةٌ] 芸術作品[土産品]。

حَقٌّ يَتَحَقَّقُ [タハッカカ] (動) (困) يَتَحَقَّقُ

のV) 実現される。

تَحَقَّقَتِ الْأَحْلَامُ 彼の夢が実現した。

◆ تَحَقَّقُ (團) 実現されること。

حَقِّقْ [タフキーク] (團) (← حَقَّقْ

تَحْقِيقُ (團) تَحْقِيقَاتُ) ①実現 ②調査。

تَحْقِيقُ الْأَمَالِ 希望を実現させること/

أَجْرَى تَحْقِيقَاتٍ فِي ... に関する調査を
する。

تَحَكَّمَ [タハッカマ] (動) (困) يَتَحَكَّمُ

のV) コントロールする (... فِي ...
を)。

تَحَكَّمَ فِي أَرْفَاعِ الْأَشْعَارِ [حَرَكَاتِهِ] 物

価上昇[その動き]をコントロールする。

◆ تَحَكَّمُ (團) コントロール。

تَحْلِيلُ [タフリール] (團) (← حَلَّلَ) 分析。

تَحْلِيلُ مَاءِ [دَمٍ] 精神分析/

تَحْلِيلُ نَفْسِي 水[血液]の分析。

يَتَحَمَّلُ [タハンマラ] (動) (困) يَتَحَمَّلُ

のV) ①耐える(物に) ②負担する

(物)を)。

تَحَمَّلَ الْحُزْنَ [الْصُعُوبَةَ] 悲しみ[困難]

に耐える/ تَحَمَّلَ الْنَفَقَاتَ 費用を負担す

る/ تَحَمَّلَ الْمَسْئُولِيَّةَ [الْأَغْبَاءَ] 責任[負

担]を負う。

◆ تَحَمَّلُ (團) 耐えること; 負担すること。

تَحَوَّلَ [タハウワラ] (動) (困) يَتَحَوَّلُ

のV) 変化する (... إِلَى ... へ)。

تَحَوَّلَ الْمَاءُ إِلَى بَخَارٍ 水が水蒸気に変化
する。

◆ تَحَوَّلُ (團) 変化。

تَحْوِيلُ [タフウィール] (團) (← حَوَّلَ) 変

化させること, 変換, 転換, 切り替え。

تَحْوِيلُ النُّقُودِ إِلَى الْعُمَلَاتِ الْأَجْنِبِيَّةِ 外

貨への両替/ تَحْوِيلُ مَجْرَى النِّهْرِ 川の流れ
を変えること。

تَحْذِيرُ [タフズィール] (團) (← حَذَّرَ 同

إِنذَارٌ) 警告 (... مِنْ ... についての)。

تَحْيَرُ [タハイヤラ] (動) (困) يَتَحَيَّرُ ①の

V) 困惑する, 途方に暮れる (... فِي ... へ)。

تَحَيَّرْتُ فِي حَلِّ الْمُسْكِلَةِ الصَّعْبَةِ 私

はその難問の解決にとまどった。

تَحِيَّةٌ [タヒーヤ] (因) (← حَيَّا 團

تَحِيَّاتٌ) 挨拶。

تَحِيَّةٌ لَهُ قَدَّمَ 彼に挨拶をする/

أَقَدَّمْتُ لَكُمْ أَجْمَلَ تَحِيَّاتِي 挨拶を申し上

げます。/ تَحِيَّةٌ طَيِّبَةٌ وَبَعْدُ 拝啓<手紙のは

じめに置く表現>/ مَعَ أَطْيَبِ تَحِيَّاتِي 私

の挨拶をそえて<手紙などの結びにそえる>/

بَلَّغْتُ تَحِيَّاتِي إِلَيْهَا 彼女によりしくお伝え

下さい。/ تَبَادَلَا التَّحِيَّاتِ 挨拶を交わす。

تَخْرُجَ [タハッラジャ] 動 (困) **يَخْرُجُ**

خرج (V) 卒業する (... مِنْ / فِي ...)。

خرج (V) 卒業する (... مِنْ / فِي ...)。

◆ **تَخْرُجَ** 男 卒業。

تَخْصِصَ [タハッササ] 動 (困)

خص (V) 専攻する (... فِي ...)。

تَخْصَّصْتُ فِي عِلْمِ الْآثَارِ فِي الْجَامِعَةِ。

私は大学で考古学を専攻した。

◆ **تَخْصِصَ** 男 専攻, 専門。

تَخْصِصَ [タフスィース] 男 (←

خَصَصَ) ①割当て ②設定。

تَخْصِصُ الْمُبَارَاةِ 予算の割当て /

... تَخْصِصُ الزَّمَانِ وَالْمَكَانِ لِ...

めの時間と場所の設定。

تَخْطِطَ [タフティートウ] 男 (←

خَطَّطَ)

خطط, 計画立案。

تَخْطِطُ الْمَدِينِ [الطَّرِيقِ] 都市[道路]計画。

تَخْفِضَ [タフフィードウ] 男 (←

خَفَضَ) 下げる, 値引き。

تَخْفِضُ السَّعْرِ [الضَّرِيَةِ] 値段[税金]を

下げる, 値引き, 店など

で値引きして下さい。

تَخْفِيفَ [タフフィーフ] 男 (←

خَفَّفَ)

تَخْفِيفُ الْعُقُوبَةِ [حِدَةِ التَّوَتْرِ] 罰則の軽減

[緊張の緩和] / تَخْفِيفُ السَّرْعَةِ 速度を落と

すこと。

تَخَلَّصَ [タハッラサ] 動 (困) **يَخْلُصُ**

خلص (V) 脱する, 切り抜ける, 救われる (... مِنْ ... へ)。

تَخَلَّصَ مِنَ الْمَآزِقِ [الْمَرَضِ]。その逆境 [病気]から脱する。

◆ **تَخَلَّصَ** 男 脱却。

تَذِيرَ [タドゥピール] 男 (←

ذَبَّرَ) 男 警告, 措置, 処置。

اتَّخَذَ تَذِيرَاتٍ لِزَمَةٍ لِي... 必要な措置をとる。

تَدَخَّلَ [タダッハラ] 動 (困) **يَتَدَخَّلُ**

دخل (V) 干渉する, 介入する (... فِي ... へ)。

تَدَخَّلَ فِي الشُّؤْنِ الْدَاخِلِيَّةِ。内政干渉する。

◆ **تَدَخَّلَ** 男 干渉, 介入。

تَذَخِّنَ [タドゥヒーン] 男 (←

ذَخَّنَ) 男

تَذَخِّنُ مَضِرٌّ بِالصَّحَةِ。喫煙は健康を害す。

... / التَّدَخِينُ مَمْنُوعٌ [مَمْنُوعٌ التَّدَخِينُ] 禁煙。

تَدْرِبَ [タダッラバ] 動 (困) **يَتَدَرَّبُ**

درب (V) 訓練を受ける, 研修する (... فِي / عَلَى ... へ)。

تَدْرَبُ فِي مَجَالِ الْكُمبيوترِ。コンピューターの研修を受ける。

تَدْرَبُ عَلَى السَّباحَةِ。水泳の練習をする。

تَدْرِيبَ [タドゥリيب] 男 (←

دَرَّبَ) 男 訓練, 研修(させること) (... عَلَى ... へ)。

دَوْرَةُ التَّدْرِيبِ 研修コース/

تَدْرِيبُهُمْ عَلَى اسْتِغْمَالِ الْجِهَازِ 彼らにその機械の使い方を訓練させること/

التَّدْرِيبُ الْمِهْنِيُّ 職業訓練

تَدْرِيجًا [タドリージーヤン] 圖 (回)

(بِالتَّدْرِيجِ) 次第に、徐々に.

تَقَدَّمَتْ قُدْرَتُهُ تَدْرِيجًا. 彼の能力は徐々に進歩した.

تَدْرِيسٌ [タドウリース] 圖 (← دَرَسَ)

教えること, 教育.

تَدْرِيسُ اللُّغَةِ الْعَرَبِيَّةِ アラビア語の教育.

تَدْفَأُ [タダッファア] 圖 (困) يَتَدَفَّأُ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

V) 暖まる.

تَدْفَأُ بِالسَّمْسِ 日光浴をする.

تَدْفئة [タドゥフィア] 図 (← دَفَأَ) 暖める

こと, 暖房.

تَذَكَّرَ [タザッカラ] 圖 (困) يَتَذَكَّرُ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

V) 思い出す, 記憶する (④・⑤を, ... أن ... : ...ということ).

تَذَكَّرَ اسْمَهَا. 彼女の名前を思い出す./

تَذَكَّرَ أَنَّ الْبَابَ مَفْتُوحٌ. その門が開いていることを思い出す.

◆ تَذَكَّرَ 圖 思い出すこと, 記憶すること.

تَذَكِّرة [タズキラ] 図 (圖) تَذَكِّرُ 切符, 券.

تَذَكِّرة لِلطَّائِرَةِ 飛行機[汽車]の切符/

اشْتَرَى تَذَكِّرة الدُّخُولِ. 入場券を買う.

تَذَوَّقَ [タザウワカ] 圖 (困) يَتَذَوَّقُ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

V) (飲食物を) 味わう.

تَذَوَّقَ قَهْوَةً [أَكَلَاتِ عَرَبِيَّةً]. コーヒー[アラブ料理]を味わう.

◆ تَذَوَّقَ 圖 賞味.

تُرَابٌ [トゥラフ] 圖 (圖) تَرَبَانٌ 土, 埃.

تُرَاثٌ [トゥラース] 圖 遺産.

وَرِثَ التُّرَاثَ. 遺産を相続する.

يَتَرَاَجِعُ [タラージャア] 圖 (困) تَرَاَجِعُ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

◆ تَرَاَجِعُ 圖 後退, 退却, しりごみ.

رَكَمَ يَتَرَاكُمُ [タラーカマ] 圖 (困) تَرَاكُمُ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

رَاخٌ يَتَرَاوُحُ [タラーワハ] 圖 (困) يَتَرَاوُحُ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

動詞>) 翻訳する, 通訳する.

تَرْجَمَ هَذِهِ النُّصُوصَ إِلَى اللُّغَةِ الْعَرَبِيَّةِ.

この文章をアラビア語に翻訳する./

تَرْجَمَ الْكِتَابَ إِلَى عِدَّةِ لُغَاتٍ أجنبية.

その本は数カ国語に翻訳された.

تَرْجُمان [トゥルジュマーン] 男 (困)

تَرْجِمْ 同 (مُتَرْجِمٌ) 翻訳者, 通訳者.

تَرْجَمَةٌ [タルジャマ] 因 (← تَرْجَمَ 困)

تَرْجِمْ ①翻訳, 通訳 ②伝記.

كَتَبَ تَرْجَمَةَ حَيَاتِهِ 同時通訳/ ترجمۀ فوریه

彼の伝記を書く.

تَرَدَّدَ [タラッダダ] 動 (困 يَتَرَدَّدُ の

V) ①躊躇する (... في ...に) ②度々行く

(... على / إلى ...へ).

تَرَدَّدَ فِي الدَّهَابِ إِلَى مِصْرَ.

を躊躇する/! تَرَدَّدَ لَا 躊躇するな!/

تَرَدَّدَ إِلَى الْمَسْرَحِ.

◆ تَرَدَّدَ 困 躊躇.

تَرَقَّبَ [タラッカバ] 動 (困 يَتَرَقَّبُ

رَقَبَ の V) 期待する (●を), 待ち伏せる

(△を).

تَرَقَّبَ رِسَالَةً مِنْهُ.

結果[機会] تَرَقَّبَ نَتِيجَةً [فُرْصَةً].

تَرَقَّبَ عَدُوَّهُ 敵を待ち伏せする.

◆ تَرَقَّبَ 困 期待, 待ち伏せ.

تَرَكَ [タラカ] 動 (困 يَتْرُكُ) ①(場所を)

去る ②残す, 捨てる (△・●を) ③...

したままにする(目的補語/未完了形を伴う).

تَرَكَ الْمَدِينَةَ [الشَّرِكَةَ]. 町を去る[会社を

辞める]/ تَرَكَ صَدِيقَهُ [الْعَادَةَ]. 友達[その

習慣]を捨てる./ تَرَكَ نَزْلَهُ كَمَا يَحِبُّ. 好き

なようにさせる./ تَرَكَ الْأَبَابَ مَفْتُوحًا. 扉を

開けたままにする./ أَتْرَكْنِي وَشَأْنِي 私を自

由にさせて下さい.

◆ تَرَكَ 困 残すこと; 去ること.

رَكَزَ يَتَرَكُزُ [タラッカザ] 動 (困 يَتَرَكُزُ

の V) (関心などが)集中する (... عَلَى ...

に).

تَرَكَزَ أَهْتِمَامُهُ [الْفَقْشُ] عَلَى ...

[その議論]は...に集中した.

◆ تَرَكَزَ 困 集中.

تَرْكِيبٌ [タルキープ] 男 (← رَكَّبَ 困

تَرْكِيبَاتٍ) ①搭載 ②組立て ③構造.

تَرْكِيبُ الْمَحْرُكِ エンジンの搭載, エンジン

の組立て/ تَرْكِيبُ الْجُمْلَةِ その文の構造.

تَرْكِيزٌ [タルキーズ] 男 (← رَكَزَ 困) (関心な

どを)集中させること, 集中.

تَرْكِيزُ الْفِكْرِ 思考を集中させること/

فِي الْمَدِينَةِ تَرْكِيزُ هَائِلٍ لِلسَّكَّانِ.

その都市

には人口が過度に集中している.

تَرْكَةُ [タリカ] 因 (困 تَرَكَاتٌ) 遺産.

تَرَكَ تَرْكَةً لِأَوْلَادِهِ. 子供たちに遺産を残す.

يَا تُرَى [ヤー・トゥラー] ...かしら, ...でしょうか(後ろに疑問文

がくる).

تُرَى [يَا تُرَى] هَلِ الْأَسْتَاذُ مِنْ مِصْرَ.

その教授はエジプト出身でしょうか./ تُرَى مَتَى يَأْتِي الضَّيْفُ. お客はいつ来るの

かしら。

تَزَايَدَ [タザーヤダ] 動 (困) يَتَزَايَدُ の ZAD

VI (次第に)増加する。

قَدْ تَزَايَدَ عَدَدُ سُكَّانِ الْمَدِينَةِ تَزَايَدًا كَبِيرًا.

町の人口は急激に増加した。

◆ تَزَايَدَ 増加。

تَزَحَلَقَ [タザフラカ] 動 (困) يَتَزَحَلَقُ

زَحَلَقَ <4語根動詞>のII (雪や氷の上を)

滑る。

تَزَحَلَقَ عَلَى الْجَلِيدِ [التَّلَجِ] スケート

[スキー]をする / مَيِّدَانُ التَّزَحَلَقِ スケート

リンク。

◆ تَزَحَلَقَ 増 スキー、スケート。

تَزَوَّجَ [タザウワジャ] 動 (困) يَتَزَوَّجُ

زَوْجَ のV 同根 زَوَّجَ 結婚) 結婚する

(...: على / ب / مِنْ ...).

. تَزَوَّجَ مِنْ أَلْبَتِ. その娘と結婚する。

能分 結婚した、既婚の。

تَزَوَّدَ [タザウワダ] 動 (困) يَتَزَوَّدُ

ZOD のV 供給される、備えられる (...: ب ...).

. تَزَوَّدَ بِأَطْعَمَةٍ. 食物が供給される。

◆ تَزَوَّدَ 供給されること。

تَزَوَّدَ [タズウィードウ] 動 (← زَوَّدَ) 供

給(<属格>への, ...: ب ...).

تَزَوَّدَ الْيَابَانُ بِالنَّفْطِ 日本への石油の供給。

تَزَوَّرَ [タズウィール] 動 (← زَوَّرَ) 偽造。

تَزَوَّرَ الْمُسْتَنْدَاتِ [الْعُمَلَةُ] 文書[貨幣]の

偽造。

تَسَاءَلَ [タサーアラ] 動 (困) يَتَسَاءَلُ

VI 自問する (... عَنْ / <疑問詞>: ...

について, ...かどうか)。

. تَسَاءَلَ عَمَّا يَجِبُ أَنْ يَفْعَلَهُ.

を自問する / أَنَا سَعِيدٌ أَمْ لَا.

私は自分が幸福かどうか自問した。

◆ تَسَاءَلَ 自問。

تَسَابَقَ [タサーバカ] 動 (困) يَتَسَابَقُ

سَبَقَ のVI 競い合う。

. تَسَابَقَ الْفَرِيقَانِ. 2つのチームが競い合う。

تَسَاقَطَ [タサーカタ] 動 (困) يَتَسَاقَطُ

سَقَطَ のVI (雪、葉などが)徐々に落ちる。

. تَسَاقَطَتِ أَوْزَانُ الشَّجَرِ. 木々の葉が落ち

た。 / تَسَاقَطَ الشَّعْرُ. 髪の毛が徐々に抜けた。

◆ تَسَاقَطَ 徐々に落ちること。

تَسَبَّبَ [タサツババ] 動 (困) يَتَسَبَّبُ

سَبَّ のV (....: فِي ...) 引き起こす (...: فِي ...).

. تَسَبَّبَ فِي حَدَثٍ. 事件を引き起こす。

تَسْجِيلٌ [タスジール] 動 (← سَجَّلَ) 圓

تَسْجِيلَاتٌ 記録、録音、登録。

تَسْجِيلُ أَسْمَائِهِمْ 彼らの氏名の登録 /

شَرِيطُ [رَقْمٌ] التَّسْجِيلِ 録音テープ[登録

番号] / آلة التَّسْجِيلِ テープレコーダー。

تِسْعَةٌ [ティスア] (数字の)9 (女性名詞とと

もに使われる場合 9).

1. 9 تِسْعَ / 90 تِسْعُونَ / 19 تِسْعَةَ عَشَرَ.

تَسَلَّقَ [タサツラカ] 動 (困) يَتَسَلَّقُ

のV (山などに)登る。

. تَسَلَّقَ جِبَالَ إِفْرِسْتِ. エベレストに登る。

◆ تَسَلَّقَ 登山、能分 مُتَسَلِّقٌ 登山家。

ت

تسلم

تَسَلَّمَ [タサツラマ] 動 (困) يَتَسَلَّم (困)
 のV) 受け取る(物を)。

تَسَلَّمْتُ رِسَالَتَكَ أَمْسَ . 私はある日の手紙をきのう受け取りました。

◆ تَسَلَّمَ 受領。

تَسْلِيم [タスリーム] 動 (← سَلَّمَ) ①引渡し、配達 ②挨拶すること (... عَلَى :人へ)。
 تَسْلِيمِ الْبَضَاعَةِ لَهُ 彼への商品の引渡し/
 التَّسْلِيمِ عَلَيْهِ 彼への挨拶。

تَسْهِيل [タスヒール] 動 (← سَهَّلَ) ①容易にすること、便宜 ②(通常 國で)設備。
 قَدَّمْ لَهُ تَسْهِيلَاتٍ 彼に便宜を与える/
 تَسْهِيلَاتِ النَّقْلِ 輸送設備。

تَسْوِيَةٌ [タスウィヤ] 因 (← سَوَّى) ①平らにすること ②解決、調整。
 تَسْوِيَةُ الْأَرْضِ 地面を平らにすること/
 تَسْوِيَةُ الْمُسْكِةِ その問題の解決。

تَشَاوُم [タシャーウム] 動 (← تَشَاءَمَ) ①
 تَشَاوُل 樂觀論 悲觀論, ベシミズム。

② تَشَاءَمَ 悲觀的な; 悲觀論者。

تَشَابَه [タシャーバハ] 動 (困) يَتَشَابَهُ
 شَبَه ① (困) تَشَابَهُ ② (困) تَشَابَهُ ③ (困) تَشَابَهُ
 のVI) (2つ・2人が)互いに似る。

تَشَابَهَ الْأَخَوَانِ 彼の兄弟は似ている。

◆ تَشَابَه 類似。

تَشَاجَرُ [タシャージャラ] 動 (困) يَتَشَاجَرُ
 شَجَرَ のVI) ①(2人以上が)けんかする ②けんかをする (... مَعَ :...と)。
 تَشَاجَرُ الرَّجُلَانِ 2人の男がけんかした。/

تَشَاجَرَتْ مَعَ زَوْجِهَا 彼女は夫とけんかした。

◆ تَشَاجَرُ けんか。

تَشَاوَرُ [タシャーワラ] 動 (困) يَتَشَاوَرُ
 شُور のVI) ①相談し合う ②相談する
 (... مَعَ :...と, ... فِي :...について)。

تَشَاوَرْنَا مَعًا فِي الْمُسْكِةِ 私たちはみんなでその問題について相談した。

◆ تَشَاوَرُ 協議。

تَشَجُّع [タシャツジャア] 動 (困) يَتَشَجُّعُ
 شَجْعَ のV) 勇気づけられる (... عَلَى :...する上で)。

تَشَجَّعْتُ عَلَى مُوَاصَلَةِ الْعَمَلِ 私には仕事を続ける勇気が湧いてきた。

◆ تَشَجُّع 勇気づけられること。

تَشْجِيعُ [タシュジュー] 動 (← شَجَّعَ) ①
 鼓舞、激励、声援 ②助長、促進。

تَشْجِيعُهُ عَلَى إِمْتَامِ الْعَمَلِ 仕事を完結させるよう彼を激励すること/

تَشْجِيعُ الصَّنَاعَةِ 産業の促進。

تَشْرِينُ الْأَوَّلُ [ティシュリーヌ・ル・ア
 ウウル] 國 10月(シリア暦)。

تَشْرِينُ الثَّانِي [ティシュリーヌ・サ
 ーニー] 國 11月(シリア暦)。

تَشْغِيلُ [タシュギール] 動 (← شَغَلَ)
 ①作動させること、運用 ②雇用。

تَشْغِيلُ آلَاةٍ [أَلَمَالِ] 機械の作動[お金の運用]/
 تَشْغِيلُ الْمُوظَّفِينَ الْجَدِيدِ 新入社員
 の雇用。

تَشَكَّلَ [タシヤッカラ] 動 (困) **يَتَشَكَّلُ**

شَكْلَ のV 同根 **شَكْلَ** 形 形成される。

تَشَكَّلَتِ اللُّجْنَةُ 委員会が設置された。

◆ **تَشَكَّلَ** 男 形成されること。

تَشْكِيلَ [タシュキール] 男 (← **شَكَّلَ** 男)

(**تَشْكِيْلَات**) ①形成, 組立て ②母音記号をつけること。

[**اللُّجْنَةُ**] **تَشْكِيلُ الْحُكُومَةِ** 政府[委員会]

の設立/**تَشْكِيلُ الْجُمْلَةِ** その文に母音符号をつけること。

تَصْحِيحَ [タスヒーフ] 男 (← **صَحَّحَ**) 訂

正, 正しくすること。

تَصْحِيحُ أَخْطَاءٍ 間違いの訂正。

تَصَدَّقَ [タサッタカ] 動 (困) **يَتَصَدَّقُ**

صَدَقَ のV 同根 **صَدَقَهُ** 布施) 施しをする

(... **بِ** 人, ... **بِ** 物を)。

تَصَدَّقَ عَلَى الْفُقَرَاءِ بِالْمَالِ وَالطَّعَامِ 貧しい人々にお金と食物を与える。

◆ **تَصَدَّقَ** 男 喜捨。

تَصْدِيرَ [タスディール] 男 (← **صَدَّرَ** 男)

إِسْتِيرادَ 輸入) 輸出。

تَصْدِيرُ السَّيَّارَاتِ 自動車の輸出。

تَصْدِيقَ [タスディーク] 男 (← **صَدَّقَ**)

①信じること ②認証(... **عَلَى** ...の)。

تَصْدِيقُ قَوْلِهِ 彼の言葉を信じること/

سَرِيعُ التَّصْدِيقِ 信じやすい/

التَّصْدِيقُ عَلَى تَوْقيعه 彼の署名は本物だと認証すること。

تَصَرَّفَ [タサッラファ] 動 (困) **يَتَصَرَّفُ**

صَرَفَ のV) ①振舞う ②自由に使う

(... **بِ** ...を)。

تَصَرَّفَ كَمَا يَشَاءُ 好きなように振舞う/

تَصَرَّفَ بِمَبْلَغٍ ضَخْمٍ 大金を自由に使う。

تَصَرَّفَ [タサッルフ] 男 (← **تَصَرَّفَ**

男 (**تَصَرُّفَات**) ①行動, 振舞い ②自由裁量。

تَصَرَّفَ غَيْرُ إِنْسَانِيٍّ 非人道的な振舞い/

وَضَعَ الْمَالَ تَحْتَ تَصَرُّفِهِ そのお金を彼が自由に使えるようにしておく。

تَضْرِيحَ [タスリーフ] 男 (← **صَرَّحَ** 男)

(**تَضْرِيحَات**, **تَضَارِيحَ**) ①声明 ②申告

(... **بِ** ...の) ③許可(... **بِ** ...の)。

أَذْلَى بِتَضْرِيحٍ 声明を発表する/

تَضْرِيحُ جُمْرُكِيٍّ 税関申告/

تَضْرِيحُ بِالذَّخْلِ 所得申告/

تَضْرِيحُ بِالْمُرُورِ 通行許可。

تَصْمِيمَ [タスミーム] 男 (← **صَمَّمَ** 男)

(**تَصْمِيمَات**) ①設計, デザイン ②決心

(... **عَلَى** ...しようとする)。

سَيَّارَةٌ جَدِيدَةٌ التَّصْمِيمِ 新しいデザインの

自動車/**تَصْمِيمُ الْبِنَاءِ** その建物の設計/

تَصْمِيمُهُ عَلَى مُتَابَعَةِ دِرَاسَتِهِ 勉学を続けようとする彼の決心。

تَصَوَّرَ [タサウワラ] 動 (困) **يَتَصَوَّرُ**

صور のV) 想像する, 思い描く(物)。

تَصَوَّرَ مُسْتَقْبَلَهُ 自分の未来を思い描く/

شَيْءٌ لَا يَتَصَوَّرُهُ الْعَقْلُ 想像を絶すること。

◆ **تَصَوَّرَ** 團 想像.

تَصَوِّتَ [タスウィートウ] 團 (← **صَوَّتَ**)
投票.

... への投票が行われる / **إِمْتَنَعَ عَنِ التَّصَوِّتِ** 投票を棄権する.

تَصَوَّرَ [タスウィール] 團 (← **صَوَّرَ**) 撮影, コピーすること.

مَنْعُوعُ التَّصَوُّيرِ カメラ / **أَلَّةُ تَصَوُّيرٍ** 撮影禁止 / **تَصَوُّيرُ الْمُسْتَنْدَاتِ** 書類のコピー.

تَضَحَّى [タドゥヒヤ] 団 (← **ضَحَّى**) 犠牲にすること (... **بِ** ...を).

بِالتَّضَحِّيَةِ بِحَيَاتِهِ 自分の命を犠牲にして.

يَتَضَمَّنُ [タダンマナ] 動 (困 **يَتَضَمَّنُ**)
含む (⊕) (V).

يَتَضَمَّنُ التَّقريرُ نَتائِجَ الأَبْحَاثِ レポートにはその調査の結果が含まれている.

◆ **تَضَمَّنَ** 團 含有.

تَطَبَّقَ [タトゥビーク] 團 (← **طَبَّقَ**) 適用, 応用 (... **عَلَى** ...への).

تَطَبِيقُ النِّظَرِيَّةِ عَلَى التَّعْلِيمِ その理論の教育への適用.

يَتَطَلَّبُ [タタツラバ] 動 (困 **يَتَطَلَّبُ**)
要する, 必要とする (⊕) (V).

يَتَطَلَّبُ هَذَا الْعَمَلُ التَّفَكِيرَ [وَقْتًا طَوِيلًا] この仕事は思慮[長い時間]を要する.

يَطْلَعُ [タタツラア] 動 (困 **يَتَطَّلِعُ**)
① 待ち望む, 追い求める ② 見つめる

(... **إِلَى** ...を).

يَطْلَعُ إِلَى الْمُسْتَقْبَلِ 未来を待ち望む /

يَطْلَعُ عَلَى وَجْهِهَا 彼女の顔を見つめる.

◆ **يَطْلَعُ** 團 待ち望み; 見つめること.

تَطَوَّرَ [タタウウル] 團 (← **تَطَوَّرَ**) 発展.

تَطَوَّرَ اِقْتِصَادِي 経済発展.

يَطْوَغُ [タタウワア] 動 (困 **يَطْوَغُ**)
の V) 志願する, ボランティア活動をする
(... **لِ** ...の).

يَطْوَغُ فِي الْجَيْشِ 軍に志願する /

يَطْوَغُ لِيَخْدُمَةِ الْمُتَضَرِّرِينَ 被災者救済のためにボランティア活動をする.

◆ **يَطْوَغُ** 團 志願.

يَتَظَاهَرُ [タザーハラ] 動 (困 **يَتَظَاهَرُ**)
の VI) ① ふりをする (... **بِ** : <名詞> の, ... **بِأَنَّ** ...である) ② デモ行進する.

يَتَظَاهَرُ بِأَنَّهُ لَا يَعْرِفُ ذَلِكَ それを知らない
ふりをする / **يَتَظَاهَرُ بِالْغَضَبِ** 怒ったふりをする /
يَتَظَاهَرُ الطُّلَابُ فِي شَارِعِ الْمَدِينَةِ 学生たちは町の大通りでデモ行進をした.

◆ **يَتَظَاهَرُ** 團 ふりをする, **تَظَاهَرَةٌ** 団
デモ行進.

يَتَعَادَلُ [タアーダラ] 動 (困 **يَتَعَادَلُ**)
の VI) (2つ以上の力が) 均衡する, (スポーツ
の試合で) 引き分ける.

يَتَعَادَلُ الْقُوَى بَيْنَ الدُّوَلِ 国々の間の力が均衡する. / **يَتَعَادَلُ الْفَرِيقَانِ** 両チームが引き分ける.

◆ **يَتَعَادَلُ** 團 均衡, 引き分け.

يَتَعَارَفُ [タアーラファ] 動 (困 **يَتَعَارَفُ**)

عَرَفَ (VI) お互いに知り合う。

تَعَارَفَ الرَّجُلَانِ هُنَاكَ. 2人の男がそこで

知り合った。

◆ تَعَارُفَ 團 知り合うこと。

عَقَدَ يَتَعَاوَدُ [タアーカタ] 團 (困) يتعاقد

のVI) ①相互に契約する ②契約する

(...مَعَ...と, ...عَلَى...について)。

تَعَاقدَتِ الشَّرْكَتانِ. 両社は契約を結んだ。/

تَعَاقدَ مَعَ الْوِزَارَةِ عَلَى تَنْفِيزِ الْمَشْرُوعِ.

プロジェクトの実施についてその省庁と契約

を結ぶ。

تَعَالَ [タアーラ] 團 ①こちらに来なさい

②(一緒に)行きましょう ③...しましょう

(く未完了形・短形)を伴う) (團 ← تَعَالَى これ

は対象が男性単数の場合。話す対象によって

次のように語尾を変える。女性単数: تَعَالِي,

双数: تَعَالَا, 複数: تَعَالُوا)。

تَعَالَ هُنَا. ここに来なさい。/

تَعَالَ إِلَى بَيْتِي غَدًا. あす私の家に来なさい。

تَعَالَ مَعِيَ إِلَى السُّوقِ. 私と市場へ行

きましょう。/ تَعَالَ نَلْعَبْ كُرَةَ الْقَدَمِ. さあ

サッカーをしましょう。

تَعَالَى [タアーラー] 團 (困) يَتَعَالَى

のVI) 気高い, 至高である。

تَعَالَى اللَّهُ 至高なる神(アッラー)。

تَتَعَامَلُ [タアーマラ] 團 (困) يتعامل

のVI) ①相互に取引をする ②対処す

る, 接する(...مَعَ...に)。

تَتَعَامَلُ التَّاجِرَانِ. 2人の商人が取引した。/

تَتَعَامَلُ مَعَهَا بِلُطْفٍ. 彼女に優しく接する。

◆ تَتَعَامَلُ 團 相互取引; 対処。

تَتَعَاوَنُ [タアーワナ] 團 (困) يتعاون

のVI) ①協力し合う ②協力する(...مَعَ...と,

...في...の面で)。

تَتَعَاوَنُ الدُّوَلُ الْعَرَبِيَّةُ فِي حِمَايَةِ الْبَيْئَةِ.

アラブ諸国は環境保護で協力し合った。/

تَتَعَاوَنُ مَعَ الشَّرِكَةِ فِي إِنتَاجِ الطَّائِرَةِ.

航空機生産でその会社と協力する。

تَتَعَاوَنُ [タアーウン] 團 (← تَتَعَاوَنُ) 協

力。

اِتِّتَعَاوَنَ الدُّوَلِيَّ [الدُّوَلِيَّ] 国際協力。

تَتَعَايَشُ [タアーヤシャ] 團 (困) يتعايش

のVI) 共存する。

تَتَعَايَشُ الرِّأْسَالِيَّةُ وَالشُّعُوبِيَّةُ. 資本主義

と共産主義が共存する。

◆ تَتَعَايَشُ 團 共存。

تَتَعَبُ [タイバ] 團 (困) يتعب

になる(...مِنْ...に)。

تَتَعَبْتُ كَثِيرًا. 私はとても疲れた。/

تَتَعَبُ مِنْ حَيَاةِ الْمَدِينَةِ. 都市の生活がいや

になる。

تَتَعَبُ [タアブ] 團 (困) يتعب

شَعَرَ بِتَتَعَبٍ شَدِيدٍ. 激しい疲労を感じる。

تَتَعَبَانِ [タアバーン] 團 疲れた。

هَلْ أَنْتَ تَتَعَبَانِ? お疲れですか。

تَتَغَيَّرُ [タアビール] 團 (← تَغَيَّرَ) 表現。

تَتَغَيَّرُ 表現。

تَتَغَيَّرُ آخَرُ التَّغْيِيرُ عَنِ الْمَشَاعِيرِ 感情表現/

換言すれば、

تَعَجَّبَ [タアッジャバ] 動 (困) **يَتَعَجَّبُ** (困)
عَجَبَ のV 驚嘆する (... مِنْ: ...に)。

彼言葉に驚く。 **تَعَجَّبَ مِنْ أَقْوَالِهِ**。

◆ **تَعَجَّبَ** 圓 驚嘆。

تَعَدَّلَ [タアディール] 圓 (← **عَدَلَ** 圓)
تُعَدِّلَات (修正, 変更, 改正。

تُعَدِّلُ الدُّسْتُورَ [أَلْقَانُون] 憲法[法律]改正/
... أَذْخَلَ تَعْدِيلَاتٍ عَلَى ... 修正を加える/
تَعْدِيلُ وَزَارِيَّ 内閣改造。

تَعَرَّضَ [タアッラダ] 動 (困) **يَتَعَرَّضُ**
عَرَضَ のV さらされる (... ل: ...に)。

危険[太陽の光]にさらされる。
تَعَرَّضَ لِلْخَطَرِ [لِنُورِ الشَّمْسِ]。

◆ **تَعَرَّضَ** 圓 さらされること。

تَعَرَّفَ [タアッラファ] 動 (困) **يَتَعَرَّفُ**
عَرَفَ のV 知り合いになる, 知ようになる
(... عَلَى: 人・物と)。

私はあなたとお知り合いになりたいのですが。
أُرِيدُ أَنْ أَتَعَرَّفَ عَلَيْكَ。

◆ **تَعَرَّفَ** 圓 知ようになること。

تَعْرِيفَةٌ [タアリーファ] **تَعْرِيفَةٌ** [タアリー
ファ] 因 関税 (= **تَعْرِيفَةُ جُمُكِيَّةٍ**)。

関税引き上げ **زِيَادَةُ تَخْفِيفُ** [التَّخْفِيفُ]
[引き下げ]。

تَعْرِيبٌ [タアリーブ] 圓 (← **عَرَّبَ**) アラ
ビア化, アラビア語化。

その本のアラビア語への翻訳。
تَعْرِيبُ الْكِتَابِ。

تَعْرِيفٌ [タアリーフ] 圓 (← **عَرَّفَ** 圓)
تَعَارُفٌ (知らせること, 紹介(「属
格」に, ... بِ: ...を)。

تَعْرِيفُ الشُّعْبِ بِالْحَقِيقَةِ その事実を国民
に知らせること / **التَّعْرِيفُ بِنَفْسِهِ** 自己紹介/
بِطَائِقَةِ التَّعْرِيفِ 身分証明書。

تَعَزُّزٌ [タアズィーズ] 圓 (← **عَزَّزَ** 圓)
تُعْزِزَات (強化。

تُعْزِزُ عِلَاقَاتِ اقْتِصَادِيَّةٍ 経済関係の強化。

تَعَشَّى [タアッシャヤー] 動 (困) **يَتَعَشَّى**
عَشَا のV 同 **أَلْعَشَاءُ** 夕食をとる。

夕食 **هَلْ تَعَشَيْتَ ؟** - لا, **لَمْ أَتَعَشَّ بَعْدُ**。
はお済みですか。—いいえ, まだです。

◆ **تَعَشَّى** 圓 夕食をとること。

تَعَطَّلَ [タアッタラ] 動 (困) **يَتَعَطَّلُ**
عَطَلَ のV ①故障する ②失業する。

تَعَطَّلَتِ الآلَةُ その機械が故障した。/

تَعَطَّلَتِ حَرَكَةُ الْمُرُورِ 交通が麻痺した。/

تَعَطَّلَ عَنِ الْعَمَلِ 彼は職を失った。

◆ **تَعَطَّلَ** 圓 故障。

تَعَلَّقَ [タアッラカ] 動 (困) **يَتَعَلَّقُ** (困)
V 関係がある (... بِ: ...と), 結ばれている。

これはその問題と関係がない。/ **فِيمَا يَتَعَلَّقُ بِ...** に関
しては。

تَعَلَّمَ [タアッラマ] 動 (困) **يَتَعَلَّمُ** (困)
のV 学ぶ (物・事)。

どこでアラビア語を学びましたか。
أَيْنَ تَعَلَّمْتَ اللُّغَةَ الْعَرَبِيَّةَ ؟

◆ **تَعْلَمُ** 團 学習。

تَعْلِيْقُ [タアリーク] 團 (← عَلَقَ 團

تَعْلِيْقَاتُ , تَعْلِيْقٌ) ①解説, コメント
(...:...への) ②吊るすこと。

تَعْلِيْقُ عَلَى الْأَنْبَاءِ ニュース解説/

بِدُونِ تَعْلِيْقٍ ノーコメント。

تَعْلِيْمُ [タアリーム] 團 (← عَلَّمَ 團

تَعْلِيْمَاتُ ①教育 ②指示, (團
で)指導。

تَعْلِيْمُ ابْنَيْي [جَامِعِي] 初等[大学]教育/

وَزَارَةُ التَّعْلِيْمِ 教育方法/ **أُسْلُوبُ التَّعْلِيْمِ**

文部省/ **تَعْلِيْمَاتُ الطَّبِيْبِ** 医者の指示。

تَعْلِيْمِي 教育上の。

عَهْدٌ يَتَعَهَّدُ [タアッハダ] 團 (困 **يَتَعَهَّدُ**

のV) 誓約する, 誓う (...:...することを)。

أَتَعَهَّدُ بِأَنِّي لَنْ أَكْرُرَ الْخَطَأَ مَرَّةً أُخْرَى.

私は二度とその誤りをしないことを誓う。

◆ **تَعَهَّدُ** 團 誓約。

تَعَوَّدَ [タアウワダ] 團 (困 **يَتَعَوَّدُ** の

V) 慣れる (...:...に)。

تَعَوَّدَ عَلَى أَنْ يَسْتَيْقِظَ مُبَكَّرًا
のに慣れる。/

تَعَوَّدْتُ عَلَى أَعْمَالِي الْجَدِيدَةِ.
私は新しい仕事に慣れた。

◆ **تَعَوَّدُ** 團 慣れること。

تَعْوِيْضُ [タアウィードウ] 團 (← عَوَّضَ 團

تَعْوِيْضَاتُ) 償い, 補償, 弁償 (...:...
...に対する)。

تَعْوِيْضُ عَنِ الْخَسَارَةِ 損害に対する補償。

تَعْيِيْنُ [タアイン] 團 (← عَيَّنَ) 任命, 指
名, 特定。

... **تَعْيِيْنُ سَاعَةِ [مَوْعِدٍ]** لِ... 日

時]の指定/ **تَعْيِيْنُهُ فِي مَنْصِبِ الزَّوْرِ** 彼を
大臣に任命すること。

تَغْدَى [タガッダー] 團 (困 **يَتَغْدَى** غَدًا

のV 同 **تَنَاوَلَ الْغَدَاءَ**) 昼食をとる。

تَغْدَيْنَا مَعَهُ فِي الْمَطْعَمِ.
私たちは彼とレ
ストランで昼食をとった。

◆ **تَغْدُ** 團 昼食をとること。

تَغْذِيَّةُ [タグズィヤ] 団 (← غَذَى) 栄養。

سُوءُ التَّغْذِيَّةِ 栄養失調。

تَغْلَبُ [タガッラバ] 團 (困 **يَتَغْلَبُ**

のV) 圧倒する, 克服する (...:...
人物を)。

تَغْلَبُ عَلَى خَصْمِهِ. ライバルを圧倒する/

تَغْلَبُ عَلَى الْمَصَاعِبِ [الْحُزَنِ]. 困難[悲

しみ]を克服する/ **تَغْلَبُ عَلَيَّ النَّعَاسُ.** 私

は眠気に襲われた。

◆ **تَغْلَبُ** 團 克服。

تَغْيِبُ [タガイヤバ] 團 (困 **يَتَغْيِبُ** غَابَ

のV) 欠席する (...:...を)。

تَغْيَبُ عَنِ الْمَدْرَسَةِ. 学校を休む/

تَغْيَبُ عَنِ التَّصْوِيْتِ. 投票を棄権する。

◆ **تَغْيِبُ** 團 欠席。

تَغْيَرُ [タガイヤラ] 團 (困 **يَتَغْيَرُ** غَارَ

V) 変わる, 変化する。

تَغْيَرَتِ الْمَدِيْنَةُ تَغْيَرًا كَامِلًا.
その町はすっ
かり変わってしまった。

◆ **تَغْيَرُ** 変化する。

تَغْيِيرُ [タグイール] 男 (← **غَيَّرَ** 男)

(**تَغْيِيرَات**) 変えること, 変更, 変革。

تَغْيِيرُ السَّرْعَةِ 速度の切り換え/

تَغْيِيرُ الْمَلَابِسِ 衣服を着替えること。

فَالٌ يَتَفَاءَلُ [タファアーアラ] 動 (困) **يَتَفَاءَلُ**

のVI) 楽観する (... **ب** : ...を)。

أَتَفَاءَلُ بِقُرْبِ أَنْتِهَاءِ الْحَرْبِ 私はその戦争の終わりが近いと楽観している。

◆ **التَّفَاوُلُ** 男 楽観主義。

(能分) **مُتَفَائِلٌ** 楽観的な; 楽観主義者。

تَفَاحٌ [トウファーフ] 男 (**تَفَاحَةٌ** -

個のりんご) (集) りんご。

تَفَاهَمَ [タファアーハマ] 動 (困) **يَتَفَاهَمُ**

のVI) 理解し合う (... **مَعَ** : ...と)。

تَفَاهَمَ مَعَ جِيرَانِهِ 隣人たちと理解し合う。

◆ **تَفَاهَمَ** 男 相互理解。

يَتَفَاوَضُ [タファアーワダ] 動 (困) **يَتَفَاوَضُ**

のVI) 交渉する (... **مَعَ** : ...と)。

تَفَاوَضَ مَعَ الْحُكُومَةِ 政府と交渉する。

◆ **تَفَاوَضَ** 男 交渉すること。

تَفَتَّحَ [タファアッタハ] 動 (困) **يَتَفَتَّحُ**

のV) (花などが) 開花する。

تَفَتَّحَتْ أَزْهَارُ الْوَرْدِ فِي الْحَدِيقَةِ 庭のバ

ラの花が咲いた。

◆ **تَفَتَّحَ** 男 開花。

تَفْتِيشٌ [タフティーシュ] 男 (← **فَتَّشَ**)

探すこと (... **عَنْ** : ...を), 検査, 調査。

تَفْتِيشُ الْمَنَازِلِ [الْحَوَائِجِ] 家宅搜索[所

持品検査]/ **التَّفْتِيشُ عَنِ الرَّجُلِ الْمَقْشُودِ**

行方不明の男の搜索/ **أَجْرَى تَفْتِيشًا** 搜索する, 検査する。

تَفَرَّجَ [タファアツラジャ] 動 (困) **يَتَفَرَّجُ**

のV) 見て回る, 見物する (... **عَلَى** : ...を)。

تَفَرَّجَ عَلَى بَضَائِعَ 商品を見てまわる/

تَفَرَّجَ عَلَى الْمَدِينَةِ 町を見物する。

◆ **تَفَرَّجَ** 男 見物。

تَفْسِيرٌ [タフスィール] 男 (← **فَسَّرَ** 男)

(**تَفَاسِيرُ**) 説明, 解説, (コーランの) 注釈。

تَفْسِيرُ الْقُرْآنِ 法律の解釈/ **تَفْسِيرُ الْفَانُونِ**

コーランの注釈。

تَفْصِيلٌ [タフスィール] 男 (← **فَصَّلَ** 男)

(**تَفْصِيلٌ**) ①詳細 ②裁断。

تَفْصِيلُ الْحَادِثِ その事件の詳細/

شَرَحَهُ تَفْصِيلًا [بِالتَّفْصِيلِ] 詳細にそれを説明する。

تَفَضَّلَ [タファアツダラ] 動 好意[親切]か

ら...してくれる (... **ب** : ...**ك** : 動名詞) (困)

يَتَفَضَّلُ のV この動詞は相手の行為

にに対し「尊敬」を表わす場合に使われる。また命令の形で使われ、それは「どうぞ」という相手に物・行為を勧める意味となる。

تَفَضَّلْ أَسْتَاذِي بِالسَّمَاكِ لِي بِذَلِكَ 教授

は親切にも私にそれを許可してくれた。/

أَرْجُو أَنْ تَتَفَضَّلَ بِزِيَارَةِ أَلْيَابَانِ 私はあなたに日本を訪問していただきたい。/

تَفَضَّلْ [تَفَضَّلُوا] بِالْجُلُوسِ هُنَا どうぞ

ここにお座り下さい[圀].

تَفَضَّلْ [タファッダル] どうぞ(圀 ←

تَفَضَّلْ 何かを勧めるときの表現. 上で示した形は男性単数に対してのみ使い, 女性単数に対しては **تَفَضَّلِي**. 複数には **تَفَضَّلُوا** と使いわける).

! **تَفَضَّلْ** **كُلْ** [تَفَضَّلُوا، كُلُوا] どうぞ, お食べ下さい[圀 に対して]/

. **تَفَضَّلِي**، **اجْلِسِي**. (女性単数に対して) どうぞ, お座り下さい.

تَفَكَّرْ [タフキール] 圀 (← **فَكَّرَ**) 考えること, 思考 (... في ...を).

التَّفَكُّرُ فِي مُشْكِلةِ الْبَيْتَةِ 環境問題を考えること/ **حُرِّيَةُ التَّفَكُّرِ** 思想の自由/

. **هَذَا جَدِيدٌ بِالتَّفَكُّرِ**. これは一考に値する.

تَفَوَّقْ [タファウワカ] 圀 (困 **تَفَوَّقْ** 優る (... عَلَى ...よりも).

. **تَفَوَّقَ عَلَى رِفَاقِهِ فِي الرِّيَاضَةِ**. スポーツで仲間よりも優る.

◆ **تَفَوَّقْ** 圀 優秀.

تَقَابَلْ [タカーバラ] 圀 (困 **يَتَقَابَلْ** のVI) (2人が)会う.

. **تَقَابَلَ الرَّجُلَانِ**. その2人の男は会った.

تَقَاتَلْ [タカータラ] 圀 (困 **يَتَقَاتَلْ** のVI) ①(2人以上が)戦う ②争う, けんかする (... مَعَ ...と).

. **تَقَاتَلَ الْجَيْشَانِ**. 両軍は互いに戦った./

. **تَقَاتَلَ مَعَ النَّاسِ**. 彼は人々と争った.

تَقَاطَعَ [タカータア] 圀 (困 **يَتَقَاطَعُ**

الVI) (道路や線などが)交差する.

. **يَتَقَاطَعُ الطَّرِيقَانِ**. 道が交差している.

◆ **تَقَاطَعَ** 圀 交差点.

تَقَدَّمَ [タカッダマ] 圀 (困 **يَتَقَدَّمُ** のV) ①前進する, 進歩する

(... فِي ...において) ②先頭を行く (困 の) ③提出する (... بِ ...を).

. **تَقَدَّمَ فِي السَّنِ**. 年をとる/

. **تَقَدَّمَهُم**. 勉強が進む/

. **تَقَدَّمَ إِلَيْهِ بِالْوَرِيقَةِ**. 彼らの先頭に立つ/ 彼に書類を提出する.

◆ **تَقَدَّمَ** 圀 前進, 進歩.

تَقْدِيرْ [タクディール] 圀 (← **قَدَّرَ** 圀 **تَقْدِيرَاتْ**) ①評価, 賞讃 ②見積り.

. **تَقْدِيرًا لِلجُهدِ** 表彰状/ **شَهَادَةُ التَّقْدِيرِ** 努力を評価して/ **عَلَى أَقْلٍ تَقْدِيرٍ** 最小に見積ると/ **تَقْدِيرُ التَّفَقَّاتِ** 費用の見積り.

تَقْدِيمْ [タクディーム] 圀 (← **قَدَّمَ**) ①提出, 提供 ②紹介.

[**الْخِدْمَاتِ**] **تَقْدِيمُ التَّقْرِيرِ** 報告書の提出

[**السَّرْجِسِ**] **تَقْدِيمُ التَّقْرِيرِ** 自己紹介.

تَقْرِيبْ [タクリプ] 圀 (← **قَرَّبَ**) 近づけること, 近似.

. **تَقْرِيبًا** およそ, ほぼ, 約(数の後ろに置く)/

. **تَقْرِيبًا خَمْسُمِائَةِ طَالِبٍ** 約500人の学生.

تَقْرِيرْ [タクリール] 圀 (← **قَرَّرَ** 圀 **تَقَارِيرْ**) ①レポート ②決定.

... **وَضَعَ تَقْرِيرًا عَنْ** ... に関するレポートを

作る/ حَقُّ تَقْرِيرِ الْمَصِيرِ (民族)自決権.

تَقْسِيمٌ [タクスイム] 男 (← قَسَمَ 囹)
(تَقْسِيمَات) 分割, 分配, 割当.

تَقْسِيمُ التَّرَكَةِ [الأَرْضِ] 遺産[土地]の分割.

تَقْلِيدٌ [タクリドゥ] 男 (← قَلَدَ 囹)
(تَقَالِيدُ) ①まね, 模倣(品) ②(囹で)伝統.

تَقْلِيدُ لِلْوَحَةِ فَنِيَّةٍ 芸術作品のイミテーション/
[الأُسْلُوبِ] サイン
[スタイル]の模倣/

حَافِظٌ عَلَى تَقَالِيدِهِ الطَّوِيلَةِ. その長い伝統を守る.

تَقْلِيدِيٌّ [タクリーディー] (囹形 ←
(تَقْلِيدُ) 伝統的な.

فَنُونُ تَقْلِيدِيَّةٍ 伝統芸術.

تَقْلِيلٌ [タクリール] 男 (← قَلَّلَ) 減少させること(く属格)を, ... مِنْ (...を).

تَقْلِيلُ الصَّوْصَاءِ 騒音を減少させること.

تَقْوِيَةٌ [タクウィヤ] 因 (← قَوَّى) 強化.
تَقْوِيَةُ الْجِسْمِ 身体の強化.

تَكَبَّرَ [タカッバラ] 動 (囹 困) تَكَبَّرَ 男 の
V) 傲慢である.

يَتَكَبَّرُ عَلَى زَوْجَتِهِ. 彼は妻に対して傲慢だ.

◆ تَكَبَّرَ 男 傲慢, 能分 مُتَكَبَّرَ 傲慢な.

تَكَرَّرَ [タクラール] 男 繰り返す, 反復.

التَّارِيخُ تَكَرَّرَ دَائِمًا. 歴史は常に繰り返される.
تَكَرَّرَ الْجَرِيْمَةُ 犯罪を繰り返すこと.

囹 تَكَرَّرًا 頻繁に.

تَكَرَّرَ [タカッララ] 動 (囹 困) يَتَكَرَّرُ 男
のV) ①繰り返される ②精製される.

تَكَرَّرَ الْحَادِثُ مَرَّتَيْنِ. 事件は二度繰り返された.
يَتَكَرَّرُ النَّفْطُ فِي الْمِصْصَاةِ. 石油は精油所で精製される.

◆ تَكَرَّرَ 男 繰り返す.

تَكَرِيرٌ [タクリール] 男 (← كَرَّرَ) ①繰り返すこと ②精製.

تَكَرِيرُ نَفْسِ الْخَطَا 同じ間違いを繰り返すこと/
مَعْمَلُ تَكَرِيرِ النَّفْطِ 石油精製所.

تَكَرِيمٌ [タクリム] 男 (← كَرَّمَ 囹)
(تَكَرِيمَات) 敬意を表すること.

... تَكَرِيمًا ل... に敬意を表して.

تَكَلَّمَ [タカッラマ] 動 (囹 困) يَتَكَلَّمُ 男
كَلَمَ のV) (言語などを)話す
(... عَنْ:人, ... مَعَ:人について).

هَلْ تَتَكَلَّمُ [تَتَكَلَّمِينَ] اللُّغَةَ الْعَرَبِيَّةَ ؟
نَعَمْ، أَتَكَلَّمُ اللُّغَةَ الْعَرَبِيَّةَ قَلِيلًا.

あなた(囹)はアラビア語を話しますか。—
はい, 少し話します.

◆ تَكَلَّمَ 男 話すこと.

تَكْلِيفٌ [タクリーフ] 男 (← كَلَّفَ 囹)
(تَكْلِيفُ) ①負担をかけること ②(通常囹
で)費用 ③形式ばること.

تَكْلِيفُهُ بِالْمِهْمَةِ 彼にその任務を課すこと/
تَكْلِيفُ الْإِنْتِاجِ [الْمَعِيشَةِ] 生産コスト
[生活費]/ بِلَا تَكْلِيفٍ 形式ばらない.

تَكَوَّنَ [タカウワナ] 動 (囹 困) يَتَكَوَّنُ 男

のV) 形成される, 構成される(... مِنْ: ...から).

تَتَكُونُ اللَّجْنَةُ مِنْ عَشْرَةِ أَعْضَاءٍ. 委員会

は10人のメンバーで構成されている。

◆ تَكُونُ 團 構成, 成分。

تَكْوِينُ [タクウイーン] 團 (← كَوَّنَ) 形

成, 構成, 骨組。

رَجُلٌ حَسَنُ التَّكْوِينِ 体格のいい男/

تَكْوِينُ الصُّخُورِ 岩石の生成。

تَكْيِيفُ [タクイーフ] 團 (← كَيَّفَ) 調

節, 調整。

تَكْيِيفُ الْهَوَاءِ [دَرَجَةِ الْحَرَارَةِ] 空気[温

度]調節。

تَلَّ [タッル] 團 (← تَلَّأَ, تَلَّأَ) 丘。

تَلَا [タラー] 團 (← يَتْلُو) ①従う, つづく

(人・物に) ②読誦する(物を)。

تَلَّتِ الْبِنْتُ أُمَّهَا. 少女は母の後に従った。/

تَلَا الْقُرْآنَ. コーランを読誦する。

◆ تَلَّوْ 團 従うこと, تلاوة 因 読誦。

تَلَّ [タッラ] 團 (← تَلَّى) 次の, 以下の。

تَلْفِيزِيُونُ [ティリフィズユーン] 團

(← تَلْفِيزِيُونَاتُ) テレビ。

شَاهَدَ تَلْفِيزِيُونٌ. テレビを観る。

تَلَقَّى [タラッカー] 團 (← تَلَقَّى) لقي

のV) 受け取る(物を)。

تَلَقَّيْتُ رِسَالَتَكَ الْكَرِيمَةَ. あなたからのお

手紙を受け取りました。/

تَلَقَّى ضَرْبَاتٍ مِنَ الْعَدُوِّ. 敵から打撃を受

ける。/ تَلَقَّى دُرُوسًا فِي الْأَدَبِ الْعَرَبِيِّ. ア

ラブ文学の授業を受ける。

◆ تَلَّى 團 受け取ること。

تِلْكَ [ティルカ] 團 ①あれは ②あの(女性

単数名詞と物の複数の場合に使われる。男性

名詞には ذَلِكَ を使う)。

تِلْكَ جَزِيرَةٌ. あれは島です。/

تِلْكَ السَّيَّارَةُ يَابَانِيَّةٌ. あの車は日本製です。

تَلْمِيزُ [ティルミーズ] 團 (← تَلْمِيزٌ) 女

生徒 ②弟子。

تَلَوْتُ [タラウワサ] 團 (← يَتْلُو) 困

のV) 汚染される。

تَلَوْتُ الْبَيْتَ. 環境は汚染された。

◆ تَلَوْتُ 團 汚染。

تَلْفُونُ [ティリーフーン] 團 (← تَلْفُونٌ) 同

電話。

تَلْفُونَاتُ [ティリーフーン] 團 (← تَلْفُونَاتُ) 同

電話。

إِتَّصَلَ بِهِ بِالتَّلْفُونِ. 彼に電話をかける。

تَلْفُونِي 電話の, تَلْفُونِي 電話で。

تَمَّ [タンマ] 團 (← يَتِمُّ) 行われる(●

が)。

تَمَّ التَّرْتِيبُ عَلَى الْعَقْدِ. その契約が結ばれ

た。/ تَمَّتِ الْمُنَاقَشَةُ حَوْلَ الْمُسْكِةِ. その

問題についての討議が行われた。

تَمَامُ [タマーム] 團 (← تَمَّ) ①完全 ②丁

度。

تَمَامُ السَّاعَةِ الْوَاحِدَةِ. 1時丁度に。

تَمَامًا 完全に, تَمَامًا 丁度に。

تَمَتَّعَ [タマッタア] 團 (← يَتَمَتَّعُ) ①楽しむ ②享受する(... بَ: ...を)。

تَمَتَّعَ بِمُشَاهَدَةِ التِّلْفِزِيُونِ. テレビを観て楽しむ/
تَمَتَّعَ بِصِحَّةٍ جَيِّدَةٍ. 健康を享受する.

◆ تَمَتَّعَ 團 享受.

تَمَتَّمَ [タムタマ] 動 (困) يَتَمَتَّمُ <4語根動詞> どもる, 口ごもる.

تِمْنَالُ [ティムサル] 團 (團) تَمَائِلُ 彫像, 像.

تِمْنَالُ الْبَطْلِ الْعَرَبِيِّ. そのアラブの英雄の像/
نَحَتَ تِمْنَالًا. 彫像を作る.

تَمَثَّلَ [タムスィール] 團 (← مَثَّلَ 團) تَمَائِلُ 代表, 代理, 上演, 演技.

تَمَثَّلَ الشَّعْبُ. 国民を代表すること/
فَنَ التَّمَثِيلِ. 代理業/
التَّمَثِيلِ التَّجَارِي. 演劇.

團形 تَمَثَّلِي 代議員制の; 演劇の.

参考 تَمَثَّلِي 囚 演劇.

تَمَرُّ [タマル] 團 (← تَمَرَّةٌ 一個 團) تَمُورُ (集) (乾燥させた) なつめやしの実.

تَمَرَّنَ [タマツラナ] 動 (困) يَتَمَرَّنُ 個 (團) مَرَّنَ 個 (團) 訓練する (... على: ...を).

أَتَمَرَّنُ عَلَى الْعَزْفِ عَلَى الْبَيَانُو كُلِّ يَوْمٍ.
私はピアノを弾く練習を毎日している.

◆ تَمَرَّنَ 團 練習.

تَمَرِينُ [タムリーン] 團 (← مَرَّنَ 團) تَمَارِينُ 練習, 訓練.

قَامَ بِتَمَرِينَاتِ رِيَاضِيَّةٍ كُلِّ يَوْمٍ. 毎日トレーニングをする/

تَمَارِينُ الْكِتَابِ الْمَدْرَسِيِّ. 教科書の練習問題.

تِمْسَاحُ [ティムサーフ] 團 (團) تَمَاسِيحُ (ワニ.

تَمَسَّكَ [タマツサカ] 動 (困) يَتَمَسَّكُ 個 (困) مَسَّكَ のV) しがみつ, 固執する (... ب: ...に).

تَمَسَّكَ بِالْعُمُودِ [بِهِ]. 柱[彼]にしがみつ
تَمَسَّكَ بِرَأْيِهِ [بِحُقُوقِهِ]. 自分の意見[権利]に固執する.

◆ تَمَسَّكَ 團 固執.

تَمَشَّى [タマツシャー] 動 (困) يَتَمَشَّى 個 (困) مَشَى のV) ①散歩する ②歩調[調子]を合わせる (... مَعَ: ...と).

تَمَشَّى فِي الْمَدِينَةِ. 町を散歩する/
تَمَشَّى مَعَ التَّغْيِيرَاتِ. 変化についていく.

◆ تَمَشَّى [التَّمَشَّى] 團 散歩.

تَمَكَّنَ [タマツカナ] 動 (困) يَتَمَكَّنُ 個 (困) مَكَنَ のV) できるようになる (... مِنْ: ...動名詞/ أَنْ: ...か).

تَمَكَّنْتُ مِنْ حَلِّ اللِّغْزِ. 私はその謎を解くことができた.

تَمَنَّى [タマンナー] 動 (困) يَتَمَنَّى 個 (困) مَنَى のV) (幸運などを)願う, 祈願する (... ل: ...に / لَوْ: ...のために, <動名詞> / أَنْ: ...を).

أَتَمَنَّى لَكَ الصِّحَّةَ وَالْعَافِيَةَ. 私はあなたの健康と幸福を願っています./

أَتَمَنَّى أَنْ تَكُونَ بِخَيْرٍ. 私はあなたがお元気であることを祈ります.

◆ تَمَنَّى 團 祈願.

تَمَهِّدُ [タムヒドゥ] 團 (← مَهَّدَ ①平

らにすること,容易にすること ②序論.

تَمْهِيْدُ الْأَرْضِ 地ならし/

تَمْهِيْدُ لِلْإِجْتِمَاعِ 会議の準備として/

تَمْهِيْدُ لِكِتَابِ 本の序文.

【図形】 تَمْهِيْدِي 準備の,予備の.

تَمْوُزُ [タムムーズ] 團 7月(シリア暦).

تَمَيِّزُ [タマイヤザ] 團 (困) يَمَيِّزُ 的の

V 團 (إِمْتَازُ) 際立っている,特徴づけられ

る(...によって, ... عَنْ ... よりも).

تَمَيِّزُ الْبِنَايَةِ عَنْ غَيْرِهَا بِجَمَالِهَا. 他の建物

に比べ,その建物は美しさの点において際立

っている.

◆ تَمَيِّزُ 團 特徴,卓越.

تَمْيِيزُ [タマイーズ] 團 (← مَيِّزُ) 区別.

تَمْيِيزُ الصَّوَابِ عَنِ الْخَطَا 正誤の区別.

تَنَازُلُ [タナーザラ] 團 (困) يَتَنَازَلُ 的のVI

放棄する(... عَنْ ...を).

تَنَازَلُ عَنِ الْحَقِّ 其の權利を放棄する.

◆ تَنَازُلُ 團 放棄.

تَنَاولُ [タナーワラ] 團 (困) يَتَنَاولُ 的のVI

①(飲食物を)摂る ②(話題を)扱う.

تَنَاولُ طَعَامًا 食物[飲物]を摂る/

تَنَاولُ الْكِتَابِ الْمُسْكِلَةِ الْفِلَسْطِينِيَّةِ. 其

の本はパレスチナ問題を扱っている.

◆ تَنَاولُ 團 摂取;扱い.

تَنْبَأُ [タナッバア] 團 (困) يَنْبَأُ 的のV

予言する(... عَنْ ...を).

تَنْبَأُ بِالْحَادِثِ 其の事件を予言する.

◆ تَنْبَأُ 團 予言.

تَنْزَهُ [タナッザハ] 團 (困) يَتَنْزَهُ 的の

V 團 (نُزْهَةٌ) 散策する,ピク

ニックに行く.

تَنْزَهُ فِي الْهَوَاءِ الطَّلَقِ. 野外を散策する.

◆ تَنْزَهُ 困 散策,ピクニック.

تَنْزِيلُ [タンズィール] 團 (← نَزَلَ 團

تَنْزِيلَاتُ) ①下ろすこと,値下げ ②啓示.

تَنْزِيلُ أَسْعَارِ الْبَضَائِعِ 商品の値下げ/

تَنْزِيلُ الْكِتَابِ مِنَ اللَّهِ 神からの啓典の啓

示.

تَنْظِيفُ [タンズィーフ] 團 (← نَظَفَ) 清

潔にすること,掃除.

تَنْظِيفُ الْعُرْقَةِ 部屋の掃除.

تَنْظِيمُ [タンズィーム] 團 (← نَظَّمَ) 調

整,整備,組織.

تَنْظِيمُ الْمُرُورِ [الشَّرَكَةِ] 交通整理[会社の

組織].

تَنْفَسُ [タナッファアサ] 團 (困) يَتَنْفَسُ

的のV 團 (نَفَسٌ) 息)呼吸する.

تَنْفَسُ النَّفْسِ الْأَخِيرِ. 最期の息をひきと

る./ تَنْفَسُ تَنْفَسًا عَمِيقًا. 深呼吸をする.

◆ تَنْفَسُ 團 呼吸.

تَنْفِيزُ [タンフィーズ] 團 (← نَفَذَ) 実

行,実施.

تَنْفِيزُ الْمَشْرُوعِ [الْقَانُونِ] 計画の実施[法

律の施行]/ تَنْفِيزُ حُكْمِ الإِعْدَامِ 死刑執

行.

تَنْوَعُ [タナウワア] 團 (困) يَتَنَوَّعُ 的の

V 團 (نَوْعٌ) 種類)多様化する.

تَنَوَّعَ الْأَذْوَاقُ 嗜好が多様化する。

◆ تَنَوُّع ④ 多様化, ⑤ 多様な。

تَهْدِيدٌ [タフディードゥ] ④ (هَدَدٌ) 脅迫。

تَهْدِيدُهُ بِالْقَتْلِ 殺すといつて彼を脅迫すること。

تَهْذِيبٌ [タフズィーブ] ④ (هَذَبٌ) しつけ, 德育。

تَهْذِيبُ الْأَطْفَالِ 子供のしつけ。

تُهْمَةٌ [トゥフマ] ④ (تُهْمٌ) 疑い, 告訴。
قُبِضَ عَلَيْهِ بِتُهْمَةِ الْقَتْلِ 彼は殺人の容疑で逮捕された。

تَهْنِئَةٌ [タフニア] ④ (هَنَأٌ) 祝辞, 祝福。

فَدَّمْ لَهُ أَخْلَصَ التَّهْنِئِ بِالزَّوَاجِ 彼の結婚に心からの祝辞を言う。

تَوَازُنٌ [タワーズン] ④ (تَوَازَنٌ) 均衡, バランス。

حَافِظٌ عَلَى التَّوَازُنِ バランスを保つ/

أَخْثَلَ التَّوَازُنُ 均衡が崩れる/

... تَوَازُنُ الْقُوَى بَيْنَ ... 間の力の均衡。

تَوَالِيٌّ [タワラー] ④ (يَتَوَالَى) ⑥ 連続する。

تَوَالَتْ الْأَيْتِصَارَاتُ 勝利が続いた。

◆ تَوَالٍ ④ 連続。

④ عَلَى التَّوَالِي 連続的に。

تَوَاثُمٌ [タウアム] ④ (تَوَاتُمٌ) 双生児。

هُمَا تَوَاثِمَانِ 彼ら二人は双子です。

تَوْتُ [トゥートゥ] ④ (集) 桑の木; 桑の実。

تَوْتُ أَرْضِيَّ イチゴ。

تَوَتَّرَ [タワツタラ] ④ (يَتَوَتَّرُ) ⑤ 緊張する。
وَ تَوَتَّرَ ⑤ 緊張する。

تَوَتَّرَتِ الْعَلَلَاتُ [الْأَعْصَابُ] ⑤ 関係が緊張する[神経が張りつめる]。

◆ تَوَتَّرٌ ④ 緊張。

تَوَجَّهَ [タワツジャハ] ④ (يَتَوَجَّهُ) ⑤ 向かう(... إِلَى / نَحْوُ ...へ)。

تَتَوَجَّهَ هَذِهِ الطَّائِرَةُ إِلَى بَارِيسَ ⑤ この飛行機はパリに向かっている。

◆ تَوَجُّهٌ ④ 向かうこと。

تَوَجِيهٌ [タウジーフ] ④ (وَجْهٌ) ⑤ ① 向けること ② 指導。
تَوَجِيهَاتُ ① 向けること ② 指導。

تَوَجَّهَ الْهَرَاثِيُّ إِلَى الْحِجَةِ الْمُعَيَّنَةِ ⑤ アンテナを一定の方向に向けること/

... أُعْطِيَ تَوَجِيهَاتٍ لـ ... ⑤ ...に指導を与える。

تَوْحِيدٌ [タウヒードゥ] ④ (وَحْدٌ) ① 統一, 一つにすること ② 神の唯一性。

تَوْحِيدُ اللَّهِ ⑤ 神(アッラー)の唯一性の信仰。

تَوَرَّطَ [タワツラタ] ④ (يَتَوَرَّطُ) ⑤ 巻き込まれる, 引き込まれる (... فِي ...に)。

تَوَرَّطَ فِي الْحَرْبِ [الْفَضِيَّةِ] ⑤ 戦争[問題]に巻き込まれる。

◆ تَوَرَّطٌ ④ 巻き込まれること。

تَوَزِيعٌ [タウズィーウ] ④ (وَزَعٌ) ⑤ 分配, 配布, 配達。

تَوَزِيعُ الْأَرْبَاحِ 本の配布/
تَوَزِيعُ الْبَرِيدِ 郵便の配達。
利益の分配

تَوَسَّعَ [タワッサア] 動 (困) يَتَوَسَّعُ
الْوَاسِعُ のV) 広がる, 拡張する, 拡大する。
تَوَسَّعَ نِطاقُ النِّشَاطَاتِ 活動範囲が拡大
する。

◆ تَوَسَّعَ 團 拡張, 拡大。

تَوَسَّلَ [タワッサラ] 動 (困) يَتَوَسَّلُ
الْوَسْلُ のV) 懇願する (... إلى ...に,
... ب ...を)。

تَوَسَّلَ إِلَى أَبِيهِ بِالْعَفْوِ عَنْهُ 父に許してく
れるよう懇願する。

◆ تَوَسَّلَ 團 懇願。

تَوَسَّعَ [タウスイウ] 團 (← وَسَّعَ) 拡
張。

تَوَسَّعَ الطَّرِيقُ 道路の拡張。

تَوَصَّلَ [タワッサラ] 動 (困) يَتَوَصَّلُ
الْوَصْلُ のV) 到達する, 達する (... إلى :
結論などに, ... إلى أَنْ ...ということに)。

تَوَصَّلَ إِلَى نَتِيجَةٍ ある結論に達する/
تَوَصَّلَ إِلَى الْإِتِّفَاقِ مَعَهُ حَوْلَ
彼と... に関して合意に達する。

◆ تَوَصَّلَ 團 到達。

تَوَضَّأَ [タワツダア] 動 (困) يَتَوَضَّأُ
الْوَضْءُ のV) (礼拝前に)水で身を清める, 沐浴する。

◆ تَوَضَّأَ 團 沐浴 (= وَضُوءٌ)。

تَوَضَّحَ [タウディーフ] 團 (← وَضَّحَ)
明らかにすること。

تَوَضَّحَ الْمَوْقِفِ [الْمَسْأَلَةِ] 立場[問題]を

明らかにすること。

تَوْظِيفٌ [タウズイーフ] 團 (← وَظَّفَ)

①雇用, 採用 ②運用。

مَكْتَبُ التَّوْظِيفِ 職業安定所/

تَوْظِيفُ الْأَمْوَالِ その資本の運用。

وَفَّرَ يَتَوَفَّرُ [タワフファラ] 動 (困) يَتَوَفَّرُ
الْوَفْرُ のV) (条件などが)満たされている, 十分で
ある (... في ...に)。

تَوَفَّرَتْ فِيهِ الشَّرُوطُ الْمَطْلُوبَةُ それには
必要な条件が全て満たされている。

تُوْفِيَ [トウウフイヤ] 死ぬ, (神に)召さ
れる (團 ← تَوَفَّى) (وَفَّى) のV) この動詞の
元の意味は「神が人を召す」であるが, 人が主
語となり, 受身の形で使われることが多い。

تُوْفِيَ الْكَاتِبُ الْمَشْهُورُ その有名な作家
が亡くなった。

تَوَفِيرٌ [タウフィール] 團 (← وَفَّرَ) ①十
分にすること ②節約。

تَوَفِيرُ الطَّاقَةِ [الْوَقْتِ] 省エネルギー[時間
の節約]。

تَوْفِيقٌ [タウフィーク] 團 (← وَفَّقَ) ①繁
栄, 成功 ②仲裁。

أَتَمَّنَى لَكَ التَّوْفِيقَ あなたのご成功を望
みます。/ مِنْ اللَّهِ التَّوْفِيقُ 成功, 繁栄は神
から来る。/ وَاللَّهُ وَلِيُّ التَّوْفِيقِ 神は成功,
繁栄を司るもの/

نَمَّ التَّوْفِيقُ بَيْنَ الْمُتَشَاجِرَيْنِ けんかをし
ている2人の間をとりなす。

تَوَقَّعَ [タワクカア] 動 (困) يَتَوَقَّعُ 的
的

V) 期待する, 予想する (●●●を, ... أن : ...することを).

●●● تَوَقَّعَ نَجَاحًا فِي الْمَشْرُوعِ. その計画の成功を期待する / كَمَا تَوَقَّعْتُهٖ 私が予想したように / أَنْ يَحْصُلَ عَلَيْهِ. それを得ることを期待する.

◆ تَوَقَّعَ 期待.

تَوَقَّفَ [タワツカファ] 動 (困) ①止まる, 停止する ②中止する (●●●) ③止まる, 停止する ④中止する (●●●) ⑤止まる, 停止する (●●●) ⑥止まる, 停止する (●●●) ⑦止まる, 停止する (●●●) ⑧止まる, 停止する (●●●) ⑨止まる, 停止する (●●●) ⑩止まる, 停止する (●●●) ⑪止まる, 停止する (●●●) ⑫止まる, 停止する (●●●) ⑬止まる, 停止する (●●●) ⑭止まる, 停止する (●●●) ⑮止まる, 停止する (●●●) ⑯止まる, 停止する (●●●) ⑰止まる, 停止する (●●●) ⑱止まる, 停止する (●●●) ⑲止まる, 停止する (●●●) ⑳止まる, 停止する (●●●) ㉑止まる, 停止する (●●●) ㉒止まる, 停止する (●●●) ㉓止まる, 停止する (●●●) ㉔止まる, 停止する (●●●) ㉕止まる, 停止する (●●●) ㉖止まる, 停止する (●●●) ㉗止まる, 停止する (●●●) ㉘止まる, 停止する (●●●) ㉙止まる, 停止する (●●●) ㉚止まる, 停止する (●●●) ㉛止まる, 停止する (●●●) ㉜止まる, 停止する (●●●) ㉝止まる, 停止する (●●●) ㉞止まる, 停止する (●●●) ㉟止まる, 停止する (●●●) ㊱止まる, 停止する (●●●) ㊲止まる, 停止する (●●●) ㊳止まる, 停止する (●●●) ㊴止まる, 停止する (●●●) ㊵止まる, 停止する (●●●) ㊶止まる, 停止する (●●●) ㊷止まる, 停止する (●●●) ㊸止まる, 停止する (●●●) ㊹止まる, 停止する (●●●) ㊺止まる, 停止する (●●●) ㊻止まる, 停止する (●●●) ㊼止まる, 停止する (●●●) ㊽止まる, 停止する (●●●) ㊾止まる, 停止する (●●●) ㊿止まる, 停止する (●●●)

●●● تَوَقَّفَتِ السَّاعَةُ [السَّيَّارَةُ]. 時計[自動車]が止まる. / تَوَقَّفَ عَنِ الْحَرَكَةِ. 動きを止める / تَوَقَّفَ عَنِ الْكَلَامِ. 話をやめる / يَتَوَقَّفُ السَّاحُحُ عَلَى الْإِجْتِهَادِ. 勤勉は成功の鍵(成功は勤勉にかかっている).

◆ تَوَقَّفَ 停止, 中止; 依存.

تَوَقَّيْتُ [タウキートウ] 動 (← وَقَّتْ) (標準時などの)時間.

حَسَبَ التَّوَقُّيَةِ الْمَحَلِّيَّةِ 現地時間によれば / تَوَقَّيْتُ غُرَيْبِي グリニッジ標準時.

تَوَقُّعٌ [タウキーク] 動 (← وَقَّعَ) 署名, サイン.

التَّوَقُّعُ عَلَى الْعَقْدِ 契約書への署名.

وَكَلَّ يَتَوَكَّلُ [タワツカラ] 動 (困) 頼る, 帰依する (... عَلَى : ...に).

●●● تَوَكَّلَ عَلَى اللَّهِ. 神に帰依する.

◆ تَوَكَّلَ 頼る, 帰依.

تَوَلَّدَ [タウリードウ] 動 (← وَلَدَ) 生み出すこと, 生まれること.

مَحَطَّةُ تَوَلَّدِ الْكَهْرَبَاءِ 発電所 /

مُسْتَشْفَى التَّوَلَّدِ 産科病院.

تَوَلَّى [タワツラー] 動 (困) ①司る, 担当する (●●●) ②司る, 担当する (●●●) ③司る, 担当する (●●●) ④司る, 担当する (●●●) ⑤司る, 担当する (●●●) ⑥司る, 担当する (●●●) ⑦司る, 担当する (●●●) ⑧司る, 担当する (●●●) ⑨司る, 担当する (●●●) ⑩司る, 担当する (●●●) ⑪司る, 担当する (●●●) ⑫司る, 担当する (●●●) ⑬司る, 担当する (●●●) ⑭司る, 担当する (●●●) ⑮司る, 担当する (●●●) ⑯司る, 担当する (●●●) ⑰司る, 担当する (●●●) ⑱司る, 担当する (●●●) ⑲司る, 担当する (●●●) ⑳司る, 担当する (●●●) ㉑司る, 担当する (●●●) ㉒司る, 担当する (●●●) ㉓司る, 担当する (●●●) ㉔司る, 担当する (●●●) ㉕司る, 担当する (●●●) ㉖司る, 担当する (●●●) ㉗司る, 担当する (●●●) ㉘司る, 担当する (●●●) ㉙司る, 担当する (●●●) ㉚司る, 担当する (●●●) ㉛司る, 担当する (●●●) ㉜司る, 担当する (●●●) ㉝司る, 担当する (●●●) ㉞司る, 担当する (●●●) ㉟司る, 担当する (●●●) ㊱司る, 担当する (●●●) ㊲司る, 担当する (●●●) ㊳司る, 担当する (●●●) ㊴司る, 担当する (●●●) ㊵司る, 担当する (●●●) ㊶司る, 担当する (●●●) ㊷司る, 担当する (●●●) ㊸司る, 担当する (●●●) ㊹司る, 担当する (●●●) ㊺司る, 担当する (●●●) ㊻司る, 担当する (●●●) ㊼司る, 担当する (●●●) ㊽司る, 担当する (●●●) ㊾司る, 担当する (●●●) ㊿司る, 担当する (●●●)

●●● تَوَلَّى الْحُكْمَ [تَوَلَّى زِمَامَ الْحُكْمِ]. 政權を担う / تَوَلَّى مَنَصِبَ رَئِيسِ الشَّرِكَةِ. 社長の地位に就く.

◆ التَّوَلَّى 担うこと.

تُونِسُ [トゥーニス] 固 チュニジア, チュニス (国名と首都名同じ).

●●● تُونِسِي チュニジアの; チュニジア人.

تَيَّارٌ [タイヤール] 動 (●●●) 流れ, 傾向, 時流.

تَيَّارٌ بَحْرِيٌّ [كَهْرَبَائِيٌّ] 海流[電流] /

تَيَّارٌ سِيَاسِيٌّ [فِكْرِيٌّ] 政治的[思想的]な傾向.

تَيْنٌ [ティーン] 動 (تَيْنَةٌ 一個のいちじく) (集)いちじく.

ث [サー]

ث

ثَائِرٌ [サーイル] (困分 ← ثَارَ 困)

①荒れた, 怒った ②(埃などが)舞い上がった ③革命家。

ثَارَ ثَائِرُهُ 激怒する / غَبَارُ ثَائِرٍ 舞い上がった埃 /

جَيْشُ الثَّوَارِ 革命軍。

ثَابِتٌ [サアブ] (困 ← ثَبَّتَ) あくび。

ثَابِتٌ [サービトゥ] (困分 ← ثَبَّتَ) 固定した, 確かな, 不変の。

أَمْوَالٌ ثَابِتَةٌ 不動産 / خُطْوَةٌ ثَابِتَةٌ 確固とした一歩 /

ثَابِتُ الْعَزْمِ 固い決意をした / ... مِنْ الثَّابِتِ أَنْ ... は確かなことである。

ثَابِرٌ [サーバラ] (困 يُثَابِرُ のIII)

熱心に取り組む, 励む (... عَلَى : <動名詞> に)。

ثَابِرٌ عَلَى تَعَلُّمِ اللُّغَةِ الْعَرَبِيَّةِ アラビア語の勉強に励む。

◆ مُثَابَرَةٌ 困 勤勉, 熱心。

ثَارَ [サアラ] (困 يُثَارُ 困 انتَقَمَ) 仇を

討つ (① の, ... بَ : ... の), 復讐する (①・② に, ... مِنْ : ... に対して)。

ثَارَ بِأَبِيهِ قَاتِلُهُ 殺された父の仇を討つ /

ثَارَ لِنَفْسِهِ مِنْهُمْ 彼らに復讐する。

ثَارَ [サアル] (困 ثَارَاتُ) 仇討ち, 復讐。

أَخَذَ ثَارَ أَبِيهِ مِنْهُمْ 彼らに父の仇を討

つ。 مُبَارَاةُ الثَّارِ 雪辱戦。

ثَارَ [サーラ] (困 يُثَارُ) ①(人民などが)

蜂起する, 反乱を起こす (... عَلَى : ... に対して), 興奮する ②(埃などが)舞い上がる。

ثَارَ الدُّخَانُ 埃[煙]が上がった /

ثَارَ الشَّعْبُ 人民が蜂起した。

◆ ثَوْرَانٌ 困 蜂起, 興奮, ثَوْرَةٌ 困 革命。

ثَالِثٌ [サーリス] (困 (序数) 第3 (の), 3番目 (の))。

③ 第3に, 3番目に。

ثَامِنٌ [サーミン] (困 (序数) 第8 (の), 8番目 (の))。

ثَانِيَةٌ [サーニヤ] (困 (序数) 第2 (の), 2番目 (の))。

مَرَّةً ثَانِيَةً もう一度, 再び。

③ ثَانِيًا 第2に, 再び。

ثَانَوِيٌّ [サーナウイー] (困 ① ← ثَانٍ) 二次的な, 第二級の。

أُمُورٌ ثَانَوِيَّةٌ 高等学校 / مَدْرَسَةٌ ثَانَوِيَّةٌ 二次的な問題。

ثَانِيَةٌ [サーニヤ] (困 ① ← ثَانٍ) 秒。

عَشْرُ ثَوَانٍ 10秒 / اِنْتَظِرْ ثَانِيَةً ちよっと待って下さい。

ثَبَّتَ [サバタ] (困 يُثَبِّتُ) 固定してい

る,不動である,確かである。

. ثَبَّتْ وَجُودَهُ. その存在が証明された。

ثَبَّتَ [サツバタ] 動 (困) ثَبَّتَ のII

固定する,安定させる(物)。

. ثَبَّتَ الْعَجَلَاتِ [الْحَجَرِ]. 車輪[石]を固定する/

ثَبَّتَ الْأَسْعَارَ. 物価を安定させる。

◆ ثَبَّتَ 固(固) 固定。

ثَبَاتٌ [サバート] 固(固) 固定,安定。

固(固) (← ثَبَّتَ) 固定,安定。

ثَبَاتُ الْعَزِيمَةِ [الْأَرْءِ]. 決心[意見]のゆる

がぬこと/ ثَبَاتُ الْأَسْعَارِ 価格の安定。

ثَدِي [サドゥウ] 固(固) ثَدِي (固) 固(固)

(女性の)胸,乳房。

参考 ثَدِيَّاتٌ 固 哺乳類。

ثَرَّرَ [サルサラ] 動 (困) يَزِرُّ 4語根動
詞) おしゃべりする。

! لَا تَثَرُّوا! おしゃべりをしないで!

◆ ثَرَّرَ 固 おしゃべり。

固(固) ثَرَّرَ おしゃべりな。

ثَرَوَةٌ [サルワ] 固(固) ثَرَوَاتٌ 富,財産,
資源。

ثَرَوَاتٌ طَبِيعِيَّةٌ 天然[鉱物]資源/

أَهْلُ الثَّرْوَةِ 富裕な人々。

ثَرِيٌّ [サリ-] 固(固) ثَرِيَاءٌ 固(固) غَنِيٌّ 固(固)

裕福な,金持ちの(人)。

. هُوَ تَاجِرٌ ثَرِيٌّ. 彼は金持ちの商人だ。

ثُعْبَانٌ [スアバーン] 固(固) ثُعْبَانٌ 蛇。

ثُعْلَبٌ [サアラブ] 固(固) ثُعْلَبٌ 狐。

ثَقَافِي [サカーフィー] (固) 固(固) ثَقَافَةٌ 固(固)

文化の,文化的な。

ثَقَافِي 文化センター/ مَرْكَزُ ثَقَافِي

文化交流/ ثَرَاثُ ثَقَافِي 文化遺産。

ثَقَافَةٌ [サカーファ] 固(固) ثَقَافَاتٌ 文化。

الثَّقَافَةُ الْإِسْلَامِيَّةُ [الْعَرَبِيَّةُ] イスラム[ア

ラブ]文化。

ثَقُبٌ [スクブ] 固(固) ثَقُبٌ 固(固)

(紙・布・木などの)小さな穴。

ثَقْبٌ فِي الْحَائِطِ [الثُّوبِ] 壁[布]の穴/

. جَعَلَ لَهُ ثَقْبًا. それに穴をあける。

参考 مِثْقَبٌ 固 錐,ドリル。

ثَقُلَ [サクラ] 動 (困) يَثْقُلُ 重くなる,重

くのしかかる(... عَلَى ...の上に)。

. ثَقُلَ الْحِمْلُ عَلَيْهِ. その荷が彼に重くのし

かかった。/ ثَقُلَ الطَّعَامُ عَلَى الْمِعْدَةِ. 食物

が胃に重くつかえる。

◆ ثَقُلَ 固 重荷,重量。

ثَقِيلٌ [サキール] 固(固) ثَقِيلٌ 固(固)

ثَقِيلٌ 固(固) خَفِيفٌ 軽い) 重い。

هَبِيءٌ ثَقِيلٌ 重い箱/ صُنْدُوقٌ ثَقِيلٌ

一級/ الثَّقِيلَةُ الصَّنَاعَةُ 重工業/ طَعَامٌ ثَقِيلٌ

重い(消化しにくい)食物/

. ثَقِيلُ الرُّوحِ [الْدِّمِ] 陰気な,嫌われた。

ثِقَّةٌ [スイカ] 固(固) وَثِقٌ ①信頼,信用

(... مِنْ ...への) ②確信 (... مِنْ ...への)。

. ثِقَّةٌ بِالنَّفْسِ 自信/ عَدَمُ الثَّقَةِ بِهِ 彼に対す

る不信/

. هُوَ عَلَى ثِقَةٍ مِنْ ... 彼は...を確信してい

る/ ثِقَّةٌ بِثِقَةٍ 確信をもって。

ج [ジーム]

ج

جَاءَ [ジャーア] 動 (困 **يَجِيءُ**) ①来る
(因<人称代名詞>へ, ... **إِلَى** :...へ)

②もってくる, 連れてくる (... **بِ** :...を)

③述べられている (... **فِي** :...で).

؟ **مَنْ جَاءَ فِي غِيَابِي** 私の留守中にだれか
来ましたか。/ **سَأَجِئُكَ بَعْدَ قَلِيلٍ** もう少
ししたら私はあなたのところへ参ります。/
جَاءَنِي بِالْكِتَابِ 彼は私に本をもって来
た。/ **جَاءَ فِي الْجَرِيدَةِ أَنَّ ...** その新聞では
...と報じられている。

◆ **مَجِيءٌ** 圓 来ること, 到来。

جَائِزَةٌ [ジャーイザ] 因 (圓 **جَوَائِزٌ**) 賞。

الْجَائِزَةُ الْأُولَى 1等賞 [2等賞] /

حَاصِلٌ عَلَى جَائِزَةِ نُوبَلٍ ノーベル賞受賞
者 / **فَازَ بِجَائِزَةٍ** 賞を獲得する /

مَنَحَهُ جَائِزَةً 彼に賞を与える。

جَائِعٌ [ジャーイウ] 形 (能分 ← **جَاعَ**)

(圓 **جِيَاعٌ** 同 **جَوَاعَانٌ**) 空腹の。

جَادٌ [ジャーッドウ] 形 (能分 ← **جَدَّ**) 真
面目な, 真剣な。

سُلُوكُ جَادٍ 真面目な学生 / **طَالِبٌ جَادٌ**
な態度 / ... **حَاوَلَ جَادًا أَنْ ...** 一生懸命に...し
ようとする。

جَادَلُ [ジャーダラ] 動 (困 **يُجَادِلُ**)

جَدَلُ のIII) 論争する, 口論する (因と,
... **فِي** :...について)。

جَادَلَهُ فِي الْأَمْرِ 彼とそのことで口論する。

◆ **جِدَالٌ** 圓 **مُجَادَلَةٌ** 因 論争。

جَازِبِيَّةٌ [ジャーズィビーヤ] 因 (同根

جَازِبٌ 引っぱっている) 引力, 魅力, 磁力。

جَازِبِيَّةُ الْأَرْضِ 地球の引

力 [磁力] / **جَازِبِيَّةٌ جِنْسِيَّةٌ** 性的魅力。

جَارٌ [ジャーール] 圓 (圓 **جِيرَانٌ**) 隣人。

أَنَا وَمُحَمَّدٌ جَارَانٌ 私とムハンマドは隣り

同士です。/ **السَّيِّدُ حَسَنٌ هُوَ مِنْ جِيرَانِي**。

ハサン氏は私の隣人の一人です。/

الْجَارُ قَبْلَ الدَّارِ وَالرَّفِيقُ قَبْلَ الطَّرِيقِ。

(諺) 家を買う前にはよい隣人を, また道を行
く前にはよい道づれを (探せ)。

جَارٌ [ジャーリン] 形 (能分 ← **جَرَى**)

①流れている, 走っている ②現在の, 進行中
の。

الشَّهْرُ الْجَارِي 今

月 / **الْجَامِعَةُ الْجَارِيَةُ** 現在建設中

の大学 / **حِسَابُ جَارٍ** 当座預金。

جَازٌ [ジャーザ] 動 (困 **يَجُوزُ**) ①通過す

る (物) を; (試験に) 合格する ②許されてい

る, 合法的である (... **لِ** :...にとって)。

جَارَ الْإِمْتِحَانِ 試験に合格する/

لَا يَجُوزُ لَنَا أَنْ نُسَافِرَ إِلَيْهَا. 私たちがそこ

へ旅行することは許されていない。

【能分】 جَائِزٌ 合法的な、ありうる。

【参考】 جَوَازٌ 男 許可証。

جَاسُوسٌ [ジャースース] 男 (國)
(جَوَاسِيسُ) スパイ。

جَاعَ [ジャーア] 動 (困) 空腹にな
る、飢える。

أَنَا جُعْتُ. (私は)おなかがすいた。

◆ جُوعٌ 男, مَجَاعَةٌ 女 空腹、飢え。

جَافَ [ジャーッフ] 形 (能分 ← جَفَ)
乾いた。

مُنَاحَ جَافَ 乾燥した土地/ 乾燥した氣候/
قَلَمٌ جَبَرِ جَافَ ボールペン。

جَالِسٌ [ジャーリス] 形 (能分 ← جَلَسَ)
(جَالِسُونَ) 座っている(人)。

أَلْبِنْتُ الْجَالِسَةَ عَلَى الْكُرْسِيِّ
イスに座っ
ている少女。

جَامِعٌ [ジャーミウ] 男 (能分 ← جَمَعَ)
(جَوَامِعُ) ①モスク ②収集家。

اجْتَمَعَ النَّاسُ فِي الْجَامِعِ. 人々はモスク
に集った。/ الْجَامِعُ الْأَزْهَرُ アズハル・モスク

切手収集家。

モスクを指す単語としては、他に
مسجدがある。جامعは特に金曜日の
集団礼拝のために人々がたくさん
集まる、比較的大きなモスクを指す
のに対して、مسجدは広い意味での

「礼拝所」を指す。

جَامِعَةٌ [ジャーミア] 女 (國)
(جَامِعَاتُ) ①大学 ②連盟。

طَالِبٌ [أُسْتَاذٌ] فِي الْجَامِعَةِ 大学生[大学教
授]/ جَامِعَةُ الْقَاهِرَةِ カイロ大学/

دَخَلَ الْجَامِعَةَ 大学に入学する/

تَخَرَّجَ مِنَ الْجَامِعَةِ 大学を卒業する/

جَامِعَةُ الدُّوَلِ الْعَرَبِيَّةِ アラブ連盟。

【関形】 جَامِعِي 大学の、大学に関する。

جَانِبٌ [ジャーニブ] 男 (能分 ← جَنَبَ) 側、側
面、そば。

الْجَانِبُ السِّيَاسِي 政治的側面/ ... بِجَانِبِ
عَلَى جَانِبِي الطَّرِيقِ 道の両側

...のそばに/ مِنْ جَانِبِ وَاحِدٍ 一方的に/

مِنْ كُلِّ جَانِبٍ あらゆる方面から/

إِلَى جَانِبِ ...に加えて/

وَضَعَ الْكِتَابَ جَانِبًا. その本を脇に置く。

【関形】 جَانِبِي 側面の、副次的な。

جَاهَدَ [ジャーハダ] 動 (困) يُجَاهِدُ 戦う、努力する (... فِي سَبِيلِ ...
のために)。

جَاهَدَ فِي سَبِيلِ اللَّهِ. 神(アッラー)のため
に戦う。/ جَاهَدَ لِنَفْسِهِ. 自分のために努

力する/ جَاهَدَ حَتَّى الْمَوْتِ. 死ぬまで戦
う。

◆ مُجَاهَدَةٌ 女 戦い、努力, جِهَادٌ 男 ジハ
ード(聖戦)。

جاهز [ジャーヒズ] 形 (能分 ← جَهَز)

準備ができた, 既製の。

الْعَشَاءُ جَاهِزٌ الْآنَ. 夕食の準備ができました。

الْقِيَابُ الْجَاهِزَةُ / 既製服。

جاهل [ジャーヒル] 形 (能分 ← جَهَلَ)

〔圍〕 〔جاهل, جهل, جهال〕 無知な。

هؤلاء الرجال جهال. この男たちは無知

だ。

الجاهلية [アル・ジャーヒリーヤ] 因 (=

عصر الجاهلية) ジャーヒリーヤ時代(イ

スラム以前の西暦6, 7世紀頃を指す)。

جاور [ジャーワラ] 動 (困) يُجاوِرُ

のⅢ) 隣接する, 隣りに住む(人・物と)。

إنه يُجاوِرُ بي. それは私の家に隣接している。

◆ مُجاوِرة 因 隣接。

〔能分〕 مُجاوِرُ 隣接した。

جاوَزَ [ジャーワザ] 動 (困) يُجاوِزُ

のⅢ) 超える, 越す(物を)。

جاوَزَ الْحُدُودَ. その範囲[限界]を超える/

جاوَزَ الثَّلاثِينَ مِنْ الْعُمُرِ. 30歳を越す。

◆ مُجاوِرة 因 超越。

جبان [ジャバーン] 〔圍〕 〔جُبْنًا〕 形 臆病

な 男 臆病者。

يَا لَهُ مِنْ جَبَانٍ! 彼は何と臆病なことか!

جبل [ジャバル] 男 〔圍〕 〔جَبَالٌ〕 山。

تَسَلَّقَ جَبَلًا. 山脈/ سِلْسِلَةُ جِبَالٍ

山に登る/ جَبَلٌ سِنَايَ 山。

جَبَلِيٌّ [ジャバリ] 〔圍形〕 〔جَبَلٌ〕 山

の, 山の多い, 山地に住んでいる。

مِنْطَقَةُ جَبَلِيَّةٍ 山岳地帯。

جُبْنٌ [ジュブン] 男 〔圍〕 〔جُبْنًا〕

〔因〕 チーズ。

قِطْعَةٌ مِنَ الْجُبْنِ 一切れのチーズ。

جبهة [ジャブハ] 因 〔圍〕 〔جَبَهَاتٌ〕

①戦線, 最前線 ②額(ひたい)。

ذَهَبَ إِلَى جَبْهَةِ الْقِتَالِ. 戦線に向かう/

جَبْهَةُ شَعْبِيَّةٍ 人民戦線。

جَبِينٌ [ジャビーン] 男 〔圍〕 〔أَجْبِنَةً〕 額(ひ

たい)。

جُثَّةٌ [ジュツサ] 因 〔圍〕 〔جُثَثٌ〕 死体, 遺体。

دَفَنَ جُثَّتَهُ. 彼の遺体を埋葬する。

جَدٌّ [ジャッダ] 動 (困) يَجِدُّ 〔回〕 〔اجتهد〕

真剣に行なう (... في ...)。

جَدَّ فِي عَمَلِهِ. 仕事を真剣に行なう。

〔能分〕 جَادٌ 真剣な。

جَدٌّ [ジャッドウ] 男 〔圍〕 〔أَجْدَادٌ〕 因

جدَّة 祖母) ①祖父 ②〔圍〕 〔جد〕 祖先。

جَدٌّ [ジッドウ] 男 〔← جد〕 真面目さ, 真

剣さ, 熱心。

يَجِدُّ 真面目に, 一生懸命に(= يَجْهَدُ)。

〔圍形〕 جِدِّي 真面目な, 真剣な。

جَدًّا [ジッダン] 〔圍〕 とても, 非常に(形容

詞の後ろにおいて強調を表わす)。

هِيَ جَمِيلَةٌ جَدًّا. 彼女はとても美しい/

الْإِمْتِحَانُ صَعِبٌ جَدًّا. その試験は非常に

難しい。

جَدَارٌ [ジダール] 男 〔圍〕 〔جُدْرَانٌ〕 壁。

جِرَاحِي [ジラーヒー] (圓形 - جِرَاحَة) 外科的.

外科的.

أَجْرَى عَمَلِيَّةَ جِرَاحِيَّةٍ. 外科手術を行なう.

【参考】جِرَاح 男 外科医.

جَرَّ [ジャッラ] 因 (道具) - جَرَّ (圓形) トラクター.

جَرَّ (圓形) トラクター.

جُرْأَة [ジュルア] 因 (勇気) - جُرْأَة 同

جُرْأَة 勇気, 勇敢さ, 大胆さ.

قَاتَلَ بِجُرْأَةٍ. 勇敢に戦う.

جُرْؤ [ジャルア] 動 (困) - جُرْؤ 思い切つ

てやる, 敢えてする (... على ...) を.

جُرْؤْتُ عَلَى أَنْ أَقُولَ لَهُ الْحَقِيقَةَ. 私は思

い切つて彼にその事実を話した./

لَمْ يَجْرُؤْ أَنْ يُصَارِحَنِي بِأَفْكَارِهِ. 彼は敢え

て自分の考えを率直に言わなかった.

جَرَّبَ [ジャッラバ] 動 (困) - جَرَّبَ 試みる, 実験する (物・人) を.

جَرَّبَ 試みる, 実験する (物・人) を.

جَرَّبَ الدَّوَاءَ [النَّوْبَ]. その薬[衣服]を試

す./ جَرَّبَ نَفْسَهُ فِي الْإِمْتِحَانِ. 試験で自

分を試す./ جَرَّبَ حَظَّهُ. 自分の運を試す.

◆ تَجَرَّبَ 因, تَجَرَّبَ 男 試み, 実験.

جُرْثُومَ [ジュルスーム] 男 (圓形) - جُرْثُومَ 細菌, バクテリア.

細菌, バクテリア.

جَرَحَ [ジャラハ] 動 傷つける (人) (困)

جَرَحَ 受身で使われることが多い. 受

جَرَحَ (困).

جَرَحَهُ بِسِلَاحٍ [بِكَلِمَةٍ]. 武器[言葉]で彼

を傷つける./ جَرَحَتْ الْكَلِمَةُ مَشَاعِرَهُ. そ

の言葉が彼の気持ちを傷つけた./

جَرَحَتْ يَدُهُ. [جَرَحَ فِي يَدِهِ] 彼は手をけ

がした./ جَرَحَتْ مِنْ الْكَلِمَاتِ. その言葉

に私は傷ついた.

◆ جَرَحَ 男 傷つけること.

جُرْحَ [ジュルフ] 男 (圓形) - جُرْحَ 傷, けが.

傷, けが.

أَصِيبَ بِجُرْحٍ (فِي سَاقِهِ). (脚に) 傷を負

う./ جُرْحَ جُرْحًا مُمِيتًا [خَطِيرًا]. 致命傷[重

傷]を負う./ عَلِجَ جُرْحُهُ. 傷を治療する/

傷が治る.

جَرَدَ [ジャッラダ] 動 (困) - جَرَدَ 取り去る, 剥奪する (人・物 から,

II) 取り去る, 剥奪する (人・物 から,

... من ...).

جَرَدَهُ مِنْ ثِيَابِهِ. 彼から衣服をはぎ取る/

جَرَدَهُ مِنْ حَقُوقِهِ. 彼から権利を剥奪する.

◆ تَجَرَّدَ 男 剥奪.

جَرَسَ [ジャラス] 男 (圓形) - جَرَسَ 鐘,

ベル.

جَرَسَ التِّلْفُونُ [الْإِنْدَار]. 電話[警報]のベル

が鳴る./ جَرَسَ الدَّقُّ [فَرَع]. 学校のベル

が鳴る.

جَرِيحَ [ジャリーフ] (受分) - جَرِيحَ 男 負傷した 男 負傷者.

男 負傷した 男 負傷者.

الرَّجُلُ جَرِيحٌ. その男は負傷している./

أَلْقَتْنِي وَالْجَرِيحَ (圓形) 死傷者.

جَرِيدَةٌ [ジャリーダ] 因 (圓形) - جَرِيدَةٌ 新聞.

新聞.

جَرِيدَةٌ يَوْمِيَّةٌ [أُسْبُوعِيَّةٌ]. 日刊[週刊]新聞/

إِشْتَرَكْتُ فِي الْجَرِيدَةِ. 新聞を定期購読す

る。
جَرِيْمَةٌ [ジャリーマ] 因 (**جَرَايِمُ**) 罪。
 اِرْتَكَبَ جَرِيْمَةً سَرَقَةٍ 窃盗の罪を犯す。

[ジャラー] 動 (**يَجْرِي**) ①
جَرَى 走る; 流れる ② 起こる, 行われる。

جَرَى الْأَطْفَالُ 子供たちは走った。
 يَجْرِي النَّهْرُ وَسَطَ الْمَدِينَةِ 其の川は市の
 中心を流れている。/ مَاذَا جَرَى 何が起き
 たのですか。/ جَرَتِ الْمُبَارَاةُ 其の試合は
 行われた。

◆ **جَرَى** 圓 走ること; 流れること; 起こること。
جَرَّةٌ [ジャッラ] 因 (**جَرَارٌ**) 壺, 瓶。

جَزَاءٌ [ジャザー] 圓 (**جَزَى**) 報い
 (... عَلَى: ...に對する), 罪, ペナルティー。
 نَالَ جَزَاءً عَلَى جَرِيْمَتِهِ 罪の報いを受け
 る。/ نَالَ الْجَزَاءُ الَّذِي اسْتَحَقَّهُ 当然の報い
 を受ける。/ جَزَاءُ جُهُودِهِ 努力に對する報酬/
 جَزَاءُ سَيِّئًا 善に對して惡で報いること。

الْجَزَائِرُ [アル・ジャザーイル] 因 ①アル
 ジェリア ②アルジェ (国名と首都名が同
 じ)。

圓形 **جَزَائِرِيٌّ** アルジェリアの; アルジェ
 リア人。

جَزَّارٌ [ジャッザール] 圓 (**جَزَرَ**) ← **جَزَرَ**
 (**جَزَّارُونَ**) 肉屋, 屠殺者。

جُزْءٌ [ジュズウ] 圓 (**أَجْزَاءٌ**) 部分, 一
 部。

جُزْءٌ مِنَ آلَاتِهِ 其の機械の一部/
 يَتَكَوَّنُ الْكِتَابُ مِنْ ثَلَاثَةِ أَجْزَاءٍ 其の本は

三部で構成されている。

圓形 **جُزْئِيٌّ** 部分的な, 圓 (**جُزْئِيًّا**) 部分的に。

جُزْدَانٌ [ジュズダーン] 圓 (**جَزَادِيْنٌ**)
 財布, ハンドバッグ。

جَزْرٌ [ジャザル] 圓 (**جَزْرَةٌ** 一本のにんじ
 ん) (集) にんじん。

جَزِيرَةٌ [ジャズイーラ] 因 (**جُزُرٌ**) 島。
 جَزِيرَةٌ شِبْهٌ جَزِيرَةٍ 半島/ جَزِيرَةٌ قَبْرَصٌ キプロス
 島/ شِبْهُ الْجَزِيرَةِ الْعَرَبِيَّةِ アラビア半島。

جَزِيلٌ [ジャズイール] 圓 豊富な, 十分な。
 شُكْرًا جَزِيلًا ! 豊かな恵み/
 نِعْمَةٌ جَزِيلَةٌ 大変ありがとうございます!

جَزَى [ジャザー] 圓 (**يَجْزِي**) 報いる
 (**أَنْ** に, ... عَلَى / **بِ** ... で)。

جَزَاكَ اللَّهُ خَيْرًا 神はあなたにそのことに
 對する報酬をお与えになるでしょう。〈何か
 良いことをした人に言う言葉〉/
 جَزَاهُ جَزَاءُ سَيِّئًا 彼から受けた善に對し,
 彼に惡で報いる。

◆ **جَزَاءٌ** 圓 報い。

جَسَدٌ [ジャサドウ] 圓 (**أَجْسَادٌ**) 同
 (**جِسْمٌ**) 身体, 肉体。
 جَسَدُ الْإِنْسَانِ 人体。

圓形 **جَسَدِيٌّ** 肉体的な。

جِسْرٌ [ジスル] 圓 (**جُسُورٌ**) 橋。
 نَصَبَ جِسْرًا فَوْقَ النَّهْرِ 川に橋をかける。

جِسْمٌ [ジスム] 圓 (**أَجْسَامٌ**) 身体。
 جِسْمُ الْإِنْسَانِ 人体/ جِسْمُ السَّيَّارَةِ 車体/
 قُوِيُّ الْجِسْمِ 体の丈夫な。

【図形】 جَسْمَانِيّ، جَسْمِيّ 身体的な。

جَعَلَ [ジャアラ] 動(【困】يَجْعَلُ) ①作る, 置く(【物】を) ②...にさせる

(【人・物】を, 形容詞・名詞(対格):...に) ③...し始める(【未完了形】を伴う)。

وَجَعَلْنَا مِنَ الْمَاءِ كُلَّ شَيْءٍ حَيًّا. 神は水からすべての生き物をお創りになった。(「コーラン」)/ مَا الَّذِي جَعَلَكَ تَفْعَلُ ذَلِكَ ؟ 何があなたにそうさせたのか。/

الْكَهْرَبَاءُ جَعَلَتِ الْعَمَلُ الْمَنْزِلِيَّ سَهْلًا. 電気は家事を容易にした。/

جَعَلَهَا سَكْرَتِيرَةً لَّهُ. 彼は彼女を自分の秘書にした。/ جَعَلَتِ الْبِنْتُ تَبْكِي. 少女は泣き出した。

جُغْرَافِيًّا [ジュグラフィーヤ] 図 地理, 地理学。

جَفَّ [ジャッファ] 動(【困】يَجِفُّ) 乾く。
جَفَّ سَطْحُ الْأَرْضِ. 地面は乾いた。

جَفَافٌ [ジャファーフ] 図 干ばつ。
فَتْرَةُ الْجَفَافِ 干ばつの時期, 乾期。

يُجَفِّفُ [ジャッファファ] 動(【困】يُجَفِّفُ) 乾かす(【物】を)。

جَفَّفَ لَحْمًا. 肉を乾燥させる。

◆ تَجْفِيفٌ 図 乾燥させること。

جَفَنٌ [ジャフン] 図(【困】يُجَفِّنُ) まぶた。
فَتَحَ [أَعْمَضَ] جُفُونَهُ. まぶたを開く[閉じる]。

جَلٌّ [ジャッラ] 動(【困】يَجِلُّ) 偉大である, 崇高である。

اللَّهُ عَزَّ وَجَلَّ 力強く, 偉大なる神。

◆ جَلَالٌ 図 偉大さ, 威厳。

جَلَابِيَّةٌ [ジャッラービーヤ] 図(【困】جَلَابِيَّاتٌ) ガッラービーヤ(エジプト人などが着用している伝統的な長衣)。



جَلَالَةٌ [ジャララ] 図(王や皇帝のの名の前につける特別な敬称)陛下。

جَلَالَةُ الْمَلِكِ 国王陛下。

جَلَبَ [ジャラバ] 動(【困】يَجْلُبُ) もたらす, もってくる(【物】を, ... ل ...に)。

جَلَبَتِ الْحَرْبُ مَصَائِبَ كَثِيرَةً لَهُمْ. 戦争は彼らに多くの困難をもたらした。/

جَلَبَ لَهُ هُمُومًا [مَتَاعِبَ]. 彼に不安[不便]をもたらす。/ جَلَبَ مَعَهُ هَدِيَّةً لَهَا. 彼女に贈り物をもってくる。

◆ جَلَبٌ 図 もたらすこと。

جِلْدٌ [ジルドウ] 図(【困】يُجْلَدُ) 皮, 皮膚。
جِلْدُ غَنَمٍ 羊の皮。
جِلْدُ الرَّأْسِ 頭皮。

جَلَسَ [ジャラサ] 動(【困】يَجْلِسُ) 座る, 腰かける(... عَلَى ...に)。

جَلَسَ عَلَى الْكَرْسِيِّ [الْمَقْعِدِ]. イス[座席]に座る。/ جَلَسَ عَلَى الْعَرْشِ. 王位に就く。

جَلْسَةٌ [ジャルサ] 因 (園) **جَلَسَات** (議
会などの) 会期, 会議。

عَقَدَ [اِفْتَتَحَ] 開会する/

جَلْسَةٌ عَادِيَّةٌ [سِرِّيَّةٌ] 通常会議[秘密会議]。

جُلُوسٌ [ジュルス] 因 (← **جَلَسَ**) 座
ること, 着席。

غُرْفَةُ الْجُلُوسِ 居間。

جَلِيٌّ [ジャリー] 形 明らかな, 明白な。

هَذَا خَطَأٌ جَلِيٌّ 明白な事柄/ **أَمْرٌ جَلِيٌّ**
これは明らかに間違いである。

جَلِيدٌ [ジャリドゥ] 因 氷。

تَزَحَّلَقُ عَلَى الْجَلِيدِ 氷山/ **جَبَلٌ جَلِيدٌ**
アイススケートをする。

جَلِيدِيٌّ 氷の。

جَلِيلٌ [ジャリール] 形 (園) **أَجْلَاءُ** (偉大
な, 高貴な, 威厳のある, 堂々とした。

مَلِكٌ جَلِيلٌ 高貴な人間/ **إِنْسَانٌ جَلِيلٌ**
威厳のある王。

جُمَادَى الْأُولَى [ジュマダー・ル・ウ
ーラー] 因 (イスラム暦) 第五月。

جُمَادَى الْآخِرَةِ [ジュマダー・ル・ア
ーヒラ] 因 (イスラム暦) 第六月。

جَمَاعَةٌ [ジャマア] 因 (園) **جَمَاعَاتُ** (集
集団, グループ。

جَمَاعَةُ مِنَ الطُّلَّابِ 学生たちのグループ/

جَمَاعَةٌ وَطَنِيَّةٌ [مُتَطَرِّقَةٌ] 国家主義[過激派]

集団/ **جَمَاعَاتُ الْمَعَارِضَةِ** 反対派。

جَمَاعِيٌّ 集団で, **جَمَاعِيٌّ** 集
団の。

جَمَالٌ [ジャマール] 因 (形) **جَمِيلٌ** (美,
美しい。

أَكْثَرُ جَمَالًا より美しい/

لَوْحَةٌ فِي مُنْتَهَى [عَايَةِ] **الْجَمَالِ** 最も美
しい絵/ **عِلْمُ الْجَمَالِ** 美学。

جَمَالِيٌّ 審美的な, 美的な。

جَمَالٌ [ジマール] 因 (園) **جَمَلٌ** (複数形)。

جُمْرُكٌ [ジウムルク] 因 (園) **جَمَارِكُ** (税
関。

تَفْتِيشُ جُمْرُكٍ 税関吏/ **مُؤْتَفَفُ جُمْرُكٍ**
関検査。

جُمْرُكِيٌّ [ジウムルキー] (園形 ←
جُمْرُكٌ) 税関の。

رُسُومُ جُمْرُكِيَّةٌ 関税/ **تَعْرِفَةُ جُمْرُكِيَّةٌ**
通関料。

جَمَعَ [ジャマア] 動 (困) **يَجْمَعُ** ①集
める (物・人) を, (数) を加える, 足し
算をする ②結び合わせる (... **بَيْنَ** ... の間)。

جَمَعَ أَصْدِقَاءَهُ [مَعْلُومَاتُ] 友達[情報]を
集める/ **جَمَعَ طَوَائِعَ** 切手を集める/

جَمَعَ بَيْنَ قُلُوبِهِمْ 彼らの心を結びつけ
る/ **جَمَعَ الْعَدَدَيْنِ** 2つの数を足す。

جَمَعَ [ジャムウ] 因 (← **جَمَعَ** 園)
جُمُوعٌ ①集めること ②集合 ③複数。

جَمْعُ الطَّوَائِعِ [الْتَبَرَعَاتِ] 切手収集[寄
付集め]/ **جَمْعٌ غَفِيرٌ مِنَ النَّاسِ** 多数の人
々の結集。

جَمْعِيَّةٌ [ジャムイーヤ] 因 (園) **جَمْعِيَّاتٌ**
(協会, 団体, 連盟)。

جَمْعِيَّةٌ تَعَاوُنِيَّةٌ 協同組合/

[دِينِيَّةٌ] 慈善[宗教]団体.

جُمُعَةٌ [ジウムア] 因(團) 金曜日
(= يَوْمُ الْجُمُعَةِ).

イスラム教の休日である金曜日は、大きなモスク(これを **جامع** という)で集団礼拝と説教が行なわれる。そのようなモスクにはたくさんの人々が集まるため、「集める」(**جَمَعَ**)という動詞の語根から、「大モスク」や「金曜日」という語が作られている。

جَمَلٌ [ジャマル] 團(團) ラクダ
ダ.

الْجَمَلُ سَفِينَةُ الصَّخْرَاءِ. ラクダは砂漠の船/
جَمَلٌ دُو سَنَامٍ [سَنَامِينَ] 1こぶ[2こぶ]ラクダ/ رَكِبَ جَمَلًا ラクダに乗る.

上の見出し語は正確には「雄ラクダ」を指す。「雌ラクダ」は **نَاقَة**、また集合名詞としては **إِبِلٌ**、一般名としては **بَعِيرٌ** がある。その他、形態、年齢、性格などによってさまざまな異なる呼称があるといわれている。

جَمَّلَ [ジャンマラ] 團(困) يُجَمِّلُ 美しくする(●・△を).

جَمَلَتْ وَجْهَهَا. 彼女は化粧をした./

جَمَّلَ الْمَدِينَةَ. 町を美しくする.

◆ تَجَمَّلَ 團 美化, 化粧.

جُمْلَةٌ [ジウムラ] 因(團) ①文章
②卸売 ③合計, 全体.

رَكَّبَ جُمْلَةً. 文を組立てる/

بِالْجُمْلَةِ/ سِعْرُ الْجُمْلَةِ 卸値/ 全体では、大ざっぱに.

جُمْهُورٌ [ジウムフル] 團(團) ①
جَمَاهِيرُ 大衆, 群衆, 民衆.

تَجَمَّعَتِ جَمَاهِيرُ كَثِيرَةٍ فِي الْمَدِينَةِ. 大群衆が広場に集まった.

② جُمْهُورِيٌّ 大衆の, 民衆の, 共和国の.

جُمْهُورِيَّةٌ [ジウムフーリーヤ] 因(團) ①
(جُمْهُورِيَّاتٌ) 共和国.

جُمْهُورِيَّةُ مِصْرَ الْعَرَبِيَّةِ エジプト・アラブ

共和国/ الْجُمْهُورِيَّةُ اللَّبْنَانِيَّةُ レバノン共和国.

جَمِيعٌ [ジャミーウ] 團(團) ...の
すべて, 全部(限定複数<属格>を伴う).

جَمِيعُ الطُّلَابِ 私たちのすべて/ جَمِيعُنا
学生全員/ الْجَمِيعُ 全部, それらすべて.

② جَمِيعًا すべて, 全く.

جَمِيلٌ [ジャミール] 團 美しい, すばらしい ① 團 恩, 親切.

صَوْتُ جَمِيلٍ 美しい風景/ مَنَظَرُ جَمِيلٍ 美しい声/ الْفَنُّونُ الْجَمِيلَةُ 美術/

هَذَا جَمِيلٌ! これはすばらしい! /

نَاكِرُ الْجَمِيلِ الْأَعْتِرَافُ 感謝/ 恩知らずの.

جَنٌّ [ジャンナ] 團(困) يَجُنُّ ② 夜がくる.
①(受身形で)気が狂う ②夜がくる.
جَنُّ اللَّيْلِ. 夜のと発狂する/ جَنُّ جُنُونُهُ.

ばりがおる。

◆ جُنُون 團 狂気。

جن [ジンヌ] 團 (集)ジン(族), 魔神, 精霊。

جَنَاح [ジャンーフ] 團 (團) أَجْنَحَة 翼。

[الطَائِرَة] جَنَاح الطَائِر 鳥[飛行機]の翼/

جَنَاح الْبَنَاءَة 建物のウイング。

جِنَازَة [ジナーザ] 団 (團) جِنَازَات ,

(تَشْيِيعُ الْجِنَازَة) 葬式。

أَقَامَ جِنَازَة لِلْمَرْحُومِ .

行う/ شَيَّعَتْ جِنَازَتُهُ . 彼の葬式が行われ

た。

جِنِّي [ジンニー] 團 (団) جِنِّيَة ジン。

ظَهَرَ أَمَامَهُ جِنِّي مَائِلُ الْجِسْمِ .

巨大なジンが現れた。



ジンとは古くからアラブ社会で信じられてきた霊的な存在である。本来不可視のものであるが、実際にはいろいろな形で現われると信じられている。様々な種類があり、人間に害悪を及ぼすものばかりでなく、益をもたらすものもあるという。「コーラン」の中にもそういった叙述がある。アラビア語で「気が狂った」という形容詞は「ジンにとりつ

かれた」という意味である。

جَنْب [ジャンブ] 團 (團) جُنُوب , أَجْنَاب (側面, 脇, そば。

نَامَ الْوَلَدُ عَلَى جَنْبِهِ .

その子供は彼のそばで眠った。/ ... جَنْب ... のそばに/

وَقَفَتْ جَنْبَهَا . 彼女のそばに立つ/

جَلَسَا جَنْبًا إِلَى جَنْبٍ . 2人は並んで座つ

た。

جَنْد [ジャンナダ] 團 (団) يُجَنْدُ جند の

II) 徴兵する, 募集する(△)を。

جَنْدَتِ الدَّوْلَةُ شَبَابًا .

その国は青年たちを徴兵した[志願兵を募った]。

◆ تَجْنِيدُ 團 徴兵。

جُنْدِي [ジュンディー] 團 (團) جُنُود , جُنْد (兵隊, 兵士。

جُنْدِي مُسْتَجِد [أَوَّل] 新兵[一等兵]/

الْجُنْدِي الْمَجْهُولُ 無名戦士。

جِنْس [ジンス] 團 (團) أَجْنَاسُ ①種類

②性 ③人種。

جِنْس مِنَ الْبَنَاتِ 人類/ الْجِنْس الْبَشَرِي

植物の種類/ [دَكْرٌ, أُنْثَى] الْجِنْس 性別[男

性, 女性]。

團形 جِنْسِي 性の, 人種の。

جِنْسِيَّة [ジンスィーヤ] 団 (團) جِنْسِيَّات 国籍。

国籍。

مَا هِيَ جِنْسِيَّتِكَ ? あなたの国籍はどちら

ですか。/ جِنْسِيِّي سَعُودِيَّة . 私の国籍はサ

ウジアラビアです。/ هُوَ لُبْنَانِي الْجِنْسِيَّة .

彼はレバノン国籍です。/ عَدِيمُ الْجَنْسِيَّةِ 無国籍の/ مَتَعَدُّدُ الْجَنْسِيَّاتِ 多国籍の。

جَنُوب [ジャヌーブ] 男 南。

جُنُوبًا 南へ。

جَنُوبِي [ジャヌービー] (圓形 ← جَنُوب) 南の。

رِيحٌ جَنُوبِيَّةٌ 南風/ الْقُطْبُ الْجَنُوبِي 南極。

جُنَيْنَةٌ [ジュナイナ] 因 (圓) جُنَيْنَاتُ 庭園。 (حَدِيقَةٌ 同) جَنَّاتُ 同。

جُنْيَةٌ [ジュナイフ] 男 (圓) جُنْيَاهُ ポンド(イギリス、エジプトなどの通貨単位)。

جَنَى [ジャンナー] 動 (困) يَجْنِي ①收穫する(物)を ②(罪)を犯す(... عَلَى ...に)。

جَنَى الْقُطْنَ 棉花を摘む/

جَنَى ثَمَارَ جُهِدِهِ 彼の努力が実を結ぶ。/

جَنَى فَائِذَةً مِنَ الْمَشْرُوعِ そのプロジェクトで利益を得る/ جَنَى الذَّنْبَ عَلَيْهَا 彼女に対し罪を犯す。

◆ جَنَى 男 收穫, جَنَايَةٌ 因 犯行。

جَنَّةٌ [ジャンナ] 因 (圓) جَنَّاتُ 楽園, 天国。 هَذِهِ الْحَدِيقَةُ جَنَّةُ الْأَطْفَالِ 此の公園は子供たちの天国だ。/ جَنَّةُ عَدْنٍ エデンの園。

جِهَادٌ [ジハードウ] 男 (← جَاهِدَ) ジハード, 聖戦, 闘争 (... مِنْ أَجْلِ ... のため)。

جِهَازٌ [ジハーズ] 男 (圓) أَجْهَازَةٌ 装置, 設備, 器官。

جِهَازُ الرَّادِيُو ラジオ/ جِهَازُ التَّنَفُّسِ 呼吸

器官/ جِهَازُ الْإِسْتِقْبَالِ 受信器。

جَهْدٌ [ジュフドゥ] جَهْدٌ [ジャフドゥ] 男 (圓) جُهُودٌ 努力, 労苦。

... بَدَلَ جُهُدِهِ لِ... のために努力する/

[بِلَا جُهُدٍ] بِجُهُدٍ 苦勞して[苦勞なしで]/

بَدَلَ قَصَارَى جُهُدِهِ 最大の努力をする。

جَهَّزَ [ジャッハザ] 動 (困) يُجَهِّزُ Ⅱ 裝備する(物・人)を, ... بِ... (で)。

جَهَّزَ الْمَصْنَعُ بِأَحَدِثِ الْأَلَاتِ 其の工場に最新の機械を入れる。

◆ تَجَهَّزَ 男 裝備。

جَهْلٌ [ジャヒラ] 動 (困) يَجْهَلُ 無知である, 知らない(物・人)を。

جَهْلَ نَفْسَهُ 自分自身のことを知らない/

أَجْهَلُ مَعْنَى هَذِهِ الْكَلِمَةِ 私はこの単語の意味を知らない。

◆ جَهْلٌ 男 無知。

جَهَنَّمَ [ジャハンナム] 因 (圓) جَنَّةٌ 天国 地獄。

وَجْهَةٌ جِهَاتٌ 同根 (圓) [ジハ] ①方向, 方角, 方面 ②管轄当局。

جِهَةٌ 北の[こ] مِنْ جِهَةِ الشَّمَالِ [هَذِهِ الْجِهَةُ] の方向から/ مِنْ كُلِّ جِهَةٍ あらゆる方向から/ جِهَةُ الْإِنْخِصَاصِ 管轄当局。

جَوٌّ [ジャウウ] 男 (圓) أَجْوَاءُ ①天氣 ②空氣, 空 ③霧田氣。

الْجَوُّ جَمِيلٌ [غَائِمٌ, مُمِطٌّ] الْيَوْمَ 今日

は天氣が良い[曇っている, 雨模様である。]/

الْجَوُّ فِي الْيَابَانِ مُعْتَدِلٌ 日本のは氣候は温

暖である。/ اِرْتَفَعَتِ الطُّيُورُ فِي الْجَوِّ. 鳥たちは空に舞い上がった。/ سَافَرَ جَوًّا. 空路で旅する/ جَوًّا أَصْدَاقَهُ 友好的な雰囲気。

【図形】 جَوِّي 空の、天候の、空路の。

جَوَابٌ [ジャワブ] ① (園) أَجْوِبَةٌ ② (園) 質問 返事、回答。
سُؤَالٌ 質問 返事、回答。

... جَوَابًا إِلَى [عَلَى] ... への返事として / تَلَقَّيْتُ مِنْهُ جَوَابًا [رَدًّا] لِرِسَالَتِي. 私は彼から手紙の返事を受け取った。

جَوَارٌ [ジャワール] ① (園) جَارٌ ② (園) 隣り、近所。
يَسْكُنُ بِجَوَارِ بَيْتِي. ... 近所に / 彼は私の家の近所に住んでいる。

جَوَازٌ [ジャワーズ] ① (園) جَوَازَاتٌ ② (園) 許可、許可証。

جَوَازِ سَفَرٍ パスポート / جَوَازِ مُرُورٍ 通行証 / حَصَلَ عَلَى جَوَازِ سَفَرٍ. パスポートを取得する。

جَوْدَةٌ [ジャウダ] ① (園) جَيِّدٌ ② (園) 良い 良さ、良質、品質。

بِمُنْتَهَى الْجَوْدَةِ 最高の品質の。
جَوْرُبٌ [ジャウラブ] ① (園) جَوَارِبُ ② (園) 靴下。

لَبَسَ جَوْرِبَهُ. 靴下をはく。
جُوعٌ [ジュウ] ① (園) جَاعٌ ② (園) 空腹、飢餓。

أَحْسَسُ بِالْجُوعِ. 空腹を感じる / أَصَابَهُ الْجُوعُ. 空腹が彼を襲った。
جَوْعَانٌ [ジャウアーン] ① (園) جَائِعٌ ② (園) 空腹、飢餓。

جَوْعَانَةٌ جَوْعَى ① (園) جَائِعٌ ② (園) 空腹、飢餓。

جَوْعَانَةٌ جَوْعَى ① (園) جَائِعٌ ② (園) 空腹、飢餓。

جَوْعَانَةٌ جَوْعَى ① (園) جَائِعٌ ② (園) 空腹、飢餓。

腹の。

أَنَا جَوْعَانٌ جَدًّا. 私はとても空腹です。

جَوْلَةٌ [ジャウラ] ① (園) جَوْلَاتٌ ② (園) 巡回、周遊、ツアー。

قَامَ بِجَوْلَةٍ سِيَاحِيَّةٍ دَاخِلَ الْمَدِينَةِ. 市内観光をする。

جَوْهَرٌ [ジャウハル] ① (園) جَوْهَرَةٌ ② (園) 一つの宝石 (園) جَوَاهِرٌ ① (集) 宝石 ② 本質、精髓。

جَوْهَرٌ ثَمِينٌ 高価な宝石 /

جَوْهَرُ الْمَوْضُوعِ その事柄の本質。

جَوْهَرِيٌّ [ジャウハリ] ① (園) جَوْهَرِيٌّ ② (園) ① 本質の、主要な ② 宝石の (園) 宝石商。

نُقْطَةُ [كَلِمَةٍ] جَوْهَرِيَّةٌ 重要な点 [言葉]。

جَوْهَرِيًّا 本質的に。

جَوِّيٌّ [ジャウウィー] ① (園) جَوِّيٌّ ② (園) 空の、空気、天候の。

قَوَاتٌ جَوِّيَّةٌ 空軍 / الْخُطُوطُ الْجَوِّيَّةُ 空路 /

نَشْرَةُ الْأَحْوَالِ الْجَوِّيَّةِ 気象情報。

جَيْبٌ [ジャイブ] ① (園) جَيْبٌ ② (園) ポケット。

جَيْبُ فِي السَّرْوَالِ.ズボンのポケット / دَفَعَ مِنْ جَيْبِهِ. ポケットマネーで支払う。

جَيِّدٌ [ジャイドゥ] ① (園) جَيِّدٌ ② (園) ① 良、優良な、巧みな、上手な。

هَذَا قَامُوسٌ جَيِّدٌ. これは良い辞書です /

رَقَصَ [سَبَحَ] جَيِّدًا. うまく踊る [泳ぐ]。

جَيْشٌ [ジャイシュ] ① (園) جَيْشٌ ② (園) 軍隊。

الْجَيْشُ الْأَمْرِيكِيُّ / アメリカ軍/

جَيْشُ الْإِخْتِلَالِ / 占領軍/

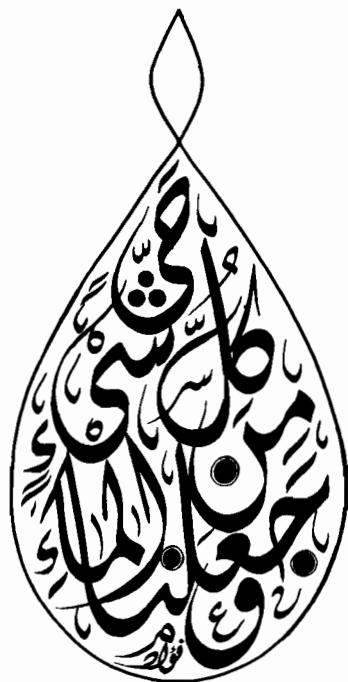
إِلْتَحَقَ بِالْجَيْشِ / 軍隊に入る.

جِيلٌ [ジール] 團 (أَجْيَالٌ) 世代.

وَرِثَ مِنْ جِيلٍ إِلَى جِيلٍ / 世代から世代

أَلْأَجْيَالُ الْجَدِيدَةُ / 新しい
世代/ جِيلٌ مَا بَعْدَ الْحَرْبِ 戦後世代.

جِيُولُوجِيَا [ジュールージャヤー] 團 地質
学.



「神は水からすべての生き物をお創りになった」(『コーラン』, ディーワーニー書体)

ح [ハー]

حَائِطٌ [ハーイトウ] 男 (圍) 壁。
عَلَّقَ لَوْحَةً عَلَى الْحَائِطِ. 壁に絵を掛ける。/
لِلْحَائِطِ آذَانٌ. (諺) 壁に耳あり。

حَاجٌّ [ハーჯジュ] 男 (能分) ← **حَجٌّ** 圍
巡礼者。
حُجَّاجٌ 因 巡礼者。< 圍 巡礼者 >
يَزُورُ كَثِيرٌ مِنَ الْحُجَّاجِ مَكَّةَ كُلَّ سَنَةٍ. 毎年多くの巡礼者がメッカを訪れる。/
الْحَاجُّ إِبْرَاهِيمُ 巡礼を終えた人の名前につける敬称。<

حَاجِبٌ [ハージブ] 男 ①眉 ②門番。
قَطَبَ حَاجِبِيهِ. 眉をひそめる。
حَاجِزٌ [ハージズ] 男 (能分) ← **حَجَزٌ**
(圍) 障壁, 障害物, バリケード, 柵。
أَقَامَ حَوَاجِزَ فِي الشَّارِعِ. 通りにバリケードを立てる/
حَوَاجِزُ جُمْرِكِيَّةٍ 関税障壁。

حَاجَةٌ [ハージャ] 因 (圍) حاجات ,
حَوَائِجُ 必需品) 必要, 必需品。
الْحَاجَةُ أُمُّ الْإِخْتِرَاعِ. 必要は発明の母。/
أَنَا فِي حَاجَةٍ إِلَى مَالٍ كَثِيرٍ. 私は多くの金を必要としている。/
... لَا حَاجَةَ إِلَى ... は必要ない/
عِنْدَ الْحَاجَةِ 必要な場合は/
... سَعَرَ بِحَاجَةٍ إِلَى ... を必要と感じる。

حَادٌّ [ハーッドウ] 男 (能分) ← **حَدٌّ** 鋭い。
رَأَوِيَّةٌ حَادَّةٌ 鋭利なナイフ/
سِكِّينٌ حَادٌ 鋭

角/ **حَادٌ** 鋭い痛み/ **الذَّكَاءُ** 鋭敏な。
حَدَّثَ [ハーダサ] 動 (困) **يُحَادِثُ** (困)
のIII) 話す(④に), 会話する(④と)。

حَدَّثَهَا عَنْ عَمَلِهِ. 彼は彼女に彼の仕事について話した。

◆ **مُحَادَاةٌ** 因 会話。
حَادِثٌ [ハーディス] 男 (圍) **حَوَادِثُ** 事件, 事故。
وَقَعَ حَادِثٌ سَيَّارَةٍ [طَائِرَةٍ]. 自動車[飛行機]事故が起こる。/
حَادِثٌ مُرَوِّرٌ 交通事故/
حَادِثٌ مُفَاجِئٌ 突発的な事件。

حَارٌّ [ハーッル] 男 (因) ①熱い, 暑い ②辛い ③熱烈な。
الْجَوْحَارُ جَدًّا أَلْيَوْمَ. 今日とはとても暑い。/
مَرَقَةٌ حَارَّةٌ 辛いソース/
عَرَّاسٌ 唐がらし/
إِسْتِقْبَالٌ حَارٌّ 熱烈な歓迎。

◆ **حَرٌّ** 男 暑さ。
حَارِبٌ [ハーラバ] 動 (困) **يُحَارِبُ** (困)
のIII (同) **حَرْبٌ** 戦争) 戦う(④・物と)。
حَارِبٌ أَلْمَرَضُ 病氣[貧困]と戦う/
حَارِبٌ عَدُوٌّ. 敵と戦う。

◆ **مُحَارَبَةٌ** 因 戦闘。
حَارِسٌ [ハーリス] 男 (圍) 番人, 警備員, 見張り。

حَارِسٌ لَيْلِي 牢番/ 夜警.

حَاسِبٌ [ハースバ] ㊦ (困) يُحَاسِبُ

III 精算する(㊦と、㊦に).

حَاسِبٌ خَادِمُ الْمُطْعَمِ بَعْدَ الْغَدَاءِ. 昼食

後レストランのボーイに勘定を支払う.

◆ مُحَاسَبَةٌ ㊦ 会計, 精算, حِسَابٌ ㊦ 勘定.

حَاسِبَةٌ [ハースィバ] ㊦ 計算機 (=

آلة حَاسِبَةٌ).

حَاسَةٌ [ハーッサ] ㊦ (حَوَاسٌ) 感覚.

حَاسَةٌ الْبَصَرِ [السَّمْعِ، الذُّوقِ] 視覚[聴

覚, 味覚]/ حَاسَةٌ الشَّمِّ [اللَّمْسِ] 嗅覚[触

覚]/ الحَوَاسُ الْخَمْسُ 五感.

حَاصِلٌ [ハースイル] (能分 ← حَصَلَ

㊦ 得た人, حَوَاصِلُ 結果) ㊦

①得た人, 取得者 (... عَلَى ...の) ②(計算

の)結果 ㊦ 起こっている, 起こった.

حَاصِلٌ عَلَى الذُّكُورَةِ [الْجَائِزَةِ الْأُولَى]

博士号をとった人[一等賞をとった人]/

التَّغْيِيرَاتُ الْحَاصِلَةُ فِي الْمَجْتَمَعِ 社会で

起こっている変化/

حَاصِلُ الضَّرْبِ [الطَّرْحِ] かけ算の積[引

き算の差].

حَاضِرٌ [ハーディル] (能分 ← حَضَرَ

㊦ 出席の) ㊦ ①出

席している (... فِي ...に), 用意ができてい

る ②現在の ㊦ 現在.

كَانَ الطُّلَابُ حَاضِرِينَ فِي الْحِصَّةِ. 学生

たちはその授業に出席していた./

هَلِ الْفُطُورُ حَاضِرٌ ؟ 朝食は用意できて

いますか./ حَاضِرٌ かしこまりました.<サ

ービスをする人が客に言う言葉> الْحَاضِرُ

現在/ فِي الْوَقْتِ الْحَاضِرِ 今日(こんに

ち), 目下.

حَافٍ [ハーフィン] ㊦ (حُفَاةٌ) 裸足の.

وَلَدٌ حَافِي الْقَدَمَيْنِ 裸足の子供.

㊦ حَافِيًا 裸足で.

حَافِيزٌ [ハーフィズ] ㊦ (حَوَافِيزٌ) 刺激,

励み (... عَلَى ...の), 動機.

النَّجَاحُ حَافِيزٌ مُمْتَنَزٌ. 成功はよい励みとなる

る./ شَكَلَ حَافِيزًا عَلَى ...の励みとなる.

حَافِظٌ [ハーファザ] ㊦ (困) يُحَافِظُ

III 保つ, 守る (... عَلَى ...を).

حَافِظٌ عَلَى صِحَّتِهِ 健康[権利]

を守る/ حَافِظٌ عَلَى الْأَمْنِ [السَّلَامِ]. 安

全[平和]を守る/

... حَافِظٌ عَلَى عِلَاقَتِهِ الْحَسَنَةِ بِ...

い関係を保つ.

◆ مُحَافَظَةٌ ㊦ 保護; 県.

حَافِظٌ [ハーフィズ] ㊦ (能分 ← حَفِظَ

㊦ حُفَافٌ) ①ハーフィズ(コーランを全部

暗誦した人) ②保っている, 守っている(人).

حَافِظُ الْقُرْآنِ ハーフィズ.

イスラム世界では、コーラン(全114章)を全部暗誦することをとても大切なこととしている。人々は子供をコーラン塾(كُتَّابٌ)に通わせて、コーランを暗誦させることに努める。めでたくコーランを全部暗誦し終

えた者は、「ハーフィズ」という敬称
が与えられ、尊敬される。なかには10
～12歳でハーフィズになる者もい
るという。

حَافِظَةٌ [ハーフィザ] 因 (國) **حَوَافِظُ** 同

(**مِحْفَظَةٌ**) 財布, 紙入れ。

ضَاعَتْ مِنْهُ حَافِظَتُهُ. 財布を失くす。

حَافِلَةٌ [ハーフィラ] 因 (國) **حَافِلَاتٌ** ,

(**بَاصٌ**, **أُتُوْبِيْسُ** 同) **حَوَافِلُ** 同

حَافَةٌ [ハーファ] **حَافَّةٌ** [ハーツファ] 因

(**حَافَاتٌ**, **حَافَاتٌ**) 端, ふち。

حَافَةُ الطَّاوِلَةِ テーブルの端。

حَاكٌ [ハーカ] 動 (困) (**يَحْكُوكُ**) (セーター

などを)編む。

حَاكَ صَوْفًا **حَاكٌ** 毛糸[コットン]を編

む/ **حَاكَتْ أُمِّي لِي كَنْزَةً مِنَ الصُّوفِ** 母

は私に毛糸でセーターを編んでくれた。

◆ **حَيَاكَةٌ** 因 編みもの。

حَاكِمٌ [ハーキム] (能分) ← **حَكَمَ** 因

(**حَاكِمُونَ**, **حُكَّامٌ**) 因 支配者

形 支配している。

حَاكِمُ الْمِنْطَقَةِ 与党/ **حُزْبُ حَاكِمٍ** その地

方の支配者/ **حَاكِمٌ مُطْلَقٌ** 専制君主。

حَالَ [ハーラ] 動 (困) (**يَحْوُلُ**) ①妨げる,

邪魔する(…: **دُونَ** …を, ~, …: **بَيْنَ** …

と…の間を) ②変わる。

الْصُّعُوبَاتُ الَّتِي حَالَتْ دُونَ التَّنْمِيَةِ 開発

を妨げた困難な事柄/

حَالَتْ عَقَبَاتُ بَيْنَ الْمَشْرُوعِ وَتَحْقِيقِهِ .

そのプロジェクトの実現に支障をきたす./

حَالَ لَوْنُهُ 色が変わる[色があせる]。

◆ **حَوْلٌ** 因 **حَيْلُونَةٌ** 因 妨害。

حَالٌ [ハール] 因 男 (國) **أَحْوَالٌ** (國) 状態,
状況, コンディション。

كَيْفَ حَالُكَ؟ - بِخَيْرٍ، وَالْحَمْدُ لِلَّهِ お元

気ですか。—はい, 元気です。おかげさまで。/

كَيْفَ حَالُ عَمَلِكَ [دِرَاسَتِكَ]؟ 仕事[勉

強]の調子はどうですか。/

عَلَى كُلِّ حَالٍ، [عَلَى أَيِّ حَالٍ] どんな状

態でも, とにかく/ **كَمَا هُوَ الْحَالُ فِي ...** ま

た, そのことは...にも当てはまる/

فِي حَالٍ جَيِّدٍ 良い状態で, 健康で/

الْأَحْوَالُ الْجَوِّيَّةُ 気象状況。

حَالًا [ハーラン] 副 すぐに。

إِرْجِعْ إِلَى بَيْتِكَ حَالًا . すぐ家に帰りな

い。

حَالِيٌّ [ハーリー] (國形) ← **حَالٌ** 現在の。

رَئِيسُ الدَّوْلَةِ الْحَالِي 現況/ **ظُرُوفُ حَالِيَّةٍ**

現在の大統領/ **السَّعْرُ الْحَالِي** 現在の価格。

حَالِيًّا 目下, 現在。

حَالَةٌ [ハーラ] 因 状態, 状況, 場合 (國

حَالَاتٌ 広義には **حَالٌ** と同じだが,

こちらの方は個別的なニュアンスが強い)。

حَالَةٌ صِحِّيَّةٌ 健康[心理]状態/

... فِي حَالَةٍ ... 危険な状態/ **حَالَةٌ خَطِرَةٌ**

場合には<動名詞などを伴う>/

فِي حَالَةٍ وَقُوعِ حَرْبٍ 戦争が起こる場合/

الْحَالَةُ الرَّاهِنَةُ この場合/ **فِي هَذِهِ الْحَالَةِ**

現状.

حَام [ハーミン] (能分 ← حَمَى 固)

حُمَاة 男 守護者, 守り 形 白熱している.

حَامِي الضُّعَفَاء 弱者たちの守護者/

مُنَاقِشَةُ حَامِيَّة 白熱した議論.

حَامِض [ハーミドゥ] (固 霍َامِضُ 形)

酸っぱい 固 (化学の)酸.

لَطْعَمُ اللَّيْمُونِ وَالْخَلِّ حَامِضٌ. レモンや酢

は酸っぱい./ فَوَاكِهُ حَامِضَةُ الطَّعْمِ かんき
つ類.

حَامِل [ハーミル] (能分 ← حَمَلَ 固)

حَامِلَةٌ 固 運ぶ人, 妊娠して

いる 形 ①運んでいる; 運ぶ人 ②所持して

いる(人) ③妊娠している 固 支え, ホルダ

ー.

دَخَلَ إِلَى الْغُرْفَةِ حَامِلًا فَاُنْوَسَا. ランプを

もって部屋に入る/ حَامِلُ الشَّهَادَةِ その証

明書の所持者./ زَوْجَتِي حَامِلٌ الْآنَ 妻は今

妊娠している./ النِّسَاءُ الْحَوَامِلُ (固) 妊娠

している女性/ حَامِلٌ لَوْحَةٍ رَسَامٍ キャン

パスの支え, イーゼル.

حَانَ [ハーナ] (固 困) (يَحِينُ) (時が)来る.

فَدَخَلَ حَانَ الْوَقْتُ لِلذَّهَابِ إِلَى الْمَدْرَسَةِ.

学校へ行く時間が来た./

... أَنْ حَانَ (لِ) (～が)...する時が来

た./ حَانَ أَجَلُهُ 彼の寿命が尽きた.

حَانُوت [ハーヌートゥ] 男 固 (固)

حَوَانِيْتُ (固 店, 商店.

فَتَحَ حَانُوتًا لِلْبِقَالَةِ 食料品店を開く.

حَاوَلَ [ハーワラ] (固 困) (يُحَاوِلُ 固

のIII) 試みる, ...しようとする

(固)を, ... أَنْ ...することを).

حَاوَلَ أَنْ تَسْتَيْقِظَ مِنَ النَّوْمِ مُبَكَّرًا. 早起

きするようにしなさい./

حَاوَلْتُ أَنْ أَفْتَحَ الْبَابَ، فَلَمْ أَسْتَطِعْ. 私

はその扉を開けようとしたが、駄目だった./

... حَاوَلَ جَاهِدًا أَنْ 一生懸命...しようとする

る/ حَاوَلَ اغْتِيَالُ الرَّئِيسِ 大統領の暗殺

を試みる.

◆ مُحَاوَلَةٌ 固 試み.

حَبَّ [ハッブ] 固 (حَبَّةٌ 一粒の種子 固)

حُبُوبٌ 穀類, حَبَاتٌ (集)穀物, 種子, 粒.

[الرَّمْلُ] حَبَّةُ الْعِنَبِ ぶどう[砂]の一粒/

مِنَ الْحَبَّةِ تَنْشَأُ الشَّجَرَةُ. (諺)一粒の種か

ら木が生える./ حَبَاتُ الْمِسْبَحَةِ 数珠の玉.

حُبٌّ [フッブ] 固 (أَحَبُّ 固 愛, 恋, 愛情.

حب

حُبُّ الْوَطَنِ 祖国への愛[自己

愛]/ حُبُّ الْإِسْطِطْلَاعِ 好奇心/

أَحَبَّهُ حُبًّا شَدِيدًا 彼女は彼を激しく愛す

る./ رِسَالَةٌ حُبٍّ ラブレター/

بَاغَ لَهَا بِحُبِّهِ 彼女に恋を打ち明ける./

حُبًّا وَكَرَامَةً! 何なりとおいづけ下さ

い!, 喜んで!

حَبِيرٌ [ヒブル] 固 (مِدَادٌ 固) インク.

كَتَبَ بِحَبِيرٍ أَسْوَدَ 黒[赤]インクで

書く/ قَلَمٌ حَبِيرٌ 万年筆.

حَبَسَ [ハバサ] (固 困) (يُحْبَسُ 固) 閉じ込め

る、拘留する(㊦・㊧)。

حَبَسَهُ فِي الْغُرْفَةِ. 彼を部屋に閉じ込め

る。/ حَبَسَ أَنْفَاسَهُ. 息を殺す。

◆ حَبَسَ ㊦ 拘留。

حَبْلٌ [ハブル] ㊦ (حَبَالٌ) ロープ、網、線、コード、ひも。

رَبَطَ الْكُتُبَ بِحَبْلِ. ひもで本を縛る。/

أَمْسَكَ بِالْحَبْلِ. ロープをつかむ/

حَبْلٌ مَعْدِنِي. ワイヤロープ。

حَبِيبٌ [ハبيب] (حَبِيبَةٌ) ㊦ 恋人(男性)、いとしい人 ㊦ 愛する、いとしい。

أَنْتَ حَبِيبِي [أَنْتِ حَبِيبَتِي]. あなたは私の

恋人です。[相手が女性の場合]/

زَوْجِي الْحَبِيبُ. いとしい私の夫。

حَتَّى [ハッター] ㊦ ①(時間的・空間的)...まで ②...さえも ㊦ ①...する

まで、...するほど、...するために(未完了接続形を伴う) ②その結果(完了形を伴う)。

سَهَرْتُ حَتَّى الْفَجْرِ. 私は夜明けまで眠らなかった。/ حَتَّى الْآنَ. 今まで/

حَتَّى يَوْمِنَا هَذَا. 今日まで、現在まで/

قَرَأْتُ هَذَا الْكِتَابَ حَتَّى آخِرِهِ. 私はこの本を最後まで読んだ。/ حَتَّى أَنَا فَهِمْتُهُ. 私でさえそれを理解した。/

سَأَبْقَى هُنَا حَتَّى تَعُودَ. 私はあなたが戻る

までここにいます。/ حَتَّى أَزُورَكَ. 私はあなたを訪問するために来た。/

تَابَعَ سَيْرَهُ حَتَّى وَصَلَ إِلَى قَرْيَةٍ. 彼は道

を進みつけ、ある村に到着した。/

...するや否や、～した/

مَا أَنْ دَخَلْتُ فِي الْغُرْفَةِ حَتَّى دَقَّ جَرَسُ التِّلْفُونِ.

私が部屋に入るや否や、電話のベルが鳴った。/ حَتَّى لَوْ ...でもく完了形の文を伴う/

لَا بُدَّ أَنْ أَقُومَ بِزِيَارَتِهِ حَتَّى لَوْ كُنْتُ مُشْغُولًا لِلْعَايَةِ.

私はどんなに忙しくても、かならず彼のところへ行かなければならない。

حَثٌّ [ハッサ] ㊦ (يَحْثُّ) せき立てる

(㊦を、... على ...するように)、促す。

حَثَّهُ عَلَى الْعَمَلِ بِجَدٍّ. 真面目に働くよう

せき立てる。/ حَثَّ خَطَاهُ (فِي أَتَجَاهِ...)。

(...の方へ)歩みを早める、急ぐ。

◆ حَثَّ ㊦ せき立てること。

حَجٌّ [ハッジャ] ㊦ (يَحْجُّ) (特に聖地メッカに)巡礼する。

حَجَّ إِلَى بَيْتِ اللَّهِ فِي مَكَّةَ الْمُكَرَّمَةِ. メ

ッカのカーバ神殿に巡礼する。

حَجٌّ [ハッジ] ㊦ (حَجٌّ) 巡礼。

دَعَبَ إِلَى مَكَّةَ لِلْحَجِّ. メッカへ巡礼する/

مَوْسِمُ الْحَجِّ. 巡礼の季節/

الْحَجُّ رُكْنٌ مِنْ أَرْكَانِ الْإِسْلَامِ. 巡礼は

イスラムの5つの柱(5行)の一つである。/

ذُو الْحِجَّةِ. ズール・ヒッジャ月(イスラム暦

第12月、巡礼月)。

【参考】 حَاجٌّ 巡礼者、巡礼をした人

[覆].

ハッジはイスラム教徒が一生に一度は行わなければならない義務とされている。この巡礼はいつ行なってもよいというのではなく、毎年イスラム暦12月、すなわちズール・ヒッジャ月の7日より10日まで聖地メッカにおいて、定められた儀礼に従って行なわれる。またそれに合わせて、「犠牲祭」(عِيدُ الْأَضْحَى)が催される。その祭は巡礼者だけでなく、全世界のイスラム教徒が祝うもので、各家庭で羊を屠ることが習慣となっている。

حِجَاب [ヒジャブ] 男 (覆) ① (イスラム教徒の女性が着ける)ベール ② スクリーン、覆い。
حَجَبَتْ وَجْهَهَا بِالْحِجَابِ 顔をベールで覆う。

حَجَب [ハジャバ] 動 (困) 覆い隠す(物を、... عَنْ ...から)。
حَجَبَ وَجْهَهُ [النَّظَر] 顔を隠す[視界を遮る]。
حَجَبَ الضُّبَابُ الْجَبَلَ عَنِ النَّظَرِ 霧がその山を視界から隠してしまった。

◆ **حَجَب** 男 覆い隠すこと。

حَجَر [ハジャル] 男 (覆) ① 石。
حَجَرٌ كَرِيمٌ [أَحْجَارٌ كَرِيمَةٌ] 宝石[覆]/
أَصَابَ عُصْفُورَيْنِ بِحَجَرٍ وَاحِدٍ (諺) 一石二鳥。

凹形 石の、 参考 石工。

حُجْرَةٌ [フジュラ] 女 (覆) ① 部屋、室。
حُجْرَةُ الْقِيَادَةِ [الْإِنْتِظَارِ] 操縦室[待合室]。

حَجَزَ [ハジャザ] 動 (困) ① 予約する(物を) ② 没収する(物を、... عَلَى ...を)。

حَجَزَ مَقْعَدًا [غُرْفَةً] 座席[部屋]を予約する。
حَجَزَ (عَلَى) أَمْوَالِهِ 財産を没収する。

◆ **حَجَزَ** 男 予約、没収。

حَجَمَ [ハジュム] 男 (覆) ① 大きく、規模、寸法。

بِهَذَا الْحَجْمِ 生産規模/
كَبِيرُ الْحَجْمِ 大型の、大規模な/
صُورَةٌ فِي حَجْمٍ طَبِيعِيٍّ 原寸大の写真。

حَدَّ [ハッダ] 動 (困) ① 境を接する(物と) ② 制限する(物を、... مِنْ ...を)、抑制する ③ (ナイフなどを)鋭くする。

تَحَدَّ بِمِصْرَ السُّودَانِ مِنَ الْجَنُوبِ 埃及の南はスーダンと国境を接している。
حَدَّ مِنَ انْتِشَارِ الْأَسْلِحَةِ النَّوَوِيَّةِ 核兵器の拡散を制限する/
حَدَّ مِنَ الْحُرِّيَّةِ 自由を抑制する/
حَدَّ السَّكِّينَ ナイフを鋭くする。

حَدٌّ [ハッドウ] 男 (覆) ① 国境、境界、限度、端、エッジ。

أَفْصَى حَدٍّ [الْحَدُّ الْأَقْصَى] (لِ...) 最大
أَدْنَى حَدٍّ [الْحَدُّ الْأَدْنَى] 最小

限/ [حَدَّ بَعِيد] 少し[とても]
 <形容詞に続ける>/ تَغْبَان إِلَى حَدِّ مَا 少し
 疲れた/ ... وَضَعَ حَدًّا لِ ... に歯止めをか
 ける, 制限する/ [لِحَدِّ الْآن] 今まで/
 (...) تَجَاوَزَ حَدُّوهُ (...) 限度を
 越える/ حَدُّ السَّكِينِ ナイフのエッジ/
 فِي حَدُّودِ إِمْكَانَاتِنَا 限度のない/
 لَا حَدَّ لَهُ 私たちの能力の範囲内で/
 مِنْطَقَةُ الْحُدُودِ 国境地帯.

حَدَادُ [ハッタードゥ] ④ (職業) ← حَدِيدُ
 (حَدَّادُونَ) 鍛冶屋.

حَدَثَ [ハダサ] ④ (يَحْدُثُ) (事
 故・事件などが)起こる.

؟ مَاذَا حَدَثَ 何が起きたのですか?/

حَدَثَ حَدَثٌ سَيَّارَةٌ فِي هَذَا الشَّارِعِ
 この通りで自動車事故が起きた.

حَدَثُ [ハダス] ④ (أَحْدَاثُ) 出来事.

هَذَا حَدَثٌ هَامٌّ فِي تَارِيخِ الْيَابَانِ
 日本の歴史の中で重要な出来事です.

يُحْدِثُ [ハッタサ] ④ (يَحْدُثُ) (困
 ②) حَدَثَ حَدَثٌ 話す, 語る(④に, ... عَنْ ... に
 ついて).

سَأَحْدِثُكُمْ الْيَوْمَ عَنْ بِلَادِي
 今日はあなたに私の国についてお話ししまし
 ゃう./ حَدَّثَهُ نَفْسَهُ أَنْ ... 心が...とささや
 く.

◆ تَحْدِثُ ④ 話すこと.

حَدَّدَ [ハッタダ] ④ (يُحَدِّدُ) (困
 ②) حَدَّدَ حَدًّا 限定する(④・⑤を), 決める, 規定する.

حَدَّدَ سِعْرَ الْبَضَاعَةِ 商品の価格を決め
 る/ ... حَدَّدَ مُوَعِدًا لِ ... の期日を決める/
 كَلَّمْتُهَا بِالتَّلْفُونِ وَحَدَّدْتُ مَعَهَا مُوَعِدًا.
 私は彼女に電話して彼女と会う時間を決め
 た./ ... حَدَّدَ مَجَالًا [سِيَّاسَةً] لِ ... の範囲
 [政策]を決める./ حَدَّدَ مَعْنَى الْكَلِمَةِ 其の
 語の意味を定義する.

◆ تَحْدِيدُ ④ 規定, 限定.

حُدُوثُ [フドウス] ④ (حَدَثٌ) 起
 きること.

حُدُوثُ الزَّلْزَالِ 地震が起きること.

حَدِيثُ [ハディース] ④ (أَحَادِيثُ) 会
 話) ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

① 会話, 話 ② ハディース (預言者の伝承).

الْزَّيُّ [الْطَّرَافُ] 流行のファッション

حَدِيثًا 最近の, 新しい/ حَدِيثُ الْعَهْدِ

近頃, 最近/ عِلْمُ حَدِيثٍ 近代科学/

أَجْرَى حَدِيثًا مَعَ الْكَاتِبِ 其の作家と対談

をする./ دَارَ الْحَدِيثِ عَنْ ... 其の話は...

حَدِيثُ نَبِيِّ شَرِيفٍ 其の預言者ムハンマドの言行の伝承録(ハディース).

حَدِيدُ [ハディードウ] ④ 鉄.

بَوَابَةُ حَدِيدٍ 鉄工業/ حَدِيدُ حَدِيدٍ 鉄の

罪/ سِكَّةُ حَدِيدٍ [سِكَّةُ حَدِيدِيَّة] 鉄道/

أَطْرَقَ الْحَدِيدُ, وَهُوَ حَامٍ (諺) 鉄は熱い

うちに打て.

④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

حَدِيقَةٌ [ハディーカ] ㊦ (園) حَدَائِقُ 庭園, 庭園, 公園.
 (庭園) حَدِيقَةٌ (جُنَيْتَةٌ) 庭園, 庭園, 公園.

حَدِيقَةُ حَيَوَانَاتٍ [نَبَاتٍ] 動物園 [植物園]
 حَدِيقَةُ عَامَّةٍ 遊園地 / حَدِيقَةُ أَطْفَالٍ 公園 / حَدِيقَةُ الْبَيْتِ 家の庭で遊ぶ.

حَدَّةٌ [ヒダ] ㊦ (同) حَدٌّ 1) 単独, 個々.

عَاشَ عَلَى حَدَّةٍ ひとりで生活する /
 هُمَا يَعْمَلَانِ كُلٌّ عَلَى حَدَّةٍ 2人はそれぞれ
 別々に働いている.

حَدَّةٌ [ヒッタ] ㊦ (حَادٌ) 鋭さ, 深刻さ.

زَادَتْ حَدَّةَ الْأَزْمَةِ 危機が深刻さを増す /
 حَدَّةُ الذَّهْنِ 鋭い知性 [目つき].

أَحْذِيَّةٌ [ヒザー] ㊦ (一足の) 靴 (園) أَحْذِيَّةٌ

アラビア語では, 英語のように a pair of shoes
 とはいわずこの単数形で「一足」を表
 わす).

لَبَسَ [حَلَعَ] حِذَاءً 靴をはく [脱ぐ] /
 حِذَاءٌ مِنَ الْجِلْدِ 皮靴 /

حِذَاءُ قُمَاشِيٍّ [مِنْ قُمَاشٍ] スニーカー,
 運動靴 / صَانِعُ أَحْذِيَّةٍ 靴職人 / أَحْذِيَّةٌ 靴屋.

حَذَرٌ [ハズイラ] ㊦ (يَحْذَرُ) 警戒す

る, 注意する (㊦・㊦に, ... مِنْ ... ㊦に).
 إِحْذَرِ [حَذَارٍ] مِنْ خَطَرِ السَّيَّارَاتِ ! 自動
 車に注意なさい. / ... إِحْذَرِ (مِنْ) أَنْ ...
 ... しないように気をつけなさい. /

إِحْذَرِ أَنْ تَمَسَّهَا بِيَدِكَ 手でそれに触れな
 いように注意なさい.

【参考】 حَذَرٌ ㊦ 警戒した, 注意深い.

حَذَرٌ [ハザル] ㊦ (يَحْذَرُ) 注意, 用心, 警戒.

... بِحَذَرٍ [عَلَى حَذَرٍ] مِنْ ... ㊦に用心して /
 (㊦に) ㊦に用心する /
 أَلْحَذَرُ خَيْرٌ مِنَ النَّدَمِ 注意は後悔に勝る.

حَذَرٌ [ハッザラ] ㊦ (يَحْذَرُ) ㊦の
 II) 警告する (㊦に, ... مِنْ ... ㊦を), 叱る
 (㊦を).

حَذَرَهُمُ مِنْ أَحْتِمَالِ انْتِشَارِ الْمَرَضِ ㊦の
 病気が広がる可能性のあることを彼らに
 警告する. / حَذَرُ الْوَلَدِ ㊦の子を叱る.

◆ تَحْذِيرٌ ㊦ 警告.

حَذَفٌ [ハザファ] ㊦ (يَحْذِفُ) 削除

する (㊦を, ... مِنْ ... ㊦から), 省略する.
 حَذَفَ النَّصَّ ㊦の文章を削除する.

◆ حَذْفٌ ㊦ 削除.

حُرٌّ [フル] ㊦ (أَحْرَارٌ) ㊦ 自由な, 解放
 された (㊦ مِنْ ... ㊦から).

... تَرَكَ حُرًّا فِي أَنْ ㊦を自由な...させる /
 دُخُولُ حُرٍّ ㊦ 入場無料 /
 مِهْنَةُ حُرَّةٍ ㊦ 自由業 /
 حُرْمٌ كُلُّ الْتِزَامٍ ㊦ 自由市場 /
 ㊦あらゆる義務から解放された.

حَرَارَةٌ [ハラーラ] ㊦ ①熱, 暑さ ②熱心さ.

دَرَجَةُ الْحَرَارَةِ (مُرْتَعَةً) ㊦ 温度 (が高い) /
 الْحَرَارَةُ شَدِيدَةُ الْيَوْمِ ㊦ 今日の暑さは厳し
 い. / بَحْرَارَةٌ ㊦ 熱烈に, 熱心に.

حَرَامٌ [ハラーム] ㊦ (حُرْمٌ) ㊦ 禁じられ

た(もの), タブー, 神聖な(もの).
 أَكَلَ لَحْمِ الْخِنْزِيرِ حَرَامٌ ㊦ 豚肉を食べるこ

とは「ハラーム」です。/ **إِبْنُ حَرَامٍ** 私生児/
الْمَسْجِدُ الْحَرَامُ ハラーム・モスク。

イスラム教では、神によって人間が行なうことを禁じられた行為と行なうことを許された行為とがはっきり定められている。前者は「ハラーム」、後者は「ハラール」(حَلَالٌ)という名称で呼ばれている。「ハラーム」には殺人、傷害、姦通、中傷、飲酒、窃盗、詐欺、恐喝などがある。また、豚肉や死肉を食べること、利子をとることも「ハラーム」とされている。

حَرَامِي [ハラミー] 男 (國) **حَرَامِيَّة** 同
泥棒、盜賊。 (سَارِق، لِص)

عَلِي بَابَا وَالْأَزْبَعُونَ حَرَامِيَا アリババと40
人の盜賊 / **قَبَضَ عَلَى حَرَامِي** 泥棒を捕える。

حَرْب [ハルブ] 因 (國) **حُرُوب** 戰
争，戦い。

... **أَعْلَنَ الْحَرْبَ عَلَى** ...に宣戰布告をする。
... **خَاصَّ غِمَارَ الْحَرْبِ** 參戰する，戰爭に行く / ... **نَشِبَتْ حَرْبٌ بَيْنَ** ...間で戰爭が起きる / ... **خَمَدَتْ نَارُ الْحَرْبِ** 戰火がおさまる / **الْحَرْبُ الْعَالَمِيَّةُ الْكُبْرَى الثَّانِيَّةُ** 第2次世界大戰 / **حَرْبٌ أَهْلِيَّةٌ [بَارِدَةٌ]** 内戰[冷戰]。

【國形】 **حَرْبِي** 戰爭の，軍事の；軍人。

حَرَتْ [ハラサ] 動 (困) **يَحْرُتُ** (土地を)耕す，耕作する。

حَرَتْ الْأَرْضَ بِالْمِعْرَاتِ 土地を鋤で耕す。

す。

◆ **حَرَتْ** 男 耕作。

حَرَّرَ [ハッララ] 動 (困) **يُحَرِّرُ** の
II) ①解放する(人)を ②編集する。

حَرَّرَ الْعَبِيدَ [السَّعْبَ] 奴隸[人民]を解放する。
حَرَّرَ الْمَخْضَرَ 議事録を作る。

◆ **تَحْرِيرٌ** 男 解放；編集。

حَرَسَ [ハラサ] 動 (困) **يَحْرُسُ** 警備する，監視する(物)を。

يَحْرُسُ الْبُوابَ مَدْخَلَ الشَّرِكَةِ 門番は会社の入口を監視している。

◆ **حِرَاسَةٌ** 男， **حَرْسٌ** 因 監視。

【能分】 **حَارِسٌ** 警備人，監視人。

حَرَصَ [ハラサ] **حَرَصَ** [ハリサ] 動
(困) **يَحْرِصُ** (**حَرَصَ**) **يَحْرِصُ** 熱心に求める，貪欲に求める (... **عَلَى** ...を)，熱心にする (... **عَلَى أَنْ** ...)。

حَرَصَ عَلَى الْحُرِّيَّةِ 自由を熱烈に求める /
حَرَصَ عَلَى أَنْ يُقَوِّيَ جِسْمَهُ 熱心に体を鍛える。

◆ **حِرْصٌ** 男 熱望， **حَرِيصٌ** 形 熱心な。

حَرْفٌ [ハルフ] 男 (國) **أَحْرُفٌ** ،
حُرُوفٌ ①文字 ②(文法上の)辞，詞。

كَتَبَ حُرُوفًا عَرَبِيَّةً عَلَى الْوَرَقَةِ 紙にアラビア文字を書く / **حَرْفُ الْجِيمِ** ジームの文字 / **الْحُرُوفُ الْهَجَائِيَّةُ [الْأَبْجَدِيَّةُ]** アルファベット / **حَرْفُ النِّجَرِ** 前置詞。

【國形】 **حَرْفِيٌّ** 文字の，文字通りの，逐語的な。

أَحْزَمَةً) ベルト。

شَدَّ [فَكَ] الْحِزَامَ. ベルトを締める[緩める]
/ حِزَامُ الْأَمْنِ 安全ベルト。

حِزْبٌ [ヒズブ] 團 (أَحْزَابٌ) 政党。

حِزْبُ حَاكِمٍ [حِزْبُ مَعَارِضَةٍ] 与党[野
党]/ حِزْبُ مُحَافِظٍ [تَقْدِمِيٌّ] 保守政党[革
新政党]/ نَظَمَ حِزْبًا جَدِيدًا. 新党を結成す
る/ رَعِيْمُ الْحِزْبِ 党首。

團形 حِزْبِيٌّ 政党の。

حَزَرَ [ハザラ] 動 (يَحْزُرُ) 推測する,
言い当てる(物・事)。

حَزَرَ نَتِيجَتَهُ その結果を推測する。

◆ حَزَرَ 團 推測すること。

حَزَمَ [ハザマ] 動 (يَحْزِمُ) 束ねる, 縛
る, 梱包する(物)。

حَزَمَ الطَّرْدَ [الْبُضَاعَةَ] 小包[商品]を梱包
する/ حَزَمَ الْحَطَبَ 薪を束ねる。

◆ حَزَمَ 團 梱包, 包装; 決断。

حُزْمَةٌ [フズマ] 団 (حُزْمٌ) 束, 包み。

حُزْمَةُ حَطَبٍ [أُزْهَارٍ] 薪の束[花束]。

حَزَنَ [ハズイナ] 動 (يَحْزَنُ) 悲しむ
(... لَ / عَلَى ...)。

حَزَنُوا عَلَى وَفَاةِ الْمَلِكِ. 彼らは王の死を
悲しんだ。/ لَا تَحْزَنُ عَلَى مَا مَضَى. 過ぎ
去ったことを悲しむな。

أَحْزَانُ حَزَنَ [フズン] 團 (يَحْزُبُ) 悲しみ, 悲嘆。

شَعَرَ بِالْحُزْنِ الْعَمِيقِ عَلَى وَفَاةِهِ. 彼の死
に深い悲しを感じる。/ غَمَرَتْهُ الْأَحْزَانُ.

悲しみにくれる/ يَحْزَنُ 悲しく。

حَزِيرَانُ [ハズイーラーン] 團 6月(シリア
暦)。

حُزْنَاءُ [ハズイーン] 形 (عُزْنَاءُ) 悲しい, 悲
嘆 (يَحْزِنُ حُزْنَ 悲しむ) 同根

嘆にくれた。

أَنَا حَزِينٌ جَدًّا لِأَنَّ جَدِّي مَاتَ. 祖父が亡
くなったので、私はとても悲しい。

حِسٌّ [ヒسس] 團 (أَحْسُ) 感覚
(... بِ... に対しての), 感じ。

حِسٌّ فَنِّيٌّ 疲勞感/ حِسٌّ بِالتَّعَبِ 美的感覚/
رَفِيقُ الْحِسِّ 敏感な。

حَسَاءٌ [ハサー] 團 (شُورْبَةٌ) スープ。

شَرِبَ [حَضَرَ] حَسَاءً. スープを飲む[作
る]/ حَسَاءُ الْخَضَارِ 野菜スープ。

حِسَابٌ [ヒサーブ] 團 (حَسَبٌ) ①計算 ②考慮 ③勘定 ④口座。
حِسَابَاتُ ①計算 ②考慮 ③勘定 ④口座。

عَلَّطَ فِي الْحِسَابِ 算数/ عِلْمُ الْحِسَابِ 計
算まちがい/ ... حَسِبَ حِسَابًا لَ ... を考慮

に入れる/ دَفَعَ قَائِمَةَ الْحِسَابِ. 勘定を払
う/ ... عَلَى حِسَابِ ... の勘定[負担]で/

... لِحِسَابِ ... のために, ... が得するよう
に/ تَحَمَّلَ لِحِسَابِهِ الْتَفَقَاتِ. 彼のために

費用を負担する。/ فَتَحَ حِسَابًا فِي الْبَنْكِ. 銀行で口座を開く/ يَوْمَ الْحِسَابِ 最後の審
判の日。

حَسَبَ [ハサバ] 動 (يَحْسُبُ) 計算す
る, 数える(物)を, 考慮に入れる。

حَسَبَ النُّقُودَ [الْمَسَافَةَ] お金[距離]を計

算する/ **حَسَبَ حِسَابًا لِلْأَمْرِ** そのことを考慮に入れる。

حَسِبَ [ハスイバ] 動 (**يَحْسِبُ** , **يَحْسِبُ** 同 **ظَنَّ**) みなす (**أ**・**ب** を, <対格>...と), 思う (**أَنْ** ...と)。

أَحْسَبُكَ صَدِيقًا عَزِيزًا 私はあなたを親友と思っています。/ **أَحْسَبُ أَنَّهُ قَدْ يَأْتِي غَدًا** 私は、彼が明日来るのではないかと思う。

◆ **حِسَابًا** 男 みなすこと。

حَسَبَ [ハサバ] 動 (**يَحْسِبُ**) ...に
従って, ...によって, ...によれば。

[**قُدْرَتِهِ**] **حَسَبَ رَغْبَتِهِ** 彼の欲求[能力]に従って / **حَسَبَ الظُّرُوفِ** 状況によって / **حَسَبَ مَا قَالَهُ** 彼の言ったところによると / **حَسَبًا** ...によって, 従って / **سَيَكُونُ عَمَلُكَ نَاجِحًا حَسَبًا تَسْتَعِدُّ لَهُ**。

あなたの仕事の成功はどれだけ準備ができているかにかかっている。

فَحَسِبُ [ファ・ハスブ] ...だけ(次の構文の中で使われる)。

...ばかり **لَا... فَحَسِبُ**, **بَلْ~ أَيْضًا [كَذَلِكَ]** だけでなく, ~もだ /

لَيْسَ الْحِصَانُ جَمِيلَ الشَّكْلِ فَحَسِبُ, **بَلْ هُوَ مُفِيدٌ لِلْإِنْسَانِ أَيْضًا**。

馬は姿が美しいばかりでなく, 人間にとって有用な動物だ。

حَسَدَ [ハサダ] 動 (**يَحْسَدُ**) ねたむ, うらやむ (**أ** を, ... **عَلَى** ...について)。

حَسَدَهُ الْكَثِيرُونَ عَلَى النِّعْمَةِ 多くの人が

が彼の得た幸運(恵み)をねたんだ。

◆ **حَسَدَ** 男 ねたみ, 嫉妬。

حَسَنَ [ハサン] (**حِسَانٌ**) 形 良い, 美しい 男 ハサン(男の人名)。

[**حَسَنًا!**] **حَسَنَ** OK!, すばらしい! /

حَسَنَ الْخَطِّ 気性の良い / **حَسَنَ الْأَخْلَاقِ** 運の良い / **مُعَامَلَةٌ حَسَنَةٌ** 良い扱い。

حُسْنُ [フスン] 男 (**حَسَنٌ**) 良さ, 善。

حُسْنُ النَّيَّةِ 善意。 **حُسْنُ الْخَطِّ** 幸運。

حَسَّنَ [ハッサナ] 動 (**يُحَسِّنُ**) **حَسَّنَ** のII) 良くする, 改良する, 改善する (**ب** を)。

حَسَّنَ النِّظَامَ その制度を改良する。

◆ **تَحْسِينٌ** 男 改善。

حَشَدٌ [ハシュドゥ] 男 (**حُشُودٌ**) 群がり, 集結。

حَشَدُ الْجُيُوشِ 群集 / **حَشَدٌ مِنَ النَّاسِ** 軍隊の集結。

حَشْرَةٌ [ハシャラ] 女 (**حَشَرَاتٌ**) 虫, 昆虫。

حَشَرَاتٌ نَافِعَةٌ 益虫[害虫] **حَشَرَاتٌ لِلْإِنْسَانِ** 殺虫剤 / **مَبِيدٌ لِلْحَشَرَاتِ**。

حَشِيشٌ [ハシーシュ] 男 (**حَشِيشَةٌ**) 一本の草 (**حَشَائِشٌ**) 草, ハシーシ。

نَبَتَتِ الْحَشَائِشُ عَلَى ضِفَافِ النَّهْرِ 河岸に草が生える。 / **حَشَائِشٌ طَبِيبَةٌ** 薬草。

حَصَادٌ [ハサードゥ] **حِصَادٌ** [ヒサードゥ] 男 (**حَصَدٌ**) 収穫。

مَوْسِمُ الْحَصَادِ 収穫の季節。

حِصَانٌ [ヒサーン] 男 (雄の)馬(圉)
أَحْصِنَةٌ، حُصْنٌ この語は厳密

には「雄馬」を指す。その他、総称は خَيْلٌ，「雌馬」は فَرْسٌ，「子馬」は مُهْرٌ という。

رَكِبَ [اِمْتَلَى] 馬に乗る/

قُوَّةُ حِصَانٍ 馬に乗って/ عَلَى ظَهْرِ حِصَانٍ 馬力。

حَصَدٌ [ハサダ] 動 (困 يَحْصُدُ) 収穫する(物)を。

حَصَدَ قَمْحًا 小麦を収穫する/

يَحْصُدُ مَا زَرَعَ 植えたものを刈り取る。

حَصَلَ [ハサラ] 動 (困 يَحْصُلُ) ①起こる (...に) ②得る，獲得する (...を)。

مَاذَا حَصَلَ لَكَ؟ あなたに何が起きたのですか。/ حَصَلَتْ مُصِيبَةٌ 災難が起きた。

حَصَلَ عَلَى الْمَعْلُومَاتِ 其の情報を得る。

حُصُولٌ [フスール] 名 (← حَصَلَ) ①取得 (...の) ②起こること。

الْحُصُولُ عَلَى وَظِيفَةٍ [رَأْسَمَالٍ] 職業[資金]を得ること。

حِصَّةٌ [ヒッサ] 名 (圉 حِصَصٌ) ①分け前，割り当て，配当 ②(学校の)授業。

قَسَمَ الْكَعْكَةَ إِلَى أَرْبَعِ حِصَصٍ ケーキを4つに分ける/ دَفَعَ حِصَّتَهُ 彼の取り分を支払う。/ حِصَّةٌ مِنَ الْأَرْزَاقِ 利益配当/

حِصَّةُ التَّارِيخِ [الدِّينِ] 歴史[宗教]の授業。

حَضَارَةٌ [ハダーラ] 名 (圉 حَضَارَاتٌ) 文明，文化。

الْحَضَارَةُ الْيُونَانِيَّةُ [الْحَدِيثَةُ] ギリシャ[近代]文明/ الْحَضَارَةُ الْإِسْلَامِيَّةُ イスラム文明/

نَشَأَتْ [إِزْدَمَرَتْ]، اِنْحَطَّتْ [الْحَضَارَةُ] 文明が興る[栄える，滅びる]。

圉形 حَضَارِي 文明の。

حَضَرَ [ハダラ] 動 (困 يَحْضُرُ) ①出席する(物)に ②やって来る (...へ，物(場所)へ)。

حَضَرَ الْإِجْتِمَاعَ [الدَّرْسَ] 会議[授業]に出席する。/ حَضَرَ عَمِّي صَالِحٌ إِلَى بَيْتِنَا 叔父のサーレフさんが私たちの家にやって来た。/ حَضَرَ الْمَوْتَ 彼に死が訪れた。

حَضُرٌ [ハッダラ] 動 (困 يُحْضِرُ) ①用意する(物)を ②準備する (...のために)。

حَضَرَ الطَّعَامَ [الْوَجِبَةَ] 食事を作る/

حَضَرَ لِلْإِمْتِحَانِ 試験の準備をする。

◆ تَحْضِيرٌ 圉 準備，予備。

حَضْرَةٌ [ハドゥラ] 名 ①出席 ②(敬称)...様，...殿。

... فِي حَضْرَةِ ... の出席のもとに/

حَضْرَةُ السَّيِّدِ مُحَمَّدٍ ムハンマド様<手紙などの宛名に使う>/ حَضْرَتُكُمْ [حَضْرَتُكُمْ] あなた様<2人称に対する敬称。أَنْتَ や أَنْتِ... の尊敬表現>[圉] / مَا أَسْمُ حَضْرَتِكَ？ あなた様のお名前をいただけますか。

حضور

حُضُورٌ [フドゥール] ㊦ (← **حَضَرَ**) ① 出席, いる[ある]こと, 人前 ②(㊦)出席者.

[**الْإِجْتِمَاعُ**] **حُضُورُ الْحَفْلَةِ** そのパーティー
—[会議]への出席 / **بِحُضُورِهِ** 彼のいる前
で / **سَأَتَمَكِّنُ مِنْ حُضُورِ الْحِصَّةِ**. 私はそ
の授業に出席できるでしょう.

ح

حَطَّ [ハッタ] ㊦ (**يَحْطُ** ㊦ **هَبَطَ** ㊦)

①下がる, 落ちる, (枝などに)とまる ②下げ
る, けなす (... **مِنْ** ... を).

حَطَّ الْأَعْصُورُ عَلَى الْغُصْنِ. 小鳥が枝に
とまった. / **حَطَّتِ الطَّائِرَةُ فِي بَارِيسَ**. 飛
行機はパリに到着した. / **حَطَّ مِنْ قُدْرَتِهِ** 彼
の才能をけなす.

◆ **حَطَّ** ㊦ 下りること, (参考) **مَحَطَّة** ㊦ 駅.

حَطَبٌ [ハタブ] ㊦ (**أَحْطَابٌ** ㊦) 薪.
جَمَعَ حَطَبًا فِي الْغَايَةِ. 森で薪を集める.

(参考) **حَطَابٌ** ㊦ 薪とり.

حَطَمَ [ハッタマ] ㊦ (**يُحْطِمُ** ㊦) の
II) 粉々に砕く, 破る, 壊す.

حَطَمَ الْبَابَ [الْمَعْدِنَ]. 扉を壊す[鉱物を
砕く].

◆ **تَحْطِيمٌ** ㊦ 粉碎.

حَظٌّ [ハッツ] ㊦ (**حُظُوظٌ** ㊦) ①運, 幸運,
宿命 ②(当然得られるべき)分け前, 割り当
て.

لِحُسْنِ الْحَظِّ [لِسُوءِ الْحَظِّ] 幸運[不運]
にも / **يَا لِلْحَظِّ!** 運を試す / **جَرَّبَ حَظَّهُ**.
何という幸運! / **أَتَمَنَّى لَكَ حَظًّا سَعِيدًا**. 御

幸運をお祈りします. / **لَهُ حَظٌّ سَعِيدٌ**. 彼は
運が良い. / **نَالَ حَظَّهُ مِنَ التَّقْدِيرِ**. 相応の評
価を得る.

حَظَرٌ [ハザラ] ㊦ (**يَحْظَرُ** ㊦ **مَنَعَ** ㊦)
禁止する(㊦を).

حَظَرَ الصَّيْدَ 狩猟を禁止する.

◆ **حَظَرٌ** ㊦ 禁止.

حِفَاضٌ [ヒファーズ] ㊦ (← **حَافِظٌ** ㊦ **مُحَافَظَةٌ** ㊦) 保存, 保護 (... **عَلَى** ... の).

الْحِفَاضُ عَلَى الطَّبِيعَةِ. 自然保護.

حَفَرَ [ハファラ] ㊦ (**يَحْفِرُ** ㊦) ①掘る,
掘削する ②彫刻する.

حَفَرَ حُفْرَةً [بُئْرًا]. 穴[井戸]を掘る /

حَفَرَ كِتَابَةً عَلَى الْخَشَبِ. 木に文字を彫
る.

◆ **حَفَرٌ** ㊦ 掘削.

حُفْرَةٌ [フフラ] ㊦ (**حُفْرٌ** ㊦) 穴.
سَقَطَ فِي حُفْرَةٍ. 穴に落ちる.

حَفِظَ [ハフィザ] ㊦ (**يَحْفِظُ** ㊦) ①保
つ(物を) ②守る(人・事を) ③

暗記する(事を).

حَفِظَ السِّرَّ [الطَّعَامَ]. 秘密を守る[食物を
保存する] / **حَفِظَكَ اللَّهُ!** 神があなたを守つ
てくれますように! /

حَفِظَ الْجَمَلَ غَيًّا [عَنْ ظَهْرِ الْقَلْبِ] 文章
を暗記する.

◆ **حِفْظٌ** ㊦ 保持, 暗記.

حَفْلٌ [ハフル] ㊦ (**حَفَلَاتٌ** ㊦) パーティー, 会
حَفْلَةٌ

合.

. حَضَرَ [أَقَامَ] حَفْلَةً. パーティーに出席する

[パーティーを開く]/ تُقَامُ [أُقِيمَتْ] حَفْلَةٌ. /

パーティーが行われる[行われた]/

[وَدَاعٍ] حَفْلَةً أَسْتَقْبَالِ 歓迎会[送別会]/

[سِينِمَائِيَّةٌ] حَفْلَةً مُوسِيقِيَّةً 音楽会[映画

会].

حَفِيدٌ [ハフィードウ] 男 (因 女) حَفِيدَةٌ 女

(أَحْفَادُ) 孫(男の子).

حَقٌّ [ハッカ] 動 (困 يُحَقُّ) 正当である

(... ل : 人にとって), 真実である, 適当である.

... ل يُحَقُّ ~ には...する権利がある/

. يَحَقُّ لَهُ أَنْ يَأْخُذَ إِجَازَةً مَذْفُوعَةَ الْأَجْرِ. 彼

は有給休暇を取る権利がある.

حَقٌّ [ハック] 男 (因 女) ① 権利 ②

真実, 正しさ, 正統さ ③ (因 女) 法学.

[أَلْمَوْفِ] حُقُوقُ الْإِنْسَانِ 人権[著作権]/

أَلْحَقُ وَالْوَاجِبُ حَقُّ التَّصْوِيبِ 選挙権/

حَقُّ التَّصْوِيبِ 権利と義務/ ... لَهُ الْحَقُّ فِي ... 彼は...する権

利をもつ/ أَحْتَفِظُ بِحَقِّي [تَنَازَلُ عَنْ حَقِّي] 権利を守る[放棄する]/

أَلْحَقُ وَالْبَاطِلُ 真実と虚偽/ قَالَ الْحَقُّ 真実を語る/

يَحَقُّ إِنَّهُ عَلَى حَقٍّ. / 正しく/ بَعِيرٌ حَقٌّ 不当に/

. / 彼は正しい. / أَلْحَقُ مَعَكَ. / あなたは正しい.

... أَلْحَقُ أَنْ ... / 是は真実だ, 本当だ/

. كُلِّيَّةُ الْحُقُوقِ 法学部.

. حَقًّا 本当に.

حَقَدَ [ハカダ] 動 (困 يُحَقِدُ) 憎しみ[恨

み]を抱く(... عَلَى ... に対し), 悪意をもつ.

. مَا زَالُوا يَحْقِدُونَ عَلَى الْمُجْرِمِ. 彼らはまだその犯罪者に憎しみを抱き続けている.

◆ ④ 憎しみ, 恨み, 悪意.

حَقٌّ [ハッカカ] 動 (困 يُحَقِّقُ) ① 実現させる(物・事)を ② 調査する,

取り調べる(... فِي ...).

. حَقَّقَ أُمْنِيَّتَهُ [حَلْمَهُ]. 望み[夢]を実現す

る/ حَقَّقَ فِي الْقَضِيَّةِ [الْجَرِيْمَةِ]. 事件[犯

罪]を調査する/ حَقَّقَ هُوَيْتَهُ 身元を確認す

る.

◆ ④ 実現, 調査, 取り調べ.

حَقْلٌ [ハクル] 男 (因 女) ① 野原 ②

畑 ③ 分野.

[قَمْحٍ] حَقْلٌ أَرْزٌ 田んぼ[小麦畑]/

. حَقْلٌ نَشَاطِهِ 彼の活動分

野.

. حَقْنٌ [فُكْنًا] 因 (因 女) 注射.

. أُعْطِيَ الْمَرِيضُ حَقْنَةً. 患者に注射をす

る/ طَعَّمَهُ بِحَقْنٍ ضِدَّ الْأَمْرَاضِ. 彼に予

防接種をする.

حَقِيْبَةٌ [ハキーバ] 因 (因 女) 鞆, バ

ッグ, スーツケース.

[ظَهْرٍ] حَقِيْبَةٌ يَدٌ ハンドバック[リュック

サック]/ حَمَلَ حَقِيْبَتَهُ. カバンを持つ.

حَقِيقِيٌّ [ハキーキー] (因 女) ④ 真

本当の, 真実の, 実際の.

. حَقِيقَةُ حَقِيقَتِهِ 本名/ حَقِيقَةُ حَقِيقَتِهِ 実話.

[حَقَائِكُ] حَقَائِكُ 真

実, 事実, 現実.

هَذِهِ هِيَ الْحَقِيقَةُ. これは真実[事実]だ。/

彼に眞實を話す。 / قَالَ لَهُ الْحَقِيقَةُ .

آمالُنَا صَارَتْ حَقَائِقَ. 私たちの希望は現実
のものとなった。/

事実<文頭
 〔**فِي الْحَقِيقَةِ** **فِي حَقِيقَةِ الْأَمْرِ**〕
 に置かれる>/ ... **الْحَقِيقَةُ أَنَّ** 事実...とい
 うことである<文章を伴う>.

副 **حَقِيقَةٌ** 本當に〈文頭に置かれる〉。

𢀛 [ハツカ] 𢀛 (𢀛 𢀛) 𢀛 (𢀛) 𢀛 (𢀛)

頭[皮膚]を掻く。 / حَكَ رَأْسَهُ [جِلْدُهُ].

حَكُّ كُبْرِيًّا. マッチをする.

◆ حَكَّ (男) 掻くこと, حَكَّة (女) かゆみ.

حِكَايَاتُ (女) [ヒカーヤ] حِكَايَةُ

〔同根〕 **حَكَمِي** 語る 〔同〕 **قِصَّة** 話、逸話、物語。

珍しい話[昔話]/ حكاية نادرة [قديمه]

物語を語る. حَكَمَ, حَكَايَةٌ.

حَكَم [ハカマ] 動(未) (يَحْكُم) ①統治する、支配する(物・人)を ②裁く(..., عَلَم :

人をく有罪に>, ... J : 人をく無罪に>.

... 〽 : ... の判決で).

軍が町を統治す **حَكَمَ الْجَيْشُ الْمَدِينَةَ**

試合の審判をする./ **حَكَمَ الْمُبَارَاةَ.** / する。

犯罪者を懲 **حَكَمَ عَلَيْهِ الْمُجْرِمُ بِالسَّجْنِ**

彼に無罪を宣 **حَكَمَ لَهُ بَرَاءَتَهُ** . / 役に処す.

告する。 / حُكِمَ عَلَيْهِ بِالْأَعْدَامِ 彼は死刑

を宣告された。

حكم [フクム] 男 (← حَكَمَ 複)
حُكْمُ ①支配, 政權 ②裁き, 判

決 ③(複)で規定.

تَوَلَّى الْحُكْمَ. 支配権を得る, 政權を担当.

民主政權[王] حُكْمُ الشَّعْبِ [الْمَلِكِ] する/

自 **حُكْمٌ ذَاتِيٌّ** / 代議制 **حُكْمٌ تَمَثِيلِيٌّ** / 制]

治/ حُكْمٌ بِالْإِعْدَامِ [بِالْبَرَاءَةِ] 死刑[無罪]

判決/ أَحْكَامُ الْقَانُونِ その法律の規定.

حِكْمَةٌ [ヒクマ] 因(國) 知恵, 思慮分別.

思慮分別をもって振舞 **تَصَرَّفَ بِحُكْمَةٍ**.

...すること مِنْ [غَيْرِ] الْحِكْمَةِ أَنْ ... / う

は賢明である[でない]/ يَتَى الْحَكْمَةُ 「知

恵の館」(9世紀, アッバース朝カリフ・マーム

ーンがバグダッドに建設した研究機関).

حُكُومِي [フクーミー] (關形 ← حُكُومَة)

政府の, 政府に属する.

جريدة [إذاعة] حكومية 国营新聞[放送]//

دَوَائِرُ حُكُومِيَّةٌ 政府機関.
حُكُومَةٌ [フクーマ] 女 (種) (種) 政府.

軍事[連立]政 حکومت عسکرية [ائتلافية]

府/ أَسْقَطَ الْحُكُومَةَ. 政府を転覆させる/

شَكَّلَ حُكُومَةً. 政府を樹立する.

حَكِيم [ハキーム] 形(複 حُكَمَاء) 賢い
(人), 思慮深い(人).

سُلُوْكَ حَكِيْمٍ 思慮深 / رَجُلٌ حَكِيْمٌ 賢い男

い振舞い.

حَكِي [ハカー] (働(未 َيَحْكِي) 語る, 話す(④を, ... ل ...に).

あなたがたに سَأُحْكِي لَكُمْ حِكَايَةً غَرِيبَةً.

珍しい話をしましょう。/ ... يُحْكِي أَنْ ...
 ということが言い伝えられている。

◆ حِكَايَة 因 物語。

حَلَّ [ハッラ] 動 (困 يُحَلُّ) ①ほどく、緩める、解く(物)を ②解決する(事)を ③(時間から)来る、到来する、ふりかかる(... ب ... に) ④滞在する、泊まる(物く場所)に、/ ... في ... に)。

حَلَّ الْحَلَقَةُ الْأُولَى مِنَ الْبَرْنَامِجِ 包み[ネクタイ]をほどく / حَلَّ الْمَشْكَلَةَ [الْفَرْز] 問題[謎]を解く / ... حَلَّ الْوَقْتُ ل ... の時間が来る / حَلَّتْ بِي مُصِيبَةٌ 私に災難がふりかかる。 / حَلَّ الْمَكَانَ ... その場所に滞在する / ... حَلَّ مَحَلَّ ... の代わりをする、... 的となる / حَلَّ مَحَلَّ الْمُدِيرِ ... マネージャーの代わりをつとめる。 /

... حَلَّ مَحَلَّ التَّقْدِيرِ فِي ... において尊敬の的となる。

حَلَّ [ハッル] 因 (حُلُّ 因) 解決、解くこと。

حُلُولُ لِلْمَشْكَلَةِ その問題の解決策 /

حُلُّ الْأَزْمَةِ その危機の解決。

حَلَقَ [ハッラーク] 因 (حَلَقَ <職業> ← حَلَقَاتُ 因) 理髪師、床屋。

... دَهَبَ إِلَى الْحَلَقِ 床屋へ行く。

حَلَالٌ [ハラール] 因 (حَرَامٌ 因) 禁じられたもの、タブー (イスラム教で) 合法的なもの、許された(もの)。

لَحْمٌ حَلَالٌ ハラール肉(イスラム教で定め

られた方法で合法的に屠殺された肉)。

حَلَبَ [ハラブ] 因 アレッポ(シリア北部の都市)。

حَلَفَ [ハラファ] 動 (يُحْلِفُ 同) (أَفْسَمَ) 誓う (... بِاللَّهِ : 神にかけて、... أَنْ ... することを)。

أَحْلِفُ بِاللَّهِ أَلَّا أُكَرِّرَ مِثْلَ هَذَا الْخَطَا. 私
 は2度とこのようなミスをしないことを神に
 かけて誓います。 / حَلَفَ يَمِينًا [يَمِينًا كَاذِبًا] 私
 誓約をする(偽りの誓約をする)。

◆ حَلَفَ 因 誓い、حَلَفَ 因 同盟。

حَلَقَ [ハラカ] 動 (يُحْلِقُ 因) (ひげを) 剃る。

حَلَقَ دَقْنَهُ [شَعْرَ رَأْسِهِ] ひげ[頭髮]を剃る。

◆ حَلَقَ 因 剃ること。

حَلَقَ [ハルク] 因 (حُلُولٌ 因) 喉。

... جَفْتُ حَلْقِي 私に喉が乾いた。 /

... عِنْدِي أَلَمْ فِي حَلْقِي 私に喉が痛い。

حَلَقَ [ハッラカ] 動 (困 يُحْلِقُ 因) 空を旋回する。

... النَّسْرُ يُحْلِقُ فِي الْهَوَاءِ 鷲が空を舞う。

حَلَقَةٌ [ハラカ] 因 (حُلَّةٌ 因) ①輪、リング、環 ②(番組・シリーズなどの)一回 ③セミナー。

حَلَقَةُ سِلْسِلَةٍ 鎖の輪 /

حَلَقَةُ الْأَصْدِقَاءِ 友達の輪 /

الْحَلَقَةُ الْأُولَى مِنَ الْبَرْنَامِجِ 番組の第一
 回目 / حَلَقَةُ دِرَاسِيَّةٍ فِي الْجَامِعَةِ 大学のゼ

ミ.
حَلَّلَ [ハッララ] 動 (困) يُحَلِّلُ 夢をみる
II) 分析する (物・事).

حَلَّلَ النَّتِيجَةَ. その結果を分析する.

◆ تَحْلِيلُ 圓 分析.

حَلَمَ [ハラマ] 動 (困) يَحْلُمُ 夢をみる
(...: أَنْ ...: عَنْ / ب ...).

حَلَمْتُ بِطَائِرٍ غَرِيبٍ. 私は不思議な鳥の夢をみた.
يَحْلُمُ بِأَنْ يَكُونَ مُثَلًّا يَوْمًا مَا. 彼はいつか俳優になることを夢みている.

حُلْمٌ [フルム] 圓 (← حَلَمَ 圓) أَحْلَامٌ 夢.

رَأَى حُلْمًا فِي مَنَامِهِ. 眠っている間に夢をみる.
حَقَّقَ حُلْمَهُ. أَصْغَاتُ أَحْلَامٍ. 悪夢/
مَا الْحَيَاةُ إِلَّا حُلْمٌ. 人生はひとつの夢にすぎない.

حُلُوٌّ [フルウ] 圓 ①甘い ②かわいい, 美しい.

هَذِهِ الْكَعْكَةُ حُلْوَةٌ جِدًّا. このケーキはとても甘い.
بِنْتُ حُلْوَةٌ. かわいい女の子.

حَلَوَى [ハルワー] 圓 (圓) حَلَاوَى, حَلَوِيَّاتٌ 菓子, キャンディー.

صَنَعَ حَلَوَى [أَكَلَ] 菓子を作る [食べる].

حَلِيٌّ [ハルイ] 圓 حَلِيَّةٌ [ヒルヤ] 圓 (圓) حُلْيٌ, حُلْيٌ 装身具, アクセサリー.

حَلِيٌّ مِنَ الذَّهَبِ [أَلْمَاس] 金 [ダイヤ] の装身具/
تَضَعُ عَلَى صَدْرِهَا حَلِيًّا جَمِيلًا. 彼女は胸に美しいアクセサリーをつけてい

る.
حَلِيبٌ [ハリープ] 圓 ミルク (この語の他に لَبَنٌ という語がある. しかし حَلِيبٌ の方は搾りたてのもの, لَبَنٌ は搾ってから日数のたったもの (ヨーグルト) を通常指す.

同根 حَلَبَ 乳を搾る).

حَلِيبٌ بَقَرٍ [نَاقَةٍ] 牛乳 [ラクダのミルク] /
شَرِبَ حَلِيبًا سَاحِنًا [بَارِدًا]. 温かい [冷たい] ミルクを飲む /
شَايٍ بِالْحَلِيبِ. ミルクティー /
مَسْخُوفٌ حَلِيبٍ. 粉ミルク.

حُلَّةٌ [フッラ] 圓 (圓) حُلُلٌ ①スーツ ②衣装.

إِرْتَدَى حُلَّةً رَسْمِيَّةً. ユニフォームを着る /
حُلَّةٌ لِلْمَرَاسِمِ. 礼服.

حَمٌّ [ハム] 圓 (圓) أَحْمَاءُ 圓 حَمَاءٌ 義理の母) 義理の父.

حَمُوٌّ [حَمِيٌّ, حَمًا] مُحَمَّدٌ ムハンマドの義理の父は [の, を] <後ろに属格がつくときは, 語尾が長音化し, かつ格変化する>.

حِمَارٌ [ヒマール] 圓 (圓) حَمِيرٌ ロバ.

رَكِبَ حِمَارًا. しまうま /
نَقَلَ عَلَى الْحِمَارِ الْأَخْضَالِ. ロバに乗る /
でその荷物を運ぶ.

アラブ人社会, 特に地方では「ロバ」は軽便な乗物用, 荷物運搬用動物として広く役立っているが, 「ロバ」そのものは「愚かな, 馬鹿」の代名詞としてあまりよく見られていない. もし人に向かって「ロバ」というと, そ

れは相手を愚弄する言葉となる。

حَمَاسَة [ハマース] 男 情熱, 熱狂, 熱意.

一サ] 因 情熱, 熱狂, 熱意.

الْحَمَاسُ مَلَأَ صُدُورَ الشَّبَابِ. 情熱で若者たちの心はいっぱいになった./

حَمَاسٌ لِكُرَةِ الْقَدَمِ. サッカーへの情熱/
اِسْتَعْلَ حَمَاسًا لِلْإِصْلَاحِ. その改革に情熱を燃やす/
صَفَّقَ لَهُ فِي حَمَاسٍ. 熱狂的に彼に拍手を送る.

حَمَام [ハマーム] 男 (حَمَامَة 一羽の鳩)

園 (حَمَامَات) (集)鳩.

الْحَمَامُ رَمْزُ السَّلَامِ. 鳩は平和の象徴です./
يَحُومُ الْحَمَامُ فَوْقَ الْيُبُوتِ. 鳩が家々の上を舞っている.

حَمَام [ハンマーム] 男 (حَمَامَات) 風呂

呂, 浴室.

حَمَامُ بُخَارِي [شَمْسِي] サウナバス[日光浴]/
اِغْتَسَلَ فِي الْحَمَامِ. 風呂に入る.

حِمَايَة [ヒマーヤ] 因 (حَمَى 園)

حِمَايَات) 保護, 守ること.

حِمَايَة الْيَتِيمِ [الْأَطْفَالِ] 環境[児童]保護/
حِمَايَة التَّجَارَةِ الْوَطَنِيَّةِ 貿易の保護主義/
... بِلَدٍ تَحْتَ حِمَايَةِ ... の保護下にある国.

حَمْد [ハミダ] 動 (يَحْمَدُ) 賞讃する

る, ほめたたえる (因・物を).

نَحْمَدُ اللَّهَ. われわれは神を讃える.

حَمْد [ハムドウ] 男 (حَمْدٌ) 讃美.

الْحَمْدُ لِلَّهِ おかげさまで, ごちそうさまく神

への感謝の表現. 日常生活でよく使われる)/
الْحَمْدُ لِلَّهِ عَلَى السَّلَامَةِ. お帰りなさい.

〈旅行から無事帰ってきた人に言う言葉〉/

سَبَّحَ بِحَمْدِ اللَّهِ 神を賛美する/
سُبْحَانَكَ اللَّهُمَّ وَيَحْمَدُكَ 神よ, あなたを讃えまつる〈礼拝で唱える言葉の一部〉.

حَمْرَاء [ハムラー] 男 (أَحْمَرُ の女性形)

赤い.

سَيَارَة حَمْرَاء 赤信号/
الْإِشَارَة الْحَمْرَاء 赤い自動車/
قَصْرُ الْحَمْرَاء 阿尔ハンブラ宮殿
〈「赤い城」の意. スペイン・グラナダにイスラム文化の粋を集めて11~14世紀に建てられた宮殿〉.

حُمْرَة [フムラ] 因 (أَحْمَرُ) 赤, 赤色.

حَمَل [ハマラ] 動 (يَحْمِلُ) ①運ぶ,

携行する (物を) ②妊娠する ③...

にしむける (因を, 〈動名詞〉: ...に).

حَمَلَ عَلَى ظَهْرِهِ الْحَقِيَّةَ. カバンを背負う/
حَمَلَ الْكُتُبَ إِلَى الْغُرْفَةِ. 本を部屋へ運ぶ/
حَمَلَ مَعَهُ جَوَازَ سَفَرِهِ. パスポートを携行する/
حَمَلْتُ زَوْجِي فَأَنْجَبْتُ مَوْلَدًا. 妻は妊娠し, (その後) 赤子を生んだ./
حَمَلَهُ عَلَى أَزْنِكَابِ الْخَطِيئَةِ. 彼をその罪を犯すようにしむける.

◆ حَمْل 男 運搬, 携行, 妊娠.

حِمْل [ヒムル] 男 (أَحْمَالُ) 重荷, 積荷, 負担.

حَمَلَ حِمْلَهُ الْثَقِيلَ. 重い負担を担う.

حَمْلَة [ハムラ] 因 (حَمَلَات) ①キャ

ميم

ンバーン ②軍事遠征, 攻撃.

... شَنْ حَمَلَاتٍ ضِدَّ ... に反対のキャンペーンを行なう /
حَمَلَةٌ عَسْكَرِيَّةٌ [أَنْتِخَابِيَّةٌ] 軍事[選挙]キャンペーン.

حَمِيمٌ [ハミム] 形 (أَحْمَاءُ) ①親しい ②(湯の)熱い.

[صَدِيقُ حَمِيمٍ] 親友
[مَاءٌ حَمِيمٌ] 熱い湯.

حَمَى [ハマー] 動 (يَحْمِي) 守る, 保護する (人・物を, ... مِنْ ... から).

حَمَى نَفْسَهُ مِنَ الْأَعْدَاءِ. 敵から自らを守る.
حَمَى الْبَيْتَةَ. 環境を保護する.

◆ حِمَايَةٌ 固 保護.

حَنَّ [ハンナ] 動 (يَحْنُ) ①懐しむ, 慕う (... عَلَى ...) ②慈しむ (... إِلَى ...へ).

حَنَّ إِلَى أَهْلِهِ وَوَطَنِهِ. 家族と祖国を懐しむ /
حَنَّ عَلَى الْأَوْلَادِ. 子供たちに愛情を注ぐ.

◆ حَنِينٌ 男 懐しみ, 慕情, 愛情, 慈悲.

حَوَارٍ [ヒワール] 男 (حَاوَرُ) ①対話, 話し合い ②シナリオ, せりふ.

حَلَّ الْمُسْكِةِ مِنْ خِلَالِ الْحَوَارِ 対話による問題の解決 /
حَوَارٌ سِينِمَائِي [مَسْرُحِي] 映画のシナリオ[劇のせりふ].

حَوَالِي [ハワールイ] 副 (数詞を後ろに属格で続ける. 同 نَحْوُ) およそ, 大体....

حَوَالِي أَلْفِ كِتَابٍ およそ1000冊の本.

حَوْضٌ [ハウドゥ] 男 (أَحْوَاضٌ, حِيَاضٌ) 貯水槽, (船の)ドック, プール.
حَوْضُ سَمَكٍ / حَوْضُ بَاسْتَا 水槽.

حَوْلَ [ハウラ] 副 ①...のまわりに ②...について, 関して.

جَلَسُوا حَوْلَ الْمَائِدَةِ. テーブルのまわりに座る /
تَدُورُ الْأَرْضُ حَوْلَ الشَّمْسِ. 地球は太陽のまわりを回っている.

دَارَ الْحَدِيثِ حَوْلَ الْمَشْكِةِ. 話はその問題について行なわれた.

حَوْلَ [ハウワラ] 動 (يُحَوِّلُ) II 変換する (物を, ... إِلَى ...に), 転換する, 移す.

أُرِيدُ أَنْ أُحَوِّلَ هَذَا الْمَبْلَغَ إِلَى دُولَارَاتٍ. 私はこの金額をドルに換えたい.

حَوْلَ مَجْرَى الْحَدِيثِ. 話の流れを変える /
حَوْلَ نَظَرُهُ إِلَى ... 視線を...に移す.

◆ تَحْوِيلٌ 男 変換, 転換.

حَوَى [ハワー] 動 (يَحْوِي) 固 ضَمَّ (含む (物を), 包含する.

يَحْوِي الْبَيْتُ خَمْسَ غُرَفٍ. その家には5部屋ある.
يَحْوِي الْكِتَابُ مِائَةَ صَفْحَةٍ. その本の頁数は100頁です.

حَيٌّ [ハイイ] 固 (أَحْيَاءُ) 形 ①生物 ②(都市の)一区画, 地区.

لَا يَزَالُ حَيًّا. 生きた言葉 /
حَيٌّ تِجَارِيٌّ [مُزْدَحِمٌ] 商 だ生きている.

業地区[繁華街]/ **عِلْمُ الْأَحْيَاءِ** 生物学。

【図形】 **أَحْيَائِي** 生物の、バイオの; 生物学者。

حَيَا [ハイヤー] 動 (困 **يُحَيِّي** (II))

①挨拶する(人)に ②長生きさせる(人)を。

حَيَّاهُمُ الرَّجُلُ その男は彼らに挨拶した。/
حَيَّاكَ اللَّهُ! 神があなたを長生きさせますように! (サウジアラビアなどで多く使われている挨拶)。

◆ **تَحِيَّةٌ** 図 挨拶。

حَيَوَات [ハヤー] 図 (← **حَيِي**) 園 **حَيَاةٌ**

【図】 **مَوْتُ** 死) 生命, 生活, 人生。

عَاشَ حَيَاةً سَعِيدَةً [شَقِيَّةً]。幸福な/ 惨めな人生を送る / **مَدَى الْحَيَاةِ** 副詞句) 一生涯 / **حَيَاةُ الْمُدُنِ** [الرَّيفِ] 都会[田舎]の生活 / **تَارِيخُ حَيَاتِهِ** 履歴 / **قَضَى حَيَاتَهُ** (ひとりで) 暮らす / **بَعَثَ الْحَيَاةَ فِي ...** ...に生命を吹き込む, 蘇らせる / **خَاطَرَ بِحَيَاتِهِ فِي ...** ...に命を賭ける / **لَا يَزَالُ عَلَى قَيْدِ الْحَيَاةِ**。彼はまだ生きている。

حَيْثُ [ハイス] ①...するところの(場所を表わす名詞を先行詞にとる), その場所で... ②...するところの場所(場所(まれに時間)も)を先行詞にとる関係副詞。また先行詞を含み, 「...するところの場所」という意味も表わす)。

سَافَرْتُ إِلَى بَارِيسَ حَيْثُ دَرَسْتُ الْلُّغَةَ الْفَرَنْسِيَّةَ。

私はパリへ旅行し, そこでフランス語を学ん

だ。/
رَجَعَ مِنْ حَيْثُ جَاءَ。今いるところにじっとしていなさい。/
بَحِثْتُ (أَنْ)するは来た道を戻った。/
...のように, その結果... (文章を伴う) /

جَلَسَ قُرْبَ الشَّرْفَةِ بِحَيْثُ يَنْظُرُ إِلَى الْمَنَازِلِ الطَّبِيعِيَّةِ。

彼は風景を眺められるようにベランダの近くに座った。/

حَسَنَ آلَاةَ بِحَيْثُ يُمَكِّنُ اسْتِعْمَالَهَا بِأَمَانٍ。彼はその機械を安全に使えるように改良した。/
... مِنْ حَيْثُの点で, ...の面で (名詞<主格>を伴う) /

يُؤَيِّرُكَ أَكْثَرُ مَدِينَةٍ فِي الْعَالَمِ مِنْ حَيْثُ عَدَدُ السَّكَّانِ。

ニューヨークは世界で最も人口の多い都市です。/
... حَيْثُ أَنْなので (節を伴う) /

حَذِّمْكَ مَلَأَسَ ثَقِيلَةً حَيْثُ أَنْ الْجَوُّ هُنَاكَ يَكُونُ بَارِدًا。

その場所は寒いので, 厚い服を持って行きなさい。

حَيْرَةٌ [ハイラ] 図 困惑, 途方に暮れること (...に...に対して)。

حَيْرَتُهُ فِي الْمُسْكِلةِ その問題に対する彼の困惑 / **فِي حَيْرَةٍ** 困惑して, 途方に暮れて / **أَوْقَعَهُ فِي حَيْرَةٍ**。彼を困惑させる。

【参考】 **حَايِرٌ, حَيْرَانٌ** 困惑した。

حِيلَةٌ [ヒーラ] 図 (園 **حَيْلٌ**) 計略, トリック, こつ, 工夫, 方策。

حِيلَةُ سِينِمَاتِيَّةٍ 映画のトリック /

عَرَفَ حَيْلَ الْمَهْنَةِ. 仕事のこつを知る/
فَقَدْ كُلَّ حِيلَةٍ. 万策が尽きる.

①時 ② (أَحْيَانًا) 男 (ヒーン) 潮時, よい頃合.

وَحِينَ... ある時は..., またある時は~/
فِي بَعْضِ الْأَحْيَانِ [أَحْيَانًا] 時々/
فِي أَغْلَبِ الْأَحْيَانِ 大ていの場合/
مُنْذُ ذَلِكَ الْوَحِينِ その時以来/
... حِينَ... した時, ...している間く節を伴う/
عَمِلَ بَجْدٍ حِينَ لَعِبُوا طَوَلَ النَّهَارِ. 彼らが一日中遊んでいる間, 彼は一生懸命働いた.

عِنْدَئِذٍ [ヒーナイズイン] 圖 (圖) حينئذٍ, (حينذاك) その当時, その時.

لَمْ يَكُنْ عِنْدَنَا طَعَامٌ كَافٍ حِينَئِذٍ. その当時, 私たちには十分な食料がなかった.

حِينَمَا [ヒーナマー] 圖 (圖) حينما (لَمَّا, عِنْدَمَا) ...した時に, ...する時に.

حِينَمَا مَرَضَ, دَمَعْتُ لَزِيَارَتِهِ. 彼が病気になる時, 私は彼を見舞いに行った.

حَيَوَانٌ [ハヤワーン] 男 (圖) حيوانات 動物, 獣.

حَيَوَانَاتٌ نَذِيئَةٌ 動物園/ 哺
乳動物/ 家畜 [مُفْتَرَسٌ]
رَبَى الْحَيَوَانَاتِ 家畜, ペットを飼う.

حَيَوِيٌّ [ハヤウィー] 圖 生き生きした, 生命に関わる, 生死に関わる.

أَعْضَاءُ حَيَوِيَّةٍ (心臓や脳などの) 生命器官/
مَسْأَلَةٌ حَيَوِيَّةٍ 生死に関わる問題.

حَيَوِيَّةٌ [ハヤウィーヤ] 図 活力.

حَيَوِيَّةُ الشَّبَابِ 若者のバイタリティー/
بِحَيَوِيَّةٍ 活力をもって, 元気に/
مُفْعَمٌ بِالْحَيَوِيَّةِ 生氣に満ちた.

حَيٍّ [ハイヤ] 動 (困) مات (死ぬ) 生きる.

حَيٍّ حَيَاةً عَظِيمَةً. 偉大な人生を送る/
نَحْيًا وَنَمُوتُ فِي حَيَاتِنَا الدُّنْيَا. われわれはこの世で生きて, 死ぬ. /
لِحَيَاةِ الْمَلِكِ ! 王様万歳!

◆ حَيَاةٌ 生活, 生命.

حَيَّةٌ [ハイヤ] 図 (圖) حَيَاتٌ 蛇.

خ [ハー]

خَائِفٌ [ハーイフ] 形(能分 ← خَافَ Ⅷ)

① 恐れている (... مِنْ ...を) ② 心配している (... عَلَى ...を).

هُوَ خَائِفٌ مِنَ الْجَمَلِ. 彼はラクダを怖がっている./
الْأُمُّ خَائِفَةٌ عَلَى مَصِيرِ ابْنِهَا. 母は息子の行末を心配している.

خَاتَمٌ [ハータム] 名(能分 ← خَاتَمَ Ⅷ)

① 指輪 ② 印章, 印鑑.

خَاتَمَ دَهْمِيَّ 金の結婚指輪/ خَاتَمَ الزَّوْجِ 指輪/
وَضَعَ فِي إِصْبَعِهِ خَاتِمًا. 指に指輪をはめる/
بَصَمَ بِخَاتَمِهِ. 印鑑を押す.

خَاتِمَةٌ [ハーティマ] 名(能分 ← خَاتَمَ Ⅷ)

① 結末, エピローグ. ② 物語の結末.

خَادِمٌ [ハーディム] 名(能分 ← خَدَّمَ Ⅷ)

① 召使い, ボーイ, 仕える人. ② 召使たち(集合的に).

خَادِمُ الْفُنْدُقِ [المَطْعَمِ] そのホテル[レストラン]のボーイ.

③ 召使たち(集合的に).

خَارِجٌ [ハーリジュ] 名(能分 ← خَرَجَ Ⅷ)

① 外部, 外側, 外国 ② 出ている (... عَنْ ...から).

خَارِجُ الْمَدِينَةِ 町の外側/ فِي الْخَارِجِ 外
で, 外国で/ إِلَى الْخَارِجِ 外(外国)

から[外(外国)へ]/

هَذِهِ الْمَشْكَلَةُ خَارِجَةٌ عَنِ الْمَوْضُوعِ. この問題はその主題からはずれている.

خَارِجٌ [ハーリジャ] 名(能分 ← خَرَجَ Ⅷ)

① ...の外で. ② 家の外で[国外で].

خَارِجِيَّ [ハーリジ] 名(能分 ← خَارِجٌ Ⅷ)

① 外部の, 外国の.

الشُّوُورُ الْخَارِجِيَّةُ 外の扉/

وَزَارَةُ الْخَارِجِيَّةِ 外務省.

خَاصٌّ [ハーッス] 名(能分 ← خَصَّ Ⅷ)

① 特別の ② 個人の, 私的な.

مَدْرَسَةٌ خَاصَّةٌ 特別な理由/

مَدْرَسَةٌ خَاصَّةٌ 私立学校/ ... خَاصٌّ بِ... に特有の, ...に属

する/ عَادَةُ خَاصَّةٌ بِهِمْ 彼ら独特の習慣/

جَرِيدَةٌ خَاصَّةٌ بِالْإِقْتِصَادِيِّينَ 経済人向けの新聞.

③ 特別に.

خَاصِّيَّةٌ [ハーッスィーヤ] 名(能分 ← خَصَّ Ⅷ)

① 特徴, 特色.

② 顕著な特徴.

خَاصٌّ [ハーダ] 名(能分 ← خَاضَ Ⅷ)

① 身を投じる(物・事)に, ... فِي ...に, 乗り出す.

② 戦い[危険].

خَاضَ مُبَارَاةً مُهِمَّةً. 試合に身を投じる/

をする[任務を遂行する].

◆ **خَوَضَ** 團 乗り出すこと.

خَاطَ [ハータ] 動 (困) **يَخِيطُ** 同根 **خَيْطُ**

糸 同 **خَيْطُ** 縫う(物)を.

خَاطَ الثَّيَابَ بِالْإِبْرَةِ وَالْخِطَانِ. 針と糸で服を縫う.

【参考】 **خَيَّاطٌ** 男 仕立屋.

خَاطِئٌ [ハーティウ] 形 (能分) ← **خَطِئُ**

同 **خَطَأَةً** 間違った, 誤った.

فِكْرَةٌ خَاطِئَةٌ 間違った考え.

خَاطَبَ [ハータバ] 動 (困) **يُخَاطِبُ**

同 **خَطَبَ** 話しかける(人に).

خَاطَبَتْنِي ابْنَتُ مَبَاشَرَةٍ. その少女は私に直接話しかけてきた.

◆ **مُخَاطَبَةٌ** 因 話しかけること.

خَاطِرٌ [ハーティル] 團 (能分) ← **خَطَرَ**

同 **خَوَاطِرُ** ①心, 頭(考え・思いなどが浮かぶ場所としての) ②考え, 思い, 意志.

أَتَى [وَرَدَ] عَلَى خَاطِرِهِ. (...が)彼の心

[頭]に浮かぶ/ **مَرَّ بِخَاطِرِهِ**. (...が)彼の心

[頭]をよぎる/ **عَمِلَ هَذَا مِنْ خَاطِرِهِ**. これ

を自分の意志で行う./ **هَذَا خَاطِرُهُ**. 気持ちを

を鎮める/ **عَلَى خَاطِرِكَ** あなたの好きな

ように./ **سَرِيعُ الْخَاطِرِ** 機転のきく.

خَفْتُ [يَخَافُ] 動 (困) **يَخَافُ**

خَافَ 私(は)は恐れた) ①恐れる(物)を,

... (を) ②心配する(... على ...を).

أَخَافُ مِنَ الزَّلْزَالِ. 私は地震が怖い./

أَخَافُ عَلَيْكَ. 私はあなたのことが心配で

す./ **خَافَ أَنْ ...** ...しないかと心配する/

أَخَافُ أَنْ تَنْسَى زَوْجِي الْمَوْعِدَ. 私は妻

が待合せを忘れないかと心配している.

◆ **خَوْفٌ** 男, **مَخَافَةٌ** 因 恐怖; 心配.

خَالَ [ハール] 團 (團) **أَخْوَالٌ** 因 **خَالَةٌ** (母

方の)おば) (母方の)おじ.

ابْنُ خَالِي 私のいとこ.

【参考】 **عَمٌّ** 男 (父方の)おじ.

خَالٍ [ハーリン] 形 (能分) ← **خَلَاَ** 空

(から)の, ない (... مِنْ ...の), 空虚な.

شَارَعَ خَالٍ مِنَ السَّيَّارَاتِ 自動車の通って

いない通り/ **خَالٍ مِنَ الْهَمُومِ** 心配な

い/ **الْبَيْتُ الْخَالِي مِنَ السُّكَّانِ** 空家.

خَالِدٌ [ハーリドゥ] (能分) ← **خَلَدَ** 形 永

遠の, 不滅の 男ハーリド(男の人名).

نَفْسٌ خَالِدَةٌ 不滅の魂.

【参考】 **خُلُودٌ** 男 永遠.

خَالِصٌ [ハーリス] 形 ①純粋な ②免れ

た.

ذَهَبٌ خَالِصٌ [صُوف] 純金[純毛]/

خَالِصُ الْأَجْرَةِ 無料の.

خَالَفَ [ハーラファ] 動 (困) **يُخَالِفُ**

同 **خَلَفَ** ③逆らう, 違反する(物に).

خَالَفَ الْقَانُونَ [النَّظَامَ]. 法律[規則]に違

反する./ **تَخَالَفَ أَفْعَالُهُ أَقْوَالُهُ**. 彼の行動は

彼の言葉に反する./ **خَالَفَ أَوْامِرَ الْمَلِكِ**. 王の命令に逆らう.

◆ **خِلَافٌ** 男 反目, 対立, **مُخَالَفَةٌ** 因 違反.

خَالِقٌ [ハーリク] 男 (能分) ← **خَلَقَ** 創

造者(=神).

神はあらゆるものの

創造者なり。(「コーラン」)

原 (原材料) خَامَات (樹) 形 [ハーム] خَام خام
料の、精製していない。

原油/ 原材料. نَفْطٌ خَامٌ

خَامِسٌ [ハーミス] 形 (序数)第5番目の。
السَّاعَةُ الْآنَ الْخَامِسَةُ 今、朝の5

時です。/ 第5卷. الْجُزْءُ الْخَامِسُ.

裏切る、だます(人・物を).
 خَانَ [ハーナ] 動 (未) يَخُونُ (同) خَدَعَ

友[祖国]を裏切る. خَانَ صَدِيقَهُ [وَطَنَهُ].

◆ خَوْنٌ 男, خِيَانَةٌ 女 裏切り.

خان [ハーン] 男 (複 خانات) 隊商宿.

خَانُ الْخَلِيلِيَّ هーン・ハリリー〈カイロ
の有名な工芸品市場〉。

Ⅱのخَبَأَ (يُخْبِئُ) (未) 動 [ハツバア] خَبَأَ
 (物を) 隠す (أَخْفَى) 同

خَبَأَ النُّقُودَ تَحْتَ السَّرِيرِ. お金をベッドの
下に隠す。

◆ تَخْنَةُ 女 隱蔽.

خباز [ハッバーズ] 男 (職業) ← **خبز** 複
 (خبازون) パン職人.

〔参考〕 **مَحَا** (男) パン屋、ベーカリー.

(نَبَأٌ 同) أَخْبَارٌ (複) 男 [ハバル] خَبَرٌ

①知らせ、ニュース、消息 ②(文法)述語。
 أُذِيعَ الْخَبْرُ مِنَ الْإِذَاعَةِ [التِّلْفِزُونِ]。その
 ニュースはラジオ[テレビ]で放送され
 た。/... بَلَّغَهُ خَبْرٌ ...という知らせが彼に

届いた。/ سَأَلَ عَنْ أَخْبَارِهِ 彼の消息を尋ねる / أَخْبَارٌ عَالَمِيَّةٌ [مَحَلِّيَّةٌ] ワールド[ローカル]ニュース / نَشْرَةُ أَخْبَارٍ ニュース番組 / الْمُسْنَدُ وَالْخَبْرُ 主語と述語。

伝える, 知らせる(人に, ...^ب : ...を).
 خَبَّرَ [ハッバラ] 動 (宋) يُخَبِّرُ (II) 的

私たちはそ
 خَبَرْنَاهُ بِوُصُولِنَا إِلَى الْمَدِينَةِ.
 の町に到着したことを彼に知らせた。

خَبِيرَةٌ [ヒブラ] 図 経験 (... في ... の). 私にはコンピュータ歴が長い。 / اِكْتَسَبَ خَبِيرَةٌ. 経験を積む / قَلَّةُ الْخَبِيرَةِ 経験不足 / دُوْ خَبِيرَةٍ 経験のある。

خبَزَ [ハバザ] 動 (未 يَخْبُزُ) パンを焼く.
 خَبَزَ خُبْزًا كُلَّ صَبَاحٍ 毎朝パンを焼く.

◆ خَبَزَ 男 パンを焼くこと.

خبز [フズ] 男 パン.
 شَرِيحَةُ خُبْزٍ (بِالزُّبْدَةِ) (バターのついた)
 パン一切れ/ رَغِيْفٌ خُبْزٍ パン一塊.

アラブ人の主食といえば、米よりもパンであろう。彼らの食べるパンは、私たちが日常食べるような膨らませたパンではなく、薄い円形のパンである。

خَبِيثٌ [ハビース] 形 (複 خَبِثَاءُ) 嫌な、不快な、不良の、悪性の。

رَجُلٌ خَيْثُ 嫌な男/ رَائِحَةُ خَيْثٍ 悪臭.
خَبِيرٌ [ハビール] 男 (خَبِيرٌ) 専門家,
熟練者, エキスパート (... فِ :... の分野の).

خَتَامٌ [ヒタム] 團 終り, 完結.

خَتَامُ الْخُطْبَةِ その演説の終り/

خَتَامٌ فِي 終りに当たり<手紙などで>.

خَجِلَ [ハジラ] 團 (困) (يَخْجَلُ) 恥ずかし

しく思う (... مِنْ ...を), 恥じる.

خَجِلَ مِنْ سُلُوكِهِ 自分の行いを恥じる.

◆ خَجِلَ 團 恥じること.

خَجِلَانِ [ハジュラン] 團 (困) (يَخْجَلُ) 恥ず

かしい (... مِنْ ...に対して), はにかんでい

る.

هُوَ خَجِلٌ مِنْ فَقْرِهِ 彼は貧しいことを恥ず

かしく思っている.

خَجُولٌ [ハジュール] 團 (困) (يَخْجَلُ) 内気

な, 遠慮している.

الْبِنْتُ أَلْيَابَانِيَةٌ خَجُولَةٌ جِدًّا その日本人の

少女はとても恥ずかしがり屋です.

خَذَّ [ハッドウ] 團 (困) (يَخْذُو) 類(ほお).

خَدَعَ [ハダア] 團 (困) (يَخْذَعُ) だます, 欺

く(○を).

لَنْ أَخْذَعَ ثَانِيَةً! 私は2度とだまされない

だろう./ خَدَعَ الْعَدُوَّ 敵をだます.

◆ خَدَعَهُ 困 だまし, トリック.

خَدَمَ [ハダマ] 團 (困) (يَخْدِمُ) 奉

仕する, 仕える(○などに).

خَدَمَ الْمَلِكَ [الزَّيَّاتِن] 王[客]に仕え

る./ خَدَمَ مَصَالِحَهُ 利益のために奉仕する/

اِخْدِمِ نَفْسَكَ! (食べ物など)ご自由にお取

り下さい!

خِدْمَةٌ [ヒドウマ] 困 (困) خِدْمَاتُ

(同根) خَدَمَ 奉仕する) 奉仕, サー

ビス.

أَيُّ خِدْمَةٍ? 何かご用はありますか./

أَنَا فِي خِدْمَتِكُمْ 私に何でもお言いつけ下

さい./ أَدَّى لَهُ خِدْمَةً 彼に奉仕する/

الْخِدْمَاتُ الْعَامَّةُ 公共サービス/

الْخِدْمَةُ الْمُسْكِرِيَّةُ 兵役.

يَخْرُجُ [ハラジャ] 困 (困) (يَخْرُجُ) 出

る (... مِنْ ...から)

..., 抜け出る, 脱出する (... عَنْ ...から).

خَرَجْتُ مِنْ بَيْتِي [بِلَادِي] 私家は[国]を

出た./ لَا تَخْرُجْ [أَخْرُجْ] مِنَ الْغُرْفَةِ 部屋

から出てはいけません[部屋から出なさい]./

خَرَجَ الْفِطَارُ عَنِ الْمَسْكَةِ 汽車が脱線し

た.

الْخَرْطُومُ [アル・フルトゥーム] 困

(خَرْطُومُ は「象の鼻, ホース」の意) ハルト

ウーム(スーダンの首都).

خُرُوجُ [フルージュ] 困 (○ خَرَجَ) 出

ること, 出口.

عِنْدَ خُرُوجِي مِنَ الْمَكْتَبِ オフィスから私

が出る時/ بَابُ الْخُرُوجِ 出口の扉.

خُرُوفُ [ハルーフ] 困 (困) (يَخْرُفُ) 困

نَعَجَةٌ 雌羊 (雄の)羊.

خَرِيطَةٌ [ハリータ] 困 (困) (يَخْرُفُ) 地図.

خَرِيطَةُ مَدِينَةِ الْقَاهِرَةِ カイロ市の地図/

وَضَعَ خَرِيطَةً 地図を作る.

خَرِيفُ [ハリーフ] 困 秋 (=

(فَصَلَ الْخَرِيفَ).

خَزَانٌ [ハッサン] 男 (同根) خَزَنَ 蓄える) 貯水槽, 貯蔵庫。

خِزَانَةٌ [ヒザナ] 女 (同根) ①戸棚, ロッカー, タンス ②金庫 ③財務局。

[كُتِبَ] خِزَانَةُ مَلَابِسٍ 衣装ダンス[書棚]/

خِزَانَةُ الدَّوَلَةِ 国庫。

خَزَفٌ [ハザフ] 男 陶磁器。

صِنَاعَةُ الْخَزَفِ 窯業。

【関形】 خَزَفِي 陶磁器の。

خَزَنَ [ハザナ] 動 (困) يَخْزُنُ 貯蔵する, 保存する, 貯める(物を)。

خَزَنَ الْمَاءَ [الْبَضَائِعِ] 水を貯める[商品を貯蔵する]。

◆ خَزُنَ 男 貯蔵, 参考 مَخْزُنَ 男 倉庫, 店。

خَسٌ [ハッス] 男 レタス。

سَلْطَةُ خَسٍ レタスのサラダ。

خَسَارَةٌ [ハサラー] 女 (← خَسِرَ 同) خَسَائِرُ 同 儲け) 損失, 損害。

لَحِقَتْ بِهِ خَسَائِرُهُ. 大損失/ خَسَارَةٌ فَادِحَةٌ 損失を被る!/ يَا لِلْخَسَارَةِ 何という損失!

خَسِرَ [ハスイラ] 動 (困) يَخْسِرُ ①(試合などに)負ける ②損する(… في: …で) ③失う(物を)。

خَسِرَ الْمَعْرَكَةَ [الْمُبَارَاةَ] 戦い[試合]に負ける。/ خَسِرَ فِي اللَّعْبِ [الْيَانِصِبِ] ゲーム[宝くじ]で損する。/ خَسِرَ ثَرْوَتَهُ. 財産を失う。

◆ خَسَارَةٌ 同, خُسْرَانٌ 男 損害。

【参考】 خَاسِرٌ 男 損をしている; 負けの。

خَشَبٌ [ハシャブ] 男 (خَشَبَةٌ 一本の材木 同) (أَخْشَابٌ) (集)材木。

كُرْسِيُّ مِنْ الْأَخْشَبِ 木の板/ لَوْحٌ خَشَبٍ 木製のイス。

【関形】 خَشَبِي 木の, 木製の。

خَشِنٌ [ハシン] 男 (同) خَشَانٌ ①粗い, ざらざらした ②荒々しい, 乱暴な。

جِلْدٌ [شَعْرٌ] خَشِنٌ ざらざらした皮膚[ごわごわした髪]/ طَبِيعٌ خَشِنٌ 乱暴な振舞い[性格]。

【参考】 خُشُونَةٌ 同 粗野。

خَشِيَ [ハシヤ] 動 (困) يَخْشَى ①心配する(… أن: …しないかと) ②恐れる, 畏れる(人・物を)。

أَخْشَى أَنْ يَعْلَمَ بِالْخَبْرِ. 私は、彼がそのニュースを知るのではないかと心配している。/ خَشِيَ اللَّهَ. 神を畏れる。

◆ خَشِيَ 男, خَشِيَّةٌ 女 恐れ, 心配。

خَصْبٌ [ハスイブ] 男 (同) خَصْبَةٌ 肥沃な。

أَرْضٌ خَصْبَةٌ [خِصْبَةٌ] 肥沃な土地。

【参考】 خَصِيبٌ 男 肥沃さ。

خَصَصَ [ハッササ] 動 (困) يَخْصِصُ ①…に, 割り当てる(物を, … ل: …に)。

خَصَصَ مُعْظَمَ أَوْقَاتِهِ لِلدَّرْسِ. 大部分の時間を勉強に当てる。/

خَصَّصَ الْمَبْلَغَ لِهَذَا الْمَشْرُوعِ. その金額をこのプロジェクトに割り当てる。

◆ تَخْصِيصٌ 男 特定すること。

خَصِمٌ [ハスム] 男 (— خَصَمٌ 男) (خصم 男)

①敵対者, ライバル ②値引き, 割引き, 削減。

لَا نَافْسَ خُصُومَةٍ [عَلَبَ عَلَى خُصُومِهِ].
ライバルに対抗する[ライバルを打ち負かす]/

خَصِمَ الْمَصَارِيفَ 費用の削減。

خُصُوصٌ [フスース] 男 特別, 個人(但し, 以下の表現などで通常使われる)。

... بِخُصُوصِ ... に関して/

عَلَى وَجْهِ الْخُصُوصِ 特に。

خُصُوصًا [フスーサン] 男 特に。

أَحِبُّ الْفَنُونَ وَخُصُوصًا الرَّسْمَ. 私は芸術, 特に絵画が好きです。

خُصُوصِيٌّ [フスーシー] (男 形 ← خُصُوصٌ) ①個人の ②特別の。

سَيَّارَةٌ [طَرِيقٌ] خُصُوصِيَّةٌ 自家用車[私道]/
دُرُوسٌ خُصُوصِيَّةٌ 個人レッスン/

حَالَةٌ خُصُوصِيَّةٌ 特別な場合。

خَضَارٌ [ホダール] 男 (総称)野菜。

سُورَةٌ خَضَارٍ 野菜スープ。

خَضِرَاءُ [ハドゥラー] (أَخْضَرُ の女性形) ①緑色の ②野菜類 ③緑色の ④野菜。

أَوْرَاقُ الْأَشْجَارِ خَضِرَاءُ ذَاكِنَةٌ. 木々の葉は濃い緑色です。/

بَائِعُ الْخَضِرَاوَاتِ 八百屋。

خُضْرَةٌ [フドゥラ] ①緑色の ②(男 形)野菜。

الْخُضْرَةُ تُرِيحُ النَّظَرَ. 緑色は目を休めてくれる。/ زِرَاعَةُ الْخُضْرِ 野菜の栽培。

مَنْزِلٌ خَضِرِيٌّ 八百屋。

خَضَعَ [ハダア] 男 (يَخْضَعُ 男) 従う, 準じる (... لـ : 規則などに)。

خَضَعَ لِلْأَمْرِ. その命令に従う/

خَضَعَ لِلْقَانُونِ. 法律に従う/

خَضَعَ لِلضَّرِيَّةِ (... 納税の対象となる)。

◆ خَضَعٌ 男 服従, 応じること。

خَطٌّ [ハッタ] 男 (يَخْطُ 男) 手書きで書く (④を), 線を描く (... عَلَى ... の上に)。

خَطُّ الْجَمَلِ [الْعُتُونُ] 文章[タイトル]を

手書きで書く。/ خَطَّتِ الرِّيحُ عَلَى الرَّمَالِ. 風が砂の上に風紋を描いた。/

خَطَّ الطَّرِيقَ عَلَى الْخَرِيطَةِ. 地図にその道を描く。

خَطٌّ [ハットウ] 男 (خُطُوطٌ 男) ①線 ②手書き文字; 書道。

خَطٌّ أَثَقِيٌّ [عَمُودِيٌّ] 水平線[垂直線]/

خَطٌّ مُسْتَقِيمٌ [مُنْحَنٌ] 直線[曲線]/

الْخَطُّ الْهَاتِفِيُّ 航空路/ الْخُطُوطُ الْهَوِّيَّةُ 電話回線。/ الْخَطُّ مُشْغُولٌ الْآنَ. (電話で) 今, 話し中です。

الْخَطُّ الْعَرَبِيُّ アラビア書道/ خَطُّ هِيرُوغْلِيْفِيَّ ヒエログリフ。

مَنْزِلٌ خَطِّيٌّ 線の; 文書による。

خَطَأٌ [ハタウ] 男 (أَخْطَاءٌ 男) غَلْطَةٌ ①

②(男 形)誤り, 間違い, ミス。

إِرْتَكَبَ خَطَأً (فِي قِيَادَةِ السَّيَّارَةِ). (車の運転) ミスを犯す/ اعْتَرَفَ بِخَطْئِهِ. 自分の誤

りを認める/ **صَحَحَ الْخَطَأَ** 間違いを訂正する/ **خَطَأَ إِمْلَائِيَّ [مُطْبَعِيَّ]** スペルミス [プリントミス].

㊦ **خَطَأَ** 間違って、誤って.

خَطَا [ハター] ㊦ (困 **يَخْطُرُ**) 歩みを進める (**خَطَوُهُ** を目的語としてとる).

. **خَطَا خَطَوَاتٍ** 歩みを進める.

خِطَابٌ [ヒターブ] ㊦ (**خِطَابَاتٌ**) ① 手紙, 書簡 ② スピーチ, 演説.

أَلْقَى خِطَابًا 手紙を送る / **أَرْسَلَ خِطَابًا** スピーチ [演説] をする / **خِطَابُ الْإِفْتِتَاحِ** 開会のスピーチ.

خَطَّاطٌ [ハッタートウ] ㊦ (**خَطٌّ** <職業> ← **خَطٌّ**) 書道家, 書家.

خُطِبَ [ハタバ] ㊦ (困 **يَخْطُبُ**) ① (説教を) する ② プロポーズする (**أُنْ** に), 婚約者になるよう求める (**لِ** / **عَلَى** : 男性) の).

. **خُطِبَ خُطْبَةُ الْجُمُعَةِ** 金曜日の説教をする / **خُطِبَ الْفَتَاةُ** 彼はその娘にプロポーズした. / **خُطِبَ الْأَبُ لِابْنِهِ الْفَتَاةُ** 父はその娘に息子と婚約してくれるよう求めた.

خُطْبَةٌ [フトウバ] ㊦ 説教, 演説.

. **أَلْقَى خُطْبَةً فِي الْجَامِعِ** モスクで説教をする / **خُطْبَةُ الْجُمُعَةِ** 金曜日の説教 (金曜の集団礼拝時に行なわれる説教) /

خُطْبَةُ الْإِفْتِتَاحِ 開会の演説.

خَطَرٌ [ハタラ] ㊦ (困 **يَخْطُرُ**) 思い浮かぶ (**عَلَى بَالِهِ / بِيَالِهِ** : 心に).
. **خَطَرْتُ فِكْرَهُ بِيَالِهِ** 一つの考えが彼の心に

思い浮かんだ. / ... **خَطَرُ بِيَالِهِ أَنْ** ... という
ことが彼の心に思い浮かんだ /

خَطَرُ بِيَالِي أَنْ أَذْهَبَ لِرَبَائِرِهِ 彼のところ
に行こうかという考えが私の心に浮かんだ.

خَطِيرٌ [ハティール] **خَطِرٌ** [ハティール] ㊦ 危険な, 重大な.

طَرِيقٌ [مَوْقِفٌ] خَطِيرٌ 危険な道 [立場] /
مَرَضٌ [جُرْحٌ] خَطِيرٌ 重病 [重傷].

㊦ **خَطَوْرَةٌ** ㊦ 重大さ.

خَطَرٌ [ハタル] ㊦ (**أَخْطَارٌ**) 危険.

. **شَعَرَ بِخَطَرٍ** 危険を感じる /

. **تَعَرَّضَ لِلْخَطَرِ** 危険にさらされる /

. **عَرَّضَهُ لِلْخَطَرِ** 彼を危険にさらす /

. **إِشَارَةُ الْخَطَرِ** 危険信号.

خَطَّ [ハッタタ] ㊦ (困 **يُخَطِّطُ**) **خَطَّ** の II) ① 企画する, 計画する (**... لِ** : ...)
を) ② 図面を引く (**物** の).

. **تُخَطِّطُ الشَّرْكَةُ لِإِنْدَاءِ مَصْنَعٍ جَدِيدٍ** その
会社は新工場の建設を計画している. /

. **خَطَّطَ الطَّرِيقَ [الْأَرَاضِي]** その道路 [そ
の土地] の図面を引く.

◆ **تَخَطُّطٌ** ㊦ 企画.

خَطَفَ [ハタファ] ㊦ (困 **يَخْطِفُ**) ㊦ **إِخْطَفَ** ① 奪う, 略奪する (**物** を) ② 誘拐する, さらう (**人** を).

. **خَطَفَ اللَّصُّ حَقِيَّةَ السَّيِّدَةِ** 泥棒はその
婦人のかばんを奪った. /

. **خَطَفَ الْوَلَدَ [الطَّائِرَةَ]** 子供を誘拐する
[飛行機をハイジャックする].

خُطْبَةٌ [フトウバ] **خُطْبَةٌ** [ヒトウバ] ㊦ (← **خَطَبَ**) 婚約。

. **أَعْلَنَ الْخُطْبَةَ** 婚約を発表する/

خُطْبَةٌ مُبَارَكَةٌ! 婚約指輪/ **خَاتِمَ الْخُطْبَةِ** 婚約おめでとう!

【参考】**خَطِيبٌ** [خَطِيبَةٌ] 婚約者[㊦]。

خُطْوَةٌ [フトウワ] ㊦ (**خَطَى** , **خُطَا** , **خُطَوَاتٌ** , **خُطَوَاتٌ**) 一步, ステップ, 手順。
خُطْوَةٌ خُطْوَةٌ 歩みを進める/ **خَطَا خُطْوَةً** 一步一步/ ... **إِتَّخَذَ خُطْوَةً أُولَى نَحْوِ...** へ
第一歩を踏み出す/ **عَلَى الْخُطَوَاتِ الْآتِيَةِ** 以下の手順で。

خُطِيئَةٌ [ハティアー] ㊦ (**خُطِئَاتٌ** , **خُطَايَا**) (特に宗教・道徳上の) 罪, 過ち。
. **إِزْتَكَبَ خُطِيئَةً** 罪を犯す/
. **غَفَرَ لَنَا خُطَايَانَا** 彼是我々の罪を許した。

خَطِيبٌ [ハティープ] ㊦ (**خَطِيبَةٌ**)
①婚約者, フィアンセ ②演説者。
. **هَذِهِ خُطِيبَتِي نَيْلَى** この人は私のフィアンセのライラさんです/
. **أَلْقَى الْخَطِيبُ خُطَابًا جَمِيلًا** その演説者はすばらしい演説をした。

خُطَّةٌ [フツタ] ㊦ (**خُطَطٌ**) 計画, 事業。
. **وَضَعَ خُطَّةً لِلْعَمَلِ** その作業の計画を立てる/ . **نَفَّذَ الْخُطَّةَ** その計画を実施する。

خَفَّ [ハフファ] ㊦ (**يَخِفُّ**) 軽くなる, 軽減する。

. **خَفَّتْ شِدَّةُ الْأَلَمِ** その痛みが軽くなった/ . **خَفَّ تَوَثُّرُهُ** 彼の緊張はほぐれた。

◆ **خَفَّةٌ** ㊦ 軽さ。

خَفَضَ [ハフファダ] ㊦ (**يُخَفِّضُ** **خَفَضَ** のII) 下げる, 減じる(物を)。

. **خَفَضَ سِعْرَ الْبِضَاعَةِ** その商品の価格を下げる/ . **خَفَضَ التَّفَقَّاتِ** 費用を削る。

◆ **تَخْفِضٌ** ㊦ 下げること。

خَفَفَ [ハフファファ] ㊦ (**يُخَفِّفُ** **خَفَفَ** のII) 軽減する(物を, ... **مِنْ** ...を)。
. **خَفَفَ السَّرْعَةَ** スピードを落とす/
. **خَفَفَ أَلَمُهُ [حُزْنُهُ]** 彼の苦痛[悲しみ]を軽くする/ . **خَفَفَ مِنْ شِدَّةِ الْعَمَلِ** 仕事の負担を軽くする。

◆ **تَخْفِيفٌ** ㊦ 軽減させること。

خَفِيَ [ハフィー] ㊦ 隠れた, 人目を忍ぶ。
. **قُدِّرَ خَفِيَّةٌ** 隠れた才能。

خَفِيفٌ [ハフィーフ] ㊦ (**أَخْفَاءُ** , **خَفَافٌ** ㊦ **ثَقِيلٌ** 重い) 軽い, ちよつとした。
. **جُرِحَ خَفِيفٌ** 軽傷/ **طَعَامٌ خَفِيفٌ** 軽食/
. **وُزِنَ خَفِيفٌ** 軽量/ **نَوْمٌ خَفِيفٌ** 浅い眠り/
. **خَفِيفَ الدِّمِ [الرُّوحِ]** 陽気な, 愛嬌のある/
. **خَفِيفَ الْعَقْلِ** 気力のない, 精神的にもろい。

【参考】**خَفَّةٌ** ㊦ 軽さ。

خَلَّ [ハッル] ㊦ 酢。

خَلَا [ハラー] ㊦ (**يَخْلُو**) ①空である
②ない(... **مِنْ** ...が) ③閉じ込める
(... **إِلَى** ...に)。

. **يَخْلُو الشَّارِعُ مِنَ السَّيَّارَاتِ** 通りには一台の自動車も走っていない/

مَعْلُومَاتٍ تَخْلُو مِنْ فَائِدَةٍ 役に立たない情報/
يَخْلُو إِلَى نَفْسِهِ 自分の中に閉じ込める。

【能分】 خال 空の。

خَلَاصٌ [ハラース] 團 ①救い, 救済 ②脱出 (... مِنْ ... から) ③(口語) 終わりです, もうおしまい, もうすみました。

[النَّشْر] خَلَاصُ النَّفْسِ 魂[人類]の救済/
طَرِيقَةُ لِلخَلَاصِ مِنَ الْوُزْطَةِ 逆境から抜け出す方法/
خَلَاصٌ! الدُّكَّانُ مَغْلَقٌ. 店でもう終わりました。閉店です。

خُلَاصَةٌ [フラーサ] 団 ①エッセンス, 抽出物 ②抄, 概要。

خُلَاصَةُ الْقَهْوَةِ コーヒーのエッセンス/
خُلَاصَةُ الْكِتَابِ [الْخِطَاب] その本[手紙]の概要/
خُلَاصَةُ الْقَوْلِ إِنَّ ... 要約すると...ということです。

خِلَافٌ [ヒラーフ] 團 (خَالَفَ 團 خِلَافَاتٍ) ①相違, 意見の違い ②反目, 対立, 論争。

خِلَافَاتٌ فِي الرَّأْيِ 意見の違い/
(بَيْنَ الْبَلَدَيْنِ) خِلَافَاتٌ تِجَارِيَّةٌ (2国間の) 貿易摩擦/
... خِلَافًا [عَلَى خِلَاف] ... に反して, ... に反する/
خِلَافَ ذَلِكَ それに反して。

خِلَالٌ [ヒラーラ] 團 ①...の間 ②...を通して (... مِنْ خِلَالِ ... の形で)。

[أَعْلَام] خِلَالِ هَذَا الْأُسْبُوعِ 今週中[今年中]/
مِنْ خِلَالِ تَجْرِبَتِي 私の経験を通し

أَرَابِي مِنْ خِلَالِ تَعَلُّمِي لِللُّغَةِ الْعَرَبِيَّةِ / アラビア語の学習を通して。

خَلَدَ [ハッラダ] 動 (يُخَلِّدُ Ⅱ)

永遠なものにする, (思い出などを) 長く残す。
خَلَدَ ذِكْرَى الْفَنَانِ. その芸術家を偲ぶ。

◆ تَخْلِيدٌ 團 永遠なものにすること。

خَلَّصَ [ハッラサ] 動 (يُخَلِّصُ Ⅱ)

①救い出す(人)を, ... مِنْ ... から ②通関させる(物)を ③(口語) 終える。
خَلَّصَهُ مِنَ الْمَأْرَقِ. 彼を逆境から救う/
خَلَّصَ الْبَضَائِعَ مِنَ الْجُمْرِكِ. 商品を通関させる/
أَخَلَّصْتُ شُغْلَكَ ؟ もう仕事を済ませましたか。

◆ تَخْلِيسٌ 團 救出; 通関。

خَلَطَ [ハラタ] 動 (يَخْلُطُ Ⅱ مَزَجَ)

①混ぜる(物)を, ... بَ ... と, ... بَيْنَ ... の 2つを ②混同する。
خَلَطَ الْخَمْرَ بِالْمَاءِ. 酒に水を混ぜる/
خَلَطَ بَيْنَ الذَّهَبِ وَالْفِضَّةِ. 金と銀を混ぜる/
خَلَطَ بَيْنَ الْأَسْمَنِ. 2人の名前を混同する。

◆ خَلْطٌ 團 混合; 混同。

【参考】 خِلَاطَةٌ 団 ミキサー。

خَلَعَ [ハラア] 動 (يَخْلَعُ Ⅱ)

①脱ぐ ②外す(物)を, (歯などを) 抜く。
خَلَعَ خِذَاءَهُ [مِغْطَفَهُ]. 靴[オーバー]を脱ぐ/
خَلَعَ الْأَبَّابَ [السَّن]. 扉を外す[歯を抜く]/
خَلَعَ الْمَلِكُ. 王を退位させる。

خَلَفَ [ハラファ] 動 (يُخَلِّفُ Ⅱ) 後を

継ぐ(△)の、継承する(△を)。

خَلَفَ أَبَاهُ فِي إِدَارَةِ الشَّرِكَةِ. 父の後を継いで会社を経営する。

【参考】 خَلَفَ 男 後継者、子孫。

خَلْفَ [ハルフ] 男 後ろ、後方。

أَخْلَفَ مِنْ [إِلَى، فِي] أَلْخَلْفِ 後ろから[へ、で]。

【参考】 خَلْفَ 副 ...の後ろに。

خَلْفِيَّ [ハルフィー] (圓形 ← خَلْفَ 圓 前の) 後ろの、裏の。

بَابُ خَلْفِيَّ 裏門/ مُوسِيقَى خَلْفِيَّ バックグラウンド・ミュージック。

【参考】 خَلْفِيَّ 女 背景、バック。

خَلَقَ [ハラカ] 動 (困 يَخْلُقُ) 創造する (△・物を)。

خَلَقَ الْإِنْسَانَ. (神は)人間を創造された。

◆ خَلَقَ 男 創造。

خُلِقَ [フルク] 男 (圓 أَخْلَقَ) ①気性、性格 ②(圓で)モラル、道徳。

حَسَنٌ [سَيِّئٌ] الْخُلُقِ 良い[悪い]性格の/
ذُو خُلُقٍ رَفِيعٍ 高い道徳心をもった/
عِلْمُ الْأَخْلَاقِ 倫理学、道徳学/
عَدِيمُ الْأَخْلَاقِ モラルの欠如した。

【圓形】 أَخْلَاقِي، خُلُقِي 道徳の、道徳上の。

خَلَّلَ [ハラル] 男 (圓 خَلَّلَ) 欠陥。

خَلَّلَ عَقْلِيَّ [جِسْمِيَّ] 精神的[身体的]欠陥/
خَلَّلَ فِي آلَاتِهِ 彼の機械の欠陥。

خَلِيجَ [ハリージュ] 男 (圓 خَلِيجَان) 湾。

الْخَلِيجُ الْعَرَبِيَّ [الْفَارِسِيَّ] アラビア湾
[الْبَلْشَايَا] خَلِيج طُوكْيُو 東京湾。

خَلِيفَةُ [ハリーフア] 男 (圓 خُلَفَاء) ①カリフ(預言者ムハンマドの後継者) ②後継者。

الْخَلِيفَةُ أَبُو بَكْرٍ カリフ=アブー・バクル/
الْخُلَفَاءُ الرَّاشِدُونَ 正統カリフ(第1~第4代カリフのこと)/
خَلِيفَةُ رَئِيسِ الشَّرِكَةِ その会社の社長の後継者。

【参考】 خِلَافَةٌ 女 カリフ職。

خَمَدَ [ハマダ] 動 (困 يَخْمَدُ) (火などが)消える。

خَمَدَ غَضَبُهُ. 火が消える/
خَمَدَتْ أَنْفَاسُهُ. 彼の怒りは鎮まった。
彼は息絶えた、死んだ。

خَمْرٌ [ハムル] 男 (圓 خُمُورٌ) 酒。

شَرَابُ الْخَمْرِ مَسْمُوحٌ بِهِ [مَنْعُوعٌ] هُنَا. 酒はここでは許されている[禁じられている]。
شَرِبَ خَمْرًا. 酒を飲む。

خُمْسٌ [フムス] 男 (圓 أَحْمَاسٌ) 5分の1。

ثَلَاثَةُ أَحْمَاسٍ 5分の3。

خَمْسُونَ [ハムスーナ] 男 (主格 خَمْسُونَ <主格> خَمْسِينَ <属格・対格>) (数字の)50。

خَمْسِينَ ハムスーン<エジプトで春に吹く砂漠からの風、50日も続いて吹くのでこのように呼ばれているという>。

خَمْسَةٌ [ハムサ] (女性名詞と使われる場合 خَمْسٌ) (数字の)5。

خَمْسَةَ عَشَرَ 15。

الْخَمِيسُ [アル・ハミース] 男 木曜日
(= يَوْمُ الْخَمِيسِ)。

خِنْزِيرٌ [ヒンズイール] 男 (圖) (圖) 豚。

أَكَلَ لَحْمَ الْخِنْزِيرِ حَرَامٌ فِي الْإِسْلَامِ .

豚肉を食べることはイスラム教では禁じられている。/ خِنْزِيرٌ بَرِّيُّ イノシシ。

خَوْخُ [ハウフ] 男 (圖) (圖) 桃。

خَوْفُ [ハウフ] 男 (← خَافَ) 恐れ (…の), 心配 (… عَلَى …への)。

[الْهَفْوَطُ] خَوْفٌ مِنَ الْفَقْلِ 失敗[落下]

する恐れ/ … خَوْفًا مِنْ [عَلَى] … を恐れて

[心配して]/ خَوْفًا مِنْ أَنْ أُزْعِكَ あなたにご迷惑をかけるのではないかと恐れて。

خِيَارٌ [ヒヤール] 男 ①きゅうり ②選択。

… لَكَ الْخِيَارُ あなたは…を選択する権利がある。/ حَقُّ الْخِيَارِ 選択権。

خِيَّاطٌ [ハイヤートウ] 男 (← خَاطَ) 仕立屋。

خِيَّاطُونَ (圖) (圖) 仕立屋。

خِيَالٌ [ハヤール] 男 (圖) (圖) 幻, 幻想, 想像, 空想, 亡霊。

… وَرَاءَ خِيَالٍ 空想を追い求める/

يَتَفَوَّقُ الْخِيَالِ (人間の)想像を越える/

خِيَالٌ ظِلٌّ 影絵。

خِيَالِيٌّ [ハヤーリー] (圖形 ← خِيَالٌ) 空想的な, ファンタジーの, 非現実の。

خَيَّالِيَّةٌ 空想小説/ خَيَّالِيٌّ 空想上の動物。

خَيْرٌ [ハイル] 男 (圖) (圖) 善, 良いことと。

الْخَيْرُ وَالشَّرُّ 善と悪/ بَخِيرٌ 元気で, 健康で/ صَبَاحُ الْخَيْرِ! おはようございます[こんばんは]。/… خَيْرٌ مِنْ (主語は)…

より良い/ الصَّلَاةُ خَيْرٌ مِنَ النَّوْمِ 礼拝は眠りより勝れり。〈アザーンの中の言葉〉/

〈限定複数・属格 + خَيْرٌ …の中で最善のもの

[人]〉/ خَيْرُ الْأُمُورِ أَوْسَطُهَا (諺) 物事の最善はその中庸にある。/… خَيْرٌ لَهُ أَنْ … する

ことは彼にとって良い/ هَذَا خَيْرٌ لَكَ これはあなたにとって良い。

圖形 خَيْرِيٌّ 慈善の, チャリティーの。

خَيْرَةٌ [ハイラ] 因 (圖) (圖) 恵み。

خَيْرَاتُ الْأَرْضِ 大地からの恵み。

خَيْطٌ [ハイトウ] 男 (圖) (圖) 糸。

خَيْطُ الْخِيَّاطَةِ 縫い物用の糸。

خَيْلٌ [ハイル] 男 (圖) (圖) 馬。

سَبَاقُ الْخَيْلِ 競馬/ رُكُوبُ الْخَيْلِ 乗馬。

خَيْلٌ [フイイラ] (圖) (圖) 想像される, 見える (… أَنْ … 人に: لِ / إِلَى …)。

… خَيْلٌ لِي 我には…であるように思える[見える]/

خَيْلٌ لِي أَنَّهُ عَالِمٌ 彼は博学のように我には思えた。

خَيْمَةٌ [ハイマ] 因 (圖) (圖) テント。

نَصَبَ الْخَيْمَةَ テントを張る/

سُكَّانُ الصَّحْرَاءِ يَمِيشُونَ فِي الْخِيَامِ 砂漠の住民はテントに住んでいる。

د [ダー]

دَائِرَة [ダーイラ] ㊦ (**دَوَائِر**) ①円 ②

(官庁などの)部,局 ③範圍, ...区, ...界.

. **مَحِيطُ الدَّائِرَةِ** 円を描く / **رَسَمَ دَائِرَةً**.

دَوَائِرُ الْحُكُومَةِ 円の直径 / **قَطَرُ الدَّائِرَةِ** 円

政府部局 / **دَائِرَةُ نَفُوزٍ** 勢力範囲 /

الدَّوَائِرُ السِّيَاسِيَّةُ 選挙区 / **دَائِرَةُ انْتِخَابِيَّةُ**

政界 / **دَائِرَةُ الْمَعَارِفِ** 百科事典.

دَائِمٌ [ダーイム] ㊦ (**دَامَ**) 恒久的

な.

جُهُودٌ دَائِمَةٌ 恒久的平和 / **سَلَامٌ دَائِمٌ** 不断

の努力 / **دَائِمٌ أَبْرُودَةٌ** いつも寒い.

㊦ **دَائِمًا** いつも,常に.

دَأَبٌ [ダアバ] ㊦ (**يَدَأُبُ**) 専念する,

精を出す (... **عَلَى** / **فِي** ...に).

. **دَأَبٌ عَلَى الْعَمَلِ** その仕事に精を出す.

◆ **دَوُوبٌ, دَأَبٌ** ㊦ 専念,勤勉.

㊦ **دَائِبٌ, دَائِبٌ** ㊦ 勤勉な,不屈の.

دَاخِلٌ [ダーヒル] (**دَخَلَ** ← **دَخَلٌ**) ㊦

内部 ㊦ 入っている.

دَاخِلٌ فِي [مِنْ] 内部で[内部から] /

زَاوِيَةٌ دَاخِلَةٌ فِي الدَّائِرَةِ 円の内角 /

الدَّخَالُونَ وَالْخَارِجُونَ 出入りする人々.

دَاخِلٌ [ダーヒラ] ㊦ ...の内部に.

دَاخِلُ الْغُرْفَةِ その部屋の内部で.

دَاخِلِيٌّ [ダーヒリー] (**دَاخِلٌ** ← **دَاخِلِيٌّ**)

内部の,国内の.

بَحْرٌ دَاخِلِيٌّ 内海 / **تِجَارَةٌ دَاخِلِيَّةٌ** 国内取引 /

شُئُونٌ دَاخِلِيَّةٌ 下着 / **مَلَابِسٌ دَاخِلِيَّةٌ** 国内問題 /

وِزَارَةُ الدَّخَالِيَّةِ 内務省.

دَارٌ [ダーラ] ㊦ (**يَدُورُ**) ①回る,回転
する ②(話が)扱う (... **عَلَى** ...を).

دَارُ الْمَحْرُكِ [الدُّوَلَابُ] エンジン[車輪]

が回転する / **تَدُورُ الْأَرْضُ حَوْلَ الشَّمْسِ** .

地球は太陽のまわりを回っている. /

دَارُ الْحَدِيثِ عَلَى الْأَدَبِ الْعَرَبِيِّ .

話はアラブ文学に関するものであった.

◆ **دَوْرَانٌ, دَوَّرَ** ㊦ 回転.

دَارٌ [ダール] ㊦ ①家 ②館 (**دُورٌ** ,

دِيَارٌ ㊦ 同意語であるが,これは

女性名詞であることに注意).

دَارُ السِّنِمَا 映画館 / **دَارُ الْأَنْثَارِ** 博物館 /

الدَّارُ الْبَيْضَاءُ 出版社 / **دَارُ نَشْرِ**

ンカ (白い家).

دَارِجٌ [ダーリジュ] ㊦ 流通している.

لُغَةٌ دَارِجَةٌ 通貨 / **عُمْلَةٌ دَارِجَةٌ** 口語,方言.

دَارِسٌ [ダーリス] (**دَرَسَ** ← **دَرَسٌ**) ㊦

㊦ 学習者 ㊦ 研究している,調査している.

دَارِسُ اَللُّغَةِ اَلْعَرَبِيَّةِ アラビア語学習者。

دَاع [ダーイン] 圓 (能分) ← دَعَا 圓

دُعَا 動機, 理由 (... إلى / لـ ...) をする, 誘因。

دَاع 理由なく, 動機なく /

مَا اَلدَّاعِي لِتَعَلِّمَكَ لِّلُّغَةِ اَلْعَرَبِيَّةِ ؟ アラビア語を勉強しようとした動機は何ですか。 /

... لَا دَاعِي لـ ... する必要はない /

... لَا دَاعِي لِلْعَجَلَةِ . そんなに急ぐ必要はない。 /

... لَا أَرَى دَاعِيًا لِلْخَوْفِ مِنْهُ . 私にはそれを恐れる理由がない。

دَافِي [ダーフィウ] 圓 暖かい。

اَلْجَوْ دَافِي اَلْيَوْمَ . 今日お湯 / 暖かい。

دَفَعَ [ダーファア] 圓 (困) يُدَافِعُ 圓

III 防御する, 守る (... عَنْ ...)。

دَفَعَ عَنْ حُقُوقِهِ 彼の権利[名誉]を守る / دَفَعَ عَنْ نَفْسِهِ 自己防衛する。

◆ دِفَاع 圓 防御。

دَفَعَ [ダーフィウ] 圓 (能分) ← دَفَعَ 圓

دَوَاعٍ 動機 دَافِعُونَ 支払う人 ① 動機, 理由 (... وَرَاءَ / لـ ...) , 推進させる(力) ② 支払う人。

دَفَعَ وَرَاءَ أَثْبَتَايِهِ لِلْجَرِيْمَةِ 彼がその罪を犯した動機 / دَفَعَةُ 推進力 /

دَافِعُو الضَّرَائِبِ 納税者。

دَاكِن [ダーキン] 圓 (色) 濃い。

أَخْضَرُ دَاكِن 濃い緑色。

دَام [ダーマ] 圓 (困) يَدُومُ 圓 続く, 持続する。

دَامَتِ اَلْحَرْبُ ثَلَاثَ سَنَوَاتٍ . その戦争は3年続いた。 / هَذَا اَلزَّيُّ لَنْ يَدُومَ طَوِيلًا . このファッションは長くは続かないだろう。 /

... مَا دَامَ ... である限り <形容詞・名詞 <対格>, 動詞の未完了形を伴う> / مَا دُمْتُ حَيًّا 私が生きている限り / مَا دَامَتْ تُحِبُّهُ 彼女が彼を愛している限り。

دَانَ [ダーナ] 圓 (困) يَدِينُ ① 負っている

(... : 人に, ... بـ ...) ② 入信する (... : <宗教>に)。

دَانَ لَهُ بِاَلْحَيَاةِ . 彼のおかげで命が助かった。 / دَانَ بِاَلْإِسْلَامِ . イスラム教に入信する。

دُبَّ [ドゥッパ] 圓 (圓) أَذْبَابُ 圓 熊。

دَبَّرَ [ダッバラ] 圓 (困) يُدَبِّرُ 圓 II

手配する, 整える (圓)。

دَبَّرَ أَعْمَالَهُ . 仕事を手配する。

◆ تَدْبِير 圓 措置, アレンジ。

دِبْلُومَاسِي [ディブルーマシー] (圓)

دِبْلُومَاسِيُون 圓 外交の 圓 外交官。

عِلَاقَاتُ دِبْلُومَاسِيَّةٍ 外交関係[問題] / اَلْسُلُوكُ اَلدِّبْلُومَاسِي 外交団。

【参考】 اَلدِّبْلُومَاسِيَّةُ 圓 外交。

دُبَيَّ [ドゥバイ] 圓 ドバイ (アラブ首長国連邦の都市)。

دَجَاج [ダジャージュ] 圓 (دَجَاجَةٌ - 羽の鶏) (集) 鶏, めんどり。

دَجَاجٌ مَقْلِي フライドチキン。

دُخَانَ [ドゥハーン] 圓 (圓) أَدْخِنَةٌ ① 煙

②タバコ.

لَا دُخَانٌ بِلَا نَارٍ. (諺)火のない所に煙は立たぬ./
الدُّخَانُ يُضِرُّ الصَّحَّةَ. タバコは健康を害する./
شَرِبَ تَابَكَو タバコを吸う.

دَخَلَ [ダハラ] 動 (困) يَدْخُلُ) 入る
(物) 場所へ... إلى / في (....へ).

دَخَلَ الْغُرْفَةَ [في الْغُرْفَةِ]. 部屋に入る/
دَخَلَ الْخِدْمَةَ. 入学する/
دَخَلَ عَلَى ... 人に訪問する.

دَخَلَ [ダフル] 男 収入, 所得.

دَخَلَ قَوْمِي 国民所得/
دَخَلَ مِنْ دَخْلِهِ. 彼の収入で生活する.

دَخِنَ [ダッハナ] 動 (困) يُدَخِّنُ ① 喫煙する ② 燻製にする (物を).
II (同根) دُخَانٌ 煙

هَلْ يُمْكِنُ أَنْ أُدَخِّنَ هُنَا؟ ここでタバコを吸ってもいいですか./
دَخِنَ اللَّحْمَ. 肉を燻製にする.

◆ تَدَخَّنَ 男 喫煙.

دُخُولٌ [ドゥフール] 男 (← دَخَلَ) ① 引出し, 出ること ② 入ること, 進入, 参入.

دُخُولُ الْغُرْفَةِ [الْجَامِعَةِ] 部屋に入ること
[大学への入学]/
مَمْنُوعُ الدُّخُولِ 進入禁止.

دَرَجَاتٌ [ダッラージャ] ① (男) 自転車.
② 自乗車.

رَكَبَ دَرَجَاتَةً. 自転車に乗る/

رُكُوبُ الدَّرَاجَةِ لِلزَّهْمَةِ サイク
オートバイ/
リング.

دِرَاسَةٌ [ディラーサ] ① (← دَرَسَ) ② 勉強, 勉学, 研究, 調査.
دِرَاسَاتُ 勉強, 勉学, 研究, 調査.

دِرَاسَةُ اللُّغَةِ [الْحَقُوقِ] 言語[法律]の研究/
دِرَاسَةُ الْمَشْكِالَةِ 問題の調査/

الدَّرَاسَةُ الْإِتْدَائِيَّةُ [التَّائِيَّةُ, الْجَامِعِيَّةُ] 小学校[高校, 大学]の課程/

كَيْفَ الدَّرَاسَةُ؟ - بَيْنَ بَيْنَ. 勉強(の進み具合)はどうですか?—まあまあです.

③ 研究, 勉強の.

دَرْبٌ [ダルブ] 男 (男) 小道.
دَرْبُ الْجَبَلِ 山道/ 天の川.

دَرْبٌ [ダッラバ] 動 (困) يُدَرْبُ ① 訓練させる, 研修させる
II (同根) دَرْبٌ 小道) 訓練させる, 研修させる (人)を, ... عَلَى (の面で).

دَرْبُهُمْ عَلَى اسْتِعْمَالِ آلَاتِهِ. その機械の
使い方を彼らに研修させる./

دَرْبُ الْكَلْبِ عَلَى الصَّيْدِ. 犬に狩猟の訓練をさせる.

◆ تَدْرِيبٌ 男 訓練.

دَرْجٌ [ドゥルジュ] 男 (男) 引出し.

دَرَجَاتٌ [ダラジャ] ① (男) 度
数, 段階, 等級, 学位, 位階.

دَرَجَةُ السَّلْمِ はしごの段/

دَرَجَةُ الْحَرَارَةِ [الرُّطُوبَةِ] 温度[湿度]/

دَرَجَةُ الْعِلْمِ 知能指数 (I.Q.)/

فَتْدَقُ مِنَ الدَّرَجَةِ الْأُولَى [الْإِقْصَادِيَّةِ] 第一級[エコノミークラス]のホテル/

...لِدَرَجَةٍ أَنْ ...するほど, ...する位/

مَوْثِقِيلٍ لِدَرَجَةٍ أَنِّي لَا أَقْدِرُ عَلَى رَفْعِهِ.

それは私がもち上げられないほど重たい。

دَرَسَ [ダラサ] 動(困) ①学
ぶ(物)を ②研究する; 調査する。

دَرَسَ اللُّغَةَ الْأَجْنِبِيَّةَ [المُوسِيقَى] 外国

語[音楽]を学ぶ/ دَرَسَ عَلَى الْأُسْتَاذِ. その
教授の下で学ぶ/

دَرَسَ الْمَشْرُوعَ [الْفَضِيَّة] そのプロジェ
クト[その問題]を調査する。

دَرَسَ [ダルス] 動(← دَرَسَ 困)
①教課, レッスン, 授業

②研究, 調査 ③教訓。

الدَّرْسُ الْأَوَّلُ [الثَّانِي] 第1課[第2課]/

... أَلْقَى دَرْسًا فِي ... أَلْقَى دَرْسًا فِي ... 教室/
の授業をする/

دَرَسَ حَضَرَ [تَلَقَّى] دُرُوسَ الْأُسْتَاذِ. その教授の
授業を受ける./ أَتَمَّ دُرُوسَهُ الْجَامِعِيَّةَ. 大学
の課程を修了する./ دَرَسَ الْمَشْرُوعَ. その
プロジェクトの調査。

دَرَسَ [ダッラサ] 動(困) ①(困) ②(困) ③(困)
のII) 教える, 教授する(②に, 物)を。

دَرَسَ الطُّلَّابُ التَّارِيخَ الْقَدِيمَ. 彼は学生
たちに古代史を教えた。

دِرْهَمُ [ディルハム] 動(困) ①(困) ②(困) ③(困)
ルハム(アラブ首長国連邦やモロッコなどの
通貨単位)。

دَرَى [ダラー] 動(困) ①(困) ②(困) ③(困)
を)。

لَا أَدْرِي مَاذَا أَفْعَلُ. 私は何をすべきか分か
りません。

◆ دِرَايَةٌ 困 知ること。

دُسْتُورُ [ドゥストウール] 動(困)
①(困) ②(困) ③(困) ④(困) ⑤(困) ⑥(困) ⑦(困) ⑧(困) ⑨(困) ⑩(困) ⑪(困) ⑫(困) ⑬(困) ⑭(困) ⑮(困) ⑯(困) ⑰(困) ⑱(困) ⑲(困) ⑳(困) ㉑(困) ㉒(困) ㉓(困) ㉔(困) ㉕(困) ㉖(困) ㉗(困) ㉘(困) ㉙(困) ㉚(困) ㉛(困) ㉜(困) ㉝(困) ㉞(困) ㉟(困) ㊱(困) ㊲(困) ㊳(困) ㊴(困) ㊵(困) ㊶(困) ㊷(困) ㊸(困) ㊹(困) ㊺(困) ㊻(困) ㊼(困) ㊽(困) ㊾(困) ㊿(困)

رَاعَى [خَالَفَ] الدُّسْتُورَ. 憲法を遵守する

دُسْتُورُ الْيَابَانِ [الدُّسْتُورُ] 日本国憲
法。

دُسْتُورِيَّ 憲法の, 立憲の。

دَعِ [ダア] (دَعِ ← دَعِ) ①(困) ②(困) ③(困) ④(困) ⑤(困) ⑥(困) ⑦(困) ⑧(困) ⑨(困) ⑩(困) ⑪(困) ⑫(困) ⑬(困) ⑭(困) ⑮(困) ⑯(困) ⑰(困) ⑱(困) ⑲(困) ⑳(困) ㉑(困) ㉒(困) ㉓(困) ㉔(困) ㉕(困) ㉖(困) ㉗(困) ㉘(困) ㉙(困) ㉚(困) ㉛(困) ㉜(困) ㉝(困) ㉞(困) ㉟(困) ㊱(困) ㊲(困) ㊳(困) ㊴(困) ㊵(困) ㊶(困) ㊷(困) ㊸(困) ㊹(困) ㊺(困) ㊻(困) ㊼(困) ㊽(困) ㊾(困) ㊿(困)

دَعِ غَنِي أَهْبُ. 私に行かせて下さい。/

دَعِ غَنِي وَشَانِي. 私には構わないで下さい。/

دَعْنَا نَلْعَبَ التَّنِيسَ. テニスをしましょう。

دَعَا [ダアー] 動(困) ①(困) ②(困) ③(困) ④(困) ⑤(困) ⑥(困) ⑦(困) ⑧(困) ⑨(困) ⑩(困) ⑪(困) ⑫(困) ⑬(困) ⑭(困) ⑮(困) ⑯(困) ⑰(困) ⑱(困) ⑲(困) ⑳(困) ㉑(困) ㉒(困) ㉓(困) ㉔(困) ㉕(困) ㉖(困) ㉗(困) ㉘(困) ㉙(困) ㉚(困) ㉛(困) ㉜(困) ㉝(困) ㉞(困) ㉟(困) ㊱(困) ㊲(困) ㊳(困) ㊴(困) ㊵(困) ㊶(困) ㊷(困) ㊸(困) ㊹(困) ㊺(困) ㊻(困) ㊼(困) ㊽(困) ㊾(困) ㊿(困)

①(困) ②(困) ③(困) ④(困) ⑤(困) ⑥(困) ⑦(困) ⑧(困) ⑨(困) ⑩(困) ⑪(困) ⑫(困) ⑬(困) ⑭(困) ⑮(困) ⑯(困) ⑰(困) ⑱(困) ⑲(困) ⑳(困) ㉑(困) ㉒(困) ㉓(困) ㉔(困) ㉕(困) ㉖(困) ㉗(困) ㉘(困) ㉙(困) ㉚(困) ㉛(困) ㉜(困) ㉝(困) ㉞(困) ㉟(困) ㊱(困) ㊲(困) ㊳(困) ㊴(困) ㊵(困) ㊶(困) ㊷(困) ㊸(困) ㊹(困) ㊺(困) ㊻(困) ㊼(困) ㊽(困) ㊾(困) ㊿(困)

أَدْعُوكُمْ إِلَى حَفْلَةِ الشَّاي. 私はあなたが
たをティーパーティーに招待します。/

دَعَا الطَّبِيبُ لِأَنَّ جَدَّهُ مَرِيضَ. 祖父が病氣
なので医者を呼ぶ。/

يَدْعَى هَذَا الْبَحْرُ الْخَلِيجَ الْعَرَبِيَّ. この
海はアラビア湾と呼ばれている。/

دَعَا إِلَى إِخْلَالِ السَّلَامِ الْعَالَمِيِّ 世界平
和を訴える/ لَا يُوْجَدُ مَا يَدْعُو إِلَى الْفَلَقِ. 不安になることは何もない。

دَعَاءُ [ドゥアー] 動(困) ①(困) ②(困) ③(困) ④(困) ⑤(困) ⑥(困) ⑦(困) ⑧(困) ⑨(困) ⑩(困) ⑪(困) ⑫(困) ⑬(困) ⑭(困) ⑮(困) ⑯(困) ⑰(困) ⑱(困) ⑲(困) ⑳(困) ㉑(困) ㉒(困) ㉓(困) ㉔(困) ㉕(困) ㉖(困) ㉗(困) ㉘(困) ㉙(困) ㉚(困) ㉛(困) ㉜(困) ㉝(困) ㉞(困) ㉟(困) ㊱(困) ㊲(困) ㊳(困) ㊴(困) ㊵(困) ㊶(困) ㊷(困) ㊸(困) ㊹(困) ㊺(困) ㊻(困) ㊼(困) ㊽(困) ㊾(困) ㊿(困)

呼びかけ、祈り、祈願。

.. تَلَا دُعَاءَ 祈りを捧げる。

دَعَمَ [ダアマ] 動 (困 **يَدْعُمُ**) 支える、補強する(物を)。

.. دَعَمَ الْحَائِطُ [العمود] その壁[柱]を支える / دَعَمَ الْعَلَاَقَاتِ 関係を強化する。

◆ **دَعَمَ** 圓 支え。

دَعْوَةٌ [ダアワ] 因 (← **دَعَا** 圓 **دَعَوَاتٌ**) ①招待 ②訴え、呼びかけ。

.. بَطَاقَةُ دَعْوَةٍ إِلَى الْحَفْلَةِ そのパーティーへの招待状 / دَعْوَةٌ إِلَى الثَّوْرَةِ 革命への呼びかけ / ... بِدَعْوَةٍ ... の招待で /

.. قَبْلَ دَعْوَةٍ لَزِيَارَةِ أَمْرِيكََا 彼はアメリカ訪問の招待を受けた。

دَفَأَ [ダッファア] 動 (困 **يُدْفِئُ**) II 暖める(物を)。

.. دَفَأَ الْغُرْفَةَ بِالْمِدْفَأَةِ ストープで部屋を暖める。

◆ **تَدْفِئَةُ** 因 暖房。

دِفَاعٌ [ディファアウ] 圓 (← **دَافَعَ** 因 **دَفَاعٌ**) ① 攻撃 ② 防衛 (... عَنْ ... の)。

.. الدِّفَاعُ عَنِ الْحُرِّيَّةِ [النَّفْسِ] 自由を守ること [自己防衛] / وَزَارَةُ الدِّفَاعِ 国防省 / قُوَاتُ الدِّفَاعِ الْوَطَنِيِّ 国防軍。

دَفْتَرٌ [ダフタル] 圓 (圓 **دَفَاتِرٌ**) ノート、帳面、帳簿。

.. دَفْتَرُ عَنَاوِينَ 日記帳 / دَفْتَرُ يَوْمِيَّاتٍ 住所録 / دَفْتَرٌ دُونَ ... فِي الدَّفْتَرِ ノートに...を記入する。

دَفَعَ [ダファア] 動 (困 **يُدْفَعُ**) ①押す (物を) ②(お金を)支払う ③しむける(△を, ... إِلَى ...へ)。

.. دَفَعَ السَّيَّارَةَ [أَلْبَابَ] 自動車[扉]を押す /

.. دَفَعَ ثَمَنَهُ その値段を支払う /

.. السَّبَبُ الَّذِي دَفَعَنِي إِلَى اخْتِيَارِهِ 私私がそれを選択した理由。

◆ **دَفَعَ** 圓 押すこと；支払い。

دَفَنَ [ダファナ] 動 (困 **يُدْفِنُ**) 埋める (物・△を), 埋葬する(△を)。

.. دَفَنَ أَلَمِيَّتَ [أَلَكْتَر] 死者を埋葬する[宝を埋める]。

◆ **دَفَنَ** 圓 埋めること。

دَقَّ [ダッカ] 動 (困 **يُدْقُ**) ①打つ(物を), (ハンマーなどでコツコツと)砕く, (扉などを)たたく ②(ベルなどが)鳴る。

.. دَقَّ مِسْمَارًا فِي الْأَوْحِ 板に釘を打つ /

.. دَقَّ أَلْبَابَ [أَلْجَرَسَ] 扉[鐘]をたたく /

.. دَقَّتِ السَّاعَةُ الثَّلَاثَةَ 時計が3時を打った。 /

.. دَقَّ أَلْهَاتِفٌ 電話が鳴る。

دَقِيقٌ [ダキーク] 形 (圓 **دِقَاقٌ**) ①正確な, 精密な ②微細な, 細い, 微妙な。

.. أَلَاَتٌ دَقِيقَةٌ 正確な意味 / أَلَمَعَنِي الدَّقِيقُ 精密機器 /

.. دَقِيقٌ فِي أَلَمَوَاعِيدِ [عَمَلِهِ] 時間[仕事]に正確な / مَسْأَلَةٌ دَقِيقَةٌ 微妙な問題 / خَطٌّ دَقِيقٌ 細い線。

دَقِيقَةٌ [ダキーカ] 因 (圓 **دَقَائِقُ**) ①(時間)の分 ②(圓で)ニュアンス, (ものごとの)微妙な部分。

بَعْدَ دَقَائِقَ 5分/ خَمْسُ دَقَائِقَ 数分後に/
دَقَائِقُ 言葉の微妙なニュアンス.

دِقَّة [ディッカ] 因 (← دَقَّ) ①正確さ, 精密さ ②細かさ.

شَدِيدُ الدَّقَّةِ 観察の正確さ/ دِقَّةُ المَلاحِظَةِ
非常に正確な, 精密な/ دِقَّةُ المَواعِدِ 時間に
正確であること/ بِدِقَّةٍ 正確に; 細かく.

دُكَّان [ドゥッカーン] 男 (دُكَّائِن 同
مَحَلٌّ, مَتَجَرٌّ, مَخْزَنٌ 店).

فَتَحَ [أَدَارَ] دُكَّانًا 店を開く[経営する]/

دُكَّانُ خَضِرَاوَاتٍ 八百屋.

دُكْتُور [ドゥクトゥール] 男 (دُكْتُورَة 同
دُكْتُورَة ①博士

②医者.

دُكْتُورُ فِي الحُقُوقِ 法学博士.

【参考】دُكْتُورَة 因 博士号.

دَلَّ [ダッラ] 動 (困 يُدَلُّ 諭 دُلَّ) ①案内する(△を, ... على ...へ) ②示す,
明示する(... على ...を).

دَلَّنَا الشَّرْطِيَّ عَلَى الطَّرِيقِ.
にその道を教えてくれた./

مِنْ فَضْلِكَ دُلَّنِي عَلَى السَّفَارَةِ الْيَابَانِيَّةِ.
すみません, 日本大使館にはどう行つたらい
いでしょうか. (...へ私を案内して下さい)/
هَذِهِ الْإِشَارَةُ تُدَلُّ عَلَى أَنَّ الدُّخُولَ
مَمْنُوعٌ.

この標識は「進入禁止」を示している.

دَلَّوْ [ダルウ] 男 因 (دَلَّاءُ 桶, バケツ).

وَضَعَ فِي الدَّلَّوِ مَاءً. バケツに水を入れる.

دَلِيل [ダリール] 男 (← دَلَّ 圖 أدِلَّة, دَلَّالٌ) ①しるし, 証拠(... على ...の) ②
ガイド(人), ガイドブック.

دَلِيلٌ عَلَى الصَّدَاقَةِ 友情のしるし/

دَلِيلٌ عَلَى بَرَاءَتِهِ 彼が無罪である証拠/

دَلِيلُ الْهَاتِفِ 観光ガイド/ دَلِيلُ سِيَّاحِي
話帳.

دَم [ダム] 男 (دِمَاءُ 血, 血液).

تَبَرَّعَ بِدَمِهِ. 出血する/ نَزَفَ دَمُهُ. 献血す

る/ نَقَلَ الدَّمَ (إِلَى الْجَرِيحِ). (負傷者に)

輸血する/ مُصَابٌ بِفَقْرِ الدَّمِ [貧血[の]].

【図形】دَمَوِي 血の.

دِمَاج [ディマージュ] 男 (أَدِمَغَةٌ 腦, 頭腦).

دَمَج [ダマジャ] 動 (困 يَدْمُجُ) 合併する

(物を), 盛り込む(物を, ... في ...に).

دَمَجَ الشَّرِكَتَيْنِ. 2つの会社を合併する/

دَمَجَ الْفِقْرَةَ فِي الْبَيَانِ. その条項を声明に
盛り込む.

◆ دَمُج 男 合併, 合体.

دَمَر [ダンマラ] 動 (困 يُدْمَرُ Ⅱ) 破壊する, 壊滅させる(物を).

دَمَرَتِ الْحَرْبُ الْمَدِينَةَ. 戦争はその都市

を破壊した./ دَمَرَتِ الْبَنَاءَةُ. その建物は破
壊された.

◆ تَدْمِيرٌ 男 破壊.

دِمَشْق [ディマシュク] 因 ダマスカス(シ
リアの首都).

دَمْع [ダムウ] 男 (دَمْعَةٌ 一滴の涙 圖

دُمُوع (集)涙。

سَالَتْ دُمُوعُهُ عَلَى خَدَّيْهِ. 涙が頬をつたわ

って流れる。/ مَسَحَ دُمُوعَهُ. 涙をふく。

دُمِيَّة [ドゥムヤ] 因 (困) 人形。

لَعِبَ بِالْأَلْمَمِيِّ. 人形で遊ぶ。

دَنَا [ダナー] 動 (困) 近づく

(... مِنْ ... مِنْ ...)

دَنَا الْوَقْتُ (لِلْمُعَادَرَةِ الْمَدِينَةِ). (町を去

る)時間が近づいた。/ دَنَوْنَا مِنَ الْحَيَوَانِ. /

私たちはその動物に近づいた。/

لَا تَدْنُ مِنَ الْمَكَانِ الْخَطِرِ. 危険な場所に

近づくな。

الدُّنْيَا [アッ・ドゥン
دُنْيَا] [ダウンヤー] 因 ①この世 ②世界; 世間(こ

の語は本来, 形容詞(دُنْيٍ 低い)の比較級・最

上級(أَدْنَى)の女性形。それに冠詞をつけ

て, 名詞として, 「あの世」と対照的に「この世」

(下界)の意味を表わしたもの)。

الْحَيَاةُ الدُّنْيَا この世の生活/

فِي الدُّنْيَا この世で, この世界で/

الدُّنْيَا السَّيْنِمَا [الْأَطْفَال] 映画[子供]の世

界/ الدُّنْيَا صَيْفٌ 口語)今は夏です。

圓形 俗世の, この世の。

دِهَانٌ [デハーン] 圓 (圓) دِهَانَاتُ ,

أَدْمِنَةٌ ①ペンキ ②オイル; 聖油。

دَهَنَ بِالْدِهَانِ. ペンキを塗る/

بَنْتَبَهَ لِلْدِهَانِ [أَخْذَرَ الدِّهَانِ] ペンキ塗り

たて注意/ دِهَانُ الشَّجَرِ ポマード。

دَهَشَ [ダヒシャ] 動 (困) 受身

でも同じ意味で使われる。دَهَشَ 彼は驚い
た) 驚く(... مِنْ / ل... 驚く)。

دَهَشْتُ مِمَّا رَأَيْتُ. 私は自分の見た光景に

大変驚く。دَهَشْتُ أَشَدَّ الدَّهْشَةِ. /

دَهَشَ [ダフシャ] 因 (← دَهَشَ) 驚き。

إِسْتَوْلَتْ عَلَيْهِ الدَّهْشَةُ. 驚きが彼を襲っ

た。/ لَدَهَشْتِي 驚いたことには/

كَتَمَ دَهْشَتَهُ. 驚きを隠す/

دَهَشَ أَشَدَّ الدَّهْشَةِ. 激しく驚く。

دَهَنَ [ダハナ] 動 (困) 塗装する(●

を, ... بِ. <ペンキなど>で), 油を塗る。

دَهَنَ الْحَائِطَ بِالْدِهَانِ. 壁にペンキを塗る。

参考 圓) ペンキ屋。

دَوَاءٌ [ダワー] 圓 (圓) أَدْوِيَةٌ 薬。

وَصَفَّ لَهُ دَوَاءً. 彼のために薬を処方する。/

أَخَذَ دَوَاءً لِلرُّكَامِ. 風邪薬を飲む。

دَوَامٌ [ダワーム] 圓 (← دَامَ) ①持続, 継続

②就業時間。

دَوَامٌ عَلَى الدَّوَامِ. ずっと続いて, 永遠に/

أَرْجُو لَكُمْ دَوَامَ التَّوْفِيقِ. <手紙などの決ま

り文句>あなた様のかわらぬ御健勝をお祈り

いたします。/ أَوْقَاتُ الدَّوَامِ 就

業時間。

دَوْدَةٌ [ドゥーダ] 因 (圓) دَوْدُ (這う) 虫, 幼

虫。

دَوْدَةُ الْحَرِيرِ / مِمْزُ دَوْدَةُ الْأَرْضِ 蚕。

دَوْرٌ [ダウル] 圓 (圓) أَدْوَارٌ ①役割, (劇

などの)役 ②順番 ③(建物の)階。

لَعِبَ دَوْرًا مَهْمًا. 重要な役割を果たす/

مَثَل دَوْر الْمَلِكِ 王様の役を演じる/

بَدَوْرِهِ / あなたの順番が来た。

彼の番になって、順番で/ اَلدَّوْرُ الثَّلَاثُ 3階。

دَوْرِي [ダウリー] (圓形 ← دَوْرَة) 定期的な。

حَرَكَه دَوْرِيَّة 定期的な活動/

مَطْبُوعَات دَوْرِيَّة 定期刊行物。

دَوْرَة [ダウラ] 圓 (圓 دَوْرَات) ①一巡、循環、サイクル ②会期、期間、コース。

دَوْرَة دَمَوِيَّة 血液[空氣]の循環/

دَوْرَة اَلْاِمْتِحَانَات [التدريب] 試験[研修]

の期間/ دَوْرَة مَجْلِسِ النُّوَاب 衆議院の会

期/ دَوْرَة اَلْاَلْعَابِ اَلْاُولَمِپِيَّة オリンピック/

دَوْرَة مِيَاه トイレ。

دَوْلَاب [ドゥーラフ] 圓 (圓 دَوَالِب) ①車輪

②タンク、ロッカー。

دَوْلَاب سَيَّارَة 自動車の車輪/

دَوْلَاب لِلْمَلَايِس 衣装ダンス。

دَوْلَار [ドゥーラール] 圓 (圓 دَوْلَارَات) ドル。

100 米ドル。 مِائَة دَوْلَار اَمْرِيكِي

دَوْلَة [ダウラ] 圓 (圓 دَوَل) 国家。

دَوْلَة مُسْتَقِلَّة 独立[民

主]国家/ رَئِيس دَوْلَة 大統領。

دَوْلِي [ドゥワリー] 圓 (圓 دَوَلِي) 國際的

形容詞 國際的 (دَوْلَة (国家) の複数 دَوَل 形容詞

دَوْلِي が「國際的」という意味として

は本来適切であるが、慣用で単数の形容詞

دَوْلِي も同じ意味で使われている。

عِلَاقَات دَوْلِيَّة 國際會議/ اِجْتِمَاع دَوْلِي 國際關係/ مَطَار دَوْلِي 國際空港。

圓 (圓 دَوْلِي) 國際的に。

دَوْن [ドゥーナ] 圓 ①...よりも低い、下に

②...の手前に ③...よりも優先して、

...ではなしに ④(特に ... يَدُونِ の形で) ... なしで。

هَذِهِ اَلْاَرَاظِي دُون مُسْتَوَى اَلْبَحْرِ 此の土

地は海面より低い。/ هُو دُون سِنِ اَلرُّشْدِ

彼は成人に達していない。/ دُون اَلْمَجْبَلِ 山

の手前に/ دُون [دُون] طَعَام 食べ物なし

で/ لِمَاذَا اخْتَرْتَ هَذَا اَلْكِتَابَ دُون غَيْرِهِ ؟

あなたはなぜ他の本ではなくこの本を選ん

だのですか。/ ... دُون اَنْ ... することなしに

<未完了接続形とともに>/

اَتَمَمْتُ اَلْعَمَلَ دُون اَنْ اَشْعُرَ بِالْتَّعَبِ 私

は疲れを感じることなく、仕事を完了した。

دَوْن [ダウナ] 圓 (圓 دَوْن يَدُونِ II) 記録する(圓を)、記入する。

دَوْن مِلَاحَظَاتِهِ [ذِكْرَاتِهِ] فِي اَلدَّفْتَرِ ノー

トに自分の感想[思い出]を書き留める。

◆ تَدْوِين 圓 記録、記入。

دَوِي [ダワー] 圓 (圓 دَوِي) (音が)鳴

り響く、反響する。

دَوِي اَلرَّعْدِ [صَوْتُ اَلْبَوَقِ] 雷[トランベ

ットの音]が響き渡る。

◆ تَدْوِيَة 圓 響き渡ること。

دِيَانَة [ディヤーナ] 圓 (圓 دِيَانَات) 宗教。

الدِّينَانَةُ الْبُودِيَّةُ [الإسلامية، المسيحية]

仏教[イスラム教, キリスト教].

ديسمبر [ディーサンバル] 男 (西暦)12

月 (= كَانُونُ الْأَوَّلُ <シリア暦>).

ديك [ディーク] 男 (دُبُوك) 雄鶏.

ديك رومي 七面鳥.

ديمقراطي [デームクラティー] 男

民主主義の.

دولة ديمقراطية 民主主義国家.

参考 الديمقراطية 女 民主主義.

دين [ダイン] 男 (دُبُون) 負債, 借金, 借款.

سَدَّدَ الدِّينَ لَهُ. 彼にその借金を返済する./

دُبُونُ الدَّوْلَةِ 国債/ بالدِّينِ 信用貸で.

دين [デイン] 男 (أَدْيَان) 宗教, 信仰.

دَانٌ بِالدِّينِ الْإِسْلَامِيِّ [المسيحي].

ラム教[キリスト教]を信仰する./

يَوْمُ الدِّينِ (イスラム教でいう)最後の審判の日/ عَالِمُ الدِّينِ 宗教学者.

男形 ديني 宗教的な, 宗教上の.

دينار [ディーナール] 男 (دَنَانِير) デイナール(イラク, ヨルダンなどの通貨単位).

دينار عراقي イラク・デイナール.

ديوان [ディーワーン] 男 (دَوَائِين) ① (王国の)政庁 ②官房 ③政府の部局 ④詩集 ⑤ソファア.

الدِّيَاوَانُ الْعُثْمَانِيّ 奥斯曼トルコの政庁/
دِيَاوَانُ التَّفْقِيشِ 大臣官房/
دِيَاوَانُ الشَّاعِرِ 検査局/ その詩人の詩集/

تَمَدَّدَ عَلَى الدِّيَاوَانِ. ソファアに身を横たえる.

ذ [ザー]

ذَائِع [ザイーウ] 形 (能分 ← ذَاع) 広まっている, 普及している。

ذَائِعُ الصَّيْتِ 名声を馳せた/
الْخَبْرُ ذَائِعٌ بَيْنَ النَّاسِ そのニュースは
人々の間で広まっている。

ذَابَ [ザーバ] 動 (困) 溶ける。
ذَابَ الثَّلْجُ [السُّكَّرُ] 氷[砂糖]が溶ける。

ذَاتُ [ザートウ] (ذَوَاتُ) 男 自身, そのもの 形 (ذُو <所有している>の女性形)。

حُبُّ الذَّاتِ 自信/ 自信 بِالذَّاتِ 自己愛, エ
ゴイズム/ بِالذَّاتِ [بِذَاتِهِ] 自ら, そのもの
الشَّخْصُ ذَاتُهُ [الشَّيْءُ ذَاتُهُ] その人自
身[その物自体]/ حَيَوَانَاتُ ذَاتِ رِجْلَيْنِ 2本
足の動物/ هَذِهِ السَّيَّارَةُ ذَاتُ أَرْبَعَةِ مَقَاعِدَ
この自動車には座席が4つある。

ذَاتُ يَوْمٍ [صَبَاحٍ] ある日[ある朝]。

ذَاتِي [ザーティー] (圓形 ← ذَاتُ) ①自動
の ②自発的な ③自身の。

خِدْمَةُ ذَاتِيَّةٌ 自動翻訳/ سِلْفُ
سَارْبِس/ حُكْمُ ذَاتِي 自治。

ذَاعَ [ザーア] 動 (困) (يَذِيعُ) (ニュース, 名
声が) 広まる。

ذَاعَ الْخَبْرُ [صَيْتُهُ] فِي كُلِّ أَنْحَاءِ الْعَالَمِ.

そのニュース[彼の名声]は全世界に広まっ
た。

◆ ذُيُوعٌ 男 広まり。

ذَاقَ [ザーカ] 動 (困) (يَذُوقُ 陰) 味
わう, (飲食物などを) 賞味する。

ذَاقَ الطَّعَامَ الْعَرَبِيَّ アラビア料理を賞味
する。/ ... ذَاقَ طَعْمَ ... の味を味わう。

ذَكَرَ [ザーカラ] 動 (困) (يُذَكِّرُ 陰) Ⅲ) 復習する。

ذَكَرَ الدُّرُوسَ その勉強を復習する。

◆ مُذَاكِرَةٌ 因 復習。

ذَاكِرَةٌ [ザーキラ] 因 記憶, 記憶力。
حَسَنُ [قَوِيٌّ] الذَّاكِرَةُ 記憶力の良い/
لَهُ ذَاكِرَةٌ حَدِيدِيَّةٌ 彼はすごい記憶力をも
っている(鉄のような記憶力をもってい
る)。/ هُوَ مَقْبُوعٌ فِي ذَاكِرَةِ النَّاسِ それ
[彼]は人々の記憶に残っている。

ذَاهِبٌ [ザーヒブ] 形 (能分 ← ذَهَبَ 圓) Ⅱ) 行
きつつある, 行こう
としている。

أَنَا ذَاهِبٌ [ذَاهِبَةٌ] إِلَى الْمَدْرَسَةِ 私は学
校へ行くところです[因]。

ذُئِبَ [ズイアップ] 男 (圓) (يُذَابُ 陰) 狼。

(أَدْبَابٌ, ذُبَابٌ 男 (圓) (يُذَابُ 陰))

(集) 蠅。

ذَبَحَ [ザバハ] 動(困) (動物を)屠殺する、いけにえに供する。

ذَبَحَ خُرُوفًا فِي عِيدِ الْأَضْحَى 犠牲祭に羊を殺す。

【参考】 ذَبِيحَةٌ 因 屠られる動物、いけにえ。

ذَبُلَ [ザブラ] 動(困) (植物などが)枯れる ②色あせる、衰える。

ذَبُلَتِ الْأَزْهَارُ 花々が枯れた。

ذِرَاعُ [ズイラーウ] 男 因(圍) 腕。بَسَطَ ذِرَاعِيهِ 腕を広げる[のぼす]。

ذَرِيٌّ [ザッリー] (圓形) ①原子の。ذَرِيَّةٌ 原子爆弾/ ذَرِيَّةٌ 原子力。

ذُرَّةُ [ズラ] 因 とうもろこし。

زَيْتُ الذَّرَّةِ コーン油。

ذَرَّةٌ [ザッラ] 因(圍) 原子、分子、粒子。

ذَرَّةٌ وَزَمَلٌ 砂の粒子。

ذَعَرَ [ザアラ] 動(困) (この動詞は受身で使われることが多い。 ① びっくりさせる、ぎょっとさせる、おびえさせる(因)を)。

ذَعِرَ الطِّفْلُ حِينَ شَاهَدَ الْفِيلَ その子供は象を見てぎょっとした。

◆ ذَعَرَ 因 恐怖。

【受分】 مَذْعُورٌ ぎょっとした、おびえた。

ذَقَّنَ [ザクン] 因(圍) ①あご ②あごひげ。

صَحِكَ فِي ذَقْنِهِ 面と向かって彼を嘲笑す

る。/ حَلَقَ ذَقْنَهُ あごひげを剃る。

ذَكَاءُ [ザカー] 因(圓) ①聡明さ、頭の良さ、知能 ②(香りの)芳しさ。

تَبَدُّو عَلَى وَجْهِهِ مَلَامِحُ الذَّكَاءِ 彼の顔には聡明さが表われている。/

إِخْتِبَارُ الذَّكَاءِ 知能検査/ نِسْبَةُ الذَّكَاءِ 知能指数(I.Q.)/

ذَكَاءُ الرَّائِحَةِ その香りの芳しさ。

ذَكَرَ [ザカラ] 動(困) ①述べる (物を) ②憶えている(物を)。

ذَكَرَ مَلَاخِظَاتَهُ 感想[意見]を述べる/ ذَكَرَ أَنْ ... ということを述べる/

تَقَدَّمَ لَا يُذَكَّرُ とるに足らぬ進歩(述べるに値しない進歩)/

ذَكَرَ ... بِالْخَيْرِ [بِالشَّرِّ] のことを良く言う[悪く言う]/

هَلْ تَذَكَّرْنِي؟ あなたは私のことを覚えていますか。

ذِكْرٌ [ズイクル] 因(一) ①述べること ②神の名を唱えること。

جَدِيرٌ بِالذِّكْرِ أَنْ ... ということは述べるに値する/

أَنْفُ [سَالِفُ] الذِّكْرِ 前述の/ ذِكْرُ اللَّهِ 神の名を唱えること。

ذَكَرَ [ザカル] 因(圍) ① 雄(オス) ② 雌(メ)。

ذَكَرَ [ザッカラ] 動(困) ① 思い出させる(因に、... بَ ...を)。

هَذِهِ الصُّورَةُ تُذَكِّرُنِي بِكُمْ この絵を見る とあなたたちのことが思い出される。

◆ تَذَكَّرَ 因 思い出させること。

ذِكْرَى [ズイクラー] 因(圍) ① 思い出させること。

①思い出 ②記念日。

لَدَيَّ ذِكْرِيَّاتٌ جَمِيلَةٌ لِّطُفُولِي. 私には幼年時代の美しい思い出がある。/

... أَحْيَا ذِكْرِي ... の記念日を祝う, ... を偲ぶ /
الذِّكْرَى الْعِشْرُونَ لِرَوَّاجِنَا. 私たちの結婚20周年記念日。

ذَكِيَّ [ザキー] ㊦ (أَذْكِيَاءُ) ①聡明な, 頭の良い ②(香りの)芳しい。

رَائِحَةٌ ذَكِيَّةٌ 芳しい
وَلَدٌ ذَكِيٌّ 聡明な子供 / وَلَدٌ ذَكِيٌّ 香り。

ذَلِكْ [ザーリカ] ㊦ (أَذْكَاءُ) ①あれは, あの(遠くの人・物(男性名詞)を指す指示代名詞・形容詞)。

ذَلِكَ مَسْجِدٌ. あれはモスクです。/
ذَلِكَ الرَّجُلُ يَبْدُو فَلَاحًا. あの男は農夫のようだ。/
... كَذَلِكَ ... その後 / بَعْدَ ذَلِكَ ... もまた / ... وَذَلِكَ ... <前文を受けて>そのことは ... である / لِذَلِكَ ... それ故に / مَعَ ذَلِكَ ... それにもかかわらず。

ذَنْبٌ [ザナブ] ㊦ (أَذْنَابٌ) (動物の)尾。
ذَنْبُ الْكَلْبِ 猫[犬]の尾 /
يُحَرِّكُ الْكَلْبُ ذَنْبَهُ. 犬が尾を振る。

ذَنْبٌ [ザンブ] ㊦ (ذُنُوبٌ) 罪。
غَفَرَ لَهُ ذَنْبَهُ. 彼を / ارْتَكَبَ ذَنْبًا. 罪を許す /
اعْتَرَفَ بِذَنْبِهِ. 自分の罪を認める。

ذَهَابٌ [ザハーブ] ㊦ (ذَمَبٌ) 行くこと。

الذَّهَابُ إِلَى الْمَدْرَسَةِ 学校へ行くこと /

ذَهَابٌ وَإِيَابٌ 行きと帰り /
تَذْكِرَةُ ذَهَابٍ وَإِيَابٍ 往復切符。

ذَهَبَ [ザハバ] ㊦ (يَذْهَبُ) ①行く (....: إِلَى ...) , もっていく, 連れて行く (....: بَ ...) ②意見[学説]をもつ (....: أَنْ / إِلَى ... という)。

أَتَيْنَ ذَهَبْتَ أَمْسَ ؟ - ذَهَبْتَ إِلَى الْمَطَارِ. きのうどこへ行きましたか。— 飛行場へ行きました。/

ذَهَبْتُ بِأَطْفَالِي إِلَى حَدِيقَةِ الْحَيَوَانَ. 私は子供たちを動物園に連れて行った。/

يَذْهَبُ بَعْضُ الْعُلَمَاءِ إِلَى هَذِهِ النَّظَرِيَّةِ. 一部の学者はこの理論を信奉している。/

ذَهَبَ عَبَثًا [سُدَى]. 徒労に終わる。

ذَهَبٌ [ザハバ] ㊦ 金(きん)。
سُوقُ الذَّهَبِ 純金 / 金市場 /
حُلِيِّ مِنْ ذَهَبٍ 金時計 / سَاعَةُ ذَهَبٍ 金のアクセサリ。

ذَهَبِيٌّ [ザハビー] ㊦ (ذَمَبٌ) 金の。
عَصْرُ ذَهَبِيٍّ 金色 / لَوْنٌ ذَهَبِيٌّ 黄金時代。
ذَهْنٌ [ズイフン] ㊦ (أَذْهَانٌ) 心, 精神。

مَادَا زَالَتْ الذِّكْرَى فِي أَذْهَانِ النَّاسِ. まだその記憶は人々の心の中に残っている。/
دَارَ سُؤَالٌ فِي ذَهْنِهِ. ある疑問が彼の心をよぎった。/
حَادٌ [بَطِيءٌ] الذَّهْنِ 心の繊細な[鈍い]。

㊦ (ذَهْنِيٌّ) 心の, 精神的な。

ذُو [ズー] ㊦ 所有している(人・物) (因
ذُو ذَاتُ ㊦ 此の語は後ろに属格

名詞をとり、「...を所有している(人・物)」を表わす。ذُوはそれ自身文中の格に従って変化する: ذُو〈主格〉, ذَا〈対格〉, ذِي〈属格〉。その女性形, 複数形も形が異なる。また, その前に同格で名詞を置くこともできる。

ذُو مَالٍ كَثِيرٍ 多くの富をもった人(男性)/
ذَاتُ شَعْرٍ جَمِيلٍ 美しい髪の人(女性)/
الْآثَارُ ذَاتُ الْقِيَمَةِ الثَّارِيخِيَّةِ 歴史的価値のある遺跡/
حَيَوَانٌ ذُو قَائِمَتَيْنِ 2本足の動物。

ذَوْقٌ [ザウク] 團 (ذَاقَ 團)

味覚, 嗜好 (... لَ : ... への), 趣味, センス。

رَجُلٌ سَلِيمٌ الذَّوْقِ 味覚/ 趣味のいい男/
لَهُ ذَوْقٌ حَسَنٌ فِي اللَّبَاسِ .

彼は洋服のセンスがよい。

ذَيْلٌ [ザイル] 團 (أَدْيَالٌ 團) ①(動物の)尻

尾 ②終わりの部分。

ذَيْلُ الْحِصَانِ [السَّمَكَةِ] 馬[魚]の尻尾/

ذَيْلُ الْكِتَابِ 本の巻末。



「まことに、神を念ずることにより心がやすまるのではないか」

(『コーラン』, ジャリー・ディーワーニー書体)

[ラー]

رائحة [ラーイハ] 因 (園) におい, 香り.

لَهُ رَائِحَةٌ كَرِيمَةٌ. رائحة عطرة
それはいいやな臭いがする。/ شَمَّ رَائِحَتَهُ そ
のにおいをかぐ。

رائع [ラーイウ] 因 (園) 素晴らしい。
(بَدِيعٌ) مُمْتَنَزٌ

سُبَّاحٌ رَائِعٌ 素晴らしい景色/
رائع فن رَائِعٌ 素晴らしい芸術!
هَذَا رَائِعٌ これは素晴らしい!
[参考] رائعة 因 傑作。

رَاحٍ [ラービフ] 因 (能分) ← رَاحَ 利益の
ある, (くじなどが) 当たっている, 儲かった。

تِجَارَةٌ رَاحِيَةٌ 儲かる商売/
وَرَقَةٌ يَنْصِيبُ رَاحَةً 当たりくじ。

رَابِطَةٌ [ラービタ] 因 (園) ①つな
がり, 関係 (... ب ... との) ②連盟。

رَابِطَةُ الصَّدَاقَةِ [الرَّوَّاجِ] 友好関係[婚姻
関係]/ لَهُ رَوَّابٌ بِالْوَزَارَةِ. 彼はその官庁と
つながりがある。/ الرِّابِطَةُ الْإِسْلَامِيَّةُ イス
ラム連盟/ رَابِطَةُ الْأَدْبَاءِ 作家連盟。

رَابِعٌ [ラービウ] 因 (序数) 第4の。
السَّاعَةُ الْآنَ الرَّابِعَةُ بَعْدَ الظُّهْرِ.

今は午後4時です。/

الْيَوْمَ الرَّابِعُ مِنْ شَهْرِ بَيْتَانِ. 1月4日。

رَاتِبٌ [ラーティブ] 因 (園) 給料。

رَاتِبٌ شَهْرِيٌّ [سَنَوِيٌّ] 月給[年収]/

تَقَاضَى رَاتِبًا شَهْرِيًّا قَدْرُهُ أَلْفٌ دُولَارًا.
千ドルの月給をもらう。

رَاجِعٌ [ラージャア] 因 (園) ①
のIII) チェックする, 参照する(物)。

رَاجِعُ الْحِسَابِ [النَّصِّ] 計算[原稿]をチ
ェックする。/ رَاجِعُ الْقَامُوسِ 辞書を参照
する。

◆ مُرَاجَعَةٌ 因 参照, チェック。

رَاجِعٌ [ラーजू] 因 (能分) ← رَجَعَ 園
رَاجِعُونَ 帰りつつある(人) (... إِلَى ...
に)。

الْمَسَافِرُونَ رَاجِعُونَ إِلَى بِلَادِهِمْ. その旅
人たちは国へ帰る途中です。/

إِنَّا لِلَّهِ وَإِنَّا إِلَيْهِ رَاجِعُونَ. 「我々は神に属
し, 神のもとへ帰るもの」(「コーラン」)。

رَاحٌ [ラーハ] 因 (園) ①...し始める(未完了形を伴う) ②<口
語>行く。

رَاحَ الرَّجُلُ يَبْتَحثُ عَنْ عَمَلٍ. その男は仕
事を探し始めた。/

رَاحَ [رُحْتُ] إِلَى الْمَطَارِ. <口語>彼[私]は
飛行場へ行きました。

راحل

رَاحِلٌ [ラーヒル] 形 (能分 ← رَحَلَ 圖)
(رُحِلَ) ①遊牧の ②故人の, 故....

الْعَرَبُ الرُّحَلُ 遊牧民/ الْقَبَائِلُ الرُّحَلُ 遊牧アラブ人/ الرَّئِيسُ الرَّاحِلُ السَّادَاتُ 故サダト大統領.

رَاحَةٌ [ラーハ] 図 (圖 رَاحَاتُ) ①休息, 安らぎ ②手のひら.

فَتَرَةُ الرَّاحَةِ 休息をとる/ أَخَذَ رَاحَةً. 休息时间/ ... وَجَدَ رَاحَةً فِي ... に安らぎを見出す/ بِرَاحَةٍ [بِكُلِّ رَاحَةٍ] ゆつたりと, 気楽に/ تَبَيَّنَتْ رَاحَةُ / トイレ(休息の家)/ رَاحَةُ يَدٍ [قَدَمٍ]. 手のひら[足の裏].

رَادِيُو [ラーディユー] 男 (圖 رَادِيَوَاتُ)
(مَذْيَاعٌ) ラジオ.

اسْتَمَعَ إِلَى الرَّادِيُو. ラジオを聴く.

رَأْسٌ [ラアス] 男 (圖 رُؤُوسٌ) 頭, 頂上, 岬, 初頭, 先頭.

رَأْسُ الْإِنْسَانِ [الْحَيَوَانِ] 人間[動物]の頭/ عِنْدِي أَلَمٌ فِي رَأْسِي. 頭痛がする./ رَأْسُ أَلْمَالِ 出生地/ مَسْقَطُ الرُّأْسِ (金)/ قَلْبُهُ رَأْسًا عَلَى عَقِبِ. 逆さまにひっくり返す/ رَأْسُ السَّنَةِ 年頭/ ... عَلَى رَأْسِ ... の先頭に, ...を筆頭に.
[圖] رَأْسًا まっすぐに, 直接に.

رَاضٍ [ラーディン] 形 (能分 ← رَضِيَ 圖)
(رَاضِيَةٌ 因 رُضَاءٌ, رَاضُونَ 圖) 満足した (....: عَنْ / ب ...).

أَنَا رَاضٍ بِمَعِيشَتِي الْحَالِيَةِ. 私は現在の生活に満足している.

رَاعٍ [ラーイン] 男 (能分 ← رَعَى 圖)
(رُعَاةٌ) ①牧人, 牧者, 牧童 ②守護者, パトロン.

رَاعِي غَنَمٍ [بَقَرٍ] 羊飼ひ[カウボーイ]/ رَاعِي الْفَنَانِ その芸術家のパトロン.

رَاعِي [ラーアー] 動 (困 يُرَاعِي رَعَى 圖)
III) ①遵守する ②観察する(物・人).

رَاعَى الْقَانُونُ [التَّقَالِيدُ]. 法律[伝統]を遵守する./ رَاعَى الظُّرُوفَ 状況を観察する.

◆ مُرَاعَاةٌ 因 遵守; 観察.

رَافِقٌ [ラーファカ] 動 (困 يُرَافِقُ رَافَقَ 圖)
III) 同伴する(人).

رَافَقَهُ فِي السَّفَرِ. 旅行に彼を同伴する.

◆ مُرَافَقَةٌ 因 同伴.

رَاقِبٌ [ラーカバ] 動 (困 يُرَاقِبُ رَاقَبَ 圖)
III) ①監視する ②検閲する(物).

رَاقَبَ الشُّجَنَاءَ [الْمَرِيضَ]. 囚人を監視する[病人を見守る]/ رَاقَبَ الْفِيلْمَ. その映画を検閲する.

◆ مُرَاقَبَةٌ 因 監視, رَقَابَةٌ 因 検閲.

رَاكِبٌ [ラーキブ] (能分 ← رَكِبَ 圖)
راكِبُونَ 乗っている ركَابُ 乗客 圖 乗っている 男 乗客, 乗り手.

هُوَ رَاكِبٌ حِصَانًا [دَرَجَةً]. 彼は馬[自転車]に乗っている./ رَاكِبٌ حِصَانٍ [خَيْلٍ] 騎手/ رُكَّابُ الطَّائِرَةِ 飛行機の乗客.

رَاكِدٌ [ラーキドゥ] 形 (能分 ← رَكَدَ 圖)
らんだ, 停滞した.

تَجَارَةٌ [سُوقٌ] رَاكِدَةٌ 淀んだ水/ مِيَاهُ رَاكِدَةٌ

رَبَحَ الدَّعْوَى. / お金を儲ける/ 訴
訟で勝つ.

رَبِحَ [リブフ] 圓 (圓) 儲け, 利益.

... عَادَ بِرَبِحٍ عَلَى ... に利益をもたらす/

رَبِحَ صَافٍ 純利益/ 損
益.

رَبَطَ [ラバタ] 動 (困) 結ぶ (物を,
... :... と, ... :... に, ... :... の
間を).

رَبَطَ الْحُزْمَةَ 束を結ぶ/

رَبَطَ رِبْطَةَ الْعُنُقِ.ネクタイを結ぶ/

رَبَطَ هَذَا الْحَبْلَ بِحَبْلِ آخَرَ. このひもを
もう一本のひもと結ぶ./
رَبَطَ بَيْنَ الْقُلُوبِ. 心と心を結びつける.

◆ رَبَطَ 圓 結ぶこと.

رُبْعَ [ルブウ] 圓 (圓) 4分の1.

رُبْعَ سَاعَةٍ 15分/ 3. 4分の三.

رُبْمَا [ルッパマー] 圓 多分, おそらく (文頭
に置く).

رُبْمَا سَيَأْتِي غَدًا. 多分, 彼はあす来るでし
よう.

رَبِيعَ [ラビーウ] 圓 春.

إِنَّ الرَّبِيعَ أَجْمَلَ فُصُولِ السَّنَةِ. 春は一年
の中で最も美しい季節です.

رَبِيعُ الْأَوَّلِ [ラビーウ・ル・アウワル]
圓 (イスラム暦) 第3月.

④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ ㏀ ㏁ ㏂ ㏃ ㏄ ㏅ ㏆ ㏇ ㏈ ㏉ ㏊ ㏋ ㏌ ㏍ ㏎ ㏏ ㏐ ㏑ ㏒ ㏓ ㏔ ㏕ ㏖ ㏗ ㏘ ㏙ ㏚ ㏛ ㏜ ㏝ ㏞ ㏟ ㏠ ㏡ ㏢ ㏣ ㏤ ㏥ ㏦ ㏧ ㏨ ㏩ ㏪ ㏫ ㏬ ㏭ ㏮ ㏯ ㏰ ㏱ ㏲ ㏳ ㏴ ㏵ ㏶ ㏷ ㏸ ㏹ ㏺ ㏻ ㏼ ㏽ ㏾ ㏿ 㐀 㐁 㐂 㐃 㐄 㐅 㐆 㐇 㐈 㐉 㐊 㐋 㐌 㐍 㐎 㐏 㐐 㐑 㐒 㐓 㐔 㐕 㐖 㐗 㐘 㐙 㐚 㐛 㐜 㐝 㐞 㐟 㐠 㐡 㐢 㐣 㐤 㐥 㐦 㐧 㐨 㐩 㐪 㐫 㐬 㐭 㐮 㐯 㐰 㐱 㐲 㐳 㐴 㐵 㐶 㐷 㐸 㐹 㐺 㐻 㐼 㐽 㐾 㐿 㑀 㑁 㑂 㑃 㑄 㑅 㑆 㑇 㑈 㑉 㑊 㑋 㑌 㑍 㑎 㑏 㑐 㑑 㑒 㑓 㑔 㑕 㑖 㑗 㑘 㑙 㑚 㑛 㑜 㑝 㑞 㑟 㑠 㑡 㑢 㑣 㑤 㑥 㑦 㑧 㑨 㑩 㑪 㑫 㑬 㑭 㑮 㑯 㑰 㑱 㑲 㑳 㑴 㑵 㑶 㑷 㑸 㑹 㑺 㑻 㑼 㑽 㑾 㑿 㒀 㒁 㒂 㒃 㒄 㒅 㒆 㒇 㒈 㒉 㒊 㒋 㒌 㒍 㒎 㒏 㒐 㒑 㒒 㒓 㒔 㒕 㒖 㒗 㒘 㒙 㒚 㒛 㒜 㒝 㒞 㒟 㒠 㒡 㒢 㒣 㒤 㒥 㒦 㒧 㒨 㒩 㒪 㒫 㒬 㒭 㒮 㒯 㒰 㒱 㒲 㒳 㒴 㒵 㒶 㒷 㒸 㒹 㒺 㒻 㒼 㒽 㒾 㒿 㓀 㓁 㓂 㓃 㓄 㓅 㓆 㓇 㓈 㓉 㓊 㓋 㓌 㓍 㓎 㓏 㓐 㓑 㓒 㓓 㓔 㓕 㓖 㓗 㓘 㓙 㓚 㓛 㓜 㓝 㓞 㓟 㓠 㓡 㓢 㓣 㓤 㓥 㓦 㓧 㓨 㓩 㓪 㓫 㓬 㓭 㓮 㓯 㓰 㓱 㓲 㓳 㓴 㓵 㓶 㓷 㓸 㓹 㓺 㓻 㓼 㓽 㓾 㓿 㔀 㔁 㔂 㔃 㔄 㔅 㔆 㔇 㔈 㔉 㔊 㔋 㔌 㔍 㔎 㔏 㔐 㔑 㔒 㔓 㔔 㔕 㔖 㔗 㔘 㔙 㔚 㔛 㔜 㔝 㔞 㔟 㔠 㔡 㔢 㔣 㔤 㔥 㔦 㔧 㔨 㔩 㔪 㔫 㔬 㔭 㔮 㔯 㔰 㔱 㔲 㔳 㔴 㔵 㔶 㔷 㔸 㔹 㔺 㔻 㔼 㔽 㔾 㔿 㕀 㕁 㕂 㕃 㕄 㕅 㕆 㕇 㕈 㕉 㕊 㕋 㕌 㕍 㕎 㕏 㕐 㕑 㕒 㕓 㕔 㕕 㕖 㕗 㕘 㕙 㕚 㕛 㕜 㕝 㕞 㕟 㕠 㕡 㕢 㕣 㕤 㕥 㕦 㕧 㕨 㕩 㕪 㕫 㕬 㕭 㕮 㕯 㕰 㕱 㕲 㕳 㕴 㕵 㕶 㕷 㕸 㕹 㕺 㕻 㕼 㕽 㕾 㕿 㖀 㖁 㖂 㖃 㖄 㖅 㖆 㖇 㖈 㖉 㖊 㖋 㖌 㖍 㖎 㖏 㖐 㖑 㖒 㖓 㖔 㖕 㖖 㖗 㖘 㖙 㖚 㖛 㖜 㖝 㖞 㖟 㖠 㖡 㖢 㖣 㖤 㖥 㖦 㖧 㖨 㖩 㖪 㖫 㖬 㖭 㖮 㖯 㖰 㖱 㖲 㖳 㖴 㖵 㖶 㖷 㖸 㖹 㖺 㖻 㖼 㖽 㖾 㖿 㗀 㗁 㗂 㗃 㗄 㗅 㗆 㗇 㗈 㗉 㗊 㗋 㗌 㗍 㗎 㗏 㗐 㗑 㗒 㗓 㗔 㗕 㗖 㗗 㗘 㗙 㗚 㗛 㗜 㗝 㗞 㗟 㗠 㗡 㗢 㗣 㗤 㗥 㗦 㗧 㗨 㗩 㗪 㗫 㗬 㗭 㗮 㗯 㗰 㗱 㗲 㗳 㗴 㗵 㗶 㗷 㗸 㗹 㗺 㗻 㗼 㗽 㗾 㗿 㘀 㘁 㘂 㘃 㘄 㘅 㘆 㘇 㘈 㘉 㘊 㘋 㘌 㘍 㘎 㘏 㘐 㘑 㘒 㘓 㘔 㘕 㘖 㘗 㘘 㘙 㘚 㘛 㘜 㘝 㘞 㘟 㘠 㘡 㘢 㘣 㘤 㘥 㘦 㘧 㘨 㘩 㘪 㘫 㘬 㘭 㘮 㘯 㘰 㘱 㘲 㘳 㘴 㘵 㘶 㘷 㘸 㘹 㘺 㘻 㘼 㘽 㘾 㘿 㙀 㙁 㙂 㙃 㙄 㙅 㙆 㙇 㙈 㙉 㙊 㙋 㙌 㙍 㙎 㙏 㙐 㙑 㙒 㙓 㙔 㙕 㙖 㙗 㙘 㙙 㙚 㙛 㙜 㙝 㙞 㙟 㙠 㙡 㙢 㙣 㙤 㙥 㙦 㙧 㙨 㙩 㙪 㙫 㙬 㙭 㙮 㙯 㙰 㙱 㙲 㙳 㙴 㙵 㙶 㙷 㙸 㙹 㙺 㙻 㙼 㙽 㙾 㙿 㚀 㚁 㚂 㚃 㚄 㚅 㚆 㚇 㚈 㚉 㚊 㚋 㚌 㚍 㚎 㚏 㚐 㚑 㚒 㚓 㚔 㚕 㚖 㚗 㚘 㚙 㚚 㚛 㚜 㚝 㚞 㚟 㚠 㚡 㚢 㚣 㚤 㚥 㚦 㚧 㚨 㚩 㚪 㚫 㚬 㚭 㚮 㚯 㚰 㚱 㚲 㚳 㚴 㚵 㚶 㚷 㚸 㚹 㚺 㚻 㚼 㚽 㚾 㚿 㜀 㜁 㜂 㜃 㜄 㜅 㜆 㜇 㜈 㜉 㜊 㜋 㜌 㜍 㜎 㜏 㜐 㜑 㜒 㜓 㜔 㜕 㜖 㜗 㜘 㜙 㜚 㜛 㜜 㜝 㜞 㜟 㜠 㜡 㜢 㜣 㜤 㜥 㜦 㜧 㜨 㜩 㜪 㜫 㜬 㜭 㜮 㜯 㜰 㜱 㜲 㜳 㜴 㜵 㜶 㜷 㜸 㜹 㜺 㜻 㜼 㜽 㜾 㜿 㝀 㝁 㝂 㝃 㝄 㝅 㝆 㝇 㝈 㝉 㝊 㝋 㝌 㝍 㝎 㝏 㝐 㝑 㝒 㝓 㝔 㝕 㝖 㝗 㝘 㝙 㝚 㝛 㝜 㝝 㝞 㝟 㝠 㝡 㝢 㝣 㝤 㝥 㝦 㝧 㝨 㝩 㝪 㝫 㝬 㝭 㝮 㝯 㝰 㝱 㝲 㝳 㝴 㝵 㝶 㝷 㝸 㝹 㝺 㝻 㝼 㝽 㝾 㝿 㞀 㞁 㞂 㞃 㞄 㞅 㞆 㞇 㞈 㞉 㞊 㞋 㞌 㞍 㞎 㞏 㞐 㞑 㞒 㞓 㞔 㞕 㞖 㞗 㞘 㞙 㞚 㞛 㞜 㞝 㞞 㞟 㞠 㞡 㞢 㞣 㞤 㞥 㞦 㞧 㞨 㞩 㞪 㞫 㞬 㞭 㞮 㞯 㞰 㞱 㞲 㞳 㞴 㞵 㞶 㞷 㞸 㞹 㞺 㞻 㞼 㞽 㞾 㞿 㟀 㟁 㟂 㟃 㟄 㟅 㟆 㟇 㟈 㟉 㟊 㟋 㟌 㟍 㟎 㟏 㟐 㟑 㟒 㟓 㟔 㟕 㟖 㟗 㟘 㟙 㟚 㟛 㟜 㟝 㟞 㟟 㟠 㟡 㟢 㟣 㟤 㟥 㟦 㟧 㟨 㟩 㟪 㟫 㟬 㟭 㟮 㟯 㟰 㟱 㟲 㟳 㟴 㟵 㟶 㟷 㟸 㟹 㟺 㟻 㟼 㟽 㟾 㟿 㠀 㠁 㠂 㠃 㠄 㠅 㠆 㠇 㠈 㠉 㠊 㠋 㠌 㠍 㠎 㠏 㠐 㠑 㠒 㠓 㠔 㠕 㠖 㠗 㠘 㠙 㠚 㠛 㠜 㠝 㠞 㠟 㠠 㠡 㠢 㠣 㠤 㠥 㠦 㠧 㠨 㠩 㠪 㠫 㠬 㠭 㠮 㠯 㠰 㠱 㠲 㠳 㠴 㠵 㠶 㠷 㠸 㠹 㠺 㠻 㠼 㠽 㠾 㠿 㡀 㡁 㡂 㡃 㡄 㡅 㡆 㡇 㡈 㡉 㡊 㡋 㡌 㡍 㡎 㡏 㡐 㡑 㡒 㡓 㡔 㡕 㡖 㡗 㡘 㡙 㡚 㡛 㡜 㡝 㡞 㡟 㡠 㡡 㡢 㡣 㡤 㡥 㡦 㡧 㡨 㡩 㡪 㡫 㡬 㡭 㡮 㡯 㡰 㡱 㡲 㡳 㡴 㡵 㡶 㡷 㡸 㡹 㡺 㡻 㡼 㡽 㡾 㡿 㢀 㢁 㢂 㢃 㢄 㢅 㢆 㢇 㢈 㢉 㢊 㢋 㢌 㢍 㢎 㢏 㢐 㢑 㢒 㢓 㢔 㢕 㢖 㢗 㢘 㢙 㢚 㢛 㢜 㢝 㢞 㢟 㢠 㢡 㢢 㢣 㢤 㢥 㢦 㢧 㢨 㢩 㢪 㢫 㢬 㢭 㢮 㢯 㢰 㢱 㢲 㢳 㢴 㢵 㢶 㢷 㢸 㢹 㢺 㢻 㢼 㢽 㢾 㢿 㣀 㣁 㣂 㣃 㣄 㣅 㣆 㣇 㣈 㣉 㣊 㣋 㣌 㣍 㣎 㣏 㣐 㣑 㣒 㣓 㣔 㣕 㣖 㣗 㣘 㣙 㣚 㣛 㣜 㣝 㣞 㣟 㣠 㣡 㣢 㣣 㣤 㣥 㣦 㣧 㣨 㣩 㣪 㣫 㣬 㣭 㣮 㣯 㣰 㣱 㣲 㣳 㣴 㣵 㣶 㣷 㣸 㣹 㣺 㣻 㣼 㣽 㣾 㣿 㤀 㤁 㤂 㤃 㤄 㤅 㤆 㤇 㤈 㤉 㤊 㤋 㤌 㤍 㤎 㤏 㤐 㤑 㤒 㤓 㤔 㤕 㤖 㤗 㤘 㤙 㤚 㤛 㤜 㤝 㤞 㤟 㤠 㤡 㤢 㤣 㤤 㤥 㤦 㤧 㤨 㤩 㤪 㤫 㤬 㤭 㤮 㤯 㤰 㤱 㤲 㤳 㤴 㤵 㤶 㤷 㤸 㤹 㤺 㤻 㤼 㤽 㤾 㤿 㥀 㥁 㥂 㥃 㥄 㥅 㥆 㥇 㥈 㥉 㥊 㥋 㥌 㥍 㥎 㥏 㥐 㥑 㥒 㥓 㥔 㥕 㥖 㥗 㥘 㥙 㥚 㥛 㥜 㥝 㥞 㥟 㥠 㥡 㥢 㥣 㥤 㥥 㥦 㥧 㥨 㥩 㥪 㥫 㥬 㥭 㥮 㥯 㥰 㥱 㥲 㥳 㥴 㥵 㥶 㥷 㥸 㥹 㥺 㥻 㥼 㥽 㥾 㥿 㦀 㦁 㦂 㦃 㦄 㦅 㦆 㦇 㦈 㦉 㦊 㦋 㦌 㦍 㦎 㦏 㦐 㦑 㦒 㦓 㦔 㦕 㦖 㦗 㦘 㦙 㦚 㦛 㦜 㦝 㦞 㦟 㦠 㦡 㦢 㦣 㦤 㦥 㦦 㦧 㦨 㦩 㦪 㦫 㦬 㦭 㦮 㦯 㦰 㦱 㦲 㦳 㦴 㦵 㦶 㦷 㦸 㦹 㦺 㦻 㦼 㦽 㦾 㦿 㧀 㧁 㧂 㧃 㧄 㧅 㧆 㧇 㧈 㧉 㧊 㧋 㧌 㧍 㧎 㧏 㧐 㧑 㧒 㧓 㧔 㧕 㧖 㧗 㧘 㧙 㧚 㧛 㧜 㧝 㧞 㧟 㧠 㧡 㧢 㧣 㧤 㧥 㧦 㧧 㧨 㧩 㧪 㧫 㧬 㧭 㧮 㧯 㧰 㧱 㧲 㧳 㧴 㧵 㧶 㧷 㧸 㧹 㧺 㧻 㧼 㧽 㧾 㧿 㨀 㨁 㨂 㨃 㨄 㨅 㨆 㨇 㨈 㨉 㨊 㨋 㨌 㨍 㨎 㨏 㨐 㨑 㨒 㨓 㨔 㨕 㨖 㨗 㨘 㨙 㨚 㨛 㨜 㨝 㨞 㨟 㨠 㨡 㨢 㨣 㨤 㨥 㨦 㨧 㨨 㨩 㨪 㨫 㨬 㨭 㨮 㨯 㨰 㨱 㨲 㨳 㨴 㨵 㨶 㨷 㨸 㨹 㨺 㨻 㨼 㨽 㨾 㨿 㩀 㩁 㩂 㩃 㩄 㩅 㩆 㩇 㩈 㩉 㩊 㩋 㩌 㩍 㩎 㩏 㩐 㩑 㩒 㩓 㩔 㩕 㩖 㩗 㩘 㩙 㩚 㩛 㩜 㩝 㩞 㩟 㩠 㩡 㩢 㩣 㩤 㩥 㩦 㩧 㩨 㩩 㩪 㩫 㩬 㩭 㩮 㩯 㩰 㩱 㩲 㩳 㩴 㩵 㩶 㩷 㩸 㩹 㩺 㩻 㩼 㩽 㩾 㩿 㪀 㪁 㪂 㪃 㪄 㪅 㪆 㪇 㪈 㪉 㪊 㪋 㪌 㪍 㪎 㪏 㪐 㪑 㪒 㪓 㪔 㪕 㪖 㪗 㪘 㪙 㪚 㪛 㪜 㪝 㪞 㪟 㪠 㪡 㪢 㪣 㪤 㪥 㪦 㪧 㪨 㪩 㪪 㪫 㪬 㪭 㪮 㪯 㪰 㪱 㪲 㪳 㪴 㪵 㪶 㪷 㪸 㪹 㪺 㪻 㪼 㪽 㪾 㪿 㫀 㫁 㫂 㫃 㫄 㫅 㫆 㫇 㫈 㫉 㫊 㫋 㫌 㫍 㫎 㫏 㫐 㫑 㫒 㫓 㫔 㫕 㫖 㫗 㫘 㫙 㫚 㫛 㫜 㫝 㫞 㫟 㫠 㫡 㫢 㫣 㫤 㫥 㫦 㫧 㫨 㫩 㫪 㫫 㫬 㫭 㫮 㫯 㫰 㫱 㫲 㫳 㫴 㫵 㫶 㫷 㫸 㫹 㫺 㫻 㫼 㫽 㫾 㫿 㬀 㬁 㬂 㬃 㬄 㬅 㬆 㬇 㬈 㬉 㬊 㬋 㬌 㬍 㬎 㬏 㬐 㬑 㬒 㬓 㬔 㬕 㬖 㬗 㬘 㬙 㬚 㬛 㬜 㬝 㬞 㬟 㬠 㬡 㬢 㬣 㬤 㬥 㬦 㬧 㬨 㬩 㬪 㬫 㬬 㬭 㬮 㬯 㬰 㬱 㬲 㬳 㬴 㬵 㬶 㬷 㬸 㬹 㬺 㬻 㬼 㬽 㬾 㬿 㭀 㭁 㭂 㭃 㭄 㭅 㭆 㭇 㭈 㭉 㭊 㭋 㭌 㭍 㭎 㭏 㭐 㭑 㭒 㭓 㭔 㭕 㭖 㭗 㭘 㭙 㭚 㭛 㭜 㭝 㭞 㭟 㭠 㭡 㭢 㭣 㭤 㭥 㭦 㭧 㭨 㭩 㭪 㭫 㭬 㭭 㭮 㭯 㭰 㭱 㭲 㭳 㭴 㭵 㭶 㭷 㭸 㭹 㭺 㭻 㭼 㭽 㭾 㭿 㮀 㮁 㮂 㮃 㮄 㮅 㮆 㮇 㮈 㮉 㮊 㮋 㮌 㮍 㮎 㮏 㮐 㮑 㮒 㮓 㮔 㮕 㮖 㮗 㮘 㮙 㮚 㮛 㮜 㮝 㮞 㮟 㮠 㮡 㮢 㮣 㮤 㮥 㮦 㮧 㮨 㮩 㮪 㮫 㮬 㮭 㮮 㮯 㮰 㮱 㮲 㮳 㮴 㮵 㮶 㮷 㮸 㮹 㮺 㮻 㮼 㮽 㮾 㮿 㯀 㯁 㯂 㯃 㯄 㯅 㯆 㯇 㯈 㯉 㯊 㯋 㯌 㯍 㯎 㯏 㯐 㯑 㯒 㯓 㯔 㯕 㯖 㯗 㯘 㯙 㯚 㯛 㯜 㯝 㯞 㯟 㯠 㯡 㯢 㯣 㯤 㯥 㯦 㯧 㯨 㯩 㯪 㯫 㯬 㯭 㯮 㯯 㯰 㯱 㯲 㯳 㯴 㯵 㯶 㯷 㯸 㯹 㯺 㯻 㯼 㯽 㯾 㯿 㰀 㰁 㰂 㰃 㰄 㰅 㰆 㰇 㰈 㰉 㰊 㰋 㰌 㰍 㰎 㰏 㰐 㰑 㰒 㰓 㰔 㰕 㰖 㰗 㰘 㰙 㰚 㰛 㰜 㰝 㰞 㰟 㰠 㰡 㰢 㰣 㰤 㰥 㰦 㰧 㰨 㰩 㰪 㰫 㰬 㰭 㰮 㰯 㰰 㰱 㰲 㰳 㰴 㰵 㰶 㰷 㰸 㰹 㰺 㰻 㰼 㰽 㰾 㰿 㱀 㱁 㱂 㱃 㱄 㱅 㱆 㱇 㱈 㱉 㱊 㱋 㱌 㱍 㱎 㱏 㱐 㱑 㱒 㱓 㱔 㱕 㱖 㱗 㱘 㱙 㱚 㱛 㱜 㱝 㱞 㱟 㱠 㱡 㱢 㱣 㱤 㱥 㱦 㱧 㱨 㱩 㱪 㱫 㱬 㱭 㱮 㱯 㱰 㱱 㱲 㱳 㱴 㱵 㱶 㱷 㱸 㱹 㱺 㱻 㱼 㱽 㱾 㱿 㲀 㲁 㲂 㲃 㲄 㲅 㲆 㲇 㲈 㲉 㲊 㲋 㲌 㲍 㲎 㲏 㲐 㲑 㲒 㲓 㲔 㲕 㲖 㲗 㲘 㲙 㲚 㲛 㲜 㲝 㲞 㲟 㲠 㲡 㲢 㲣 㲤 㲥 㲦 㲧 㲨 㲩 㲪 㲫 㲬 㲭 㲮 㲯 㲰 㲱 㲲 㲳 㲴 㲵 㲶 㲷 㲸 㲹 㲺 㲻 㲼 㲽 㲾 㲿 㳀 㳁 㳂 㳃 㳄 㳅 㳆 㳇 㳈 㳉 㳊 㳋 㳌 㳍 㳎 㳏 㳐 㳑 㳒 㳓 㳔 㳕 㳖 㳗 㳘 㳙 㳚 㳛 㳜 㳝 㳞 㳟 㳠 㳡 㳢 㳣 㳤 㳥 㳦 㳧 㳨 㳩 㳪 㳫 㳬 㳭 㳮 㳯 㳰 㳱 㳲 㳳 㳴 㳵 㳶 㳷 㳸 㳹 㳺 㳻 㳼 㳽 㳾 㳿 㴀 㴁 㴂 㴃 㴄 㴅 㴆 㴇 㴈 㴉 㴊 㴋 㴌 㴍 㴎 㴏 㴐 㴑 㴒 㴓 㴔 㴕 㴖 㴗 㴘 㴙 㴚 㴛 㴜 㴝 㴞 㴟 㴠 㴡 㴢 㴣 㴤 㴥 㴦 㴧 㴨 㴩 㴪 㴫 㴬 㴭 㴮 㴯 㴰 㴱 㴲 㴳 㴴 㴵 㴶 㴷 㴸 㴹 㴺 㴻 㴼 㴽 㴾 㴿 㵀 㵁 㵂 㵃 㵄 㵅 㵆 㵇 㵈 㵉 㵊 㵋 㵌 㵍 㵎 㵏 㵐 㵑 㵒 㵓 㵔 㵕 㵖 㵗 㵘 㵙 㵚 㵛 㵜 㵝 㵞 㵟 㵠 㵡 㵢 㵣 㵤 㵥 㵦 㵧 㵨 㵩 㵪 㵫 㵬 㵭 㵮 㵯 㵰 㵱 㵲 㵳 㵴 㵵 㵶 㵷 㵸 㵹 㵺 㵻 㵼 㵽 㵾 㵿 㶀 㶁 㶂 㶃 㶄 㶅 㶆 㶇 㶈 㶉 㶊 㶋 㶌 㶍 㶎 㶏 㶐 㶑 㶒 㶓 㶔 㶕 㶖 㶗 㶘 㶙 㶚 㶛 㶜 㶝 㶞 㶟 㶠 㶡 㶢 㶣 㶤 㶥 㶦 㶧 㶨 㶩 㶪 㶫 㶬 㶭 㶮 㶯 㶰 㶱 㶲 㶳 㶴 㶵 㶶 㶷 㶸 㶹 㶺 㶻 㶼 㶽 㶾 㶿 㷀 㷁 㷂 㷃 㷄 㷅 㷆 㷇 㷈 㷉 㷊 㷋 㷌 㷍 㷎 㷏 㷐 㷑 㷒 㷓 㷔 㷕 㷖 㷗 㷘 㷙 㷚 㷛 㷜 㷝 㷞 㷟 㷠 㷡 㷢 㷣 㷤 㷥 㷦 㷧 㷨 㷩 㷪 㷫 㷬 㷭 㷮 㷯 㷰 㷱 㷲 㷳 㷴 㷵 㷶 㷷 㷸 㷹 㷺 㷻 㷼 㷽 㷾 㷿 㸀 㸁 㸂 㸃 㸄 㸅 㸆 㸇 㸈 㸉 㸊 㸋 㸌 㸍 㸎 㸏 㸐 㸑 㸒 㸓 㸔 㸕 㸖 㸗 㸘 㸙 㸚 㸛 㸜 㸝 㸞 㸟 㸠 㸡 㸢 㸣 㸤 㸥 㸦 㸧 㸨 㸩 㸪 㸫 㸬 㸭 㸮 㸯 㸰 㸱 㸲 㸳 㸴 㸵 㸶 㸷 㸸 㸹 㸺 㸻 㸼 㸽 㸾 㸿 㹀 㹁 㹂 㹃 㹄 㹅 㹆 㹇 㹈 㹉 㹊 㹋 㹌 㹍 㹎 㹏 㹐 㹑 㹒 㹓 㹔 㹕 㹖 㹗 㹘 㹙 㹚 㹛 㹜 㹝 㹞 㹟 㹠 㹡 㹢 㹣 㹤 㹥 㹦 㹧 㹨 㹩 㹪 㹫 㹬 㹭 㹮 㹯 㹰 㹱 㹲 㹳 㹴 㹵 㹶 㹷 㹸 㹹 㹺 㹻 㹼 㹽 㹾 㹿 㺀 㺁 㺂 㺃 㺄 㺅 㺆 㺇 㺈 㺉 㺊 㺋 㺌 㺍 㺎 㺏 㺐 㺑 㺒 㺓 㺔 㺕 㺖 㺗 㺘 㺙 㺚 㺛 㺜 㺝 㺞 㺟 㺠 㺡 㺢 㺣 㺤 㺥 㺦 㺧 㺨 㺩 㺪 㺫 㺬 㺭 㺮 㺯 㺰 㺱 㺲 㺳 㺴 㺵 㺶 㺷 㺸 㺹 㺺 㺻 㺼 㺽 㺾 㺿 㻀 㻁 㻂 㻃 㻄 㻅 㻆 㻇 㻈 㻉 㻊 㻋 㻌 㻍 㻎 㻏 㻐 㻑 㻒 㻓 㻔 㻕 㻖 㻗 㻘 㻙 㻚 㻛 㻜 㻝 㻞 㻟 㻠 㻡

れる/ يَرْجِعُ تَارِيخُهُ إِلَى زَمَنٍ بَعِيدٍ その歴史は大昔に遡る。

رجُل [ラジュル] 男 (複 رجال) 反
 女性) 男, 男性.

رَجُلٌ عَظِيمٌ [مُسْكِينٌ] 偉大な[哀れな]男/
 رَجُلٌ أَعْمَالٍ 政治家/ رَجُلٌ بِيْزْنِسْ
 ネスマン/ رَجُلٌ الدِّينِ 宗教家.

関・形 男の, 参考 女 男ら
 しき.

رَجُلٌ [リジュル] 図 脚, 足 (圖 **أَرْجُلٌ** この語は足全体を表わす。その他, **قَدَمٌ** という語もあるが、それはくるぶしから下の部分の「足の意」).

2本足[4] حَيَوَانٌ ذَوْرَجَلَيْنِ [أَرْبَعِ أَرْجُلٍ]
 本足]の動物/ أَرْجُلُ الْكُوسِ イスの脚.

رجوع [ルジューウ] 圓 (← رَجَعَ) 帰還、帰ること。

بَعْدَ رُجُوعِي إِلَى وَطَنِي 私が国に帰った後
 後ろへ退くこと.

رَحْلٌ, رُحْلٌ 形 (襪) [ラッハール] رَحَالٌ
 同根 رَحَلَ 移動する) 移動している, 遊牧
 の

الْعَرَبُ الرُّحْلُ 遊牧アラブ人.

رَحَّبَ [ラッハバ] 勳 (未) يُرَحِّبُ
 رَحَبَ のII) 歡迎する (...を...を).

رَحَّبَ بِضَيْفِهِ 客を熱烈に歓迎する/

10. نَرْحُبُ بِكُمْ فِي هَذِهِ الْمَدِينَةِ! ようこそこの町においで下さいました!

◆ تَرْحِيْبُ 男 歡迎。

参考 مَحَا ようこそいらっしゃいました。

رَحَلَ [ラハラ] 動(困) (يَرْحُلُ) ①移動する ②立ち去る、出発する。

رَحَلَ مِنْ مَكَانٍ إِلَى مَكَانٍ فِي الصَّحْرَاءِ.
砂漠を転々と移動する。/

西[東]に向かって移動
する / رَحَلَ عَنِ الْمَدِينَةِ. 町から去る.

◆ 男 出 発. رَحِيلُ

رحلة [リフラ] 因 (رِحَالَات) ①旅行 ②(汽車、飛行機や船の)便。

رَحْلَةٌ سِيَاحِيَّةٌ [دِرَاسِيَّةٌ] 観光[修学]旅行/
 قَامَ بِرَحْلَةٍ بِالسَّيَّارَةِ فِي الْوَيْلِ 車で田舎を
 旅行する/ رَحْلَةٌ سَعِيدَةٌ! 旅行者に向かっ
 て楽しい旅を!/ ٣٥ الرَّحْلَةُ رَفَمَ نِي جِي
 TG35便.

رَحِمَ [ラヒマ] 動 (تَرْحِمُ) (人や動物
 を)哀れむ、同情する。

رَجِمَ الْحَيَّانَ. その動物を哀れむ/
رَجِمَهُ [رَجِمَهَا] اللَّهُ! 神が彼[彼女]を哀れ
みますように! ^{亡くなった人に対するお悔}
やみの言葉。

رَحْمَةً [ラフマ] 因 哀れみ, 慈悲, 同情.
أَعْمَالُ الرَّحْمَةِ 神の慈悲/ 慈善
مِلَّةَ رَحْمَةٍ 事業/ 哀れみなしに, 無慈悲に.

رَحِيمٌ [ラヒーム] 慈悲深い(圖)
رُحَمَاءُ 同じ語根で **رُحَمَاءُ** もある。これ
 も **رَحِيمٌ** と似た意味をもつ。その綴りは通
 常 **رُحَمَاءُ** と書かれる)。

بِسْمِ اللَّهِ الرَّحْمَنِ الرَّحِيمِ 慈悲深く、慈愛あまねき神の名において/ 慈悲深きお方(=神)。

「慈悲深く、慈愛あまねき神の名において」

これは「コーラン」の各章の最初に置かれている表現であり、それと同時にアラブ社会(イスラム社会)では日頃よく耳にする言葉である。人々は何か重要な事を行なう前にこの言葉を唱える。例えば、演説をする時や乗り物を運転したり、車に乗る時、羊やラクダを屠殺する時など。これによって彼らはこれから行なう行為が神の名に基づく神聖なものであると表明しているのであろう。また「ビスミッラー」だけでも日常よく使われる。例えば、食事の前の「いただきます」に相当する表現として使われる。

رُخْصَةٌ [ルフサ] 因(圖) 免許。

رُخْصَةُ قِيَادَةِ السَّيَّارَاتِ 自動車運転免許証/

رُخْصَةُ الْإِقَامَةِ 滞在許可証/

حَصَلَ عَلَى الرُّخْصَةِ 免許を取得する。

رَخِيسٌ [ラヒース] 因(圖) 安い。

غَالٍ 高い (値段の)安い。

إِشْتَرَاهُ بِسَعَرٍ رَخِيسٍ それを安い値段で

買った/ هَذَا الْكِتَابُ رَخِيسٌ جِدًّا この本は

とても安い。

رَدَّ [ラッド] 動(困) يَرُدُّ 私は返却

した 因(圖) ①返却する(物を、

... إِلَى...に) ②答える(... عَلَى...に)。

رَدَّ الْكِتَابَ إِلَى الْمَكْتَبَةِ 本を図書館に返却する/ رَدَّ التَّجِيَّةَ عَلَيْهِ 彼に挨拶を返す/

رَدَّ عَلَيْهِ قَائِلًا... 彼に答えて、...と言う/

رَدَّ عَلَى الْهُجُومِ 攻撃に対し反撃する。

رَدَّ [ラッドウ] 因(圖) ①返却 ②返事(... عَلَى...:...に対しての), 返答。

رَدَّ الْكِتَابَ إِلَى الْمَكْتَبَةِ 図書館への本の返却/

إِسْتَلَمْتُ رِسَالَةً مِنْهُ رَدًّا عَلَى رِسَالَتِي 私は彼から手紙の返事を受け取った/

رَدَّ عَلَى الطَّلَبِ 要求に対する返答/

رَدَّ الْفِعْلُ 反応/

رُدُّودٌ فَعْلِهِمْ عَلَى الْحَادِثِ 事件に対する彼らの反応。

رَدِيءٌ [ラディーウ] 因(圖) 悪い、良くない、品質の劣る。

عَادَةُ رَدِيئةٍ 悪い習慣/

فُتَاشٌ رَدِيءُ النُّوعِ 品質の悪い布地/

الْجَوَرُ رَدِيءٌ 天気は良くない。

رَزَقَ [ラザカ] 動(困) يَرْزُقُ ①与える(人に、^①神が)生活の糧を) ②授ける(人に、^②物(子供などを)を)。

رَزَقَهُ اللَّهُ رِزْقًا كَافِيًا 神は彼に十分な生活

の糧をお与えになった。/ رَزَقَ ثَلَاثَةَ أَبْنَاءَ 彼は3人の息子を授かった。

رَزَقَ [リズク] 因(圖) ①生活の糧 ②(神からの)授かりもの。

سَعَى وَرَاءَ رِزْقِهِ 生活の糧を求める/

كَسَبَ رِزْقَهُ 生活の糧を得る/

الرِّزْقُ عَلَى اللَّهِ 我々の生活の糧は神によ

って授けられる。

رِزْمَةٌ [リズマ] 因 (圓) 束, 包み。

[ثِيَاب] رِزْمَةٌ كُتِبَ 本 [衣服] の包み /

. رِزْمَةٌ فَكَّ الْرِزْمَةَ. 包みを解く。

رِسَالَةٌ [リサーラ] 因 (圓) ① 手紙, 書状 ② 論文

③ 使命, メッセージ。

... كَتَبَ [أَرْسَلَ] رِسَالَةً لـ ... に手紙を書

く [送る] / ... اسْتَلَمَ رِسَالَةً مِنْ ... から手紙

を受け取る / رِسَالَةٌ مُسْجَلَةٌ [مُسْتَعَجَلَةٌ] 書

留 [速達] / رِسَالَةٌ حُبِّ رَابِطَةٌ /

博士 رِسَالَةٌ دُكْتُورَاةٍ / 推薦状 رِسَالَةٌ تَوْصِيَةٍ

論文 / رِسَالَةُ الْإِنْسَانِ 人間の使命。

رَسَمٌ [ラッサム] 因 (職業) ← رَسَمَ

因 (職業) 画家。

رَسَمٌ كَارِيكاتُورِي 漫画家 /

رَسَمَ الْرَسَامُ لَوْحَةً جَمِيلَةً. その画家は美

しい絵を描いた。

رَسَمٌ [ラサマ] 動 (困) ① (絵など

を) 描く ② (計画などを) 作成する。

رَسَمَ مَنَظَرًا جَمِيلًا. 美しい風景を描く /

رَسَمَ صُورَةً بِالْأَلْوَانِ. 絵具で絵を描く /

رَسَمَ خَطًّا [دَائِرَةً]. 線を引く [円を描く] /

رَسَمَ الْخُطَّةَ. 計画を作成する。

رُسُومٌ [ラスム] 因 (職業) ← رَسَمَ

料金, 絵画 رُسُومَاتٌ ① 描写 ② 絵画,

デッサン; グラフ ③ 税, 料金。

رَسَمَ اللُّوْحَاتِ الزَّيْتِيَةِ 油絵を描くこと /

رَسَمَ الْحُدُودَ بَيْنَ الْبَلَدَيْنِ 2 国間の国境の

画定 / رُسُومٌ مُتَحَرِّكَةٌ アニメーション

[漫画] / رَسَمَ الْمَنَاطِرَ 風景画 / رَسَمَ بَيَانِي

表, グラフ / رَسَمَ الدُّخُولَ 入場料 /

[رُسُومٌ مُبَاشِرَةٌ] رُسُومٌ مُبَاشِرَةٌ 直接 [間接]

税 / رُسُومٌ جُمْرَكِيَّةٌ 関税。

رَسْمِيٌّ [ラスミー] (圓形) ← رَسَمَ 公
式, 公認の。

مُؤَظَّفٌ رَسْمِيٌّ 公式會議 / رَسْمِيٌّ

正職員 [社員] / رَسْمِيٌّ لِبَاسٌ ユニフォーム。

رَسْمِيًّا 正式に, 公式に。

رَسُولٌ [ラスール] 因 (圓) 使者,

使い, 使徒。

مُحَمَّدٌ رَسُولُ اللَّهِ. ムハンマドは神の使者

なり。 / رُسُلُ الْمَسِيحِ イエス=キリストの

使徒たち。

رَشٌّ [ラッシャ] 動 (困) (液体など

を) まく, はね散らす; (植物などに) 水をやる。

رَشَّ الْمَاءَ عَلَى الْأَرْضِ. 地面に水をま

く / رَشَّ الْأَزْهَارَ بِالْمَاءِ. 花に水をやる。

◆ رَشٌّ 因 水をまくこと。

رَشَاشٌ 因 シャワー; 自動小銃。

رَشَاشَةٌ 因 じゃうろ。

رُشْدٌ [ルシュドゥ] 因 良識, 道理, 正道。

بَلَغَ رُشْدَهُ 成人に達する /

فَقَدَّ رُشْدَهُ. 良識を失う。

رَشِيدٌ [ラシードゥ] 因 (圓) 良識

をわきまえた, 理にかなった。

رَجُلٌ رَشِيدٌ 良識ある, 正しい道を行く人 /

قَرَّارٌ رَشِيدٌ 理にかなった決定。

رَشِيقٌ [ラシーク] 形 (圓) ① ぽっそりした, 優美な ② 軽快な。

جِسْمٌ رَشِيقٌ ぽっそりした体/

مَشْيَةٌ رَشِيقَةٌ 軽快な歩み。

参考 رَشَاقَةٌ 因 優美さ。

رَصَاصٌ [ラサース] 圓 (圓) ① 鉛 ② 彈丸。
 的の彈丸) ① 鉛 ② 彈丸。

بَرَى قَلَمُ الرِّصَاصِ . قَلَمٌ رَصَاصٌ 鉛筆を削る/ ...

أَطْلَقَ الرِّصَاصَ عَلَى ... に彈丸を發射する/

أَصِيبَ بِالرِّصَاصِ فِي سَاقِهِ . 脚に彈丸をうける。

圓形 رَصَاصِي 鉛の, 鉛色の。

رَصِيفٌ [ラスイーフ] 圓 (圓) ① 鋪道 ② プラットホーム, 棧橋, テラス。

① 鋪道 ② プラットホーム, 棧橋, テラス。

مَشَى عَلَى رَصِيفِ الطَّرِيقِ . 鋪道を歩く/

رَصِيفُ الْمَحْطَةِ [الْمِينَاءِ] 駅のプラットホーム[港の棧橋]。

رِضَاءٌ [リダー] رِضًى [リダン] 圓 (← رَضِيَ) 満足, 承諾, 同意。

... شَعَرَ بِرِضًى بَ [عَنْ] ... に満足する/

بِرِضًى [عَنْ رِضًى] 満足して, 喜んで/

عَدَمُ رِضًى 不満。

رَضِيَ [ラディヤ] 動 (困) ① 満足する (... بَ / عَنْ ...) ② 承諾する (... أَنْ ... することを)。

رَضِيتُ بِقَلِيلٍ مِنَ الْمَاءِ . 私は少しの水で満足した。/ هَلْ تَرْضَى عَنْ حَيَاتِكَ ؟ あなたは生活に満足していますか。/

لَمْ تَرْضَ أَتَيْتِي أَنْ تَتَزَوَّجَهُ . 娘は彼と結婚することを承諾しなかった。/

رَضِيَ اللَّهُ عَنْهُ 神が彼を嘉せられますように/カリフなどの名前の後ろにつける尊敬表現。

رَطُبٌ [ラトゥブ] 圓 湿った, 湿気のある。
 حَ الْطَّفْسُ مَنَا حَارٌّ وَرَطُبٌ فِي الصَّيْفِ .

この気候は夏暑く, 湿気が多い。

رُطُوبَةٌ [ルトウバ] 因 湿気。

دَرَجَةُ الرُّطُوبَةِ مُرْتَفِعَةٌ . 湿度が高い。

رِعَايَةٌ [リアーヤ] 因 (← رَعَى 圓) 保護, 加護。

رِعَايَةُ اللَّهِ 児童の保護/ رِعَايَةُ الْأَطْفَالِ 神の加護/ ... بِرِعَايَةِ ... の保護の下に, ... の主催で/ أقيمَ الْمَعْرِضُ بِرِعَايَةِ الْحُكُومَةِ . 展示会は政府の主催で行なわれた。

رَعْدٌ [ラドゥ] 圓 (圓) 雷。
 رَعْدٌ رَعْدٌ 雷が轟く。

رَعَى [ラー] 動 (困) ① (家畜を) 放牧させる ② (動物が) 草を食む ③ 保護する (④・物を), 世話する, 守る, パトロンとなる, 主催する ④ (星などを) 観察する。

رَعَى الْغَنَمَ [الْأَبْقَارَ] . 羊[牛]を放牧させる。/ يَرعى الْحِصَانُ الْعُشْبَ . 馬は草を食んでいる。/ رَعَى الْوَلَدَ . 子供を保護する, 世話する。/ رَعَى الْمَشْرُوعَ . そのプロジェクトを主催する。/ رَعَى مَصَالِحَهُ [حُرْمَتَهُ] . 利益[尊厳]を守る。/ رَعَى النُّجُومَ . 星を観察する。

◆ رَعَاةٌ 因 保護;主催.

رَغِبَ [ラギバ] 動 (困 یرَغِبُ) 欲する
(... 在... 動名詞)を, ... 在... / أَن ... する
ことを).أَرْغَبُ فِي الْحُصُولِ عَلَى الشَّهَادَةِ. 私は
その証明書を取得したい./رَغِبَ فِي أَنْ يُصْبِحَ رَجُلًا مَشْهُورًا. 彼は
有名人になりたいと思った.رَغَبَةٌ [ラグバ] 因 (← رَغِبَ 圓
(رَغَبَاتٌ) 欲求, 願望.كَانَتْ لَهُ رَغْبَةٌ فِي التَّدْخِينِ. 彼は喫煙し
たかった. / ... أَثَارَ [أَشْبَعَ] رَغْبَتِهِ فِي ... し
たいという欲求をかきたてる[満たす].رَغِمَ [ラグマ] 圓 ... にもかかわらず(以下
の形でよく使われる).... بِالرَّغْمِ مِنْ [عَلَى الرَّغْمِ مِنْ] ...
(...部 句)/ [بِالرَّغْمِ مِنْ ذَلِكَ] / ...
それにもかかわらず/... رَغِمَ أَنْ [بِالرَّغْمِ مِنْ أَنْ] /
... يَتَقَنَّ اللُّغَةَ الْعَرَبِيَّةَ بِالرَّغْمِ مِنْ أَنَّهُ يَابَانِيٌّ.
彼は日本人であるにもかかわらずアラビア
語がうまい. / رَغِمَ 彼 (の意志)に逆ら
って/ رَغِمَ 父の反対
にもかかわらず, 彼は彼女と結婚した.رَغِيفٌ [ラギーフ] 男 (圓 أَرْغِفَةٌ 圓
(خُبْزٌ) (一塊の)パン, 丸いパン.
رَغِيفٌ مِنَ الْخُبْزِ 一塊のパン.رَفٌّ [ラッフ] 男 (圓 رُفُوفٌ) 棚.
رَفٌّ 本棚.رَفَرَفَ [ラフラファ] 動 (困 یرَفِرُ <4
語根動詞>) ①(旗が)翻る ②(鳥が)羽ばた
く.رَفَرَتْ أَعْلَامُ دَوْلِ الْعَالَمِ. 世界各国の
旗が翻る./ رَفَرَتِ الطَّائِرُ. 鳥が羽ばたく.رَفَضَ [ラファダ] 動 (困 یرَفُضُ) 拒絶
する(物・人)を, 拒否する(... するこ
とを).رَفَضَ الطَّلَبَ [الْإِقْتِرَاحَ]. 要求[提案]を拒
絶する./ رَفَضْتُ أَنْ أَدْفَعَ الْمَبْلَغَ. 私はその
金額を支払うことを拒否した.

◆ رَفَضَ 圓 拒絶, 拒否.

رَفَعَ [ラファア] 動 (困 یرَفَعُ) ①上げる
(物)を, もち上げる ②(訴訟を)起こ
す.رَفَعَ يَدَهُ [رَأْسَهُ]. 手[頭]を上げる/
رَفَعَ صَوْتَهُ! もう少し大きい声で言って
下さい./ رَفَعَ الْأَسْعَارَ [الْأَجُورَ]. 物価[給
料]を上げる / ... رَفَعَ دَعْوَى عَلَى ... に対し
て訴訟を起こす.

◆ رَفَعَ 圓 上げること.

رَفَقَةٌ [リフカ] 因 同伴.

سَافَرْتُ إِلَى سُورِيَّةَ بِرَفَقَةِ زَوْجَتِي. 私は妻
を同伴でシリアを旅行した.رَفِيعٌ [ラフイーウ] 男 ①(好みなどの)洗
練された, (繊維などの)細かい, 上等の ②高
い, 高い地位の.رَفِيعٌ دَوَقِ رَفِيعٍ 洗練されたセンス(をもつ
た) / رَفِيعٌ خَفِيفٌ 細い糸 / رَفِيعٌ 高い

地位.

رفيق [ラフィーク] 男 (男 رفاق) 因

رفيقة () 仲間, 同行者, 同僚.

رفيق الكلاسمة. クラスメイト.

رق [ラッカ] 動 (困 يرق) ① (心が) 同情

する (... ل ...に) ② (紙などが) 薄い.

رق قلبي للمرأة المسكينة. 私(の心)はそ

の哀れな女に同情した.

رقبة [ラカバ] 因 (男 رقاب) 同 首.

رقص [ラカサ] 動 (困 يرقص) (踊り

を) 踊る, ダンスをする.

رقص على أنغام الموسيقى. 音楽に合わ

せて踊る / رقص رقصة التango. タンゴを踊

る.

参考 راقصة 因 ダンサー.

رقصة [ラクサ] 因 (男 رقصات) 踊り.

رقصة البطن / رقص رقصة.

ベリーダンス.

رقم [ラクム] 男 (男 أرقام) 番号, 数字.

رقم جواز السفر / رقم الهاتف

旅券番号 / الأرقام العربية アラビア数字.

رفيق [ラキーク] 男 (男 أرفاء) ① (紙・布

などが) 薄い ② (線などが) 細い ③ (心, 声な

どが) やさしい.

ورقة رفيقة 薄い紙 / خط رفيق 細い線 /

رفيق الطبع やさしい性格の.

参考 رقة 因 薄さ; 細かさ; やさしさ.

ركب [ラキバ] 動 (困 يركب) (自動

車・馬などに) 乗る.

ركب سيارة [حضاناً, طائرة]. 自動車

[馬, 飛行機]に乗る.

◆ ركوب 男 乗ること.

ركب [ラッカバ] 動 (困 يركب) 因

のⅡ ① 乗せる (人, 物に), 取り付ける,

搭載する (物, ... على ...に) ② (機械, 文

章などを) 組立てる.

ركب الحصان 彼を馬に乗せる /

ركب المحرك على جسم السيارة. 車の

ボディにエンジンを取り付ける. /

ركب آلة [جمله]. 機械 [文] を組立てる.

◆ تركيب 男 乗せること, 搭載; 組立て.

ركبة [ルクバ] 因 (男 ركب) 膝.

ركع على إحدى ركبتيه. 片膝をつく.

ركز [ラッカザ] 動 (困 يركز) Ⅱ

集中させる (... على ...へ, 物に) 注意など

を) ② 立てる, (柱などを) 固定する.

ركز انتباهه [اهتمامه] على المشكلة. 彼

の注意 [関心] をその問題に集中させる. /

ركز السلطات. 権力を集中させる /

ركز العمود. 柱を立てる.

◆ تركيز 男 集中, 固定.

ركض [ラカダ] 動 (困 يركض) 同

جری 走る, 疾駆する.

ركض الولد [الحصان] بسرعة. 少年

[馬] は速く走った.

ركن [ルケン] 男 (男 أركان) ① 角 (か

ど), 隅 ② 支柱, 基礎 ③ (新聞などの) コラム,

欄 ④ (軍などの) 参謀.

家の支柱 / رُكْنُ الْبَيْتِ 街角 / رُكْنُ الشَّارِعِ
(新聞などの) رُكْنُ الثَّقَافَةِ [الرِّيَاضَة] 柱 /

文化[スポーツ]欄/

參謀[黨]軍 أَرْكَانُ الْجَيْشِ [الْحِزْب]

رُكُوبٌ [ルクーブ] 圓 (← رَكِبَ) 乗ること。

乘馬[乘車]. رُكُوبُ الْخَيْلِ [السَّيَّارَة]

رَكِيزَة [ラキーザ] 碁 (碁) 支柱,
 柱.

رَكِيزَةُ الْبِنَاءِ [الْجَسْر] 建物[橋]の支柱/

三脚. رَكِيزَةٌ ثَلَاثِيَّةٌ

灰。(أَرْمَدَةٌ) 男 [ラマードゥ] رَمَادٌ

灰じんに帰す. تَحَوَّلَ إِلَى رَمَادٍ.

〔関・形〕 رَمَادِي 灰の, 灰色の.

① **ルンマーン** (ルンマーン) 圓 (**ルマナ** 一個のざくろ) (集) ざくろ .

رَمَزَ [ラマザ] ④(来 يَرْمُزُ) 象徵する
 (... إلَمْ :...を).

鳩は平和の象徴です。

رَمَزُ [ラムズ] 男 (𐤓𐤌𐤅𐤇) ①しるし ②
 象徴、シンボル ③(𐤓𐤌𐤅𐤇)暗号、

رَمَزُ السَّلَامِ / 友情のしるし / رَمَزُ الصَّدَاقَةِ
 暗号を解く。 / حَلُّ رُؤْيَا. / 平和の象徴

رَمَزِي [ラムズイー] (関形 ← رَمَز) 象徴
的な、象徴主義の、

象徴的な出来事 حَدَّثَ رَمَزِيَّ

رَمَضَان [ラマダーン] ㊦ ラマダン月(イスラム暦第9月).

ラマダン月 [الصَّوْمُ] 断食、[الصَّيَامُ] 断食。その返事としては、**اللَّهُ أَكْرَمُ**（神はより寛大なり）。

イスラム教徒の義務の一つにラマダン月の断食がある。その1ヶ月間は夜明け前の一定の時刻から日没まで食物および飲料を一切絶たねばならない。イスラム教の断食は集団行事として、子供、病人、旅人などを除いて、全員が行なうことが特徴である。ラマダン月が終ると、断食を終えたことを祝い、「断食明けの祭」(عيد الفطر)が行なわれる。

رمْلٌ [ラムル] 男 (複 رمال) 砂.

砂漠の رِمَالُ الصَّحْرَاءِ / 砂粒 حَبَّةُ رَمْلِ
砂

砂の。 (関形 ← رَمْلٌ) [ラムリー] رَمْلِي

砂丘 كَثِيبٌ رَمْلِيٌّ / 砂時計 سَاعَةٌ رَمْلِيَّةٌ

①投げる
 (物を, ... إلى : ...へ) (人へ, ... إلى : ...へ)

...إِلَى ... ②目的とする(...を) :...
を).

彼にボール[石]を 投げる / رَمَى كُرَةً [حَجَرًا] إِلَيْهِ .
 敵に矢を放つ / رَمَى عَدُوَّهُ سَهْمًا

身を投げる / رَمَى بِنَفْسِهِ .
 その計画 / تَرْمِي الْخُطَّةُ إِلَى زِيَادَةِ الْإِنْتاجِ .
 画は生産拡大を目的としている。

◆ 投げること. **رَمَى** 男

رن

رَن [ランナ] 動 (困) (رَنُ) (鐘などが) 鳴る。
رَن جَرَسُ الْهَاتِفِ [アムドレ] 電話のベル [学校の鐘] が鳴る。

◆ رَنِين 男 鐘, ベルなどの音。

رَوَايَة [リワーヤ] 因 (— رَوَى 園
(رَوَايَات) 物語, 話, ナレーション。
رَوَايَة تَمَثِيلِيَّة [غَرَامِيَّة] 戯曲 [恋愛小説] /
رَوَايَة مُحَزَّنَة [هَزْلِيَّة] 悲劇 [喜劇]。

رُوح [ルーフ] 因 (園) (أَرْوَاح 同
نَفْس) ①魂, 靈魂, 精神 ②人命。

فَاصَتْ رُوحُهُ 肉体と精神 / أَلْجَسَدُ وَالرُّوحُ
息を引きとる / أَرْوَاحُ الضَّحَايَا (園) 犠
牲者の魂 / أَلْرُوحُ خَفِيفٌ [ثَقِيلٌ] 陽気 [陰気]
な / أَلْرُوحُ الرِّيَاضِيَّةُ スポーツマン精神 /
خَسَائِرُ الْأَرْوَاحِ (事故での) 人的被害。

رُوحِيّ [ルーヒー] (園) (— رُوح 同
رُوحَانِيّ) ①精神的な, 霊的な ②(飲料の) ア
ルコールを含んだ。

مَشْرُوبَاتُ رُوحِيَّةٍ 精神生活 / حَيَاةُ رُوحِيَّةٍ
アルコール飲料。

【参考】 أَلْرُوحَانِيَّةُ 因 精神主義。

رَوْضَة [ラウダ] 因 (園) (رِيَاضُ ,
رَوْضَات) 庭園, 牧場。

رَوْضَة الْأَطْفَالِ 幼稚園。

رَوَى [ラワー] 動 (困) (يُرِي 同
(— رَوَى) ①物語る ②(土地を) 灌漑する。

رَوَى قِصَّةَ [الْحَادِثَةِ] [إِلَيْهِمْ] 彼らに物語を
[その事故について] 語る / ... يُرَوَى أَنَّ ...
という話が伝えられている / رَوَى الْأَرْضُ

土地を灌漑する / رَوَى النَّبَاتُ 植物に水を
やる。

◆ رَوَايَة 因 物語。

رَيّ [ライイ] 男 灌漑。

رَيّ مِيَاهِ الرِّيّ 土地の灌漑 / رَيّ الْأَرْضِ
用水。

الرِّيَاضُ [アッ・リヤドゥ] 因 リヤド
(サウジアラビアの首都)。

رِيَاضِيَّاتٍ [リヤーディーヤートゥ] 因
数学。

رِيَاضِيّ [リヤーディー] (園) (— رِيَاضَة
園) (رِيَاضِيَّوْنَ 形) 男 スポーツ
マン。

مَجَلَّةُ [أَحْبَارٍ] رِيَاضِيَّةٍ スポーツ雑誌 [ニュー
ース] / أَلْعَابُ رِيَاضِيَّةٍ スポーツ競技。

رِيَاضَة [リヤーダ] 因 (園) (رِيَاضَات) ス
ポーツ, 運動, 体操。

الرِّيَاضَة تُصَلِّحُ لِلصِّحَةِ. スポーツは健康
に良い。 / مَارَسَ الرِّيَاضَة. スポーツをする。

رِيَالٌ [リヤール] 男 リヤール (サウジアラ
ビア, オマーン, イエメンなどの通貨単位)。

مِائَةُ رِيَالٍ سُعُودِيّ 100サウジ・リヤール。

رِيح [リーフ] 因 (園) (رِيَاح) 風。

هَبَّتْ رِيحٌ (شَدِيدَةً). (激しい) 風が吹い

た。 / تَوَقَّفَتْ [سَكَنَتْ] رِيحٌ. 風がやんだ

[おさまった]。 / رِيحٌ شَمَالِيَّةٌ 北風 /

ذَهَبَتْ جُهُودِي أَذْوَاجَ الرِّيَاحِ. 私の努力

は徒労に終わった。 / أَطْلَقَ سَاقِيَهُ لِلرِّيَاحِ. 一

目散に逃げる。

例外的な女性名詞

アラビア語の名詞は必ず男性か、女性の性をもっているが、それがもつ意味から判断しても、なぜ女性名詞なのか分からないものもある。

رُوح 精神, رِيح 風, حَرْب 戦争,
أَرْض 土地, شَمْس 太陽, نَار 火,
جَهَنَّم 地球, など。

また国名や、人体の名称で対であるものも女性名詞である。

مِصْر エジプト, يَد 手, رِجْل 足,
عَيْن 目, など。

ريش [リーシュ] 圓 (ريشة 一本) ①羽,

羽毛 ② (ريشة の形で) 羽ペン, 絵筆, 毛筆。

ريش الطاووس جميل. くじゃくの羽は美しい。
رسم بالريشة. 絵筆で描く。

ريف [リーフ] 圓 (أرياف 圓 مدينة 都市) 田舎, 地方。

عاش [قضى عطلة الصيف] في الريف. 田舎で生活する[田舎で夏休みを過ごす]/

田舎で生活する[田舎で夏休みを過ごす]/

قرية في الريف 地方の村。

ريفي [リーフィー] (ريفي ← ريف) 田舎の, 地方の。

المنطقة الريفية <都市に対しての>地方/

مجتمع ريفي 地方経済/ 地域社会。



「慈悲深く、慈愛あまねき神の名において」(ジャリー・ディーワーニー書体)

ザ [ザイ]

زَائِدٌ [ザーイドゥ] 形 (能分 ← **زَادَ**) 余分な, 過度の, 越えた (... عَنْ ...を).

زَائِدٌ عَنِ الْحَاجَةِ 必要以上の, 余分な/

زَائِدٌ حِمَاسٌ あり余る情熱.

زَائِرٌ [ザール] (能分 ← **زَارَ** Ⅲ Ⅳ) ① 訪問者 Ⅲ 訪問中の. ② **زَائِرُونَ**

① **يَأْتِي إِلَى هَذَا الْمَتْحَفِ كَثِيرٌ مِنَ الزَّوَارِ.**

多くの人がこの博物館を訪れる./

أُسْتَاذُ زَائِرٍ 客員教授.

زَادَ [ザーダ] Ⅲ (困 **يَزِيدُ**) ① 増す, 増える, 越す (... عَلَى / عَنْ ...を) ② 増加させる, 増やす (物を, ... مِنْ ...を).

زَادَ سُكَّانُ الْمَدِينَةِ. 町の人口が増加した./

يَزِيدُ عُمرُهُ عَنْ خَمْسِينَ سَنَةً. 彼の年齢は

50歳を越している./

زَادَ مِنْ ثَرْوَتِهِ [دَخِيلِهِ] 彼に借金がかさんだ/

زَادَهُ عِلْمًا 知識を増す.

◆ **زِيَادَةٌ** Ⅲ 増加.

زَارَ [ザーラ] Ⅲ (困 **يُزِيرُ**) 私は訪れた Ⅳ **زُرَ** Ⅲ 訪問する (物 <場所>.

①を).

زَارَ الْبَلَدَ [الْمَدِينَةَ]. その国[その町]を訪

れる./ **زَارَهُ فِي الْبَيْتِ.** 彼の家を訪れる/

زُرْنِي يَوْمًا. いつか私の家に来て下さい.

◆ **زِيَارَةٌ** Ⅲ 訪問.

زَالَ [ザーラ] Ⅲ (困 **يَزَالُ** 私は) ①

姿を消す (... مِنْ ...から), なくなる, 消滅する

② (否定詞 **مَا** や **لَا** を伴う) まだいる, まだ

...している (動詞未完了を伴う), まだ...の状態である (形容詞・名詞の対格を伴う).

زَالَ الْفَلَقُ [الْأَلَمُ]. 不安[痛み]が消えた./

زَالَتْ مِنْ وَجْهِهِ عَلَامَةُ الْفَرْحِ. 彼の

顔から喜びの表情が消えた./

زَالَ [لَا يَزَالُ] まだいる, ある/

مَا زَالَ [لَا يَزَالُ] فِي بَيْتِي. 私はまだ家に

いる./ **مَا زَالَ [لَا يَزَالُ] شَابًا.** あなたはまだ若い./

مَا زَالُوا [لَا يَزَالُونَ] يَلْعَبُونَ. 彼らは

まだ遊んでいる.

زَاوِيَةٌ [ザーウイヤ] Ⅲ (困 **زَوَايَا**) ① 角度

② 隅, 端.

زَاوِيَةٌ قَائِمَةٌ 直角[鋭角]/

مِنْ مُخْتَلِفِ الزَّوَايَا いろいろな角度から/

زَوَايَا الْغُرْفَةِ 部屋の隅.

زُبْدَةٌ [ズブダ] Ⅲ バター.

مَسَحَ الْخُبْزَ بِالزُّبْدَةِ. パンにバターをぬる.

زُبُونٌ [ザブーン] Ⅲ (困 **زَبَائِنُ**) 客, 顧客.

客.

كَانَ الدُّكَّانُ مَلَانً بِالرُّبَائِنِ. 店は客でいっ

ぱいだった。/ زُبُونٌ دَائِمٌ 常連客。

رُجَاجٌ [ズジャージュ] 罎 ガラス。

[رُجَاجٌ شَفَافٌ] 透明[曇り]

ガラス/ رُجَاجٌ نَافِذٌ 窓ガラス/

كَاسٌ رُجَاجِيٌّ 玻璃杯 [كَسَرُ الرُّجَاجِ] 玻璃が

割れる[ガラスを割る]。

【参考】 رُجَاجَةٌ 罎 ガラスビン。

رُجَاجِيٌّ [ズジャージー] (罎形 ←

رُجَاجٌ) ガラスの、ガラスでできた。

كَاسٌ رُجَاجِيٌّ 玻璃杯/ أَوَانٌ رُجَاجِيٌّ

ガラスのコップ。

رَحَفٌ [ザハファ] 𧰨 (يُزَحِفُ) 這う。

يُزَحِفُ الثُّعْبَانُ عَلَى التُّرَابِ. 蛇が土の上

を這う。

【参考】 رَاحِفَةٌ 𧰨 爬虫類。

رَحِمَةٌ [ザフマ] 罎 [ズイハム]

罎 混雑。

الزَّحَامُ شَدِيدٌ فِي هَذِهِ السَّاعَاتِ. この時

間は混雑が激しい。/ تَجَنَّبَ الزَّحَامَ. 混雑

を避ける。/ فِي الشَّارِعِ زَحَامٌ. 通りは混雑

している。

زُخْرَفٌ [ザフラファ] (罎 زُخْرِفُ <4語

根動詞> 同 زَيْنٌ) 飾る(物を)、裝飾を施

す。

زُخِرَتْ الْغُرْفَةُ بِالرُّسُومِ [الْأَزْهَارِ]. 絵

[花]で部屋を飾る。

◆ زُخْرَفَةٌ 罎 裝飾, زُخْرِفُ 罎 飾り。

زُرٌّ [ズイッル] 罎 (罎 أُرْزَارٌ) (衣服やス

ツチの)ボタン。

فَكَ أُرْزَارَ الْقَمِيصِ. シャツのボタンを外

す/ صَغَطَ عَلَى زِرِّ الْمِفْتَاحِ. そのスイッ

チ(のボタン)を押す。

زِرَاعَةٌ [ズイラーア] 罎 (← زَرَعَ) 農

業, 栽培, 耕作。

إِمْتَهَنَ الزِّرَاعَةَ. 農業に従事する/

زِرَاعَةُ الْأَرْضِ 土地の耕作/

زِرَاعَةُ الْأَزْهَارِ 稲作[花の栽培]。

زِرَاعِيٌّ [ズイラーイー] (罎形 ←

زِرَاعَةٌ)

زِرَاعِيٌّ 農機具。

زِرَافَةٌ [ザラーファ] 罎 (罎 زَرَأَفِيٌّ) キリ

ン。

زَرَاعٌ [ザラア] 𧰨 (罎 يَزْرَعُ) (土地を)耕

す, (植物を)栽培する。

زَرَاعَ الْفَلَاحُ حَقْلَهُ. 農夫は畑を耕した。/

زَرَاعَ قَمْحًا قُطْنَا. 小麦[綿花]を栽培す

る。/ مَنْ زَرَاعَ حَصَدَ. (諺) 耕す者は収穫を得

る。

◆ زَرَاعٌ 罎 耕作, 栽培; 農作物。

زَرْقَاءُ [ザルカー] 罎 (罎 أَرْزَقِيٌّ) 女性形)

青い。

زَعْلَانٌ [ザアラーン] 罎 (この語は口語で

よく使われる 罎 زَعْلَانُونَ) 立腹した, 憤慨

した(...に... مِنْ)。

أَنَا زَعْلَانٌ مِنْكَ! 私はあなたに憤慨してい

ます。

زَعَمٌ [ザアマ] 𧰨 (罎 يَزْعُمُ) 主張する

(...أَنَّ...ということ)。

رَعِمَ أَنَّهُ بَرِيءٌ. 彼は無実であると主張した。

◆ رَعِمَ 團 主張。

رُعِمَاءُ [ザイム] 團 (رُعَمَاءُ) 長, リーダー, 指導者。

رُعَمَاءُ دُولِ الْعَالَمِ 党首/ رُعِمَ الْحِزْبِ 世界各国の指導者。

【参考】 رُعَامَةٌ 因 リーダーシップ。

رَفَافٌ [ズィファーフ] 團 婚礼, 嫁入り, 結婚披露宴 (アラブの結婚については رَوَاجُ の項参照)。

رَفَافٌ لَيْلَةُ 嫁入りの行なわれる夜/
أُفِيْمَتِ حَفْلَةُ رَفَافٍ 結婚披露宴が行なわれた。

رُكَامٌ [ズカーム] 團 風邪。

عِنْدَهُ رُكَامٌ. 彼は風邪をひいている。

【参考】 مَرُكُومٌ 風邪をひいた。

رُكَاةٌ [ザカートゥ] 因 喜捨, ザカート, 布施 (رُكَاةٌ 團) イスラム教で定めるイスラム教徒が行なうべき5つの義務の一つ。ザカートとは貧者・困窮者などに自分の所有物, 金銭, 財産などの中から施しを行なうこと。自分の収入を基準にして一種の税金として規定されている)。

رُزْلَالٌ [ズィルザール] 團 (رُزْلَالٌ) 地震。

وَقَعَ رُزْلَالٌ كَبِيرٌ أَمْسٍ. きのう大きな地震が起きた。/ مِقْيَاسُ الرُّزْلَالِ 地震計。

擬態語による4語根動詞

「地震」は「揺らす」(رَزَلَ)という同じ音が2つ並んだ動詞から作られたものだが、いかにも「ものが揺れる」感じを表わしている。このような擬態語による動詞(特に4語根動詞)は他にも少なからず見つけることができる。例えば, تَرْتَرُ おしゃべりする, نَهْفَةٌ 旗がはためく, زَفَفَتْ 大声で笑う, وَسُوسٌ ささやく, など。

رَمَانٌ [ザマーン] 團 (أُرْمَانَةٌ) ①時代 ②時 ③(口語で)昔。

مُنْذُ قَدِيمِ الرَّمَانِ 昔から, ずっと以前から/
أَهْلُ رَمَانِهِ 昔々/ فِي قَدِيمِ الرَّمَانِ 彼と同時代の人/
فَلْتَحَدِّدْ رَمَانًا وَمَكَانًا لِقَائِنَا. 私たちの会う時間と場所を決めましょう。/

فِي الْأُرْمَانَةِ الْقَدِيمَةِ 昔に, 古い時代に/
مِنْ رَمَانٍ (口語) ずっと以前から, 昔に。

رَمَنٌ [ザマン] 團 ①時, 時間 ②時代, 時期 (أُرْمَانٌ 團) 前の رَمَانٌ とこの

رَمَنٌ は類似した意味をもつ。だが一般的なニュアンスとしては, 前者は過去のある程度長い時間を表わすのに対して, 後者は広く「時」を表わす)。

مُنْذُ رَمَنِ طَوِيلٍ ずっと以前から, 昔から/
إِسْتَفْرَقَ رَمَنًا طَوِيلًا. それは長い時間がかった。/
سَيُخْبِسُكَ الرَّمَنُ خَبْرَةً وَمَهَارَةً. 時がたてばあなたは経験と熟練を身につけることができる。/
عَلَى مَرِّ الْأُرْمَانِ 時の経過とともに/ فِي رَمَنِ وَاحِدٍ 一時に/

فَتْرَةٌ مِنَ الزَّمَنِ 一定期間, ある期間.

رَمِيلٌ [ザミール] 男 (圖) زُمْلَاءُ 同僚, 同輩, 仲間.
رَمِيلَةٌ 同僚, 同輩, 仲間.

هُوَ رَمِيلِي فِي الشَّرِكَةِ [الْجَامِعَةِ]. 彼は会社
の同僚[大学での同輩]です.

زَهْرٌ [ザフル] 男 (圖) زَهْرَةٌ 一輪の花 (圖)
زُهُورٌ (集)花.

أَزْهَرَتْ [ذَبَلَتْ] الْأَزْهَارُ. 花が咲く[枯れ
る]/. زَرَعَ أَزْهَارًا. 花を植える/.

قَدَمَ بَاقَةً مِنَ الْأَزْهَارِ. 花束を贈る.

参考 زَهْرِيَّةٌ [مُزَهْرِيَّةٌ] 花びん.

ほとんどが高温乾燥地帯であるアラ
ブ諸国で見られる花々の種類は、
日本のように多くはない。一般的な
花の名称を下に挙げてみよう。

وَرْدَةٌ バラ, يَاسْمِينٌ ジャスミン,
سَوْسَنٌ スイセン, نَرْجِسٌ ユリ,
قَرْنَفُلٌ ヒマワリ, عَبَادُ الشَّمْسِ カ
ーネーション, زَعْفَرَانٌ サフラン, など.

زَوَاجٌ [ザワージュ] 男 結婚.

خَاتَمَ زَوَاجٍ 結婚指輪/ َحَفْلَةُ زَوَاجٍ 結婚
披露パーティー/

الزَّوْجُ الْأَحَادِيُّ [التَّعْدِيدِيُّ] 一夫一妻制
[一夫多妻制]/ َزَوَاجٌ سَعِيدٌ 結婚おめでと
う!(その他! أَلْفَ مَبْرُوكٍ もよく使われ
る).

参考 تَزَوَّجَ 結婚する.

アラブ社会における結婚は、男性と

女性の個人的な愛情の結果として
の形というよりも、2つの家族間の
契約に基づく関係といった方がよ
いであろう。それを象徴するものと
してマフル(مَهْرٌ)と呼ばれる、男性
の側が女性の側に支払う結納金の
存在がある。両家はその額について
協議し、同意した後契約書を交わし
てはじめて結婚は成立する。また結
婚披露宴(حَفْلَةُ زَفَافٍ)は盛大に行
なわれるのが一般的である。

زَوْجٌ [ザウジュ] 男 (圖) أَزْوَاجٌ 同 (圖) زَوْجَةٌ ①夫(あるいは夫婦の片
方) ②(物の)対.

زَوْجِي 私の夫/ َالزَّوْجَانِ その夫婦/

زَوْجَانِ مِنَ الْحَمَامِ ひとつがいの鳩.

図形 زَوْجِي 結婚の、夫婦の.

زَوْجٌ [ザウワジャ] 男 (困) يُزَوِّجُ 男 Ⅱ 結婚させる(⊙を, ⊙と, ... ب: ...と).

زَوْجُ الْأَبِ ابْنَتَهُ تَاجِرًا غَنِيًّا. 父は娘を金持
ちの商人と結婚させた.

◆ تَزَوَّجَ 男 結婚させること.

زَوْجَةٌ [ザウジャ] 女 (圖) زَوْجَاتُ 妻.

زَوْدٌ [ザウワダ] 男 (困) يُزَوِّدُ 男 Ⅱ 供給する, 提供する(⊙・⊙に, ... ب: ...
を).

زَوَّدَ الطَّائِرَةَ بِالْفُوقُودِ. 飛行機に燃料を補給
する./ َزَوَّدَنِي بِالْمَعْلُومَاتِ. 私にその情報
を提供して下さい.

◆ تَزَوَّدَ 男 供給, 提供.

زَوْرَقٌ [ザウラク] 男 (圖) زَوَارِقُ 男 船

ト.

[صَيْد] زُورُقُ نَجَاةٌ 救命ボート[釣り舟]/

جَدَفَ زُورَقًا. ボートを漕ぐ/

تَنَزَّهَ فِي زُورُقٍ. ボートで遊覧する.

زِيَّ [ズイー] 囀 (囀) ファッション
ン, 流行, 衣装.

مُصَمَّمٌ [مَغْرَضٌ] أَزْيَاءُ ファッションデザ
イナー[ファッションショー]/

زِيَّ نِسَائِيَّ [رِجَالِيَّ] 女性[男性]の衣装/

مُطَابِقٌ لِلزِّيِّ الْأَحْدِيثِ 最新モードの.

زِيَادَةٌ [ズイヤーダ] 囀 (← زَادَ 囀
(増加, 拡大, 上昇 ② 余剰, 超過
(... فِي ... における).

زِيَادَةُ الْأَسْعَارِ 人口増加/

زِيَادَةُ الْأَسْكَانِ 物
価の上昇/

زِيَادَةُ فِي الْوِزْنِ 重量オーバー/

زِيَادَةُ عَلَى ذَلِكَ それに加えて.

زِيَارَةٌ [ズイヤーラ] 囀 (← زَارَ 囀

زِيَارَاتُ (訪問, 行くこと.

زِيَارَةُ أَمَاكِنَ سِيَاحِيَّةٍ 観光地を訪れること/

ذَهَبَ لِزِيَارَةِ عَمِّي おじさんの家を訪問す

る./ قَامَ بِزِيَارَةِ الْمَتْحَفِ. 博物館に行く.

زَيْتُ [ザイトウ] 囀 (囀) 油.

زَيْتُ نَبَاتِيَّ [حَيَوَانِيَّ] 植物性[動物性]油/

زَيْتُ مُحَرِّكٍ エンジンオイル/

قَلَى بِالزَّيْتِ. 油で炒める, 油で揚げる/

رَسَمَ بِالْأَلْوَانِ الزَّيْتِيَّةِ. 油絵を描く/

صَبَّ الزَّيْتُ عَلَى النَّارِ. 火に油を注ぐ.

زَيْتُونُ [ザイトウーン] 囀 (一粒)
オリーブの実.

زَيْتُ [سُتَانُ] الزَّيْتُونِ オリーブ油[オリー
ブ畑]/

تَرْمَزُ شَجَرَةُ الزَّيْتُونِ إِلَى السَّلَامِ. オリーブの木は平和を象徴している(中東で

は鳩よりもこの表現が一般的).

زَيْنَ [ザイヤーナ] 囀 (困) Ⅱ

زَيْنَ (飾る (人・物)).

زَيْنَ [زَحْرَفَ] 飾る (人・物) .

زَيْنَ [زَيْنَ] الزَّيْنَةِ 飾り, 装

飾. 飾りのない衣服.

◆ زَيْنٌ 囀 裝飾.

زِينَةٌ [ズイーナ] 囀 (囀) 飾り, 装

飾.

زِينَةُ الْبَيْتِ 花飾り/

زِينَةُ الْبَيْتِ 飾りのない衣服.

ス [スイーン]

... سَ [サ] ...でしょう(動詞未完了形の前に接頭辞として結合され、未来を表わす)。

سَأَرْجِعُ إِلَى بِلَادِي. 私は国へ帰るでしょう。
سَيَكُونُ الْإِمْتِحَانُ بَعْدَ أُسْبُوعٍ. 試験は1週間後に行なわれるでしょう。

سَاءَ [サーア] 動(يسوءُ) 悪くなる、悪化する。

سَاءَ الْمَوْقِفُ. その状況は悪くなった。
سَاءَتْ صِحَّتُهُ. 彼の健康は悪化した。

سَائِح [サーイフ] 男(ساح ← 能分) 観光客。
(سائحون, سائح) 観光客。
يَزُورُ الْأَثَارَ كَثِيرٌ مِنَ السَّائِحِ كُلِّ سَنَةٍ. 毎年多くの観光客がその遺跡を訪れる。

سَائِد [サーイドウ] 男(سَاد ← 能分) 支配的な、支配している。

رَأَيْتُ سَائِدًا [شُعُورًا] 支配的な意見[感情]。

سَائِق [サーイク] 男(سَاق ← 能分) ドライバー、運転手。
(سواق, سائقون) タクシー[トラック]の運転手。

سَائِل [サーイル] (سَال, سَأَل ← 能分) 液体 質問者 ①液体 ②質問者 ③物乞い、乞食。

الْمَاءُ سَائِلٌ. 液化ガス/ 水は液体です。

سَابِع [サービウ] 男(سَبْعَةٌ 7) (序数)第7の、7番目の。

فِي الْيَوْمِ السَّابِعِ مِنْ هَذَا الشَّهْرِ 今月の7日/
السَّاعَةُ الْآنَ السَّابِعَةُ مَسَاءً. 今、夕方の7時です。
الْدَّرْسُ السَّابِعُ 第7課。

سَابِق [サーバカ] 動(سَبَقَ يُسَابِقُ) 競う(△と、... في ...で)。

سَابَقْتُهُ فِي سَبَاقِ الْمَارَاتُونِ. 私はマラソンで彼と競った。

◆ مُسَابَقَةٌ 競技, سَبَاقٌ 競争。

سَابِق [サービク] 男(سَبَقَ ← 能分) 前の、以前の、先の、事前の。

أَلْوَزِيرُ [الرَّئِيسِ] السَّابِقُ 前の大臣[大統領]
الْصَّفْحَةُ السَّابِقَةُ 前のページ/
الرُّسُومُ السَّابِقُ 前払いの料金。

سَابِقًا [فِي السَّابِقِ] 以前に。

سَاحِر [サーヒル] (سَحَر ← 能分) 魔法使い、手品師 ①魔法使 ②魅惑的な。

سَاحِرُ الْجَمَالِ 魅惑的な美しさをもった/
مُوسِيقَى سَاحِرَةٍ 魅惑的な音楽。

سَاحِل [サーヒル] 男(سَوَاحِلُ) 海

岸,沿岸.

على ساحل الخليج قُرى صغيرة. その

湾の沿岸にはいくつかの小さな村がある.

【図形】 ساحلي 沿岸の.

ساحة [サーハ] 因 (ساحات) 広場,

庭,中庭.

ساحة المدرسة 公共広場/ 校庭

ساحة القتال [القضاء] 戦場[法廷]/

ساحة الدار 家の中庭.

ساخن [サーヒン] 因 (液体などが) 熱い.

شرب الحليب ساخن. お湯/

ミルクを温めて飲む.

【参考】 سخونة 因 (液体などの) 熱さ.

ساد [サーダ] 動 (يسود) 支配的である

(... في ...: ...において), 支配する (因・動)

を), 圧倒する.

تسود زراعة القمح في المنطقة. その地方

では小麦の栽培が主流[盛ん]である./

ساد اليابان الركود الاقتصادي. 不況が日

本を襲った./

ساد المؤتمر جرمين الصداقة. その会議は

友好的な雰囲気包まれていた.

◆ سيادة 因 支配.

سادس [サーデイス] 因 (序数) 第6の,

6番目の.

الساعة الآن السادسة والنصف صباحاً.

今, 朝の6時半です.

سار [サーラ] 動 (يسير) 私とは

進んだ 因 (سير) 進む, 歩む, 進行する.

سار على الطريق حتى وصل إلى المدينة.

彼は道を進み, その町に到着した./

سير على طول هذا الطريق. この道に沿

って行きなさい./

يسير كل شيء على ما يرام. すべては順

調に進んでいる.

◆ سير 因 進行.

سار [サーツル] 因 (سر ← 分) 喜ばせ

る, うれしい, 楽しい.

مفاجأة سارة. うれしい知らせ/

突然のうれしい出来事.

سارع [サーラア] 動 (يسارع) ①急いで行く (... إلى: 人のところへ)

②急いです (... في / إلى: 動名詞) を).

سارع إلى الجرحى. 負傷者のところへ急

行する./

سارع إلى نجدة الرجل الغارق. その溺れている男を急いで救助する.

◆ مسارعة 因 急行すること.

سارق [サーリク] 男 (سرق ← 分) 盗人, 泥棒.

سرقه. 盗人, 泥棒.

قبض على السارق. 空果/

盗人を捕える.

ساع [サーイン] 因 (ساعة) 使い.

ساعي البريد. 郵便配達員/

ساعي المحلات. 店の使い.

ساعِد [サーアダ] 動 (يساعد) ①手助けする, 援助す

る (因・動) ... في ...: ...において).

سَاعَدْتُ أُمِّي فِي [عَلَى] إِغْدَادِ الْعَشَاءِ.

私は母を手伝って、夕食の準備をした。/

سَاعِدْنِي فِي [عَلَى] رَفْعِ هَذَا الصُّنْدُوقِ.

この箱をもち上げるのを手伝って下さい。/

سَاعَدَ عَلَى زِيَادَةِ الْمَحْصُولَاتِ الزَّرَاعِيَّةِ.

農業生産の拡大を促進する。

◆ مُسَاعَدَةٌ 因 援助。

سَاعَةٌ [サーア] 因 (圓) ①時計
計 ②1時間、時間。

[حَانِطٌ] سَاعَةٌ يَدٌ 腕時計[掛け時計]/

السَّاعَةُ الْآنَ السَّادِسَةُ وَالرُّبْعُ مَسَاءً. 時計を進める[遅らす]/

مُنْذُ [بَعْدَ] سَاعَتَيْنِ 今、夕方6時15分です。/

سَاعَاتِ عَمَلٍ [رَاحَةٍ] 勤務時間[休憩時間]/

مَوْضُوعُ السَّاعَةِ 緊急の問題。

سَافِرٌ [サーファラ] 動 (困) يُسَافِرُ 旅行
السَّافِرُ III 同 旅行 旅行する (... へ)。

سَافِرٌ بِالطَّائِرَةِ 飛行機[汽車]で

أُرِيدُ أَنْ أُسَافِرَ إِلَى الْمَغْرِبِ. 私

はモロッコに旅行したい。

سَاقٌ [サーカ] 動 (困) يَسُوقُ 私は
سُفَّتُ ①(車などを)運転する ②(動物な

どを)せき立てる。

سُفَّتُ السَّيَّارَةَ إِلَى الْمَدِينَةِ. 私は町まで車

سَاقَ الْغَنَمِ إِلَى الْمَرْعَى. 羊

を放牧地に連れて行く。

◆ سَوْقٌ 因 運転すること。

سَاقٌ [サーク] 因 (圓) ①すね、脚
②(木の)幹。

جَرَّ سَاقِيهِ. 脚をのばす/

وَحِيدُ السَّاقِ 片足の/

يَجْرِي الْعَمَلُ عَلَى قَدَمٍ وَسَاقٍ. 作業は

順調に進んでいる。/ سَاقُ النَّبَاتِ 植物の

سَاكِنٌ [サーキン] (能分) سَكَنَ 圓
سُكَّانٌ (圓) سَاكِنُونَ 住人。

أَنَا سَاكِنٌ فِي ضَوَاحِي طُوكْيُو. 私は東京の

سُكَّانُ الْقَرْيَةِ. その村の

人口統計。إِحْصَاءُ السُّكَّانِ 住民/

سَأَلَ [サアラ] 動 (困) ①質問する
سَأَلَ عَنْ ... 尋ねる(因)に、... 疑問

سَأَلَ الرَّجُلَ عَنْ اسْمِ الشَّارِعِ. 男にその

通りの名を尋ねる。/ سَأَلَهُ سُؤلاً. 彼に質問

をする/

سَأَلْتُهَا: هَلْ أَنْتِ تَعْبَانِ؟ <直接語法>

سَأَلْتُهَا هَلْ مَيِّ تَعْبَانِ. <間接語法>

私は彼女に、疲れているかどうか尋ねた。/

سَأَلْتُ اللَّهَ أَنْ يَطَوِّلَ عُمْرَ أُمِّي. 私は母を

長生きさせてくれるように神に願った。

◆ سَوَالٌ 圓 質問。

سَالَ [サーラ] 動 (困) يَسِيلُ 流れる。

سَالَ الْمَاءُ [الدَّمُ]. 水[血]が流れる。

سَالَفٌ [サーリフ] 因 (能分) سَلَفَ 圓

سَوَّلَتْ (先祖) 以前の, 前の.

سَالِفِ الزَّمَانِ [الْأَيَّامِ] 昔, 以前/

سَالِفًا 前述の/ 以前に.

سَالِمٌ [サーリム] ㊦ (㊦分) ← سَلِمَ ①

無事な ②(文法)不規則でない.

وَصَلَ سَالِمًا إِلَى الْمَدِينَةِ. 彼は無事にそ

の町へ到着した./ خَرَجَ سَالِمًا مِنَ الْوَرُطَةِ.

トラブルから無事脱け出す.

سَامٌ [サーンム] ㊦ 毒のある, 毒性の.

حَيَوَانٌ سَامٌ 毒をもった動物[植

物]/ غَازٌ سَامٌ 毒ガス.

参考 سَم ㊦ 毒.

سَمَحَ [サーマハ] ㊦ (㊦困) يُسَامِحُ

のIII) 許す(㊦を, ... فِي / ب : ... の点

で), 大目に見る.

سَامَحْتُهُ بِخَطِيئِهِ. 私は彼の過ちを許した./

! سَامِحْنِي 私を許して下さい.

◆ مُسَامَحَةٌ ㊦ 許し.

سَاهَمَ [サーハマ] ㊦ (㊦困) يُسَاهِمُ

のIII) ①寄与する, 貢献する(... فِي ...

に) ②分担する(... فِي ... において).

سَاهَمَ فِي تَحْقِيقِ السَّلَامِ. 平和の実現に

貢献する./ سَاهَمَ فِي الْتَفَقَاتِ. 費用を分担

する.

◆ مُسَاهَمَةٌ ㊦ 寄与, 貢献.

سَاوَى [サーワー] ㊦ (㊦困) يُسَاوِي

のIII) 等しい(㊦に), 相当する.

— السَّاعَةُ الْوَاحِدَةُ تُسَاوِي سِتِّينَ دَقِيقَةً.

時間は60分である./

كَمْ رِيَالًا يُسَاوِي دُولَارًا أَمْرِيكِيًّا ؟ 1米ドル

は何リアルですか.

◆ مُسَاوَاةٌ ㊦ 平等.

سُؤَالٌ [スアール] ㊦ (← سَأَلَ ㊦

أَسْئَلَةً) 質問.

سَأَلَهُ سُؤَالًا 彼に質問

をする/ أَجَابَ عَلَى السُّؤَالِ 質問に答え

る/ عِنْدِي سُؤَالٌ. 私は質問があります.

سِتْمٌ [サイマ] ㊦ (㊦困) يُسْتَمُ ㊦ いやになる,

飽きる(㊦・㊦に, ... مِنْ ... ㊦).

سِتْمٌ مِنَ الْفَيْحَامِ يَنْفَسُ الْعَمَلَ. 同じ仕事

をするのに飽き飽きする.

سِبَاحَةٌ [スイバーハ] ㊦ (← سَبَحَ ㊦) 水泳.

يُجِيدُ السَّبَاحَةَ [مَاهِرٌ فِي السَّبَاحَةِ]. 泳ぎ

がうまい/ السَّبَاحَةُ مَمْنُوعٌ 遊泳禁止.

سِبَاقٌ [スイパーク] ㊦ (← سَابَقَ ㊦

سِبَاقَاتٍ) 競争, レース.

[سِيَارَاتٍ] سِبَاقُ خَيْلٍ 競馬[自動車レー

ス]/ سِبَاقُ الْجَرْيِ لِمَسَافَةِ ٤٠٠ مِترٍ

400m競争/ اشْتَرَكَ فِي السَّبَاقِ. 競争に参

加する/ اِخْتَلَّ الْمَرْكَزُ الْأَوَّلُ فِي السَّبَاقِ. 競争で1位になる/

سِبَاقُ التَّلْسُجِ 軍拡競争.

سَبَانِخٌ [サバーニフ] ㊦ ホウレンソウ.

سَبَبٌ [サバブ] ㊦ (㊦أَسْبَابٌ) ①理

由, 原因, 要因 ②(㊦で) 手段.

سَبَبُ الْحَادِثِ 事故の原因/

سَبَبُ نَجَاحِهِ يَرْجِعُ إِلَى ... 彼の成功の要

因は...に帰される/ يَدُونُ سَبَبٍ 理由なく/

[الدَّفَاع] أَسْبَابُ الْعَيْشِ 生活[防衛]手

段/...بِسَبَبِ...の理由で、...のために/

تَغَيَّبَ عَنِ الشَّرَكَةِ الْيَوْمَ بِسَبَبِ مَرَضِهِ. 彼は今日病気のために欠勤した。

سَبَب [サッパバ] 動 (困 يُسَبِّبُ) の II 引き起こす、もたらす(●を)。

سَبَبَ هَذَا الْوَلَدُ لَهَا مُشْكَلَةً كَبِيرَةً. この事故は彼らに大きな問題を引き起こした。/ سَبَبَ صُعُوبَاتٍ [أَصْرَارًا]. 困難[損害]をもたらす。

السَّبْتُ [アッ・サブトゥ] 男 土曜日(= يَوْمُ السَّبْتِ)。

سَبَحَ [サバハ] 動 (困 يُسَبِّحُ) 泳ぐ。

سَبَحَ فِي الْبَحْرِ [خَوْضِ السَّبَاخَةِ]. 海 [プール]で泳ぐ/ سَبَحَ بِمَهَارَةٍ. 上手に泳ぐ。

سَبَحَ [サッパハ] 動 (困 يُسَبِّحُ) の II (神を)讃える。

سَبَّحَ اللَّهُ [لِلَّهِ]. 神を讃える。

◆ تَسْبِيحُ 男 神への讃美。

سُبْحَانَ [スブハーナ] (神に)讃えあれ! (これは神(アッラー)を讃える特別な表現。後ろに「神」を表わす語を属格で続ける)。

سُبْحَانَ اللَّهِ [سُبْحَانَهُ]. 神に讃えあれ!/ 完全にして至高なる神<神という語の後ろにつける決まり文句>。

سُبْعَ [スブウ] 男 (← سَبْعَةٌ ⑦ 7分の1。

ثَلَاثَةُ أَشْبَاعٍ 7分の3。

سَبْعَةٌ [サブア] (女性名詞とともに使われる場合 سَبْعٌ) (数字の)7。

سَبْعُ سَنَوَاتٍ 7年/ سَبْعَةُ أَيَّامٍ 7日/

سَبْعَةُ عَشَرَ 17/ سَبْعُونَ [سَبْعِينَ]

سَبَقَ [サバカ] 動 (困 يُسَبِّقُ) 先んずる (①・②に)、先行する。

قَدْ سَبَقْتُهُ فِي الْحَرْبِ. 私は徒競争で彼に勝った。/ الْجِيلُ الَّذِي سَبَقَ جِيلَنَا 前の世代/ الْكِتَابُ الَّذِي سَبَقَ ذِكْرُهُ 前述の本/ لَمْ يَسْبِقْ لَهُ مِثِيلٌ (عَبْقَرِيٌّ) 比類のない(天才)/ أَنْ (…は)すでに～していた、(…は)以前に～してしまっていた/

أَنْ 以下、完了形を伴う。英語の過去完了に相当する>

سَبَقَ لَهَا أَنْ زَارَتْ الْمَدِينَةَ. 彼女は以前その町を訪れたことがあった。

سَبُّورَةٌ [サブーラ] 因 黑板。

سَبِيلٌ [サビール] 男 (① سُبُلٌ) ①(特に抽象的・宗教的意味の)道 ②手段

(①で使うケースが多い)。

فِي سَبِيلِ (神)のために/

مَاتَ فِي سَبِيلِ وَطَنِهِ. 彼は祖国のために死んだ。/ ... مَهْدَ السَّبِيلِ ل... のために道を整備する/ اعْتَرَضَ سَبِيلَهُ. 彼の道を妨害する/ عَلَى سَبِيلِ الْأَمْثَالِ 例えば/

سُبُلُ الْمَوَاصِلَاتِ 交通手段。

سِتَارٌ [スイタル] 男 (① سُرٌّ ② 同窓 ③ سِتْرٌ 隠す) カーテン、スクリーン、カバー、ベ

ール。

[الْمَسْرَح] 窓のカーテン[劇場の幕] / [أَسْدَل] أَسْتَارَ. カーテンを上げる[下げる] / ... أَزَاحَ أَسْتَارَ عَنْ ... からベールを取り去る / مِنْ وَرَاءِ أَسْتَارٍ 陰で, 秘かに。

سِتُون [スイットウーナ] (属格・対格) سِتِين (数字の) 60 窓 (序数) 60 番目の。

سِتَّة [スイッタ] (女性名詞とともに使われる場合 سِت) (数字の) 6.

سِتُّ أَيَّامٍ 6日 / سِتُّ بَنَاتٍ 6人の女の子 [娘] / سِتَّةَ عَشَرَ 16.

سَجَادَة [サッジャダ] 筵 (道具) ← سَجَدَ (筵) じゅうたん, 敷物。

سَجَادَة فَارِسِيَّة [トルコ] じゅうたん / نَسَجَ سَجَادَة じゅうたんを織る / فَرَشَ أَرْضَ الْغُرْفَةِ بِسَجَادَةٍ 部屋の床にじゅうたんを敷く。

سَجَادَة という単語は「ひざまづく」(سَجَدَ) から作られた形である。このことから分かるように、じゅうたんは本来、イスラム教徒が座して礼拝を行なうための敷物として発生したものであった。その後ペルシャをはじめとした各地で美術的価値の高いじゅうたんが発達していった。

سَجَل [サッジャラ] 冊 (困) يُسَجِّل (困) 録音する (物) ① 記録する (物) ② (手紙を) 書留にする。

سَجَّلَ الْعُتْوَانُ فِي الدَّفْتَرِ. ノートにその住所を記す。/

سَجَّلَ الْأَغْنِيَةَ عَلَى شَرِيْطِ الْكَاسِيْتِ. 歌をカセットテープに録音する。/

... سَجَّلَ رَقْمًا قِيَاسِيًّا فِي ... で新記録を達成する / سَجَّلَ الرِّسَالَةَ. 手紙を書留にする。

◆ تَسْجِيل 冊 記録, 録音。

سِجِل [スイジッル] 冊 (簿) سِجَلَات 帳簿, 登録簿。

سِجِلُ الْمُحَاسَبَةِ [الرِّيَازَات] 会計帳簿[訪問者名簿] / سِجِلُ عَقَارِي 不動産登記簿。

سَجَن [サジャナ] 動 (困) يَسْجُن 投獄する (囚)。

سَجَنَ اللَّصُّ [الْمُجْرِم] 其の盗人[犯罪者]を投獄する。

◆ سَجْن 冊 投獄。

سِجْن [スイジュン] 冊 (簿) سُجُون 牢獄, 刑務所。

قَضَى ثَلَاثَ سَنَوَاتٍ فِي السِّجْنِ. 刑務所で3年服役する。/ سِجْنٌ اِنْفَرَادِي 独房。

سَجِين [サジーン] 冊 (簿) سُجْنَاء 囚人, 捕虜。

إِطْلَاقُ السَّجِينِ 戦争捕虜 / سَجِينُ حَرْبٍ 其の囚人の釈放。

سَحَاب [サハーブ] 冊 (簿) سُحُب 雲。[كثيفة] 厚い雲 / [خفيفة] 薄い雲。

قِمَمُ الْجِبَالِ مُغَطَّةٌ بِالسُّحُبِ. 山々の頂きは雲に覆われている。/

أَلَوْغُدُ سَحَابٌ وَالْفَعْلُ مَطَرٌ. (諺)約束は雲, 実行は雨。雨の少ないアラブの地域において, 雲だけでは何の恵みともならず, 雨が降ってはじめて恵みとなる。それを約束と実行にたとえたもの。

سَحَبَ [サハバ] 動 (困) 引く 張る (物を), 引き出す, 召還する (人を)。

سَحَبَ هَذَا الْحَبْلَ بِقُوَّةٍ. この綱を強く引く張る。 / سَحَبَ الْمَبْلَغَ مِنَ الْبَنْكِ. 銀行からその金額を引き出す。 / سَحَبَ الْيَانِصِبِ. くじを引く。 / سَحَبَ الْجُنُودَ [السُّفَيْرِ]. 軍隊を撤退させる [大使を召還する]。

◆ سَحَبَ 動 引く張ること, 引き出すこと。

سَحَرَ [サハラ] 動 (困) 魔法をかける, 魅惑する (人を, ... بَ : ...で)。

سَحَرَتْهُ بِجَمَالِهَا. 彼女は其の美しさで彼を魅惑した。 / سَحَرْتُ بِالرَّقَصَاتِ. 私はその踊りに魅惑された。 / سَحَرْتَنِي هَذِهِ اللَّوْحَةُ. 私はこの絵に惹かれた。

سِحْرٌ [スイフル] 名 (名) 魔法, 魅惑, 魅力。

سِحْرُ الْمَوْسِقَى [الْكَلَامِ] 音楽 [言葉] の魅力 / مَارَسَ السَّحْرَ. 魔法を使う。

سِحْرِي [スイフリー] (名) 魔法, 魔法のような, 魅惑的な。

فَآنُوسُ سِحْرِي 魔法のランプ。

سَخِرَ [サヒラ] 動 (困) 馬鹿にする (... مِنْ : ...) (を), あざける, からかう。

لَا تَسَخِرْ مِنِّي! 馬鹿にしないで下さい。

◆ سَخِرَ 動 あざけり, からかい, 皮肉。

سَخِيفٌ [サヒーフ] (名) 馬鹿げた, くだらない。

رَأَيْ سَخِيفٌ くだらない意見 /

فِكْرَةٌ سَخِيفَةٌ 馬鹿げた考え。

◆ سَخِيفَةٌ 名 くだらなさ。

سَدٌّ [サッダ] 動 (困) 塞ぐ, せき止める。

سَدَّ الشَّقُّ [الْفَرَاغَ]. 亀裂 [すき間] を塞ぐ /

سَدَّ الطَّرِيقَ [الْمَجْرَى]. 道 [流れ] を塞ぐ /

سَدَّ حَاجَتَهُ [جَوْعَهُ] 需要 [空腹] を満たす。

◆ سَدٌّ 名 閉塞, ダム。

سُدُسٌ [スドゥス] 名 (名) 6分 1の。

سُرٌّ [サツラ] 動 (困) 彼は 喜ぶ 喜ばす (人を)

... أَنْ : (主語) が, ...

سَرَّنِي هَذَا الْخَبْرُ. 私はこの知らせに喜んだ。 / ... يَسُرُّنِي أَنْ ...

... することは私の喜びです。 / سُرُّتُ مِنْ [بِ] رِسَالَتِكَ. あなた

のお手紙をうれしく受け取りました。

◆ سُرٌّ 名 喜び。

سِرٌّ [スイトル] 名 (名) 秘密, 秘訣。

حَفِظَ [كَشَفَ] السِّرَّ その秘密を守る [暴露

する] / كَلِمَةُ السِّرِّ 秘密の言葉, 合い言葉 /

أَمِينُ السِّرِّ 秘書 / وَرَاءَ نَجَاحِهِ 彼の成功の秘訣。

◆ سِرٌّ 名 秘密に, 密かに。

سَرَطَانٌ [サラターン] 名 (名) 蛇

س

①カニ ②(病気の)癌。

مُصَابٌ بِسَرَطَانٍ الْمَعِدَةِ [الرَّئَةِ] 胃[肺]癌に罹った。

سُرْعَانَ مَا [スルアーナ・マー] すぐに、まもなく(文頭に置かれる決まった表現)。

سُرْعَانَ مَا أَنْكَشَفَ السِّرُّ. すぐにその秘密は知られてしまった。/

سُرْعَانَ مَا تَبَيَّنَ أَنَّهُ مَرِيضٌ. すぐに彼が病氣だということが明らかになった。

سُرْعَةً [スルア] 因(圈) 同 速い 速度, 速さ。

سُرْعَةُ السَّيَّارَةِ [الضَّارُوح] その自動車[ロケット]の速度/ زَادَ [خَفَّفَ] السَّرْعَةَ. 速度を上げる[下げる]/

السَّرْعَةُ الْقُصْوَى [الْمَتَوَسِّطَةُ] 最高[平均]速度/ بِسُرْعَةٍ 急いで, 速く/ تَكَلَّمَ بِسُرْعَةٍ 早口でしゃべる。

سَرَقَ [サラカ] 動(困) يسرق (物) 盗む(物)を。

سَرَقَ مَالًا مِنْهُ [سَرَقَ مَالَهُ]. 彼からお金を盗む。

◆ سَرَقَةً 因 盗み。

سُرُورَ [スルール] 因(← سُرُّ) 喜び, 歡喜(… ب: …に対する)。

بِكُلِّ سُورٍ! 喜んで! (勧誘・招待に対しての積極的な承諾を表わす表現)/

أَعَزَبَ عَنْ سُورِهِ بِالنَّجَاحِ. その成功に対しての喜びを表わす。/

شَعَرَ بِالسُّرُورِ ل...に喜びを感じる。

سِرِّي [スイッリー] (隠形← سِرٌّ) 秘密の, 極秘の。

بَابُ سِرِّي 秘密交渉/ أَمْوَالُ سِرِّي 裏金の罪。

سَرِيرَ [サリール] 男(圈) أُسْرَةٍ ベッド, 寝台。

غُرْفَةُ بِسَرِيرَيْنِ ツインの部屋/

أَعَدَّ السَّرِيرَ. ベッドを整える/

إِرْتَمَى عَلَى السَّرِيرِ. ベッドに横になる, 身を投げ出す。

سَرِيعَ [サリーウ] 形(因) بَطِيءٌ 遅い, 鈍い 速い。

قِطَارٌ حِصَانٌ سَرِيعٌ 急行列車[駿馬]/

سَرِيعُ الْفَهْمِ [الزَّوَالِ] 理解の早い/

سَرِيعُ الْغَضَبِ [التَّائُرِ] すぐに怒る[影響を受けやすい]/ طَرِيقَةُ سَرِيعَةٍ 手取り早い方法。

سَرِيعًا 速く。

سَطْحَ [サトゥフ] 男(圈) سَطُوحٌ ①表面, 平面 ②屋根。

سَطْحُ الْبَحْرِ [الْأَرْضِ] 海面[地面]/

سَطْحُ الْقَمَرِ 月の表面/ سَطْحُ الْبَيْتِ 家の屋根。

سَطْحِيَّ 表面的な。

سَطْرَ [サトゥル] 男(圈) سَطُورٌ (文章の)一行, 線。

السَّطْرُ الْأَوَّلُ مِنَ النَّصِّ その文章の1行目/

قَرَأَ بَيْنَ السَّطُورِ. 行間を読む。

سَعَادَةً [サアダ] 因 幸福。

旅をする/ [بَصَانَع] سَفِينَةٌ 客船[貨物船] / [جَنَحَتْ] السَّفِينَةُ. 船が難破する[座礁する] / بِنَاءُ السُّفُنِ 造船.

[サカタ] 動 (困) يَسْقُطُ 落ちる, 倒れる, 陥落する, 亡びる, 失敗

する (... في : 試験などに).

.سَقَطَ الْمَطَرُ. 雨が降る./

.سَقَطَتِ الْحُكُومَةُ. 政府が倒れる./

.سَقَطَ فِي الْإِمْتِحَانِ. 試験に落ちる.

◆ سقوط 圀 落下.

سَقْفٌ [サクフ] 圀 (窰 سُقُوفُ) ①天井 ②屋根.

.يَنْدَلِي الْمِصْبَاحُ مِنَ السَّقْفِ. 天井から電灯が下がっている. / سَقْفُ أَيْتٍ 家の屋根.

سَقَى [サカー] 動 (困) يَسْقِي 水を与える (①・②)に, 灌漑する.

.سَقَى الْأَرْضَ [الْأَزْهَارَ]. 土地[花々]に水をやる / إِسْقِيْنِي قَلِيْلًا مِنَ الْمَاءِ ! 私に少し水を下さい.

◆ سَقَى 圀 水をやること.

سَكَتَ [サカタ] 動 (困) يَسْكُتُ 沈黙する, 黙っている.

.سَكَتَ فِتْرَةً مِنَ الزَّمَنِ. 彼はちょっとした間沈黙した. / ! أَسْكُتْ ! 静かに!, 黙って!

◆ سَكُوتٌ 圀 沈黙, 黙っていること.

سَكِرَ [サキラ] 動 (困) يَسْكُرُ 酔う. سَكِرَ بِسَبَبِ كَثْرَةِ شُرْبِ الْخَمْرِ. 酒を飲みすぎて酔っ払う.

◆ سَكِرَ 圀 酩酊.

【参考】 سَكَرَانَ 圀 酔っ払った, 酔った.

سُكَّرٌ [スッカル] 圀 (窰 سَكَائِرُ) 砂糖. مِلْعَقَةٌ مِنَ السُّكَّرِ スプーン一杯の砂糖 / مَرَضُ السُّكَّرِ 砂糖きび / قَصَبُ السُّكَّرِ 糖尿病.

سِكْرَتِيْرٌ [スイクリティール] 圀 (因 سِكْرَتِيْرَةٌ) 秘書, 書記官.

سِكْرَتِيْرٌ لِلرَّئِيسِ 社長[大統領など]の秘書 / سِكْرَتِيْرٌ عَامٌّ لِلْهَيْئَةِ その組織の事務総長 / سِكْرَتِيْرٌ أَوَّلُ [ثَانٍ] 一等[二等]書記官.

سَكَنَ [サカナ] 動 (困) يَسْكُنُ ①住む (... في : ...に, ②場所)に ②(怒り, 恐れなどが)鎮まる.

.أَسْكُنُ فِي الْقَاهِرَةِ مَعَ عَائِلَتِي. 私は家族とカイロに住んでいる. / سَكَنَ غَضَبُهُ. 怒りが鎮まる.

◆ سَكَنَ 圀 住むこと, سُكُونٌ 圀 静寂.

سُكُوتٌ [スクートウ] 圀 (← سَكَتٌ) 沈黙, 無言.

.السُّكُوتُ مِنْ ذَهَبٍ. 沈黙は金./

! أَرْجُو السُّكُوتَ التَّامَ ! お静かに願います!

سُكُونٌ [スクーン] 圀 (← سَكَنَ) ①<文法>子音(文字の上に置かれる小さなマル<°>の記号) ②静寂, 静けさ.

[الْلَيْلِ] سُكُونُ الرِّيحِ 風[夜のしじま].

سَكَيْنٌ [スイッキーン] 圀 (窰 سَكَائِنُ) ナイフ.

.قَطَعَ اللَّحْمَ بِالسَّكَيْنِ. 肉をナイフで切る.

سِيكَّة [スイッカ] 因 (圓) 道路(但し次の表現などで通常使われる)。

[سِيكَّة حَدِيدِيَّة] 鉄道。

سِلَاح [スィラーフ] 圓 (圓) 武器, 兵器。

سِلَاح [سِلَاح] 武器を使う[捨てる]/ قَاتِلُهُ بِدُونِ سِلَاح 武器なしで彼と戦う/ أَسْلِحَةٌ نوَوِيَّةٌ 核兵器/

نَزَعُ السِّلَاح 軍縮。

سَلَام [サラーム] 圓 ①平和, 平安 ②挨拶。

السَّلَامُ こんにち(あなたの方の上に平安あれ)。<一日のどの時間でも、誰に対しても使える。返事は。> وَعَلَيْكُمْ السَّلَامُ。返事は。> أَعَادَ السَّلَامَ إِلَى الْمِنْطَقَةِ。その地域に平和を回復させる/ يَا سَلَامُ! これは何ということ!、これは驚いた!/ مَدِينَةُ السَّلَامِ バグダッド(平和の町)/ بِسَلَامٍ 無事に/ بَلَّغَ سَلَامِي إِلَى أَبِيكَ。お父さんによろしくお伝え下さい(私の挨拶を伝えて下さい)。

سَلَامَةٌ [サラマ] 因 安全, 無事, 健全さ。

السَّلَامَةُ الدَّوْلِيَّةُ [الطَّرِيق] 国家[道路]の安全/ حَافِظَ عَلَى السَّلَامَةِ [حَافِظَ عَلَى السَّلَامَةِ] 安全を保証する[守る]/ مَعَ السَّلَامَةِ さようなら(安全とともに)/ سَلَامَتُكَ! 大事に!/ أَلْحَمْدُ لِلَّهِ عَلَى السَّلَامَةِ! お帰りなさい(旅行から帰ってきた人に言う表現)/ فِي الثَّانِي السَّلَامَةُ وَفِي الْعَجَلَةِ الدَّامَةُ。 (諺) 急がば回れ。

سَلْبِي [サルビー] 因 (因) 肯定的な) 否定的な, 消極的な, 受身の; ネガの。

صُورَةُ سَلْبِيَّةٍ 否定的な返答/

شَخْصِيَّةٌ سَلْبِيَّةٌ 消極的な性格/

الدَّفَاعُ السَّلْبِي 受身の防衛。

سُلْحَفَاء [スラフファー] 因 (圓) (سَلْحَفٌ 亀。

سَلِس [サリス] 因 (性格などが) 柔軟な, 従順な, しなやかな。

صَوْتُ سَلِس 柔軟な性格/ طَبَعَ سَلِس ならかな声。

سِلْسِلَةٌ [スィルスィラ] 因 (圓) ①鎖 ②連なり, シリーズ。

سِلْسِلَةُ الْكَلْبِ [السَّاعَةِ] 犬[時計]の鎖/

سِلْسِلَةُ قِصَصٍ عَرَبِيَّةٍ アラブ小説シリーズ/

سِلْسِلَةُ جِبَالٍ [جُزَيْر] 山脈[群島]。

سُلْطَان [スルターン] 圓 (圓) ①スルタン ②権力。

السُّلْطَانُ قَابُوسُ ①スルタン・カーブース<オマーンの国王の名>。

②スルタン ③権力。

سُلْطَةٌ [スルタ] 因 (圓) ①スルタン ②権力, 權威。

تَوَلَّى سُلْطَةً (...に對し) 権力を握る/

اِسْتَعْمَلَ سُلْطَةً (...に對し) 中央

السُّلْطَةُ الْمَرْكَزِيَّةُ 中央

السُّلْطَاتُ الْمُخْتَصَّةُ 当局/

سُلْطَاتُ السِّيَادَةِ (يَحْفَظُ بِهَا الشَّعْبُ) 主

سُلْطَاتُ السِّيَادَةِ (يَحْفَظُ بِهَا الشَّعْبُ) 主

سَلْطَة [サラタ] ㊦ サラダ.

سَلْطَة خُضَارٍ グリーンサラダ.

سَلَفَ [サッラファ] 動 (困) يُسَلِّفُ

سَلَفَ のII 前貸しする(人に、物を).

سَلَفَهُ مَالًا 彼にお金を前貸しする.

◆ تَسْلِيفُ ㊦ 前貸し.

سَلَكَ [サラカ] 動 (困) يَسْلُكُ ①(道を)

進む, たどる ②振舞う.

سَلَكَ طَرِيقًا [شَارِعًا]. 道[通り]を進む/

سَلَكَ سُلُوكًا حَسَنًا 良い振舞いをする.

◆ سُلُوكُ ㊦ 振舞い.

سِلْكُ [スイルク] ㊦ (㊦ أَسْلَاكُ) ①

線, ワイヤ, ケーブル ②団体, 界.

سِلْكُ حَدِيدٍ 鉄線/

سِلْكُ كَهْرَبَائِي 電線/

سِلْكُ فِي السِّيَاسِي 政界に入

る.

㊦ ㊦ سِلْكِي 有線の, لَا سِلْكِي 無線の.

سَلِمَ [サリマ] 動 (困) يَسْلَمُ 安全である,

健全である, 免れている (... مِنْ ... からの).

سَلِمَ مِنْ خَطَرِ الْمَوْتِ 死の危険から免

れる./ ! سَلِمْتَ يَدَاكَ あなたの手が健やかで

ありますように! <芸芸・手仕事などを行なっ

ている人に言う激励の言葉>.

◆ سَلَامٌ ㊦ 平和, سَلَامَةٌ ㊦ 安全.

㊦ ㊦ سَالِمٌ 安全な, 健全な, 欠点のない.

سِلْمٌ [スイルム] ㊦ 和平, 講和, 平和.

دَعَا إِلَى تَحْقِيقِ السَّلْمِ بَيْنَ الْبَلَدَيْنِ 両

国間の和平実現を訴える.

سَلَّمَ [サッラマ] 動 (困) يُسَلِّمُ のII

①渡す(物を、... إِلَى ...へ) ②挨拶をする

(... عَلَى : 人に) ③平和にする, 安全にする

(㊦ などを) ④認める (... بِ : ...を).

سَلَّمَ الرَّسَالَةَ [الْمَالَ] إِلَيْهِ. 手紙[お金]を

彼に渡す./ سَلَّمَ نَفْسَهُ إِلَى الشَّرْطَةِ. 自首

する/ سَلَّمَ أَمْرَهُ إِلَى الْأَقْدَارِ 運命に身をま

かす./ سَلَّمْتُ عَلَى الضَّيْفِ 私はその来客

に挨拶をした./ ! سَلَّمَ لِي عَلَيْهِ 彼による

しくお伝え下さい./ ! اللَّهُ يُسَلِّمَكَ 神があ

なたを安らかにして下さいますように! /

سَلَّمَ بَرَأِيهِ 私はその意見を認

めることはできない.

◆ تَسْلِيمٌ ㊦ 渡すこと, 挨拶; 平和にするこ

と.

سَلَّمَ [スッラム] ㊦ (㊦ سَلَامٌ) ①はし

ご, 階段 ②段階.

سَلَّمَ مُتَحَرِّكٌ 是しごを上る/

سَلَّمَ الطَّائِرَةَ 飛行機のタ

ップ/ سَلَّمَ مُوسِيقِي 音階.

سِلْمِي [スイルミー] ㊦ (㊦ سِلْمٌ) 平

和的な.

أَلْوَسَائِلُ السَّلْمِيَةِ 平和的手段.

سُلُوكٌ [スルーク] ㊦ (㊦ تَصَرُّفٌ) 行

動, 振舞い.

سَلَكَ سُلُوكًا حَسَنًا [سَيِّئًا]. 良い[悪い]振

舞いをする/ فَوَاعِدُ السُّلُوكِ エチケット, マ

ナー/ طَابَقَ سُلُوكُهُ عَلَى أَقْوَالِهِ 言葉と行

動を一致させる.

سَلِيمٌ [サリーム] ㊦ (㊦ سَلَامٌ) 健全な,

安全な、(病気などの)良性の。

الْعَقْلُ السَّلِيمُ فِي الْجِسْمِ السَّلِيمِ 健全な精神は健全な肉体に宿る。/

لَهُ ذَوْقٌ سَلِيمٌ 彼のセンスは悪くない(彼は健全な嗜好を持っている)。

سَلَّى [サッラー] 働 (困) يُسَلِّي 働 (困) の
II) 慰める、楽しませる (⊙を、... ب...
で、... عَنْ: <苦痛など>から)。

هَذَا أَعْمَلُ يُسَلِّينِي كَثِيرًا 今の仕事はとてもおもしろい。/ 遊びで
سَلَّى نَفْسَهُ بِاللَّعْنَةِ 遊びで
気晴らしをする/

سَلَّاهُ عَنْ فَشْلِهِ فِي أَعْمَلٍ 仕事に失敗した彼を慰める。

◆ تَسْلِيَةٌ 因 慰め、慰安、娯楽。

سَلَّةٌ [サッラ] 因 (園) سِلَالٌ かと。

كُرَّةُ السَّلَّةِ / سَلَّةُ مُهْمَلَاتٍ バスケットボール /
وَضَعَهُ فِي السَّلَّةِ それをかごに入れる。

سُمٌ [サンム] 因 (園) سُمٌ [スナム] 因 (園)
(سِمَامٌ، سُمُومٌ) 毒。

سُمٌ أَقْعَى [عَقْرَب] へび[さそり]の毒 /
تَجَرَّعَ سُمًا 毒を飲む。

سَمَاءٌ [サマー] 因 (園) سَمَاوَاتٌ 天、空。
(سَمَوَاتٌ) 空、天。

طَارَ فِي السَّمَاءِ 空を飛ぶ /

أَمْطَرَتِ السَّمَاءُ 雨が降る。/

سَمَاءٌ بِلَا غُيُومٍ 雲のない[澄んだ]空。

因形 سَمَاوِي 天の、空の。

سَمَّاحٌ [サマーフ] 因 (← سَمَحَ) 許可、

許容 (... لِ: 人に、... بِ: ...することの)。
حَصَلَ عَلَى السَّمَّاحِ بِزِيَارَةِ الْقَصْرِ 城の見学許可を得る。

سَمَادٌ [サマードウ] 因 (園) أَسِمْدَةٌ 肥料。

سَمَادٌ كِيمَاوِيٌّ [طَبِيعِيٌّ] 化学[有機]肥料 /
وَضَعَ فِي الْأَرْضِ سَمَادًا 土壌に肥料を
施す。

سَمَاعٌ [サマーウ] 因 (← سَمِعَ) 聞くこと、聴くこと。

لَا يُطَاقُ سَمَاعُهَا 聴くにたえない
صَوْتُ خَفِيفٌ لَا يُمَكِّنُ سَمَاعَهُ 聞き
取ることができないかすかな音。

سَمَاعَةٌ [サンマーア] 因 (← <道具> ← سَمِعَ) イヤホン、受話器。

سَمَاعَةٌ هَاتِفٍ 電話
سَمَاعَةٌ طَبِيبٍ 聴診器
の受話器。

سَمَحَ [サマハ] 因 (困) يَسْمَحُ 許可する
(... بِ: 人に、... لِ: ...を)。

سَمَحَ أَبِي لِي بِأَنْ أَسَافِرَ إِلَى مِصْرَ 父は私がエジプトへ旅行することを許可してくれた。/
لَمْ يُسَمِّحْ لِي بِالتَّغَيُّبِ غَدًا 私はあす休むことを許されなかった。/

إِسْمَحْ لِي، أَيْنَ أَلْمَطَارُ؟ すみませんが、
飛行場はどこですか(私を許して下さい、...)/
إِذَا سَمَحْتَ どうか、水を下さい(もし私を許してくれるなら、...)/

سِمْسِمٌ [スイムスイム] 因 ごま。

إِفْتَحْ يَا سِمْسِمَ 芝麻油 / زَيْتُ السِّمْسِمِ

開け、ごま!

「開け、ごま」

ご存じ、アラビアンナイトの「アリババと40人の盗賊」に出てくる文句。貧しい薪拾いのアリババは盗賊のアジトを見つけ、金銀財宝を手に入れる。この話のキーワードは何といってもこの「開け、ごま」。なぜ「ごま」と唱えなければ、扉が開かなかったのかは不明だが、ごま自体が少量で大変栄養価の高い食品であったことから、特別な意味をもたせたのかもしれない。いずれにせよ、アラブ人はペーストにしてパンにつけたりするなどのいろいろな形で、ごまを食生活の中に多く取り入れている。

سَمِعَ [サミア] 動(困) (يَسْمَعُ) ①聞く
(①の言うことを、②音などを、

... أَنْ ... ということを、(未完了形): ①・

②が...しているのを) ②うわさに聞く

(... عَنْ ب / عَنْ ...).

سَمِعَ كَلَامَهُ 彼の言葉を聞く/

سَمِعْتُ أَنَّكَ نَجَحْتَ فِي الْإِمْتِحَانِ. 私は

あなたが試験に合格したことを聞きました。

أَسْمَعْنِي 私のこと聞いて下さい。!

سَمِعْتُ أُمِّي تُنَادِينِي. 母が私を呼んでいるのを聞いた。!

سَمِعْتُ عَنْكَ [بِكَ]. 私

はあなたのことをうわさに聞きました。

سَمِعَ [サムウ] 動(困) (يَسْمَعُ) ①聞くこと、
聴くこと。

جَهَازُ السَّمْعِ 聴覚 / حَاسَةُ السَّمْعِ 聴覚

器官/ سَمِعًا وَطَاعَةً かしこまりました。何でもお言い付け下さい。

سَمْعَةٌ [スマア] 名 評判, 名声。

طَيِّبٌ [رَدِيءٌ] السَّمْعَةِ 評判の良い[悪い]/

تَمَتَّعَ بِسَمْعَةٍ طَيِّبَةٍ. よい評判を得る。

سَمَكٌ [サマク] 名 (سَمَكَةٌ 一匹の魚 名)

(سَمَكٌ, أَسْمَاكُ) (集)魚。

سَمَكٌ بَحْرِيٌّ [نَهْرِيٌّ] 海水魚[川魚]/

اِصْطَادَ سَمَكًا 魚を捕まえる/

أَكَلَ سَمَكًا مَقْلِيًّا [نِيًّا] 魚をから揚げで[生で]食べる。

سُمُو [スムーウ] 名 (سَمَاءٌ) ①高さ, 高位

②殿下(王子などの敬称として)。

سُمُو الْأَخْلَاقِ 心の高潔さ/

سُمُو الْأَمِيرِ قِصْلُ ファイサル王子殿下。

سَمِيكٌ [サミーク] 名 (رَقِيقٌ 薄い)

厚い, 分厚い。

وَرَقَةٌ سَمِيكَةٌ 厚紙/ كِتَابٌ سَمِيكٌ 厚い本。

【参考】سَمِيكٌ 名 厚さ。

سَمِينٌ [サミーン] 名 (سِمَانٌ 固)

太った。

أَصْبَحَ سَمِينًا. 太った男/ رَجُلٌ سَمِينٌ

太る。

سَمَى [サンマー] 動(困) (يُسَمِّي 受)

سمى (يُسَمَّى) 名 II 同根

إِسْمٌ 名前) 名づける (①・②を、③と、

... ب ... と) 呼ぶ。

سَمَّيْتُهُ مُحَمَّدًا. 私は彼をムハンマドと名づ

けた。/ سَمَّيْتُ الْعَاصِمَةَ بِمَدِينَةِ السَّلَامِ.

その首都は「平和の町」と呼ばれた。/

يُسَمَّى هَذَا الشَّارِعُ بِشَارِعِ التَّحْرِيرِ.

の通りは「解放通り」と呼ばれている。

◆ تَسْمِيَةٌ 因 命名。

سِنٌّ [サナナ] 因 (困) (يَسُنُّ) ①(法律などを)制定する ②(刃物を)研ぐ。

... (…に) 関する) 法律を制定する / سِنُّ النَّائِبِ (...).
ナイフを研ぐ。

◆ سِنٌّ 因 制定; 研ぐこと。

سِنٌّ [スィンヌ] 因 (أَسْنَانٌ) ①歯 ②年齢。

طَبِيبُ أَسْنَانٍ 歯医者 / فَرْشَةُ أَسْنَانٍ 歯ブラシ /
نَظَفَ أَسْنَانَهُ 歯を磨く /

عِنْدِي أَلَمٌ فِي أَسْنَانِي 歯が痛い /

أَسْنَانٌ فَاسِدَةٌ [أَصْطِنَاعِيَّةٌ] 虫歯[入れ歯] /

كَبِيرٌ [صَغِيرٌ] أَلْسُنٌ 年老いた[年若い] /

تَقَدَّمَ فِي أَلْسُنٍ [تَقَدَّمتْ بِهِ أَلْسُنٌ]. 年をとる /

أَنَا أَكْبَرُ مِنْكَ سِنًا بِسِتِّينَ [بِكَثِيرٍ]. 私はあるより2歳だけ[大分]年上です。

سَنَامٌ [サナーム] 因 (أَسْنِمَةٌ) (らくだの) こぶ。

جَمَلَ دُو سَنَامٍ 1こぶ[2こぶ]のらくだ。

سُنْبَلَةٌ [スンブラ] 因 (سَنَابِلٌ) (穀物の) 穂。

سَنَابِلُ قَمْحٍ [شَعِيرٍ] 小麦[大麦]の穂。

سَنَحٌ [サナハ] 因 (يَسْنَحُ) (機会が) 訪れる (... : 人に)。

إِذَا سَنَحَتْ لِي الْفُرْصَةُ لِمُقَابَلَتِهَا. 彼女に会う機会が私に訪れたなら。

سَنَدٌ [サナドゥ] 因 (سَنَدَاتٌ) ①支え, 柱 ②証書, 債券, 手形。

سَنَدَاتٌ مَالِيَّةٌ 壁の支え / سَنَدُ الْحَائِطِ 証券。

سَنَوِيٌّ [サナウイー] (سَنَةٌ ← 閏年) 年間の, 毎年の。

دَخَلَ [تَقْرِيرٌ] سَنَوِيٌّ 年間所得[年次報告]。

سَنَوِيًّا 年間で, 毎年。

سِنُونُ [サナ] 因 (سَنَوَاتٌ <主> سِنُونُ <属> 対) سِنِينِ 年。

سَنَةٌ شَمْسِيَّةٌ [قَمَرِيَّةٌ] 太陽暦[陰暦]の一年 / سَنَةٌ مَدْرَسِيَّةٌ [مَالِيَّةٌ] 学校の[財政]年度 / لِمُدَّةِ ثَلَاثِ سَنَوَاتٍ [ثَلَاثِ سَنَوَاتٍ] 3年間 / بَضْعُ سَنَوَاتٍ [سِنِينِ] 数年。

سُنَّةٌ [スナナ] 因 (سُنَنٌ) ①慣行 ②スンナ (السُّنَّةُ) という形で使われる。預言者ムハンマドの言行に基づく, ムスリムの守るべき範例, 慣行。

أَهْلُ السُّنَّةِ 自然の摂理 / سُنَّةُ الطَّبِيعَةِ スンニー派。

سُنِّيُّ 因 (سُنِّيٌّ) スンニー派(の)。

سَهَرٌ [サヒラ] 因 (يَسْهَرُ) 徹夜する, 夜更かしする, 夜を過ごす (... عَلَى : ...を気づかって)。

سَهَرَ عِنْدَ أَحَدٍ أَصْدِقَائِهِ 友達の家で夜を過ごす。 / سَهَرَ إِلَى الصَّبَاحِ 徹夜する /

سَهَرَ عَلَى الْمَرِيضِ [أَلَمِيَّتٍ]. 徹夜で病

人を看病する[死者の通夜をする].

◆ **سَهْر** 圀 徹夜, 夜更かし, **سَهْرَة** 囧 夜更かし; 夜会, ソワレ.

سَهْل [サッハラ] 動 (困 **يُسَهِّل** の II) 容易にする (圀 を, ... ل: 人にとって).

هذه الآلة تُسهِّل لك عملك. この機械はあなたの仕事を容易にしてくれる.

◆ **تَسْهِيل** 圀 便宜.

سَهْل [サフル] 圀 ①容易な (... عَلَى / ل: 人にとって), 簡単な ②平坦な ③...しやすい(動名詞を伴う) 圀 (圀 **سُهُول**) 平野.

عمل [طريق] **سَهْل** 簡単な仕事[平坦な道]/ هذه الْمَسْأَلَة سَهْلَة عَلَيَّ. この問題は私には簡単だ./ **سَهْل** الْأَسْتِعْمَالِ 使いやすい./ أَهْلًا وَسَهْلًا. ようこそいらっしゃいました./ **سَهْل** خَصِيبٌ 肥沃な平野.

(**سِهَام**, **أَسْهُم**) 圀 **سَهْم** [サフム] 圀 (圀 **أَسْهُم**) ①矢 ②分け前, 配当, 株, 株式.

رَمَى سَهْمًا مِنَ الْقَوْسِ. 弓で矢を放つ/
وَزَعَ أَسْهُمًا. 分け前, 配当を分配する/
حَامِلٌ [حَمْلَة] **أَسْهُم**. 株主[圀].

سُهُولَة [スフーラ] 囧 (← **سَهْل**) 囧 困難さ) 容易さ, 簡単.

تُسُهُولَة الْمَعَامَلَة / تَسُهُولَة 取り扱いやすさ.

سَوَاء [サワー] 圀 同等, 平等.

عَلَى السَّوَاءِ [عَلَى حَدِّ سَوَاءٍ] 等しく/

... سَوَاءً ~であらうと, また...であらうと~以下はふつう完了形の文がくる. この完了形は条件節の用法と同じ/

أَجِبْ أَلْقِصَصَ سَوَاءَ كَانَتْ عَرَبِيَّةً أَمْ أَعْجَنِيَّةً.

私はアラブのものであらうと, 外国のものであらうと小説が好きです./

سَوَاءَ أَكَانَ الْجَوُّ حَارًّا أَمْ بَارِدًا 暑くても寒くても.

سَوَادٌ [サワードウ] 圀 (← **أَسْوَدُ**) 黒.
سَوَادُ اللَّيْلِ 夜の闇 / **سَوَادُ اللَّيْلِ** 黒目 /
... أَكْثَرُ سَوَادًا مِنْ ... よりも黒い.

سَوَاقٌ [サウワーク] 圀 (◀ 職業) ← **سَاقٌ** 圀 **سَائِقٌ** 同 **سَوَاقُون** 運転手.

سَوْءٌ [スーウ] 圀 (同 **سَيِّئٌ** 悪い) 悪いこと, 誤り, ...の悪さ(動名詞などを伴う).
سَوْءُ الْفَهْمِ / **سَوْءُ الْفَهْمِ** 誤解/
[**الْإِسْتِعْمَالِ**] **سَوْءُ الْمَعَامَلَةِ** 不適切な取扱
い[誤用] **سَوْءُ كَلَامِهِ** 彼の口の悪さ/
رَازَتْ أَلْحَالَةَ سَوْءًا. 状況は悪化した.

سَوْدٌ [サウワダ] 動 (困 **يُسَوِّدُ** の II 同 **أَسْوَدُ** 黒) ①黒くする(物)を) ②(手紙などの)下書きをする.

سَوَّدَ وَجْهَهُ. 彼を侮辱する, 辱める(顔を黒くする)/ **سَوَّدَ رِسَالَةً**. 手紙の下書きする.

◆ **تَسْوِيدٌ** 圀 黒くすること.

سَوْدَاءٌ [サウダー] 囧 (◀ **أَسْوَدُ** の女性形) 黒い.

السُّودَانُ [アッ・スーダーン] 囧 スーダ

ン.

[圖形] سُودَانِي سُーダンの; سُーダン人.

سُور [スール] 圓 (圓) 垣根, 障壁.

الْمَدِينَةُ حِيطٌ بِهَا سُورٌ مُرْتَفَعٌ. その町は

高い壁で囲まれている.

سُورِيَّة [スーリヤ] 圓 (圓) シリア (سُورِيَا と
も綴る).الْجُمْهُورِيَّةُ الْعَرَبِيَّةُ السُّورِيَّةُ (正式名) シリ
ア・アラブ共和国.

[圖形] سُورِي شリアの; シリア人.

سُورَة [スーラ] 圓 (圓) スーラ
(「コーラン」の章).سُورَةُ الْفَاتِحَةِ 開巻の章(「コーラン」の第1
章) / سُورَةُ الْبَقَرَةِ 雌牛の章(「コーラン」の
第2章).سَوْفَ [サウファ] (سَوْفَ) ...でしょう(動
詞未完了形の前に置き未来を表す).سَوْفَ أَشْتَرِي سَيَّارَةً. 私は自動車をかうで
しょう. / سَوْفَ يَتَحَقَّقُ حُلْمُكَ. あなたの
夢は実現するでしょう.

سُوق [スーク] 圓 (圓) 市場.

سُوقُ خَضَارٍ 青物[魚]市場 /

سُوقُ ذَهَبٍ 金[外貨]市
場 / اِشْتَرَيْتُ مِنَ السُّوقِ خَضِرَاتٍ. 私は
市場で野菜を買った. /السُّوقُ السَّودَاءُ [الْحُرَّةُ]
ット[フリーマーケット].アラブ諸国を含めた西アジアの諸
都市の中で、最も活気があり、外部

の者から見て興味深い場所は「スーク」(バルシャ語では بازار <バーザール>)であろう。スークは商品によって決まったブロックに専門店がかたまっており、並んでいるのが特徴。はじめはどこで何を売っているのかわからずとまどうが、気軽に往来の人々や店の人に尋ねてみると、皆親切に教えてくれる。そこからアラブの人々との交わりが始まるかもしれない。

سَوِيًّا [サウィーヤタン] سَوِيَّة [サウィ
ーヤン] 圓 (圓) 一緒に.تَعَالَوْا نَلْعَبِ الْكُرَةَ سَوِيَّةً. さあ、一緒にボ
ール遊びをしましょう.سِوَى [スイワー] 圓 (...を除いて, ...以
外(の物・人)) (後ろに人称代名詞・属格が続く
場合は, سِوَاكَ (あなた以外)のような綴りにな
る. 否定詞が前にあると, 二重否定で全体
で「...だけ」の意味になる. (عِوَى)).جَاءَ الْكُلُّ سِوَى سَلِيمٍ. サリーム以外み
んな来た. / لِمَاذَا لَا تَأْكُلُ سِوَى اللَّحْمِ ؟ ぜ
い肉しか食べないのですか. /لَمْ يَبْقَ فِي الْبَيْتِ سِوَى الْأَطْفَالِ. 家には
子供たちだけしか残っていなかった. /
لَمْ يَأْتِ أَحَدٌ سِوَاهَا. 彼女以外だれも来な
かった. / وَسِوَى ذَلِكَ. その他.سَوَى [サウワー] 圓 (圓) ①(土地など
を)平らにする ②(問題などを)解決する, 決
済する ③(関係などを)正常化する.

سَوَّى الْأَرْضَ. 土地を平らにする, 整地する。
سَوَّى الْخِلَافَ [أَلْمَشْكِلَةَ]. 対立[問題]を解決する/

سَوَّى الْحِسَابَ [حِسَابَهُ مَعَ ...]. 勘定を決済する[...との勘定を決済する]/

سَوَّى الْعَلَقَاتِ. 関係を正常化する.

◆ تَسْوِيَةٌ 因 解決, 決済.

سِيَّاحِي [スイヤーヒー] (圓形 ←

سِيَّاحَةٌ 観光の.

مَدِينَةُ سِيَّاحِيَّةٍ 観光旅行/
رَحْلَةُ سِيَّاحِيَّةٍ 観光都市/
الذَّرَجَةُ السِّيَّاحِيَّةُ (航空券などの)

エコノミークラス.

سِيَّاحَةٌ [スイヤーハ] 因 観光.

مَكْتَبُ السِّيَّاحَةِ 観光局.

سِيَادَةٌ [スイヤーダ] 因 (← سَادَ) ①主権,

支配 ②...閣下.

سُلْطَاتُ السِّيَادَةِ يَحْتَفِظُ بِهَا الشَّعْبُ 主権
ذَوْلَةُ ذَاتِ سِيَادَةٍ 主権国家/
在民/

سِيَادَةُ الرَّئِيسِ 大統領閣下.

سَيَّارَةٌ [サイヤーラ] 因 (圓形 ←

سَيَّارَةٌ 自動車.

رَكِبَ السَّيَّارَةَ [نَزَلَ مِنَ السَّيَّارَةِ]. 自動車

に乗り[自動車から降りる]. /

تَعَطَّلَتِ السَّيَّارَةُ. 自動車

が故障する/

سَيَّارَةٌ خَاصَّةٌ [خُصُوصِيَّةٌ] 自

家用車/

مَوْقِفُ سَيَّارَاتٍ 駐車場.

سِيَّاسِي [スイヤースー] (圓形 ←

سِيَّاسَةٌ 政治の, 政治的な 圓 政治家.

أَحْدَاثٌ [حَرَكَاتٌ] سِيَّاسِيَّةٌ 政治的事件[動

き] رَجُلٌ سِيَّاسِيٌّ 政治家.

[スイヤーサ] 因 (圓
سِيَّاسَةٌ (سِيَّاسَاتٌ) ①政治 ②政策.

السِّيَاسَةُ الدَّاخِلِيَّةُ [الدَّوْلِيَّةُ] 国内[國際]政

治/ رَجُلٌ [رِجَالٌ] سِيَّاسَةٌ 政治家[圓]/

قَرَّرَ [اتَّخَذَ] سِيَّاسَةً. 政策を決定する[採

る] سِيَّاسَةُ دِبْلُومَاسِيَّةٍ 外交政策.

سَيِّئٌ, سَيِّئَةٌ [サイイウ] 圓 (圓

سَيِّئُونَ 悪い.

سَيِّئُ الْخُلُقِ / سَيِّئُ الْوَعْدِ 運の悪い/ 性格

の悪い/ سَيِّئُ السَّمْعَةِ 評判の悪い.

【参考】سَيِّئَةٌ 因 悪行, 罪.

سِيَّكَارَةٌ [スイーガーラ] [ス

سَجَايِرُ, سِيَّجَارَاتٌ] 因 (圓

دُخَانٌ) (紙巻などの)タバコ.

دَخَنَ [شَرِبَ] سِيَّجَارَةً. タバコを吸う.

[サイイドウ] 圓 (圓 سَادَةٌ 因

سَيِّدٌ (سَيِّدَةٌ) ①主人, 紳士 ②...氏

(...السَّيِّدُ の形で).

يَا سَيِّدِي! / سَيِّدُ الْبَيْتِ 家の主人/

さま!/ سَيِّدَاتِي وَسَادَاتِي 紳士淑女のみな

さん! / السَّيِّدُ مُحَمَّدٌ ムハンマド氏/

السَّيِّدَةُ فَاطِمَةُ ファーティマ<既婚女性>さ

ん.

【参考】...الْأَنَسَةُ ...<未婚女性>さん.

「敬称について」

英語のMr. Mrs. Miss に相当する表現は、上に挙げた形が一般的である。しかしかならずしもそのような

敬称をつけなければ、相手に対して失礼になるというものではなく、最近では「السيد」は「主人」という上下関係を表わす言葉なので敬遠され、الأستاذ「教授」や، الأخ「兄弟」という語を代わりに使う傾向がある。

سير [サイル] 圓 (← سار) 運行, 進行.

[الزمان] سير المرض 病気の進行[時の

流れ]/ سير الأعمال 業務の進行/

تابع سيره. 歩みを続ける/

سيراً على الأقدام. 徒歩で.

سيطر [サイタラ] 圓 (困 يسطر <4語根

動詞>) 支配する, コントロールする, 抑制する, 制圧する(... على...を).

سيطر الجيش على المنطقة. 軍はその地方

を制圧した./ سيطر على نفسه. 自分自身をコントロールする./

سيطر على ارتفاع الأسعار. 物価上昇を抑制する.

سيطرة [サイタラ] 因 コントロール

(... على...への), 支配, 抑制, 制圧, 統制.

السيطرة على إنتاج النفط 石油生産のコントロール/ سيطرة الدولة 国家統制/

... تحت سيطرة... の支配の下に.

سيف [サイフ] 圓 (圓 سيوف, أسياف)

刀, 剣.

ضربه [قتله] بالسيف. 刀で彼を斬る[殺

す].

سيل [サイル] 圓 (← سأل 圓 سيول)

流れ, 激流, 奔流.

سيل الماء 水の流れ/

[الناس] سيل من الدموع あふれんばかりの涙[殺到したたくさんの人々].

سيما [スィーヤマー] 圓 特に(これは必ず

سيما という形で使われる. 強調する語, あるいは語句の前に置かれる. 前に و (ワ)

がつく場合もある: ولا سيما).

ارتفعت الأسعار لا سيما في المدن. 物

価は特に都市部で上昇した./

أعجبني المساجد ولا سيما

جامع الأزهر.

私はモスク, 特にアズハルモスクが気に入りました.

سينما [スィーネマー] 圓 ①映画 ②映画館.

ذهب إلى السينما 映画館/ دار سينما 映画館に行く.

سينمائي [スィーネマイー] (圓形 ← سينما) 映画の.

فيلم سينمائي 映画フィルム, 映画(作品としての)/ عرض الأفلام السينمائية 映画

の上映/ نجم سينمائي [نجوم سينمائية]

映画スター[圓].

ش [シーン]

شَاءَ [シャーア] 動 (困) يَشَاءُ 私
は望んだ) 欲する, 望む (物・事を)。

(行ないなさい) / إِذَا شِئْتَ もしお望みになるなら / إِنَّ شَاءَ اللَّهِ もし神が望むなら, イン・シャー・アッラー /

سَأَجِئُكَ, إِنَّ شَاءَ اللَّهِ 私はかならずお伺いします。 / مَا شَاءَ اللَّهُ! (それは) 神の望まれたこと! /

وَلَدَتْ زَوْجَتِي طِفْلاً. - مَا شَاءَ اللَّهُ! 私の妻が子供を生みました。—それはよかったですね! この表現は何か恵みを受け, その恵みを神に感謝する場合に使われる。

◆ مَشِئَةً 因 意志。

「イン・シャー・アッラー」アラブ人(他のイスラム教徒も含めて)はよくこの表現を使う。未来の文の後ろにつけたり, 単独で, 約束をする時の返事として使われる。この表現は一見無責任な言い方のように聞こえるが, そうではない。これは本来的には未来に対する人間の不可知な部分を意識しての謙虚な表現なのだ。イスラムでは人間一人ひとりのすべての行動は前もって定められており, 「天の書」に書かれてい

るという。つまり「私は未来のことについて, できる限りの努力はするが, 残りのわからない部分は神にお任せする」という意味である。従って訳としては「かならず」などが近いといえよう。

شَائِعٌ [シャーイウ] 形 (態分 ← شَاعَ) 広まっている, 普及している, 一般的な。

شَائِعٌ خَبَرٌ [زَأْي] 流布されたニュース [考え] / شَائِعَةٌ الْأِسْتِعْمَالُ 広く普及して使用されている (商品)。

【参考】 شَائِعَةٌ 因 噂。

شَابٌ [シャーアップ] (園) شَبَابٌ 青年。 (因) شَابَةٌ 形 若い 男 若者, 青年。

الشَّبَابُ وَالشُّيُوخُ 若い男 / رَجُلٌ شَابٌ 若者と年寄り / نَادِي الشَّبَابِ 青年クラブ。

شَابَةٌ [シャーバハ] 動 (困) شَبِهَ Ⅲ (同) أَشْبَهَ (因・物と)。

أَلْوَلَدُ يُشَابُهُ أَبَاهُ كَثِيرًا. その子はお父さんにとてもよく似ている。 / وَمَا شَابَهُ ذَلِكَ として, その他(それに似たこと)。

◆ مُشَابَهَةٌ 因 類似。

شَاجِرٌ [シャージャラ] 動 (困) يُشَاجِرُ Ⅲ (同) けんかする, 口論する (因と)。

يُشَاجِرُ زَوْجَتَهُ دَائِمًا. 彼はいつも妻と夫婦

げんかをしている。

◆ **مُشَاجَرَةٌ** 因 けんか, 口論。

شَاحِنَةٌ [シャーヒナ] 因 (園) **شَاحِنَاتُ**

(自動車)のトラック。

شَاذٌ [シャーッズ] 形 (園) **شُدُودٌ** (人),

شَوَادٌ (物) ①異常な, 奇妙な ②不規則な,

例外的な。

شَاذُ الطَّبْعِ 異常な振舞い/ **شَاذُ سُلُوكِ** 性

格の異常な/ **لِكُلِّ قَاعِدَةٍ شَوَادٌ** すべての規

則には例外がある./ **شَاذٌ عَنِ الْقَاعِدَةِ** 規則

からはずれた。

شَارِبٌ [シャーリブ] 男 (能分) ← **شَرِبَ**

(園) **شَوَارِبُ** 口ひげ ①口ひげ ②飲む人。

رَجُلٌ ذُو شَارِبَيْنِ 口ひげをはやした男<双

数でも使う>/ **شَارِبُ الْمَاءِ** 水を飲む人。

شَارِعٌ [シャーリウ] 男 (園) **شَوَارِعُ**

通り, 街路。

شَارِعٌ رَّيْسِي メインストリート/

شَارِعٌ كَثِيرٌ [قَلِيلٌ] الْحَرَكَةِ 交通量の多い

[少ない]通り/ **أَسْكُنُ فِي شَارِعِ الْأَزْهَرِ** /

私はアズハル通りに住んでいる。

شَارِكٌ [シャーラカ] 動 (困) **يُشَارِكُ**

شَرِكٌ のIII ①共にする (因 と, 物 を,

... : ... を) ②共同する, 参加する

(... : ... に)。

شَارَكْتُهُ طَعَامَهُ [فِي طَعَامِهِ] 私は彼と食

事を共にした./ **شَارَكْتُهُ فَرَحَهُ [فِي فَرَحِهِ]** /

彼女は彼と喜びを共にした./

شَارَكْنَا فِي اللَّعْبِ 彼は私たちと一緒に

遊んだ./ **شَارَكَ فِي الْإِمْتِحَانِ** 試験を受ける。

◆ **مُشَارَكَةٌ** 因 共同, 参加。

شَاطِئٌ [シャーティウ] 男 (園) **شَوَاطِئُ**

(同) **سَاحِلٌ** 岸辺, 浜辺。

شَاطِئُ الْبَحْرِ 海岸[川岸]。

شَاطِرٌ [シャーティル] 形 (園) **شَطَارٌ**

①悪がしこい, 利口な ②腕のたつ。

طَبِيبٌ شَاطِرٌ 利口な子供/ **وَلَدٌ شَاطِرٌ**

よい医者。

شَاعَ [シャーア] 動 (困) **يَشِيعُ** (ニュース

などが)広まる, 普及する, 知れ渡る。

شَاعَ خَبْرُ وَفَاتِهِ فِي كُلِّ أَنْحَاءِ الْبِلَادِ 彼が

死亡したというニュースは国中に広まった。

◆ **شُيُوعٌ** 男 広まり, 普及。

شَاعِرٌ [シャーイル] 男 (能分) ← **شَعَرَ**

(園) **شُعَرَاءُ** (因) **شَاعِرَةٌ** 詩人。

الشُّعَرَاءُ الْعَرَبُ (園) アラブの詩人。

شَاقٌ [シャーック] 形 厳しい, きつい。

عَمَلٌ شَاقٌ [دَرْسٌ] きつい仕事[勉強]。

شَاكِرٌ [シャーキル] 形 (能分) ← **شَكَرَ** (園)

شَاكِرُونَ 感謝している。

أَنَا شَاكِرٌ لَكَ مُسَاعَدَتِكَ 私はあなたの援

助に感謝している。

شَأْنٌ [シャアン] 男 事柄, 事情, 関係, 問

題 (園) **شُئُونٌ, شُؤُونٌ** 以下のよう

な決まった表現で通常使われる。

شُؤُونٌ عَامَّةٌ [خَاصَّةٌ] 公の[個人的]事柄/

شُؤُونُ الْحَيَاةِ 人生におけるいろいろな事/

ش

أَنْشِطَةُ الشَّبَابِ 若者たちの活動。

شِبَابُ [シュバートウ] 男 2月(シリア暦)。

شِبَابُكُ [シュッパーク] 男 (شَبَابِيكُ)

窓, 窓口。

فَتَحَ [أَغْلَقَ] الشَّبَاكُ / 窓を開く[閉める]。

شِبَاكُ الْبَرِيدِ [السَّيْنَمَا] 郵便局[映画館]の

窓口 / اِشْتَرَى تَذْكَرَةً مِنْ شِبَاكِ التَّذَاكِرِ 窓

口で切符を買う。

شَبَعَ [シャビア] 動 (يَشْبَعُ) 満腹になる, 飽き飽きする (... مِنْ ...に)。

أَنَا شَبَعْتُ 私はもう満腹です。

شَبَعَ مِنَ الْوَأَقِعِ 現実味にうんざりする。

◆ شَبَعَ, شَبَعَ 男 十分, 飽食。

شَبَعَانُ [シャブアー] 男 (شَبَاعُ) 男

شَبَعُ (男) 満腹になる (男) 満腹。

أَنَا شَبَعَانُ الْآنَ فَقَدْ أَكَلْتُ كَثِيرًا 私はた

くさん食べたので満腹です。

شَبَكَةُ [シャバカ] 女 (شَبَكَاتُ) 網。

شَبَكَةُ طُرُقِ [خُطُوطِ حَدِيدِيَّةٍ] 道路[鉄道]

網 / اِصْطَادَ سَمَكًا بِالشَّبَكَةِ 網で魚をとる。

شِبَهُ [シブフ] 男 (أَشْبَهُ 似ている) 半

...(名詞・形容詞[属格]を伴う), 半ば...

شِبَهُ الْجَزِيرَةِ الْعَرَبِيَّةِ 半島 / شِبَهُ رَسْمِيٍّ 半ば公式の /

شِبَهُ شَفَافٍ 半透明の。

شَتَاءُ [シター] 男 冬。

حُلَّ [أَقْبَلَ] فَصْلُ الشَّتَاءِ 冬が到来する

الشَّتَاءُ أَكْثَرُ فُصُولِ السَّنَةِ بَرْدًا / [近づく]。

冬は一年の中で最も寒い季節です。

شَتَوِيَّ [シタウイ] [シタウイ] 冬の。

شَتَاءُ [شَتَاءُ] 冬の。

رِيَاضَةُ شَتَوِيَّةٍ ウィンタースポーツ /

شَتَاءُ شَتَاءُ 冬着。

شَتَمَ [シタマ] 動 (يَشْتُمُ 回) (أَهَانَ) 侮辱する(人)を, 罵る。

السياسيون يشتمون خصومهم دائماً 政治家たちはいつもライバルを罵っている。

لا تشتمني 私を侮辱しないで下さい!

◆ شَتَمَ 回 侮辱。

شَتَّى [シャッター] 男 さまざまの..., いろ

いろな... (①後ろに限定複数名詞[属格]を置く。②非限定複数名詞の後ろに続ける)。

شَتَّى الْمَوَاضِعِ [مَوَاضِعُ شَتَّى] さまざま

な話題 / أَلْوَانُ شَتَّى さまざま

な種類。

شَجَاعُ [シュジャウ] 男 (شَجَاعَانُ) 男

勇気ある, 勇敢な。

شَجَاعُ جُنْدِيٍّ 勇敢な兵士。

شَجَاعَةٌ [シャジャア] 女 勇気, 勇敢さ。

أَظْهَرَ شَجَاعَتَهُ 勇気をもって / بِشَجَاعَةٍ 勇気を出す。

أَشْجَارُ [シャジャラ] 女 (أَشْجَارُ) 女

木, 樹木。

زَرَعَ شَجَرَةً (في الحديقة) 庭に木を植

える / نَمَتِ [ذَلَّتْ] الشَّجَرَةُ 木が育つ[枯

れる] / أَوْرَاقُ شَجَرَةٍ 木の葉 /

شَجَرَةُ النَّسَبِ 家系図。

أَشْرَبَةً) 飲料, ジュース.

[سَاخِن] شَرَابٌ بَارِدٌ 冷たい[温かい]飲料/
مُرَطَّبٌ شَرَابٌ ソフトドリンク.

夏によく食べる「シャーベット」や「シロップ」という単語の語源がここで示した「シャラフ」あるいは شَرَابٌ 「シャルバートウ」(同じく飲料の意)である。中世アラブ文化はヨーロッパの文化、特に衣食住に大きな影響を与え、その名残りは、アラビア語源のヨーロッパ語の単語の中に見ることができる。例えば、コーヒー、アルコール、アルカリ、マガジンなどはみなアラビア語源の単語である。

شَرِبَ [シャリバ] 動(困) (يَشْرَبُ) 飲む(☉を).

. [قَهْوَةً] شَرِبَ مَاءٌ 水[コーヒー]を飲む/

. [دُخَانًا] شَرِبَ دَوَاءٌ 薬[タバコ]を飲む.

◆ شَرِبَ 圓 飲むこと.

شَرَحَ [シャラハ] 動(困) (يُشْرِحُ) ①説明する(☉を, ... ل: 人)に, 解釈する ②(心などを)晴れ晴れさせる, 広げる.

. اِشْرَحْ لَنَا مَعْنَى الْكَلِمَةِ. 私たちにその単語の意味を説明して下さい./ . شَرَحَ النَّصِّ. その文章を解釈する/ . شَرَحَ صَدْرَهُ. 彼の心を晴れ晴れさせる.

◆ شَرَحَ 圓 説明.

شَرْطٌ [シャルトゥ] 圓(○) (شُرُوطٌ) ①条件 ②(契約などの)条項.

... شُرُوطٌ مَطْلُوبَةٌ ل: ...ののための必要な条

件/ شُرُوطُ الدَّفْعِ 無条件で/ 支払いの条件/ شُرُوطُ الْعَقْدِ その契約の条項/ ... بِشَرْطِ [عَلَى شَرْطِ] أَنْ ... という条件で.

شَرْطِيَّ [シュルティイー] 圓(○) (شَرْطِيَّ) 警官.

شَرْطِيَّ (شَرْطِيَّ) 警官.

شَرْطِيَّ الْمُرُورِ 交通警官.

شَرْطَةٌ [シュルタ] 圓(○) (شَرْطَةٌ) 警察.

مَرْكَزُ الشَّرْطَةِ 警察署/ رِجَالُ الشَّرْطَةِ

(○) 警察官/ شَرْطَةُ الْمُرُورِ 交通警察.

شَرَعَ [シャラア] 動(困) (يَشْرَعُ) ①始める(... فِي / <未完了形> ...)を ②(法律などを)制定する.

. شَرَعَ فِي مُطَالَعَةِ الْقِصَّةِ. 小説を読み始める./ . شَرَعَ الْقَانُونُ. 法律を制定する.

شَرْعِيَّ [シャルイー] (○) (شَرْعٌ) 合法的な, 正当な.

حَقٌّ [وَلَدٌ] شَرْعِيٌّ 合法的権利[嫡出子]/

الدَّفَاعُ الشَّرْعِيُّ عَنِ النَّفْسِ 正当防衛.

【参考】 الشَّرْعِيَّةُ 圓 合法性.

شَرَفٌ [シャラフ] 圓 名譽, 榮譽, 光榮.

. اِنْ اَلْاَنْجَاحُ هُوَ شَرَفٌ كَبِيرٌ لَنَا. その成功は私たちにとって大きな名譽です./

... لِىِ اَلْاَشْرَفُ بِأَنْ ... することは私にとって名譽である/ ! ! تَشْرَفْنَا! お会いできて光榮です!/ ! اَلْاَشْرَفُ <上への返事> 私こそ光榮です!/ ! بِشَرْفِي 私の名譽にかけて.

شَرَفٌ [シャッラファ] 動(困) (يُشْرَفُ) ①شَرَفِ のII 同(○) (شَرَفٌ) 高貴な) 名譽を与

える(④に、... ب...で).

نَرْجُو أَنْ تُشَرَّفُوا إِلَى الْجَمْعِ بِحُضُورِكُمْ.

あなたにその会議に出席していただきますよう
ようお願い申し上げます(あなたの出席をも
って会議に名誉を与える). / 私
の家に遊びに来て下さい. / よく
私どもの家においで下さいました.

◆ تَشْرِيفٌ ④ 名誉を与えること.

アラブ人は、客をもてなすことを生活の中で最も大切なことのひとつとして考えている人々といわれている。彼らはむしろそれを義務とみなしているようである。このことは上に挙げた「私の家に遊びに来て下さい」という表現が、「私に名誉を与えて下さい」という意味であることからわかるであろう。また客をもてなした後も、主人は「あなたがたは私たちに名誉を与えてくれました」という挨拶をして客を送り出す。

ش

شَرْقٌ [シャルク] ④ 東、東洋.

الشَّرْقُ الْأَقْصَى 中東 / الشَّرْقُ الْأَوْسَطُ 東 / شَرْقًا 東へ.

شَرْقِيٌّ [シャルキー] (④ 形 - شَرْقٌ ④) ④ 東の、東洋の ④ 東洋人.

جَنُوبُ شَرْقِيٍّ 南東 / شَمَالُ شَرْقِيٍّ 北東 /
عَلَى الطَّرِيقَةِ الشَّرْقِيَّةِ 東洋的な方法で /
الشَّرْقِيُّونَ وَالْغَرْبِيُّونَ 東洋人と西洋人.

شَرِكَةٌ [シャリカ] ④ (④ شَرِكَاتٌ) 会社.
شَرِكَةٌ 社.

شَرِكَةٌ تِجَارِيَّةٌ 株式会社 / شَرِكَةٌ مَحْدُودَةٌ 株式会社に勤める /

إِلْتَحَقَ بِشَرِكَةٍ [تَرَكَ الشَّرِكَةَ]. 会社に入る
رَئِيسُ [مُدِيرُ] شَرِكَةٍ 社長 [会社を辞める] /
مُؤَلَّفٌ فِي شَرِكَةٍ 社員 [役員].

شَرِيرٌ [シッリール] (شَرٌّ から作られた形容詞. ④ شَرِيرُونَ) 邪悪な.

الشَّرِيرُ 悪魔 / صَدِيقُ شَرِيرٍ 悪い友達.

شَرِيطٌ [シャリートウ] ④ (④ أَشْرَاطٌ)

テープ、リボン (شَرِيطَةٌ という形もある);
コード; フィルム.

شَرِيطٌ كَاسِيَتٌ [فيديو] カセット [ビデオ]

تَقَطَّعَ الشَّرِيطُ テープを切る /

رَبَطَتْ شَعْرَهَا بِالشَّرِيطِ. 彼女は髪をリボンで結んだ. /

شَرِيطٌ لاصِقٌ 粘着テープ.

شَرِيعَةٌ [シャリーア] ④ (④ شَرَائِعٌ)

① イスラム法 (الشَّرِيعَةُ الْإِسْلَامِيَّةُ /

الشَّرِيعَةُ という形で) ② 掟.

اتَّبَعَ الشَّرِيعَةَ. イスラム法に従う.

شَرِيفٌ [シャリーフ] ④ (④ شُرَفَاءُ)

أَشْرَافٌ 高貴な、上品な、上流階級の.

مِنْ أَصْلٍ شَرِيفٍ 高貴な生まれの /

طَبَقَةُ الْأَشْرَافِ 上流階級.

شَرِيكَ [シャリーク] ④ (④ شُرَكَاءُ) ④

شَرِيكَةٌ) パートナー、仲間、同僚.

شَرِيكَ [شَرِيكَةٌ] لِحَيَاتِي 私の人生のパート
ナー / شَرِيكَ فِي الْجُرْمِ 犯罪の共犯者 /

لَا شَرِيكَ لَهُ. 彼(神)にはいかなる共同者もない ('コーラン').

شَطْرَنْج [シイトウランジュ] 国(國) (シَطْرَنْجَات) チェス, 将棋.

لَعِبَ الشَّطْرَنْجَ チェスをする.

شِعَارُ [シアール] 国(國) (شِعَارَات) ①スローガン, 標語 ②紋章, マーク.

طَرَحَ شِعَارًا スローガンを掲げる/

شِعَارُ الدَّوْلَةِ 国の紋章.

شِعَاعُ [シュアウ] 国(國) (أَشِعَّة) 光線 (通常複数形で使われる).

أَشِعَّةُ لَيْزَرٍ 太陽光線/ أَشِعَّةُ الشَّمْسِ レーザー光線/ الْأَشِعَّةُ فَوْقَ الْبَيْنَسْجِيَّةِ 紫外線/ الْأَشِعَّةُ دُونَ الْأَخْضَرِ 赤外線.

شَعْبُ [シャアブ] 国(國) (شُعُوب) 国民, 人民.

الشَّعْبُ الْمِصْرِيُّ エジプト国民/

كُلُّ شُعُوبِ الْعَالَمِ 世界のすべての人々/

مَلِكٌ مَحْبُوبٌ مِنَ الشَّعْبِ 国民に愛されている王.

شَعْبِيٌّ [シャアビー] (國形 ← شَعْبُ) ①庶民の, 人民の, 国民の ②人気のある.

طَبَقَاتُ شَعْبِيَّةٌ 人民政府/ حُكُومَةُ شَعْبِيَّةٌ 庶民階級/ أَعْنِيَةُ شَعْبِيَّةٌ 民謡/

هَذَا الْمُنْطَرِبُ شَعْبِيٌّ جَدًّا بَيْنَ الشَّبَابِ この歌手は若者の間でとても人気がある.

شَعْبِيَّةٌ [シャアビー] (國形 ← شَعْبُ) ①人気. 大統領の人気/

أَحْزَرَ شَعْبِيَّةٌ 人気を得る/

تَمَتَّعَ بِشَعْبِيَّةٍ كَبِيرَةٍ 大変な人気を博する.

شَعَرَ [シャアラ] 国(國) (يَشْعُرُ) 感じる (... بِ ... : 感情・感覚などを, ... بِأَنَّ ... : ...であると).

شَعَرَ بِالْمِ شَدِيدٍ فِي رَأْسِهِ 頭に激しい痛みを感じる/

شَعَرَ بِالْحُزْنِ [بِالسُّوْدِ] 悲しみ[喜び]を感じる/

شَعَرَ أَنَّ الرَّجُلَ سَيَمُوتُ بَعْدَ قَلِيلٍ 彼は その男がまもなく死ぬのではないかと感じた./

شَعَرْتُ كَأَنِّي أَطِيرُ فِي الْهَوَاءِ 私はまだで空を飛んでいるように感じた./

شَعَرَ بِالْوَقْتِ يَمُرُّ سَرِيعًا 時間が速く過ぎるように感じる.

◆ **شُعُورُ** 国 感情, 感性.

شَعْرُ [シャアル] 国(國) (شَعْرَةٌ) 一本の髪の毛 (شُعُورُ, أَشْعَارُ) (集) 髪の毛, 毛髪, 毛. قَصُّ [أَطْلَقَ] شَعْرَةً 頭髮/ شَعْرُ الرَّأْسِ 髪を切る[のばす]/

شَعْرُ أَسْوَدَ [أَشْفَرُ, أَشْيَبَ] 黒髪[金髪, 白髪].

شِعْرُ [シイアル] 国(國) (أَشْعَارُ) 詩, 詩歌.

أَنْشَدَ شِعْرًا 詩を吟じる/ نَظَّمَ شِعْرًا 詩を作る/ بَيَّنْتَ الشَّعْرَ 詩の一行/

شِعْرُ غِنَائِي [مُلْحَمِي] 抒情[叙事]詩/

【参考】 **شَاعِرُ** 国 詩人.

شُعُورُ [シュウール] 国(國) (شَعَرَ ←) 感情 (... بِ ... : ...).

عَبَّرَ عَنِ شُعُورِهِ تَجَاهَ ... に対する彼の感情を表わす/ أَخْفَى شُعُورَهُ 彼の感情を隠

す/ **شُعُورٌ بِالْخَوْفِ** [بِالسَّعَادَةِ] 恐怖[幸福]
 感/ **الشُّعُورِ عَدِيمٌ** 無感覚な, 感情のない.

شَعِيرٌ [シャイール] 團 大麦.

شَغَفٌ [シャガフ] 團 情熱(... بِ : ...へ
 の), 熱心さ.

إِرْدَادَ شَغَفُهُ بِالْأَدَبِ. 彼の文学への情熱は
 一段と増した./ **تَعَلَّمَ اللُّغَةَ الْعَرَبِيَّةَ بِشَغَفٍ**.
 熱心にアラビア語を学ぶ.

【参考】 **شَغُوفٌ**, **شَغِيفٌ** 形 積極的な, 熱心
 な.

شَغَلَ [シャガラ] 動 (**يُشْغِلُ**) ① 占め
 る (物 < 場所, 地位, 時間, 心など > を, ... بِ :
 ...で) ② そらす, 逸脱させる, 邪魔する (人
 を, ... عَنْ : ...から).

شَغَلَ مَنْصِبَ رَئِيسِ الدَّوْلَةِ. 大統領の地
 位に就く./ **شَغَلَتْ بَالَهُ صِحَّةُ وَالِدِهِ**. 彼は父
 の健康のことが気がかりだった./

شَغَلَ نَفْسَهُ بِالْمُشْكِلَةِ. その問題で頭を悩
 ます./ **شَغَلَتْهُ وَفَاةُ زَوْجَتِهِ عَنْ عَمَلِهِ**. 妻の
 死によって彼は仕事ができなくなった.

【受分】 **مَشْغُولٌ** 忙しい.

شَغَلَ [シュグル] 團 (**أَشْغَالَ**) 同
عَمَلٌ 仕事, 事業.

عِنْدِي شُغْلٌ كَثِيرٌ. 私にはたくさんの仕事
 がある./ **شُغْلٌ يَدَوِيٌّ** [**أَشْغَالٌ يَدَوِيَّةٌ**]
 手仕事 [園] / **شُغْلٌ سَهْلٌ** [**صَغْبٌ**]
 [難しい] 仕事 / **أَشْغَالٌ عَامَّةٌ** 公共事業.

شَغَلَ [シャッガラ] 動 (**يُشْغِلُ**) 困
 の II 同 (**شُغْلٌ** 仕事) ① (機械などを) 作

動させる ② (お金を) 運用する ③ 雇用する
 (⑤ を).

شَغَلَ الْمَحْرَكُ. エンジンを開始させる/
شَغَلَ أَمْوَالَهُ لـ ... のために彼の資金を
 運用する./ **شَغَلَ عَمَالًا**. 労働者を雇用する.

◆ **تَشْغِيلٌ** 團 作動; 運用; 雇用.

شَفَافٌ [シャッフアーフ] 形 透明の.

رُجَاجٌ شَفَافٌ. 透明ガラス.

شَفْهِيٌّ [シャファヒー] (圓形 - **شَفَّةٌ**
 区 **كِتَابِيٌّ** 文書の) 口頭の.

إِمْتِحَانٌ شَفْهِيٌّ. 口頭試験.

團 **شَفْهِيَّةٌ** 口頭で.

شَفَى [シャファアー] 動 (**يَشْفِي**) 図
(يُشْفِي) 治す, 治癒させる (④ < 病人
 人 > を, ... مِنْ : < 病氣 > から).

اللَّهُ يَشْفِيكَ ! 神があなたを治してくれま
 すように! < 病人に言う励ましの言葉 > /

شَفِيَ مِنَ الْمَرَضِ. 病氣が治った./

مَرَضٌ لَا يُشْفَى. 不治の病.

◆ **شِفَاءٌ** 團 治療.

شَفَا [シャファ] 区 (**شِفَاءٌ**) 啓.

شَفَا عَلِيًّا [سُفْلَى] 啓 かむ/ **عَضَّ شَفْتَيْهِ**.
 上 [下] 唇.

شَقَّ [シャッカ] 動 (**يَشُقُّ**) 裂く (物
 を), 割る, 切り開く.

شَقَّ طَرِيقًا. 道 衣服を裂く./ **شَقَّ الثَّوْبَ**.
 を切り拓く.

◆ **شَقٌّ** 團 亀裂, 割れ目.

شَقِيٌّ [シャキー] 形 (**أَشْفِيَاءٌ**) ① かわ

いそうな、哀れな(人) ②いたづらな、悪党の、ごろつきの。

أَوْلَادُ أَشْقِيَاءَ 哀れな男/ いたづらな子供たち。

【参考】 شَقَاءُ 男 哀れ、 شَقَاوَةٌ 因 いたづら。

شَقِيقُ [シャキーク] 男 (両親が同じ)兄弟 (因 أَشْقَاءُ 因 شَقِيقَةٌ 因 أَخ (この語には異母兄弟も含まれる))。

أَلْبَلَدُ الشَّقِيقُ (兄弟のように)親しい国/ 彼はムハンマドの兄弟です。

شَقَّةُ [シイッカ] 因 شَقَّةُ [シャッカ] 因 (因 شَقَقَ) アパート。

إِسْتَأْجَرَ [أَجَرَ] شَقَّةً アパートを借りる [貸す]/ شَقَّةُ ذَاتُ ثَلَاثِ غُرَفٍ وَمَطْبَخٍ 3DKのアパート。

شَكُ [シャッカ] 動 (因 يَشْكُ) 疑う (... في ...を)。

شَكَنْتُ فِي صِدْقِ الرَّجُلِ 私は男(の言ったこと)が正しいかどうか疑った。/

شَكُّوا فِي صِحَّةِ الْخَبَرِ 彼らはそのニュースの真偽を疑った。

شَكُ [シャッカ] 男 (← شَكُ 因 疑い (... في ...への), 嫌疑 (شَكُوكُ) 疑い (... في ...への), 嫌疑。

لَا سَبِيلَ إِلَى الشَّكِّ فِيهِ それに疑う余地はない。/ لَا شَكَّ فِي أَنْ ... ということは疑いない/ بَلَا شَكَّ [يَدُونِ شَكَّ] 疑いなく。

شَكَا [シャカー] 動 (因 يَشْكُو) ①不平を

言う、不満を訴える(物について, ... مِنْ ... について) ②訴える(物を, ... إِلَى ...に)。

شَكَا مِنْ غَلَاءِ الْأَسْعَارِ 物価高に不満を訴える/ شَكَا مِنْ أَلَمٍ [أَلَمًا] فِي رَأْسِهِ 頭痛を訴える。

◆ شَكْوَى 男 不平。

شَكَرَ [シャカラ] 動 (因 يَشْكُرُ) 感謝 する(因 ... عَلَى ...に対して, 物・事 ... لَ ...に)。

أَشْكُرُكَ عَلَى نَصَائِحِكَ 私はあなたの忠告に感謝します。/ شَكَرَهُ شُكْرًا جَزِيلًا 彼に大変感謝する。

شُكْرُ [シュクル] 男 (← شَكَرَ) 感謝, 謝意。

شُكْرًا [شُكْرًا لَكَ] ありがとう!/

شُكْرًا جَزِيلًا [أَلْفَ شُكْرٍ] 上の強めの表現)大変ありがとう!/

لَا شُكْرَ عَلَى الْوَأَجِبِ どういたしまして! (義務に感謝はいらぬ)/

عَبَّرَ عَنْ شُكْرِهِ عَلَى ... に謝意を表わす/ مَعَ الشُّكْرِ 感謝の意を添えて(お礼の文の最後につける言葉)。

شَكْلُ [シャクル] 男 (因 أَشْكَالٌ) ① 形, 形式, フォーム ②種類 ③発音符号。

شَكْلٌ طَبِيعِيٌّ [هَنْدَسِيٌّ] 自然の[幾何学的な]形/ شَكْلُ الْأَرْضِ 地球の形/

وَضَعَ أَشْكَالًا عَلَى الْحُرُوفِ 文字に発音符号を置く/

〈現代アラビア語でよく副詞句として使われ

る表現 > بِشْكَلٍ ...的に/ بِشْكَلٍ وَاسِعٍ 広範に/ بِشْكَلٍ أَسَاسِيٍّ 基本的に/

بِشْكَلٍ خَاصٍّ 特に.

شَكْلٌ [シャッカラ] 動 (困) يُشْكِلُ ①形成する(物を), 形作る; 生み出す ②(文に)発音符号をつける.

شَكْلٌ حُكُومَةٌ 政府を樹立する/

شَكْلٌ مُشْكِلَةٌ 問題を引き起こす/

شَكْلٌ النَّصِّ 文章に発音符号をつける.

◆ تَشْكِيلٌ 圓 形成すること.

شَكْوَى [シャクワー] شَكْوَى [シャクワ] 因 (شَكَاوَى) 不平, 苦情, 告訴.

... لَهُ شَكْوَى عَلَى ...に不満をもつ/

... عَرَضَ شَكْوَاهُ إِلَى ...に苦情を訴える/

رَفَعَ شَكْوَى إِلَى الْمَحْكَمَةِ 告訴する.

شَلْلٌ [シャルル] 圓 麻痺.

شَلْلُ الْأَطْفَالِ 小児麻痺/

شَلْلُ حَرَكَةِ الْمَرْوَرِ 交通麻痺.

【参考】 شَلَّ 動 麻痺する.

شَمٌ [シャンマ] 動 (困) يَشُمُّ 私は

臭いをかいだ 臭いをかぐ(物の).

... شَمَ رَاحَةً ...の臭いをかぐ/

شَمَ الْوَرْدَةِ バラの臭いをかぐ.

◆ شَمٌ 圓 臭いをかぐこと.

شَمَالٌ [シャマル] 圓 ①北 ②左(口

語. شِمَالٌ という発音にもなる).

رِيحُ الشَّمَالِ 北風/ شَمَالًا 北へ/

شَمَالٌ غَرْبِيٌّ [شَرْقِيٌّ] 北西[北東].

【圓形】 شَمَالِيٌّ 北の.

شَمَامٌ [シャンマーム] 圓 (شَمَامَةٌ 一個のメロン) (集)メロン.

شَمْسٌ [シャマス] 因 太陽(通常冠詞をつける: الشَّمْسُ).

أَشْرَقَتِ الشَّمْسُ 太陽が昇る

شَرُوقُ [غُرُوبُ] الشَّمْسِ 日の出

[日の入]/ نَوْرُ [حَرَاةُ] الشَّمْسِ 太陽光線

[太陽熱].

「太陽」「月」について

太陽という男性的、月というと女性的なイメージがあるが、アラビア語はその逆で、太陽は女性名詞、月は男性名詞であることに注意。アラブ世界では、太陽は熱い光線を地上に送り、人間を苦しめるものとして、月は夜の闇をランプのように照らす快いものとしてとらえられているようである。

شَمْسِيٌّ [シャムスィー] (圓形 +

شَمْسٌ 因 قَمَرِيٌّ 月の) 太陽の.

النِّظَامُ الشَّمْسِيُّ [التَّقْوِيمُ] 太陽系[太陽暦].

شَمْسِيَّةٌ [シャムスィーヤ] 因 (圓

شَمْسِيَّاتٌ 傘, バラソル.

نَزَلَ الْمَطَرُ، فَفَتَحَتِ الشَّمْسِيَّةُ [الْمِظَلَّةُ].

雨が降ってきたので、私は傘をさした.

شَمْعٌ [シャムウ] 圓 (شَمْعَةٌ 一本 圓

شَمْعَاتٌ ロウソク) ①ろう ②ロウソク.

أَشْعَلَ الشَّمْعَةَ ①ロウソクに火を点ける/

إِنْفَاقَاتِ الشَّمْعَةِ [طَفَأَ الشَّمْعَةَ] ロウソク

が消える[ロウソクを消す].

【参考】 شَمْعَان 燭台.

شَمِلَ [シャミラ] 動 (困) 含む(物・人)。

(困) يَشْمَلُ، يَشْمَلُ 含む(物・人)。

هَذَا الْمَبْلَغُ لَا يَشْمَلُ أُجْرَةَ الْبَرِيدِ. この金額には郵送料は含まれていない。

يَشْمَلُ نِطَاقُ الشَّرْقِ الْأَوْسَطِ إِيْرَانَ وَتُرْكِيَا.

中東の範囲にはイランやトルコが含まれる。

◆ شَمِلَ، شَمِلَ 囲めること。

شَنَّ [シャンナ] 動 (困) يَشْنُ (戦争などを)開始する。

شَنَّ حَرْبًا عَلَى (اليَابَانِ). (日本)に対し宣戦布告をする / ... شَنَّ غَارَةً عَلَى ... へ攻撃をしかける。

◆ شَنَّ 囲 (戦争などを)開始すること。

شَنْطَة [シャンタ] 因 (困) شَنْطَ 同

حَقِيْبَة (口語) スーツケース、バッグ。

شَنْطَة يَدِ 手バッグ。

شَهَادَة [シャハーダ] 因 (困) شَهَدَات

①証明書 ②証言、証拠 ③(イスラム教徒の)信仰告白(شهد 参照)。

شَهَادَة الْوِلَادَة [ألْوَفَا] 出生[死亡]証明書

شَهَادَة الدَّرَاسَاتِ الْجَامِعِيَّةِ 大学卒業証明書 / شَهَادَة تَقْدِيرِ 感謝状 / أَدَى شَهَادَة

証言をする。

شَهِدَ [シャヒダ] 動 (困) يَشْهَدُ ①目撃

する(人・物) ②証言する(... لَ : 人に有利に, ... عَلَى : 人に反論して) ③証明する(... أَنْ / بَ ...)。

شَهِدَ الْحَادِثَ [الْحَرْبَ] その事件[その戦争]を目撃する / شَهِدَ لِصَالِحِهِ [عَلَيْهِ] 彼に有利に[反論して]証言する /

أَشْهَدُ أَنْ لَا إِلَهَ إِلَّا اللَّهُ وَأَشْهَدُ أَنَّ مُحَمَّدًا رَسُولُ اللَّهِ.

私はアッラー以外に神のいないことを証言する。そして私はムハンマドがアッラーの使者であることを証言する。(これをイスラム教徒の「信仰告白」(الشَّهَادَةُ)という。それはイスラム教徒が実践しなければならない5つの義務の第一にくるものである)。

◆ شَهِدَ 目撃، شَهَادَة 因 証言，証明。

شَهْرٌ [シャハル] 因 (困) شَهْرٌ، شَهْرٌ ひと月，(暦の)月。

ثَلَاثَةُ شَهْرَانِ 2カ月[3カ月] /

فِي كُلِّ شَهْرَيْنِ / هَنَامُونِ شَهْرُ الْعَسَلِ 1カ月おきに，隔月に。

شَهْرِيٌّ [シャハリー] (困) شَهْرٌ 月々の，月ごとの。

مَجَلَّةٌ شَهْرِيَّةٌ 月刊誌。

شَهْرَةٌ [シュフラ] 因 名声，評判。

لَهُ شَهْرَةٌ عَالَمِيَّةٌ. 彼は世界的名声がある。

نَالَ شَهْرَةً. 名声を得る / تَمَتَّعَ بِشَهْرَةٍ. 名声を博す。

شَهِيٌّ [シャヒー] 因 (困) لَذِيذٌ おいしい，うな，食欲をそそる。

طَعَامٌ شَهِيٌّ おいしいような食べ物。

شَهِيدٌ [シャヒードウ] 因 (困) شَهِيدَةٌ 殉教者。

【参考】أَسْتَشْهِدُ 殉教する。

شَهِير [シャヒール] 図 有名な。

شَهِير [بَطْل] كَاتِب 有名な作家[英雄]。

شَهِيَّة [シャヒーヤ] 因 食欲, 欲求。

أَكَلَ بِشَهِيَّةٍ 食欲旺盛に食べる/

لَيْسَ عِنْدِي شَهِيَّةٌ 私には食欲がない。

شُورْبَا [シュールバ] 因 食卓, 欲求。

شُورْبَا [سَاء] سَبْ 食卓。

تَنَاوَلَ شُورْبَةً 食卓を飲む。

شَوْق [シャウク] 因 (أَشْوَاك) 熱望, 憧

憬 (... إلى ...への)。

شَوْقٌ إِلَى رُؤْيَيْهِ 彼に会いたい気持ち。

شَوْك [シャウク] 因 (أَشْوَاك) とげ, い

ばら。

شَوْكَة [シャウカ] 因 フォーク。

أَكَلَ بِالسَّكِينِ وَالشَّوْكَةِ ナイフとフォークで食べる。

شَوَّه [シャウハ] 動 (كُسُوهُ) の

II) 歪曲する(物を)。

شَوَّهَ الْحَقِيقَةَ 事実を歪曲する。

◆ تَشْوِيهُ 因 歪曲。

شَوَى [シャワー] 動 (كُسُوَى) (特に

肉を)焼く, あぶる。

شَوَى لَحْمًا [سَمَكًا] 肉[魚]を焼く。

◆ شَوَى 焼くこと, شَوَاء 焼いたもの。

شَيْء [シャイウ] 因 (أَشْيَاء) (一般

的な)物, 事物, 何か, (否定詞とともに)何も。

شَيْء [شَيْء] 因 (أَشْيَاء) (一般

的な)物, 事物, 何か, (否定詞とともに)何も。

شَيْءٌ مَهْمٌ [سَخِيفٌ] 重要な[馬鹿げた]こ

と/؟ هَلْ عِنْدَكَ شَيْءٌ 何かお持ちですか/

لَمْ أَكَلْ شَيْئًا 私は何も食べなかった/

شَيْئًا فَتَيْنًا شَيْءٌ مِنَ السَّعَادَةِ 少しの幸福/

少しずつ。

بَعْضُ الشَّيْءِ 少しく形容詞などの後ろ

に置く。

شَيْخ [シャイフ] 因 (شَيْخٌ) ①老

人 ②長老, 族長 ③シャイフ(長老

の名前の前につける尊称, الشَيْخُ という形

で使われる)。

إِحْتَرَمَ الشَّيْخَ 老人を敬う/

شَيْخُ الْقَبِيلَةِ 養老院/

部族の族長/

مَجْلِسُ الشَّيْخِ 上院

[下院]/ شَيْخُ أَحْمَدُ シャイフ・アフマド。

شَيْخُوَّة [シャイフーハ] 因 (شَيْخُوَّة)

老年, 晩年。

فِي شَيْخُوَّتِي 私の晩年に。

شَيْشَة [シーシャ] 因 (نَارِجِيلَة) 水タ

バコ。



شَيْطَان [シャイターン] 因 (شَيْطَانٌ)

悪魔, サタン, デーモン(霊鬼)。

أَعُوذُ بِاللَّهِ مِنَ الشَّيْطَانِ الرَّجِيمِ. 私は邪
悪な悪魔を避け、神に御加護を求める。〈何か
悪いことや危険に遭遇しそうな時に
唱える言葉。またこれはコーラン読誦者が読
誦の前に唱える言葉でもある〉/

وَلَدَ شَيْطَانٌ いたずらっ子。

شِيعَةٌ [シーア] 因 (○) شِيعٌ シーア派
(الشَّيْعَةُ という形で使われる。預言者ムハ
ンマドの娘婿のアリーを預言者の正当な後
継者と見なすイスラム教の宗派のこと。←ス
ンニー派)。

○形 形 シーア派の; シーア派教徒。

شَيْكٌ [シーク] شَيْكٌ [シイック] 因

(○) شَيْكَاتٌ) チェック, 小切手。

شَيْكٌ سِيَاحِيٌّ トラベラーズ・チェック/
دَفَعَ الْمَبْلَغَ بِالشَّيْكِ. 小切手でその金額を
支払う。

شُيُوعٌ [シュユーウ] 因 (← شَاعٌ) (ニユ
ースなどの) 流布, 流行。

شُيُوعُ الْأَزْيَاءِ [الْأَغْنِيَّةُ] ファッション[そ
の歌]の流行。

شُيُوعِيٌّ [シュユーイー] (○形 ← شُيُوعٌ
(○) شُيُوعِيٌّ) 形 共產主義の 因 共產主義
者。

○考 考 الشُّيُوعِيَّةُ 因 共產主義。

ش

إِنِّي أَعُوذُ بِاللَّهِ مِنَ الشَّيْطَانِ الرَّجِيمِ

「私は邪悪な悪魔を避け、神に御加護を求める」(スルス書体)

ص [サードウ]

صَائِمٌ [サーイム] 形 (能分) ← صَامَ 國
 صَائِمُونَ, صَائِمُونَ 断食をしている(人).
 هُمْ صَائِمُونَ الْآنَ. 彼らは今, 断食してい
 ます.

صَابُونٌ [サーブーン] 國 石けん.
 غَسَلَ بِالصَّابُونِ. 石けんで体を洗う.

صَاحٌ [サーハ] 動 (困) يَصِيحُ ①叫ぶ
 (... عَلَى: 人に), どなる (... بِ: 人に) ②
 (雄鶏が) 鳴く.

صَاحَ بِصَدِيقِهِ مِنْ بَعِيدٍ. 遠くから友達に向
 かって叫ぶ /
 صَاحَتِ الْأُمُّ عَلَى أَوْلَادِهَا. お母さんは子供たちをどなりつけた /
 يَصِيحُ الذِّكُّ فِي الصَّبَاحِ. 雄鶏は朝, 時
 を告げる.

◆ صِيَّاحٌ 國 叫び.

صَاحٌ [サーヒン] 形 (能分) ← صَحَا 目
 覚めている, 起きている.

مَا زَالَ صَاحِيًا. 彼はまだ起きている.

صَاحِبٌ [サーヒブ] 男 (能分) ←
 أَصْحَابٌ 女 صَحِبَ

(صَاحِبَةٌ) ①所有者 ②仲間, 友達.

صَاحِبُ الْيَتِيمِ [السَّيَّارَةِ] その家[その自
 動車]の持ち主 /
 صَاحِبُ الْعَمَلِ 事業主 /
 صَاحِبُ ذَاكِرَةِ قَوِيَّةٍ 優れた記憶力の持ち

主 / صَاحِبُ فِي الْعَمَلِ 仕事仲間.

صَاحِبٌ [サーハバ] 動 (困) يُصَاحِبُ
 صَحِبَ Ⅲ ①(仲間として)つき合う(④
 と) ②伴う(①・④を).

صَاحِبَ الرَّجُلِ. その男とつき合う /

الْقَلَقُ الَّذِي يُصَاحِبُهُ الْخَوْفُ 恐れを伴っ
 た不安.

◆ مُصَاحَبَةٌ 因 つき合い; 伴い.

صَاحِبٌ [サーヒブ] 形 うるさい, 騒がし
 い, 混乱した, 波らんに富んだ.

شَارَعَ صَاحِبٌ 荒れた海 /
 حَيَاةٌ صَاحِبَةٌ 波らんに富ん
 だ人生.

صَادٌ [サーダ] 動 (困) يَصِيدُ 同
 (اصْطَادَ) 狩猟をする, (魚を)捕る.

صَادَ الطُّيُورَ 鳥[魚]を捕る.

◆ صَيْدٌ 國 狩猟, 魚釣.

صَادِرٌ [サーディル] 形 (能分) ← صَدَرَ
 出された, 発している (... عَنْ: ...から).

عَدَدُ الْمَجَلَّةِ الصَّادِرِ فِي الشَّهْرِ الْمَاضِي
 الْقَرَارُ صَادِرٌ عَنِ الْحُكُومَةِ. 雑誌の先月号 /
 その決定は政府から出された /

صَوْتُ صَادِرٍ مِنْ بَعِيدٍ 遠くから聞こえてく
 る音.

【参考】 صَادِرَات (國) 輸出品.

صَادَفَ [サードファ] 動 (困) يُصَادِفُ
صَدَفَ (III) 偶然に会う (人・物に), 遭遇
する.

صَادَفْتُهُ فِي الطَّرِيقِ. 私は道で偶然彼に会
った./ صَادَفَ صُعُوبَاتٍ. 困難に遭遇する.

◆ مُصَادَفَةٌ 因 遭遇.

صَادِقٌ [サーディク] 形 (能分 ← صَدَقَ)
正直な, 誠実な, 本物の, 信頼できる.
رَجُلٌ صَادِقٌ 正直な男/ كَلِمَةٌ صَادِقَةٌ 信頼
できる言葉/ هُوَ صَادِقٌ فِي كَلَامِهِ. 彼は信
頼できる.

صَارَ [サーラ] 動 (困) يَصِيرُ 私
はなった 同 أَصْبَحَ (1) ...になる
(名詞・形容詞の対格を伴う) (2) ...し始める
(未完了形を伴う) (3) <口語> 起こる (... لَ :
人に) (4) <口語> (時が) 過ぎる (... لَ : 人
に).

صَارَتْ غَيْبًا. 彼[彼女]は金持
ちになった./ صِرْتُ أَقْرَأَ الْكِتَابِ. 私はそ
の本を読み始めた./ مَاذَا صَارَ لَكَ ؟ あな
たに何が起きたのですか, どうしたのです
か./ كَمْ صَارَ لَكَ فِي أَلْيَابَانِ ؟ 日本にいら
してどのくらいになりますか./

صَارَ لِي ثَلَاثُ سَنَوَاتٍ فِي أَلْيَابَانِ. <上へ
の返事> 3年になります./

◆ مُصِيرٌ 因 行く末, 運命.

صَارَعَ [サーラア] 動 (困) يُصَارِعُ
(III) レスリングをする (人), 格闘する

(物と).

صَارَعَ خَصْمَهُ. その相手とレスリングをす
る./ صَارَعَ الْمَوْتَ. 死と戦う.

◆ مُصَارَعَةٌ 因 レスリング, صِرَاعٌ 因 闘
争.

【参考】 مُصَارِعٌ 因 レスラー.

صَارِمٌ [サーリム] 形 厳しい, 厳格な.
مُعَلِّمٌ صَارِمٌ 厳格な先生/ نِظَامٌ صَارِمٌ
い規則.

صَارَوْخٌ [サールーフ] 男 (國) صَوَارِيخُ
① ロケット ② ミサイル.

أَطْلَقَ صَارَوْخًا. ロケットを打ち上げる/

صَارَوْخٌ فَضَائِيٌّ 宇宙ロケット/

صَارَوْخٌ ذُو مَدَى بَعِيدٍ 長距離ミサイル.

صَاعِدٌ [サーイドウ] 形 (能分 ← صَعِدَ)
上がっている, 昇っている.

مِنْ أَلَانِ فَصَاعِدًا 上り坂/ طَرِيقٌ صَاعِدٌ
後, これから.

صَافٍ [サーフィン] 形 (能分 ← صَفَا)
澄んでいる, 晴れている, 清い, 正味の.

سَمَاءٌ صَافِيَةٌ 澄んだ水/ مَاءٌ صَافٍ 晴れた
空/ أَلْوَزُنُ [الرَّيْحُ] 正味重量[純
益].

صَافِحٌ [サーファハ] 動 (困) يُصَافِحُ
(III) 握手をする (人と).

صَافِحَ صَدِيقَهُ. 友達と握手をする.

◆ مُصَافِحَةٌ 因 握手.

صَالِحٌ [サーリフ] (能分 ← صَلَحَ 國
① 適している (... لَ : ...
صَالِحُونَ

ص

に) ②高潔な, 敬虔な ㊦ 福利, 利益.

أَرْضٌ صَالِحَةٌ لِلزَّرَاعَةِ 農業に適した土地/
رَجُلٌ [عَمَلٌ] صَالِحٌ 高潔な男[行為]/
حَشَبٌ غَيْرُ صَالِحٍ لِلْبِنَاءِ 建築に適さない
材木/ ... لِصَالِحٍ ... に有利なように, ... の
ために, ... に賛成して/

حَكَمَ لِصَالِحِ الرَّجُلِ. その男に無罪判決を下す(その男に有利な判決を下す).

صَالَةٌ [サーラ] ㊦ (㊦ صَلَاتٌ) ホール, 広間, ラウンジ.

صَالَةُ الْإِنْتِظَارِ (空港などの)待合ロビー.

صَامَ [サーマ] ㊦ (㊦ يَصُومُ) 私は断食をした) 断食をする.

يَصُومُ الْمُسْلِمُونَ فِي شَهْرِ رَمَضَانَ. イスラム教徒はラマダン月に断食をする.

◆ صِيَامٌ ㊦ 断食.

صَامِتٌ [サーミトゥ] ㊦ (㊦ صَمَتَ) 沈黙の, 音のない.

غَايَةُ صَامِتَةٍ 物音一つしない静かな森/

فِيلَمْ صَامِتٌ 無声映画/ حَرْفٌ صَامِتٌ 子音.

صَانَ [サーナ] ㊦ (㊦ يَصُونُ) ㊦ ㊦ 守る(㊦を), 維持する.

صَانَ صِحَّتَهُ [مَصَالِحَهُ]. 自分の健康[利益]を守る./
صَانَ شَرَفَهُ [حُرِّيَّتَهُ]. 自分の名誉[自由]を守る.

◆ صِيَانَةٌ ㊦, صَوْنٌ ㊦ 保守, 維持.

صَانَعٌ [サーニウ] ㊦ (㊦ صَنَعَ) ㊦ ㊦ 製作者, 製造者, メーカー.
(㊦ صُنَاعٌ)

صَانِعُ سَاعَاتٍ 時計製造者/

صَانِعُ مَصِيرِهِ 自分の運命を切り拓く人.

صَبَّ [サッパ] ㊦ (㊦ يَصُبُّ) ㊦ (㊦ صُبَّ)

①注ぐ(㊦く水などを), ... فِي ... に) ②(川などが)注ぐ(... فِي ... に).

صَبَّ مَاءٌ [شَايَا] فِي الْكَأْسِ. コップに水

صَبَّ لِي شَايَا مِنْ فَضْلِكَ. [お茶]を注ぐ/

すみません, 私にお茶をついで下さい./

صَبَّ الزَّيْتُ عَلَى النَّارِ. 火に油を注ぐ/

يَصُبُّ النَّهْرُ فِي الْبَحْرِ الْمَيِّتِ. その川は

死海に注いでいる.

صَبَّاحٌ [サバーフ] ㊦ (㊦ صُبْحٌ) ㊦ 朝.
صَبَّاحٌ 朝.

فِي صَبَّاحٍ غَدٍ 今朝/ فِي هَذَا الصَّبَّاحِ

朝に/ صَبَّاحًا [فِي الصَّبَّاحِ] 朝に/

أَصْبَحَ الصَّبَّاحُ. 朝になる, 朝がくる/

صَبَّاحُ الْخَيْرِ! おはようございます./

صَبَّاحُ النُّورِ! <上への返事>.

㊦ ㊦ ㊦ 朝の.

صَبَرَ [サバラ] ㊦ (㊦ يَصْبِرُ) 我慢する, 忍耐する(... عَلَى ... に対して), 待つ.

صَبَرَ عَلَى الْجُوعِ. 空腹に耐える.

صَبِرٌ [サブル] ㊦ (㊦ صَبَرٌ) 忍耐, 我慢.

تَحَمَّلَ الْمَصِيبَةَ بِصَبْرٍ. その災難に堪え忍ぶ.

رَأَى الْبَصِيرَ. 首を長くしてそれを待つ./

فَقَدَّ صَبْرَهُ. 堪忍袋の緒が切れる(忍耐を失う)/

الصَّبْرُ مِفْتَاحُ الْفَرَجِ. (㊦ ㊦ ㊦)

(㊦) 忍耐は幸福の鍵.

صَبَغٌ [サバガ] ㊦ (㊦ يَصْبِغُ) (㊦) 布など

を)染める。

布を染める。 صَبَغَ أَقْمِشَةً.

◆ صَبَّغَ 圓 染色。

صَبُورُ [サブール] 圓 (صَبَر) から作られた
形容詞。(圓) 忍耐強い、耐えている
(...に: على...).

忍耐力強い性格/

痛みに耐えている。 صَبُورٌ عَلَى الْأَلَمِ.

صَبِيٌّ [サビー] 圓 (صَبِيَّانُ 因
少女) 少年、男の子、若者。

صح [サッハ] 動 (يَصُحُّ) ①本当であ
る、正しい ②治る (...が: مِنْ...).

もしこの表現が正しいのなら/ 彼の患者
はもうほとんど治っている。 صَحَّ الْمَرِيضُ تَقْرِيْبًا.

◆ صِحَّةٌ 因 健康、正しさ。

صَحَا [サハー] 動 (صَحِيَ [サヒヤ] 動
(困) يَصْحُو, يَصْحَى 圓) ①目覚める、正気に返る ②(空が)晴れる。

①目覚める、正気に返る ②(空が)晴れる。

朝早く目覚める/

空が晴れた。 صَحَتِ السَّمَاءُ.

◆ صَحَوُ 圓 覚醒; 晴天(の)。

صحافة [スイハーファ] 因 (同根
新聞) ジャーナリズム。

حرية الصحافة 出版・表現の自由/

ジャーナリズム 働く/ 業界で働く/ 新聞はそのニュースを昨日伝えた。
نشرت الصحافة النبأ أمس.

صحِبَ [サヒバ] 動 (يَصْحُبُ) ①伴

う(人・物)を ②つき合う(人と)。

المطر يصحب البرد. 雨が降ると寒くなる。
صحبته في السفر. 私は彼と旅行に行
った。 / 彼は若い時彼
と仲間だった。 /

◆ الصحبة 因 同伴, الصحابة <冠詞つき
で>預言者ムハンマドの教友。

صحح [サッハハ] 動 (困) يصحح (困
のII) (誤りなどを)訂正する, (文などを)校
正する。

صحح الأخطاء. 誤りを訂正する/

صحح النص. 文章を校正する。

◆ تصحيح 圓 訂正, 校正。

صحراء [サフラー] 因 (صحار 圓, صحاري 砂漠。

الصحراء الربع الخالي 砂漠(アラビア半島南部を占める大砂漠)/
الصحراء الكبرى 砂漠(最大の砂漠)。

صحراوي 砂漠の。

صحفي [スフフィー] (صحف 圓) 圓 ジャーナ
リスト, 新聞記者 新聞の。

صحفي في جريدة الأهرام. 「アフラー
ム」紙の記者/ 記者会見/
مصور صحفي 報道カメラマン。

صحن [サハン] 圓 (صحون 皿。
س وضع الحساء [السلطة] في صحن. ス
ープ[サラダ]を皿に入れる/

غَسَلَ الصُّحُونَ 皿を洗う/

انْكَسَرَ الصُّحْنُ 皿が割れる.

صَحِيحٌ [サヒーフ] ㊦ (صح) から作られた形容詞. ㊦ (أَصِحَّاءُ) 正しい, 本当の, 真実の, 有効な.

كَلامُكَ [جَوَابُكَ] صَحِيحٌ あなたの言ったこと[あなたの答え]は正しい./

فِكْرَةٌ صَحِيحَةٌ 正しい考え/

عَقْدٌ صَحِيحٌ 有効な契約/

أَصَحِّحُ أَنَّكَ لَمْ تَدْفَعْ لَهُ الْمَبْلَغَ بَعْدُ؟
(あなたが)まだ彼にその金額を払っていない
というのは本当ですか.

صَحِيفَةٌ [サヒーファ] ㊦ (صحف) 新聞.
㊦ (جَرِيدَةٌ) 新聞.

صَحِيفَةُ الْحَيَاةِ 「アル・ハヤート」
新聞[タイムズ紙]/. تَنْشُرُ الصُّحُفُ الْأَخْبَارَ.
新聞はニュースを伝える./

اشْتَرَكْتُ فِي الصَّحِيفَةِ. 新聞を購読する.

صِحِّيٌّ [スィッヒー] (صحّة ← ㊦形) 健康的な, 衛生上の.

غِذَاءٌ صِحِّيٌّ 健康食品/ 衛生
状態/ مَسْكَنٌ صِحِّيٌّ 健康的な住まい.

صِحَّةٌ [スィッハ] ㊦ (صح ← ㊦) ①健康,
衛生, 健全 ②正しさ, 正確, 有効で
あること, 本物であること.

كَيْفَ صِحَّتُكَ؟ [كَيْفَ الصَّحَّةُ؟] お元
気ですか./ هُوَ فِي صِحَّةٍ جَيِّدَةٍ. 彼は健康
です./ أَرْجُو أَنْ تَكُونَ فِي صِحَّةٍ جَيِّدَةٍ.
〈手紙などの文面で〉お元気のことと存じま

إِسْتَعَادَ [صَانَ] صِحَّتَهُ. 健康を回復
[維持]する/ الصَّحَّةُ الْعَامَّةُ 公衆衛生/

وَزَارَةُ الصَّحَّةِ 厚生省/

صِحَّةُ الْحِسَابِ [التَّعْيِيرُ] その計算[その
表現]の正しいこと.

صَخْرٌ [サフル] ㊦ (صخرة) 一個 ㊦
(صُخُورٌ) (集)岩.

قُبَّةُ الصَّخْرَةِ 「岩のドーム」(エルサレムに
あるモスク)/ تَسْلَقُ صَخْرَةً عَالِيَةً. 高い岩
に登る.

صُدَاعٌ [スダーウ] ㊦ 頭痛.
عِنْدِي صُدَاعٌ شَدِيدٌ. 私は激しい頭痛がす
る.

صَدَاقَةٌ [サダーカ] ㊦ (صديق) 友
達) 友情, 友好.

الصَّدَاقَةُ بَيْنِي وَبَيْنَكَ 私とあなたの友情/
تَطْوِيرُ عِلَاقَاتِ الصَّدَاقَةِ بَيْنَ الْبَلَدَيْنِ 両
国間の友好関係の発展/. أَظْهَرَ الصَّدَاقَةَ لَهُ.
彼に友情を示す/ رَوَّابُ الصَّدَاقَةِ 友情の
絆.

صَدَدٌ [サダドゥ] ㊦ ... に関して
(... بِصَدَدٍ, ... فِي صَدَدٍ という形で).

فِي هَذَا الصَّدَدِ これに関して.

صَدَرَ [サダラ] ㊦ (يَصْدُرُ) 発行され
る, 発表される, 発する (... مِنْ / عَنْ ... か
ら).

صَدَرَ الْكِتَابُ [الْقُرْآنُ] أَمْسَ. その本は昨
日発行された[その決定は昨日発表され
た]/. كَلَامٌ جَمِيلٌ صَدَرَ عَنْ قَلْبِ طَيْبٍ 善

意から出た美しい言葉。

◆ **صُدُورٌ** ㊦ 発行, 発表, 發布。

صَدَّرَ [サッダラ] ㊦ (困 **يُصَدِّرُ** の

II ㊦ **اِسْتَوْرَدَ** 輸入する) 輸出する(㊦を, ... إلى ...に)。

تُصَدِّرُ الْيَابَانَ السِّيَّارَاتِ إِلَى الْخَارِجِ 日本は自動車を海外に輸出している。

◆ **تَصْدِيرٌ** ㊦ 輸出。

صَدْرٌ [サドウル] ㊦ (㊦ **صُدُورٌ**) ①胸, 胸部 ②初めの部分, 初期。

ضَمَّتِ الْأُمُّ طِفْلَهَا إِلَى صَدْرِهَا 母親は子供を胸に抱いた。/
وَاسِعٌ [ضَيِّقٌ] الْأَصْدِرُ 心の広い, 忍耐強い[心の狭い, 忍耐の少ない]。/
شَرَحَ صَدْرَهُ ほっとさせる/
اِنْشَرَخَ صَدْرُهُ ほっとする, 喜ぶ/
اِنْقَبَضَ صَدْرُهُ 気がめいる, 心が沈む/

صَدْرُ الْإِسْلَامِ イスラムの草創期。

صَدَفٌ [サダフ] ㊦ (㊦ **صَدَفَةٌ** 一個 ㊦ **أَصْدَافٌ** (集)貝, 貝殻。

صُدْفَةٌ [スドゥファ] ㊦ 偶然。

صُدْفَةٌ [بِالصُّدْفَةِ] 偶然にも/
رَأَيْتُهُ فِي الشَّارِعِ صُدْفَةً 私は彼と大通りで偶然に会った。/
يَا لَهَا مِنْ صُدْفَةٍ ! 何という偶然!

صَدَقَ [サダカ] ㊦ (困 **يُصَدِّقُ**) ①正しいことを言う ②真実である。

صَدَقَ اللَّهُ الْعَظِيمُ 神の言われたことは正しい。<コーランの文章を誦み, 書いた後につける決まり文句> / **صَدَقْتَ** あなたが言

ったことは正しい。 / **صَدَقَ وَعْدُهُ** 約束を守る。

◆ **صِدْقٌ** ㊦ 正しさ, 正直, 真実。

صَدِّقٌ [サッダカ] ㊦ (困 **يُصَدِّقُ** のII) ①信じる(㊦・㊦を), 本当だと思ふ ②認証する(... **عَلَى** : <署名など>を)。

لَا يُصَدِّقُ عَيْنِهِ (見たものに驚いて)自分の目が信じられない。 / **صَدَّقْنِي** 私を信じてください。 / **صَدَّقَ عَلَى التَّوْفِيعِ** その署名(が正しいものであること)を認証する。

◆ **تَصْدِيقٌ** ㊦ 信じること; 認証, 批准。

صَدَمٌ [サダマ] ㊦ (困 **يُصَدِّمُ**) 衝突する(㊦・㊦と)。

صَدَمَ سَيَّارَةً 自動車と衝突する / **صَدِمَ صَدْمَةً بِالْحَقِيقَةِ** その事実に直面する。

◆ **صَدْمَةٌ** ㊦ 衝突, ショック。

أَصْدِقَاءُ [サディーク] ㊦ (㊦ **صَدِيقٌ** ㊦ **صَدِيقَةٌ**) 友人, 味方。

صَدِيقٌ حَمِيمٌ [عَزِيزٌ] 親しい友人 / **أَحَدُ بَعْضِ أَصْدِقَائِي** 私の友達の一人 [いく人か] / **هُمَا صَدِيقَانِ** 彼ら2人は友達同士です。 / **دَوْلَةٌ صَدِيقَةٌ** 友好国 / **الصَّدِيقُ عِنْدَ الضَّيِّقِ** (諺) 困った時の友が真の友。

صَرَاحَةٌ [サラーハ] ㊦ 明瞭, 率直。

بِصَرَاحَةٍ [صَرَاحَةٍ] 率直に。

صِرَاطٌ [スイラトゥ] ㊦ (㊦ **صُرْطٌ**) (特に宗教上の) 道。

إِهْدِنَا الصِّرَاطَ الْمُسْتَقِيمَ. 私たちを正しい
道にお導き下さい(「コーラン」).

صَرَّافٌ [サツラーフ] 男 (〈職業〉← **صَرَفَ**
 (複 **صَرَّافُونَ**) 両替商.

صَرَحَ [サツラハ] 動 (ト) **يُصَرِّحُ**
صَرَحَ のII ①発表する, 告白する, 申告する (●を, ... ب: ...を) ②許可する (... ل: 人に, ... ب: ...を).

政府は彼
صَرَحَتْ الْحُكُومَةُ بِأَنَّهُ قَدْ مَاتَ.
が死亡したことを発表した。/

恋人に愛を告白する。 / صَرَحَ حُبَّهُ لِحَبِيبَتِهِ .

所得を申告する/ صَرَّحَ بِدْخَلِهِ.

その通りの通
 行を許可する。

◆ تَصْرِيحٌ 男 宣言, 発表, 告白; 許可.

صَرَخَ [サラハ] 動 (困 **يَضْرُخُ**) 叫ぶ, どなる (... **عَلَى** ...: に対して), 悲鳴をあげる (... **مِنْ** ...: で).

صَرَخَ صُرَاخًا عَالِيًا. 甲高い悲鳴をあげる/
... صَرَخَ فِي وَجْهِهِ ...に面と向かってどな
る / صَرَخَتْ الْأُمُّ عَلَى أَوْلَادِهَا. お母さん
は子供たちをどなった。/

صَرَخَ مِنَ الْخَوْفِ. 恐怖で悲鳴をあげる.

◆ 女 叫び, 男 叫び. **صَرَخَتْ**

صَرَفَ [サラファ] 動 (困 **يَصْرِفُ**) ① (金・時間を)費やす ②両替する ③はずす、解雇する(人)を ④(視線などを)そらす (...**عَنْ**...から).

... صَرَفَ الْمَبْلَغَ عَلَى ... その金額を...のた

めに費やす/ ... صَرَفَ عُمْرَهُ فِي [ل] ...
のために一生を費やす/ اِصْرِفْ مِائَةَ دُولَارٍ .
100ドルを両替して下さい./

其の職員を解雇する / صَرَفَ الْأَمُوظَ عَنْ عَمَلِهِ .
 彼の意見を無視する / صَرَفَ النَّظَرَ عَنْ رَأْيِهِ .

◆ صَرَفٌ (男) 費やすこと; 解雇すること.

صریح [サリーフ] 形 (複 َصْرَحَاءُ, َصْرَاحٌ) 率直な, さっぱりした, 明らかな.

率直な言葉[意見]/ كَلَامٌ [رَأْيٌ] صَرِيحٌ

رَجُلٌ صَرِيحٌ さっぱりとした気性の男。

صَعَبٌ [サウバ] 動(未 ْيَصْعُبُ) 困難で
ある(＜動名詞＞) / ... أَنْ : ...することは、
... عَلَى : ...にとって).

يَضَعُ عَلَى أَنْ أَحْصَلَ عَلَى الرُّخْصَةِ.

[يَضَعُ عَلَى الْحُصُولِ عَلَى الرُّخْصَةِ.]

私にとってその免許を取ることは難しい。

صَفٌّ [サアブ] 形 難しい, 困難な.

困 / أَزْمَنَةٌ صَعِبَةٌ / 難しい仕事 / عَمَلٌ صَعِبٌ
 試験は難 / الْإِمْتِحَانُ صَعِبٌ / 難な時, 逆境 /
 使いにくい / صَعُبَ الْأَسْتِخْدَامُ / しい

人) مِنَ الصَّعْبِ [صَعْبٌ] (عَلَّ ~) أَنْ ...
 にとって)...することは難しい/

私にとって **صَعْبٌ عَلَيَّ أَنْ أَفَارِقَ وَطَنِي** .
祖国を去ることは難しいことだ.

نَزَلَ ④ (نَزَعْتُ) [サイダ] 動(上る、登る)
 (物に、... عَلَى...に).

はしご[階段]を上 **صَعَدَ السُّلَّمُ [الدَّرَجَ]**.

◆ **صُعُودٌ** 圀 上昇。

صُعُوبَةٌ [スウーバ] 因 (← **صَعَبٌ** 圀) **صُعُوبَاتٌ** 困難, 難しさ。

[**أَلْعَمَلِ**] **صُعُوبَةُ الْمَعِيشَةِ** 生活[仕事]の難しさ / **وَأَجَهْ صُعُوبَةً** 困難に直面する / [**يُدُونُ صُعُوبَةً**] **بِصُعُوبَةٍ** 辛うじて[困難なく] / ... **وَجَدَ صُعُوبَةً فِي ...** に難しさを感じる。

صِغَارٌ [スイガール] (**صَغِيرٌ** の複数形) 子供たち。

صَغَّرَ [サッガラ] 働 (**يُصَغِّرُ** 困) 小小さくする (物) の II 圀 (**كَبَّرَ** 拡大する) 小小さくする (物) を, 縮小する。

صَغَّرَ حَجْمَ الْمَشْرُوعِ プロジェクトの規模を縮小する /

صَغَّرَ الصُّورَةَ إِلَى النِّصْفِ 写真を2分の1に縮小する。

◆ **تَصْغِيرٌ** 圀 縮小。

صِغَرٌ [スイガル] 圀 (← **صَغُرَ**) ①小さいこと ②幼少時代, 子供時代。

فِي مُنْذُ صِغَرِي 私の幼年時代に[子供の時以来] / **صِغَرُ السَّنِ** 年少。

صُغْرَى [スグラール] (**أَصْغَرُ** の女性形)。

[サギール] 形 (**صِغَارٌ** 圀) **صَغِيرٌ** 大きい) 小さい, 幼い。

بَيْتٌ [مَسْجِدٌ] صَغِيرٌ 小さい家[モスク] / **هَدِيَّةٌ صَغِيرَةٌ** ささやかな贈り物<謙遜して> /

... **عَدَدُ صَغِيرٌ مِنْ** 少しの...<限定複数を伴

う> / **أَخِي الصَّغِيرُ** 幼い / **صَغِيرُ السَّنِ** 私の弟 / **أُخْتِي الصَّغِيرَةُ** 私の妹。

صَفٌّ [サッフ] 圀 (← **صَفٌّ** 圀) ①列 ②学年, クラス。

صَفٌّ أَشْجَارٍ [مُتَنْتَرِينَ] 並木[待っている人々の列] / **فِي الصَّفِّ [بِالصَّفِّ]** 一列で / **الصَّفِّ الْأَوَّلُ مِنَ الْمَدْرَسَةِ الثَّانَوِيَّةِ** 高校1年 / **فِي صَفِّنَا أَرْبَعُونَ طَالِبًا** 私たちのクラスには40人の生徒がいる。

صَفَّارَةٌ [サッフアーラ] 因 (圀) **صَفَّارَاتٌ** 警笛, 呼子, サイレン。

نَفَخَ فِي الصَّفَّارَةِ 警笛を吹く。

【参考】 **صَفِيرٌ** 圀 警笛の音。

صَفْحَةٌ [サフハ] 因 (圀) **صَفْحَاتٌ** (本) などの頁。

عَدَدُ صَفْحَاتِ الْكِتَابِ مِائَةٌ صَفْحَةٍ その本は100頁あります。 /

قَلَّبَ صَفْحَاتِ الْكِتَابِ 本の頁をめくる / **أَنْظُرْ إِلَى الصَّحْفَةِ الْعِشْرِينَ** 20頁をご覧ください。 /

فَتَحَ صَفْحَةً جَدِيدَةً فِي هَذَا الْمَجَالِ この分野での新しい頁を開く。

صِفْرٌ [スイフル] 圀 (**أَصْفَارٌ** 圀) (数詞) ゼロ, 零。

إِنْطَلَقَ مِنَ الصُّفْرِ ゼロから出発する /

خُمُسُ دَرَجَاتٍ تَحْتَ الصُّفْرِ 零下5℃ /

فَازَ بِثَلَاثَةِ أَهْدَافٍ مُقَابِلَ صِفْرٍ (スポーツの試合で) 3対0で勝つ。

「ゼロ」について

私たちが日常使っている数字(算用数字)は、11世紀頃アラブ人がインドからヨーロッパに伝えたものだとされている。「算用数字」が別名「アラビア数字」と呼ばれているのはそのためである。アラビア数字の特徴は位どりによる記数法で、ゼロによって空位を表す。すなわちゼロが大きな役割を果たし、ゼロなしでは成り立たない。ヨーロッパ語の中でゼロを表す単語は、アラビア語の **صِفْر** に由来するといわれている。また英語の cipher「暗号」や、フランス語の chiffre「数字」という単語もこの **صِفْر** が語源だといわれている。

ص

صَفَر [サファル] ㊦ サファル月(イスラム暦の2番目の月)。

صَفَّقَ [サッフアカ] ㊦ 《**بُصَفَّقَ** ㊦》
のII 拍手喝采する(… **ل** :… に対して)、
たたく(… **ب** :〈手〉を)。

… **صَفَّقَ تَصْفِيقًا صَاحِبًا ل** … に対し熱狂的な拍手喝采をする / **صَفَّقَ يَدَيْهِ** 手[両手]をたたく。

◆ **تَصْفِيقٌ** ㊦ 喝采。

صَفَقَةٌ [サフカ] ㊦ 《**صَفَقَاتٌ** ㊦》 商談、取引。

[**خَاسِرَةٌ**] **صَفَقَةٌ رَابِعَةٌ** 儲かる[損な]取引 /
… **عَقَدَ صَفَقَةً ل** … **مَعَهُمْ** 彼らと…の商談をする。

صَفِيحَةٌ [サフイーハ] ㊦ 《**صَفَائِحٌ** ㊦》
板、薄板、プレート。

[**حَدِيدٌ**] **صَفِيحَةٌ خَشَبٌ** 木[鉄]の板。

صَفَّةٌ [スィファ] ㊦ (← **وَصَفَ** ㊦) ㊦

صِفَاتٌ) ①性質、特質、属性 ②資格
(… **ل** :… の)、肩書 ③(文法)形容詞。

صَفَّةٌ مُمَيَّزَةٌ لِلشَّعْبِ الْيَابَانِيِّ 日本人の特質 /
صِفَاتُ اللَّهِ 神の属性 / **بِصْفَتِهِ وَزِيرًا**
彼の大臣としての肩書で /

… **بِصْفَةٍ** … な形で、… 的に〈形容詞の属格を
伴い副詞的な働きをする。現代アラビア語で
よく使われる表現〉 / **بِصْفَةٍ خَاصَّةٍ** 特に /
بِصْفَةٍ رَسْمِيَّةٍ 公式に / **بِصْفَةٍ عَامَّةٍ** 一般的
に / **بِصْفَةٍ مُوقَّتَةٍ** 一時的に。

صَقَّرَ [サクル] ㊦ 《**صُقُورٌ** ㊦》 鷹。

الْصَّيْدُ بِالْصَّقَرِ 鷹狩りくアラビア半島の
国々では、上流階級の人々の伝統として今で
も行なわれている。

【参考】 **صَقَّارٌ** ㊦ 鷹匠。

صَقَلَ [サカラ] ㊦ 《**يَصْقُلُ** ㊦》 磨く(㊦
を)、研磨する。

صَقَلَ الْمَعْدِنَ 金属を磨く /
صَقَلَ ذَوْقَهُ センス[能力]を磨く。

صَلَاحِيَّةٌ [サラーヒーヤ] ㊦ 《**صَلَحَاتٌ** ㊦》
①効用、効き目 ②権限。

صَلَاحِيَّةُ الدَّوَاءِ その薬の効き目 /

صَلَاحِيَّاتُ الْوُزَيْرِ (㊦) その大臣の権限。

صَلَاةٌ [サラー] ㊦ (← **صَلَّى** ㊦) ㊦

صَلَوَاتٌ 折り、礼拝。

أَقَامَ آصَلَاةً 礼拝を行なう /

صَلَاةُ الْجُمُعَةِ 金曜日の礼拝。

「イスラムの礼拝」

イスラム教徒は5つの義務(これを5行という)の一つとして、毎日決められた時間に5回礼拝を行なう。5回の礼拝の名称は次の通り。

夜明け前の礼拝 صَلَاةُ الْفَجْرِ

正午の礼拝 صَلَاةُ الظُّهْرِ

遅い午後の礼拝 صَلَاةُ الْعَصْرِ

日没の礼拝 صَلَاةُ الْمَغْرِبِ

夜の礼拝 صَلَاةُ الْعِشَاءِ

イスラムの礼拝の特徴は、決められた時間に、集団で行なうこと、さらにその形式が一挙手一投足まで決められていることである。西アジアを旅すると、礼拝の場面に出くわすことがあると思うが、礼拝している人々の前を横切ったり、騒いで通ったりすることは厳に慎むべきである。

صَلْبٌ [スルブ] (أَصْلَابٌ) 形 硬

い、堅固な ①鋼、スチール ②脊椎、背骨；
腰 ③(ものごとの)本質、根底。

هَذِهِ الْمَادَّةُ صَلْبَةٌ لِلْعَايَةِ. この物質は極めて硬い。/ صَلْبُ الرَّأْيِ 頑固な/

صَلْبُ الْعُودِ 身体のがっしりした、強健な/

صِنَاعَةُ الْحَدِيدِ وَالصُّلْبِ 鉄鋼業/

صَلْبُ الْمَوْضِعِ 腰痛/ أَلَمُ الصُّلْبِ その
事柄の本質。

صَلَحَ [サラハ] 動 (يُصْلِحُ) 適する、合

う、適正である (... لَ : ...に)。

هَذَا الْبَنْطَلُونُ لَا يَصْلَحُ لِي. このズボンには合わない。/

هَذَا الْمَاءُ يَصْلَحُ لِلشَّرْبِ. この水は飲める。

صُلِّحَ [スルフ] 團 和平、講和、和解、調停。

عُرُوضُ صُلِّحَ 和平条約/ مُعَاهَدَةُ صُلِّحَ 和解の申し出/ قَاضِي صُلِّحَ 調停判事。

صَلَحَ [サッラハ] 動 (يُصْلِحُ) の II) 修理する(物を)。

صَلَحَ السَّاعَةُ. その時計を修理する。

◆ تَصْلِيحٌ 團 修理。

صَلَصَةٌ [サルサ] 因 (صَلَصَاتٌ) ソース。

صَلَصَةٌ مَايُونِيزْ マヨネーズ。

صَلِيبٌ [サリブ] 團 (صَلَبَاتٌ) 十字架。

الصُّلَيْبُ الْأَحْمَرُ 赤十字。

團形 صَلِيبِي 十字形の; 十字軍兵士。

صَلَّى [サッラー] 動 (يُصَلِّي) 命 صَلُّ 命 Ⅱ) 礼拝する。

يُصَلِّي الْمُسْلِمُونَ خَمْسَ مَرَّاتٍ فِي الْيَوْمِ.

イスラム教徒は1日5回礼拝をする。

صِلَةٌ [スイラ] 因 (وَصَلَّ 團) Ⅱ) 関連、関係 (... بَيْنَ ... : ...の間の), つながり (... بَ : ...との)。

... ذُو صِلَةٍ بَ ... と関係を持っている/

هَذَا الْحَادِثُ ذُو صِلَةٍ بِالْمَوْضِعِ. この事件はその事と関係がある。/

... عَلَى صِلَةٍ بَ ... と接触、連絡を保つ/

يَجِبُ أَنْ تَكُونَ عَلَى صِلَةٍ دَائِمَةٍ بِهِ. あな
たは常に彼と連絡をとっていなければなら
ない。

صَمَتَ [サマタ] 動 (困 يَصْمُتُ) 黙る,
沈黙する。

صَمَتَ طَوَالَ الْإِجْتِمَاعِ. 彼は会議の中間
黙っていた。

صَمَتَ [サムトゥ] 圓 沈黙。

سَادَ الْأَصْمُتُ كُلَّ أَرْجَاءِ الْمَدِينَةِ. 沈黙が
その町のあらゆる場所を支配していた。

صَمَّ [サンママ] 動 (困 يُصَمِّمُ) ①決心する (... عَلَى : 動名詞/ 上) し
ようと) ②デザインする (物) を。

صَمَّمْتُ عَلَى الْبَقَاءِ هُنَا [أَنْ أَبْقَى هُنَا].
私はここに残る決心をした。

هَلْ صَمَّمْتُ عَلَى السَّفَرِ إِلَى أَمْرِيكَ؟ あ
なたはアメリカ行きを決心しましたか。
صَمَّمُ مَلَابِسَ جَدِيدَةً 新しい洋服をデザイ
ンする。

◆ تَصْمِيمٌ 圓 決心; デザイン。

صِنَاعِيَّ [スイナーイー] (圓形 +
صِنَاعَةٌ) 工業の, 人工的な。

مِنْطَقَةُ صِنَاعِيَّةٍ 工業地帯。

صِنَاعَةٌ [スイナーア] 因 (+
صِنَاعَاتٌ) 工業, 産業, 製

造。

الصَّنَاعَةُ الْيَدَوِيَّةُ [الْفَقِيلَةُ] 手工業 [重工
業] / الصَّنَاعَةُ النَّسِيجُ [السِّيَارَاتُ] 織維 [自
動車] 産業 / الصَّنَاعَةُ النَّفْطِيَّةُ 石油産業。

صُنْدُوقٌ [スندوق] 圓 (圓
صَنَادِيقُ) ①箱 ②基金。

وَضَعَ شَيْئًا فِي الصُّنْدُوقِ. 箱に物を入れ
る / صُنْدُوقُ خَشَبٍ [حَدِيدٍ] 木 [鉄] 製の
箱 / صُنْدُوقُ الْبَرِيدِ [الْثَّقَايَاتِ] 郵便ポスト
[ごみ箱] / صُنْدُوقُ النَّقْدِ الدَّوْلِيِّ 国際通貨
基金 (IMF)。

صَنَعَ [サナア] 動 (困 يَصْنَعُ) ①作
る, 製造する, 生産する (物) を) ②

(善行などを) 行なう。

صَنَعَ آلَهُ [سَيَارَةً]. 機械 [自動車] を製造す
る / صَنَعَ خَيْرًا [مُعْجَزَةً]. 善行 [奇跡] をな
す / صَنَعَ إِلَيْهِ مَعْرُوفًا. 彼に恩恵を施す。

صَنَعَ [スノウ] 圓 (+
صَنَعَ) 製作, 製造 (されたもの)。

حَسَنُ [يَدِيْعٍ] الصَّنْعِ 良い [すばらしい]
出来の / صَنَعَ الْيَدِ 手製 /
الصَّنْعُ الْمُسْتَقْبَلُ مِنْ صَنَعِ أَيْدِينَا. 日本製の /
(諺) 未来は私たちの手で作ったもの (の結

果) だ。

صَنَعَاءُ [サンアー] 因 サナア (イエメンの
首都)。

صِنْفٌ [スインフ] 圓 (圓 أَصْنَافُ 同
نَوْعٌ) 種類, 等級。

أَصْنَافٌ مِنَ الْكُتُبِ [الشَّجَرِ] 本 [樹木] の
種類 / وَرَقٌ مِنْ أَجْوَدِ الْأَصْنَافِ 最高品質の
紙 / نَسِيجٌ حَرِيرِيٌّ مِنَ الصَّنْفِ الْأَوَّلِ
第一級の絹織物。

صَنَمٌ [サナム] 圓 (圓 أَصْنَامٌ) 偶像。

مَنْعُ عِبَادَةِ الْأَصْنَامِ 偶像崇拜の禁止.

صَوَابٌ [サワープ] 團 理性, 正しさ.

عَادَ إِلَى صَوَابِهِ. 理性を失う /

理性が戻る / أَنْتَ عَلَى صَوَابٍ. あなたは正

しい. / نَكَلَمُ بِصَوَابٍ. 理性的に話す.

صَوْبٌ [サップ] 團 (同 جَهَةٌ) 方向, 方角.

مِنْ كُلِّ جَهَةٍ وَصَوْبٍ. あらゆる方向から.

يُصَوِّبُ [サウワバ] 動 (困) 狙う.

يُصَوِّبُ II 向ける (物<銃など>を),

... إِلَى / نَحْوُ / ... 狙う.

يُصَوِّبُ بِذُقَّتِي إِلَى الْهَدَفِ. 銃でその目標

を狙う / ... صَوِّبْ نَظْرَهُ نَحْوُ ... 視線を向

ける.

◆ تَصَوِّبٌ 團 狙うこと.

صَوْتُ [サウトウ] 團 (同 أَصْوَاتٌ) ①

音 ② 声 ③ (選挙の) 票.

صَوْتُ حَادٍ [خَفِيفٌ] するどい [かすかな]

音 / صَوْتُ جَرَسٍ [رَعْدٌ] 鐘 [雷] の音 /

إِزْفَعُ [خَفْضٌ] صَوْتِكَ. もっと大きな [小

さな] 声で言って下さい. /

... أَلْأَصْوَاتُ أَلْبَنِي تُطَالِبُ ب ... を要求す

る声 / أَعْطَى صَوْتَهُ لِلْمُرْشَحِ. その候補者

に投票する / صَوْتُ مُؤَيَّدٍ [مُعَارِضٌ] 賛成

[反対] 票.

團形 صَوْتِي 音の, 音声の.

يُصَوِّتُ [サウワタ] 動 (困) 投票する (... عَلَى /

صَاتِ II) 投票する (... ضِدُّ ... に賛成して, ... لِصَالِحِ

... に対して).

صَوَّتَ عَلَى [ضِدُّ] أَلْقَانُونَ. その法律に賛成の [反対の] 投票をする. /

صَوَّتَ عَلَى الثَّقَةِ بِرَيْسِ الدَّوْلَةِ. 大統領の信任投票をする.

◆ تَصَوِّتٌ 團 投票.

صَوَّرَ [サウワラ] 動 (困) يُصَوِّرُ صور ①

II 同 寫真 写真 ② 寫真を撮る (人・物

の), 撮影する, 描写する, コピーをとる (物

の).

صَوَّرَ الْمَنْظَرَ الْجَمِيلَ. その美しい景色を

写真に撮る. / أَنْ أَصَوِّرَكَ ؟ あなたがたの写真を撮ってもいいですか. /

صَوَّرَ الْمُسْتَنَدَاتِ. その書類をコピーする.

◆ تَصَوِيرٌ 團 撮影.

写真撮影について

中東諸国, 特にイスラム教国では, 日本のようにどこで何を撮ってもいいというわけにはいかない. 軍事施設や飛行場をはじめとして「撮影禁止」になっている場所がいろいろあるからだ. しかし一番気をつけなければならない点は何といっても女性にカメラを向けることである. イスラム教では, 戸外で知らない女性にカメラを向けることは御法度である. もちろん, 親しい間柄でスナップ写真を撮ることは何ら私たちと変わらない.

صُورَةٌ [スーラ] 因 (同 صَوْرٌ) ① 形,

姿, イメージ ② 写真 ③ 絵 ④ コ

ピー.

صُورَةُ الْإِنْسَانِ 人間[ラクダ]の形/ ... أَعْطَى صُورَةَ عَائِمَةٍ عَنْ ... について
の大まかなイメージを与える/

... أَخَذَ صُورَةَ لِ ... の写真を撮る, コピーをとる/ 色写真/

... رَسَمَ صُورَةَ زَيْتِيَّةٍ لِ ... の油絵を描く/
صُورَةُ مُصَغَّرَةٍ [مُكَبَّرَةٍ] 縮小[拡大]コピー/

... بِصُورَةٍ ... という形で, ... 的に形容詞を伴い, 副詞としてよく使われる/

بِصُورَةٍ عَائِمَةٍ [خَاصَةٍ] 一般的[特別]に/
بِصُورَةٍ نَهَائِيَةٍ より良く/ 最終的に/
بِصُورَةٍ جَوْهَرِيَّةٍ 本質的に/

بِصُورَةٍ وَاضِحَةٍ / 著しく/ بِصُورَةٍ مَلُحُوْطَةٍ 明瞭に/ بِصُورَةٍ إِبْجَابِيَّةٍ [سَلْبِيَّةٍ] 積極的に
[消極的に].

صُوف [スーフ] ① (أَصْوَات) 羊毛.

② 図形 羊毛の; イスラム神秘主義の;
イスラム神秘主義者.

صِيَام [スイヤム] ① 断食.
(صَام) 断食.

إِنَّ الصَّوْمَ فِي شَهْرِ رَمَضَانَ وَاجِبٌ عَلَى كُلِّ مُسْلِمٍ قَادِرٍ.

ラマダン月の断食はそれが可能なすべてのムスリムの義務である。断食は、病気の者や、旅行中の者、妊娠婦、授乳中の婦人、生理期間中の女性、子供、また老人のような虚弱体質で断食を行なうことができない者は参加しなくてもよいことになっている。

الصُّومَال [アッ・スーマール] ② ソマリ

ア(アフリカ東端部にあるアラブ諸国の一つ、首都モガジシオ).

صِيْحَةٌ [スイヤーフ] ① 叫び.
(صِيْحَات) ② 叫び.

أَرْسَلَ صِيْحَاتٍ. 叫び声を上げる/

سَمِعَ صِيْحًا عَالٍ مِنْ دَاخِلِ الْبَيْتِ. 大きな叫び声が家の中から聞こえた.

صَيَّاد [サイヤードウ] ① (صَاد) 職業) 獵師, 漁師.
(صَيَّادُونَ) 獵師, 漁師.

صَيَّادٌ سَمَكٍ 漁師.
صَيَّانَةٌ [スイヤーナ] ② (صَانَ) 保守.

صَيَّانَةُ السَّيَّارَةِ 車のメンテナンス/

صَيَّانَةُ الشَّرَفِ 名誉を守ること.

صَيِّت [スイートウ] ③ 名声, 評判.

لَهُ صَيِّتٌ حَسَنٌ كَمُدْرَسٍ. 彼は教師として評判がいい.
ذَاعَ صَيِّتُهُ. 彼の名声が広まる.

صَيْدٌ [サイドゥ] ④ (صَاد) ① 狩獵, 漁
② 獲物.

مَرَكَبٌ صَيْدٍ 漁業, 魚釣り/ صَيْدُ السَّمَكِ 漁船/
ذَهَبَ إِلَى الصَّيْدِ. 狩獵[漁]に行く.

صَيْدِلِيٌّ [サイダリー] ⑤ (صَيْدَلَةٌ) 藥劑師.
(صَيَّادِلَةٌ) 藥劑師.

⑥ 参考 藥局, 藥屋.

صَيِّغَةٌ [スイーガ] ⑦ (صَيَّغٌ) ① 形式, フォーム, 枠組 ② 文型.

صَيِّغَةٌ كِيْمَاوِيَّةٌ [نَحْوِيَّةٌ] 化学式[文型]/

صَيِّغَةٌ سِيَاسِيَّةٌ 政治的枠組.

صَيِّفٌ [サイフ] ⑧ (أَصْيَافٌ) 夏(=

(فَصْلُ الصَّيْفِ).

حَلْ فَصْلُ الصَّيْفِ. 夏が来た.

صَيْفِي [サイフィー] (関形 ← صَيْف) 夏の.
の.

عُظْلَةُ صَيْفِيَّة 夏休み/ لِبَاسُ صَيْفِي 夏服.

الصَّيْنُ [アツ・スーン] 因 中国.

関形 صَيْنِي 中国の; 中国人; 磁器.

الصبر مفتاح الفرج

「忍耐は幸福の鍵」(スルス書体)

ض [ダードウ]

ضَائِع [ダーイウ] 形 (能分) ← ضَاع

① (ضِيَاع) 失われた, なくなった, 消えた.

وَلَدَ ضَائِع 失われたもの / شَيْءٌ ضَائِع 失われたもの

行方不明の子ども / وَقْتُ ضَائِع 無駄に過ぎた時間.

ضَابِط [ダービトゥ] 男 (能分) ← ضَبَطَ

① (ضَبَّاط) 将校.

ضَابِطُ الْجَيْش 軍の将校 [國].

ضَاحِيَة [ダーヒヤ] 因 (複数でよく用いられる 國)

① (الضَوَاحِي, ضَوَاحٍ) 郊外.

فِي ضَوَاحِي الْمَدِينَةِ その町の郊外に.

ضَاد [ダードウ] 男 (アルファベットの) ダ

ードウ (ض).

لُغَةُ الضَّاد アラビア語 (ダードウの言語) /

الضَّادُونَ أَهْلُ الضَّاد アラブ人 (ダードウを発音する人々).

アルファベットのダードウ (ض) は、口蓋でDの音をこもらせて発せられる特殊な音で、これを正確に発音できるのはネイティブのアラブ人だけであるといわれている。そのために上のような表現が生まれたというわけである。

ضَار [ダーツル] 形 (能分) ← ضَرَّ 因

① (ضَرَّ) 有害な / (ضَرَّ) 有益な / (ضَرَّ) 有益な / (ضَرَّ) 有害な

غَازَ ضَارًا بِالصَّحَّةِ 健康に有害なガス.

ضَاع [ダーア] 動 (困) (يَضِيعُ) ①姿を消

す, なくなる, 行方不明になる ②道に迷う.

ضَاعَتْ مِنِّي مَحْفَظَتِي. 私は財布をなくし

てしまった. / ضِغْتُ فِي الْجَبَلِ. 私は山中

で道に迷った.

◆ ضَاعَ, ضِيعَ 男 消失, 行方不明.

ضَاعَفَ [ダーアフア] 動 (困) (يُضَاعِفُ)

① III 倍にする (物) を, 倍増させる.

ضَاعَفَ دَخْلَهُ 収入を倍にする /

ضَاعَفَهُ ثَلَاثَ مَرَّاتٍ. それを3倍に増やす.

◆ مُضَاعَفَةٌ 因 倍増.

ضَاقَ [ダーカ] 動 (困) (يَضِيقُ) ①狭くな

る, 窮屈になる (... عَلَى / ... بِ) 人にとつ

て ②困る, 不安になる (... بِ) (... で).

ضَاقَ قَمِيصُ الْقُطْنِ. 綿のシャツが縮む. /

ضَاقَ نِطاقُ أبحاثِنَا. 私たちの研究の範囲が

狭くなる. / ضَاقَ صَدْرُهُ. いらいだつ, 怒る /

ضَاقَتْ بِهِ الْحَيَاةُ. 彼は生きるのが辛くな

った. / ضَاقَ الرَّجُلُ بِدَيُونِهِ الْمُتَزَايِدَةِ. そ

の男は増え続ける借金に悩まれた.

◆ ضِيقٌ, ضَيْقٌ 男 狭さ; 困難.

ضَانٌ [ダーアン] 男 (同) (خُرُوتٌ) (集) 羊.

لَحْمُ ضَانٍ 羊の肉.

حَرَكَاتٌ ضِدَّ الْحُكُومَةِ 反政府運動/

مَعْرَكَةٌ ضِدَّ الْمَرَضِ その病氣との闘い/
صَوَّتَ ضِدَّهُ 彼に反対の投票をする。

ضَرَّ [ダッラ] 動 (困) يَضُرُّ 同 (أَضَرَّ) 害
する, 傷つける (④・⑤を, ... ب ...を)。

أَلْكَأَمُ ضَرَّهُ [ضَرِبَهُ]。その言葉は彼を傷
つけた。

◆ ضَرَّ 害すること。

ضَرَبَ [ダラバ] 動 (困) يَضْرِبُ ①
打つ (④・⑤を); 爆撃する ②

(数学) 乗ずる, (数字を) かける (... في ... : 他
の数字に)。

ضَرَبَهُ بِالْعَصَا 彼を棒でたたく/

ضَرَبَ عَلَى الطَّبْلَةِ 太鼓をたたく/

ضَرَبَتْ الْمَدِينَةَ بِالْقَنَابِلِ 其の町は爆撃を
受けた。/

ضَرَبَ عَلَى آلَةِ الْكَاتِبَةِ タイ
プを打つ/ (...の) 例を
あげる/ 5×3. ضَرَبَ خَمْسَةَ فِي ثَلَاثَةِ

◆ ضَرَبَ 打つこと, ضَرَبَتْ ひと打
ち, 打撃

ضَرَرَ [ダラル] 動 (困) (أَضَارَ) 害, 損害。

... سَبَبَ ضَرَرًا ل ... 害を及ぼす/

أَلْحَقَ ضَرَرًا بِسُمْعَتِهِ 彼の名声に傷をつけ
る/

أَضَارَ مَادَّةٌ [بَشَرِيَّةٌ] 物的[人的]損害。

ضَرُورِيَّ [ダルーリー] (困) 形 ←
ضَرُورَةٌ 必要なもの) 必要

な, 不可欠の, 不可避の。

مِنَ الضَّرُورِيَّ أَنْ نَقَابِلَ رَئِيسِ الشَّرِكَةِ

私たちはその会社の社長に会う必要があ

ر. / نَيْسَ مِنَ الضَّرُورِيَّ أَنْ تَحْصُلَ عَلَيْهِ . /

あなたはそれを得る必要はない。/

ضَرُورِيَّاتُ الْحَيَاةِ 生活必需品。

ضَرُورَةٌ [ダルーラ] 困 (困) 必要(... へ) (... へ) 必要。

عِنْدَ الضَّرُورَةِ [الْقَصْوَى] 必要な時に[最
も必要な時に]/

تَدْعُو الضَّرُورَةُ لِإِنْبَاءِ مَطَارٍ . /

飛行場を建設する必要がある。/
بِالضَّرُورَةِ 必ずしも否定詞とともに使わ
れる/

لَيْسَتْ هَذِهِ الْمَادَّةُ خَطَرَةً بِالضَّرُورَةِ 此の
物質は必ずしも危険ではない。/

... أَكَّدَ عَلَى ضَرُورَةِ أَنْ ... する必要性を強
調する。

ضَرِيَّةٌ [ダリーバ] 困 (困) 税金。

ضَرِيَّةٌ مُبَاشِرَةٌ [غَيْرُ مُبَاشِرَةٍ] 直接[間接]

所得[法
人]税/ ضَرِيَّةُ الدَّخْلِ [الشَّرَكَاتِ] 税金を払う/

مُصَلِّحَةُ الضَّرَائِبِ 税務署。

ضِعْفٌ [ディウフ] 困 (困) 倍, 2倍。

ضِعْفُ الثَّمَنِ 其の価格の倍/

ثَلَاثَةُ أَضْعَافٍ 其の3倍/

أَرْبَعَةُ أَضْعَافٍ مِسَاحَةِ أَلْيَابَانَ 日本面積
の4倍/ أَضْعَافُ أَضْعَافٍ هَذَا الْعَدَدُ 此の
数の数倍。

ضَعْفٌ [ドゥウフ] 困 (困) 弱さ。

ضَعْفُ الْإِرَادَةِ 意志の弱さ/

ضَعْفٌ فِي الْقُدْرَاتِ عَلَى السَّمْعِ 難聴

(聴く能力の弱さ)/ نَقْطَةُ ضَعْفٍ 弱点.

ضَعِيفٌ [ダイフ] ㊦ (ضَعْفَاءُ ㊦) قَوِيٌّ

強い) ㊦ ①弱い ②かすかな ㊦ 弱者.

جَيْشٌ ضَعِيفٌ 弱い意志/ إِزَادَةُ ضَعِيفَةٍ

弱い軍隊/ أَخْتِي ضَعِيفَةُ الْجَنْسِمِ 妹は体が

弱い./ صَوْتُ [نُورٍ] ضَعِيفٌ かすかな音

[光]/ دَافَعٌ عَنِ الضَّعَفَاءِ 弱者を守る.

ضَغَطٌ [ダガタ] ㊦ (يَضْطُ ㊦) 圧する,

圧迫する(㊦・㊦を, ... عَلَى...を).

إِضْطَظَّ عَلَى هَذَا الزَّرْرِ. このボタンを押し

なさい./ ضَغَطَ عَلَيْهِ بِأَنْ ... 彼に...するよ

うに圧力をかける.

ضَغْطٌ [ダグトゥ] ㊦ (ضَغْطٌ ㊦)

(ضَغُوطٌ) 圧力, 圧迫.

ضَغْطُ الْهَوَاءِ 空気圧/ ضَغْطُ الدَّمِ 血圧/

ضَغْطُ كَهْرَبَائِيٍّ 電圧/ ضَغْطُ جَوِّيٍّ 大気圧/

مَارَسَ ضَغْطًا عَلَيْهِ. 彼に圧力をかける.

ضِفْدَعٌ [ディフダウ] ㊦ (ضِفْدَعَةٌ ㊦) 一匹

(ضَفَادِعُ) (集)カエル.

ضِفَّةٌ [ダツファ] ㊦ (ضِفَّةٌ ㊦)

(ضِفَاتٌ) 川岸, 湖岸, 土手.

الضِفَّةُ الْغَرْبِيَّةُ لِنَهْرِ الْأُرْدُنِّ

ヨルダン川西岸/ وَقَفْتُ عَلَى ضِفَّةِ النَّهْرِ 川岸に立つ.

ضَلٌّ [ダツラ] ㊦ (يَضِلُّ ㊦) 道に迷う, 見

失う(㊦を, ... عَنْ...:道などを).

ضَلَّ الطَّرِيقَ ضَلَّ عَنْ الطَّرِيقِ. 道に迷

う/ ضَلَّ سَعْيُهُ 彼の努力は無駄になった.

❖ ضَلَالٌ ㊦ (ضَلَالَةٌ ㊦) 誤り, 迷うこと.

ضِلْعٌ [ディルウ] ㊦ (أَضْلَاعٌ ㊦) ①肋骨

②三角形の一边.

ضَمٌّ [ダンマ] ㊦ (يَضُمُّ ㊦) ①含む(㊦・

㊦を), 含み入れる ②合併する; 抱く(㊦・

㊦を, ... إِلَى...:に).

يَضُمُّ هَذَا الْفُنْدُقُ مِائَةَ غُرْفَةٍ. このホテル

には100部屋ある(100部屋を含む)./

ضَمَّتِ الْأُمُّ ابْنَهَا إِلَى صَدْرِهَا. 母は息子

を胸に抱いた./ ضَمَّ الْمِنْطَقَةَ إِلَى الدَّوْلَةِ. その地方を国に併合する.

❖ ضَمٌّ ㊦ 含有; 併合.

ضَمَانٌ [ダマーン] ㊦ (ضَمِنَ ㊦)

(ضَمَانَاتٌ) 保証.

أَعْطَى ضَمَانًا عَلَى حُسْنِ سُلُوكِهِ. 彼が品

行方正であることを保証する./

الضَّمَانُ الْاجْتِمَاعِيُّ 社会保証.

ضَمِنَ [ダミナ] ㊦ (يَضْمَنُ ㊦) 保証す

る(㊦を, ... لِ...:人).

أَضْمَنْ لَكَ النُّجَاحَ فِي الْإِمْتِحَانِ. 私はあ

なたが試験に合格することを保証します.

ضِمْنٌ [ディムナ] ㊦ ...の内に, ...の一環

として.

ضِمْنُ إِطَارِ الْمَشْرُوعِ そのプロジェクト

の枠組の中で/ وَجَدَ السَّعَادَةَ ضِمْنَ عَائِلَتِهِ. 家族[生活]の中に幸福を見出す.

ضَمِيرٌ [ダミール] ㊦ (ضَمَائِرٌ ㊦) ①良

心, 心 ②代名詞.

[بِلَا ضَمِيرٍ] 良心をもった[良心

のない]/ أَتَبَّهُ ضَمِيرُهُ. 彼は良心の呵責にさ

い込まれた./ مُرْتَاحٌ الضَّمِيرِ 心の平静な.

ض

ضوء

ضوء [ダウ] 囀 (囀) 光。

[الْقَمَر] ضوء الشمس 日光[月光]/

ألقى ضوءاً على المسألة. その問題に光

をあてる/ على ضوء خبرتي الطويلة 私の
長い経験に照らしてみると。

[囀形] ضوءي 光の。

ضوضاء [ダウダー] 囀 騒音, 喧噪。

أحدث ضوضاء 騒音を引き起こす/

[الْمَصْنَع] ضوضاء الشارع 通り[工場]

の騒音/ قلل من الضوضاء. 騒音を減ら
す。

ضيافة [ディヤーファ] 因 (同) ضيف

客) 客のもてなし, 歓待。

بيت الضيافة 客間/ غرفة الضيافة 迎賓

館/ أنت في ضيافتي. あなたは私のお客で

す。/ أشكركم على كرم ضيافتكم. 私は

あなたがたの心暖かい歓迎に感謝します。/

أضافه أحسن ضيافة. 彼を最高にもてな

す。

ضاع [ダイヤア] 困 (困) يضع (困) ضيع ①

II) 失う, 無駄にする, 浪費する(②を)。

ضيع وقته (...で) 時間を無駄に

する/ ضيع فرصة لزيارته. そこを訪問する
機会を失う/ ضيع حقه. 自分の権利を失
う/ ضيع موهبته. 自分の才能を浪費する。

◆ تضع 囀 損失, 浪費。

ضيف [ダイフ] 囀 (囀) 客。

سيأتي ضيوف إلى بيتي هذا المساء. 今

晩家に来客があります。/

استقبل الضيف في المطار. その客を飛

行場で迎える。/ عندنا ضيوف من مصر. 今、家にはエジプトからのお客が来ていま

す。

ضيق [ディーク] 囀 (← ضاق) ①狭さ

②欠乏 ③苦難, 困窮。

ضيق النطاق 範囲の狭さ/

ضيق من العيش 生活難, 金に困ること/

ضيق الوقت (بسبب) 時間が少ない(ため

に)/ عاش في الضيق. 困窮生活をする。

ضيق [ダイイク] 囀 狭い, 窮屈な。

نوب [جذاء] ضيق 狭い道/ طريق ضيق

窮屈な衣服[靴]/ ضيق العقل 偏狭な, 鈍感

な/ ضيق الصدر 不機嫌な, いらだった。

ض

ط

[ター]

طَائِرٌ [ターイル] (隴分 ← طَارَ 隴) 鳥 (隴 飛んでいる。)

تَطِيرُ الطُّيُورُ فِي الْهَوَاءِ. 鳥が空を飛ぶ。/
حَطَّتِ الطُّيُورُ عَلَى الْأَغْصَانِ. 鳥が枝にと
まった。/ صَحْنُ طَائِرٍ 空飛ぶ円盤。

طَائِرَةٌ [ターイラ] 因 (隴 طَائِرَاتٌ) 飛行
機。

رَكِبَ طَائِرَةٌ (إِلَى ...) 飛行機に乗る (乗っ
て...へ行く) / أَقْلَعَتِ [حَطَّتِ] الطَّائِرَةُ. 飛
行機が離陸 [着陸] した。/ طَائِرَةٌ رُكَّابٍ 旅客
機 / طَائِرَةٌ نَفَّاثَةٌ [عَمُودِيَّةٌ] ジェット機 [ヘリ
コプター] / طَائِرَةٌ مُقَاتِلَةٌ 戦闘機 /
بِالطَّائِرَةِ [عَلَى مَتْنِ الطَّائِرَةِ] 飛行機で。

طَابِعٌ [タービウ] 隴 (隴 طَوَابِعُ) 切手, シ
ール, 封印。

أَلَصَقَ طَوَابِعَ عَلَى الرِّسَالَةِ. 手紙に切手を
貼る。/ طَابِعٌ بَرِيدِي [طَابِعٌ بَرِيدٍ] 郵便切
手 / طَابِعٌ تَذْكَارِي 記念切手。

طَابِقٌ [ターバカ] 動 (隴 يُطَابِقُ) طبق の
III 一致させる (物 を, 物 と, ... عَلَى ...
と)。

طَابِقُ أَعْمَالِهِ عَلَى أَقْوَالِهِ. 言葉と行動を一
致させる。

◆ مُطَابَقَةٌ 因 適合, 一致。

طَوَابِقٌ [タービク] 隴 (隴 طَوَابِقُ 同
دَوْرُ) (建物) の階。

بَنَاءَةٌ مِنْ عَشْرَةِ طَوَابِقٍ 十階建ての建物 /
الطَّابِقُ الْأَرْضِيُّ 地階, 一階。

طَارَ [ターラ] 動 (隴 يَطِيرُ) 飛ぶ。

تَطِيرُ الطَّائِرَةُ فِي الْهَوَاءِ. 飛行機が空を飛
ぶ。/ طَارَ فَرَحًا. 小躍りして喜ぶ /
طَارَ عَقْلُهُ. 理性をなくす。

◆ طَيْرَانٌ 隴 飛行, 航空。

طَارِيٌّ [ターリウ] 隴 (隴 طَرَأَ ← طَرَأَ) 不意
の, 突然の, 非常の。

حَالَةٌ طَارِيَّةٌ 非常
事態。 / لِقَاءُ طَارِيٍّ 不意の出会い

طَارِيَّةٌ [ターリア] 因 (隴 طَوَارِيٍّ (不意) に
ををつけ, 名詞にしたもの。 隴 طَوَارِيٍّ) 緊
急事態。

حَالَةٌ الطَّوَارِيٍّ 緊急事態 /

مَخْرَجُ الطَّوَارِيٍّ 非常口。

طَرَدَ [ターラダ] 動 (隴 يُطَارِدُ) 追跡する, 後を追う (人・動物) を。

طَارَدَ الشُّرْطِيُّ اللَّصَّ حَتَّى لَحِقَ بِهِ. 警官
はその泥棒を追跡し, 追いついた。 /

طَارَدَ الْكَلْبُ الْقِطَّةَ. 犬は猫を追いかけた。

◆ مُطَارَدَةٌ 因 追跡, 撃退。

ط

طازج

طَازِجٌ [ターズイジュ] ㊦ 新鮮な, できた
ての, 取れたての.

سَمَكٌ طَازِجٌ 新鮮な魚/

خُبْزٌ طَازِجٌ مِنَ الْفَرْنِ 焼きたてのパン.

طَافَ [ターファ] ㊦ (困 **يَطُوفُ**) 回る
(... حَوْلَ :...のまわりを), 巡回する.

طَافَ فِي الْبِلَادِ 国中を歩き回る/

يَطُوفُ الْحُجَّاجُ حَوْلَ الْكَعْبَةِ سَبْعَ مَرَّاتٍ.

巡礼者たちはカアバ神殿のまわりを7周する
くこれを「タワーフ」(**الطَّوُافُ**)という.

◆ **طَوَفَ**, **طَوَّافٌ** ㊦ 巡回.

طَاقَةٌ [ターカ] ㊦ (困 **طَاقَاتٌ**) ①能力, 力
②エネルギー.

عَلَى قَدْرِ طَاقَتِي 私のできる限り/

عَمِلَ فَوْقَ طَاقَتِهِ 能力以上のことをする/

طَاقَةُ نَوَوِيَّةٍ [شَمْسِيَّةٌ] 原子力[太陽]エネルギー/
تَوْفِيرُ الطَّاقَةِ 省エネルギー/

مَصْدَرُ الطَّاقَةِ エネルギー源.

طَالَ [ターラ] ㊦ (困 **يَطُولُ**) 長くなる,
長びく(... بِ :人にとって).

طَالَ بِي الْإِنْتِظَارُ 私は長い間待った./

طَالَ بِي الْمَرَضُ 私の病気は長びいた.

◆ **طَوَّلَ** ㊦ 長さ.

طَالَبٌ [ターラバ] ㊦ (困 **يُطَالِبُ**) Ⅲ 要求する (㊦ に, ... بِ :...を).

طَالَبَهُ بِزِيَادَةِ أَجُورِ 彼に賃上げを要求する.

طَالَبَ إِسْرَائِيلَ بِإِسْحَابِ قُوَّاتِهَا. /
イスラエルに軍隊の撤退を要求する./

طَالَبَ بِحَقِّهِ 権利を要求する.

◆ **مُطَابَّةٌ** ㊦ 要求, 要請.

طَالِبٌ [ターリブ] ㊦ (困 **طَلَبٌ** - **طَلَبٌ**) ①学生 ②求め
る者; 求めている.

طَالِبٌ فِي كُلِّهِ الْأَدَابِ 文学部

[医学部]の学生/ طَالِبٌ فِي الْجَامِعَةِ 大学
生/ طَالِبٌ عِلْمٍ [مَالٍ] 知を求める者[金銭

を求める者].

طَالَعَ [ターラア] ㊦ (困 **يُطَالِعُ**) Ⅲ ①(本などを)読む ②目に入る (㊦ の),
現われる.

طَالَعَ قِصَّةً 小説を読む/

طَالَعَتْنِي لَوْحَةٌ جَمِيلَةٌ 一枚の美しい絵が
私の目に入った.

◆ **مُطَالَعَةٌ** ㊦ 読書.

طَالَمًا [ターラマー] ㊦ ...する限り ㊦
(文頭に置く)ずっと以前から, ししばしば.

لَنْ نَعْتَرِفَ بِهِ طَالَمًا يَرْفُضُ أَفْتِرَاحَنَا.
我々の提案を拒否している限り, 我々は彼を
認めないだろう./

سَنُوجِّهُ مَشَاكِلَ بَيْئَةِ طَالَمًا نَعِيشَ فِي
مُدُنٍ.

都市に住む限り, 私たちは公害問題に直面す
るだろう./ طَالَمًا أَشَقَقْتُ لِرُؤُوسِهِ ずっと前
から私は彼に会いたかった.

طَاوَلَةٌ [ターウイラ] ㊦ (困 **طَاوَلَاتٌ**) ㊦
(مِنْضَدَةٌ, مَائِدَةٌ) テーブル, 台.

طَاوَلَةُ الْأَكْلِ 食卓/ طَاوَلَةُ كُرَّةِ الْقَدَمِ 卓球/

طَاوَلَةُ لُغْبَةِ بَاكْكَ GAMON.

طَاوُوس [ターウース] 男 (國)

كُجَاوُوس (طَوَاوُوس) クジャク.

طِب [ティップ] 男 医学.

[طِبُّ الْأَسْنَانِ] 齒科[眼科]/

كَلِيَّةُ الطَّبِّ 医学部.

圖形 醫學の.

طَبَّاح [タッパーフ] 男 (職業) ← طَبَّخ 國

(طَبَّاحُونَ) 料理人, コック.

رَاسْتَوْرَانْ عَمِلَ طَبَّاحًا فِي الْمَطْعَمِ. レストランでコ

ックとして働く./ طَبَّاحٌ مَاهِرٌ 腕のいいコッ

ク.

طِبَاعَةٌ [ティバーア] 図 (← طَبَعَ) 印刷.

طَبَاعَةُ الْمَطْبَعَةِ 印刷機/ دَارُ طِبَاعَةٍ 印刷所.

طَبَخ [タバハ] 動 (困) (يَطْبُخُ) 料理する

(物を).

طَبَخَ طَعَامًا عَرَبِيًّا. アラブ料理を作る/

طَبَخَهُ عَلَى النَّارِ. それ(食物)に火を通す/

طَبَخَ لَحْمَ الْبَقَرِ. 牛肉を料理する.

◆ طَبَخَ 男 料理.

طَبَعَ [タバア] 動 (困) (يَطْبَعُ) ①印刷する

(物を, ... عَلَى :...の上に) ②印象づける

(事を, ... فِي :...の中)に).

طَبَعَ الْكِتَابَ [الْجَرِيدَةَ]. 本[新聞]を印刷

する./ طَبَعَ النَّصْرَ عَلَى الْوَرَقَةِ. 文章を紙

に印刷する./ طَبَعَ هَذَا الْمَنْظَرُ فِي ذَهْنِي. この景色は私の心に印象づけられた.

طَبَعَ [タブウ] 男 (← طَبَعَ) 國 (طَبَاعٌ)

①印刷 ②性格, 性質; (特に 國で) 気性.

تَحْتَ الطَّبْعِ 印刷中/ إِعَادَةُ الطَّبْعِ 再版/

سَيِّئٌ [شَاذٌ] الطَّبْعِ 悪い[変わった]性格
の.

طَبْعًا [タブアン] بِالطَّبْعِ [ビツ・タブ

イ] 圖 もちろん.

هَلْ تَحْضُرُ الْمَحَاضِرَةَ غَدًا؟ - طَبْعًا. あ

すその講義に出ますか。—もちろん出ます.

طَبَق [タバク] 男 (國) (أُطْبِقُ) ①皿, 盆 ②

一皿の料理.

وَضَعَ فَنَاجِينَ الْقَهْوَةِ عَلَى الطَّبَقِ. お盆に

コーヒーカップをのせる/ طَبَقُ سَمَكٍ 魚料

理/ طَبَقُ الْيَوْمِ 今日の定食.

طَبَّق [タッパカ] 動 (困) (يُطَبِّقُ) Ⅱ

適用する, 応用する (物を, ... عَلَى :...に).

طَبَّقَ الْأُسْلُوبَ التَّعْلِيمِيَّ عَلَى الطَّلَبَةِ. そ

の教育方法を学生に応用する./

طَبَّقَ الْقَانُونَ فِي الْيَابَانِ. その法律を日本

で適用する.

◆ تَطْبِيقٌ 男 応用, 適用.

طَبْقَال [ティプカン・リ] (圖) (وَقَالَ)

...に従って, 基づいて.

طَبَّقًا لِلْقَانُونِ 法律[習慣]に従

って/ طَبَّقًا لِلْإِحْصَائِيَّاتِ 統計によると.

طَبَقَةٌ [タバカ] 図 (國) (طَبَقَاتٌ) ①層, 階層

②階級.

الطَّبَقَةُ الْجَوِّيَّةُ 地層/ الطَّبَقَاتُ الْأَرْضِيَّةُ

大気層/ الطَّبَقَاتُ الْأَجْتِمَاعِيَّةُ 社会階層/

الطَّبَقَةُ الرَّاقِيَّةُ 上流[中流]階

級/ الطَّبَقَةُ الْعَامِلَةُ 労働者階級.

أُطْبِلَ [タブル] 男 (國) (طُبُولٌ) 圖

ط

طَبْلَةٌ 太鼓.

قَرَعَ طَبْلًا 太鼓をたたく.

طَبِيبٌ [タビープ] 男 (男 醫) 女医. 医者.

أَبِي يَعْمَلُ طَبِيبًا فِي الْمُسْتَشْفَى. 父はその

病院の医師です. / طَبِيبُ عَيْنٍ [أَسْنَان] 眼

科[歯科]医/ طَبِيبُ أَطْفَالٍ 小児科医.

طَبِيعِي [タビーイー] (男 形 ← 女 性)

①自然の, 天然の ②本来の.

مَوْتُ طَبِيعِي 自然死/ غَارُ طَبِيعِي 天然ガ

ス/ ظَوَاهِرُ طَبِيعِيَّةٍ 自然現象/

مِنْ الطَّبِيعِي أَنْ يَتَغَيَّرَ لَوْنُهُ تَدْرِيحًا. 次第

にその色が変わるのは当然です.

طَبِيعَةٌ [タビーア] 男 ①自然 ②本性, 性

質.

عُلُومُ الطَّبِيعَةِ 自然の力/ قُوَى الطَّبِيعَةِ 自然

科学/ الطَّبِيعَةُ الْبَشَرِيَّةُ 人間の本性/

طَبِيعَةُ هَذَا الْعَمَلِ この仕事の性質/

طَبِيعَةُ الْحَالِ <ふつう文頭に置く>当然な

がら, もちろん.

طَحِينٌ [タヒーン] 男 (男 粉 ← 女 粉)

圖 小麦粉.

يُصْنَعُ مِنَ الطَّحِينِ الْخُبْزُ وَالْكَعْكُ. 小麦

粉からパンやケーキが作られる.

طَرَأَ [タラア] 男 (男 変 ← 女 変)

起こる (...に).

طَرَأَ عَلَيْهِ تَغْيَرٌ 変化がそれ[彼]に起こる/

طَرَأَتْ عَلَيَّ فِكْرَةٌ ある考えが私に浮かん

だ.

طَرَابُلُسُ [タラーブルス] 男 ①トリポリ

(リビアの首都) ②トリポリ(地中海に面し

たレバノンの都市) [区別のために①を

طَرَابُلُسُ الشَّامِ, ②を

する場合がある).

طَرَّازٌ [ティラーズ] 男 (男 型 ← 女 型)

式, モデル.

سَيَّارَةٌ مِنْ أَحَدِ طَرَّازٍ 最新モデルの自動

車/ مِنَ الطَّرَّازِ الْقَدِيمِ 旧式の.

طَرَحَ [タラハ] 男 (男 投 ← 女 投)

①放り投

げる, 投げ捨てる (物・人) ②提示する

(物) ③(数)を引く (...から).

طَرَحَ خَصْمَهُ أَرْضًا. 相手を地面に投げつ

ける/ طَرَحَ فُضَالَاتٍ ゴミを投げ捨てる/

طَرَحَ عَلَيْهِ سُؤَالَ. 彼に質問をする/

طَرَحَتْ سَيَّارَةٌ جَدِيدَةٌ. 新車が発表され

た./ طَرَحَ 50 10 50から10を引く.

◆ طَرَحَ 男 投げること; 減法.

طَرَدَ [タラダ] 男 (男 追 ← 女 追)

追い出す, 駆

逐する (人) を.

طَرَدَ الْعَدُوَّ مِنَ الْبِلَادِ. 敵を国外に追い出

す/ طَرَدَ مِنْ مَنْصِبِهِ 彼は役職から追われ

た.

◆ طَرَدَ 男 駆逐.

طَرْدٌ [タルドゥ] 男 (男 包 ← 女 包)

小包.

أَرْسَلَ الطَّرْدَ بِالْبَرِيدِ. 小包を郵便で送る.

طَرَفٌ [タラフ] 男 (男 端 ← 女 端)

①先端,

側 ②当事者.

أَطْرَافُ الطَّاوِلَةِ [الْأَصَابِعِ] テーブルの端

[指先]/ أَطْرَافُ الْمَدِينَةِ その町の郊外/
مَشَى عَلَى أَطْرَافِ قَدَمَيْهِ つま先で歩く/

الطَّرَفُ الْأَوَّلُ [الثَّانِي] (契約上の)甲

[乙] الْأَطْرَافُ الْمَعْنِيَّةُ (團)当事者.

طَرَقَ [タラカ] 動 (困) يَطْرُقُ ①(ドア
を)ノックする ②(金槌などで)打つ(物を).

طَرَقَ أَلْبَابَ 扉をノックする/

طَرَقَ (عَلَى) الطُّبْل 太鼓をたたく/

طَرَقَ الْحَدِيدَ [الْمِسْمَارَ] 鉄[釘]を打つ.

◆ طَرَقَ 團 打つこと.

طَرِيفٌ [タリーフ] 團 (طَرَفٌ) ①奇
妙な, 不思議な ②おもしろい.

مَشْهَدٌ طَرِيفٌ 奇妙な光景/

... مِنْ الطَّرِيفِ أَنْ [أَنْ] ... すること[であ
ること]は奇妙だ, おもしろい.

[参考] طَرِيفَةٌ (طَرَائِفُ) 珍しい話 (團).

طَرِيقٌ [タリーク] 團 (طَرِيقٌ) ①奇
妙な, 不思議な ②おもしろい.

طَرِيقٌ سَيَّارَاتٍ سَرِيعٌ 高速道路/

طَرِيقٌ عَامٌ [خَاصٌّ] 公道[私道]/

... عَنْ طَرِيقٍ ... を經由して, ... を通じて/

طَرِيقٌ بَيْرُوتَ عَنْ طَرِيقِ بَيْرُوتَ 貝ルート經由で/

طَرِيقُ الْبَحْرِ [الْجَوِّ] 海路[空路]で/

طَرِيقُ تَنْفِيزِ الْمَشْرُوعِ 計画の実施を
通して/ سَارَ فِي طَرِيقٍ 道を進む/

طَرِيقٌ ضَلَّ 道に迷う/

طَرِيقًا 道を拓く/ فَتَحَ طَرِيقًا

... مَهْدَ الطَّرِيقِ لِ [أَمَامَ] ... のために道を

整える/ طَرِيقٌ مُعَبَّدٌ [وَعَرٌّ] 舗装道路[でこ

ぼこ道]/ طَرِيقٌ رَئِيسِيٌّ 主要道路/

سَدٌّ [قَطَعَ] الطَّرِيقَ عَلَى ... 人に対し道

を塞ぐ/ فِي طَرِيقِ الْعَوْدَةِ مِنَ الْمَدْرَسَةِ 学

校からの帰り道に/ ... فِي طَرِيقِهِ إِلَى ... へ

の途中にある.

طَرِيقَةٌ [タリーカ] 團 (طَرَائِقُ) 食
方法, 手段.

طَرِيقَةُ الدَّفْعِ [الِاسْتِعْمَالِ] 支払い[使

用]方法/ طَرِيقَةُ التَّفْكِيرِ [الْمُصْنَعِ] 思考[製

造]方法/ بِطَرِيقَةٍ عِلْمِيَّةٍ [مُبَاشَرَةٍ] 科学的

[直接的]方法で/ اتَّبَعَ الطَّرِيقَةَ. その方法

に従う.

طَعَامٌ [タアム] 團 (طَعْمَةٌ) 食
物, 食事.

طَعَامٌ عَرَبِيٌّ [صِينِيٌّ] アラブ[中国]料理/

طَعَامٌ بَسِيطٌ [فَاحِشٌ] 質素な[豪華な]食事/

طَعَامٌ مَائِدَةٌ 食事をとる/ تَنَاوَلُ طَعَامًا 食

卓/ أَضْرَبَ عَنِ الطَّعَامِ. ハンストをする.

طَعْمٌ [タアム] 團 (طُعْمٌ) 味, 風味.

طَعْمُهُ لَذِيذٌ [حُلُوٌّ, حَارٌّ]. その味はおいし

い[甘い, 辛い]. / ذَاقَ طَعْمَ ... の風味を

味わう.

طَعَنَ [タアナ] 動 (困) يَطْعُنُ ①刺す
(物・人)を, ... بِ ... (で) ②非難する, 攻撃

する (... فِي ... を).

طَعَنَهُ بِالسَّيْفِ [السَّكِّينِ] 刀[ナイフ]で彼

を刺す/ طَعَنَ فِي سُلُوكِهِ [تَرْبِيهِ]. 彼の振舞

い[ぜいたく]を非難する.

◆ طَعَنَ 團 刺すこと; 非難すること.

طنى [タガー] 動 (宋) يَطْنِي 同 طَغَا

①荒れる、(河川などが)氾濫する ②抑圧する、独裁政治をする (... عَلَى ... に対して)。

طَغَتْ مِيَاهُ النَّهْرِ 川(の水)が氾濫した。

طَعْنَى عَلَى الشَّعْبِ 国民を抑圧する。

◆ طَغْيَان 男 抑圧、専制。

能分 طَاغَ 独裁者。

طَفَا [タファー] 動 (宋) يَطْفُو 浮かぶ。

الزَّيْتُ يَطْفُو عَلَى سَطْحِ الْمَاءِ 油は水に浮く。

◆ طَفُو 男 浮かぶこと。

طِفْلٌ [ティフル] 男 (國) أَطْفَالٌ 幼児、乳児、子供。

فِصَّةٌ لِلْأَطْفَالِ 幼稚園 / رَوْضَةُ الْأَطْفَالِ

童話 / طَبِيبُ أَطْفَالٍ 小児科医。

طُفُولَةٌ [トゥフーラ] 因 幼児期、子供時代。

فِي طُفُولَتِي 私が幼かった頃。

طَقُسٌ [タクス] 男 (國) طُقُوسٌ 同

جَوْ ①天候、気候 ②(國で)儀式。

الطَّقُسُ فِي الْبِلَادِ الْآنَ حَارٌّ [مُعْتَدِلٌ] 今その国の気候は暑い[ちょうどよい]。

طَقُسٌ جَمِيلٌ [رَدِيءٌ] 良い[悪い]天気/

مَارَسَ طُقُوسًا دِينِيَّةً 宗教的儀式を行なう。

طَلَّاقٌ [タラーク] 男 (← طَلَّقَ) 離婚。

دَعَا الطَّلَاقَ 離婚届 / وَرَقَةُ الطَّلَاقِ 離婚

訴訟。

イスラム社会における離婚は、日本の現状とだいぶ異なる。イスラム法によると、夫は口頭か文書で「お前

と離婚する」(أَنْتَ طَالِقٌ)と宣言することで、特別な理由がなくても一方的に妻と離婚することができる(もちろん、男性はそれに伴う様々な経済的負担を負わなければならない)。一方、女性から申し立てる場合は複雑な制約があり、圧倒的に男性の方が優位な権利を与えられている。しかし、近年、女性の権利に目を向けた2,3の国で法律の改正が行なわれている。

طَلَّاقَةٌ [タラーカ] 因 ①流暢 ②快活さ、

(顔の)晴れ晴れしさ。

يَتَكَلَّمُ اللُّغَةَ الْعَرَبِيَّةَ بِطَلَّاقَةٍ 彼は流暢に

アラビア語をしゃべる。/ طَلَّاقَةُ الْوَجْهِ 晴れ

晴れとした顔(顔の晴れ晴れしさ)。

طَلَبٌ [タラバ] 動 (宋) يَطْلُبُ 求める、頼む (... إِلَى / مِنْ ... に、②

を、... أَنْ ... することを)。

طَلَبَ مِنْهُ مُسَاعَدَةً [إِذْنًا] 彼に援助[許可]

を求める / طَلَبَ مِنْهُ أَنْ ... 彼に...してくれ

るように頼む / طَلَبَ الطَّبِيبَ [الشَّرْطَةَ] 医師[警察]を呼ぶ /

طَلَبَ يَدَ الْفَتَاةِ 若い女性に求婚する(...の手を求める)。

طَلَبٌ [タラバ] 男 (← طَلَبَ 國) طَلَبَاتٌ ①要求、請求、願書、リ

クエスト (... لِ : <動名詞>するための) ②

需要、注文。

قَدَّمْ طَلَبًا لِإِصْلَاحِ الطَّرِيقِ 道路を補修

するための要求を提出する。/ طَلَبٌ وَطِيفَةٌ

求職 / ... بِنَاءَ عَلَى طَلَبٍ مِنْ ... からの求め

に依じて/ **الْعَرَضُ وَالطَّلَبُ** 需要と供給/
إِزْدِيَادُ الطَّلَبِ عَلَى السَّيَّارَاتِ 自動車の需
 要の増大。

طَلَبَةٌ [タラバ] (**طَالِبٌ** の複数形) 学生た
 ち。

طَلَعَ [タラア] 動 (**يُطْلَعُ**) (山, 階段を)
 上がる, 現われる, 登る。

طَلَعَ الْجَبَلُ [السَّلَمُ] その山に登る [階段
 を上げる]。 / **طَلَعَتِ الشَّمْسُ** 太陽が昇つ
 た。 / **طَلَعَ النَّبَاتُ** 植物が発芽した。

◆ **طُلُوعٌ** 圓 上がること。

طَلَّقَ [タラカ] 動 (**يُطَلِّقُ**) (女性が) 離
 婚する。

طَلَّقَتِ الْمَرْأَةُ (مِنْ زَوْجِهَا) その女性は
 (彼女の夫と) 離婚した。

◆ **طَلَّاقٌ** 圓 離婚。

طَلَّقَ [タッラカ] 動 (**يُطَلِّقُ**) (妻に対して) 離婚を宣言する。

طَلَّقَ زَوْجَتَهُ 妻に離婚を宣言する。

◆ **تَطْلِيقٌ** 圓 離婚を宣言すること。

طَلَى [タラー] 動 (**يُطْلِي**) (塗る (物) を)。
طَلَى الْحَائِطَ بِالْأَدْمَانِ 壁にペンキを塗
 る /

طُلِيتْ حِيطَانُ عُرْفَتِي بِاللَّوْنِ الْأَبْيَضِ。
 私の部屋の壁は白に塗られた。

◆ **طَلْيٌ** 圓 塗装。

طَمَاطِمٌ [タマーティム] 圓 (**طَمَاطِمَةٌ** -
 個のトマト 同 **بَنَادُورَةٌ**) (集) トマト。

طَمَاعٌ [タンマウ] 形 (**طَمَاعُونَ**)

同 **طَمَعٌ**) 貪欲な, 欲張りの。

تَاجِرٌ طَمَاعٌ 貪欲な商人。

طَمَأَنَ [タムアナ] 動 (**يُطَمِّئُنُ** < 4語根
 動詞 >) なぐさめる, 安心させる (人) 。

طَمَأَنَهُ الْخَبَرُ その便りは彼を安心させた。

◆ **طَمَائِنَةٌ** 因 平安, 安心。

طَمَحَ [タマハ] 動 (**يُطَمَحُ**) ① 熱望す
 る, 憧れる (... **إِلَى** ... を, ... に) ② (視線
 が) 向けられる (... **إِلَى** ... に) 。

طَمَحَ إِلَى الْمَجْدِ 栄光に憧れる /

طَمَحَ بَصَرُهُ إِلَيْهَا 彼女に視線を向ける。

◆ **طُمُوحٌ** 圓 熱望, 憧憬。

【参考】 **طُمُوحٌ** 形 意欲のある, 大志を抱いた。

طَمَعَ [タマウ] 圓 (**طَمِعَ** 同 **أَطْمَاعٌ**)
 貪欲, 野心 (... **فِي** ... への) 。

طَمَعَ فِي الْكَسْبِ [الْمَنَاصِبِ] 金儲け [地
 位を得ること] への野心。

طُنٌّ [トゥンヌ] 圓 (**أُطْنَانٌ**) トン (重量
 の単位) 。

تَبْلَغُ حُمُولَةِ السَّفِينَةِ خَمْسِينَ طُنًّا。 その船
 の積載量は50トンです。

طَهَا [タハー] 圓 (**يُطَهِّرُ**) 料理する (物
 を) 。

طَهَا لَحْمًا 肉を料理する。

◆ **طَهْيٌ, طَهُورٌ** 圓 料理。

طَهَّرَ [タッハラ] 動 (**يُطَهِّرُ**) (Ⅱ)
 清める, 消毒する (物・人) 。

طَهَّرَ النَّفْسَ 身を清める / **طَهَّرَ الْجُرْحَ** 傷
 を消毒する。

◆ **تَطْهِيرٌ** 團 清め, 消毒; 割礼.

【受分】 **مُطَهَّرٌ** 清められた, 消毒された.

طَوَّرَ [タウワラ] 動 (困 **يُطَوِّرُ** طور のII)

発展させる, 進化させる (物) を.

طَوَّرَ وَسَائِلَ الْمُوَاصَلَاتِ 通信手段を
発展させる.

◆ **تَطْوِيرٌ** 團 発展.

طَوَّقَ [タウク] 團 (圍 **أَطَوَّقَ**) 首輪, 首飾

り, ネックレス, 輪.

طَوَّقَ الْكَلْبَ 犬の首輪 / **طَوَّقَ** الْإِنْقَاذَ 救命
用浮輪.

طَوَّلَ [トゥール] 團 (ー **طَالَ**) 長さ, 高さ,
背の高さ.

طَوَّلَ الطَّرِيقَ [النَّهْرَ] その道[川]の長さ /

طَوَّلَ الْعُمْرَ 長寿 / **طَوَّلَ** عَلَى <口語> 直接
その線 **طَوَّلَ** عَلَى الطَّوْلِ الْخَطِّ [الْحَائِطِ] /
[壁]に沿って.

... (**طِيلَةٌ**, **طَوَّالٌ**) **طَوَّلَ** [トゥーラ] 團 (團 **طَوَّلَ**)
の間中.

طَوَّلَ النَّهَارَ 一日中 / **طَوَّلَ** حَيَاتِهِ 彼の生涯
にわたって.

طَوَّلَ الطَّالَ [タウワラ] 動 (困 **يُطَوِّلُ** のII)
長くする (物) を.

طَوَّلَ الْمِعْطَفَ オーバーの丈を長くする /
! **طَوَّلَ** اللَّهُ عُمْرَكَ 神があなたの寿命を長
くしてくれますように!

طَوِيلٌ [タウイール] 團 (圍 **طَوَّالٌ**) 図
قصير 短い 長い, 背が高い.

طَوِيلٌ الْقَامَةِ 長期旅行 / **طَوِيلٌ** 背の高
い / **طَوِيلٌ** مِنْذُ وَقْتٍ ずっと前から /

طَوِيلٌ لِمُدَّةٍ 長い間 /

طَوِيلٌ أَنْتَظَرْتُهُ 私は長い間彼を待った.

طَوَى [タワー] 動 (困 **يَطْوِي**) 巻き取る
(物) を, (布などを) 巻く.

طَوَى قِطْعَةً الْقَمَاشِ [الْحَيْمَةِ] 布切れ
[テント]を巻く.

◆ **طَيٌّ** 團 巻き取ること.

طَيَّارٌ [タイヤール] 團 (職業) ← **طَارَ** 團
(**طَيَّارُونَ**) 飛行士, パイロット.

طَيِّبٌ [タイプ] 團 (**طَيِّبُونَ**) 良い, 元
気な.

طَيِّبٌ رَائِحَةً 良い香り / **طَيِّبٌ** OK! /

طَيِّبٌ الْقَلْبَ [الْخُلُقِ] 良い心[性格]の /

كَيْفَ حَالِ أَوْلَادِكَ ؟ - **كُلُّهُمْ** طَيِّبُونَ
وَالْحَمْدُ لِلَّهِ.

あなたのお子さんたちはお元気ですか。—は
い, お陰さまでみな元気です.

طَيْرٌ [タイル] 團 (圍 **طُيُورٌ** 團 **طَائِرٌ**) 鳥.
[**طُيُورٌ** جَارِحَةٌ] 猛禽[家禽].

طَيْرَانٌ [タヤラーン] 團 (ー **طَارَ**) 飛行.
[**الطَّيْرَانُ** الْفَضَائِيُّ] 宇宙[夜間]飛
行 / **شَرِكَةُ** الطَّيْرَانِ 航空会社.

طِينٌ [ティーン] 團 粘土, 泥.

وَلَقَدْ خَلَقْنَا الْإِنْسَانَ مِنْ سَلَالَةٍ مِنْ طِينٍ.
神は人間を精選した泥から創られた('コー
ラン'). / **الطِّينُ** الْخَزْفِيُّ 陶土.

إِسْتَرَاخَ فِي ظِلِّ الشَّجَرَةِ. その木の陰で休む/... فِي ظِلِّ ...の下で,...の保護[支配]の下で/
فِي ظِلِّ حُكْمِ الْمَلِكِ その王の治世の下で/
فِي ظِلِّ هَذَا الْمَوْضِعِ この状況下で/
خَيَالُ الظِّلِّ 影絵.

ظَلَامٌ [ザラーム] ㊦ 暗がり, 暗黒, 闇.

لَقَدْ خَيَّمَ الظَّلَامُ عَلَى الْمَدِينَةِ. 暗闇が町を覆った./
فِي جُنْحِ الظَّلَامِ 闇に紛れて.

ظَلَمَ [ザラマ] ㊦ (يُظْلِمُ) 不正をする, 悪事を働く, 抑圧する(△).

ظَلَمَهُمُ الْمَلِكُ. その王は彼らを抑圧した.

◆ ظَلَمَ ㊦ 不正, 悪事, 抑圧.

ظَمَانٌ [ザムアーン] ㊦ (ظِمَاءٌ ㊦ ㊦ ㊦) 喉の乾いた.

أَنَا ظَمَانٌ جِدًّا, فَأَعْطِنِي مَاءً. 私はとても喉が乾いたので, 水をください.

【参考】 ظَمَأَ ㊦ 喉の乾き.

ظَنَّ [ザンナ] ㊦ (يُظُنُّ) ①思う, 考える(…である) ②見なす

(△・●を, <形容詞・名詞の対格>…と).

أَظُنُّ أَنَّ حَرْبًا سَتَحْدُثُ بَيْنَ الْبِلَدَيْنِ. 私はその2国間で戦争が起こると思う./

ظَنَّ نَفْسَهُ قَوِيًّا [دَكِيًّا]. 自分を強い[利口]と見なす.

ظَنَّ [ザンヌ] ㊦ (ظَنُّ ㊦ ㊦ ㊦) 思うこと, 意見, 思考.

سَتَكُونُ هَذِهِ السَّيَّارَةُ عِنْدَ حُسْنِ ظَنِّكَ.

の自動車はあなたのお気に召すことでしょう./... أَحْسَنَ [أَسَاءَ] الظَّنِّ ...に良い[悪い]感じをもつ/
فِي أَغْلَبِ الظَّنِّ 多分, おそらく.

ظَهَرَ [ザハラ] ㊦ (يُظْهَرُ ㊦ ㊦) 消える) 現われる, 出現する.

ظَهَرَتْ أَمَارَاتُ الْغَضَبِ عَلَى وَجْهِهِ. 彼の顔に怒りの色が現われた./

ظَهَرَتْ النُّجُومُ. 星が現われた./

... يَظْهَرُ أَنَّ ...のようだ, ...に見える/

يَظْهَرُ أَنَّهُ صِينِي. 彼は中国人のようだ.

◆ يَظْهَرُ ㊦ 出現.

ظَهَرٌ [ザフル] ㊦ (ظُهُورٌ ㊦ ㊦ ㊦) ①背中, 裏, 裏面 ②(船の)甲板.

حَمَلَ الْحَقِيَّةَ عَلَى ظَهْرِهِ. カバンを背負う/

سَبَّحَ [نَامَ] عَلَى ظَهْرِهِ. 背泳ぎをする

قَلَبَ اللَّوْحَةَ ظَهْرًا لِبَطْنٍ. / 板を裏返しにする/

عَلَى ظَهْرِ الْجَمَلِ [الطَّائِرَةِ] ラクダ[飛行機]に乗って/ ظَهَرَ قَلْبٌ 暗記して.

ظُهُورٌ [ズフル] ㊦ (ظُهُورٌ ㊦ ㊦ ㊦) 正午.

قَبْلَ [بَعْدَ] الظُّهْرِ 午前[午後]/

عِنْدَ الظُّهْرِ [ظُهُورًا] 正午に.

ظُهُورٌ [ズフル] ㊦ (ظَهَرَ ㊦ ㊦ ㊦) 出現.

ظُهُورُ آلَاتِهِ الْجَدِيدَةِ 新しい機械の出現.

ع [アイン]

عَائِقَةٌ [アーイカ] 因 ④ عَائِقٌ [アーイク]

(④ عَوَائِقُ) 障害 (... へ) .

... جَعَلَ عَائِقًا فِي وَجْهِ ... の邪魔をする /

... شَكَلَ عَائِقَةً لـ ... への障害となる /

هَذِهِ السِّيَاسَةُ سَتَشَكُلُ عَائِقَةً لِلتَّجَارَةِ . この政策は貿易の障害となるであろう .

عَائِلَاتٌ [アーイラ] 因 (④ عَائِلَةٌ , عَائِلٌ) ④ عَائِلٌ (أَهْلٌ , أُسْرَةٌ) ④ عَائِلٌ 家族 .

أَفْرَادُ الْعَائِلَةِ / 姓 / 家族の成員 /

تَتَكُونُ عَائِلَتِي مِنِّي وَمِنْ زَوْجَتِي وَوَلَدِي .

私の家族は私と妻と息子の3人です .

كَيْفَ حَالُ أَفْرَادِ عَائِلَتِكَ ؟ ご家族のみなさんはお元気ですか .

عَاجٌ [アージュ] ④ 象牙 .

عَاجِلٌ [アージル] ④ 急ぎの, 急な .

فِي الْقَرِيبِ الْعَاجِلِ / 速達 /

مَامَا / 遅かれ早かれ .

عَادَ [アーダ] ④ عُدْتُ (④ يَعُودُ) 私に戻った ④ عُدْتُ ① 戻る, 帰る (... へ) :

بـ ... ② もたらす (... へ) :

... ③ 再び...する (完了形を伴う) .

عَادَ إِلَى بَيْتِهِ [مَسْقَطُ رَأْسِهِ] . 家 [故郷] に

帰る /

عَادَتْ إِلَيْهِ الْحَيَاةُ . 彼に生氣が戻った .

عَادَتْ التَّجَارَةُ عَلَيْهِ بِرِنَجٍ . / その商売

で彼は儲けた . / لَا أَعُوذُ أَعْمَلُ شَيْئًا كَهَذَا .

私は2度とこのようなことはしない . /

... لَمْ يَعْذْ ... もはや...しない, もはや...でない

< 完了形, 形容詞・名詞の対格を伴う > /

لَمْ أَعُدْ أَنْتَظِرُهُ . 私 はもはや彼を待たない . /

لَمْ أَعُدْ قَلْبًا [حَزِينًا] . 私 はもう不安ではない [悲しくはない] .

◆ عَوْدَةٌ ④ 帰還 .

عَادَلُ [アーダラ] ④ (④ يُعَادِلُ) ④ عَدَلُ

III 等しい (④) に, 相当する (④) に, 等しく

する (... ④ ... の間で) .

هَذَا الْمَبْلَغُ يُعَادِلُ نِصْفَ رَاتِبِي الشَّهْرِيِّ .

この金額は私の月給の半分に相当する . /

عَادَلُ بَيْنَ الثَّقَلَيْنِ . 両方の重さを釣り合わせる .

عَادَلَتْ الْوَارِدَاتُ الْمَصْرُوفَاتِ . 収入

が支出に見合う .

◆ مُعَادَلَةٌ ④ 等しさ; 方程式 .

عَادِلٌ [アーディル] ④ (④ عَدْلٌ ← ④ عَدَلٌ)

④ عَادِلُونَ ④ 公正な .

قَاضٍ عَادِلٌ 公正な裁判官 /

ثَمَنٌ [أَجْرٌ] عَادِلٌ 公正な価格 [報酬] .

عَادِيٌّ [アーディー] (④ عَادَةٌ ← ④ عَادِيٌّ)

④ عَادِيُونَ ④ ふつうの, 通常の .

شَخْصٌ [شَيْءٌ] عَادِيٌّ ④ ふつうの人 [こと] /

طَعَامٌ عَادِيٌّ 通常の食事/ ھُتْفُ عَیْرِ عَادِيٍّ 臨時會議。
でない/ جَلَسَتْ عَیْرَ عَادِيَّةٍ

①習慣 ②(園) 料金。
[アーダ] 因 (園) 習慣, عَادَاتُ عَوَائِدُ ①習慣 ②(園) 料金。

كَعَادَتِهِ [عَلَى عَادَتِهِ] いつもの習慣で、いつものように/
عَلَى عَیْرِ عَادَتِهِ いつもの習慣ではなく、いつもと違って/

عَادَاتُهُمْ مُخْتَلَفَةٌ عَنْ عَادَاتِنَا. 彼らの習慣は私たちの習慣と異なる。/

مِنْ عَادَتِهِ أَنْ يَتَمَشَّى فِي الْمَسَاءِ. 夕方散歩するのが彼の習慣です。

عَادَةً 通常、ふつう<文尾または文頭に置かれる>。

عَادُ [アーザ] 動 (困) يَعُوذُ 保護を求める (... مِنْ ... に、... مِنْ ... から逃れて)。

أَعُوذُ بِاللَّهِ مِنَ الشَّيْطَانِ الرَّجِيمِ. 私は邪悪な悪魔から逃れ、神に加護を求めます。<これはイスラム教徒がコーランを読んだり、礼拝をする際に唱える文句。またいやなことや、危険などに遭遇した場合も、この文句を唱える>。

عَارِيَّانَ [アーリン] [ウルヤーン] ①裸の ②...のない (... مِنْ ...)。

سَبَّحَ عَارِيًّا [سَبَّحَ وَهُوَ عَارٍ]. 裸で泳ぐ/
عَارٍ مِنَ الصَّحَةِ 裸足の/ عَارِي الْقَدَمَيْنِ 根拠のない、理由のない。

عَارِضٌ [アーラダ] 動 (困) يُعَارِضُ ①(困) 反対する (④・⑤) に。

عَارِضَ الزَّوْجِ [الْتَذِيرَ]. その結婚[その措置]に反対する/
عَارِضَ أَبَاهُ. 父にそむく/
أُعَارِضُ الَّتَجْرِبَةَ النَّوَوِيَّةَ. 私は核実験に反対である。

◆ مُعَارَضَةٌ 因 反対。

عَارِضٌ [アーズィフ] 男 (能分) ← عَزَفَ (園) عَارِفُونَ 演奏者。

عَارِضٌ بَيَانَوٍ [كَمَانٍ، قِيَارَةٌ] ピアニスト [バイオリニスト，ギタリスト]。

عَاشَ [アーシャ] 動 生きる，生活する (困) يَعِيشُ ①私生活した (園) عِشَ).

عَاشَ فِي الْمَدِينِ [الرَّيْفِ]. 都会[田舎]で生活する/
عَاشَ عِيشَةً سَعِيدَةً [تَعِيسَةً]. 幸福な[惨めな]生活を送る。

◆ مَعِيشَةٌ، عِيشَةٌ، عَيْشٌ 生活。

عَاشِرٌ [アーシル] 男 (数詞) 10番目の。
عَاشِرٌ [アーシャラ] 動 (困) يُعَاشِرُ ①(困) つき合う (④) 。

عَاشِرُ جِيرَانِهِ [الْفَتَاةِ]. 隣人[その娘]とつき合う。

◆ مُعَاشَرَةٌ 因 つき合い，交際。

عَاشِقٌ [アーシク] 男 (能分) ← عَشِقَ (園) عَشَاقٌ، عَاشِقُونَ 愛好者，ファン。

عَاشِقُ الرِّيَاضَةِ [الْمُوسِيقَى] スポーツ[音楽]愛好家。

عَاصِفَةٌ [アースィファ] 因 (園) عَوَاصِفُ 嵐，暴風。

عَاصِفَةٌ رَمَلِيَّةٌ [ثَلْجِيَّةٌ] 砂嵐[吹雪]/

هَبَّتْ عَاصِفَةٌ شَدِيدَةٌ. 激しい嵐が吹く/

إِجْتَاَحَتْ عَوَاصِفُ الْمِنْطَقَةِ. 嵐がその地方を襲った/

عَاصِفَةٌ مِنَ التَّصْفِيقِ 嵐のような喝采.

عَاصِمَةٌ [アースイマ] 因 (園) عَوَاصِمُ (首都).

الرَّبَاطُ عَاصِمَةُ الْمَغْرِبِ. ラバトはモロッコの首都です.

عَاطِفَةٌ [アーティファ] 因 (園) عَوَاطِفُ (情感, 情緒, 感傷).

عَنَى بِكَثِيرٍ مِنَ الْعَاطِفَةِ. 感情を込めて歌う/

عَبَّرَ عَنِ عَاطِفَتِهِ. 自分の情感を表現する.

園形 情緒的な, センチメンタルな.

عَقَبَ [アーカバ] 因 (困) يُعَاقِبُ (罰する (⊙) を, ... عَلَى ... の罪で).

عَاقَبَ الْمُجْرِمَ عِقَابًا شَدِيدًا. 犯罪者を厳しく罰する/

عَاقَبَهُ عَلَى مُخَالَفَةِ الْمُرُورِ. 彼を交通違反で罰する.

◆ مُعَاقِبَةٌ 因, عِقَابُ 因 罰.

عَاقِلٌ [アーキル] 因 (能分 ← عَقَلَ 園) (عَقْلًا, عَاقِلُونَ) 賢明な, 理性のある.

الْإِنْسَانُ كَائِنٌ عَاقِلٌ. 人間は理性をもった生き物である./

رَجُلٌ عَاقِلٌ 賢人.

عَالٍ [アーリン] 因 (冠詞がつくと) (عَالِيَةً 因) 高い, 高等の.

التَّعْلِيمُ الْعَالِي 高等教育/

الْبِنَاءُ الْعَالِي 高い建物/

بَصَوْتُ عَالٍ 高压/

بَصَوْتُ عَالٍ 大声で.

عَالَجٌ [アーラジャ] 因 (困) يُعَالَجُ (علاج Ⅲ) ①治療する (⊙) を) ②対処する (物に).

عَالَجَ الْمَرِيضَ. その病人を治療する/

عَالَجَ الْمَوْضُوعِ [الْمُشْكِلَةِ]. その事柄 [その問題] を取り扱う.

◆ مُعَالَجَةٌ 因 治療, مُعَالَجٌ 因 対処.

عَالِمٌ [アーリム] (能分 ← عَلِمَ 園) عُلَمَاءُ (学者) 男学者 男博識な.

عَالِمُ اجْتِمَاعٍ 社会学者/

جَدِّي عَالِمٌ جَدًّا. 祖父はとても博識です.

عَالَمٌ [アーラム] 園 (園) عَوَالِمُ (世界. عَالَمُونَ).

فِي كُلِّ أَنْحَاءِ الْعَالَمِ 世界中到るところで/

سَافَرَ حَوْلَ الْعَالَمِ. 世界一周旅行をする/

عَالَمُ الصِّغَارِ [الْحَيَوَانِ] 子供 [動物] の世界/

رَبُّ الْعَالَمِينَ 諸世界の主 (神)/

الْعَالَمِ الثَّلَاثُ 第三世界.

عَالَمِيٌّ [アーラミー] (園形 ← عَالَمٌ 世) 世界の, 世界的な.

شُهْرَةٌ عَالَمِيَّةٌ 世界大戦/

حَرْبٌ عَالَمِيَّةٌ 世界的名声.

عَالَمِيًّا 世界的に.

عَامٌ [アーマ] 因 (困) يُعَوْمُ 浮かぶ, 浮遊する.

يُعَوْمُ الْبَطُّ فِي الْبَحِيرَةِ. あひるが湖で浮かんでいる./

الزَّيْتُ يُعَوْمُ عَلَى الْمَاءِ. 油は水に浮く.

◆ غَوْمٌ 因 浮遊; 水泳.

عَام [アーム] 男 (𐤀𐤌𐤍 𐤀𐤓𐤌)
年.

أَلْعَامُ أَلْمَاصِي 去年/ مَضَى عَامٌ 1年が経
った./ رَأْسُ أَلْعَامِ أَلْجَدِيدِ 年の始め/
كُلُّ عَامٍ وَأَنْتُمْ بِخَيْرٍ. 毎年あなたがたが健
やかでありますように!<断食明けの祭や様
牲祭、誕生日などに使われる挨拶表現>.

عَام [アーンム] 形 公共の、一般の
(𐤀𐤌𐤍 ← 𐤀𐤓𐤌 𐤀𐤓𐤌 私的な、特
別の).

أَمْنُ عَامٍ 公安/
الرَّأْيُ أَلْعَامُ 世論/ آدَابُ عَامَةٌ 公衆道德/
بَوَجْهِ عَامٍ [بِصُورَةِ عَامَةٍ] 一般的にいつ
て.

عَامِل [アームル] 形 働いている 男 ①
労働者 ②要因、要素 (𐤀𐤓𐤌 ← 𐤀𐤓𐤌 𐤀𐤓𐤌
働いている 𐤀𐤓𐤌 労働者 𐤀𐤓𐤌
要因).

أَلَيْدُ [أَلَيْدِي] 労働力 [𐤀𐤓𐤌]/
عَامِلٌ كُفءٌ [مُتَخَصِّصٌ] 有能な [専門の]
労働者/ حَزْبُ أَلْعَمَالِ 労働党/
عَامِلٌ كِيمِيَائِي 化学元素.

عَامِل [アーマラ] 動 (𐤀𐤓𐤌 𐤀𐤓𐤌 の
III) 取り扱う (𐤀𐤓𐤌 · 𐤀𐤓𐤌).

عَامِلُ الرَّجُلِ بِأَحْتِرَامٍ. その男を敬意をも
って遇する./ عَامِلُ الْجِهَازِ بَعْنَايَةٍ. 注意深
くその機械を扱う.

◆ مُعَامَلَةٌ 因 取り扱い.

عَامَّة [アーンマ] 因 一般、大衆.

[عَامَّةُ الشَّعْبِ] 一般大衆.

𐤀𐤓𐤌 𐤀𐤓𐤌 一般的に.

عَانَق [アーナカ] 動 (𐤀𐤓𐤌 𐤀𐤓𐤌 の
III 同 𐤀𐤓𐤌 𐤀𐤓𐤌) 抱擁する (𐤀𐤓𐤌).

عَانَقَتِ الْأُمُّ طِفْلَهَا. 母は子供を抱いた.

◆ مُعَانَقَةٌ 因 𐤀𐤓𐤌 抱擁.

عَانَى [アーナー] 動 (𐤀𐤓𐤌 𐤀𐤓𐤌 の
III) 苦しむ、悩む (... مِنْ ... で、 𐤀𐤓𐤌).

عَانَى (مِنْ) أَلْعَجَزُ فِي أَلْمِيزَانِ أَلتَّجَارِي. 頭痛に苦しむ/
عَانَى (مِنْ) أَلْعَجَزُ فِي أَلْمِيزَانِ أَلتَّجَارِي. 貿易赤字で苦しむ.

◆ مُعَانَاةٌ 因 苦しむ.

عَاوَن [アーワナ] 動 (𐤀𐤓𐤌 𐤀𐤓𐤌 の
III) 援助する (𐤀𐤓𐤌 を、 ... فِي ... において).

سَأَعَاوِنُكَ فِي كُلِّ شَيْءٍ. 私はどんなこと
でもあなたを援助します.

◆ مُعَاوَنَةٌ 因 助け、援助.

عِبَادَةٌ [イバーダ] 因 (← 𐤀𐤓𐤌 𐤀𐤓𐤌)

(𐤀𐤓𐤌) 崇拜.

عِبَادَةُ اللَّهِ アッラー (神) への崇拜/
عِبَادَةُ الطَّبِيعَةِ 自然崇拜/ حُرِّيَّةُ الْعِبَادَةِ 信
教の自由/ أَلْعِبَادَاتُ イスラムの5つの義務
(5行: 信仰告白、礼拝、断食、喜捨、巡礼).

عِبَارَةٌ [イバーラ] 因 (𐤀𐤓𐤌 𐤀𐤓𐤌) 表現、

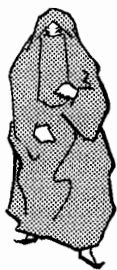
説明、(文の)句、イディオム.

بِعِبَارَةِ أُخْرَى 言いかえると、他の表現をす
ると/ بَصْرِيحِ الْعِبَارَةِ 率直に表現すると/
عِبَارَةٌ عَنْ (~) は ... を意味する、いわば
... である/ هَذَا عِبَارَةٌ عَنْ نَوْعٍ مِنَ الشَّعْرِ. 。

これは詩の一種です。

عَبَايَة [アバーヤ] عَبَاءَة [アバーア] 因

アバーヤ。



アラブの民族衣装の一つ。衣服の上にはおる薄布のゆったりしたマントのようなもの。男性用と女性用とあるが、女性用はイスラム教の教えにより、外出する時に頭から(すっぽり)かぶる黒色などの布切れをいう。

عَبَاء [イブウ] 因 (أَعْبَاء) 負担, 重荷。

إِضْطَلَعَ بِأَعْبَاءِ أَجْتِمَاعِيَّةٍ 社会的負担を担

う。/ وَقَعَ عَلَيْكَ عِبَاءٌ あなたに負担がかか

る。/ أَلْقَى عِبْنًا عَلَيْهِ 彼に負担をかける。

عَبَدَ [アバダ] 因 (يَعْبُدُ) 崇拝する (人・

物)。

عَبَدَ اللَّهَ アッラー(神)を崇拝する。

◆ عِبَادَة 因 崇拜。

عَبْدٌ [アブドゥ] 因 (عَبِيدٌ) 奴隷, 下僕。

عَبْدُ اللَّهِ 神の下僕, アブドゥッラー(男の

名)/عَاشَ عِيشَةَ الْعَبِيدِ 奴隷のような生活

をする。

عَبَرَ [アバラ] 因 (يُعْبِرُ) 横切る, 横断す

る, 渡る (物)。

عَبَرَ النَّهْرَ [الطَّرِيقُ] 川[道]を渡る。

◆ عُبُورٌ, عَبْرٌ 因 横断。

عَبَرَ [アブラ] 因 ...を越えて, 通過して。

النَّهْرُ يَجْرِي عَبْرَ الْمَدِينَةِ 其の川はその都

市を流れている。/

الطَّرِيقُ يَمْتَدُّ عَبْرَ الْحُدُودِ 其の道は国境

を越えて延びている。

عَبَرَ [アッバラ] 因 (يُعْبَرُ) 因 II

表現する (... عَنْ ...) を, 表明する。

عَبَّرَ عَنْ شُكْرِهِ لَهُ 彼に感謝の意を表わす。/

عَبَّرَ عَنْ مَشَاعِرِهِ 自分の感情を表現する。

◆ تَعْبِيرٌ 因 説明, 表現。

عِبْرِي [イブリー] 因 ヘブライ語の。

اللُّغَةُ الْعِبْرِيَّةُ ヘブライ語 (= الْعِبْرِيَّةُ)。

عَبْقَرِي [アブカリ] 因 (عَبَاقِرَةٌ) 天

才(の)。

هُوَ عَبْقَرِيٌّ فِي الْمَوْسِقَى 彼は音楽の天

才だ。/ فَكْرَةٌ عَبْقَرِيَّةٌ 天才的なひらめき。

【参考】 عَبْقَرِيَّةٌ 因 天才であること; 天賦の才。

عَثَرَ [アサラ] 因 (يَعَثُرُ) ①発見する

(... عَلَى ...) ②つまづく。

عَثَرَ عَلَى مَحْفَظَةِ النُّقُودِ 其の財布を見つ

ける。/ عَثَرَ عَلَى آثَارِهِ 遺跡を発見する。/

عَثَرَ عَلَى مَخْطُوطَاتٍ قَدِيمَةٍ 古い文字が

発見された。/ عَثَرَ بِحَجَرٍ 石につまづく。

◆ عَثُورٌ 因 発見。

عَجَبَ [アジバ] 因 (يَعْجَبُ) 驚く, 驚

嘆する (... لَ / مِنْ ...) 。

عَجِبَ مِنْ الْمَنْظَرِ الْغَرِيبِ. その不思議な
光景に驚く。/ عَجِبَ أَشَدَّ الْعَجَبِ 大変驚
く(最も激しい驚きを驚く)。

عَجَبٌ [アジャブ] (عَجَابٌ) 驚き, 驚
嘆, 不思議。

عَجَبًا! يَا لِلْعَجَبِ! これは何と不思議
なことか! / ... مِنَ الْعَجَبِ أَنْ ... とは不思議
である / هَذَا الْأَمْرُ يُبْهِرُ الْعَجَبَ. これは
とても不思議だ。/ ... لَا عَجَبَ أَنْ ... であ
ることは不思議ではない。

عَجَزَ [アジャザ] (عَجُزٌ) 不能で
ある, できない(〈動名詞〉عَنْ أَنْ / ...か)。

عَجَزَ عَنْ إِتْمَامِ الْعَمَلِ. その仕事を終わ
らせることができない。/ عَجَزَ عَنِ الدَّفْعِ.
支払不能である。

◆ عَجُزٌ 圓 不能, 不具; 赤字。

〔能分〕 عَجِزٌ 不能の, できない。

عَجِلَ [アッジャラ] (عَجَلٌ) ①急
ぐのⅡ 急がせる, せきたてる(③を)。
عَجِلَ أَعْمَالَهُ 仕事を急がせる。

◆ تَعَجَّلَ 圓 加速。

عَجَلَةٌ [アジャラ] (عَجَلَاتٌ) ①急
ぐこと, 性急 ②車輪。

بَلَ عَجَلَةً 焦って, 性急に / بَلَ عَجَلَةً 焦
らずに! لَا دَاعِيَ لِلْعَجَلَةِ! 焦る必要はな
い! / لِلْسَّيَّارَةِ أَرْبَعُ عَجَلَاتٍ. 自動車には4
つの車輪がついている。

عَجُوزٌ [アジューズ] 圓 ①老婦人 ②年
老いた (عَجَائِزٌ) عَجُزٌ この単語はふ

つう年配の女性を指す名詞だが, 「年老いた」
という形容詞として男性にも使われる)。

رَجُلٌ عَجُوزٌ 年老いた女性 / امْرَأَةٌ عَجُوزٌ
年老いた男。

عَجِيبٌ [アジープ] 圓 驚くべき, 不思議
な, 奇妙な, 驚異的な, すばらしい。

قُوَّةٌ عَجِيبَةٌ 驚くべき事 / أَمْرٌ عَجِيبٌ 不思議
な力 / ... الْعَجِيبُ أَنْ ... は不思議だ /
الْعَجِيبُ أَنَّهُ نَجَحَ فِي الْإِمْتِحَانِ. 彼が試
験に合格するなんて不思議だ。

〔参考〕 عَجَائِبٌ 圓 驚異, 不思議。

عَجِينٌ [アジーン] 圓 (عَجْنٌ) ①(パ
ンなどの)練り粉, パースト ②パルプ。

عَدَّ [アッダ] (عَدٌّ) ①数
える(物・人)を, 計算する ②みなす
(物・人)を, 〈形容詞・名詞の対格〉: ...と)。

عَدَّ النَّفْسَ [الْأَشْخَاصَ]. 金[人々]を数え
る / عَدَّ نَفْسَهُ بَطْلًا. 自分自身を英雄とみな
す / تَعُدُّ الْمَدِينَةَ مِنْ أَكْبَرِ مَدَنِ الْيَابَانِ. そ
の都市は日本で最も大きな都市の一つとみ
なされている。

◆ عَدَّ 圓 数えること; みなすこと。

عَدَا [アダー] (عَدُوٌّ) ①走る, 越え
る(物)を ②侵略する(... على...を)。

عَدَا الْأَعْبُونَ فِي السَّبَاقِ. その選手たち
はそのレースで走った。/ عَدَا عَلَى الْبِلَادِ.
その国を侵略する。

◆ عَدُوٌّ 圓 走ること。

عَدَا [アダー] مَا عَدَا [マー・アダー]

【圖...を除いて(通常名詞<対格>を伴う)。

مَا عَدَا الْمَنَاطِقَ الصَّحْرَاوِيَّةَ 砂漠地帯を除いて/
جَاؤُوا مَا عَدَا مُحَمَّداً. ムハンマドを除いて彼らは全員来た。/
فِي مَا عَدَا ذَلِكَ その他に。

عَدَدُ [アダドゥ] 図(圓) (أَعْدَادُ) 数, 数字。

مَا عَدَدُ سُكَّانِ الْقَرْيَةِ? その村の人口は何人ですか。/
عَدَدُ أَصْلِيَّ [تَرْبِيَّي] 基数[序数]/ ... عَدَدُ كَبِيرٍ مِنْ ... の多く<限定複数を伴う>/
عَدَدُ كَبِيرٍ مِنَ السُّكَّانِ 住民の多く/
عَدَدُ خَاصٍّ لِلْمَجَلَّةِ 雑誌の特別号。

عَدَسَةٌ [アダサ] 図 レンズ。

عَدَسَةٌ مُكَبَّرَةٌ 拡大レンズ。

عَدَلَ [アダラ] 動(困) (يُعَدِّلُ) ①退く, 離れる (... について...から), 放棄する ②公正である, 公平である。

عَدَلَ عَنْ رَأْيِهِ 自分の意見を退ける。/
عَدَلَ عَنِ السَّفَرِ [الزَّوْج] 旅行[結婚]をあきらめる。

عَدْلٌ [アドル] 図 (أَعْدَالُ) [アダーラ]

図 公正, 正義。
... لَيْسَ مِنَ الْعَدْلِ أَنْ ... することは公正ではない。/
يُعَدِّلُ / وَزِيرُ الْعَدْلِ 法務大臣/
公正に。

عَدَلَ [アッダラ] 動(困) (يُعَدِّلُ) ①修正する, 調整する(⊗を)。

② 修正する, 調整する(⊗を)。

عَدَلَ [アッダラ] 動(困) (يُعَدِّلُ) ①修正する, 調整する(⊗を)。
② 修正する, 調整する(⊗を)。
عَدَلَ الدِّسْتُورَ 憲法を改正する。

◆ تَعْدِيلُ 図 修正, 調整。

عَدَمٌ [アダム] 図 ないこと, 無, (...の)欠如(動名詞の属格を伴う)。

عَدَمٌ خَلَقَ مِنَ الْعَدَمِ 無から創造する/
عَدَمٌ وَجُودِ الْإِمْكَانِيَّةِ 可能性のないこと/
عَدَمٌ الْإِهْتِمَامِ 非同盟/
عَدَمٌ الْإِنْجِيَارِ 非同盟/
عَدَمٌ الْإِهْتِمَامِ 不可侵条約。

【参考】عَدِيمٌ 図 ない, 欠如した。

عَدَنُ [アダナン] 図 アデン(イエメンの都市)。

عَدْنُ [アドウン] 図 エデンの園, 天国。

عَدُوٌّ [アドウー] 図 (أَعْدَاءُ) 敵。

عَدُوٌّ غَلَبَ عَدُوَّهُ 敵を打ち負かす/
عَدُوٌّ لِدَوْدَ [أَعْدَاءُ الْإِبْدَةِ] 宿敵[圖]。

【参考】عُدْوَانٌ 図 敵意; 侵略。

عَدِيدٌ [アディードゥ] 図 多数の。

عَدِيدٌ أَيَّامٌ 多くの日々/
رِجَالٌ عَدِيدُونَ 多くの男たち/
أَعْدَادٌ مِنَ النَّاسِ 多くの男たち/
عَدِيدٌ مِنَ النَّاسِ 多くの男たち<限定複数を伴う>。

عَدِيمٌ [アディーム] (عَدَمٌ) 形容詞 (...の)ない, 欠如した(名詞の属格を伴う)。

عَدِيمٌ الْجَدْوَى 生気のない/
عَدِيمٌ الْجَدْوَى 役に立たない。

عِدَّةٌ [イッダ] 図 いくつかの... (非限定属格名詞を伴う。また عِدَّةً を名詞の後ろに同格で置くこともできる)。

عِدَّةٌ أَيَّامٍ 数日/
عِدَّةٌ مَرَّاتٍ 数回/
عِدَّةٌ كُتُبٍ 数冊の本。

عَرَقَ وَجْهَهُ [جَبِينُهُ] 顔[額]に汗をかく/
عَرَقَ مِنَ الْخَوْفِ 恐怖で冷汗をかく。

عَرَقَ [アラク] 團 (← عَرَقُ) ①汗, 発汗
②アラク酒。

كَسَبَ قُوَّتُهُ بِعَرَقِ جَبِينِهِ 額に汗して日々
の糧を稼ぐ/ تَصَبَّبَ عَرَقًا 汗だくになる。

アラク酒は中東で生産されている
酒の一つで、ナツメヤシの実あるいは
ブドウから作られる。強い酒なので
水で割るが、水を混ぜると白く濁
る。

عَرَقَلَ [アルカラ] 團 (困 يَعْرِقُ) 4語根動
詞) 妨害する(⊕・⊙を)。

عَرَقَلَ السَّيْرَ [الْمَشْرُوعُ] 進行[プロジェ
クト]を妨げる。

◆ عَرَقَلَةٌ 因 妨害。

عَرَّوْسُ [アールス] 因 (團 عَرَّائِسُ 團
عرَّيسُ 花婿) 花嫁。

عَرَّوْسَانِ 新郎新婦/ أَلْعَرَّوْسَانِ 人魚。

عَرَّوْسَةٌ [アールサ] 因 (團 عَرَّائِسُ 團
دُمِيَّةٌ) 人形。

عَرِيضُ [アリードウ] 團 幅の広い。

شَارِعٌ [جَبِينُ] عَرِيضُ 広い通り[額]。

عَزَّ [アazza] 團 (困 يَعِزُّ) ①強い ②大切
である、貴重である (... عَلَى ...にとって)
③つらい。

اللَّهُ عَزَّ وَجَلَّ 力強く偉大なるアッラー
[神]/ هَذِهِ الْهَدِيَّةُ تَعِزُّ عَلَيَّ 今の贈り物は
私にとって大切なものである。/

يَعِزُّ عَلَيَّ فِرَاقُكَ あなたと別れることは私
にとってつらい。

◆ عِزٌّ 團, عِزَّةٌ 因 力, 権力, 栄光。

【参考】عَزِيزٌ 團 力のある; 親愛な。

عَزَزَ [アazza] 團 (困 يُعَزِّزُ 團 II) Ⅱ
強化する(⊕・⊙を)。

عَزَزَ عِلَاقَاتِ الصَّدَاقَةِ بَيْنَ الْبَلَدَيْنِ 両国
間の友好関係を強化する。/

عَزَزَ دَوْرَ الْيَابَانِ فِي الْأَمَمِ الْمُتَّحِدَةِ 国
連における日本の役割を強化する。

◆ تَعَزُّزٌ 團 強化。

عَزَفَ [アazza] 團 (困 يَغْزِفُ) 演奏す
る(⊙曲)を, ... عَلَى (⊕楽器)で。

عَزَفَ قِطْعَةً مُوسِيقِيَّةً عَلَى الْبَيَانُو 曲を
ピアノで演奏する。/ عَزَفَ عَلَى الْعُودِ ウ
ードを演奏する。

◆ عَزَفٌ 團 演奏。

عَزَلَ [アazza] 團 (困 يَعْزِلُ) 隔離する, 辞
めさせる(⊕を, ... عَنْ ...から)。

عَزَلَ الْمُؤَطَّلَ عَنْ مَنَصِبِهِ 職員を役職か
らはずす/ عَزَلَ الْمَرِيضَ عَنِ النَّاسِ 病
人を人々から隔離する。

◆ عَزَلٌ 團 分離, 隔離, 絶縁。

عُزْلَةٌ [ウズラ] 因 (← عَزَلَ) 隔絶, 孤立。

... فِي عُزْلَةٍ عَنْ ... から隔絶して, 孤立し
て/ ظَلَّ فِي عُزْلَةٍ عَنْ سَائِرِ دَوْلِ الْعَالَمِ 世
界の他の国々から孤立し続ける(鎖国す
る)。

عَزَمَ [アazza] 團 (困 يَعْزِمُ) 決心する, 決

意する(… عَلَى :<動名詞/ أَنْ>を)。

عَزَمْتُ عَلَى السَّفَرِ إِلَى أَمْرِيكَ. 私はアメリカへ旅行に行く決心をした。<後ろに أَنْ がくるときは عَلَى は省略可>。

عَزَمَ [アズム] 團 (عَزِيمَةٌ [アズイーマ] 因 (← عَزَمَ) 決意, 決心, 意志。

عَمِلَ بِعَزْمٍ 強い意志をもって働く/

عَقَدَ الْعَزَمَ عَلَى ... しようとして決心する。

عَزِيزٌ [アズイーズ] 團 (أَعَزَّاءُ 因 (عَزِيزَةٌ ① 親愛な, 大切な

(… عَلَى :…にとって) ② 高貴な, 強い。

عَزِيزِي [عَزِيزَتِي] <手紙などで>私の親

愛なる… [因] / هَذَا عَزِيزٌ عَلَيَّ كَالْحَيَاةِ.

これは私にとって命と同じくらい大切なものだ。/ وَاللَّهُ عَزِيزٌ حَكِيمٌ. 神は威力ある

聡明なお方である('コーラン')。

عَزَى [アッザー] 團 (يُعْزِي 困 ① 慰める (② II) お悔やみを述べる (③ に), 慰める (④ を, … عَنْ :…に対して)。

عَزَاهُ عَنْ وَفَاةِ أَبِيهِ. 彼の父の死に対し, 彼にお悔やみを述べる[彼を慰める]。

◆ تَعَزَّى 因 お悔やみ, 慰め。

عُسْرٌ [ウスル] 團 困難さ, 逆境, 困窮。

عُسْرٌ مَالِي 経済的困窮/

إِنْ بَعْدَ الْعُسْرِ يُسْرًا. (諺) 苦あれば楽あり。

團形 عَسِيرٌ 困難な, 逆境の。

عَسَكْرٌ [アスカル] 團 (عَسَاكِرُ ① 軍

隊, 兵隊 ② (集) 兵士たち。

حَاصِلُ الْعَسَكْرِ الْمَدِينَةِ. 兵士たちはその

町を包囲した。

عَسْكَرِيَّ [アスカリー] (團形 ← عَسْكَرٌ 團 (عَسْكَرِيُونَ) 形 軍の 團 (一人の) 軍人。

نِظَامٌ عَسْكَرِيٌّ 軍事政権/ خِدْمَةُ عَسْكَرِيَّةٍ 軍事訓練。 兵役/ تَدْرِيبٌ عَسْكَرِيٌّ 軍事訓練。

عَسَلٌ [アサル] 團 蜂蜜。

حُلُوٌّ كَالْعَسَلِ 蜂蜜のように甘い/

شَهْرُ الْعَسَلِ 蜜月, ハネムーン。

عَسَى [アサー] 多分...でしょう, ...であり ますように(形は変化しないで, 後ろに أَنْ を 伴うか, あるいは未完了動詞がくる。 عَسَى の後ろに人称代名詞対格をつける場合もある: عَسَاكَ, عَسَاهُ, عَسَاهَا など)。

عَسَى أَنْ يَأْتِيَ صَدِيقِي. 友人が来るかもしれない。/ عَسَى [عَسَاكَ] أَنْ تَنْجَحَ ! あなたが成功しますように! /

عَسَى [عَسَاكَ] أَنْ تَكُونَ بِصِحَّةٍ جَيِّدَةٍ. お 元気のことと思います。<手紙の文>/

مَاذَا عَسَى أَنْ أَفْعَلَ ؟ 私は何をすべきだろう か。

عُشٌّ [ウッシュ] 團 (عِشَاشٌ , عِشَاشٌ) (鳥の) 巢。

بَنَى الْعَصْفُورُ عُشَّهُ عَلَى الشَّجَرَةِ. 小鳥は その木に巣を作った。

عَشَاءٌ [アシャー] 團 (أَعِيشَةٌ) 夕食。

تَنَاوَلَ الْعَشَاءَ. 夕食をとる。

عِشَاءٌ [イシャー] 因 ① 宵(夜8時頃) ② 夜の礼拝。

عشب

عُشْبٌ [ウシュブ] 男 (園) **أَعْشَابٌ** 同
(集) 草, ハーブ.

نَبَتِ الْعُشْبُ الْأَخْضَرُ. 緑の草が生えた./

أَعْشَابٌ طَيِّبَةٌ. 草を抜く/ 薬
草.

عُشْرٌ [ウシュル] 男 (園) **أَعْشَارٌ** (数
詞) 10分の1.

ثَلَاثَةُ أَعْشَارٍ 10分の3.

عِشْرُونَ [イシュルーナ] (属格・対格)
(数詞) 20 図 20番目の.

عِشْرَةٌ [アシャラ] (女性名詞とともに使
われる場合 **عِشْرٌ**) (数詞) 10.

عِشْرَةُ رِجَالٍ 10人の男/ عِشْرَةُ تَفَاحَاتٍ 10

個のりんご/ [أَحَدَى عِشْرَةَ] 11.

عِشْقٌ [アシカ] 動 (困) **يَعِشُقُ** 熱愛す
る (人・物を).

عِشَقَهَا عِشْقًا شَدِيدًا. 彼は彼女を熱愛し
た./ عِشَقَ الْأَلْعَابَ الرِّيَاضِيَّةَ. 彼はスポー
ツが大好きだ.

◆ **عِشْقٌ** 男 情熱, 熱愛.

【能分】 **عَاشِقٌ** 熱愛者, 恋人; ファン.

عِشْيَةٌ [アシイーヤ] 因 (園) **عِشَايَا**,
عِشْيَاتٍ 同 (مَسَاءٌ) 夕方, (...の) イブ.

بَيْنَ عِشْيَةٍ وَضُحَاهَا 一朝一夕に, すぐに/

فِي عِشْيَةِ عِيدِ الْمِيلَادِ クリスマスイブに.

عَصَا [アサン] 因 (無変化) (園) **عَصِيٌّ**
冠詞がつくと **أَلْعَصَا** 杖, 棒.

عَصَا الرَّاعِي 羊飼いの杖/ **أَلْفَقَفَزَ بِالْعَصَا** 棒高跳び.

عِصَابَةٌ [イサーバ] 因 (園) **عِصَابَاتٌ** 賊
包帯 ①賊, 一味 ②包帯.

حَرْبُ عِصَابَاتٍ 盜賊/

لَفَّ عِصَابَةً لِسَاقِهِ الْمَجْرُوحَةِ. デリラ戦/

負傷した脚に包帯を巻く.

عَصَارَةٌ [アッサーラ] 因 (道具) ← **عَصَرَ**
(園) **عَصَارَاتٌ**) ジューサー.

عَصَبٌ [アサブ] 男 (園) **أَعْصَابٌ** 神経.
أَنَارَ أَعْصَابَهُ. 彼をいらだたせる/

طَبِيبُ أَعْصَابٍ 神経科医.

عَصَبِيٌّ [アサビー] (園形) ← **عَصَبٌ** 神
経の, 神経質な (= **عَصَبِيٌّ الْمَزَاجُ**).

جِهَازٌ عَصَبِيٌّ 神経器官/ أَلَمٌ عَصَبِيٌّ 神経
痛.

عَصْرٌ [アサラ] 動 (困) **يَعْصِرُ** (果物やオ
リーブなどを) 搾る.

عَصَرَ الْعِنَبَ. おぶどうを搾る.

عَصْرٌ [アスル] 男 (園) **عُصُورٌ** ①時代
②午後の遅い時間 (3時頃) ③

搾ること.

الْعَصْرُ الْحَجَرِيُّ [الدَّهْرِيُّ] 石器[黄金]時
代/ الْعُصُورُ الْوُسْطَى 中世/

الْعَصْرُ الْحَدِيثُ 近代[現代]/

صَلَاةُ الْعَصْرِ 遅い午後の礼拝/

عَصَرَ الْفَوَاكِهَ 果物を搾ること.

عَصْرِيٌّ [アスリー] (園形) ← **عَصْرٌ** 現
代の, 近代の, 近代的な.

مَسَاكِلُ عَصْرِيَّةٍ 現代の生活/ حَيَاةٌ عَصْرِيَّةٌ
現代的問題.

عُصْفُورٌ [ウスフル] 男 (雄) عَصَايِرُ
 (因) عُصْفُورَةٌ (雌) 小鳥, すずめ.

زَفَرْتُ عَصَافِيرُ عَلَى أَغْصَانِ الْأَشْجَارِ.

小鳥たちは木々の枝でさえずっていた。

عَصِير [アスイール] 男 ジュース.

オレンジ[トマ
ト]ジュース。 عَصِيرُ بُرْتَقَالٍ [طَمَاظِم]

عَضُّ [アツダ] 齧(未 齧) 噛みつく
(人・物に).

犬は子供の手を
 عَضَّ الْكَلْبُ يَدَ الْطِفْلِ .
 噛んだ。 / 魚
 عَضَّتِ السَّمَكَةُ عَلَى الطَّعْمِ .
 は餌に食いついた。

عَصَلَةٌ [アダラ] 女 (覆 ِعَصَلَاتُ ,
(عَصَلُ) 筋肉.

رياضي قوي العضل 筋肉の引き締まったスポーツマン。

عضو [ウドウ] 男 (複 أعضاء) ①会
員, 加盟国 (... فر: ... の) ②(体の)器官.

党[会]のメンバー
- / 国連の
加盟国 / 消化器官.

◆ عُضْوَةٌ (女) 一員であること.

〔関・形〕 عُضْوِيٌّ 有機的な。

عُطْرُ [イトウル] 男 (複 عُطُور ,
(عُطُورَات) 香水, 香料.

عطرُ الْوَرْدِ バラの香水.

参考 ① عَطِرٌ 形 香りのする, 良い香りの, ② عَطَّرَ 動 香水をつける (人・物に).

喉 (يَعْطِشُ) (宋) 動 [アティシャ] عَطِشٌ

が渴く.

عَطِشْتُ كَثِيرًا. 私はとても喉が渴いた。

◆ عَطَشٌ 男 喉の渴き。

عطشان [アトウシャーン] 形 (複)

عطاشٌ (عَطْشَانَةٌ 女) 喉が渴いた.

عَظَفَ [アタファ] 動 (未 **يَعْظِفُ**) ①同情する, 愛情を傾ける (... **عَلَى** ...に) ②曲がる, 傾く (... **إِلَى** ...へ).

そのかわ ِعَظَفَ عَلَى التِّلْمِذِ الْمُسْكِينِ .
いそうな生徒に同情する。 /

母 عَطَفَتِ الْأُمُّ عَلَى أَطْفَالِهَا كُلِّ الْعَطْفِ .
は子供たちにすべての愛情を傾けた。/

عَظَفَ عَلَى شَكْلِ قَوْسٍ 弓の形に曲が
る。

◆ عَطْف 男 同情, 愛情; 曲がり.

II) 停止させる, 妨げる, 故障させる(物を).

عَطَا 交通を妨げる/ حَاكَا 交通を妨げる.

عَطَلَ آلَاةَ 其の機械を停止させる。

◆ **تَعْطِيْلٌ** (男) 停止させること。

عُطْلَات [ウトウラ] 女 (襖 女) 休日, 休暇.

عُطْلَةٌ رَسْمِيَّةٌ [مَدْرَسِيَّةٌ] 公休日[学校の休日]
 أَلْعُطْلَةُ الصَّيْفِ [السَّيْتِ] 夏[冬]休み
 عُطْلَةُ نَهَايَةِ الْأُسْبُوعِ 週末の休み
 أَنَا فِي عُطْلَةٍ الْآنَ. 私は今休暇中です。

أَخَذَ عُطْلَةً 休暇をとる.

عَظْم [アズム] 男 (複 骨).

عَظْمُ الْكَتِفِ [الصَّدْر] 肩甲骨[胸骨]/

انكسر عظم ساقه. 足の骨が折れる。
عَظْمَةٌ [アザマ] 因 (← عَظْم) 偉大さ, 壮大さ, 誇り。

[الطبيعة] 神[自然]の偉大さ。
[アズイーム] 因 (عَظَام) ,
عَظِيمٌ 偉大な, 素晴らしい。

عَمَلٌ عَظِيمٌ 偉大な建物[仕事]/
نَجَاحٌ عَظِيمٌ 偉大な成功[勝利]/
هَذَا عَظِيمٌ! これはすごい, 素晴らしい!

عَفَا [アフアー] 動 (困) يَعْفُو ①許す
(... عَنْ:人) ②ぬぐい取る(物)を。
عَفَتِ الْأُمُّ عَنْ وَلَدِهَا الْكَسْلَانِ.
母は怠け者の息子を許した。/ ! أَعْفُ عَنِّي 私を許して下さい!/
عَفَتِ الرِّيحُ الْأَثَرَ. 風がその跡をぬぐい去った。

◆ عَفُو 因 許し, 恩赦。

عَفَرِيْتُ [イフリートウ] 因 (因) عَفَرِيْتُ
①悪魔, 悪霊 ②いたずらっ子。
وَلَدٌ عَفَرِيْتُ 悪がしこい子供。
عَفْوًا [アフワン] (許し)の対格)

①どういたしまして ②すみませんが。
شُكْرًا. - عَفْوًا. ありがとう。— どういたしまして。/
أَيْنَ سِفَارَةُ الْيَابَانِ ؟ すみませんが, 日本大使館はどこですか。

أَعِفَّةٌ 因 (因) عَفِيفٌ ①貞淑な, 貞節な, 貞潔な。
عَفِيفَةٌ 貞淑な, 貞節な, 貞潔な。
إِمْرَأَةٌ عَفِيفَةٌ 貞淑な婦人[乙女]。

参考 َعَفَافٌ 因 貞淑。

عَقَارٌ [アカール] 因 (因) عَقَارَاتٌ 不動産。

因形 عَقَارِيٌّ 不動産の; 不動産業者。

عَقَبٌ [アキブ] 因 (因) عَقَبٌ ①かかと ②末端, 終わりの部分。

عَقَبَ قَدَمِي 足[靴]のかかと/
[قَلْب] رَأْسًا عَلَى عَقَبِ. 逆さまに[ひっくり返す]/
عَقَبَ السَّيَّارَةِ タバコの吸い

殻/... [في أعقاب] ...の直後に/
عَقَبَ نَهَايَةَ الْحَرْبِ 終戦の直後に。

عَقَبَةٌ [アカバ] 因 (因) عَقَبَاتٌ 障害, 邪魔。
ذَلَّلَ الْعَقَبَاتِ. その障害を克服する/
بِالرَّغْمِ مِنْ كُلِّ الْعَقَبَاتِ あらゆる障害に
もかわからず/ الْعَقَبَةُ/ アカバ<ヨルダン>にある
紅海に面した町>。

عَقَدَ [アカダ] 動 (困) يَعْقِدُ ①結ぶ(物)
を ②(条約などを)締結する ③(会

合などを)開催する。
عَقَدَ الْحَبْلَ رِبَاطَ الْحِذَاءِ. ロープ[靴の
ひも]を結ぶ。/
عَقَدَ مُعَاهِدَةً صَفْقَةً. 条約
[取引の契約]を結ぶ。/
عَقَدَ جَلْسَةً مُؤْتَمَرًا. 会合[会議]を開く。

عَقْدٌ [アクドゥ] 因 (← عَقَدَ 因) عُقُودٌ

①結ぶこと ②契約(書) ③締結 ④開催。
عَقَدَ رِبَاطَ الْحِذَاءِ 靴のひもを結ぶこと/
عَقَدَ الْبَيْعِ 販売[就業]契約/
عَقَدَ الْمُتَاَمَرِ 協定の締結/
عَقَدَ الْإِتِّفَاقِ 協議の締結/
會議の開催。

عَقْدٌ [イクドゥ] 因 (因) عُقُودٌ 首飾り。
عَقْدَ لَوْلُؤٍ 真珠の首飾り/
وَضَعْتَ عَقْدًا عَلَى رَقَبَتِهَا. 首飾りをする。

عَقْرَبُ [アクラブ] 團 (團) ①さ
そり ②時計の針。

عَقْرَبُ السَّاعَةِ 時計の針。

عَقْلُ [アクル] 團 (← عَقَلَ 團) ①
知性, 精神, 理解力, 理性。

الْعَقْلُ السَّلِيمُ فِي الْجِسْمِ السَّلِيمِ 健全な精神は健全な肉体に宿る。/
لَقَدْ عَقَلَهُ 理性を失う。

團形 عَقْلِي 知性の, 知性的な, 合理的な。

参考 الْعَقْلِيَّةُ 団 メンタリティー, 知性。

عُقُوبَةٌ [ウクーバ] 団 (團) ①罰, 罰則, 制裁。

فَرَضَ عُقُوبَةً اِقْتِصَادِيَّةً عَلَى ... ・・・に経済制裁を課す/
أَوْفَعَ عُقُوبَةً عَلَيْهِ 彼を罰する/
عُقُوبَةُ الْإِعْدَامِ 極刑。

عَقِيدَةٌ [アキータ] 団 (團) ①信念, 信条。

عَقِيدَةٌ سِيَاسِيَّةٌ [دِينِيَّةٌ] 政治的[宗教的]信念
... إِيْتَنَقَ عَقِيدَةً رَاسِخَةً بِأَنَّ ... という
強い信念をもつ。

عَقِيمٌ [アキーム] 形 (團) ①不妊
の ②無益な。

إِمْرَأَةٌ عَقِيمٌ 不妊の女性<不妊の意味で用いる時は女性にしか使わないので るはつけない>/
مُحَاوَلَةٌ عَقِيمَةٌ 無益な試み。

عَكَسَ [アカサ] 動 (困) ①逆に
する, 反対にする (物を) ②反映する (物を)。

عَكَسَ تَرْتِيبَ الْكَلِمَاتِ فِي الْجُمْلَةِ 文の

中で単語の順序を入れ替える。/

تَعَكَّسَ هَذِهِ الْفِصَّةُ اتِّجَاهَ تَفْكِيرِهِ 小
説は彼の思考傾向を反映している。

عَكْسُ [アクス] 團 (← عَكَسَ) 逆, 反対。

عَكْسُ الْحَقِيقَةِ その事実の反対/

... بِعَكْسٍ ...とは反対に/
كَانَ ضَعِيفًا بِعَكْسِ مَظْهَرِهِ الْخَارِجِيِّ 彼
はその外見と反対に弱かった。/

سَارَ بِعَكْسِ الْإِتِّجَاهِ الصَّحِيحِ 彼は正しい方向とは逆の方向に進んだ。/

بِالْعَكْسِ [عَلَى الْعَكْسِ] その反対に。

團形 عَكْسِي 逆の, 反対の。

عَلَا [アラー] 動 (困) ①高くなる, 高い (... عَنْ ... よりも, (物) よりも)。
عَلَا صَوْتُهُ 彼は声をあげた。/
يَغْلُو مِائَةً مِثْرًا عَنْ سَطْحِ الْأَرْضِ それは
地表100mの高さがある。

◆ غُلُو 團 高さ, 偉大さ。

عِلَاجٌ [イラージュ] 團 (← عَالَجَ) 治療。

مَرَضٌ يُمَكِّنُ عِلَاجَهُ 治療可能な病気。

عِلَاقَةٌ [アラーク] 団 (團) ①関係
(... مَعَ / ب ... 間の, ... مَعَ ... との)。

حَافِظَ عَلَى عِلَاقَاتٍ وَثِيقَةٍ مَعَ الْإِبَانِ 日本との親密な関係を保つ/
لَهُ عِلَاقَةٌ مَعَهُمْ 彼らと関係をもっている。/

أَقَامَ عِلَاقَاتٍ قَوِيَّ الْعِلَاقَاتِ [مَعَ بَصْرَ] エジプトとの関係を樹立する[強化する]。

عِلَامَةٌ [アラーマ] 団 (團) ①

印, マーク ②(試合, テストなどの)得点。

هَوَاءٌ عَلِيْلٌ さわやかな空気。

عَلِيْمٌ [アリーム] ㊦ (神が)全知の(…:ب.に…について) ㊦ 全知者(神)。

وَاللَّهُ سَمِيعٌ عَلِيمٌ 神はすべてを聴き、すべてを知っていらっしゃるお方である(「コーラン」)。

عَلَى [アラー] ㊦ …の上に、…に接して、…に面した。

جَلَسَ عَلَى الْكُرْسِيِّ 椅子に座る/
وَضَعَ الْكِتَابَ عَلَى الطَّاوَلَةِ 本をテーブルの上に置く。/
تَقَعُ الْمَدِينَةُ عَلَى الْبَحْرِ. その都市は海に面している。/

أَعْلَى لَهُ مِائَةُ دُولَارٍ 私は彼に百ドルの借金がある(彼のために私の上に百ドルある)。/
أَلَحَقَ عَلَيْكَ あなたは間違っている。/
أَنْ … عَلَى ~ へは…しなければならない/
أَنْ … عَلَى … へは…

أَنْ … عَلَى … あなたは家に帰らなければならない。/… عَلَى أَنْ … いう条件で/… عَلَى … かしながら。

على と ل について

この二つの前置詞は、それぞれ英語のonとforに相当する意味であるが、時として相反する意味をもつ。つまり علىの方は「…の上に」ということから、「…に対して義務的、対立的、攻撃的な」ニュアンスをもつのに対して、لの方は「…のために」ということから、「…に対して有利的な、権利が与えられる、同調的な」ニュアンスをもっているのである。

عَمَّ [アンマ] ㊦ (يَعُمُّ) 行き渡る、広がる(㊦く場所)に、… في / ب. (…に)。

عَمَّ السَّلَامُ الْمِنْطَقَةَ [فِي الْمِنْطَقَةِ] その地域に平和が訪れた。/

عَمَّتْ أَرْمَةُ أَقْصَادِيَّةٍ فِي السَّبْعِينَاتِ 70年代に経済危機が広まった。

◆ عُمُوم ㊦ 全体、一般。

عَمَّ [アンム] ㊦ (父方のおじ) ㊦ عَمَّةُ (父方のおば) ㊦ عُمُومُ (母方のおじ)。

إِبْنُ [ابْنَةٍ] عَمِّي 私(女)のいとこ[女(女)のいとこ]。
عِمَارَةٌ [イマラー] ㊦ (عِمَارَاتٌ) 建物。
عِمَارَةٌ سَكْنِيَّةٌ 住宅用建物。

عُمَانُ [ウマーン] ㊦ オマーン。

سُلْطَنَةُ عُمَانَ (正式名)オマーン・スルタン国。

㊦ ㊦ عُمَانِيُّ オマーンの; オマーン人。

عَمَّانُ [アンマーン] ㊦ アンマン(ヨルダンの首都)。

عَمَدَ [アマダ] ㊦ (يَعْمِدُ) 敢えて行なう、乗り出す(… إِلَى: <動名詞>に、を)、わざわざする。

عَمَدَتِ الْحُكُومَةُ إِلَى تَنْمِيَةِ الزَّرَاعَةِ 政府は農業の開発に乗り出した。/

عَمَدَ إِلَى إِثَارَةِ غَضَبِهِ 敢えて彼の怒りを刺激する。/ عَمَدَ إِلَى الْقُوَّةِ 力に訴える。

◆ عَمْدٌ ㊦ 故意。

㊦ عَمْدًا 故意に。

貨を偽造する/ عُمْلَةٌ مُزَيَّفَةٌ 偽造通貨。

عَمُودٌ [アムードウ] 男 (عَمِدَةٌ , عُمْدٌ) ①柱, 支柱 ②コラム。

عَمُودٌ فَرَقْرِيٌّ 電柱/ عَمُودٌ كَهْرَبَائِيٌّ 脊椎/

أَعْمَدَةُ الْجَرِيدَةِ 新聞のコラム。

【図形】 عَمُودِيٌّ 垂直の。

عُمُومٌ [ウムーム] 男 一般, 全体。

الْعُمُومُ 一般大衆/ أَلْبِلَادُ الْعُمُومِ 国全体で/ بَوَجْهِ الْعُمُومِ [عُمُومًا] 一般的に。

عُمُومِيٌّ [ウムーミー] (【図形】 - عُمُومٌ) 公の。

طَرِيقٌ عُمُومِيٌّ 公道。

عَمِيقٌ [アミーク] 男 深い。

نَوْمٌ [حُزْنٌ] عَمِيقٌ 深い眠り[悲しみ]/

بُئْرٌ [جُدُورٌ] عَمِيقَةٌ 深い井戸[根]。

【参考】 عُمُقٌ 男 深さ。

عَنْ [アン] 男 ①...について ②...から

「...から」という意味をもつものとして مِنْ がある。しかし مِنْ が一般的な意味で使われるのに対して、عَنْ の方は「(...から) 離れる, 遠ざかる」というニュアンスをもつ場合に使われる傾向がある。

سَمِعَ عَنْ أَخِيهِ 彼の兄弟のことについて聞く[うわさを聞く]/

أَخْبَرَنِي عَمَّا رَأَيْتُ あなたの見たことを知らせて下さい。/

تَكَلَّمَ [تَحَدَّثَ] عَنْ السَّلَامِ 平和について語る/

بَعِيدٌ عَنْ طُوكْيُو 東京から遠い/

مَاتَ عَنْ تَرَكَةِ كَبِيرَةٍ 彼は多大な財産を残して死んだ。/

تَعَالَى اللَّهُ عَنِ الْعَالَمِينَ 神

は諸世界のはるか上におわせられる。

عِنَايَةٌ [イナーヤ] 因 (عِنَايَاتٌ) 注意, 世話, 関心, 気づかい (... へ)。

بِعِنَايَةٍ 注意深く/ عَامَلَهُ بِعِنَايَةٍ それを丁寧

に扱う/ قَدَّمَ عِنَايَةً خَاصَّةً لِلْمَرِيضِ 病人

に特別な世話をする/ عِنَايَةً طِبِّيَّةً 医療介

護/ أَوْلَاهُ عِنَايَةً خَاصَّةً それに特別な関心

を払う/ عِنَايَةً بِالْأَسْنَانِ 歯の手入れ。

عِنَبٌ [イナブ] 男 (عِنَابٌ) (集) ぶどう。

عُقُودُ عِنَبٍ ぶどうを摘む/ قَطَفَ الْعِنَبِ ぶどうの房。

عِنْدَ [インダ] 男 ①...のもとに, ...のそばに ②...の時に, ...した時(動名詞を伴う)。

جَلَسَ عِنْدَ الْحَائِطِ 壁のそばに座る。/

جِئْتُ مِنْ عِنْدِهِ 私は彼のところから来た。/ ...

عِنْدَ 人は...をもっている(人のもとに...がある)/

عِنْدِي مَالٌ 私はお金をもっている。/

أَبِي عِنْدَهُ كُتُبٌ قَدِيمَةٌ 父は古い本をもっている。/

إِسْتَقْبَلَ عِنْدَ طُلُوعِ الشَّمْسِ 彼は日の出とともに起きた。/

عِنْدَ زِيَارَتِهِ لِي 彼が私を訪問した時に。

عِنْدَيْهِ [インダイズイン] 男 その時に。 هَلْ كَانَ فِي الْغُرْفَةِ أَحَدٌ عِنْدَيْهِ؟ その時にその部屋に誰かいましたか。

عِنْدَمَا [インダマー] 男 (عِنْدَمَا , عِنْدَمَا) ...の時に(節を伴う)。

عِنْدَمَا [インダマー] 男 (عِنْدَمَا , عِنْدَمَا) ...の時に(節を伴う)。

عِنْدَمَا سَمِعْتُ الْخَبَرَ، فَرِحْتُ بِهِ. そのニュースを聞いた時、私は喜びました。/

زُرْنِي فِي بَيْتِي عِنْدَمَا تَجِيءُ إِلَى طُوكْيُو.
東京に来る時は私の家に遊びに来て下さい。

عَنْزَةٌ [アンザ] ㊦ (㊦) 雄の山羊 雌山羊(やぎ)。

عُنْصُرُ [ونسル] ㊦ (㊦) ①元素、要素、分子 ②血統、人種、家柄。

عَنَاصِرُ الْمَادَّةِ その物質の元素/

أَلْعَنَاصِرُ الْمُتَطَرِّفَةُ 過激派分子/

إِنَّهُ كَرِيمٌ أَلْعُنْصِرُ. 彼は高貴な家柄の出だ。

عُنْصُرِي [ونسリー] (㊦) 人種の。

التَّفَرُّقَةُ أَلْعُنْصِرِيَّةُ 人種差別。

عُنْفٌ [ウンフ] ㊦ 暴力。

لَجَأَ إِلَى الْعُنْفِ [إِسْتَعْمَلَ الْعُنْفَ]. 暴力に訴える/ 暴力的に、激しく。

عُنُقُ [ウヌク] ㊦ (㊦) 首。

لَبِسَتْ قِلَادَةً فِي عُنُقِهَا. 彼女はネックレス

を首につけた。/ رِبَاطٌ عُنُقِيْ نِكتَات

عَنْكَبُوتُ [アンカブートゥ] ㊦ (㊦) 蜘蛛。

نَسِيجُ الْعَنْكَبُوتِ 蜘蛛の巣。

عُنْوَانُ [ウンワーン] ㊦ (㊦) ①住所 ②題名、表題。

مَا عُنْوَانُكَ؟ ご住所はどちらですか。/

عُنْوَانُ الْكِتَابِ [الْفِيلْمِ] その本[映画]の

題名/ ... كِتَابٌ بِعُنْوَانِ ... という題名の本。

عَنِيدٌ [アニードゥ] ㊦ (㊦) 強情な、頑固な。

وَلَدٌ عَنِيدٌ 頑固な子供。

عِنَادٌ ㊦ 頑固さ。

عَنِيفٌ [アニーフ] ㊦ (㊦) 厳しい、激しい、粗野な。

مَعْرَكَةٌ عَنِيفَةٌ 激しい戦い[嵐]。

عَنَى [ナー] ㊦ (㊦) ①意味する、表わす(㊦)を、... بَ (... と) ②関心をひく(㊦)の、関わる(㊦)に。

مَاذَا تَعْنِي هَذِهِ الْكَلِمَةُ どの単語の意味は何ですか。/ مَاذَا تَعْنِي بِقَوْلِكَ؟ あなたは何を言おうとしているのですか。/

يَعْنِي ...، すなわち... <会話で文頭などに置く> / هَذَا لَا يَعْنِيكَ. あなたはこれと関わりがない。/ ... عَنَى بَ ... に関心を示す、興味を示す。

◆ مَعْنَى ㊦ 意味、عَيْنَاةُ ㊦ 関心、世話。

عَهْدٌ [アフドゥ] ㊦ (㊦) ①時代、治世 ②誓約、約束 ③知ること

(... بَ ... について)。

مُنْذُ عَهْدٍ بَعِيدٍ 古い時代から/

مِنْ عَهْدٍ قَرِيبٍ 最近/

فِي عَهْدِ الْمَلِكِ حَسَنِ Hasan 国王の治世に/ وَلِيَّ الْعَهْدِ 皇太子(時代を継ぐ者)/

وَفِي بَعْدِهِ [نَكَثَ عَهْدَهُ]. 約束を守る[破る]/

الْعَهْدُ الْقَدِيمُ [الْجَدِيدُ] 旧約[新約]

聖書/ أَنَا قَرِيبُ الْعَهْدِ بِمَعْرِفَتِهَا. 私は最近彼女と知り合った。/

私 **لَمْ يَكُنْ لِي سَابِقُ عَهْدٍ بِهَذَا الْقَانُونِ**.

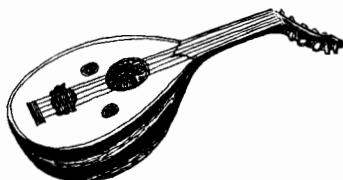
はこの法律のことを今まで知らなかった。

عُودٌ [ウードウ] ①(**أَعْوَادٌ**) ②(**عِيدَانُ**)

①杖, 棒, 木片 ②ウード(弦楽器) ③身体.

عِيدَانُ كَثِيرَتِ マッチ棒/

عَزَفَ عَلَى الْعُودِ ウードを弾く.



アラビア音楽に使われる民族楽器の一つ。5本ないし6本の複弦をもつ、マンドリンを一回り大きくしたような弦楽器。ウードと呼ばれるのは、その胴の部分に2種類の色の違う「木片」を貼り合わせて作ることから、その名がついた。ヨーロッパに入ってリュート(lute)という古典楽器へと進化した。「リュート」という名は **أَلْعُودُ** (アル・ウード)の音がなまったものである。またこの楽器はアジアにも伝わり、日本の三味線や琵琶の元になったともいわれている。

عَوْدَةٌ [アウダ] ①(**عَادَ**) 帰ること.

فِي طَرِيقِ الْعَوْدَةِ مِنَ الْمَدْرَسَةِ 学校からの帰り道に/
عِنْدَ عَوْدَتِي مِنْ مِصْرَ エジプトから私が帰ってきた時.

يَعُوضُ [アウワダ] ①(**عَوَضَ**) ②(**عَوَضَ**)

②(**عَوَضَ**) 償う(**عَنْ ...**)を), 補償する.

عَوَضَ عَنْ الْخَسَارَةِ その損害を補償する/
عَوَضَ عَنِ النُّقُودِ الْمَفْقُودَةِ なくなつたお金を弁償する.

◆ **تَعْوِضٌ** ①(**عَوْنٌ**) ②(**عَوْنٌ**)

عَوْنٌ [アウン] ①(**عَوْنٌ**) ②(**عَوْنٌ**)

قَدَّمَ يَدَ الْعَوْنِ لِلْفُقَرَاءِ 貧しい人々に援助の手を差し伸べる.

عَيْبٌ [アイブ] ①(**عَيْبٌ**) ②(**عَيْبٌ**) ③(**عَيْبٌ**) ④(**عَيْبٌ**) ⑤(**عَيْبٌ**) ⑥(**عَيْبٌ**) ⑦(**عَيْبٌ**) ⑧(**عَيْبٌ**) ⑨(**عَيْبٌ**) ⑩(**عَيْبٌ**) ⑪(**عَيْبٌ**) ⑫(**عَيْبٌ**) ⑬(**عَيْبٌ**) ⑭(**عَيْبٌ**) ⑮(**عَيْبٌ**) ⑯(**عَيْبٌ**) ⑰(**عَيْبٌ**) ⑱(**عَيْبٌ**) ⑲(**عَيْبٌ**) ⑳(**عَيْبٌ**) ㉑(**عَيْبٌ**) ㉒(**عَيْبٌ**) ㉓(**عَيْبٌ**) ㉔(**عَيْبٌ**) ㉕(**عَيْبٌ**) ㉖(**عَيْبٌ**) ㉗(**عَيْبٌ**) ㉘(**عَيْبٌ**) ㉙(**عَيْبٌ**) ㉚(**عَيْبٌ**) ㉛(**عَيْبٌ**) ㉜(**عَيْبٌ**) ㉝(**عَيْبٌ**) ㉞(**عَيْبٌ**) ㉟(**عَيْبٌ**) ㊱(**عَيْبٌ**) ㊲(**عَيْبٌ**) ㊳(**عَيْبٌ**) ㊴(**عَيْبٌ**) ㊵(**عَيْبٌ**) ㊶(**عَيْبٌ**) ㊷(**عَيْبٌ**) ㊸(**عَيْبٌ**) ㊹(**عَيْبٌ**) ㊺(**عَيْبٌ**) ㊻(**عَيْبٌ**) ㊼(**عَيْبٌ**) ㊽(**عَيْبٌ**) ㊾(**عَيْبٌ**) ㊿(**عَيْبٌ**)

عَيْبُ جَسْمِي 肉体的[構造的]欠陥/
عَيْبُ فِي الْعَمَلِ 業務上[デザイン上]の欠陥/
رَجُلٌ كَثِيرُ الْعُيُوبِ 欠点の多い男/
عَيْبُ عَلَيْكَ 恥を知れ!

عِيدٌ [イードウ] ①(**أَعْيَادٌ**) 祭り, 祝日, イード.

عِيدُ الْفِطْرِ 断食明けの祭り<「小祭」ともいわれる>/
إِحْتَفَلَ بِالْعِيدِ 祝日を祝う/

عِيدُ الْأَضْحَى 犠牲祭<「大祭」ともいわれる>/
عِيدُ رَأْسِ السَّنَةِ الْجَدِيدَةِ 正月/

عِيدُ الْمَوْلِدِ النَّبَوِيِّ 預言者ムハンマド生誕祭(イスラム暦のラビーウール・アウワル月の

12日)/
عِيدُ الْمِيلَادِ クリスマス/

عِيدُ مِيلَادِ بَنَتِي 娘の誕生日.

عَيْشٌ [アイシュ] ①(**عَاشَ**) ②(**عَاشَ**) ③(**عَاشَ**) ④(**عَاشَ**) ⑤(**عَاشَ**) ⑥(**عَاشَ**) ⑦(**عَاشَ**) ⑧(**عَاشَ**) ⑨(**عَاشَ**) ⑩(**عَاشَ**) ⑪(**عَاشَ**) ⑫(**عَاشَ**) ⑬(**عَاشَ**) ⑭(**عَاشَ**) ⑮(**عَاشَ**) ⑯(**عَاشَ**) ⑰(**عَاشَ**) ⑱(**عَاشَ**) ⑲(**عَاشَ**) ⑳(**عَاشَ**) ㉑(**عَاشَ**) ㉒(**عَاشَ**) ㉓(**عَاشَ**) ㉔(**عَاشَ**) ㉕(**عَاشَ**) ㉖(**عَاشَ**) ㉗(**عَاشَ**) ㉘(**عَاشَ**) ㉙(**عَاشَ**) ㉚(**عَاشَ**) ㉛(**عَاشَ**) ㉜(**عَاشَ**) ㉝(**عَاشَ**) ㉞(**عَاشَ**) ㉟(**عَاشَ**) ㊱(**عَاشَ**) ㊲(**عَاشَ**) ㊳(**عَاشَ**) ㊴(**عَاشَ**) ㊵(**عَاشَ**) ㊶(**عَاشَ**) ㊷(**عَاشَ**) ㊸(**عَاشَ**) ㊹(**عَاشَ**) ㊺(**عَاشَ**) ㊻(**عَاشَ**) ㊼(**عَاشَ**) ㊽(**عَاشَ**) ㊾(**عَاشَ**) ㊿(**عَاشَ**)

مُسْتَوَى الْعَيْشِ 生活水準.

عَيْشَةٌ [イーシャ] ①(**عَاشَ**) ②(**عَاشَ**) ③(**عَاشَ**) ④(**عَاشَ**) ⑤(**عَاشَ**) ⑥(**عَاشَ**) ⑦(**عَاشَ**) ⑧(**عَاشَ**) ⑨(**عَاشَ**) ⑩(**عَاشَ**) ⑪(**عَاشَ**) ⑫(**عَاشَ**) ⑬(**عَاشَ**) ⑭(**عَاشَ**) ⑮(**عَاشَ**) ⑯(**عَاشَ**) ⑰(**عَاشَ**) ⑱(**عَاشَ**) ⑲(**عَاشَ**) ⑳(**عَاشَ**) ㉑(**عَاشَ**) ㉒(**عَاشَ**) ㉓(**عَاشَ**) ㉔(**عَاشَ**) ㉕(**عَاشَ**) ㉖(**عَاشَ**) ㉗(**عَاشَ**) ㉘(**عَاشَ**) ㉙(**عَاشَ**) ㉚(**عَاشَ**) ㉛(**عَاشَ**) ㉜(**عَاشَ**) ㉝(**عَاشَ**) ㉞(**عَاشَ**) ㉟(**عَاشَ**) ㊱(**عَاشَ**) ㊲(**عَاشَ**) ㊳(**عَاشَ**) ㊴(**عَاشَ**) ㊵(**عَاشَ**) ㊶(**عَاشَ**) ㊷(**عَاشَ**) ㊸(**عَاشَ**) ㊹(**عَاشَ**) ㊺(**عَاشَ**) ㊻(**عَاشَ**) ㊼(**عَاشَ**) ㊽(**عَاشَ**) ㊾(**عَاشَ**) ㊿(**عَاشَ**)

عَاشَ عَيْشَةً هَادِئَةً. 静かな生活をする/

عَاشَ عَيْشَةً تَرَفٍ. ぜいたくな生活をする.

أَعْيُنٌ ، عُيُونٌ (園) 因 [アイン] ، عَيْنٌ
عَيْنٌ 名士，有名人) ①目，眼 ②泉

③名士，貴族 ④同じもの.

فَتَحَ [أَعْمَضَ] عَيْنَيْهِ. 目を開く[閉じる]/

رَأَى بِأَمِّ عَيْنَيْهِ. 肉眼で/ أَلْعَيْنُ بِالْعَيْنِ 目に
أَعْيَانُ النَّاسِ 眼科/ طَبُّ الْعُيُونِ 目は目を/

(園) 名士/ هُوَ عَيْنُهُ [بَعَيْنِهِ] 彼自身[それ
自体].

عَيْنٌ [アイヤナ] 働 (困) يُعَيِّنُ عَيْنِ のII

同(園) عَيْنٌ 目) 指名する，任命する，指定す
る，特定する(人・物)を).

عَيْنَهُ وَزِيرًا. 彼を大臣に任命する/

عَيْنَ هَدَفًا. 目標を設定する.

◆ تَعَيَّنَ (園) 指名，任命.



「神はすべてを聴き，すべてを知っ
ていらっしゃるお方である」

(『コーラン』，ジャリー・ディーワーニ
ー書体)

غ [ガイン]

غَائِبٌ [ガーイブ] ㊦ (能分) ← **غَابَ** ㊦

غَائِبُونَ 欠席した(人), 不在の(人), 消えた, 目に見えない(... عَنْ...から).

صَدِيقِي حَسَنٌ غَائِبٌ الْيَوْمَ بِسَبَبِ مَرَضِهِ.

友人のハサンは病気で今日は欠席です./

ظَلَّ النُّجُومُ غَائِبًا عَنِ الْأَنْظَارِ. その星はずっと見えなかった./ **الْغَائِبُ** (文法)3人称.

غَابَ [ガーバ] ㊦ (困) **يَغِيبُ** 私

は欠席した) 欠席する(... عَنْ...を), 留守にする, 姿を消す(... عَنْ...から).

[. **الْمَدْرَسَةِ** **الشَّرِكَةِ**]. 学校を欠席する[会社を欠勤する]/

غَابَتِ الشَّمْسُ. 太陽が隠れた./ **غَابَ عَنْ ذَاكِرَتِي اسْمُهُ**. 彼の名は私の記憶から消えてしまった.

◆ **غِيَابٌ** ㊦ 欠席.

غَابَةٌ [ガーバ] ㊦ (園) **غَابَاتٌ** 森, 森林.

حَيَوَانَاتٌ بَرِّيَّةٌ تَعِيشُ فِي الْغَابَةِ 森に棲む野生動物/ **حِمَايَةُ الْغَابَاتِ** 森林保護.

غَادَرُ [ガーダラ] ㊦ (困) **يُغَادِرُ** ㊦ (III)

出発する, (場所を)去る.

إِ مَتَى تُغَادِرُ الْمَدِينَةَ ؟ - سَأُغَادِرُهَا غَدًا.

いつ町を出発されますか。—あす発ちます./

غَادَرَتِ الطَّائِرَةُ الْمَطَارَ مُتَجِهَةً إِلَى طُوكْيُو.

飛行機は東京に向け飛行場を発った.

◆ **مُغَادَرَةٌ** ㊦ 出発.

غَارَ [ガーラ] ㊦ (困) **يَغَارُ** ㊦ うらやむ, ねた

む, 嫉妬する(... مِنْ عَلَى:人・物を).

غَارَتْ مِنْ شَعْرِ صَدِيقَتِهَا الطُّوبَلِ.

彼女はその友達の長い髪をうらやましく思った./

غَارَتْ الْمَرْأَةُ عَلَيْهَا. その女性は彼女に嫉妬した.

◆ **غَيْرَةٌ** ㊦ うらやみ, ねたみ, 嫉妬.

غَارَ [ガーズ] ㊦ (園) **غَارَاتٌ** ㊦ ガス.

غَارٌ طَبِيعِيٌّ 天然ガス/ **غَارٌ سَامٌ** 毒ガス.

غَاصَ [ガーサ] ㊦ (困) **يَغُوصُ** ㊦ 潜る.

غَاصَتِ الْغَوَاصَةُ فِي أَعْمَاقِ الْبَحْرِ. 潜水艦が深海に潜った.

◆ **غَوْصٌ** ㊦ 潜水.

غَافِلٌ [ガーフィル] ㊦ (園) **غَافِلُونَ** ,

غُفْلٌ 不注意な, 注意散漫な.

غَالٌ [ガーリン] ㊦ (困) **غَالِيَةٌ** ㊦

رَخِيسٌ 安価の) ①(値段が)高い ②貴重な.

هَذَا غَالٌ جِدًّا! これはとても高い./

إِنَّ الْحُرِّيَّةَ غَالِيَةٌ جِدًّا بِالنِّسْبَةِ لِي.

私にとって自由はとても貴重なものだ./

فَمَا شَ غَالٍ. 高価な布地.

غَالِبٌ [ガーリブ] (能分) ← **غَلَبَ** ㊦

غَالِبُونَ ㊦ 勝利者 ㊦ 支配的な.

جَوَّ غَالِبٌ 勝者と敗者/ 支配的な雰囲気/ فِي الْغَالِبِ 大てい、ほとんどの場合、しばしば。

【参考】 غَالِبِيَّةٌ 因 大半、大多数。

غَمَرٌ [ガーマラ] 動 (困) يُغَامِرُ Ⅲ 危険を冒してする (... ب ...を), 賭ける (... ب ...を)。

غَمَرٌ بِحَيَاتِهِ [بِتَرَوَاتِهِ] 危険を冒してその半から出る。/ 自分の生命[財産]を賭ける。

◆ مُغَامَرَةٌ 因 冒險。

غَامِضٌ [ガームドゥ] 因 (圖) غَوَامِضٌ はつきりしない、不明瞭な、暗い、不可解な。

عِبَارَاتٌ غَامِضَةٌ 不明瞭な表現/

شَخْصٌ غَامِضٌ 不可解な人物。

【参考】 غَمُوضٌ 因 不明瞭、あいまいさ。

غَايَةٌ [ガーヤ] 因 (圖) غَايَاتٌ ①目標、目的 ②極端、極地。

الْغَايَةُ مِنْ زِيَارَتِي لِمِصْرَ 私のエジプト訪問の目的/ بَلَغَ غَايَتَهُ 自分の目的に達する/

هِيَ غَايَةٌ فِي الْجَمَالِ [الْأَنَاقَةِ] 彼女は美[優雅さ]の極みだ。/ (كَبِيرٌ) لِلْغَايَةِ この上なく、とても(大きい)/ ... لِغَايَةٍ ...まで/

الذُّكَّانُ مَفْتُوحٌ لِغَايَةِ السَّاعَةِ التَّاسِعَةِ 彼の店は9時まで開いている。

غُبَارٌ [グバル] 因 ほこり、ちり。
مَسَحَ [أَزَالَ] الْغُبَارَ بِالْخِرْقَةِ 雑巾でほこりを拭う。/ ثَارَ غُبَارٌ ほこりが舞い上がる。

غِبْطَةٌ [ギブタ] 因 至福、幸福、安楽、満足。

كَانَ فِي مُنْتَهَى الْغِبْطَةِ 彼は至福の中にいた。

شَعُرْتُ بِالْغِبْطَةِ 私には幸福を感じた。

غَبِيٌّ [ガビー] 因 (圖) أَغْبِيَاءٌ 愚かな(人)。

【参考】 غَبَاوَةٌ 因 愚かさ。

غَدٌ [ガドゥ] 因 明日、翌日。
غَدٌ فِي الْغَدِ その翌日。

غَدًا 明日に、بعد غدٍ 明後日に。

غَدَاءٌ [ガダー] 因 (圖) أَغْدِيَّةٌ 昼食。

تَنَاوَلَ الْغَدَاءَ 昼食をとる。

غَذَاءٌ [ギザー] 因 (圖) أَغْذِيَّةٌ 食物、食料。

أَمِنَ الْغِذَاءَ 食料を確保する/

لَا يَسْتَطِيعُ الْإِنْسَانُ الْحَيَاةَ بِدُونِ غِذَاءٍ 人間は食物なしには生きられない。

غُرَابٌ [グラブ] 因 (圖) غِرَابَانٌ カラス。

غَرَابَةٌ [ガラーバ] 因 (圖) غَرِيبٌ 不思議さ、奇妙さ。

الْأَمْرُ الْأَكْثَرُ غَرَابَةً 最も奇妙なこと。

غَرَامَةٌ [ガラーマ] 因 (圖) غَرَامَاتٌ 罰金。

فَرَضَ غَرَامَةً [قَدَرَهَا أَلْفَ رِيَالٍ] عَلَيْهِ 彼に(千リアル)の罰金を課す/

دَفَعَ الْغَرَامَةَ 罰金を支払う。

غَرَبٌ [ガラバ] 因 (困) يَغْرُبُ 日が沈む。

غَرَبَتِ الشَّمْسُ 太陽が沈んだ。

◆ غُرُوبٌ 因 日没。

【参考】 مَغْرِبٌ 因 日の沈む場所(=西)。

غَرْبٌ [ガルブ] 因 (圖) شَرْقٌ 東、東洋)

西、西洋。

رِيحٌ تَهْبُ مِنْ الْغَرْبِ 西から吹く風/

جَهَةُ الْغَرْبِ 西の方角。

● غَرْبًا 西へ。

غَرْبِي [ガルビー] (● 圓形 ← غَرْب) 形 西

の, 西洋の (● 圓) 西欧人。

الْغَرْبِيُّ [الْجَنُوبُ] 北西[南西]/

الْغَرْبِيُّونَ 西洋の文化/

(● 圓) 西欧人。

غُرْبَةٌ [グルバ] (● 因) ホームシック, (故郷から
離れている) 寂しさ。

أَحْسَسْتُ بِغُرْبَةٍ فِي الْمَدِينَةِ الضَّخْمَةِ. 私

は大都会の中でホームシックを感じた。

غَرَّدَ [ガッラダ] (● 動) (● 困) يُغَرِّدُ (● 鳥のII)

(鳥が) さえずる。

تَغَرَّدَ الطَّيْئُورُ عَلَى أَغْصَانِ الشَّجَرَةِ. 鳥が

木の枝でさえずっている。

◆ تَغْرِيدٌ (● 圓) 鳥のさえずり。

غَرَسَ [ガラサ] (● 動) (● 困) يُغْرِسُ (● 木など
を) 植える。

غَرَسَ أَشْجَارًا فِي الْحَدِيقَةِ. 庭に木を植え

る/ غَرَسَ الْفِكْرَةَ فِي عَقْلِهِ. その思想を彼
の心に植えつける。

◆ غَرْسٌ (● 圓) 植えること。

غَرَضٌ [ガラドゥ] (● 圓) (● 圓) أَغْرَاضٌ (● 圓)

(● 圓) ① 目的, 目標 ② (口語) 物品。

مَا الْغَرَضُ مِنْ زِيَارَتِكَ لِلْيَابَانِ ؟

— لِلسَّيَاحَةِ.

あなたの訪日の目的は何ですか。— 観光で

す./... بِغَرَضٍ ...する目的で(動名詞を伴

う)/ بِغَرَضِ الْحُصُولِ عَلَيْهِ/ それを得る

目的で/ بَلَغَ غَرَضَهُ. 自分の目標に達する/

لِهَذَا الْغَرَضِ/ この目的のため/

أَغْرَاضُ شَخْصِيَّةٍ 身の廻りの品。

غَرَّ غَرٌّ [ガルガラ] (● 動) (● 困) يُغَرِّغُ <4語根動

詞>) うがいをする。

غُرْفَةٌ [グルファ] (● 因) (● 圓) غُرْفٌ (● 圓)

غُرْفَةٌ (● 圓) 部屋, 室。

دَخَلَ فِي [إِلَى] الْغُرْفَةِ. その部屋に入る/

بَقِيَ فِي الْغُرْفَةِ [خَرَجَ مِنْ الْغُرْفَةِ]. その

部屋にとどまる[その部屋から出る]/

نَظَّفَ الْغُرْفَةَ. 部屋を掃除する/

غُرْفَةُ جُلُوسٍ [أَكَلَ]. 居間[食堂]/

غُرْفَةُ تِجَارَةٍ 教室/ 商工会議所。

غَرِقَ [ガリカ] (● 動) (● 困) يُغَرِّقُ ① 溺れる

② 深く...に入る (... في を伴う)。

كَذْتُ أَغْرُقُ فِي الْبَحْرِ. 私は海で溺れそう

になった。/ غَرِقَ فِي التَّأَمُّلِ. 深い瞑想に入

る。

◆ غَرَقٌ (● 圓) 溺れること。

● 能分 َغَارِقٌ 溺れている(人)。

غُرُورٌ [グルール] (● 圓) うぬぼれ, 虚栄心。

إِمْرَأَةٌ شَدِيدَةُ الْغُرُورِ. うぬぼれの強い女/

قَلْبُهُ مُمْتَلِئٌ غُرُورًا [بِالْغُرُورِ]. 彼は虚栄心

のかたまりだ。

● 参考 ْمَغْرُورٌ (● 圓) うぬぼれの強い。

غَرِيبٌ [ガリーブ] (● 圓) (● 圓) غَرْبَاءُ 見知ら

ぬ(人), 不思議な, 奇妙な。

أَنَا غَرِيبٌ عَنْ هَذِهِ الْمَدِينَةِ. 私はこの町は

不案内です。/ وَجْهٌ غَرِيبٌ 見知らぬ顔/

حَدَّثَ غَرِيبٌ 奇妙な事件[ニュース]/

مِنَ الْغَرِيبِ أَنَّهُ لَمْ يَعْرِفِ الْحَقِيقَةَ. 彼がその事実を知らなかったなんて不思議です。

غَرِيزَةٌ [ガリーザ] 因 (غَزَائِزُ) 本能。

غَرِيزَةُ الْأُمومةِ 性的本能/ غَرِيزَةُ جَنَسِيَّةِ 母性本能/ بِالْغَرِيزَةِ 本能で、本能的に。

【図形】 غَرِيزِي 本能の、本能的な。

غَزَا [ガザー] 動 (يَغْزُو) (ある民族や国を)侵略する、攻撃する。

غَزَا أَلْبِلَادَ [أَلْعُدُو] その国を侵略する[その敵を攻撃する]。

◆ غَزَوْ 動、غَزَوَةً 因 侵略、攻撃。

غَزَالٌ [ガザール] 因 (غِزْلَانُ) 因

غَزَالَةٌ) ガゼル、かもしか。

أَلْفَتَاءُ رَشِيقَةٌ كَأَلْفَاةِ 若い女性はおもしかのように優美である。アラブでは女性の優美さをよくおもしかにたとえる。

غَزِيرٌ [ガズィール] 因 (水などの)豊富な、大量の。

كَمِيَّةٌ غَزِيرَةٌ مِنَ الْمَاءِ 豊富な量の水/
نَزَلَتْ أَمْطَارٌ غَزِيرَةٌ 雨がたくさん降った。

【副】 بَغَرَارَةً 豊富に、【参考】 غَزَارَةً 因 豊富さ。

غَسَّالَةٌ [ガッサラ] 因 (道具) ← غَسَلَ

(غَسَّالَاتُ) 洗濯機(= غَسَّالَةٌ كَهَرَبَائِيَّةٌ)。

غَسَلَ [ガサラ] 動 (يَغْسِلُ) 洗う(物を)。

غَسَلَ وَجْهَهُ بِالْمَاءِ 水で顔を洗う/

غَسَلَ الْمَلَابِيسَ 衣服を洗濯する。

◆ غَسَلَ 動 洗うこと、洗濯。

غَسِيلٌ [ガスィール] 因 (受分) ← غَسَلَ

洗濯物(すでに洗われたもの、まだ洗われていないものを含めて)。

نَشَرَ الْغَسِيلَ عَلَى الْحَبْلِ 洗濯物をひもに干す。

غَشَّ [ガッシャ] 動 (يَغْشُ) 欺く、だます(人を)、詐欺をする、不正をする。

غَشَّ الرَّجُلُ الْمُسْكِينَ 彼の哀れな男をだます。/ غَشَّ فِي الْأَمْتِحَانِ 試験でカンニングをする。

◆ غَشَّ 動 だまし、不正。

【参考】 غَشَّاشٌ 因 詐欺師。

غُصْنٌ [グスン] 因 (أَغْصَانٌ ,

غُصُونُ) (木)の枝。

وَقَفَتْ أَلْعُصْفُورُ عَلَى غُصْنِ الشَّجَرَةِ 小鳥が木の枝に止まった。

غَضٌّ [ガッドウ] 因 無視、見過し(次の慣用句の中で使われる)。

... بِغَضِّ النَّظَرِ عَنْ ... を無視して、...には関係なく/ بِغَضِّ النَّظَرِ عَنْ كِبَرِ سِنِهِ 高齢にもかかわらず。

غَضِبَ [ガディバ] 動 (يَغْضِبُ) 怒る

(...: ... ل / مِنْ ... 人に、...: ... عَلَى ...)。

غَضِبَ عَلَيْهِ لِسُلُوكِهِ غَيْرِ الْمُهَذَّبِ 彼の無礼な態度に怒る。

غَضِبَ [ガダブ] 因 (غَضَبٌ) 怒り。

يُثَوِّرُ غَضَبَهُ بِسُهُولَةٍ 彼はちょっとしたことで怒り出す。/ أَثَارَ غَضَبَهُ 彼の怒りに油を注ぐ。/ دَهَبَ عَنْهُ أَلْغَضَبُ 彼の怒りが

鎮まる。/ سَرِيعُ الْغَضَبِ 怒りやすい。

غَضْبَان [ガドゥバーン] 形 (園 غَضَاب)

凶 怒った (... عَلَى ... に対して)。

أَبُوكَ غَضْبَانٌ عَلَيْكَ. あなたの祖父さんはあなたのことを怒っている。

غُضُون [グドゥーン] 団 (فِي غُضُونٍ ...)

の形で) ...以内に。

فِي غُضُونِ أُسْبُوعٍ 一週間に。

غَطَاء [ギター] 団 (園 أَغْطِئَةً) 覆い, カバー, ふた。

غِطَاءُ السَّرِيرِ [أَلْمَائِدَة] ベッドカバー [テーブルクロス] / ... غَطَّى ... بِغِطَاءٍ ... をカバーで覆う / ... رَفَعَ الْغِطَاءَ عَنْ ... から覆いをとる。

غَطَسَ [ガタサ] 動 (困 يَغْطِسُ 同)

غاص 潜る, 潜水する。

غَطَسَ فِي الْبَحْرِ. 海に潜る。

◆ غَطَسَ 団 潜水。

参考 غَطَّاس 団 潜水夫。

غَطَّى [グッター] 動 (困 يُغَطِّي 同)

II ① 覆う (物を, ... بَ : ... で) ② (支出などを) 埋め合わせる ③ 取材する。

غَطَّى السَّيَّارَةَ بِغِطَاءٍ. 車をカバーで覆う /

غَطَّى الْجِبَالُ قِمَمَ الْجِبَالِ. 雪が山々の頂上を覆った。 /

غَطَّى نَفَقَاتِهِ. 彼の出費をカバーする /

غَطَّتِ الْجَرِيدَةُ الْحَدَثَ التَّارِيخِيَّ. 新聞はその歴史的な事件を取り上げた。

◆ تَغَطَّى 団 覆うこと; 取材すること。

غَفَرَ [ガファラ] 動 (困 يَغْفِرُ) (罪などを) 許す (... لَ : 人に対して)。

أَرْجُوكَ أَنْ تَغْفِرَ لِي هَذِهِ الْخَطِيئَةَ. この過

ちをお許し下さい。 / غَفَرَ لِنَفْسِهِ. 自分自身

を許す。

◆ مَغْفِرَةٌ 団, عُفْرَانٌ 団 許し。

参考 غَفُورٌ 団 (神が) 寛容な。

غَفَلَ [ガファラ] 動 (困 يَغْفُلُ) 見過す,

怠る (... عَنْ ... を, <動名詞>を)。

غَفَلَ عَنِ الْخَطَا [الْحَقِيقَةِ]. そのミス [事

実] を見過す / غَفَلَ عَنْ وَاجِبِهِ. 義務を怠る。

◆ غَفْلَةٌ 団 不注意, 見過し。

参考 غَفْلَانٌ, غَائِلٌ 団 不注意な, ぼやぼやした。

غَلَاءَ [ガラー] 団 (← غَلَا) 価格の高いこと。

غَلَاءَ الْمَعِيشَةِ / غَلَاءَ الْأَسْعَارِ 生活費の高いこと, 物価高。

غِلَافَات [ギラフ] 団 (園 غُلْفٌ 同)

غِطَاءُ (本などの) 表紙, 包み, カバー。

غِلَافٌ وَرَقِيّ / غِلَافُ الْكِتَابِ 包

み紙 / الْغِلَافُ الْجَوِّيّ 大気圏。

غُلَامٌ [グラーム] 団 (園 غُلَمَانٌ 同)

若者, 少年。

غَلَبَ [ガラバ] 動 (困 يَغْلِبُ) ① 打ち破

る (① を), 打ち勝つ (② に) ② 圧倒する, 征

服する (③ ① を, ... عَلَى ...)。

[غَلَبَ خَصْمَهُ فِي الْمُبَارَاةِ] الشَّطْرَنْجِ. そ

の試合[チェス]でライバルを打ち負かす。
 . غَلَبَ عَلَيْهِ النَّوْمُ 睡眠が彼を襲った。
 . النَّشَاؤُ غَلَبَ الْأَسْوَاقَ الْمَالِيَّةَ 悲観的の見
 方が金融市場を覆った。/ لَا يُغْلَبُ 打ち負け
 されない、負けない。

◆ غَلِبَ ④ 打ち勝つこと、圧倒すること。

غَاطَ [ガラトゥ] ④ غَلَطَ [ガルタ] ④
 (غَلَاطٌ , غَلَطَاتٌ ④ غَطَأَ) 間違い、
 誤り。

. غَلِطَ غَلْطَةً ミスをする/

. هَذَا غَلَطٌ فِي الْحِسَابِ これは計算間違

いです。/ بِالْغَلَطِ 間違って/

غَلْطَةُ مَطْبَعِيَّةٍ 印刷ミス/

. صَحَّحَ الْغَلْطَةَ その間違いを訂正する。/

. هَذَا غَلَطٌ مِنِّي これは私のミスです。

غُلْطَانُ [ガルターン] (غُلِطَ から作られた
 形容詞 غُلْطَانُونَ) 間違えた、誤った
 (人)。

. آسِفٌ فَنَانَا غُلْطَانُ すみません、私は間違
 えました。

غَلِيطُ [ガリーズ] ④ (غِلَاظُ) ①厚い、
 太い ②粗野な、荒い、大ざっぱな ③ざらざ
 らした。

شَفَتَانِ غَلِيطَتَانِ 厚い唇/ صَوْتُ غَلِيطٍ 洪い
 声/ رَجُلٌ غَلِيطُ الطَّبَاعِ 粗野な男/

جِلْدٌ غَلِيطٌ ざらざらした皮膚。

غَلَى [ガラー] ④ (يَغْلِي) 沸騰する。
 . لَقَدْ غَلَى الْمَاءُ お湯はもう沸いた。

◆ غَلَيَانُ ④ 沸騰。

【参考】 مَغْلِيٌّ ④ 沸騰した。

غَلَّتْ [ガッラ] ④ (غَلَا لُ) ④
 (مَحْصُولُ 收穫物、生産物、農作物、穀物。
 . يَحْصُدُ الْفَلَّاحُ الْغِلَالَ 農夫は農作物を収
 穫する。/ . طَحَنَ الْغَلَّةَ その穀物を製粉す
 る。

غَمَرَ [ガマラ] ④ (يَغْمُرُ) 溢れる(④
 ④に)、一杯になる、満たす(④を)。

. غَمَرَتْنِي سَعَادَةٌ كَبِيرَةٌ 幸福が私の心に満
 ち溢れた。/

. غَمَرَتِ الشَّمْسُ الشَّاطِئَ بِأَشِعَّتِهَا 太陽の
 光が海岸に溢れた。/ . غَمَرَ السَّيْلُ الْقَرْيَةَ 洪
 水でその村は浸水した。

◆ غَمَرَ ④ 溢れること、洪水になること。

غُمُوضٌ [グムドゥウ] ④ (غَامِضٌ)
 あいまいさ、不確かさ、謎。

. الْغُمُوضُ يَظَلُّ يُحِيطُ بِالْحَادِثِ 依然とし
 てその事件は謎に包まれている。/

[الْعِبَارَةُ] غُمُوضُ الذِّكْرِيَّاتِ 記憶[表現]
 のあいまいさ/ بِغُمُوضٍ あいまいに/

. كَشَفَ الْغُمُوضَ عَنِ الْمَسْأَلَةِ その問題を
 明確にする(不確かさを取り払う)。

غِنَاءٌ [ギナー] ④ (أَغْنِيَةٌ 歌) 歌うこ
 と。

. حَفَلَةُ غِنَاءٍ リサイタル。

【関形】 غِنَائِي ④ 歌の、ボーカルの。

غَنَمٌ [ガナム] ④ (أَغْنَامٌ) ④ (集)羊。
 . لَحْمُ غَنَمٍ 羊の肉、マトン/

. رَعَى غَنَمًا 羊を放牧する(カッコ

内は未完了形の場合。

غَنِيٌّ [ガニー] ㊦ (㊦ أَغْنِيَاءُ ㊦ فَقِيرٌ 貧しい) 金持ちの(人)、豊富な(… ب…で)。

[تَجَارُ غَنِيٌّ] 金持ちの商人
[㊦] / هَذِهِ الْمِنْطَقَةُ غَنِيَّةٌ بِالنَّفْطِ. この地域は石油が豊富である。/

… غَنِيٌّ عَنِ الذِّكْرِ أَنْ... 言うまでもなく....

غَنَى [ガンナー] ㊦ (㊦ يُغْنِي غَنَى II ㊦ غَنَ) 歌う。

غَنَى أُغْنِيَهُ [لَحْنًا]. 歌[曲]を歌う。

参考 مُغَنَّ ㊦ 歌手。

غَنَاءُ [ガナー] ㊦ (㊦ غَنِيٌّ) ①富、裕福さ ②なしですますこと (… عَنْ...を)。

[عَنَاءُ] 富をもった、金持ちの/

... فِي غِنَى عَنْ... をなしですますことができる。/ أَنَا فِي غِنَى عَنْ مُسَاعَدَتِكَ. 私はあなたの援助なしですますことができます。/ ... لَا غِنَى عَنْ... は不可欠だ/

الْهَاتِفُ هُوَ جِهَازٌ لَا غِنَى عَنْهُ فِي حَيَاتِنَا.

電話は私たちの生活に不可欠な道具です。

غِيَابٌ [ギヤブ] ㊦ (㊦ غَابَ) 欠席、不在、姿を消すこと。

[غِيَابَهُ] 私[彼]の不在中に。

参考 غَائِبٌ ㊦ 欠席した。

غَيْرٌ [ガイル] ㊦ ①他の(人・物)、別の(人・物) ②(الْغَيْرُ という形で)他人

③...以外(إِلَّاと同じ用法)《後ろに限定名詞(人称代名詞)、形容詞を属格で置く。また名

詞の後ろに同格で置くこともできる)。

غَيْرُ مُحَمَّدٍ ムハンマド以外の人/ غَيْرُكَ あなた以外の人/ غَيْرُ الْعَرَبِ アラブ人以外の人/ غَيْرُ ذَلِكَ それ以外のもの/ غَيْرُ بَعِيدٍ 遠くない/ غَيْرُ نَظِيفٍ 清潔でない/

أَحَدٌ غَيْرِي 私以外の人/

وَصَلَ الطُّلَابُ غَيْرَ مُحَمَّدٍ. ムハンマド以外の学生は到着した。/ ... غَيْرُ أَنْ... かしなから.../ ... بِغَيْرٍ [مِنْ غَيْرٍ] ... なしで/

... غَيْرَ... を除いて。

غَيَّرَ [ガイヤラ] ㊦ (㊦ يُغَيِّرُ ㊦ غَيَّرَ II) 替える、変える(物を)。

غَيَّرَ رَأْيَهُ [سُلُوكَهُ]. 考え[態度]を変える/

غَيَّرَ مَلَابِسَهُ. 衣服を替える。

◆ تَغْيِيرٌ ㊦ 変更。

غَيْرَةٌ [ガイラ] ㊦ ねたみ、嫉妬。

فَعَلَ ذَلِكَ غَيْرَةً عَلَيْهِ. 彼へのねたみからそのようなことをする。

غَيْمٌ [ガイム] ㊦ (㊦ غُيُومٌ ㊦ سَحَابٌ (集)雲。 一片の雲 ㊦)

السَّمَاءُ مُلْبَدَةٌ بِالْغُيُومِ. 空が一面雲で覆われている。/ غُيُومٌ سَوْدَاءُ [رَقِيقَةٌ] 黒雲[薄雲]/ السَّمَاءُ بِلَا غَيْمٍ 雲ひとつない空。

㊦ ㊦ غَائِمٌ 曇っている。

غَيُورٌ [ガユール] ㊦ (㊦ غَيْرٌ ㊦ غَيْرَانُ) ①嫉妬深い ②熱心な(… عَلَى...に対して)。

زَوْجٌ غَيُورٌ 嫉妬深い夫。

フ [ファー]

フ [ファ] 図というのは、それで、すると、すなわち(前文をうけ、それとの関連を表わすために文頭につける。意味としては、次の4つがある。①前文の理由を表わす、または説明する。②前文の結果を表わす。③前文を展開させる(前文と主語を変える場合など)。④慣用的表現の中で使われる)。

①: إِنَّهُ تَلْمِيزٌ حَسَنٌ. فَهُوَ يَذْكُرُ دُرُوسَهُ بِجِدٍّ.

彼はよい生徒です。というのは彼はまじめに勉強をするからです。/

②: شَعَرْتُ بِمَرَضٍ، فَذَهَبْتُ إِلَى الطَّيِّبِ.

私は気分が悪かった。それで医者に行った。/

③: فَقَالَ لِي... سَأَلْتُهُ. 私に彼に尋ねた。すると彼は私に...と言った/

④: ...فَأَمَّا... についていえば、...である/ شَيْئًا فَسَيِّئًا 少しずつ/

[يَوْمًا فَيَوْمًا] 日に日に[年々].

فَائِدَةٌ [ファーイダ] 図(圖) ①利益, 有益, 利点, 効用 ②利子.

؟ مَا فَائِدَةُ هَذَا الْجِهَازِ? この装置の利点は何か。/ لَهُ فَوَائِدُ كَثِيرَةٌ. それには多くの利点があります。/ لَا فَائِدَةَ فِي ذَلِكَ. それ

には役立つ点はない、それは全く役に立たない。/ بِدُونِ فَائِدَةٍ [بَغَيْرِ فَائِدَةٍ] 益なく、無駄に/ قَرْضٌ بِفَائِدَةٍ 5% 利率のローン/ فَائِدَةُ الْأَمْوَالِ الْمُدَّخَرِ 貯金の利子.

فَائِزٌ [ファーズ] 図(圖) ① فاز (人) 勝った(人), 獲得した(人) (...を).

كُنْتُ الْفَائِزَ الْأَوَّلَ فِي الْمُسَابَقَةِ. 私はその競争[コンテスト]で1位でした。/

فَائِزٌ بِجَائِزَةِ نُوبَلٍ ノーベル賞受賞者.

فَائِقٌ [ファーク] 図(圖) ① فاق 越えている, 勝っている, 優れている.

فَائِقُ الْوَصْفِ [التَّصْوِيرِ] 筆舌に尽くせない[想像を越えた]/ ذَاكِرَةٌ فَائِقَةٌ 優れた記憶力/ فَمَاشَ فَائِقُ الْجُودَةِ 優れた品質の布地.

فَاتٌ [ファータ] 動 過ぎ去る, 遠ざかる (④から)《困》يَفُوتُ この動詞は人を目的語にとり, 「主語が人から過ぎ去る」→「人は主語をとりそこなう」, すなわち英語のmissのような意味を表わす).

لَقَدْ فَاتَنِي الْقِطَارُ الْأَخِيرُ. 私は最終列車に乗り遅れてしまった。/

فَاتَنِي قُرْصَةُ طَيِّبَةٍ لِزِيَارَتِهِ. 私は彼を訪問

するいい機会を逃してしまった./

لَا يَفُوتُنِي أَنْ أَشْكُرَهُ. 私は彼に感謝しないわけにはいかない.

◆ فَوَاتٌ 團 過ぎ去ること.

فَاتَحَ [ファータハ] 動 (困) يُفَاتِحُ فَاتَحَ III 打ち明ける (△に, ... ب ...を).

فَاتَحْتُ وَالِدِي بِالْأَمْرِ. 私はそのことを父に打ち明けた.

◆ مُفَاتَحَةٌ 因 打ち明けること.

فَاتِحٌ [ファータフ] 團 (匪分 + فَتَحَ) 團 征服者, 開く人(もの) 形 (色)の明るい.

فَاتِحُ الْأَنْدَلُسِ アンダルシアの征服者/

مُفَاتِحٌ 明るい色/ فَاتِحٌ 水色.

【参考】 الْفَاتِحَةُ [فَاتِحَةُ الْكِتَابِ] コーランの開章.

فَاتِرٌ [ファータイル] 形 (匪分 + فَاتَرَوْا) (水が)なまぬるい, 物憂い, (人, 市況が)活発でない.

مَاءٌ فَاتِرٌ 緩慢な動き/ حَرَكَةٌ فَاتِرَةٌ ぬるい水.

【参考】 فَتُورٌ 團 無気力; 不景気.

فَاتُورَةٌ [ファートウラ] 因 (匪分 + فَاتَرَوْا) 勅定書, 送り状(インボイス).

فَاجَأُ [ファージャア] 動 (困) يُفَاجِئُ فَاجَأَ III 因 (فُوجِئُ) 不意に驚かす (△を, ... ب ...で).

فُوجِئَ سُكَّانُ الْمَدِينَةِ بِهَذَا النَّبَأِ. その町の住民はこのニュースに驚いた.

◆ مُفَاجَأَةٌ 因 不意に驚かすこと, 不意打ち.

فَاحِرٌ [ファール] 形 (匪分 + فَخَرَ) 立派な, 豪華な.

حَفْلَةٌ [فَيَابُ] فَاحِرَةٌ 豪華なパーティー[衣装]/ طَعَامٌ فَاحِرٌ 豪華な食事.

فَارٌ [ファール] 團 (匪分 + فَارَ) (集)ねずみ. نَقَضَ عَلَى الْفَيْرَانِ. ねずみを退治する.

فَارِسٌ [ファールス] 團 (匪分 + فَارَسَ) 同 (匪分 + فَارَسَ) 馬 騎士.

فَارِسٌ سَبَاقٍ 競馬の騎手.

فَارِسٌ [ファールス] 因 ベルシャ.

فَارِسِيٌّ [ファールスィー] (匪分 + فَارَسَ) 形 ベルシャの 團 ベルシャ人.

لُغَةٌ فَارِسِيَّةٌ ベルシャ語/ سَجَادٌ فَارِسِيٌّ ベルシャじゅうたん.

فَارِغٌ [ファアリグ] 形 (匪分 + فَرَّغَ) ① 暇な ② 空(から)の, 空虚な ③ 真空の.

أَتَنَظَرُ بِفَارِغِ الصَّبْرِ. 首を長くして待つ/

كَلَامٌ فَارِغٌ 空箱/ عُلْبَةٌ فَارِغَةٌ 空虚な言葉.

◆ فَرَاغٌ 團 暇; 空; 真空.

فَارَقَ [ファアラカ] 動 (困) يُفَارِقُ فَارَقَ III 別れる (△・物と).

فَارَقْتُهُ عِنْدَ الْمُنْعَطِفِ. 私はその角で彼と

別れた./ فَارَقَ حَبِيبَتَهُ [زَوْجَتَهُ]. 恋人[妻]と別れる/ فَارَقَ الْحَيَاةَ. この世を去る.

◆ فِرَاقٌ 團 別れ.

فَزْتُ [ファアザ] 動 (困) يُفَوزُ فَزْتُ III あなたは ① 獲得する (... ب ...を) ② 勝つ (... عَلَى ...に).

فَازَ بِجَائِزَةٍ. 賞を獲得する/

ライバルに勝つ。 فازَ عَلَى مُنَافِسِهِ .

◆ فوزٌ 團 勝利,獲得。

فأسٌ [ファース] 因(團) 斧。

فسدٌ [ファースイドウ] 形(能分) ← فسَدَ

團 腐敗した,墮落した。

لَحْمٌ فَاسِدٌ 腐った肉/ سِنٌ فَاسِدَةٌ 虫歯/

رَجُلٌ فَاسِدٌ الْأَخْلَاقِ 墮落した男。

فَاشِلٌ [ファールシル] 形(能分) ← فَتِلَ

失敗した,うまくいかない。

فَاشِلٌ [مَشْرُوعٌ] 失敗した実験[プ

ロジェクト]/ رَجُلٌ فَاشِلٌ 失敗した男。

فاصلٌ [ファースイル] 形(能分) ←

فَصَلَ 区切っている(もの),決定的な。

حَائِطٌ فَاصِلٌ بَيْنَ الْغُرَفَتَيْنِ 部屋を仕切る

壁。

参考 فاصلةٌ 因 コンマ。

فاصوليَا [ファースーリヤー] 團

فاصوليةٌ [ファースーリヤ] 因 いんげ

ん豆。

فاضٌ [ファード] 動(困) يَفِيضُ 溢れる,

洪水になる。

فاضَ النَّهْرُ عَلَى الشَّوْاطِئِ 川の水が岸

に溢れた。/ فاضَ الدَّمْعُ عَلَى خَدَيْهِ 彼の

頬に涙が溢れ落ちた。

◆ فَيضانٌ 團 洪水。

فاضٌ [ファードイン] 形 空いている,自

由な,暇な。

هَذَا الْمَقْعَدُ فَاضٌ [مَشْغُولٌ] この席は

空いている[ふさがっている]。/

كَلَامٌ فَاضٍ 空虚な言葉/

هَلْ أَنْتِ فَاضٌ [فَاضِيَةٌ] هَذَا الْمَسَاءُ ؟

あなたは今晚お暇ですか[女性に尋ねる場
合]。

فاضِلٌ [ファードイル] 形(能分) ← فَضَلَ

團 優秀な,優れた,徳の高い。

أَعْمَالٌ فَاضِلَةٌ 優れた仕事(優れた行為)。

参考 أَفْضَلُ 因 より良い。

فاعِلٌ [ファードイル] (能分) ← فَعَلَ 團

فَعَلَةٌ, فَاعِلُونَ 行なっている,行ないつ

つある 團 ①行為者 ②(文法)主語。

مَاذَا أَنْتِ فَاعِلٌ [فَاعِلَةٌ] الْآنَ ؟

今何をしていますのですか。[女性に尋ねる場

合]/ أَلْفَاعِلُ 主語。

فاقٌ [ファーク] 動(困) يَفُوقُ 越える,超

える(物・人)を。

هَذَا يَفُوقُ قُدْرَتِي 这是我的能力を超え

ている。/ جَمَالٌ يَفُوقُ الْوَصْفَ [الْخَيَالَ] 美しさ/

筆舌に尽くしがたい[想像を絶する]

知識[数,速度]においてそれに勝る。

◆ فَوَاقٌ 團 越えること。

فاكِهةٌ [ファークハ] 因(團) 果
物。

عَصِيرُ فَوَاكِهَةٍ 果物屋/ محلٌ فَوَاكِهَةٍ

ジュース。

因形 فَاكِهِيٌّ, فَاكِهِيٌّ 果物売り;果物の。

فانوسٌ [ファースース] 團(團) فَوَانِيسُ

ランプ,灯火,外灯,懐中電灯。

أَوْفَدَ [وَرَى] ランプに火を点ける。
عَلَاءُ الدِّينِ وَالْفَانُوسِ السَّحَرِيُّ / アラ
ジンと魔法のランプ。

فَاوَضَ [ファーワダ] 動 (困) يُفَاوِضُ
فَوْضُ のIII 交渉する (... في ... について、
④と、... مَعَ ... と)。

فَاوَضَ الْعَدُوَّ فِي الصَّلْحِ / 敵と和平につ
いて交渉する。

◆ مُفَاوَضَةٌ 因 交渉。

فَتَّةٌ [フィア] 因 (فَتَاتٌ 同) ①
グループ、種類 ②一群、隊 ③(貨幣や切手な
どの)金額の種類。

يَتِمُّ تَصْنِيفُهَا فِي ثَلَاثِ فِتَاتٍ / それは3つ
のグループに分類される。/ فِتَّةٌ مُسَلَّحَةٌ / 武装
集団/ فِتَّةٌ مِنَ الْعُمَالِ / 労働者の一群/
الْفِتَّةُ الْمُتَقَفَّةُ الْوَاعِيَةُ / インテリ層/
100 دينار عُمَلَةٌ وَرَقِيَّةٌ مِنْ فِتَّةِ الْمِئَةِ دِينَارٍ
ール紙幣。

فَتَاةٌ [ファター] 因 (فَتَيَاتٌ 同) ①
若者、青年) 娘。

فَتَحَ [ファタハ] 動 (يُفْتَحُ 困) ①開く、
開ける(物)を ②(国などを)征服す
る。

فَتَحَ الْبَابَ [الصُّنْدُوقِ] / その扉[その箱]
を開ける。/ فَتَحَ حِسَابًا فِي الْمَصْرَفِ / 銀行
で口座を開設する/

فَتَحَ طَرِيقًا جَدِيدًا [صَفْحَةً جَدِيدَةً] لـ ...
...のために新しい道[...の新たな頁]を開く/
فَتَحَ الْبَلَدَ / その国を征服する/

اِفْتَحْ يَا سِمْسِمُ ! 開け、ゴマ!

◆ فَتَحَ 因 開けること; 征服。

فُتِحَتْ [フトウハ] 因 (فُتِحَتْ 困)
(壁などの)穴、口、割れ目。

فُتِحَتْ فَتْحَةٌ فِي الْحَائِطِ / 壁に穴をあける/

فُتِحَتْ أَلْهَوَاءُ / 空気穴。

【参考】 فَتْحَةٌ 因 ファトハ(aの母音符号)。

فَتْرَةٌ [ファトゥラ] 因 (فَتَرَاتٌ 同) 期間。

فَتْرَةُ اسْتِرَاحَةٍ / 休憩時間、休息期間/

فَتْرَةُ التَّدْرِيبِ [الْإِتِّخَابَاتِ] / 研修[選挙]

期間/ أَمَضَى فَتْرَةً حَرَجَةً / 苦しい時を過す/

فَتْرَةٌ مِنَ الزَّمَنِ / 時々/ بَيْنَ فَتْرَتَيْنِ وَأُخْرَى / 少
しの時間、ちよつと。

فُتِّشَ [ファッタシャ] 動 (困) يُفْتَشُ
فُتْشُ のII ①探す、搜索する (... عَنْ ...
を) ②検査する(物・人)を。

فُتِّشَ عَنِ الرَّجُلِ الْمَفْقُودِ / その行方不明

の男を探す/ فُتِّشَ عَنْ عَمَلٍ [مَسْكَنِ] / 仕

事[住居]を探す/ فُتِّشَ الْبَيْتَ / その家を搜

索する/ فُتِّشَ التَّذَاكُرَ [الْأَمْتَعَةَ] / 切符[所

持品]を検査する。

◆ فَتِّيشٌ 因 検査、検問。

فَتَى [ファタン] 因 (فَتَيَاتٌ 同) 娘)

若者、青年。

مُحَمَّدُ فَتَى فِي الْخَامِسَةِ عَشْرَةِ مِنَ الْعُمْرِ /

ムハンマドは15歳の若者です。

فَجَاءَ [ファジュアタン] 因 突然に、急に。

فَجَأَتْ فَجَاءَةً / それは突然消えた。

فَجَرُّ [ファジュール] 因 夜明け、晩、黎明。

ف

صَلَاةُ الْفَجْرِ 夜明けの礼拝(1日5回の礼拝の第一番目の礼拝)/ نَهَضَ مَعَ الْفَجْرِ. 夜明けとともに起きる/ فَجَّرَ الْعَهْدَ الْجَدِيدَ 新時代の夜明け.

فُجِّلَ [フジュール] ㊦ 大根, かぶ.

فَحَصَ [ファハサ] ㊦ (困 يَقْصُصُ) 検査する(物を), (病人を)診察する.

فَحَصَ آلَاةَ [الْمَرِيضِ] その機械を検査する[その患者を診察する].

فَحَصَ [ファフス] ㊦ (困 فُحِصَ ㊦) 検査, 監査, 診察, テスト.

فَحَصَ الدِّمَ فَحَصَ الْحِسَابَاتِ 会計監査/ فَحَصَ طَبِيٍّ 診察/ 血液検査/

أَجْرَى فَحَصًا طَبِيًّا لِلْمَرِيضِ. その病人を診察する.

فَحْمٌ [ファフム] ㊦ 炭, 木炭.

فَحْمٌ حَجَرِيٌّ 石炭.

فَخَّارٌ [ファッハール] ㊦ (陶 فَخْرٌ 陶磁器) (素焼きの)焼き物.

جَرَّةُ فَخَّارٍ 素焼きの瓶.

فَخَّرَ [ファハラ] ㊦ (困 يَقْفَحِرُ) 誇りに思う (... ب.を), 誇る.

فَخَّرَ بِأَصْلِهِ [بِعَائِلَتِهِ] 自分の血筋[家族]を誇りに思う/ فَخَّرَ بِنَجَاحِهِ. 成功を誇りに思う.

◆ فَخَّرَ, فَخَّرَ ㊦ 誇り.

㊦ 参考 ... فَخُورٌ ㊦ ...を誇りに思っている.

فَحْمٌ [ファフム] ㊦ 豪華な, 壮大な.

فَصَّرَ فَحْمٌ デラックスホテル/ 豪華な宮殿.

㊦ 参考 فَحَامَةٌ ㊦ 豪華さ; 閣下.

فَرَّ [ファッラ] ㊦ (困 يَفِرُّ) 逃亡する (... مِنْ...から), 逃げる.

فَرَّ مِنَ السَّجْنِ. 脱獄する/

لَا يُمَكِّنُ أَنْ نَفِرَّ مِنَ الْمَوْتِ. 私たちは死から逃れることができない.

◆ مَفَرٌّ, فِرَارٌ, فَرٌّ ㊦ 逃亡, 逃走.

الْفَرَاتُ [アル・フラートウ] ㊦ ユーフラテス川(= نَهْرُ الْفَرَاتِ).

دِجْلَةُ وَالْفَرَاتُ チグリス・ユーフラテス川.

فِرَاشٌ [フィラーシュ] ㊦ (困 فَرَشَ) ふとん, マットレス, ベッド.

اسْتَلْقَى عَلَى الْفِرَاشِ. ベッドに横たわる/ فِرَاشٌ مِنْ رِيشٍ. 羽毛ぶとん/

مَاتَ عَلَى فِرَاشِهِ. 死の床/ فِرَاشُ الْمَوْتِ 自然の死をとげる(ふとんの上で死ぬ)/

لَزِمَ فِرَاشَهُ. (病気などで)寝込む.

فَرَاشَةٌ [ファラーシャ] ㊦ (困 فَرَّاشٌ) 蝶.

فَرَاغٌ [ファラグ] ㊦ (← فَرَغَ) ①暇 ②空(から), 空白 ③真空.

فِي أَوْقَاتِ فَرَاغِي 私[彼]の暇な時に/ وَفَاتَهُ تَرَكْتُ فَرَاغًا كَبِيرًا فِي قَلْبِي. 彼の死は私の心の中に大きな空白を残した./

حَالَةُ الْفَرَاغِ 真空状態.

فَرَجٌ [ファラジュ] ㊦ 安心, 安楽, 幸福.

الصَّبْرُ مِفْتَاحُ الْفَرَجِ. (諺)忍耐は幸福の

鍵.

فَرِحَ [ファリハ] 動 (困) يَفْرَحُ 回 (سُرِبَ) 喜ぶ(... ب ...).

فَرِحَ بِهِذِهِ الْهَدِيَّةِ. 彼はこの贈り物を喜んだ。/

فَرِحَ فَرَحًا عَظِيمًا. 大変喜ぶ。

فَرَحَ [ファラフ] 回 فَرَحَةٌ [ファルハ]

回 (فَرَّاحٌ) ①喜び ②婚礼, 祝宴。

شَعَرَ بِفَرَحٍ عَظِيمٍ. 大きな喜びを感じる。/

يَا لَفَرَحٍ! يَا لَفَرَحِي! 何という喜び!

طَارَ فَرَحًا. 喜びのあまり小踊りする。/

أُقِيمَتِ حَفْلَةُ فَرَحٍ. 婚礼パーティーが行

われた。/ قَاعَةُ الْأَفْرَاحِ 宴会場。

فَرِحَ [ファリフ] فَرَحَانُ [ファルハー

ن] 回 (فَرَّاحِي) 回 (فَرَّاحَةٌ, فَرَّاحِي) 楽しい, 愉快な(... ب ...で)。

أَنَا فَرِحْتُ جَدًّا بِهِذِهِ الْمَلَأِيسِ الْجَدِيدَةِ. 私

はこの新しい服を着られてとても嬉しい。/

رَحَّبَ بِالضُّيُوفِ فَرَحًا بِقُدُومِهِمْ. 彼は客

人の到着を喜んで迎えた。

فَرُخَ [ファルフ] 回 (فَرَّاحٌ, فَرَّاحٌ) ①ひな ②(植物の)芽。

خَرَجَتْ فَرَّاحٌ مِنَ الْبَيْضِ. ひなが卵から

孵化した。/ فَرُخُ دَجَاجٍ ひよこ(鶏のひな)/

ظَهَرَتْ أَفْرَاحُ النَّبَاتِ. 植物の芽が出た。

فَرْدٌ [ファルドウ] 回 (فَرَادٌ) ①個人

②一人, 一つ ③奇数(= أَلْفَرْدٌ)。

فَرْدًا فَرْدًا 家族の成員/ أَفْرَادُ الْعَائِلَةِ

個々に, 別々に。

فَرْدِي 個人の, 個々の; 奇数の。

فَرَضَ [ファラダ] 動 (困) يَفْرِضُ ①(義

فَرَسَ [ファラス] 回 (فَرَسٌ) ①

雌馬 ②(チェス)の騎士。

فَرَشَ [ファラシャ] 動 (困) يَفْرِشُ 敷く

(物)を, ... عَلَى ...の上に, (物)に, ... ب ...

(物)を, (部屋に)家具を備える。

فَرَشَ سَجَادَةً عَلَى الْأَرْضِ.

[فَرَشَ الْأَرْضَ بِسَجَادٍ.]

床にじゅうたんを敷く/

فَرَشَ الْغُرْفَةَ [الشُّقَّةَ]. その部屋[そのアパ

ート]に家具を備える。

◆ فَرَشَ 回 敷くこと。

فُرْشَاءُ [フルシャ] فُرْشَاءُ [フルシャー]

回 (فُرْشٌ) ブラシ, はけ。

فُرْشَاءُ أُسْنَانٍ [رَسَامٍ]. 歯ブラシ[絵画用ハ

ケ] / مَشَطٌ شَعْرُهُ بِالْفُرْشَاءِ. ブラシで髪を

とくす。

فُرْصَةٌ [フルサ] 回 (فُرْصٌ) 機会, チ

ャンス。

فُرْصَةٌ سَعِيدَةٌ! - أَنَا الْأَسْعَدُ!

お会いできてうれしいです(幸福な機会)。- 私こそう

れしいです(私はより幸福です)。

أَتِيحَتْ لِي فُرْصَةٌ لِزِيَارَتِهِ. 私に彼を訪問

する機会が与えられた。/

أَتَتْنِي هَذِهِ الْفُرْصَةُ لِأَشْكُرَكَ. 私はこの機

会をとらえてあなたに感謝する。/

... فَاتَتْهُ فُرْصَةٌ [صَيِّغَ فُرْصَةً] ل ...

... فَاتَتْهُ الْفُرْصَةُ ل ... 彼に...の

機会を失う/ ... فَاتَتْهُ الْفُرْصَةُ ل ...

機会を与える/ فُرْصَةٌ سَانِحَةٌ 好機。

فَرَضَ [ファラダ] 動 (困) يَفْرِضُ ①(義

務などを)課す,押しつける ②仮定する
(... أن :〈完了形〉ということを)。

...に罰 **فَرَضَ عُقُوبَاتٍ [غَرَامَةٍ] عَلَى** [罰金]を課す/
فَرَضَ عَلَى نَفْسِهِ وَاجِبًا. 自分自身に義務を課す/

فَرَضَ رَسْمًا عَلَى الْبِضَاعَةِ. その商品に税を課す/
لَوْ فَرَضْنَا أَنْ زَلَّزَلًا كَبِيرًا حَدَثَ. もし大地震が起きたと仮定すると。

فَرَضَ [ファルドウ] 團 (← **فَرَضَ** 團) ①義務 ②仮定。

عَلَى فَرَضٍ أَنْ 宿題/
...と仮定すると。

فُرُعَ [ファルウ] 團 (團 **فُرُوعَ**) ①支部,支流,支店,部門 ②枝。

فُرْعَ النَّهْرِ [الشَّرِكَةِ] 川の支流[会社の支社]/
فُرْعَ طُوكِيُو لِلْجَمْعِيَّةِ その協会の東京支部/
فُرُوعَ الشَّجَرَةِ 木の枝。

【團形】 **فُرْعِي** 二次的な,枝葉の。

فَرَعَ [ファラガ] **فَرَعُ** [ファリガ] 動 (困 **يَفْرَعُ**, (فَرَعٌ) **يَفْرَعُ**) ①空になる,真空になる ②終える (... مِنْ :〈動名詞〉を)。

فَرَعَ الْمَكَانَ [الدَّلْوُ]. その場所[桶]が空になる/
فَرَعَ مِنَ الْعَمَلِ. その仕事を終える/
فَرَعَ مِنْ كِتَابَةِ الرَّسَالَةِ 手紙を書き終える。

◆ **فُرُوعَ, فُرَاعَ** 團 空になること;終えること。

فُرُقَ [ファルク] 團 (← **فَرَقَ** 團 **فُرُقَ**) ①分離,差異,相違。
【團形】 **فُرُقِي** 分離,差異,相違。

فَرَقَ فِي السَّعْرِ [فِي السِّنِّ] 価格[年齢]の差/...
هُنَاكَ فَرْقٌ كَبِيرٌ بَيْنَ ... وَ... ...との間には大きな相違がある/
لَا فَرْقَ بَيْنَهُمَا. その2つには違いがない/

فَرْقَ التَّوْقِيتِ بَيْنَ الْيَابَانِ وَمِصْرَ 日本とエジプトの時差。

فِرْقَةُ [フィルカ] 団 (團 **فِرْقَ**) グループ, 集団, 部隊。

فِرْقَةُ مَسْرَحِيَّةٍ. 劇団(を作る)/

فِرْقَةُ مُوسِيقِيَّةٍ 楽団/
فِرْقَةُ إِنْقَادٍ 救助隊/

فِرْقَةُ الْمَطْفِئِ 消防隊。

فُورَنَ [フルン] 團 (團 **أَفْرَانَ**) オープン。

وَضَعَ اللَّحْمَ فِي فُورِنٍ حَارٍّ. 熱いオープン

に肉を入れる。/
خَبَزَ الْعَجِينَ فِي الْفُورِنِ.

オープンでパンを焼く。

فَرَنْسَا [ファランサー] 団 (團 **فَرَنْسَا**) フランス。

【團形】 **فَرَنْسَاوِي** フランスの; フランス人。

فُرُوءَ [ファルウ] 團 (團 **فُرُوءَ** 一枚の毛皮 團 **فُرَاءَ**) (集)毛皮。

مِعْطَفُ فُرُوءَ 毛皮のコート。

فَرِيدَ [ファリドゥ] 團 (團 **فَرِيدَ** 個人) 独特の,ユニークな,比類のない。

هَذَا الْعَمَلُ فَرِيدٌ مِنْ نَوْعِهِ. この仕事[作品]は比類のないものだ。
مَهَارَةٌ فَرِيدَةٌ 卓越した腕前。

فَرِيقَ [ファリーク] 團 (團 **فُرُقَاءَ**) チーム, 組, 部隊。

فَرِيقُ كُرَةِ قَدَمٍ. サッカー[バス

ケットボール]チーム/ **فَرِيْقُ أَوَّلُ** 陸軍中將。

فُسْطَانٌ [フスターン] ① 圓 (圓

فَسَاتِينُ, فَسَاطِينُ) ドレス。

فَسَدٌ [ファサダ] ① (困 **يَفْسُدُ**) 腐る, 腐敗する。

فَسَدَ اللَّحْمُ 肉が腐る。

◆ **فَسَادٌ** 圓 腐敗。

فَسَرَ [ファッサラ] ① (困 **يُفْسِرُ**) の

II) 説明する (●) を, 解釈する, 注釈する。

فَسَرَ مَعْنَى الْجُمْلَةِ その文の意味を説明

する。/ **فَسَرَ آيَاتِ الْقُرْآنِ** コーランの文章を解釈する。

◆ **تَفْسِيرٌ** 圓 解説, 注釈。

فَسِيحٌ [ファスィーフ] ① 広々とした。

فَسِيحٌ سَهْلٌ 広々とした平野。

فَشِلٌ [ファシラ] ① (困 **يَفْشِلُ**) ① (計画などが) うまいかない, 失敗する ② (人が)

失敗する (... في ...で)。

فَشِلَ الْمَشْرُوعُ そのプロジェクトは失敗

した。/ **فَشِلَ فِي عَمَلِهِ [الْمِثْحَانِ]** 仕事に

失敗する [試験に落ちる]。

◆ **فَشْلٌ** 圓 失敗, 挫折。

فُصْحَى [フスハー] ① (圓 **الْفُصْحَى**) の形, あるいは下の形で使われる。② (圓 **الْعَامِيَّةُ** 方言) フスハー (アラビア語の正則語)。

اللُّغَةُ الْفُصْحَى フスハー。

「フスハー」と「アーンミーヤ」
アラブ21カ国の国語であるアラビ
ア語は、大きく「フスハー」と「アーン

ミーヤ」に分けることができる。フ
スハーは書き言葉と丁寧な話し言
葉 (公の場の話し言葉) としてアラ
ブ諸国の共通の言葉である。一方、
アーンミーヤは日常生活の場で主
に使われる口語である。それはフス
ハーを基本にしているが、語彙や言
い方、発音などの点で、国や地域ご
とで少しずつ異なっている。主な方
言には、エジプト方言、モロッコ方
言、シリア方言、イラク方言、半島方
言などがある。

فَصَّلَ [ファッサラ] ① (困 **يَفْصِلُ**) ① 分離

する, 分ける (●・○) を, ... عَنْ ... から,

... بَيْنَ ... (…の間を) ② 免職させる, 辞めさせる

(○) を。

فَصَلَ الْمُشْكِلَةَ عَنِ الْمَشَاكِلِ الْأُخْرَى

その問題を他の問題から分ける /

فَصَلَهُ عَنْ مَنْصِبِهِ 彼を辞めさせる。

فَصَّلَ [ファッスル] ① (圓 **فَصَلَ**) ① 圓

فُصُولٌ ① 季節 ② (学校の) クラス ③ (本の) 章, (劇の) 幕 ④ 分離 ⑤ 免職。

فَصَلَ الْأَمْطَارُ [الْجَفَافُ] 雨 [干ばつ] の季

節 / **الْفُصُولُ الْأَرْبَعَةُ** 四季 /

زُمَلَاءُ فِي الْفَصْلِ クラスメイト /

الْفَصْلُ الْأَوَّلُ لِلْكِتَابِ [لِلْمُسْرَحِيَّةِ] その

本の第一章 [その劇の第一幕] /

فَصَّلَ هَذَا الْجُزْءَ عَنِ الْأَجْزَاءِ الْأُخْرَى こ

の部分 (この部分) を他の部分から分離すること /

فَصَّلَ الْمُوَظَّفَ その職員を免職にすること。

فَضَاءٌ [ファダー] ㊦ (㊦) ①宇宙

②空間, 空中.

رَائِدٌ [سَفِينَةٌ] 宇宙飛行士[宇宙船]/
أَطْلَقَ الصَّارُوخَ فِي الْفَضَاءِ. 宇宙にロケ
ットを発射する./ رَمَى بِهِ فِي الْفَضَاءِ. それ
を空中に投げる.

فَضَائِيٌّ [ファダーイー] ㊦ (㊦) 宇宙の.

سَفِينَةٌ [رِحْلَةٌ] 宇宙船[旅行].

فَضْلٌ [ファドゥル] ㊦ (㊦) 好意, 親切, 恩恵, 功績 (... عَلَى ...への), 功勞.

كَمْ مِنْ فَضْلِكَ! 相手になにかを頼んだり, 求めたりする時の決まった表現)どうかお願いします!/ مِنْ فَضْلِكَ. どうか, 私に水を下さい./

لَهُ فَضْلٌ كَبِيرٌ عَلَى وَطَنِهِ. 彼は祖国に対して大きな功績がある./

الْفَضْلُ فِي النَّجَاحِ يَرْجِعُ إِلَيْهِ. その成功は彼のおかげである./ ... بِفَضْلِ ...のおかげで/
أَنْجَزْتُ الْعَمَلَ بِفَضْلِ مُسَاعَدَتِكَ. あなたの援助のおかげで私はその仕事を完成することができた./ ... فَضْلاً عَنْ ...の他に/
فَضْلاً عَنْ ذَلِكَ.

فَضَّلَ [ファッダラ] ㊦ (㊦) 好む (㊦) ㊦ を, ... عَلَى : ...よりも).

أَفْضَلُ التُّفَاحِ عَلَى الْبَرْتَقَالِ. 私はオレンジよりもリンゴが好きだ.

◆ تَفْضِيلٌ ㊦ より好むこと.

فَضِيحَةٌ [ファディーハ] ㊦ (㊦) 醜聞, スキャンダル, 不名誉.

醜聞, スキャンダル, 不名誉.

فَضِيحَةٌ مَالِيَّةٌ [سِيَاسِيَّةٌ] 金銭[政治]スキャンダル/
كَشَفَ النَّقَابَ عَنِ الْفَضِيحَةِ. スキャンダルを暴露する.

فَضِيلَةٌ [ファディーラ] ㊦ (㊦) 美德.

الصَّدَاقَةُ فَضِيلَةٌ. 友情は美德だ./

فَضِيلَةُ الشَّيْخِ <敬称>長老殿.

فِضَّةٌ [フィツダ] ㊦ 銀.

خَاتِمٌ [مِلْعَقَةٌ] مِنَ الْفِضَّةِ 銀の指輪[スプーン].

㊦ 銀製の, 銀色の.

فِطْرٌ [フィトゥル] ㊦ 断食明け.

عِيدُ الْفِطْرِ 断食明けの祭.

فُطُورٌ [ファトゥール] ㊦ (㊦) 朝食.

تَنَاولَ الْفُطُورَ. 朝食をとる (= أَفْطَرَ).

فَطِيعٌ [ファズィーウ] ㊦ 恐ろしい.

مَنْظَرٌ فَطِيعٌ 恐ろしい罪/ 恐ろしい光景.

㊦ 恐ろしさ.

فَعَلَ [ファアラ] ㊦ (㊦) (ある行為を)行なう.

مَادَا فَعَلْتَ أَمْسَ؟ きのう, 何をしましたか./ أَفْعَلْ مَا تَشَاءُ. 好きなことをしなさい.

◆ فَعْلٌ ㊦, فَعِلٌ ㊦, فَعَلَةٌ ㊦ 行為.

فِعْلٌ [フィウル] ㊦ (㊦) 行為.

①行為,作用,働き ②(文法)動詞。

أَفْعَالٌ حَسَنَةٌ 善行/ رَدُّ فِعْلٍ 反応/

... يَفْعَلُ ...の作用で,...の影響で/

مِيَاهُ الْبَحْرِ تَبْخَرُ بِفِعْلِ حَرَارَةِ الشَّمْسِ .

海水は太陽熱によって蒸発する./

[فِعْلًا] بِالْفِعْلِ 実際,本当に。

【図形】 فِعْلِي 実際の,具体的な;動詞の。

فَقَدَ [ファカダ] 動(困) يَفْقِدُ 失う,なくす(物・人)。

فَقَدَ الْأَمَلَ [البَصَرُ] 希望[視力]を失う/

فَقَدَ عَقْلَهُ [وَعْيَهُ] 理性[意識]を失う/

فَقَدَ صَدِيقَهُ 友達を失う。

◆ فَقَدَانٌ 失うこと。

فَقْرٌ [ファクル] 男(困) فَقِيرٌ 貧困,欠乏。

عَاشَ فِي الْفَقْرِ 貧乏な暮らしをする/

فَقْرُ الدَّمِ 貧血。

فَقَطَ [ファカトゥ] 副 ...だけ(語,文の後ろにつける)。

مِائَةُ رِيَالٍ فَقَطَ 100リアルだけ/

... لَا يَسَّ [لَا] ... فَقَطَ, بَلْ ~ أَيْضًا。

りでなく,~も/

لَا أَحِبُّهُ فَقَطَ, بَلْ أَحْتَرِمُهُ أَيْضًا。私は彼を愛しているだけでなく,尊敬もしている。

فَقِيرٌ [ファキール] (困) فَقْرَاءٌ (困) غَنِيٌّ 金持ちの) 形 貧しい 男 貧しい人。

عَائِلَةٌ [دَوْلَةٌ] فَقِيرَةٌ 貧しい家族[国家]/

سَاعَدَ الْفُقَرَاءَ 貧しい人々を援助する。

فَكَ [ファッカ] 動(困) يَفْكُ ①解く,分解する(物)を ②(お金を)小銭に替える。

فَكَ الَّتِي [الرُّمُوزُ] 其の謎[暗号]を解く/

فَكَ الْجِهَارِ 其の器具を分解する/

100 دِينَارٍ فَكَ وَرَقَةً نَقْدِيَّةً مِنْ فِتْنَةِ مِائَةِ دِينَارٍ。
100ディナール紙幣を両替する。

◆ فَكٌ 男 分解;小銭。

فَكَرَ [ファッカラ] 動(困) يُفَكِّرُ ① [II] 考える(... في ...について)。

فَكَرَ فِي الْمَشْكِلَةِ [الْمُسْتَقْبَلِ] 其の問題[将来のこと]を考える/

فَكَرَ فِي أَنْ ... <未完了形・接続法を伴う> ...しようとする/

فَكَرْتُ فِي أَنْ أَزُورَ الْمَتْحَفَ 私はその博物館に行ってみようと思った。

◆ تَفَكُّيرٌ 男 思考。

فِكْرٌ [フィクル] 男(困) أَنْكَارٌ 思考。

عَظَمَةُ الْإِنْسَانِ فِي فِكْرِهِ 人間の偉大さは思考することにある/

عَاصَ [اسْتَعْرَقَ] فِي أَفْكَارِهِ 考えに耽る/

سَاوَرَتْهُ أَفْكَارٌ سَوْدَاءُ 悪い考えが彼に浮かんだ/

حُرِّيَةُ الْفِكْرِ 思想の自由/

شَارَدَ الْفِكْرَ ぼんやりした,放心した/

مُشَوَّشَ الْفِكْرِ 途方に暮れた,心が乱れた。

【図形】 فِكْرِي 思考の,知的な。

فِكْرَةٌ [フィクラ] 困(困) (一つ)の考え,アイディア,概念。

عِنْدِي فِكْرَةٌ جَمِيلَةٌ 私によい考えがあります/。
لَا حَتَّى فِي ذِهْنِي فِكْرَةٌ 心に一つのアイディアが浮かぶ/。
عَلَى فِكْرَةٍ <口語>と
ころで。

فَلَّاحُ [ファッラーフ] 男 (職業) ←
فَلَّحَ (فَلَّاحُونَ) 農夫.

فُلَانٌ [フラーン] 男 (فُلَانَةٌ) ある男, 某氏(名前が分からない, または敢えていわない時に使われる).

السَّيِّدُ فُلَانٌ 某氏[某婦人]
جَاءَنِي فُلَانٌ [جَاءَنِي فُلَانَةٌ]. /
[因]が私のところに来た.

فَلْسُ [ファルス] 男 フィルス(通貨単位)
(فُلُوسٌ 複数形の「フルース」は, 口語で一般的に「お金」の意味に用いられる).

مَا عِنْدِي فُلُوسٌ. 私はお金をもっていない.

فِلَسْطِينُ [フィラスティーン] 因 パレスチナ.

فِلَسْطِينِي [フィラスティニー] (因形) ←
(فِلَسْطِينُ) 形 パレスチナの 男 パレスチナ人.

مُنْظَمَةُ التَّحْرِيرِ الْفِلَسْطِينِيَّةُ パレスチナ解放機構(PLO).

فَلْسَفَةٌ [ファルサファ] 因 哲学.

فَلْسَفِي 哲学の, (参考) فَيْلَسُوفُ 男 哲学者.

فِلْفِلُ [フィルフィル] فَلْفُلُ [フルフル] 男 ①こしょう ②ピーマン; 唐辛子.

فِلْفِلُ أَحْمَرُ / فِلْفِلُ أَسْوَدُ 黒こしょう / 赤唐辛子 /
فِلْفِلُ أَخْضَرُ ピーマン; ししとう.

فَلَكَ [ファラク] 男 (أَفَلَكَ) 天体.

عِلْمُ الْفَلَكَ 天文学.

فَلَكَ 天体の; 天文学者.

فِيلْمُ [フィルム] فِيلْمُ [フィールム] 男
(أَفْلَامٌ) フィルム, 映画.

فِيلْمٌ مُصَغَّرٌ カラーフィルム /
فِيلْمٌ سِينِمَائِي 映画 /
شَاهَدَ فِيلْمًا. 映画を観る.

فَمُ [ファム] 男 (أَفْوَاهُ) 口.

فَمُ الْإِنْسَانِ [السَّمَكِ] 人間[魚]の口 /
فَتَحَ [أَقْفَلَ] فَمَهُ. 口を開ける[閉じる].

فَنُ [ファンヌ] 男 (فُنُونٌ) ①技術 ②
芸術.

فَنُ الْعِمَارَةِ [الطَّبْخِ] 美術 /
فُنُونُ الْفَنُونِ وَالْآدَابِ 芸術
建築技術[料理の技術] 芸術
と文学 /
فُنُونُ تَشْكِيلِيَّةٍ [تَجْرِيدِيَّةٍ] 造形[抽象]芸術.

فِنَاءُ [フィナー] 男 (أَفْنِيَّةٌ) 中庭.

فِنَاءُ الْمَدْرَسَةِ [الدَّارِ] 学校[家]の中庭.

فَنَانُ [ファンナーン] 男 (職業) ←
فَنُ (فَنَاتَةٌ) 男 芸術家.

... فَنَانٌ [فَنَاتَةٌ] فِي ... (分野の) 芸術家
فَنَانٌ فِي الْخَطِّ الْعَرَبِيِّ / [因]
アラビア語
書道家.

فِنْجَانُ [フィンジャーン] 男 (فَنَاجِيْنُ)
(コーヒーなどの) カップ.

فِنْجَانُ قَهْوَةٍ [شَايِ] 一杯のコーヒー[お茶].



فُنْدُقُ [フンドウク] 男 (فَنَادِقُ) ホテル, 旅館.

نَزَلَ فِي فُنْدُقِ السَّلَامِ. サラーム・ホテル

に泊まる / **فُنْدُقْ فَاحِرْ** [رَحِيصْ] 豪華な[安い]ホテル / **حَجَزْ عُرْفَةً فِي الْفُنْدُقِ** ホテルの部屋を予約する。

フニ [ファンニー] (関・形 ← **フ** 腹) **フニ**
 (フニ) ①技術の ②芸術の。

專 門 術 語 / 技術援助 / 藝術品、骨とう品。


 [ファヒマ] 動 (未 ) 理解する
 (人・物を).

فَهُمْ مَعْنَى الْكَلِمَةِ [الْفِكْرَةَ] その言葉の意味
 味「その考え」を理解する／

私にはそれ[彼]が理解
できない。 / ! فَهَمْتُ 分かりました。

◆ 男 理解.

直 (عَلَى الْفَوْرِ) 副 [ファウラン] **فوراً**
ちに、すぐに、その場で。

اِتَّجَهَتْ سَيَّارَةُ الْاِسْعَافِ اِلَى الْبَيْتِ فَوْرًا.
救急車が直ちにその家に向かった。

فَوْرِي [ファウリー] 形 即座の。
تَرْجَمَةُ فَوْرِيَّةٌ 同時通訳 / **جَوَابُ فَوْرِي** 即
 答。

فَوْقَ [ファウカ] 副 …の上に、…の上方に、…を越えた、超…(‘…の上に’の意味の前置詞としては **عَلَى** もあるが、それは英語の **on** に近く、この **فَوْقَ** は **above, over** に近い。だが厳密なものではなく、**فَوْقَ** でも **on** の意味で使われることもある)。

飛行機は طَارَتْ الطَّائِرَةُ فَوْقَ السَّحَابِ .
超能 قُدْرَةٌ فَوْقَ الطَّيْعَةِ / 雲の上を飛んだ。

力/ مَوْجَاتُ فَوْقَ الصَّوْتِيَّةِ 超音波/

فَوْقَ ذَلِكَ 其上, それに加えて.

فَوْق [ファウク] ④ 上方に, 上方へ(これは副詞として動詞とともに使われたり, 以下のように前置詞を伴って使われる(無変化)).

مِنْ فَوْقُ / أَنْظُرْ (إِلَى) فَوْقُ. 上を見なさい。
上へ / إِلَى فَوْقُ 上から。

فُول [フール] 男 (فُولَاتُ) (集) 豆, そ
ら豆.

落花生/ 落花生 فول سوداني / そら豆 فول مذمس
 の者つけ(エジプト料理).

في [フィー] 前 ①...の中に, ...において
②(数字を)かけて.

家の中に/ فِي الْبَيْتِ 人々の
 3日間/ فِي ثَلَاثَةِ أَيَّامٍ ...
 彼らの中で/ فِيْمَا بَيْنَهُمْ
 あとで/ فِيْمَا بَعْدُ
 ...かどうか/ ...

5× خَمْسَةٌ فِي ثَلَاثَةِ تَسَاوِي خَمْسَةَ عَشَرَ.
3=15.

فَيْضَانٌ [ファヤダーン] 男 (← **فَايْضٌ** 複)
 (**فَيْضَانَاتٌ**) 洪水, 氾濫.

洪水がその村を襲
 った。 / **فَيْضَانُ نَهْرِ النَّيْلِ** ナイル川の氾濫/
فَيْضَانُ الْأَسْوَاقِ الْوُطْنِيَّةِ بِالسَّلْعِ الْأَجْنِبِيَّةِ
 国内市場における外国製品の氾濫。

象 (أَفْيَالُ) (榎) 男 [フィール] **فِيْلُ**

فَيْلَسُوفٌ [ファイラスーフ] 男 (複)
فَلَّاسِفَةٌ (同根) **فَلَّاسِفَةٌ** 哲学) 哲学者.

ق [カーフ]

قَائِدٌ [カーイドウ] (能分 ← قَادَ 関) ①指導者, 指揮官, 將軍 ②

操縦者 関 指導的な。

[قَائِدُ الشَّعْبِ] 国民の指導者[將軍]/ [قَائِدُ السَّيَّارَةِ] 自動車の運転手[飛行機のパイロット]/ لَعِبَ دَوْرًا قَائِدًا. 指導的役割を演じる。

قَائِلٌ [カーイル] (形 ← قَالَ 関) ①言っている ②...という主旨の (... 伴う)。

إِنْصَرَفَ قَائِلًا: 彼は「さようなら」と言いながら立ち去った。/

أَصَافَ قَائِلًا: ... と言った。/ ... الْمَعْتَقَدَاتُ الْقَائِلَةُ بِأَنَّ ... であるという考え, 信念。

قَائِمٌ [カーイム] (形 ← قَامَ 関) ①立っている, 直立した, 存在する ②行なっている (... 伴う) ③直角の。

عَمُودٌ قَائِمٌ 現在の政府/ 立っている柱/ تَبَقَّى تَقَالِيدُهُ قَائِمَةً. その伝統は脈々と続いている。/

الصَّنَاعَاتُ الْقَائِمَةُ فِي الْبَلَدِ その国で興っている産業/ قَائِمٌ بِوَجْهِهِ 自分の義務を果たしている[果たす]人/ قَائِمُ الزَّوَايَةِ 直角の。

قَائِمَةٌ [カーイマ] (関 ← قَوَّيْتُ 関) ①一覧表, リスト ②(動物や家具の)脚。

قَائِمَةٌ طَعَامٍ メニュー/ قَائِمَةُ الْأَسْعَارِ 価格表/ قَوَائِمُ الطَّائِلَةِ テーブルの脚。

قَابِلٌ [カーバラ] (動 ← يُقَابِلُ 関) III 会う, 面会する, 会見する(△と)。

سَأَقَابِلُ رَئِيسَ الشَّرِكَةِ غَدًا. 私は明日その社長と会う。/ قَابِلُ السَّفِيرِ الْوَفْدَ الْيَابَانِيَّ. 大使は日本の使節団と会見した。

◆ مُقَابَلَةٌ 関 会見, 出合い。

قَابِلٌ [カービル] (形 ← قَبِلَ 関) 可能な, 余地のある (... لَ: 動名詞)の。

قَابِلٌ لِلتَّجْدِيدِ 更新[変更]可能な/ مَادَّةٌ قَابِلَةٌ لِلِاخْتِرَاقِ 可燃物/ الْإِنْسَانُ قَابِلَةٌ لِلْمَوْتِ. 人間は死ぬものだ。

【参考】 قَابِلِيَّةٌ 関 可能性, 余地のあること。

قَاتِلٌ [カータラ] (動 ← يُقَاتِلُ 関) III 戦う(△と)。

قَاتَلَ عَدُوَّهُ. 敵と戦う。

◆ مُقَاتَلَةٌ 関 戦闘。

قَاتِلٌ [カーティル] (形 ← قَتَلَ 関) ①(関) 殺人者 ②死に至る。

قَاتِلُ الْمَلِكِ その王を殺した者/

جُرْحٌ قَاتِلٌ 致命傷。

قَادَ [カーダ] 動 (困) **يَقُودُ** 私は導いた ①導く (人・物) を, ... إلى (...へ), 指導する ②運転する (物) を。

. **قَادَ** **الْجَيْشَ** [الشعب] 軍[国民]を指導する / **قَادَ** **الرَّاعِي** **قَطِيعَهُ** إِلَى **الْمَرْعَى** / その羊飼いは羊の群を牧草地に導いた。 /

. **قَادَ** **سَيَّارَةً** [طائرة] 自動車を運転する [飛行機を操縦する]。

◆ **قِيَادَةٌ** 因 指導, 指揮, 運転。

قَادِرٌ [カーディル] 形 (能分 ← **قَدَرَ**) ①能力のある (... عَلَى : <動名詞など>する), ...できる ②(**الْقَادِرُ** の形で) 全能の(神)。

. **لَمْ** **أَكُنْ** **قَادِرًا** عَلَى **مُقَاوَمَتِهِ** / 私は彼に抵抗することができなかった。 /

. **قَادِرٌ** عَلَى **كُلِّ شَيْءٍ** 万能である。

قَادِمٌ [カーディム] 形 (能分 ← **قَدِمَ** 因) ①(**قَادِمُونَ**) やって来る, やって来た, 次の。 **السَّنَةُ الْقَادِمَةُ** / 汽車が来た。 / **الْقَطَارُ قَادِمٌ** 来年 / **الْأُسْبُوعُ الْقَادِمُ** 来週 [来月] / **الطَّالِبُ الْقَادِمُ مِنْ لُبْنَانَ** / レバノンから来た学生 / **مَنْ الْقَادِمُ ؟** (訪ねて来た人に) どなたですか。 / **أَنَا قَادِمٌ بَعْدَ نِصْفِ سَاعَةٍ** / あと30分で(あなたのところに)着きます。

قَارِئٌ [カーリウ] 名 (能分 ← **قَرَأَ** 因) ①(**قُرَاءٌ**) 読者, 読み手。

. **قُرَاءُ الْجَرِيدَةِ** / その新聞の読者 / **أَيُّهَا الْقُرَاءُ الْأَعْرَاءُ !** 親愛なる読者のみなさん! / **قَارِئُ الْكُتُبِ** / 手相見。

قَارِبٌ [カーリブ] 名 (因) **قَوَارِبُ** ボート。

قَارِبٌ نَارِيٌّ / 救命ボート / **قَارِبٌ نَارِيٌّ** モーターボート / **جَذَفَ الْقَارِبُ** / ボートを漕ぐ。

قَارَنَ [カーラナ] 動 (困) **يُقَارِنُ** の III) 比較する (人・物) を, ... بِ... と, ... بَيْنَ ... (の) 間を。

. **قَارَنَ** **الْكِتَابَ** **بِكُتُبِ** **أُخْرَى** / その本を他の本と比較する。 / **قَارَنَ** **بَيْنَ** **الْمَدِينَتَيْنِ** / 2つの町を比較する。

◆ **مُقَارَنَةٌ** 因 比較。

قَارَةٌ [カーツラ] 因 (因) **قَارَاتُ** 大陸。 **الْقَارَةُ الْإفْرِيقِيَّةُ** [الأمريكية] アフリカ[アメリカ]大陸。

قَاسَ [カーサ] 動 (困) **يَقِيسُ** ①(**قِسٌ**) 計る, 量る (物) を。

. **قَاسَ** **الْمَسَافَةَ** [الطول] / 距離[長さ]を計る / **قَاسَ** **دَرَجَةَ** **حَرَارَتِهِ** / 体温を計る。

◆ **قِيَاسٌ** 因 計ること。

قَاسٍ [カースイン] 形 (因) **قَسَاةٌ** ①(**قَسَاةٌ**) 厳しい, ひどい, 残酷な ②固い。

. **مُعَلِّمٌ قَاسٍ** / 厳しい先生 [裁判官] / **ضَرْبَةٌ قَاسِيَةٌ** / ひどい一撃 [経験] / **مَنْحٌ قَاسٍ** / 厳しい季節 [冬] / **لَحْمٌ قَاسٍ** / 固い肉 [材木]。

قَاضٍ [カーディン] 名 裁判官 (能分 ← **قَاضِيًا** <対格> **قَاضٍ** <主格・属格> **قَضَى** 冠詞がつくと **القَاضِي** ①(**قَضَاءٌ**)。

. **حَكَمَ لَهُ الْقَاضِي بِبَرَاءَتِهِ** / 裁判官は彼に無罪の判決を下した。

قاطع

قاطع [カータア] 動 (困) قَطَعَ ① (人の話などを) 遮る ② ボイコットする (人・物)。

III) ① (人の話などを) 遮る ② ボイコットする (人・物)。

. قاطع الحديث [الخطاب] 会話[演説]を遮る / قاطع التاجر [المشتجات الأجنبية] その商人[外国製品]をボイコットする。

◆ مقاطعة 因 ボイコット; 断交, 遮ること。

قاطع [カーティウ] (能分 ← قَطَعَ 因 ① 切れる ② 決定的な ③ 切るもの(人)。

قاطع (قَطَّاعٌ, قَوَّاطِعٌ) ① 切れる ② 決定的な ③ 切るもの(人)。

قاطع إنبات قاطع / سيف قاطع 決定的な証拠 / طرقي قاطع 追いはぎ。

قاعدة [カーイダ] 因 (因) قَوَاعِدُ ① 基礎, 土台, ベース, 基地 ② 規則, 方法; (特に 因

で) 文法。

قاعدة التمثال [التمثيل] 彫像の土台[三角形の底辺] / قواعد البناء 建物の基礎 /

قاعدة عسكرية [فضائية] 軍事[宇宙]基地 /

قواعد السلوك [اللغة الرياضية] マナー

[スポーツのルール] / قواعد اللغة 文法。

قاعة [カーア] 因 (因) قَاعَاتُ ① ホール。

قاعة استقبال [رئس] 待合室[ダンスホール] / قاعة محاضرات 講堂。

قافلة [カーフィラ] 因 (因) قَوَائِلُ キャラバン, 隊商。

قال [カーラ] 動 ① 言う (物)を, ... إن ... ② 主張

する, 唱える (... ب : <主義など>) (困

قيل قلت 私は言った ③ قل ④ قيل

言われた يُقَالُ 言われる)。

هل قلت هذا الحديث لأحد؟ あなたはこの話を誰かに言いましたか /

قال لي إنه سيرجع إلى بلده. 彼は国に帰るだろうと私に言いました /

قل لي أين السفارة اليابانية؟ 日本大使館はどこでしょうか (どこだか私に言って下さい) /

قال في نفسه. 一人言をいう /

... قال في ... قولاً حسناً [شرراً]. ① ... ② ... ③ ... ④ ...

قال في ... قولاً حسناً [شرراً]. ① ... ② ... ③ ... ④ ...

قال في ... قولاً حسناً [شرراً]. ① ... ② ... ③ ... ④ ...

قال في ... قولاً حسناً [شرراً]. ① ... ② ... ③ ... ④ ...

قال في ... قولاً حسناً [شرراً]. ① ... ② ... ③ ... ④ ...

قال في ... قولاً حسناً [شرراً]. ① ... ② ... ③ ... ④ ...

قال في ... قولاً حسناً [شرراً]. ① ... ② ... ③ ... ④ ...

قام [カーマ] 動 (困) قَامَ ① 立つ, 起きた ② 興る, 栄える ③ ... し始める (未完了

形を伴う) ④ 実施する, 行なう (... ب : ...)。

قام من نومه. 眠りから目覚める /

قام عن المنفعد. 座席を立つ /

قام القطار [الطائرة]. 汽車[飛行機]

قام القطار [الطائرة]. 汽車[飛行機]

قام القطار [الطائرة]. 汽車[飛行機]

قام القطار [الطائرة]. 汽車[飛行機]

قام القطار [الطائرة]. 汽車[飛行機]

قام القطار [الطائرة]. 汽車[飛行機]

قام القطار [الطائرة]. 汽車[飛行機]

قام القطار [الطائرة]. 汽車[飛行機]

قام القطار [الطائرة]. 汽車[飛行機]

قَبْلَ كُلِّ شَيْءٍ とりわけ、何はさておき/
 سَنَسْجُلُ قَبْلَكَ 私たちはあなたより前に着
 ...する前に/... قَبْلَ أَنْ .../
 اِغْسِلْ يَدَيْكَ قَبْلَ أَنْ تَأْكُلَ 食べる前に手
 を洗いなさい。

قَبْلُ [カブル] 副 以前に, 前に (مِنْ قَبْلُ の形で).

私はこれまで彼に会
 ったことがありません。

以前よりも / **عَنْ ذِي قَبْلُ** [مِنْ ذِي قَبْلُ]
 状況 **أَصْبَحَ الْوَضْعُ أَحْسَنَ عَنْ ذِي قَبْلُ** .
 は以前よりも良くなった。

قَبَّلَ [カッバラ] 動 (㊦ يُقَبِّلُ) キスをする
(人・物に).

両親[子供たち]にキ
 ンをする。

◆ **تَقِيلُ** 男 キスをすること, **قُبْلَةٌ** 女 キス.

قِبْلَة [キブラ] ㊦ キブラ(イスラム教徒が礼拝する時に向くメッカの方向)。

預言者ムハンマドが聖遷(ヒジュラ)の直後、メディナのユダヤ教の制度にならない、礼拝の時にムスリムたちが向く方向(キブラ)を、エルサレムの神殿と定められた(後にエルサレムからメッカのカバ神殿に改められた)。

礼拝の場であるモスクは、すべて
キブラの方向に建てられていて、内
部にあるミフラーブ(مِخْرَاب)と呼
ばれる壁のくぼみがその方向を示

している。イスラム諸国を旅行すると、ホテルの部屋の机などに矢印のステッカーが貼ってあるのをよく目にするが、それはキブラを示している。

قبُولُ [カブール] قبُولُ [クブール] (男)
(← قَبْلَ) 受け入れ、容認、承認。

قبُولُ الشُّرُوطِ [الْإِقْتِرَاحُ] その条件[その
 提案]の受諾/ قَبُولُ طَلَبَةِ [أَعْضَاءِ] جُذُدٍ 新
 入生[新メンバー]の受け入れ/

شيء لا يمكن قبوله 受け入れられないこと
لقد قبلنا من... ...から承認を得る。

醜な [カビーフ] 形 (醜) 醜い, 醜悪

مَظْهَرٌ قَبِيحٌ 醜惡な外觀.

قبيلة [カビーラ] 女(複, قَائِلَاتُ) 部族.

يَنْتَمِي الرَّسُولُ مُحَمَّدٌ إِلَى قَبِيلَةِ قُرَيْشٍ.

預言者ムハンマドはクライシュ族の出身である。/ قَتَانَا، حُجَا 遊牧民。

قُبَّة [クツパ] 女 (قُبَّة, قِبَاب) ドーム,
円蓋, 丸屋根.

其のモスクには美しいドームとミナレットがある。
 鐘楼/ 天文台 (エルサレムにある) 岩のドーム

قتال [キタル] 男 (← قَاتِل) 戦闘, 闘争.

دَهَبَ إِلَى الْقِتَالِ . 戰場 / سَاحَةُ الْقِتَالِ
防衛戰 / قِتَالٌ دَفَاعِيٌّ [جَوِيٌّ] 戦闘に行く /

[空中戦]/ مُجِبٌ لِلْقِتَالِ 好戦的な。

قَتَلَ [カタラ] 動 (困) يَقْتُلُ 殺す(人
を)。

قَتَلَهُ بِالرُّصَاصِ بِالسَّيْفِ. ピストル
[刀]で彼を殺す/ 自殺する/
قَتَلَ الْوَقْتَ. 飢えを鎮める/
時間をつぶす/ قَتِلَ وَهُوَ يَقُودُ سَيَّارَتَهُ. 彼は
自動車運転中に事故死した。

◆ قَتَلَ 圀 殺人, 殺害。

قَتِيلٌ [カティール] 圀 (受分 ← قَتَلَ 圀
مَقْتُولٌ 殺された(者)。
قَتْلَى الْحَرْبِ (圀) 戦死者/
الْجَرْحَى وَالْقَتْلَى (圀) 死傷者。

قَدْ [カドゥ] 副 ①すでに...した(動詞完了
形を伴う) ②たぶん...するだろう(動詞
未完形を伴う)。

قَدْ جَاءَ. 彼はすでに来た。
قَدْ يَجِيءُ الْيَوْمَ. 彼はたぶん今日来るだろ
う。

〈完了形 + قَدْ :すでに...してしまっていた〉
كَانَ قَدْ غَادَرَ الْمَدِينَةَ عِنْدَمَا وَصَلْنَا إِلَيْهَا.
私たちが町に着いた時、彼はすでに町を出て
しまっていた。

〈完了形 + سَيَكُونُ قَدْ :すでに...してしまっ
ているだろう〉

سَيَكُونُ أَخِي قَدْ وَصَلَ إِلَى الْمَدِينَةِ غَدًا.
あす兄は町に着いていることだろう。

قَدَّرَ [カダラ] 動 (困) يَقْدِرُ 圀
يمكن (... على) できる(動名

詞)が, ... أَنْ :〈文〉が, ...の能力がある。

أَقْدِرُ عَلَى الْعَزْفِ عَلَى الْبَيَانُو.
[أَقْدِرُ أَنْ أَعَزِفَ عَلَى الْبَيَانُو.]

私はピアノが弾けます。

إِعْمَلْ مَا تَقْدِرُ عَلَيْهِ. あなたができること
をなさい。

◆ مَقْدَرَةٌ, قُدْرَةٌ 圀 力, 能力。

قَدَرٌ [カダル] 圀 (圀) أَقْدَارُ 運命, 天命(イ
スラム教の六信の一つ), 宿命。

فَرَقَهُمَا الْقَدَرُ. 運命が彼ら2人を引き裂い
た。/ مَذَهَبُ الْقَضَاءِ وَالْقَدَرِ. 宿命論。

قَدْرٌ [カドウル] 圀 (圀) أَقْدَارُ 量, 額, 限
度, 度量。

قَدْرٌ كَبِيرٌ مِنَ الْفُطَيْ 大量の石油/
مَبْلَغٌ قَدْرُهُ خَمْسَةُ آلَافِ دُولَارٍ 5千ドルの
金額/ بِقَدْرِ كَافٍ [كَبِيرٍ] 十分に[大量に]/
أَفْصَى [أَذْنَى] قَدْرٌ مُمَكِّنٌ مِنَ التَّكَالُفِ
できる限り多い[少ない]費用で/

... بِقَدْرِ مَا [عَلَى قَدْرِ مَا] ...の限りで/
يُقُومُ بِالْوَجِبِ بِقَدْرِ مَا يَسْتَطِيعُ. できる限
り義務を果たす。/ عَلَى قَدْرِ مَا تُحِبُّ 好き
なだけ/ بِقَدْرِ الْإِمْكَانِ [بِقَدْرِ الْمُسْتَطَاعِ] ...
できる限り。

قَدَّرَ [キドウル] 圀 (困) قُدِّرَ 圀 鍋。
قَدَّرَ [カダラ] 動 (困) يَقْدِرُ 圀 (II)

①見積る, 評価する(物)を ②ありがたく思
う(人・物)を, 感謝する ③認める。

قَدَّرَ الْكَمِّيَّةَ [الْغَفَاتِ] その量[その費用]
を見積もる。/ قَدَّرَ الْبَيْتَ. その家を評価す

る / لَوْحَةٌ فَنِيَّةٌ لَا تُقَدَّرُ بِشَيْءٍ 金で評価できない芸術作品/
قدَّرَ خِدْمَاتِهِ 彼の奉仕に感謝する / قَدَّرَ أَهَمِّيَّةَ الْحَدَثِ 其の出来事の重要性を認める。

◆ تَقْدِيرٌ 團 評価, 見積り。

قُدْرَةٌ [クドゥラ] 因 (قَدَّرَ 團)

قُدْرَاتٌ 力, 能力 (... عَلَى ...)。
قُدْرَةُ اللَّهِ (لَا تُحَدُّ) 神の力(は限りがない)。
أَظْهَرَ قُدْرَتَهُ 能力を発揮する/
قُدْرَتُهُ عَلَى التَّحَدُّثِ بِالْعَرَبِيَّةِ 彼のアラビア語の会話能力/

عَاشَ حَسَبَ [فَوْقَ] قُدْرَتِهِ 身分相応な
[身分不相応な]生活をする。

الْقُدْسُ [アル・クドウス] 因 エルサレム。

قَدِمَ [カディマ] 動 (يَقْدُمُ 同 جاء)

来る (... إِلَى / ... عَلَى ...)。
قَدِمَ الشَّابُّ إِلَى الْمَدِينَةِ 其の若者は町へ
やって来た。/
قَدِمَ فَضْلُ الرَّبِيعِ 春が来た。/
سَيَقْدُمُ عَلَيْنَا ضَيْفٌ غَدًا 来週、私の
家に客が来る予定です。

◆ قُدُومٌ 團 到来, 来ること。

قَدَمٌ [カダム] 因 ①足 ②フィート(長さの

単位)(この単語はくるぶしまでの部分を指す。足全体は رِجْلٌ, 脚は سَاقٌ 團 أَقْدَامُ)。

سَارَ عَلَى الْأَقْدَامِ 徒歩で(行く)/
أَثَارُ أَقْدَامِ 裸足 / عَارِي الْأَقْدَامِينَ 足跡 /
كُرَّةُ الْقَدَمِ サッカー[フットボール]/
يَجْرِي الْعَمَلُ عَلَى قَدَمٍ وَسَاقٍ 作業は
順調に進んでいる。/ ثَلَاثَةُ أَقْدَامٍ 3フィー

ト。

قَدَّمَ [カッダマ] 動 (يُقَدِّمُ قَدِمَ 的
II) ①提出する, 提供する (物・人

を); 捧げる ②紹介する ③前に進める (物
を)。

قَدَّمَ التَّقْرِيرَ [الطَّلَبَ] レポート[要求]を
提出する / قَدَّمَ لَهُ طَعَامًا 彼に食事を出す/
قَدَّمَ خِدْمَاتَهُ [مُسَاعَدَاتٍ] サービス[援
助]を提供する / قَدَّمَ لَهُ هَدِيَّةً 彼に贈物を
あげる / قَدَّمَ أُخْتَهُ إِلَيْهِمْ 彼らに姉(妹)を
紹介する / قَدَّمَ نَفْسَهُ إِلَيْهَا 彼女に自己紹介
する / قَدَّمَ السَّيَّارَةَ [السَّاعَةَ] 自動車を前
進させる[時計を進める]。

◆ تَقْدِيمٌ 團 提出, 提供; 献上。

قَدِيمٌ [カディーム] 形 (قَدَمَاءُ 昔の
人々 因 جَدِيدٌ 新しい) 古い, 昔

の, 古代の(人)。

بَنَاءٌ قَدِيمٌ 古い建物[友人]/
مُنْذُ الْقَدِيمِ 古代文明 / حَضَارَةٌ قَدِيمَةٌ 昔
から / فِي قَدِيمِ الزَّمَانِ [فِي الْقَدِيمِ] 昔
に, 昔々 / الْمِصْرِيُّونَ الْقَدَمَاءُ (團) 古代エ
ジプト人。

قَدِيمًا 昔に, 参考 قَدَمٌ 團 古いこと;
昔。

قَذِرٌ [カズイル] 形 汚い, 不潔な, 卑猥な。

كَلَامٌ قَذِرٌ 汚い言葉 / شَخْصٌ قَذِرٌ 汚い人/

قَذَفَ [カザファ] 動 (يَقْذِفُ 的
放つ(人に, ... بَ ...を, 物を)。

قَذَفَ كُرَّةً فِي الْهَوَاءِ 空中にボールを投げ

る/ **قَذَفَهُ بِحَجَرٍ [بَشْتَائِمٍ]** 彼に石[侮辱の言葉]を投げつける。

◆ **قَذَفْتُ** 投げること。

قَرَأَ [カラア] ㊦ (困 **يَقْرَأُ**) 読む (㊦ を)。

قَرَأَ جَرِيدَةً [مَجَلَّةً] 新聞[雑誌]を読む/
قَرَأْتُ عَنْهُ فِي أَحَدِ الْكُتُبِ 私はある本で彼のことについて読んだ。

قِرَاءَةٌ [キラア] ㊦ (← **قَرَأَ** ㊦) 読むこと、読書、読誦。
قِرَاءَةُ كِتَابٍ 読本/ **عَلَّمَهُ الْقِرَاءَةَ** 彼に読み方を教える/ **قَرَأْتُ فِي الْقِرَاءَةِ** 読書に夢中になる。

قَرَارٌ [カラル] ㊦ (← **قَرَّرَ** ㊦) 決定、決議。
إِتَّخَذَ قَرَارًا بِتَنْفِيذِ الْمَشْرُوعِ そのプロジェクト実施の決定を下した。/
أَصْدَرَ قَرَارًا その決定を発表する/

قَرَارَاتُ مَجْلِسِ الْأَمْنِ 安保理決議。

قُرْآنٌ [クルアーン] ㊦ (イスラム教の聖典)コーラン(= **الْقُرْآنُ الْكَرِيمُ** 通常冠詞をつける。後ろに **الْكَرِيمُ** 「聖なる」という形容詞をつける場合が多い)。

㊦形 **قُرْآنِي** コーランの。

アラビア語で書かれた114章からなるイスラム教の根本教典。610年に預言者ムハンマドがメッカ郊外のヒラー山の洞穴で瞑想に耽っている時突然啓示を受けた。それから632年

に死ぬまでの間、神から下されたたとされる啓示を周囲の人々が記憶し、第3代カリフ・ウスマーンの時代に集録されたものが、「標準コーラン」として現在の形となった。

قَرَبٌ [カルバ] ㊦ (困 **يُقَرِّبُ**) 近い、近づく、(数が)近い (...に...: مِنْ)。

الْإِجَارَةُ الصَّيْفِيَّةُ قَدْ قَرَبَتْ 夏休みが近づいた。/
مَا يَقْرُبُ مِنْ ... およそ...<数字を伴う>/

مَا يَقْرُبُ مِنْ مِائَةِ بَيْتٍ およそ100軒の家。

قُرْبٌ [クルブ] ㊦ (← **قَرَبٌ** ㊦) 近いこと。
رَاقَبَ عَنْ قُرْبٍ 近くから観察する/

بِالْقُرْبِ مِنْ ... の近くに(= **قُرْبٌ ...**)/
تَفَعَّ الْمَدْرَسَةُ بِالْقُرْبِ مِنَ الْمَسْجِدِ 学校はモスクの近くにある。/
جَلَسْتُ قُرْبَهُ 私は彼の近くに座った。

قَرَبٌ [カッラバ] ㊦ (困 **يُقَرِّبُ**) の II) 近づける (㊦・㊦ を、...に...: مِنْ ...の間を)。

قَرَبَ الْكُرْسِيِّ مِنَ الطَّاوِلَةِ 椅子をテーブルに近づける。/
قَرَبَ بَيْنَ النَّاسِ 人々を結び合わせる。

◆ **تَقَرَّبَ** ㊦ 近づけること、近似。

قَرَدٌ [キルドウ] ㊦ (㊦ **قُرُودٌ**) 猿。

قَرَّرَ [カッララ] ㊦ (困 **يُقَرِّرُ** の II) 決定する、決心する (㊦ を、...に...: أَنْ)。

قَرَّرَ مَنَعَ اسْتِيرَادَهُ [أَنْ يَمْنَعَ اسْتِيرَادَهُ]。

その輸入禁止を決定する./

قَرَرْتُ أَنْ أَسَافِرَ إِلَى مِصْرَ لِلدِّرَاسَةِ. 私はエジプトへ留学することを決めた。

◆ **تَقْرِيرٌ** 男 決定; 報告書。

قِرْشٌ [キルシュ] 男 (**قُرُوشٌ**) ①ピアストル(100分の1エジプトポンド) ②鯨。

قُرْصٌ [クルス] 男 (**أَقْرَاصٌ**) ①円盤, レコード盤, ディスク ②錠剤。

قُرْصُ التَّلْيِفُونِ 円盤投げ/ رَمَى الْقُرْصِ 電話のダイヤル/

تَنَاولَ ثَلَاثَةَ أَقْرَاصٍ مِنَ الدَّوَاءِ. 薬を3錠飲む。

قَرَضٌ [カルドゥ] 男 (**قُرُوضٌ**) 貸付, ローン, 前貸し, 借款。

سَدَدَ الْقَرْضِ そのローンを支払う, 返済する/ قَرْضٌ قَصِيرٌ [طَوِيلٌ] الْأَجَلِ 短期[長期]ローン。

قَرْنٌ [カルン] 男 (**قُرُونٌ**) ①角(つの) ②世紀。

وَحِيدُ الْقَرْنِ 雄牛の角/ قَرْنَا الْغُورِ 紀元前[紀元]5世紀/ الْقُرُونُ الْوُسْطَى 中世/ 3世紀にわたって。

قَرِيبٌ [カリープ] (**أَقْرَبَاءٌ** 親類 男... مِنْ ...) 近い 男 親戚, 親類。

بَيْتِي قَرِيبٌ مِنَ الْمَدْرَسَةِ. 私の家は学校から近い。/ فِي الْمُسْتَقْبَلِ الْقَرِيبِ 近い将来に/ مِنْذَ عَهْدِ قَرِيبٍ [مِنْ زَمَنِ قَرِيبٍ] 最

近, 少し前から/ [عَنْ قَرِيبٍ] مَآلَهُ 近々/ وَإِلَى لِقَاءِ قَرِيبٍ إِنْ شَاءَ اللَّهُ / 近いうちにお会いしましょう。/

هُوَ أَحَدُ أَقْرَبَائِي. 彼は私の親類です。

قَرْيَةٌ [カルヤ] 女 (**قُرَى**) 村。 أَهْلُ هَذِهِ الْقَرْيَةِ この村の住民。

قَرْيَةُ 村の; 村人。

قَسَمٌ [カサマ] 動 (**يَقْسِمُ** 男) 分割する(物を), 分配する。

قَسَمَ الْأَرْبَابُ (بَيْنَهُمْ). (彼らの間で)その利益を分ける。/

قَسَمَ قَالِبُ الْحَلْوَى أَرْبَعَةَ أَقْسَامٍ. そのケーキを4つに分ける。

◆ **قَسْمٌ** 男 分割。

قِسْمٌ [クシム] 男 (**أَقْسَامٌ**) 部分, 部門, 課, 学科。

قِسْمٌ مِنَ الرِّزْقِ 給料[住民]の一部/ قَسَمَهُ إِلَى ثَلَاثَةِ أَقْسَامٍ. それを3つの部分に分ける。/ قِسْمُ الدِّرَاسَاتِ الْعَرَبِيَّةِ アラビア語学科/ قِسْمُ الْإِعْلَانَاتِ 宣伝部。

قَشَرٌ [カッシャラ] 動 (**يُقَشِّرُ** 男) (**قَشْرٌ** 男) (**قَشَرٌ** 男) (果物などの)皮をむく。

قَشَرَ الْبَطَاطَا [الْفَصَاة]. ジャガイモ[りんご]の皮をむく。

◆ **تَقْشِيرٌ** 男 皮をむくこと。

قَشْرَةٌ [キシュラ] 女 (**قَشَرٌ** 男) (果物などの)皮, (木の実や卵の)殻, (魚の)うろこ。

قَشْرَةُ الْبَيْضَةِ [الْيَمُونِ] 卵の殻[レモンの皮]。

قَصٌّ [カッサ] 動 (困) يَقْصُ ① ② ③ (④)

① 物語る (②) 物語などを、... عَلَى : 人
に) ② はさみで切る (③) を、

قَصَّتْ جَدَّتِي عَلَيْنَا قِصَصًا نَادِرَةً. 祖母は
私たちに珍しい物語を話してくれた。/

... سَأَقْصُ عَلَيْكُمْ عَنْ ... についてお話し
しましょう。/ قَصَّ شَعْرِي قَلِيلًا. 私の髪を
少し切って下さい。

◆ قَصَّ ④ はさみで切ること。

قَصَدَ [カサダ] 動 (①) يَقْصِدُ ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

① 赴く、行く (②) ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

① 多く Kَثِيرٌ مِنَ السَّيَاحِ يَقْصِدُونَ الْأَنْتَارَ.
観光客がその遺跡を目指してやってくる。/

قَصَدْتُ أَنْ أَقُومَ بَزِيَارَةِ الْمَتْحَفِ. 私はそ
の博物館を訪問するつもりであった。/

؟ مَاذَا تَقْصِدُ؟ あなたは何が言いたいのです
か。

قَصَدَ [カスドゥ] ④ (①) يَقْصِدُ ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

① 目的。

؟ مَا هُوَ الْقَصْدُ مِنْ زِيَارَتِكَ؟ あなたの来訪
の目的は何ですか。/ ... يَقْصِدُ ... の目的
で/ عَنْ قَصْدٍ 故意に、意図的に、わ
ざと/ عَنْ غَيْرِ قَصْدٍ 故意にで
はなく/ ضَرْبَةً قَصْدًا. わざと彼を殴る。/

＜＜動名詞＞＞ ... قَصْدِي ... (①) يَقْصِدُ ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

قَصْرٌ [カスル] ④ (①) يَقْصِرُ ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

قَصْرُ الْمَلِكِ [الْإِمْبَرَاطُورِ] 王宮[皇居]/
قَصْرُ بَنَى قَصْرًا. 城を建
てる。

قَصَّرَ [カッサラ] 動 (①) يَقْصِرُ ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

① 短くする (②) を ③ 怠る; 惜しむ
(... فِي ... を)。
قَصَّرَ الثَّوْبَ [الْقَصْرَ] 衣服[文章]を短く
する。/ قَصَّرَ فِي وَاجِبِهِ. 自分の義務を怠る/
... لَمْ أَقْصِرْ فِي بَذْلِ أَيِّ جَهْدٍ لِ... 私は...
のためにいかなる努力も惜しなかった。

◆ تَقْصِيرٌ ④ 短くすること; 怠り。

قَصَفَ [カサファ] 動 (①) يَقْصِفُ ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

① 町
などを爆撃する ② (雷などが) 轟く ③ (木
片などを) 折る、割る。
قَصَفَ الْجَيْشُ الْمَدِينَةَ. 軍隊がその町を
爆撃する。/ الرِّعْدُ يَقْصِفُ. 雷が轟く。/
قَصَفَتِ الرِّيحُ أَغْصَانَ الْأَشْجَارِ. 風が
木々の枝を折った。

◆ قَصَفٌ ④ 爆撃; 轟き。

قُصْوَى [クスワー] ④ (①) يَقْصُو ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

قُصْوَى [الْحَرَارَةِ] 最高気温/
عِنْدَ الضَّرُورَةِ الْقُصْوَى 最も必要な時に/
قُصْوَى [أَهْمِيَّةٍ] 最重要な。

قَصِيدَةٌ [カスイード] ④ (①) يَقْصِدُ ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

長詩、カスイード(独特な形式をもったアラブ
の長詩)。

أَنَشَدَ قَصِيدَةً. 長詩を作る/ 長詩を吟ずる.

قَصِيرٌ [カスィール] ㊦ (قَصَارٌ) ㊧

طَوِيلٌ 長い ①短い ②背が低い.

قَصِيرُ النَّظَرِ 短期の/ 近眼

の, 近視眼的な/ مَوْجَةٌ قَصِيرَةٌ 短波/

بَعْدَ وَقْتٍ قَصِيرٍ 少しした後で/

قَصِيرُ الْقَامَةِ 背の低い.

قِصَّةٌ [キッサ] ㊦ (قِصَصٌ) 物語, 小説.

رَوَى قِصَّةً 物語を話す/

نَشَرَ [كَتَبَ] قِصَّةً 小説を発表[執筆]する/

قِصَّةٌ خَيَالِيَّةٌ 空想小説/ قِصَّةٌ تَارِيخِيَّةٌ 歴史小説.

قَضَاءٌ [カダー] ㊦ (قَضَى) ① 実行

② (時を) 過すこと ③ (神の) 決定,

規定 ④ 審判, 判定, 司法 ⑤ 殺すこと, なきもの

にすること (... عَلَى ...).

قَضَاءُ الْمَرْجُوعِ 義務の遂行/ قَضَاءُ اللَّهِ 神の決定,

その休日を通すこと/ قَضَاءُ اللَّهِ 神の意志/

قَضَاءُ الْمَرَضِ 神の病気の撲滅.

قَضَائِيٌّ [カダーイー] ㊦ (قَضَاءٌ) 司法上の.

دَعَوَى قَضَائِيَّةً 司法当局/ سُلْطَةُ قَضَائِيَّةٍ

訴訟/ مِهْنَةُ قَضَائِيَّةٍ 司法界.

قَضِيَّةٌ [カディーヤ] ㊦ (قَضَايَا) ㊦ 問題, 訴訟.

نَاقَشَ [بَحَثَ] الْقَضِيَّةَ その問題を討議

[検討]する/ الْقَضِيَّةُ الْفِلَسْطِينِيَّةُ パレスチナ問題/ رَفَعَ قَضِيَّتَهُ إِلَى الْمَحْكَمَةِ الْعَلْيَا. 最高裁に上告する.

قَضَى [カダー] ㊦ (يَقْضِي) ① (義務・要求などを) 実行する ② (時を)

過す ③ (神が) 決定する, 命令する (㊦を,

... أَنْ ... することを) ④ (法律などが) 規定

する (... بِ ... ⑤ 審判をする, 判決を下

す (... عَلَى ... ⑥ 殺す, 退

治する (... عَلَى ...).

قَضَى وَاجِبُهُ [حَاجَتُهُ]. 義務[必要なこと]

を果たす/ قَضَى عُطْلَةً 休暇を過す/

تَقْضِي الْأَتْفَاقِيَّةَ بِأَنْ ... ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊀ ㊁ ㊂ ㊃ ㊄ ㊅ ㊆ ㊇ ㊈ ㊉ ㊊ ㊋ ㊌ ㊍ ㊎ ㊏ ㊐ ㊑ ㊒ ㊓ ㊔ ㊕ ㊖ ㊗ ㊘ ㊙ ㊚ ㊛ ㊜ ㊝ ㊞ ㊟ ㊠ ㊡ ㊢ ㊣ ㊤ ㊦ ㊧ ㊨ ㊩ ㊪ ㊫ ㊬ ㊭ ㊮ ㊯ ㊰ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

であると規定されている./

قَضَى الْقَاضِي عَلَيْهِ بِالسَّجْنِ لِمُدَّةِ سَنَةٍ.

裁判官は彼に懲役一年の判決を下した./

قَضَى عَلَى أَعْدَائِهِ 敵をやっつける, 殺す/

قَضَى عَلَى الْأَمْرَاضِ وَالْفَقْرِ 病氣と貧困

をなくす/ قَضَى الْأَمْرُ 事はすでになされた,

サイは投げられた.

قِطٌّ [キットウ] ㊦ (قِطَطٌ) ㊦ 雌猫 ㊦ (قِطَّةٌ) ㊦ 雄猫.

قِطٌّ [カットウ] ㊦ (主に完了形で否定詞を伴

う) 決して...でない, まだ...でない.

قِطٌّ [カットウ] ㊦ (主に完了形で否定詞を伴

قِطَارٌ [キタル] ㊦ (قِطَارَاتٌ) ㊦ 汽車, 列車.

رَكِبَ قِطَارًا [نَزَلَ مِنَ الْقِطَارِ]. 汽車に乗

る[汽車から降りる]/ سَافَرَ بِالْقِطَارِ 汽車で

旅行する/ [عَادِي] قَطَارٌ سَرِيعٌ 急行[普通]列車.

قُطْبُ [クトゥブ] 男 (أَقْطَابُ) ①(地理や電気の)極 ②軸, 主軸.

[الْقُطْبُ الشَّمَالِي] 北極[南極]/
[السَّالِبُ] 陽極, プラス
[الْقُطْبُ السَّلْبِي] 陰極, マイナス/ نَجْمُ الْقُطْبِ 北極星.

قُطْبِي [クトゥビー] (圓形 ← قُطْبُ) 北極の, 南極の.
مِنْطَقَةُ قُطْبِيَّةٍ 極地.

قُطْرُ [クトウル] 男 (أَقْطَارُ) ①直径, 対角線 ②国, 地方.

[قُطْرُ الدَّائِرَةِ] 円の直径[四角の対角線]/ قُطْرُ مُجَاوِرٍ 隣国.

قَطْرُ [カタル] 因 (أَقْطَانُ) 綿, 綿花.
ある島国, アラブ諸国の一つ. 首都はドーハ.

قَطْرَةٌ [カトゥラ] 因 (أَقْطَرَاتُ) 一滴.
[الْمَطَرُ] 水滴[雨のしずく].

قَطَعَ [カタア] 動 (يَقْطَعُ) ①切る (物を), 切断する ②横切る, (川, 砂漠などを)横断する.

[قَطَعَ الْحَبْلَ] 綱[木]を切る/

③関係[交信]を断つ/ قَطَعَ الْوَعْدَ 彼への援助を打ち切る/ قَطَعَ الصَّحْرَاءَ 砂漠を横断する/ قَطَعَ مَسَافَاتٍ طَوِيلَةً 長い距離を行く.

◆ قَطَعَ 切断.

قَطَعَ [カッタア] 動 (يَقْطَعُ) ②のII
ずたずたに切る (物を), 細かく切る.

قَطَعَ اللَّحْمَ إِلَى قِطْعٍ صَغِيرَةٍ. その肉を小間切れにする.

◆ قَطِيعٌ 男 細かく切ること.

قِطْعَةٌ [キトゥア] 因 (يَقْطَعُ) 断片, 部分, 部品, (芸術などの)作品.

[قِطْعَةُ خَبَزٍ] パン一個[一区画の土地]/
[قِطْعَةُ فَنِيَّةٍ] 芸術[文学]作品/
[قِطْعَةُ مُوسِيقِيَّةٍ] (音楽の)曲/
قِطْعُ غِيَارٍ 曲/ 曲の一部分/
قِطْعَةُ قِطْعَةٍ 一個ずつ, 一つずつ.

قَطَفَ [カタファ] 動 (يَقْطِفُ) (植物などを)摘む.

[قَطَفَ أَزْهَارًا] 花[実]を摘む.

◆ قَطَفَ 摘むこと.

قُطْنُ [クトウン] 男 (أَقْطَانُ) 綿, 綿花.
[زَرَعَ] 綿花を栽培する[摘む]/ قَمِيصٌ قُطْنِي 綿のシャツ.

圓形 قُطْنِي 綿の, コットンの.

قَطِيعٌ [カティュー] 男 (يَقْطَعَانُ) 群れ.
(羊などの)群れ.

[قَطِيعُ غَنَمٍ] 羊[牛]の群れ.

قَعَدَ [カアダ] 動 (يَقْعُدُ) 座る.
[قَعَدَ هُنَا] ここに座りなさい.

◆ قَعَدَ 座ること.

قَعْرُ [カアル] 男 (يَقْعُرُ) 底.
[قَعْرُ الْبَيْرِ] 井戸[海]の底.

قَفَازٌ [クフファーズ] 男 (يَقْفِيزُ) 手袋, グローブ.

[قَفَازِينَ] 手袋をはめる.

قَفَزَ [カファザ] 動 (困 يَقْفِزُ) 跳ぶ, ジャンプする。

. قَفَزَ فِي [إِلَى] أَلْمَاءِ. 水に跳び込む/

. قَفَزَ فَوْقَ الْحُفْرَةِ [الْحَائِطِ]. その穴[壁]を跳び越える./
. قَفَزَ مِنَ الْفَرَحِ. 喜んで小踊りする。

◆ **قَفَزَ** 男 跳躍, ジャンプ, **قَفْزَةٌ** 因 (一回の)跳躍。

قَفَصُ [カファス] 男 (圍 أَنْفَاصُ) 鳥か

قُفْلٌ [クフル] 男 (圍 أَنْفَالٌ) 錠。

. قَفَحَ الْقُفْلَ بِمِفْتَاحِهِ. その錠を鍵で開ける。

قَلَّ [カッラ] 動 (困 يَقِلُّ) 少なくなる, 少ない (... عَنْ ...より)。

. قَلَّ دَخْلُهُ [مَاءَ النَّهْرِ]. 彼の収入[その川の水]が少なくなる./

. لَا يَقِلُّ عَدَدُ الطَّلَبَةِ عَنْ خَمْسِينَ طَالِبًا. その学生数は50人より少くない./

. لَا تَقِلُّ هَذِهِ الْمَشْكَلَةُ أَهَمِّيَّةً عَنْ ... この問題の重要性は...に劣らない。

◆ **قِلَّةٌ** 因 少なさ, 少数。

قَلَبَ [カラバ] 動 (困 يَقْلِبُ 同 قَلَّبَ)

ひっくり返す, 裏返す(物を)。

. قَلَبَ الْدَلْوُ. バケツをひっくり返す/

. قَلَبَ الْكَأْسَ رَأْسًا عَلَى عَقِبٍ. コップを逆さまにする/
. قَلَبَ الثَّوْبَ بَطْنًا لِظَهْرِ. 衣服を裏返しにする/

. قَلَبَ صَفَحَاتِ الْكِتَابِ. 本の頁をめくる。

◆ **قَلْبٌ** 男 転倒。

قَلْبٌ [カルブ] 男 (圍 قُلُوبٌ) ①心 ②心臓 ③中心。

. ضَعِيفٌ [قَاسِي] أَلْقَلْبِ 臆病な[冷酷な]/

. حَفِظَهُ عَنْ ظَهْرِ الْقَلْبِ. それを暗記する/

. مِنْ كُلِّ قَلْبٍ [مِنْ صَمِيمٍ قَلْبِهِ] 心から/

. فَتَحَ قَلْبَهُ [كَشَفَ عَمَّا فِي قَلْبِهِ]. 心を開く, 心を打ち明ける/

. دَقَّاتُ أَلْقَلْبِ 心臓の鼓動/

. مُصَابٌ بِمَرَضِ أَلْقَلْبِ 心臓病に罹る/

. قَلْبُ الْمَدِينَةِ 町の中心。

闕形 قَلْبِي 心の, 心からの, 圖 قَلْبِيَا 心か

ら。

قَلَّدَ [カッラダ] 動 (困 يُقَلِّدُ のII)

①模倣する, 真似る (人・物を) ②授与する (人に, 物<勲章, 地位などを)。

. قَلَّدَ صَوْتَ الطَّائِرِ [حَرَكَاتِهِ]. 鳥の声[その動き]を真似る/

. قَلَّدَ التَّلْمِيزَ أَسْنَادَهُ. その弟子は彼の師の模倣をした./

. قَلَّدَ الْإِمْنَاءَ. そのサインを真似る, 偽造する/

. قَلَّدَهُ وَسَامًا. 彼に勲章を授与する。

◆ **تَقْلِيدٌ** 男 模倣, 真似; (圍で)伝統。

قَلَعَ [カラア] 動 (困 يَقْلَعُ) (木などを)抜く。

. قَلَعَ الشَّجَرَةَ [السَّنَّ الْفَاسِدَةَ]. その木[その虫歯]を抜く。

قَلَعَةٌ [カルア] 因 (圍 قِلَاعٌ) 砦。

قَلِقَ [カリカ] 動 (困 يَقْلِقُ) 不安に思う,

心配する (... عَلَى ...に対して)。

. قَلِقَ عَلَى صِحَّتِهِ 彼の健康[将来]を心配する/

! [تَقْلِقِي] 心配す

ることはありません! [因].

قَلِقْتُ [カリク] 形 (圀 قَلِقُونَ) 不安な, 心配している (... عَلَى ... を).

إِنَّهُ قَلِقَ عَلَيْكَ 彼はあなたのことを心配している.

قَلَقْتُ [カラク] 圀 (← قَلِقْتُ) 不安, 心配.

شَعَرَ بِقَلْقٍ شَدِيدٍ 激しい[かすかな]不安を感じる / وَجْهٌ يُنْمُ عَنْ قَلْقٍ 不安気な顔 / لَيْسَ هُنَاكَ مَا يَدْعُو إِلَى الْقَلْقِ 不安に感じる必要はない.

قَلَّلَ [カッララ] 動 (圀 يُقَلِّلُ) Ⅱ

① 少なくする, 減少させる (圀 物 を, ... مِنْ ... を) ② 過小評価する, 軽視する (... مِنْ ... を).

يُقَلِّلُ هَذَا الْجِهَازُ مِنْ ضَوَاءِ الْمَحْرُوكِ 此の装置はエンジンの騒音を少なくしてくれる。 / قَلَّلَ مِنْ قِيَمَةٍ [أَهْمِيَّةٍ] الْكِتَابِ その本の価値[重要性]を過小評価する。

◆ **تَقَلَّلَ** 圀 減少させること。

قَلَمٌ [カラム] 圀 (圀 أَقْلَامٌ) ① ペン, 筆 ② 局, 課(役所などでの古い表現)。

بَرَى قَلَمَ رِصَاصٍ 鉛筆 / قَلَمَ رِصَاصٍ 鉛筆を削る / قَلَمَ حَبْرٍ [حَبْرٌ جَافٌ] 万年筆 [ボールペン] / قَلَمَ الْحِسَابَاتِ 会計課。

قَلَمًا [カッラマー] 圀 (圀 قَلِيلًا مَا , نَادِرًا) ほとんど...ない, まれにしか...ない(動詞の前に置かれる)。

قَلَمًا أَرَاهَا آلَان 私は今, 彼女にほとんど会わない。 / قَلَمًا أَرْكَبُ الطَّائِرَةَ 私ほほと

んど飛行機に乗らない。

قَلِيلٌ [カリール] 形 (圀 فَلَانٌ 圀 كَثِيرٌ 多い) 少ない, 少数の, わずかな。

مَبْلَغٌ قَلِيلٌ 少しの金額 / مُدَّةٌ قَلِيلَةٌ わずかな期間 / قَلِيلُ الْقِيَمَةِ [الْأَهْمِيَّةِ] 価値[重要性]の低い / قَلِيلٌ مِنْ ... 少しの... < 限定複数・集合名詞などを伴う > / قَلِيلٌ مِنَ الْمَاءِ 少しの水 / قَلِيلٌ مِنَ النَّاسِ 少しの人 / بَعْدَ قَلِيلٍ 少しして, まもなく / مِنْذُ قَلِيلٍ [قَبْلَ قَلِيلٍ] ちよつと前に /

هُوَ أَطْوَلُ مِنِّي بِقَلِيلٍ 少しだけ / بَقِيلٍ 彼は私より少し背が高い。

قَلِيلًا [カリーラン] 圀 (圀 كَثِيرًا 多く) 少し。

أَتَكَلِّمُ اللُّغَةَ الْعَرَبِيَّةَ قَلِيلًا 私にはアラビア語を少し話します。 / قَلِيلًا مَا まれにしか...しない<文頭に置く> /

قَلِيلًا مَا أَذْهَبُ لِرَبَابَتِهِ 私ほたまにしか彼のところに行かない。 / إِلَّا قَلِيلًا 少しだけ < 否定文とともに > /

لَا يَسْقُطُ الْمَطَرُ إِلَّا قَلِيلًا 雨が少ししか降らない。

قَلَى [カラー] 動 (圀 يَقْلِي) 油で揚げる, フライにする, 炒める (圀 物 を) 。

قَلَى سَمَكًا (油で) 魚を揚げる。

◆ **قَلَوْ** 圀 揚げること。

圀 圀 フライにした, 油で揚げた。

قَلَّةٌ [キッラ] 圀 (← قَلٌّ) 少ないこと, 不足, 希少; 少数派。

قَلَّةُ أَلْمَالِ [السَّكَّانِ] お金[人口]の少ない
こと / سَبَبٌ قَلَّةُ عَدَدِ الْأَطْفَالِ 子供の数
が少ないために / قَلَّةُ الْحَيَاءِ [الْأَدَبِ] 図々
しさ[教養のないこと] / الْقَلَّةُ الْمُعَارِضَةُ 少
数の反対派。

قُمَاشٌ [クマーシュ] 男 (圖) أَقْمِشَةٌ 布
地, 生地。

قُمَاشٌ قُطْنِ コットンの生地 /
فَصَلَ الْقُمَاشَ. 生地を裁断する。

مَحَلُّ أَقْمِشَةٍ 布地屋。

قُمَامَةٌ [クマーマ] 因 (圖) قُمَامَاتٌ 同
زُبَالَةٌ ごみ, くず。

قُمَامَةُ الْمَنَازِلِ ぐみ箱 / صُنِدُوقُ الْقُمَامَةِ
家庭のごみ / لَا تَزِمِ قُمَامَةً هُنَا. ここにごみ
を捨てないで下さい。

قَمْحٌ [カムフ] 男 小麦。

طَحِينُ قَمْحٍ 小麦粉。

قَمَرٌ [カマル] 男 (圖) أَقْمَارٌ 衛星 (天体
の)月。

طَلَعَ الْقَمَرُ. 月の光 / ضَوْءُ الْقَمَرِ 月が上っ
た。 / بَنَتْ جَمِيلَةً كَالْقَمَرِ. 月のように美しい
少女 / قَمَرٌ اصْطِنَاعِي 人工衛星。

圖形 قَمَرِي 月の, 陰暦の。

「月」は、アラビア語では男性名詞、
「太陽」は女性名詞である。これはギリ
シャ神話に見られるような「太陽」は男性的なもの、「月」は女性的な
ものというヨーロッパ的な受けと
り方とは逆になっている。太陽は昼
間、焼け焦がするような熱で人々を苦

しめる。人々はもちろん太陽の恵み
を知っているのだが、その激しい暑
さゆえに太陽を嫌う。しかし夜にな
ると、日中の暑さも収まって、闇を
照らすランプのような月が出現し、
人々は人間的な安らぎを取り戻す。
彼らにとって月は太陽とは逆の、好
ましいものの象徴として見えるの
だろう。

قَمِيصٌ [カミース] 男 (圖) قُمِصَانٌ シャ
ツ。

قَمِيصٌ دَاخِلِيٌّ 下
着のシャツ / لَبِسَ [خَلَعَ] قَمِيصًا.
を着る[脱ぐ]。

قِمَّةٌ [キンマ] 因 (圖) قِمَمٌ 頂上, 頂点。

بَلَغَ قِمَّتَهُ. その山の頂上 /
قِمَّةُ الْمَجْدِ [الْإِزْدِهَارِ] その
頂点に達する / مُؤْتَمَرُ قِمَّةٍ
栄光[繁栄]の頂点 / سامмит会議。

قِنَاعٌ [キナーウ] 男 (圖) أَقْنَعَةٌ ①マスク
②お面, 仮面。

قِنَاعُ الْغَازِ ガスマスク /
قِنَاعُ اللَّصِيْدِ الْغَائِصِ 水中メガネ /
... كَشَفَ الْقِنَاعَ عَنْ ... から仮面をはぐ、...
を暴露する。

قَنَاةٌ [カナー] 因 (圖) قَنَوَاتٌ ①
運河, 水路, 導管 ②(テレビの)チャン

ネル。
قَنَاةُ الْوَيْ سuez 運河 / قَنَاةُ السُّوَيْسِ 灌溉
用水路 / غَيْرَ الْقَنَاةِ التَّلِفِزِيَّةِ. (テレビな

どの)チャンネルをかえる。

قُبْلَةٌ [クンプラ] 因 (園 **قُنَابِلُ**) 爆弾。

[**مَيْذَرُوجِيَّةٌ** **قُبْلَةٌ ذَرِيَّةٌ** 原子[水素]爆弾/

... **قَذَفَ** ... 爆弾を投げる, ... **بِالْقُنَابِلِ** ... 爆撃する / **انْفَجَرَتِ الْقُبْلَةُ** 爆弾が爆発する。

قُنْصُلٌ [クンスル] 因 (園 **قُنَاصِلُ**) 領事。

【参考】 **قُنْصِلِيَّةٌ** 因 領事館。

قَنِعٌ [カニア] 動 (困 **يَقْنَعُ** 同

... **بِ** **رَضِيَ** **بِ**) 納得する, 満足する (... **بِ** : ...に)。

... **قَنِعَ بِحَيَاتِهِ** [بِالنَّيْجَةِ]。その生活[その結果]に満足する。

◆ **قَنَاعَةٌ** 納得, 満足, 節度。

قَهْرٌ [カハラ] 動 (困 **يَقْهَرُ**) 制圧する, 鎮圧する, 抑制する (人・物)。

... **قَهَرَ الْعَدُوَّ** [غَرَاةٌ]。敵を制圧する[本能を抑制する] / **قُوَّةٌ لَا تَقْهَرُ** 抑えられない力。

◆ **قَهْرٌ** 因 制圧, 抑制。

園 **قَهْرًا** 強制的に。

قَهْوَةٌ [カフワ] 因 ① コーヒー ② (園 **قَهْوَاتٌ** 同 **مَقْهَى**) (口語で) 喫茶店。

... **شَرِبَ الْقَهْوَةَ**。コーヒーを飲む /

... **أَعَدَّ الْقَهْوَةَ**。コーヒーをいれる /

[**تَرْكِيَّةٌ**] **قَهْوَةٌ عَرَبِيَّةٌ** アラビア[トルコ]コーヒー / **فَنَجَانَا قَهْوَةَ** 一杯のコーヒー。

コーヒーは中東諸国において最もよく飲まれる飲物の一つで、大きく

分けて「アラビアコーヒー」と「トルココーヒー」の2種類がある。前者は特に、アラビア半島の国々で飲まれ、浅煎りの豆を砕いて、カルダモンなどのスパイスとともに煮出したもので、小さなカップで砂糖は入れずに飲まれる。また後者は、細かくひいたコーヒーの粉を砂糖とともに(砂糖は好みによって入れない場合もある)濃く煮出して、こさずに小さなカップに注ぎ、澱が沈むのを待って上澄みだけを飲む。



قُوتٌ [クートウ] 因 (園 **أَقْوَاتٌ**) 食糧, 日々の糧。

... **كَسَبَ قُوتَهُ**。日々の糧を得る。

قَوْسٌ [カウス] 因 (園 **أَقْوَاسٌ**) ① 弓, アーチ ② 括弧(かっこ)。

... **رَمَى سَهْمًا بِالْقَوْسِ**。弓で矢を飛ばす /

... **بَيْنَ قَوْسَيْنِ** 虹 / **قَوْسٌ قُزَح** 括弧内に。

قَوْلٌ [カウル] 因 (園 **أَقْوَالٌ**) 言葉, 意見。

... **حَسَبَ قَوْلِ الْخُبَرَاءِ** 格言 / **قَوْلٌ مَأْنُورٌ** 専門家の意見によると / ... **خُلَاصَةُ الْقَوْلِ** **أَنْ** ... 要約すると...だ, つまり...だ。

قَوْمٌ [カウム] 因 (園 **أَقْوَامٌ**) 民族, 民, 一

قومي

族, 人々(単数でも, 複数のニュアンスをもつ。従ってそれにつける形容詞は複数にする)。

[كَافِرُونَ] قَوْمٌ شَجْعَانٌ 勇敢な民[不信の民]/ قَوْمٌ مُحَمَّدٌ ムハンマドの一族。

قَوْمِي [カウミー] (圓形 ← قَوْمٌ 圓) (قَوْمِيُونَ) 民族の, 民族主義の; 国民の。

أَلْعِيدُ الْقَوْمِي 国民の祝日。

(参考) الْقَوْمِيَّةُ 圓 民族主義。

قَوِي [カウイヤ] 動 (困) يَقْوَى 強い, 強くなる, 力がある (... عَلَى ... する)。

قَوِي أَمَلُهُ يَوْمًا قَيَوْمًا 彼の希望は日一日と強くなった。/

هُوَ ضَعِيفٌ لَا يَقْوَى عَلَى الْمَشْيِ 彼は体が弱く歩くことができない。

قَوِي [カウイー] 形 (圓) أَقْوَاءُ 圓 (圓) أَقْوَاءُ 強い, 強固な。

قَوِي الْبَنِيَّةِ [الْإِرَادَةِ] 強い男/ رَجُلٌ قَوِي 強い男/ قَوِي 身体[意志]の強い。

قَوِي [カウワー] 動 (困) يَقْوِي 強い男/ رَجُلٌ قَوِي 強い男/ قَوِي 身体[意志]の強い。

قَوِي الْعَلَقَاتِ 体を鍛える/ قَوِي جِسْمَهُ 関係を強化する。

◆ تَقْوِيَةٌ 圓 強化。

قُوَّة [クーワ] 圓 (← قَوِي 圓) قُوَّة 力, 能力, 勢力, 列強

② (圓) 軍隊。

قُوَّة طَبِيعِيَّةٌ 自然の力[肉体的な力]/ قُوَّة الْاِقْتِصَادِيَّةُ 経済力

[軍事力]/ قُوَّةٌ [اِسْتَعَادَتْ] قُوَاهُ 彼の力は尽きた[回復した]/ بِالقُوَّةِ 強引に, 力づくで, 無理やり/ بِكُلِّ قُوَّةٍ すべての力を出して/ قُوَاتٌ بَحْرِيَّةٌ [بَرِّيَّةٌ, جَوِّيَّةٌ] 海軍[陸軍, 空軍]/ قُوَاتٌ مُسَلَّحَةٌ 軍隊。

قِيَادَةٌ [キヤード] 圓 (← قَادٌ 圓) ①指導, 指揮, リーダーシップ ②操縦, 運転。

... بِقِيَادَةِ ... の指揮の下に/

قِيَادَةُ سَيَّارَةٍ 自動車の運転[飛行機の操縦]/ أَحْسَنُ [أَسَاءُ] الْقِيَادَةِ 運転が上手い[下手だ]。

قِيَاسٌ [キヤース] 圓 (← قَاسٌ 圓) (قِيَاسَاتٌ) 計測, 計量, 寸法, 記録。

قِيَاسُ الْحَرَارَةِ [السَّرْعَةِ] 温度[速度]の計測/ ... أَخَذَ قِيَاسَ ... の寸法を計る/

... بِالْقِيَاسِ إِلَى ... と比較して, ... と関連して/ رَفْمُ الْقِيَاسِ الْعَالَمِيِّ 世界記録。

(圓形) قِيَاسِي 計測の, 記録の。

قِيَامٌ [キヤーム] 圓 (← قَامٌ 圓) ①起立 ②行なうこと (... بَ ... の), 遂行。

قِيَامُ الْفِطْرِ [الْحَرْبِ] 其の汽車の出発[その戦争の勃発]/ الْقِيَامُ بِالْأَجَابِ 義務を果たすこと/

الْقِيَامُ بِرَحْلَةٍ [بِزَارَتِهِ] 旅行をすること[彼を訪問すること]/

بَعْدَ [أَثْنَاءَ] الْقِيَامِ بِعَمَلِهِ 仕事をした後で[仕事をしている間に]。

قَيْدٌ [カイドウ] 圓 (圓) قَيْدٌ ①足かせ, 束縛; (特に 圓) 規制 ②記入, 登録 ③条件, 規定。

... وَصَعَ قَيْودًا عَلَى ...を規制する/

قَيْدُ الْأَمْتَعَةِ 所持品の登録/

بِلَا قَيْدٍ أَوْ شَرْطٍ いかなる条件もなく、無条件で/ ... عَلَى قَيْدٍ ...の範囲で/

عَلَى قَيْدِ الْحَيَاةِ いまだ生きている/

مَشْرُوعَ قَيْدِ الدَّرْسِ 検討中の計画.

قَيْدٌ [カイヤダ] 動 (困 يُقَيِّدُ قَادُ II) ①

足かせをかける、束縛する(人)を ②書き留める、記入する、登録する(物などを).

قَيْدُ الْمُجْرِمِ. その犯罪者を鎖でつなぐ./

قَيْدُ أَفْكَارِهِ عَلَى الْوَرَقَةِ. アイデアを紙に

書き留める./ قَيْدُ الْمَبْلَغِ لِحِسَابِهِ. その金

額を彼の口座の貸方に記入する.

◆ تَقْيِيدٌ 團 束縛すること; 記入すること.

قِيَمَةٌ [キーマ] 因 (圈 قِيَمٌ) ①価値 ②価格, 金額.

شَيْءٌ لَا قِيَمَةَ لَهُ [شَيْءٌ عَدِيمٌ الْقِيَمَةِ] 価値

のないもの/ شَيْءٌ ذُو قِيَمَةٍ 価値のある

もの/ قِيَمَةٌ تِجَارِيَّةٌ [فَنِيَّةٌ] 商業的[芸術的]

価値/ مَبْلَغٌ قِيَمَتُهُ خَمْسُمِائَةِ دِينَارٍ 500ディナールの金額/

مَا قِيَمَةُ اسْتِئْجَارِ الشَّقَةِ شَهْرِيًّا؟ そのアパ

ートの一ヶ月の家賃はいくらですか.

رَقِّ الْقَلَمِ مَا يَسْطُرُونَ

「ヌーン. 筆にかけて、彼らの記録するものにかけて」

(『コーラン』, スルス書体)

事]/ **صَحِيَّةُ [صَحَايَا]** 災害の犠牲者[**圖**]/ **وَقَعَتْ كَارِئَةٌ فَطِيعَةٌ** 恐ろしい災害が起きた。/ **مَنْعَ وَقْعِ كَوَارِثَ** 災害防止。
كَأْسُ [カース] **因**(**圖** **كُؤُوسُ**) グラス、コップ; 盃, トロフィー。

كَأْسُ مِنَ الْحَلِيبِ [الْعَصِيرِ] コップ一杯のミルク[ジュース]/ **انْكَسَرَتِ الْكَأْسُ** グラスが割れた。/

كَأْسُ الْبُطُولَةِ الْعَالَمِيَّةِ لِكُرَةِ الْقَدَمِ サッカーのワールドカップ。

كَافٍ [カーフィン] **形**(**能分** ← **كَفَى** **圖** **كُفَاءً**) 十分な(... لـ ...に)。

مَبْلَغٌ كَافٍ لِدَفْعِ الْأَجْرَةِ その料金を支払うのに十分な金額/

كَمِيَّةٌ كَافِيَةٌ مِنَ الْمَاءِ وَالْأَكْلِ 十分な量の水と食料/ **كَافٍ** 十分でない, 不十分な。

كَافَأَ [カーファア] **動**(**困** **يُكَافِي**) **の** III) 報いる(④に, ... عَلَى ...に対して), ほうびをやる, 報酬を与える。

كَافَأَهُ عَلَى مَعْرِفِهِ 彼の親切に報いる。/
كَافَأَهُ مُكَافَأَةً كَبِيرَةً 彼に大きな報酬を与える。/
كَافَأَهُ عَلَى نَجَاحِهِ فِي الْإِمْتِحَانِ 合格祝いに彼にほうびを与える。

◆ **مُكَافَأَةٌ** **因** 報酬, ボーナス。

كَفَعَ [カーファハ] **動**(**困** **يُكَافِعُ**) **の** III) 戦う, 闘う(④・**圖**と)。

كَفَعَ مِنْ أَجْلِ السَّلَامِ 平和のために戦う。/
كَفَعَ الْمَرَضَ 病氣と闘う。

◆ **كَفَاحٌ** **因** **مُكَافَحَةٌ** **因** 闘争。

كَافِرٌ [カーフィル] **圖**(**能分** ← **كَفَرَ** **圖** **كُفَّارٌ**) 不信心者。

كَافِرٌ بِنِعْمَةِ اللَّهِ 神の恵みに感謝しない(人)。

كَافَّةٌ [カーツファ] **因**(後ろに限定複数名詞を属格で続ける **圖** **كُلُّ**) 全ての, あらゆる。

كَافَّةُ الْمُدُنِ الْيَابَانِيَّةِ あらゆる日本の都市/
كَافَّةُ أَنْوَاعِ الْكُتُبِ あらゆる種類の本。

كَافَّةٌ 全部, あらゆる(限定複数名詞の後ろに置く)。

كَامِلٌ [カーミル] **形** 完全な, 全部の **圖** 全部, 全て(名詞・属格を伴う)。

مَجْمُوعَةٌ كَامِلَةٌ مِنْ (مُؤَلَّفَاتِهِ) (彼の著作の)全集/ **خَمْسَةُ أَيَّامٍ كَامِلَةٍ** 5日間全部/

بَصْفَةٌ كَامِلَةٌ 完全に/
طَمَاطِمٌ كَامِلٌ النُّضْجِ 完熟したトマト/

بِكَامِلِهَا [يُكَامِلُهَا] 全部[名詞が女性の場合]
قَرَأْتُ كِتَابًا بِكَامِلِهِ <名詞の後ろに置く>/
 私は一冊の本を全部読んだ。/

أَكَلْتُ تَفَاحَةً بِكَامِلِهَا 私は一つのリンゴを全部食べた。

كَانَ [カーナ] **動** いた(あった), ...であった(名詞・形容詞の対格を伴う)(**困**

كُنْتُ **圖** **كُنْتُ** 私はいた **كُنْتُ** あなたはいた **كُنَّا** 私たちはいた。過去の存在を表わすbe動詞。自動詞として単独に使われる他に、後ろに主格補語を伴って「...であった」という表現にも使われる。また **كَانَ** は助動詞的な用法もある; 未完了形 + **كَانَ** (過去進

行形・過去の継続・習慣), 完了形 + قَدْ + كَانَ (過去完了形), 未完了形 + سَيُ + كَانَ (過去の予定など).

أَيْنَ كُنْتَ أُمْسِ؟ きのうあなたはどこにいましたか。/
كُنْتُ فِي الْبَيْتِ طَوْلَ النَّهَارِ. 私は一日中家にいました。/
كَانَ أَبِي طَبِيبًا. 私の父は医者でした。/

كُنْتُ سَعِيدًا [سَعِيدَةً]. 私は幸福でした。
[女性がいう場合] /
كَانَ الطَّلَبَةُ مُجْتَهِدِينَ. 学生たちは勤勉でした。/

كُنْتُ أَعْمَلُ فِي الْمَكْتَبِ. 私はオフィスで
仕事をしていました。/
كُنْتُ قَدْ رَأَيْتُهَا. 私はすでに彼女に会っていました。/

كَانَ الرَّئِيسُ سَيَزُورُ الْيَابَانَ. 大統領は日本
を訪問することになっていた。

◆ كَانُ 存在.

كَانَ [カアンナ] ①まるで...のように

②...のようである(= كَ + أَنْ. 主文

とともに使われる場合と, 単独で使われる場合とがある。أَنْ 以下(...部)は文(名詞文)がくる。その主語は対格)。

نَظَرْتُ إِلَيْ (و) كَأَنَّهَا تَسْأَلُنِي عَنْ شَيْءٍ.

彼女はまるで私に何かを尋ねるかのように、
私の方を見た。/

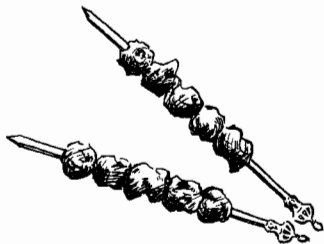
يَبْدُو فَرَحًا (و) كَأَنَّهُ قَدْ رَأَى شَيْئًا. 彼はまるで幽霊でも見たかのように、怯えている。/

كَأَنَّكَ عَرَبِيٌّ حَقِيقِي بِهَذَا اللَّبَاسِ. この服を着るとあなたはまるで本当のアラブ人
のようだ。

كَانُونُ الْأَوَّلُ [カーヌヌ・ル・アウ
ル] 團 12月(シリア暦)。

كَانُونُ الثَّانِي [カーヌヌツ・サーニー]
團 1月(シリア暦)。

كَبَابُ [カバブ] 團 カバブ(羊の串焼
肉)。



كَبِدُ [カビドゥ] 團 因 (كَبَدَ) 肝臓。

كَبِرَ [カブラ] 動 (كَبُرَ) 大きくなる、
成長する。

قَدْ كَبُرَ أَوْلَادِي. 息子たちは大きくなった。

◆ كَبِيرُ 團 大きいこと。

كَبِرَ [カッバラ] 動 (كَبُرَ) のII
大きくする, 拡大する(物を)。

كَبِرَ رَأْسَمَالَهُ. 資本金を増やす/

كَبِرَ الصُّورَةَ. 写真を拡大する。

◆ تَكْبِيرُ 團 拡大。

كِبْرِيَاءُ [キブリヤー] 因 ①尊大さ, 自尊心,
尊厳 ②偉大さ。

جَرَحَ كِبْرِيَاءَهُ. 彼の自尊心を傷つける/

الْكِبْرِيَاءُ لِلَّهِ وَحْدَهُ. (諺)偉大さは神のみに
属する。

كِبْرِيتُ [キブリートゥ] 團 ①マッチ ②硫
黄。

عودُ [عِيدَانُ] كِبْرِيَتِ マッチ棒 [襖] /

マツチを擦る. أَشْعَلَ عُودَ كِبْرِيَتِ.

كِبْرِي [クブラー] ㊦ より大きい, 最も大
きい (كِبَرٍ の比較級 (أَكْبَرُ) の女性形, 通常
最上級表現で使用されるが, それ以外にも,
単に كِبْرِي を強めたニュアンスで, 「大国」, 「大
都市」などの表現でも使用される。㊦
مُكَبَّرَاتٌ).

[illegible]

كَبِير [カビール] 形 (複 ڪِبَار) ①大きい ②偉大な ③年長の。

大 **مَبْلَغٌ كَبِيرٌ** / 大きい町[都市]
 大 **الشَّاعِرُ كَبِيرٌ** / 偉大な詩人/
 大 **الْحَجَمُ كَبِيرٌ** / サイズの大きい, 大規模
 大 **السِّنُّ كَبِيرٌ** / 年配の, 年をとった/
 大 **أَهْمِيَّةٌ كَبِيرَةٌ** / それは大変重要です(大きな重要性をもつ).

文書、
 本、(複) (男) [キタープ]

أَلَفَ كِتَابًا (في...) / 本を読む / قَرَأَ كِتَابًا.
(...についての)本を書く /

اِشْتَرَى [اِسْتَعَارَ] كِتَابًا. 本を買う〔借りる〕/
طَبَعَ [نَشَرَ] اَلْكِتَابَ. その本を印刷
[出版]する/
كِتَابٌ تَعْلِيمِيٌّ [عِلْمِيٌّ] 教科
書[学術書]/
دَارُ كُتُبٍ [خَزَانَةُ كُتُبٍ] 図書

館[書庫] **اَلْكِتَابُ** 'コーラン'; '聖書' /
اَلْكِتَابُ الْمُقَدَّسُ '聖書' / **اَهْلُ الْكِتَابِ** 啓
 典の民(キリスト教徒, ユダヤ教徒など) /
كِتَابُ الزَّوْاجِ [اَلطَّلَاقِ] 婚姻[離婚]契約
 書

〔関・形〕 文書による、筆記の。كتاب

كتاب [クッターブ] ①「コーラン」を教
えるための小さな学校 ②(كتابの複).

[キターバ] ㊦ (← كَتَبَ ㊧) ㊦
 كِتَابَةٌ 文字, 文書 ①書くこと
 ②書かれたもの, 文字.

لُغَةُ الْكِتَابَةِ 文語/ タイプライター
 - / كِتَابَةٌ قَدِيمَةٌ 文書で [كِتَابَةٌ]
 古文書/ 象
 形文字 [مِصْرِيَّةٌ]
 形文字 [楔形文字].

〔カタバ〕動(未 〔**يَكْتُبُ**〕)書く
 (物を).

本[手紙, 文章]を書く / كَتَبَ إِلَيْهِ 彼に手紙を書く /
 قِصَّةٌ كُتِبَتْ بِاللُّغَةِ الْعَرَبِيَّةِ アラビア語で書かれた小説。

كتف [カティフ] 女 (複 أَكْتَف) 肩.

رَجُلٌ عَرِيضُ الْكَتِفَيْنِ 肩幅の広い男/
حَمَلٌ عَلَيْهِ حَقِيَّةٌ 彼がカバンを背負う。

كُتْلَة [クトウラ] 団(團 **كُتْل**) ①塊, ブロック ②団体.

كُتْلَةُ زُبْدَةِ [حَدِيد] バター[鉄]の塊/

كُتِلَةُ الدُّوَلِ الشُّوْعَةِ 共產圈/

كُتْلَة سَاسِيَّة 政治团体.

کنم

④ كُتِلَ وَاحِدَةً 一塊で、一塊になって。

كَتَمَ [カタマ] 動 (كَتَمَ) (秘密などを)
隠す。

其の秘密[その事
 實]を隠す/ كَتَمَ أَنْفَاسَهُ 息を殺す/

كَتَمَ شُعُورَهُ. 感情を表に出さない.

◆ **كَتَمَ**, **كَتَمَانٌ** 男 隠すこと.

كَثَافَةٌ [カサーファ] 因(形 كَثِيفٌ) 過密
さ、密度、容量。

كثافة السائل / كثافة السكان
液体的濃度 / 人口密度
交通の過
密さ。

كَثَّبَ [カサブ] 副 (عَنْ كَثَّبِ の形で) 間
 近に.

رَاقِبُهُ عَنْ كَتَبٍ. 彼[それ]を間近に觀察する。

كثُر [カスラ] 動 (宋 َيَكْثُر) 多くなる, 増える.

多くなった。 / كَثُرَ عَدَدُ الطُّلَبَةِ 学生の数が
 増えた。 / كَثُرَتْ أخطاءُ ミスが増える。

كَثْرَةٌ [カスラ] 𐤊𐤕𐤕 (← 𐤊𐤕𐤕 𐤊𐤕𐤕 少数)
多いこと、多数。

كثْرَةُ عَدَدِ السَّيَّارَاتِ 自動車台数の多さ/
كثْرَةُ الْأَجَانِبِ 外国人の多さ/ بِكثْرَةٍ 多
く、豊富に/ يَسْقُطُ الثَّلَاجُ بِكثْرَةٍ 雪がたく
さん降る。

كَثِيرٌ [カスイール] 形 (كَثِيرُونَ 多い, 多数の。
كَثِيرٌ 少ない) 多い, 多数の。

كثِيرٌ 多くの金/ كَثِيرَةٌ 多くの物
家<物の複数>は女性単数扱い/

كثِيرٌ مِنْ ... 多くの学生/ たくさんの...〈限定複数を伴う〉/

كثير من الناس / たくさんの人々

بَكْشِيرُ たくさん、はるかに比較級などで程度を表わす。 / أَنَا أَكْبَرُ مِنْكَ سِنًا بَكْشِيرُ. 私はあなたよりずっと年上です。

كثيراً [カスイーラン] たくさん, とても, 大変.

私わたしは今日たくさん働いた。
あなたあなたは私わたしにたくさん
の援助えんすけをしてくださいました。

كثيراً ما しばしば(動詞の前に置かれる)
 كثيرًا ما أذهب لزيارته. 私はしばしば彼の
 ところに行きます。

كَثِفٌ [カスイーフ] 形 密な、濃い。

ضَبَابٌ كَثِيفٌ [فَهْوَةٌ كَثِيفَةٌ] 濃い霧[コーヒ
ー]/ مَدِينَةٌ كَثِيفَةُ السُّكَّانِ 人口密度の高い
都市。

咳 (سَعَلَ 同) يَكُحْ (宋) 勸 [カッハ] كَحْ をする

◆ 咳 女 咳 咳

كحول [クフル] 男 アルコール, 酒類.

アルコールドを飲む/ شرب الكحول.

مشروبات خالية من الكحول ノン・アル
コール飲料, ソフトドリンク.

〔関・形〕 كُحُولٌ アルコールの、酒類の。

アルコールの語源は、元は **كُحْل** (クフル) というアラビア語の単語から来ている。「クフル」とは、アラブの女性がアイシャドーに使用する黒い粉末のことである。この語と「アルコール」とは現在全く関係がないが、歴史的には冠詞のついた「アル・クフル」が、中世アラブからヨーロッパ社会に入り、そこで様々な意味の変遷を経て、最終的にアルコール(酒精)の意味に定まった。それがまたアラブに逆輸入されて、上記の **كُحُول** という語になったという。

كَذَا [カザー] これこれ(=**كَذَا** + **ذَا**) 明言を避ける時に使う。名詞の前、あるいは後ろにつけたり、**كَذَا وَكَذَا** という形で使われる。
أُرِيدُ كَذَا وَكَذَا 私はこれこれが欲しい。
كَذَا بِمَدِينَةٍ كَذَا これこれの町で/
كَذَا سَنَوَاتٍ 何年か。

كَذَبَ [カザバ] 囑(困 **يَكْذِبُ**) 嘘をつく
 (④に、... **عَلَى** ...に)、欺く。

كَذَبَ عَلَى صَدِيقِهِ 友達に嘘をつく/
لَا تَكْذِبْ أَبَدًا 決して嘘をつくな。

◆ **كَذُوبَةٌ** 囑 嘘をつくこと、**كَذِبَةٌ** 囑
 囑 (一つの)嘘。

كَذَبَ يَكْذِبُ 囑 (困 **يَكْذِبُ**) 嘘をついていると
 のII 囑 **صَدَقَ** 信じる) 嘘をついていると
 思う(④が)、否認する、否定する(④・⑤)
 を、... **ب** ...を、嘘だと思う(⑤を)。
كَذَبَ الْإِشَاعَةَ その噂を嘘だと思う、否定
 する/
كَذَبَ بِالْأَدِينِ その宗教を否定する/

كَذَّبَ عَيْنَهُ 自分の目を疑う。

◆ **تَكْذِيبٌ** 囑 嘘だということ、否認。

كَذَلِكَ [カザーリカ] 囑 ①同様に、その他

②そのように(=**كَذَلِكَ** + **كَ**) ①の場合、名詞
 や文の前あるいは後ろに続ける。②の場合、
 文の述部や副詞として使われる)。

أَحِبُّ الْتَفَاحَ وَكَذَلِكَ الْبُرْتُقَالَ 私はリン
 ゴが好きですが、オレンジも好きです/

لَا تَطْعُ وَابِلَدَكَ فَقَطْ، بَلْ وَابِلَدَكَ كَذَلِكَ。

父親ばかりでなく、母親の言うこともよく聞
 きなさい。/
أَعْتَقِدُ كَذَلِكَ 私はそのように
 思います。/ ... **أَلَيْسَ كَذَلِكَ** ؟
 につけて付加疑問を表わす/

الْقَاهِرَةُ مَدِينَةٌ كَبِيرَةٌ جَدًّا، أَلَيْسَ كَذَلِكَ ؟
 カイロはとても大きな都市ですね。

كُرَاسَاتٌ [クッラーサ] 囑 (囑 **كُرَاسَاتٌ**
 囑 **دَفْتَرٌ**) ノート、小冊子。

كَرَامَةٌ [カラーマ] 囑 (← **كَرَمٌ**) 高貴さ、尊
 厳、威厳、名譽。

فَقَدْ كَرَّمَاهُ 人間の尊厳/
كَرَّمَاهُ 人間の尊厳を失う/
حَافِظَ عَلَى كَرَامَتِهِ 威厳、面子を
 保つ/
حُبًّا وَكَرَامَةً ! 喜んで! 何かの提案に
 対して。

II の **كَرَّرَ يَكْرُرُ** 囑 (困 **يَكْرُرُ**)

①繰り返す(④を) ②精製する(⑤を)。

لَا تُكَرِّرْ نَفْسَ الْخَطَايَا مَرَّةً أُخْرَى 同じ誤
 りを2度と繰り返すな。/
كَرَّرَ سُؤَالَهُ 質問を
 繰り返す/
كَرَّرَ السُّكَّرَ [البُرْتُقَالَ] 砂糖[石
 油]を精製する。

كرسي

◆ تَكَرَّرَ ① 繰り返す; 精製.

كُرْسِيٌّ [クルスィー] ① (كرسي) 椅子.
كُرْسِيٌّ دُوذَاعَيْنِ 長椅子 / كُرْسِيٌّ طَوِيلٌ
アームチェア / جَلَسَ عَلَى الْكُرْسِيِّ 椅子に座る.

كَرَمٌ [カラム] ① (كرم) 寛大さ, 高貴さ, 親切.

يُعْرَفُ الْعَرَبُ بِالْكَرَمِ. アラブ人は寛大なことで有名だ. / كَرَمُ الْأَخْلَاقِ 寛大な, 高貴な.

كَرَّمَ [カッラマ] ① (كرم) 敬意を表する(①), 名譽を与える.

كَرَّمَ الْأَبْلَ [الْعَالِمَ] 彼の英雄[学者]に敬意を表する.

◆ تَكَرَّمَ ① 表敬.

كُرْنَبٌ [クルンブ] ① (كرنبة) 集
キャベツ.كَرِهَ [カリハ] ① (كره) 好む
嫌う(①・②), 憎む.

أَكْرَهُ الْحَرْبَ. 私は戦争を憎む.

أَكْرَهُ الْكَذَّابِينَ. 私は嘘つきが嫌いだ.

◆ كَرَاهِيَةٌ ① 嫌悪.

كَرِيمٌ [カリーム] ① (كرام) 寛大な, 親切な ② 高貴な.

أَنْتَ كَرِيمٌ [أَنْتَ كَرِيمَةٌ] ! あなたは寛大な方ですね. [①] / كَرِيمٌ الْأَصْلُ 高貴な出の / مَا أَسْمُكَ الْكَرِيمُ ? お名前を伺えますか. / حَجَرٌ كَرِيمٌ 宝石.

كَرِهَ [カリーフ] ① (كره) 憎む
べき, 嫌な.

رَائِحَةُ كَرِبَةٍ 悪臭.

كُرَى [クラ] ① (كرات) ボール, 球, 球体.

كُرَةُ السَّلَةِ 地球 / كُرَةُ الْبَاسْكَتْ 地球 / كُرَةُ الطَّاوِلَةِ 卓球 / كُرَةُ الْقَدَمِ サッカー / رَمَاهُ بِكُرَةٍ. 彼にボールを投げる.

① 球, 球体の.

كَسَا [カサー] ① (كسو) 覆う(①・②)
物を, <対格> ... ب ... (で).

كَسَا النَّمَالُ بِالْقَمَاشِ. 彫像に布をかける. / كَسَا الطَّلُجُ الطَّرِيقَ. 雪が道を覆う.

◆ كَسُوْ ① 覆うこと.

① 参考: كَسُوْ ① 覆う(カアバ神殿を覆っている黒い布).

كَسَبَ [カサバ] ① 得る;
稼ぐ(物を) ② 儲ける(... في ... で).

كَسَبَ رِزْقَهُ (بِشْرَايِهِ). (商売をして) 日々の糧を得る / كَسَبَ مَالًا [جَائِزَةً]. 金を稼ぐ[賞を得る] / كَسَبَ فِي الْيَأْسِيبِ. 宝くじで儲ける.

◆ كَسَبَ ① 獲得; 儲け.

كَسَرَ [カサラ] ① (كسر) 割る, 壊す
(物を), (枝などを) 折る.

كَسَرَ الْمِرَاةَ [الصُّحْنُ]. 鏡[皿]を割る /

كَسَرَ الْغُصْنَ. 枝を折る /

كَسَرَ سَاقَهُ [ذِرَاعَهُ]. 脚[腕]を折る.

كَفَاءَةٌ [カファア] 因 (國) **كَفَاءَاتُ**

Ⓐ 適性, 能力 (... ل : ... の).

Ⓐ **كَفَاءَةُ** لِلْعَمَلِ 其の仕事に向い
ている [因] / **أَظْهَرَ كَفَاءَتَهُ** 能力を発揮す
る / **حَكَمَ عَلَى كَفَاءَةِ الْمُوظَّفِ الْجَدِيدِ** .
その新入社員の能力を判定する.

كِفَاحٌ [キファーフ] 因 (← **كَافَحَ** 國)

(**كِفَاحَاتُ**) 闘争, 闘い.

الْكِفَاحُ السِّيَاسِي 政治闘争 /

... **شَنْ كِفَاحًا مِنْ أَجْلِ** [ضد] ...

に [... に反対して] 闘う.

كِفَايَةٌ [キファアヤ] 因 (← **كَفَى**) 十分な
量.

كِفَايَةٌ مِنَ الْخُبْزِ 十分な量のパン /

أَكَلَ كِفَايَتَهُ . / **بِكِفَايَةٍ [كِفَايَةٍ]**
に食べる.

كَفَلَ [カファラ] 動 (困) **(يَكْفُلُ)** 保証する
(人・物を).

كَفَلَ نَجَاحَ الْعَمَلِ 仕事の成功を保証す
る. / **كَفَلَ الرَّجُلَ** 其の男を保証する.

◆ **كَفَلَ** 國 保証すること.

كَفِيلٌ [カフィール] (國 **كَفِيلَةٌ**) 國 保証
人, スポンサー Ⓐ 保証する (... ب : ... を).

كَفِيلُ الدَّيْنِ 其の借金の保証人 /

الْإِجْرَاءَاتُ الْكَفِيلَةُ بِنَجَاحِ الْمَشْرُوعِ 其
のプロジェクトの成功を裏付ける方策.

كَفَى [カファア] 動 (困) **(يَكْفِي)** 十分であ
る (人にとって, ... ل : ... するのに), 満た
す (物を), 足りる.

حَذَا أَلْمَالُ لَا يَكْفِي لِلْسَفَرِ إِلَى مِصْرَ .
其の金額ではエジプトに行くのに十分ではな
い. / **إِنتَاجُ الْأَرَزُّ يَكْفِي حَاجَةَ أَلْبِلَادِ كُلِّهَا** .
米の生産は国全体の需要を満たしている. /
أَيُّ شَيْءٍ آخَرَ ؟ - لَا , شُكْرًا , هَذَا يَكْفِي .
(レストランなどで) 他に何かご注文は. 一い
え, 結構です. これで十分です. /

كَفَى مَزَاحًا ! 冗談はもうたくさん! /

مَا يَكْفِي مِنَ الطَّعَامِ [أَلْمَالِ] 十分な食料
[金額] ... **يَكْفِي أَنْ** ... することで十分だ.

كُلُّ [クッル] 國 ① ... 全部 (複数限定名
詞・人称代名詞の属格を伴う) ② ...

ての ... (単数非限定名詞の属格を伴う) ③ ...
のおのおの, それぞれ (مِنْ に複数限定名詞・
人称代名詞の属格を伴う).

①: **كُلُّ الرِّجَالِ** 其の男たち全員 / **كُلُّنَا** 私
たち全員 / ②: **كُلُّ شَيْءٍ** あらゆるもの /

كُلُّ إِنْسَانٍ あらゆる人間 /

كُلُّ يَوْمٍ [كُلُّ صَبَاحٍ] 毎日 [毎朝] /

③: **كُلُّ مِنَ الطُّلَّابِ** 其の学生たちの一人ひ
とり / **كُلُّ مِنَّا** 私たち一人ひとり /

... **كُلُّ مَا [مَنْ]** ... するすべてのもの [人] /

بِكُلِّ سُورٍ 喜んで / **أَكُلُّ** すべての人; 全体 /
عَلَى كُلِّ حَالٍ ! / とにかく /

كُلُّ الْأَرْضِ 地球全体.

كَلَّا [キラア] **كِلْتَا** [キルター] 2つの...
のどちらも (後ろに双数名詞 (人称代名詞) を
属格で続ける. **كَلَّا** は男性名詞, **كِلْتَا** は女
性名詞に使われる. また, **كِلْتَا** (**كِلْتَا**) は通常,

كَانَ يَزُورُهَا كُلَّمَا سَنَحَتْ لَهُ الْفُرْصَةُ
لِذَلِكَ.

彼は機会があればいつでもそこに行っていた。
كُلَّمَا أَرْتَفَعْنَا إِلَى أَعْلَى، قُلَّ الْهَوَاءُ。
上昇すればする程、空気は希薄になる。

كُلَّمَا فَكَّرْتُ أَكْثَرَ، كُلَّمَا أَزْدَادَتْ حَيْرَتِي。
考えれば考える程、私の当惑は増した。

①単 [カリマ] 因 (團) ②スピーチ。
كَلِمَةً

نَلْفُظُ بِالْكَلِمَةِ الْعَرَبِيَّةِ。 そのアラビア語の
単語を発音する / مَعْنَى الْكَلِمَةِ その単語の
意味 / كَلِمَاتُ الْأَغْنِيَةِ 謝辞 / كَلِمَةُ شُكْرٍ
その歌の歌詞 / أَلْفَى كَلِمَةً。 スピーチをす
る / بِكَلِمَةٍ أُخْرَى 言いかえれば、他の言葉で
言う。

كُلِّي [クッリー] (團形 ← كُلْ) 全部、全
体の。

صُورَةٌ كُلِّيَّةٌ 総費用 / نَعْلِفُهُ كُلِّيَّةٌ
メージ[形]。

①(大 [クッリーヤ] 因 (團) ②単科大学 ③全部。
كُلِّيَّةُ الْأَدَابِ [الْحُقُوقِ] 文学部[法学部] /

كُلِّيَّةُ الْعُلُومِ وَالْهَنْدَسَةِ [الطَّبِّ] 理工学部
[医学部] / كُلِّيَّةُ حَرْبِيَّةٍ 士官学校 /
كُلِّيَّةٌ 全体で。

①(数や量・程度を表わす [カム] 團 ②疑問詞) いくつ、いくら、どれだけ(「い
くつの...」と名詞の数を尋ねる時は、非限定
単数名詞を対格で後ろに続ける) ②(感嘆文

で)どんなに。

كَمْ تَبْلُغُ دَرَجَةَ الْحَرَارَةِ ؟ 温度は何度です
か。 / كَمْ دَفَعْتَ مِنَ الْأَمْالِ ؟ お金をいくら
支払いましたか。 / كَمْ طَوْلُكَ [عُمْرُكَ] ؟ あ
なたの身長[年齢]はいくつですか。 /

كَمْ تَمُنْ هَذَا ؟ [بِكَمْ هَذَا] ? これはいく
らですか。 / كَمْ وَلَدًا لَكَ ؟ あなたはお子さ
んが何人いらっしゃいますか。 /

كَمْ هِيَ جَمِيلَةٌ ! 彼女は何と美しいこと
か! / كَمْ هُوَ كَبِيرُ هَذَا الْفُنْدُقِ ! このホテル
は何と大きいことか!

②同様 [カマー] 團 ①...のように ②同様
كَمَا

①の場合、...部に節が
来る。主文があって、それに付加される形で
使われるケースが多い。②の場合、文頭に置
かれる。これは前文との関連で、新しい文を
導く時に使われる。... كَمَا أَنَّ という形も
同じ。

كَمَا تَعْرِفُونَ، هُوَ مِنْ أَشْهَرِ الْكُتَّابِ。 あな
たがたもご存じのように、彼は最も有名な作
家の一人です。 / اِفْعَلْ كَمَا تُرِيدُ。 好きなよ
うにきなさい。 / كَمَا يَلِي 次のように、以下
のように / لَمْ تَسِرِ الْأُمُورُ كَمَا تَوَقَّعْنَا。 私た
ちが期待したようには物事は進まなかつ
た。 / لَيْسَ الرَّجُلُ كَمَا كَانَ عَلَيْهِ。 その男は
昔の彼とは違う。 / كَمَا أَنَّهُ رَسَّامٌ مَاهِرٌ。 また
同様に、彼は腕のいい画家でもある。 /

... كَمَا لَوْ あたかも...のごとく完了形を伴
う) /

っぱらこの頭巾を愛用している。これはターバンのように頭に巻くのではなく、対角線で折った四角の布を頭にのせただけのものである。直接髪の上からかぶらずに、下に縁なしの帽子をかぶるのが通例。この頭巾の上にはイカル（عَقْل）と呼ばれる黒色の輪をのせる。クーフィーヤの色は白や赤いものが多いが、好みによって自由である。この頭巾は日射しの強い世界にあって、頭、特に後頭部を保護する目的で必然的に生まれたのだろう。これをゴトラ（غُطْرَة）と呼ぶ所もある。

كَوَكَبٌ [カウカブ] ㊦ (كَوَاكِبُ ㊦) ㊦

①星 ②(映画などの)スター。

رَاقِبَ الْكَوَاكِبِ 星を観察する/

كَوَكَبُ الشَّرْقِ 明けの

明星/ كَوَكَبُ سِينِمَائِي 映画スター。

كَوْنٌ [カウン] ㊦ (كَانَ ㊦) ①存在, 存在す

ること; 宇宙 ㊦...であること(名詞・形容詞の対格を伴う)。

الْكَوْنُ 存在, 宇宙, 世界/

كَوْنُهَا ضَعِيفَةُ الْجِسْمِ 彼女の

体が弱いこと/ رَغِمَ كَوْنُهُ مُتَقَدِّمُ السِّنِّ.

彼は高齢にもかかわらず。

كَوَّنَ [カウワナ] ㊦ (كَوَّنَ يُكْوِنُ ㊦) ㊦

①創造する ②形成する(㊦を)。

كَوَّنَ اللَّهُ الْعَالَمَ 神は世界を創造された/

كَوَّنَ مُجْتَمَعًا 社会を形成する。

◆ تَكْوِينٌ ㊦ 創造, 形成。

الْكُوَيْتُ [アル・クワイトゥ] ㊦ クウェー
ト。

㊦ ㊦ ㊦ クウェートの; クウェート人。

كَوَى [カワー] ㊦ (يَكْوِي ㊦) アイロン
をかける(㊦を)。

كَوَى قَمِيصًا [بَطْلُونًا]. シャツ[ズボン]に
アイロンをかける。

◆ كَيْ ㊦ アイロンをかけること。

㊦ ㊦ ㊦ アイロン。

كَيٌّ [カイ] ㊦ (لِ، يَكْنِي ㊦) ...するため
に(動詞未完了接続形を伴う)。

ذَهَبْتُ إِلَى الْمَقْهَى كَيْ أَتَلَقَّاهَا فِيهِ. 私は
彼女に会うために、その喫茶店へ行った。

كَيْسٌ [キース] ㊦ (أَكْيَاسٌ ㊦) ㊦ 袋, バッ
グ, サック。

كَيْسٌ وَرَقِي [نَقُودٍ]. 紙袋[財布]。

كَيْفَ [カイファ] ㊦ ①どのように、い
かに ②どうして。

كَيْفَ ذَهَبْتُ إِلَى الْمَدِينَةِ؟ - بِالْقِطَارِ.

その町にはどうやって行きましたか。— 汽車で
行きました。/ كَيْفَ تَفَسِّرُ ذَلِكَ؟ あなたは
それをどのように説明しますか。/

كَيْفَ حَالُكَ؟ - بِخَيْرٍ، وَالْحَمْدُ لِلَّهِ. ごき
げんいかがですか。— 元気です。おかげさま
で。/ كَيْفَ جَرَى ذَلِكَ؟ どうしてそれは起
きたのか。/ ! عَلَى كَيْفِكَ ㊦(口語)あなたにお

まかせします, あなたのお好きなように。

كَيْفَ [カイヤファ] ㊦ (يُكَيِّفُ ㊦) ㊦
のII) 調整する, 調節する(㊦を, ... ل /

على (...に合わせで).

كَيْفَ هَوَاءِ الْغُرْفَةِ. 部屋の空気を調整する / كَيْفَ نَفْسُهُ لِلتَّبَدُّلاتِ. 変化に自分自身を適応させる.

◆ تَكْيِيفٌ 圓 調整.

كَيْفَمَا [カイファマー] (= مَا + كَيْفَ) ど

んな...でも(完了形の文を伴う).

كَيْفَمَا كَانَ الْحَالُ どんな状態であろうとも / كَيْفَمَا اتَّفَقَ どうなろうとも, 何が起ころうとも.

كَيْفِيَّةٌ [カイフィーヤ] 因 (圓) كَيْفَ (どのような) 方法, やり方.

كَيْفِيَّةُ اسْتِعْمَالِ الْجِهَازِ その器具の使い方 / كَيْفِيَّةُ الدَّفْعِ 支払い方法.

كَيْلُوجَرَامٌ, كَيْلُوغَرَامٌ [キーローグラム]

圓 キログラム (كَيْلُو (キロ) と略して使われることが多い. 綴りを略して ڪغ とも書く. 圓 كَيْلُوغَرَامَاتُ).

ثَلَاثَةُ كَيْلُوغَرَامَاتٍ مِنَ الْبَطَاطَا. ジャガイモ 3kg.

كَيْلُومِترٌ [キーローミトゥル] 圓 キロメ

ートル (綴りを略して ڪم と書く場合もある. 圓 كَيْلُومِترَاتُ).

مِائَةُ كَيْلُومِترٍ 100km.

كِيمِيَاءٌ [キーミヤー] 因 (圓) 化学; 錬金術.

الْكِيمِيَاءُ الصَّنَاعِيَّةُ [الْعَضْرِيَّةُ] 工業[有機]

化学 / الْكِيمِيَاءُ الْقَدِيمَةُ 錬金術.

圓 形 كِيمِيَائِيٌّ, كِيمَاوِيٌّ 化学の; 化学者.

الْكَمَالُ لِلَّهِ

ك

「完全さは神に属する」(スルス書体)

ル

[ラーム]

ル [ラ] ㊦ 実に(主に強調を表わすが、それだけでなく次のような決まった構文の中の一部として用いられる)。

...إِنَّ ~ لَ へは実に...である。/

إِنَّ اللَّهَ لَعَظِيمٌ. 神は実に偉大である。/

《非現実の仮定的な条件文の中で、帰結節の始めに付けられる》... لَ ~ かしら...なら
らば、...する(した)だろう/

لَوْ كُنْتُ مَكَانَكَ، لَفَعَلْتُ نَفْسَ الشَّيْءِ. かしらあなたの立場だったら、私は同じことを

した[する]でしょう。/ ~ لَ ... が
なければ~でしょう/

لَوْ لَا مُسَاعَدَتَكَ، لَفَشِئْتُ. あなたの援助

がなければ私は失敗していたでしょう。/

...يَا لَ ~ مِنْ へ<人称代名詞の属格>は何
と...<非限定名詞>でしょう!/

يَا لَهُ مِنْ مُثَمِّلٍ! 彼は何とすばらしい俳優
でしょう!/ ！ يَا لَكَ مِنْ جَبَانٍ! あなたは何

と臆病なのでしょう!/ ！ يَا لَعَجَبٍ! 何と不思議なこ
と!/ ！ يَا لِلْمُصِيبَةِ! 何という災難!

ル [リ] ㊦ ①...へ、...に ②...のための、...
の所有の、...に属する ㊦ ①...するため
に(未完了動詞の接続形を伴う) ②...させな

さい(未完了動詞の短形を伴う)《前置詞の
ル は人称代名詞(1人称単数を除く)がつく
場合 لَ (ラ)に変わる。لَكَ (ラカ) あなた
へ、لَهُ (ラフ) 彼へ、لَهَا (ラハー) 彼女へ、
لَكُمْ (ラクム) あなたがたへ、لَهُمْ (ラフム)
彼らへ)。

لَهَا قَالَ 彼は彼女に言った。/

لَهُم قَدَمَ هَدِيَّةٍ لِأُمِّهِ. 母にプレゼントを贈る/

لَهُ هَذَا مِنِّي لَكَ これを私からあなたへ(差し
上げます)。/

لَهُ مَجَلَاتٌ لِلْأَطْفَالِ 子供のため

の雑誌/ لِنَفْسِي 私自身のために/

لِي لِذَلِكَ ための/ لِكِتَابٍ لِي 本の私は私の

です。/ لِمَنْ هَذَا? これは誰のですか。/

لِي جِئْتُ لِأَقَابِلَكَ 私はあるあなたに会うために来

ました。/ لِي كَتَبْتُ كَمَا يَرِيدُ 好きなように

彼に書かせなさい。/

لِي دَخَلْتُ أَوَّلَ ذَلِكَ فِي الْغُرْفَةِ. あなたの子供
たちを部屋に入れなさい。

لا [ラー] ①いいえ ②...しない(未完了形
の否定) ③...してはいけません(動詞の
短形を伴い、禁止を表わす) ④何も...がない
(タンウィーンなしの名詞<対格>を伴い、絶
対否定を表わす)。

لَا هَلْ أَنْتَ صَبِيٌّ؟ - لَا، أَنَا يَابَانِي. あなた

は中国人ですか。いいえ、私は日本人です。 / لَا نَعْمَلُ فِي يَوْمِ الْأَحَدِ. 私たちは日曜日には働きません。 / لَا تَلْعَبُوا هُنَا. ここで遊んではいけません。 /

لَا أَحَدٌ فِي الْغُرْفَةِ. その部屋には誰もいません。 / لَا إِلَهَ إِلَّا اللَّهُ. 「アッラー以外に神はなし」 / ... وَلَا ... も～でなく前に否定がありそれに加えてさらに否定する場合 / لَا أَنَا وَلَا أَنْتَ نَعْلَمُ ذَلِكَ. 私もあなたもそれを知らない。 / لَا أَحِبُّ هَذَا وَلَا ذَلِكَ. 私はこれも好きではないし、あれも好きではない。 / ... بِلَا ... なしで / بِلَا شَرْطٍ 無条件で。

لَاِئِحَةُ [ラーイハ] 因 (圈) لَوَائِحُ 同 (قَائِمَةٌ) リスト, 表。

لَاِئِحَةُ سَوْدَاءُ / مَنِيْرُ لَاِئِحَةُ طَعَامٍ ブラックリスト。

لَاِئِقٌ [ラーイク] 因 (圈分) ← لَاِئٍ ふさわしい, 適当な (... ب ... に), 適切な。 ثِيَابٌ لَاِئِقَةٌ بِالْحَفَلَاتِ. パーティーにあふさわしい服 / ... مِنْ الْأَلْبَتِ أَنْ ... することは適切である。

لَاءَمٌ [ラーアマ] 動 (困) يُلَائِمُ (III) ぴったり合う (因) に, 調和させる (... بَيْنَ ... の間)。

هَذَا الْجَدَاءُ يُلَائِمُنِي. この靴は私にぴったり合う。 / لَاءَمٌ بَيْنَ هَذِهِ الْأَلْوَانِ. これらの色を調和させる。

◆ مَلَاءَمَةٌ 因 適合, 調和。

لَاجِئٌ [ラージウ] 男 (圈分) ← لَجَأٌ 圈 (لَجُوءٌ) 避難民, 難民。

مُعَسْكِرُ لَاجِئِينَ 難民救済 / إِغَاثَةُ لَاجِئِينَ 難民キャンプ。

لَاحٌ [ラーハ] 動 (困) يَلُوحُ 同 (ظَهَرَ) 見える, 現れる。

لَاحَ الْبَرَقُ [الْفَجْرُ]. 稲妻が走る [夜が白む] / لَاحَتْ بَيَوتٌ فِي الْأَفْقِ. 地平線に家々が現れる。 / ... يَلُوحُ لِي أَنْ ... であるように私には見える。

◆ لَوْحٌ 圈 出現。

لَحَظٌ [ラーハザ] 動 (困) يُلَاحِظُ (III) 気づく (因・物) に, 認知する; 注意する, 注目する。

لَحَظَ تَغْيِيرًا [خَطَأً]. 変化 [誤り] に気づく / لَحَظَ الرَّجُلُ بَيْنَ الْجُمْهُورِ. 群衆の中でその男を認知する。 / ... لَحَظَ أَنْ ... であることに注意しなさい, 知っておきなさい / ... يُلَاحِظُ أَنْ [مِمَّا يُلَاحِظُ أَنْ] ... は注目すべきことである。

◆ مَلَاَحَظَةٌ 因 コメント; 認知, 注意。

لَاحِقٌ [ラーハカ] 動 (困) يُلَاحِقُ (III) 追いかける (因・物) を。

لَاحَقَ الْحَيَوَانَ [النَّجْمَةَ السَّيْمَانِيَّةَ]. その動物 [映画スター] を追いかける。

◆ مَلَاَحَقَةٌ 因 追跡。

لَازِمٌ [ラーズィム] 圈 (圈分) ← لَوَائِمٌ 圈 (لَوَائِمٌ) 必需品) 必要な, 不可欠の

(... ل ... に)。

إِجْرَاءَاتٍ لَّازِمَةٍ لِّمَنْعِ التَّلَوُّثِ 公害防止に
必要な措置/ شَرْطٌ لَّازِمٌ 必要条件/

... مِنْ اللَّازِمِ أَنْ ... しなければならない/
مِنْ اللَّازِمِ أَنْ نَفْعَلَ ذَلِكَ 私たちはそれ
をしなければならない。

لَازِمٌ [ラーザマ] 動 (困) يَلْزِمُ (困) III
密着する (⊕・⊗) に、つきまとう (以下の決
まった表現で使われる)。

لَازِمٌ الْفِرَاشُ لِمَرَضِهِ 病気で床に伏す/
سُوءُ الْحَظِّ يَلْزِمُنِي 不運が私につきま
とう。/ لَازِمٌ الْغُرْفَةُ 部屋に閉じこもる。

سِلْكِي [ラースイルキー] 図 (線) لَا (線の) لَا
無線の。

اتِّصَالَ لَا سِلْكِي 無線通信。

لَاعِبٌ [ラーイブ] 男 (能分 ← لَعِبَ 圖
لَاعِبُونَ) 競技者, 選手。

لَاعِبُ كُرَةِ قَدَمٍ [تَنِس، جُنْبَاز] サッカ
ー [テニス, 体操] の選手。

لَاعِبٌ [ラーアバ] 動 (困) يَلْعَبُ (困) III
遊ぶ (⊕・⊗動物と)。

لَاعِبُ الْأَوْلَادِ [أَلْفِطَةُ] 子供たち [ネコ]
と遊ぶ。

◆ مُلَاعَبَةٌ 因 遊ぶこと。

لَاقِي [ラーカー] 動 (困) يَلْقَى (困) III
(成功・人気などを) 博する; (困難など
に) 会う, (待遇などを) 受ける。

لَاقَى نَجَاحًا [شَعْبِيَّة] 成功 [人気] を博す
る/ لَاقَى صُعُوبَةً 困難に直面する/
لَاقَى مُعَامَلَةً لَطِيفَةً [فَاسِيَّة] 親切な [厳し

い] 扱いを受ける。

◆ لِقَاءٌ 男, مُلَاقَاةٌ 因 会うこと。

لَامٌ [ラーマ] 動 (困) يَلُومُ (困) とがめる, 非難
する (⊕) を, ... عَلَى (... فِي ... で)。

لَامَهُ عَلَى سُلُوكِهِ 彼の振舞いをとがめ
る。/ لِمَاذَا أَلَامَ؟ 私はずなぜ非難されるのか。

◆ مَلَامَةٌ 男, مَلَامَةٌ 因 責めること。

لَامِعٌ [ラーミウ] 圖 (能分 ← لَمَعَ 圖
لَمَعٌ) 輝いている, 光っている。

عَيْنَاهُ لَامِعَتَانِ 輝いている色/ لَوْنٌ لَامِعٌ
彼の目は輝いている。/ أَحْجَارٌ كَرِيمَةٌ لَامِعَةٌ
輝く宝石。

لَانَ [リアンナ] 圖 なぜなら (لِمَاذَا (なぜ)
に呼応して) (これは أَنْ に لِ がついたも
の。 أَنْ の後ろは主語を対格とする名詞文
〈主語が動詞の前にくる文〉が続く)。

لِمَاذَا أَنْتَ مَسْرُورٌ؟ - لِأَنِّي نَجَحْتُ
فِي الْإِمْتِحَانِ 。

なぜ楽しそうにしているのですか。—なぜな
ら試験に合格したからです。

لَوْلُو [ルウルウ] 男 (لَوْلُوَّةٌ 一個の真珠
圖) (集) 真珠。

لِبَاسٌ [リバース] 男 (圖) أَلْبِسَةٌ 同
(مَلَابِيسٌ) 衣服, 着物。

لِبَاسٌ رَسْمِيٌّ [عَشْرَكْرِي] フォーマルな服
[軍服]/ أَلْبِسَةٌ جَاهِزَةٌ 既製服。

لَبِثَ [ラビサ] 動 (困) يَلْبِثُ ①とどま
る ②すぐに...する, まもなく...す
る لَمْ يَلْبِثْ أَنْ ... / مَا لَبِثَ أَنْ ... の形で,

完了形を伴う)。

لَبِثَ فِي السَّجْنِ بَضْعَ سِنِينَ. 彼は数年間
投獄された。/

مَا لَبِثَ [لَمْ يَلْبَثْ] أَنْ خَطَرَتْ بِبَالِهِ فِكْرَةٌ.
彼の頭にすぐに一つの考えが浮かんだ。

◆ لَبِثَ ① とどまること。

لَبِسَ [لابس] ① (لَبَسَ) (衣服などを)
着る。

لَبِسَ أَحَدِيَّتَهُ. / 帽子をかぶる。
靴を履く。/ لَبِسَ ثِيَابَهُ [مَلَأْسَهُ]. 服を着る。

◆ لَبِسَ ② 着ること。

لَبَنٌ [ラバン] ① ミルク ② ヨーグルト
(لَبَنٌ 乳製品 ② حَلِيبٌ と
حَلِيبٌ は同じものを指す言葉であるが、
لَبَنٌ の方は搾りたてのものを指し、
لَبَنٌ は少し時間
がたったものやヨーグルト化したものを
指すようである)。

لَبَنٌ رَائِبٌ [زَبَادِي] ヨーグルト。

لُبْنَانٌ [ルブナーン] ① レバノン。

② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

لَبِي [ラッバー] ① (لَبِي) ② (II)
(要求などに)応える。

لَبِي الدَّعْوَةَ [الطَّلَب]. 招待[要求]に応え
る。/ لَبِي رَغْبَتَهُ. 彼の要望に応える。
لَبِي الدَّعَاء. 呼びかけに応える。

◆ تَلَبَّى ① 呼応。

لَجَأَ [ラジャア] ① (لَجَأَ) ② 避難する
(... إلى ...へ) ③ 頼る (... إلى ...に)。
لَجَأَ إِلَى مَكَانٍ مَأْمُونٍ. 安全な場所に避難

する。/ لَجَأَ إِلَى الْعُنْفِ. 暴力に頼る。

لَجَأَ إِلَى هَذَا الْقَامُوسِ أَحْيَانًا. 私は時々、
この辞書を使います。

◆ لَجُوءٌ ① 避難; 頼ること。

لَجْنَةٌ [ラジュナ] ① (لَجْنَةٌ) 委員会。

لَجْنَةُ تَنْفِيزِيَّةٍ [إِدَارِيَّةٍ]
実行委員会[行政委
員会] / عَقَدَتِ اللِّجْنَةُ اجْتِمَاعًا. その委員
会は会議を開いた。

لَحْظَةٌ [ラフザ] ① (لَحْظَاتٌ) 一
瞬, 瞬間。

إِنْتَظِرْ لَحْظَةً مِنْ فَضْلِكَ.
ちょっと待って
下さい。/ فِي لَحْظَةٍ. 一瞬にして/

إِخْتَرَقَ الْبَيْتَ فِي لَحْظَةٍ.
その家は一瞬に
して燃えた。/ [مُنْذُ] لَحْظَةٍ. ちよっとし
て[ちよっと前に] / فِي هَذِهِ اللَّحْظَةِ. この
瞬間に / فِي كُلِّ لَحْظَةٍ. 刻々と/

يَتَغَيَّرُ لَوْنُ السَّمَاءِ فِي كُلِّ لَحْظَةٍ.
空の色
は刻々と変わる。

لَحِقَ [ラヒカ] ① (لَحِقَ) 追いかける
(... بِ...を, ②...を), ついて行く, 密着
する。

سَأَلَحْتُ بِكَ. 私はあなたについて行きます。
لَحِقَ بِخِدْمَةِ الرَّجُلِ. その男に仕え
る。/ لَحِقَ بِهِ ضَرْرٌ [خَسَارَةٌ]. 彼は被害[損
害]を受けた。

◆ لَحَاقٌ, لَحَقَ ① 追いかけること。

② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

لَحْمٌ [ラフム] ① (لَحْمٌ) 肉, 食肉。
لَحْمُ الْبَقَرِ [الضَّأْنِ] 牛肉[羊の

スマン/ طَوِيلُ اللِّسَانِ 生意気な、人の悪口をよく言う(長い舌の)。

لِصٍّ [リッス] 男 (圈) لُصُوصٌ 同
حَرَامِيٌّ, سَارِقٌ 泥棒。

قَبَضَ عَلَى لِصٍّ 泥棒を捕まえる。

لُطْفٌ [ルトウフ] 男 (圈) لَطِيفٌ 優しい、温和さ、かわいらしさ、親切。

يَلُطِفُ 優しさをもって、親切に/

عَامَلَهُ بِلُطْفٍ 彼をやさしく扱う。

لُطَافٌ [ラティーフ] 圈 (圈) لَطِيفٌ ,
لُطْفَاءٌ ①優しい、かわいい、温

和な、親切的な ②すばらしい、すてきな。

شَخْصٌ لَطِيفٌ 温和な人/ كَلِمَةٌ لَطِيفَةٌ 優

しい言葉/ اَلْجِنْسُ اللَّطِيفُ 女性/

اللَّطِيفُ 優しいお方(=神)〈神の属性を表わ

す形容の一つ〉/ سَيَّارَةٌ لَطِيفَةٌ すてきな車/

... مِنْ اللَّطِيفِ أَنْ ... することはすばらしい。

لَعِبَ [ライバ] 動 (困) يَلْعَبُ 遊ぶ、
(スポーツなどを)する。

لَعِبَ مَعَ كَلْبِهِ 犬と遊ぶ/

لَعِبَ اَلْتَنِيسَ [كُرَّةُ الْقَدَمِ] テニス[サッ

カー]をする/ لَعِبَ اَلْوَرَقَ [اَلطَّاوَلَةُ] トラ

ランプ[バックギャモン]をする/

لَعِبَ دَوْرًا 役割を果たす。

لَعِبٌ [ライプ] لَعَبٌ [ラウブ] 男
(- لَعِبٌ 圈) أَلْعَابٌ 遊び、遊戲、競技。

أَلْعَابُ رِيَاضِيَّةٍ 子供の遊び/ لَعِبُ الْأَوْلَادِ

スポーツ/ الْأَلْعَابُ الْأُولُمْبِيَّةُ オリンピック

ク競技/ أَلْعَابُ نَارِيَّةٍ 花火/ أَلْعَابُ سِحْرِيَّةٍ
手品、マジック。

لُعْبَةٌ [ルウバ] 因 (圈) لَعَبٌ おもちゃ、玩
具、ゲーム; 人形。

اِشْتَرَى لِأُطْفَالِهِ لُعْبًا 子供に玩具を買う。

لَعْلٌ [ラアッラ] 圈 おそらく、たぶん (文頭
に置かれ、その後ろに主語の名詞を対格で続

ける。主語が人称代名詞の場合は لَعْلٌ に直

結して次のように書かれる。 لَعْلَهُ 彼は、

لَعْلَهَا 彼女は、لَعْلَكَ あなたは、لَعْلِي 私は。

لَعْلٌ مِيَاءُ اَلْبَحِيرَةِ عَمِيقَةٍ وَبَارِدَةٍ だぶん、

その湖の水は深くて冷たいだろう。/

لَعْلَهَا نَسِيتِ اَلْمَوْعِدَ だぶん、彼女はその

待ち合わせを忘れてしまったのだろう。/

لَعْلَكُمْ تَنْجَحُونَ おそらく、あなたがたは

成功するでしょう。

لَعَنَ [ラアナ] 動 (困) يَلْعَنُ 呪う (④・
⑤)。

لَعَنَ اَلرَّجُلَ اَلشَّرِيرَ その邪悪な男を呪う。

◆ لَعْنٌ 圈 呪い。

【参考】 لَعْنٌ 圈 呪うべき、嫌な。

لُغْزٌ [ルグズ] 男 (圈) أَلْغَاظٌ 謎、なぞなぞ、
パズル。

لُغْزُ اَلْكَلِمَاتِ اَلْمُتَقَاطِعَةِ クロスワードパ

ズル/ حَلُّ اَللُّغْزِ その謎を解く。

لُغَوِيٌّ [ルガウィー] (圈 形) لُغَةٌ 言語
の、言語上の。

دِرَاسَاتُ لُغَوِيَّةٍ 言語学的研究/

عَالِمٌ لُغَوِيٌّ 言語学者。

لُغَةٌ [ルガ] 因 (لُغَاتُ) 言語, 言葉.
[اللُّغَةُ الْعَرَبِيَّةُ] アラビア語 [اللُّغَةُ الْإِنجِلِيزِيَّةُ] 外国語 /

لُغَةٌ فَصْحَى 口語, アーンミーヤ /

لُغَةٌ عَامِيَّةُ 文語, フスハー /

لُغَةُ الْأُمِّ 母国語 /

عِلْمُ اللُّغَةِ 言語学 /

أَتَكَلَّمُ اللُّغَتَيْنِ الْإِنجِلِيزِيَّةَ وَالْعَرَبِيَّةَ. 私は英語とアラビア語を話します.

لَفَّ [ラフファ] 動 (يَلْفُ) 巻く, 包む (物を).

لَفَّ الزُّرُقَ [الْحَيْطُ]. 紙[糸]を巻く /

لَفَّتْ رَأْسَهَا بِشَالٍ. 彼女は頭にショールを巻いた.

◆ لَفَّ 巻くこと.

لَفَّتْ [ラファタ] 動 (يَلْفُتُ) 同
لَفَّتْ, اسْتَلَفَتْ 引きつける (因・物) 注意などを, ... إِلَى (…へ).

لَفَّتَ نَظْرِي مَنْظَرَ السَّمَاءِ الْجَمِيلِ. その美しい光景は私の関心を引いた. /

لَفَّتَ أَتْنَبَاهِي أَنَّهُ شَاعِرٌ. 彼が詩人であるということが私の関心を引いた /

هَذَا الْحَادِثُ لَفَّتَ أَنْظَارَنَا إِلَى حَقِيقَةٍ. この事件は我々の関心のある事実引きつけた.

لَفَظَ [ラファザ] (يَلْفِظُ) ①発音する (物<言葉>を, ... بِ (…を) ②吐き出す.

لَفَظَ الْكَلِمَةَ. その単語を発音する /

لَفَظَ النَّفْسَ الْأَخِيرَ. 最期の息をひき取る /

لَفَظَ الطَّعَامَ. 食べ物吐き出す.

◆ لَفَظَ 発音.

لِقَاءُ [リカー] 因 (لِقَائِي) ①会うこと ②会見, インタビュー.

خَرَجَ لِلِقَائِهِ. 彼に会うために外出する. /

إِلَى اللِّقَاءِ! さようなら, ではまた! (また会う時まで) / 彼 أَجَزَى لِقَاءَ صُحْفِيًّا مَعَهُ. 彼にインタビューをする.

【参考】... لِقَاءُ ... と交換に.

لَقَبَ [ラカブ] 因 (أَلْقَابُ) ①姓, 家族名 ②称号, あだ名.

أَطْلَقَ عَلَيْهِ لَقَبَ ... أَلَقَبَ وَالْأَسْمَ 姓名 / 彼に... という称号を与える [あだ名をつける] /

لَقَبَ الْبُطُولَةِ (スポーツの) チャンピオンタイトル.

アラブ人の名前は, 下の例のように, 基本的には右から①自分の名前 ②父親の名前 ③祖父の名前あるいは部族名や出身地名(姓に当たる)を並べた構成になっている. また②や③の前に بِنُ (ابْنُ) 「息子」という語を置くこともある. ただし女性の場合, ②の前には بِنْتُ 「娘」を置く.

① مُحَمَّدٌ ② إِبْرَاهِيمُ ③ الْبَغْدَادِيُّ

しかし実際に日常的に使う場合は, ②あるいは③を省略して, ①②, ①③だけで言うことが多い. 女性の場合も, ②には母親の名前ではなく, 常に父親の名前がくる. この他, 尊敬や親しさを込めて使われる独特な呼びかけ表現として, كُنْيَةٌ (クニヤ) がある. それは أَبُو ... 「...の父」, أُمُّ ... 「...の母」という言い方で, 後

◆ **لَمَسَ** 團 **لَمَسَتْ** 圀 タッチ, 接触.

لَمَعَ [ラマア] 團 (困) **يَلْمَعُ** 光る, 輝く.

يَلْمَعُ النُّورُ [الْأَلْمَاسُ] 光[ダイヤモンド]
ド]が輝く/ **عَيْنَاهُ تَلْمَعَانِ بِالْإِعْجَابِ** 彼の
瞳は感動で輝いている.

◆ **لَمَعَتْ** 團 **لَمَعَتْ** 輝き.

لَمَعَتْ 團 **لَمَعَتْ** 光っている, 輝いている.

لَنْ [ラン] ...しないでしよう(未完了接続
形とともに用い, 未来の否定を表わす).

لَنْ يَحْدُثَ مِثْلُ هَذَا الْوَحْدِ このような
ことは起こらないでしょう./

لَنْ أَفْعَلَ ذَلِكَ 私はそれをしないでしょ
う.

لَهَبٌ [ラハブ] **لَهَبٌ** [ラヒブ] 團
炎, 火災.

لَهَبٌ شَمْعِي ろうそくの炎.

لَهْجَةٌ [ラフジャ] 圀 (**لَهْجَاتُ**) ①方
言 ②口調, 語調.

لَهْجَةٌ مِصْرِيَّةٌ [مَغْرِبِيَّةٌ]
[コ]方言/ **تَكَلَّمَ بِلَهْجَةِ قَاسِيَةٍ** [هَادِيَّةٍ].
しい[穏やかな]口調で話す.

لَهُوٌ [ラフウ] 團 (**لَهْوٌ**) 気晴らし, 娯楽.

لَوْ [ラウ] 團 もし...ならば[非現実な仮
定の条件文に使われる. 形としては **لَوْ**

以下の条件節は完了形で, 帰結節は文頭に
لَوْ を置き, やはり完了形を通常使う. この形
は仮定法現在(もし仮に~だったら, ...であ
ろう)と仮定法過去(もし仮に~だったら, ...
していただろう)の両方に使われるが, その

どちらを表わすかは意味から判断しなければ
ならない. また ... **لَوْ أَنَّ** という形もある.
この場合...部分には名詞文がくる).

لَوْ جَاءَنِي أَمْسٍ لَأَكْرَمْتُهُ もし彼がきのう
私のところに来たら, 私は彼を歓迎したでし
ょう./ **لَوْ كُنْتُ طَائِرًا, لَطَرْتُ إِلَيْكَ** もし
私が鳥だったら, 私はあなたのところに飛ん
で行くのに[行つたのに]./

لَوْ وَلَوْ أَنَّ, حَتَّى وَلَوْ ... たとえ...で
も/ **أُطْلِبُوا أَلْعِلْمَ وَلَوْ فِي الصِّينِ** たとえ
中国(=遠く)にあろうとも知識を求めよ.
(¹ハディース)/

لَا أَقْتُلُ حَشْرَةً, وَلَوْ كَانَتْ صَغِيرَةً 私は
たとえ小さくても, 虫を殺さない.

[参考] ... **لَوْ لَا** ... がなかったら.

لِوَاءٌ [リワー] 團 (**أَلْوِيَّةٌ**) ①旗(特に軍
旗) ②少将 ③軍団, 旅団.

لَوْتُ [ラウワサ] 團 (困) **يُلَوِّثُ** の
II 汚す, 汚染する(物を).

لَوْتُ أَلْبَيْتَةَ الطَّبِيعِيَّةَ 自然環境を汚染す
る/ **لَوْتُ شَرَفَهُ** 彼の名譽[名声]
を汚す/ **لَوْتُ ثِيَابَهُ** 衣服を汚す.

◆ **تَلَوَّى** 團 汚染すること.

لَوْحٌ [ラウフ] 團 (**أَلْوَحٌ**) 板, ボード.
[**لَوْحٌ خَشَبِيٌّ**] 木[金属]の板/
لَوْحٌ أَسْوَدٌ 黒板/ **لَوْحٌ أَفْقَرُ** 跳躍台.

لَوَّحَ [ラウワハ] 團 (困) **يُلَوِّحُ** のII
振り回す, 振りかざす(... **بِ** ...を).

لَوَّحَ بِسَيْفٍ 刀を振りかざす[旗

を振る] / لَوَّحَ يَبْدِهِ 手を振る。

◆ تَلْوِيح 團 合図。

لَوْحَةٌ [ラウハ] 團 (لَوْحَاتٌ) ①板, 札, プレート, ボード ②絵画。

لَوْحَةٌ رَقْمٌ سَيَّارَةٌ 黒板/ لَوْحَةٌ سَوْدَاءُ 車のナンバープレート/ عَلِقَ اللَّوْحَةَ 札をかける/ لَوْحَةٌ زَيْتِيَّةٌ 油絵/ لَوْحَةٌ فَنِيَّةٌ 絵画/ رَسَمَ لَوْحَةً جَمِيلَةً لِمَشْهَدٍ مِنَ الطَّبِيعَةِ 彼は美しい風景画を描いた。

لَوْزٌ [ラウズ] 團 (لَوْزَةٌ 一粒) (集)アーモンド。

لَوْلَا [ラウラー] 團 (= لَا + لَوْ) もし...がなかったら(名詞を伴う)。

لَوْلَا أَلْمَاءٌ وَأَنْهَاءٌ لَهْلَكَ الْإِنْسَانُ. もし水と空気がなかったら, 人間は生きていられない。/ لَوْلَا مُسَاعَدَتُكَ، لَمَا نَجَحْتُ. もしあなたの援助がなかったら私は成功しなかったでしょう。/ ... لَوْلَا أَنْ...でなかったらく文を伴う)/

لَوْلَا أَنْ أَلْمِكْبَجَ جَيِّدٌ، لَصَدَمْنَا السَّيَّارَةَ. もしブレーキがよく効かなかったら, 私たちはその車と衝突していたでしょう。

لَوْنٌ [ラウン] 團 (لَوْنٌ) ①色, 色彩, 絵具 ②種類, ジャンル。

لَوْنُهَا أَحْمَرٌ. مَا لَوْنُ سَيَّارَتِكَ ؟ -لَوْنُهَا أَحْمَرٌ. あなたの車は何色ですか。一赤です。/

رَسَمَ الْأَزْهَارَ بِالْأَلْوَانِ جَمِيلَةٍ. 美しい色彩でその花を描く/ مُخْتَلِفَ الْأَلْوَانِ さまざまな色の, 多色の/

بِالْوُثْنِ الْأَسْوَدِ وَالْأَبْيَضِ 白黒で/
أَلْوَانُ طَعَامٍ いろいろな種類の食べ物/
أَلْوَانُ أَدَبِيَّةٍ 様々な文学作品。

よく使われる色の形容詞

أَخْضَرُ 緑, أَحْمَرُ 赤, أَصْفَرُ 黄,
أَزْرَقُ 青, أَسْوَدُ 黒, أَبْيَضُ 白。

上の6つは同じパターン形容詞。
以下はその他でよく使われるもの。

بُرْتُقَالِي, وَرْدِي, بَنِي 茶, 緑色, オレンジ色,
رَمَادِي, بَنَفْسَجِي, كُحْلِي, سَمَائِي 灰色, 紺色, 紫, 水色。

لَوَّنَ [ラウワナ] 團 (لَوَّنَ) ①色をつける, 着色する(物を)。

لَوَّنَ اللَّوْحَةَ بِالْأَلْوَانِ جَمِيلَةٍ. その絵に美しい色をぬる。

◆ تَلْوِين 團 色をつけること。

لَوَّى [ラワー] 團 (لَوَّى) 折り曲げる(物を)。

لَوَّى قَضِيبَ الْحَدِيدِ. 鉄の棒を折り曲げる。

◆ لَوَّى 團 折り曲げること。

لِيبَا [リーバー] 團 リビア。

團形 لِبِّي リビアの; リビア人。

يَا لَيْتَ [ヤー・ライタ] ①

もし...であつたら(願望を表わす。لَيْتَを文頭に置き, 後ろに文を続ける。しかしこれは إِنَّと同じ用法で, 後ろにはその文の主語を対格で置かなければならない。また主語が人

称代名詞の場合は次のように直結して書かれる。**لَيْتَهُ** 彼が, **لَيْتَهَا** 彼女が, **لَيْتَكَ** あなたが, **لَيْتِي** 私が。また後ろにくる文は、例えば現在のことに對して述べる場合、動詞は未完了形でも、願望(仮定)を表わすことから、完了形を使うこともできる)。

لَيْتَ الشَّبَابَ يَعُودُ يَوْمًا 青春がもう一度戻ってきたらなあ。/
لَيْتَهُ كَانَ هُنَا 彼がここにいたらなあ。/
لَيْتَنَا نُرْزَقُ وَلَدًا 私たちに子供が恵まれたらなあ。/
لَيْتَنِي مِثْلَكَ 私があなたのようなだったらなあ。

لِيرَا [リーラー] **لِيرَة** [リーラ] 因(圓) **لِيرَات** ①リラ ②ポンド(シリア、レバノンなどの通貨単位)。
لِيرَة سُورِيَّة シリア・ポンド。

لَيْسَ [ライサ] 動 ①存在しない、いない ②...でない(...部<主格補語>は対格, ... **بِ** も可)《現在の存在の否定を表わし、人称変化(活用)する: **لَيْسَتْ** 彼女は, **لَيْسَ** 彼らは, **لَيْسَتْ** あなたは, **لَيْسَ** 私は, **لَيْسْنَا** 私たちは)。

لَيْسَتْ أُمِّي فِي الْبَيْتِ الْآنَ 母は今、家にいません。/
لَيْسَ فِي الْغُرْفَةِ أَحَدٌ その部屋には誰もいません。/
لَيْسْنَا تَعْبَانِينَ 私たちは疲れていません。/

لَيْسْتُ صِينِيًّا 私とは中国人ではありません[因]。/

...ばかりでなく, **لَيْسَ... فَقَطْ**, **بَلْ ~ أَيْضًا**。く、~もだ/

إِنَّهُ لَيْسَ لَذِيذًا فَقَطْ, **بَلْ هُوَ مُعَدَّ أَيْضًا**。それはおいしいだけでなく、栄養価もある。/
...にすぎない、まさに...以外でない。/
هَذَا لَيْسَ إِلَّا إِشَاعَةٌ これは噂にすぎない。

لَيْل [ライル] 圓 (**لَيْلَةٌ** 一夜、一晚 圓 (**لَيْالٍ**) 夜、夜間(昼間に対して)。

خَيْمَ اللَّيْلِ عَلَى الْمَدِينَةِ その町に夜のとばりがおりた。/
سَهَرَ لَيْلَةً 徹夜する/

لَيْلًا (فِي اللَّيْلِ) 夜に/
لَيْلَ نَهَارٍ (لَيْلًا نَهَارًا) 明けても暮れても/

كَلْتَلْتُ سَعِيدَةً ! <夜別れる時に使う>よい夜をお過ごし下さい、おやすみなさい。/

أَلْفَ لَيْلَةٍ وَلَيْلَةٍ 千夜一夜(物語)。

圓形 **لَيْلِي** 夜の。

لَيْلَى [ライラー] 因 ライラ(女性の名前)(この名前は「夜」(**لَيْلٌ**)から来ている)。

لَيْمُون [ライムーン] 圓 (**لَيْمُونَةٌ** 一個のレモン) (集)レモン。

عَصِيرَ لَيْمُونٍ レモンジュース。

لَيْنٌ [ライン] 圓 (**قَاسٍ** 固い) ①柔らかい ②優しい。

لَحْمٌ [فِرَاشٌ] لَيْنٌ 柔らかい肉[ふとん]/

طَبَعَ [خُلُقٌ] لَيْنٌ 優しい性格。

300ドル/ 300 ثَلَاثُمِائَةٍ دُولَارٍ / 900

تِسْعَةُ فِي الْمِائَةِ ... % / فِي الْمِائَةِ 9%.

【四形】 百の、百周年の、パーセントの。

مَاتَ [マータ] 動 (困) يَمُوتُ あなたが死んだ) 死ぬ、滅びる。

مَاتَ جُوعًا [مِنْ الْجُوعِ] 飢え死にする/

مَاتَ بِمَرَضِ الْقَلْبِ 心臓病で死ぬ/

مَاتَ مَوْتًا طَبِيعِيًّا 自然死をする/

كِدْتُ أَمُوتُ مِنْ شِدَّةِ الْخَوْفِ 私はあるに恐ろしくて死にそうだった。

◆ مَوْتُ 死。

مَأْخُودٌ [マーフーズ] 形 (受分) ← أَخَذَ)

①取られた ②魅惑された (...بِ...に)。

كَلِمَاتٌ مَأْخُودَةٌ مِنَ اللُّغَةِ الْعَرَبِيَّةِ アラビア語からの借用語/

أَنَا مَأْخُودٌ بِجَمَالِهَا السَّاحِرِ 私はある彼女の不思議な美しさに魅惑された。

مَا دَامَ [マ・ダーマ] ...する限りは、...で

ある限りは(名詞・形容詞<対格>/動詞<未完了形>を伴う)《دَامَ は「続く」という意味の動詞で、主語に従って活用させる。また主語が人称代名詞の場合、例えば، دُمْتُ 私， دُمْتُ あなた，のように活用する》。

أَحِبُّكَ مَا دُمْتُ حَيًّا 私はある生きてる限り、あなたを愛します。/

أَحَاوِلُ أَنْ تَحْصُلَ عَلَيْهِ مَا دُمْتُ تَرِيدُهُ. あなたがそれを欲している限り、それを求めようとしなさい。

مَأْدِبَةٌ [マアドウバ] 因 (〈場所〉← أدب (園) مَادِبٌ) 饗宴，(特に公式の)パーティー。

أَقَامَ مَأْدِبَةً عَشَاءً 晩さん会を催す。

مَادِيٌّ [マールディー] (園形 ← مَادَةٌ 因) مَعْنَوِيٌّ 精神的な) 物質的な，物質主義的な。

أَلْظُرُوفُ الْمَادِيَّةِ 経済的事情(物質上の状況)/

مَادِيًّا 物質的に。

【参考】 الْمَادِيَّةُ 因 物質主義，唯物論。

مَادَّةٌ [マールダ] 因 (園 مَوَادٌ) ①物質 ②

材料 ③題目，課目 ④(法律などの)条文。

مَادَّةٌ جَامِدةٌ [حَيَّةٌ] 固体[有機体]/

مَوَادُّ الْبِنَاءِ [التَّعْلِيمِ] 原料/

مَوَادُّ غِذَائِيَّةٌ [اسْتِهْلَاكِيَّةٌ] 建築資材[教材]/

مَادَّةُ الْقَفَاشِ 食料品[消耗品]/

مَادَّةُ الْأَوَّلَى مِنَ الدُّسْتُورِ 憲法第一条。

مَاذَا [マーザー] 疑 何が，何を(主に動詞とともに使われる)。

مَاذَا فَعَلْتَ أَمْسَ؟ あなたはきのう何をしましたか。/ مَاذَا حَدَثَ؟ 何が起きたのですか。/ ... مَاذَا عَنْ؟ ...についてどう思いますか。/ مَاذَا عَنْ مُشْكِلَةِ الْبَيْتِ؟ 環境問題についてどう思いますか。/

بِمَاذَا 何で(= مَاذَا + بِ) /

لِمَاذَا なぜ(= مَاذَا + ل)。

مَأَذَنَةٌ [マアザナ] 因 [ミウザナ] 因

أَذَانٌ (園 مَذْنٌ) (モスクの)ミナレット，尖塔。

(مَاكُرُونَ, مَكْرَةٌ) 悪がしこい, 狡猾な.

يُقَالُ إِنَّ التُّغْلَبَ حَيَوَانٌ مَكْرٌ. きつねは悪
がしこい動物だといわれている。

参考 𠂔 男 狡猾さ。

أَكَلَ [マアクール] 男 (受分) ← مَأْكُول

④ **مَأْكُلَات** (通常④で)食べ物, 食料.

アラブ料理. مَائِي لَاتُ عَائَةُ

مَال [マーラ] 動 (未 َمَلَّ) ①傾く

(...إِلَى :...へ) ②傾向がある (...إِلَى :
...する), 傾倒する ③同情する (...إِلَى :...
に), 心を傾ける.

壁が前に傾いた。 / مَالِ الْحَائِطِ إِلَى الْأَمَامِ .
 太陽が西に傾いた。 / مَالَتْ الشَّمْسُ إِلَى الْمَغِيبِ .
 そその色は赤味がかっている。 / يَمِيلُ لَوْنُهُ إِلَى الْحُمْرَةِ .

مَالٌ إِلَى الْكَسَلِ . 彼は怠けがちだった。
 مَالُوا إِلَى هَذَا الرَّأْيِ . 彼らはこの考えに
 مَالٌ إِلَى الْفَتَاةِ الْجَمِيلَةِ . 彼は
 その美しい少女に惹かれた。

◆ مَيْلٌ, مَيْلَانُ 男 傾斜; 傾向, 傾倒.

مَالٌ [マール] 男 ①金(かね) ②富, 財産

(圖) **أَمْوَالٌ** これは狭義では「金」の意味を表わすが、広く人が所有する「富、財産」も指す。「金」を表わす単語としては、「現金」の意味の **نَقُودٌ** や、口語では **فُلُوسٌ** [フルース] もよく使われる).

هَذِهِ الْخُطَّةُ تَحْتَاجُ إِلَى كَثِيرٍ مِنَ الْمَالِ .
この計画にはたくさんの金が必要である。/
(...) أَتَقَوَّى مَالًا (علم...) .
...に金を費やす(知る)...

كَسَبَ [يَكْسِبُ] مَالًا. 金を稼ぐ[浪費する]/

رَأْسُ مَالٍ 金持ちの / ذُو مَالٍ كثير 資本 / أَمْوَالٌ ثَابِتَةٌ 不動産.

مَالِحٌ [マーリフ] 形 (同根 **مِنْحٌ** 塩 反)
حُلَّةٌ 甘い) 塩辛い, 塩味の.

مالك [マーリク] 男 (能分 ← ملك 複)
(مالكون, مُلّاك) 所有者, 支配者.

مالِك الْأَرْضِ その土地の所有者.

مَأْلُوفٌ [マールーフ] 形 (受分 ← أَف)
 見慣れた, 聞き慣れた.

طَرِيقُ [صَوْتُ] مَأْلُوفٌ 通い慣れた道[聞き慣れた声]
تَعَبٌ مَأْلُوفٌ 使い慣れた表現。

مالِي [マーリー] (関形 ← مَال) 金(かね)
の、金銭にかかわる、金融の、

インフレ / تَضَخُّمٌ مَالِيٌّ / 財源 / مَوَارِدُ مَالِيَّةٍ
/ (الْمَالِيَّةُ) = 財務 / الشُّرُونُ الْمَالِيَّةُ
大臣。 وَزِيرُ الْمَالَةِ 大藏

مَانِعٌ [マーニウ] 男 (能分 ← مَنَعَ 魔)
مَوَانِعُ ①異存, 異議 (… مِنْ …: …に対する)
 ②妨げる(もの), 防ぐ(もの).

此の考え
 彼
 防錆剤
 避妊薬

ماهَر [マーヒル] 形 (مَهْرَة) 巧みな、
熟練した、腕のいい (... فـ : ... の分野で).

熟練工[複] / عَامِلٌ مَاهِرٌ [عُمَالٌ مَهَرَةٌ]

白　　馬
 白馬の走る姿は、まるで「白馬の走る姿」がうまい。

مُتَأَخِّرٌ [ムタアッヒル] 形 遅れた、遅れている (... عَنْ ...に), 後進の(能分 ← **تَأَخَّرَ** مُبَكِّرٌ 進んでいる, 早く).

الطَائِرَةُ مُتَأَخِّرَةٌ عَنْ مِيعَادِ وَصُولِهَا بِسَاعَةٍ
飛行機は予定の到着時刻より1時間遅れている。
/ سَاعَتُكَ مُتَأَخِّرَةٌ قَلِيلًا / あなたの時計
は少し遅れている。 / أَفْكَارُ مُتَأَخِّرَةٌ / 遅れた
考え / فِي سَاعَةٍ مُتَأَخِّرَةٍ مِنَ اللَّيْلِ / 夜の遅
い時間に。

④ مُتَأَخِّرًا 遅れて、遅く。

مُتَأَسِّفٌ [ムタアッスイフ] 形(能分一) **تَأَسَّفَ** Ⅱ **مُتَأَسِّفُونَ** Ⅱ **أَسِيفٌ** Ⅱ 残念な、遺憾な(… عَلَى… に対して).
! **مُتَأَسِّفٌ** [مُتَأَسِّفَةٌ] すみません、ごめんなさい[因]/. **أَنَا مُتَأَسِّفٌ عَلَى هَذَا الْحَادِثِ**. 私はこの事件を遺憾に思っている.

مَتَاعٌ [マターウ] 圀(複数で使うことが多い。圀 أَمْتَعَةٌ) 所持品、(旅行などの)必需品。
أَمْتَعَةُ شَخْصَةٍ 手荷物、私物。

مُتَّكِدٌ [ムタアッキドウ] 形 (能分 ←
تَكَّدَ 複) مُتَّكِدُونَ 確信している
(... مِنْ: ...を).

あなたは自分の言っていることを確信しているのですか。/ ... مُتَّكِدٌ (مِنْ) أَنْ ... ということを確信している / 私 أَنَا مُتَّكِدٌ مِنْ أَنَّكَ سَتَنْجَحُ فِي عَمَلِكَ . はあなたが成功することを確認している。

مُتَبَادَلٌ [ムタバードル] 形 (受分) ←
تَبَادَلٌ) 相互の。

صَدَاقَةٌ [ثِقَّةٌ] مُتَادَلَةٌ 相互の友情[信賴].

تَجَرُّ [マトウジヤル] 團 (〈場所〉←
 複 同) 店, 商店.

مَتْجَرٌ كَبِيرٌ デパート、スーパーマーケット。

متحد [ムッタヒドゥ] 形 (能分 ←
اتحد 同根) 1) 連合した, 統一した.
 الإِمَارَاتُ الْعَرَبِيَّةُ الْمُتَّحِدَةُ アラブ首長国
 連邦/ أَلْوِلَايَاتُ الْمُتَّحِدَةِ الْأَمْرِيكِيَّةُ アメリ
 カ合衆国/ الْمَمْلَكَةُ الْمُتَّحِدَةُ 英国(連合王
 国)/ الْأُمَمُ الْمُتَّحِدَةُ 国連.

متحدّث [ムタハッデイス] 男 (能分 ←
تحدّث (複 متحدّثون) 話者, スポークス
マン

政府のスポーク
 スメン.

مُتَحَرِّكٌ [ムタハツリク] 形 (能分 ←
تَحَرُّكٌ) 動いている, 動く.

雲がゆつくりと動いている。 / صَوَّرَ مُتَحَرِّكَةً アニメーション.

تُحَفُّ [マトウハフ] 男 (場所) ← مَتَحَفٌ
(مَتَاحِفُ) 博物館.

اَلْمَتْحَفُ الْمِصْرِيُّ エジプト博物館.

مُتَخَرِّجٌ [ムタハツリジュ] (能分 ←
تَخْرَجُ 複 **مُتَخَرِّجُونَ** 同 **خَرِيجٌ**) 形
 卒業した(… مِنْ / فِ: …を) 男 卒業生.

أَنَا مُتَخَرِّجٌ [مُتَخَرِّجَةٌ] مِنْ جَامِعَةِ الْقَاهِرَةِ.
私はカイロ大学の卒業生です[因].

مُتَخَصِّصٌ [ムタハッスイス] (能分 ←
تَخَصَّصَ 團 مُتَخَصِّصُونَ) 形 専門と
している, 専攻している 男 専門家, スペシャ
リスト (... في / ب: ... の分野の).
مُهَنْدِسٌ مُتَخَصِّصٌ فِي الْكُمْبِيُوتَرِ コンピ
ューターの専門技師/

أَنَا مُتَخَصِّصٌ فِي الْأَدَبِ الْعَرَبِيِّ. 私はア
ラブ文学を専攻しています。

مِترٌ [ミトゥル] 男 (圓 أَمْتَارٌ) メートル.
عَشْرَةُ أَمْتَارٍ 10メートル/ مِترٌ مُرَبَّعٌ 1平方メ
ートル.

مُتَرْجِمٌ [ムタルジム] 男 (能分 ←
تَرْجَمَ 因 مُتَرْجِمَةٌ 團 مُتَرْجِمُونَ 同 تَرْجِمَانٌ)
通訳者; 翻訳者.

مُتَرْجِمٌ بَيْنَ اللَّغَتَيْنِ الْعَرَبِيَّةِ وَالْيَابَانِيَّةِ.
アラビア語-日本語の通訳者.

مُتَزَوِّجٌ [ムタザウウィジュ] 形 結婚して
いる, 既婚の (能分 ← تَزَوَّجَ 因 مُتَزَوِّجَةٌ
團 مُتَزَوِّجُونَ 因 أَعَزَبٌ 独身の).

هَلْ أَنْتَ مُتَزَوِّجٌ [أَنْتِ مُتَزَوِّجَةٌ] ?
ご結婚されていますか。[女性に尋ねる場合]/

هُوَ مُتَزَوِّجٌ بِأَمْرَأَةٍ عَرَبِيَّةٍ.
性と結婚している。

مُتَشَابِهٌ [ムタシャービフ] 形 (能分 ←
تَشَابَهَ) 互いに似ている。

أَخَوَانِ مُتَشَابِهَانِ よく似た2人の兄弟。

مُتَطَرِّفٌ [ムタタッリフ] 形 (能分 ←
تَطَرَّفَ 團 مُتَطَرِّفُونَ) 極端な, 過激な。

عَنْصَرُ مُتَطَرِّفَةٍ (團) 過激派。

مُتَطَوِّرٌ [ムタタウウィル] 形 (能分 ←
تَطَوَّرَ) 発展した, 進化した。

بِلَدٌ مُتَطَوِّرٌ 発展した国。

مُتَطَوِّعٌ [ムタタウウィウ] (能分 ← تَطَوَّعَ
團 مُتَطَوِّعُونَ) 形 ボランティアの 男 ボラ
ンティア。

نَشَاطَاتُ مُتَطَوِّعَةٍ ボランティア活動/

جُنْدِيٌّ مُتَطَوِّعٌ 志願兵。

مَتَعَ [マツタア] 動 (困 يُمَتِّعُ Ⅱ) Ⅱ
楽しませる (△を)。

مَتَعَ نَفْسَهُ بِرَائِحَةِ الْأَزْهَارِ. 花の香りを楽
しむ。/
سَتَمَتَّعُ نَظْرَكَ مَنَاطِرَ الطَّبِيعَةِ. 自然
の景色が目を楽しませてくれるでしょう。

【参考】 ... تَمَتَّعَ بِ 動 ... で楽しむ, مُتَمَتِّعٌ 因
楽しみ。

مُتَعَبٌ [ムトウイブ] 形 (能分 ←
أَتَعَبَ) 厄介な, 疲れさせる, うんざりする。
عَمَلٌ مُتَعَبٌ 厄介な仕事。

【参考】 مُتَعَبٌ 形 疲れた。

مُتَعَدِّدٌ [ムタアッディドゥ] 形 (能分 ←
تَعَدَّدَ) 多くの, 様々な (限定複数を伴う)。

مُتَعَدِّدُ الْجَنَسِيَّاتِ [اللُّغَاتِ] 多国籍 [多言
語] の / مُتَعَدِّدُ الْأَلْوَانِ 様々な色の, 多色の。

مُتَعَلِّقٌ [ムタアッリク] 形 (能分 ←
تَعَلَّقَ) 関係する, 関わる (... ب: ... に)。

دِرَاسَةٌ مُتَعَلِّقَةٌ بِالتَّأْرِخِ 歴史に関する研
究 / أُمُورٌ مُتَعَلِّقَةٌ بِكَ あなたに関わること。

مُتَقَدِّمٌ [ムタカッディム] 形 (能分 ←
تَقَدَّمَ) 進歩している, 先に進んでいる。

يَضْرِبُ الْمَثْلُ لِبَطْنِ الْحَرَكَةِ بِالسُّلْحَةِ.

動きののろい例として亀が挙げられる。/

؟ مَنْ هُوَ مِثْلُكَ الْأَعْلَى ؟ あなたの理想とする人は誰ですか。/ مِثْلُ عَرَبِيٍّ アラブの諺。

مثل [ミスル] ㊦ (㊦ ㊦) ...と同じよ
うな(人・もの), ...と似た(人・もの)

(名詞・人称代名詞・属格)を伴う。

مِثْلُهُ 彼[それ<男性名詞>]と同じような人[もの]/
مِثْلُهَا 彼女[それ<女性名詞>]と同じよ
うな人[もの]/ مِثْلُكَ あなたと同じような
人/ مِثْلِي 私と同じような人/

مِثْلُ هَذَا الْكِتَابِ このような本/
مِثْلُ هَذَا الرَّجُلِ このような男性/
هِيَ مِثْلُ أُمِّهَا تَمَامًا. 彼女は彼女のお母さ
んにとてもよく似ている。/<名詞や形容詞の

後ろに مِثْلُ を同格で置くこともできる>
الْبُلْدَانُ مِثْلُ الْيَابَانِ وَالصِّينِ 日本や中国の
ような国々/ مَدْرَسٌ مِثْلُكَ あなたのよう
な先生/ ثَقِيلٌ مِثْلُ الْحَدِيدِ 鉄のように重い/
... مِثْلُ ... のように/

النَّجْمُ يَلْمَعُ مِثْلَ حَجَرٍ كَرِيمٍ. その星は
宝石のように輝いている。

مثل [マッサラ] ㊦ (㊦ ㊦) ㊦(II)

①代表する(㊦・物)を ②演じる(㊦・物
<役など>)を ③形づくる, 表わす(物)を。

مِثْلُ الشَّرْكََةِ [الدَّوْلَةُ]. 会社[国]を代表す
る。/ مِثْلُ دَوْرِ الْمَلِكِ. 王様の役を演じる/
تُمَثِّلُ هَذِهِ الصُّورَةُ حَيَاةَ الْإِنْسَانِ. この絵
は人間の一生を表わしている。/

يُمَثِّلُ النَّفْطُ أَهَمَّ مَصَادِرِ الطَّاقَةِ. 石油是最
も重要なエネルギー源です。

◆ تَمَثِيلٌ ㊦ 代表すること。

مثلاً [マサラン] ㊦ 例えは。

عِنْدَنَا كَثِيرٌ مِنَ الْمَشَاكِلِ الْاجْتِمَاعِيَّةِ.
فَلْنَفَكِّرْ فِي مُشْكِلَةِ السَّكَّانِ مِثْلًا.

私たちはたくさんの社会問題を抱えていま
す。例えば、人口問題を考えてみましょう。

مُثَلَّثٌ [ムサツラス] ㊦ (㊦ ㊦) ← ثَلَاثٌ
㊦(ثَلَاثَاتٌ) 三角形。

مِثْلَمَا [ミスラマー] ㊦ (مِثْلُ に مَا をつ
けたもの) ...する[した]と同じように(文を
伴う)。

يُجِيدُ رُكُوبَ الْخَيْلِ مِثْلَمَا يُجِيدُ السَّباحَةَ.
彼は泳ぐのがうまいように乗馬もうまい。

مُثِيرٌ [ムスィール] ㊦ (㊦ ㊦) ← أَثَارٌ 刺
激的な, 興奮させる。

مَنْظَرٌ مُثِيرٌ 刺激的な光景/

كِتَابٌ مُثِيرٌ لِلْإِهْتِمَامِ. 興味深い本。

مِثِيلٌ [ماسィール] ㊦ ㊦(مِثِيلَةٌ [ماسィー
ラ] ㊦ 類似した(もの・人), 匹敵する(もの・
人)(... لَ :... إلى)。

بَطْلٌ لَا مِثِيلَ لَهُ [لَيْسَ لَهُ مِثِيلٌ]. 比類なき
英雄/ سَيَّارَةٌ فَائِزَةٌ لَا مِثِيلَةَ لَهَا 比べるもの
のないほど豪華な車。

مَجَالٌ [マジャール] ㊦ (㊦ ㊦) ㊦(مَجَالَاتٌ)

①範囲, 分野 ②余地 (... لَ :... إلى)。

فِي جَمِيعِ الْمَجَالَاتِ すべての分野で/
الْمَجَالُ الْاِقْتِصَادِيّ [السياسيّ] 経済[政

治]の分野/ لَيْسَ هُنَاكَ الْمَجَالُ لِلشَّكِّ فِيهِ.

それには疑う余地がない。

مَجَانًا [マッジャーナン] 副 無料で。

وَرَعَ الْكُتُبَ مَجَانًا. 無料でその本を配る。

【参考】مَجَانِي 形 無料の。

مُجَاوِر [ムジャーウィル] 形 (能分) ←

جَاوَرَ 隣接する (...に) 隣の。

غُرْفَةُ مُجَاوِرَةٍ لِغُرْفَتِي 私の隣の部屋/

بُلْدَانُ مُجَاوِرَةٍ 隣国。

مُجْتَمَع [ムジュタマウ] 男 (受分) ←

اجْتَمَعَ (مُجْتَمَعَاتُ) 社会。

الْمُجْتَمَعُ الْيَابَانِي [الدُّوْلِي] 日本[国際]

社会/ الْمُجْتَمَعُ الرَّاقِي 上流社会。

مُجْتَهِد [ムジュタヒドゥ] 形 (能分) ←

اجْتَهَدَ (مُجْتَهِدُونَ) 勤勉な(人)。

تَلْمِيزُ مُجْتَهِدٍ 勤勉な生徒。

مُجَدِّد [マジュドゥ] 男 (能分) 栄光。

فِي أَوْجِ مُجَدِّدِهِ 栄光を得る/ نَالَ مُجَدِّدًا.

栄光の頂点にいる。

مُجَرَّد [ムジャツラドゥ] (受分) ←

جَرَّدَ (مُجَرَّدُونَ) 単なる..., ...に過ぎない(名詞<属格>を伴う) 裸の。

هَذَا مُجَرَّدُ مَزَاحٍ. これは単なる冗談だ。/

إِنَّهُ مُجَرَّدُ رَجُلٍ عَادِيٍّ. 彼はふつうの男に

すぎない。裸眼で/

بِمُجَرَّدٍ ... しさえ

すれば/

أَخْضَلُ عَلَيْهِ بِمُجَرَّدِ أَنْ أَمْدَ يَدِي إِلَيْهِ.

私は手を伸ばしさえすれば、それを手に入れられ

る。/ سَتَشْعُرُ بِالسَّعَادَةِ بِمُجَرَّدِ النَّظَرِ إِلَيْهَا.

あなたはそれを見るだけで幸福を感じるだろう。

مُجْرِم [ムジュリム] 男 (能分) ←

أَجْرَمَ (مُجْرِمُونَ) 犯罪者, 犯人。

مَجْرُوح [マジュールフ] (受分) ←

جَرَحَ (مَجْرُوحٌ) 傷ついた, 負

傷した, けがした 男 負傷者。

هُوَ مَجْرُوحٌ فِي سَاقِهِ. 彼は足をけがしてい

る。/ نُقِلَ الْمَجْرُوحُ إِلَى الْمُسْتَشْفَى. その

負傷者は病院に運ばれた。

مَجْرَى [マジュラン] 男 (場所) ←

جَرَى (مَجَارٍ) 流れ。

مَجْرَى الْمَاءِ [الْحَدِيثُ] 水[会話]の流れ/

أَخَذَتِ الثَّوْرَةُ مَجْرَاهَا عَلَى نَطَاقٍ وَاسِعٍ.

その革命は広範囲に進んでいった。

مَجْلِس [マジュリス] 男 (場所) ←

جَلَسَ (مَجَالِسُ) 集会

所, サロン, 委員会, 理事会, 議会。

مَجْلِسُ الْأَنْوَابِ [الشُّيُوخُ] 衆議院[参議

院]/ مَجْلِسُ الْأَمْنِ 安全保障理事会/

مَجْلِسُ الْإِدَارَةِ 内閣/ مَجْلِسُ الْأَوْزَارِ 役員

会/ مَجْلِسُ الشُّعْرَاءِ 詩人たちのサロン。

مَجَلَّة [マジャッラ] 女 (能分) 雑

誌。

مَجَلَّةُ أُسْبُوعِيَّةٍ [شَهْرِيَّةٌ] 週[月]刊誌。

مَجْمُوع [マジュムウ] (受分) ←

جَمَعَ (مَجْمُوعٌ) 集められた 男 合計, 全体。

الْمَعْلُومَاتُ الْمَجْمُوعَةُ 集められた情報/

مَا هُوَ مَجْمُوعُ الْحِسَابِ? その計算の合

計はいくつですか。/ مَجْمُوعُ إِنتَاجِ النَّفْطِ

石油の総産出量。

مَجْمُوعَةٌ [マジウムーア] 因 (圖

مَجْمُوعَاتٌ) 集められたもの, 集合, 一揃い, グループ, コレクション (... مِنْ ... の)。

مَجْمُوعَةٌ مِنْ طَوَائِعِ الْبَرِيدِ 切手のコレクション
مَجْمُوعَةٌ سَكْنِيَّةٌ 団地/

مَجْمُوعَةٌ مُخْتَارَةٌ مِنَ الْأَغَانِي الْعَرَبِيَّةِ アラブの歌の精選集。

مَجْنُونٌ [マジュヌーン] (受分 ← جُنْ

مَجَانِينُ) 形 気の狂った 男 狂人。

أَصْبَحَ مَجْنُونًا. 彼は気が狂った。/

مُسْتَشْفَى مَجَانِينَ 精神病院。

مَجْهُودٌ [マジュフドゥ] 男 (受分 ←

جَهْدٌ 同 مَجْهُودَاتٌ 園) 努力, 労力。

بَذَلَ مَجْهُودَهُ لـ ... のために努力する/

يَتَطَلَّبُ مَجْهُودًا كَبِيرًا. それは多大な労力を必要とする。

مَجْهُولٌ [マジュフル] 形 (受分 ←

جَهْلٌ 園 مَجَامِيلُ 知られていない事) 不明の, 知られていない。

مَا زَالَتْ هُوَيْتُهُ مَجْهُولَةً. 彼の身元はいまだ不明である。/ جُنْدِيٌّ مَجْهُولٌ 無名戦士。

مُجَوَّهَرَاتٌ [ムジャウハラートウ] 因 宝石類。

مَحَلٌّ [تَاجِرُ] مُجَوَّهَرَاتٍ 宝石店[商]。

مَجِيءٌ [マジイーウ] 男 (← جَاءَ) 来る
こと, 到来。

أَنَا مَسْرُورٌ بِمَجِيئِكُمْ. 私はあなたがおいし
いただいたことをうれしく思います。/

مَجِيءُ فَضْلِ الرَّبِّيعِ 春の到来。

أَمَحُ [マハー] 動 (困 يَمَحُو 圖)

يُمَحِّي (受未) مُحِي (書かれたもの
などを) 消す。

مَحَا مَا كَتَبَهُ بِالْقَلَمِ. 鉛筆で書いたものを
消す/ مَحَا الزَّمَنُ الذِّكْرَى. 時がその思い
出をぬぐい去った。

◆ مَحَوُ 男 消すこと。

【参考】 مَمَحَا 因 消しゴム。

مُحَادَثَةٌ [ムハーダサ] 因 (← حَادَثٌ

مُحَادَثَاتٌ) 会話, 話し合い。

أَجْرَى مُحَادَثَاتٍ [قَامَ بِمُحَادَثَاتٍ] مَعَ ...

... と会談をする/ أَلْمُحَادَثَاتِ الرَّسْمِيَّةِ 公式
会談/ جَرَتْ مُحَادَثَاتٌ بَيْنَ الرَّئِيسَيْنِ. 両大
統領の間で会談が行われた。

مُحَاسِبٌ [ムハースィブ] 男 (能分 ←

حَاسَبٌ 園 مُحَاسِبُونَ) 会計士, 会計係。

مُحَاسِبٌ قَانُونِيٌّ 公認会計士。

مُحَاضِرٌ [ムハーディール] 男 (能分 ←

حَاضِرٌ 園 مُحَاضِرُونَ) 講師。

مُحَاضِرٌ جَامِعِيٌّ 大学の講師。

مُحَاضِرَةٌ [ムハーダラ] 因 (← حَاضِرٌ

園 مُحَاضِرَاتٌ) 講義, 講演 (... عَنْ /
حَوْلَ ... についての)。

أَلْقَى مُحَاضِرَةً (عَنْ تَارِيخِ الْيَابَانِ). (日
本の歴史についての) 講義をする/

حَضَرَ الْمُحَاضِرَةَ. 講義に出席する。

مُحَافَظَةٌ [ムハーファザ] 因 (← حَافَظَ 園

園 **مُحَافَظَاتٌ**) ① 保持, 保守, 維持
(... عَلَى...の) ② 県.

[**الْمُحَافَظَةُ عَلَى الصَّحَّةِ**] **التَّقَالِيدِ** 健康
[伝統]の維持/ **مُحَافَظَةُ الْفَيُومِ بِمِصْرَ** エ
ジプトのアル・ファイユーム県/

مُوَاطِنُو الْمُحَافَظَةِ (園) 県民.

مُحَامٍ [ムハーミーン] 園 (能分 ← حَامَى 因 **مُحَامِيَّةٌ** 園 **مُحَامُونَ**) 弁護士.

. **إِسْتِشَارَةُ الْمُحَامِي** 弁護士に相談する/
. **وُظِفَ [أَقَالَ] الْمُحَامِي** 弁護士を雇う[罷
免する]/ **مُحَامٍ أَسْتِشَارِي** 顧問弁護士.

مُحَاوَلَةٌ [ムハーワラ] 因 (← حَاوَلَ 園
(**مُحَاوَلَاتٌ**) 試み, 企て.

قَامَ بِمُحَاوَلَاتٍ جَاهِدَةٍ (لِزِيَادَةِ الْإِنْتِاجِ) .
(生産拡大のために)いろいろな試みをする/
مُحَاوَلَةُ اغْتِيَالِهِ 彼を暗殺しようとする企
て/ **الْمُحَاوَلَةُ فَاشِلَةٌ** . その試みは失敗した.

مُحَايَدٌ [ムハーイドウ] 園 (能分 ← حَايَدَ)
中立の, (文法の)中性の, 中間の.

بَلَدٌ مُحَايَدٌ 中立国/ **لَوْنٌ مُحَايَدٌ** (灰色のよ
うな)中間色.

[**مُحَايَدَةٌ**] 因 中立.

مُحِبٌّ [ムヒップ] (能分 ← أَحَبَّ 園
(**مُحِبُّونٌ**) 園 愛している 園 愛好者
(... لِ...の).

مُحِبٌّ لِدَايَةِ エゴイスト(自分を愛している
人)/ **مُحِبُّ الْفَنُونِ الْجَمِيلَةِ** 美術愛好家.

مُحْبُوبٌ [マフブーブ] 園 (受分 ← حَبَّ 園

(**مُحَابِبٌ**) 愛されている, 愛らしい, 好ま
しい, 人気のある.

مُتَّحِبٌ 人気のある俳優/
إِنْتَبِي مُحْبُوبَةٌ عِنْدَ الْجَمِيعِ . 私の娘は誰
からも好かれている.

مَحَبَّةٌ [マハツパ] 因 (← حَبَّ 園
同 **مُودَّةٌ**) 愛, 愛情.

مَحَبَّةُ الْوَطَنِ 愛国心/ **بِمَحَبَّةٍ وَحَنَانٍ** 愛情
と優しさをもって.

مُحْتَرَمٌ [ムフタラム] 園 (受分 ← اِحْتَرَمَ 園 **مُحْتَرَمُونَ**) 尊敬される, 敬われている.
وَالِدِي مُحْتَرَمٌ عِنْدَ الْجَمِيعِ . 父は誰から
も尊敬されている.

مُحْتَمَلٌ [ムフタマル] 園 (受分 ← اِحْتَمَلَ) ① 予想される ② 耐えられる.

نَتِيجَةُ مُحْتَمَلَةٍ 予想される結果/
مِنْ الْمُحْتَمَلِ أَنْ تَنْتَهِيَ الْحَرْبُ قَرِيبًا .
の戦争は近々終わることが予想される./

أَلَمْ يَكُنْ مُحْتَمَلٌ 耐えられない痛み.

مُحْدُودٌ [マフドゥードウ] 園 (受分 ← حَدَّ) 限定された, 制限された, 一定の.

فُرْصَةٌ مُحْدُودَةٌ 定価/ **سِعْرٌ مُحْدُودٌ** 限られ
た機会/ **شَرَكَةٌ مُحْدُودَةٌ** 株式会社/

قُدْرَتُنَا غَيْرُ مُحْدُودَةٍ . 我々の能力は無無限だ.

مِخْرَاطٌ [ミフラス] 園 (<道具> ← حَرَّثَ 園 **مَحَارِثٌ**) すぎ, 耕うん機.

مُحَرِّكٌ [ムハツリク] 園 (能分 ← حَرَّكَ 園 **مُحَرِّكَاتٌ**) エンジン, 原動力, 動機を与
えるもの(... لِ...に).

قُوَّةٌ مُحرَكَةٌ لِتَقْدَمِ الدُّوْلَةُ. 国の発展の原

動力/ مُحرَكٌ ديزِلُ ディーゼル・エンジン.

مُحرَّمٌ [ムハッラム] ㊦ (宗教上) 禁じられ

た(受分) ← حَرَمٌ ㊦ مُحَلَّلٌ 許可された).

[مَنْعُوَّةٌ] كَلِمَةٌ مُحَرَّمَةٌ タブーとされる言

葉/ أَكَلَتْ مُحَرَّمَةً 食べることが禁じられ

ている食物/ نَحِمَ مُحَرَّمٌ 食べることが禁じ

られている食肉(=豚肉のこと).

【参考】 الْمَحْرَمُ ㊦ (イスラム暦の)1月.

مَحْصُولٌ [マフスूल] ㊦ (受分) ←

مَحْصُولَاتٌ, مَحَاصِيلُ ㊦ حَصَلَ عَلَى

收穫物, 得られたもの, 成果.

هَذَا الْعَامُ يَتَمَيَّزُ بِوَفْرَةِ الْمَحَاصِيلِ. 今年

は豊作です./ الْمَحَاصِيلُ الزَّرَاعِيَّةُ 農産物/

هَذَا النِّجَاحُ هُوَ مَحْصُولُ جُهْدِكَ. この成

功はあなたの努力の成果です.

مَحْطَةٌ [マハッタ] ㊦ (場所) ← حَطٌّ ㊦

(مَحَطَّاتٌ) 駅, ステーション(基地).

مَحْطَةٌ لِّلْقِطَارِ [لِّلْبَاصِ] 鉄道の駅[バス

停]/ مَحْطَةٌ بِنَزِينِ ㊦ ガソリンスタンド/

مَحْطَةٌ إِذَاعَةٍ 放送局.

مَحْفَظَةٌ [マフファザ] ㊦ (道具) ←

حَفِظَ ㊦ مَحَافِظُ ㊦ 鞆, 書類入れ, 財布.

وَضَعَ كِتَابًا فِي الْمَحْفَظَةِ. 本を鞆に入れ

る.

مَحْكَمَةٌ [マフカマ] ㊦ (場所) ← حَكَمَ

㊦ (مَحَاكِمُ) 裁判所, 法廷.

مَحْكَمَةٌ مَحَلِّيَّةٌ [عُلْيَا] 地方[最高]裁判

所/ حَضَرَ أَمَامَ الْمَحْكَمَةِ. 出廷する.

مَحَلٌّ [マハッル] ㊦ (場所) ← حَلَّ ㊦ (مَحَلَّاتٌ) ①場所, 居場所 ②店.

مَحَلُّ الْوِلَادَةِ [الإِقَامَةُ] 出生[滞在]地/

ضَعُ هَذَا الْكُرْسِيَّ فِي مَحَلِّهِ. この椅子を

元の場所に戻しなさい./ مَحَلٌّ فِي غَيْرِ مَحَلِّهِ/

不適切な言葉/ ... حَلَّ مَحَلِّ ... の代わりを

する, 代理を務める/

سَأَحُلُّ مَحَلَّ الْأَسْتَاذِ عَلِيٍّ. 私はアリー教

授の代理を務めます./ ... مَحَلٌّ ... の代わり

に/ ... لَا مَحَلَّ لَ ... の余地はない/

مَحَلُّ تِجَارِيٍّ [مَحَلَّاتٌ تِجَارِيَّةٌ] 商店

[㊦].

مَحَلِّيٌّ [マハल्लीー] (㊦形) ← مَحَلٌّ ㊦ 地

元の, ローカルな, 地域の.

صَحِيفَةٌ مَحَلِّيَّةٌ 方言/ لَهْجَةٌ مَحَلِّيَّةٌ 地方

紙.

مُحَمَّدٌ [ムハンマドゥ] ㊦ ムハンマド(男

性名).

الْنَبِيِّ مُحَمَّدٌ (صَلَّى اللَّهُ عَلَيْهِ وَسَلَّمَ) 預

言者ムハンマド(彼に神の祈りと平和のあら

んことを)く尊敬の意をこめてカッコ内の文

句を加えることが多い/

مُحَمَّدٌ رَسُولُ اللَّهِ. 預言者ムハンマドは神

の使徒なり.

مُحِيطٌ [ムヒートゥ] ㊦ (能分) ← أَحَاطَ

㊦ (مُحِيطَاتٌ) ①大洋 ②周囲, 環境.

الْمُحِيطُ الْهَادِي 太平洋/

الْمُحِيطُ الْهِنْدِيُّ インド洋/

الْمُحِيطُ الْأَطْلَسِيُّ [الْأَطْلَنْطِيُّ] 大西洋/

مُحِيطُ الْمَدِينَةِ 円周/ 町の周囲 [جَوِّي] 大気圏.

مُخَّ [ムッフ] 男 (囹) 腦, 頭腦.

مُخُ الْإِنْسَانِ 人間の腦/

لِهَذَا الرَّجُلِ مُخٌ عَقْرِي. この男は天才

的頭腦の持ち主である.

مُخْتَارٌ [ムフタル] 囹 (受分 ←) 選

囹 (囹) 選ばれた, 精選された.

... مَجْمُوعَةٌ مُخْتَارَةٌ مِنْ ... の精選集.

مُخْتَصِّصٌ [ムフタッス] 囹 (能分 ←)

囹 (囹) (専門的に) 関わ

っている (... ب ... に), 担当している, 専門の.

السُّلْطَةُ [الْجِهَةُ] الْمُخْتَصَّةُ 関係当局 [機

関] /

المُوظَّفُ الْمُخْتَصَّ بِتَفْتِيشِ البَضَائِعِ 商
品検査担当の職員.

مُخْتَلَفٌ [ムフタリフ] 囹 (能分 ←)

(異) ①異なる (... عَنْ ... と) ②様々

な, いろいろな (形容詞として使う用法と後

ろに限定複数 (属格) を続ける用法がある).

عَادَاتُنَا مُخْتَلِفَةٌ عَنْ عَادَاتِكُمْ. 我々の習慣

はあなたがたのものと異なる. /

أَلْوَانٌ مُخْتَلِفَةٌ [مُخْتَلِفُ الْأَلْوَانِ] 様々な

色 / [مُخْتَلِفُ الْأَنْوَاعِ] 様々な種類.

مَخْدَةٌ [ミハッダ] 囹 (囹) 同

囹 (囹) 枕, クッション.

مَخْرَجٌ [マフラジュ] 囹 (囹) 囹 (囹) 囹 (囹) 囹 (囹)

囹 (囹) 囹 (囹) 囹 (囹) 囹 (囹) 囹 (囹)

مَخْرَجُ الطَّوَارِي 非常口.

مَخْرَزٌ [マフザン] 囹 (囹) 囹 (囹) 囹 (囹)

囹 (囹) 囹 (囹) 囹 (囹) 囹 (囹)

囹 (囹) 囹 (囹) 囹 (囹) 囹 (囹)

囹 (囹)

この見出し語から, フランス語の

magasin (店) や英語の magazine

(雑誌) が作られたといわれている.

元の意味は「何かを貯蔵する場所」

で, そこから「店」の意味が派生して

きた. magasin は本来の意味で使わ

れているが, magazine は「雑誌」と

いう意味に変化している.

مُخْلِصٌ [ムフリス] 囹 (能分 ←)

囹 (囹) 忠実な (... ل ... に).

[الْمُخْلِصُ] <特に個人的な手紙

の終わりに置く言葉> 敬具, 草々 [女性が使う

場合] / صَدِيقٌ مُخْلِصٌ 誠実な友達 /

مُخْلِصٌ لِلْوَطَنِ 祖国に忠実な.

مَخْلُوقٌ [マフルーク] (受分 ←) 囹 (囹)

囹 (囹) 囹 (囹) 囹 (囹) 囹 (囹)

囹 (囹) 囹 (囹) 囹 (囹) 囹 (囹)

囹 (囹) 囹 (囹) 囹 (囹) 囹 (囹)

囹 (囹) 囹 (囹) 囹 (囹) 囹 (囹)

مُخِيفٌ [ムヒーフ] 囹 (能分 ←)

囹 (囹) 囹 (囹) 囹 (囹) 囹 (囹)

囹 (囹) 囹 (囹) 囹 (囹) 囹 (囹)

مَدٌّ [マッダ] 囹 (困) 囹 (困) ①延ば

す, 広げる (囹 を, ... إِلَى ... に) ②供給す

る (囹 囹 に, ... ب ... を).

مَدَّ السَّجَادَةَ [السَّجَادَةُ] じゅうたんを広げる。
 مَدَّ يَدَهُ [ذِرَاعِيهِ] 手[両腕]を伸ばす。
 مَدَّ نَشَاطَهُ إِلَى مَجَالٍ آخَرَ. 他の分野に活動を広げる。
 مَدَّهُمْ بِالْغِذَاءِ وَالْمَلَابِيسِ. 彼らに食料と衣料を供給する。

◆ مَدَّ 圓 延ばすこと; 供給。

مَدَحَ [マダハ] 動 (困) يَمْدَحُ 圓
 ... أَتْنَى عَلَى (人・物) を、讃める、讃える (人・物) を。

مَدَحَ الْبَطْلَ. その英雄を讃える。

مَدَحَ نَفْسَهُ. 自慢する。

◆ مَدَحَ 圓, مَدَحَ 因 讃えること。

مَدَخَلَ [マドゥハル] 圓 (場所) ← دَخَلَ 圓
 مَدَاخِلُ 因 مَخْرَجُ 出口 ①入口 ②入門。

مَدَخِلُ الْبِنَايَةِ 建物の入口/

مَدَخَلَ إِلَى اللُّغَةِ الْعَرَبِيَّةِ アラビア語の入門。

مَدَخَنُ [ミドゥハン] 圓 دُخَانُ 圓
 (مَدَاخِنُ) 煙突。

مَدَّدَ [マッダダ] 圓 (困) يُمَدِّدُ 圓 (困) 延ばす (物・事) を。
 مَدَّدَ الطَّرِيقَ [سَبْكَةُ الْحَدِيدِ] 道[鉄道]を延ばす。
 مَدَّدَ قَتْرَةَ الْإِقَامَةِ. 滞在期間を延長する。

◆ مَدَّدَ 圓 延長。
 مَدَّرَبَ [ムダッリブ] 圓 (能分) ← دَرَّبَ 圓
 (مَدْرَبُونَ) コーチ, トレーナー。

مَدَّرَبَ مُلَاكِمَةً [كِلَابَ] ボクシングのコーチ[犬の訓練士]。

مُدَّرِسُ [ムダッリス] 圓 (能分) ← دَرَسَ 圓
 (مُدَّرِسُونَ) 先生, 教師。

مُدَّرِسُ لِلُّغَةِ الْعَرَبِيَّةِ [لِلرِّيَاضِيَّاتِ] アラビア語[数学]の先生。

مَدَّرَسَةٌ [マドゥラサ] 圓 (場所) ← دَرَسَ 圓
 (مَدَارِسُ) ①学校

②学派。

مَدَّرَسَةُ آبْتِدَائِيَّةٍ [إِعْدَادِيَّةٍ، ثَانَوِيَّةٍ] 小学校
 [中学校, 高校]/ مَدَّرَسَةُ لِّلْفُنُونِ الْجَمِيلَةِ 美術学校/

إِلْتَحَقَ بِالمَدَّرَسَةِ [دَخَلَ المَدَّرَسَةَ]. 学校に入学する/
 تَخَرَّجَ مِنَ المَدَّرَسَةِ. 学校を卒業する/

ذَهَبَ إِلَى [رَجَعَ مِنْ] المَدَّرَسَةِ. 学校に行く[学校から帰る]/
 مَدَّرَسَةُ أَرِسْطُو 阿里ストテレス学派。

مَدْعُوُ [マドゥウーウ] 圓 (受分) ← دَعَا 圓
 (مَدْعُودُونَ) 招かれた(人), 招待客。

أَنَا مَدْعُوُ [مَدْعُودٌ] إِلَى الْحَفْلَةِ. 私はそのパーティーに招待されている[因]。

مَدْفَأُ [ミドゥファウ] 圓 (道具) ← دَفَعَ 圓
 (مَدَائِفُ) ストーブ。

مَدْفَعُ [ミドゥファウ] 圓 (道具) ← دَفَعَ 圓
 (مَدَائِفُ) 大砲。

مَدْنِيٌّ [マダニー] (圓形) ← مَدِينَةٌ 圓

①民間の、民間
軍の) ②都市の、
人々の

民 الطَّيْرَانُ الْمَدَنِي / 民法
نَقْلُ مَدَنِي / 都市輸送
مَدَنِي / 間航空

文明。 女 ٱلْمَدَنِيَّةُ 参考

مذهش [ムドウヒシュ] 形 (能分 ←

(أَذْهَبَ) 驚くべき、驚異の、すごい。

驚くべき記憶力。 ذَاكَ مَذْهَبُهُ

مدیر [ムディール] 男 (能分 ← أَدَارَ
 経営者 夫 (أَدَارَ) 経営者 夫

配人, マネージャー, (局, 部, 課などの) 長
مُدِيرُ الشَّرْكَهٖ 該社の社長[経営者]/

مُدير عامُ ジェネラル・マネージャー.

市,町. [マディーナ] 女 (مَدْنُ) 都
 مَدِينَةُ

(الْمَدِينَةُ) メディナ(サウジアラビア)
 アにある聖地。 الْمُنْزَوَةُ (輝く)という形容詞
 をつけることが多い/ مَدِينَةُ الْقَاهِرَةِ カイ
 ロ市/ مَدِينَةُ السَّلَام 平和の町(バグダッド)
 あるいはエルサレムの別名/

سُكَّانُ الْمَدِينَةِ その都市の住民, その都市
 の人口/ الْمَدْنُ الْكُبْرَى 大都市.

مَدَى [マダン] 圓 (冠詞がつくと الْمَدَى)
範圍, 距離, 程度.

視界[声の届く範囲] مَدَى الْبَصَرِ [الصَّوْتِ]
 其の損害の範囲/ مَدَى الْأَضْرَارِ /

...にわたって,...の間に<時間、距離を表わす語などを伴う>/

3世紀にわたって/ 3世紀にわたって

長い目で見て/ فِي الْمَدَى الْبَعِيدِ

ことばは彼が歴史に対してどんなに関心を
 もっているかを示している。/ ... مَدَى ... に
 わたって、...を通して/ مَدَى الْحَيَاةِ 生涯を
 通じて/ مَدَى السَّحْرِ 終身刑。

期間. (同 馥) مُدَّة 女 (ムツダ) مُدَّة

مُدَّةُ الْعَقْدِ [التَّزْيِيبِ] 契約[研修]期間/

長い間/ مُدَّة طَوِيلَة [المُدَّة طَوِيلَة]

... لِمُدَّةٍ ... 少しの間 / مُدَّةٍ مِنَ الزَّمَنِ 10年間. 10年間.

مُذَكَّرَةٌ [ムザツキラ] 因(ذکر)の(能分)に
 〇をつけたもの。 (複) مُذَكَّرَاتُ 覚書き、メ
 モ、ノート。

مَذْكُورٌ [マズクール] 形 (受分 ← ذَكَرَ)
述べられた。前述の。

أَلْكَتَابُ الْمَذْكُورِ أَعْلَاهُ 前述の本.

榎
[マズハブ]
男
(← دَمَبْ)
マذهب
(مَذْهَبْ)
主義, イデオロギー, 学説,

تَمَسَّكَ بِمَذْهَبِهِ 自分の主義に固執する /
الْمَذْهَبُ الْمَادِّي 物質主義.

مُذِيعٌ [ムズイーウ] 男 (能分) ← **أَذَاعَ** 女
مُذِيعَةٌ (複) **مُذِيعُونَ** アナウンサー.

ラジオ[テ
レヴィ]のアナウンサー.

مر [マツラ] 動 (未 ヨム 命 ムル) ①通り過ぎる, そばを通る ②立ち寄る

(...، عَلَى / ب :...に) ③(時が)過ぎる.

يَمُرُّ الطَّرِيقُ وَسَطَ الْمَدِينَةِ. その道路は町
の中心を通っている。/

مَرَزْتُ بِالذُّكَّانِ. 私はその店に立ち寄っ
た。/ مَرَبِي فِي الْمَنْزِلِ هَذَا الْمَسَاءَ. 今晚
私の家にお寄り下さい。/

مَرَّتْ سَنَةٌ عَلَى [مُنْذُ] نِهَايَةِ الْحَرْبِ. 戦
争が終わってから一年が過ぎた。

◆ مَرُّ 團 交通, 通過, مَرٌّ 團 経過。

مُرٌّ [ムル] 團 にがい, 苦しい。

تَجَرِبَةٌ [ذِكْرِيَات] مُرَّةٌ 苦しい経験[思い
出]/ نَمْرَةٌ مُرَّةٌ にがい果実。

مُرَاجَعَةٌ [ムラージャア] 団 (← رَاجَعَ 團)
團 (مُرَاجَعَات) 参照, 確認, 照合, チェック。

مُرَاجَعَةُ النَّصِّ [الْحِسَاب] その文章[その
計算]のチェック。

مُرَاسِلٌ [ムラースイル] 團 (← 能分 ←
رَاسَلَ 團 (مُرَاسِلُونَ) 特派員, 通信員。

مُرَاسِلُ الْجَرِيدَةِ فِي لَنْدَن 其新聞のロン
ドン特派員/ مُرَاسِلُ حَرْبِي 戦争特派員。

مُرَاسَلَةٌ [ムラーサラ] 団 (← رَاسَلَ 團)
團 (مُرَاسَلَات) 通信, 文通; (團で)郵便物。

التَّعْلِيمُ عَنِ طَرِيقِ الْمُرَاسَلَةِ 通信教育/
أَجْرَى مُرَاسَلَاتٍ مَعَ ... と文通する/
وَزَعَ مُرَاسَلَاتٍ. 郵便物を配る。

مُرَاسِيمٌ [マラーシム] 團 (← مَرَسَمٌ 團) 儀式。
مُرَاسِيمُ الدِّينِيَّةِ. 宗教儀式を行なう。

مُرَاقِبٌ [ムラーキブ] 團 (← 能分 ← رَاقَبَ 團)
團 (مُرَاقِبُونَ) 監視する(人), 検査官, 検閲

官。

مُرَاقِبٌ جُمْرُكِيٌّ 会計監査役/
مُرَاقِبٌ صُحُفٍ [أَفْلَام] 新聞
[映画]の検閲官。

مُرَاقَبَةٌ [ムラーカバ] 団 (← رَاقَبَ 團) 監視,
監督, 検閲。

مُرَاقَبَةُ الْأَسْطَارِ [الْعَمَلِيَّاتِ الْإِنْتِخَابِيَّةِ] 物
価動向[選挙活動]の監視/
بُرْجُ الْمُرَاقَبَةِ 管
制塔, 監視塔。

مَرَأَةٌ [マルア] 団 女, 女性, 妻 (團 نِسَاءُ)
これは同じ意味の اِمْرَأَةٌ の اِ がとれたも
の。特に冠詞をつける時は اَلْمَرَأَةَ を使う。

مِرْآةٌ [ミルアー] 団 (團 مِرَايَا) 鏡。
رَأَى نَفْسَهُ فِي الْمِرْآةِ. 鏡に姿を写す。

مَرءٌ [マルウ] 團 (團 رِجَال) 人間。
لَا بُدَّ لِلْمَرْءِ مِنْ أَنْ يَمُوتَ. 人間はかなら
ず死ぬ。

مُرَبَّعٌ [ムラッバウ] (← 受分 ← رَبَعَ 團)
團 (مُرَبَّعَات) 團 四角形, 正方形 團 平方の, 四
角な。

خَمْسَةُ أَمْتَارٍ مُرَبَّعَةٍ 5平方メートル/
عُرْفَةٌ مُرَبَّعَةٌ 四角い部屋。

مَرْبُوطٌ [マルブトゥウ] 團 (← 受分 ← رَبَطَ 團)
結ばれた (... إلى ..., ... إلى ... 團)。

الْكَلْبُ مَرْبُوطٌ إِلَى الْعَمُودِ بِالْحَبْلِ. その
犬はひもで柱につながれている。/

بَعْضُنَا مَرْبُوطٌ بِأَبْغَضِ قَلْبِيَا. 私たちはお
互いに心で結ばれている。

مُرَبِّيٌّ [ムラッバー] 團 (團 مُرَبِّيات) ジャ

ム.

مُرَبَّى أَلْفَرَاوَلَة イチゴジャム/

أَكَلَ الْخُبْزَ مَعَ الْمُرَبَّى .
パンにジャムをつ
けて食べる.مُرْتَاخ [ムルターフ] ㊦ (㊦分 ← اِرْتَاخ
㊦ مُرْتَاخُونَ) リラックスした, 心の落ち着
いた, 不満のない.هَلْ أَنْتَ مُرْتَاخٌ فِي الْفُنْدُقِ ؟ そのホテル
は快適ですか。/ مُرْتَاخٌ أَلْبَالُ 心の落ち着い
た, リラックスした.مُرْتَب [ムラッタブ] (㊦分 ← رَتَب ㊦
مُرْتَبَات 給料) ㊦ 整えられた, 整理された
㊦ 給料, 賃金.أَعْلَمُ الْمَعْلُومَاتِ الْمُرْتَبَة 整理された情報/
... مِنْ) تَقَاضَى مُرْتَبًا شَهْرِيًّا (مِنْ ...) .
給をもらう.مُرْتَبَة [マルタバ] ㊦ (㊦ مراتب) 順位.
إِخْتَلَّ الْمُرْتَبَة الْأَوَّلَى فِي الْمُسَابَقَةِ .
コンテストで1位になる.مُرْتَفِع [ムルタフィウ] ㊦ (㊦分 ←
إِرْتَفَعَ ㊦ عَالٍ ㊦) 高い.
مَكَانٌ مُرْتَفِع [سَعِيرٌ] 高い場所[値段]/
بَصَوْتٍ مُرْتَفِع 大きい声で.

㊦ 参考 مُرْتَفِع ㊦ 高地.

مُرْجَان [マルジャーナ] ㊦ 珊瑚.

مَرْح [マリフ] ㊦ (㊦ مَرَحَى) (性格の)陽
気な, 快活な.

[مَرْحَ] رَجُلٌ مَرْحَ 陽気な男[女]/

㊦ 参考 مَرْح ㊦ 陽気さ, 快活さ.

مِرْحَاض [ミルハードウ] ㊦ (㊦
مِرْحَاضُ) トイレ, 洗面所.مَرْحَبًا [マルハバン] ようこそ, いらっしや
い, こんにちは (أَهْلًا وَسَهْلًا) と同じ意味の
挨拶表現で, 人を歓迎する時や友人に会った
時など気軽に使われる).مَرْحَبًا، أَنَا أَسْمِي عَلِي .
アリーです。/ أَيُّ خِدْمَةٍ ؟
で) いらっしゃいませ, 何を差し上げましょ
うか.مَرْحَلَة [マルハラ] ㊦ (㊦ 場所) ← رَحَلَ
㊦ مَرَّاجِل) 段階, 局面, 手順, プロセス.مَرْبَمَرَّاجِل مُخْتَلِفَة .
إِتَّبَعَ الْمَرَّاجِلِ الْتَّالِيَة : /
فِي هَذِهِ الْمَرْحَلَةِ /
عِمَارَة فِي مَرْحَلَةِ الْبِنَاءِ 建設中の建物.مَرْحُوم [マルフーム] ㊦ 故人の (㊦分 ←
مَرْحُومَة ㊦ رَحِمَ ㊦ 直訳すると「(神から)
憐れみをかけられた」の意. そこから「神に召
された」, 「故...」の意味で, 故人の名前の前に
置かれる. ㊦ رَاحِل).مَرْحُومٌ مُحَمَّدٌ 故ムハンマド氏/
مَرْحُومَة فَاطِمَة 故ファーティマさん.مُرْشَح [ムラッシャフ] ㊦ (㊦分 ← رَشَحَ
㊦ مُرْشَحُون ㊦ مُرْشَحَة) 候補者.مُرْشَحٌ لِرِئَاسَةِ الدَّوْلَةِ 大統領の候補者/
مُرْشَحُو الْإِنْتِخَابَاتِ 其の選挙の候補者た
ち.

مُرْشِد [ムルシドゥ] ㊦ (㊦分 ← أَرَشَدَ

مَعَ مُرُورِ الْوَقْتِ 時間が経つにつれて/
عَلَى مُرُورِ [مَرٍّ] الْعُصُورِ 幾時代を経て。

مُرِيحٌ [ムリーフ] 形 (能分 ← أَرَاخ) 快
適な、心地よい。

هَذِهِ السَّيَّارَةُ مُرِيحَةٌ جِدًّا. この自動車はと
ても乗り心地がいい。/
كُرْسِيٌّ غَيْرُ مُرِيحٍ 座り心地のよくない椅子。

مَرِيضٌ [マリドゥ] 形 (مرضى) 形
病気の 團 病人。

أَصْبَحَ مَرِيضًا 病気になる。

عَالَجَ الْمَرِيضَ 病人を治療する。

مَرَّةٌ [マッラ] 因 (مرات) 一
回、一度。

مَرَّةً وَاحِدَةً [مَرَّتَيْنِ، ثَلَاثَ مَرَّاتٍ] 一度[二
度，三度] /
جَاءَ هُنَا مَرَّةً وَاحِدَةً. 彼は一度こ
こに来た。/
أَكْثَرَ مِنْ مَرَّةٍ [عِدَّةَ مَرَّاتٍ] 数回 /

مَرَّاتٍ عِدِيدَةً しばしば、何度も /
لِلْمَرَّةِ الْأُولَى 始めて /
مَتَى ذَهَبْتَ إِلَى السَّيْنِمَا لِأَجْرِ مَرَّةٍ؟ 一番
最近映画に行ったのはいつですか。 /

مَرَّةً أُخْرَى [مَرَّةً ثَانِيَةً] もう一度 /
مَرَّةً أُخْرَى もう一度言って下さい。 /
كَمْ مَرَّةً (سَافَرْتُ إِلَى مِصْرَ؟) 何度(エジ
プトへ行きましたか。) /
ذَاتَ مَرَّةٍ [مَرَّةً] あ
る時、かつて。

مِرْجَ [ミザージュ] 團 (مِرْجَة) 氣質，
気性、好み。

وَأَفَقَ مِرْجَاهُ 彼の好みに合う /

رَجُلٌ غَنِيفُ الْمِرْجَ 気性の荒い男 /

مِرْجَ عَصَبِي 神経質。

مُزَارِعٌ [ムザーリウ] 團 (能分 ← زَارَعَ
團 مُزَارِعُونَ 同 مُزَارِعٌ 農民，農夫。

مَزَجَ [マザジャ] 動 (يَمْزِجُ) 混ぜる
(物を，... بَ... と... و... ～と...を)。

مَزَجَ السَّائِلَ بِالْمَاءِ. その液体を水と混ぜ
る。/
مَزَجَ بَيْنَ اللَّوْنَيْنِ الْأَسْوَدِ وَالْأَبْيَضِ. 黒と白を混ぜる。

◆ مَزَجَ 團 混合，مِزِجَ 團 混ぜられたも
の。

مَزَحَ [マザハ] 動 (يَمْزُحُ) 冗談を言
う、ふざける。

مَزَحَ مَزْحَةً مَعَ الْوَلَدِ. その子に冗談を言
う /
إِنَّكَ تَمْزُحُ ؟ / 冗談でしょう？ /
لَا تَمْزُحْ ! 冗談はやめて下さい。

◆ مَزَاحٌ، مِزَاجٌ 團 冗談。

مُزْدَجِمٌ [ムズダヒム] 形 (能分 ←
إِزْدَجَمَ) 混雑している (... بَ... で)。

قَطَارٌ مُزْدَجِمٌ بِالرُّكَّابِ. 乗客で混雑した列
車 /
الْشَّارِعُ مُزْدَجِمٌ بِالسَّيَّارَاتِ دَائِمًا. そ
の通りはいつも車で混んでいる。

مُزْدَوِجٌ [ムズダウイジュ] 形 (能分 ←
إِزْدَوِجَ) 二重の，ダブルの。

حَيَاةٌ مُزْدَوِجَةٌ 二重の生活。

مَزْرَعَةٌ [マズラア] 因 (場所) ← زَرَعَ 團
(مَزَارِعٌ) 農場，農地，畑。

مَزْرَعَةُ الْبُنِّ [الزُّيْتُونِ] コーヒー [オリ
ブ] 農園。

مُزْعِجٌ [ムズイジュ] 形 (能分 ← أَزْعَجَ)

...から援助を求め **طَلَبَ مُسَاعَدَةً مِنْ...**
 ...に援助をす **قَدَّمَ لِ... مُسَاعَدَاتٍ.** /
 ... **تَمَّ بِنَاءُ الْمَدْرَسَةِ بِمُسَاعَدَةِ الْجَمْعِيَّةِ.** /
 その学校はその協会の援助で建てられた。

مُسَافِرٌ [ムサーフィル] (旅分 ← **سَافَرَ**) 旅
 (**مُسَافِرُونَ**) 旅旅行している 旅旅行者。
 (飛行場で)あなたは旅行
 者ですか。 / **إِلَى أَيِّنَ أَنْتَ مُسَافِرٌ؟** どちらへ
 ご旅行ですか。

مَسَافَةٌ [マサーファ] (**مَسَافَاتٌ**) 距
 離。

(...から) **يَقَعُ عَلَى مَسَافَةٍ... (مِنْ)**
 距離のところにある /

2点間の距離 **قَاسَ الْمَسَافَةَ بَيْنَ النِّقْطَتَيْنِ.**
 測る / **تَبْلُغُ الْمَسَافَةُ بَيْنَهُمَا خَمْسَةَ أَمْثَارٍ.**
 その2つの間の距離は5mです。 /

قَطَعَ مَسَافَةً طَوِيلَةً (عَلَى طُولِ الطَّرِيقِ).
 (その道に沿って)長い距離を行く。

مَسْأَلَةٌ [マサアラ] (**مَسَائِلٌ**) 同根
 尋ねる (学問的, 社会的な) 問題。

社会的 [計算] **مَسْأَلَةٌ أَجْتِمَاعِيَّةٌ [حِسَابِيَّةٌ]**
 問題 / **عَالِجٌ [طَرَحَ] الْمَسْأَلَةَ.** その問題に
 取り組む [その問題を取り上げる] /

その問題を解く。 **حَلَّ الْمَسْأَلَةَ.**

مُسَاوَاةٌ [ムサーワー] (**سَاوَى**) 平
 等。

男 **تَحْقِيقُ الْمُسَاوَاةِ بَيْنَ الرَّجُلِ وَالْمَرْأَةِ**
 女平等の実現 / **الْمُسَاوَاةُ فِي الْأُجُورِ** 賃金
 の平等。

مَسْئُولٌ [マスウール] (**مَسْئُولُونَ**) (**سَأَلَ** ← 図分)

責任のある (... に関して) 責任
 担者。

أَنْتَ مَسْئُولٌ عَنْ مَا فَعَلْتَهُ [عَنِ النَّتِيجَةِ].
 あなたは自分のしたこと [その結果] に責任
 がある。 /

مَنْ هُوَ الْمَسْئُولُ عَنْ هَذَا الْمَكْتَبِ؟ こ
 のオフィスの責任者は誰ですか。 /

هُوَ مِنْ كِبَارِ الْمَسْئُولِينَ فِي الْجَامِعَةِ. 彼
 はその大学の幹部のひとりです。

مَسْئُولِيَّةٌ [マスウーリーヤ] (**مَسْئُولٌ**) 因
 から作られた名詞) 責任。

... に対して責任を **تَحْمَلُ مَسْئُولِيَّةً عَنْ...**
 とる / **أَخَذَ الْأَمْرَ عَلَى مَسْئُولِيَّتِهِ.** その事を
 責任をもって引き受ける。

مُسْتَأْجَرٌ [ムスタアジル] (**مُسْتَأْجَرَةٌ** ← 図分)
 (**مُسْتَأْجَرٌ**) 賃し手, テナント, 被雇用者, 小作人。

そのアパート [そ **مُسْتَأْجَرُ الشَّقَةِ [السَّيَّارَةِ]**
 の車] の借り手。

مُسْتَحِيلٌ [ムスタヒール] (**مُسْتَحِيلَةٌ** ← 図分)
 (**اِسْتَحَالَ**) 不可能な (こと)。

هَذَا مُسْتَحِيلٌ! これは不可能だ! /

حَاوَلَ الْمُسْتَحِيلَ. 不可能なことを試み
 る / ... **مِنْ الْمُسْتَحِيلِ أَنْ...** ... は不可能で
 私 **مِنْ الْمُسْتَحِيلِ أَنْ أَعِيشَ بِذُنُوكَ.** /
 はあなたなしでは生きられない。

مُسْتَدِيرٌ [ムスタディール] (**مُسْتَدِيرَةٌ**) 丸い, 円形

の。

مَائِدَةٌ مُسْتَدِيرَةٌ 円形の額/ إِطَارٌ مُسْتَدِيرٌ 丸いテーブル。

مُسْتَشَارٌ [ムスタシャル] 男 (受分 ←
إِسْتِشَارَ (مُسْتَشَارُونَ) 顧問, コンサルタ
ント, 参事官。

مُسْتَشَارُ السَّفَارَةِ [الشَّرِكَةِ] その大使館の
参事官[その会社の顧問]。

مُسْتَشْفَى [ムスタシュファン] 男 (冠詞
がつくと الْمُسْتَشْفَى (مُسْتَشْفَيَاتٌ) 病
院。

مُسْتَشْفَى عَامٌ [خَاصٌ] 公立[個人]病院/
مُسْتَشْفَى لِلْأَطْفَالِ 小児病院/

دَخَلَ الْمُسْتَشْفَى 入院する/
أَدْخَلَهُ الْمُسْتَشْفَى 彼を入院させる。

مُسْتَعْجِلٌ [ムスタアジル] 形 (能分 ←
إِسْتَعْجَلَ (مُسْتَعْجِلُونَ) 急いでいる,
緊急の。

أَنَا مُسْتَعْجِلٌ جِدًّا 私とはとても急いでい
る。

مُسْتَعْجِلٌ (受分) 緊急の, 早急の。

مُسْتَعِدٌ [ムスタイドウ] 形 (能分 ←
إِسْتَعَدَّ (مُسْتَعِدُونَ) 用意ができた, 準
備ができた (... لِ: 動名詞) のための)。

أَنَا مُسْتَعِدٌّ لِتَقْدِيمِ مُسَاعَدَاتٍ لَكُمْ 私
はいつでもあなたがたを援助できます。/
... مُسْتَعِدٌّ أَنْ ... する準備ができている/
هَلْ أَنْتَ مُسْتَعِدٌّ أَنْ تَذْهَبَ مَعِيَ ؟
あなたは私と一緒にいく準備ができていますか。

مُسْتَعْمَرَةٌ [ムスタアマラ] 因 (إِسْتَعْمَرَ
の(受分)に: がついたもの。 (مُسْتَعْمَرَاتٌ)
植民地。

حَكَمَ الْمُسْتَعْمَرَةَ 植民地を支配する。

مُسْتَعْمَلٌ [ムスタアマル] 形 (受分 ←
إِسْتَعْمَلَ) 使用された, 中古の。
بَيْعٌ مُسْتَعْمَلَةٌ 中古品/ ثِيَابٌ مُسْتَعْمَلَةٌ 中
古の衣服。

مُسْتَعْمِلٌ (能分) 使用者。

مُسْتَقْبَلٌ [ムスタクバル] 男 (受分 ←
إِسْتَقْبَلَ) 将来, 未来。

فِي الْمُسْتَقْبَلِ الْقَرِيبِ 近い将来に/
هَذَا الشَّابُّ ذُو مُسْتَقْبَلٍ لَامِعٍ この若者
には輝かしい未来がある。

مُسْتَقْبَلِيٌّ [ムスタクバリ] 形 (陽形 ←
مُسْتَقْبَلٌ) 将来の, 未来の。
خُطَّةٌ مُسْتَقْبَلِيَّةٌ 将来の計画。

مُسْتَقَرٌّ [ムスタキル] 形 (能分 ←
إِسْتَقَرَّ) 安定した。

حَيَاةٌ مُسْتَقَرَّةٌ 安定した生活/
طَفْسٌ غَيْرُ مُسْتَقَرٍّ 不安定な天候。

مُسْتَقِلٌّ [ムスタキル] 形 (能分 ←
إِسْتَقَلَّ) 独立の, 自立の。
بَلَدٌ مُسْتَقِلٌّ 独立国/ غُرْفَةٌ مُسْتَقِلَّةٌ 独立し
た部屋。

مُسْتَقِيمٌ [ムスタキム] 形 (能分 ←
إِسْتَقَامَ) 真つすぐな, 直線の。

خَطٌّ [طَرِيقٌ] مُسْتَقِيمٌ 直線[真つすぐな
道]/ الصِّرَاطُ الْمُسْتَقِيمُ (宗教上の)正しい

道/ رَجُلٌ مُسْتَقِيمٌ 実直な男.

مُسْتَمِرٌ [ムスタミル] 形 (能分) ←

اِسْتَمَرَ) 続いている, 連続的な.

تَيَّارٌ مُسْتَمِرٌ 永続的な進歩/

تَقْدُمُ مُسْتَمِرٌ (電気の) 直流/ بِشْكَلٍ مُسْتَمِرٍ ひき続いて.

مُسْتَمِعٌ [ムスタミウ] 名 (能分) ←

اِسْتَمَعَ (مُسْتَمِيعُونَ) 聴く人, 聴講生.

أَيُّهَا الْمُسْتَمِيعُونَ الْكَرَامُ! 親愛なる聴衆の

みなさん!/ مُسْتَمِعٌ فِي كَلِّهِ الْأَدَابِ 文学

部の聴講生.

مُسْتَهْلِكٌ [ムスタフリク] 名 (能分) ←

اِسْتَهْلَكَ (مُسْتَهْلِكُونَ) 消費者.

受分 مُسْتَهْلِكٌ 消費された.

مُسْتَوْدَعٌ [ムスタウダウ] 名 (名)

(مُسْتَوْدَعَاتٌ) 倉庫, 貯蔵庫.

مُسْتَوْدَعٌ بِضَائِعٍ 商品倉庫.

مُسْتَوَى [ムスタワン] 名 (冠詞がつくと

اَلْمُسْتَوَى 名 (مُسْتَوَاتٌ) 水準, レベル,

基準.

مُسْتَوَى اَلْمَعِيشَةِ 水平面/

مُسْتَوَى الْأَسْعَارِ [الْأَجُور] 生活水準/

مُسْتَوَى اَلْأَسْعَارِ [الْأَجُور] 物価

[賃金] 水準/ ... عَلَى مُسْتَوَى ... の水準で/

مُسْتَوَى اَلْأَسْعَارِ [الْأَجُور] 最高会議/

مُسْتَوَى اَلْأَسْعَارِ [الْأَجُور] 最高会議/

مُسْتَوَى اَلْأَسْعَارِ [الْأَجُور] 最高会議/

مَسْجِدٌ [マシドウ] 名 (場所) ←

مَسْجِدٌ (مَسَاجِدُ) モスク, 礼拝所.

ذَهَبَ إِلَى الْمَسْجِدِ لِأَدَاءِ صَلَاةِ الْمَغْرِبِ.

日没後の祈りを行なうためにモスクへ行

く./ اَلْمَسْجِدُ الْحَرَامُ (メッカの) ハラ-

ム・モスク.

モスクはイスラム教徒(ムスリム)にとって礼拝を行なう重要な場所である。アラビア語でモスクを表わす語としては、この他に جَامِعٌ がある。مَسْجِدٌ は「礼拝する場所」という一般的な意味であるが、جَامِعٌ の方は特に「金曜日の集団礼拝」に人々が集まる概して大きなモスクを指す。

モスクには、ふつうドーム(قُبَّةٌ)とアザーン(أَذَانٌ)を行なうためのミナレット(مِنَارَةٌ)がある。その内部には、祭壇や聖画・聖像などはまったくなく、メッカの方向を示すミフラーブ(مِخْرَابٌ)と呼ばれる壁に設けられた窪みと説教壇(مِنْبَرٌ)が目につくのみだ。

مُسَجَّلٌ [ムサッジル] 名 (能分) ←

سَجَّلَ (مُسَجَّلَاتٌ) 同

مُسَجَّلَاتٌ (جِهَازُ تَسْجِيلٍ) テープレコーダー, 記録装置.

مُسَجَّلٌ [مُسَجَّلَةٌ] 時間レコーダー/

مُسَجَّلٌ شَرِيطٌ 記録(録音)テープ/

مُسَجَّلٌ صَوْرٍ تَلْفِيزِيُونِيَّةٍ [جِهَازُ اَلْفِيدْيُو]

ビデオ.

مُسَجَّلٌ [ムサッジャル] 名 (受分) ←

سَجَّلَ (سَجَلٌ) 記録された, 登録された; 書留の.

مُسَجَّلَةٌ 登録商標/

مُسَجَّلٌ شَرِيطٌ 録音されたテープ/

مُسَجَّلٌ بِالْبَرِيدِ 郵便書留で.

مَسَحَ [マサハ] 動 (困) **يَمْسَحُ** ①拭う, こする, 消す(物を) ②(土地などを)測量する.
مَسَحَ دُمُوعَهُ [الْعَبَار.] 涙[埃]を拭う/
مَسَحَ الْأَثَاثَ [نَظَارَتَهُ] بِالْمَنْدِيلِ 布で家具[メガネ]をふく/
مَسَحَ قِطْعَةَ الْأَرْضِ その土地を測量する.

◆ **مَسَحَ** 拭うこと, **مِسَاحَةٌ** 因 測量.
مَسْحُوقٌ [マスフーク] 男 (受分 ← **سَحَقَ** 粉, パウダー.
مَسْحُوقٌ تَجْمِيلٍ [تَنْظِيفٍ] おしろい[洗剤].

مَسْرَحٌ [マ斯拉フ] 男 (場所) ← **سَرَحَ** (男) 劇場, 舞台.
ذَهَبَ إِلَى الْمَسْرَحِ لِمُشَاهَدَةِ الْمَسْرُحِيَّةِ 芝居を見るために劇場へ行く.

مَسْرَحِيٌّ [マ斯拉ヒー] (男形 ← **مَسْرُحٌ**) 演劇の.
مُؤَلَّفَ مَسْرَحِيٍّ 演劇作品/
عَمَلُ مَسْرَحِيٍّ 劇作家.

مَسْرُحِيَّةٌ [マ斯拉ヒーヤ] 因 (女) **مَسْرُحِيَّاتٌ** (同) 演劇, ドラマ.
عَرَضَ [قَدَّمَ] مَسْرُحِيَّةٌ 芝居を上演する/
مَسْرُحِيَّةٌ غِنَائِيَّةٌ オペラ.

مَسْرُورٌ [マスルール] 男 (受分 ← **سَرَّ** (...で: ب...) 嬉しい(男) **مَسْرُورُونَ** 嬉しい.
أَنَا مَسْرُورٌ جِدًّا بِلِقَائِكَ [بِرُؤْيَاكَ] 私はあなたにお会いできてとても嬉しい.
مَسْرُورٌ أَنْ [بِأَنْ]して嬉しい/
إِنِّي مَسْرُورٌ أَنْ أَهْدِيَ إِلَيْكَ هَذِهِ اللَّوْحَةَ .

私はあなたにこの絵を寄贈できて嬉しい.

مِسْطَرَةٌ [ミスタラ] 因 (道具) ← **سَطَرَ** (男) **مَسَاطِرُ** 定規.

مَسْقُطٌ [マスカトゥ] 男 (場所) ← **سَقَطَ** ①(何かの)落ちる[た]場所 ②(場所)の形で)マスカット(オマーンの首都).

مَسْقُطُ رَأْسٍ 故郷, 出生地(頭の落ちた場所)/
مَسْقُطُ رَأْسِي هُوَ طُوكْيُو 私の生まれた所は東京です.

مَسْكَنٌ [マスカン] 男 (場所) ← **سَكَنَ** (男) **مَسَاكِينٌ** 住居, 住宅, 家.

مَسْكَنُ خَشَبٍ [حَجَرٍ] 木造[石造]住宅/
غَيَّرَ مَسْكَنَهُ 住居を替える.

مِسْكِينٌ [ミスキーン] 男 (因) **مِسْكِينَةٌ** (女) **مَسَاكِينٌ** 哀れな, かわいそうな(人).

يَا لَهَا مِنْ مِسْكِينَةٍ! 彼女は何かかわいそうな人か!/
فَتَى مِسْكِينٌ かわいそうな若者.

مُسْلِمٌ [ムスリム] 男 (能分 ← **أَسْلَمَ** 因) **مُسْلِمَةٌ** (女) **مُسْلِمُونَ** ムスリム(イスラム教徒).

هَلْ أَنْتَ مُسْلِمٌ [مُسْلِمَةٌ] ؟ - لَا، أَنَا لَسْتُ مُسْلِمًا [مُسْلِمَةً], **بَلْ أَنَا بُودِي [بُودِيَّةٌ]** .

あなたはムスリムですか. [因] —いいえ, 私はムスリムではありません. 仏教徒です. [因].

مِسْمَارٌ [ミスマール] 男 (男) **مَسَامِيرٌ** 釘, ピン.

طَرَقَ مِسْمَارًا عَلَى الْجِدَارِ 壁に釘を打つ.

مَسْمُوحٌ [マスムーフ] 男 (男) 許可されてい

る(受分)← سَمَحَ この語自身は前に置かれる名詞によって変化しない、後ろの前置詞 **بِ** にその名詞に対応する人称代名詞(属格)をつける。(受分) 禁じられている。

هَلْ الدُّخُولُ إِلَى الْمَسْجِدِ مَسْمُوحٌ بِهِ
لِلسَّيَّاحِ ؟

観光客がそのモスクに入ることは許されていますか。/ نَشَاطَاتُ مَسْمُوحٌ بِهَا 許可された活動。

مَسْمُوعٌ [マスムーウ] 形 (受分)←
سَمِعَ 聞かれた、聞きとれる。

صَوْتُ خَفِيفٌ غَيْرُ مَسْمُوعٍ 聞きとれない
ほどかすかな音。

مُسَمًّى [ムサンマン] 形 (受分)←
سَمَى 名づけられた(… **بِ** / <対格>:…
と)。

رَجُلٌ مُسَمًّى بِأَحْمَدَ アフマドという名の
男/ شَخْصٌ غَيْرُ مُسَمًّى 匿名の人物。

مُسْنٍ [ムスインヌ] 男 (受分)←
مُسْنٍ 年寄り(の)、年配(の)、老人。
اِحْتِرَامُ الْمُسْنِينَ 年とった男/ رَجُلٌ مُسْنٍ
老人を敬うこと/ رِعَايَةُ الْمُسْنِينَ 老人介護。

مَسِيحِيٌّ [マスイーヒー] (受分)←
مَسِيحٌ (受分)←
مَسِيحِيٌّ 男 キリスト教徒
形 キリスト教の。

الْمَسِيحِيَّةُ [الدِّينُ الْمَسِيحِيُّ] キリスト
教/ كَنِيسَةُ مَسِيحِيَّةٌ キリスト教教会。

مُشَارَكَةٌ [ムシャーラカ] 因 (← شَارَكَ)
参加(… **فِي** :…への)、共同。

الْمُشَارَكَةُ فِي الْإِدَارَةِ 経営への参加。

مُشَارِكٌ [マシャーイル] 因 参加者。

مُشَاعِرٌ [マシャーイル] 因 感情、気持ち
(مُشَعَّرٌ の複数形、مُشَعَّرٌ は単数よりも複
数で使うことが多い)。

عَبَّرَ عَنْ مُشَاعِرِهِ 感情を表現する/

أَخْفَى مُشَاعِرَهُ 感情を隠す。

مُشَاهِدٌ [ムシャーヒドゥ] 男 (能分)←
شَاهَدَ (مُشَاهِدُونَ) 観客、観衆。

عَدَدٌ كَبِيرٌ مِنَ الْمُشَاهِدِينَ 多数の観客。

مُشَاهَدَةٌ [ムシャーハダ] 因 (← شَاهَدَ)
観ること、見物。

مُشَاهَدَةُ التَّلْفِيزِيُونِ [أَلْفِيلِم] テレビ[映
画]を観ること。

مُشْتَقٌّ [ムシュターク] 形 (能分)←
اِشْتَقَ (مُشْتَقُونَ) 憧れている(… **إِلَى** :
…に)、熱望している(… **إِلَى** : <動名詞/
> <を>する)。

أَنَا مُشْتَقٌّ إِلَى رُؤْيَاكَ 私はあなたに是非
お会いしたい。/ أَلْبِنْتُ مُشْتَقَّةً إِلَى حَبِيبَتِي
その娘は彼女の恋人に恋い焦がれている。/
كَانُوا مُشْتَقِينَ إِلَى مَعْرِفَةِ الْحَقِيقَةِ
その結果を知りたがっていた。

مُشْتَرَكٌ [ムシュタラク] 形 (受分)←
اِشْتَرَكَ (مُشْتَرَكُونَ) 共通の、共同の、合同の。

أَعْمَالٌ مُشْتَرَكَةٌ 共同声明/ بَيَانٌ مُشْتَرَكٌ
共同作業。

مُشْرِقٌ [マシュリク] 男 (場所)←
شَرَقَ (مُشْرِقُونَ) 西 (← مَغْرِبٌ) ①

日が昇る場所、東、オリエント ②マシュリク
(アラビア半島以東のイスラム教国の総称).
في مَشَارِقِ الْأَرْضِ وَمَغَارِبِهَا 地上のあら
ゆる場所で/

ذَاعَ صَيْتُهُ مِنَ الْمَشْرِقِ إِلَى الْمَغْرِبِ. 彼
の名声はあらゆるところに広まった.

مَشْرُوبٌ [マシュループ] (受分 ←
شَرِبَ (圖) 飲まれた, 飲ま
れるべき(もの) 圓) 飲料.

مَشْرُوبَاتٌ رُوحِيَّةٌ [كُحُولِيَّةٌ] アルコール飲
料/ مَشْرُوبَاتٌ غَيْرُ رُوحِيَّةٍ ノン・アルコール
飲料/ مَاذَا تَشْرَبُ مِنَ الْمَشْرُوبَاتِ ؟ (飲
み物は)何をお飲みになりますか.

مَشْرُوعٌ [マシュルーフ] (受分 ←
شَرَعَ (圖) 合法的な).
プロジェクト, 計画 圓) 合法的な.

خَطَطُ [نَفَذَ] الْمَشْرُوعَ الْزَّرَاعِيَّ. その農
業プロジェクトを立案[実施]する./

وَسِيلَةُ مَشْرُوعَةٍ 合法的手段.

مِشْطٌ [ミシュトゥ] 圓 (圓) ① 髪をとく.
مِشْطٌ شَعْرَةٌ بِالْمِشْطِ. くしで髪をとく.

مَشْغُولٌ [マシュグール] 圓 ① 忙しい, 多
忙な (... بـ ...で) ② (電話が) 話しの中,
(席が) ふさがっている (受分 ← شَغَلَ (圖)
「(...)を占める, 占領す
る」という意味で, その受動分詞は何かが占
められている状態, 占領されている状態を表
わす. 従って人間の場合は「忙しい」という意
味になり, 物の場合は「ふさがっている, 使用

中」の意味になる).

أَنَا مَشْغُولٌ بِكِتَابَةِ الرُّسَائِلِ. 私は手紙を
書くのに忙しい./

هَلْ أَنْتِ مَشْغُولَةٌ هَذَا الْمَسَاءَ ؟ - لَا، أَنَا
فَاصِيَةٌ هَذَا الْمَسَاءَ.

あなた(女)は今晚忙しいですか. —いいえ,
今晚はひまです./ أَلْخَطُ مَشْغُولُ الْآلآنِ.
今, その電話は話し中です./

هَلْ هَذَا الْمَقْعَدُ مَشْغُولٌ ؟ この座席はふ
さがっていますか./ مَشْغُولُ الْبَالِ 不安な,
心配な.

مُشْكِلَةٌ [ムシュキラ] 圓 (圓) ① 問
題, 困難, 悩み事.

عِنْدِي مُشْكِلَةٌ. 私には困ったことがありま
す./ حَلْ [وَأَجَهْ] الْمُشْكِلَةِ. その問題を解
決する[その問題に直面する].

مِشْمِشٌ [ミシュミシュ] 圓 (圓) ① 一
個のあんず (集) あんず.

مَشْهَدٌ [マシュハドゥ] 圓 (圓) ① 場所
② 光景, (劇や映画の) シーン.

مَشْهَدٌ رَائِعٌ [خَلَابٌ] すばらしい光景/
رَأَيْتُ مَشْهَدًا مُحْزِنًا فِي الشَّارِعِ. 私は通
りで悲しい光景を見た./ مَشْهَدٌ طَبِيعِي 風
景/ الْمَشْهَدُ الْأَوَّلُ لِلْمَسْرُوحَةِ 劇の第一幕.

مَشْهُورٌ [マシュフル] 圓 (受分 ←
شَهِرَ (圖) 有名な (... بـ ...で,
... بِأَنَّ ...ということ).

مُمَثِّلٌ [كَاتِبٌ] مَشْهُورٌ 有名な俳優[作家]/
الْجَزِيرَةُ مَشْهُورَةٌ بِطَبِيعَتِهَا الْجَمِيلَةِ. その

うに、...のために / مَصْلَحَةُ الضَّرَائِبِ 税務局。

مُصَمِّم [ムサンミム] (能分 ← صَمَّمَ) 形 決心している、決めている (... عَلَى / عَلَى أَنْ ... すること) 園 デザイナー。

أَنَا مُصَمِّمٌ عَلَى زِيَارَةِ مِصْرَ قَرِيبًا. 私は近々エジプトに行こうと決めている。/

مُصَمِّمُ أَزْيَاءِ ファッションデザイナー。

مُصَنَّع [マスナウ] 園 (場所) ← صَنَعَ 園 (能分) 工場, プラント。

مُصَنَّعُ سَيَّارَاتٍ [حَدِيد] 自動車[製鉄]工場 / عَمَلٌ لِلْمُصَنَّعِ [عَمَالٌ] その工場の労働者[園] / عَمِلَ فِي الْمُصَنَّعِ 工場で働く。

مَصْنُوعٌ [マスヌウ] 形 (受分 ← صَنَعَ 園) 製品 作られた, 製造された (... مِنْ ...)。

السَّيَّارَةُ الْمَصْنُوعَةُ فِي الْيَابَانِ 日本製の車 / هَذَا الْكُرْسِيُّ مَصْنُوعٌ مِنَ الْخَشَبِ. この椅子は木製です。

مُصَوِّرٌ [ムサウウィル] 園 (能分 ← صَوَّرَ 園) カメラマン。

مُصَوِّرٌ مُحْتَرَفٌ プロのカメラマン。

مُصِيبَةٌ [ムスィーバ] 因 (能分 ← أَصَابَ 園) の ついたもの。 園 (能分 ← أَصَابَ 園) 災難, 不幸。

يَا لِلْمُصِيبَةِ ! أَيُّهُ مُصِيبَةٌ ! 何という災難! / أَصَابَتْنِي مُصِيبَةٌ كَبِيرَةٌ. 私に大きな災

難がふりかかった。

مَصِيرٌ [マスィール] 園 (能分 ← مَصِيرٌ 園) 同 運命, 境遇。 مَصَائِرُ 同 運命, 境遇。 مَصِيرُ الْإِنْسَانِ 人間の運命 / رَضِيَ بِمَصِيرِهِ. 自分の境遇に満足する。/

خَافَ عَلَى مَصِيرِهِ. 行く末を案じる。

مَصِيفٌ [マスィーフ] 園 (場所) ← صَيْفٌ 園 (能分 ← مَصِيفٌ 園) 避暑地。

مُضَايَقَةٌ [ムダーヤカ] 因 (能分 ← ضَايَقَ 園) 迷惑, 不便, 困らすこと。

سَبَّبَ لَهُ مُضَايَقَةً. 彼に迷惑をかける /

أَنَا أَسِيفٌ عَلَى هَذِهِ الْمُضَايَقَةِ. ご迷惑をおかけして申しわけありません。/

شَعَرَ بِمُضَايَقَةٍ كَبِيرَةٍ فِي ذَلِكَ الْفَتْدَقِ. 彼はそのホテルでとても不便を感じた。

مَضْبُوطٌ [マドゥブトウ] 形 (受分 ← ضَبَطَ 園) ① 正確な, 正しい, ちょうどよい ② その通り!

السَّاعَةُ [الْقَهْرَةُ] مَضْبُوتَةٌ. その時計は合っている[そのコーヒーはちょうどいい味だ]。/ الْمَقَاسُ مَضْبُوطٌ. そのサイズはちょうどいい。/ مَضْبُوطٌ ! - مَضْبُوطٌ ! 彼の名はアリーですか。—はい, その通りです。

مُضْحِكٌ [ムドゥヒク] 形 (能分 ← ضَحَكَ 園) おかしい, 笑わせる, 面白い。 قِصَّةٌ مُضْحِكَةٌ 面白い話 /

قِصَّةٌ تَمَثِّلِيَّةٌ مُضْحِكَةٌ コメディ, 喜劇。

مُضْحَكَةٌ [ミダツハ] 因 (能分 ← ضَحَكَ 園)

مِصْحَاتُ (ポンプ).

مُضْطَرَّ [ムドゥタツル] 形 (受分) ←

اضْطَرَّ 圖 (مُضْطَرُونَ) 余儀なくされる,

...せざるを得ない (... إِلَى / إِلَى أَنْ ...

を).

كُنَّا مُضْطَرِينَ إِلَى أَنْ نَقْبَلَ الشُّرُوطُ. 私た

ちはその条件を承認せざるを得なかった./

أَنَا مُضْطَرٌّ إِلَى مَعَاذِرَةِ الْمَدِينَةِ. 私は町を

離れざるを得ない.

مُضَيِّفَةٌ [ムディーファ] 図 (مُضَيِّفَاتُ) (

スチュワーデス.

مُضَيِّقُ [マディーク] 図 (<場所>) ← ضَاقُ

圖 (مُضَيِّقُ) 海峡.

مُضَيِّقُ جَبَلٍ طَارِقٍ. ジブラルタル海峡.

[マダー] 動 (يَمْضِي) ① (時

مَضَى

間が)過ぎ去る,経過する ②続ける

(... فِي: <動名詞など>を).

لَقَدْ مَضَتْ ثَلَاثُ سَنَوَاتٍ عَلَى وَفَاةِ أَبِي.

父が死んですでに3年が過ぎた./

مَضَتْ مِنْذُ عَشْرِينَ سَنَةً. 過去20年来/

يَمَّا مَضَى 昔,かつて/

مَضَى فِي طَرِيقِهِ [كَلَامِهِ]. 進み続ける[話

し続ける].

◆ مَضَى 圖 経過.

مَطَارُ [マタル] 圖 (<場所>) ← طَارَ

圖 (مَطَارَاتُ) 空港,飛行場.

سَتَصِلُ الطَّائِرَةُ إِلَى الْمَطَارِ بَعْدَ قَلِيلٍ. 飛

行機は間もなく空港に着くでしょう.

مَطَاطُ [マッタートゥ] 圖 ゴム.

شَجَرَةُ الْمَطَاطِ ゴムの木.

圖形 مَطَاطِيْ ゴムの.

مَطْبَخُ [マトウバフ] 圖 (<場所>) ← طَبَخَ

圖 (مَطَابِخُ) 台所.

مَطْبَعَةٌ [マトウバア] 図 (<場所>) ← طَبَعَ

圖 (مَطَابِعُ) 印刷所.

مَطْبُوحُ [マトウブーフ] 形 (受分) ← طَبَخَ

圖 (يَبِي: 生の) 調理された,火を通した.

لَحْمٌ مَطْبُوحٌ 調理された[火を通した]肉.

مَطْبُوعُ [マトウブーウ] (مَطْبُوعَاتُ) 圖

印刷された 図 印刷物 (مَطْبُوعَةٌ) の形で

使われることが多い).

الْصُّورُ الْمَطْبُوعَةُ بِالْأَلْوَانِ カラー印刷の絵

[写真]/ وَرَعَ الْمَطْبُوعَاتِ. 印刷物を配る/

الْمَطْبُوعَاتُ الدَّوْرِيَّةُ 定期刊行物.

مَطَرُ [マタル] 圖 (أَمْطَارُ) 雨.

يَنْزِلُ الْمَطَرُ 雨が降る/

انْقَطَعَ الْمَطَرُ. 雨が止んだ./

مَطَرٌ غَزِيرٌ [خَفِيفٌ] 大雨[小雨]/

فَصَلَ [مَوْسِمٌ] الْمَطَرُ 雨季.

【参考】مُطَطَّرٌ, مَطَرٌ 圖 雨模様の.

مُطَرَّبُ [ムトウリブ] 圖 (مُطَرَّبٌ) ← أَطْرَبَ

圖 (مُغَنٌّ) مُطَرَّبَةٌ 圖 歌手.

مِطْرَقَةٌ [ミトウラク] 圖 (<道具>) ← طَرَقَ

圖 (مَطَارِقُ) ハンマー,金槌.

دَقَّ الْمَسَامِيرُ بِالْمِطْرَقَةِ. 釘を金槌で打つ.

مَطْعَمُ [マトウアム] 圖 (<場所>) ← طَعِمَ

圖 (مَطَاعِمُ) レストラン,食堂.

مَطْعَمٌ عَرَبِيٌّ [ياباني] アラブ[日本]レストラン/
رَستورانْ / تَعْدَى فِي الْمَطْعَمِ . レストランで昼
食をとる.

مُطْلَقٌ [ムトゥラク] ㊦ (أُطْلِقَ ← 受分)

①絶対の ②解放された.

حَاكِمٌ مُطْلَقٌ 絶対多数/ الْأَكْثَرِيَّةُ الْمَطْلَقَةُ
専制君主/ مُطْلَقُ السَّرَاحِ 解放された, 自由
の身になった.

مُطْلَقًا [ムトゥラカン] ㊦ (أَبْدَأَ ,
عَلَى الْإِطْلَاقِ) 絶対に, 全く(否定詞を伴
う).

لَا أَكْذِبُ مُطْلَقًا. 私は絶対嘘をつかない.

مَطْلُوبٌ [マトループ] (طَلَبَ ← 受分)

(مَطْلُوبَاتٌ , مَطَالِبُ) ㊦ 求められる
(人・物), 要求される(人・物) 男 要求.

أَلْكِتَابُ الْمَطْلُوبِ 探している本/

الشَّرُوطُ الْمَطْلُوبَةُ 必要条件/

صِفَاتُ [مَوْهَلَاتُ] مَطْلُوبَةٌ 求められる資

質[資格]/ أَنْتَ مَطْلُوبٌ عَلَى التَّلِفُونِ . あな

たに電話です./ الْمَطْلُوبُ طَبَّاحٌ يَابَانِيٌّ 日

本人コック募集(広告などの文句)/

لَبَّى الْمَطْلُوبُ. その要求に応える.

مُطْمَئِنٌّ [ムトゥマインヌ] ㊦ (تَطْمَئِنُّ ← 能分)

إِطْمَئِنَّا (مُطْمَئِنُّونَ) ㊦ ①安心している, 平
静な ②確信のある(... عَلَى...に).

هُوَ مُطْمَئِنٌّ الْبَالِ . 彼はすっかり安心して

いる./ نَحْنُ مُطْمَئِنُّونَ عَلَى سَلَامَتِهِ . 私た

ちは彼の無事を確信しています.

مُظَاهَرَةٌ [ムザーハラ] ㊦ (ظَاهَرَ ← 能分)

(مُظَاهَرَاتٌ) デモ.

... قَامَ بِمُظَاهَرَةٍ مُضَادَّةٍ لـ ... に反対のデ
モを行なう/ اِشْتَرَكَ فِي مُظَاهَرَةٍ عَامَّةٍ . デ
モ行進に参加する.

㊦ (مُتَظَاهِرٌ 男) デモの参加者.

مُظْلِمٌ [ムズリム] ㊦ (أَظْلَمَ ← 能分) ㊦

مُضِيٌّ 明るい) 暗い, 暗黒の, 陰鬱な.

لَيْلَةٌ [سَمَاءٌ] مُظْلِمَةٌ 真つ暗な夜[空]/

غُرْفَةٌ مُظْلِمَةٌ 暗い将来/ مُسْتَقْبَلُ مُظْلِمٌ 暗
室, 暗い部屋.

مُظَلَّةٌ [ミザッラ] ㊦ (ظَلَّ ← 能分) ㊦

(مُظَلَّاتٌ) ①傘, パラソル ②パラシュート.

فَتَحَ الْمِظَلَّةَ. 傘をさす.

مُظْهِرٌ [マズハル] 男 (ظَهَرَ ← 能分) ㊦

(مُظَاهِرٌ) ①外観, 容貌 ②局面.

بَيْتٌ جَمِيلُ الْمُظْهِرِ 外観の美しい家/

بِنْتُ ذَاتِ مُظْهِرٍ هَادِيٍّ [خَجُولٍ] もの静
か[恥ずかしそう]に見える少女.

مَعَ [マア] ㊦ ①...とともに, 一緒に, ...に
つれて ②...にもかかわらず.

[مَعَكَ] 私と[あなたと]ともに/

[مَعَهَا] 彼と[彼女と]ともに/

مَعَنَا [مَعَكُمْ, مَعَهُمْ] 私たちと[あなたた
ちと, 彼らと]ともに/

أَخْرَجْتُ مَعَ أُمِّي . 私 は母と外出した./ مَعَ الْوَقْتِ ! さような
ら/

مَعَ ذَلِكَ [مَعَ هَذَا] それにもかかわらず

[これにもかかわらず]/

مَعَ أَنْ ... ①...しかし...である, ...に
②...節を伴う

もかわらず/

لَمْ يَعْطِ الْفَقِيرَ شَيْئًا مَعَ أَنَّهُ غَنِيٌّ. 彼は金持ちにもかかわらず、貧しい人に何も与えなかった。

團 معا 一緒に。

مُعَارَضَةٌ [ムアーラダ] 因 (← غَارَضَ) 反对, 抵抗。

反对, 抵抗。

أَعْرَبَ عَنْ مُعَارَضَتِهِ. 反对を表明する/

أَحْزَابُ الْمُعَارَضَةِ 野党。

團分 معايرض 反对している; 反对派の人。

مَعَاشٌ [マアーシュ] 團 (مَعَاشَاتُ) 年金, 恩給。

أَحِيلَ عَلَى الْمَعَاشِ. 年金生活に入る/

مُحَالٌ عَلَى الْمَعَاشِ. 年金生活者。

مُعَاصِرٌ [ムアースイル] 團 (مُعَاصِرٌ ←

عَصْرٌ 時代) 同 معايرون 同 معاير 時代)

①同時代の(人) ②現代の。

الشَّاعِرُ وَمُعَاصِرُهُ 彼の詩人と彼の同時代人/

كَاتِبُ مُعَاصِرٍ 現代作家/

النَّاسُ الْمُعَاصِرُونَ 現代人。

مُعَاكِسٌ [ムアーキス] 團 (مُعَاكِسٌ ←

عَاكَسَ) 反对の, 反....

إِتْجَاهُ مُعَاكِسٍ 反対方向/

شَنْ هُجُومًا مُعَاكِسًا عَلَى... に反撃をする/

أَتَّخَذَ تَدْبِيرًا مُعَاكِسًا. 対抗手段をとる。

مَعَالٍ [マアーリン] 團 (مَعَالٍ 複数

形) (大臣などにつける敬称)閣下。

مَعَالِي الْوُزَيْرِ 大臣閣下。

مُعَالَجَةٌ [ムアーラジャ] 因 (مُعَالَجَةٌ ←

عَالَجَ) ①(問題などの)対処, 扱うこと ②

(病気の)治療, 処置。

مُعَالَجَةُ الْمُسْكِكَةِ 問題への対処/

مُعَالَجَةُ [عِلَاجُ] الْمَرِيضِ 病人の治療。

مُعَامَلَةٌ [ムアーマラ] 因 (← عَامَلَ 團

مُعَامَلَاتُ) ①取扱い, 待遇 ②取引。

سَهْلٌ [صَعْبُ] الْمُعَامَلَةِ 取扱いの容易な

その機械の取扱/ [難しい]

سُوءُ مُعَامَلَةِ الآلَةِ 彼の冷遇する/

عَامَلَهُ مُعَامَلَةً قَاسِيَةً. 商業取引。

مُعَامَلَاتُ تِجَارِيَّةٍ 商業取引。

مُعَاهَدَةٌ [ムアーハダ] 因 (← عَاهَدَ 團

مُعَاهَدَاتُ) 条約, 協定, 合意。

مُعَاهَدَةُ السَّلَامِ 平和条約/

أَبْرَمَ الْمُعَاهَدَةَ. 条約を批准する/

عَقَدَ الْمُعَاهَدَةَ (مع...) (...と)条約を結ぶ。

مُعَبَّدٌ [マアバドゥ] 團 (← عَبَدَ 團

مُعَابِدٌ) 寺院, 神殿。

مُعَبَّدٌ بُودِيٌّ 仏教の寺。

مُعْتَادٌ [ムウタードゥ] 團 (مُعْتَادٌ ←

①通常の, ふつうの, お決まりの ②慣れた

(...に), 習慣となった。

طَرِيقَةُ مُعْتَادَةٍ 通常 [お決まり] の方法/

هُوَ مُعْتَادٌ عَلَى قِيَادَةِ السَّيَّارَةِ. 彼は車の運

転に慣れている。/ كَأَلْمُعْتَادِ いつものように。

مُعْتَدِلٌ [ムウタディル] 團 (مُعْتَدِلٌ ←

①温暖な, 穏やかな ②手頃な, 適度

な。

الطَّقْسُ مُعْتَدِلٌ فِي الْمِنْطَقَةِ. その地方の

天候は穏やかです。/ تَمَنُّهُ مُعْتَدِلٌ その値段は手頃です。/ مُعْتَدِلٌ فِي الْأَكْلِ وَالشَّرْبِ 適度な飲食。

مُعْجَبٌ [ムウジャブ] 形 (受分 ← **أُعْجِبَ** (مُعْجِبُونَ) 感嘆している, 敬服している, 気に入っている (... ب... を)。その有名な歌手に熱狂している。/ مُعْجَبٌ بِنَفْسِهِ うぬぼれた / هِيَ مُعْجَبَةٌ بِكُلِّ مَا يَصْنَعُهُ 彼女は彼のやることすべてが気に入っている。

مُعْجَزَةٌ [ムウジザ] 因 (مُعْجَزَاتُ 同 **أَعْجُوبَةٌ**) 奇蹟。
مُعْجَزَةٌ صَنَعَ 奇蹟を起こす / هَذِهِ مُعْجَزَةٌ! これは奇蹟だ! / نَجَّاهُ مِنَ الْمَوْتِ بِمُعْجَزَةٍ فِي الْحَادِثِ その事故で彼は奇蹟的にも助かった。

مُعَدَّاتٌ [ムアッダトウ] 因 (مُعَدَّةٌ 同 **مُعَدَّةٌ**) 複数 装具, 器具。
مُعَدَّاتٌ طَبِّيةٌ 医療器具 [農機具]。

مُعَدَّلٌ [ムアッダル] 因 (受分 ← **عَدَّلَ** (مُتَوَسِّطٌ) 平均, 率, 割合。
بِمُعَدَّلٍ مَرَّةٍ وَاحِدَةٍ فِي الْأُسْبُوعِ 一週間に一回の割合で / مُعَدَّلُ السَّرْعَةِ 平均速度 / مُعَدَّلُ الْمَوَالِيدِ [الْوَفَايَاتِ] 出生 [死亡] 率 / مُعَدَّلُ النُّمُوِّ الْاِقْتِسَادِيَّ 経済成長率。

مَعْدِنٌ [マアディン] 因 (مَعَادِنُ) ① 鉱物 ② 金属。
الْمَعَادِنُ الثَّمِينَةُ 鉱業 / صِنَاعَاتُ الْمَعَادِنِ 貴金属。

مَعْدِنِيٌّ [マアディニー] (圓形 ← **مَعْدِنٌ**)

① 鉱物の ② 金属の。

مَاءٌ مَعْدِنِيٌّ ミネラルウォーター /

أَوَانٌ مَعْدِنِيٌّ (圓) 金属の容器。

مَعِدَّةٌ [マイダ] 因 (مَعْدٌ) 胃。

عِنْدِي أَلَمٌ فِي الْمَعِدَةِ. お腹(胃)が痛い。

مَعْذِرَةٌ [マアズイラ] 因 (عَذْرٌ ← 圓

① 詫び, 陳謝 ② 容赦。

قَدَّمَ مَعْذِرَةً 詫びる /

... طَلَبَ الْمَعْذِرَةَ مِنْ ... に陳謝を求める /

[مَعْذِرَةٌ!] お許し下さい!

مَعْرَضٌ [マアリドゥ] 因 (مَعْرَضٌ ← 圓

① 展覧会, 見本市, 博覧会。

مَعْرَضُ السَّيَّارَاتِ [الْأَرْيَاءِ] 自動車 [ファ

ッション] ショー / أَقَامَ مَعْرَضًا 展覧会を開

く / أُنْفِثَ الْمَعْرَضُ 展覧会が開かれた。

مَعْرِفَةٌ [マアリファ] 因 (عَرَفَ ← 圓

① 知ること ② 知識 ③ (圓) で知

人。

أَنَا سَعِيدٌ بِمَعْرِفَتِكَ. 私はあなたと知り合

いになって幸福です。 /

لَهُ الْمَعْرِفَةُ الْكَافِيَةُ بِالْمَوْضُوعِ. 彼はその

ことについて十分な知識をもっている。 /

هُوَ مِنْ مَعَارِفِي. 百科事典 /

دَائِرَةُ مَعَارِفِ 彼は私の知人のひとりです。

مَعْرَكَةٌ [マアラカ] 因 (مَعْرَكَةٌ ← 圓

① 戦い, 戦闘。

شَنَ مَعْرَكَةً مَعَ ... と戦う /

رَبِحَ [خَسِرَ] مَعْرَكَةً مَعَ ... との戦いに

勝つ[負ける] مَيْدَانُ مَعْرَكَةٍ 戦場。

مَعْرُوضٌ [マアルドゥ] (受分 ←

عَرَضَ 園 (مَعْرُوضَاتٌ 形) 展示された, 陳列された 園 展示物。

اللُّوْحَاتُ الْمَعْرُوضَةُ فِي الْمَعْرِضِ その展示会に展示されている絵画/

شَيْئَةٌ مَعْرُوضَةٌ لِلْبَيْعِ 売りに出されているアパート。

مَعْرُوفٌ [マアルーフ] (受分 ← عَرَفَ

園 (مَعْرُوفُونَ 有名な, مَعَارِيفُ 親切) 形) 知られた, よく知られた, 有名な (... ب: ... 園) 親切; 世話。

يُكْرَمُ مَعْرُوفٌ 良く知られたこと, ありふれたこと / ... الْكَاتِبِ الْمَعْرُوفِ بِلَقَبٍ ... というペンネームで知られた作家/

... الْمَعْرُوفُ أَنَّ [مِنْ الْمَعْرُوفِ أَنَّ] ... ということは知られている/

أَعْمَلُ لِي مَعْرُوفًا. 私はあなたにお願いがあるのですが。/ صَنَعَ إِلَيْهِ مَعْرُوفًا. 彼に恩恵を施す。

مُعَسَّكْرٌ [ムアスカル] 園 (＜場所＞← عَسَكَرَ 園 (مُعَسَّكَرَاتٌ 園) キャンプ地, (軍などの) 野営地, 陣営。

الْمُعَسَّكْرُ الْغَرْبِيُّ [الشَّرْقِيُّ] 西側[東側] 陣営/ أَقَامَ مُعَسَّكَرًا. キャンプ地を設営する。

مِعْطَفٌ [ミクタフ] 園 (مَعَاظِفُ 園) オーパー, 外とう。

مُعْظَمٌ [ムウザム] 園 (أَكْثَرُ, أَغْلَبُ) 園

大部分, たいいてい, ほとんど(の...) (限定・複数名詞・属格)を伴う。

مُعْظَمُ النَّاسِ 大部分の人/ مُعْظَمُنَا 私たちのほとんど/ فِي مُعْظَمِ الْحَالَاتِ たいいていの場合。

مُعَقَّدٌ [ムアッカドゥ] 形 (受分 ← عَقَّدَ) 複雑な, こみいった。

مُسْكَكَلَةٌ مُعَقَّدَةٌ 複雑な問題。

مَعْقُولٌ [マアクール] 形 (受分 ← عَقَلَ) 理にかなった, 合理的な, もっともな。

أَمَّا تَقُولُهُ مَعْقُولٌ تَمَامًا. あなたの言うことは全くもっともだ。/ سَعَرَ مَعْقُولٌ 妥当な値段/ هَذَا غَيْرُ مَعْقُولٍ. これは不合理だ, ひどい。

مُعَلِّمٌ [ムアツリム] 園 (能分 ← عَلَّمَ 園 (مُعَلِّمُونَ 先生, مُدَرِّسٌ 先生, مُعَلِّمٌ لِللُّغَةِ الْعَرَبِيَّةِ アラビア語の先生。

مَعْلُومٌ [マアルーム] (受分 ← عَلِمَ 園 (مَعْلُومَاتٌ 知られていない) 形) 知られている, 周知の 園 (園で) 情報。

شَيْءٌ مَعْلُومٌ 知られたこと, 周知のこと / ... مِنْ الْمَعْلُومِ أَنَّ ... ということは知られている, 周知のことである。/ مَعْلُومَاتُ عَنْهُ 集めた情報/ جَمَعَ مَعْلُومَاتٍ. 情報を集める。

مَعْمَلٌ [マアマル] 園 (＜場所＞← عَمِلَ 園 (مَعْمَلٌ 工場; 研究所, مَصْنَعٌ 園)

مَعْنَى [マアナン] 園 (← عَنَى 園 (مَعَانٍ 意味, 意義。

مَا مَعْنَى هَذِهِ الْكَلِمَةِ؟ この語の意味は何ですか。/ لَا مَعْنَى لَهُ [لَيْسَ لَهُ مَعْنَى]。それには意味がない。/ بِهَذَا الْمَعْنَى この意味において / مَعْنَى هَذَا أَنْ ... この意味するところは...だ / اجْتِمَاعٌ ذُو مَعْنَى خَاصٍّ 有意義な集まり / نَظَرَةٌ ذَاتُ مَعْنَى 意味ありげなまなざし。

【関形】 مَعْنَوِي 精神的な、道義的な。

مَعْهَدٌ [マアハドゥ] 関 (場所) ← عَهْدٌ 関 (مَعَاهِدٌ) 研究所、学院。

مَعْهَدُ الْآدَابِ الشَّرْقِيَّةِ 東洋文学研究所。

مُعَوْنَةٌ [マウーナ] 関 (関 مُعَوِّنَاتٌ 同) مُعَاوَنَةٌ 助け、援助、支援。

مَدَّ لَهُ يَدَ الْمُعَوْنَةِ。彼に援助の手を差しのべる。/ طَلَبَ مِنْهُ مُعَوْنَةً。彼に援助を求める。

مَعِيشَةٌ [マイーシャ] 関 (عَاشَ ← 関 مَعَاشٌ) مَعَاشٌ 暮らし、生活、生計。

مَعِيشَةُ الرَّيْفِ [الْمَدِينِ] 田舎[都会]の暮らし / عَاشَ مَعِيشَةً سَعِيدَةً。幸福な生活を送る / مُسْتَوَى الْمَعِيشَةِ 生活水準。

مُعَيَّنٌ [ムアイヤン] 関 (عَيَّنَ ← 関 مُعَيِّنٌ) ①一定の、定められた ②任命された。

فِي الْوَقْتِ الْمُعَيَّنِ 定められた時間に / أَخِي مُعَيَّنٌ مُدِيرًا لِلْقِسْمِ。兄は課長に任命された。

مُغَادَرَةٌ [ムガーダラ] 関 (غَادَرَ ← 出 発、去ること。

مُغَادَرَةُ الْمَدِينَةِ その町を去ること。

مُغَامَرَةٌ [ムガーマラ] 関 (غَامَرَ ← 磁気、磁力。

مُغَامَرَاتٌ 冒險、危険。

إِفْتَحَمَ مُغَامَرَاتٍ。冒險に乗り出す[挑む] /

مُغَامَرَاتُ السِّنْدِبَادِ シンドバッドの冒險。

مَغْرِبٌ [マグリブ] (関 مَغَارِبٌ 関) 日が昇る場所 関 日が沈む場所(または時間)、西 関 (الْمَغْرِبُ) で)モロッコ。

صَلَاةُ الْمَغْرِبِ 日没後の礼拝 /

بَعْدَ [قَبْلَ] الْمَغْرِبِ 日没後[前]に /

فِي مَشَارِقِ الْأَرْضِ وَمَغَارِبِهَا あらゆる地域において / بِلَادُ الْمَغْرِبِ マグレブ諸国 (モロッコをはじめとした北西アフリカ諸国)。

【関形】 مَغْرِبِي モロッコの;モロッコ人。

مَغْرُورٌ [マグルール] 関 (غَرَّ ← 関 مَغْرُورٌ) うぬぼれの強い、傲慢な。

هَذِهِ الْفَتَاةُ مَغْرُورَةٌ بِنَفْسِهَا。この娘は自分のことをうぬぼれている。 /

لَا تَكُنْ مَغْرُورًا، وَكُنْ مُتَوَاضِعًا。うぬぼれるな、謙虚になりなさい。

مَغْسَلَةٌ [マグサラ] 関 (場所) ← غَسَلَ 関 (مَغَابِلٌ) 洗面所、手洗い; (台所の)流し。

مُغْلَقٌ [ムグラク] 関 (غُلِقَ ← 関 مُغْلَقٌ 関) 開いている) 閉じた、閉まった。

الذُّكَّانُ مُغْلَقٌ。その店は閉まっている。

مُغَنٍّ [ムガンニン] 関 歌手 (غَنَّى ← 関 مُغَنُّونَ 関) 冠詞がつくと الْمُغَنِّي 関 (مُغَنِّةٌ 同) مُغَنِّةٌ。

مِغْنَاتِيْسٌ [ミグナーティース] 関 磁石、

磁気、磁力。

مِغْنَاتِيْسِي [ミグナーティーシー] (閏形 ← مِغْنَاتِيْس) 磁力の。

(閏形 ← مِغْنَاتِيْس) 磁気テープ。

مُفَاجَأَة [ムファージャア] 因 (← فَاجَأَ) 予期せぬこと、思いがけないこと。

予期せぬこと、思いがけないこと。

كَانَ قُدُومُهُ مُفَاجَأَةً. 彼が来たことは予期せ

ぬことであった。/ مُفَاجَأَةٌ سَارَةٌ. 思いがけな

い喜び。

مُفَاجِئٌ [ムファージュ] 形 (能分 ← فَاجَأَ) 突然の、思いがけない。

مُفَاجِئٌ 突然の、思いがけない。

قُدُومُهُ الْمُفَاجِئُ 奇襲攻撃/ هُجُومٌ مُفَاجِئٌ

彼の不意の来訪/ بِصُورَةٍ مُفَاجِئَةٍ 不意に。

مُفَاوَضَةٌ [ムファーフダ] 因 (← فَاوَضَ) 交渉、話し合い。

(مُفَاوَضَاتٌ) 交渉、話し合い。

(~) أَجْرَى مُفَاوَضَاتٍ مَعَ... (بِشَأْنِ~) に関して...と交渉を行なう/

فَلَبَّتِ الْمُفَاوَضَاتُ 交渉が決裂する。

مِفْتَاحٌ [ミフターフ] 因 (← فَتَحَ) ①鍵 ②スイッチ。

مِفْتَاحٌ ①鍵 ②スイッチ。

فَتَحَ [أَقْلَلَ] الْأَبَابَ بِالْمِفْتَاحِ. 扉を鍵で開

ける[閉じる]/ مِفْتَاحٌ كَهْرَبَائِيٌّ 電気のスイ

ッチ。

مُفْتَشٌّ [ムファッティシュ] 因 (能分 ← فَتَشَّ) 検査官、調査官。

مُفْتَشٌّ (مُفْتَشُّونَ) 検査官、調査官。

مُفْتَشٌّ جُمْرِكٌ 税関の検査官。

مَفْتُوحٌ [マフトーフ] 形 (受分 ← فَتَحَ) 開かれている、開いている。

(مُغْلَقٌ) 開かれている、開いている。

أَلَدُكَا مُفْتُوحٌ. その店は開いている。/

بَابٌ مُفْتُوحٌ 開かれた扉[門]。

مُفْرَدٌ [ムフラドゥ] (受分 ← أَفْرَدَ) 因 (閏形 ← أَفْرَدَ) ①単独の ②(文法)

単数の ①①単数 ②単語。

... بِمُفْرَدٍ ... ひとりて<人称代名詞属格を伴

う>/ بِمُفْرَدِي (بِمُفْرَدِهِ، بِمُفْرَدِهَا) 私ひと

りで[彼ひとりて、彼女ひとりて]/

الْمُفْرَدَاتُ الْعَرَبِيَّةُ الْأَسَاسِيَّةُ アラビア語

の基本単語。

مُفْرُوشٌ [マフルーシュ] 形 (受分 ← فَرَشَ) 因 (閏形 ← فَرَشَ) 家具

家具つきの。

شَقَّةٌ مُفْرُوشَةٌ 家具つきのアパート/

مُفْرُوشَاتُ الْغُرْفَةِ その部屋の家具。

مُفْصِّلٌ [ムファッサル] 形 (受分 ← فَصَّلَ) 因 (閏形 ← فَصَّلَ) 詳細な。

تَقْرِيرٌ مُفْصِّلٌ 詳細な報告書。

(بِالتَّفْصِيلِ) 詳細に(= مُفْصِّلًا)。

مُفْضِلٌ [ムファッダル] 形 (受分 ← فَضَّلَ) 因 (閏形 ← فَضَّلَ) 気に入った、好きな。

مَا هُوَ طَبَقُكَ الْمُفْضَلُ؟ あなたの好きな

料理は何ですか。/

أَفْضَلُ الْأَكْبَابِ عَلَى جَمِيعِ الْأَطْعِمَةِ.

私は何よりもカバールが好きです。

مَفْقُودٌ [マフクドゥ] 形 (受分 ← فَقَدَ) 因 (閏形 ← فَقَدَ) 失われた、行方不明の、なくなった。

مَا زَالَ الرَّجُلُ مَفْقُودًا. その男はまだ行方

不明です。/ غَبِرَ عَلَى الْمَالِ الْمَفْقُودِ. なく

したお金が見つかった。

مِفْكَ [ミファック] 因 (閏形 ← فَكَّ) 因 (閏形 ← فَكَّ) ①鍵 ②スイッチ。

مِفْكَ ①鍵 ②スイッチ。

فَكَ [أَقْلَلَ] الْأَبَابَ بِالْمِفْكَ. 扉を鍵で開

ける[閉じる]/ مِفْكَ كَهْرَبَائِيٌّ 電気のスイ

ッチ。

مِفْكَ (مِفْكَاتٌ) 鍵、スイッチ。

(مِفْكَاتٌ) ドライバー, ねじ回し.

مَفْهُوم [マフフーム] (受分 ← فِهْم 團)

مَفَاهِيم 概念) 團 理解される, 理解できる
團 概念, コンセプト.

كَلَامٌ مَفْهُومٌ [عَبْرَ مَفْهُومٍ] 理解できる[できない]言葉/

تَلْعَبُ وَسَطَ الشَّارِعِ . مَفْهُومٌ ؟
通りで遊んではいけません。わかりましたか。/

مَفْهُومُ الْكَلِمَةِ 常識/ الْمَفْهُومُ الْعَامُ
その単語の概念/ ... (مِنْ) الْمَفْهُومُ أَنْ ... と理解
されている, 了解されている(節を伴う)。

أَفَادَ [ムフィードウ] 團 (能分 ← مُفِيدٌ

團 同) نَافِعٌ 有益な, 役に立つ(... لـ ...に)。

الرِّبَاضَةُ مُفِيدَةٌ لِلْمَحَافِظَةِ عَلَى الصِّحَةِ .

スポーツは健康を維持するのに役立つ。/

نَصَائِحُ مُفِيدَةٌ 有益なアドバイス/

... مِنْ الْمُفِيدِ أَنْ ... することは有益だ/

مِنْ الْمُفِيدِ لَنَا أَنْ نَتَعَلَّمَ اللُّغَةَ الْعَرَبِيَّةَ .

私たちがアラビア語を学ぶことは有益だ。

مُقَابِلٌ [ムカービル] (能分 ← قَابِلٌ 團

反対側の 團 見返り, 報酬, 対価; (... مُقَابِلٌ

の形で) ... の見返りとして, ... に対して。

الْأَتِجَاهُ الْمُقَابِلُ 対岸/ الْصُّفَّةُ الْمُقَابِلَةُ

対方向/ بِلَا مُقَابِلِ 報酬なしで, たたで/

إِسْتَأْجَرَ بَيْتًا مُقَابِلَ مَبْلَغٍ رَمِيدٍ .

金額で一軒の家を借りる。/

عَشْرَةُ مُقَابِلِ وَاحِدٍ <スポーツなどの得点>

10対1/ مُقَابِلَ ذَلِكَ 其の見返りとして/

مُقَابِلَ تَقْدِيمِ التَّقْرِيرِ 報告書を提出次第。

مُقَابَلَةٌ [ムカーバラ] 團 (← قَابِلٌ 團

مُقَابَلَاتٌ 出会い, 会見, インタビュー。

أَجْرَى مُقَابَلَةً مَعَ الْوَزِيرِ .
その大臣と会見を行なう。

مُقَارَنَةٌ [ムカーラナ] 團 (← قَارَنَ 團) 比較

(... مَعَ ... との, ... بَيْنَ ... 間の)。

بِالْمُقَارَنَةِ 彼と比較すると/

الْمُقَارَنَةُ بَيْنَ الْيَابَانِ وَفَرَنْسَا 日本とフラン

スとの比較/ وَمُقَارَنَتُهَا 比較

قَامَ بِالْمُقَارَنَةِ [أَجْرَى الْمُقَارَنَةَ] . 比較

文を/ 比較をする。

مَقَاسٌ [マカース] 團 (場所 ← قَاسَ 團

مَقَاسَاتٌ 寸法, サイズ。

مَا مَقَاسُ حِذَائِكَ ؟ あなたの靴のサイズは

いくつですか。/ أَخَذَ مَقَاسَاتِ لِلْبَدَلَةِ .

スーツの寸法を計る。

مُقَاطَعَةٌ [ムカータア] 團 (← قَاطَعَ 團

مُقَاطَعَاتٌ ①ボイコット, 関係を断つこと

②県(行政単位), 地域。

مُقَاطَعَةُ السِّلْعِ الْيَابَانِيَّةِ 日本製品のボイコ

ット。

مَقَالٌ [マカル] 團 مَقَالَةٌ [マカーラ]

قَالَ (場所 ← قَالَ 團) مَقَالَاتٌ 記事, 論

文, 論説。

مَقَالٌ أَفْتَاتِحِي (新聞の)社説/

مَقَالَةٌ صَحْفِيَّةٌ [عِلْمِيَّةٌ] 新聞記事[論文]/

... كَتَبَ مَقَالَةً عَنْ ... についての記事を書

く/ نُشِرَتِ الْمَقَالَةُ فِي الْمَجَلَةِ . 其の記事

が雑誌に発表された。

مَقَامٌ [マカーム] 圀 (〈場所〉← قَامَ 圀) 立場, 地位.
مَقَامَاتٌ 同 (مَنْزِلَةٌ) 立場, 地位.

رَجُلٌ ذُو مَقَامٍ 地位の高い男性/
عَاشَرَ أَنَا سَامِيْنَ مَقَامِهِ. 自分と同じ地位の人々と付き合う./
حَافِظٌ عَلَى مَقَامِهِ. 自分の地位[立場]を守る./
مَقَامٌ أَجْتَمَاعِيٌّ 社会的地位/
فِي الْمَقَامِ الْأَوَّلِ まず第一に.

مُقَاوِمَةٌ [ムカーワマ] 因 (← قَاوَمَ) 抵抗, 対抗, レジスタンス.

الْمُقَاوِمَةُ الشَّعْبِيَّةُ ضِدَّ الْحُكُومَةِ 政府への民衆の抵抗/
مُقَاوِمَةٌ كَهْرَبَائِيَّةٌ 電気抵抗.

مَقْبَرَةٌ [マクバラ] 因 (〈場所〉← قَبَرَ 圀) 墓地.
(مَقَابِرُ)

مُقْبِلٌ [ムクビル] 形 (能分 ← أَقْبَلَ 同) 次の, 来る.

الشَّهْرُ الْمُقْبِلُ 来月/
[الْقَادِمُ] 将来.

مَقْبُولٌ [マクブール] 形 (受分 ← قَبِلَ) 受け入れられる, 容認できる, (成績が) 可の.

الطَّلِبُ مَقْبُولٌ. 妥当な値段/
その要求[願書]は受け入れられた./

هَذَا غَيْرُ مَقْبُولٍ! これは受け入れられない.

مَقْتُلٌ [マクタル] 圀 (〈場所〉← قَتَلَ 圀) 身体の急所) 殺害, 殺害の場所[時間].

مَقْتُلُ الْمَلِكِ その王の殺害.

مِقْدَارٌ [ミクダール] 圀 (〈道具〉← قَدَرَ 圀) 分量, 程度.
مِقْدَارِيٌّ 同 (كَمِيَّةٌ) 分量, 程度.

مِقْدَارٌ كَبِيرٌ [صَغِيرٌ] مِنْ النَّفْطِ 大量[少量]の石油/
أَعْطَاهُ مِقْدَارًا كَافِيًا مِنَ الْمَالِ. 彼

に十分な金を与える./ بِهَذَا الْمِقْدَارِ この程度で.

مَقْدَرَةٌ [マクダラ] 圀 (قدَرَ) 能力, 可能.

أَظْهَرَ مَقْدَرَةً كَبِيرَةً عَلَى الْعَمَلِ. 彼はその仕事で高い能力を発揮した./

طَبِيبٌ ذُو مَقْدَرَةٍ خَاصَّةٍ 特別腕の立つ医者/
مَقْدَرَةُ الْإِنْسَانِ مَحْدُودَةٌ. 人間の能力には限界がある.

مُقَدَّسٌ [ムカッダス] 形 (受分 ← قَدَّسَ 圀) 神聖な物) 神聖な, 聖なる.

أَرْضٌ مُقَدَّسَةٌ 聖書/
الْكِتَابُ الْمُقَدَّسُ 聖な土地.

مُقَدَّمٌ [ムカッダム] (受分 ← قَدَّمَ 圀) 船尾) 形 事前の 圀 (船の)へさき.

الْحَجَزُ الْمُقَدَّمُ 事前の予約/
مُقَدَّمُ السَّفِينَةِ [الطَّائِرَةِ] 船のへさき[飛行機の機首].

مُقَدِّمًا 前もって, 先に.

مُقَدِّمَةٌ [ムカッダマ] 圀 (قَدَّمَ 能分 (受分) による) につけたもの. 圀 (مُقَدِّمَاتٌ) ①序文, 序論, 前書き, 序奏 ②先頭.

مُقَدِّمَةُ الْكِتَابِ 序奏/
مُقَدِّمَةُ الْمُسَبِّحَةِ 序文/[الْحَيْشِ] 観客の最前列[軍隊の前衛]/

هَذَا الْمَوْضُوعُ فِي مُقَدِّمَةِ أَهْتِمَامِهِ. これは彼が一番関心をもっている話題だ.

مَقْرٌ [マカル] 圀 (〈場所〉← قَرَّ 圀)

مَقَارٌ (会社・団体などが置かれている)場所.

الْمَقَرُّ الرَّئِيسِيُّ لِلْبَنْكِ その銀行の本店/
مَقَرُّ الْعَمَلِ 勤務地.
مَقَرُّ الْفِيَاةِ 指令本部/
مَقْرَبَةٌ [マクラバ] 男 (〈場所〉) 同
قُرْبَ 同
قُرْبَ 近さ(次の形で使われる).

... عَلَى مَقْرَبَةٍ مِنْ ... の近くに.
مُقَرَّرٌ [ムカッラル] 男 (〈受分〉) 同
مُقَرَّرَاتٌ カリキュラム, 決定事項) 決められ
た, 定められた, 予定の.

مُؤْتَمَرٌ مُقَرَّرٌ عَقْدُهُ 開催が決められている会
議/
مَبْدَأُ مُقَرَّرٌ 定められた原則.

مِقْصَصٌ [ミカッス] 男 (〈道具〉) 同
مِقْصَصٌ (はさみ).

قَصَّ الشَّعْرَ بِالمِقْصَصِ. はさみで髪を切る.

مَقْصُودٌ [マクスードウ] (〈受分〉) 同
男 意図 (... مِنْ / بِ / مِنْ) 男 意図的な.

مَا الْمَقْصُودُ مِنْ (بِ) قَوْلِكَ? あなたの言
わんとするところは何ですか./

إِهَانَةٌ مَقْصُودَةٌ 意図的な侮辱.

مَقْطُوعٌ [マクトウウ] 男 (〈受分〉) 同
(قَطَعَ) 切られた, 断たれた.

خَيْلٌ مَقْطُوعٌ 切られた綱[ロープ]/

طَرِيقٌ مَقْطُوعٌ 遮断された道路.

参考 مَقْطُوعَةٌ 女 (音楽の)作品.

مَقْعَدٌ [マクアドウ] 男 (〈場所〉) 同
مَقَاعِدُ 座席, 長椅子.

حَجَزَ مَقْعَدًا فِي الطَّائِرَةِ 飛行機の席を予約
する/ مَقْعَدٌ طَوِيلٌ 長椅子, ベンチ.

مَقْلُوبٌ [マクループ] 男 (〈受分〉) 同

ひっくり返った, 逆さまの.

بِالْمَقْلُوبِ 逆さまの絵/
صُورَةٌ مَقْلُوبَةٌ 逆
さまに/
طُبِعَ مَقْلُوبًا رَأْسًا عَلَى عَقِبٍ. そ
れは逆さまに印刷された.

مَقْلِيٌّ [マクリー] 男 (〈受分〉) 同

مَقْلُوٌ 油で揚げた, フライにした.

سَمَكٌ [دَجَاجٌ] مَقْلِيٌّ 魚[鶏肉]のフライ.

参考 مَقْلَاةٌ 女, مَقْلَى 男 フライパン.

مَقْهَى [マクハン] 男 (〈場所〉) 同

مَقَاهٍ 喫茶店.

مَقْيَاسٌ [ミクヤース] 男 (〈道具〉) 同

مَقْيَاسٌ (1) 計測器 (2) 尺度, 基準.

مَقْيَاسُ الْحَرَارَةِ [الزَّلَازِلِ] 温度計[地震
計]/
مَقْيَاسُ التَّقَدُّمِ 進歩の尺度.

أَنَامَ مُقِيمٌ [ムキーム] (雌分) 同

مُقِيمُونَ (سَاكِنُونَ) 男 居住している, 滞
在している 男 居住者.

أَنَا مُقِيمٌ [مُقِيمَةٌ] فِي طُوكْيُو. 私は東京に

住んでいます[女]./

الْمُقِيمُونَ وَالرُّحْلُ 定

住民と遊牧民.

مُكَافَأَةٌ [ムカーファア] 女 (〈受分〉) 同

مُكَافَأَتٌ 報酬 (... عَلَى : ... に対する), ほ

うび, 手当, ボーナス.

مَنْحَهُ مُكَافَأَةً. 彼に報酬を与える./

قَدَّمَ سَاعَةً لِي مُكَافَأَةً عَلَى نَجَاحِي. 彼は

私に成功のほうびとして時計をくれた./

نَالَ مُكَافَأَةً عَلَى شَجَاعَتِهِ. 彼は勇敢な行
為に對しての報酬を得た.

割れたコップ [الْجُجْجُ] الْمَكْسُورُ.
彼の足の骨は折れている。/ 彼の足の骨は折れている。/
心気が痛めた。

مكن [マッカナ] 動 (困) يُمكنُ ① 可能にさせる (④に、... مِنْ ...を)。

ここの機械によって手紙を分類することができるようになった。

◆ تمكين ① 可能にさせること。

مكنسة [ミクナサ] 因 (道具) ← كَسَّ (مكنس) ほうき。

مكنسة كهربائية 電気掃除機。

مكنوة [ミクワー] 因 (道具) ← كَوَى ① アイロン。

كوى القميص بالمكنوة シャツにアイロンをかける。

مكنيف [ムカイイファ] 因 ① مكنيف [ムカイイフ] ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ ㏀ ㏁ ㏂ ㏃ ㏄ ㏅ ㏆ ㏇ ㏈ ㏉ ㏊ ㏋ ㏌ ㏍ ㏎ ㏏ ㏐ ㏑ ㏒ ㏓ ㏔ ㏕ ㏖ ㏗ ㏘ ㏙ ㏚ ㏛ ㏜ ㏝ ㏞ ㏟ ㏠ ㏡ ㏢ ㏣ ㏤ ㏥ ㏦ ㏧ ㏨ ㏩ ㏪ ㏫ ㏬ ㏭ ㏮ ㏯ ㏰ ㏱ ㏲ ㏳ ㏴ ㏵ ㏶ ㏷ ㏸ ㏹ ㏺ ㏻ ㏼ ㏽ ㏾ ㏿ 㐀 㐁 㐂 㐃 㐄 㐅 㐆 㐇 㐈 㐉 㐊 㐋 㐌 㐍 㐎 㐏 㐐 㐑 㐒 㐓 㐔 㐕 㐖 㐗 㐘 㐙 㐚 㐛 㐜 㐝 㐞 㐟 㐠 㐡 㐢 㐣 㐤 㐥 㐦 㐧 㐨 㐩 㐪 㐫 㐬 㐭 㐮 㐯 㐰 㐱 㐲 㐳 㐴 㐵 㐶 㐷 㐸 㐹 㐺 㐻 㐼 㐽 㐾 㐿 㑀 㑁 㑂 㑃 㑄 㑅 㑆 㑇 㑈 㑉 㑊 㑋 㑌 㑍 㑎 㑏 㑐 㑑 㑒 㑓 㑔 㑕 㑖 㑗 㑘 㑙 㑚 㑛 㑜 㑝 㑞 㑟 㑠 㑡 㑢 㑣 㑤 㑥 㑦 㑧 㑨 㑩 㑪 㑫 㑬 㑭 㑮 㑯 㑰 㑱 㑲 㑳 㑴 㑵 㑶 㑷 㑸 㑹 㑺 㑻 㑼 㑽 㑾 㑿 㒀 㒁 㒂 㒃 㒄 㒅 㒆 㒇 㒈 㒉 㒊 㒋 㒌 㒍 㒎 㒏 㒐 㒑 㒒 㒓 㒔 㒕 㒖 㒗 㒘 㒙 㒚 㒛 㒜 㒝 㒞 㒟 㒠 㒡 㒢 㒣 㒤 㒥 㒦 㒧 㒨 㒩 㒪 㒫 㒬 㒭 㒮 㒯 㒰 㒱 㒲 㒳 㒴 㒵 㒶 㒷 㒸 㒹 㒺 㒻 㒼 㒽 㒾 㒿 㓀 㓁 㓂 㓃 㓄 㓅 㓆 㓇 㓈 㓉 㓊 㓋 㓌 㓍 㓎 㓏 㓐 㓑 㓒 㓓 㓔 㓕 㓖 㓗 㓘 㓙 㓚 㓛 㓜 㓝 㓞 㓟 㓠 㓡 㓢 㓣 㓤 㓥 㓦 㓧 㓨 㓩 㓪 㓫 㓬 㓭 㓮 㓯 㓰 㓱 㓲 㓳 㓴 㓵 㓶 㓷 㓸 㓹 㓺 㓻 㓼 㓽 㓾 㓿 㔀 㔁 㔂 㔃 㔄 㔅 㔆 㔇 㔈 㔉 㔊 㔋 㔌 㔍 㔎 㔏 㔐 㔑 㔒 㔓 㔔 㔕 㔖 㔗 㔘 㔙 㔚 㔛 㔜 㔝 㔞 㔟 㔠 㔡 㔢 㔣 㔤 㔥 㔦 㔧 㔨 㔩 㔪 㔫 㔬 㔭 㔮 㔯 㔰 㔱 㔲 㔳 㔴 㔵 㔶 㔷 㔸 㔹 㔺 㔻 㔼 㔽 㔾 㔿 㕀 㕁 㕂 㕃 㕄 㕅 㕆 㕇 㕈 㕉 㕊 㕋 㕌 㕍 㕎 㕏 㕐 㕑 㕒 㕓 㕔 㕕 㕖 㕗 㕘 㕙 㕚 㕛 㕜 㕝 㕞 㕟 㕠 㕡 㕢 㕣 㕤 㕥 㕦 㕧 㕨 㕩 㕪 㕫 㕬 㕭 㕮 㕯 㕰 㕱 㕲 㕳 㕴 㕵 㕶 㕷 㕸 㕹 㕺 㕻 㕼 㕽 㕾 㕿 㖀 㖁 㖂 㖃 㖄 㖅 㖆 㖇 㖈 㖉 㖊 㖋 㖌 㖍 㖎 㖏 㖐 㖑 㖒 㖓 㖔 㖕 㖖 㖗 㖘 㖙 㖚 㖛 㖜 㖝 㖞 㖟 㖠 㖡 㖢 㖣 㖤 㖥 㖦 㖧 㖨 㖩 㖪 㖫 㖬 㖭 㖮 㖯 㖰 㖱 㖲 㖳 㖴 㖵 㖶 㖷 㖸 㖹 㖺 㖻 㖼 㖽 㖾 㖿 㗀 㗁 㗂 㗃 㗄 㗅 㗆 㗇 㗈 㗉 㗊 㗋 㗌 㗍 㗎 㗏 㗐 㗑 㗒 㗓 㗔 㗕 㗖 㗗 㗘 㗙 㗚 㗛 㗜 㗝 㗞 㗟 㗠 㗡 㗢 㗣 㗤 㗥 㗦 㗧 㗨 㗩 㗪 㗫 㗬 㗭 㗮 㗯 㗰 㗱 㗲 㗳 㗴 㗵 㗶 㗷 㗸 㗹 㗺 㗻 㗼 㗽 㗾 㗿 㘀 㘁 㘂 㘃 㘄 㘅 㘆 㘇 㘈 㘉 㘊 㘋 㘌 㘍 㘎 㘏 㘐 㘑 㘒 㘓 㘔 㘕 㘖 㘗 㘘 㘙 㘚 㘛 㘜 㘝 㘞 㘟 㘠 㘡 㘢 㘣 㘤 㘥 㘦 㘧 㘨 㘩 㘪 㘫 㘬 㘭 㘮 㘯 㘰 㘱 㘲 㘳 㘴 㘵 㘶 㘷 㘸 㘹 㘺 㘻 㘼 㘽 㘾 㘿 㙀 㙁 㙂 㙃 㙄 㙅 㙆 㙇 㙈 㙉 㙊 㙋 㙌 㙍 㙎 㙏 㙐 㙑 㙒 㙓 㙔 㙕 㙖 㙗 㙘 㙙 㙚 㙛 㙜 㙝 㙞 㙟 㙠 㙡 㙢 㙣 㙤 㙥 㙦 㙧 㙨 㙩 㙪 㙫 㙬 㙭 㙮 㙯 㙰 㙱 㙲 㙳 㙴 㙵 㙶 㙷 㙸 㙹 㙺 㙻 㙼 㙽 㙾 㙿 㚀 㚁 㚂 㚃 㚄 㚅 㚆 㚇 㚈 㚉 㚊 㚋 㚌 㚍 㚎 㚏 㚐 㚑 㚒 㚓 㚔 㚕 㚖 㚗 㚘 㚙 㚚 㚛 㚜 㚝 㚞 㚟 㚠 㚡 㚢 㚣 㚤 㚥 㚦 㚧 㚨 㚩 㚪 㚫 㚬 㚭 㚮 㚯 㚰 㚱 㚲 㚳 㚴 㚵 㚶 㚷 㚸 㚹 㚺 㚻 㚼 㚽 㚾 㚿 㜀 㜁 㜂 㜃 㜄 㜅 㜆 㜇 㜈 㜉 㜊 㜋 㜌 㜍 㜎 㜏 㜐 㜑 㜒 㜓 㜔 㜕 㜖 㜗 㜘 㜙 㜚 㜛 㜜 㜝 㜞 㜟 㜠 㜡 㜢 㜣 㜤 㜥 㜦 㜧 㜨 㜩 㜪 㜫 㜬 㜭 㜮 㜯 㜰 㜱 㜲 㜳 㜴 㜵 㜶 㜷 㜸 㜹 㜺 㜻 㜼 㜽 㜾 㜿 㝀 㝁 㝂 㝃 㝄 㝅 㝆 㝇 㝈 㝉 㝊 㝋 㝌 㝍 㝎 㝏 㝐 㝑 㝒 㝓 㝔 㝕 㝖 㝗 㝘 㝙 㝚 㝛 㝜 㝝 㝞 㝟 㝠 㝡 㝢 㝣 㝤 㝥 㝦 㝧 㝨 㝩 㝪 㝫 㝬 㝭 㝮 㝯 㝰 㝱 㝲 㝳 㝴 㝵 㝶 㝷 㝸 㝹 㝺 㝻 㝼 㝽 㝾 㝿 㞀 㞁 㞂 㞃 㞄 㞅 㞆 㞇 㞈 㞉 㞊 㞋 㞌 㞍 㞎 㞏 㞐 㞑 㞒 㞓 㞔 㞕 㞖 㞗 㞘 㞙 㞚 㞛 㞜 㞝 㞞 㞟 㞠 㞡 㞢 㞣 㞤 㞥 㞦 㞧 㞨 㞩 㞪 㞫 㞬 㞭 㞮 㞯 㞰 㞱 㞲 㞳 㞴 㞵 㞶 㞷 㞸 㞹 㞺 㞻 㞼 㞽 㞾 㞿 㟀 㟁 㟂 㟃 㟄 㟅 㟆 㟇 㟈 㟉 㟊 㟋 㟌 㟍 㟎 㟏 㟐 㟑 㟒 㟓 㟔 㟕 㟖 㟗 㟘 㟙 㟚 㟛 㟜 㟝 㟞 㟟 㟠 㟡 㟢 㟣 㟤 㟥 㟦 㟧 㟨 㟩 㟪 㟫 㟬 㟭 㟮 㟯 㟰 㟱 㟲 㟳 㟴 㟵 㟶 㟷 㟸 㟹 㟺 㟻 㟼 㟽 㟾 㟿 㠀 㠁 㠂 㠃 㠄 㠅 㠆 㠇 㠈 㠉 㠊 㠋 㠌 㠍 㠎 㠏 㠐 㠑 㠒 㠓 㠔 㠕 㠖 㠗 㠘 㠙 㠚 㠛 㠜 㠝 㠞 㠟 㠠 㠡 㠢 㠣 㠤 㠥 㠦 㠧 㠨 㠩 㠪 㠫 㠬 㠭 㠮 㠯 㠰 㠱 㠲 㠳 㠴 㠵 㠶 㠷 㠸 㠹 㠺 㠻 㠼 㠽 㠾 㠿 㡀 㡁 㡂 㡃 㡄 㡅 㡆 㡇 㡈 㡉 㡊 㡋 㡌 㡍 㡎 㡏 㡐 㡑 㡒 㡓 㡔 㡕 㡖 㡗 㡘 㡙 㡚 㡛 㡜 㡝 㡞 㡟 㡠 㡡 㡢 㡣 㡤 㡥 㡦 㡧 㡨 㡩 㡪 㡫 㡬 㡭 㡮 㡯 㡰 㡱 㡲 㡳 㡴 㡵 㡶 㡷 㡸 㡹 㡺 㡻 㡼 㡽 㡾 㡿 㢀 㢁 㢂 㢃 㢄 㢅 㢆 㢇 㢈 㢉 㢊 㢋 㢌 㢍 㢎 㢏 㢐 㢑 㢒 㢓 㢔 㢕 㢖 㢗 㢘 㢙 㢚 㢛 㢜 㢝 㢞 㢟 㢠 㢡 㢢 㢣 㢤 㢥 㢦 㢧 㢨 㢩 㢪 㢫 㢬 㢭 㢮 㢯 㢰 㢱 㢲 㢳 㢴 㢵 㢶 㢷 㢸 㢹 㢺 㢻 㢼 㢽 㢾 㢿 㣀 㣁 㣂 㣃 㣄 㣅 㣆 㣇 㣈 㣉 㣊 㣋 㣌 㣍 㣎 㣏 㣐 㣑 㣒 㣓 㣔 㣕 㣖 㣗 㣘 㣙 㣚 㣛 㣜 㣝 㣞 㣟 㣠 㣡 㣢 㣣 㣤 㣥 㣦 㣧 㣨 㣩 㣪 㣫 㣬 㣭 㣮 㣯 㣰 㣱 㣲 㣳 㣴 㣵 㣶 㣷 㣸 㣹 㣺 㣻 㣼 㣽 㣾 㣿 㤀 㤁 㤂 㤃 㤄 㤅 㤆 㤇 㤈 㤉 㤊 㤋 㤌 㤍 㤎 㤏 㤐 㤑 㤒 㤓 㤔 㤕 㤖 㤗 㤘 㤙 㤚 㤛 㤜 㤝 㤞 㤟 㤠 㤡 㤢 㤣 㤤 㤥 㤦 㤧 㤨 㤩 㤪 㤫 㤬 㤭 㤮 㤯 㤰 㤱 㤲 㤳 㤴 㤵 㤶 㤷 㤸 㤹 㤺 㤻 㤼 㤽 㤾 㤿 㥀 㥁 㥂 㥃 㥄 㥅 㥆 㥇 㥈 㥉 㥊 㥋 㥌 㥍 㥎 㥏 㥐 㥑 㥒 㥓 㥔 㥕 㥖 㥗 㥘 㥙 㥚 㥛 㥜 㥝 㥞 㥟 㥠 㥡 㥢 㥣 㥤 㥥 㥦 㥧 㥨 㥩 㥪 㥫 㥬 㥭 㥮 㥯 㥰 㥱 㥲 㥳 㥴 㥵 㥶 㥷 㥸 㥹 㥺 㥻 㥼 㥽 㥾 㥿 㦀 㦁 㦂 㦃 㦄 㦅 㦆 㦇 㦈 㦉 㦊 㦋 㦌 㦍 㦎 㦏 㦐 㦑 㦒 㦓 㦔 㦕 㦖 㦗 㦘 㦙 㦚 㦛 㦜 㦝 㦞 㦟 㦠 㦡 㦢 㦣 㦤 㦥 㦦 㦧 㦨 㦩 㦪 㦫 㦬 㦭 㦮 㦯 㦰 㦱 㦲 㦳 㦴 㦵 㦶 㦷 㦸 㦹 㦺 㦻 㦼 㦽 㦾 㦿 㧀 㧁 㧂 㧃 㧄 㧅 㧆 㧇 㧈 㧉 㧊 㧋 㧌 㧍 㧎 㧏 㧐 㧑 㧒 㧓 㧔 㧕 㧖 㧗 㧘 㧙 㧚 㧛 㧜 㧝 㧞 㧟 㧠 㧡 㧢 㧣 㧤 㧥 㧦 㧧 㧨 㧩 㧪 㧫 㧬 㧭 㧮 㧯 㧰 㧱 㧲 㧳 㧴 㧵 㧶 㧷 㧸 㧹 㧺 㧻 㧼 㧽 㧾 㧿 㨀 㨁 㨂 㨃 㨄 㨅 㨆 㨇 㨈 㨉 㨊 㨋 㨌 㨍 㨎 㨏 㨐 㨑 㨒 㨓 㨔 㨕 㨖 㨗 㨘 㨙 㨚 㨛 㨜 㨝 㨞 㨟 㨠 㨡 㨢 㨣 㨤 㨥 㨦 㨧 㨨 㨩 㨪 㨫 㨬 㨭 㨮 㨯 㨰 㨱 㨲 㨳 㨴 㨵 㨶 㨷 㨸 㨹 㨺 㨻 㨼 㨽 㨾 㨿 㩀 㩁 㩂 㩃 㩄 㩅 㩆 㩇 㩈 㩉 㩊 㩋 㩌 㩍 㩎 㩏 㩐 㩑 㩒 㩓 㩔 㩕 㩖 㩗 㩘 㩙 㩚 㩛 㩜 㩝 㩞 㩟 㩠 㩡 㩢 㩣 㩤 㩥 㩦 㩧 㩨 㩩 㩪 㩫 㩬 㩭 㩮 㩯 㩰 㩱 㩲 㩳 㩴 㩵 㩶 㩷 㩸 㩹 㩺 㩻 㩼 㩽 㩾 㩿 㪀 㪁 㪂 㪃 㪄 㪅 㪆 㪇 㪈 㪉 㪊 㪋 㪌 㪍 㪎 㪏 㪐 㪑 㪒 㪓 㪔 㪕 㪖 㪗 㪘 㪙 㪚 㪛 㪜 㪝 㪞 㪟 㪠 㪡 㪢 㪣 㪤 㪥 㪦 㪧 㪨 㪩 㪪 㪫 㪬 㪭 㪮 㪯 㪰 㪱 㪲 㪳 㪴 㪵 㪶 㪷 㪸 㪹 㪺 㪻 㪼 㪽 㪾 㪿 㫀 㫁 㫂 㫃 㫄 㫅 㫆 㫇 㫈 㫉 㫊 㫋 㫌 㫍 㫎 㫏 㫐 㫑 㫒 㫓 㫔 㫕 㫖 㫗 㫘 㫙 㫚 㫛 㫜 㫝 㫞 㫟 㫠 㫡 㫢 㫣 㫤 㫥 㫦 㫧 㫨 㫩 㫪 㫫 㫬 㫭 㫮 㫯 㫰 㫱 㫲 㫳 㫴 㫵 㫶 㫷 㫸 㫹 㫺 㫻 㫼 㫽 㫾 㫿 㬀 㬁 㬂 㬃 㬄 㬅 㬆 㬇 㬈 㬉 㬊 㬋 㬌 㬍 㬎 㬏 㬐 㬑 㬒 㬓 㬔 㬕 㬖 㬗 㬘 㬙 㬚 㬛 㬜 㬝 㬞 㬟 㬠 㬡 㬢 㬣 㬤 㬥 㬦 㬧 㬨 㬩 㬪 㬫 㬬 㬭 㬮 㬯 㬰 㬱 㬲 㬳 㬴 㬵 㬶 㬷 㬸 㬹 㬺 㬻 㬼 㬽 㬾 㬿 㭀 㭁 㭂 㭃 㭄 㭅 㭆 㭇 㭈 㭉 㭊 㭋 㭌 㭍 㭎 㭏 㭐 㭑 㭒 㭓 㭔 㭕 㭖 㭗 㭘 㭙 㭚 㭛 㭜 㭝 㭞 㭟 㭠 㭡 㭢 㭣 㭤 㭥 㭦 㭧 㭨 㭩 㭪 㭫 㭬 㭭 㭮 㭯 㭰 㭱 㭲 㭳 㭴 㭵 㭶 㭷 㭸 㭹 㭺 㭻 㭼 㭽 㭾 㭿 㮀 㮁 㮂 㮃 㮄 㮅 㮆 㮇 㮈 㮉 㮊 㮋 㮌 㮍 㮎 㮏 㮐 㮑 㮒 㮓 㮔 㮕 㮖 㮗 㮘 㮙 㮚 㮛 㮜 㮝 㮞 㮟 㮠 㮡 㮢 㮣 㮤 㮥 㮦 㮧 㮨 㮩 㮪 㮫 㮬 㮭 㮮 㮯 㮰 㮱 㮲 㮳 㮴 㮵 㮶 㮷 㮸 㮹 㮺 㮻 㮼 㮽 㮾 㮿 㯀 㯁 㯂 㯃 㯄 㯅 㯆 㯇 㯈 㯉 㯊 㯋 㯌 㯍 㯎 㯏 㯐 㯑 㯒 㯓 㯔 㯕 㯖 㯗 㯘 㯙 㯚 㯛 㯜 㯝 㯞 㯟 㯠 㯡 㯢 㯣 㯤 㯥 㯦 㯧 㯨 㯩 㯪 㯫 㯬 㯭 㯮 㯯 㯰 㯱 㯲 㯳 㯴 㯵 㯶 㯷 㯸 㯹 㯺 㯻 㯼 㯽 㯾 㯿 㰀 㰁 㰂 㰃 㰄 㰅 㰆 㰇 㰈 㰉 㰊 㰋 㰌 㰍 㰎 㰏 㰐 㰑 㰒 㰓 㰔 㰕 㰖 㰗 㰘 㰙 㰚 㰛 㰜 㰝 㰞 㰟 㰠 㰡 㰢 㰣 㰤 㰥 㰦 㰧 㰨 㰩 㰪 㰫 㰬 㰭 㰮 㰯 㰰 㰱 㰲 㰳 㰴 㰵 㰶 㰷 㰸 㰹 㰺 㰻 㰼 㰽 㰾 㰿 㱀 㱁 㱂 㱃 㱄 㱅 㱆 㱇 㱈 㱉 㱊 㱋 㱌 㱍 㱎 㱏 㱐 㱑 㱒 㱓 㱔 㱕 㱖 㱗 㱘 㱙 㱚 㱛 㱜 㱝 㱞 㱟 㱠 㱡 㱢 㱣 㱤 㱥 㱦 㱧 㱨 㱩 㱪 㱫 㱬 㱭 㱮 㱯 㱰 㱱 㱲 㱳 㱴 㱵 㱶 㱷 㱸 㱹 㱺 㱻 㱼 㱽 㱾 㱿 㲀 㲁 㲂 㲃 㲄 㲅 㲆 㲇 㲈 㲉 㲊 㲋 㲌 㲍 㲎 㲏 㲐 㲑 㲒 㲓 㲔 㲕 㲖 㲗 㲘 㲙 㲚 㲛 㲜 㲝 㲞 㲟 㲠 㲡 㲢 㲣 㲤 㲥 㲦 㲧 㲨 㲩 㲪 㲫 㲬 㲭 㲮 㲯 㲰 㲱 㲲 㲳 㲴 㲵 㲶 㲷 㲸 㲹 㲺 㲻 㲼 㲽 㲾 㲿 㳀 㳁 㳂 㳃 㳄 㳅 㳆 㳇 㳈 㳉 㳊 㳋 㳌 㳍 㳎 㳏 㳐 㳑 㳒 㳓 㳔 㳕 㳖 㳗 㳘 㳙 㳚 㳛 㳜 㳝 㳞 㳟 㳠 㳡 㳢 㳣 㳤 㳥 㳦 㳧 㳨 㳩 㳪 㳫 㳬 㳭 㳮 㳯 㳰 㳱 㳲 㳳 㳴 㳵 㳶 㳷 㳸 㳹 㳺 㳻 㳼 㳽 㳾 㳿 㴀 㴁 㴂 㴃 㴄 㴅 㴆 㴇 㴈 㴉 㴊 㴋 㴌 㴍 㴎 㴏 㴐 㴑 㴒 㴓 㴔 㴕 㴖 㴗 㴘 㴙 㴚 㴛 㴜 㴝 㴞 㴟 㴠 㴡 㴢 㴣 㴤 㴥 㴦 㴧 㴨 㴩 㴪 㴫 㴬 㴭 㴮 㴯 㴰 㴱 㴲 㴳 㴴 㴵 㴶 㴷 㴸 㴹 㴺 㴻 㴼 㴽 㴾 㴿 㵀 㵁 㵂 㵃 㵄 㵅 㵆 㵇 㵈 㵉 㵊 㵋 㵌 㵍 㵎 㵏 㵐 㵑 㵒 㵓 㵔 㵕 㵖 㵗 㵘 㵙 㵚 㵛 㵜 㵝 㵞 㵟 㵠 㵡 㵢 㵣 㵤 㵥 㵦 㵧 㵨 㵩 㵪 㵫 㵬 㵭 㵮 㵯 㵰 㵱 㵲 㵳 㵴 㵵 㵶 㵷 㵸 㵹 㵺 㵻 㵼 㵽 㵾 㵿 㶀 㶁 㶂 㶃 㶄 㶅 㶆 㶇 㶈 㶉 㶊 㶋 㶌 㶍 㶎 㶏 㶐 㶑 㶒 㶓 㶔 㶕 㶖 㶗 㶘 㶙 㶚 㶛 㶜 㶝 㶞 㶟 㶠 㶡 㶢 㶣 㶤 㶥 㶦 㶧 㶨 㶩 㶪 㶫 㶬 㶭 㶮 㶯 㶰 㶱 㶲 㶳 㶴 㶵 㶶 㶷 㶸 㶹 㶺 㶻 㶼 㶽 㶾 㶿 㷀 㷁 㷂 㷃 㷄 㷅 㷆 㷇 㷈 㷉 㷊 㷋 㷌 㷍 㷎 㷏 㷐 㷑 㷒 㷓 㷔 㷕 㷖 㷗 㷘 㷙 㷚 㷛 㷜 㷝 㷞 㷟 㷠 㷡 㷢 㷣 㷤 㷥 㷦 㷧 㷨 㷩 㷪 㷫 㷬 㷭 㷮 㷯 㷰 㷱 㷲 㷳 㷴 㷵 㷶 㷷 㷸 㷹 㷺 㷻 㷼 㷽 㷾 㷿 㸀 㸁 㸂 㸃 㸄 㸅 㸆 㸇 㸈 㸉 㸊 㸋 㸌 㸍 㸎 㸏 㸐 㸑 㸒 㸓 㸔 㸕 㸖 㸗 㸘 㸙 㸚 㸛 㸜 㸝 㸞 㸟 㸠 㸡 㸢 㸣 㸤 㸥 㸦 㸧 㸨 㸩 㸪 㸫 㸬 㸭 㸮 㸯 㸰 㸱 㸲 㸳 㸴 㸵 㸶 㸷 㸸 㸹 㸺 㸻 㸼 㸽 㸾 㸿 㹀 㹁 㹂 㹃 㹄 㹅 㹆 㹇 㹈 㹉 㹊 㹋 㹌 㹍 㹎 㹏 㹐 㹑 㹒 㹓 㹔 㹕 㹖 㹗 㹘 㹙 㹚 㹛 㹜 㹝 㹞 㹟 㹠 㹡 㹢 㹣 㹤 㹥 㹦 㹧 㹨 㹩 㹪 㹫 㹬 㹭 㹮 㹯 㹰 㹱 㹲 㹳 㹴 㹵 㹶 㹷 㹸 㹹 㹺 㹻 㹼 㹽 㹾 㹿 㺀 㺁 㺂 㺃 㺄 㺅 㺆 㺇 㺈 㺉 㺊 㺋 㺌 㺍 㺎 㺏 㺐 㺑 㺒 㺓 㺔 㺕 㺖 㺗 㺘 㺙 㺚 㺛 㺜 㺝 㺞 㺟 㺠 㺡 㺢 㺣 㺤 㺥 㺦 㺧 㺨 㺩 㺪 㺫 㺬 㺭 㺮 㺯 㺰 㺱 㺲 㺳 㺴 㺵 㺶 㺷 㺸 㺹 㺺 㺻 㺼 㺽 㺾 㺿 㻀 㻁 㻂 㻃 㻄 㻅 㻆 㻇 㻈 㻉 㻊 㻋 㻌 㻍 㻎 㻏 㻐 㻑 㻒 㻓 㻔 㻕 㻖 㻗 㻘 㻙 㻚 㻛 㻜 㻝 㻞 㻟 㻠 㻡 㻢 㻣 㻤 㻥 㻦 㻧 㻨 㻩 㻪 㻫 㻬 㻭 㻮 㻯 㻰 㻱 㻲 㻳 㻴 㻵 㻶 㻷 㻸 㻹 㻺 㻻 㻼 㻽 㻾 㻿 㼀 㼁 㼂 㼃 㼄 㼅 㼆 㼇 㼈 㼉 㼊 㼋 㼌 㼍 㼎 㼏 㼐 㼑 㼒 㼓 㼔 㼕 㼖 㼗 㼘 㼙 㼚 㼛 㼜 㼝 㼞 㼟 㼠 㼡 㼢 㼣 㼤 㼥 㼦 㼧 㼨 㼩 㼪 㼫 㼬 㼭 㼮 㼯 㼰 㼱 㼲 㼳 㼴 㼵 㼶 㼷 㼸 㼹 㼺 㼻 㼼 㼽 㼾 㼿 㽀 㽁 㽂 㽃 㽄 㽅 㽆 㽇 㽈 㽉 㽊 㽋 㽌 㽍 㽎 㽏 㽐 㽑 㽒 㽓 㽔 㽕 㽖 㽗 㽘 㽙 㽚

〔同〕**مِلْح** 塩) 水兵, 船乗り。

مَلَّاحُ جَوِّي 飛行士。

مُلَاحَظَة [ムラーハザ] 因 (← **لَا حَظَّ**)

〔同〕**مُلَاحَظَات**) ①注目, 観察 ②注, 注釈

③コメント, 見解 (... عَلَى ...: ...に対する)。

أَجْرَى مُلَاحَظَةً عَلَى (نُموه) (その生育)

を観察する/ حَدَّثَ جَدِيرٌ بِالْمُلَاحَظَةِ 注目

すべき出来事/ مُلَاحَظَةُ بَشَانٍ (النَّظَرِيَّةُ)

(その学説)についての注釈/

ذَكَرَ [أَبْدَى] مُلَاحَظَاتَهُ عَلَى الْمُشْكِلَةِ

その問題に対する見解を述べる。

مُلَاكَمَة [ムラーカマ] 因 (← **لَا كَمَ**)

ボクシング。

جَرَتْ مُبَارَاةٌ لِلْمُلَاكَمَةِ

ボクシングの試合が行なわれた。

〔参考〕**مُلَاكِمَ** 男 ボクサー。

مِلَان [マルアーン] 因 (同 **مِلْيَء**) 一杯

の, 満ちている (... بِ: ...で)。

الْفُرْقَةُ مِلَانَةٌ بِالنَّاسِ

部屋は人で一杯です。

مَلْجَأُ [マルジャウ] 男 (同 **لَجَأُ**)

(**مَلَا جِئُ**) 避難所。

لَجَأَ إِلَى الْمَلْجَأِ

避難所へ逃げ込む/

مَلْجَأُ الْمُسْتَسِينِ [الْيَتَامَى]

مِلْح [ミルフ] 男 (同 **أَمْلَاح**) 塩。

مِلْحُ مَطْبَخٍ 食塩/ مِلْحُ صَخْرِي 岩塩/

وَضَعَ الْمِلْحَ عَلَى اللَّحْمِ

肉に塩をふる。

مَلْعَبُ [マルアブ] 男 (同 **لَعِبَ**)

(同 **مَلَاعِبُ**) 競技場, 運動場, 遊び場。

[التَّيْس] مَلْعَبُ كُرَةِ الْقَدَمِ

サッカー競技場[テニスコート]。

مِلْعَقَة [ミルアカ] 因 (同 **لَعِقَ**)

(**مَلَاعِقُ**) スプーン。

مِلْعَقَةٌ مِنَ السُّكَّرِ

スプーン一杯の砂糖。

مِلَفٌ [ミラッフ] 男 (同 **لَفٌ**)

(**مِلَفَات**) ①ファイル, (本の)カバー ②糸巻

き, コイル。

مِلَفٌ وَثَائِقِ الْعَقْدِ

契約書類のファイル/

مِلَفٌ الْكِتَابِ

本のカバー。

مَلَكٌ [マラカ] 動 ①所有する(物)を ②制

御する(物)を ③圧倒する(人・物)を (同

يَمْلِكُ アラビア語で「持つ」の表現には前置

詞 عِنْدَ 或は لِ が使われる。この動詞 مَلَكَ

は財産などを「所有する」の意味。

مَلَكَ أَرْضًا وَاسِعَةً

広大な土地を所有する/

لَمْ نَمْلِكْ وَسَائِلَ لِلاتِّصَالِ بِهِ

私たちは彼に連絡する手段をもっていなかった/

مَلَكَ نَفْسَهُ [أَغْصَابَهُ]

自分を抑える/

مَلَكَهُ الْغَيْظُ

彼は怒りにふるえた。

◆ **مَلِكٌ, مَلِكٌ, مَلِكٌ** 男。

مَلِكٌ [マリク] 男 (同 **مُلُوكٌ**)

女王) 王, 国王。

الْمَلِكُ الْحَسَنُ الثَّانِي

ハサン2世国王/

قَصْرُ الْمَلِكِ

国王陛下/

جَلَالَةُ الْمَلِكِ

国王の城/

حَكَمَ الْمَلِكُ الْبِلَادَ

王はその国を統治した。

مَلِكِيٌّ [マラキー] (同 **مَلِكٌ**) 王の,

王立の.

عَائِلَةٌ مَلَكَتِ 王家/ حُكْمٌ مَلَكَتِ 王制.

مَلَكٌ [マラク] 圓 (مَلَائِكَةٌ, مَلَائِكَةٌ) 天使.

(مَلَائِكَةٌ, مَلَائِكَةٌ) 天使.

هَذَا الرَّجُلُ مِثْلُ الْمَلَائِكَةِ. この男の人は天使のような人です.

مَلِكٌ [ミルク] 圓 (أَمْلاَكٌ) 財産.

مِلْكٌ خَاصٌّ 国有財産/ مِلْكٌ دَوْلَةٌ 私所有財産/ صَارَ الْبَيْتُ مِلْكًا لِي. その家は私の財産になった./ مِلْكٌ ثَابِتٌ 不動産.

مُلْكٌ [ムルク] 圓 (مَلَكٌ ← حُكْمٌ) 支配, 統治.

支配, 統治.

مُلْكُ الْمَلِكِ その王の支配/

تَوَلَّى مُلْكُ الدَّوْلَةِ. その国を統治する.

مُلُوْحِيَّةٌ [ムルーヒーヤ] 因 モロヘイヤ.

مَمْلُوءٌ [マリウ] 因 (مَلَأَ) 一杯の, 満ちた (... بَ ...: ...で).

一杯の, 満ちた (... بَ ...: ...で).

أَلَمِيدَانُ مَمْلُوءٌ بِالْأَنْسِ. その広場は人で一杯だ./

قَلْبُهُ مَمْلُوءٌ بِالنَّشَاطِ وَالشَّجَاعَةِ. 彼の心は活力と勇気であふれている.

彼の心は活力と勇気であふれている.

مَلْيُونٌ [マルユーン] 圓 (مَلَايِينُ) 100万.

100万.

1 مِائَةُ مَلْيُونٍ 500万円/ خَمْسَةُ مَلَايِينِ بِنِ 1億/

صَاحِبُ [أَصْحَابُ] الْمَلَايِينِ 百万長者 [圓]/

الْمَلَايِينِ مِنَ (الرَّجَالِ) 数百万人の(男たち).

مَمَائِلٌ [ムマースイル] 因 (مَائِلٌ ← 圓) 同様の, 類似した, 似かよった.

同様の, 類似した, 似かよった.

كُتِبَ مَمَائِلُهُ لِهَذَا الْكِتَابِ. これと似かよ

た本/ فِي حَالَةٍ مُمَائِلَةٍ 同じような場合に.

مُمَارَسَةٌ [ムマーラサ] 因 (مَارَسَ) 行なうこと, 行使.

行なうこと, 行使.

مُمَارَسَةُ الْحَقِّ 権利の行使.

مُمْتَارٌ [ムムターズ] 因 優れた, 素晴らしい

い, 優秀な, 上等の (圓 ← إِمْتَارَ 圓)

مُمْتَارُونَ この語は, 度合でいうと, '良い' よりも上にくる. ちなみに学校の成績のA

(優), B(良), C(可)は مُمْتَارٌ جَيِّدٌ, مُمْتَارٌ قَبُولٌ (優), B(良), C(可)は

مُمْتَارٌ جَيِّدٌ, مُمْتَارٌ قَبُولٌ (優), B(良), C(可)は

という).

غُرْفَةٌ [سَيَّارَةٌ] مُمْتَارَةٌ 素晴らしい部屋[自

動車]/ حَصَلَ عَلَى دَرَجَاتٍ مُمْتَارَةٍ. 優秀な成績をとる/

كيفَ وَجَدْتَ هَذَا الطَّعَامَ ؟ - مُمْتَارًا ! この料理はどうですか. 一とても素晴らしいです.

كيفَ وَجَدْتَ هَذَا الطَّعَامَ ؟ - مُمْتَارًا ! この料理はどうですか. 一とても素晴らしいです.

この料理はどうですか. 一とても素晴らしいです.

مُمْتَعٌ [ムムティウ] 因 (أَمْتَعٌ ← 圓) おもしろい, 楽しい.

おもしろい, 楽しい.

كِتَابٌ [فِيلْمٌ] مُمْتَعٌ おもしろい本[映画]/

قَضَى وَقْتًا مُمْتَعًا. 楽しい時を過ごす/

أَرْجُو لَكَ إِقَامَةً مُمْتَعَةً فِي الْيَابَانِ. 日本での滞在が楽しいものとなりますように!

日本での滞在が楽しいものとなりますように!

مُمَثِّلٌ [ムマッスイル] 圓 (مَثَّلَ ← 圓) 俳優.

مُمَثِّلُونَ 女優 ①代表者 ②俳優.

مُمَثِّلُ الشَّرِكَةِ [الدَّوْلَةِ] 会社[国]の代表/

مُمَثِّلُو الشَّعْبِ (圓) 代議士/

مُمَثِّلٌ لِلْأَفْلَامِ السِّيْنِمَائِيَّةِ 映画俳優/

لَعِبَ الْأُمَمْتُ دَوْرَ الْمَلِكِ. その俳優は王

その俳優は王

の役を演じた。

مَرٌّ [ママツル] 囀 (〈場所〉→ 囀 ①通路 ①経過。

مَرَّ جَوِّي 航空路/ 横断歩道/ مَرَّ لِلْمَشَاةِ 数日にわたって。

مُرَضَّة [ムマツリダ] 囀 (能分→ 囀 看護婦。

مُمْكِن [ムムキン] 囀 (能分→ 囀 ①可能な ②(口語。後ろに未完了動詞を続ける)...

...することができる。

الْمُسَاعَدَاتُ الْمُمْكِنَةُ できる限りの援助/

مَشْرُوعٌ مُمْكِنٌ 実現可能な計画/

فِي النِّطَاقِ الْمُمْكِنِ 可能な範囲で/

فِي أَقْرَبِ وَقْتٍ مُمْكِنٍ できるだけ早く/

هَذَا مُمْكِنٌ [غَيْرُ مُمْكِنٍ]. これは可能[不可能]です。

إِذَا كَانَ ذَلِكَ مُمْكِنًا ... かもしれない/

... مِنْ الْمُمْكِنِ أَنْ ... することが可能である

接続法を伴う/ 私は

أَسَاعِدُكَ. あなたを援助することができる。

مُمْكِنٌ أَرْوَحُ بَكْرَةَ. (口語)私はあす行くことができる。

مَمْلَكَةٌ [マムラカ] 囀 (〈場所〉→ 囀 王国。

الْمَمْلَكَةُ الْعَرَبِيَّةُ السُّعُودِيَّةُ サウジアラビア王国。

مَمْنُوعٌ [マムヌーウ] 囀 (受分→ 囀 禁制品。禁じられた。

السَّبَاحَةُ مَمْنُوعَةٌ هُنَا. ここは遊泳禁止で

す。/ مَمْنُوعُ الدُّخَانِ 禁煙(後ろに動名詞(属格)を置くと、標識などの「...禁止」の意味になる)/ مَمْنُوعُ الدُّخُولِ [الْإِنْتِظَارِ] 進入禁止[駐車禁止]/ مَمْنُوعُ التَّصْوِيرِ 撮影禁止/ هَلْ عِنْدَكَ شَيْءٌ مَمْنُوعٌ ؟ <税関などで>禁制品をお持ちですか。

[ミン] 囀 ①...から ②...製の ③...出身の ④...のうちの一つ、ひとり ⑤(比較級とともに)...

...よりも。

خَرَجَ مِنَ الْبَيْتِ. 家から出る/

مِنَ السَّاعَةِ التَّاسِعَةِ صَبَاحًا 朝9時から/

تَوْبٌ مِنَ الْحَرِيرِ 絹の衣/

مِنَ أَيْنَ أَنْتَ ؟ - أَنَا مِنْ سُورِيَّةَ. あなたはどちらの出身ですか。—シリア出身です。

وَاحِدٌ مِنْهُمْ ある日/ يَوْمٌ مِنَ الْأَيَّامِ 彼らの中のひとり/

شَرِبَ مِنَ الْخَمْرِ. 酒を少し飲む/

طُوكِيُو مِنْ أَكْبَرِ مَدَنِ الْعَالَمِ. 東京は世界で最も大きい都市の一つです。

هُوَ أَقْوَى مِنْ أَخِيهِ. 彼は彼の兄よりも強い。

[マン] ①(疑問代名詞)誰が、誰を ②(関係代名詞)...

...する人、する人はすべて①は、英語の who, whom, whose のように格によって変化しないので文中の他の語との関係から主格、対格、属格かを判断しなければならない)。

مَنْ أَنْتَ ؟ あなたは[彼は]誰ですか。/ مَنْ رَأَيْتَ هُنَاكَ ؟ あなたはそこで誰を見たのですか。/ مَنْ هَذَا ؟ 誰

は誰の本ですか。/ **إِبْنٌ مَنْ هُوَ؟** 彼は誰の息子ですか。/ **مَنْ مَعَ مَنْ (ذَهَبَتْ أُمْسِ) ؟** 誰と一緒に(あなたはきのう行きましたか。)/

لِمَنْ هَذَا ؟ - هَذَا لِأَخِي . これは誰のですか。—これは兄のです。/ **مَنْ يَزُورُ الْمَسْجِدَ** そのモスクを訪れる人/ **كُلُّ مَنْ قَرَأَ الْكِتَابَ** その本を読んだすべての人。

مُنَاخٌ [ムナーフ] 男 (同 **جَوُّ**) 気候, 環境。
الْمُنَاخُ فِي الْمِنْطَقَةِ جافٌ . その地方の気候は乾燥している。/

هَيَّا مُنَاخًا مَلَائِمًا لِنُموِّ الشَّجَرَةِ . その木の生育に適した環境を整える。

مَنَارَةٌ [マナール] 同 **مَنَارٌ** [マナール] ① 男 (同 **مَنَائِرُ** , **مَنَاورٌ**) ② **نُورٌ** (場所) ← 同 **مَنَارَةٌ** ① 灯台, ともし火 ② ミナレット, 尖塔。

مَنَارَةُ الْعِلْمِ 学問[知識]のともし火/
بُنِيَتْ مَنَارَةٌ جَدِيدَةٌ عَلَى رَأْسِ الْجَزِيرَةِ .
 その島の岬に新しい灯台が建てられた。

مُنَاسِبٌ [ムナースィブ] 同 (同 **نَاسِبٌ** ← **نَاسَبَ**) ① 適している, ふさわしい (... لـ : ...に)。

لَوْنٌ مُنَاسِبٌ لِلْوَرْدِ الْقَمِيصِ そのシャツの色に合った色/
تَغْيِيرُ مُنَاسِبٌ 適切な表現/
إِشْتَرَى بِسَعْرِ مُنَاسِبٍ . 手頃な値段で買った。/
مِنْ الْمُنَاسِبِ أَنْすることは適切だ。

مُنَاسَبَةٌ [ムナースァバ] 同 (同 **نَاسَبَ** ← **نَاسَبَ**) ① 機会, 場合。

بِمُنَاسَبَةِ افْتِتَاحِ الْمَعْرِضِ その展示会の

開催に際して/ **فِي كُلِّ مُنَاسَبَةٍ** あらゆる機会に/ **فِي هَذِهِ الْمُنَاسَبَةِ** この機会に。

مُنَافَسَةٌ [ムナーファサ] 同 (同 **نَافَسَ** ← **نَافَسَ**) ① 競争, 張り合い (... مِنْ ... と ... に対する)。

وَاجَهَ مُنَافَسَةً شَدِيدَةً مِنَ الْبُلْدَانِ الْأُخْرَى .
 他国との激しい競争に直面する。

【参考】 **مُنَافِسٌ** 男 ライバル。

مُنَاقَشَةٌ [ムナークァシャ] 同 (同 **نَاقَشَ** ← **نَاقَشَ**) ① 討論, 議論, 論争。

دَارَتْ الْمُنَاقَشَةُ حَوْلَ الْمُسْكِةِ .
 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

مَنَامٌ [マナーム] 男 (場所) ← **نَامَ** ① 同 **مَنَامَاتٌ** 眠り, 夢。

رَأَى فِي الْمَنَامِ جَدَّتَهُ . 祖母の夢を見る。

مِنْبَرٌ [ミンバル] 男 (同 **مَنَابِرٌ**) (モスク内にある) 説教壇, 壇。

مُنْتَجٍ [ムンタジュ] (同 **أَنْتَجَ** ← **أَنْتَجَ**) ① 同 **مُنْتَجَاتٌ** 製品) ② 生産された 男 製品。

آلَاةُ الْمُنْتَجَةِ فِي الْيَابَانِ 日本で製造された機械/ **مُنْتَجَاتٌ صِنَاعِيَّةٌ** 工業製品。

مُنْتَصَفٌ [ムンタサフ] 男 (同 **أَنْتَجَ** ← **أَنْتَجَ**) ① 同 **نِصْفٌ** 半分) ② 真ん中。

فِي مُنْتَصَفِ اللَّيْلِ [النَّهَارِ] 真夜中/ **فِي مُنْتَصَفِ الْعَامِ** [الْأَمْسِ] その年の半ば/

فِي مُنْتَصَفِ الطَّرِيقِ 道の真ん中で。

مُنْتَظَرٌ [ムンタザル] 同 (同 **أَنْتَظَرَ** ← **أَنْتَظَرَ**) ① 待たれる, 期待される。

منسجم

مُنَسَّجِمٌ [ムンサジム] 形 (能分) ←

(إِنْسَجَمَ) 調和のとれた, 均整のとれた.

أُسْلُوبٌ مُنَسَّجِمٌ 均整のとれたスタイル/

نَغَمَاتٌ مُنَسَّجِمَةٌ 調和したメロディー.

مُنَشَّارٌ [ミンシャール] 圓 (〈道具〉←

(مُنَاشِيرٌ) のこぎり.

مُنَشَّفَةٌ [ミンシャファ] 因 (〈道具〉←

(مُنَاشِفٌ) タオル, 手ぬぐい.

نَشَفَهُ بِالْمُنَشَفَةِ. タオルでそれを拭く.

مُنَصَّبٌ [マンスイブ] 圓 (〈場所〉←

(مَنَاصِبُ) 地位, 職務, 立場.

... شَغَلَ (تَوَلَّى) مُنَصَّبٌ ... の地位に就く/

كَانَ أَبِي يَتَوَلَّى مُنَصَّبَ رَئِيسِ الشَّرِكَةِ.

父はその会社の社長を務めていた./

يُنَاصِبُهُ فِي مُنَصَّبِ وَزِيرٍ. 彼を大臣に任命する.

مُنْصَدَةٌ [ミンダダ] 因 (圓) مُنْصَدَاتٌ ,

(مَنَاصِدُ) テーブル, 机, 台.

مِنْصَدَةٌ عَمَلٍ 作業台.

مِنْطَقَةٌ [ミンタカ] 因 (圓) (مَنَاطِقُ) 地

域, 地帯, 地点.

مِنْطَقَةُ الْحُدُودِ [الْحَرْبِ] 国境 [戦争] 地

帯/ مِْنْطَقَةُ الشَّرْقِيَّةِ مِنَ الْبِلَادِ その国の

東部地方/ مِْنْطَقَةُ الْحَارَةِ [الْبَارِدَةِ] 熱帯

[寒冷地帯].

مِنْظَارٌ [ミンザール] 圓 (〈道具〉←

(مَنَاطِيرُ) 望遠鏡.

مَنْظَرٌ [マンザル] 圓 (〈場所〉←

(مَنَاطِرُ) ①景色, 光景 ②(劇な

どの)場面, シーン.

مَنْظَرُ الْجَبَلِ جَمِيلٌ [رَائِعٌ]. その山の景色

は美しい[素晴らしい]. / مَنْظَرٌ طَبِيعِيٌّ 風景

/ أَلْبَيْتُ يَطُلُ [يُشْرِفُ] عَلَى مَنْظَرٍ بَدِيعٍ .

その家から素晴らしい風景が見渡せる./

مَنْظَرٌ لِلْفِيلِمِ السِّيَمَائِيِّ 映画の一シーン.

مُنْظَمَةٌ [ムナツザマ] 因 (圓) مُنْظَمَاتٌ

مُنْظَمٌ (受分) に 〇 をつけたもの) 組織, 機構.

مُنْظَمَةٌ سِيَاسِيَّةٌ. (انْضَمَّ إِلَى) 政治組織(に

入る)/ مُنْظَمَةُ التَّحْرِيرِ الْفِلَسْطِينِيَّةُ パレス

チナ解放機構(PLO)/

مُنْظَمَةُ الْبِلْدَانِ الْمَصْدَرَةِ لِلنَّفْطِ 石油輸出

国機構(OPEC)/ مُنْظَمَةُ الْوَحْدَةِ الْإِفْرِيقِيَّةِ

アフリカ統一機構(OAU).

مَنْعٌ [マナア] 動 (困) يَمْنَعُ ①禁止する

(物・事を) ②妨げる(人に, ... (مِنْ) عَنْ:

...することを) ③防ぐ(物を).

مَنْعَ بَيْعِ الْكُحُولِ. 酒の販売を禁止する./

مَنْعَ التَّجَوُّلِ [النَّصُورِ]. 外出[撮影]を禁

止する./ مَنَعَهُ مِنْ دُخُولِ الْغُرْفَةِ. 彼に入

室を禁じる./

مَا الَّذِي مَنَعَكَ عَنْ فَعْلِ ذَلِكَ ؟ なぜあ

なたはそれをしなかったのですか./

مَنْعَ تَلَوُّثِ الْبَيْئَةِ. 環境汚染を防ぐ.

◆ مَنْعٌ 圓 禁止; 防ぐこと.

مُنْعِشٌ [ムンイシュ] 形 (能分) ←

أَنْعَشَ さわやかな, リフレッシュできるよ

うな.

مُنْعَشٍ [نَوْمٌ] さわやかな風[快眠].
مُنْعَطَفٌ [ムンアタフ] ㊦ (㊦分 ←

اِنْعَطَفَ ㊦ (道路の)曲り角,
カーブ, コーナー.

مُنْعَطَفُ الطَّرِيقِ その道路の曲り角.

مَهَارَةٌ [マハーラ] ㊦ (㊦ مَاهِرٌ) 熟練, 巧
妙さ.

هَذَا الْعَمَلُ يَطْلُبُ مَهَارَةً فَائِقَةً. この仕事
はかなりの熟練を要する. / بِمَهَارَةٍ 巧み
に.

مَهْدٌ [マフドゥ] ㊦ (㊦ مُهُودٌ) 揺りかご,
揺籃, 始まり.

مَهْدُ الْحَضَارَةِ その文明の揺籃期/

مِنْ الْمَهْدِ إِلَى اللَّحْدِ 生まれてから死ぬま
で.

مَهْدٌ [マッハダ] ㊦ (㊦ يُمَهِّدُ مَهْدٌ の
II) ①平らにする, (道を)整える ②準備する
(物, ... لَ: ...を).

مَهْدُ الْأَرْضِ 地面を平らにする/

... هَذَا الطَّرِيقُ آمَنٌ [لِ:] ...への道を拓
く/ مَهْدُ الصُّعُوبَاتِ 困難を取り除く/

مَهْدُ الْمُقَابَلَةِ [لِلْمُقَابَلَةِ] その会見のため
の準備をする.

◆ تَهْمِيدٌ ㊦ 平らにすること; 準備; 序文.

مُهَذَّبٌ [ムハッザブ] ㊦ (㊦分 ←
هَذَبَ) しつけのよい, 教養のある, 上品な,
丁寧な.

كَلَامٌ مُهَذَّبٌ 上品な言葉/ وَلَدٌ مُهَذَّبٌ し
つけのよい子供.

مِهْرَجَانٌ [マフラジャン] ㊦ (㊦ مِهْرَجَانَاتٌ) 祭
典, フェスティバル.

... أَقَامَ مِهْرَجَانًا لَ: ...の祭典を催す.

مَهْلٌ [マフル] ㊦ (← مَهْلٌ) 緩慢, 穏やかさ
(以下の会話表現で使う).

[مَهْلًا عَلَى مَهْلٍ] ゆっくりと, 穏やか
に/! عَلَى مَهْلِكَ 慌てないで!

مُهْمٌ [ムヒンム] ㊦ (㊦ مُهِمٌّ ← أَمٌّ ㊦
مَامٌ) 重要な, 大切な(こと).

مُسْكِةٌ [وَيْقَةٌ] 重要な問題[書類]/

هَذَا الْكِتَابُ مُهِمٌّ جَدًّا بِالنِّسْبَةِ لِي. この
本は私にとってとても重要です./

... (مِنْ) الْمُهْمِّ أَنْ ...することは重要だ/

مِنْ الْمُهْمِّ لَكَ أَنْ تَرْجِعَ إِلَى بِلَادِكَ حَالًا.
あなたはすぐ国に帰った方がいい.

مَهْمًا [マフマー] ㊦ ①どんなに...であって
も ②何が...であろうとも, 何を...しようとも
(後ろにくる文は, 仮定的な意味合いから条
件文の条件節と同じ用法で扱われる. すなわ
ち動詞は完了形(あるいは短形)を使う).

①: مَهْمَا كَانَ [يَكُنْ] الْجَوُّ بَارِدًا! どんなに
寒くても/ مَهْمَا كَلَّفَنِي الْأَمْرُ どんなにその
事が私の負担になっても/

②: مَهْمَا حَدَثَ [يَحْدُثْ] 何が起ころうと
も/ مَهْمَا حَاوَلْتُ あなたが何をしようと
も/ مَهْمَا كَانَتْ الظُّرُوفُ, فَعَلْتُ ذَلِكَ. 状
況がどうあろうとも私はそれを行なう.

مِهْمًا [ムヒンマ] ㊦ (㊦ مُهِمَاتٌ) 重要な

مَهْنَس (メナス) に へ をつけたもの) 任務, 使命.

كَلَّفَ الرَّجُلَ بِمِهْنَةٍ. その男に任務を課す./ قَامَ بِمِهْنَتِهِ 任務を遂行する.

مُهْنَدِس [ムハンデイス] 男 (園) مَهْنَدِس 同根 مَهْنَدِسَة

工学) 技師, エンジニア.

مُهْنَدِس كَهْرَبَائِي [مُعْنَارِي] 電気[建築] 技師./ عَمِلَ مَهْنَدِسًا مِيكَانِيكِيًا 機械技師として働く.

مِهْنِي [ミフニー] (メネ ← 園形) 職業の, 職業上の.

تَدْرِيبٌ مِهْنِي [مَرَضٌ] 職業訓練[職業病].

مِهْنَةٌ [ミフナ] 因 (園) 職業.

مَا مِهْنَتُكَ؟ - مِهْنَتِي الطَّبُّ. [أَنَا طَبِيبٌ].

あなたの職業は何ですか。一私は医者です./ اِخْتَارَ مِهْنَةَ التَّدْرِيسِ [الْتِمَهِلِ]. 教職[演劇の仕事]を選ぶ.

مُؤَاجَهَةٌ [ムワジャハ] 因 (← واجه) 直面, 対面.

مُؤَاجَهَةُ الصُّعُوبَاتِ 困難に直面すること./ ... فِي مُؤَاجَهَةٍ ... に面と向かって.

مُؤَاصَلَةٌ [ムワサラ] 因 (← واصل) 園 (مُؤَاصَلَاتٌ) ①続けること ②(特に園で)

交通, 通信, コミュニケーション.

مُؤَاصَلَةُ الْجُهْدِ 努力を続けること/

وَسَائِلُ [طُرُقُ] الْمُؤَاصَلَاتِ 交通機関, 通信手段/ خُطُوطُ الْمُؤَاصَلَاتِ 通信回線.

مُؤَاطِن [ムワティン] 男 (園) (← 園分)

وَاطِنٌ (مُؤَاطِنُونَ) 国民, 市民, 同国人.

مُؤَاطِنُو الْأَمْدِيَّةِ (園) 都市[町]の住民.

مُؤَافِقٌ [ムワーフィク] 園 (← 園分) ①合意した, 賛成した ②一致

した, 好都合な, ふさわしい (... لـ ... に).

هَلْ تَقْبَلُ هَذِهِ الشَّرُوطَ؟ - نَعَمْ، أَنَا مُؤَافِقٌ. あなたはその条件を認めますか。一はい私は賛成です./

ظُرُوفٌ مُؤَافِقَةٌ لَهُمْ 彼らに有利な状況/ هَذَا الْعَدَدُ مُؤَافِقٌ لِعَدَدِ الطُّلَبَةِ この数は学生の数と一致している.

مُؤَافَقَةٌ [ムワーファカ] 因 (← وافق) 園

(مُؤَافَقَاتٌ) ①同意, 合意 (... عَلَى ...へ) ②一致.

الْمُؤَافَقَةُ عَلَى الْإِقْتِرَاحِ 其の提案に対する合意/ بِمُؤَافَقَةِ الْجَمِيعِ 満場一致で.

مَوْتُ [マウトゥ] 園 (← مات) 死, 死亡.

مَاتَ مَوْتًا مُحْزِنًا 悲しい死を迎える/

مَوْتُ مُفَاجِئٌ [طَبِيعِي] 急死[自然死]/

عَرَضَهُ لِحَظَرِ الْمَوْتِ 彼を死の危険にさらす./ الْمَرِيضُ مُشْرِفٌ عَلَى الْمَوْتِ その病人は死の瀬戸際にいる.

مَوْجٌ [マウジュ] 男 (園) 波.

أَمْوَاجٌ صَاحِبَةٌ 怒濤. 海の波/ أَمْوَاجُ الْبَحْرِ

مَوْجُودٌ [マウジュードゥ] 園 ①見い出される ②いる, ある (← 受分) 園

وَجَدَ 園 (← 受分) ①見つける, ②受動分詞で「見つけられた」という意味であるが, 特に口語で be 動詞のように, 「いる」「ある」の意味

でも使われる).

الْهَوَاءُ مُوجُودٌ فِي كُلِّ مَكَانٍ. 空気はいたる所に存在する(見い出される)./

هَلْ هُوَ مُوجُودٌ ؟ - لَا لَيْسَ مُوجُودًا أَلَانَ. 彼はいらっしゃいますか。—いいえ、今いません。

مَوْجَةٌ [マウジャ] ㊦ (مَوْجَاتٌ) (水の波以外の)波, 電波.

مَوْجَةٌ صَوْتِيَّةٌ 音波/ مَوْجَةٌ قَصِيرَةٌ 短波/ الْمَوْجَةُ الْجَدِيدَةُ 新しい潮流.

مَوْزٌ [マウス] ㊦ (مَوْزَةٌ) 一本のパナナ ㊦ (أَمْوَازٌ) (集)パナナ.

مَوْسِمٌ [マウスィム] ㊦ (<場所>← ㊦ (مَوَاسِمٌ) 季節, 時期.

مَوْسِمُ الْحَجِّ [الْحَصَادِ] 巡礼[収穫]の季節/ مَوْسِمُ الْجَفَافِ [الْمَطَرِ] 乾季[雨季].

مَوْسِمِيٌّ [マウスィミー] ㊦ 季節的な. رِيحٌ مَوْسِمِيَّةٌ 季節風(モンスーン).

مَوْسِيقِيٌّ [ムーシーキー] (㊦ ㊦ ← (مَوْسِيقَى) ㊦ 音楽の ㊦ 音楽家(= (مَوْسِيقَارٌ). أَلَّةٌ مَوْسِيقِيَّةٌ 楽器.

مَوْسِيقَى [ムーシーカー] ㊦ 音楽. اِسْتَمَعَ إِلَى الْمَوْسِيقَى. 音楽を聴く/

الْمَوْسِيقَى الْغَرْبِيَّةُ [الْعَرَبِيَّةُ] 西洋[アラブ]音楽/ مُحِبُّ الْمَوْسِيقَى 音楽愛好家.

مَوْضِعٌ [マウディウ] ㊦ (<場所>← ㊦ (مَوَاضِعٌ) (何かが置かれる)場所, 対象.

وَضَعَهُ فِي مَوْضِعِهِ [فِي غَيْرِ مَوْضِعِهِ]. それをあるべき場所に[不適切な場所に]置く/ اِغْتَابَ مَوْضِعَ الْإِعْجَابِ 感嘆的の/

أَصْبَحَتِ الْمَشْكَلَةُ مَوْضِعَ اِهْتِمَائِهِمْ. その問題は彼らの関心の的になった./

وَضَعَ الْخُطَّةَ مَوْضِعَ التَّنْفِيزِ. その計画を実施する/ وَضَعَ الْفِكْرَةَ مَوْضِعَ الْاِغْتِبَارِ. その考えを考慮に入れる.

مَوْضُوعٌ [マウドウウ] ㊦ (㊦ ㊦ ← مَوْضُوعَاتٌ ㊦ وَضَعَ (مَوَاضِيعٌ) ①主題, テーマ ②置かれた.

مَوْضُوعُ الْحَدِيثِ [الْكِتَابِ] その会話[その本]のテーマ/ تَنَاقَلَ الْمَوْضُوعُ. そのテーマを取り上げる/

خَرَجَ عَنِ الْمَوْضُوعِ 主題からそれる. ㊦ (㊦ ㊦ مَوْضُوعِيٌّ 客観的な.

مَوْظَفٌ [ムワツザフ] ㊦ (㊦ ㊦ ← مَوْظِفُونَ ㊦ وَظَفَ ㊦ 職員,

サラリーマン, 被雇用者.

مَوْظَفٌ [مَوْظِفَةٌ] فِي الشَّرِكَةِ 会社員[㊦]/ مَوْظَفٌ عُمُومِيٌّ [حُكُومِيٌّ] 公務員/

عَمِلَ مَوْظِفًا فِي الْمَصْنَعِ [الْوِزَارَةِ] 工場[官庁]に勤める/ وَظَفَ [فَصَلَ] مَوْظِفًا. 職員を雇う[解雇する]/

مَوْظَفٌ نَائِبٌ [مَوْظَفٌ] 正社員[アルバイト社員].

وَعَدَ [مَوْعِدًا] ㊦ (<場所>← ㊦ (مَوَاعِدُ) 約束の時間(または場所), 期日. ... حَدَّدَ مَوْعِدًا مَعَ ... と会う時間, 場所を

を決める / أَنَا عَلَى مَوْعِدٍ مَعَهُ. 私は彼と会う約束がある。/

私たちが町を去る時が来た。/ مَوْعِدُ الْوِلَادَةِ 出産予定日 / أَخْرَجَ مَوْعِدَ لَتَقْدِيمِ التَّقْرِيرِ レポート提出の締切日 / مَوْعِدُ الدَّوَامِ 就業時間。

مَوْقَتٌ [ムワッカトゥ] ㊦ (㊦分 ← (وَقْتُ) 臨時の、一時的な。

أَعْمَالٌ مَوْقَتَةٌ 臨時の仕事、アルバイト / حُكُومَةٌ مَوْقَتَةٌ 臨時政府、暫定政府 / مَوْقَتًا [بِصُورَةٍ مَوْقَتَةٍ] 臨時に、一時的に。

مَوْقِعٌ [マウキウ] ㊦ (㊦場所 ← (مَوَاقِعُ) 位置、所在地、ロケーション。

دَلَّ عَلَى مَوْقِعِ الْقَرْيَةِ عَلَى الْخَرِيطَةِ. 地図上でその村の位置を示す。/

مَوْقِعٌ إِسْتِرَاطِيٌّ 戦略拠点。

مَوْقِفٌ [マウキフ] ㊦ (㊦場所 ← (مَوَاقِفُ) ①立場、態度 ②状況 ③停留所。

... أَوْضَحَ مَوْقِفَهُ مِنْ ... に対する立場を明らかにする / مَوْقِفُ حَازِمٍ [عُدْوَانِي] 断固とした[敵対した]態度、立場 /

... وَقَفْتُ [اتَّخَذْتُ] مَوْقِفًا إِبْجَابِيًّا مِنْ ... 対し積極的な態度をとる /

الْمَوْقِفُ الرَّاهِنُ حَرَجٌ. 現状は危機的である。/ هَيِّمَنَ عَلَى الْمَوْقِفِ. 状況を把握する / مَوْقِفُ السَّيَّارَاتِ 駐車場。

مَوْلِدٌ [マウリドゥ] ㊦ (㊦場所 ← (مَوَالِدُ) (特に預言者、聖者などの)誕生日、生

まれた場所。

الْمَوْلِدُ النَّبَوِيُّ 預言者ムハンマドの誕生日 / عِيدُ الْمَوْلِدِ النَّبَوِيِّ 預言者ムハンマドの生誕祭(毎年イスラム暦ラビーウ・ル・アウワル月12日に祝う)。

مَوْلُودٌ [マウルドゥ] (㊦分 ← (وَلَدٌ ㊦ (مَوَالِدُ) ㊦生まれた ㊦新生児、赤子。

أَنَا مَوْلُودٌ [مَوْلُودَةٌ] فِي ... 私は...で生まれました[因] / أَنَا مِنْ مَوَالِدِ بَيْرُوتَ. 私はベイルート生まれです。/ مَعْدُلُ الْمَوَالِدِ 出生率 / مَوْلُودٌ مُبَارَكٌ ! 出産おめでとう!

مَوْلَى [マウラン] ㊦ (㊦ (مَوَالٍ) 主人、支配者。

مَوْلَايَ، مَوْلَانَا <支配者、指導者への呼びかけ>わがご主人様、われらのご主人様。

مَوْهَبَةٌ [マウヒバ] ㊦ (㊦ (مَوَاهِبُ) ①天賦の才、才能 ②偉人(... فِي ... の分野の)。

رَسَامٌ ذُو مَوْهَبَةٍ 天賦の才をもった画家 / مَوْهَبَةٌ كَبِيرَةٌ فِي فَنِّ الْخَطِّ. 書道の達人 / مُتَعَدِّدُ الْمَوَاهِبِ 多才な。

مَوْهُوبٌ [マウフープ] ㊦ (㊦分 ← (مَوْهُوبُونَ) ㊦才能のある、賦与された。

كَاتِبٌ مَوْهُوبٌ 才能のある作家 / هُوَ مَوْهُوبٌ فِي مَجَالِ الْمَوْسِيقَى. 彼は音楽の才能がある。

مِيَاءٌ [ミヤーフ] (㊦ (مَاءُ の複数形) 水、水源、水域。

向/ مِلَّ إِلَى الْكَسَلِ 怠け癖/

... شَعَرَ بِمِلِّ إِلَى ...に心が惹かれていく
のを感じる。

مِيلَ [ミール] 男 (أَمِيَالُ) マイル。

عَشْرَةُ أَمِيَالٍ 10マイル。

مِيلَادُ [ミールアドゥ] 男 (وَلَدٌ 囹

مَوَالِيدُ) 誕生, 誕生日。

يَحُلُّ عِيدَ مِيلَادِي فِي الْيَوْمِ الْأَوَّلِ مِنْ
شَهْرِ يَنَآيِرِ.

私の誕生日は1月1日です。/

إِحْتَفَلَ بِعِيدِ مِيلَادِ وَلَدِهِ. 息子の誕生日を

祝う/ حَفَلَ عِيدَ مِيلَادِهِ 彼の誕生パーティ

ー/ [مِيلَادُ يَسُوعَ] الْمِيلَادُ クリスマス/

عِيدُ مِيلَادِكَ سَعِيدٌ! お誕生日おめでと

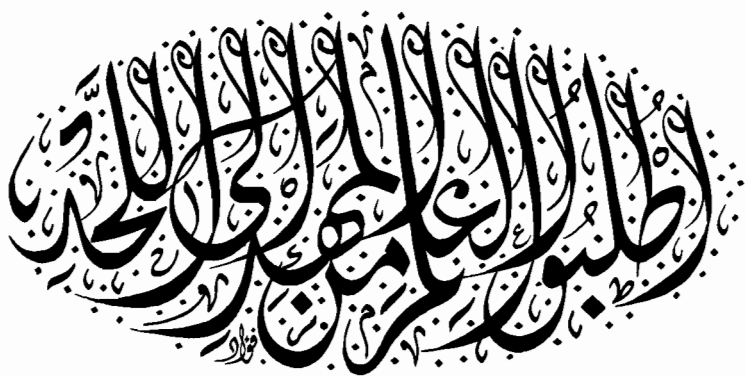
う!/ [لِلْمِيلَادِ] قَبْلَ الْمِيلَادِ 紀元前[紀元
後].

囹形 مِيلَادِي 西暦の。

مِينَاء [ミーナー] 囹 (مَوَانِ) 港。

مِينَاءُ الْإِسْكَنْدَرِيَّةِ アレキサンドリア港/

مَرَّ بِالْمِينَاءِ [عَادَرُ الْمِينَاءِ]. 寄港する[出
港する].



「生まれてから死ぬまで知を求めよ」

(『ハデース』, ジャリー・ディーワーニー書体)

ن [ヌーン]

نَائِب [ナード] 男 (能分 ← نَاب 國) **نَوَّاب** ①代表 ②代理, 副..., 次....

نَوَّابِ الشَّعْبِ (國) 国民の代表/

مَجْلِسُ النُّوَّابِ 衆議院

[參議院]/ **نَائِبُ رَئِيسِ الشَّرْكَةِ** その会社の

副社長/ **نَائِبُ رَئِيسِ الدَّوْلَةِ** 副大統領.

نَائِم [ナード] 男 (能分 ← نَام 國) **نَائِمُونَ** 眠っている(人).

أَسَدٌ نَائِمٌ 眠れている子供/ **وَلَدٌ نَائِمٌ**

眠れる獅子/ **خَرَجَ مِنَ الْبَيْتِ وَزَوْجَتُهُ نَائِمَةٌ.**

妻が眠っている間に彼は家を出た.

نَاب [ナード] 男 (困 ← نَوَّب 國) ①代理をする, 代行する(... عَنْ: 人の) ②代表する.

نَابَ عَنِ الْأُسْتَاذِ その教授の代理をする.

نَابَ عَنِ الشَّعْبِ. / 国民を代表する.

◆ **نَيْابَةٌ** 女 代理.

نَاب [ナード] 男 (國) **أَنْيَاب** (牙(きば)).

أَنْيَابُ الْكَلْبِ 犬[ライオン]の牙.

نَاجِح [ナード] 男 (能分 ← نَجَح 國)

نَاجِحُونَ 成功した, うまくいった.

أَعْمَالٌ نَاجِحَةٌ うまくいった

[うまくいかなかった]仕事/

طُلَّابٌ نَاجِحُونَ فِي الْإِمْتِحَانِ その試験に

合格した学生たち.

نَاحِيَّة [ナード] 女 (國) **نَوَاحٍ** 観点, 局面, 見地.

مِنْ هَذِهِ النَّاحِيَّةِ この観点から, この見地から/

... مِنْ نَاحِيَّةٍ, وَ- مِنْ نَاحِيَّةٍ أُخْرَى.

ある面では..., 他方では~/

مِنْ النَّاحِيَّةِ السِّيَاسِيَّةِ 政治的見地からする

と/ **مِنْ جَمِيعِ النُّوَاحِي** あらゆる観点から/

مَسْأَلَةٌ مُتَعَدِّدَةُ النُّوَاحِي いろいろな側面を

もった問題.

نَادٍ [ナード] 男 (國) **أَنْدِيَّة** 冠詞 **النَّادِي** (クラブ) がつくと **النَّادِي** クラブ.

نَادٍ لِيْلِي スポーツクラブ/ **نَادٍ رِيَاضِي**

ナイトクラブ/ **إِنْضَمَّ إِلَى النَّادِي.** クラブに

入会する/ **عُضْوُ النَّادِي** クラブのメンバー.

نَادِر [ナード] 男 (能分 ← نَدَرَ 國) 稀な, 珍しい, 貴重な.

نَوْعٌ نَادِرٌ مِنَ الطُّيُورِ 珍しい種類の鳥/

مِنْ النَّادِرِ أَنْ ... 稀なる美しさ/

جَمَالٌ نَادِرٌ ...することは稀だ/

مِنْ النَّادِرِ أَنْ يَحْدُثَ زَلْزَلَةٌ هُنَا. ここでは

地震はほとんど起きない./ **نَادِرًا مَا ...** 稀に

...する, 稀にしか...しない文頭に置く/>

نَادِرًا مَا أَذْهَبَ لِيَزَارَتِهِ. 私は稀にしか彼の

所へ行かない.

【参考】 نَادَرَهُ 因 逸話。

نَادَى [ナーダー] 動 (困 يُنَادِي نَذَا の

III 困 نَادٍ) ①呼びかける(人)に ②提唱

する(... ب...を)。

نَادَانِي رَجُلٌ غَرِيبٌ فِي الشَّارِعِ. 通りで
見知らぬ男が私を呼びとめた。/

نَادَانِي النَّاسَ حَسَنًا. 人は私のことをハサ
ンと呼ぶ。/

نَادَى بِحُلِّ سَلَمِيٍّ لِلْمَشْكَلَةِ. その問題の
平和的解決を呼びかける。

◆ نَدَاءٌ 團 呼びかけ; 提唱。

نَارٌ [ナール] 因 (نِيرَانٌ) ①火 ②砲

火、(火器の)発射。

أَشْعَلْتُ [أَوْقَدْتُ] نَارًا بِعُودِ الْقَبَابِ. マッチで
火を点ける、点火する。/

طَبَخَ (الْلَحْمَ) عَلَى النَّارِ. (肉
を)火で調理する。/

أَحْرَقَتِ النَّارُ أَيْتِ كَلَّةٍ. 家に全焼した。/ ...
أَطْلَقَ النَّارَ عَلَى ... 砲
を放す。/ نِيرَانُ الْحَرْبِ 戦火。

نَارِيٌّ [ナーリー] (نَارٌ - 團形) 火の。

أَلْعَابُ نَارِيَّةٍ 花火/ أَوْتَابُ نَارِيَّةٍ オートバ
イ。

نَاسٌ [ナース] (إِنْسَانٌ の複数形 同

نَاسٌ) 人々。

كُلُّ [مُعْظَمُ] النَّاسِ ほとんどの[大ていの]
人/ بَعْضُ النَّاسِ (يَقُولُ إِنَّ ...) 一部の
人(は...と言う)。

يَتَجَمَّعُ نَاسٌ كَثِيرُونَ هُنَاكَ. /
たくさんの人がそこに集まる。/

أَهْلُ مُحَمَّدٍ نَاسٌ طَيِّبُونَ. ムハンマドさん

の家族はいい人たちです。

نَاسِبٌ [ナーサバ] 動 (يُنَاسِبُ 困

のIII) 適合する(人・物と)、びたりと合う。

هَذَا الْحِذَاءُ لَا يَنْسِبُنِي. この靴は私には
合わない。/ هَلِ الْوَقْتُ يَنْسِبُكَ ؟ その時
間の御都合はよろしいですか。/

عَمَلٌ يَنْسِبُ حَيَاتِي 私の生活にぴったり合
った仕事。

◆ مُنَاسَبَةٌ 團 適合; 機会。

نَاشَدٌ [ナーシャダ] 動 (يُنَاشِدُ 困

のIII) 懇願する、訴える(人、物、を、
... أَنْ ... するように)。

نَاشَدَهُ أَنْ يَبْذُلَ جُودَهُ لـ ... のために努
力するよう彼に懇願する。

◆ مُنَاشَدَةٌ 團 懇願。

نَاشِفٌ [ナーシフ] 形 (نَشِيفٌ ← 能分

同 جَافٌ 因 رَطْبٌ 湿った) 乾いた。

فَمِصٌّ نَاشِفٌ 乾いたシャツ。

نَاطِقٌ [ナーティク] (نَطَقٌ ← 能分 團

نَاطِقُونَ) 形 発音する(人)、話す(人)

(... ب... (母語など)を) 團 スポークスマン。

الْإِنْسَانُ نَاطِقٌ 人間は言葉を話す
動物である。/

الْبُلْدَانُ النَّاطِقَةُ بِاللُّغَةِ الْعَرَبِيَّةِ アラビア語
が話されている国々/ نَاطِقُ بِلِسَانِ الْحُكُومَةِ
政府のスポークスマン/

فَلَيْمَ نَاطِقٌ بِاللُّغَةِ الْعَرَبِيَّةِ アラビア語映画/
تَعْلِيمُ اللُّغَةِ الْعَرَبِيَّةِ لِغَيْرِ النَّاطِقِينَ بِهَا 外
国人のためのアラビア語教育。

نَاعِمٌ [ナーイム] 形(能分← نَعَم 因) 柔らかい、滑らかな、快い。

قَاسٍ 硬い) 柔らかい、滑らかな、快い。

جِلْدُ نَاعِمٍ 柔らかい革/ صَوْتُ نَاعِمٍ 快い音。

نَافِذَةٌ [ナーフィザ] 因(能分← نَوَافِذُ 窓)。

فَتَحَ النَّافِذَةَ لِتَهْوِيَةِ الْغُرْفَةِ. 部屋の換気のために窓を開く。/

نَافِذَةُ عَرْضٍ ショーウインドー。

نَافَسَ [ナーファサ] 動(困 يُنَافِسُ 競う(⊕と、

III 同) نَفَسٌ 自身) 競う(⊕と、

... عَلَى ...を求めて、... فِي ...において)。

نَافَسَ خَصْمَهُ عَلَى الْجَائِزَةِ. ライバルと

その賞を目指して競う。

◆ مُنَافَسَةٌ 因 競争。

【参考】 مُنَافِسٌ 男 ライバル。

نَافِعٌ [ナーフィウ] 形(能分← نَفَعَ 同)

役に立つ、有益な(... لَ ...に)。

نَافِعٌ شَخْصٌ 有益な仕事[人物]/

طَعَامٌ نَافِعٌ لِلصَّحَةِ 健康によい食物。

نَافُورَةٌ [ナーフーラ] 因(能分← نَوَافِيرُ 噴水)。

نَاقِشٌ [ナーカシャ] 動(困 يُنَاقِشُ 議論する(⊕と、

III) نَقَشَ ...について、... مَعَ ...と、⊕と)。

...と、⊕と)。

نَاقِشَ الْمُسْكِلَةَ مَعَهُ. 彼とその問題について議論する。

◆ مُنَاقِشَةٌ 因 議論。

نَاقِصٌ [ナーキス] 形(能分← نَقَصَ 因)

不足の、不完全な、欠陥のある。

نَاقِصُ الْعَقْلِ 不完全な知識/ 精神に欠陥のある。

نَالَ [ナーラ] 動(困 يَنَالُ 私は得

た) ①得る、獲得する(物を) ②損なう、傷つける(... مِنْ ...を)。

نَالَ جَائِزَةً [مُكَافَأَةً]. 賞[報酬]を得る/

نَالَ اسْتِقْلَالًا [شُهْرَةً]. 独立[名声]を得る/

نَالَ مِنْ شُعُورِهِ [سُمْنَعِيهِ]. 彼の感情[名声]を傷つける。

◆ نَبِلَ 男 獲得, نَبِلَ 男 損傷。

نَامَ [ナーマ] 動(困 يَنَامُ 私私は眠った 因 نِمَ) 眠る、寝る。

نَامَ نَوْمًا عَمِيْقًا. 熟睡する/

نَامَ مُبَكِّرًا [مُتَأَخِّرًا]. 早く[遅く]寝る/

نَامَ سَبْعَ سَاعَاتٍ. 7時間眠る。

◆ نَوْمٌ 男 眠り。

نَامُوسٌ [ナームース] 男(集) 蚊。

لَسَعَهُ النَّامُوسُ (فِي سَاقِهِ). 彼は(足を)蚊に刺された。

نَاوَلٌ [ナーワラ] 動(困 يُنَاوِلُ Ⅲ)

与える、持ってくる、手渡す(⊕に、物を)。

نَاوَلْتُهُ الدَّوَاءَ. 私は彼に薬を与えた。/

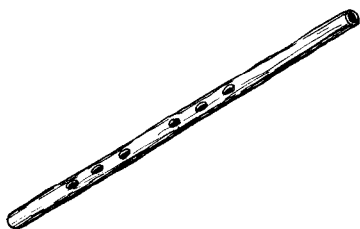
نَاوَلْنِي مَاءً. 水を持ってきて下さい。

◆ مُنَاوَلَةٌ 因 与えること。

نَايٌ [ナーイ] 男(能分← نَايَاتُ ナーイ(中東

の民族音楽で使われる葦から作られた縦笛)。

عَزَفَ عَلَى النَّايِ. ナーイ(縦笛)を吹く。



نَبَأٌ [ナバウ] ④ (④ أَنْبَاءُ ④ خَبَرٌ) ニュース, 知らせ.

نَبَأُ وَفَاةِ الرَّئِيسِ 大統領死亡のニュース/
أُذِيعَ النَّبَأُ. そのニュースは放送された./
أَخْبَرَهُ بِالنَّبَأِ. 彼にそのニュースを知らせる./
أَنْبَاءُ مَحَلِّيَّةٍ [عَالَمِيَّةٍ] 国内ニュース
[海外ニュース]/ نَشْرَةُ الْأَنْبَاءِ (テレビ・ラ
ジオの)ニュース/ وَكَالَةُ أَنْبَاءٍ 通信社.

نَبَاتٌ [ナパートウ] ④ (④ نَبَاتَاتٌ) 植物.

نَمَى [ذُبُلَ] النَّبَاتُ. 植物が育つ[枯れる]/
زَرَعَ [نَمَى] النَّبَاتُ. 植物を育てる/
نَبَاتَاتٌ اسْتَوَائِيَّةٌ [طَبِئِيَّةٌ] 熱帯植物[薬用植物]/
حَدِيقَةُ نَبَاتَاتٍ 植物園.

نَبَاتِيٌّ [ナバーティー] (④ نَبَاتٌ ← ④)

① 植物の, 植物性の ② 菜食主義の ④ 菜食主義者.

تَغْذِيَّةٌ نَبَاتِيَّةٌ 植物油/ زَيْتُ نَبَاتِيٍّ 菜食主義.

نَبَحَ [ナバハ] ④ (④ يَنْبَحُ) (犬が)吠える
(... に対して).

نَبَحَ الْكَلْبُ عَلَى رَجُلٍ غَرِيبٍ. 犬は見知らぬ男に吠えた.

動物の鳴き声表現について

アラビア語では、日本語のように動物の鳴き声を擬声語を使って表すのではなく、各動物によってそれぞれ「鳴く」という意味の動詞がある。この中には擬声音から作られたと思われる語もある。

زَأَرَ ライオンが吠える صَهَلَ 馬が吠える
نَهَقَ ロバが鳴く عَوَى 犬が吠える
صَاخَ 鶏が鳴く مَاءَ 猫が鳴く
مَدَرَ 鳩が鳴く زَفَزَقَ 雀がさえずる
خَارَ 牛が鳴く غَرَّدَ 鳥がさえずる

نَبَّهَ [ナツバハ] ④ (④ نَبَّهَ のII) ①

注意を促す(⊙に, ... لِ... するように,
... إِلَى... に対して) ② 起こす(⊙を).

نَبَّهَنِي أُمِّي لِأَكُونَ تَلْمِذًا مُحْتَشِدًا. 母は
私に勤勉な生徒になりなさいと注意した./

نَبَّهَ أَهْلَ الْمَدِينَةِ إِلَى الْخَطَرِ. その危険に
対して市民に注意を促す./
نَبَّهَهُ مِنْ نَوْمِهِ. 彼が眠っているのを起こす.

◆ تَنْبِيْهُ ④ 警告, 注意; 目覚めさせること.

④ 能分 ④ مَبْنِيَّةٌ 目覚まし時計.

نَبَوِيٌّ [ナバウィー] (④ نَبِيٌّ ← ④) 預言者の.

حَدِيثُ نَبَوِيٍّ 預言者の言行録(ハディース).

نَبِيٌّ [ナビー] ④ (④ أَنْبِيَاءُ) 預言者.

النَّبِيُّ مُحَمَّدٌ (صَلَّى اللَّهُ عَلَيْهِ وَسَلَّمَ) 預言者ムハンマド(神が彼を祝福し、彼に平和を与えたまへ). <カッコ内は預言者ムハンマドに通常つけられる彼への頌辞>/
نَبِيُّ اللَّهِ

神から遣わされた預言者。

نَبِيذُ [ナビーズ] 團 (園) (أَنْبَذَ) ワイン。

[نَبِيذُ أَحْمَرُ] 赤[白]ワイン。

نَبِيلُ [ナビール] 團 (園) (نُبِّلَا) 高貴な、莊重な。

تَصَرَّفَ نَبِيلُ 高貴な振舞い。

【参考】 نَبِيلُ 團 (園) 高貴。

نَجَجَ [ナタジャ] 動 (困) (يَنْجُ) 生じる、発する (...から...の結果として)。

نَجَجَ عَنْ الْإِنْفَجَارِ قَتْلَ شَخْصَيْنِ. その爆発で2人が死亡した。/ ... نَجَجَ عَنْ ذَلِكَ أَنْ ...

その結果...であった<完了形の文を伴う>/

نَجَجَ عَنْ ذَلِكَ أَنْ تَوَسَّعَ نِطاقُ نَشْاطَاتِهِ. その結果、彼の活動範囲は拡大した。

【能分】 ... نَاتَجَ عَنْ ... から発生した。

نَتَائِجُ [ナティージャ] 団 (園) (نَتَّيَجُ) ①結果 ②結論。

①結果 ②結論。

ظَهَرَتْ نَتَائِجُ الْإِمْتِحَانِ. 試験の結果が出た。/ السَّبَبُ وَالنَتِيجَةُ 原因と結果/

... نَتِيجَةُ ل ... の結果として/

نَتِيجَةُ لِتَطَوُّرِ وَسَائِلِ الْمُواصلَاتِ 交通手段の発達の結果/ ... كَانَتْ النَتِيجَةُ أَنْ ...

その結果...であった<完了形・動詞文を伴う>/ كَانَتْ النَتِيجَةُ أَنْ قُلْتُ حَوَادِثَ السَّيَّارَاتِ.

その結果、自動車事故は減った。/

وَصَلَ إِلَى نَتِيجَةٍ بِأَنْ (يَتْرَكَ الشَّرْكَةَ). (彼は会社を辞めようという)結論に達した。

نَجَا [ナジャー] 動 (困) (يَنْجُو) 助かる、免れる (...から...).

نَجَا مِنَ الْخَطَرِ [أَلْمُوتِ] その危険[死]から免れる。

◆ نَجَاةُ 団 助かること;救助,救い。

نَجَاحُ [ナジャーフ] 團 (← نَجَحَ) 成功。

نَجَاحُ الْكَاتِبِ [أَلْمَشْرُوعِ] その作家[その事業]の成功/ أحرَزَ [لَقِيَ] نَجَاحًا. 成功

を収める/ كَانَ لِهَذَا الْفِيلْمِ نَجَاحٌ عَظِيمٌ. この映画は大成功であった。/ بِنَجَاحٍ うまくいって、成功して/

أرْجُو لَكَ النِّجَاحَ وَالتَّوْفِيقَ. 私はあなたの成功と繁栄をお祈りします。

نَجَارُ [ナツジャール] 團 (職) (← نَجَرَ) ①大工,木工職人。

نَجَحَ [ナジャハ] 動 (困) (يَنْجُحُ) (人が)成功する (...で; ...) (事が)うまくいく。

نَجَحَ فِي الْإِمْتِحَانِ [تَجَارَتْه]. その試験に合格する[商売で成功する]/

نَجَحَ [أحرَزَ] نَجَاحًا كَبِيرًا. 大きな成功をおさめる。/ لَمْ يَنْجَحِ الْمَشْرُوعُ. そのプロジェクトは成功しなかった。

◆ نَجَاحُ 團 成功。

نَجْدَةٌ [ナジュダ] 団 (園) (نَجَدَاتُ) 救助,救援。

قَوَاتُ النِّجْدَةِ ! 救援部隊/ 助けて!, SOS!

نَجْمَةٌ [ナジュム] 團 (園) ①星 ②(映画等の)スター (نَجْمٌ) ③(نَجْمَةٌ) ④(نَجْمَاتُ) ⑤(نَجْمٌ) ⑥(نَجْمٌ) ⑦(نَجْمٌ) ⑧(نَجْمٌ) ⑨(نَجْمٌ) ⑩(نَجْمٌ) ⑪(نَجْمٌ) ⑫(نَجْمٌ) ⑬(نَجْمٌ) ⑭(نَجْمٌ) ⑮(نَجْمٌ) ⑯(نَجْمٌ) ⑰(نَجْمٌ) ⑱(نَجْمٌ) ⑲(نَجْمٌ) ⑳(نَجْمٌ) ㉑(نَجْمٌ) ㉒(نَجْمٌ) ㉓(نَجْمٌ) ㉔(نَجْمٌ) ㉕(نَجْمٌ) ㉖(نَجْمٌ) ㉗(نَجْمٌ) ㉘(نَجْمٌ) ㉙(نَجْمٌ) ㉚(نَجْمٌ) ㉛(نَجْمٌ) ㉜(نَجْمٌ) ㉝(نَجْمٌ) ㉞(نَجْمٌ) ㉟(نَجْمٌ) ㊱(نَجْمٌ) ㊲(نَجْمٌ) ㊳(نَجْمٌ) ㊴(نَجْمٌ) ㊵(نَجْمٌ) ㊶(نَجْمٌ) ㊷(نَجْمٌ) ㊸(نَجْمٌ) ㊹(نَجْمٌ) ㊺(نَجْمٌ) ㊻(نَجْمٌ) ㊼(نَجْمٌ) ㊽(نَجْمٌ) ㊾(نَجْمٌ) ㊿(نَجْمٌ)

نَجْمَةٍ の違いは前者は一般的な、後者は個別
的な意味合いをもつことである。 (同)
كَوْكَبَ).

ظَهَرَتِ النُّجُومُ فِي السَّمَاءِ لَيْلًا. 星が夜、
空に現れた。/ رَأَى [رَاقِبَ] نُجُومًا. 星を見
る[観測する]/ النُّجْمُ الْقَطْبِيُّ 北極星/

مَجْمُوعَةُ نُجُومٍ 星座/
مَجْمُوعَةُ نُجُومٍ 星座/

نَجْمَةٌ سِينِمَائِيَّةٌ 映画スター.

نُحَاسٌ [ヌハース] 男 銅.

إِبْرِيْقُ نُحَاسٍ 真ちゆう/ نُحَاسٌ أَصْفَرُ 銅
の水差し.

نَحْلٌ [ナフル] 男 (نَحْلَةٌ 一匹) (集)蜜
蜂, 蜂.

لَسَعَنِي نَحْلَةٌ. 蜜蜂の巣/ خَلِيَّةُ نَحْلٍ
は蜂に刺された.

نَحْنُ [ナフヌ] 男 我々は、私たちは(男
女共用).

نَحْوٌ [ナフウ] 男 (نَحْوَاءُ ①方法, 様式
②方向, 方面 ③文法(= عَلِمَ النَّحْوُ).

عَلَى هَذَا النَّحْوِ このような方法で、このよ
うにして/ عَلَى النَّحْوِ التَّالِي 次のようなや
り方で/ عَلَى نَحْوِ لَا بَقِي 適切なやり方で/
فِي كُلِّ أَنْحَاءِ الْعَالَمِ 全世界で
[その国全土で].

نَحْوِي 文法の; 文法学者.

نَحْوُ [ナフワ] 男 ①...の方へ ②およそ
...(数字をつづける).

تَجَّ نَحْوَهُ 彼[それ]の方に向かう./

نَحْوُ السَّاعَةِ الثَّانِيَةِ 2時頃.

نَحِيفٌ [ナヒーフ] 男 (نَحَافٌ) ほっ
そりした, スリムな, やせた.

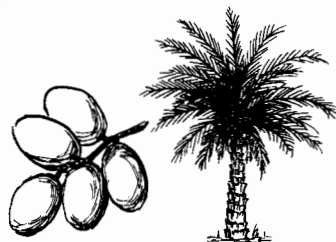
لَمْ يَأْكُلْ إِلَّا قَلِيلًا فَأَصْبَحَ نَحِيفًا. 彼は少
ししか食事をとらなかったのでやせた./

كَيْفَ السَّيِّدُ أَحْمَدُ؟ - هُوَ نَحِيفٌ وَطَوِيلٌ.
アフマドさんはどんな風貌ですか。—彼はほ
っそりして長身です.

نَحِيلٌ [ナヒール] 男 (نَحْلَى 同)
(نَحِيفٌ) やせた, やせ細った.

نَخْلٌ [ナフル] نَخِيلٌ [ナヒール] 男
(集)ナツメヤシの木.

بُسْتَانُ نَخْلٍ ナツメヤシ園.



نِدَاءٌ [ニダー] 男 (نَادَى 男) 呼びかけ, アピール, 声明.

وَجَّهْ نِدَاءً إِلَى ... 呼びかけ[アピール]
をする/ لَبَّى النِّدَاءُ. その呼びかけに応え
る/ نِدَاءُ اسْتِغَاثَةٍ 救助を求める呼びかけ,
SOS/ ... أَصْدَرَ نِدَاءً لِ... 声明を発表す
る/ لَبَّى نِدَاءَ رَبِّهِ. 主に召される, 死ぬ.

نَدِمَ [ナディマ] 男 (نَدِمَ) 後悔する
(... عَلَى ...を), 悔いる.

نَدِمَ عَلَى الْخَطَا. その過ちを後悔する/

نَدِمَ نَدَمًا شَدِيدًا عَلَى (自分の
行なったことを) 激しく後悔する。

◆ نَدَمَ 團, نَدَامَةً 因 後悔。

نَدْوَةٌ [ナドゥワ] 因 (نَدَوَاتُ) シンボ
ジウム, 討論会, 研究会。

عُقِدَتْ [اِنْعَقَدَتْ] اَلنَّدْوَةُ シンボジウム
が開催された。/ اِشْتَرَكَ فِي اَلنَّدْوَةِ シンボ
ジウムに参加する。

نَزَعَ [ナザア] 動 (يَنْزِعُ) ①取り去る,
除去する(物を, ... مِنْ / عَنْ: ...から) ②
傾向がある(... إِلَى ...へ)。

نَزَعَ اَلْمِسْمَارَ مِنَ الْجِدَارِ 壁から釘を抜く/
نَزَعَ حِذَاءَهُ [ثِيَابَهُ] 靴[衣服]を脱ぐ/
نَزَعَهُ عَنْ مَنْصِبِهِ 彼を今の地位から降ろす/
يَنْزِعُ إِلَى أَنْ يَسْتَسْلِمَ بِسُهُولَةٍ 彼はす
ぐ諦めてしまう傾向がある。

◆ نَزَعَ 團 除去, نَزْعَةً 因, نَزُوعٌ 團 傾
向。

نَزَلَ [ナザラ] 動 (يَنْزِلُ 因 َصَعِدَ
上がる) ①下りる, 下る (... مِنْ /
عَنْ ...から) ②泊まる (... فِي ...に)。
نَزَلَ مِنَ اَلْقِطَارِ [اَلجَبَلِ] 汽車[山]から
降りる / يَنْزِلُ اَلْمَطَرُ [اَلثلْجُ] 雨[雪]が降
る / نَزَلَ اَلسَّلَمُ [اَلنَّهْرُ] 階段を降りる[川
を下る] / نَزَلَ فِي اَلْفُنْدُقِ ホテルに泊ま
る。

◆ نَزُوءٌ 團 下りること; 泊まること。

نَزَلَ [ナツザラ] 動 (يَنْزِلُ 因) ②
下ろす, 下げる(物を, ... مِنْ ...から)。

نَزَلَ اَلشَّنْطَةُ مِنَ اَلسَّيَّارَةِ 自動車からカバ
ンを下ろす。/ نَزَلَ سِعْرُهُ 其の価格を下げ
る。

◆ تَنْزِيلٌ 團 下ろすこと。

نُزْهَةٌ [ヌズハ] 因 (نُزَةٌ 同) ①ピ
クニック, 遠足, 散歩。

ذَهَبَ إِلَى اَلرَّيفِ لِلنُّزْهَةِ 田舎にピクニッ
クに行く / نُزْهَةٌ لَيْلِيَّةٌ 夜の散歩。

【参考】 تَنْزَهُ 動 ピクニックをする。

نِسَاءٌ [ニサー] 因 (اِمْرَأَةٌ) (女性)の複数
形。

نِسَائِيٌّ [ニサーイー] (نِسَاءٌ ← 因 同
نِسْوِيٌّ) 女性の, 女性にかかわる。

اَلْحَرَكََةُ اَلنِّسَائِيَّةُ 婦人服 / مَلَابِيسُ نِسَائِيَّةٌ 女
性(解放)運動。

نَسَبَ [ナサバ] 動 (يَنْسِبُ 因) 帰する
(①・物を, ... إِلَى ...に), ...のせいにする。

نَسَبَ نَجَاحَهُ إِلَى حُسْنِ حَظِّهِ 彼の成功
を運の良さに帰する。/

نَسَبْنَا اَلسَّرِقَةَ إِلَى ذَلِكَ اَلرَّجُلِ 私たちは
その盗みはその男のしわざだと思った。/

نَسَبُوهُ إِلَى عَائِلَةِ النَّبِيِّ مُحَمَّدٍ 彼は預言
者ムハンマドの一族につながると考えられ
た。

نَسَبٌ [ナサブ] 團 (اَنْسَابٌ 因) 血統, 血
縁関係。

سِلْسِلَةُ [شَجَرَةُ] نَسَبِ اَلْعَائِلَةِ 其の家族の
家系図 / شَرِيفٌ [كَرِيمٌ] اَلنَّسَبِ 高貴な家

نسي

系の/ 彼 نَسَبُهُ يَرْجِعُ إِلَى آلِ يَتِّبِ النَّبِيِّ. 彼の家系は預言者一族の直系である./

حصان أصيل النّسب سアラブレットの馬.

نسبي [ニスビー] (圓形 ← نِسْبَةٌ 図)

مطلق 絶対的な/ 相対的な, 比例した.

التّمثيل النسبي 相対的価値/ alfimeh al-nasbi 相対的価値/ 比例代表制.

نسبيًا 相対的に, 比較的.

نسبة [ニスバ] 図 (نسب ①割合, 比率 ②関連, 関係.

نسبة المواليد [أوفيات] 出生率[死亡率] 10% / نسبة عشرة في المائة /

نسبة الذكاء ... نسبة إلى ... 知能指数/ ... に因んで/

عُرفَ بِالْبَغْدَادِيِّ نِسْبَةً إِلَى بَغْدَادِ آلِي وَلَدَ فِيهَا.

彼は生まれたバグダッドに因んでバグダーデーという名で呼ばれた./

... بالنسبة إلى ... に関して, ... にとって/

هذا الكتاب مِهم بالنسبة لي. この本は私にとって重要です./

بالنسبة إلى المشكلة فإنك مسؤول عنها. その問題に関してはあなたに責任がある.

نسيج [ナサジャ] 圖 (نسيج ①織る, 編む (物)を).

نسيج الصوف [السجادة]. 羊毛[じゅうたん]を織る.

◆ نسيج ①織ること, نسيج ②織物.

نسخ [ナサハ] 圖 (نسخ ①写す, 書き写す(物)を).

す(物)を).

نسخ الوثيقة. その書類を写す.

◆ نسخ ① 写すこと.

نسخة [ナسخة] 圖 (نسخ ① 写し, コピー, (印刷物などの)一部.

نسخة أصلية [مصورة] ① 契約書の原本[コピー]/ ② 文章の写し./

طُبِعَتْ أَلْفُ نُسَخَةٍ مِنْ هَذَا الْكِتَابِ. この本は千部印刷された.

نَسْرُ [ナスル] 圖 (نَسْرُ ① 驚. ② 呼吸, 息 ③ ...人 ④ そよ風.

نَسَمَةٌ [ナサマ] 圖 (نَسَمَاتُ ① 呼吸, 息 ② (人口統計の)...人 ③ そよ風.

النَّسَمَةُ الْأَخِيرَةُ (死に際の) 最期の息 / لَا يَزِيدُ سُكَّانَ الْقَرْيَةِ عَنْ أَلْفٍ نَسَمَةٍ. その村の人口は千人未満である.

نَسِيَ [ナスイヤ] 圖 (نَسِيَ ① 忘れる (物・事)を).

لَقَدْ نَسِيتُ الْمَوْعِدَ مَعَهُ أَمْسٍ. 私はずきの彼との待ち合わせを忘れてしまった./

الْأُسْتَاذُ لَا تَنْسَ مَا قَالَ لَكَ الْأُسْتَاذُ. 教授があなたに言ったことを忘れてはいけません./

أَغْنِيَّةٌ لَا تَنْسَى 忘れられない歌/

... نَسِيَ أَنْ ... することを忘れる/

نَسِيتُ أَنْ أَشْتَرِيَ الْجَرِيدَةَ. 私は新聞を買うのを忘れた.

نَسِيَانٌ [ニスヤーン] 圖 (نَسِيَ ← 忘却, 忘れっぽさ.

سَرِيعُ النِّسْيَانِ すぐ忘れる, 忘れっぽい/

كَتَابٌ قَدِيمٌ طَوَاهُ النَّسِيَانُ 忘れ去られた古
い本.

نَسِيجٌ [ナスイージュ] 男 (囿) أَنْسِجَةٌ
(囿) مَنَسُوجَاتٌ 織物, 繊維.

[صُوفِيٌّ] نَسِيجٌ قُطْبِيٌّ 綿[ウール]の織物/
صِنَاعَةُ النَّسِيجِ 繊維産業.

نَسِيمٌ [ナスイーム] 男 (囿) نِسَامٌ 同
(囿) نَسَمَةٌ, نَسَمَاتٌ そよ風.

شَمُّ النَّسِيمِ シャンム・ナスイーム<エジプ
トで古くから祝われている春の祭り>/

تَنَسَّمَ النَّسِيمُ أَلْعَلِيلِ かがわしいそよ風
の香りを吸い込む.

نَشَأٌ [ナシャア] 動 (困) يَنْشَأُ 同 (困) نَتَجُ
①成長する ②発生する (... عَنْ...から).

نَشَأَ الْوَلَدُ نَشْوَاً سَلِيماً 其の子供はすくす
くと成長した./

نَشَأَتِ الْحَرْبُ عَنْ سُوءِ الْفَهْمِ بَيْنَهُمَا
其の戦争は両者の間の誤解から発生した./

عَنِ الْإِسْلَامِ نَشَأَتْ مُخْتَلِفُ الْعُلُومِ
スラム教からいろいろな学問が生まれた.

◆ نَشْأَةٌ 囿, نَشْؤٌ 囿 発生.

نَشَاطٌ [ナシャートウ] 囿 (囿) نَشِطٌ 囿
(囿) أَنْشِطَةٌ, نَشَاطَاتٌ ①活発, 元氣, 活力 ②

(特に 囿 で)活動.

[بِكُلِّ نَشَاطٍ] نَشَاطٌ 元氣に, 活発に/

عَاشَ حَيَاتَهُ فِي صِحَّةٍ وَنَشَاطٍ 健康で元
氣に生きる./ جَدَّدَ نَشَاطَهُ [أَعَادَ لَهُ نَشَاطَهُ].

心身をリフレッシュさせる/

نَشَاطَاتٌ تِجَارِيَّةٌ 商業[慈善]活

動/ مَارَسَ نَشَاطَاتٍ طَوَعِيَّةً. ボランティア
活動をする.

نَشِبٌ [ナシバ] 動 (困) يَنْشُبُ 同 (困) شَبٌّ
(戦争などが) 起こる, 勃発する.

نَشِبَ حَرِيقٌ فِي الْبَيْتِ. 其の家が火事に
なった./ نَشِبَتْ حَرْبٌ. 戦争が勃発した.

◆ نَشُوبٌ 囿 (戦争などの) 勃発.

نَشَرٌ [ナシャラ] 動 (困) يَنْشُرُ ①広め
る ②広げる ③発行する, 出版する

(囿) ④ (のこぎりで) 切る.

نَشَرَ الْخَبَرَ [الْإِعْلَانُ]. 其のニュース[知
らせ]を広める./ نَشَرَ الْإِسْلَامُ. イスラム教

を広める./ نَشَرَ الْغَسِيلَ عَلَى الْحَبْلِ. 洗濯
物をひもに干す/

نَشَرَ الْكِتَابَ [الْقَانُونُ]. 其の本を出版す
る[その法律を發布する]/

نَشَرَ الْأَنْجَارَ قِطْعَةً مِنَ الْخَشَبِ بِالْمِنْشَارِ.
大工はのこぎりで木片を切った.

نَشَرٌ [ナシュル] 囿 (囿) نَشَرٌ ①広めるこ
と ②発行, 發布.

نَشَرُ الْمَذْهَبِ الْجَدِيدِ 新しい思想の普及/
دَارُ النَّشْرِ 出版社/ نَشَرُ الْكِتَابِ 其の本の

発行.

نَشْرَةٌ [ナシュラ] 囿 (囿) نَشَرَاتٌ 発表さ
れた物, ニュース, 刊行物; 回覧.

نَشْرَةُ أَخْبَارٍ (ラジオ・テレビなどの)ニュー
ス番組/ نَشْرَةُ الْأَحْوَالِ الْجَوِّيَّةِ 天気予報/

تَقَدَّمَ لَكُمْ نَشْرَةُ أَخْبَارٍ يَوْمِيَّةٍ.
(テレビなど)今日のニュースをお伝えします./

[دَائِرَة] نَصَفَ قَطْرَ 半径[半円]/

[لِتْر] نَصَفَ كَيْلُو 2分の1キロ[リットル]/

السَّاعَة الْآنَ الثَّانِيَةِ وَالنَّصْفِ 今は2時半

です。/ نَصَفَ الْمَبْلَغِ [الْكَمِّيَّة] その金額

[分量]の半分/

النَّصَفُ الْأَوَّلُ مِنْ هَذَا الْقَرْنِ 今世紀前半

半。

【関形】نَصَفِي 半分の。

نَصِيبُ [ナスィーブ] 男 (نُصِبَ ،

أَنْصَبَ 回 حِصَّةً) 分け前，取り分，割当

て，役割。

[النَّصِيبُ فِي التَّرَكَةِ الْأَرْبَاحِ] その遺産[そ

の利益]の彼の取り分/ نَصِيبُ الْأَسَدِ 大きな

割当て，役割(ライオンの取り分)/

كَانَ لَهُ نَصِيبُ الْأَسَدِ مِنَ الْمَعُونَةِ 彼は

その援助で中心的な役割を果たした。/

دَفَعَ نَصِيبَهُ 彼の割当てを支払う。

نَصِيحَةٌ [ナスィーハ] 因 (نَصَحَ 回

نَصَائِحُ) 忠告，助言，アドバイス。

إِتَّبَعَ [قَبِلَ] نَصِيحَتَهُ 彼の忠告に従う[彼

の忠告を受け入れる]/

أَعْطَاهُ نَصِيحَةً بِأَنْ ... 彼に...するようにア

ドバイスを与える/

بِنَصِيحَةِ وَالِدَيَّ قَرَّرْتُ أَنْ 両親の助言

で私は...することを決心した。

نَضَجَ [ナディジャ] 動 (يَنْضَجُ) (実

が) 熟す。

يَنْضَجُ الْعِنَبُ فِي الصَّيْفِ ぶどうは夏に

熟す。

◆ نَضَجَ ، نَضُجَ 男 熟すこと。

【参考】نَضِجَ ، نَضِجَ 男 熟した。

نِطَاقُ [ニタク] 男 (نُطِنَ 回) 範囲。

[أَخْتِصَاصِهِ] نِطَاقُ نَفْوَهِ 彼の勢力[専門]

範囲/ عَلَى نِطَاقٍ وَاسِعٍ 広範囲に/

وَسَّعَ نِطَاقَ نَشَاطَتِهِ 活動範囲を広げる/

فِي نِطَاقٍ عَالَمِيٍّ 世界的規模で/

... ضِمْنَ نِطَاقٍ ... の範囲内で。

نَطَقَ [ナタカ] 動 (يَنْطِقُ ، يَنْطِقُ) 発音

する(物を，... بِ...を)，言葉を発する。

نَطَقَ بِهَذِهِ الْكَلِمَةِ この単語を発音する。/

إِنْطَقَ حُرُوفُ الْهَجَاءِ الْعَرَبِيِّ アラビア語

のアルファベットを発音して下さい。/

الْعَرَبُ يُقَالُ لَهُمُ الَّذِينَ يَنْطَقُونَ بِالْأَصَادِ

アラブ人は「ダード」を発音する人々といわ

れている。< ض の音は，アラビア語を母語

としている人しか本来正確に発音できない

といわれている。それ故アラブ人のことを

「ダード」を発音する人と呼ぶこともある。

◆ نَطَقِي 男 発音。

نَظَارَةٌ [ナッザーラ] 因 (<道具>← نَظَرَ

回) نَظَارَاتُ 眼鏡，望遠鏡。

لَبَسَ نَظَارَةً 眼鏡をかける/

رَجُلٌ دُونُ نَظَارَةٍ 眼鏡をかけた男/

نَظَارَةُ شَمْسِيَّةٍ サングラス。

نَظَافَةٌ [ナザーファ] 因 (نَظِيفٌ 回) 清潔

さ。

حَافِظٌ عَلَى نَظَافَةِ الْجِسْمِ [الْيَابِ] 身

体[衣服]の清潔さを保つ。

نَظَمَ [ニザーム] 團 (← نَظْمٌ 團) ①秩序 ②規則, 制度, システム.

أَحْلَ بِالنَّظَامِ [أَعَادَ إِلَيْهِ النَّظَامَ]. 秩序を乱す[回復する] / حَافِظٌ عَلَى النَّظَامِ. 秩序を維持する / نَظَامٌ سِيَاسِيٌّ [أَجْمَاعِيٌّ] 政治[社会]制度 / نَظَامٌ مِثْرِيٌّ [عُشْرِيٌّ] メートル法[十進法] / وَصَعَ نَظَامًا. 制度を作る.

نَظَرَ [ナザラ] 動 (困) ①見る (…: …に, ②調べる (…: …を).

نَظَرَ إِلَى الْمَبْنَى مِنْ بَعِيدٍ. その建物を遠くから見る / نَظَرَ إِلَى الْوَرَاءِ [الْأَمَامِ]. 後ろ[前]を見る / نَظَرَ إِلَيْهِ بِعَيْنِ الْإِعْجَابِ [الْإِحْتِفَارِ]. 彼を感嘆[軽べつ]のまなざしで見ると / نَظَرَ فِي الْمَشْكِلَةِ. その問題を調べる.

نَظَرَ [ナザル] 團 (← نَظَرَ 團) ①見ること, 一見, 注目.

أَعَادَ النَّظَرَ فِيهِ. それを見直す, 調べ直す / غَضَّ [صَرَفَ] النَّظَرَ عَنْ... を無視する / اسْتَرْقَ [سَارَقَ] النَّظَرَ إِلَيْهَا. 彼女を盗み見る. / لَفَتَ نَظْرِي الْمَنْظَرَ. その景色は私の目を引いた. / وَجْهَةُ النَّظَرِ (حَوْلَ ...) 遠視の, 遠目のきく / قَصِيرُ النَّظَرِ 近視の, 近視眼的な / مَحَطُّ أَنْظَارٍ ... の注目の / أَصْبَحَ الْمَطْرِبُ مَحَطُّ أَنْظَارِ الشُّبَابِ. その歌手は若者たちの注目の的になった. /

...بِغَضٍّ [صَرَفَ] النَّظَرَ عَنْ... に関わりなく / تَجَمَّعُوا بِغَضٍّ النَّظَرَ عَنْ جَنَسِيَّاتِهِمْ. 彼らは国籍に関わりなく集まった. /

...نَظَرًا إِلَى [لِ]... の理由で, ...なので / اسْتَرَيْتُ الْكِتَابَ نَظَرًا إِلَى أَمَمِيَّةِ الْبَلَاغَةِ. その本はとても重要なので, 私は購入した.

團形 ① نظري 理論的な, 思弁的な.

نَظَرِيَّةٌ [ナザリーヤ] 団 (團) ① نظريات 理論.

...بِرْهَنَ عَلَى النَّظَرِيَّةِ. その理論を証明する.

نَظَرَةٌ [ナズラ] 団 (團) ① نظرات 同根 (一見, 視線, 見方, 見る) ② نظرة 見る.

...أَلْقَى نَظَرَةً عَلَى... に視線を向ける / أَلْقَيْتُ نَظَرَةً خَاطِفَةً عَلَى الْكِتَابِ. 私はその本にざっと目を通した. /

نَظَرَ إِلَيْهِ نَظَرَةً إِعْجَابٍ [أَسْتِحْسَانٍ]. それに感嘆[賞賛]のまなざしを向ける /

نَظَرَةُ أَهْلِ الشَّرْقِ 東洋人の見方.

نَظَفَ [ナツザファ] 動 (困) ① يُنَظِّفُ (困) ② النظف きれいにする, 清潔にする (物) を.

نَظَفْتُ غُرْفَتِي وَرَبَّيْتُهَا. 私は自分の部屋を掃除し, 整理整頓をした.

◆ تَنْظِيفٌ 團 掃除.

نَظَمَ [ナツザマ] 動 (困) ① يُنَظِّمُ (困) ② النظم ③ النظم ④ النظم ⑤ النظم ⑥ النظم ⑦ النظم ⑧ النظم ⑨ النظم ⑩ النظم ⑪ النظم ⑫ النظم ⑬ النظم ⑭ النظم ⑮ النظم ⑯ النظم ⑰ النظم ⑱ النظم ⑲ النظم ⑳ النظم ㉑ النظم ㉒ النظم ㉓ النظم ㉔ النظم ㉕ النظم ㉖ النظم ㉗ النظم ㉘ النظم ㉙ النظم ㉚ النظم ㉛ النظم ㉜ النظم ㉝ النظم ㉞ النظم ㉟ النظم ㊱ النظم ㊲ النظم ㊳ النظم ㊴ النظم ㊵ النظم ㊶ النظم ㊷ النظم ㊸ النظم ㊹ النظم ㊺ النظم ㊻ النظم ㊼ النظم ㊽ النظم ㊾ النظم ㊿ النظم

نَظَمَ حَرَكَهَ السَّيْرِ [الْإِنْتِاجِ]. 交通整理をする[生産調整をする] /

نَظَمَ الشَّاطِطَاتِ. その活動を組織する.

◆ تَنْظِيمٌ 團 整理, 調整, 組織.

نَظِيفٌ [ナズイーフ] 形 (نُظَافٌ, نَظَافٌ 汚い, قَذِرٌ, وَسِخٌ 獰々)

清潔な, きれいな.

نِثَابٌ [غُرْفَةٌ] 清潔な衣服[部屋].

نَعَجَاتٌ [ナアジャ] 因 (نَعَجٌ, نَعَاجٌ 雌羊).

نَعَسَانٌ [ナアサーン] 形 (نَعَسٌ 眠い, نَعَسَى 眠い).

أَنَا نَعَسَانٌ جِدًّا لِأَنِّي لَمْ أَتَمْ لَيْلَةً أَمْسٍ.

私は昨夜眠らなかったで、とても眠い。

نَعَسٌ, نَعَسٌ 眠気.

نَعْلٌ [ナル] 因 (نَعَالٌ) サンドル.

إِثْتَعَلَ نَعْلَيْهِ. サンドルを履く.

نَعَم [ナアム] (因 لَا いいえ) (肯定詞) は

い, 確かに.

هَلْ هَذَا قَلَمُكَ ؟ - نَعَمْ, هَذَا قَلَمِي.

これはあなたのペンですか。—はい, これは私のペンです。

أَلَمْ تَذْهَبْ لِرِيزَارَتِهِ ؟ - نَعَمْ, لَمْ أَذْهَبْ.

あなたは彼のところへ行きませんでしたか。

—はい, 行きませんでした。

نَعِيمٌ [ナイマ] 動 (困)

نَعِمَ [ナアマ] 恵まれる (... に), 安泰である.

حَيَاتُهُ تَنَعَّمُ بِالسَّعَادَةِ وَالرَّاحَةِ.

彼の人生は幸福と安らぎに恵まれている。

الْيَابَانُ لَا تَنَعَّمُ بِالْمَوَارِدِ الْمَحَلِّيَّةِ لِلطَّاقَةِ.

日本は国内のエネルギー資源に恵まれていない。

نِعْمَةٌ [ニウマ] 因 (نِعْمٌ, نِعَمَاتٌ) 恩恵, 恵み.

إِنَّ الْمَطَرَ مِنْ نِعَمِ اللَّهِ.

雨は神の恵みの一つです。

بِنِعْمَةِ اللَّهِ 神の恩恵によって.

نَعِيمٌ [ナイーム] 因 安楽, 幸福, 至福, 喜び.

عَاشَ فِي نَعِيمٍ دَائِمٍ.

彼はずっと幸福に暮らした。

نَعِيمًا 散髪を終えた客に主人

が言う決まり文句)お疲れさまでした。

أَللهُ يُنْعِمُ عَلَيْكَ !

神があなたに安らぎを与えてくれますように.

نَعْمَةٌ [ナガム] 因 (نَعَمَاتٌ, أَنْعَامٌ) (音の) 調子, トーン,

メロディー.

نَعْمُ الصَّوْتِ 音[声]の調子, 抑揚/

عَزَفَ عَلَى الْبَيَانُو نَعَمَاتٍ جَمِيلَةٍ.

ピアノで美しいメロディーを弾く.

نَفَاثَةٌ [ナッファーサ] 因 (نَفَاثَاتٌ) ジ

エット機(= طَائِرَةٌ نَفَاثَةٌ).

نَفَخَ [ナファハ] 動 (نَفَخَ) (口で) 吹く

(... 物) عَلَى / فِي ... (を) ...

نَفَخَ فِي الْبُوقِ. ラッパを吹く/

نَفَخَ الْبَالُونُ. 風船を膨らませる/

نَفَخَ عَلَى شَمْعَاتِ الْكَعْكَةِ. ケーキの上の

ローソクを吹き消す.

◆ نَفَخَ 吹くこと.

نَفَذَ [ナフィダ] (困) (物が) 尽きる.

نَفَذَ مَالُهُ [صَبْرُهُ]. 彼の金が尽きる[堪忍袋

の緒が切れる]. / نَفَذَتْ قُوَاهُ. 彼の力が尽き

مَصْلَحَةٌ) 有益, 利益, 有用.

عَادَ عَلَيْهِ بِالنِّفْعِ. それに利益をもたらす/

تَعَلَّمِي لِلْعَرَبِيَّةِ عَادَ عَلَيَّ بِالنِّفْعِ الْجَزِيلِ.

私はアラビア語を勉強して大いに役立った./

لَا يَكُونُ فِيهِ نَفْعٌ [لَا يُجِدِي نَفْعًا].

それは役に立たない./

الْجَمَلُ حَيَوَانٌ دُونَ نَفْعٍ عَظِيمٍ.

とても役に立つ動物である.

نَفَقٌ [ナファク] 圓 (圓 أَنْفَاقٌ) トンネル.

حَفَرَ نَفَقًا تَحْتَ الْبَحْرِ. 海底トンネルを掘る/

إِجْتَازَ [عَبَرَ] الْفِطَارَ النِّفَقَ. 汽車はトンネルを抜けた.

نَفَقَةٌ [ナファカ] 因 (圓 نَفَقَاتٌ 同

نَفَقَةٌ) 費用, 出費.

تَكُونُ أَجْرَةُ الْبَرِيدِ عَلَى نَفَقَتِكُمْ.

はあなたがたの負担です./

تَحْمِلُ النِّفَقَةَ. 旅費.

نَفَقَاتُ السَّفَرِ. 旅費.

نَفُوذٌ [ヌフーズ] 圓 (← نَفَذَ) 影響力, 支配, 権力, 覇権.

لَهُ نَفُوذٌ كَبِيرٌ عَلَى... 彼は...に大きな影響力をもつ/

مَارَسَ نَفُوذًا قَوِيًّا عَلَى الدَّوْلَةِ. 彼の国に対して強い権力を行使する./

بَسَطَ نَفُوذَهُ عَلَى الْمِنَقَطَةِ. その地方に覇権を広げる./

دُونَ نَفُوذٍ مُطْلَقٍ. 絶対的な権力をもった/

نَفُوذٌ [نِطَاقٌ] 勢力範囲.

نَفْيٌ [ナフユ] 圓 (← نَفَى) ①否定 ②追放.

أَجَابَ بِالنَّفْيِ. 否定で答える[ノーと言う]

حُكِمَ عَلَيْهِ بِالنَّفْيِ. 彼に国外追放の判決が下された.

نَفَى [ナファー] 圓 (困 يَنْفِي) ①否定する, 否認する(物)を ②追放する(人)を.

نَفَى الْوَأَقَعَةَ [الْتَضَرِيحَ]. その事実[声明]を否定する./

نَفَى الرَّجُلُ عَنِ الْبِلَادِ. その男は国外に追放された.

مَنْفِي 追放された(人).

نِقَابَةٌ [ニカーバ] 因 (圓 نِقَابَاتٌ) 組合.

نِقَابَةُ الْعَمَالِ [الْمُدْرَسِينَ] 労働組合[教員組合]/

انْضَمَّ إِلَى النِّقَابَةِ. 組合に入る/

عُضْوٌ فِي النِّقَابَةِ. 組合のメンバー.

نَقْدٌ [ナクドゥ] 圓 ①金(かね), 現金, 通貨

②批判 (圓 نَقُودٌ 会話で一般的に「金」という場合, 複数を使う).

هَلْ عِنْدَكَ نَقُودٌ - لَا, لَيْسَ عِنْدِي نَقُودٌ.

お金もっていますか. —いいえ, お金も

っていません./

حَافِظَةُ نَقُودٍ [كِيسُ نَقُودٍ] 財布/

دَفَعَ الْمَبْلَغَ نَقْدًا. 現金でその金額を支払う/

نَقْدٌ دَوْلِيٌّ [وَطَنِيٌّ] 国際[国内]通貨/

صُنُودُ النِّقْدِ الدَّوْلِيِّ 国際通貨基金 (IMF)/

نَقْدٌ وَرَقِيٌّ [مَعْدِنِيٌّ] 紙幣[硬貨]/

وَجْهٌ نَقْدًا قَاسِيًا لِلسِّيَاسَةِ. その政策に対して厳しい批判をする.

نَقْدِيٌّ [ナクディー] (圓形 ← نَقْدٌ) ①通貨

の, 現金の ②批判の.

النِّظَامُ النِّقْدِيُّ 通貨市場/

أَسْوَاقُ نَقْدِيَّةٍ 通貨市場/

مَقَالَاتٌ نَقْدِيَّةٌ 批評文.

نَقَشٌ [ナカシャ] 圓 (困 يَنْقُشُ) 彫る (物)を, 刻む.

نَقَشَ الرُّحَامَ 大理石を彫る/

فُتِشَتْ أَسْمَاءُ الْجُنُودِ عَلَى النُّصَبِ. 戦士たちの名前がその記念碑に刻まれた./

نُقِشَ فِي ذِهْنِي كَلَامُهُ. 彼の言葉は私の心に刻まれた.

◆ نَقَشَ 彫刻.

نَقَصَ [ナカサ] 圓 (困) ①減る, 不足する ②...が欠けている(欠)に.

نَقَصَ مَاءُ النَّهْرِ نَتِيجَةَ لِلْجَفَافِ. 干ばつの結果, 川の水は減った./
نَقَصَتْ ثَرَوَاتُهُ. 彼の財産が減った./
تَنَقَّصَهُ الْخِبْرَةُ. 彼には経験が不足している.

◆ نَقَصَ 減ること.

نَقَصَّ [ナクス] 圓 ① نقصان ② 不足, 欠乏, 不備, 欠陥 (属格) ... في (...の).

نَقَصَ الطَّاقَةُ [الضَّغْطُ] エネルギー[圧力]
نقص في المواد الغذائية 食料不足/
عانى من نقص في الأيدي العاملة 人手不足に悩む/
نقص عقلي 精神的欠陥/
نقص فائض في الميزان التجاري 貿易収支の赤字[黒字].

نُقْطَةُ [ヌクタ] 圓 (نقاط، نُقْطَة) ①点, 地点 ②(スポーツなどの)得点.

نُقْطَةُ الْإِطْلَاقِ [التَّحْوِيلُ] 出発点[分岐点]/
نُقْطَةُ الضَّعْفِ (عند...) 弱点/
نُقْطَةُ الْإِتِّصَالِ [التَّلَاقُ] 接点/
رَبَطَ بَيْنَ النُّقْطَتَيْنِ 2点を結ぶ/
سَجَّلَ نُقْطَةً [ثَلَاثَ نِقَاطٍ] (スポーツなどで)1点[3点]入れる.

نَقَلَ [ナカラ] 圓 (困) ①移す (物)・②を, ... إلى (...へ), 運ぶ, 移動する, 輸送する ③翻訳する (物)を, ... إلى (...に) ④伝える (事)を, ... عن (...からの情報として) ⑤引用する (... عن ... を).

نَقَلَ الْبَضَائِعَ إِلَى الْمِينَاءِ. 港に荷物を運ぶ./
نَقَلَ الدَّمُ إِلَى الْمَرِيضِ. 病人に輸血する./
نَقَلَ النَّصْرَ الْعَرَبِيَّ إِلَى الْإِسْبَانِيَّةِ. そのアラビア語の文章を日本語に訳す./

نَقَلَتِ الصَّحِيفَةُ عَنِ الرَّئِيسِ قَوْلَهُ إِنَّ... その新聞は大統領の語った言葉...を伝えた./
قَالَ وَهُوَ يُنْقَلُ عَنِ الْكِتَابِ. その本を引用して, 彼は次のように言った.

نَقَلَ [ナクル] 圓 (← نقل) ①運搬, 輸送, 移動 ②翻訳 ③引用.

النَّقْلُ الْجَوِّيَّ [الْبَحْرِيَّ، الْبَرِّيَّ] 航空
[海上，陸上]輸送/ نقل الدم 輸血/
قَابِلٌ لِلنَّقْلِ وَسَائِلُ النَّقْلِ 運搬
[移動]可能な إِلَى الْفَرَنْسِيَّةِ 彼の文章のフランス語への翻訳/

نَقَلَ عَنِ الْكِتَابِ 本からの引用.

نَقِيَّ [ナキー] 圓 (نقاء، نَقَاء) 清らかな, 純粋な.

ضَمِيرٌ نَقِيٌّ 清らかな水/
مَعْدِنٌ نَقِيٌّ 純粋な金属.

نُكْتَةٌ [ヌクタ] 圓 (نُكْتُ، نُكْتُة) 笑話, 風刺話.

حَكَى لَهُمْ نُكْتَةً لَطِيفَةً. 彼らにおもしろい

笑い話をする。

アラブ人は「ヌクタ」(笑い話)を大変好む人々だといわれている。特に庶民たちは、現実の生活の中の苦しみや不満、絶望感などを、この「ヌクタ」を楽しむことによってかわし、笑い飛ばし、皮肉ったりして、したたかに強く生きてきたといえる。人々は夜、お茶を飲み、水タバコをふかしながら、ヌクタを披露し、現実のうさを忘れて過ごす。おもしろいことにヌクタには、応々にして決まったキャラクターが登場する。例えば、ジョハ- (جحا) という少し間の抜けた年寄りや、アシュアブ (أشعب) という大変けちな人間など。

نَمَا [ナマー] ④ (نَمُو) 成長する。

. نَمَا أَوْلَدُ [النَّبَاتُ] その子供[その植物]

は成長した。/. نَمَا نُمُوًا سَرِيعًا [سَلِيمًا] 速く[順調に]成長する。

نَمْرُ [ナミル] ④ (نَمْرُ) 虎。

نَمَطُ [ナマトウ] ④ (نَمَاطُ) 方法, 様式, 形式。

نَمَطُ عَلَى هَذَا 这个方法で/

نَمَطُ حَدِيثُ 新しい形式の。

نَمْلُ [ナムル] ④ (نَمْلَةُ) 一匹の蟻 ④

نَمَالُ (集) 蟻。

نَمْلُ وَكَرْمُ 蟻の巣。

نُمُو [ヌムー] ④ (نَمَا) 成長。

[النَّبَاتُ] نُمُو الْجِسْمِ 身体[植物]の成長/

نُمُو [بَطِيء] سَرِيع 成長の速い[遅い]/

النَّمُو الاقتصادي 経済成長。

نَمُوذَجُ [ナムーザジュ] (نَمَازَجُ) モデル, サンプル, 模型, 典型, 見本。

نَمُوذَجُ الْقُفْطَانِ ドレスのサンプル/

نَمُوذَجُ مَصْغَرُ لِلْسَفِينَةِ 船の模型/

نَمُوذَجُ لِلطَّرَازِ الْبِزَنْطِيِّ ビザンチン様式の
典型/ نَمُوذَجُ فَنِّ رَائِعٍ 芸術作品の名品。

نَمُوذَجِي [ナムーザジー] (نَمَازَجِي) (圓形 ←
نَمُوذَجُ) モデルの, 模型の。

مَزْرَعَةُ نَمُوذَجِيَّةٍ モデル農場。

نَمَى [ナンマー] ④ (نَمَى) Ⅱ) 開発する, 育成する, 促進させる (④・④) を。

نَمَى الْقِطَاعُ الصَّنَاعِيّ 工業部門を促進させる。/ نَمَى الزَّرْعُ 農作物を育てる。

◆ نَمِيَّةُ ④ 開発, 育成。

نَهَى [ナハー] ④ (نَهَى) ④) 禁じる (④に, ... عَنْ ... を)。

نَهَانِي الطَّبِيبُ عَنِ التَّدخينِ 医者は私に喫煙しないようにと言った。

◆ نَهْيُ ④ 禁止。

نِهَائِي [ニハーイー] (نِهَائِي ← 圓形) 終りの, 最終の。

نَتِيجَةُ نِهَائِيَّةٍ 最終的な解決/ حَلُّ نِهَائِي 最終結果/ مُبَارَاةُ نِهَائِيَّةٍ 最終試合, 決勝戦。

④ نِهَائِيًا 最終的に。

نَهَارُ [ナハール] ④ (نَهْرُ) 昼間, 日中。

طَوَلَ [طَوَالَ] النَّهَارُ 昼に/ بِالنَّهَارِ طَوَلَ عَمِلَ لَيْلَ نَهَارٍ لَيْلًا نَهَارًا 昼夜一日中/

兼行で働く/! نَهَارُكَ سَعِيدٌ <特にエジプト
で>こんにちは(よい一日を).

【ニハーヤ】因(圍) نِهَائَات 因
نِهَائَةٍ 始め) 終り, 結末.

[الطريق] نِهَائَةُ السَّيَةِ 年末[道の終点]/
لِكُلِّ شَيْءٍ نِهَائَةٌ. すべてのものには終りが
ある./ فِي النِّهَائَةِ [حَتَّى النِّهَائَةِ] 終りに
[終りまで]/ بِلَا نِهَائَةٍ 終りのない/
حُبٌّ لَا نِهَائَةَ لَهُ 終りのない愛.

【ナフル】因(圍) أَنْهَارُ, أَنْهَرُ 川,
نَهْرٌ 河.

يَصُبُّ النَّهْرُ فِي الْبَحْرِ. その川は海に注い
でいる./ عَبَرَ النَّهْرَ. 川を渡る/
نَهْرًا دِجْلَةً وَالْفُرَاتَ 川岸/ شَاطِئُ النَّهْرِ
メソポタミア(2つの川の間のところ).

【ナフリー】(圍形 ← نَهْرٌ) 川の,
نَهْرِي 河の.

سَمَكُ نَهْرِي 川魚.

【ナハダ】動(困) يَنْهَضُ (起きる,
立ち上がる.

يَنهَضُ 起床する/! اِنْهَضْ 起き
なさい!/ نَهَضَ مِنَ الْمَقْعَدِ. 座席から立ち
上がる.

◆ نَهَضٌ 因 起き上がること, 起床.

【ナフダ】因(← نَهَضٌ) 圍
نَهَضَات (覺醒, 復興, 再生.

عَصْرُ النِّهَاضِ الْأَدْبِيِّ وَالْفَنِيِّ ルネサンス
(文芸復興)/ نَهَضَةٌ اِقْتِسَادِيَّةٌ 経済復興.

نَوَاة [ナワー] 因(圍) نَوَات 芯, 核.

نَوَاةُ الثَّمَرَةِ 果実の芯/ نَوَاةُ الذَّرَةِ 原子核.

【ヌール】因(圍) أَتَوَارُ 因
نُورٌ 光, 明かり.

[المصباح] نُورُ الشَّمْسِ 日光[ランプの
光]/ [النَّشْمَعَةُ] نُورُ كَهْرَبَائِي 電灯の光
[... أَلْقَى نُورًا (عَلَى ...) / (...
に)光をあてる/ أَطْفَأَ النُّورَ. 明かりを消す.

【ナウウ】因(圍) أَنْوَاعٌ 種類.

نَوْعٌ مِنْ ... 一種<限定複数を伴
う>/ نَوْعٌ مِنَ الْحَيَوَانَاتِ 動物の一種/

أَنْوَاعٌ كَثِيرَةٌ مِنَ الْأَسْمَاكِ たくさんの種類
の魚/ هَذَا الْجِهَازُ يُعَدُّ الْأَوَّلَ مِنْ نَوْعِهِ. この機械はこの種類のものとしては一番だ
と思われている./

أَيُّ نَوْعٍ مِنَ السَّيَّارَاتِ عِنْدَكَ? どんな種
類の自動車をお持ちですか.

【ヌーフアンバル】因 11月
(تَشْرِينُ الثَّانِي).

【ナウウィー】(圍形 ← نَوَاة) 核の.
أَسْلِحَةٌ نَوَوِيَّةٌ 核兵器/ طَاقَةُ النُّوَوِيَّةِ 核
エネルギー/ مِفَاعِلُ نَوَوِي [ذَرِي] 核施設.

【ナウム】因(← نَامٌ) 眠り.

نَامَ نَوْمًا كَافِيًا [عَمِيقًا]. 十分に眠る[熟睡
する]/ غُرُقَةُ قَمِيصٍ نَوْمٍ 寝室[パジャ
マ]/ غَالِبَةُ النُّومِ. 睡魔が彼を襲う./

إِسْتَقَرَّقَ فِي النُّومِ. 深い眠りに落ちる./
الْصَّلَاةُ خَيْرٌ مِنَ النُّومِ. 礼拝は眠りよりも
良し<夜明け前の礼拝の呼びかけ(アザーン)

でいわれる言葉)。

نَوَى [ナワー] 圖 (困 يَنْوِي) 意図する
(●)を, ... أَنْ ...することを, 決心する。

نَوَيْتُ الْسَفَرَ [أَنْ أَسَافِرَ] إِلَى مِصْرَ. 私は
エジプトへ行くことを決めた。/

لَمْ أَتَوَّ إِلَّا أَنْ أَخْدِمَهُ. 私は彼に奉仕するこ
とだけを考えて。

◆ نِيَّة 因 意図。

نِيَابَةٌ [ニヤーバ] 因 (← نَابَ) ①代表 ②代
理。

... بِالنِّيَابَةِ عَنْ [نِيَابَةً عَنْ] ...を代表して/
أَشْكُرْكُمْ بِالنِّيَابَةِ عَنْ أَصْدِقَائِي. 私は友人
を代表してあなたがたに感謝する。/
بِالنِّيَابَةِ
代理で。

فِيءَ [ニーウ] 圖 (因 مَطْبُوحٌ 調理された)
生の火を通していない。

أَلْيَابَانِيُونَ يَأْكُلُونَ السَّمَكَ نِيئًا. 日本人は

魚を生で食べます。/ لَحْمٌ نِيءٌ 生肉。

نَيْسَانُ [ニーサーン] 團 (= أَبْرِيلُ) 4月
(シリア暦)。

نَيْلٌ [ナイル] 團 (← نَالَ) ①取得 ②損ね
ること, 傷つけること (... مِنْ ...を)。

نَيْلُ الشَّهَادَةِ [الْإِسْتِفْلَالِ] 証明書の取得
[独立の獲得]/
النَّيْلُ مِنَ كَرَامَةِ الْإِنْسَانِ 人
間の尊厳を傷つけること。

النَّيْلُ [アン・ニール] 團 ナイル川。

فَيْضَانَاتُ النَّيْلِ ナイル川の氾濫/

وَادِي النَّيْلِ ナイル渓谷。

نَوَايَا, نِيَّاتٌ [نَوَى] 因 (← نَوَى) ①
意図, 意志, 決心。

سَلِيمٌ [خَالِصٌ] النَّيَّةُ 誠実な, 純粋な/

بُسُوءٌ [حُسْنٌ] نِيَّةٍ 悪意から[善意から]/

عَقَدَ النَّيَّةَ عَلَى ... しようとして決心する。

⑤ [ハー]

⑥ [フ] ㊦ ①彼の、それ(男性名詞)の ②彼を、それ(男性名詞)を(3人称男性単数の人称代名詞<属格・対格>。前にiの音、iの長母音、yの子音があるときは ⑥ (ヒ)に変わる)。
 بَيْتُهُ 彼の家 / فِي بَيْتِهِ 彼の家の中で /
 وَجَدَهُ 彼[それ]を見つける。

هَا [ハー] ㊦ (3人称女性単数の人称代名詞<属格・対格>) ①彼女の、それ(女性名詞)の ②彼女を、それ(女性名詞)を。
 كِتَابُهَا 彼女の本/ مَعَ أُخْتِهَا 彼女の姉[妹]とともに / رَأَيْتُهَا 私は彼女を見た。/
 أَلْبَاجِمَةُ وَطُلَّابُهَا その大学とその学生たち。

هَا [ハー] ㊦ 見よ!、ほら!、そら!《人称代名詞<主格>の前に置いて、文頭にもってくる。「ここに」という副詞的なニュアンスから上のような意味となる》。
 ... هَا هُوَ [هي] はい、これが...ですく何か物を相手にさし出す時に使う決まり文句。主語の性によって هُو と هي を使い分ける。/
 هَا هُوَ الْكِتَابُ ! はい、これがその本です。どうぞ! / هَا هِيَ الْفِقْدُ ! はい、お金です。/
 هَا هُوَ قَدْ أَتَى . ほら、彼が来た。/
 هَا نَحْنُ قَدْ وَصَلْنَا إِلَى الْمَطَارِ . さあ、空

港に着きました。/ هَا هُنَا ここで/

وَهَا هُنَا يَجِيءُ دَوْرُهُ . さて、ここで彼の順番になります。

هَائِلٌ [ハーイル] ㊦ (能分 ← هَال) すごい、驚くべき、莫大な。

صُعُوبَاتُ هَائِلَةٍ 膨大な作業 / أَعْمَالُ هَائِلَةٍ 大変な困難 / انفجار هَائِلٌ すごい爆発。

هَاتِ [ハーティ] ...を持ってきて下さい《通常の命令形とは異なる特殊な命令形。<二人称・男・単数> هَاتِي <二人称・女・単数> هَاتُوا <二人称・男・複数>》。
 هَاتِ لِي قَلَمًا وَوَرَقَةً . 私にペンと紙を持ってきて下さい。/

هَاتِ لَنَا شَايًا . どうか私たちにお茶を持ってきて下さい。/

يَا مَاجِدَةُ، هَاتِي حَقِييبِي . マージダ(女性の名)さん、私のカバンを持ってきて下さい。

هَاتِفٌ [ハーティフ] ㊦ (圓 圓 圓 圓) 電話。

إِتَّصَلَ بِهِ بِالْهَاتِفِ [هَاتِفًا] . 彼に電話をする / هَاتِفٌ عُمُومِي 公衆電話 /

جَرَسَ الْهَاتِفِ رَقْمُ الْهَاتِفِ 電話番号 / 電話のベル。

هَاتِفِي [ハーティフィー] (圓形 ←

هَاتِفٌ 電話の、電話による。

الْأَتَصَالُ الْهَاتِفِي 電話連絡/

مُكَالِمَةٌ هَاتِفِيَّةٌ 通話。

團 電話で。

هَاجَ [ハージャ] 動 (困) يَهْجُجُ 荒れる、興奮する、激怒する。

هَاجَ الْبَحْرُ [الشَّعْبُ] 海が荒れる[民衆が興奮する]。/
هَاجَتِ الْأَعِصْفَةُ 嵐が吹き荒れる。/
هَاجَ هَائِجُهُ 激怒する。

◆ هَاجَ هَاجَانُ 團 荒れること。

هَاجَرَ [ハージャラ] 動 (困) يُهَاجِرُ 移住する (... إلى ...へ)。

هَاجَرَتِ الْعَائِلَةُ إِلَى أَمْرِيكََا 其の家族はアメリカへ移住した。

◆ هَجَرَةٌ مُهَاجِرَةٌ 因 移住すること。

能分 移住者。

هَاجَمَ [ハージャマ] 動 (困) يُهَاجِمُ 襲う、攻撃する (人・物を)。
هَاجَمَ الْمَحِيطُ الْهَادِي 太平洋。
هَاجَمَ الْعَدُوُّ 敵を攻撃する。

◆ مُهَاجِمَةٌ 因 攻撃。

هَادِي [ハーディウ] 形 (能分 + هَدَأُ) 静かな、平静の。

لَيْلَةٌ هَادِيَّةٌ 静かな夜/ هَادِي الْقَلْبِ 心の落ち着いた/ الْمَحِيطُ الْهَادِي 太平洋。

参考 静けさ。

هَامٌ [ハーナム] 形 (能分 + هَمَّ 比) 重要な、主要な。

مَسْأَلَةٌ هَامَةٌ 重要問題/ أَمْرٌ هَامٌ 重要なこと/ إِعْلَانٌ هَامٌ 重要な知らせ。

هُولَاءِ [ハーウラーイ] この人たち、これらの (هُذَا への複数形。ただし人間の複数にのみ用いる。ちなみに、人間以外の複数には女性単数の هَذِهِ を用いる)。

هُولَاءِ طُلَّابٌ この人たちは学生です。/

هُولَاءِ الرِّجَالِ مُسْلِمُونَ この男性たちはイスラム教徒です。

هَبَّ [ハッバ] 動 (困) يَهْبُ 風が吹く。

هَبَّتِ الرِّيحُ [السَّيْمَةُ] 風[そよ風]が吹いた。/
هَبَّتِ الْأَعِصْفَةُ 嵐が吹き荒れた。

◆ هُبُوبٌ هَبَّ (風が)吹くこと。

هَبَطَ [ハバタ] 動 (困) يَهْبِطُ 同 下がる、降りる、着陸する。

هَبَطَتِ أَسْعَارُ الْبَضَائِعِ 物価が下がった。/
هَبَطَتِ دَرَجَةُ الْحَرَارَةِ 温度が下がった。/

هَبَطَتِ الطَّائِرَةُ عَلَى مَذْرَجِ الْمَطَارِ 飛行機がその空港の滑走路に着陸した。

هَبُوطٌ [フブートウ] 團 (- هَبَطَ) 下降、下落、低下、着陸。

هَبُوطُ النَّشَاطِ الْاِتِّصَادِيِّ 景気の落ち込み/

هَبُوطُ دَرَجَةِ الْحَرَارَةِ [الضَّغْطِ الْجَوِّي] 気温[気圧]の低下/

هَبُوطُ الْأَسْعَارِ 物価の下落/ الْهَبُوطُ عَلَى سَطْحِ الْقَمَرِ 月面着陸/ هَبُوطٌ أَصْطِرَاطِيٌّ 不時着。

هَتَفَ [ハタファ] 動 (困) يَهْتِفُ 叫ぶ (بِ / لِ ... 人:に)、喝采する (بِ ... を)。

هَتَفَ النَّاسُ لِلْمَلِكِ [بِحَيَاةِ الْمَلِكِ]。

人々はその王に喝采を送った[王様万歳と叫んだ]。/. [إِعْجَابًا] 歎呼する[感嘆の声をあげる]/

هَتَفَ الْجُمْهُورُ صِدَّ الْخَطِيبِ 群衆はその演説者にやじをとばした。

◆ هَتَفَ 團 叫び、喝采；スローガン。

هَبَاءٌ [ヒジャー] 團 ①アルファベット ② スベル。

حُرُوفُ الْهَبَاءِ [الْحُرُوفُ الْهَبَائِيَّةُ] アルファベット/

أَخْطَأُ فِي هَبَاءٍ الْكَلِمَةِ 其の単語のスペルを間違ふ。

هَجَرَ [ハジャラ] 團 (困) يَهْجُرُ 見捨てる(●物・場所)・(人)。

هَجَرَ بِلَادَهُ [أَمَلَهُ] 国[家族]を見捨てる/
هَجَرَ أَصْدِقَاءَهُ 友達を見捨てる。

◆ هَجَرَ 團 見捨てること。

受分 受分 مَهْجُورٌ 見捨てられた。

هَجْرِيٌّ [ヒジュリー] (團形 ← هِجْرَةٌ) ヒジュラ暦の、イスラム暦の。

سَنَةٌ هَجْرِيَّةٌ ヒジュラ暦の一年/

الْقَرْنُ الثَّامِنُ الْهَجْرِيُّ ヒジュラ暦8世紀。

ヒジュラ暦(イスラム暦)
イスラム世界では現在でも、西暦と並行してヒジュラ暦(イスラム暦)が使われている。特にラマダン月の断食などの宗教行事はこの暦に基づいて決められている。ヒジュラ暦は預言者ムハンマドがメッカからメディナへ移住(これを聖遷<ヒジ

ユラ>という)した年(西暦622年)を元年とする。これは太陰暦で、一ヶ月が29日ないし30日、一年が354日となり、太陽暦より11日少ない。従って一年の12ヵ月も毎年同じ季節にくるのではなく、少しずつずれて約32年で一巡する。(その月名は巻末付録参照)

هِجْرَةٌ [ヒジュラ] 因 移住、移民、聖遷。

هِجْرَةُ الشَّعْبِ [الطُّيُورِ] 民族の移動[鳥の渡り]/
الْهِجْرَةُ 聖遷(預言者ムハンマドのメディナへの移住)。

هَجَمَ [ハジャマ] 團 (困) يَهْجُمُ 攻撃する(… عَلَى…に)。

هَجَمَ عَلَى عَدُوِّهِ 敵を攻撃する。

هُجُومٌ [フジウム] 團 (← مَجَمٌ 因) دِفَاعٌ 防衛) 攻撃。

… شَنْ مُجُومًا [قَامَ بِهُجُومٍ] عَلَى… 攻撃をする/
هُجُومٌ مُضَادٌّ [مُعَاكِسٌ] 反撃/

لَاعِبٌ مُجُومٌ 攻撃側の選手/

هُجُومٌ مُفَاجِئٌ 奇襲攻撃。

هَدَأَ [ハダア] 團 (困) يَهْدِئُ 静かになる、鎮まる。

هَدَأَ غَضَبُهُ 彼の怒りは鎮まった。/

هَدَأَتِ الْغَاصِفَةُ 嵐はおさまった。

◆ هَدَأَ 團 静けさ。

هَدَأَ [ハッダア] 團 (困) يَهْدِئُ Ⅱ 鎮める、鎮静化させる(人・物)。

هَدَأَ جُوعَهُ 怒りを鎮める/

هَدَأَ رُوعَهُ 気持ちを鎮める、落

ち着かせる/ 落ちついて!、リ
ラックスして!

◆ **تَهْدِئَة** 因 鎮静化。

هَدَّدَ [ハッダダ] 動 (困 **يُهَدِّدُ** のII)

脅かす(⊙・⊗を、... ب...で)。

... **هَدَّدَهُ بِالْقَتْلِ** 殺すといって彼を脅かす。

... **هَذِهِ الْمَشْكَلَةُ تُهَدِّدُ السَّلَامَ الْعَالَمِيَّ** こ

の問題は世界平和を脅かす。

◆ **تَهْدِيدٌ** 男 脅迫。

هَدَفَ [ハダファ] 動 (困 **يَهْدِفُ** 同

... **اِسْتَهْدَفَ إِلَى**) 目的とする、目標とする

(... إلى...を)。

... **تَهْدِفُ هَذِهِ الْخُطَّةُ إِلَى زِيَادَةِ الْإِنْتاجِ** こ

の計画は生産拡大を目的としている。

هَدَفَ [ハダフ] 男 (困 **أَهْدَفَ** 同

غَايَةً ①目的、目標 ②的、(スポー

ツなどの)ゴール。

... **الْهَدَفُ مِنْ ~ هُوَ أَنْ** ...の目的は...で

す/ **مَا هُوَ الْهَدَفُ مِنْ زِيَارَتِكَ لِلْيَابَانِ ؟** あ

なたの訪日の目的は何ですか。/

... **حَقَّقَ [سَعَى إِلَى] الْهَدَفَ** 目標を実現す

る[追求する]/ **بِهَدَفٍ ...** の目的で(動名

詞などを伴う)/

... **بِهَدَفِ الْحُصُولِ عَلَى عَمَلٍ** 仕事を得

る目的で/ **أَصَابَ [أَخْطَأَ] هَدَفًا** 的を射

る、ゴールを決める[的をはずす]。

هَدَمَ [ハダマ] 動 (困 **يَهْدِمُ**) 壊す、取り壊

す、破壊する(⊗を)。

... **هَدَمَ الْحَائِطَ [الْبِنَاءَ]** その壁[建物]を取

り壊す/ **هَدَمَ صِحَّتَهُ** 体調を崩す。

◆ **هَدَمَ** 男 壊すこと。

هَدُوءٌ [フドゥウ] 男 (← **هَدَأَ**) 静けさ、

静寂、平静。

... **حَافِظَ عَلَى هُدُوءِهِ [فَقَدَ هُدُوءَهُ]** 平静さ

を保つ[失う]/ **يَسُودُ الْمَدِينَةَ الْهَدُوءُ** 静け

さがその町を覆っている。/ **بِهَدُوءٍ** 静かに、

安らかに/ **نَامَ بِهَدُوءٍ** 安らかに眠る。

هَدِيَّةٌ [ハディーヤ] 因 (困 **هَدَايَا**) 贈

り物、プレゼント。

... **قَدَّمَ هَدِيَّةً لَهُ [أَهْدَى إِلَيْهِ هَدِيَّةً]** 彼に贈り

物をあげる。/

... **قَدَّمْتُ لِأَخْتِي هَدِيَّةً بِمُنَاسَبَةِ عِيدِ مِيلَادِهَا**

私は妹の誕生日にプレゼントをあげた。/

... **هَذِهِ هَدِيَّةٌ مِنِّي لَكَ** これは私からあなた

へのプレゼントです。

هَدَى [ハダー] 動 (困 **يَهْدِي** 同

أَرْشَدَ) 導く、指導する(⊙を、... إلى :

...へ、⊗へ)。

... **هَدَى الضَّالَّ إِلَى الطَّرِيقِ الْأَصْحَحِ** そ

の迷った人を正しい道に導く。/

... **أَهْدَيْنَا الصِّرَاطَ الْمُسْتَقِيمَ** 私たちを正しい

道に導き給え。(「コーラン」)/

... **اللَّهُ يَهْدِيكَ !** 神があなたを導いてくれま

す(人を激励する表現)。

◆ **هَدَى** 男 導き。

هَذَا [ハーザー] 男 ①これは ②この...

(困 **هَذِهِ** アラビア語の指示代名詞

は後ろに置かれる述部の名詞の性に合わせ

て、この هَذَا (男性名詞用)と هَذِهِ (女性名詞用)を使い分ける。またこれは指示形容詞「この...」としても使われる。この場合、...にはかならず定冠詞のついた名詞を続ける。

مَا هَذَا؟ - هَذَا فُنْدُقٌ. これは何ですか。—
 هَذِهِ مَدْرَسَةٌ. これは学校です。
 هَذِهِ أَلْسِيَّارَةٌ. この自動車/
 هَلْ هَذَا صَحِيحٌ؟ هَذَا أَلِكِتَابُ
 这是本当ですか。/ لِهَذَا そのため、この理由で<前文をうけて文頭に置く>/

كَانَ أَلْوَقْتُ مُتَأَخِّرًا. لِهَذَا بَتْنَا عِنْدَهُمْ.
 う時間が遅かった。そのため私たちは彼らのところに泊まった。/ مَعَ هَذَا それにもかかわらず<前文をうけて文頭に置く>/

شَعَرَ بِالْمَرَضِ. مَعَ هَذَا ذَهَبَ إِلَى الْمَدْرَسَةِ.

彼は体の具合が悪かった。それにもかかわらず、学校へ行った。

هَذَانِ [ハーザーニ] 男 ①この2人(2つ)は
 ②この2人(2つ)の(男性双数名詞用の指示代名詞、形容詞。女性双数名詞用は هَاتَانِ)。

هَذَانِ كِتَابَانِ عَرَبِيَّانِ. これは(2冊の)アラビア語の本です。

هَذَبَ [ハッザバ] 動 (困) يُهَذَّبُ 洗練のII) しつける(⊙を)、教養をつける、洗練させる。

هَذَبَ أَلْوَلَدَ. その子供をしつける/

هَذَبَ أَلْمَقَالَ [أَلْقِصَّةً]. その文章[その物

語]に手を入れ良くする。

◆ تَهَذِيبٌ 男 しつけ、洗練。

هَذِهِ [ハーズィヒ] 代 これは、この...(女性名詞用の指示代名詞、形容詞。男性名詞には هَذَا)。

هَرٌّ [ヒッル] 男 (هَرَّةٌ 雌猫 同) قِطٌّ 猫、雄猫。

هَرَبَ [ハラバ] 動 (يَهْرُبُ) 逃げる、逃亡する(...から...へ)。

هَرَبَ أَلْقِطُ خَوْفًا مِنَ أَلْكَلْبِ. 猫は犬を怖がって逃げた。/ هَرَبَ مِنَ أَلْوَقْعِ. 現実から逃げる。

◆ هُرُوبٌ 男 逃亡。

هَرَمٌ [ハラム] 男 (أَهْرَامٌ) ピラミッド。

أَهْرَامُ [أَهْرَامَاتُ] أَلْجِيزَةِ ギザのピラミッド / أَلْأَهْرَامُ وَأَبُو أَلْهَوَلِ ピラミッドとスフィンクス。

هَزَّ [ハッザ] 動 (يَهْزُ) 揺り動かす、振る(物を)。

هَزَّ أَلشَّجَرَةَ. 木を揺らす/

هَزَّ رَأْسَهُ [ذَيْلَهُ]. 頭[尾]を振る/

هَزَّ مَشَاعِرَهُ. 彼の感情を揺り動かす。

◆ هَزَمَ 男 揺り動かすこと。

هَزَمَ [ハザマ] 動 (يَهْزِمُ) 打ち負かす、負かす、敗北させる(⊙を)。

هَزَمَ أَلْعَدُوَّ. 敵を負かす。

【参考】 انْهَزَمَ 動 負ける。

هَزِيمَةٌ [ハズィーマ] 女 (هَزَائِمٌ) 敗

北。

تَكَبَّدَ [قَاسَى] أَلْجَيْشُ هَزِيمَةً. その軍隊

は敗北を喫した。

هَزَّةٌ [ハッサ] 因(- هَزٌ) ①振動, 震動

②動揺。

هَزَّةٌ نَفْسِيَّةٌ / (زَلْزَالٌ) 地震 (= هَزَّةٌ أَرْضِيَّةٌ

理的動揺, ショック, 感動。

هَضَمَ [ハダマ] 動(يَهْضُمُ) 消化する

(物を)。

يُهَضَمُ الطَّعَامُ فِي الْمَعِدَةِ وَالْأَمْعَاءِ. 食物

は胃や腸で消化される。

◆ مَضْمٌ 圓 消化。

هَطَلَ [ハタラ] 動(يَهْطِلُ) (雨が)降

る。

هَطَلَ الْمَطَرُ بِغَزَاةٍ. 雨がたくさん降った。

◆ هَطُولٌ 圓 降雨。

هَكَذَا [ハーカザー] 圓 このように, その

ように(これは هَا と كَذَا を合わせた形。前

に述べた内容を受けて, 通常, 文頭, 文尾に副

詞的に置かれる。同 عَلَى هَذَا النَّحْوِ)。

هَكَذَا أَنْتَهَتِ الْأَزْمَةُ. このようにしてその

危機は去った。/ هَكَذَا الْحَيَاةُ هَكَذَا. 人生はこの

ようなものだ。/ لَا يَنْظُرُ أَحَدٌ هَكَذَا. だれ

もそのようには思わない。/ إِنْفَعَلَ هَكَذَا. そ

のようにしなさい。

هَلْ [ハル] 疑 ...か, ...ですか(この疑問

詞を平叙文の前に置くことによって疑

問文を作ることができる。主語や動詞の位置

を変える必要はない。なお発音上 هَلْ の後

ろに冠詞が続くと, هَلْ は هَلِ (ハリ)に変わる。また هَلْ に لَا が続くと هَلَا という綴りになる)。

هَلْ جَاءَ سَمِيرٌ؟ - لَا, لَمْ يَأْتِ بَعْدُ. サミ

ールは来ましたか。—いいえ, まだ来ていま

せん。/

هَلْ عِنْدَكَ قَامُوسٌ عَرَبِيٌّ؟ - نَعَمْ, عِنْدِي. 阿

ラビア語の辞書はもっていますか。—は

い, もっています。/

هَلِ الْجَامِعَةُ بَعِيدَةٌ؟ - لَا, لَيْسَتْ بَعِيدَةً. 所

その大学は遠いのですか。—いいえ, 遠くあり

ません。/ هَلَا يَأْتِي؟ - بَلَى, سَيَأْتِي. 彼は

来ないので。—いいえ, 来るでしょう。

هَلَالٌ [ヒラール] 圓 三日月; 新月。

الْهَلَالُ الْأَخْمَرُ 「赤い三日月」〈中東諸国の

医療施設のマーク。日本の「赤十字」に相当〉。

圓形 هِلَالِي 三日月形の, 弓形の。

参考 بَدُرٌ 圓 満月。

هَلَكَ [ハラカ] 動(يَهْلِكُ) 滅びる, 死

ぬ, 消滅する。

لَوْ لَا الْهَوَاءُ, لَهَلَكَ الْإِنْسَانُ وَالْحَيَوَانُ. も

し空気がなかったら, 人間も動物も死んでし

まうでしょう。

◆ هَلَكَ 圓 滅亡, 死。

هُمْ [フム] 因 彼らは(の, を) (男性複数,

男女混合複数の人称代名詞〈主格, 属

格, 対格〉)。

هُمْ مِصْرِيُّونَ. 彼らはエジプト人です。/

هُمْ إِسْتَقْبَلْنَاهُمْ. 彼らの国/ 私たちは

彼らを迎えた。

هَمَّ [ハンマ] 動 (困 يَهْمُ 同 أَهَمُّ) (主語が)関心[興味]を引く(④の),心配させる(④を),かわかわらせる(④を)。

私は大変関心がある。/... 関心がある。/... 私に... することに

私は彼の健康が気がかりだ。/... 関係者各位<手紙などの決まった表現>/... 私は彼の健康が気がかりだ。

هَمَّ [ハンム] 動 (困 يَهْمُ 同 أَهَمُّ) 気苦労, 気がかり, 心配, 悩み。

お金[家族]の苦労/... 心配の種を生じさせる/... 息子だけが私の唯一の悩みだ。/... 心配なしに。

هَمَّا [フマー] 代 彼ら[彼女ら]2人は(の,を),それら2つは(の,を)(3人称男女双数の人称代名詞<主格,属格,対格>)。

彼ら2人は大学生です。/... 彼ら2人の家/... 私は彼ら2人に会った。

هَمَسَ [ハマサ] 動 (困 يَهْمِسُ) ささやく, つぶやく。

彼に言葉をささやく。

◆ هَمَسَ 圓 ささやくこと。

هَمَّةً [ヒンマ] 因 (圓 مِمَّةً) 熱心, 熱意

(...への)。

その仕事への熱意/... 彼らは熱意をもって国の再建に努めた。

هُنَّ [フナナ] 代 彼女らは(の,を)((男性の混じらない)3人称女性複数の人称代名詞<主格,属格,対格>)。

彼女たちはエジプトの女学生です。/... 彼女らは家に帰った。<... 前はiの音がくると... になる>。

هُنَا [フナー] 圓 ここに。/... 今度はロンドンです。/

ここで待って下さい。/... 私は彼をあちこち探した。/... ここから[ここへ]。

هَنَّا [ハンナア] 動 (困 يَهْنِي) 祝う(④を, ... に対して)。

合格おめでとう(私たちは試験におけるあなたの成功を祝す)。/... お誕生日おめでとうございます。

◆ هَنَيْتُهُ 因 祝うこと。

هُنَاكَ [フナーカ] 圓 あそこに, そこに。/... 貴車のどこですか。私の車はあそこにあります。/

... があります。<非限定名詞を伴う>... 机の上に

... があります。/... 机の上に

一冊の本があります。/

كَانَ هُنَاكَ تَاجِرٌ فِي هَذِهِ الْمَدِينَةِ. この町にある商人がいました。

هَنْدَسَةٌ [ハンダサ] 因 (回) مُهَنْدِسٌ 技師) 工学, 技術。

الْهَنْدَسَةُ الْمَدْنِيَّةُ 幾何学/

الْهَنْدَسَةُ الْكَهْرَبَائِيَّةُ 電気工学/

الْهَنْدَسَةُ الْمَعْمَارِيَّةُ 建築工学。

関形 هَنْدَسِي 幾何学的な。

هُوَ [フーワ] 因 彼は、それ(男性名詞)は。

هَوَاءٌ [ハワー] 因 (回) أَهْوَاءٌ 空気, 風。

تَطِيرُ الطُّيُورُ فِي الْهَوَاءِ. 鳥は空を飛ぶ。/

الْهَوَاءُ شَدِيدٌ [بَارِدٌ]. 風が激しく吹いている

[風が冷たい]。/ فِي الْهَوَاءِ الطَّلُقِ 野外で。

関形 هَوَائِي 空気の; アンテナ。

هَوَايَةٌ [ヒワヤー] 因 (← هَوَى) 趣味。

مَا هَوَايَتُكَ? あなたの趣味は何ですか。/

هَوَايَتِي جَمْعُ طَوَائِعِ الْبَرِيدِ. 私の趣味は切手収集です。

هَوِي [ハウイヤ] 因 (回) يَهْوِي (趣味などを)愛好する, 恋する(因を)。

أَهْوَى الرِّيَاضَةَ [الْمُوسِيقَى]. 私の趣味はスポーツ[音楽]です。

◆ هَوَى 因 恋愛, 情念, 憧憬。

関分 هَوَا 愛好者, アマチュア, ファン。

[ヒーヤ] 因 彼女は、それ(女性名詞)

هي 是。

هَيَّا [ハイヤー] さあ, 早く (行為を促す時に使われる会話表現。英語のLet'sに相当。後ろにつけて هَيَّا بِنَا とするケースが多い)。

هَيَّا بِنَا نَذْهَبُ إِلَى الْحَدِيقَةِ. さあ, 公園へ

行きましょう。/ هَيَّا، عَجَلْ! さあ, 急いで!/ هَيَّا بِنَا إِلَى الْمَدْرَسَةِ. さあ, 学校に行きましょう。

هَيَّا [ハイヤア] 因 (回) يُهَيِّ Ⅱ) 準備する, 用意する(回・回)。

هَيَّا الْغُرْفَةَ [السَّرِيرِ]. その部屋[そのベッ

ド]を整える/ هَيَّا نَفْسَهُ لِنَنَامَ 眠る準備をする/ هَيَّا طَعَامًا. 食べ物を用意する。

◆ نَهَيْتُهُ 因 準備, 用意。

هَيْئَةٌ [ハイア] 因 (回) مَيْثَاتٌ ①形, 姿, 外観 ②組織, 機構。

مَيْثَةُ الْجُوهِ 顔の形/ مَيْثَةُ الْهَيْئَةِ 美しい外観の家/

مَيْثَةُ الْأُمَمِ الْمُتَّحِدَةِ 国連/

مَيْثَةُ الْأَطْبَاءِ 医師団/

مَيْثَةُ الدَّبْلُومَاسِيَّةِ 外交団/

مَيْثَةُ تَحْكِيمِ (コンテストなどの)

審査委員会。

مَيْكَل [ハイカル] 因 (回) مَيْكَلُ 骨組, 骨格。

مَيْكَلُ الْبِنَاءِ [السَّيَّارَةِ] その建物[車]の骨

組/ مَيْكَلُ عَظْمِي لِلْإِنْسَانِ 人間の骨格。

た[高名な]/ **وَأَسِعَ الْمَعْرِفَةَ** 幅広い知識をもつ/
وَأَسِعَ نِطَاقِي 広範囲に/
وَأَسِعَ الصَّدْرُ 心の広い/
ثَوْبٌ وَاسِعٌ ゆったりした衣服。

وَاصِلٌ [ワーサラ] ㊦ (困 **يُواصل**)
وَاصِلٌ のIII) 続ける, 継続する(㊦を)。

وَاصِلٌ سَفَرُهُ 旅行[勉学]を継続する/
نُواصلُ تَقْدِيمَ نَشْرَةِ الْأَخْبَارِ 引き続きニュースをお伝えします。

◆ **مُواصَلَةٌ** ㊦ 継続。

وَاضِحٌ [ワーディフ] ㊦ (能分 ← **وَضَحَ**)
 明瞭な, 明白な。

خَطَأً وَاضِحٌ 明白な事実/
حَقِيقَةً وَاضِحَةً 明らかな間違い/
شَرْحٌ وَاضِحٌ 明瞭な説明/
... مِنْ الْوَاضِحِ أَنْ ... は明らかです/
مِنْ الْوَاضِحِ أَنَّ الرَّجُلَ آذَنَكَبَ خَطَأً その男が誤りを犯したことは明らかだ。

وَاقِفٌ [ワーファカ] ㊦ (困 **يُواقِفُ**) のIII)
 ①同意する, 賛成する(... **عَلَى** ... に)
 ②合う, 合致する(㊦に)。

وَاقَفَ عَلَى الزَّوْاجِ [الْقَرَارِ] その結婚[決定]に同意する/
السَّعْرُ لَا يُوَاقِفُنَا その値段では私たちは納得がいかない/

هَذَا أَلْتَلُّونَ لَا يُوَاقِفُنِي この色は私に合わない。

◆ **مُؤَافَقَةٌ** ㊦ 同意。

وَاقِعٌ [ワーキウ] (能分 ← **وَقَعَ**) ㊦
وَاقِعٌ 現実) ㊦ 位置している, 落ちている, 起こっている ㊦ 事実, 現実。

الْمَدِينَةُ وَاقِعَةٌ فِي غَرْبِ الْمِنْطَقَةِ その町はその地方の西に位置している/

الْفَتْرَةُ الْوَاقِعَةُ بَيْنَ الْحَرْبَيْنِ その2つの戦争の間の時期/
إِعْتَرَفَ بِالْوَاقِعِ 事実[現実]を認める/
فِي الْوَاقِعِ ㊦ 特に会話で, 文頭に置く>事実, 実際, 実のところ/

... الْوَاقِعِ 事実は...である/
الْوَاقِعُ أَنَّهَا دَخَلَتْ لِزِيَارَتِهِ فِي الْمَكْتَبِ 事実は彼女はオフィスに彼に会うために行った。

وَاقِعِيٌّ [ワーキイー] (関形 ← **وَاقِعٌ** ㊦)
وَاقِعِيُّونَ ㊦ 現実の, 実際のな, リアルな, 現実的な ㊦ 現実主義者。

حَيَاةٌ سِيَاسِيَّةٌ وَاقِعِيَّةٌ 現実の生活[現実的な政策]/
نُوحَةٌ وَاقِعِيَّةٌ 写実的な絵。

㊦ **وَاقِعِيًّا** 現実的に, 実際に。

参考 **الْوَاقِعِيَّةُ** ㊦ リアリズム, 現実主義。

وَاقِفٌ [ワーキフ] ㊦ (能分 ← **وَقَفَ**)
وَاقِفُونَ ㊦ 立っている, 立ち止まっている。

كَانَ [ظَلَّ] وَاقِفًا أَمَامَ الْبَابِ 彼はその門の前に立っていた[立ち続けていた]/
مَنْ الْوَاقِفُ جَنْبَهُ؟ 彼の横に立っている人は誰ですか/
طَائِرٌ وَاقِفٌ عَلَى الْغُصْنِ 枝に止まっている鳥。

وَالٍ [ワーリン] ㊦ (能分 ← **وَلِيَ**) 冠詞がつくとき **الْوَالِي** ㊦ 統治者, 知事。

وَالِدٌ [ワーリドゥ] ㊦ (能分 ← **وَلَدَ**) ㊦
أَبٌ ㊦ 父親。
وَالِدُهُ يَعْملُ طَبِيبًا 彼の父親は医者です。

وَالِدَانِ [ワーリダーニ] (**وَالِدٌ**) の双数形。

「2人の父」ではなく、「両親」の意味になる)
両親。

وَالِدَايَ 私の両親は/ وَالِدَيَّ 私の両親の
[を]/ وَالِدَا حَسَنِ ハサンの両親。

أُمُّ وَالِدَةٍ [ワーリダ] 因 (圖) وَالِدَاتُ (同) 母親。

وَبَخَّ [ワッパハ] 動 (困) يُوبِخُ Ⅱ) 叱る (叱) を, 非難する。

وَبَخَنِي وَالِدِي لِأَنِّي كَسَرْتُ الزُّجَاجَ. 私
はガラスを割ってしまったので, 父に叱られた。
/ وَبَخَ نَفْسَهُ. 反省をする。

◆ تَوْبِخُ 因 叱責, 非難。

وَتَبَّ [ワサバ] 動 (困) يَتَبُّ (同) قَفَرَ) 跳ぶ, 跳びかかる (... عَلَى / ...إِلَى)。

وَتَبَّ إِلَى الْأَمَامِ [الْأَعْلَى]. 前に[上に]
跳ぶ/ وَتَبَّ النَّمْرُ عَلَى فَرَسَيْهِ. 虎が獲物
に跳びかかる。/ وَتَبَّ إِلَى سِلَاحِهِ. 武器に
跳びつく。

◆ وَتَبَّ 因 跳躍, وَتَبَّةً (一回の)跳躍。

وَتَقَّ [ワシカ] 動 (困) يَتَقُّ (同) ① 信用する (... بَ : ...を), 信頼する ② (مِنْ ... という形もある) 確信する (... مِنْ / ... : ...を)。

وَتَقَّ بِنَفْسِهِ. 自分自身を信じる, 自信をも
つ/ وَتَقَّ بِمَا قَالَهُ. 彼の言ったことを信用す
る。/ وَتَقَّ بِمَا قَالَهُ. 私を信頼して下さい。/

مَصَادِرُ يُوْتَقُّ بِهَا 信頼できる情報筋/

وَتَقَّ مِنْ نَجَاحِهِ. 彼の成功を確信する。

◆ تَقَّةً 因 信用, 信頼; 確信。

وَتِيقٌ [ワスィーク] 因 (關係などの) 親密
な, 確固とした。

عَلَاَقَاتٌ وَتِيقَةٌ بَيْنَ الْبَلَدَيْنِ 両国間の親密
な關係/ الصَّدَاقَةُ الْوَتِيقَةُ 確かな友情。

وَتِيقَةٌ [ワスィーカ] 因 (圖) وَتَائِقٌ 書
類, 文書。

أَعَدَّ الْوَتِيقَةَ. 公式文書/ وَتِيقَةٌ رَسْمِيَّةٌ
書類を作成する/ وَتِيقَةُ الْاِتِّهَامِ 起訴状。

圖形 وَتَائِقِي ドキュメンタリーの。

وَجَبَّ [ワジャバ] 動 (行為が) 義務的
である, 必須である (... عَلَى :

...にとって) (困) يَجِبُ この動詞は「...し
なければならない」という表現で通常使われ
るが, 主語はあくまでも「行為」, 「人が...し
なければならない」という表現は「ある行為
が人にとって義務的である」という意味であ
る)。

يَجِبُ (عَلَى ~) أَنْ ... (人)は...をしなけ
ればならない<未完了動詞文の接続形を伴
う。この文の主語は أَنْ 以下で, يَجِبُ は人
称変化せず, 常にこの形のままで使われる。
また أَنْ に導かれた節を使わずに動名詞を
使うこともできる>/

يَجِبُ عَلَيْكَ أَنْ تَرْجِعَ إِلَى بَيْتِكَ حَالًا.
あなたはすぐ家に帰らなければならない。/

يَجِبُ عَلَيَّ أَنْ أَكْتُبَ رِسَالَةً لَهُ.

[يَجِبُ عَلَيَّ كِتَابَةُ رِسَالَةٍ لَهُ.]

私は彼に手紙を書かなければならない。/

يَجِبُ عَلَى الْوَلَدِ أَنْ يَحْتَرِمَ وَالِدَيْهِ.
[يَجِبُ عَلَى الْوَلَدِ اخْتِرَامُ وَالِدَيْهِ.]

子供は両親を敬わなければならない。/

مَاذَا يَجِبُ أَنْ أَفْعَلَ؟ 何を私はしなければ
ならないのか。/ هَذَا أَقَلُّ مَا يَجِبُ. どうい
たしまして(これはやらなければならないこ
とのはんの一部です)。

◆ **وَجُوبٌ** ④ 義務的であること。

وَجَبَةٌ [ワジュバ] ④ **وَجَبَاتٌ** ④ **وَجَبَاتٌ** ④
طَعَامٌ 食事。

تَنَاوَلُ وَجَبَةً 食事をとる。

アラブ人の食事

一口にアラブといっても、21カ国も
の広範な地域が広がっており、その
生活習慣はさまざまであるが、一般
的に食事についていうと、朝食
(نُفُورُ)，夕食(عِشَاءُ)は簡単にす
ませるが、昼食(غَدَاءُ)には時間を
かける。午後2～3時ぐらいに始ま
り、家族全員が集まって、肉料理、豆、
野菜料理と、パンやピラフに似た米
料理を時間をかけてゆっくり楽し
む。人を食事に招待するのも昼食で
ある。食事が終ると夕方まで午睡を
とることが多い。

وَجَدَ [ワジャダ] ④ ① 見つける (④・
④) ② 分かる (④・④) ③ 目的

補語: ...であると (④) **يَجِدُ** 「何かを見つ
ける」という意味であるが、その他、目的補語
をとり、「(目的語)が...であると分かる」とい
う表現でも使われる。この場合、目的補語に

は通常形容詞や名詞が対格で置かれる。また
動詞がくる場合もある。他に、未完了形の受
身の形 **يُوجَدُ** (ユージヤドゥ) もよく使われ
る。それは直訳すると「見い出される」である
が、単に「いる」「ある」と広く存在を表わす動
詞として使われる。

وَجَدْتُ عَمَلًا مَسْكِنًا جَدِيدًا. 私は新し
い仕事[住まい]を見つけた。/

وَجَدْتُ أَلْبَابَ مَفْتُوحًا. 私はその扉が開い
ているのが分かった。/

وَجَدَ الطَّيُورَ قَدْ هَرَبَتْ مِنَ الْقَفْصِ. 彼は
鳥がカゴから逃げてしまったのが分かった。/

كَيْفَ وَجَدْتَ الْقَاهِرَةَ؟ カイロはいかがで
したか。/ وَجَدْتُهَا مَدِينَةً كَبِيرَةً جَدًّا. カイロ
はとても大きな都市でした。/

يُوجَدُ فِي طُوكْيُو نَاسٌ كَثِيرُونَ. 東京には
人がたくさんいます。/

تُوجَدُ السَّيَّارَةُ أَمَامَ الْبَيْتِ. その車は家の
前にあります。

وَجَعٌ [ワジャウ] ④ (④) 痛み。

وَجَعٌ فِي الرُّأْسِ [الْأَسْنَانِ] 頭痛[歯の痛
み]。/ شَعْرٌ بِوَجَعٍ حَادٍ [خَفِيفٍ]. 鋭い[軽
い]痛みを感じる。/ تَحَمَّلُ الْوَجَعَ. 痛みをこ
らえる。/ أَصِبتُ بِوَجَعٍ فِي بَطْنِي. 私はお
腹が痛くなった。

وَجْهٌ [ワジュフ] ④ (④) **وَجْهٌ** ④ **وَجْهٌ** ④
① 顔、表(おもて)、表面 ② 局面、様相

③ 方法。

غَسَلَ وَجْهَهُ 顔を洗う /

وَجْهَهَا جَمِيلٌ كَأَلْقَمِرٍ. 彼女の顔は月のように美しい。アラブでは女性の顔の美しさは月の美しさにしばしばたとえられる。/

إِحْمَرَّ وَجْهَهُ حَبَلًا. 恥ずかしさで顔を赤らめる。/ كَلَّمْتُهُ وَجْهًا لِوَجْهِ. 私は彼と顔をつき合わせて話した。/ فِي وَجْهِهِ 面と向かって。/ فَحَصَّ الْمَسْأَلَةَ مِنْ كُلِّ وَجْهِهَا. あらゆる側面からその問題を検討する。/

عَلَى الْوَجْهِ الْآتِلِي 次 特に/ بَوَجْهِ خَاصٍّ 次 特に/ عَلَى وَجْهِ التَّقْرِيبِ 次 特に/ عَلَى وَجْهِ الدَّقَّةِ 正 確に/ عَلَى وَجْهِ السَّرْعَةِ 急いで。

وَجْهٌ [ワッジャハ] ① 向ける (物を), ② 指導する (人を). II ① 同 ② 同

وَجْهٌ أَنْبَاهَنَا [أَهْتِمَامَنَا] إِلَى الْمُسْكَلَةِ.

我々の注意[関心]をその問題に向ける。/ وَجْهٌ التَّلَامِيذِ فِي الدُّرُوسِ. その生徒に勉強を指導する。

◆ تَوْجِيهٌ ① 向けること; 指導。

وُجْهَةٌ [ウジュハ] ① (وُجْهَاتٌ) 観点, 見地, 見解。

مِنْ وَجْهَةِ النَّظَرِ هَذِهِ

مَا هِيَ وَجْهَةُ نَظَرِكَ فِي (رَأْيِهِ) ? (彼の意見) に対するあなたの見解はどうですか。/

أَعْرَبَ عَنْ وَجْهَةِ نَظَرِهِ فِي (الْمَقَالَةِ). (その論文) に対する見解を発表する。/

مِنْ وَجْهَةِ نَظَرِهِ أَنَّ... 彼の見解では... ということである。

وُجُودٌ [ウジュードウ] ① (وَجَدَ) 存在, いる[ある]こと。

وُجُودِي 私[あなた]がいること/ وَجُودُ الْمَاءِ دَاخِلَ الْمَاءَةِ / その物質の内部に水があること/ وَجُودُ اللَّهِ 神の存在/ ... بِسَبَبِ وَجُودِ [نَظَرًا لِوُجُودِ] ... があるため, ... が存在するために/

لَمْ يَنْجَحْ بِسَبَبِ وَجُودِ عِدَّةٍ عَقَبَاتٍ. それはいくつもの障害があったためにうまくいかなかった。

وَحَدٌ [ワハダ] ① (يُوحِدُ) ② (وَاحِدٌ) 一つにする, 統一する (物を)。

وَحَدَ الدَّوْلَتَيْنِ. 2つの国を一つにする[統一する]。/ وَحَدَ الْمَنَاهِجِ الْمَدْرَسِيَّةِ. 学校のカリキュラムを統一する。

◆ تَوْحِيدٌ ① 統一; 神を唯一と考えること。

وَحْدٌ [ワフダ] ① ひとりで, 単独で (後ろに人称代名詞・属格をつける。 ② بِمُفْرَدٍ...).

وَحْدِي 私ひとりで/ وَحْدَكَ あなたひとりで/ وَحْدَهَا 彼女ひとりで/ وَحْدَهُ 彼ひとりで/ جَاءَ الرَّجُلُ وَحْدَهُ. その男はひとりで来た。/ اللَّهُ وَحْدَهُ. 唯一なる神/

رَسَمْتُ اللَّوْحَةَ بِهَذَا الْقَلَمِ وَحْدَهُ. 私はこのペン一本でその絵を描いた。

وَحْدَةٌ [ワフダ] ① (وَحَدَاتٌ) ② 統一, まとまり ③ 単位, ユニット, 師団 ④ 孤独. ⑤ الْوَحْدَةُ الْعَرَبِيَّةُ 意見の統一/ وَحْدَةُ الْأَرْوَاحِ

وحشی

アラブの統一/ الرِّوَايَةُ تَنْقُصُهَا الْوَحْدَةُ. その物語はまとまりに欠けている。/

وَحَدَّةُ الطُّولِ [الْوَزْنِ] 長さ[重さ]の単位/
وَحَدَّةُ عَسْكَرِيَّةٍ (軍隊の)一個師団/
شَعَرَ بِالْوَحْدَةِ 孤独を感じる/
عَاشَ فِي الْوَحْدَةِ 孤独に生活する。

野 (وَحْشٌ ← 関形) [ワフシー] وَحْشِي
 蛮な。

عَمَلٌ وَحَشِيٌّ 野蛮な行為, 蛮行.

参考 野蛮さ. 女 َالْوَحْشَةُ

〔ワフル〕男(襦袢)泥。
تَوَسَّخَتِ الْمَلَأِسُ بِالْوَحْلِ 衣服が泥で汚れる。

唯 (وَحِيدَةٌ 女) 形 [ワヒードウ] وَحِيدٌ
一の、一つの、ひとりの。

صَدِيقِي الْوَحِيدُ 私のただひとりの友達/
هُوَ وَلَدٌ وَحِيدٌ لِمُحَمَّدٍ. 彼はムハンマドの
ただひとりの息子です。/
وَحِيدٌ اللَّوْنُ 単色
の、一色の/
وَحِدٌ الْفَنِّ 一角の動物、サイ。

ひとりで[女]. [獨] وَحِيدًا [وحيدة]

私は望んだ 望む, 願望する (①物を, ... أَنْ : ...すること).

أَوَدُّ أَنْ أَذْعَبَ مَعَكَ . 私はあなたと行きたい。
وَدِدْتُ ... (非現実のことを)...であった
らと願う<完了形を使う> /
وَدِدْتُ لَوْ أَنَّكَ جِئْتَ . あなたが来てくれた
らと私は思った。

وداع [ワダーウ] 男 送別.

彼の送別会を催す/ أَقَامَ حَفْلَةً وَدَاعِلَةً.

!/さば 和 だゑ ! [だゑ !]

وَ دَاعَا يَا مِصْرُ! エジプトよ、さらば!

وَدَعَ [ワダア] 動 (未 **يَدَعُ** 命 **دَع** 同
تَرَكَ) ①預ける(物を) ②(特に命令形で使
 う)...させる(人に、**<未完了形>**:...) ③ま
 まにする、放置する(物を、**<目的補語>**:...の
 状態で).

銀行に預金する / وَدَعَ مَالَهُ فِي الْمَصْرِفِ .
私に少し考えさせて下さい。 / دَعْنِي أَفْكُرْ قَلِيلًا .
さあ、行きましょう。 / دَعْنَا نَذْهَبْ .

く ㄱ のあとに じ がくると英語の Let's と同
じように「...しましょう」の意味になる>/

其の扉を開けたまま
 におきましょう。 /
 私を
 好きなようにさせて下さい、私に構わないで
 下さい。

◆ 男 預けること. وَدَّعَ

見送る(人)を, 別れを告げる(人)に.

友を空港で見送る. وَدَّعَ صَدِيقَهُ بِالْمَطَارِ.

◆ **تَوْدِيْعٌ** (男) 見送り.

[ワラーア] 前 (同 خَلْفَ 反) **وَرَاءَ**
 (أَمَامَ 前に) ...の後ろに.

إِلَى [مِنْ] أَلْوَرَاءِ 後方へ[後方から]/
مَشَى [سَارَ] وَرَاءَهُ. 彼の後ろについて歩く
تَقَعُ قَرْيَتُنَا وَرَاءَ ذَلِكَ الْجَبَلِ. 私
たちの村はあの山の向こうにあります。/
مَاتَ وَرَيْكَ وَرَاءَهُ أَرْمَلَةٌ وَثَلَاثَةُ أَطْفَالٍ. 彼

は夫人と3人の子供を残して死んだ。
 目標を追求する。

وَرَاثَةٌ [ウイラーサ] 因 (← **وَرِثَ**) 相続,
 遺伝。

بِالْوَرَاثَةِ 相続で、遺伝で/
مَلَكَ الْعَقَارَ بِالْوَرَاثَةِ 相続でその不動産を
 所有する。

وَرَاثِيٌّ 遺伝的な; 相続の。

وَرِثَ [ワリサ] 因 (困 **يَرِثُ**) 相続する
 (物を、... **مِنْ** / **عَنْ** : 人から), 継承する。
وَرِثَ أَمْوَالًا كَثِيرَةً مِنْ [عَنْ] أَبِيهِ 彼は父
 から多くの財産を相続した。/

مَا وَرِثْنَاهُ عَنْ أَجْدَادِنَا مِنَ الثَّرَاثِ الْقَوْمِيِّ
 私たちが祖先から受け継いだ民族的遺産。

◆ **وَرِثَ** 因 相続

وَرَدَ [ワラダ] 因 (困 **يَرُدُّ**) ①述べられ
 る, 掲載される (... **فِي** : ...で) ②やってくる,
 到着する (物 **كُ** 場所) に, ... **إِلَى** :
 ...に)。

مَقَالَتُهُ وَرَدَتْ فِي الْمَجَلَّةِ 彼の文章[論
 文]は雑誌に掲載された。/

كَمَا وَرَدَ [كَأَلَدِي وَرَدَ ذِكْرُهُ] 前述したよ
 うに / **وَرَدَتْ عَلَى خَاطِرِهِ فِكْرَةٌ** ある考え
 が彼の頭に浮かんだ。/ **وَرَدَ الْمَاءُ** (羊飼
 いなどが) 水場に到着する。

◆ **وَرُودٌ** 因 述べられること; 到着。

وَرْدٌ [ワルドウ] 因 (**وَرْدَةٌ**) 一本のバラ 因
 (集)バラ。

مَاءُ وَرْدٍ バラの花束/ **بَاقَةٌ وَرْدٍ**

وَرْدِيٌّ バラ色の, ピンク色の。

وَرَقٌ [ワラク] 因 (**وَرَقَةٌ**) 一枚 因

(**أَوْرَاقٌ**) (集) ①紙 ②木の葉 ③紙幣。

وَرَقَةٌ رَقِيقَةٌ [سَمِيقَةٌ] 薄い[厚い]紙/

وَرَقٌ كِتَابِيٌّ [رَسْمِيٌّ] 便箋[画用紙]/

وَرَقُ الْبُرْدِيِّ トランプ, カルタ/

أَوْرَاقٌ مَالِيَّةٌ (紙幣や証券などの)

وَرَقُ الشَّجَرِ 木の葉/

وَرَقٌ نَقْدِيٌّ [أَوْرَاقٌ نَقْدِيَّةٌ] 紙幣[因]。

وَرٌّ [ワズ] 因 (**إِوْرَةٌ**, **وَرَّةٌ**) 一羽 (集)ガ
 チョウ (= **إِوْرٌ**)。

وِزَارَةٌ [ウイザーラ] 因 (因
وَزِيرٌ 大臣) 省,

官庁。

وِزَارَةُ الْخَارِجِيَّةِ 外務省[内務

省]/ **وِزَارَةُ التَّعْلِيمِ [الصَّحَّةِ]** 文部省[厚生

省]/ **وِزَارَةُ الزَّرَاعَةِ [الصَّنَاعَةِ]** 農業省

[工業省]/ **وِزَارَةُ الْعَمَلِ [الْعُدْلِ]** 労働省

[法務省]/ **عَمِلَ مُوظَّفًا فِي وِزَارَةِ الْمَالِيَّةِ** 大蔵省に勤める。

وَزَعٌ [ワZZア] 因 (困 **يُوزِعُ**) の
 II) 分配する (物 **كُ** へ, ... **إِلَى** / **عَلَى** :
 配布する, 配る。

وَزَعْتُ قِطْعَ الْحَلْوَى عَلَى الْأَطْفَالِ 私

は子供たちにお菓子を配った。/

وَزَعُ الْجَوَائِزِ [الْأَرْبَاحِ] その賞[その儲

け]を分配する。

◆ **تَوَزِيعٌ** 因 分配。

وَرْنٌ [ワZナ] 因 (困 **يَرْنُ** 因 **زَنْ**) ①重

量を計る(物の) ②(...の)重さがある。

وزَنَ الْبَائِعُ كَيْلُومِنْ التَّفَاحِ. 店員はリンゴを1kg計った。
وزَنَ جِسْمَهُ. 体重を計る。
زَنَ هَذِهِ الْحَقِيَّةُ. このカバンの重さを計って下さい。

هَذَا اللَّحْمُ يَزِنُ كَيْلُوغَرَامَيْنِ. この肉は2kgの重さがある。

وَزَنَ [ワズン] 圓 (وزَنَ) 重量, 目方。

وَزَنُ الْبَضَاعَةِ 商品の重さ/
ثَقِيلَ [خَفِيفُ] الْوَزْنِ 目方の重い[軽い]/
كَمْ وَزْنُكَ؟ - وَزْنِي سِتُونَ كَيْلُوغَرَامًا. あなたの体重は何キロですか。—60kgです。
زَادَ [قَلَّ] وَزْنُهُ. 体重が増える[減る]。

وَزَرَاءُ [ワズイール] 圓 (وزَرَاءُ) 大臣。
وزِيرٌ 大臣。

وَزِيرُ الْخَارِجِيَّةِ [الدَّخْلِيَّةِ] 外務[内務]大臣/
رئيسُ الْوَزَرَاءِ 大蔵大臣/
مَجْلِسُ الْوَزَرَاءِ 内閣。

وَسَادَةٌ [ウイサーダ] 圓 (وَسَادَةٌ) 枕, クッション。
وَضَعَ رَأْسَهُ فَوْقَ وَسَادَةٍ. 頭を枕にのせる。

وَسَامَ [ウイサーム] 圓 (وَسَامَةٌ) 勲章。

قَلَّدَهُ [مَنَحَهُ] وَسَامًا. 彼に勲章を授与する。

وَسَخَ [ワスイフ] 圓 (وَسَخٌ) 清潔な汚い。

غُرْفَةٌ [ثِيَابُ] وَسَخَةٌ. 不潔な部屋[衣服]。

参考 وَسَاخَةٌ 圓 汚さ。

وَسَخَ [ワッサハ] 圓 (وَسَخٌ) 汚さ。

のII) 汚す(物を), 不潔にする。

وَسَخَ يَدِيهِ [ثِيَابَهُ]. 手[衣服]を汚す。

◆ تَوَسَّخَ 圓 汚すこと。

وَسَطَ [ワサトゥ] وَسَطَ [ワסטウ]

圓 (وَسَاطُ) ①中央, 中間(の) ②ウエスト, 腰 (= خَصْرُ) ③(圓で)...界, ...筋。

فِي وَسَطِ الْمَدِينَةِ [وَسَطُ الْمَدِينَةِ] 町の中央に/
جَلَسَ فِي الْوَسَطِ. 真ん中に座る/
تَوَصَّلَ إِلَى حَلِّ وَسَطٍ. 中庸の解決策にこぎつける[妥協に達する]/

وَضَعَ زُنَارًا حَوْلَ وَسَطِهِ. 腰にベルトをす
ر/الْأَوْسَاطُ الدَّبْلُومَاسِيَّةُ 外交筋。

وُسْطَى [ウスター] (أَوْسَطُ) の女性形

圓中央の, 中間の 圓中指。

الْعَصُورُ [الْفُرُونُ] الْوُسْطَى 中世/

نَتِيجَةُ وُسْطَى 中央アジア/
وُسْطَى 中間結果。

وَسِعَ [ワスイア] 圓 (يَسَعُ) ①広い, 収容する広さがある(物・人) ②(否定で使われる場合が多い)能力がある(人にとつて, ... أن ... することの), ... する立場にある。

تَسَعُ الْغُرْفَةُ خَمْسِينَ شَخْصًا. その部屋は50人を収容する広さがある。

لَا يَسَعُنِي أَنْ أَسْمَحَ بِذَلِكَ. 私はそれを許可する立場にない。
... لَا يَسَعُ إِلَّا أَنْ ... せざるを得ない/

لَمْ يَسَعْنِي إِلَّا أَنْ أَذْهَبَ إِلَى هُنَاكَ. 私はそこに行かざるを得なかった。

◆ **سَعَة** 因 広さ, 容積; 能力.

وُسْعٌ [ウスウ] 團 (← **وَسِعَ**) 能力.

بَذَلَ كُلُّ مَا فِي وَسْعِهِ (لِتَحْقِيقِ حُلْمِهِ).

(夢の実現のために)できる限りの努力をする /
لَيْسَ فِي وَسْعِي أَنْ أَعْرِفَ بِذَلِكَ. 私
にはそれを認めることができない. /

لَمْ يَكُنْ فِي وَسْعِي إِلَّا أَنْ أَفْعَلَ ذَلِكَ.

私はそれをせざるを得なかった.

وَسَعَ [ワッサア] 動 (困 **يُوسِعُ** の

II) 広げる, 拡大する (物を).

وَسَعَ سُلْطَاتِهِ (نفوذ). 権力[勢力]を拡大
する. / وَسَعَ الطَّرِيقَ. その道を拡張する.

◆ **تَوْسِيعٌ** 團 拡大.

وَسَّوَسَ [ワスワサ] 動 (困 **يُوسِسُ** の4

語根動詞) (悪魔などが)ささやきかける
(... إلى / ل. ...).

وَسَّوَسَ لَهُ الشَّيْطَانُ. 悪魔が彼にささやいた.

◆ **وَسَّوَسَةٌ** 因 ささやき.

وَسِيلَةٌ [ワスイーラ] 因 (團 **وَسَائِلٌ**) 手段, 方策.

وَسِيلَةُ الْمُوَاصَلَاتِ (التَّعْلِيمِ) 通信[教育]
手段 / وَسَائِلُ نَقْلِ الشَّحْنِ その荷物の
輸送手段 / ... اِسْتَحْدَمَ كَافَّةَ الْوَسَائِلِ ل. ...
...のためにあらゆる手段を講じる.

وَشَكٌّ [ワシュク] 團 ...するところである

(... عَلَى وَشَكٍ ...) の形で, 後ろに動名詞を伴
う. また أَنْ を続けることも可能. (أَوْشَكَ عَلَى

أَنَا عَلَى وَشَكِّ مُغَادِرَةِ الْمَدِينَةِ.

[أَنَا عَلَى وَشَكِّ أَنْ أُغَادِرَ الْمَدِينَةَ.]

私はその町を離れるところです. /

كُنْتُ عَلَى وَشَكِّ أَنْ أَنَامَ. 私はちょうど眠
ろうとしていた.

[ワサファ] 動 (困 **يَصِفُ** 命 **وَصَفَ** 命

①描写する, 記述する
(①・物)を, ... ب. ...と) ②処方する (物

〈薬〉を, ... ل. ...のために).

وَصَفَ الْمَدِينَةَ بِأَنَّهَا أَقْدَمُ الْمُدُنِ
الْمِصْرِيَّةِ.

彼はその町をエジプトの最古の町であると
記述した. /

تَوَصَّفَ اللَّوْحَةُ بِأَنَّهَا مِنْ أَغْلَى اللَّوْحَاتِ.

その絵は最も高価な絵の一つといわれてい
る. / شَعَرَ بِفَرَحٍ لَا يَوْصَفُ بِالْكَلَامِ. 言葉
で表現できない喜びを感じる. /

وَصَفَ الطَّبِيبُ لِلْمَرِيضِ أَدْوِيَةً. 医者は
その患者のために薬を処方した.

وَصَفٌ [ワスフ] 團 (← **وَصَفَ** 團 **وَصَفَاتٌ**) 描写, 記述, 特徴.

مَنْظَرٌ مُخِيفٌ لَا يُوصَفُ 言葉では言
い表わせない恐ろしい光景 /

حَدَّثَ يَقُوقُ الْوَصْفَ 筆舌に尽くしがたい
出来事.

【参考】 **وَصَفَةٌ** 因 処方箋.

[ワサラ] 動 (困 **يَصِلُ** 命 **وَصَلَ** 命

①到着する, 到達する
(... إِلَى ...) ②結

ぶ(●)を, ...と, ...: ب ...の間を).

● 飛行機はその空港に到着した。/ وَصَلَتْ الطَّائِرَةُ إِلَى الْمَطَارِ.
● 一通の手紙がきのう彼のところに届いた。/ وَصَلَتْهُ رِسَالَةٌ أَمْسَ.
● この道路はこの村とダマスカスとを結んでいる。/ هَذِهِ الطَّرِيقُ تَصِلُ الْقَرْيَةَ بِدِمَشْقَ.
● その2点間を直線で結びなさい。/ صِلْ بَيْنَ النِّقْطَتَيْنِ بِالْحَطِّ الْمُسْتَقِيمِ.

◆ وَصُولُ 到着, 到達 因 関連.

● وَصَلَ [ワスル] 因 (●) ①連結, 結合, ②受領証, レシート.

● وَصَلَ الْأَنْبَابَ パイプの接合/
● أَعْطِنِي وَصْلًا بِأَلْمَبْلَغِ. その金額の受領証を下さい.

● وَصَّلَ [ワッサラ] 因 (●) ①送り届ける (●・●)を, ...に, ②連結させる, ③継続させる.

● سَأَوْصَلُكُمْ إِلَى الْمَطَارِ بِالسَّيَّارَةِ. 車であなたがたを空港までお送りしましょう。/
● وَصَّلَنِي إِلَى الْفُنْدُقِ. (運転手などに)ホテルまでやって下さい。/
● وَصَّلَ أَنْبَابَ النَّفْطِ إِلَى الْمِينَاءِ. 石油パイプラインをその港にまで延ばす.

● تَوْصِيلُ 届けること; 連結させること.

● وَصُولُ [ウスール] 因 (●) 到着.
● مَا مَوْعِدُ وَصُولِكَ? あなたの到着の予定?

● بِطَاقَةِ الْوُصُولِ 入国カード / ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ ㏀ ㏁ ㏂ ㏃ ㏄ ㏅ ㏆ ㏇ ㏈ ㏉ ㏊ ㏋ ㏌ ㏍ ㏎ ㏏ ㏐ ㏑ ㏒ ㏓ ㏔ ㏕ ㏖ ㏗ ㏘ ㏙ ㏚ ㏛ ㏜ ㏝ ㏞ ㏟ ㏠ ㏡ ㏢ ㏣ ㏤ ㏥ ㏦ ㏧ ㏨ ㏩ ㏪ ㏫ ㏬ ㏭ ㏮ ㏯ ㏰ ㏱ ㏲ ㏳ ㏴ ㏵ ㏶ ㏷ ㏸ ㏹ ㏺ ㏻ ㏼ ㏽ ㏾ ㏿ 㐀 㐁 㐂 㐃 㐄 㐅 㐆 㐇 㐈 㐉 㐊 㐋 㐌 㐍 㐎 㐏 㐐 㐑 㐒 㐓 㐔 㐕 㐖 㐗 㐘 㐙 㐚 㐛 㐜 㐝 㐞 㐟 㐠 㐡 㐢 㐣 㐤 㐥 㐦 㐧 㐨 㐩 㐪 㐫 㐬 㐭 㐮 㐯 㐰 㐱 㐲 㐳 㐴 㐵 㐶 㐷 㐸 㐹 㐺 㐻 㐼 㐽 㐾 㐿 㑀 㑁 㑂 㑃 㑄 㑅 㑆 㑇 㑈 㑉 㑊 㑋 㑌 㑍 㑎 㑏 㑐 㑑 㑒 㑓 㑔 㑕 㑖 㑗 㑘 㑙 㑚 㑛 㑜 㑝 㑞 㑟 㑠 㑡 㑢 㑣 㑤 㑥 㑦 㑧 㑨 㑩 㑪 㑫 㑬 㑭 㑮 㑯 㑰 㑱 㑲 㑳 㑴 㑵 㑶 㑷 㑸 㑹 㑺 㑻 㑼 㑽 㑾 㑿 㒀 㒁 㒂 㒃 㒄 㒅 㒆 㒇 㒈 㒉 㒊 㒋 㒌 㒍 㒎 㒏 㒐 㒑 㒒 㒓 㒔 㒕 㒖 㒗 㒘 㒙 㒚 㒛 㒜 㒝 㒞 㒟 㒠 㒡 㒢 㒣 㒤 㒥 㒦 㒧 㒨 㒩 㒪 㒫 㒬 㒭 㒮 㒯 㒰 㒱 㒲 㒳 㒴 㒵 㒶 㒷 㒸 㒹 㒺 㒻 㒼 㒽 㒾 㒿 㓀 㓁 㓂 㓃 㓄 㓅 㓆 㓇 㓈 㓉 㓊 㓋 㓌 㓍 㓎 㓏 㓐 㓑 㓒 㓓 㓔 㓕 㓖 㓗 㓘 㓙 㓚 㓛 㓜 㓝 㓞 㓟 㓠 㓡 㓢 㓣 㓤 㓥 㓦 㓧 㓨 㓩 㓪 㓫 㓬 㓭 㓮 㓯 㓰 㓱 㓲 㓳 㓴 㓵 㓶 㓷 㓸 㓹 㓺 㓻 㓼 㓽 㓾 㓿 㔀 㔁 㔂 㔃 㔄 㔅 㔆 㔇 㔈 㔉 㔊 㔋 㔌 㔍 㔎 㔏 㔐 㔑 㔒 㔓 㔔 㔕 㔖 㔗 㔘 㔙 㔚 㔛 㔜 㔝 㔞 㔟 㔠 㔡 㔢 㔣 㔤 㔥 㔦 㔧 㔨 㔩 㔪 㔫 㔬 㔭 㔮 㔯 㔰 㔱 㔲 㔳 㔴 㔵 㔶 㔷 㔸 㔹 㔺 㔻 㔼 㔽 㔾 㔿 㕀 㕁 㕂 㕃 㕄 㕅 㕆 㕇 㕈 㕉 㕊 㕋 㕌 㕍 㕎 㕏 㕐 㕑 㕒 㕓 㕔 㕕 㕖 㕗 㕘 㕙 㕚 㕛 㕜 㕝 㕞 㕟 㕠 㕡 㕢 㕣 㕤 㕥 㕦 㕧 㕨 㕩 㕪 㕫 㕬 㕭 㕮 㕯 㕰 㕱 㕲 㕳 㕴 㕵 㕶 㕷 㕸 㕹 㕺 㕻 㕼 㕽 㕾 㕿 㖀 㖁 㖂 㖃 㖄 㖅 㖆 㖇 㖈 㖉 㖊 㖋 㖌 㖍 㖎 㖏 㖐 㖑 㖒 㖓 㖔 㖕 㖖 㖗 㖘 㖙 㖚 㖛 㖜 㖝 㖞 㖟 㖠 㖡 㖢 㖣 㖤 㖥 㖦 㖧 㖨 㖩 㖪 㖫 㖬 㖭 㖮 㖯 㖰 㖱 㖲 㖳 㖴 㖵 㖶 㖷 㖸 㖹 㖺 㖻 㖼 㖽 㖾 㖿 㗀 㗁 㗂 㗃 㗄 㗅 㗆 㗇 㗈 㗉 㗊 㗋 㗌 㗍 㗎 㗏 㗐 㗑 㗒 㗓 㗔 㗕 㗖 㗗 㗘 㗙 㗚 㗛 㗜 㗝 㗞 㗟 㗠 㗡 㗢 㗣 㗤 㗥 㗦 㗧 㗨 㗩 㗪 㗫 㗬 㗭 㗮 㗯 㗰 㗱 㗲 㗳 㗴 㗵 㗶 㗷 㗸 㗹 㗺 㗻 㗼 㗽 㗾 㗿 㘀 㘁 㘂 㘃 㘄 㘅 㘆 㘇 㘈 㘉 㘊 㘋 㘌 㘍 㘎 㘏 㘐 㘑 㘒 㘓 㘔 㘕 㘖 㘗 㘘 㘙 㘚 㘛 㘜 㘝 㘞 㘟 㘠 㘡 㘢 㘣 㘤 㘥 㘦 㘧 㘨 㘩 㘪 㘫 㘬 㘭 㘮 㘯 㘰 㘱 㘲 㘳 㘴 㘵 㘶 㘷 㘸 㘹 㘺 㘻 㘼 㘽 㘾 㘿 㙀 㙁 㙂 㙃 㙄 㙅 㙆 㙇 㙈 㙉 㙊 㙋 㙌 㙍 㙎 㙏 㙐 㙑 㙒 㙓 㙔 㙕 㙖 㙗 㙘 㙙 㙚 㙛 㙜 㙝 㙞 㙟 㙠 㙡 㙢 㙣 㙤 㙥 㙦 㙧 㙨 㙩 㙪 㙫 㙬 㙭 㙮 㙯 㙰 㙱 㙲 㙳 㙴 㙵 㙶 㙷 㙸 㙹 㙺 㙻 㙼 㙽 㙾 㙿 㚀 㚁 㚂 㚃 㚄 㚅 㚆 㚇 㚈 㚉 㚊 㚋 㚌 㚍 㚎 㚏 㚐 㚑 㚒 㚓 㚔 㚕 㚖 㚗 㚘 㚙 㚚 㚛 㚜 㚝 㚞 㚟 㚠 㚡 㚢 㚣 㚤 㚥 㚦 㚧 㚨 㚩 㚪 㚫 㚬 㚭 㚮 㚯 㚰 㚱 㚲 㚳 㚴 㚵 㚶 㚷 㚸 㚹 㚺 㚻 㚼 㚽 㚾 㚿 㜀 㜁 㜂 㜃 㜄 㜅 㜆 㜇 㜈 㜉 㜊 㜋 㜌 㜍 㜎 㜏 㜐 㜑 㜒 㜓 㜔 㜕 㜖 㜗 㜘 㜙 㜚 㜛 㜜 㜝 㜞 㜟 㜠 㜡 㜢 㜣 㜤 㜥 㜦 㜧 㜨 㜩 㜪 㜫 㜬 㜭 㜮 㜯 㜰 㜱 㜲 㜳 㜴 㜵 㜶 㜷 㜸 㜹 㜺 㜻 㜼 㜽 㜾 㜿 㝀 㝁 㝂 㝃 㝄 㝅 㝆 㝇 㝈 㝉 㝊 㝋 㝌 㝍 㝎 㝏 㝐 㝑 㝒 㝓 㝔 㝕 㝖 㝗 㝘 㝙 㝚 㝛 㝜 㝝 㝞 㝟 㝠 㝡 㝢 㝣 㝤 㝥 㝦 㝧 㝨 㝩 㝪 㝫 㝬 㝭 㝮 㝯 㝰 㝱 㝲 㝳 㝴 㝵 㝶 㝷 㝸 㝹 㝺 㝻 㝼 㝽 㝾 㝿 㞀 㞁 㞂 㞃 㞄 㞅 㞆 㞇 㞈 㞉 㞊 㞋 㞌 㞍 㞎 㞏 㞐 㞑 㞒 㞓 㞔 㞕 㞖 㞗 㞘 㞙 㞚 㞛 㞜 㞝 㞞 㞟 㞠 㞡 㞢 㞣 㞤 㞥 㞦 㞧 㞨 㞩 㞪 㞫 㞬 㞭 㞮 㞯 㞰 㞱 㞲 㞳 㞴 㞵 㞶 㞷 㞸 㞹 㞺 㞻 㞼 㞽 㞾 㞿 㟀 㟁 㟂 㟃 㟄 㟅 㟆 㟇 㟈 㟉 㟊 㟋 㟌 㟍 㟎 㟏 㟐 㟑 㟒 㟓 㟔 㟕 㟖 㟗 㟘 㟙 㟚 㟛 㟜 㟝 㟞 㟟 㟠 㟡 㟢 㟣 㟤 㟥 㟦 㟧 㟨 㟩 㟪 㟫 㟬 㟭 㟮 㟯 㟰 㟱 㟲 㟳 㟴 㟵 㟶 㟷 㟸 㟹 㟺 㟻 㟼 㟽 㟾 㟿 㠀 㠁 㠂 㠃 㠄 㠅 㠆 㠇 㠈 㠉 㠊 㠋 㠌 㠍 㠎 㠏 㠐 㠑 㠒 㠓 㠔 㠕 㠖 㠗 㠘 㠙 㠚 㠛 㠜 㠝 㠞 㠟 㠠 㠡 㠢 㠣 㠤 㠥 㠦 㠧 㠨 㠩 㠪 㠫 㠬 㠭 㠮 㠯 㠰 㠱 㠲 㠳 㠴 㠵 㠶 㠷 㠸 㠹 㠺 㠻 㠼 㠽 㠾 㠿 㡀 㡁 㡂 㡃 㡄 㡅 㡆 㡇 㡈 㡉 㡊 㡋 㡌 㡍 㡎 㡏 㡐 㡑 㡒 㡓 㡔 㡕 㡖 㡗 㡘 㡙 㡚 㡛 㡜 㡝 㡞 㡟 㡠 㡡 㡢 㡣 㡤 㡥 㡦 㡧 㡨 㡩 㡪 㡫 㡬 㡭 㡮 㡯 㡰 㡱 㡲 㡳 㡴 㡵 㡶 㡷 㡸 㡹 㡺 㡻 㡼 㡽 㡾 㡿 㢀 㢁 㢂 㢃 㢄 㢅 㢆 㢇 㢈 㢉 㢊 㢋 㢌 㢍 㢎 㢏 㢐 㢑 㢒 㢓 㢔 㢕 㢖 㢗 㢘 㢙 㢚 㢛 㢜 㢝 㢞 㢟 㢠 㢡 㢢 㢣 㢤 㢥 㢦 㢧 㢨 㢩 㢪 㢫 㢬 㢭 㢮 㢯 㢰 㢱 㢲 㢳 㢴 㢵 㢶 㢷 㢸 㢹 㢺 㢻 㢼 㢽 㢾 㢿 㣀 㣁 㣂 㣃 㣄 㣅 㣆 㣇 㣈 㣉 㣊 㣋 㣌 㣍 㣎 㣏 㣐 㣑 㣒 㣓 㣔 㣕 㣖 㣗 㣘 㣙 㣚 㣛 㣜 㣝 㣞 㣟 㣠 㣡 㣢 㣣 㣤 㣥 㣦 㣧 㣨 㣩 㣪 㣫 㣬 㣭 㣮 㣯 㣰 㣱 㣲 㣳 㣴 㣵 㣶 㣷 㣸 㣹 㣺 㣻 㣼 㣽 㣾 㣿 㤀 㤁 㤂 㤃 㤄 㤅 㤆 㤇 㤈 㤉 㤊 㤋 㤌 㤍 㤎 㤏 㤐 㤑 㤒 㤓 㤔 㤕 㤖 㤗 㤘 㤙 㤚 㤛 㤜 㤝 㤞 㤟 㤠 㤡 㤢 㤣 㤤 㤥 㤦 㤧 㤨 㤩 㤪 㤫 㤬 㤭 㤮 㤯 㤰 㤱 㤲 㤳 㤴 㤵 㤶 㤷 㤸 㤹 㤺 㤻 㤼 㤽 㤾 㤿 㥀 㥁 㥂 㥃 㥄 㥅 㥆 㥇 㥈 㥉 㥊 㥋 㥌 㥍 㥎 㥏 㥐 㥑 㥒 㥓 㥔 㥕 㥖 㥗 㥘 㥙 㥚 㥛 㥜 㥝 㥞 㥟 㥠 㥡 㥢 㥣 㥤 㥥 㥦 㥧 㥨 㥩 㥪 㥫 㥬 㥭 㥮 㥯 㥰 㥱 㥲 㥳 㥴 㥵 㥶 㥷 㥸 㥹 㥺 㥻 㥼 㥽 㥾 㥿 㦀 㦁 㦂 㦃 㦄 㦅 㦆 㦇 㦈 㦉 㦊 㦋 㦌 㦍 㦎 㦏 㦐 㦑 㦒 㦓 㦔 㦕 㦖 㦗 㦘 㦙 㦚 㦛 㦜 㦝 㦞 㦟 㦠 㦡 㦢 㦣 㦤 㦥 㦦 㦧 㦨 㦩 㦪 㦫 㦬 㦭 㦮 㦯 㦰 㦱 㦲 㦳 㦴 㦵 㦶 㦷 㦸 㦹 㦺 㦻 㦼 㦽 㦾 㦿 㧀 㧁 㧂 㧃 㧄 㧅 㧆 㧇 㧈 㧉 㧊 㧋 㧌 㧍 㧎 㧏 㧐 㧑 㧒 㧓 㧔 㧕 㧖 㧗 㧘 㧙 㧚 㧛 㧜 㧝 㧞 㧟 㧠 㧡 㧢 㧣 㧤 㧥 㧦 㧧 㧨 㧩 㧪 㧫 㧬 㧭 㧮 㧯 㧰 㧱 㧲 㧳 㧴 㧵 㧶 㧷 㧸 㧹 㧺 㧻 㧼 㧽 㧾 㧿 㨀 㨁 㨂 㨃 㨄 㨅 㨆 㨇 㨈 㨉 㨊 㨋 㨌 㨍 㨎 㨏 㨐 㨑 㨒 㨓 㨔 㨕 㨖 㨗 㨘 㨙 㨚 㨛 㨜 㨝 㨞 㨟 㨠 㨡 㨢 㨣 㨤 㨥 㨦 㨧 㨨 㨩 㨪 㨫 㨬 㨭 㨮 㨯 㨰 㨱 㨲 㨳 㨴 㨵 㨶 㨷 㨸 㨹 㨺 㨻 㨼 㨽 㨾 㨿 㩀 㩁 㩂 㩃 㩄 㩅 㩆 㩇 㩈 㩉 㩊 㩋 㩌 㩍 㩎 㩏 㩐 㩑 㩒 㩓 㩔 㩕 㩖 㩗 㩘 㩙 㩚 㩛 㩜 㩝 㩞 㩟 㩠 㩡 㩢 㩣 㩤 㩥 㩦 㩧 㩨 㩩 㩪 㩫 㩬 㩭 㩮 㩯 㩰 㩱 㩲 㩳 㩴 㩵 㩶 㩷 㩸 㩹 㩺 㩻 㩼 㩽 㩾 㩿 㪀 㪁 㪂 㪃 㪄 㪅 㪆 㪇 㪈 㪉 㪊 㪋 㪌 㪍 㪎 㪏 㪐 㪑 㪒 㪓 㪔 㪕 㪖 㪗 㪘 㪙 㪚 㪛 㪜 㪝 㪞 㪟 㪠 㪡 㪢 㪣 㪤 㪥 㪦 㪧 㪨 㪩 㪪 㪫 㪬 㪭 㪮 㪯 㪰 㪱 㪲 㪳 㪴 㪵 㪶 㪷 㪸 㪹 㪺 㪻 㪼 㪽 㪾 㪿 㫀 㫁 㫂 㫃 㫄 㫅 㫆 㫇 㫈 㫉 㫊 㫋 㫌 㫍 㫎 㫏 㫐 㫑 㫒 㫓 㫔 㫕 㫖 㫗 㫘 㫙 㫚 㫛 㫜 㫝 㫞 㫟 㫠 㫡 㫢 㫣 㫤 㫥 㫦 㫧 㫨 㫩 㫪 㫫 㫬 㫭 㫮 㫯 㫰 㫱 㫲 㫳 㫴 㫵 㫶 㫷 㫸 㫹 㫺 㫻 㫼 㫽 㫾 㫿 㬀 㬁 㬂 㬃 㬄 㬅 㬆 㬇 㬈 㬉 㬊 㬋 㬌 㬍 㬎 㬏 㬐 㬑 㬒 㬓 㬔 㬕 㬖 㬗 㬘 㬙 㬚 㬛 㬜 㬝 㬞 㬟 㬠 㬡 㬢 㬣 㬤 㬥 㬦 㬧 㬨 㬩 㬪 㬫 㬬 㬭 㬮 㬯 㬰 㬱 㬲 㬳 㬴 㬵 㬶 㬷 㬸 㬹 㬺 㬻 㬼 㬽 㬾 㬿 㭀 㭁 㭂 㭃 㭄 㭅 㭆 㭇 㭈 㭉 㭊 㭋 㭌 㭍 㭎 㭏 㭐 㭑 㭒 㭓 㭔 㭕 㭖 㭗 㭘 㭙 㭚 㭛 㭜 㭝 㭞 㭟 㭠 㭡 㭢 㭣 㭤 㭥 㭦 㭧 㭨 㭩 㭪 㭫 㭬 㭭 㭮 㭯 㭰 㭱 㭲 㭳 㭴 㭵 㭶 㭷 㭸 㭹 㭺 㭻 㭼 㭽 㭾 㭿 㮀 㮁 㮂 㮃 㮄 㮅 㮆 㮇 㮈 㮉 㮊 㮋 㮌 㮍 㮎 㮏 㮐 㮑 㮒 㮓 㮔 㮕 㮖 㮗 㮘 㮙 㮚 㮛 㮜 㮝 㮞 㮟 㮠 㮡 㮢 㮣 㮤 㮥 㮦 㮧 㮨 㮩 㮪 㮫 㮬 㮭 㮮 㮯 㮰 㮱 㮲 㮳 㮴 㮵 㮶 㮷 㮸 㮹 㮺 㮻 㮼 㮽 㮾 㮿 㯀 㯁 㯂 㯃 㯄 㯅 㯆 㯇 㯈 㯉 㯊 㯋 㯌 㯍 㯎 㯏 㯐 㯑 㯒 㯓 㯔 㯕 㯖 㯗 㯘 㯙 㯚 㯛 㯜 㯝 㯞 㯟 㯠 㯡 㯢 㯣 㯤 㯥 㯦 㯧 㯨 㯩 㯪 㯫 㯬 㯭 㯮 㯯 㯰 㯱 㯲 㯳 㯴 㯵 㯶 㯷 㯸 㯹 㯺 㯻 㯼 㯽 㯾 㯿 㰀 㰁 㰂 㰃 㰄 㰅 㰆 㰇 㰈 㰉 㰊 㰋 㰌 㰍 㰎 㰏 㰐 㰑 㰒 㰓 㰔 㰕 㰖 㰗 㰘 㰙 㰚 㰛 㰜 㰝 㰞 㰟 㰠 㰡 㰢 㰣 㰤 㰥 㰦 㰧 㰨 㰩 㰪 㰫 㰬 㰭 㰮 㰯 㰰 㰱 㰲 㰳 㰴 㰵 㰶 㰷 㰸 㰹 㰺 㰻 㰼 㰽 㰾 㰿 㱀 㱁 㱂 㱃 㱄 㱅 㱆 㱇 㱈 㱉 㱊 㱋 㱌 㱍 㱎 㱏 㱐 㱑 㱒 㱓 㱔 㱕 㱖 㱗 㱘 㱙 㱚 㱛 㱜 㱝 㱞 㱟 㱠 㱡 㱢 㱣 㱤 㱥 㱦 㱧 㱨 㱩 㱪 㱫 㱬 㱭 㱮 㱯 㱰 㱱 㱲 㱳 㱴 㱵 㱶 㱷 㱸 㱹 㱺 㱻 㱼 㱽 㱾 㱿 㲀 㲁 㲂 㲃 㲄 㲅 㲆 㲇 㲈 㲉 㲊 㲋 㲌 㲍 㲎 㲏 㲐 㲑 㲒 㲓 㲔 㲕 㲖 㲗 㲘 㲙 㲚 㲛 㲜 㲝 㲞 㲟 㲠 㲡 㲢 㲣 㲤 㲥 㲦 㲧 㲨 㲩 㲪 㲫 㲬 㲭 㲮 㲯 㲰 㲱 㲲 㲳 㲴 㲵 㲶 㲷 㲸 㲹 㲺 㲻 㲼 㲽 㲾 㲿 㳀 㳁 㳂 㳃 㳄 㳅 㳆 㳇 㳈 㳉 㳊 㳋 㳌 㳍 㳎 㳏 㳐 㳑 㳒 㳓 㳔 㳕 㳖 㳗 㳘 㳙 㳚 㳛 㳜 㳝 㳞 㳟 㳠 㳡 㳢 㳣 㳤 㳥 㳦 㳧 㳨 㳩 㳪 㳫 㳬 㳭 㳮 㳯 㳰 㳱 㳲 㳳 㳴 㳵 㳶 㳷 㳸 㳹 㳺 㳻 㳼 㳽 㳾 㳿 㴀 㴁 㴂 㴃 㴄 㴅 㴆 㴇 㴈 㴉 㴊 㴋 㴌 㴍 㴎 㴏 㴐 㴑 㴒 㴓 㴔 㴕 㴖 㴗 㴘 㴙 㴚 㴛 㴜 㴝 㴞 㴟 㴠 㴡 㴢 㴣 㴤 㴥 㴦 㴧 㴨 㴩 㴪 㴫 㴬 㴭 㴮 㴯 㴰 㴱 㴲 㴳 㴴 㴵 㴶 㴷 㴸 㴹 㴺 㴻 㴼 㴽 㴾 㴿 㵀 㵁 㵂 㵃 㵄 㵅 㵆 㵇 㵈 㵉 㵊 㵋 㵌 㵍 㵎 㵏 㵐 㵑 㵒 㵓 㵔 㵕 㵖 㵗 㵘 㵙 㵚 㵛 㵜 㵝 㵞 㵟 㵠 㵡 㵢 㵣 㵤 㵥 㵦 㵧 㵨 㵩 㵪 㵫 㵬 㵭 㵮 㵯 㵰 㵱 㵲 㵳 㵴 㵵 㵶 㵷 㵸 㵹 㵺 㵻 㵼 㵽 㵾 㵿 㶀 㶁 㶂 㶃 㶄 㶅 㶆 㶇 㶈 㶉 㶊 㶋 㶌 㶍 㶎 㶏 㶐 㶑 㶒 㶓 㶔 㶕 㶖 㶗 㶘 㶙 㶚 㶛 㶜 㶝 㶞 㶟 㶠 㶡 㶢 㶣 㶤 㶥 㶦 㶧 㶨 㶩 㶪 㶫 㶬 㶭 㶮 㶯 㶰 㶱 㶲 㶳 㶴 㶵 㶶 㶷 㶸 㶹 㶺 㶻 㶼 㶽 㶾 㶿 㷀 㷁 㷂 㷃 㷄 㷅 㷆 㷇 㷈 㷉 㷊 㷋 㷌 㷍 㷎 㷏 㷐 㷑 㷒 㷓 㷔 㷕 㷖 㷗 㷘 㷙 㷚 㷛 㷜 㷝 㷞 㷟 㷠 㷡 㷢 㷣 㷤 㷥 㷦 㷧 㷨 㷩 㷪 㷫 㷬 㷭 㷮 㷯 㷰 㷱 㷲 㷳 㷴 㷵 㷶 㷷 㷸 㷹 㷺 㷻 㷼 㷽 㷾 㷿 㸀 㸁 㸂 㸃 㸄 㸅 㸆 㸇 㸈 㸉 㸊 㸋 㸌 㸍 㸎 㸏 㸐 㸑 㸒 㸓 㸔 㸕 㸖 㸗 㸘 㸙 㸚 㸛 㸜 㸝 㸞 㸟 㸠 㸡 㸢 㸣 㸤 㸥 㸦 㸧 㸨 㸩 㸪 㸫 㸬 㸭 㸮 㸯 㸰 㸱 㸲 㸳 㸴 㸵 㸶 㸷 㸸 㸹 㸺 㸻 㸼 㸽 㸾 㸿 㹀 㹁 㹂 㹃 㹄 㹅 㹆 㹇 㹈 㹉 㹊 㹋 㹌 㹍 㹎 㹏 㹐 㹑 㹒 㹓 㹔 㹕 㹖 㹗 㹘 㹙 㹚 㹛 㹜 㹝 㹞 㹟 㹠 㹡 㹢 㹣 㹤 㹥 㹦 㹧 㹨 㹩 㹪 㹫 㹬 㹭 㹮 㹯 㹰 㹱 㹲 㹳 㹴 㹵 㹶 㹷 㹸 㹹 㹺 㹻 㹼 㹽 㹾 㹿 㺀 㺁 㺂 㺃 㺄 㺅 㺆 㺇 㺈 㺉 㺊 㺋 㺌 㺍 㺎 㺏 㺐 㺑 㺒 㺓 㺔 㺕 㺖 㺗 㺘 㺙 㺚 㺛 㺜 㺝 㺞 㺟 㺠 㺡 㺢 㺣 㺤 㺥 㺦 㺧 㺨 㺩 㺪 㺫 㺬 㺭 㺮 㺯 㺰 㺱 㺲 㺳 㺴 㺵 㺶 㺷 㺸 㺹 㺺 㺻 㺼 㺽 㺾 㺿 㻀 㻁 㻂 㻃 㻄 㻅 㻆 㻇 㻈 㻉 㻊 㻋 㻌 㻍 㻎 㻏 㻐 㻑 㻒 㻓 㻔 㻕 㻖 㻗 㻘 㻙 㻚 㻛 㻜 㻝 㻞 㻟 㻠 㻡 㻢 㻣 㻤 㻥 㻦 㻧 㻨 㻩 㻪 㻫 㻬 㻭 㻮 㻯 㻰 㻱 㻲 㻳 㻴 㻵 㻶 㻷 㻸 㻹 㻺 㻻 㻼 㻽 㻾 㻿 㼀 㼁 㼂 㼃 㼄 㼅 㼆 㼇 㼈 㼉 㼊 㼋 㼌 㼍 㼎 㼏 㼐

父は私に時計をプレゼントすることを約束した。 / أَعِدُّكَ بِأَنْ لَا أَكْرُرَ نَفْسَ الْخَطِّ. 私
は同じ過ちを繰り返さないことをあなたに
約束します。

وَعْدٌ [ワドゥ] 團 (← وَعَدَ) 約束。

. أَخْلَفَ بَوْعِدِهِ [وَعْدُهُ]. 約束を破る /

. وَفَى بَوْعِدِهِ [وَعْدُهُ]. 約束を果たす /

وَعْدُ بَزَوَاجٍ 結婚の約束。

وَعْرٌ [ワイル] وَعُرٌ [ワール] 團 ①

(道などが)でこぼこの、起伏のある ②困難な。

مَسْأَلَةٌ وَعْرَةٌ 道 / طَرِيقٌ وَعْرَةٌ 困難な問題。

وَعْيٌ [ワユ] 團 (← وَعَى) 意識。

. عَاذَ إِلَى وَعْيِهِ [إِسْتَرْجَعَ وَعْيُهُ]. 意識が戻

る / فِي غَيْرِ وَعْيٍ [دُونِ وَعْيٍ] 無意識で /

. الْوَعْيُ الْقَوْمِيُّ 民族意識 / فَقَدَ وَعْيَهُ 意識を失う /

الْوَعْيُ الْبَاطِنُ 潜在意識。

وَفَاءٌ [ワファー] 團 (وَفَى) 忠実さ

(... لَ ... への), 履行 (... بِ ... の)。

الْوَفَاءُ بِالْزِمَامَةِ 親孝行 / الْوَفَاءُ لِلَّذِي 義務
の履行。

وَفَاةٌ [ワファー] 團 (وَفِيَتْ) 同

(مَوْتُ) 死, 死亡。

وَفَاةٌ بِحَادِثٍ 事故死 / نِسْبَةُ الْوَفَاةِ 死亡

率 / شَهَادَةُ الْوَفَاةِ 死亡証明書。

وَفْدٌ [ワフドゥ] 團 (وَفَدَ) 代表团, 使

節団。

عُضْوٌ [أَعْضَاءُ] الْوَفْدِ 代表団のメンバー

وَفْدًا [وَفْدًا] 使節団を送る。

وَفَّرَ [ワフファラ] 團 (يُوفِّرُ) 困

II ①確保する ②提供する(物を, ... لَ :

...のために) ③蓄積する, 節約する(物を)。

وَفَّرَ لَ ... وَسَائِلَ الْعَيْشِ ... のために生

活手段を確保する /

سَأَوْفَرُ لَكَ كُلَّ سَعَادَةٍ مُمَكِّنَةٍ. 私はあなた

にできる限りの幸福を与えよう。 /

وَفَّرَ لَهُ خِدْمَاتٍ. 彼にサービスを提供す

る。 / وَفَّرَ مَالَهُ [وَقْتَهُ]. 金[時間]を節約す

る。

◆ تَوْفِيرٌ 團 確保; 蓄積, 節約。

وَفَقٌ [ワフファカ] 團 (يُوفِّقُ) 困

II ①(神が)繁栄を与える, 成功させる

(... لَ ... [إِلَى] ... を, ... する上で) ②調停

する, 調整する, 調和させる, 和解させる

(... بَيْنَ ... の間を)。

إِنْ شَاءَ اللَّهُ تَوْفَّقْ بِإِذْنِ اللَّهِ !

あなたはかならずうまくいくでしょう(もし神が望むな

らば, 神の許しによってあなたは繁栄を与え

られるでしょう)。

عَسَى أَنْ أَوْفَّقَ لِتَحْقِيقِ أُمْنِيَّتِي. 私はかな

らず私の望みを実現できるにちがいない。 /

وَفَّقَ بَيْنَ الْمُتَشَاكِرِينَ けんかをしている

2人の間を仲裁する。 /

وَفَّقَ بَيْنَ رَغْبَاتِهِ وَالْوَاقِعِ. 欲求と現実との

間を調整する。

◆ تَوْفِيقٌ 團 繁栄, 成功。

وَفِيٌّ [ワフィー] وَافٍ [ワーフィン] 團

(... لَ ... 忠実な (... بِ ... に), 誠実

な。

وَفِي بُوعْدِهِ 誠実な友人/ 約束
に忠実な/ وَفِي لَوْطِنِهِ 祖国に忠実な。

وَفَى [ワファー] 動 (困) ① 果たす (... ب : <約束, 目的など>を),

履行する ② (借金を) 返済する。

① 果たす (... ب : <約束, 目的など>を),

履行する ② (借金を) 返済する。

وَفَى بِالْعُرْضِ بِالْأَوْجِبِ 目的[義務]を
果たす/ وَفَى الدَّيْنَ 借金を返す。

وَقَاحَةٌ [ワカーハ] 因 (囹) ① 恥知らず, 厚顔, 図々しさ。

① 恥知らず, 厚顔, 図々しさ。

يَا لَهُ مِنْ وَقَاحَةٍ! その男は何と恥知らずな
ことか!

وَقْتُ [ワクトゥ] 團 (囹) ① 時間。

يَمُرُّ [بِمَضِي] الْوَقْتُ سَرِيعًا 時間が速く
過ぎ去る。/ قَضَى [أَمْضَى] وَقْتًا مُتَمِيعًا 楽
しい時を過ごす/ اِسْتَعْرَقَ وَقْتًا طَوِيلًا (主
語が) 長い時間かかる/

... حَانَ [أَن] الْوَقْتُ لِ... する時が到来す
る/ ... عِنْدَهُ [لَيْسَ عِنْدَهُ] وَقْتُ لِ... 彼は...
する時間がある[ない]/

عِنْدِي وَقْتُ كَثِيرٌ 私には時間がたっぷり
ある。/ أَضَاعَ الْوَقْتُ سُذًى 時間を浪費す
る/ وَقْتُ الْعُشَاءِ [الصَّلَاةِ] 丁
度いい時間に[タイミング悪く]/

فِي وَقْتٍ وَاحِدٍ مِنْ وَقْتٍ لِآخَرَ 一度
に/ فِي الْوَقْتِ الْمَحْدَدِ 決められた時間

وَقْتُ الْفَرَاغِ [فَرَاغِكَ] 余暇, 暇な時間
[あなたの暇な時間]/ مُنْذُ وَقْتٍ طَوِيلٍ
ずっと前から/ مُنْذُ ذَلِكَ الْوَقْتِ その時以来/

فِي الْوَقْتِ الْحَاضِرِ 現在/

فِي نَفْسِ الْوَقْتِ 同時に。

وَقِحَ [ワキフ] 囹 (囹) ① 生意
気な, 図々しい, 恥知らずな。

لَهْجَةً وَقِحَةً 生意気な子供/ وَلَدٌ وَقِحٌ
図々しい言い方。

وَقَعَ [ワカア] 動 (困) ① 落ちる, 転
ぶ ② (事件などが) 起きる ③ 位置す
る。

وَقَعَتِ الْكَأْسُ عَلَى الْأَرْضِ コップが床
に落ちた。/ وَقَعَ عَلَى الْأَرْضِ 地面で転
ぶ/ وَقَعَتْ فِي حُبِّهِ 彼女は彼と恋に落ち
た。/ وَقَعَتْ حَادِثَةٌ مُرَوِّرٌ هُنَا أَمْسَ 昨日こ
こで交通事故が起きた。/

تَقَعُ الْيَابَانُ فِي آسِيَا 日本はアジアに位置
する。

◆ وَقُوعٌ 團 落ちること; 起こること。

وَقَعَ [ワッカア] 動 (困) ① 署名する (囹 に, ... عَلَى ...)。

سَوْفَ يُوقِعُ الرَّئِيسَانِ عَلَى الْإِتْفَاقِيَّةِ 両
首脳は協定にサインするでしょう。/

وَقَعَ اسْمُكَ هُنَا ここにあなたの名前を
署名して下さい。

◆ تَوْقِيعٌ 團 署名, 調印。

وَقَفَ [ワカファ] 動 (困) ① 止まる ② 立つ。

وَقَفَ الْبَاصُ فِي الْمَحْطَةِ. バスは停留所で止まった。/ قَفْتُ هُنَا! ここで止まりなさい。/ يَقِفُ الْمُعَلِّمُ أَمَامَ اللَّوْحِ. 先生は黒板の前に立っている。

(أَوْقَاتٌ [ワクフ] 圀 (← وَقَفَ 圀) ①停止 ②ワクフ(イスラームの宗教的・慈善

的目的などのために寄進された土地財産のこと)。

وَقَفَ الْقِتَالُ / وَقَفَ إِطْلَاقُ النَّارِ 停戦/ 戦闘停止 / وَزَارَةُ الْحَجِّ وَالْأَوْقَافِ (サウジアラビアの)巡礼・ワクフ省。

وَقُودٌ [ワクドゥ] 圀 燃料。

وَقُودٌ لِلْمَحْرَكِ そのエンジンの燃料/ فَرَعَ الْوَقُودُ مِنَ السَّيَّارَةِ. その車の燃料がなくなった。

وُقُوعٌ [ウクウ] 圀 (← وَقَعَ 圀) ①発生

②落下。 وَقُوعُ الْقُنْبَلَةِ 戦争の勃発/ وَقُوعُ الْحَرْبِ 爆弾の落下。

وَقَى [ワカー] 動 (يَقِي 圀) 守る(①・②)

を, ②から, ... مِنْ ... (から)。

تَقِيْنَا الْثِيَابَ (مِنْ) الْبُرْدِ. 衣服は私たちを寒さから守ってくれる。/ أَقِي نَفْسِي مِنْ خَطَرِ الْأَمْرَاضِ. 私は自分自身を病気から守る。

◆ وَقَاةٌ 圀 守ること, 予防。

وَكَالَةٌ [ワカーラ] 圀 (وَكَالَاتٌ 圀) ①

代理店 ②代行。

وَكَالَةُ الْأَنْبَاءِ [السَّفَرِيَّاتِ] 通信社[旅行代

理店]/ رَئِيسُ الدَّوْلَةِ بِالْوَكَاةِ 大統領代行。 وَكَيْلٌ [ワキール] 圀 (وَكَلَاءٌ 圀) ①代理

人, 代理業者 ②次官, 副...

وَكَيلٌ تِجَارِيٌّ 商取引の代理業者/

وَكَيلٌ لِلتَّصْدِيرِ وَالْإِسْتِيرادِ 輸出入の代理業者/ وَكَيلٌ الْوِزَارَةِ 次官。

وَلَادَةٌ [ウィラダ] 圀 (← وَلَدَ 圀) 誕生。

نَارِخُ الْوَلَادَةِ 息子の誕生/ 生年月日/ هُوَ أَعْمَى مِنْذُ وَلَادَتِهِ. 彼は生来盲目です。/ حَدِيثُ الْوَلَادَةِ 新しく生まれた; 新生児。

وَلَايَةٌ [ウィラーヤ] 圀 (← وَلِيَ 圀) ① (وَلَايَاتٌ 圀) (行政単位の)州。

الْوَلَايَاتُ الْمُتَّحِدَةُ الْأَمْرِيكِيَّةُ アメリカ合衆国。

وَلَدَ [ワラダ] 動 (يَلِدُ 圀) ① (وَلَدَ 圀) 完了形

يُولَدُ ② (وَلَدَ 圀) 未完了形

يُولَدُ ③ 生まれた ④ (を), 出産する。 ⑤ 生まれる ⑥ 産む(⑦を), 出産する。

أَيْنَ وُلِدْتَ ؟ - وُلِدْتُ فِي مَدِينَةِ عَمَّانَ. あなたはどこで生まれましたか。- 私はアンマンで生まれました。

وَلَدٌ [ワラドゥ] 圀 (وَلَدٌ 圀) ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

وَلَكِنْ [ワラーキンナ] وَلَكِنْ [ワラー

キン] ④ しかし、だが、そうではなく

(وَلَكِنْ には動詞が続き、 وَلَكِنْ には名詞
〈対格〉、または人称代名詞の非分離形が続
く; وَلَكِنَّهُ 私は、 وَلَكِنَّهُ 彼は、 وَلَكِنَّهَا 彼
女は)。

دَعَمْتُ إِلَى الْجَامِعَةِ أَمْسَ . وَلَكِنْ لَمْ
أَخْضُرَ الْمَحَاضِرَةَ .

私はきのう大学に行ったが、授業には出席し
なかった。/

وَالِدِي قَابَلَ الرَّجُلَ، وَلَكِنِّي لَمْ أَقَابِلُهُ .
父はその男に会ったが、私は会わなかった。/

〈前の否定文(あるいは語句)を言い直す形で
使われる〉 ... وَلَكِنْ ... ~でなく、...
だ/ نَيْسَ الرَّجُلُ عَرَبِيًّا، وَلَكِنَّهُ إِيرَانِي .
その男はアラブ人ではなく、イラン人だ。

وَلَوْ [ワ・ラウ] ④ たとえ...でも(これは

وَلَوْ と if) を合わせた形。使い方は وَلَوْ の
条件節の用法と同じで、後ろに完了形の文を
もってくる。その他に文ではなく、前文を補
う形で語句だけがくる場合もある。同じよう
な意味を表わすものとして、 ... وَإِنْ ...
(... وَلَوْ أَنْ ... まで挙げられる)。

لَا أُبِيعُ الْأَرْضَ وَلَوْ كَانَ ثَمَنُهَا غَالِيًا .
その土地の値段がどんなに高くても、私はその
土地を売らない。/

أَطْلُبُ الْعِلْمَ وَلَوْ فِي الصَّيْنِ .
たとえ中国 (最も遠い所) にあろうとも知識を求めよ。
(「ハディース」)/

تَعَالَ إِلَيَّ وَلَوْ أَنَّ الْوَقْتَ مُتَأَخَّرُ .
どんなに遅い時間でも、私のところに来て下さい。

وَلِي [ワリヤ] ④ (يَلِي) ①次に来る、
次に続く(④・物 の) ②支配する(物 を、
... عَلَى ...を)。

كَمَا يَلِي [فِي مَا يَلِي] 次のように、以下の通
り/ نَتِيْجَةُ الْإِمْتِحَانِ هِيَ كَمَا يَلِي . 試験結
果は以下の通り/

نِيُورُوكُ أَكْبَرُ مَدِينَةٍ فِي الْعَالَمِ تَلِيهَا
طُوكْيُو .

ニューヨークは世界一大きな都市です。それ
に続くのが東京です。/

وَلِيَّ الْبَلَدِ [عَلَى الْبَلَدِ] .
その国を支配する。

◆ وَلِيَّ ④ 支配、 ④ 州。

وَلِيَّ [ワリー] ④ (أَوْلِيَاءُ) 保護者、守
護者。

وَلِيَّ أَمْرِ ابْنِهِ .
その子供の保護者/

وَلِلَّهِ وَلِيَّتُكَ .
神はあなたの守護者である。/

وَلِيَّ الْعَهْدِ .
皇太子。

وَلِيْمَةٌ [ワリーマ] ④ (وَلَائِمٌ) 宴会。

وَلِيْمَةُ الْعُرْسِ .
結婚式の宴会、披露宴/

حَضَرَ وَلِيْمَةً .
宴会に出席する。

وَهَبَ [ワハバ] ④ (يَهَبُ) 賦与する

(④ に、 物 を)、授ける、捧げる。

وَهَبَ اللَّهُ عِلْمًا وَعَقْلًا .
神は彼に知識と知恵を授けた。/ ... وَهَبَ نَفْسَهُ لـ ...
のために自らを捧げる、献身する/

وَهَبَ الطَّبِيبُ نَفْسَهُ لِعِلَاجِ السُّكَّانِ .
その

医者は住民の治療に身を捧げた。

◆ وَهَبَ 圓 賦与, هَبَّةً 因 賜物。

وَيْلٌ [ワイル] 圓 (同 وَئِلَةٌ) 災難, 災い。

... وَيْلًا لِّ... وَيْلٌ لِّ... 災いあれ! <接尾
人称代名詞を伴う> / [وَيْلَكَ!] 災いあれ!

お前に災いあれ!



「唯一なる神に讃えあれ」
(ディーワーニー書体)

ي [ヤー]

يَا [ヤー] 圓 やあ, おお(相手に呼びかける言葉で次にくる名詞は冠詞, およびタンウィーンをつかない主格. 圓 أَيْهَا).

يا أأري, إجلس هنا. 座りなさい./
يا سَمْسِم! 開けごま!/
يا سَلَام! 何ということ! 驚いた時の表現/

يا لَهَا مِنْ مُصِيبَةٍ! それは何という(ひどい)災難なのだろう!/
يا لِلْأَسَفِ! 何と残念なこと!/
يا لِلْحَظِّ! 何という幸運!/
... يا تُرَى ... かしら, ... だろうか 疑問文を伴う/

يا تُرَى هَلْ وَصَلُوا إِلَى الْمَدِينَةِ. 彼らは町に到着したのだろうか.

أَلْيَابَان [アル・ヤーバーン] 因 日本.

يَابَانِي [ヤーバーニー] (圓形 ← أَلْيَابَان)

因 يَابَانِيَّة <女性圓> يَابَانِيَّة <男性圓>

(يابانيات) 形 日本の; 日本語の 圓 日本人.

أَلِغَةُ أَلْيَابَانِيَّة 日本語/ أَلِيْنُ أَلْيَابَانِي 日本

円/ هُمْ طُلَّابُ يَابَانِيُون. 彼らは日本人の学

生です.

يَابِس [ヤービス] 圓 (能分 ← يَبَس 同

جَاف) 乾いた, 乾燥した.

أَرْضُ يَابِسَةٍ 乾燥した土地/

مُلُوخِيَّة يَابِسَةٍ 乾燥したモロヘイヤ.

参考 أَلْيَابَسَةُ 因 陸地.

يَأْس [ヤアス] 圓 (← يَيْسُ) 絶望

(...: ... مِنْ).

شَعَرَ بِأَلْيَاسٍ مِنْ حَيَاتِهِ. 人生に絶望を感じ

る./ غَلَبَنِي أَلْيَاسُ. 絶望が私を打ちのめ

した.

يَاسَمِين [ヤーサミン] 圓 ジャスミン.

يَاقُوت [ヤークートウ] 圓 ①サファイア

②ヒヤシンス.

يَاقُوتُ أَصْفَرُ / رُلْبِي / يَاقُوتُ أَحْمَرُ
トパーズ.

يَافِصِب [ヤーナスィーブ] 因 くじ引き,

宝くじ.

كَسَبَ مَالًا هَائِلًا بِأَلْيَافِصِب. 宝くじで大

金を稼ぐ.

يَيْسُ [ヤイサ] 動 (困 يَيْسُ, يَيْسُ)

絶望する, 諦める (...: ... مِنْ).

يَيْسُ مِنْ نَجَاحِهِ فِي الْعَمَلِ. 仕事の成功

を諦める./ لَا تَيْسُ! 諦めないで!

◆ يَأْس 圓 絶望.

يَيْس [ヤビス] 動 (困 يَيْسُ 同 جَف)

乾く, (草などが)乾燥する.

لَمْ يَيْسِ الْعُشْبُ بَعْدُ. その(干した)草

はまだ乾燥していない.

◆ يَيْس 圓 乾くこと.

يَتِيم [ヤティーム] 圓 (圓) أَيْتَامُ ()

孤児。

[الْأَبِ] يَتِيمُ الْأُمِّ 母親[父親]のいない子/

مَلْجَأُ [دَارُ] الْأَيْتَامِ 孤児院。

يَجِبُ [ヤジブ] 圓 () وَجِبَ () 的未完了形

義務的である (... عَلَى ... にとって)。

أَنْتَ لَا تَجِبُ عَلَيَّ أَنْ تَرْجِعَ حَالًا. あなたはす

ぐ帰らなければならない。

يَخْتُ [ヤフトウ] 圓 () يَخُوتُ () ヨット

ト。

رَكِبَ يَخْتًا. ヨットに乗る。

يَدٌ [ヤドゥ] 因 手 (<双数・主格> يَدَانِ

يَدٌ, أَيْدٍ, أَيْدٍ). <属・対格> يَدَيْنِ

يَدُ يَمْنَى 右手[左手]/

رَفَعَ يَدَهُ [يَدَيْهِ]. 手を洗う/

... وَضَعَ يَدَهُ عَلَى ... 手[両手]を上げる/

... مَدَّ يَدَهُ إِلَى ... 手を置く/

بِأَلْيَدٍ [بِوَسْطَةِ أَلْيَدٍ] 手で, 手を使って/

يَدَايِ [يَدَيِ] 私 の 両手 [<属・対格>]

يَدَيْهِ 彼の 前で/

حَضَرَ الْوَزِيرُ بَيْنَ يَدَيْ الْمَلِكِ. 大臣は王

の前に来た。/

طَلَبَ يَدَ الْفَتَاةِ. その娘に求

婚する/

يَدَوِيَّ [ヤダウィー] (圓) يَدَوِيَّ () 手の,

手による, 手仕事の。

صِنَاعَةُ يَدَوِيَّةٍ 手仕事/

عَمَلُ يَدَوِيَّ 手工業。

يَدَوِيَّ 手によって。

يَسَارُ [ヤサール] 圓 () يَمِينُ () 右, 左, 左

側。

[إِلَى الْيَسَارِ] 左へ[左に]/

عَلَى يَسَارِكَ 左手に, 左側

に/

تَجِدُ السَّفَارَةَ عَلَى يَسَارِكَ. 左手に大使

館があります。

يَسَارِي, يَسَارِيُون 左の, 左翼の, 左利

きの。

يُسْرَى [ユスラー] () أَيْسَرُ () 的女性形 因

يُمْنَى 右の) 圓 左の 圓 左手。

أَلْيَدُ الْيُسْرَى [الْيُسْرَى] 左手/

السَّاقُ الْيُسْرَى 左足。

يَسِيرُ [ヤスィール] 圓 ①容易な ②小さ

な, わずかな。

مَبْلَغٌ يَسِيرٌ 容易な事柄/

أَمْرٌ يَسِيرٌ 容易な金額。

يَقْظَةُ [ヤクザ] 因 目覚め, 不眠, 覚醒。

فِي يَقْظَةٍ 目覚めた状態で/

يَقْظَةُ الْأَدَبِ الْعَرَبِيِّ アラブ文学の覚醒。

يَقْظَانُ 因 目覚めている, 不眠の。

يَقِينُ [ヤキーン] 圓 確信。

... عَلَى يَقِينٍ مِنْ [بِ] ... を確信している/

أَنَا عَلَى يَقِينٍ بِأَنَّهُ سَيَنْجَحُ. 私は彼が成功

することを確信している。

الْيَمَنُ [アル・ヤマン] 因 イエメン。

يَمْنَى イエメンの; イエメン人。

يُمْنَى [ユムナー] () أَيْمَنُ () 的女性形 因

يُسْرَى 左の) 圓 右の 圓 右手。

أَلْيَدُ الْيُمْنَى 右手。

يَمِينُ [ヤミーン] 因 () أَيْمَنُ () 右, 右

側, 誓約, 誓い。

[إِلَى الْيَمِينِ] 右に, 右側へ/

[عَلَى يَمِينِكَ] 右手に/

أَدَّى يَمِينًا. 忠誠の誓い/ 宣誓
する.

يَنَابِرُ [ヤナーイル] 男 (同) 1月.
كَانُونُ الثَّانِي

يَنْبَغِي [ヤンバギー] 男 ...すべきである,
...しなければならない (派生形第7
型)の未完了形で, 通常 ... يَنْبَغِي أَنْ
形で用いられる).

يَنْبَغِي أَنْ تَغَادِرَ الْمَدِينَةَ. あなたは町を離
れなければならない.

يَهُودُ [ヤフドゥ] 男 (集) ユダヤ人, ユダ
ヤ教徒 (يَهُودِيَّ) ユダヤの(人), ユダヤ教徒の
(人) (يَهُودِيَّةُ) ユダヤ教).

يَوْمُ [ヤウム] 男 (同) 日, 一日.

يَوْمُ 1週間は7
日です. / قَضَى ثَلَاثَةَ أَيَّامٍ فِي الْقَاهِرَةِ. /
イロで3日間を過ごす. / يَوْمًا [يَوْمًا] い
つの日か/ الْيَوْمَ 今日/ كُلُّ يَوْمٍ 毎日/
[مُنْذُ الْيَوْمِ] 今後/

صَبَاحَ الْيَوْمِ 今朝/

[فِي ذَاتِ يَوْمٍ] ある日/

عَلَى مَرِّ الْأَيَّامِ 日
その翌日/ 日
が経つにつれて/

كَمْ الْأَجْرَةُ فِي الْيَوْمِ ؟ 料金は一日いく
らですか. / فِي هَذِهِ الْأَيَّامِ 近頃.

يَوْمَئِذٍ [ヤウマイズイン] 男 その当時, そ
の時.

كُنْتُ يَوْمَئِذٍ فِي الْخَامِسَةِ مِنْ عُمْرِي. 当
時私は5歳だった.

يَوْمِي [ヤウミー] (同形 ← يَوْمٌ) 日々
の, 毎日の, 日常の, 日刊の.

يَوْمِيَا 毎日, 日常/ جَرِيدَةُ يَوْمِيَّةٍ 日刊新聞/

عَمَلُ يَوْمِي 一日の仕事, 日々の仕事/

يَوْمِيَّاتٌ 日記.

الْيُونَانُ [アル・ユーナーン] 同 ギリシャ.

同形 يُونَانِيَّ ギリシャの; ギリシャ人.

يُولِيُو [ユーリユー] 男 (同) 7月.

يُونِيُو [ユーニユー] 男 (同) 6
月.

付 録

文字と発音(426)

数詞(428)

月名一覧(432)

動詞の変化表(433)

日本語—アラビア語索引(453)

1 文字と発音

アラビア語のアルファベットの発音

- ا : アラビア語のアルファベットの中で母音を表わす唯一の文字。
母音符号により「ア」「イ」「ウ」と発音される。
- ب : 英語のBと同じ音。
- ت : 英語のTと同じ音。
- ث : 舌を上下の歯で軽く噛み、「サ」と発音する。英語のth (think
のth)と同じ。
- ج : 英語のJと同じ音。エジプトなどではGと発音されることが多い。
- ح : 日本語の「ハ」よりも強い音で、喉の一番奥を緊張させて、口
をまるく開いて「ハ」と強く発音する。
- خ : 日本語の「ハ」よりも少し強い音で、上顎奥に舌の後部を接し、
そこから「ハ」の音を一瞬かすれた感じに発音する。
- د : 英語のDと同じ音。
- ذ : 舌を上下の歯で噛んで、「ザ」を発音する。英語のth (this の
th)と同じ音。
- ر : 基本的には英語のRと同じ音だが、英語よりもRの音を巻き舌
で強く発音する。
- ز : 英語のZと同じ音。
- س : 上下の歯を合わせ、唇を横に広げて発音する。英語のSと同じ
音。
- ش : 唇を少しすばめて「シュ」と発音する。英語のshと同じ音。
- ص : 英語のSの音を口の中でこもらせて、スィーンよりも重厚なS
の音を発音する。(Sの強勢化音)

ض : ダールの強勢化音。「ダ」の音を口の中でこもらせて、重厚なDの音を発音する。

ط : 「タ」の音を口の中でこもらせて、重厚なTの音を発音する。

ظ : 「ザール」の強勢化音。「ザ」の音を口の中でこもらせて発音する。

ع : 喉の一番奥を引き締め、強く発音される「ア」の音。

غ : 舌の後部を上顎奥に接し、それから「ガ」の音を発音する。かすれた音が混じる。

ف : 下唇を軽く噛んで、英語のFの音を発音する。

ق : 喉の奥（口蓋垂の部分）からKの音を発音する。

ك : 英語のKや日本語の「カ」の音よりも少し前で調音して、Kの音を発音する。

ل : 舌先を上歯の根元に付けたまま、「ラ」の音を発音する。英語のLと同じ音。

م : 英語のMと同じ音。

ن : 英語のNと同じ音。

ه : 英語のHや日本語の「ハ」よりも少し弱い音。口を少し開いて、自然と息がでるような感じで「ハ」の音を発音する。

و : 英語のWと同じ音。

ي : 英語のYと同じ音。

ء : アリフなどとともに使われる補助記号の一種。「声門閉鎖音」といわれている。

ة : 単語の最後以外にはこない文字で、英語のTの音を表わす。しかし語尾にあるために、発音上はふつう省略される。

2 数詞

1) 基数 (11~19 は無変化)

算用 数字	アラビア 数字	男性名詞に 使われる形	読み方	女性名詞に 使われる形
1	١	وَاحِدٌ	ワーヒドゥ	وَاحِدَةٌ
2	٢	إِثْنَانِ	イスナーニ	إِثْنَانِ
3	٣	ثَلَاثَةٌ	サラーサ	ثَلَاثٌ
4	٤	أَرْبَعَةٌ	アルバア	أَرْبَعٌ
5	٥	خَمْسَةٌ	ハムサ	خَمْسٌ
6	٦	سِتَّةٌ	スイッタ	سِتٌّ
7	٧	سَبْعَةٌ	サブア	سَبْعٌ
8	٨	ثَمَانِيَةٌ	サマーニヤ	ثَمَانِ
9	٩	تِسْعَةٌ	テイスア	تِسْعٌ
10	١٠	عَشْرَةٌ	アシャラ	عَشْرٌ
11	١١	أَحَدَ عَشَرَ	アハダ・アシャラ	إِحْدَى عَشْرَةَ
12	١٢	إِثْنَا عَشَرَ	イスナー・アシャラ	إِثْنَتَا عَشْرَةَ
13	١٣	ثَلَاثَةَ عَشَرَ	サラーサタ・アシャラ	ثَلَاثَ عَشْرَةَ
14	١٤	أَرْبَعَةَ عَشَرَ	アルバアタ・アシャラ	أَرْبَعَ عَشْرَةَ
15	١٥	خَمْسَةَ عَشَرَ	ハムサタ・アシャラ	خَمْسَ عَشْرَةَ
16	١٦	سِتَّةَ عَشَرَ	スイッタタ・アシャラ	سِتَّ عَشْرَةَ

算用 数字	アラビア 数字	男性名詞に 使われる形	読み方	女性名詞に 使われる形
17	١٧	سَبْعَةَ عَشَرَ	サブアタ・アシャラ	سَبْعَ عَشْرَةَ
18	١٨	ثَمَانِيَةَ عَشَرَ	サマーニヤタ・アシャラ	ثَمَانِيَةَ عَشْرَةَ
19	١٩	تِسْعَةَ عَشَرَ	ティスアタ・アシャラ	تِسْعَ عَشْرَةَ
20	٢٠	عِشْرُونَ	イシュルーナ	左と同じ
21	٢١	وَاحِدٌ وَعِشْرُونَ	ワーヒドゥ・ワ・イシュルーナ	وَاحِدَةٌ وَعِشْرُونَ
30	٣٠	ثَلَاثُونَ	サラースーナ	以下、左と同じ
40	٤٠	أَرْبَعُونَ	アルバウーナ	
50	٥٠	خَمْسُونَ	ハムスーナ	
60	٦٠	سِتُونَ	スイットウーナ	
70	٧٠	سَبْعُونَ	サブウーナ	
80	٨٠	ثَمَانُونَ	サマーヌーナ	
90	٩٠	تِسْعُونَ	ティスウーナ	
100	١٠٠	مِائَةٌ	ミア	
150	١٥٠	مِائَةٌ وَخَمْسُونَ	ミア・ワ・ハムスーナ	
200	٢٠٠	مِائَتَانِ	ミアターニ	
300	٣٠٠	ثَلَاثُمِائَةٍ	サラースミア	
1000	١٠٠٠	أَلْفٌ	アルフ	
2000	٢٠٠٠	أَلْفَانِ	アルファアーニ	

算用 数字	アラビア 数字	男性名詞に 使われる形	読み方	女性名詞に 使われる形
3000	٣٠٠٠	ثَلَاثَةُ آلَافٍ	サラーサトゥ・アーラーフィ	以下、左と同じ
1万	١٠٠٠٠	عَشْرَةُ آلَافٍ	アシャラトゥ・アーラーフィ	
10万	١٠٠٠٠٠	مِائَةُ أَلْفٍ	ミアトゥ・アルフ	
100万	١٠٠٠٠٠٠	مِلْيُونٌ	マルユーン	

- 2) 序数：名詞あるいは形容詞として使われる。ここでは定冠詞の付いた形を示してある。

	男性形	女性形
第 1	الْأَوَّلُ	الْأُولَى
第 2	الثَّانِي	الثَّانِيَّةُ
第 3	الثَّالِثُ	الثَّالِثَةُ
第 4	الرَّابِعُ	الرَّابِعَةُ
第 5	الخَامِسُ	الخَامِسَةُ
第 6	السادسُ	السادسةُ
第 7	السَّابِعُ	السَّابِعَةُ
第 8	الثَّامِنُ	الثَّامِنَةُ
第 9	التَّاسِعُ	التَّاسِعَةُ
第 10	العَاشِرُ	العَاشِرَةُ

	男性形	女性形
第11	الْحَادِي عَشَرَ	الْحَادِيَّةُ عَشْرَةٌ
第12	الثَّانِي عَشَرَ	الثَّانِيَّةُ عَشْرَةٌ
第13	الثَّالِثَ عَشَرَ	الثَّالِثَةُ عَشْرَةٌ
第14	الرَّابِعَ عَشَرَ	الرَّابِعَةُ عَشْرَةٌ
第15	الخَامِسَ عَشَرَ	الخَامِسَةُ عَشْرَةٌ
第16	السَّادِسَ عَشَرَ	السَّادِسَةُ عَشْرَةٌ
第17	السَّابِعَ عَشَرَ	السَّابِعَةُ عَشْرَةٌ
第18	الثَّامِنَ عَشَرَ	الثَّامِنَةُ عَشْرَةٌ
第19	التَّاسِعَ عَشَرَ	التَّاسِعَةُ عَشْرَةٌ
第20	العِشْرُونَ	男性形と同じ
第21	الْحَادِي وَالْعِشْرُونَ	الْحَادِيَّةُ وَالْعِشْرُونَ
第22	الثَّانِي وَالْعِشْرُونَ	الثَّانِيَّةُ وَالْعِشْرُونَ
第30	الثَّلَاثُونَ	男性形と同じ
第40	الرَّابِعُونَ	男性形と同じ
第100	المِائَةُ	男性形と同じ

3 月名一覧

アラブ諸国では現在、西暦とイスラム暦（預言者ムハンマドがメッカからメディナへ聖遷した年＜西暦622年＞を元年とする太陰暦）が使用されている。日常生活ではもちろん西暦が使われているが、イスラム教に関わる行事などを決定する際にイスラム暦が必要になる。西暦の月の呼び名はエジプトなどで使われている英語名からとったものと、シリア、イラク、レバノンなどで使われているもの（この辞典では「シリア暦」と表示）とがある。

月	イスラム暦	西暦（エジプト他）	西暦（シリア他）
1月	المُحَرَّمُ	يَنَّايرُ	كَانُونُ الثَّانِي
2月	صَفَرٌ	فَبْرَايِرُ	شَبَّاطُ
3月	رَبِيعُ الْأَوَّلِ	مَارِسُ	آذَارُ
4月	رَبِيعُ الثَّانِي	أَبْرِيلُ	نَيْسَانَ
5月	جُمَادَى الْأُولَى	مَآيُو	أَيَّارُ
6月	جُمَادَى الْآخِرَةُ	يُونِيُو	حَزِيرَانُ
7月	رَجَبٌ	يُولِيُو	تَمُوزُ
8月	شَعْبَانُ	أَغْصُطُسُ	آبُ
9月	رَمَضَانُ	سَبْتَمْبَرُ	أَيْلُولُ
10月	شَوَّالُ	أَكْتُوبَرُ	تَشْرِينُ الْأَوَّلُ
11月	ذُو الْقَعْدَةِ	نُوفَمْبَرُ	تَشْرِينُ الثَّانِي
12月	ذُو الْحِجَّةِ	دِيسَمْبَرُ	كَانُونُ الْأَوَّلُ

1 規則動詞（第1形）その1： كَتَبَ 彼は書いた

人称	完了形	未完了形	命令形	受動態 完了形	受動態 未完了形
3男単	كَتَبَ	يَكْتُبُ		كُتِبَ	يُكْتُبُ
3男双	كَتَبَا	يَكْتُبَانِ		كُتِبَا	يُكْتُبَانِ
3男複	كَتَبُوا	يَكْتُبُونَ		كُتِبُوا	يُكْتُبُونَ
3女単	كَتَبَتْ	تَكْتُبُ		كُتِبَتْ	تُكْتُبُ
3女双	كَتَبَتَا	تَكْتُبَانِ		كُتِبَتَا	تُكْتُبَانِ
3女複	كَتَبْنَ	يَكْتُبْنَ		كُتِبْنَ	يُكْتُبْنَ
2男単	كَتَبْتَ	تَكْتُبُ	اُكْتُبْ	كُتِبْتَ	تُكْتُبُ
2男双	كَتَبْتُمَا	تَكْتُبَانِ	اُكْتُبَا	كُتِبْتُمَا	تُكْتُبَانِ
2男複	كَتَبْتُمْ	تَكْتُبُونَ	اُكْتُبُوا	كُتِبْتُمْ	تَكْتُبُونَ
2女単	كَتَبْتِ	تَكْتُبِينَ	اُكْتُبِي	كُتِبْتِ	تُكْتُبِينَ
2女双	كَتَبْتُمَا	تَكْتُبَانِ	اُكْتُبَا	كُتِبْتُمَا	تُكْتُبَانِ
2女複	كَتَبْنَ	تَكْتُبْنَ	اُكْتُبْنَ	كُتِبْنَ	تُكْتُبْنَ
1単	كَتَبْتُ	اُكْتُبُ		كُتِبْتُ	اُكْتُبُ
1複	كَتَبْنَا	نَكْتُبُ		كُتِبْنَا	نُكْتُبُ

2 規則動詞（第1形）その2： شَرِبَ 彼は飲んだ

人称	完了形	未完了形	命令形	受動態 完了形	受動態 未完了形
3男単	شَرِبَ	يَشْرَبُ		شُرِبَ	يُشْرَبُ
3男双	شَرِبَا	يَشْرَبَانِ			
3男複	شَرِبُوا	يَشْرَبُونَ			
3女単	شَرِبَتْ	تَشْرَبُ		شُرِبَتْ	تُشْرَبُ
3女双	شَرِبَتَا	تَشْرَبَانِ			
3女複	شَرِبْنَ	يَشْرَبْنَ			
2男単	شَرِبْتَ	تَشْرَبُ	اشْرَبْ		
2男双	شَرِبْتُمَا	تَشْرَبَانِ	اشْرَبَا		
2男複	شَرِبْتُمْ	تَشْرَبُونَ	اشْرَبُوا		
2女単	شَرِبْتِ	تَشْرَبِينَ	اشْرَبِي		
2女双	شَرِبْتُمَا	تَشْرَبَانِ	اشْرَبَا		
2女複	شَرِبْتُنَّ	تَشْرَبْنَ	اشْرَبْنَ		
1単	شَرِبْتُ	أَشْرَبُ			
1複	شَرِبْنَا	نَشْرَبُ			

3 規則動詞 (第1形) <第1語根のو(ワーウ)動詞>: وَضَعَ 彼は置いた

人称	完了形	未完了形	命令形	受動態 完了形	受動態 未完了形
3男単 3男双 3男複	وَضَعَ وَضَعَا وَضَعُوا	يَضَعُ يَضَعَانِ يَضَعُونَ		وُضِعَ	يُوضَعُ
3女単 3女双 3女複	وَضَعَتْ وَضَعَتَا وَضَعْنَ	تَضَعُ تَضَعَانِ يَضَعْنَ		وُضِعَتْ	تُوضَعُ
2男単 2男双 2男複	وَضَعْتَ وَضَعْتُمَا وَضَعْتُمْ	تَضَعُ تَضَعَانِ تَضَعُونَ	ضَعْ ضَعَا ضَعُوا		
2女単 2女双 2女複	وَضَعْتِ وَضَعْتُمَا وَضَعْتُنَّ	تَضَعِينَ تَضَعَانِ تَضَعْنَ	ضَعِي ضَعَا ضَعْنَ		
1単 1複	وَضَعْتُ وَضَعْنَا	أَضَعُ نَضَعُ			

4 ダブル動詞： مَرَّ 彼は通り過ぎた

人称	完了形	未完了形	命令形	受動態 完了形	受動態 未完了形
3男単	مَرَّ	يَمُرُّ			
3男双	مَرَّآ	يَمُرَّانِ			
3男複	مَرُّوا	يَمُرُّونَ			
3女単	مَرَّتْ	تَمُرُّ			
3女双	مَرَّتَا	تَمُرَّانِ			
3女複	مَرَرْنَ	يَمُرُّنَ			
2男単	مَرَرْتَ	تَمُرُّ	مُرَّ		
2男双	مَرَرْتُمَا	تَمُرَّانِ	مُرَّآ		
2男複	مَرَرْتُمْ	تَمُرُّونَ	مُرُّوا		
2女単	مَرَرْتَ	تَمُرِّينَ	مُرِّي		
2女双	مَرَرْتُمَا	تَمُرَّانِ	مُرَّآ		
2女複	مَرَرْتُنَّ	تَمُرُّنَ	أَمُرُّنَ		
1単	مَرَرْتُ	أَمُرُّ			
1複	مَرَرْنَا	نَمُرُّ			

5 くぼみ動詞(1) : قَالَ 彼は言った

人称	完了形	未完了形	命令形	受動態 完了形	受動態 未完了形
3男単	قَالَ	يَقُولُ		قِيلَ	يُقَالُ
3男双	قَالَا	يَقُولَانِ		قِيلَا	يُقَالَانِ
3男複	قَالُوا	يَقُولُونَ		قِيلُوا	يُقَالُونَ
3女単	قَالَتْ	تَقُولُ		قِيلَتْ	تُقَالُ
3女双	قَالَتَا	تَقُولَانِ		قِيلَتَا	تُقَالَانِ
3女複	قَالْنَ	يَقُلْنَ		قِيلْنَ	يُقَلْنَ
2男単	قُلْتَ	تَقُولُ	قُلْ	قِلْتَ	تُقَالُ
2男双	قُلْتُمَا	تَقُولَانِ	قُولَا	قِلْتُمَا	تُقَالَانِ
2男複	قُلْتُمْ	تَقُولُونَ	قُولُوا	قِلْتُمْ	تُقَالُونَ
2女単	قُلْتَ	تَقُولِينَ	قُولِي	قِلْتَ	تُقَالِينَ
2女双	قُلْتُمَا	تَقُولَانِ	قُولَا	قِلْتُمَا	تُقَالَانِ
2女複	قُلْتُنَّ	تَقُلْنَ	قُلْنَ	قِلْتُنَّ	تُقَلْنَ
1単	قُلْتُ	أَقُولُ		قِلْتُ	أُقَالُ
1複	قُلْنَا	نَقُولُ		قِلْنَا	نُقَالُ

6 くほみ動詞(2) : كَانَ 彼はいた

人称	完了形	未完了形	命令形	受動態 完了形	受動態 未完了形
3男単	كَانَ	يَكُونُ			
3男双	كَانَا	يَكُونَانِ			
3男複	كَانُوا	يَكُونُونَ			
3女単	كَانَتْ	تَكُونُ			
3女双	كَانَتَا	تَكُونَانِ			
3女複	كُنَّ	يَكُنْنَ			
2男単	كُنْتَ	تَكُونُ	كُنْ		
2男双	كُنتُمَا	تَكُونَانِ	كُونَا		
2男複	كُنْتُمْ	تَكُونُونَ	كُونُوا		
2女単	كُنْتِ	تَكُونِينَ	كُونِي		
2女双	كُنتُمَا	تَكُونَانِ	كُونَا		
2女複	كُنْتُنَّ	تَكُنْنَ	كُنَّ		
1単	كُنْتُ	أَكُونُ			
1複	كُنَّا	نَكُونُ			

7 くぼみ動詞 (3) : بَاعَ 彼は売った

人称	完了形	未完了形	命令形	受動態 完了形	受動態 未完了形
3男単	بَاعَ	يَبِيعُ		يُبَاعَ	يُبَاعُ
3男双	بَاعَا	يَبِيعَانِ			
3男複	بَاعُوا	يَبِيعُونَ			
3女単	بَاعَتْ	تَبِيعُ		يُبَاعَتْ	تُبَاعُ
3女双	بَاعَتَا	تَبِيعَانِ			
3女複	بِعْنَ	يَبِيعْنَ			
2男単	بِعَتْ	تَبِيعُ	بِعْ		
2男双	بِعْتُمَا	تَبِيعَانِ	يَبِيعَا		
2男複	بِعْتُمْ	تَبِيعُونَ	يَبِيعُوا		
2女単	بِعَتْ	تَبِيعِينَ	يَبِيعِي		
2女双	بِعْتُمَا	تَبِيعَانِ	يَبِيعَا		
2女複	بِعْتُنَّ	تَبِيعْنَ	يَبِيعْنَ		
1単	بِعْتُ	أَبِيعُ			
1複	بِعْنَا	نَبِيعُ			

8 弱動詞 (1) : دَعَا 彼は呼んだ

人称	完了形	未完了形	命令形	受動態 完了形	受動態 未完了形
3男単	دَعَا	يَدْعُو		دُعِيَ	يُدْعَى
3男双	دَعَوَا	يَدْعُوَانِ		دُعِيَا	يُدْعَيَانِ
3男複	دَعَوْا	يَدْعُونُ		دُعُوا	يُدْعَوْنَ
3女単	دَعَتْ	تَدْعُو		دُعِيَتْ	تُدْعَى
3女双	دَعَتَا	تَدْعُوَانِ		دُعِيَتَا	تُدْعَيَانِ
3女複	دَعَوْنَ	يَدْعُونُ		دُعِينَ	يُدْعَيْنَ
2男単	دَعَوْتَ	تَدْعُو	أَدْعُ	دُعِيتَ	تُدْعَى
2男双	دَعَوْتُمَا	تَدْعُوَانِ	أَدْعُوا	دُعِيتُمَا	تُدْعَيَانِ
2男複	دَعَوْتُمْ	تَدْعُونُ	أَدْعُوا	دُعِيتُمْ	تُدْعَوْنَ
2女単	دَعَوْتَ	تَدْعِينَ	أَدْعِي	دُعِيتِ	تُدْعَيْنَ
2女双	دَعَوْتُمَا	تَدْعُوَانِ	أَدْعُوا	دُعِيتُمَا	تُدْعَيَانِ
2女複	دَعَوْتُنَّ	تَدْعُونُ	أَدْعُونُ	دُعِيتُنَّ	تُدْعَيْنَ
1単	دَعَوْتُ	أَدْعُو		دُعِيتُ	أُدْعَى
1複	دَعَوْنَا	نَدْعُو		دُعِينَا	نُدْعَى

9 弱動詞 (2) : رَمَى 彼は投げた

人称	完了形	未完了形	命令形	受動態 完了形	受動態 未完了形
3男単	رَمَى	يَرْمِي		رُمِيَ	يُرْمَى
3男双	رَمَيَا	يَرْمِيَانِ			
3男複	رَمَوْا	يَرْمُونُ			
3女単	رَمَتْ	تَرْمِي		رُمِيتَ	تُرْمَى
3女双	رَمَتَا	تَرْمِيَانِ			
3女複	رَمَيْنَ	يَرْمِينُ			
2男単	رَمَيْتَ	تَرْمِي	اِرْمِ		
2男双	رَمَيْتُمَا	تَرْمِيَانِ	اِرْمِيَا		
2男複	رَمَيْتُمْ	تَرْمُونُ	اِرْمُوا		
2女単	رَمَيْتِ	تَرْمِينِ	اِرْمِي		
2女双	رَمَيْتُمَا	تَرْمِيَانِ	اِرْمِيَا		
2女複	رَمَيْتُنَّ	تَرْمِينِ	اِرْمِينَ		
1単	رَمَيْتُ	أَرْمِي			
1複	رَمَيْنَا	نَرْمِي			

10 弱動詞（3）： نَسِيَ 彼は忘れた

人称	完了形	未完了形	命令形	受動態 完了形	受動態 未完了形
3男単	نَسِيَ	يَنْسَى		نُسِيَ	يُنْسَى
3男双	نَسِيَا	يَنْسِيَانِ		نُسِيَا	يُنْسِيَانِ
3男複	نَسَوْا	يَنْسَوْنَ		نُسُوا	يُنْسَوْنَ
3女単	نَسِيَتْ	تَنْسَى		نُسِيَتْ	تُنْسَى
3女双	نَسِيَتَا	تَنْسِيَانِ		نُسِيَتَا	تُنْسِيَانِ
3女複	نَسِينَ	يَنْسِينَ		نُسِينَ	يُنْسِينَ
2男単	نَسَيْتَ	تَنْسَى	اِنْسَ	نُسَيْتَ	تُنْسَى
2男双	نَسَيْتُمَا	تَنْسِيَانِ	اِنْسِيَا	نُسَيْتُمَا	تُنْسِيَانِ
2男複	نَسَيْتُمْ	تَنْسَوْنَ	اِنْسَوْا	نُسَيْتُمْ	تُنْسَوْنَ
2女単	نَسَيْتِ	تَنْسِينَ	اِنْسِيْ	نُسَيْتِ	تُنْسِينَ
2女双	نَسَيْتُمَا	تَنْسِيَانِ	اِنْسِيَا	نُسَيْتُمَا	تُنْسِيَانِ
2女複	نَسَيْتُنَّ	تَنْسِينَ	اِنْسَيْنَ	نُسَيْتُنَّ	تُنْسِينَ
1単	نَسَيْتُ	أَنْسَى		نُسَيْتُ	أُنْسَى
1複	نَسِينَا	نَنْسَى		نُسِينَا	نُنْسَى

11 派生形第Ⅱ形： **قَدَّمَ** 彼は提出した

人称	完了形	未完了形	命令形	受動態 完了形	受動態 未完了形
3男単	قَدَّمَ	يُقَدِّمُ		قُدِّمَ	يُقَدَّمُ
3男双	قَدَّمَا	يُقَدِّمَانِ		قُدِّمَا	يُقَدَّمَانِ
3男複	قَدَّمُوا	يُقَدِّمُونَ		قُدِّمُوا	يُقَدِّمُونَ
3女単	قَدَّمَتْ	تُقَدِّمُ		قُدِّمَتْ	تُقَدَّمُ
3女双	قَدَّمَتَا	تُقَدِّمَانِ		قُدِّمَتَا	تُقَدَّمَانِ
3女複	قَدَّمْنَ	يُقَدِّمْنَ		قُدِّمْنَ	يُقَدَّمْنَ
2男単	قَدَّمْتَ	تُقَدِّمُ	قَدِّمْ	قُدِّمْتَ	تُقَدَّمُ
2男双	قَدَّمْتُمَا	تُقَدِّمَانِ	قَدَّمَا	قُدِّمْتُمَا	تُقَدَّمَانِ
2男複	قَدَّمْتُمْ	تُقَدِّمُونَ	قَدِّمُوا	قُدِّمْتُمْ	تُقَدَّمُونَ
2女単	قَدَّمْتِ	تُقَدِّمِينَ	قَدِّمِي	قُدِّمْتِ	تُقَدَّمِينَ
2女双	قَدَّمْتُمَا	تُقَدِّمَانِ	قَدَّمَا	قُدِّمْتُمَا	تُقَدَّمَانِ
2女複	قَدَّمْتُنَّ	تُقَدِّمْنَ	قَدِّمْنَ	قُدِّمْتُنَّ	تُقَدَّمْنَ
1単	قَدَّمْتُ	أُقَدِّمُ		قُدِّمْتُ	أُقَدَّمُ
1複	قَدَّمْنَا	نُقَدِّمُ		قُدِّمْنَا	نُقَدَّمُ

12 派生形第三形： سَافَرَ 彼は旅行した

人称	完了形	未完了形	命令形	受動態 完了形	受動態 未完了形
3男単	سَافَرَ	يُسَافِرُ			
3男双	سَافَرَا	يُسَافِرَانِ			
3男複	سَافَرُوا	يُسَافِرُونَ			
3女単	سَافَرَتْ	تُسَافِرُ			
3女双	سَافَرَتَا	تُسَافِرَانِ			
3女複	سَافَرْنَ	يُسَافِرْنَ			
2男単	سَافَرْتَ	تُسَافِرُ	سَافِرْ		
2男双	سَافَرْتُمَا	تُسَافِرَانِ	سَافِرَا		
2男複	سَافَرْتُمْ	تُسَافِرُونَ	سَافِرُوا		
2女単	سَافَرْتِ	تُسَافِرِينَ	سَافِرِي		
2女双	سَافَرْتُمَا	تُسَافِرَانِ	سَافِرَا		
2女複	سَافَرْتُنَّ	تُسَافِرْنَ	سَافِرْنَ		
1単	سَافَرْتُ	أَسَافِرُ			
1複	سَافَرْنَا	نُسَافِرُ			

13 派生形第Ⅳ形： أَخْبَرَ 彼は知らせた

人称	完了形	未完了形	命令形	受動態 完了形	受動態 未完了形
3男単	أَخْبَرَ	يُخْبِرُ		أُخْبِرَ	يُخْبَرُ
3男双	أَخْبَرَا	يُخْبِرَانِ		أُخْبِرَا	يُخْبِرَانِ
3男複	أَخْبَرُوا	يُخْبِرُونَ		أُخْبِرُوا	يُخْبِرُونَ
3女単	أَخْبَرَتْ	تُخْبِرُ		أُخْبِرَتْ	تُخْبَرُ
3女双	أَخْبَرَتَا	تُخْبِرَانِ		أُخْبِرَتَا	تُخْبِرَانِ
3女複	أَخْبَرْنَ	يُخْبِرْنَ		أُخْبِرْنَ	يُخْبِرْنَ
2男単	أَخْبَرْتَ	تُخْبِرُ	أَخْبِرْ	أُخْبِرْتَ	تُخْبَرُ
2男双	أَخْبَرْتُمَا	تُخْبِرَانِ	أَخْبِرَا	أُخْبِرْتُمَا	تُخْبِرَانِ
2男複	أَخْبَرْتُمْ	تُخْبِرُونَ	أَخْبِرُوا	أُخْبِرْتُمْ	تُخْبِرُونَ
2女単	أَخْبَرْتِ	تُخْبِرِينَ	أَخْبِرِي	أُخْبِرْتِ	تُخْبَرِينَ
2女双	أَخْبَرْتُمَا	تُخْبِرَانِ	أَخْبِرَا	أُخْبِرْتُمَا	تُخْبِرَانِ
2女複	أَخْبَرْتُنَّ	تُخْبِرْنَ	أَخْبِرْنَ	أُخْبِرْتُنَّ	تُخْبِرْنَ
1単	أَخْبَرْتُ	أُخْبِرُ		أُخْبِرْتُ	أُخْبَرُ
1複	أَخْبَرْنَا	نُخْبِرُ		أُخْبِرْنَا	نُخْبَرُ

14 派生形第Ⅴ形： تَعَلَّمَ 彼は学んだ

人称	完了形	未完了形	命令形	受動態 完了形	受動態 未完了形
3男単	تَعَلَّمَ	يَتَعَلَّمُ			
3男双	تَعَلَّمَا	يَتَعَلَّمَانِ			
3男複	تَعَلَّمُوا	يَتَعَلَّمُونَ			
3女単	تَعَلَّمَتْ	تَتَعَلَّمُ			
3女双	تَعَلَّمَتَا	تَتَعَلَّمَانِ			
3女複	تَعَلَّمْنَ	يَتَعَلَّمْنَ			
2男単	تَعَلَّمْتَ	تَتَعَلَّمُ	تَعَلَّمْ		
2男双	تَعَلَّمْتُمَا	تَتَعَلَّمَانِ	تَعَلَّمَا		
2男複	تَعَلَّمْتُمْ	تَتَعَلَّمُونَ	تَعَلَّمُوا		
2女単	تَعَلَّمْتِ	تَتَعَلَّمِينَ	تَعَلَّمِي		
2女双	تَعَلَّمْتُمَا	تَتَعَلَّمَانِ	تَعَلَّمَا		
2女複	تَعَلَّمْنَّ	تَتَعَلَّمْنَ	تَعَلَّمْنَ		
1単	تَعَلَّمْتُ	أَتَعَلَّمُ			
1複	تَعَلَّمْنَا	نَتَعَلَّمُ			

15 派生形第Ⅴ形： تَعَاوَنَ 彼は協力した

人称	完了形	未完了形	命令形	受動態 完了形	受動態 未完了形
3男単	تَعَاوَنَ	يَتَعَاوَنُ			
3男双	تَعَاوَنَا	يَتَعَاوَنَانِ			
3男複	تَعَاوَنُوا	يَتَعَاوَنُونَ			
3女単	تَعَاوَنْتِ	تَتَعَاوَنُ			
3女双	تَعَاوَنْتَا	تَتَعَاوَنَانِ			
3女複	تَعَاوَنْتُمْ	يَتَعَاوَنْنَ			
2男単	تَعَاوَنْتَ	تَتَعَاوَنُ	تَعَاوَنُ		
2男双	تَعَاوَنْتُمَا	تَتَعَاوَنَانِ	تَعَاوَنَا		
2男複	تَعَاوَنْتُمْ	تَتَعَاوَنُونَ	تَعَاوَنُوا		
2女単	تَعَاوَنْتِ	تَتَعَاوَنِينَ	تَعَاوَنِي		
2女双	تَعَاوَنْتُمَا	تَتَعَاوَنَانِ	تَعَاوَنَا		
2女複	تَعَاوَنْتُنَّ	تَتَعَاوَنْنَ	تَعَاوَنَّا		
1単	تَعَاوَنْتُ	أَتَعَاوَنُ			
1複	تَعَاوَنَّا	نَتَعَاوَنُ			

16 派生形第Ⅶ形： **انْصَرَفَ** 彼は立ち去った

人称	完了形	未完了形	命令形	受動態 完了形	受動態 未完了形
3男単	انْصَرَفَ	يَنْصَرِفُ			
3男双	انْصَرَفَا	يَنْصَرِفَانِ			
3男複	انْصَرَفُوا	يَنْصَرِفُونَ			
3女単	انْصَرَفَتْ	تَنْصَرِفُ			
3女双	انْصَرَفَتَا	تَنْصَرِفَانِ			
3女複	انْصَرَفْنَ	يَنْصَرِفْنَ			
2男単	انْصَرَفْتَ	تَنْصَرِفُ	انْصَرِفْ		
2男双	انْصَرَفْتُمَا	تَنْصَرِفَانِ	انْصَرِفَا		
2男複	انْصَرَفْتُمْ	تَنْصَرِفُونَ	انْصَرِفُوا		
2女単	انْصَرَفْتِ	تَنْصَرِفِينَ	انْصَرِفِي		
2女双	انْصَرَفْتُمَا	تَنْصَرِفَانِ	انْصَرِفَا		
2女複	انْصَرَفْنَ	تَنْصَرِفْنَ	انْصَرِفْنَ		
1単	انْصَرَفْتُ	أَنْصَرِفُ			
1複	انْصَرَفْنَا	نَنْصَرِفُ			

17 派生形第Ⅷ形： اِبْتَسَمَ 彼はほほえんだ

人称	完了形	未完了形	命令形	受動態 完了形	受動態 未完了形
3男単	اِبْتَسَمَ	يَبْتَسِمُ			
3男双	اِبْتَسَمَا	يَبْتَسِمَانِ			
3男複	اِبْتَسَمُوا	يَبْتَسِمُونَ			
3女単	اِبْتَسَمَتْ	تَبْتَسِمُ			
3女双	اِبْتَسَمَتَا	تَبْتَسِمَانِ			
3女複	اِبْتَسَمْنَ	يَتَبَسَّمْنَ			
2男単	اِبْتَسَمْتَ	تَبْتَسِمُ	اِبْتَسِمْ		
2男双	اِبْتَسَمْتُمَا	تَبْتَسِمَانِ	اِبْتَسِمَا		
2男複	اِبْتَسَمْتُمْ	تَبْتَسِمُونَ	اِبْتَسِمُوا		
2女単	اِبْتَسَمْتِ	تَبْتَسِمِينَ	اِبْتَسِمِي		
2女双	اِبْتَسَمْتُمَا	تَبْتَسِمَانِ	اِبْتَسِمَا		
2女複	اِبْتَسَمْتُنَّ	تَبْتَسِمْنَ	اِبْتَسِمْنَ		
1単	اِبْتَسَمْتُ	اَبْتَسِمُ			
1複	اِبْتَسَمْنَا	نَبْتَسِمُ			

18 派生形第Ⅸ形： اِحْمَرَّ 彼は赤くなった

人称	完了形	未完了形	命令形	受動態 完了形	受動態 未完了形
3男単	اِحْمَرَّ	يَحْمَرُّ			
3男双	اِحْمَرَّا	يَحْمَرَانِ			
3男複	اِحْمَرُوا	يَحْمَرُونَ			
3女単	اِحْمَرَّتْ	تَحْمَرُّ			
3女双	اِحْمَرَّتَا	تَحْمَرَانِ			
3女複	اِحْمَرَرْنَ	يَحْمَرْنَ			
2男単	اِحْمَرَرْتَ	تَحْمَرُّ			
2男双	اِحْمَرَرْتُمَا	تَحْمَرَانِ			
2男複	اِحْمَرَرْتُمْ	تَحْمَرُونَ			
2女単	اِحْمَرَرْتِ	تَحْمَرِينَ			
2女双	اِحْمَرَرْتُمَا	تَحْمَرَانِ			
2女複	اِحْمَرَرْتُنَّ	تَحْمَرْنَ			
1単	اِحْمَرَرْتُ	أَحْمَرُّ			
1複	اِحْمَرَرْنَا	نَحْمَرُّ			

19 派生形第X形： اِسْتَعْمَلَ 彼は使った

人称	完了形	未完了形	命令形	受動態 完了形	受動態 未完了形
3男単	اِسْتَعْمَلَ	يَسْتَعْمِلُ		اُسْتُعْمِلَ	يُسْتَعْمَلُ
3男双	اِسْتَعْمَلَا	يَسْتَعْمِلَانِ		اُسْتُعْمِلَا	يُسْتَعْمِلَانِ
3男複	اِسْتَعْمَلُوا	يَسْتَعْمِلُونَ		اُسْتُعْمِلُوا	يُسْتَعْمِلُونَ
3女単	اِسْتَعْمَلَتْ	تَسْتَعْمِلُ		اُسْتُعْمِلَتْ	تُسْتَعْمَلُ
3女双	اِسْتَعْمَلَتَا	تَسْتَعْمِلَانِ		اُسْتُعْمِلَتَا	تُسْتَعْمِلَانِ
3女複	اِسْتَعْمَلْنَ	يَسْتَعْمِلْنَ		اُسْتُعْمِلْنَ	يُسْتَعْمِلْنَ
2男単	اِسْتَعْمَلْتَ	تَسْتَعْمِلُ	اِسْتَعْمِلْ	اُسْتُعْمِلْتَ	تُسْتَعْمَلُ
2男双	اِسْتَعْمَلْتُمَا	تَسْتَعْمِلَانِ	اِسْتَعْمِلَا	اُسْتُعْمِلْتُمَا	تُسْتَعْمِلَانِ
2男複	اِسْتَعْمَلْتُمْ	تَسْتَعْمِلُونَ	اِسْتَعْمِلُوا	اُسْتُعْمِلْتُمْ	تُسْتَعْمِلُونَ
2女単	اِسْتَعْمَلْتِ	تَسْتَعْمِلِينَ	اِسْتَعْمِلِي	اُسْتُعْمِلْتِ	تُسْتَعْمِلِينَ
2女双	اِسْتَعْمَلْتُمَا	تَسْتَعْمِلَانِ	اِسْتَعْمِلَا	اُسْتُعْمِلْتُمَا	تُسْتَعْمِلَانِ
2女複	اِسْتَعْمَلْتُنَّ	تَسْتَعْمِلْنَ	اِسْتَعْمِلْنَ	اُسْتُعْمِلْتُنَّ	تُسْتَعْمِلْنَ
1単	اِسْتَعْمَلْتُ	اَسْتَعْمِلُ		اُسْتُعْمِلْتُ	اُسْتَعْمَلُ
1複	اِسْتَعْمَلْنَا	نَسْتَعْمِلُ		اُسْتُعْمِلْنَا	نُسْتَعْمَلُ

20 4 語根動詞： تَرْجَمَ 彼は翻訳した

人称	完了形	未完了形	命令形	受動態 完了形	受動態 未完了形
3男単	تَرْجَمَ	يُتَرْجَمُ		تُرْجِمَ	يُتَرْجَمُ
3男双	تَرْجَمَا	يُتَرْجِمَانِ			
3男複	تَرْجَمُوا	يُتَرْجِمُونَ			
3女単	تَرْجَمَتْ	تُتَرْجَمُ		تُرْجِمَتْ	تُتَرْجَمُ
3女双	تَرْجَمَتَا	تُتَرْجِمَانِ			
3女複	تَرْجَمْنَ	يُتَرْجِمْنَ			
2男単	تَرْجَمْتَ	تُتَرْجِمُ	تَرْجِمْ		
2男双	تَرْجَمْتُمَا	تُتَرْجِمَانِ	تَرْجِمَا		
2男複	تَرْجَمْتُمْ	تُتَرْجِمُونَ	تَرْجِمُوا		
2女単	تَرْجَمْتِ	تُتَرْجِمِينَ	تَرْجِمِي		
2女双	تَرْجَمْتُمَا	تُتَرْجِمَانِ	تَرْجِمَا		
2女複	تَرْجَمْتُنَّ	تُتَرْجِمْنَ	تَرْجِمْنَ		
1単	تَرْجَمْتُ	أُتَرْجَمُ			
1複	تَرْجَمْنَا	نُتَرْجَمُ			

日本語—アラビア語索引

【あ】

愛 愛 ^{حُب} 圓, ^{مَحَبَّة} 因愛する ^{أَحَبَّ}(…の)間 ^{أَثْنَاءَ} …(…に)合う ^{وَأَقَفَ} …… ^{نَاسَبَ}会う, 遭う ^{رَأَى}, ^{قَابَلَ}青い ^{أَزْرَقُ}赤い ^{أَحْمَرُ}上がる ^{ارْتَفَعَ}明るい ^{فَاتِحٌ}, ^{مُضِيٌّ}秋 ^{خَرِيفٌ} 圓明らか ^{وَاضِعٌ}開く ^{فَتَحَ}空ける ^{فَرَّغَ}あげる ^{أَعْطَى}上げる ^{رَفَعَ}挙げる ^{أَوْرَدَ}揚げる ^{فَلَّى}朝 ^{صَبَاحٌ} 圓浅い ^{صَحْلٌ}足 ^{قَدَمٌ} 因脚 ^{رِجْلٌ} 因味 ^{طَعْمٌ}, ^{ذَوْقٌ} 圓明日 ^{غَدٌ} 圓, (副詞として) ^{غَدًا}汗 ^{عَرَقٌ} 圓遊ぶ ^{لَعِبَ}与える ^{أَعْطَى}温か, 暖か ^{دَافِيٌّ}頭 ^{رَأْسٌ} 圓新しい ^{جَدِيدٌ}当たる ^{أَصَابَ}熱い ^{سَاخِنٌ}暑い ^{حَارٌ}集まる ^{تَجَمَّعَ}, ^{اجْتَمَعَ}集める ^{جَمَعَ}当てる ^{أَصَابَ}充てる ^{خَصَّصَ}(…の)後 ^{بَعْدَ}あなた ^{أَنْتَ} (男), ^{أَنْتِ} (女)兄 ^{أَخٌ} ^{كَبِيرٌ} 圓姉 ^{أَخْتٌ} ^{كَبِيرَةٌ} 因あの ^{ذَلِكَ} (男性名詞用),^{تِلْكَ} (女性名詞用)甘い ^{حُلُوٌ}余り ^{فَانِضْ}, ^{زَانِدٌ} 圓雨 ^{مَطَرٌ} 圓アメリカ ^{أَمْرِيكَا} 因アラビア語 ^{اللُّغَةُ الْعَرَبِيَّةُ}アラブ人 ^{عَرَبِيٌّ} 圓,(複数) ^{عَرَبٌ}アラブの ^{عَرَبِيٌّ}表わす ^{عَبَّرَ} [أَعْرَبَ] عن…現わす ^{أَبْدَى}, ^{أَظْهَرَ}現われる ^{بَدَأَ}, ^{ظَهَرَ}ある ^{مَوْجُودٌ}, ^{يُوجَدُ} (圓用)^{مَوْجُودَةٌ}, ^{تُوجَدُ} (因用)歩く ^{مَشَى}あれ ^{ذَلِكَ} (男性名詞用),

مُخْتَلَفٌ (女性名詞用) 色々な ... تِلْكَ

【え】

絵 رَسْمٌ, 図 صُورَةٌ

英語 اَللُّغَةُ اَلْاِنْجِلِيزِيَّةُ

偉い مُحْتَرَمٌ, عَظِيمٌ

選ぶ اِنتَخَبَ, اِخْتَارَ

得る نَالَ, حَصَلَ عَلَى

【い】

いい طَيِّبٌ, حَسَنٌ

言う قَالَ

家 مَنَزَلٌ ㊦, بَيْتٌ

㊦ دَارٌ

息 نَفْسٌ ㊦

生きる حَيَّيَ, عَاشَ

行く دَهَبَ

いくつ كَمْ

いくらか بَعْضٌ

以上 أَكْثَرُ مِنْ ...

忙しい مَشْغُولٌ

痛み وَجَعٌ, أَلَمٌ ㊦

一 وَاحِدٌ

いつ مَتَى

今 الْآنَ

妹 أُخْتُ صَغِيرَةٌ ㊦

以来 مِنْذُ

居る مَوْجُودٌ

入れる ادْخَلَ

色 لَوْنٌ ㊦

【う】

(...の)上に ... عَلَى

... فَوْقَ

動く تَحَرَّكَ

失う أَضَاعَ

(...の)後ろに ... وَرَاءَ

... خَلْفَ

薄い رَفِيقٌ

歌う غَنَى

疑う شَكَّ

(...の)内に دَاخَلَ

打つ ضَرَبَ

美しい جَمِيلٌ

腕 ذِرَاعٌ ㊦

うまく جَيِّدًا

生まれる وُلِدَ

海 بَحْرٌ ㊦

裏 ظَهَرَ ㊦

売る بَاعَ

嬉しい فَرِحَ, مَسْرُورٌ

運動 عَمَلِيَّةٌ, حَرَكَةٌ ㊦

【お】

おいしい لَذِيذٌ

多い كَثِيرٌ

大きい كَبِيرٌ

起きる نَهَضَ مِنَ النَّوْمِ

استَيْقَظَ

置く وَضَعَ

送る بَعَثَ, أَرْسَلَ

遅れる, 後れる تَأَخَّرَ

教える عَلَّمَ

押す دَفَعَ

遅い مُتَأَخِّرٌ

襲う هَاجَمَ, هَجَمَ عَلَى

落ちる وَقَعَ, سَقَطَ

弟 أَخٌ صَغِيرٌ ㊦

男 رَجُلٌ ㊦

落とす اسْقَطَ

驚く عَجِبَ، دِهَشَ

(...と)同じ نَفْسُ... نفس

覚える تَذَكَّرَ

重い ثَقِيلٌ

思う فَكَّرَ فِي...، ظَنَّ

面白い مُبِيرٌ لِلْإِهْتِمَامِ

泳ぐ سَبَحَ

下りる，降りる نَزَلَ

終わる انْتَهَى

女 امْرَأَةٌ 囀

【か】

外国 الْبِلْدَانُ الْأَجْنِبِيَّةُ

買う اشْتَرَى

返す رَدَّ، رَجَعَ، رَدَّ

帰る عَادَ، رَجَعَ

顔 وَجْهٌ 囀

(...に)掛かる，架かる

... تَعَلَّقَ بِ...

書く كَتَبَ

描く رَسَمَ

掛ける，架ける عَلَّقَ

貸す أَقْرَضَ (金を) 【き】

風 رِيحٌ 囀

家族 أُسْرَةٌ، عَائِلَةٌ 囀，

أَهْلٌ 囀

固い，硬い قَاسٍ

学校 مَدْرَسَةٌ 囀

悲しい حَزِينٌ

金，お金 مَالٌ 囀， نَقُودٌ،

فُلُوسٌ 囀

彼女は هِيَ

...から ... مِنْ

体 جِسْمٌ 囀

借りる اسْتَعَارَ (金を)

اِقْتَرَضَ

軽い خَفِيفٌ

彼は هُوَ

彼らは هُمْ

川，河 نَهْرٌ 囀

かわいい مَحْبُوبٌ، لَطِيفٌ

変わる تَغَيَّرَ

(...を)考える... فَكَّرَ فِي...

関係 عِلَاقَةٌ 囀

(...を)感じる... شَعَرَ بِ... 雲

木 شَجَرَةٌ 囀

黄色の أَصْفَرٌ

聞く سَمِعَ

聴く اسْتَمَعَ إِلَى

北 شِمَالٌ 囀

昨日 أَمْسٌ 囀， (副詞と

أَمْسٍ して)

希望 أَمَلٌ 囀

決める قَرَّرَ

今日 الْيَوْمَ 囀， (副詞

として) الْيَوْمَ

兄弟 أَخٌ 囀

着る اِرْتَدَى، لَبَسَ

切る قَطَعَ

きれいな نَظِيفٌ، جَمِيلٌ

【く】

空気 هَوَاءٌ 囀

草 عُشْبٌ 囀

口 فَمٌ 囀

国 بَلَدٌ، بِلَادٌ 囀

雲 غَيْمٌ، سَحَابٌ 囀

暗い **دَاكِنٌ**, **مُظْلِمٌ**
暮らす **عَاشَ**
来る **أَتَى**, **حَضَرَ**, **جَاءَ**
苦しい **مُرْهِقٌ**, **مُؤْلِمٌ**
車 **سَيَّارَةٌ** 因
黒い **أَسْوَدٌ**

【け】

経済 **اِقْتِصَادٌ** 因
警察 **شُرْطَةٌ** 因
警察官 **شُرْطِيٌّ** 因
決して **أَبْدَأَ**
元気な **بِخَيْرٍ**
健康 **صِحَّةٌ** 因

【こ】

濃い **غَامِقٌ**
声 **صَوْتُ** 因
国民 **شَعْبٌ** 因
ここ **هُنَا**
午後 **بَعْدَ الظُّهْرِ**
心 **قَلْبٌ** 因
午前 **قَبْلَ الظُّهْرِ**

答える **أَجَابَ**
言葉 **قَوْلٌ**, **كَلَامٌ** 因
子供 **وَلَدٌ**, **طِفْلٌ** 因
この **هَذَا** (男性名詞用),
هَذِهِ (女性名詞用)
これは = この.
これから **الآن فصاعداً**

【さ】

...さえ... **حَتَّى**
魚 **سَمَكَةٌ**, **سَمَكٌ** 因
因 (一匹)
下がる **انْخَفَضَ**
先(先端) **طَرَفٌ** 因
させる **جَعَلَ**
...様 **السَّيِّدُ...** (Mr.),
السَّيِّدَةُ... (Mrs.),
الآنسة... (Miss)
寒い **(الْجَوُّ) بَارِدٌ**
【し】
しかし **وَلَكِنْ**, **وَلَكِنَّ**
時間 **وَقْتُ** 因

試験 **امْتِحَانٌ** 因
仕事 **شُغْلٌ**, **عَمَلٌ** 因
(...の)下に **تَحْتَ**
死ぬ **مَاتَ**
しばらく **مِنَ الزَّمَنِ**
自分 **نَفْسٌ** 因
示す **دَلَّ عَلَى** ...

閉める **أَغْلَقَ**, **أَغْلَقَ**
締める **شَدَّ**
写真 **صُورَةٌ فُوتُوغَرَفِيَّةٌ** 因
週 **أُسْبُوعٌ** 因
十分 **كَفَايَةٌ** 因
重要な **مُهِّمٌ**
出席する **حَضَرَ**
出席している **حَاضِرٌ**
出発 **مُعَادَرَةٌ** 因
種類 **نَوْعٌ** 因
正直な **صَادِقٌ**
上手な **مَاهِرٌ**
食事 **وَجِبَةٌ** 因
知る **عَرَفَ**, **عَلِمَ**
白い **أَبْيَضٌ**
信じる... **اعْتَقَدَ**, **أَمَّنَ بِ...**

親切な ^{لَطِيفٌ}

心配する... ^{خَافَ عَلَى}

... ^{فَلَنَ عَلَى}

新聞 ^{صَحِيفَةٌ}, ^{جَرِيدَةٌ} 因

【す】

好き ^{أَحَبُّ}

(時間が)過ぎる ^{قَضَى}

^{مَضَى}

すぐに ^{فَوْرًا}, ^{حَالًا}

少ない ^{قَلِيلٌ}

少し ^{قَلِيلًا}

進む ^{تَقَدَّمَ}

すべて ^{كُلُّ} 圓

住む ^{سَكَنَ}

する ^{فَعَلَ}

座る ^{جَلَسَ}

【せ】

生活 ^{مَعِيشَةٌ} 因

生徒 ^{تَلِمِيذٌ} 圓

世界 ^{دُنْيَا}, ^{عَالَمٌ} 圓

因, (この世) ^{الدُّنْيَا} 因

狭い ^{ضَيِّقٌ}

千 ^{أَلْفٌ} 圓

先生 ^{مُعَلِّمٌ}, ^{مُدْرَسٌ} 圓

全部 ^{كُلُّ}, ^{جَمِيعٌ} 圓

【そ】

そこ ^{هُنَاكَ}

そして ^{وَ}

(...の)外に ^{خَارِجٌ} ...

その ^{تِلْكَ}, ^{ذَلِكَ}

側(そば) ^{جَانِبٌ} 圓

空 ^{سَمَاءٌ} 因

それ ^{هُوَ} (男性名詞用),

^{هِيَ} (女性名詞用)

【た】

大切な ^{عَزِيزٌ}, ^{مُهِّمٌ}

大体 ^{تَقْرِيبًا}

大てい ^{فِي الْعَالِبِ} ,

^{فِي أَغْلَبِ الْأَحْيَانِ}

だいお ^{إِلَى حَدٍّ بَعِيدٍ}

大変 ^{كَثِيرًا}

太陽 ^{شَمْسٌ} 因

高い ^{عَالٍ}, ^{مُرْتَفِعٌ} ,

(値段が) ^{عَالٍ}

だから ^{لِذَلِكَ}

たくさん ^{كَثِيرٌ}

...だけ ^{فَقَطْ}

確かな ^{مُوكَّدٌ}

確かめる ^{تَأَكَّدَ عَلَى}, ^{أَكَّدَ}

出す ^{أَخْرَجَ}

助ける ^{سَاعَدَ} (援助),

^{أَنْقَذَ} (救助)

訪ねる ^{زَارَ}

尋ねる ^{سَأَلَ}

正しい ^{صَحِيحٌ}, ^{عَادِلٌ}

立つ ^{قَامَ}

立てる ^{أَقَامَ}

楽しい ^{مُمْتَعٌ}

たぶん ^{رُبَّمَا}

食べる ^{أَكَلَ}

(...の)ために ^{لِ} ...

誰 ^{مَنْ}

誰か ^{أَيُّ وَاحِدٍ}

誰でも ^{كُلُّ وَاحِدٍ}

【ち】

小さい, 小さな صَغِيرٌ

近い قَرِيبٌ

(…と) 違う مُخْتَلِفٌ (عن…)

力 قُوَّةٌ

父 وَالِدٌ, أَبٌ

注意 اِنْتِبَاهٌ

ちょうど بِالضَّبْطِ

ちょっと بِقَلِيلٍ

【つ】

(…に) ついて عَنْ…

… حولَ

使う اِسْتَعْمَلَ, اِسْتَعْمَلَ

疲れた تَعَبَانُ

疲れる تَعِبَ

月 قَمَرٌ

着く وَصَلَ

付く اِلْتَصَقَ (ب…)

作る, 造る صَنَعَ

付ける أَصَافَ (追加),

(貼付), رَكَّبَ (搭載)

冷たい بَارِدٌ

強い قَوِيٌّ

【て】

手 يَدٌ

手紙 رِسَالَةٌ, خِطَابٌ

(…することが) できる

, قَدَرَ أَنْ …

… اِسْتَطَاعَ أَنْ …

出る خَرَجَ

天気 جَوٌّ

電話 تَلِفُونٌ, هَاتِفٌ

【と】

どう كَيْفَ

どうぞ تَفَضَّلْ

動物 حَيَوَانٌ

遠い بَعِيدٌ

(…のそばを) 通る مَرَّ (ب…)

時 جِينٌ, وَفْتُ

時々 أَحْيَانًا

時計 سَاعَةٌ

どこ أَيْنَ

所 مَكَانٌ

年 عَامٌ, سَنَةٌ

突然 فَجْأَةً

隣 جَوَارٌ

隣の人 جَارٌ

どの (…) أَيْ مِنْ …

どのくらい كَمْ (数量),

(程度) إِلَى أَيْ حَدٌ

飛ぶ طَارَ

跳ぶ قَفَزَ

止まる تَوَقَّفَ

泊まる نَزَلَ

止める أَوْقَفَ

共に سَوِيًّا, مَعًا

鳥 طَائِرٌ

取る أَخَذَ

捕る اِصْطَادَ, صَادَ

採る جَنَى

執る تَوَلَّى (اَلْحُكْمَ)

どれ أَيْ

どれも كُلُّ وَاحِدٍ

どんな أَيْ نَوْعٍ

【な】

…ない لَيْسَ

中に فِي

長い طَوِيلٌ

泣く بَكَى

鳴く صَاحَ

投げる رَمَى

なぜ لِمَاذَا

夏 صَيْفٌ 男

何 مَا (名詞文), مَاذَا

(動詞文)

名前 اِسْمٌ 男

…なら …, إِذَا, …, إِنْ, …

… לוּ

習う تَعَلَّمَ

…になる صَارَ, أَصْبَحَ (...に)

何でも أَيُّ شَيْءٍ

何と مَا

【に】

…に …, إِلَى, …, لِ

西 غَرْبٌ 男

日本 اَلْيَابَانُ 因

日本人 يَابَانِيٌّ 男

日本の يَابَانِيٌّ

【ね】

願う تَمَنَّى

熱 حَرَارَةٌ 因

眠る نَامَ

【の】

乗せる رَكَّبَ

望む أَمَلَ

…の …, بِمَا أَنَّ, …, حَيْثُ أَنَّ, …

…のに …, رَغْمَ أَنَّ, …

…に …, بِالرَّغْمِ مِنْ أَنَّ, …

上る طَلَعَ, صَعِدَ

登る تَسَلَّقَ

昇る أَشْرَقَ

飲む شَرِبَ

乗る رَكَبَ

【は】

はい نَعَمْ

入る دَخَلَ

…ばかり فَقَطْ

運ぶ حَمَلَ, نَقَلَ

始まる بَدَأَ, اِبْتَدَأَ

始める بَدَأَ

走る رَكَضَ, جَرَى

バス حَافِلَةٌ, بَاصٌ 男 因

働く عَمَلَ

鼻 أَنْفٌ 男

花 زَهْرَةٌ 因

話 كَلَامٌ, حَدِيثٌ 男

話す تَحَدَّثَ, تَكَلَّمَ

母 وَالِدَةٌ, أُمٌ 因

早い بَاكِرٌ, مُبَكَّرٌ

速い سَرِيعٌ

払う دَفَعَ

春 رَبِيعٌ 男

晴れた صَحُوَ

番(順番) دَوْرٌ 男

晩 مَسَاءٌ 男

パン رَغِيفٌ, خُبْزٌ 男

反対 عَكْسٌ (...)

…に反対する (...に)

…عارضَ

【ひ】

火 نَار 囀

日 يَوْم 囀

東 شَرْق 囀

光ر لَمَعَ

引く سَحَبَ

低い مُنْخَفَضٌ

非常に لِّلْغَايَةِ, جِدًّا

左 يَسَارٌ 囀

必要な ضَرُورِيٌّ, لَازِمٌ

人 إِنْسَانٌ 囀

一つ وَاحِدٌ 囀

百 مِائَةٌ 囀

病氣 مَرَضٌ 囀

病氣の مَرِيضٌ

開く فَتَحَ

昼 نَهَارٌ 囀

広い عَرِيزٌ, وَاسِعٌ

【ふ】

深い عَمِيقٌ

ふつう عَادَةٌ

ふつうの عَادِيٌّ

太っている بَدِينٌ, سَمِينٌ

船 سَفِينَةٌ 囀

降る نَزَلَ, هَطَلَ

振る هَزَّ

古い قَدِيمٌ

【へ】

...へ ...إِلَى, ...نَحْوَ

平気な مُرْتَاحٌ أَلْبَالِ

別の آخَرُ

部屋 حُجْرَةٌ, غُرْفَةٌ 囀

勉強 دِرَاسَةٌ 囀

返事 رَدٌّ, إِيْجَابَةٌ 囀

【ほ】

方角 اِتِّجَاهٌ, جِهَةٌ 囀

帽子 قُبْعَةٌ 囀

方法 طَرِيقَةٌ 囀

(...の)他 غَيْرٌ ... 囀

星 كَوْكَبٌ, نَجْمٌ 囀

欲しい رَغِبَ فِي, أَرَادَ

細い رَقِيقٌ

ほとんど (....) أَغْلَبُ,

أَكْثَرُ, مُعْظَمٌ

本 كِتَابٌ 囀

本当の حَقِيقِيٌّ

【ま】

(...の)前に قَبْلَ (時間),

أَمَامَ (空間)

負ける اِنْهَزَمَ

貧しい فَقِيرٌ

また كَذَلِكَ, أَيْضًا

まだ مَا زَالَ, بَعْدُ

または أَوْ, أَمْ

町 مَدِينَةٌ 囀

街 شَارِعٌ 囀

待つ اِنْتَظَرَ

全く مَطْلَقًا, بِأَلَا طَلَاقٍ

أَبَدًا

...まで حَتَّى

学ぶ تَعَلَّمَ, دَرَسَ

【み】

見える بَدَأَ

右 يَمِينٌ 囀

短い ^{قَصِيرٌ}水 ^{مَاءٌ} 團道 ^{طَرِيقٌ} 團 因見つける ^{عَثَرَ عَلَى}, ^{وَجَدَ} 問題 ^{مَسْأَلَةٌ}, ^{مُشْكِلَةٌ}みな ^{كُلٌّ}, ^{جَمِيعٌ} 團 ^{قَضِيَّةٌ} 因南 ^{جَنُوبٌ} 團耳 ^{أُذُنٌ} 因見る ^{رَأَى}, ^{نَظَرَ إِلَى}診る ^{كَشَفَ عَلَى}

【む,め】

難しい ^{صَعَبٌ}目 ^{عَيْنٌ} 因

【も】

…も ^{كَذَلِكَ}, ^{أَيْضًا}もし ^{لَوْ}, ^{إِنْ}, ^{إِذَا}持つ ^{مَلَكَ}物 ^{شَيْءٌ} 團貰う ^{أَعْطِيَ}問題 ^{مَسْأَلَةٌ}, ^{مُشْكِلَةٌ}^{قَضِيَّةٌ} 因

【や】

易しい ^{سَهْلٌ}優しい ^{لَطِيفٌ}安い ^{رَخِيسٌ}休み ^{إِجَازَةٌ}, ^{عُطْلَةٌ} 因(休暇), ^{إِسْتِرَاحَةٌ} 因(休息)休む ^{تَغَيَّبَ}, ^{غَابَ} (欠席),^{إِسْتِرَاحَ} (休息)山 ^{جَبَلٌ} 團

【よ】

よい ^{طَيِّبٌ}, ^{حَسَنٌ}呼ぶ ^{نَادَى}, ^{دَعَا}読む, 詠む ^{قَرَأَ}夜 ^{لَيْلَةٌ} 因

【り】

両方 ^{كِلَا} (كِلْتَا)旅行 ^{رَحْلَةٌ}, ^{سَفَرٌ} 團 因

【わ】

分かる ^{فَهِمَ}忘れる ^{نَسِيَ}私 ^{أَنَا}私たち ^{نَحْنُ}笑う ^{ابْتَسَمَ}, ^{ضَحِكَ}割る ^{كَسَرَ}悪い ^{سَيِّئٌ}, ^{رَدِيٌّ}

パスポート初級アラビア語辞典

1997年 1月 20日 印 刷

1997年 2月 10日 発 行

編 者 © ほん だ こう いち
本 田 孝 一
いし ぐろ ただ あき
石 黒 忠 昭

発行者 藤 原 一 晃

組版所 株式会社ロガータ

発行所 101 東京都千代田区神田小川町 3 の 24
電話 03-3291-7811 (営業部), 7822 (編集部)

株式会社白水土社

振替 00190-5-33228

Printed in Japan 松岳社青木製本所

ISBN 4-560-00099-9

㊤ <日本複写権センター委託出版物>

本書の全部または一部を無断で複写複製(コピー)することは、著作権法上での例外を除き、禁じられています。本書からの複写を希望される場合は、日本複写権センター(03-3401-2382)にご連絡ください。



アラブ世界の地図

■：首都 ●：主要都市

